（別冊１－２）

高浜市役所本庁舎整備事業
要求水準　資料リスト

平成２６年８月１１日

高浜市

要求水準　資料リスト

資料番号	資料名	データ形式
Ⅰ．本事業に関する資料		
Ⅰ－１	現庁舎の耐震改修等の事業費内訳	.pdf
Ⅰ－２	諸室構成表	.pdf
Ⅰ－３	既存備品リスト	.pdf
Ⅰ－４	車庫の必要な車の大きさ	.pdf
Ⅰ－５	事業者が設置する什器備品等一覧	.pdf
Ⅰ－６	移設するシステム一覧	.pdf
Ⅰ－７	防災用情報通信機器等の条件	.pdf
Ⅰ－８	電話交換設備の現状設備について	.pdf
Ⅰ－９	宿日直業務仕様書	.pdf
Ⅰ－１０	議会映像音響設備一覧	.pdf
Ⅱ．現市庁舎等に関する資料		
Ⅱ－１	高浜市庁舎竣工図建築	.pdf
Ⅱ－２	高浜市庁舎竣工図電気衛生空調昇降機	.pdf
Ⅱ－３	高浜市庁舎新築工事地質調査	.pdf
Ⅱ－４	三高駅西地区再開発ビル建築工事竣工図	.pdf
Ⅱ－５	いきいき広場拡張工事竣工図	.pdf

＊現市庁舎の敷地測量図は、測量実施後に改めて示す。

資料Ｉ－1　現庁舎の耐震改修等の事業費内訳

項目			金額（千円）	備考
施設整備	施設整備費	耐震改修・大規模改修	1,669,379	
		設計費	83,469	
		計	1,752,848	a
	4階情報通信、備品倉庫借上げ、庁外会議室		12,086	b
	階ごとの改修を行うための仮設庁舎		108,000	c
	引越費用		54,986	d
	備品		0	
	システム移設費		0	
	計		1,927,920	（A） a～dの計
	維持管理	建物保守管理業務	11,901	e
		建築設備保守管理業務	8,814	f
		植栽維持管理業務	126	g
		清掃業務	9,190	h
		修繕費	7,855	i
	運営	電話交換業務	4,407	j
		宿日直業務	7,150	k
	保険料		87	l
	光熱水費		13,336	m
	1年間の計		62,866	e～mの計
	20年間の計		1,257,320	（B）
解体処分費			138,670	（C）
20年間の合計			3,323,910	（A）+（B）+（C）

資料Ⅰ－2　諸室構成表

・参考面積はおおよその目安となります。

・参考面積のない諸室は適宜設定してください。

・現市庁舎敷地を活用する場合は、新庁舎といきいき広場で機能を確保してください。

（1）現市庁舎に配置する部局等

部局名	グループ名	現状面積（㎡）	参考面積（㎡）	職員数	必要機能・仕様	OAフロア	LAN	防音・遮音	移動間仕切り	電話	テレビ	冷暖房	給水設備	給湯設備	洗面台	備　考
市長室 副市長室	市長室 （個室を含む）	63	60	1	・市長応接室と内扉を介してアクセスできるようにすること。書棚・ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ	○	○			○	○	○				
	市長応接室 （前室を含む）	91	85		・市長室に隣接。ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ。	○	○			○	○	○				応接12名
	副市長室	35	35	1	・書棚	○	○			○	○	○				
	計	189	180	2												
企画部 （部長1）	人事グループ	80	60	7	・市長室、副市長室に隣接して配置する。 ・窓口にはカウンターを設置 ・給湯室を隣接	○	○			○		○				
	総合政策グループ	46	60	9	・窓口にはカウンターを設置	○	○			○		○				
	計	126	120	17												
総務部 （部長1）	行政グループ	56	50	8	・基幹系システム端末設置1台 ・窓口にはカウンターを設置	○	○			○		○				
	財務グループ	46	50	7	・窓口にはカウンターを設置	○	○			○		○				
	計	102	100	16												
市民総合窓口センター （部長1）	市民窓口グループ	218	180	14	・窓口にはカウンターを設置（間仕切り等） ・待合スペースを確保すること（椅子、ベビーベッド等） ・旅券事務窓口及び実務スペース ・総合窓口として証明発行業務等を集約して行う。 ・最も来庁者が多いため動線に配慮すること。 ・記載台、動線に配慮すること。 ・システム端末設置10台（住基ネットシステム、戸籍システム、国保総合システム、ＫＤＢシステム、広域連合総合システム）レセプト点検スペース（戸籍簿等保管庫場所含む）設置	○	○			○		○				臨時職員等14名 直通電話切替
	税務グループ	184	180	18	・窓口にはカウンターを設置（間仕切り等）。 ・電動回転書庫を設置すること。 ・基幹系システム端末設置６台	○	○			○		○				臨時職員等5名
	市民生活グループ	92	90	7	・窓口にはカウンターを設置（間仕切り等）。 ・基幹系システム端末設置1台	○	○			○		○				臨時職員等5名
	計	494	450	40												
こども未来部 （部長1）	こども育成グループ	46	45	8	・窓口にはカウンターを設置 ・基幹系システム端末設置２台 ・キッズスペース設置 ・ベビーベッド設置	○	○			○		○				臨時職員等3名
	文化・スポーツグループ	46	45	6	・窓口にはカウンターを設置	○	○			○		○				
	計	92	90	15												

部局名	グループ名	現状面積（㎡）	参考面積（㎡）	職員数	必要機能・仕様	OAフロア	LAN	防音・遮音	移動間仕切り	電話	テレビ	冷暖房	給水設備	給湯設備	洗面台	備　考
都市政策部（部長1）	都市整備グループ	184	155	10	・窓口にはカウンターを設置。 ・都市計画図情報システムを設置	○	○			○		○				停電時設備使用
	企業支援グループ	46	45	3	・窓口にはカウンターを設置。	○	○			○		○				
	都市防災グループ	46	45	7	・窓口にはカウンターを設置。 ・Ｊアラートほか防災用情報通信機器等を設置するため壁面のある位置が良い。 ・隣接して、災害時の対策本部として使えるスペース（12人）を設置する。平常時は打合せスペースとして利用する。	○	○			○	○	○				直通電話切替 停電時設備使用
	上下水道グループ	138	110	14	・窓口にはカウンターを設置。 ・水道関連システム（水道料金調定システム、配水状況監視システム、設計積算システム、残留塩素測定装置）を設置するための壁面のある位置が良い。	○	○			○		○				臨時職員等5名
	地域産業グループ	46	45	7	・窓口にはカウンターを設置。	○	○			○		○				
	計	460	400	42												
会計管理者	会計グループ	53	50	3	・電子錠などによる高度なセキュリティ確保。 ・窓口はプライバシーに配慮し間仕切り等設置。 ・窓口にはカウンターを設置。 ・耐火金庫を設置するスペースを設けること。 ・指定金融機関を個別スペースとして区切る。	○	○			○		○				市金庫職員2名
教育委員会（教育長1）	学校経営グループ	85	85	7	・教育システム　1台 ・窓口にはカウンターを設置。 ・相談室を含む。	○	○			○		○				
	教育センターグループ	－	－	1		○	○			○		○				学校経営Gと共同
	計	85	85	9												
議会	議会事務局（部長1）	56	50	3	・正副議長室と内扉を介してアクセスできるようにすること。	○	○			○		○				
	正副議長室	56	60		・書棚、ピクチャーレール	○	○			○		○				応接12名
	応接室	36	－													今回設置しない
	委員会室	92	－		・各種委員会等の会議開催 ・多目的活用ゾーンとして会議室に隣接させる。											今回設置しない
	議員控室・執務スペース	84	110		・執務スペースとして10人分の造り付け机を設置すること。	○	○			○		○				議員数 16名
	図書資料室	25	25		・議会関係資料等を備えた図書室。	○	○			○		○				
	書庫・倉庫	78	80		・書類の保管。 ・可動式書庫を設置すること。											
	計	427	325	4												
監査委員	監査委員事務局	46	45	2	・監査委員事務局の執務スペース。 ・監査委員の執務スペース。（パーティションで仕切る。）	○	○			○		○				監査委員2名
小計		2,074	1,845	150	（職員数 男 106＋女 44）※福祉部及び総合政策グループ（電算担当）を除く											

部局名	グループ名	現状面積（㎡）	参考面積（㎡）	職員数	必要機能・仕様	ＯＡフロア	ＬＡＮ	防音・遮音	移動間仕切り	電話	テレビ	冷暖房	給水設備	給湯設備	洗面台	備　考
多目的活用ゾーン	議場（多目的ホール）	277	260		・床は平土間式とする。 ・議員16名と行政37名、傍聴席35席のスペースを確保する。 ・多目的活用ゾーンとして会議室と一体的に利用できるようにする。 ・録音調整室（議会映像音響システム）を含む。 ・国旗、市旗（各71cm×106cm）を設置。 ・壁面にピクチャーレールを設置すること。	○	○			○		○				LANは鍵付き。
	会議室	595	500		・移動間仕切りにより５分割程度を可能とし、様々な大きさで利用ができる。 ・個別スペースとして区切り、かつ２区画に区切れること。 ・スクリーンの設置、プロジェクター等による映写が行えるようにする。 ・音響機器（スピーカー等）を設置すること。 ・壁面にピクチャーレールを設置すること。	○	○	○	○	○	○	○				直通電話切替 停電時設備使用 LANは鍵付き。 災害対策本部設置場所にテレビ設置。
	待合ロビー	－	300		・待合スペースで人が滞留しないよう動線を考慮すること。 ・利用者の目線に配慮し、椅子の向き等を工夫すること。 ・受付番号システム（発券機、電光掲示板）の設置。 ・来庁者のトイレの配置に留意すること。							○				
	情報提供スペース				・市政等に関する情報提供を行う。 ・メインエントランスに近接。 ・壁のないオープンスペースとして計画すること。							○				
	キッズスペース				・来庁者（保護者）及び職員から容易に見えること。							○				
小計		872	1,060													
共用部	書庫・倉庫	471	290		・書類の保管。 ・個別スペースとして区切る。 ・一部書庫には可動式書庫を設置し、耐火機能を要す。											
	電話交換室	36	35		・選定事業者が代表電話の取次、交換を行う。 ・電話交換機器類放送設備を設置する。	○	○			○		○				電話交換手2名
	相談室	42	40		・窓口に隣接して来庁者相談室３室確保すること。 ・車椅子対応			○		○		○				
	印刷室	47	40		・大型電気複写機、印刷機、紙折り機、複写機を設置					○		○				
	サーバー室	79	50		・各種システム（情報系、基幹系、教育、国保総合システム、ＵＰＳ設置） ・停電時でも空調されること。	○	○					○				
	積算室	15	－		・工事の積算・設計を行う。 ・積算システムを設置。											今回設置しない
	更衣室	95	90		・職員用更衣休憩スペース。 ・男女別々の個別スペースとして区切る。 ・必要数の更衣ロッカーを設置できるようにすること。 ・職員通用口に近い場所に設置すること。											
	管理室（コントロール室）	39	30		・選定事業者の維持管理等の総括責任者、業務担当者等が執務する室。		○			○		○				修繕･機器操作1名
	宿日直室	29	20		・宿日直職員が常駐する室 ・閉庁時間における窓口機能。（戸籍等） ・受付窓口を設けること。 ・職員通用口に面して設置すること。		○			○	○	○	○	○	○	宿日直2名 直通電話切替

部局名	グループ名	現状面積（㎡）	参考面積（㎡）	職員数	必要機能・仕様	ＯＡフロア	ＬＡＮ	防音・遮音	移動間仕切り	電話	テレビ	冷暖房	給水設備	給湯設備	洗面台	備　考
	メイン エントランス	1,555			・来庁者等のメインの入口 ・フロア内の各課が見渡せるようにすること。							○				
	職員通用口				・職員通用口として閉庁時間にも利用する。 ・一般の利用者のサブエントランスと兼ねても良い。		○									
	授乳室				・授乳スペース							○	○	○	○	
	ごみ処理室				・屋内及び屋外からもアプローチできるごみ処理室を設置すること。								○			
	喫煙スペース				・来庁者が喫煙を行うスペースを屋外に設置する。。											
	廊下、階段、トイレ、多目的トイレ、給湯室 等				・多目的トイレはオストメイトにも対応								○	○	○	・議場付近に記者スペース３か所設置
	機械室															
小計		2,408	595													

合計	5,354	3,500	

※いきいき広場の諸室構成表は８月２０日の説明会にて公表予定

資料Ｉ－３ 既存備品リスト

	机	机	机	机	椅子	椅子	椅子	PC	PC	家電	カ	コピ	棚	棚	ロ	他	
	机＋椅子	脇机	長机	その他机	椅子	長椅子	ソファー	パソコン	その他電子機器	その他家電	窓口カウンター	コピー機	スチール棚	棚	ロッカー	その他備品	
市民窓口G	40	5		6	3			18	23		19				55	23	192
市民生活G	13	1		3	8	1		1	1		1			2	43	2	76
税務G	32	8		11				10	11		9	1		11	40	18	151
○市民総合窓口C	85	14	0	20	11	1	0	29	35	0	29	1	0	13	138	43	419
会計G	7	3		1					2		3			2	31	9	58
○会計管理者	7	3	0	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	2	31	9	58
1階給湯室			1							1				1			3
1階ロビー												1					1
1階廊下												1					1
1階　計	92	17	1	21	11	1	0	29	37	1	32	3	0	16	169	52	482
都市整備G	13	10		2	6			5	5	2	7	5		18	118	25	216
企業支援G	3	5	1	1	5				1		3				12		31
都市防災G	8	7	8	2	19			4	5	1	4				31	1	90
上下水道G	29	10		3				11	27	2	10		36	2	62	4	196
地域産業G	7	3		1					1		2				25	4	43
○都市政策部	60	35	9	9	30	0	0	20	39	5	26	5	36	20	248	34	576
2階印刷室				4					3			1				3	11
2階書庫														16			16
2階東倉庫															12		12
2階西倉庫														4	5		9
2階給湯室										1				1			2
2階廊下							4										4
2階　計	60	35	9	13	30	0	4	20	42	6	26	6	36	41	265	37	630
総合政策G	9	3	4	1	6		9	3	1		4			12	32	8	92
人事G	10	11	1	4	9		20		2	1	8			7	24	3	100
○企画部	19	14	5	5	15	0	29	3	3	1	12	0	0	19	56	11	192
行政G	9	4	1	2	6		4		2		2	1		2	33	2	68
財務G	8	6							2		2			21		4	43
○総務部	17	10	1	2	6	0	4	0	4	0	4	1	0	23	33	6	111
こども育成G	12	6							1		7				13		39
文化スポーツG	6	2	1				4		1		2				17		33
○こども未来部	18	8	1	0	0	0	4	0	2	0	9	0	0	0	30	0	72
学校経営G	10	2	2				8		1						19	3	45
○教育委員会	10	2	2	0	0	0	8	0	1	0	0	0	0	0	19	3	45
3階小会議室			4		8									2		4	18
3階金庫														2	2	6	10
3階倉庫（行政）														4	6		10
3階書庫（人事）														4			4
3階給湯室（東）										1				1			2
3階廊下							1									1	2
3階　計	64	34	13	7	29	0	46	3	10	2	25	1	0	55	146	31	466
監査G	5	4	1				3		1		1				10	7	32
○監査委員事務局	5	4	1	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	10	7	32
第1会議室			7		9				1							13	30
第2会議室			3	23	71											10	107
第3会議室			19		16											1	36
第4会議室			8		18											8	34
第5会議室		1	25		138											13	177
第6会議室				1	16											3	20
4階小会議室			5		8											2	15
電話交換室	3		1				1								3		8
電話交換室前通路															4		4
旧　電算室	6			7							1		2	16			32
市政資料室														8			8
第5会議室倉庫													2			46	48
4階給湯室			1	2						1				1			5
4階廊下							3							4		7	14
4階　計	14	5	70	33	276	0	7	0	2	1	2	0	4	29	17	110	570
議会G	13		33	21	80		49	1	3	7		1	6	5	25	47	291
○議会事務局	13	0	33	21	80	0	49	1	3	7	0	1	6	5	25	47	291
記者クラブ室	2									1							3
5階倉庫（傍聴席下）													7				7
5階　計	15	0	33	21	80	0	49	1	3	8	0	1	13	5	25	47	301
6階倉庫(階段横)														1			1
6階東																7	7
6階倉庫（市民生活）														3			3
6階　計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	7	11
用務室	1						1									1	3
コントロール室	2													2	1	154	159
教養室			15		29					1						95	140
食堂			12		60					5				1		6	84
地下　西倉庫																302	302
地下イナバ倉庫														1		4	5
地下駐車場															7	18	25
地下　宿直室	1		2						1					1		4	9
地下　運転手控室	3			2		2										3	10
女子更衣室															14		14
男子更衣室															27		27
地下休憩室									2	2				1	8	1	14
地下清掃用具入れ										1							1
地下溶解文書倉庫													2				2
地下永久書庫														13		1	14
地下エレベータ横倉庫													1				1
地下書庫														4			4
地下　計	7	0	29	2	89	2	1	0	3	9	0	0	3	23	57	589	814
総合計	252	91	155	97	515	3	107	53	97	27	85	11	56	173	679	873	3274

資料 Ⅰ－４　車庫の必要な車の大きさ等

車庫が必要な車の台数と大きさ（W・D・H）

市長車 W1,760mm D4,820mm H1,450mm、
議長車 W1,710mm D4,840mm H1,450mm、
（都市整備 G）トラック４台
トラック W1,690mm D4,630mm H1,880mm、
W1,690mm D4,690mm H1,980mm、
W1,690mm D4,690mm H1,960mm、
W1,470mm D3,390mm H1,830mm
（上下水道 G）トラック２台
トラック W1,690mm D4,670mm H1,820mm 、
W1,470mm D3,390mm H1,780mm

合計８台

資料Ｉ －５　事業者が設置する什器備品等一覧

所属	導入システム名	現設置場所	概算額 （千円）
行政G	ハンドル式移動棚	永久書庫	4,565
行政G	議員等登退庁表示システム	各階	830
総合政策G	情報系ネットワーク機器	5階　PS上	2,100
総合政策G	情報系ネットワーク機器	4階　情報機器室	
総合政策G	情報系ネットワーク機器	3階　PS上	
総合政策G	情報系ネットワーク機器	2階　PS上	
総合政策G	情報系ネットワーク機器	1階　PS上	
総合政策G	基幹システム用UPS	1階	978
税務G	電動回転書庫	税務G	19,700
議会	議場机（可動式・中級品） 椅子 （コトブキAC-3956L同等） 内訳 議長・事務局長机　1台 議長椅子　1脚 事務局長椅子　1脚 ひな壇　1台 演台（発言台）　1台 議員机　16名分 議員椅子　16脚 執行部机　33名分 執行部椅子　33脚	議場（多目的ホール）	
		合計	28,173

資料Ⅰ－6　移設するシステム等一覧

所属	導入システム名	現設置場所	備考	概算額（千円）
こども育成G	住基システム	こども育成G		
議会G	議会映像音響設備			81,000
上下水道G	水道監視システム	上下水道G	配水場の運転状況の管理	2,100
上下水道G	水道配水場警報装置	宿直室	無人配水場異常時に発報、当直者から担当職員に連絡	
上下水道G	水道料金システム	上下水道G	日々の水道料金等収納情報収集	432
上下水道G	企業会計システム	上下水道G	日々の収入・支出等の管理	
上下水道G	管路管理システム	上下水道G	配水管埋設状況並びに給水管情報等の管理・提供	432
上下水道G	設計積算システム	2階製図室	デスクトップPC2台＋プリンタ1台（下水）	
上下水道G	設計積算システム	2階製図室	デスクトップPC1台＋スキャナ（水道）	
上下水道G	残留塩素測定装置	地下機械室	末端給水施設での残留塩素濃度の監視	540
人事G	給与管理システム	高浜市役所、いきいき広場	回線等移設費用	300
都市整備G	大型電子複写機		移設費	22
都市防災G	J-アラートほか防災用情報通信機器等		通信機器	56,000
			鉄塔（耐震安全性Ⅱ類）	24,000
市民窓口G	住基ネットシステム		移設場所により異なる	
	CATV回線・情報ネットワーク専用回線			500
			合計	165,326

資料Ⅰ－7　防災用情報通信機器等の条件

・愛知県防災行政無線（**地上系**）設備の通信回線を確保するため、屋上等から八ツ面山中継所方向の見通しが良好（屋上または地上に鉄塔等の建設により見通しが確保できる場合も含む）で、多重無線回線（7.5GHz 帯 26Mbps）の構築が可能なこと。また、屋上へ 3m φパラボラアンテナの設置が可能であること。

八ツ面山中継所：愛知県西尾市八ツ面町麓 78-1
（緯度 34° 52′ 31″　経度 137° 04′ 39″）
アンテナ取付位置　GL50m

・愛知県防災行政無線（**衛星系**）設備の通信回線を確保するため、東経 144 度から 162 度の静止軌道に位置する衛星方向（仰角 30 度～40 度方向）の見通しが良好で、衛星回線の構築が可能なこと。また、屋上へ 1.8m φパラボラアンテナの設置が可能であること。

・高浜市防災行政無線設備の通信回線を確保するため、MCA 三河南制御局との回線構築が可能なこと。また、屋上へ 60MHz、800MHz 帯のアンテナの設置が可能であること。

資料Ｉ－８　電話交換設備の現状設備について

電話交換設備は以下に示す現状と同等の設備を確保すること。

電話交換機設備（１）

材料名	品質規格	単位	設計数量
基本キャビネットＢ	EPHS-BCBTB	個	1
増設キャビネットＢ	EPHS-ECBTB	個	6
整流器キャビネットＢ	EPHS-RCBTB	個	1
天井補強金具Ａ	EPHS-TOPRFA	個	2
バッテリーボックスＡ	EPHS-BTBOXA	個	2
長寿命バッテリー	EPHS-LBATTB	個	2
４回路 2W デジタル無線インターフェース	EPHS-4DRI2B	枚	1
８回路 PB 受信器	EPHS-8PBRA	枚	2
８回路デジタル多機能内線パッケージ	EPHS-8DLINF	枚	2
８回路アナログ局線回路	EPHS-8COTA	枚	2
４回路 ISDN 基本インターフェース	EPHS-4IBTCA	枚	1
一次群インターフェース/局線	EPHS-PRITLA	枚	1
２回路 OD トランク Ａ	EPHS-2ODTA	枚	12
４回路電源障害切替ユニット	EPHS-4PFUA	枚	2
モジュールコントローラユニット	EPHS-MCNTA	枚	2
８回路ライン回路Ｄ	EPHS-8LIND	枚	34
同期クロック回路Ｂ	EPHS-TCLKUB	枚	1
２回路 LD トランク Ａ	EPHS-2LDTA	枚	4
ドライバーA	EPHS-DRVA	枚	1
中継台コントローラ Ａ	EPHS-ATTCA	枚	2
PBX 基本ソフト Ａ〈7〉	EPH-PBXSTA〈7〉	式	1
卓上 PS 接続ソフト Ａ	EPH-PSMFTA	式	1
HC デジタル多機能電話機	EPH-24ETHC	台	1
SD デジタル多機能電話機	EPH-24ETSD〈1〉	台	3
PF デジタル多機能電話機	EPH-24ETPF〈1〉	台	6
管理用 PHS 接続装置	EPH-D3BSID〈1〉	台	1
PHS 接続装置	EPH-D3BSND〈1〉	台	2
PHS 接続装置取付金具	EPH-D1WMPA	台	3
卓上型 PHS 電話機セット	EPH-30DAS〈1〉	台	1
局線中継台 Ａ〈2〉	EPH-ATTA〈2〉	個	2
内線話中表示盤 Ａ	EPH-BLFA	枚	2

電話交換機設備（２）

	種別	実装数
局線	COT	16
	PRI	1
専用線	LD	8
	OD	24
内線	MFT	16
	LIN	272
	LLT	2
PHS アンテナ機能	３台	

電話交換機設備（３）

非常時に電話交換機室を通さずに通話ができるように、電話回線を以下の３つへ切り替えることができること。

①災害対策本部（現庁舎４階第１会議室）
②宿直室（現庁舎地下１階）
③都市防災グループ（現庁舎２階）
④市の指定する１グループ

資料Ｉ－９　宿日直業務仕様書

１　業務内容

①　庁舎の施錠，消灯，火気の取締り

②　庁舎出入者の記録，管理

③　庁舎内の巡回取締り

④　電話の対応

⑤　文書，物品，各種料金等の受領，保管，伝達

⑥　霊柩車，火葬等の受付

⑦　国旗，市旗，交通安全旗降揚

⑧　その他宿日直に必要なこと

⑨　庁舎の開錠及び施錠

午前７時００分開錠

午後６時００分施錠

２　土日、祝日及び年末年始宿日直時間

（１）（土日）日直時間　午後０時１５分～午後５時１５分

※　休憩時間については４５分間を認める。

ただし、日直者の休憩時間が重なることがないようにする。

（２）（祝日、年末年始）日直時間　午前８時３０分～午後５時１５分

※　昼食時間については６０分間を認める。

ただし、日直者の昼食時間が重なることがないようにする。

（３）宿直時間　午後５時１５分から翌日午前８時３０分まで

いずれかの業務についても仮眠時間は８時間を認める。

但し、災害時の場合は仮眠時間を認めない場合もある。

３　宿日直者

２人体制とする。

Ⅰ-10.議会音響設備一覧

議会音響映像設備

品名	仕様	数量	単位
【会議ユニット】			
センター装置(ラックマウント金具付)	TS-910	1	台
<議長用マイク> 標準マイク	GICHOUMIC	1	台
<議長用マイク> ロングマイク	GIINMIC	16	台
<執行部用マイク> ロングマイク	SIKKOUBUMIC	33	台
予備用マイク ロングマイク	YONIYOUMIC	4	台
赤外線会議システム リチウムイオン電池	BP-900	54	台
赤外線会議システム 充電器	BC-900	7	台
赤外線会議システム 送受光器	TS-905	8	台
混合分配器 4分配	YW-1024	2	台
コモンモードチョークフィルター	YW-1000CF	8	台
【デジタルワイヤレス】			
デジタルワイヤレスチューナー 4ch	WT-D1804	1	台
デジタルワイヤレスチューナーユニット	WTU-D1800	2	台
デジタルワイヤレスマイク ハンド型	WM-D1200	4	台
デジタルワイヤレスマイク用 充電器	BC-2000	2	台
天井取付用ワイヤレスアンテナ	YW-540	4	台
【機器収納ラック】			
カメラコントローラ	AW-RP50N	1	台
カメラ電源ユニット	AP-PS01	1	台
HDMI-SDIコンバータ	VC-1-HS	6	台
BD/HDDレコーダー	SR-HD2500	1	台
確認用モニター		1	台
デジタルマトリクススイッチャー	ISA-88A	1	台
HD-SDI分配器	ISD-108A	1	台
スイッチングHUB	L2/16ポート	1	台
RS232C/485コンバータ	AP-232C-485(Rx)	1	台
デジタルマトリクスコントローラー	HAL	1	台
PAアンプ	TA-2120	1	台
SDレコーダー	DN	2	台
専用メモリカード	32GB	2	枚
DSPアンプ	D12	2	台
非常信号制御部	AP-EM01-MD	1	台
無停電電源装置		1	台
電源制御ユニット	PD-1130	1	台
機器収納架	特型	1	式
【エアモニターマイク】			
集音マイクロホン	AT845Ra	2	台
ブラケット	AT845BR	2	枚
【操作部】		1	式
議場制御システム	Congress Station FullHD	1	式
22型ワイドTFTタッチパネルモニター			
マイク/HDカメラ/BDレコーダ/SDレコーダー制御			
出席議員数・各種残時間表示			
テロップ・画像効果挿入			
採決制御ソフトウェア			
HDMI-SDIコンバータ(A)	VPC-HS1-2	1	台
HDMI-SDIコンバータ(B)	VC-1-HS	3	台
PSリモート/SDバックアップコントローラー	AP-PSSD	1	台
PS232C/485コンバータ	AP-232C-485(Tx)	1	台

無停電電源装置		1	台
電源制御ユニット	PD-1130	1	台
【カメラ機器】			
HDインテグレーテッドカメラ	AW-HE60SN	3	台
カメラ壁取付金具	特型	3	式
【メインスピーカー】			
メインスピーカー	24C	2	台
同上用取付金具	特注品	2	台
【傍聴席/事務局スピーカー】			
天井スピーカー	Control24CT	2	本
天井スピーカー(パネル付)	CM-2330+CP-2390	3	台
同上用アッテネータ	AT-063+YP-1AF	3	台
【議場用モニター】			
55インチモニター	LCD-X552S	3	台
HD-SDI入力ボード	SB-01HC	3	台
取付金具	特型	3	台
【議長用小型モニター】			
10インチモニター	CL1013HBY	1	台
SDI-HDMIコンバータ	VC-1-SC	1	台

登退庁設備

品名	仕様	数量	単位
【登退庁表示システム】			
操作用ノートパソコン	HP PROBOOK430G1	1	台
27型タッチパネルモニター	Prolitre T2735MSC	1	台
同上用制御パソコン		1	台
議員登退庁表示ソフトウェア		1	式
掲示ソフト		1	式
ビューワパソコン	MV314TH	1	台
システム設定調整費	導入教育費含む	1	式
表示用ディスプレイ	LCD-X552S	1	台
同上用壁取付金具	特型	1	台

名札設備

品名	仕様	数量	単位
本会議場名札作成		53	式

システム保守業務

品名	仕様	数量	単位
制御・音響・映像機器	保守点検業務 年1回	20	年

ト

番号	図面名称	縮尺	備考
56	Z_4 天井伏図	1／100	
57	Z_5 天井伏図	1／100	
58	Z_6 Z_7 天井伏図	1／100	
59	建具表 (其の1)	1／50	
60	建具表 (其の2)	1／50	
61	建具表 (其の3)	1／50	
62	建具表 (其の4)	1／50	
63	外構立面図	1／100	
64	自転車置場詳細図 及び 庇詳細図	1／50	
65	外構詳細図	1/5 1/20 1/50	
66	構造特記仕様書 (1)		
67	構造特記仕様書 (2)		
68	基礎伏図	1／200	
69	Z_{-1} 床梁伏図 及 基礎伏図	1／100	
70	Z_1 床梁伏図	1／100	
71	Z_2 床梁伏図	1／100	
72	Z_3 床梁伏図	1／100	
73	Z_4 床梁伏図	1／100	
74	Z_5 床梁伏図	1／100	
75	Z_6 床梁伏図	1／100	
76	Z_7, Z_8 床梁伏図	1／100	
77	軸組図 (1)	1／200	
78	軸組図 (2)	1／200	
79	軸組図 (3)	1／200	
80	軸組図 (4)	1／200	
81	軸組図 (5)	1／200	
82	柱断面リスト (1)	1／30	
83	柱断面リスト (2)	1／30	
84	地中梁断面リスト	1／30	
85	大梁断面リスト (1)	1／30	
86	大梁断面リスト (2)	1／30	
87	大梁、小梁断面リスト、スラブ配筋図	1/30, 1/50	
88	基礎版配筋図、基礎版断面リスト	1／50	
89	階段・煙突配筋図、壁断面リスト	1/30 1/50	
90	X_7 通 架構配筋図 (1)	1／50	
91	Y_5 通 架構配筋図 (2)	1／50	
92	鉄骨梁伏図 (1)	1／200	
93	鉄骨梁伏図 (2)	1／200	
94	鉄骨軸組図 (1)	1／200	
95	鉄骨軸組図 (2)	1／200	
96	C_1柱 (#1節) 鉄骨詳細図	1／20	
97	C_1柱 (#2節) 鉄骨詳細図	1／20	
98	議場上部鉄骨詳細図	1/30, 1/50	
99	鉄骨詳細図、継手基準 溶接基準	1/30, 1/50	
100	玄関ポーチ庇、風除室上部鉄骨、自転車置場庇詳細図	1/30, 1/50, 1/100	
101	自転車置場詳細図	1/30, 1/50, 1/100	

高浜市庁舎新築工事	図面番号 10
図面リスト	
縮尺 ——— 日付 50.12.11	設計番号 6358
株式会社 伊藤建築設計事務所	伊藤

図面リスト

番号	図面名称	縮尺	備考
00	図面リスト		
01	工事概要書・特記仕様書 (1)		
02	特記仕様書 (2)		
03	建築工事指導メーカー及び施工業者、指定リスト		
04	凡例・外部仕上表・仕上表共通事項		
05	室内仕上表 (1)		
06	室内仕上表 (2)		
07	求積図・面積表	1／300	
08	排煙求積図及び計算式	1／500	
09	配置図・案内図	1／200	
10	Z-1 平面図	1／100	
11	Z1 平面図	1／100	
12	Z2 平面図	1／100	
13	Z3 平面図	1／100	
14	Z4 平面図	1／100	
15	Z5 平面図	1／100	
16	Z6 Z7 Z8 平面図	1／100	
17	南立面図	1／100	
18	東立面図	1／100	
19	北立面図	1／100	
20	西立面図	1／100	
21	東西断面図	1／100	
22	南北断面図	1／100	
23	矩計図 (1)	1／20	
24	矩計図 (2)	1／20	
25	矩計図 (3)	1／50	
26	便所廻り平面詳細図及び便所展開図	1／50	
27	NO1 階段詳細図 (1)	1／50	
28	NO1 階段詳細図 (2)	1／50	
29	NO2 階段平面詳細図	1／50	
30	NO2 階段詳細図・煙突詳細図	1／50	
31	NO3, NO4 階段詳細図	1／50	
32	NO5 階段詳細図・雑詳細図	1／50	
33	玄関ポーチ庇及び風除室詳細図	1／50	
34	Z-1 平面詳細図	1／50	
35	Z-1 展開図	1／50	
36	Z-1 食堂・厨房平面詳細・展開図	1／50	
37	Z-1 展開図	1／50	
38	Z1 展開図	1／50	
39	Z1 展開図	1／50	
40	Z2 展開図	1／50	
41	Z3 展開図	1／50	
42	Z3 展開図	1／50	
43	Z4 展開図	1／50	
44	Z4 展開図	1／50	
45	議場平面詳細図	1／50	
46	議場断面図	1／50	
47	議場展開図	1／50	
48	Z5 平面展開図	1／50	
49	Z5 Z6 展開図	1／50	
50	部分詳細図 (1)	1／50	
51	部分詳細図 (2)	1／100	
52	Z-1 天井伏図	1／100	
53	Z1 天井伏図	1／100	
54	Z2 天井伏図	1／100	
55	Z3 天井伏図	1／100	
56	Z4 天井伏図	1／100	
57	Z5 天井伏図	1／100	
58	Z6 Z7 天井伏図	1／100	
59	建具表 (其の1)	1／50	
60	建具表 (其の2)	1／50	
61	建具表 (其の3)	1／50	
62	建具表 (其の4)	1／50	
63	外構立面図	1／100	
64	自転車置場詳細図及び庇詳細図	1／50	
65	外構詳細図	1／5 1／20 1／50	
66	構造特記仕様書 (1)		
67	構造特記仕様書 (2)		
68	基礎伏図	1／200	
69	Z-1 床梁伏図及び基礎伏図	1／100	
70	Z1 床梁伏図	1／100	
71	Z2 床梁伏図	1／100	
72	Z3 床梁伏図	1／100	
73	Z4 床梁伏図	1／100	
74	Z5 床梁伏図	1／100	
75	Z6 床梁伏図	1／100	
76	Z7, Z8 床梁伏図	1／100	
77	軸組図 (1)	1／200	
78	軸組図 (2)	1／200	
79	軸組図 (3)	1／200	
80	軸組図 (4)	1／200	
81	軸組図 (5)	1／200	
82	柱断面リスト (1)	1／30	
83	柱断面リスト (2)	1／30	
84	地中梁断面リスト	1／30	
85	大梁断面リスト (1)	1／30	
86	大梁断面リスト (2)	1／30	
87	大梁、小梁断面リスト、スラブ配筋図	1／30, 1／50	
88	基礎版配筋図、基礎版断面リスト	1／50	
89	階段・煙突配筋図・壁断面リスト	1／30 1／50	
90	X7 通 架構配筋図 (1)	1／50	
91	Y5 通 架構配筋図 (2)	1／50	
92	鉄骨梁伏図 (1)	1／200	
93	鉄骨梁伏図 (2)	1／200	
94	鉄骨軸組図 (1)	1／200	
95	鉄骨軸組図 (2)	1／200	
96	C1柱 (3I節) 鉄骨詳細図	1／20	
97	C1柱 (3I2節) 鉄骨詳細図	1／20	
98	議場上部鉄骨詳細図	1／30, 1／50	
99	鉄骨詳細図、雨時基準・溶接基準	1／30, 1／50	
100	玄関ポーチ庇、風除室上部鉄骨、自転車置場庇詳細図	1／30, 1／50, 1／100	
101	自転車置場詳細図	1／30, 1／50, 1／100	

高浜市庁舎新築工事	図面番号	建築 00
図面リスト		
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所		

特記仕様書

1. 総則

1-1 仕様書の適用範囲

共通仕様書は、日本建築協会編 1975 建築工事共通仕様書（以下共通仕様書と云う）を適用する

特記仕様及び設計図は共通仕様書に優先する。

共通仕様書の内容で、この工事に関係のない事項は適用しない。

1-20 工事写真

工事写真は、下記により各3組提出する。

原則としてモノクロームとし、竣工写真はカラープリントとする。

(1) 工事着工前の敷地及び周辺の状況写真（手札版）

(2) 工事の進捗状況を表わすもの毎月1回（手札版）

(3) 竣工写真は、外部内部の主要箇所（キャビネ版） 20ヶ所程度

(4) その他、特に記録報告の必要あるもの（手札版）

2. 仮設工事

2-2 仮囲い

仮囲は板塀又はそれに代わるものにより安全、保全上支障なき様設ける

監理事務所及び請負業者の工事名称を明記した看板を係員の指示により取付ける

2-5 係員詰所

係員詰所は、監理事務所用 20㎡程度とし、施錠のできる押入付又は更衣箱を設置する。

3. 土工事

3-8 残土処分

場外指定場所（南渋谷用）に処分する。

4. 地業工事

4-9 地耐力試験（平板載荷試験）

試験箇所　2ヶ所

載荷最大荷重　60 t/㎡

尚、試験の要領は、日本建築学会基礎構造設計基準に準ずる。

5. コンクリート工事

5-12 骨材

粗骨材の最大粒径は、下記による。

使用箇所	砂利	砕石
主体	20㎜以上 ～ 25㎜以下	20㎜以下
基礎	25㎜以上 ～ 40㎜以下	20㎜以上 ～ 30㎜以下

5-22 コンクリートの所要強度及び調合強度

使用区分	所要強度 kg/cm² 又は調合（容積比）	所要スランプ cm	粗骨材	細骨材	備考
基礎	210	15	砂利又は砕石	川砂	減水剤（ポゾリスNo.5L）
主体	210	18	〃	〃	減水剤（ポゾリスNo.5L）
PC梁	350	10	〃	〃	〃
土間コンクリート	210	10	〃	〃	
防水押エ等	135	15	豆砂利	〃	豆砂利コンクリート

セメント最小使用量は 300 kg/m³ とする。基礎ベタは水密コンクリートとする

5-5 レディミクストコンクリート

コンクリートの所要強度、粗骨材の種類と最大粒径　所要スランプは 5-22 による。

但し、荷卸時点のスランプは、基礎 15 cm 主体 18 cm とする。

コンクリート中の空気量の最大値は 5%/vl とする。

5-67 打放しコンクリートの型枠

模板は、ラワン合板（2類）㊧12以上とし、仕口割付等施工図により決定する。

6. 鉄筋工事

6-1.1 鉄筋

鉄筋	材質
9㎜ ～ 13㎜	SR-24
16㎜ ～ 32㎜	SD-35

異形鉄筋は、デーコン35、フジコン35、リバーコン35、スミバー35、Kコン35のいずれかとする。

6-29 抜取検査

試験片の抜取本数は、圧接箇所200ヶ所を1ロットとし、1ロット毎に引張試験片5本とする。

試験、検査及び判定は、日本建築学会溶接工作規準同解説6章による。

7. 鉄骨工事

7-21 鋼材

使用鋼材	材質	備考
鋼板	SS-41	厚-25㎜以上は、SM-41A
	SM-41A, SM-50A	厚-28㎜以上は SM-50A
型鋼	SS-41	
鋼管	STK-41	梁貫通スリーブ
平鋼	SS-41	
ハイスプリット	SM-50A相当	

7-55 高力ボルト

現場接合ボルトはF10T、F11T、締付け機具はトルクコントロール機構を有するものとする。

7-6.1 溶接工

溶接工はJIS3801に定める試験に合格し、引きつづき同一作業所において6ヶ月以上溶接作業に従事しているものとする。

竣工図

施工者 (株) 竹中工務店

日付 S52・3・7

株式会社 伊藤建築設計事務所

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事

工事概要書、特記仕様書（1）

縮尺 ——　日付 50.12.11

図面番号 建築 01

設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士（登録第03703号）伊藤鑑一

特記仕様書

8 コンクリートブロック及び煉瓦工事

8-21 補強コンクリートブロック

間仕切壁等 特記なき コンクリートブロックは厚150mm C種（160kg/cm²）普通ブロックとする。

8-22 配筋方法

補強鉄筋9ゆとして 縦筋は 400mm間隔，横筋は 3段毎 600mm間隔とする。

8-5 プレキャストコンクリート

プレキャストコンクリートは，鉄筋入り，鋼板型枠とする。

9 防水工事

9-11 アスファルト防水工事の種別工法

使用箇所	種別	摘要
屋根	KP-20	押えは豆砂利コンクリートとする。
便所・湯沸	KID-20	全上
Z-1 駐車場の屋根	KP-20	全上
談場屋根	KS-20	

9-14 保証書

防水施工は，専門業者による責任施工とし，保証年限は10年間とする。

9-3 その他の防水工事

地下外壁は，モルタル外防水とする。

仕様は，製造業者の仕様により専門業者の責任施工とする。

9-4 コーキング

一般コーキング材料は 油性コーキングとする。但し外部に面する建具のコーキングは，

チオコール系コーキング材，又は シリコン系コーキング材とする。

10 石工事

10-11 材料

使用箇所	材種・厚み	目地	加工	産地
庁舎銘板	花崗石（黒御影石）		亀肌，大号面木叩き	生権 No.16
定礎石	花崗石（600×450×100）		本磨き（定礎部共）	福目
工事銘板	花崗石（600×450×100）		全上	生権 No.14
石種	花崗石		割肌	葛節
景内板石貼	花崗石（黒）	5mm	バーナー仕上	生権 No.14
池廻り	全上	全上	全上	全上

10-2 テラゾーブロック張石工事

テラゾーブロックの種石は国産大理石とし，粒径18mm程度とする。

13. 屋根工事

瓦屋根

議場屋根及び車寄せ庇屋根は 粘土瓦施釉本葺とする。

（業者の責任施工とする）

14 金属工事

14-31 階段ころび止金物

ステンレス製ヘヤーピン中40mmとし，硬質ゴム付とする。

14-33 コーナービード

駐車場内の出隅 柱型のコーナービードは，出2.3 ALSE仕H=1,500とする。

14-35 マンホール

マンホールは，特記なき限り 鋳鉄製とし，600φ 防水型 コールタール焼付とする。

化粧蓋付マンホールは，特記なき限り 600×600 枠裏型とし，表面仕上は 周辺床仕上と全材とする。縁金物は 真鍮 とする。（市販品 オー機材 MKP-6型程度とする）

14-6.1 軽量鉄骨下地

天井下地は全て 軽量鉄骨天井下地とする。

14-7.1 アルミニウム材料

天井点検口は 特記なき限り 454×454とし，開閉材は，アルミニウム押出型材 アルマイト処理（白）とし，表面仕上は 周辺天井材と全材とする。

14-7.2 竪樋

特記なき限り 白ガス管 125φとする。

16. 金属建具工事

16-16 金属製建具金物

a. マスターキーは3本製作すること。（金属製本製建具共通とする。）

b. 錠は，シリンダー錠モノロックタイプ（原則として 片面シリンダー錠，片面 サムターン）

電子キー ステンレス製とする。

c. 煙及熱感知器連動自動閉鎖用放装置は，三和シャッター工業（株）製 又は全等以上とする。

16-3 アルミニウム製建具

完全エアータイト型とし，枠見込寸法は 図示，仕上は 電解着色とする。

談場窓は，サンエックス（不二サッシュ）又は アルバナ（日軽カーテンウォール）程度とする。

17. 木製建具工事

17-13 材料

本製扉の見込寸法は 40mmとする。

框装は上ものは 強合板フラッシュとする。但し便所・湯沸・浴室，厨房廻りは 2類合板とする。

17-2.1 本製建具金物

錠は シリンダー錠モノロックタイプ（原則として 片面シリンダー錠 片面サムターン）ステンレス製とする。

18. ガラス及びプラスチック工事

18-1.2 硬化性ガラスパテ

硬化性ガラスパテは 主成分 鉱物分，炭酸カルシウム，鉛白，亜鉛華，チタン等とし

基材は，88%，油脂12%，酸化亜鉛5%以上のものとする。

18-1.3 一般工法

外部廻り建具のガラスのシール材は 周辺変性ポリサルファイドコーキングとする。

21. その他の工事

21-1 天井廻り縁

アルミ製（市販品）押出型材 及び 硬質塩ビ製（市販品）とする。

21-2 室名札

アクリライト製指定文字彫込ラッカー押とし，位置は 図示による。

21-3 定礎銅箱

定礎銅箱は 210×360×60 程度の大きさとし，

内箱は 銅箱とし，外箱は 鋼箱とする。

21-4 旗竿

旗竿は 図示に3ヶ所（H=12000）設ける。

アルミ製（市販品）とし，昭和アルミニウム（株）製 又は 全等品とし，ナイロンロープ付とする。

21-5 屋外掲示板

タジマ・ポスターケース 18-8 程度

下部は，花崗石貼 位置は 図示とする。

21-6 郵便受

ステンレス製とする。

21-7 書庫扉

クマヒラ 1920×910（NEF120-SF）程度とする。

21-8 カウンター

岡村製作所 ポストフォームカウンター とする。

移動書架

岡村製作所 フランク式モービルラック とする。

21-9 鋼製組立間仕切

岡村製作所 セーフ ウォール 程度とする。

21-10 スライディング ウォール

岡村製作所 フェロー ウォール 相当とする

21-11 階段表示板

各階段各階の踊場に階数表示板を設ける。表示板は アクリライト製 Ø10 切板文字とし，

大きさは 200×200とし，書体は，係員の指示による。

21-12 排煙口

ナブコ排煙トップライト 1,300角

21-13 防煙壁

日本シャッター製作所

21-14 キャストアルミ

タジマ AC パネル ウェーブ程度

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事	図面番号	建築 02
特記仕様書（2）		
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士（登録第10703号）伊藤鋼一

建築工事材料メーカー及び施工業者 指定リスト（順不同）

(注) メーカー・製品名、施工業者共 この指定のもの他 同等以上と認められ承認を受けたものは この限りでない。

工事別分類	材料名	指定メーカー又は製品名	工事別分類	材料名	指定メーカー又は製品名	工事別分類	材料名	指定メーカー又は製品名	工事別分類	材料名	指定メーカー又は製品名
コンクリート工事	セメント	○小野田セメント(株)　東海生コンクリート工業(株)	防水工事	アスファルトルーフィング	田島応用化工(株)	建具工事	アルミ製建具・鋼製建具	住友ウォールシステム(株)		ステンレス流し台	○サンウェーブ工業(株)
		宇部セメント(株)			○日新工業(株)			不二サッシュ工業(株)			日本エナメル(株)
		三菱セメント(株)			奥山化工業(株)			昭和鋼機(株)			(株)ナス ステンレス製作所
		大阪セメント(株)			〔日本溶雪工業(株)〕			日鉄カーテンウォール(株)			
		日本セメント(株)		コーキング材	○(株) ABC商会			○日本軽金属(株)		石膏ボード	千代田建材工業(株)
		住友セメント(株)			三星産業(株)			三協アルミニウム工業(株)			吉野石膏(株)
					日本添加剤(株)		鋼製建具	田中サッシュ工業(株)			○日東石膏(株)
					昭和化工(株)		ステンレス建具	○(株)田島順三製作所			サンエス石膏(株)
					東芝シリコーン(株)					エポキシ系吹付タイル	○関西ペイント(株)
					信越化学工業(株)		書庫扉	○(株)熊平金庫製作所			ホンタイル(株)
								(株)イトーキ			阪神興業(株)
				セメント防水剤	ウォータイト			(合)下田金庫			(株)ABC商会
					シプカー			富士精工(株)			恒和化学工業(株)
					ゲルカ						小野田建材(株)
					ロータス		鋼製シャッター	錦本シャッター工業(株)		スライディングウォール	日本アコーディオンドア(株)
鉄筋工事	異型鉄筋	新日本製鉄(株)　(デコン、フジコン)						三和シャッター工業(株)		(スライド式 遮音装置付)	日本ランニングウォール(株)
		日本鋼管(株)　(NKハイテンリブ)						○(株)日本シャッター製作所			○(株)岡村製作所
		川崎製鉄(株)　(リバーコン)	石工事		関ヶ原石材(株)			東洋シャッター(株)			信越ユニット(株)
		住友金属工業(株)　(スミバー)			○(株)安曇大理石商店			小俣シャッター工業(株)			
		○国光製鋼(株)　(Kコン)			明治大理石工業(株)		自動扉	ナブコドアーエンジン(株)			
	鉄筋圧接	○日本ガス圧接(株)								屋根断熱中空ブロック	○関洪窯業(有限)
		関東ガス圧接(株)					錠前建具金物	○(株)堀商店			
		松英工業(株)	タイル工事		○伊奈製陶(株)			美和ロック(株)		木毛セメント板	○関洪化学建材(株)
		(有)須山工業所			○日本陶管(株)			○(株)ゴール			全国木毛セメント工業組合加盟店
					有田タイル(株)			昭和金属工業(株)		ウレタン系塗床	関西ペイント(株)
					岩尾磁器(株)			森田金物(株)			○(株)ABC商会
鉄骨工事	鋼材	○新日本製鉄(株)						(株)ニッカナ			(株)ヤナセ
		日本鋼管(株)						日本ドアーチェック製造(株)			住友ゴム工業(株)
		川崎製鉄(株)	金属工事	ルーフドレン マンホール	(株)長谷川鋳工			協和産業(株)		受付カウンター	(株)イトーキ
		(株)神戸製鋼所			南濃鋳工所						○(株)岡村製作所
		住友金属工業(株)			○第一機材(株)						
	ハイスプリット	○日立金属(株)			大嶽鋳工所	ガラス工事		○旭硝子(株)			
	製作工場	滝上工業(株)						日本板硝子(株)		手動式書架	(株)イトーキ
		中央鉄骨工業(株)		グレーチング	○(株)ダイフレ			セントラル硝子(株)			○(株)岡村製作所
		中部鉄鋼									日本ファイリング
		池田工業(株)		天井点検口	ナカ工業(株)						エレコンパック(株)
		(株)滝上工作所			○第一機材(株)	塗装工事	塗料	○関西ペイント(株)			金剛(株)
		東名鉄工(株)　○杉本鉄工(株)			○(株)マンテン			石産ペイント(株)			
	高力ボルト	滝上精機工業						神東塗料(株)			
		尚張力ボルト工業		ノンスリップ	○ナカ工業(株)			東亜ペイント(株)			
		神鋼ボルト工業			アトラス産業(株)			日本ペイント(株)			
		○住友金属工業						大日本塗料(株)			
		三星産業(株)		軽量間仕切	(株)奥村亜矢衛商店						
					○(株)マンテン						
コンクリートブロック・レンガ工事	プレキャストコンクリートパネル	(株)大和建材店			日本フエラス工業(株)	内装工事	プラスチックタイル	○日東紡績(株)　(NSソフトタイル、SSタイル)			
		東洋プレコン工業(株)		組立間仕切	日米パーティション(株)			田島応用化工(株)　(ソフトタイル)			
		関ヶ原石材(株)			日軽アルミ(株)			東洋リノリウム(株)　(マキコソフトタイル)			
		(株)安曇大理石店			○(株)岡村製作所			日新工業(株)　(マルエスソフト)			
		○光コンクリート工業(株)									
	コンクリートブロック	小野田コンクリートブロック(株)		トイレ配管ユニット	東関機器(株)		岩綿吸音板	日東紡績(株)　(ミネラートン)			
					(株)くらかね工作所			○大建工業(株)　(ダイロートン)			
					○(株)岡村製作所			三星ロックスター(株)　(ロックスター)			
							軽量石綿板	○日本アスベスト(株)　(アスベストックス)			
								浅野セメント(株)　(パーライトボード)			
								野沢石綿セメント(株)　(パーライトシート)			

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 03
建築工事材料・メーカー及び施工業者 指定リスト			
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤憲一			

凡　例

	壁一般	( )	別途工事	DW	ダムウェーター	甲防	甲種防火建具
	鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリート及びコンクリート	4 1 2 3	展開図案内	EV	エレベーター	乙防	乙種防火建具
	コンクリートブロック壁			ES	エスカレーター	自閉(熱)	熱感知器連動自動閉鎖建具
	軽量壁一般		寸法線(計り出し)	DS	ダクト(風道)スペース	自閉(煙)	煙感知器連動自動閉鎖建具
	木造壁		寸法線(わりこみ)	PS	設備配管スペース	自閉(熱・煙)	熱・煙感知器連動自動閉鎖建具
	鋼製 組立間仕切		寸法線(呼び)	EDS	電気配線スペース	D	防火ダンパー付建具
	畳		主基準線	ST	排煙風道	P	防音建具
	断熱材		補助基準線	SAD	給気風道		
	石、テラゾー及び プレキャストコンクリート			CH	煙突	DC	ドアーチェック付扉
	軽量コンクリート及び 豆砂利コンクリート		出入口一般	JIS	日本工業規格	AH	オートヒンジ付扉
	地盤		両開き扉	JAS	日本農林規格	FH	フロアーヒンジ付扉
			片開き扉			AU	自動扉
I H	鉄骨		自由扉		建具符号一般		
⊠ ⊠	木材		回転扉			OP	油性調合ペイント仕上げ
		(材料名)	伸縮間仕切	D	木製扉	SOP	合成樹脂調合ペイント仕上げ
C	カーテン		引違い戸	SD	鋼製扉	FE	フタル酸樹脂系塗料仕上げ
B	ブラインド		引き戸	AD	アルミ製扉	VP	溶剤型塩化ビニール樹脂系塗料仕上げ
			引込戸	SSD	ステンレス製扉	EP	酢酸ビニール樹脂系エマルジョン塗料仕上げ
	屋内消火栓		窓一般			AEP	合成樹脂系エマルジョン塗料仕上げ
	分電盤		引違い窓	W	木製窓	MLP	多彩模様塗料仕上げ
	端子盤		両開き窓	SW	鋼製窓	RP	京壁塗料仕上げ
	手動開閉装置		片両き窓	AW	アルミ製窓	AC	アクリル樹脂系クリヤー仕上げ
▽	室名札		回転窓	SSW	ステンレス製窓	AE	アクリル樹脂系塗料仕上げ
▼	シャッター操作釦					CL	クリヤーラッカー仕上げ
⊗ 100	ルーフドレーン (サフィックスは径を示す)	L	長さ	P	木製スクリーン	OS	オイルステイン仕上げ
Φ 100	竪樋(サフィックスは径を示す)	W	巾	SP	鋼製スクリーン		
	マンホール	H	高さ	AP	アルミ製スクリーン		
	化粧蓋付マンホール	φ	直径	SSP	ステンレス製スクリーン		
	桝	r	半径				
	床点検口及び天井点検口	t	厚さ	G	木製ガラリ		
		ⓐ	間隔	SG	鋼製ガラリ		
±	標準地盤面(Zo)よりの高低差			AG	アルミ製ガラリ		
±	各階基準床面(Zn)よりの高低差			SSG	ステンレス製ガラリ		
				SS	鋼製シャッター		
				AS	アルミ製シャッター		
				SSS	ステンレス製シャッター		

外　部　仕　上　表

場　所	仕　上
屋　根	Z6歩行屋根；アスファルト防水　豆砂利コンクリート押エ　断熱(中空)ブロック敷　　議場屋根；アスファルト露出防水 8ぴ 施釉瓦本葺
	塔屋屋根；アスファルト防水　豆砂利コンクリート押エ　防水モルタル金鏝
外　壁	モルタル刷毛引、エポキシ樹脂系吹付仕上（複層模様）及び アクリルリシン吹付
外部建具	アルミ製(電解着色)窓、　ステンレス製(ヘヤーライン)扉
庇・バルコニー	床；モルタル防水　、手摺；ステンレスパイプ 45φ　、庇鼻ルーバー；PCコンクリート エポキシ樹脂系吹付仕上(複層模様)
犬　走	歩道；カラーアスファルト舗装　　舗石タイル
屋外階段	NO.3 NO.4 NO.5 } 床；舗石タイル　ノンスリップタイル　　中本；モルタル金鏝　、腰壁；モルタル刷毛引、エポキシ系樹脂吹付仕上（複層模様）　手摺；PCブロック
煙　突	モルタル刷毛引、エポキシ樹脂系吹付仕上（複層模様）
造　園	肥土入、さつき、つつじ、つげ、密植　H=450、600φ　　樹　H=6000　目通り 400
構内舗装	アスファルト コンクリート舗装
手摺	(RC造)　モルタル刷毛引、エポキシ系樹脂吹付仕上(複層模様)
笠　石	床；舗石タイル 及 玉石流出し
ドライエリヤ 看板 広告塔	床；カラーアスファルト舗装、及　玉石流出し
屋外駐車場	床；アスファルトコンクリート舗装
自転車置場	床；コンクリート金鏝押　　壁；コンクリート化粧打放し アクリル樹脂系クリヤー仕上げ　　屋根；オリエンタルメタル折板　t=0.8

仕　上　表　共　通　事　項

1 屋根直下 Z1駐車場の直上のスラブ下は 木毛セメント板 @50打込	
2 巾木の高さは、特記なき限り H=60とする。	
3 軽量石膏板は、特記なき限り t=6とし、石膏ボードライト板（不燃才1001号）又は 石膏けい酸カルシウム板（不燃才1001号）とする。	
4 石膏ボードは、特記なき限り t=12（不燃才1011号）とする。	
5 岩綿吸音板は t=15（不燃才1021号）とし、特記なき限り 軽鉄下地直貼工法とする。	
6 特殊岩綿吸音板は t=19（不燃才1021号）とし、特記なき限り石膏ボード t=9（準不燃2001号）下地とする。	
7 布は壁装材料協会B級又はⓐ優秀品とし、モルタル金鏝下地とし、法定準不燃又は法定不燃認定品とする。	
8 練付合板は t=6とし 岡田銘木(株) OSオカサン錬燃化粧合板（難燃材料(10)オろは7号）とする。	
9 合板型枠化粧打放しコンクリートのかぶりは15とする。	訂正 55.2・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 04
凡例・外部仕上表・仕上表共通事項		
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第087103号) 伊藤邇一		伊藤 嶋高愛

室内仕上表

階	室名	床	巾木	壁	柱型	天井	梁型	天井高	備考
共通事項	NO.1 階段	プラスチックタイル	プラスチックテラゾー	モルタル AEP 腰 モルタル金鏝 VP		段裏：モルタル AEPパテ共 (最上階石膏ボード t=12 AEP パーライト)			手摺：ステンレスパイプ ノンスリップ：ステンレス製(樹脂埋ビ・ゴム入)
	NO.2 階段	〃	〃	〃		〃			手摺支柱：テラゾーブロック
	男子便所	磁器モザイクタイル25角		半磁器タイル75角		軽量石膏板 t=9 AEP パーライト		2,400	スクリーン・アクリル焼付鋼板 洗面台：ポストホーム・メラミン化粧板 共
	女子便所	〃		〃		〃		2,400	〃
	湯沸室	〃		〃		〃		2,400	流し：ガス台＝ステンレス SUS304 吊戸棚、フード
	倉庫 (1)	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
	倉庫 (2)	CR-4.5 FE		コンクリート打放		CR-4.5 FE			
Z-1	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル 150角 モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		3,000	《ELV三方枠：ステンレス》
	廊下	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		2,700	
	風除室	〃	〃	〃		〃		3,000	受付カウンター：テラゾーブロック
	食堂	塩ビ長尺床材	テラゾーブロック	砕石入モルタル ツツキ仕上	砕石入モルタル ツツキ仕上	特殊岩綿吸音板 t=19		3,000	カウンター＝メラミン化粧合板
	厨房	クリンカータイル		半磁器タイル75角	半磁器タイル75角	軽量石膏板 VP		2,600	排水溝蓋＝ステンレス孔明板
	食品庫	モルタル金鏝 ウレタン樹脂系塗床	モルタル金鏝 ウレタン樹脂系塗床	モルタル金鏝 VP	モルタル金鏝 VP	〃		2,600	木製棚＝ラワン OP
	厨房事務室	〃	〃	〃	〃	〃		2,600	
	便所	磁器モザイクタイル25角		半磁器タイル75角		軽量石膏板 t=9 AEP パーライト		2,400	スクリーン：アクリル焼付鋼板 洗面台：ポストホーム・メラミン化粧板
	売店	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		2,700	軽量シャッター
	ロッカー室	〃	〃	〃 AEP	〃 AEP	〃		2,700	
	休養教養室 兼 会議室 (和室)	たたみ敷	たたみ寄	モルタル金鏝 RP	モルタル金鏝 RP	石膏ボード t=12 AEP パーライト 木製格子天井		2,590	
	介上踏込	プラスチックタイル	木製	〃		石膏ボード t=12 AEP パーライト		2,700	
	介上押入	ラワン合板 t=9		ラワン合板 t=4		ラワン合板 t=27			中棚、天袋
	養茶室	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	岩綿吸音板 t=12		2,700	
	介上前室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	宿直室	たたみ敷	タタミ寄	〃	〃	石膏ボード t=12 AEP パーライト		2,585	
	介上押入	ラワン合板 t=9		ラワン合板 t=4		ラワン合板 t=27			
	用務員室	たたみ敷	タタミ寄	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	石膏ボード t=12 AEP パーライト		2,585	
	介上押入	ラワン合板 t=9		ラワン合板 t=4		ラワン合板 t=27			
	警備員控室	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP		岩綿吸音板 t=12		2,700	
	浴室	磁器モザイクタイル25角		釉掛モザイクタイル25角		スタイロホーム裏貼 t=25 石膏セメント板 VP		2,400	ホーロー浴槽
	脱衣	モルタル金鏝 ニードルパンチカーペット	モルタル金鏝 VP	モルタル金鏝 VP		〃		2,400	脱衣棚＝積合板 VP
	湯沸	プラスチックタイル	プラスチック巾木	半磁器タイル モルタル金鏝 VP		軽量石膏板 AEP		2,400	流し：ガス台＝ステンレス SUS304 吊戸棚、フード
	書庫	〃	〃	モルタル金鏝 AEP		木毛セメント板 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	移動書架
	電気室 発電気室	モルタル金鏝 防塵塗装	モルタル金鏝	モルタル金鏝	モルタル金鏝	〃	モルタル金鏝	直天井	ピット
	機械室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	直天井	ピット
	コントロール盤	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	石膏ボード t=12 AEP パーライト		2,700	

階	室名	床	巾木	壁	柱型	天井	梁型	天井高	備考
	ポンプ室	モルタル金鏝 防塵塗装	モルタル金鏝	モルタル金鏝	モルタル金鏝	木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝	直天井	
	排水ポンプ室	〃	〃	〃		〃	〃	直天井	
	運転手控室	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	軽量石膏板 AEP パーライト		2,400	
	浴槽室 (1)	モルタル金鏝	モルタル金鏝	モルタル金鏝	モルタル金鏝	木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝	直天井	
	浴槽室 (2)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	直天井	
	自動車駐車場	土間コンクリート金鏝押	モルタル金鏝 H=300	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付 二重壁 コンクリートブロック 化粧積 アクリル系リシン吹付	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付	木毛セメント板 t=50 打込 アクリル系リシン吹付	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付	直天井	
Z1	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル 150角	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		3,450	《ELV三方枠＝ステンレス》
	廊下	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		3,450	
	風除室 (1)	鋪石タイル 100角	テラゾーブロック	モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付		アルミ製小巾板 t=1.0 (鹿沼着色)		2,550	
	風除室 (2)	〃	〃	モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付	モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付	岩綿吸音板 t=12		2,700	
	事務室	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	〃		3,450	カウンター
	市民ロビー	〃	〃	〃 (一部 粗壁面)	〃	〃		3,450	
	収入役室	〃 (カーペット敷)	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		3,450	
	会計室	プラスチックタイル	〃	〃	〃	〃		3,450	
	金庫室	〃	〃	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	軽量石膏板 t=9 AEP		直天井	
	相談室 兼会議室	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		3,450	
	部長室	〃	〃	〃	〃	〃		3,450	
	相談室	〃	〃	〃	〃	〃		3,450	調整 組立 内仕切
	書庫	〃	〃	モルタル金鏝 AEP	〃	木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
Z2	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル150角 Ⓡ モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		2,700	《ELV三方枠＝ステンレス》
	廊下	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		2,700	
	事務室	〃	〃	Ⓡ モルタル金鏝 MLP Ⓢ 硬ボード t=12 MLP	〃	〃		2,700	
	会議室	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		2,700	
	製図室	〃	〃	Ⓡ 石膏ボード t=12 MLP	〃	〃		2,700	
	印刷室	〃	〃	Ⓡ モルタル金鏝 MLP Ⓢ 石膏ボード t=12 MLP	〃	〃		2,700	
	倉庫 (3)	〃	〃	Ⓡ モルタル金鏝 AEP Ⓢ 石膏ボード t=12 AEP	モルタル金鏝 AEP	〃		2,700	
	書庫	〃	〃	モルタル金鏝 AEP		木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
	洗場	鋪石タイル 100角	モルタル金鏝 エポキシ樹脂吹付	モルタル金鏝 エポキシ樹脂吹付		岩綿吸音板 t=12		2,400	地流し：人研

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 05
室内仕上表 (1)			
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第087703号) 伊藤鎮一		伊藤	岡 富 愛

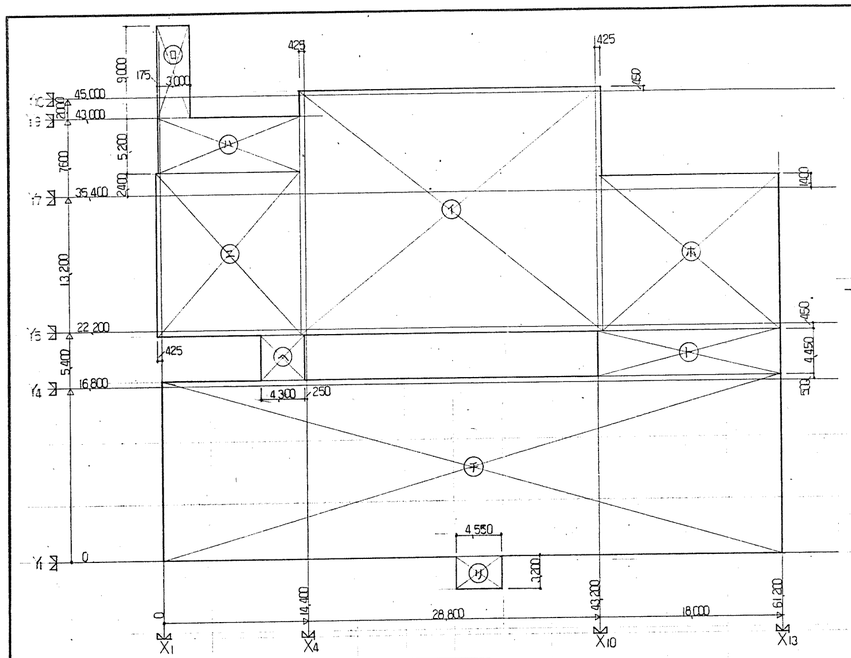
室内仕上表

階	室名	床	巾木	壁	柱型	天井	梁型	天井高	備考
Z3	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル150角 Ⓡモルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板t=12		2,700	《ELV三方枡：ステンレス》
	廊下	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	〃	〃		2,700	
	事務室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	市長室	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地t=35	堅木 CL	縁付合板 CL	縁付合板 CL	石膏ボードt=12 クロス貼		2,700	
	市長応接室	〃	〃	合板下地 クロス貼		〃		2400	
	全上洗面	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル ビニールクロス		石膏ボード ビニールクロス		2400	鏡
	全上便所	〃	〃	〃		〃		2400	
	応接室	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地t=35	堅木 CL	縁付合板 CL	縁付合板 CL	石膏ボードt=12 クロス貼		2,700	
	全上前室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	助役室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	会議室(1)	プラスチックタイル	プラス チック巾木	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		2,700	スティディングウォール
	会議室(2)	〃	〃	〃	〃	〃		2700	
	教育委員会室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	監査室	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		2,700	
	ロッカー室	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	〃	〃		2,700	
	書庫	〃	〃	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	木毛セメント板打とt=50 目セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
Z4	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル150角 Ⓡモルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		2,700	《ELV三方枡：ステンレス》
	廊下	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	〃	〃		2,700	
	事務室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	会議室(1)	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	スティディングウォール
	会議室(2)	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	会議室(3)	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	婦人会室	〃 《たたみ敷》	〃	〃	〃	〃		2,700	
	市政資料室	プラスチックタイル	〃	モルタル金鏝 MLP		〃		2,700	
	タイプ室	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	〃		2,700	
	電話交換機室	〃	〃	〃		〃		2,700	
	電話交換室、休憩室	プラスチックタイル (シンダー下地)	〃		モルタル金鏝 MLP	〃		2500	ピット

階	室名	床	巾木	壁	柱型	天井	梁型	天井高	備考
Z5	エレベーターホール	プラスチックタイル	プラスチック巾木	窯変釉掛タイル150角 Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板t=12		2,700	《ELV三方枡：ステンレス》
	廊下	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	〃	〃		2,700	
	記者室	〃	〃	モルタル金鏝 MLP	〃	〃		2,700	
	委員会室	〃	〃	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	〃	〃		2,700	
	議員控室	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地t=35	堅木 CL	縁付合板 CL	縁付合板 CL	石膏ボードt=12 クロス貼		2,700	鏡
	議会事務局	プラスチックタイル	プラスチック巾木	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板t=12		2,700	
	正副議長室	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地t=35	堅木 CL	縁付合板 CL	縁付合板 CL	石膏ボードt=12 クロス貼		2,700	
	応接室	〃	〃	〃	〃	〃		2,700	
	図書・資料室	プラスチックタイル	プラスチック巾木	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板t=12		2,700	
	書庫	〃	〃	モルタル金鏝 AEP		木毛セメント板打とt=50 目セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
	議員室	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地t=35	堅木 CL	縁付合板 CL	縁付合板 CL	石膏ボードt=12 クロス貼		2,700	
	和室(10帖)	たたみ敷	たたみ寄	Ⓡモルタル金鏝 クロス貼 Ⓢ合板下地 クロス貼		杉柾合板 敷目張		2,400	
	床の間	ケヤキ 縁付		モルタル金鏝 クロス貼		〃		2,400	
	倉庫(3)	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 AEP	モルタル金鏝 AEP	木毛セメント板打とt=50 目セメント吹付	モルタル金鏝 AEP	直天井	
	議場	《カーペット敷》 モルタル金鏝下地 t=35	テラゾーブロック	モルタル金鏝 クロス貼 縁付合板 CL 広目地張	モルタル金鏝 クロス貼	石膏ボードt=12 着色経石吹付			羽天井、木製格子
	全上傍聴席	〃	〃	〃	〃	特殊岩綿吸音板t=19		2,370	Xα通り壁 ポリスクールt=50 裏吹断熱工
	全上下部倉庫	モルタル金鏝		コンクリート打放		コンクリート打放	コンクリート打放	直天井	
	執行部控室	プラスチックタイル (鏡面仕上床下地)	プラスチック巾木	Ⓡモルタル金鏝 MLP Ⓢ石膏ボードt=12 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板 t=12		2,250	
	録音調整室	〃	〃	〃	〃	〃		2,250	ピット
Z6	ロビー	プラスチックタイル	プラスチック巾木	モルタル金鏝 MLP	モルタル金鏝 MLP	岩綿吸音板t=12		2,700	
Z7	空調機械室	モルタル金鏝、防塵塗装	モルタル金鏝 H=300	コンクリート打放シケレン斑直シ	コンクリート打放シケレン斑直シ	木毛セメント板打とt=50 目セメント吹付	コンクリート打放シケレン斑直シ	直天井	
	ELV機械室	〃	〃 H=300	〃	〃	〃	〃	直天井	

訂正 S52・5・7

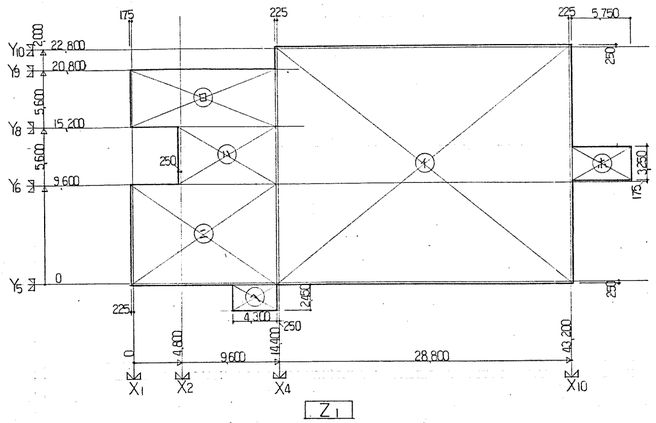
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 06
室内仕上表 (2)		
縮尺 ———	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第10710号) 伊藤		



建築面積

(イ) (28,800+0,425+0,425)×(22,800+0,450+0,450) = 701.22
(ロ) 3,175 × 9,000 = 28.57
(ハ) (14,400+0,175−0,425)× 5,200 = 73.58
(ニ) (14,400+0,425−0,425)×(13,200+0,450+2,400) = 228.24
(ホ) (18,000−0,425)×(13,200+0,450+1,400) = 264.50
(ヘ) 4,300 × 4,450 = 19.13
(ト) 18,000 × 4,450 = 80.10
(チ) 61,200 × (16,800+0,500) = 1058.76
(リ) 4,550 × 3,200 = 14.56

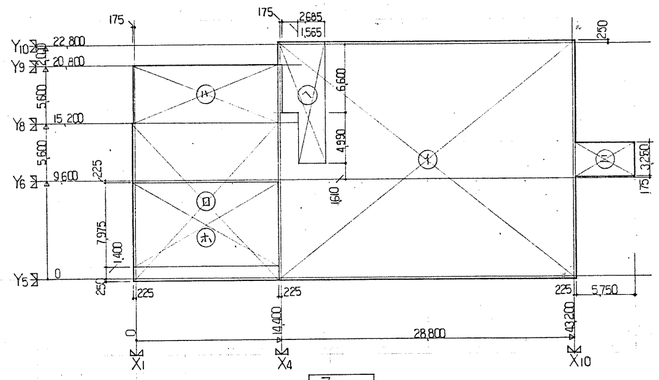
2468.66



Z1

(イ) (28,800+0,225+0,225)×(22,800+0,250+0,250) = 681.52
(ロ) (14,400+0,175−0,225)× 5,600 = 80.36
(ハ) (9,600+0,250−0,225)× 5,600 = 53.90
(ニ) (14,400+0,225−0,225)×(9,600+0,250) = 141.84
(ホ) 5,750 × 3,250 = 18.68
(ヘ) 4,300 × 2,450 = 10.53

986.83



(イ) (28,800+0,225+0,225)×(22,800+0,250+0,250) = 681.52
(ロ) (14,400+0,225−0,225)×(15,200+0,250) = 222.48
(ハ) (14,400+0,175−0,225)× 5,600 = 80.36
(ニ) 5,750 × 3,250 = 18.68

1003.04

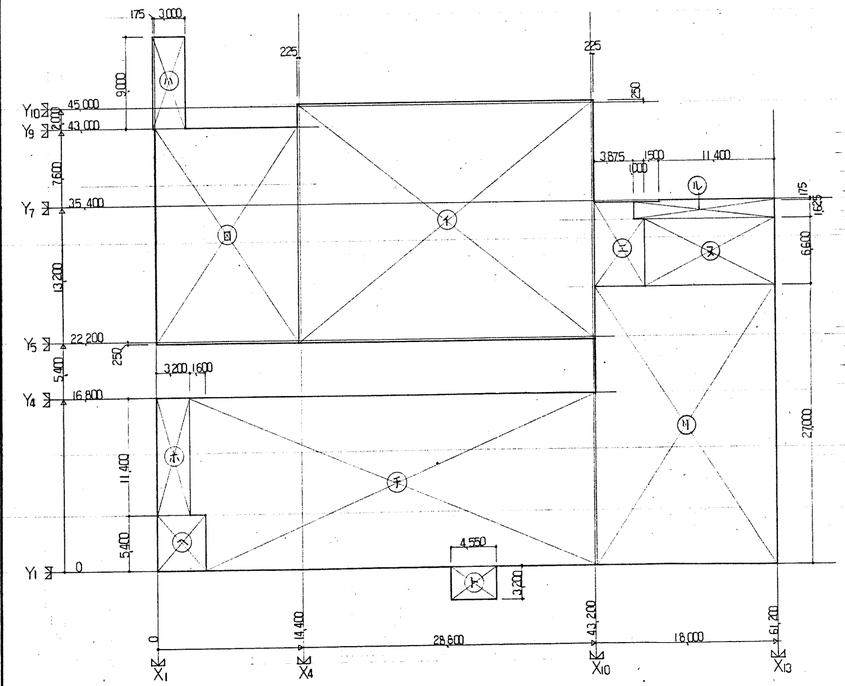
(ホ) 14,400 × 7,975 = 114.84

1003.04 − 114.84 = 888.20 (Z2のみ)

(ヘ) (2,685×4,990)+(4,250×6,850)+(0,400×2,250) = 43.41

Z5のみ
(イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)+(ヘ) = 1046.45

Z2～5

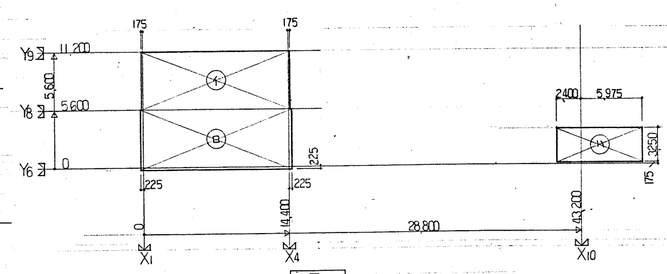


(イ) (28,800+0,225+0,225)×(22,800+0,250+0,250) = 681.52
(ロ) (14,400−0,225)×(20,800+0,250) = 298.38
(ハ) 3,175 × 9,000 = 28.57
(ニ) (4,875×6,600)+(3,875×1,625) = 38.47
(ホ) 3,200×11,400 = 36.48
(ヘ) 4,800 × 5,400 = 25.92
(ト) 4,550 × 3,200 = 14.56

1123.90

(チ) ((38,400+0,225)×5,400)+(40,000+0,225)×11,400) = 667.14
(リ) (18,000−0,225)× 27,000 = 479.92
(ヌ) 12,900 × 6,600 = 85.14
(ル) (11,400 × 1,800)+(2,500 × 1,625) = 24.58

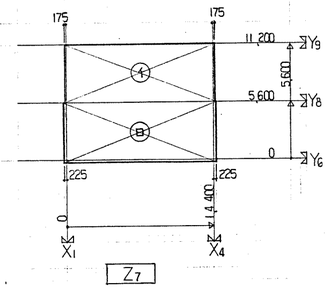
1256.78



Z6

(イ) (14,400+0,175+0,175)× 5,600 = 82.60
(ロ) (14,400+0,225+0,225)×(5,600+0,225) = 86.50
(ハ) (2,400+5,975)× 3,250 = 27.21

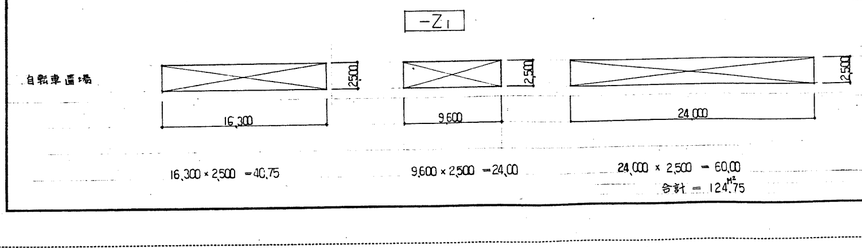
196.31



Z7

(イ) (14,400+0,175+0,175)× 5,600 = 82.60
(ロ) (14,400+0,225+0,225)×(5,600+0,225) = 86.50

169.10



16,300 × 2,500 = 40.75
9,600 × 2,500 = 24.00
24,000 × 2,500 = 60.00
合計 = 124.75㎡

面積表

敷地面積				
床面積の内訳	階	M²	坪	備考
	−Z1	2360.68	720.16	(1256.78 駐車場)
	Z1	986.83	298.52	
	Z2	888.20	268.68	
	Z3	1003.04	303.42	
	Z4	1003.04	303.42	
	Z5	1046.45	316.55	
	Z6	196.31	59.38	
	Z7	169.10	51.15	
	合計	7673.65	2321.28	(1256.78 駐車場)
建築面積		2468.66㎡	746.77坪	
延床面積		7673.65㎡	2321.28坪	(駐車場含む)
自転車置場		124.75㎡	37.73坪	

高浜市庁舎新築工事

求積図.面積表.

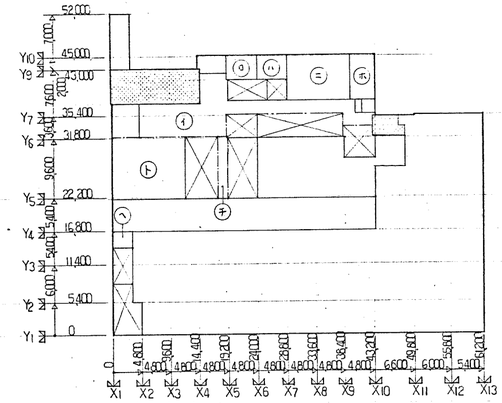
縮尺 1/300 日付 50.12.11

図面番号 建築 07

設計番号 5358

株式会社伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一

Z-1 排煙求積図 及び 計算式



① エレベーターホール・廊下
A = (4.250×9.925)+(10.150×5.325)+(20.900×2.125)
+(4.950×2.075)+(0.275×5.625) = 151.99
B = 151.99 × 1/50 = 3.04
C = (4.720×0.800) = 3.77 B<C ∴OK

② 宿直室
A = 5.075×4.150 = 21.06
B = 21.06 × 1/50 = 0.42
C = 0.750×1.400×2 = 2.10 B<C ∴O.K.

⑧ 用務員室
A = 4.800 × 4.150 = 19.92
B = 19.92 × 1/50 = 0.40
C = 0.750×1.400×2 = 2.1 B<C ∴OK

㊂ 休養数室兼会議室
A = 10.600×7.450 = 78.97
B = 78.97 × 1/50 = 1.58
C = 0.750×1.400×4 = 4.2 B<C ∴OK

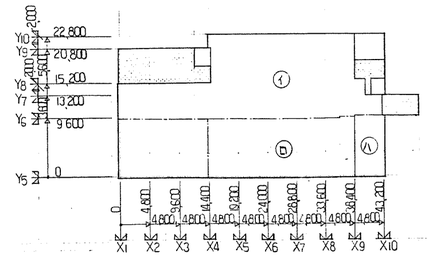
㊃ 書務室
A = 4.025×7.450 = 29.98
B = 29.98 × 1/50 = 0.60
C = 0.750 × 1.400×2 = 2.1 B<C ∴OK

㊄ 運転手控室
A = 3.300 × 2.700 = 8.91
B = 8.91 × 1/50 = 0.18
C = 0.850 × 0.800 = 0.68 B<C ∴OK

㊅ 食堂
A = 12.000 × 10.125 = 121.500
B = 121.500 × 1/50 = 2.43
C = (0.750×0.600×4)+(1.900×0.800) = 3.32
B<C ∴OK

㊆ 廊下
A = 1.600×10.125 = 16.20
B = 16.20 × 1/50 = 0.32
C = 0.780 × 0.600 = 0.47 B<C ∴OK

Z-2 排煙求積図 及び 計算式

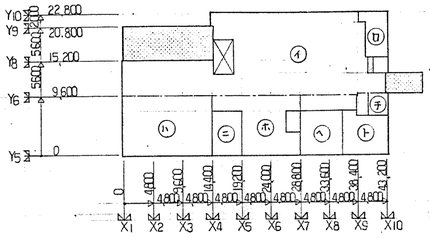


① 事務室・廊下・エレベーターホール・会議室
A = (14.775×5.810)+(14.785×5.810)+(23.825×13.660)
+(0.400×2.250)+(1.700×2.625)+(3.350×8.575)
−(2.400×0.270) = 458.36
B = 458.36 × 1/50 = 9.16
C = 2.000×0.800×6 = 9.6 B<C ∴OK

㊁ 事務室
A = 23.775 × 9.660 = 229.19
B = 229.19 × 1/50 = 4.58
C = 2.000 × 0.800 × 4 = 8 B<C ∴OK

⑧ 印刷室
A = 5.025×10.075 = 50.62
B = 50.62 × 1/50 = 1.01
C = (2.000×0.800)+(0.750×0.500×2) = 2.35
B<C ∴OK

Z-3 排煙求積図 及び 計算式



① 事務室・廊下・エレベーターホール
A = (5.025×5.390)+(14.400×5.600)+(24.000×3.600)
+(4.575×3.150)+(4.900×2.625)+(1.300×6.000)
+(0.240×1.950)+(23.825×9.850)−(3.325×5.660)
= 437.05
B = 437.05 × 1/50 = 8.74
C = 2.000×0.800×6 = 9.6 B<C ∴OK

② 教員委員会室
A = (3.725×7.450)+(1.080×1.450) = 29.29
B = 29.29 × 1/50 = 0.58
C = (2.000×0.800)+(0.450×0.500) = 1.97 B<C ∴OK

⑧ 会議室(1)(2)
A = (14.625×9.850)+(5.025×0.210) = 145.11
B = 145.11 × 1/50 = 2.90
C = 2.000×0.800×3 = 4.8 B<C ∴OK

㊂ 助役室
A = 4.800×7.450 = 35.76
B = 35.76 × 1/50 = 0.71
C = 2.000×0.800 = 1.6 B<C ∴OK

㊃ 事務室
A = (4.800×2.400)+(14.400×9.850)−(2.400×3.200) = 145.68
B = 145.68 × 1/50 = 2.91
C = 2.000×0.800×2 = 3.2 B<C ∴OK

㊄ 応接室
A = 7.200×7.450 = 53.64
B = 53.64 × 1/50 = 1.07
C = (2.000×0.800)+(1.000×0.800) = 2.4 B<C ∴OK

㊅ 市長室
A = (7.425×6.750)+(2.160×0.700) = 51.63
B = 51.63 × 1/50 = 1.03
C = (2.000×0.800)+(1.000×0.800)+(0.750×0.500) = 2.77
B<C ∴OK

㊆ 市長仮室
A = 3.325 × 3.100 = 10.31
B = 10.31 × 1/50 = 0.21
C = 0.750 × 0.800 = 0.6 B<C ∴OK

① 会議室(1)(2)
A = (24.000×10.090)+(0.225×2.250)−(0.175×5.600)
= 241.68
B = 241.68 × 1/50 = 4.83
C = 2.000 × 0.800×5 = 8.0 B<C ∴OK

② 事務室・廊下・エレベーターホール
A = (33.360×13.210)+(9.600×2.240)+(4.815×3.120)
= 477.20
B = 477.20 × 1/50 = 9.54
C = 2.000×0.800×7 = 11.20 B<C ∴OK

⑧ 市政資料室
A = 5.025×5.390 = 27.08
B = 27.08 × 1/50 = 0.54
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK

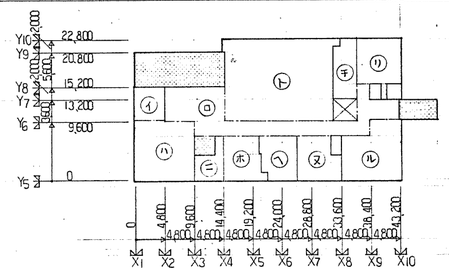
㊂ 電話交換室・休憩室
A = 5.025 × 3.450 = 17.33
B = 17.33 × 1/50 = 0.34
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK

㊃ 会議室(3)
A = (5.025×7.450)+(1.700×2.660) = 41.92
B = 41.92 × 1/50 = 0.83
C = (2.000×0.800)+(0.750×0.500) = 1.97 B<C ∴OK

㊄ ロッカー室
A = 3.265 × 3.340 = 17.48
B = 17.58 × 1/50 = 0.35
C = 0.750 × 0.500 = 0.37 B<C ∴OK

㊅ 事務室
A = 5.265 × 6.750 = 35.54
B = 35.54 × 1/50 = 0.71
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK

Z-5 排煙求積図 及び 計算式



① 記者室
A = 5.025 × 5.390 = 27.08
B = 27.08 × 1/50 = 0.54
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK

② 廊下・エレベーターホール
A = (9.775×5.600)+(28.960×2.400)+(2.160×6.000)
+(4.815×3.150) = 151.40
B = 151.40 × 1/50 = 3.02
C = 1.6 × 3 = 4.8 B<C ∴OK

⑧ 委員会室
A = (4.800×9.850)+(5.025×10.060) = 97.83
B = 97.83 × 1/50 = 1.95
C = 2.000×0.800×2 = 3.2 B<C ∴OK

㊂ 図書・資料室
A = (4.800×7.450)−(3.300×3.000) = 25.86
B = 25.86 × 1/50 = 0.51
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK

㊃ 応接室
A = (7.200×7.450)+(6.100×3.450)+(5.800×2.550) = 86.27
B = 86.27 × 1/50 = 0.92
C = (2.000×0.800)+(1.000×0.800) = 2.4
B<C ∴OK

㊄ 正副議長室
A = (4.800×7.450)+(5.900×3.450)+(6.200×2.550) = 93.12
B = 93.12 × 1/50 = 0.86
C = 1.000×0.800×2 = 1.6 B<C ∴OK

㊅ 議場
A = (17.675×13.450)+(1.110×1.450) = 239.33
B = 239.33 × 1/50 = 4.78
C = 1.6 × 4 = 6.4 B<C ∴OK.

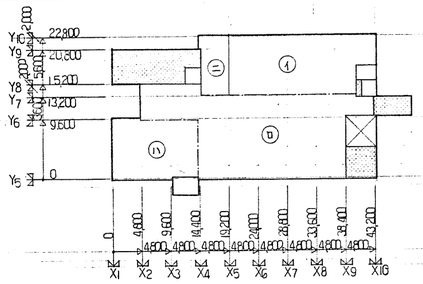
㊆ 秘行部控室
A = (3.750×8.400)+(2.640×1.450) = 35.32
B = 35.32 × 1/50 = 0.70
C = 2.000 × 0.800 = 1.6 B<C ∴OK.

⑪ 議員室
A = 7.425×7.450 = 55.31
B = 55.31 × 1/50 = 1.10
C = (2.000×0.800)+(1.000×0.800) = 2.4
B<C ∴OK.

㊇ 議会事務局
A = (7.200×7.450)−(1.800×3.000) = 48.24
B = 48.24 × 1/50 = 0.96
C = (2.000×0.800)+(1.000×0.800) = 2.4
B<C ∴OK.

⑪ 議員控室
A = (9.825×7.450)+(5.265×2.625) = 87.01
B = 87.01 × 1/50 = 1.74
C = (2.000×0.800×2)+(0.750×0.500×2) = 3.95
B<C ∴OK.

Z-1 排煙求積図 及び 計算式



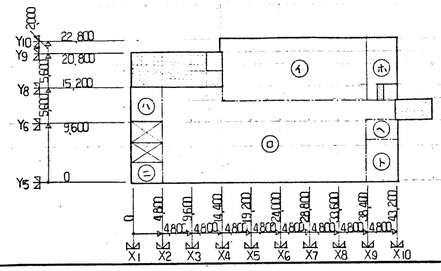
① 事務室
A = (20.900×9.525)+(3.325×5.050) = 215.86
B = 215.86 × 1/50 = 4.31
C = 0.750×0.650×10 = 4.87 B<C ∴OK

㊁ 事務室・廊下・エレベーターホール
A = (10.125×5.925)+(24.300×9.850)+(23.725×3.925)
+(4.525×3.100)+(1.700×0.575) = 407.47
B = 407.49 × 1/50 = 8.14
C = (0.750×0.650×10)+(4.920×0.800)
= 8.64 B<C ∴OK

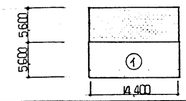
⑪ 市民ロビー
A = (5.025×10.060)+(8.800×9.550)+(4.500×9.000)
= 136.89
B = 136.89 × 1/50 = 2.73
C = 2.000×0.800×3 = 4.8 B<C ∴OK

㊂ 収入役室・会計室
A = (4.425×7.275)+(5.025×2.250) = 44.22
B = 44.22 × 1/50 = 0.88
C = 0.750 × 0.650×2 = 0.97 B<C ∴OK

Z-4 排煙求積図 及び 計算式



Z-6 排煙求積図 及び 計算式



① ロビー
A = 14.850 × 5.825 = 86.50
B = 86.50 × 1/50 = 1.71
C = (2.000×0.800)+(3.860×0.600)+(0.600×0.800×2) = 4.87
B<C ∴OK

凡例
- ▨ 防火区画部分
- ——— 排煙区画線
- ⊠ 二建設省告示第三十三号による部分
- A = 床面積
- B = 所要開口部面積
- C = 設計開口部面積

高浜市庁舎新築工事

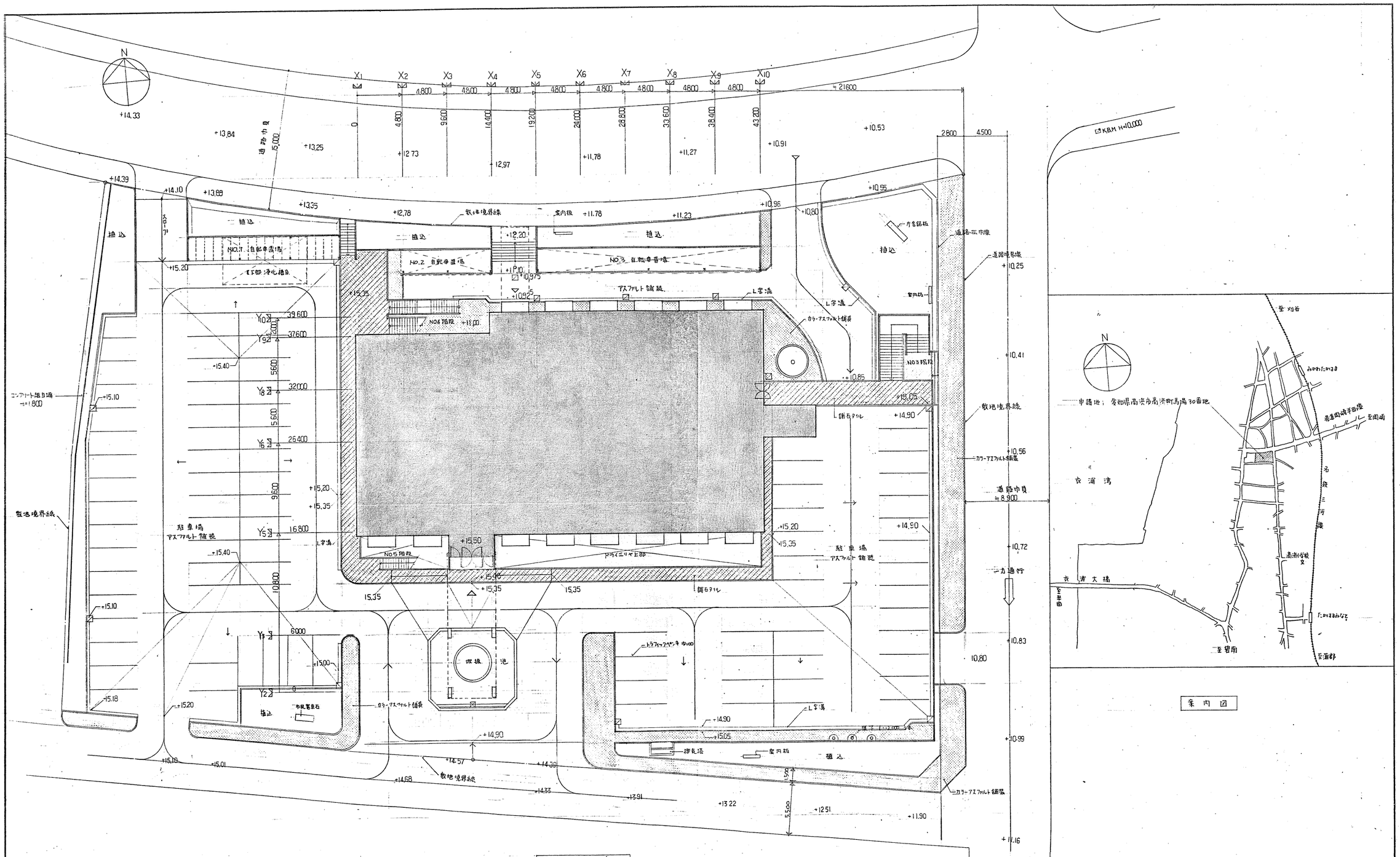
排煙求積図及び計算式

縮尺 1/500 | 日付 50.12.11

図面番号 建築 08

設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第097108号) 伊藤誠一



配置図 1/200

Z1 ±0 = +15.50 とする。

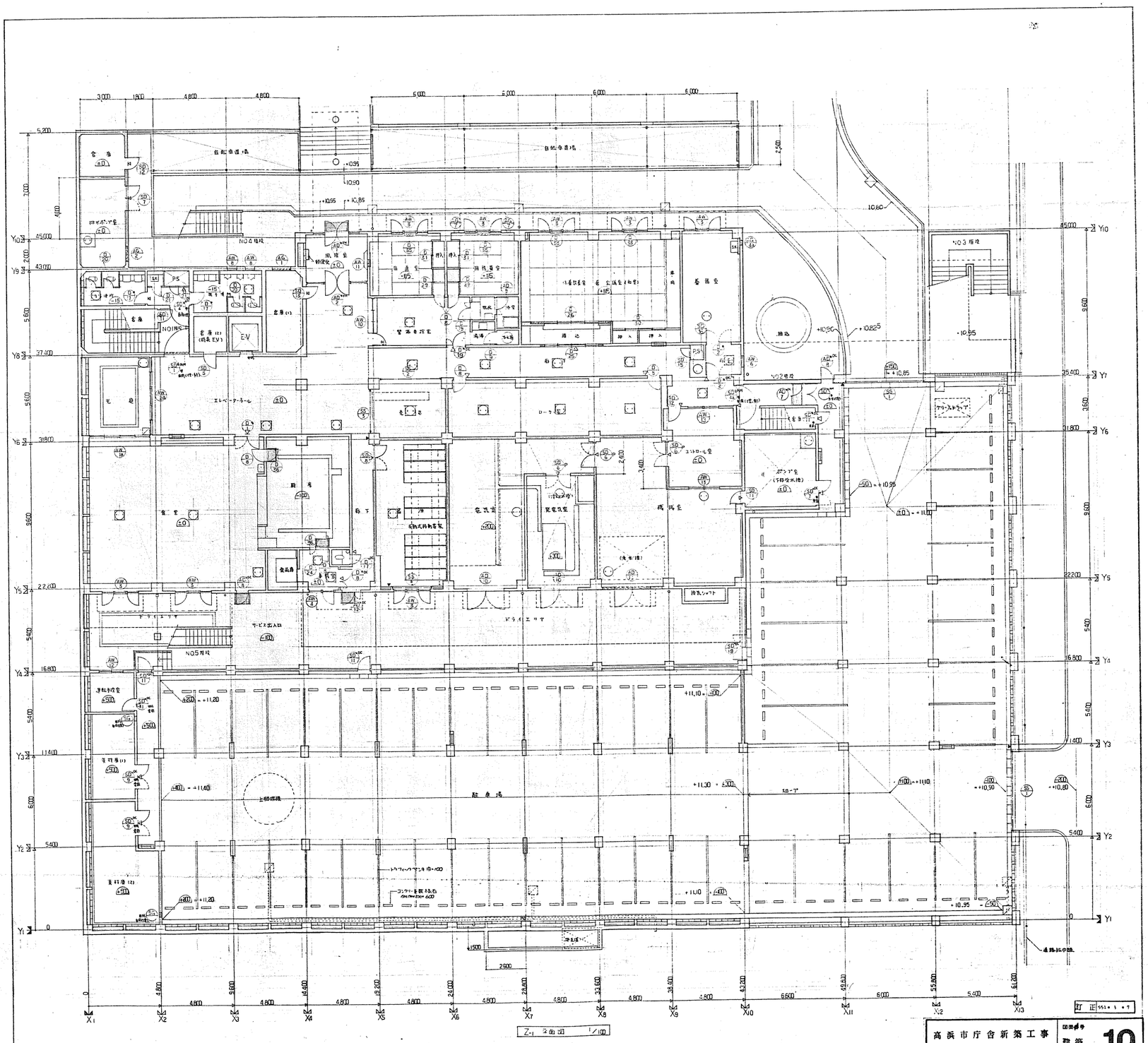
鋪石タイル貼

カラーアスファルト舗装

案内図

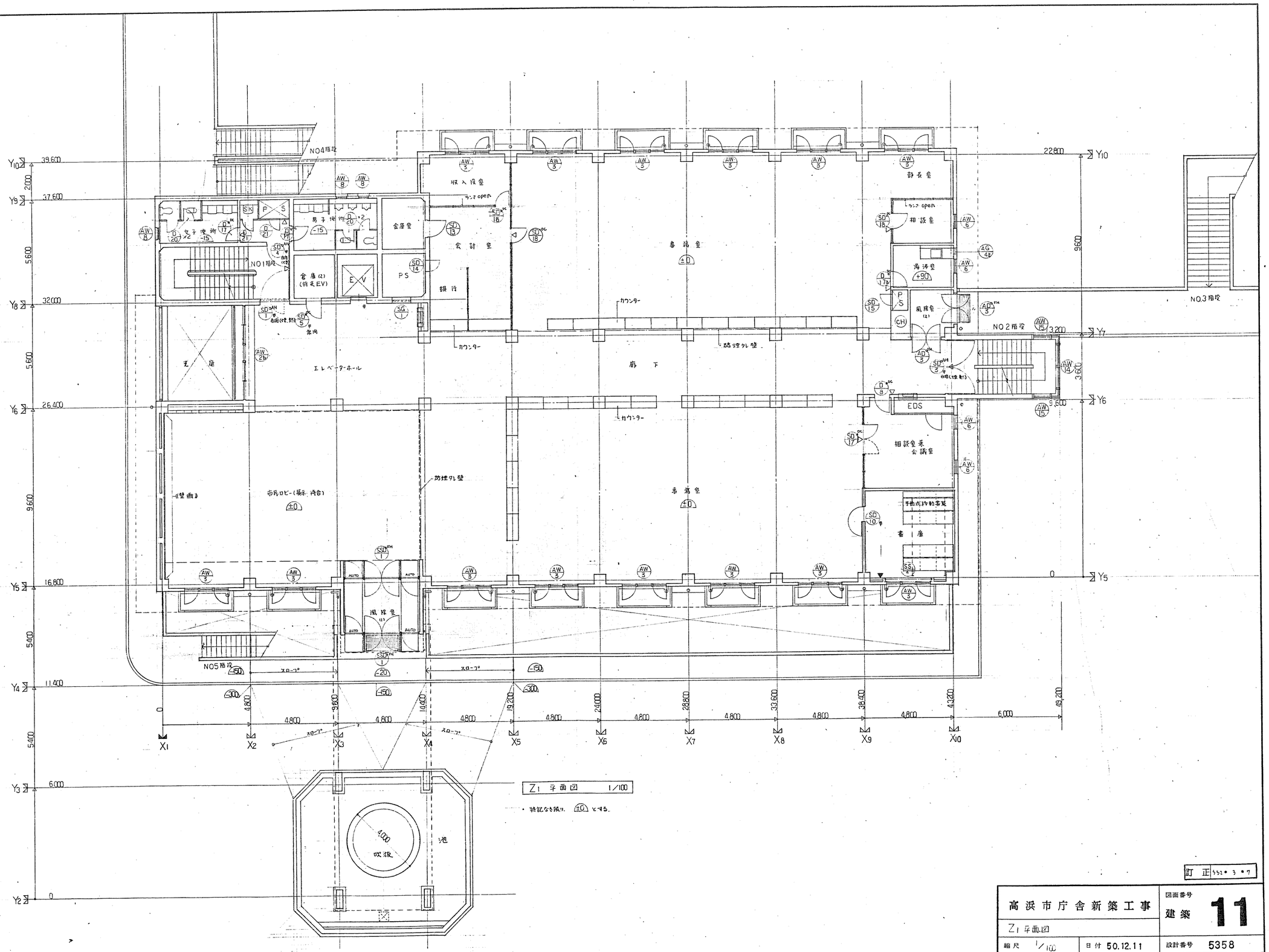
訂正 55・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 09
配置図、案内図			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			



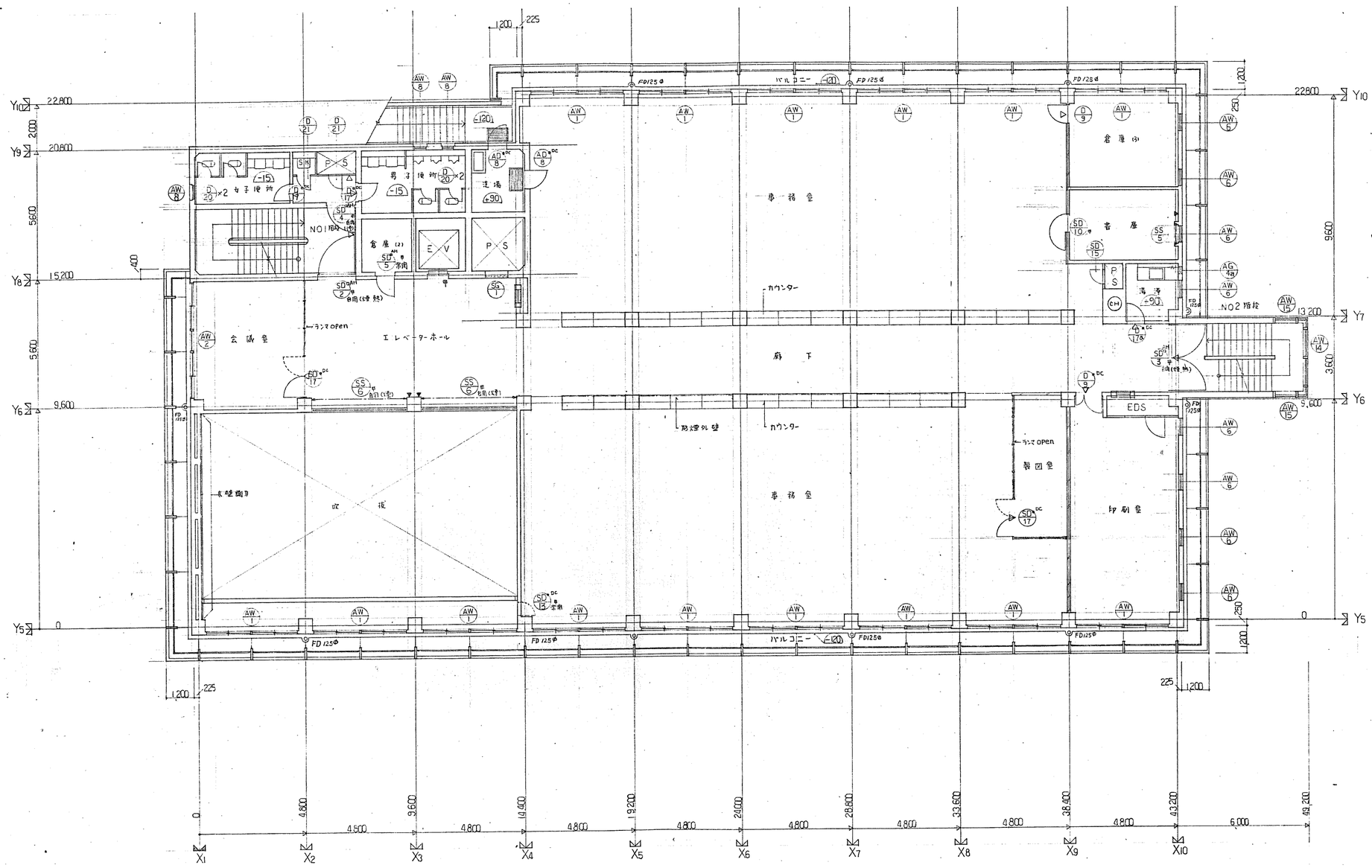
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 10
Z-1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所		

訂正 55.1.17



訂正 55.3.7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 11
Z1 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一			

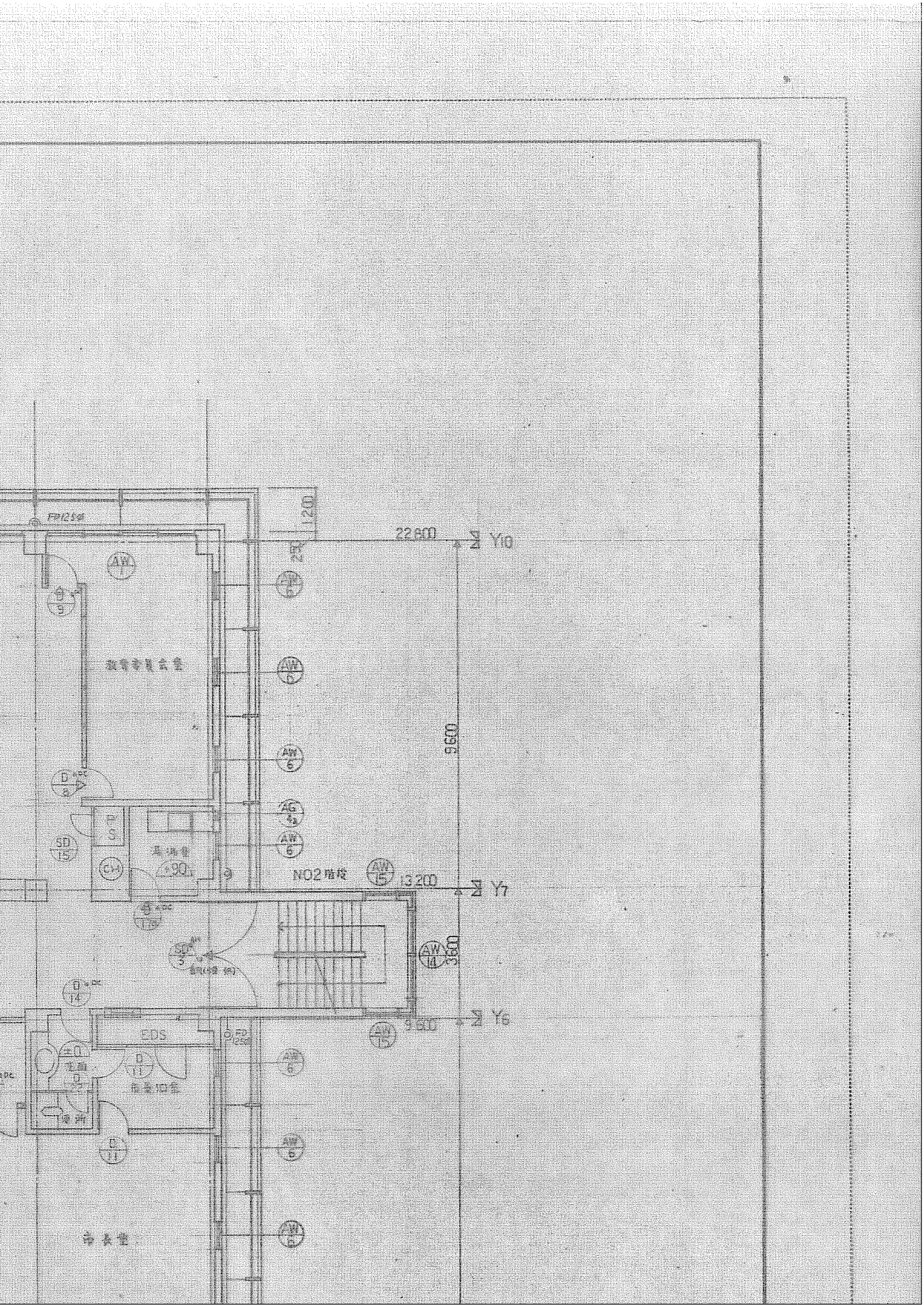


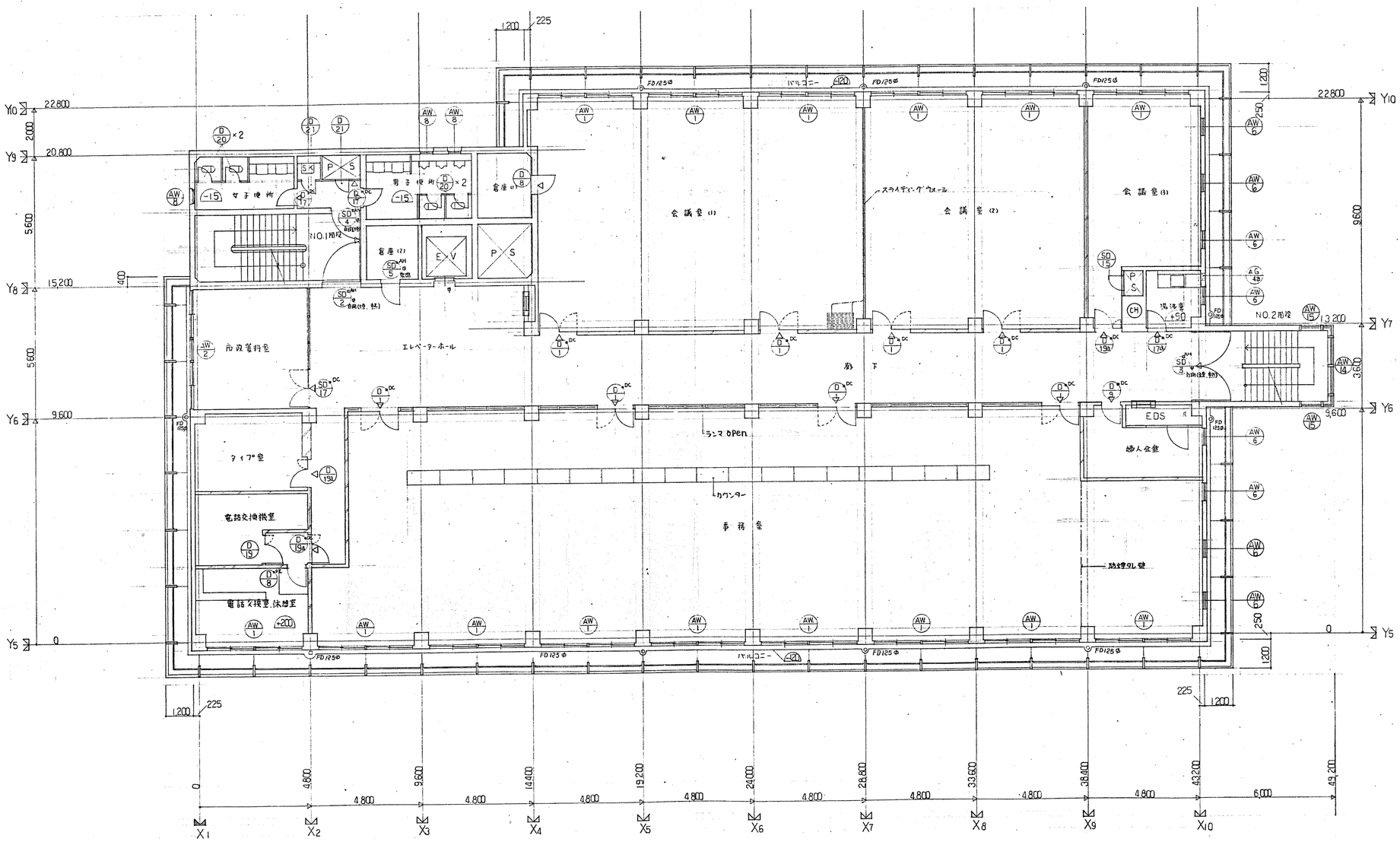
Z2 平面図 1/100

特記なき限り ±0 とする。

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建 12
Z2 立面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第107103号) 伊藤譲一		


1200
22800
Y10
9600
Y7
13200
3600
Y6
9600
NO2階段
EPS
FP125φ
AW 1
AW 2
AW 3
AW 4
AW 5
AW 6
AW 15
AW 14
AW 17
D 8
D 9
D 14
D 11
SD 15
SD 5
AG 13
C(H)
EPS
EDS
FP125φ
FP125φ
教育学習会室
倉庫10室
冷暖室

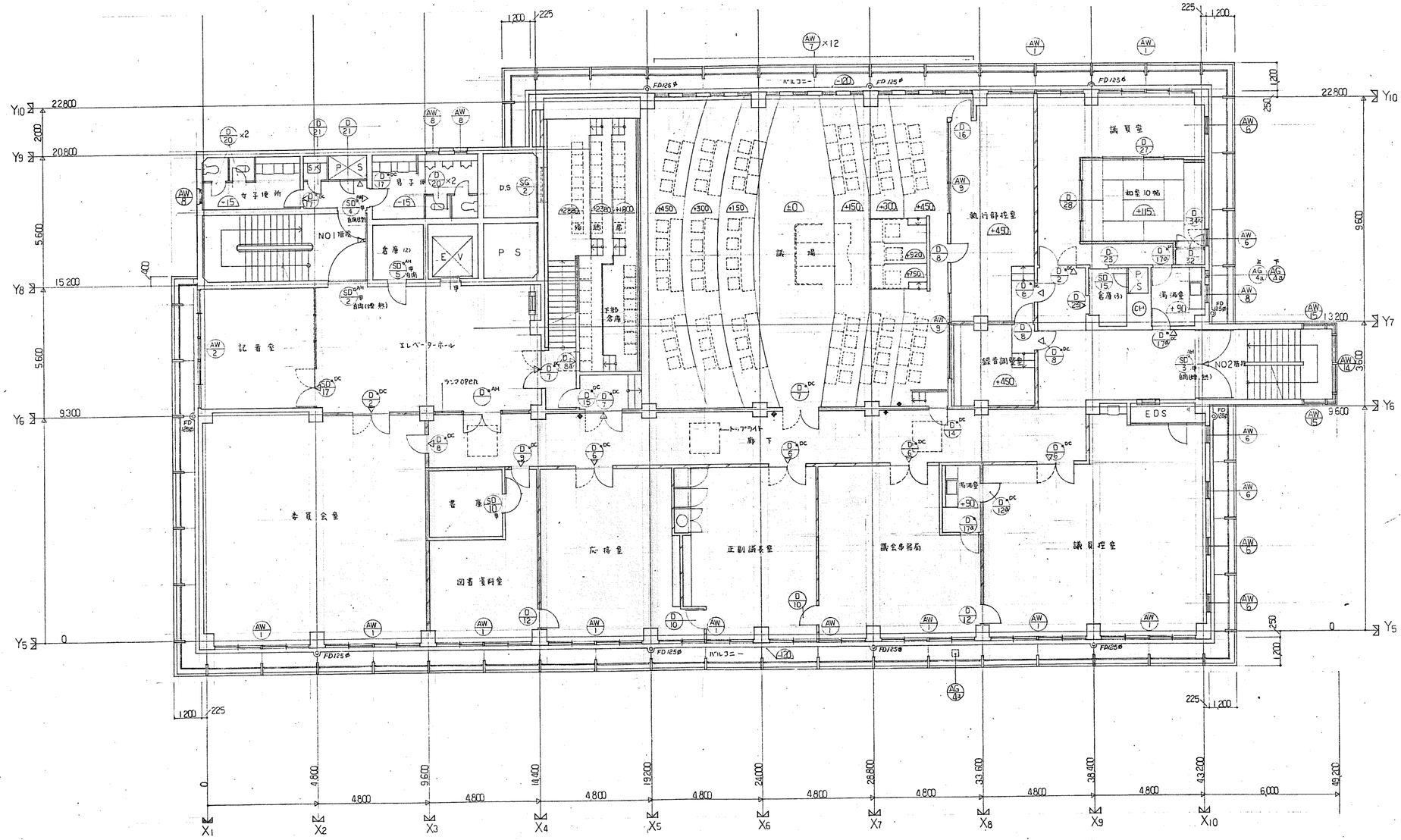


Z4 平面図 1/100

・特記なき限り ±0 とする。

訂正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 14
Z4 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一			



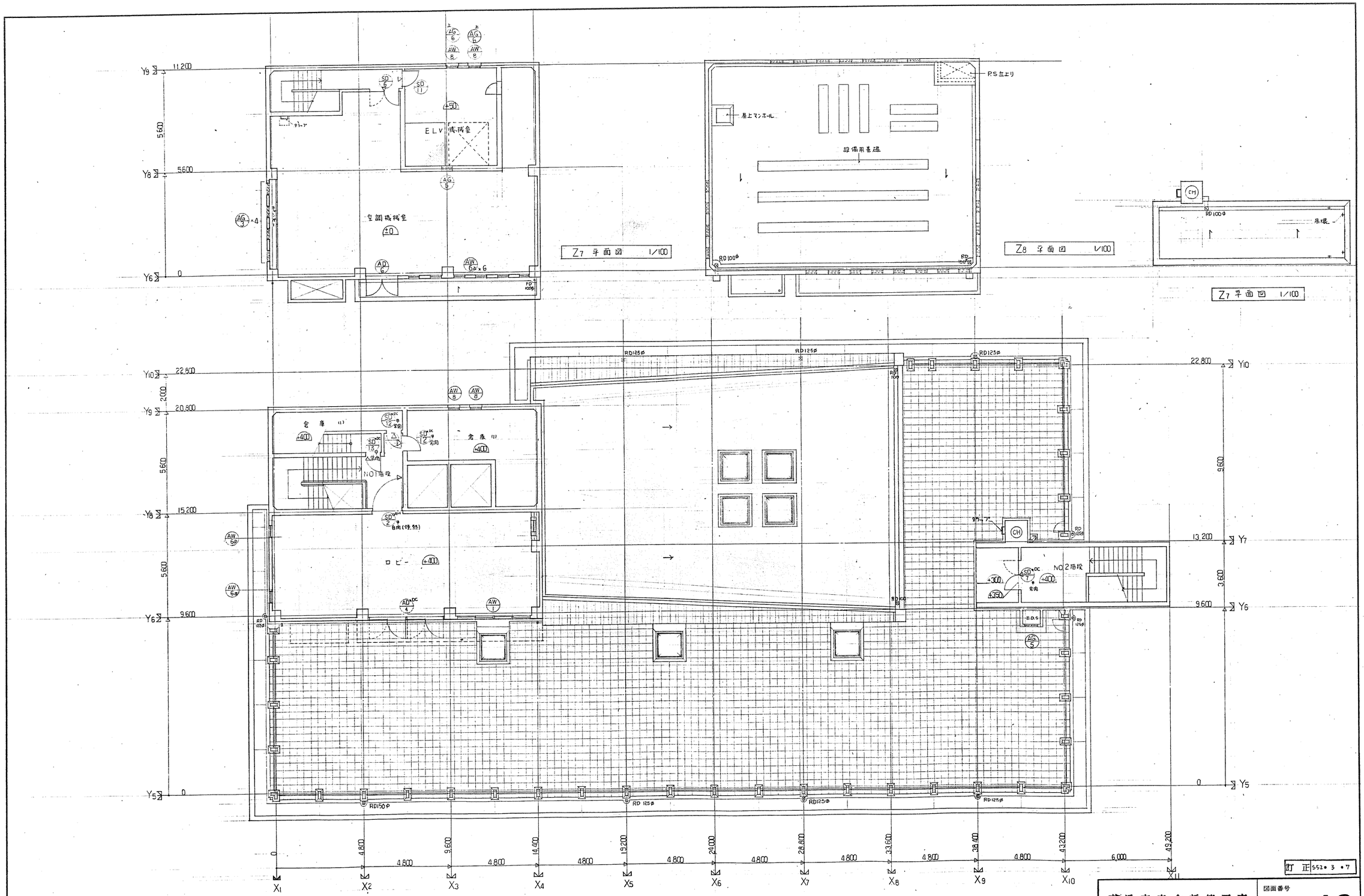
Z5 平面図 1/100

・特記なき限り ±0 とする.

・◆印は排煙口手動開放装置位置を示す

訂正 552.3.7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 15
Z5 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第007093号) 伊藤鎮一			伊藤 嶋 掌 國



訂正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 16
Z6, Z7, Z8 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑一		



南立面図　1／100

外部仕上げ記号表					
	A	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付仕上(境界模様)	H	ステンレス ヘヤーライン	
	B	鉄筋下地本瓦葺	I		
	C	防水モルタル金鏝エポキシ樹脂系吹付仕上	J	花崗石バーナー仕上	
	D	PC版 エポキシ樹脂系吹付仕上(縦戸模様)	K	オリエンタルメタルカラー鉄板葺	
	E	ステンレスパイプ 45φ	L	モルタル刷毛引アクリルリシン吹付	
	F	PCフロート	M	アスファルト露出防水	
	G	鋼製 FE	N	樹木	

町 正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築	17
南立面図			
縮尺 1／100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

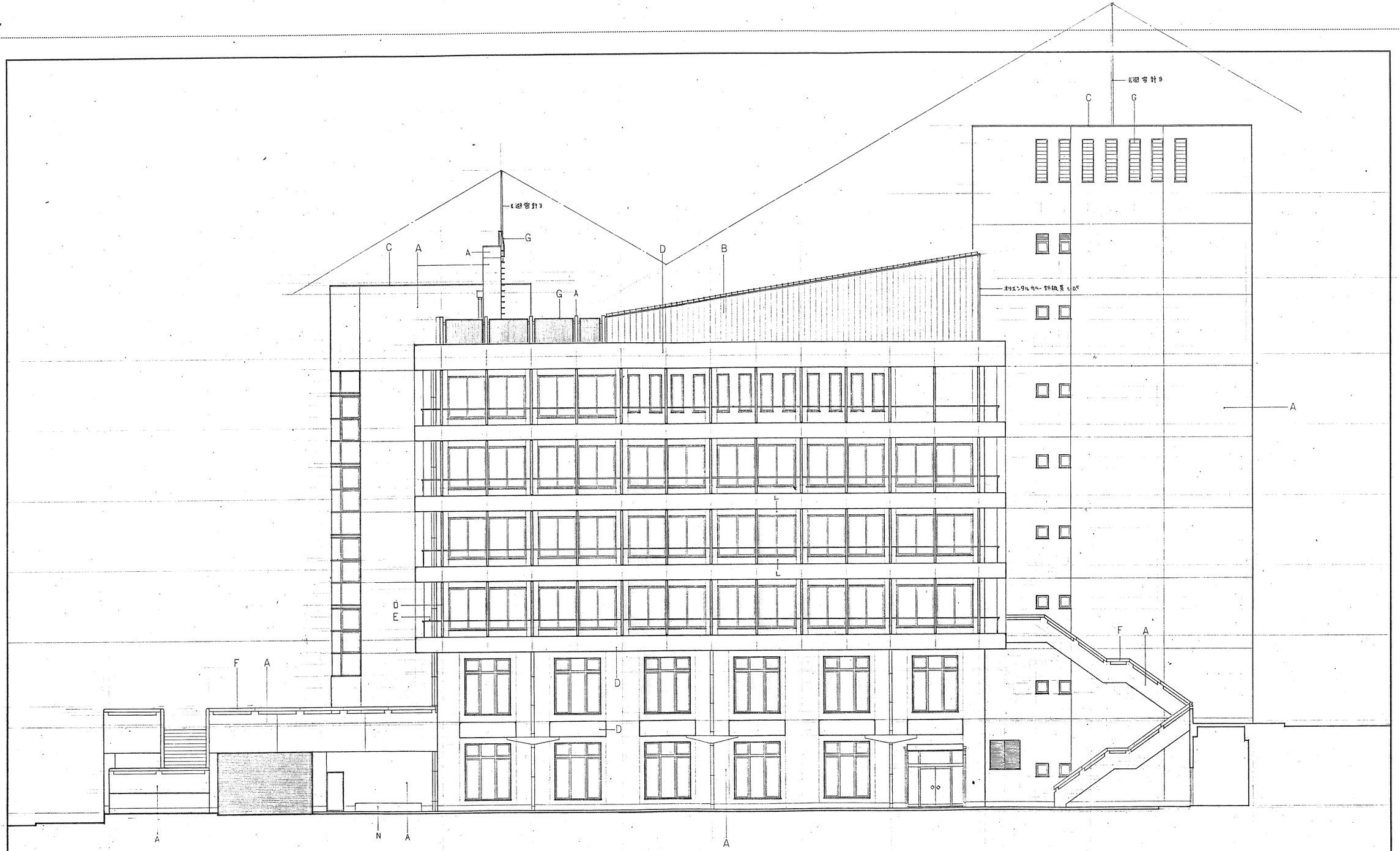


東立面図　1/100

外部仕上げ記号表					
	A	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系塗付仕上(種別選択)	H	ステンレス ヘヤーライン
	B	鉄筋下地亦丸骨	I	
	C	防水モルタル金鏝エポキシ樹脂系塗付仕上	J	花崗石バーナー仕上
	D	PC板エポキシ樹脂系塗付仕上(種別選択)	K	オリエンタルメタルカラー鉄板葺
	E	ステンレスパイプ 45φ	L	モルタル刷毛引アクリルリシン塗付
	F	PCブロック	M	アスファルト露出防水
	G	鋼製 FE	N	園木

訂正 55.3.7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 18
東立面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

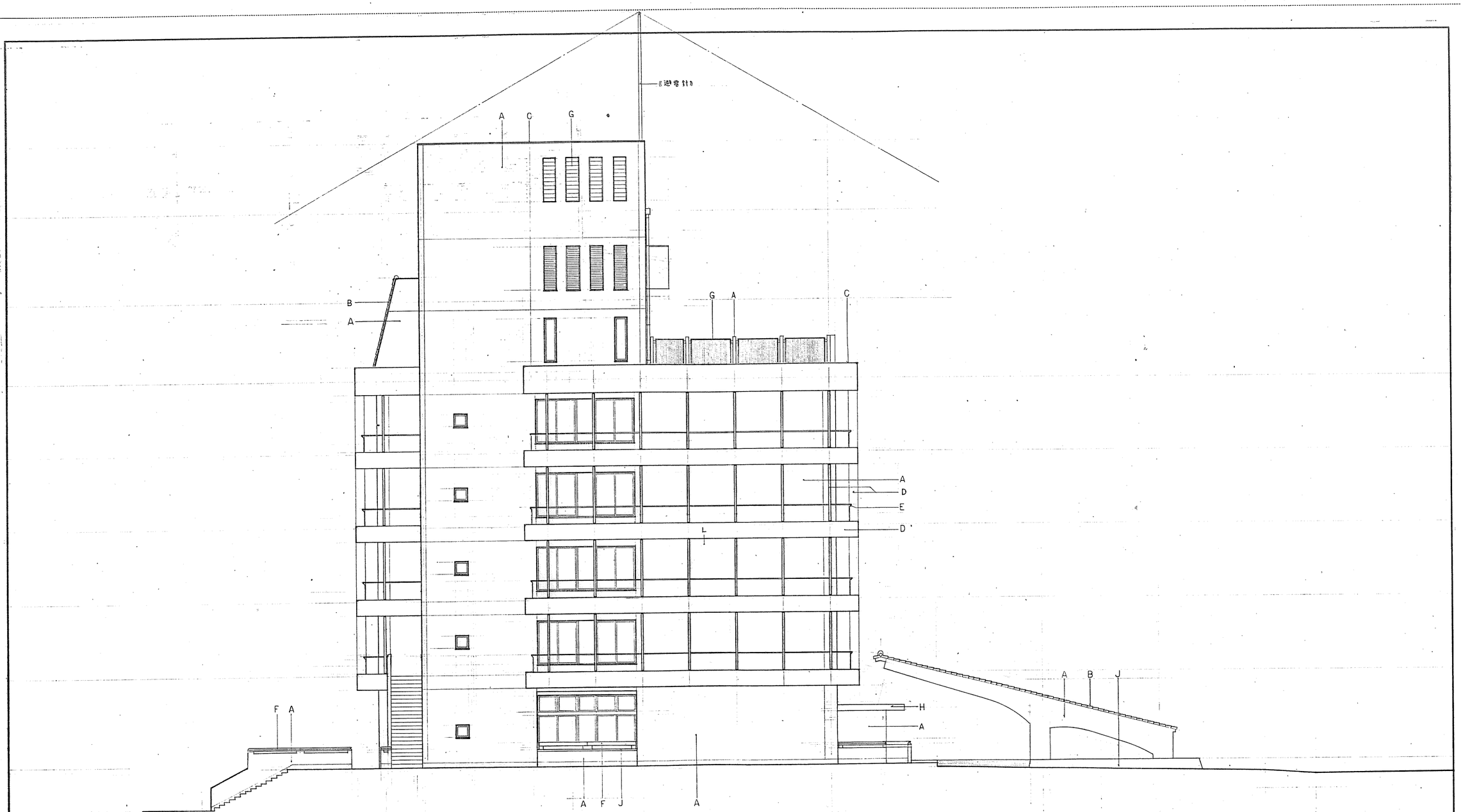


北立面図　1/100

外部仕上符号表					
	A	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付仕上(機械掻落)	H	ステンレス ヘヤーライン
	B	鉄 筋 下地モルタル葺	I	
	C	防水モルタル金鏝エポキシ樹脂系吹付仕上	J	花崗石バーナー仕上
	D	PC板 エポキシ樹脂系吹付仕上(機械掻落)	K	オリエンタルメタルカラー鉄板葺
	E	ステンレスパイプ 45φ	L	モルタル刷毛引 アクリルリシン吹付
	F	PCブロック	M	アスファルト露出防水
	G	鋼製 FE	N	笘 木

訂正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 19
北立面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎭一			

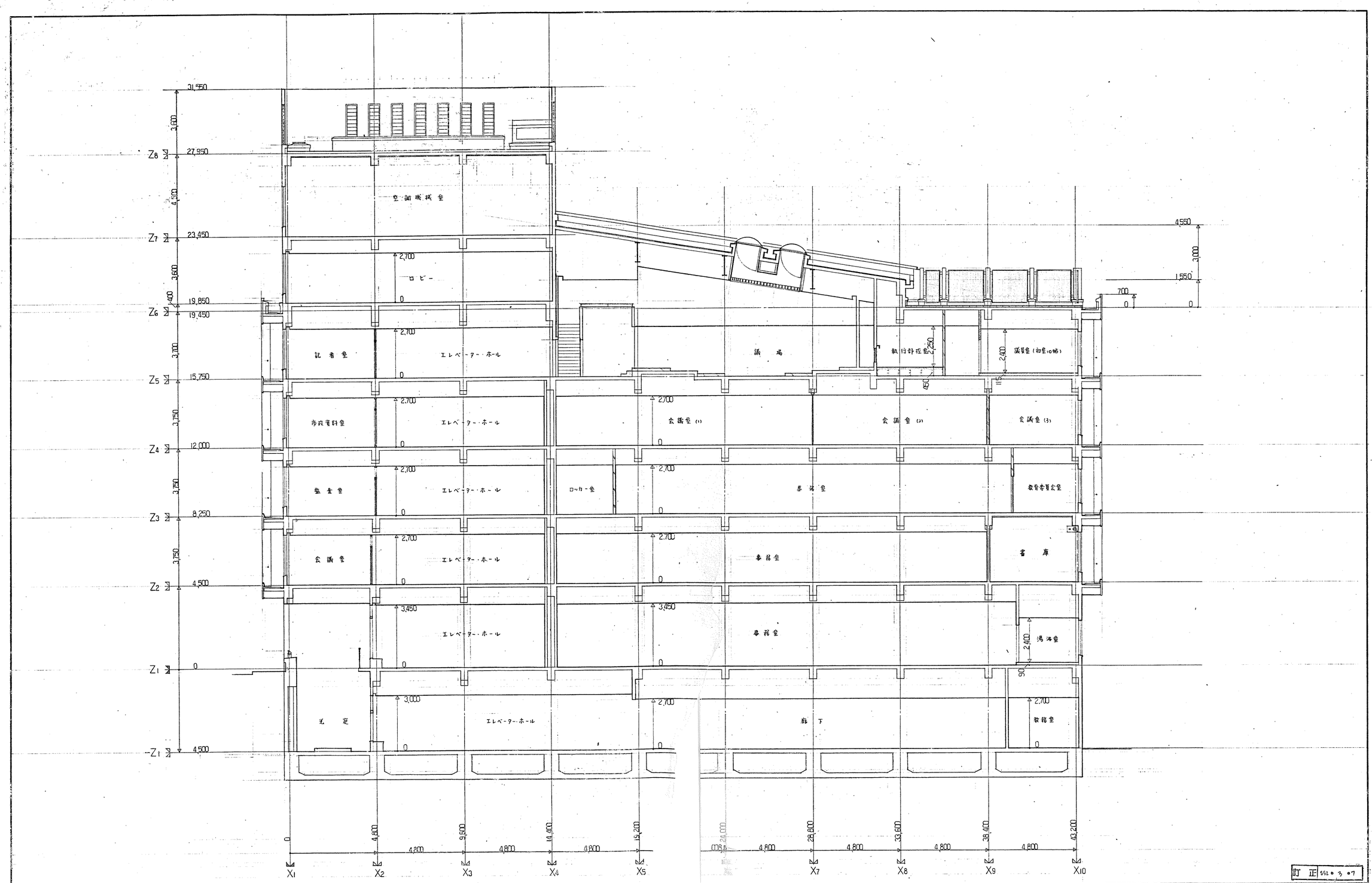


西立面図　1/100

外部仕上記号表					
	A	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付仕上(複層模様)	H	ステンレス ヘヤーライン
	B	鉄 筋 下地 本瓦葺	I	
	C	防水モルタル金鏝エポキシ樹脂系吹付仕上	J	花崗石バーナー仕上
	D	PC板 エポキシ樹脂系吹付仕上(複層模様)	K	オリエンタルメタルカラー鉄板葺
	E	ステンレスパイプ 45φ	L	モルタル刷毛引 アクリルリシン吹付
	F	PCブロック	M	アスファルト露出防水
	G	鋼製 FE	N	腐 木

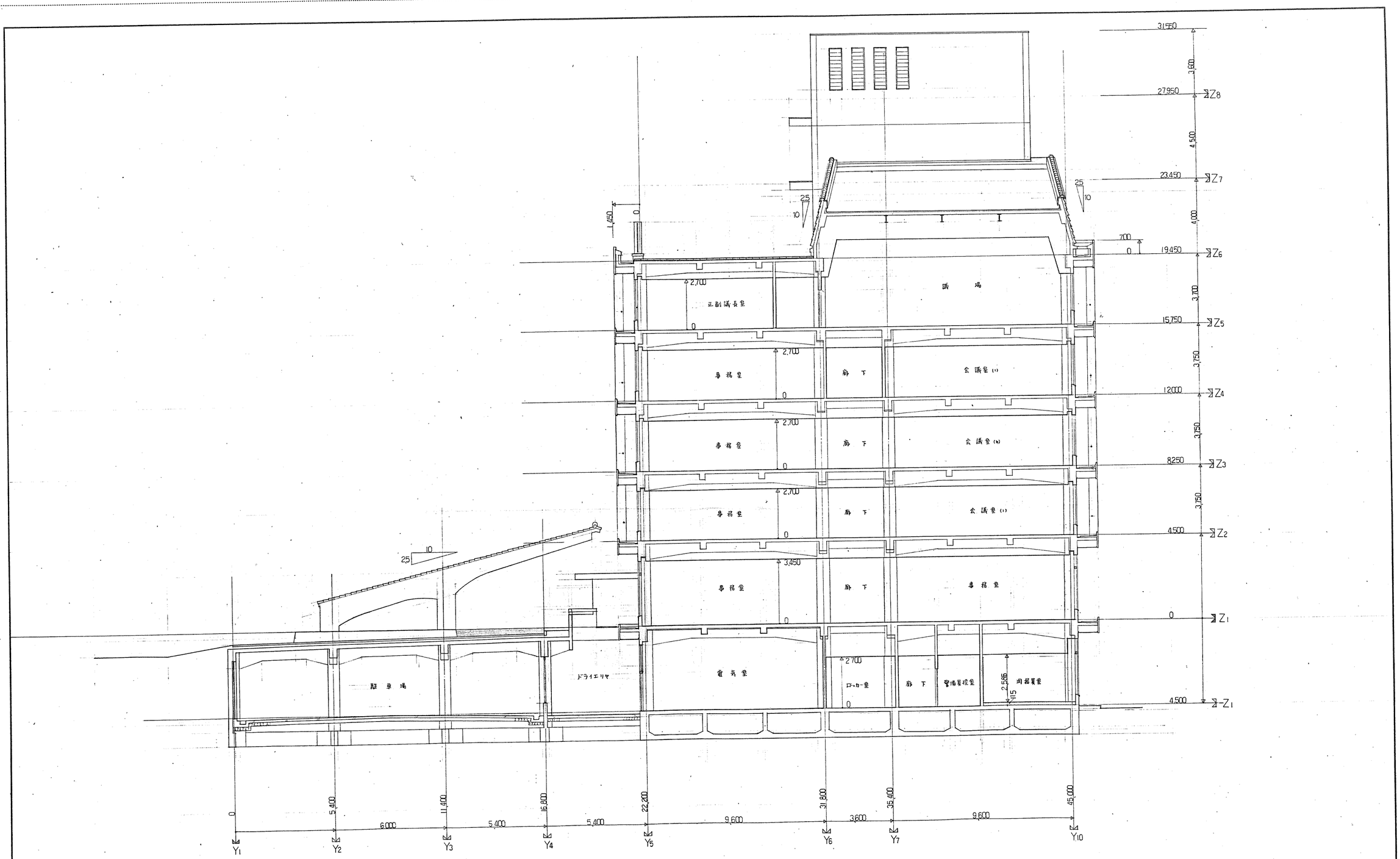
訂正 S52.3.07

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 20
西立面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤國一			



訂正 S52.3.07

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 21
東西断面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一			



断面図　1/100

訂正 55.3.7

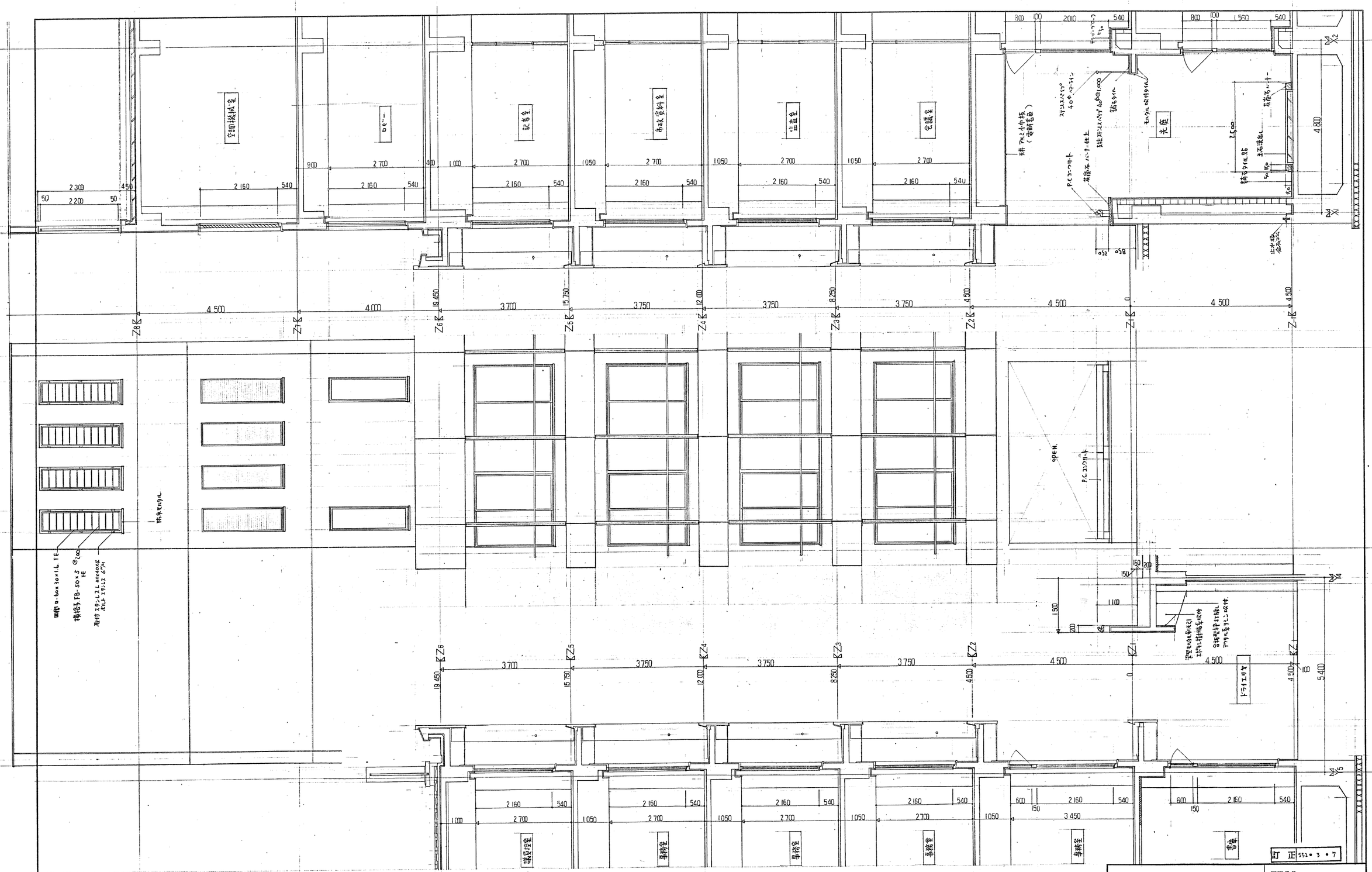
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 22
南北断面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第08703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋倉 岡安

(650×650)
1200
750
70
760
70
750
2400
900
3000
RD 80φ 鋳鉄 ゴールトラップ 改付
コーキング
FIX
FIX
FIX
FIX
自主中10 ぼかし
自主中10 パウダースプレー ポリウレタン樹脂2回ぼかし
エポキシ系樹脂塗装仕上
アルキャストコンクリート
アルキャストコンクリート エポキシ系樹脂塗装仕上
鋳鉄 ステンレス製 t1.2 HL
75
75
1200
900
(650×650)
3750
250
1200
4500
4500
4800
8250
1650
50
150
1450
10
710
20
60
ステンレス パイプ 48.6φ
アルミ小庇 (電解着色)
モルタル防水
モルタル防水
モルタル面仕上 エポキシ系樹脂塗装仕上
コーキング
RD 80φ 鋳鉄製 ゴールトラップ 改付
カラーアスファルト 舗装
コンクリート土留め 1200×1200×600
1000
120
(425×800)
(425×800)
150
100
100
モルタル金物 MLP
アスファルト防水
600
150
2160
540
600
150
2160
540
300
120
t=18 AEP
引違い網戸 P
t=18 AEP
石膏ボード t=12 AEP 不整形天井
石膏ボード t=12 AEP
松 錠前 t=18
2700
1050
1050
1800
2585
315
30
120
10
訂正 55ヲ・3・7

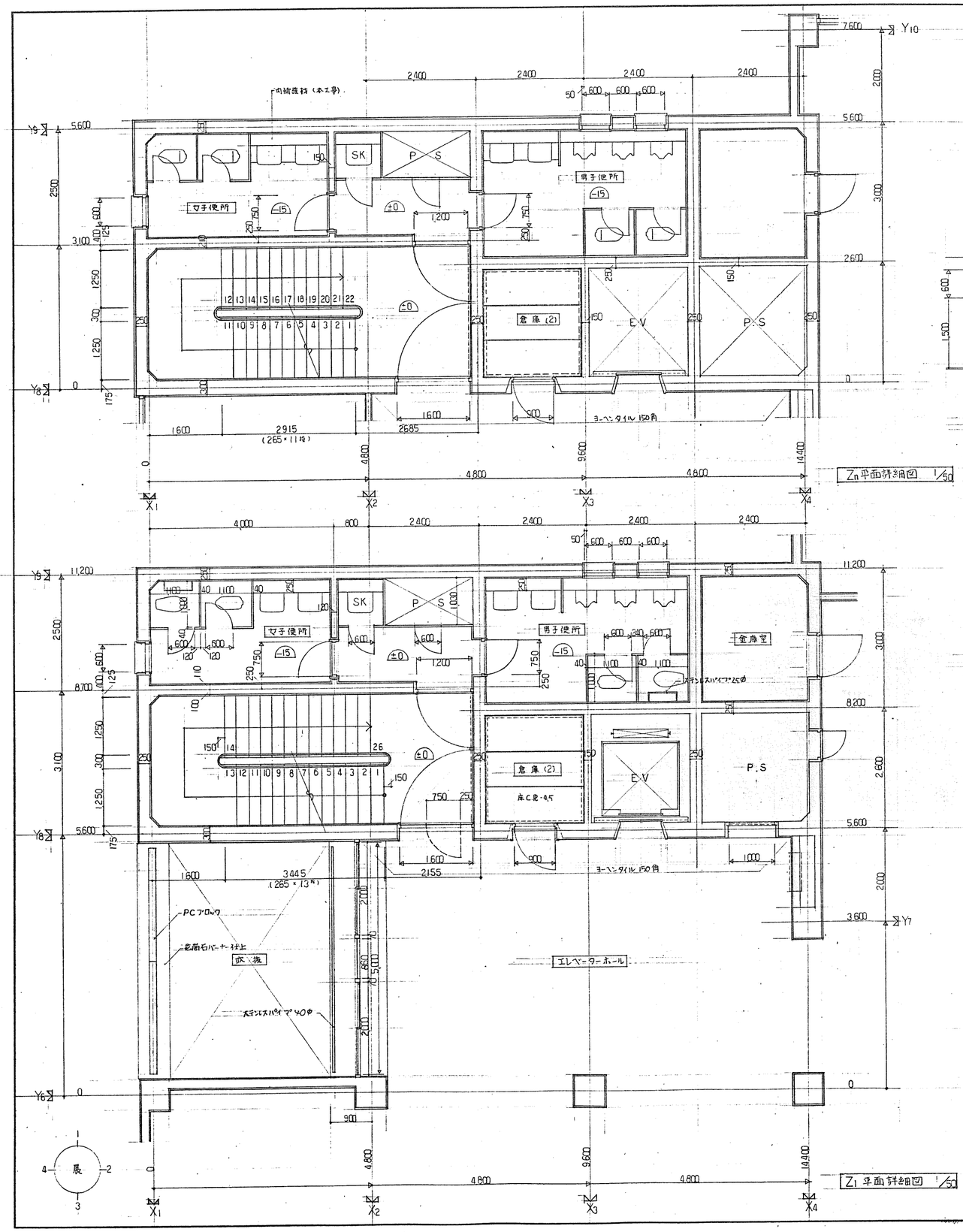
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 23
矩計 ① (其の1)		
縮尺 1/10	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第087038号) 伊藤鐵一		伊藤 高橋

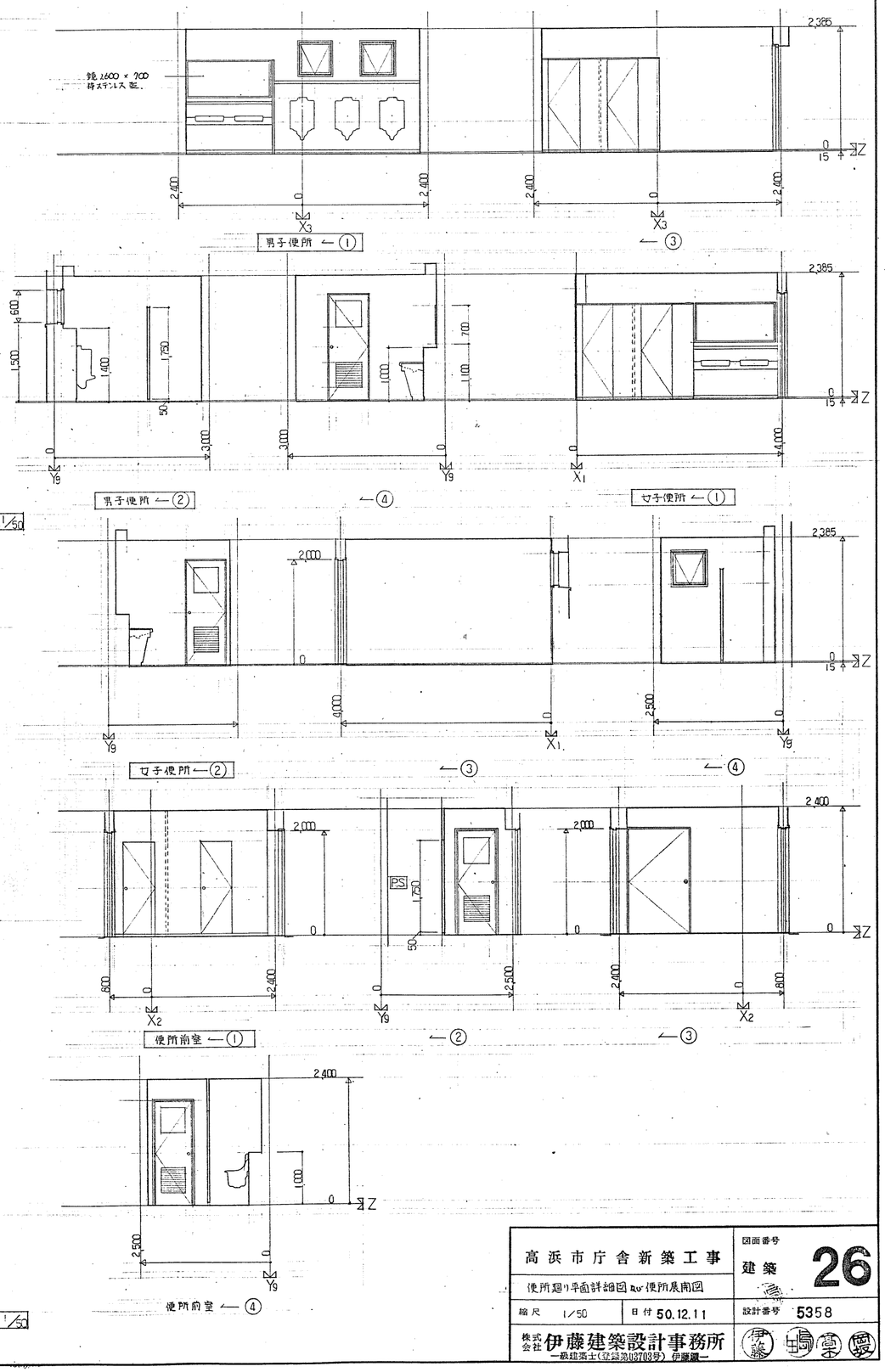
訂正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 24
矩計(A) (其の2)		
縮尺 1/10	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤國一		

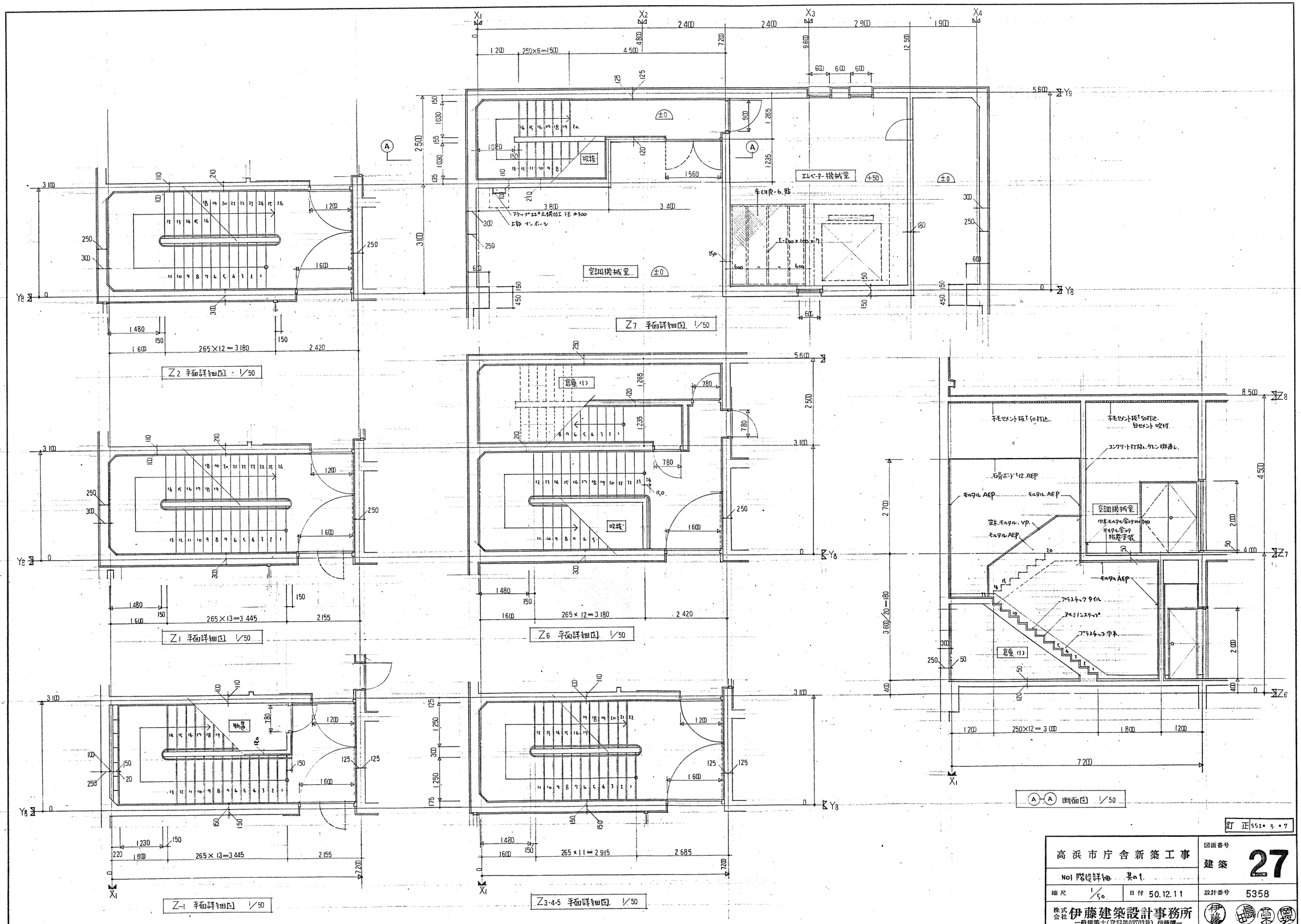


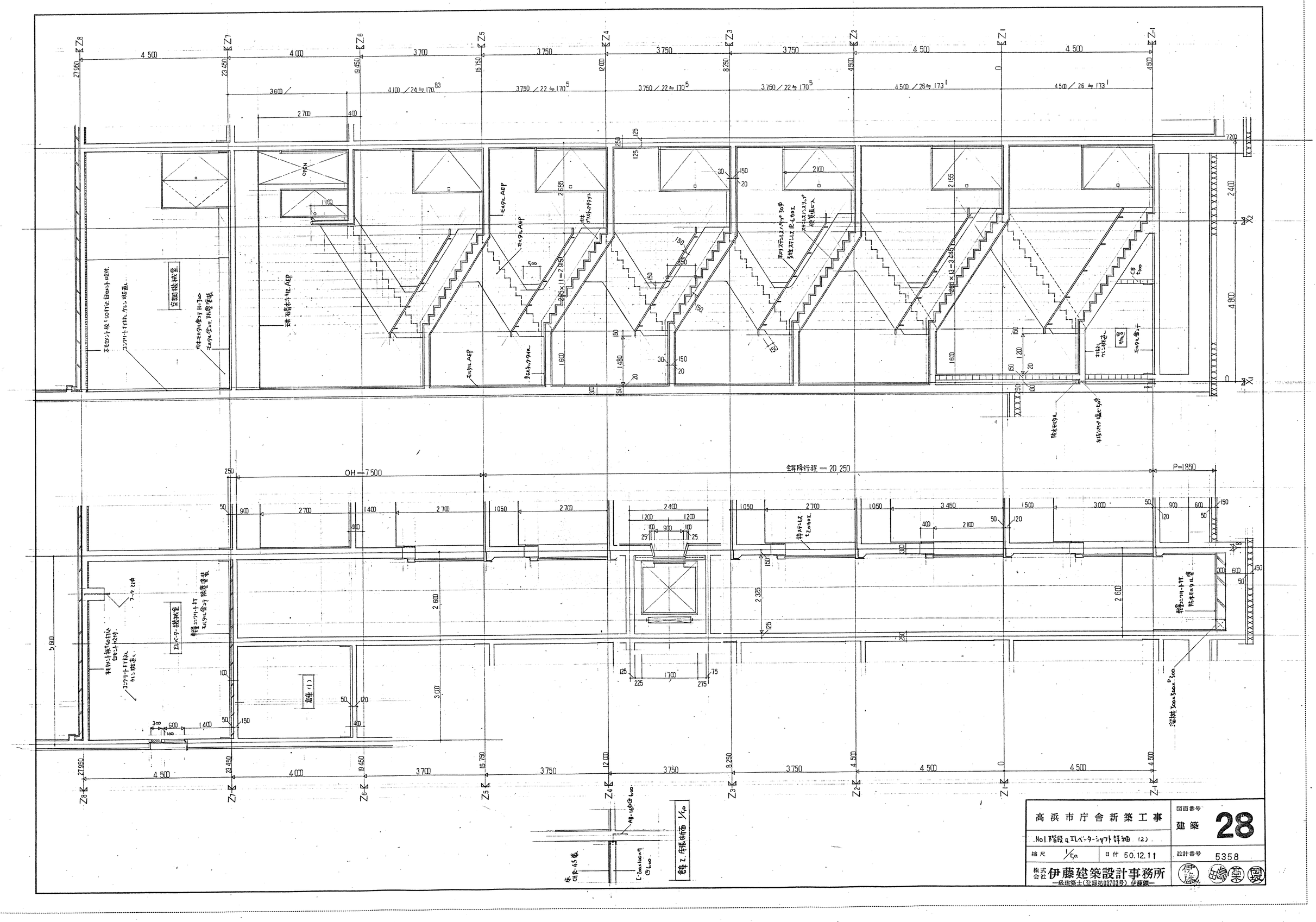
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 25
矩計図 (3)			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037039号) 伊藤隆一			





高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 26
便所廻り平面詳細図 及び 便所展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		


Z2 平面詳細図 1/50
Z1 平面詳細図 1/50
Z-1 平面詳細図 1/50
Z7 平面詳細図 1/50
Z6 平面詳細図 1/50
Z3・4・5 平面詳細図 1/50
A-A 断面図 1/50
吹抜
空調機械室
エレベーター機械室
倉庫(1)
ブラップ22ロ孔横60工 FE@300
上部マンホール
[-150×100×7
不毛セメント板t5の打込.
白セメント吹付.
コンクリート打放し.ケレン掃通し.
ラワンボード12.AEP
モルタル AEP
笠木.モルタル.VP.
アルミニウム手摺
プラスチック タイル
プラスチック巾木.
訂正 S52・3・7
高浜市庁舎新築工事
No1 階段詳細 其の1.
図面番号 建築 27
縮尺 1/50
日付 50.12.11
設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第087703号) 伊藤嚴一


Z8
Z7
Z6
Z5
Z4
Z3
Z2
Z1
Z-1
27,950
23,450
19,450
15,750
12,000
8,250
4,500
0
4,500
4 500
4 000
3 700
3 750
3 750
3 750
4 500
4 500
3600
2 700
400
4 100 / 24 与 170
3 750 / 22 与 170
4 500 / 26 与 173
4 500 / 26 与 173
OPEN
1100
2685
2 100
2 155
7200
2400
4 800
空調機械室
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し ｸﾘｱ塗装
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し ﾀｲﾙ貼
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し 防水ﾓﾙﾀﾙ塗
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し ﾀｲﾙ貼
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し
ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し

Z1 平面詳細図 1/50

Z2 平面詳細図 1/50

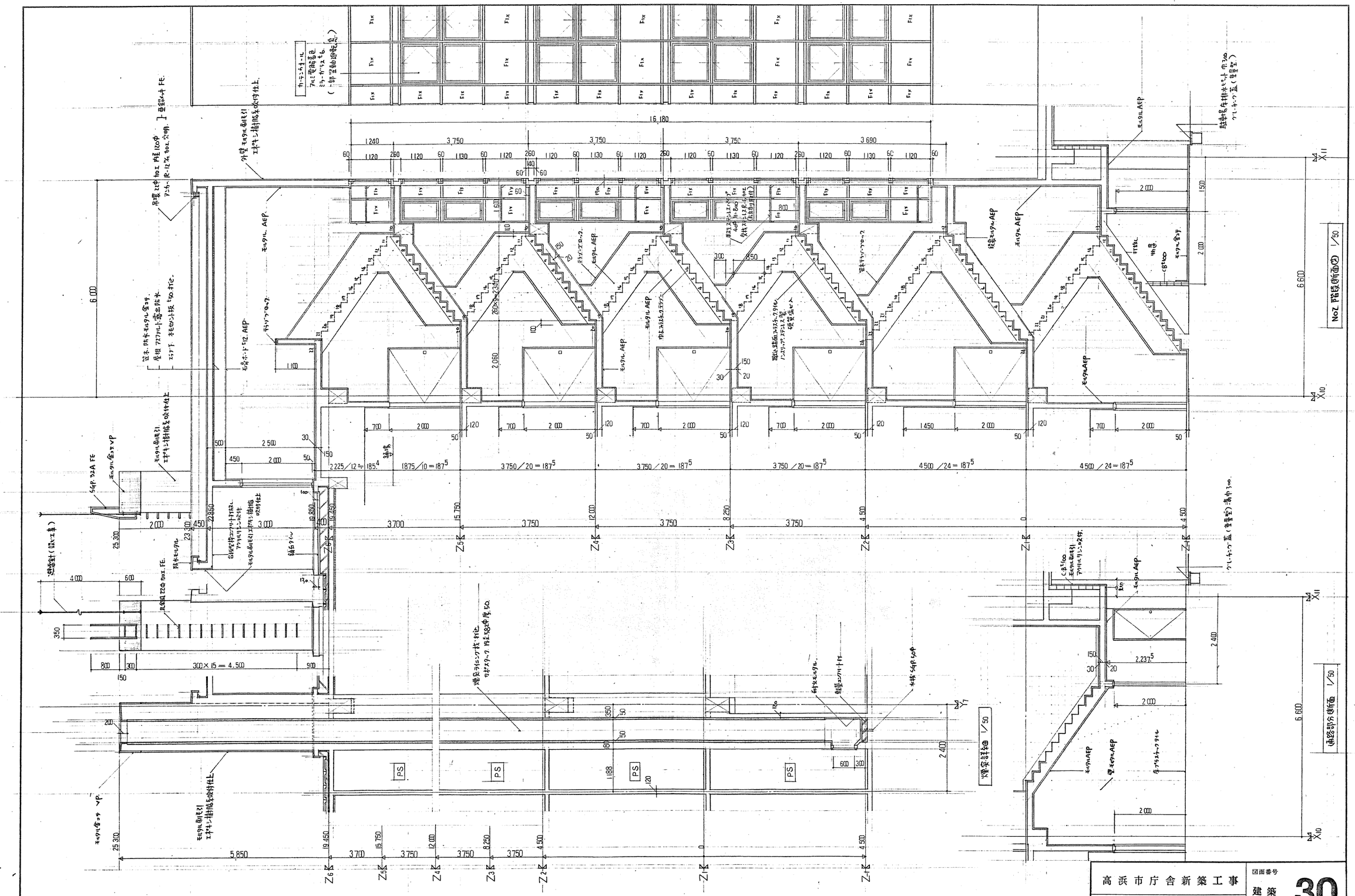
Z3 平面詳細図 1/50
（Z4・5も此に準ずる）

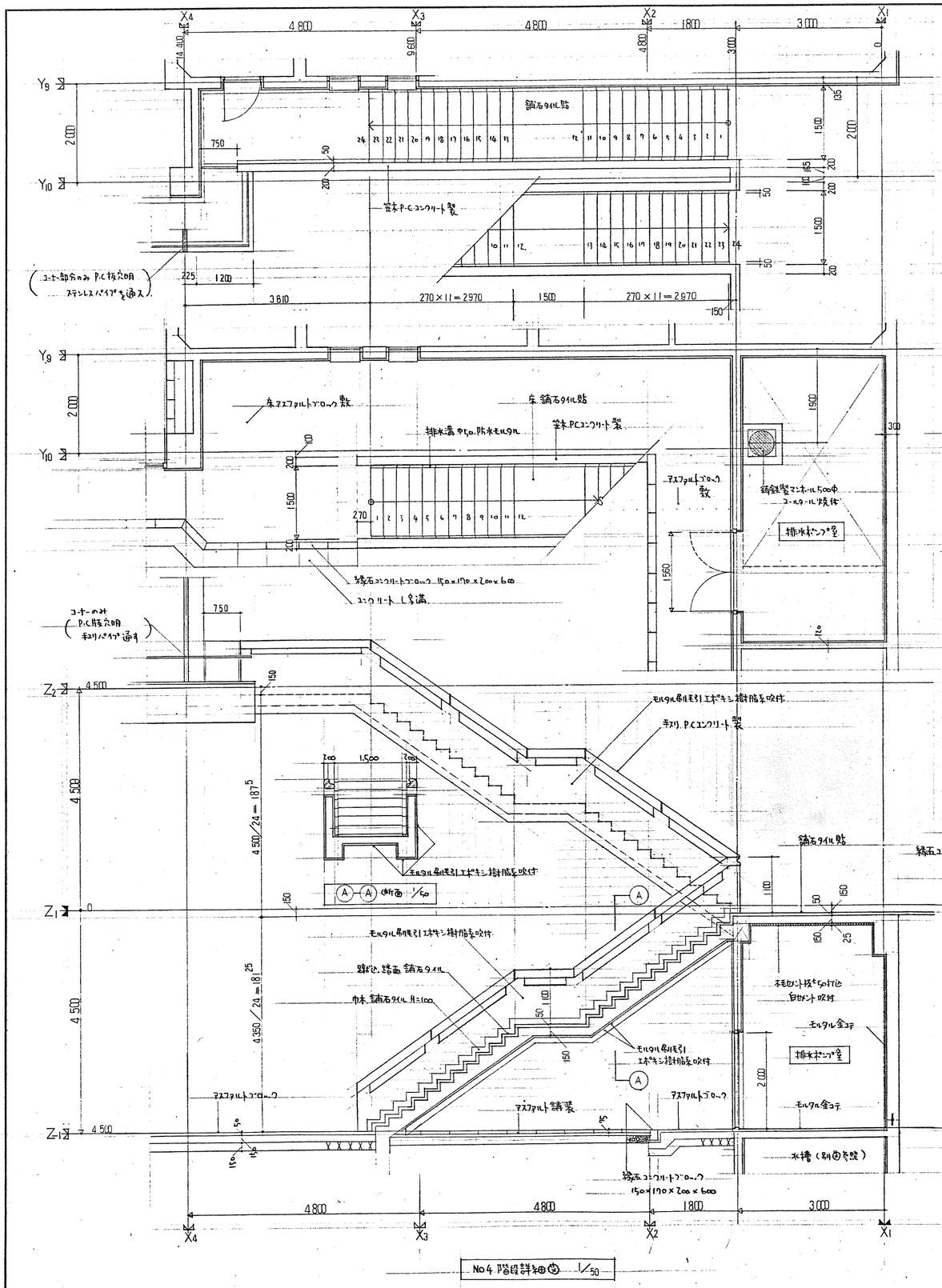
Z6 平面詳細図 1/50

Z-1 平面詳細図 1/50

訂正 S52・3・7

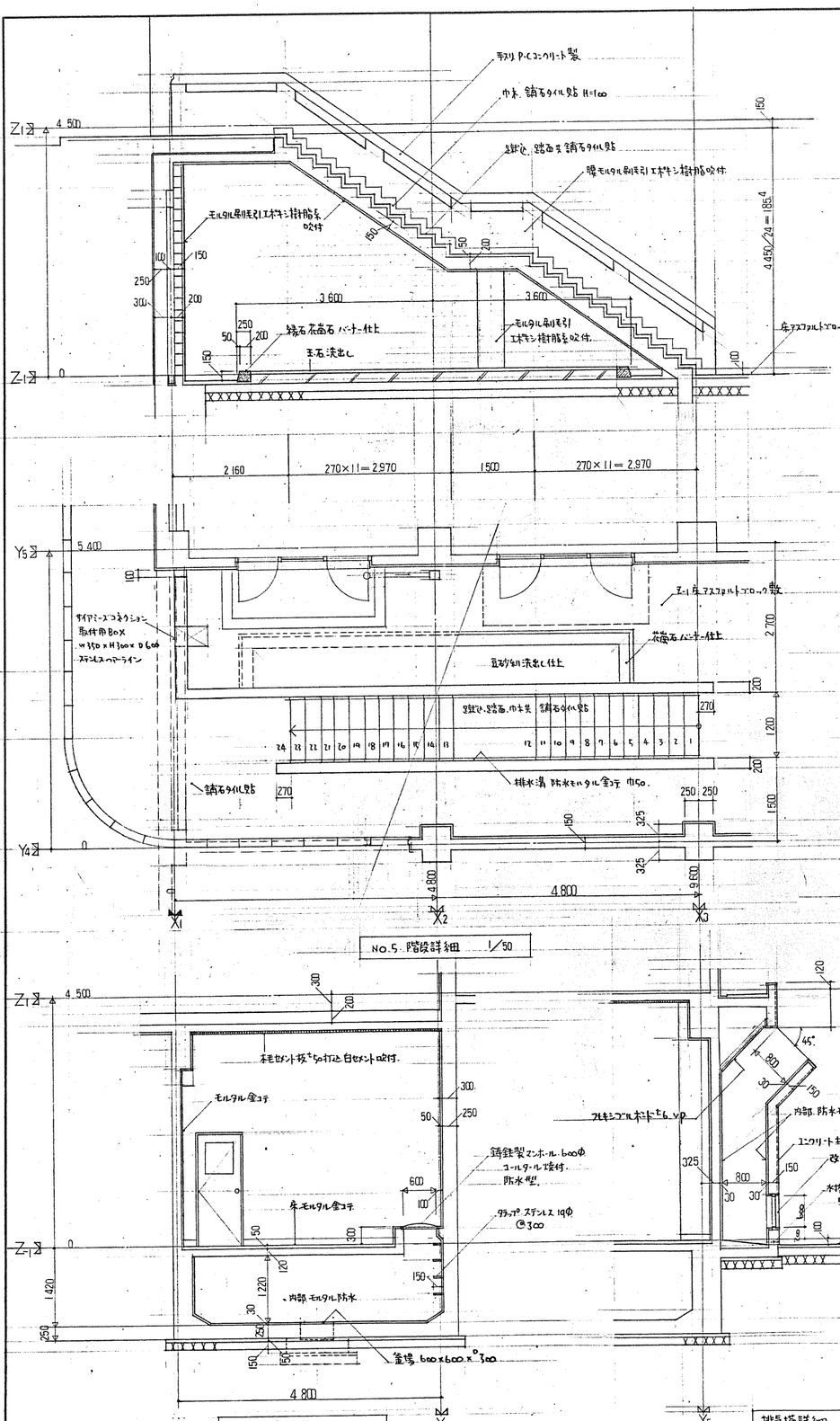
高浜市庁舎新築工事	図面番号	建築 29
NO2階段平面詳細図		
縮尺 1/50	日付 50.12.1.1	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第087038号) 伊藤鵬一		


16,180
1,240
3,750
3,750
3,750
3,690
6,000
6,600
2,500
2,225/12=185.4
1875/10=187.5
3750/20=187.5
4500/24=187.5
3,700
15,750
12,000
8,250
4,500
5,850
19,450
25,300
2,400
2,237.5
2,060
1,100
1,688
PS
No2 階段詳細図 1/50
煙突詳細図 1/50
No2 階段詳細図
煙突詳細図
高浜市庁舎新築工事
建築
30
5358
50.12.11
1/50
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一

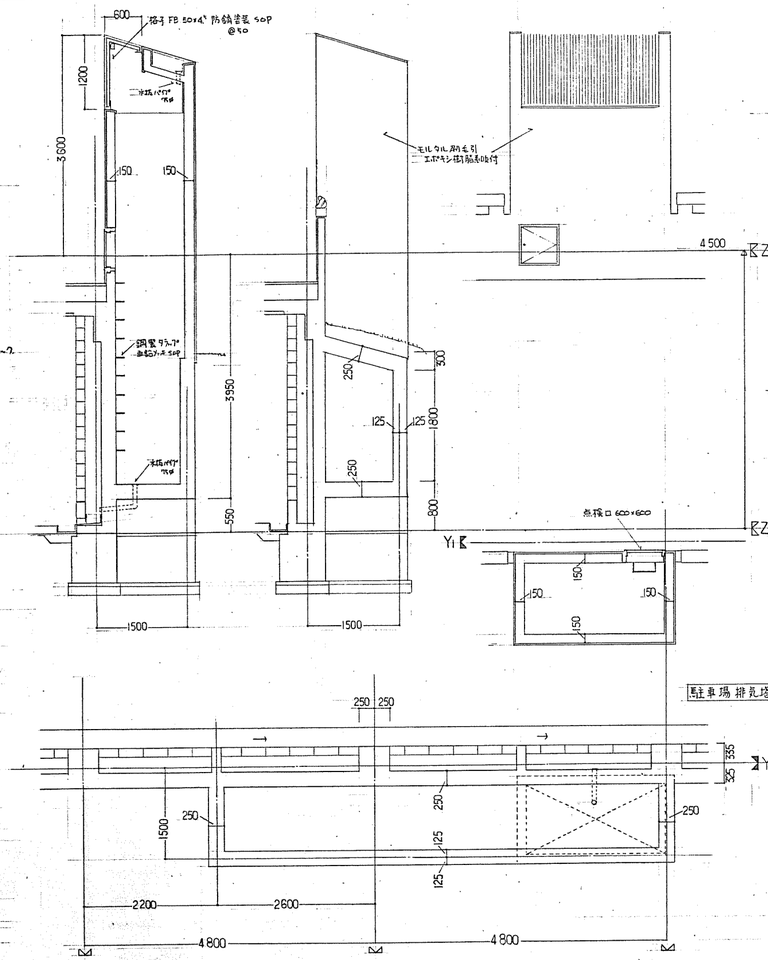

X4
X3
X2
X1
4 800
4 800
1 800
3 000
9 600
4 800
3 000
0
Y9
Y10
2 000
750
50
200
踏石タイル貼
笠木P.Cコンクリート製
(ユニット部分のみ P.C板穴明
ステンレスパイプを通す)
225
1 200
3 610
270×11=2 970
1 500
270×11=2 970
150
床アスファルトコンクリート敷
床 踏石タイル貼
排水溝 中50 防水モルタル
笠木P.Cコンクリート製
アスファルトコンクリート敷
鋳鉄製マンホール500φ
ゴールタール焼付
排水ポンプ室
1 500
1 950
300
270
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
緑石コンクリートブロック 150×170×200×600
コンクリート土間
(ユニットのみ
P.C板穴明
手すりパイプ通す)
Z2
Z1
Z-1
4 500
4 500/24=187.5
4 500/24=181.25
4 350
モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付
手すり P.Cコンクリート製
1 500
A-A 断面 1/50
A
踏み込み 踏面 踏石タイル
巾木 踏石タイル H=100
アスファルトコンクリート
アスファルト舗装
水槽 (別図参照)
緑石コンクリートブロック
150×170×200×600
4 800
4 800
1 800
3 000
X4
X3
X2
X1
No4 階段詳細図 1/50
P.Cコンクリート手すり
排水溝 中50
防水モルタル
踊場
踏石タイル貼
2 200
2 400
200
2 240
石積
270
8
9
10
11
12
13
14
15
16
床 踏石タイル貼
踏板 踏石タイル貼
緑石コンクリートブロック
150×170×200×600
陶製穴明ブロック 200×200×t150
500
300
300
5 400
X12
X13
Y10
Y7
9 600
270×6=1 620
5 250
2 470
270×16=4 320
2 400
300
400
150
60
踏 踏石タイル貼
緑石コンクリートブロック 150×170×200×600
No3 階段詳細図(下) 1/50

9 600
2 400
150
270×16=4 320
2 630
100
踏石タイル貼
緑石コンクリートブロック 150×170×200
アスコン舗装
手すり P.Cコンクリート製
モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付
450
2 000
180
+15.50
+14.50
Z1
Z-1
4 500
950
350
600
200
3 700
2 550
150×17=2 550
250
50
陶製穴明ブロック 200×200×150
巾木 モルタル金コテ
踏石タイル貼
4 200/24=175
390
石張工
No3・No4 階段詳細図(下)
高浜市庁舎新築工事
縮尺 1/50
日付 50.12.11
株式会社 伊藤建築設計事務所
図面番号
建築 31
設計番号 5358

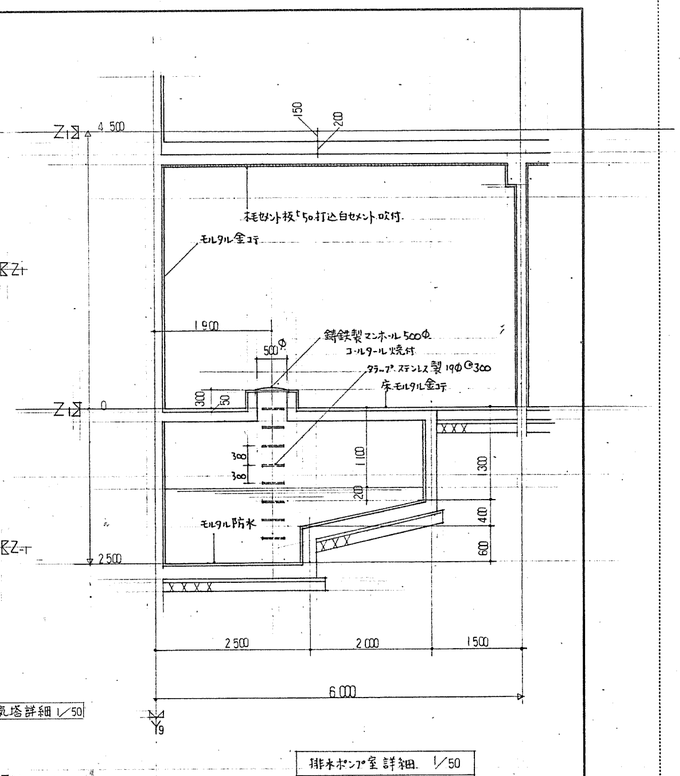
NO.5 階段詳細 1/50



排気塔詳細 1/50



駐車場 排気塔詳細 1/50

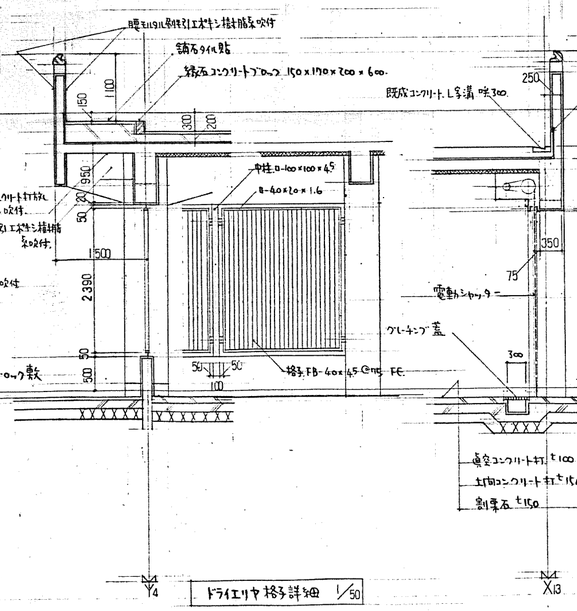


排水ポンプ室 詳細 1/50

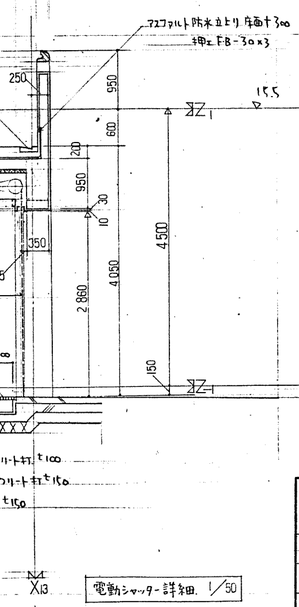
ポンプ室、受水槽詳細 1/50

排気塔詳細 1/50

ドライエリヤ格子詳細 1/50

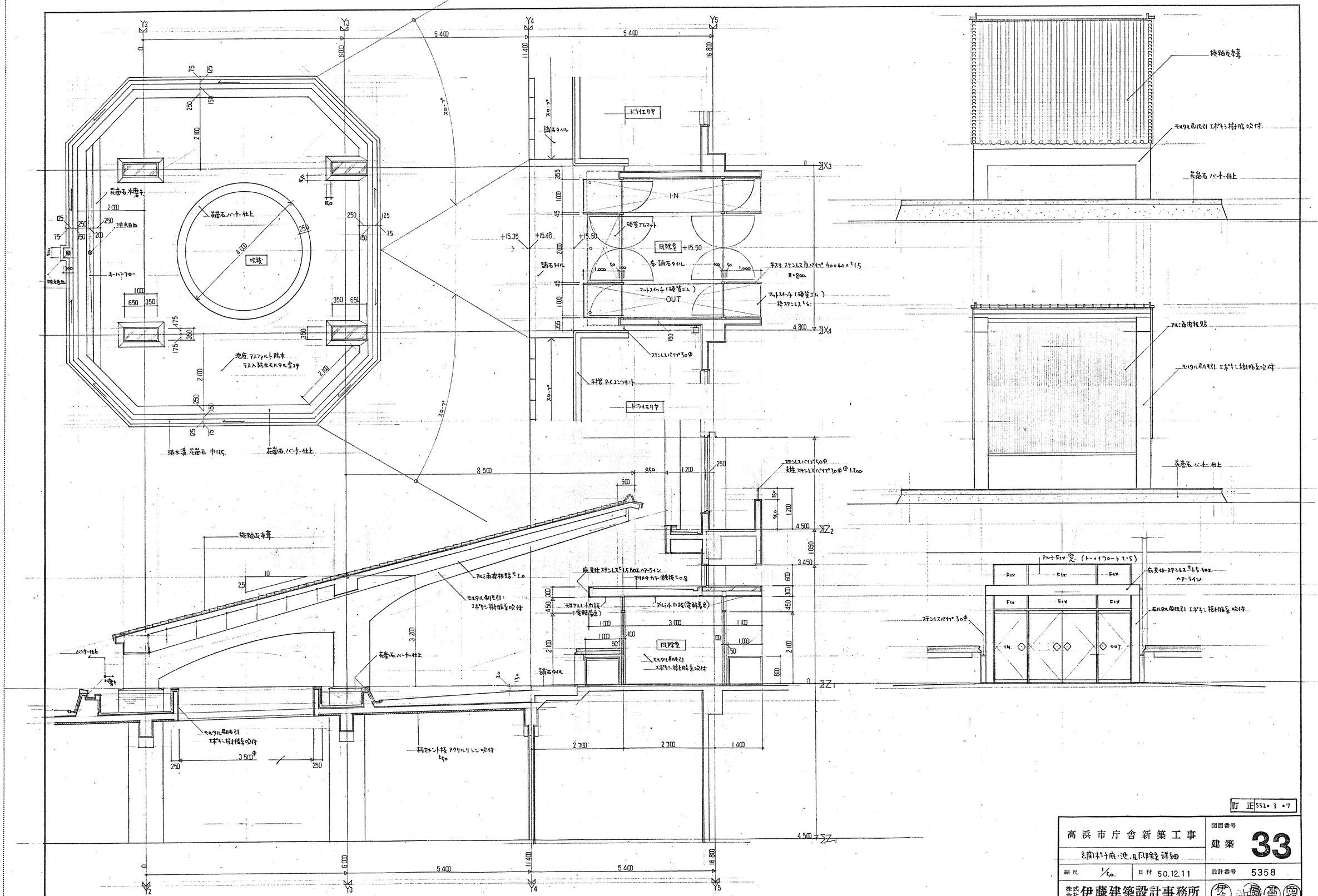


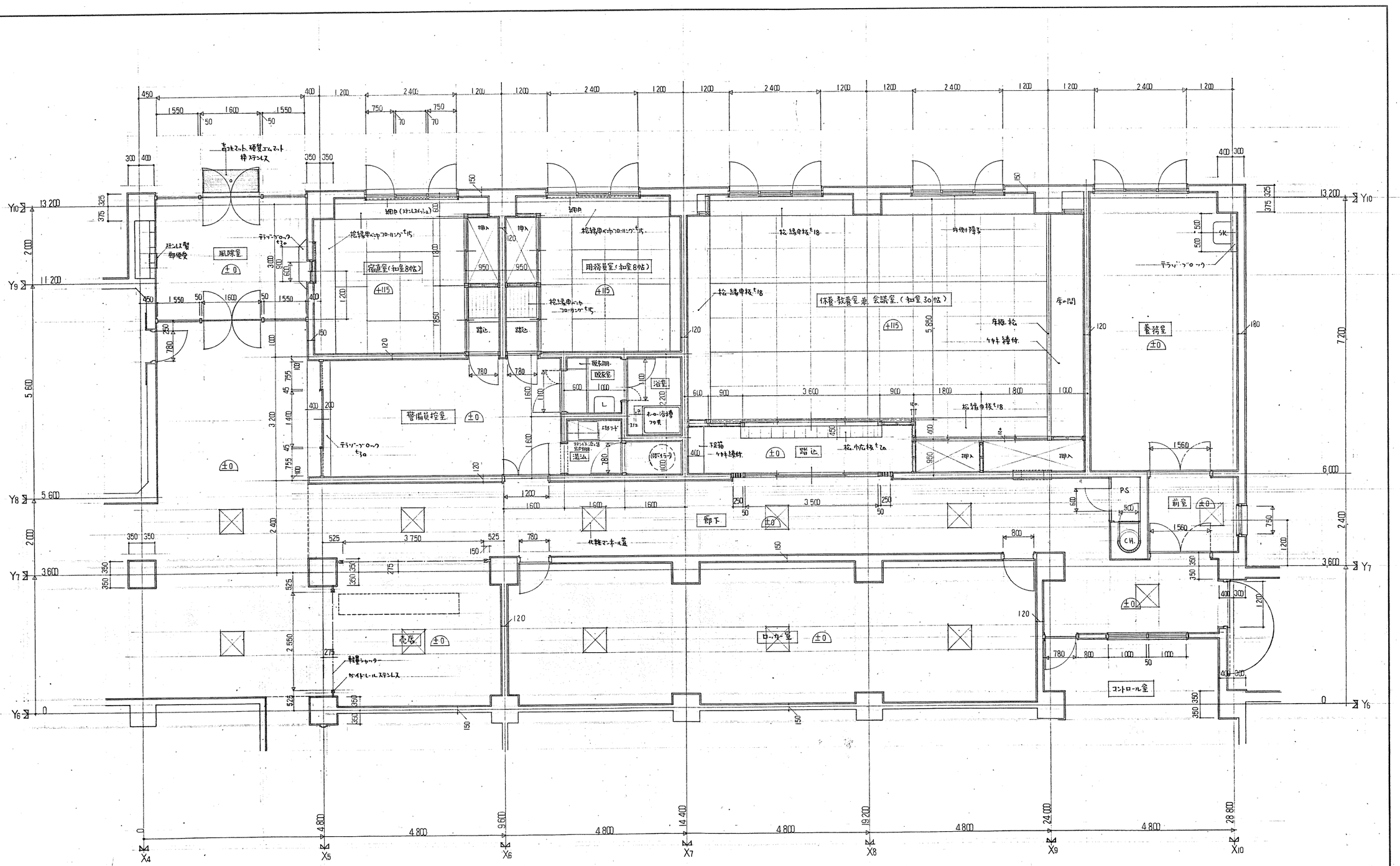
電動シャッター詳細 1/50



町 正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事	図面番号	建築 32
NO.5 階段詳細図、雑詳細図		
縮尺 1/50、	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037033号) 伊藤嘉一		伊藤 嶋

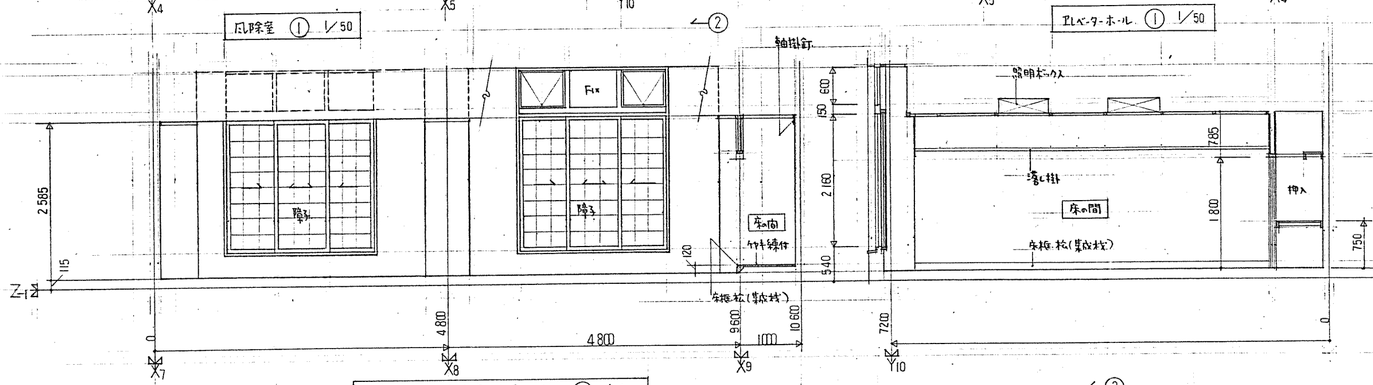

Y2
Y3
Y4
Y5
5,400
5,400
6,000
11,400
16,800
花崗石水磨き
花崗石 バーナー仕上
吹抜
池底 アスファルト防水
ラス入防水モルタル金ゴテ
排水溝 花崗石 中125.
ドライエリヤ
ドライエリヤ
調石タイル
調石タイル
硬質ゴムマット
風除室
マットスイッチ(硬質ゴム)
OUT
IN
ステンレスパイプ30φ
手摺 P.C.コンクリート
ステンレスパイプ50φ
支柱 ステンレスパイプ30φ@1,200
8,500
850
1,200
250
500
4,500
3,450
施釉瓦本葺
モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吸付
アルミ面波板貼とじ
アルミ Fix 安. (トーメイフロート t5)
Fix
ステンレスパイプ 30φ
3,200
2,100
3,000
1,100
2,700
2,700
1,400
4,500
Z2
Z1
Z0
訂 正 S52.3.07
高浜市庁舎新築工事
玄関ポーチ廻・池・及風除室詳細
図面番号 建築 33
縮尺 1/50
日付 50.12.11
設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑



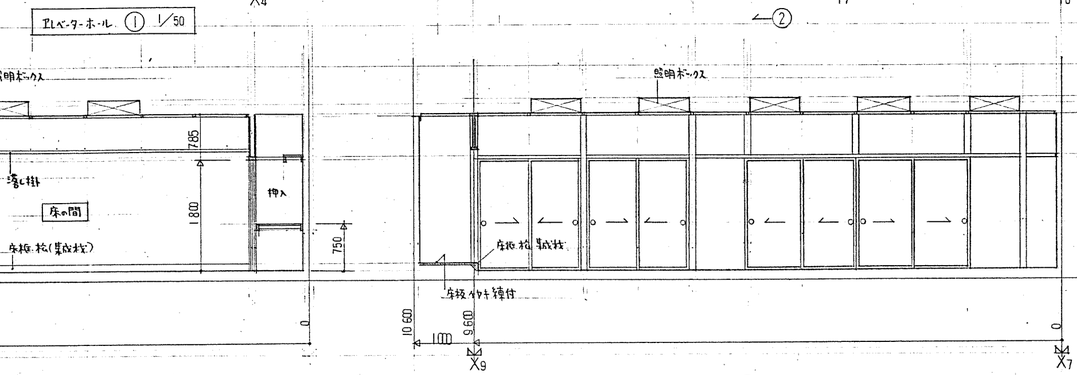
Z-1 平面詳細Ⓨ 1/50

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 34
Z-1 平面詳細Ⓨ		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		

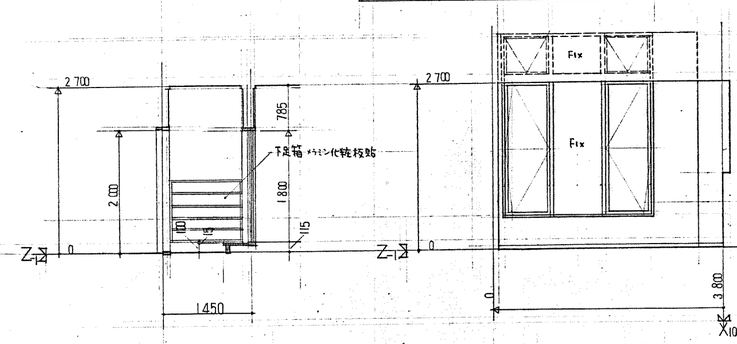
風除室 ① 1/50

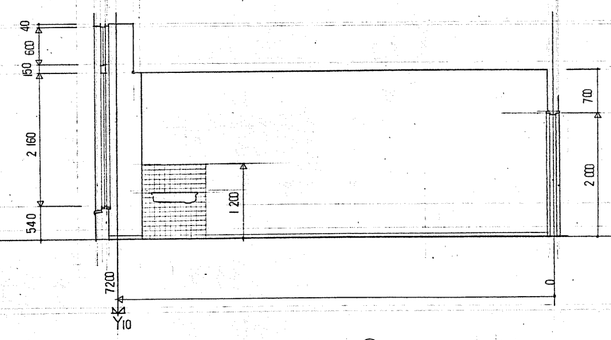


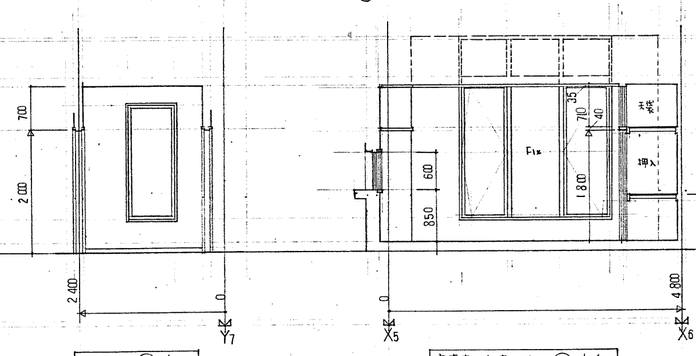
エレベーターホール ① 1/50



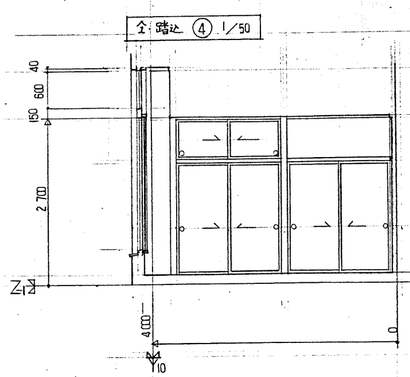
休養.教養兼会議室 和室30帖 ① 1/50



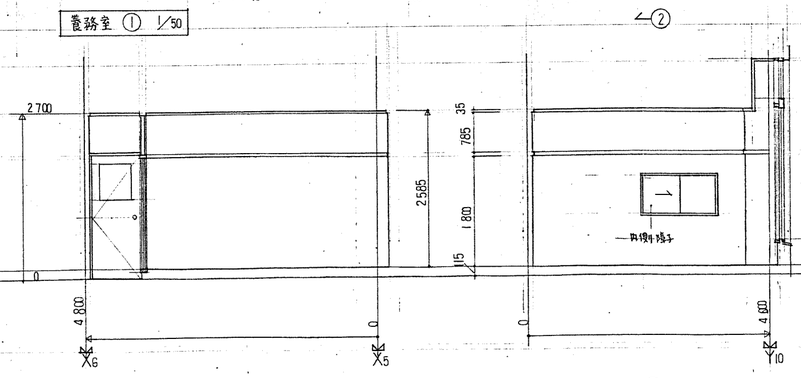




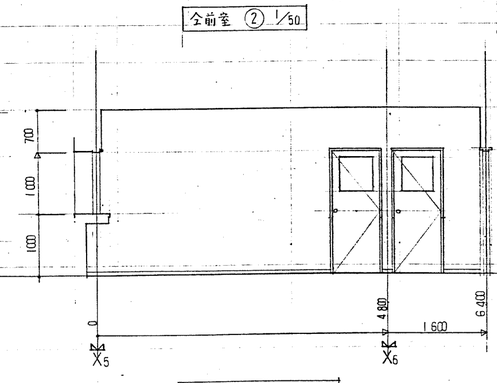
倉庫:踏込 ④ 1/50



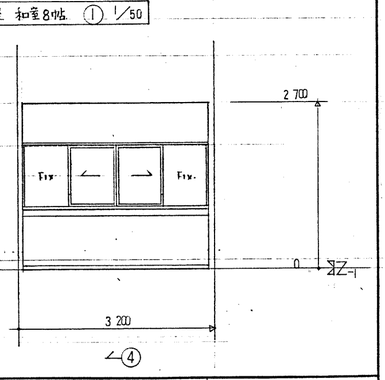
養務室 ① 1/50



倉前室 ② 1/50



宿直室 和室8帖 ① 1/50



警備員控室 ① 1/50

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 35
Z-1. 展開図			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

食堂・厨房 平面詳細 ① 1/50

食堂 ② 1/50

食堂 ④ 1/50

食堂・厨房 平面詳細 ② 1/50

消毒用ネット詳細 1/10

食堂 ③ 1/50

厨房 ② 1/50

厨房 ④ 1/50

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 36
食堂・厨房平面詳細・展開図	
縮尺 1/50	日付 50.12.11
設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤國一	

脱衣棚 協合板フラッシュOP

2400
2000
1900
100
0
Z1

1600 | 1600 | 1600 | 1600 | 1600 | 2200 | 1600 | 1600

710
400
400

1190
2400
170
120
50
木のｺﾞ浴槽

2400
2000
2000
吊戸棚
下地
三方枠木製OP
30
800
800
800
OPEN

脱衣室 ① 1/50 | ② | ③ | ④ | 浴室 ① 1/50 X7 | X7 ③ | ④ | 湯沸室 ① 1/50 | ④

3000
2560
540
0
Z2
デラックスブロック t30

0 | 4800 | 4800 | 9600
X2 | X3 | X4

Fix
2100

5600
X6 | X8

④

エレベーターホール ① 1/50

4500
1800
2700
0
Z1

軽量シャッター
2700
ガイドレール ステンレスカロエ
50
50

700
2000

石張木下地 AEP
Fix Fix

1000
1000
1000

Fix Fix
2000

3600 | 3600 | 4800 | 3400 | 4800
Y6 | Y7 | Y6 | Y7 | X9 | X10 | Y6 | X10 | X9

売店 ④ 1/50 | ロッカー室 ④ 1/50 | コントロールルーム ① 1/50 | ② | ③

4500
0
Z1

電動シャッター木ﾌﾚｰﾑ

珪セメント板下地打込 白セメント吸付
モルタル金コテ
機械室
Fix
Fix
800
600
モルタル金コテ

Fix Fix
蓄電気室
Fix Fix
電気室
Fix Fix
書庫

50
100
ステンレス t9 @900
湧水槽
1150
2400
1920
1400
地下ピット内 コンクリート打放し仕上
9600
コンクリート打
モルタル金コテ
4800
モルタル金コテ
配線ピット W.200×D.200
CH用-45溝付(コ-ナ-L-30×30×3)

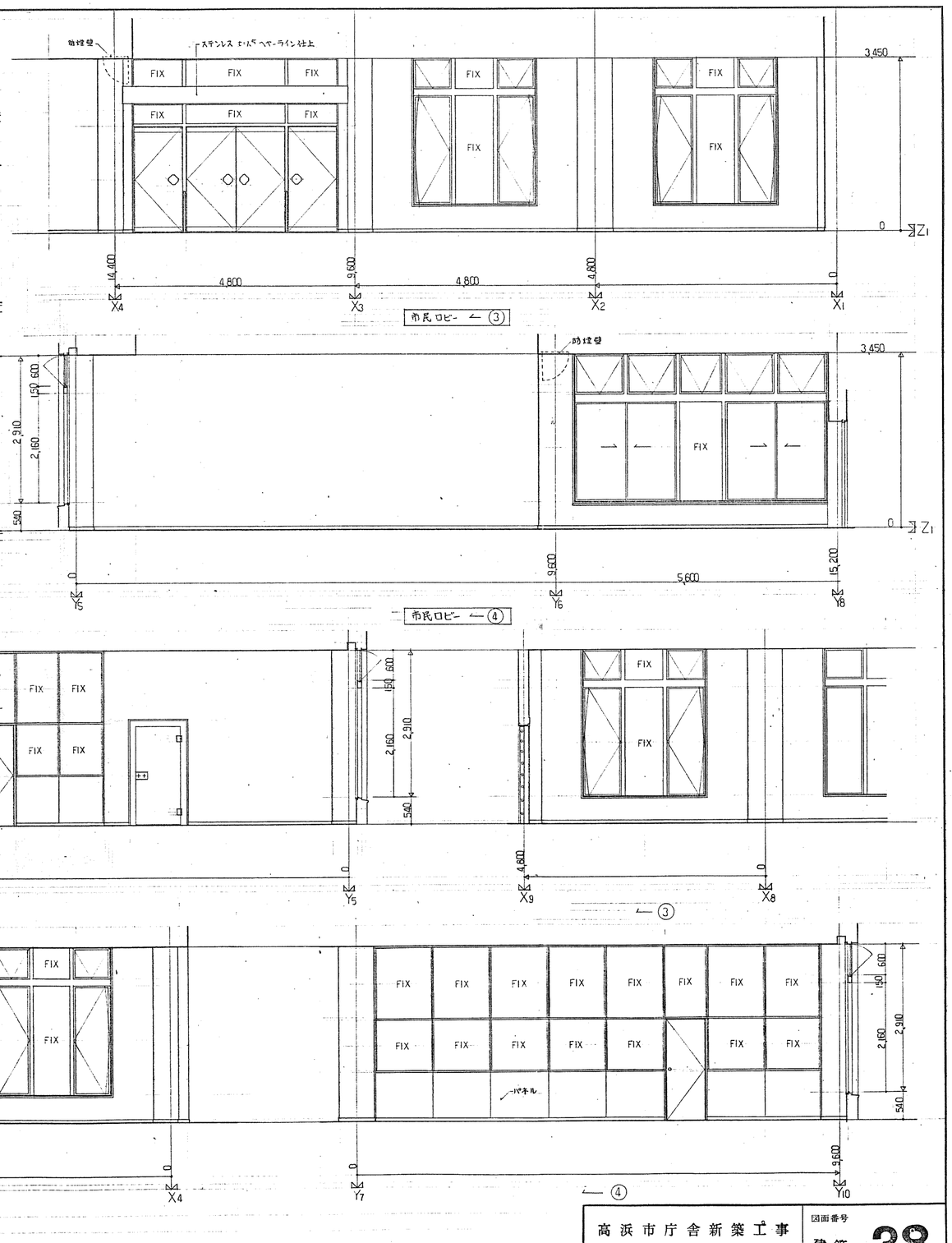
X10 | X9 | X8 | X7 | X6 | X5

3 1/30

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 37
Z-1 展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一		



市民ロビー ←①



市民ロビー ←③

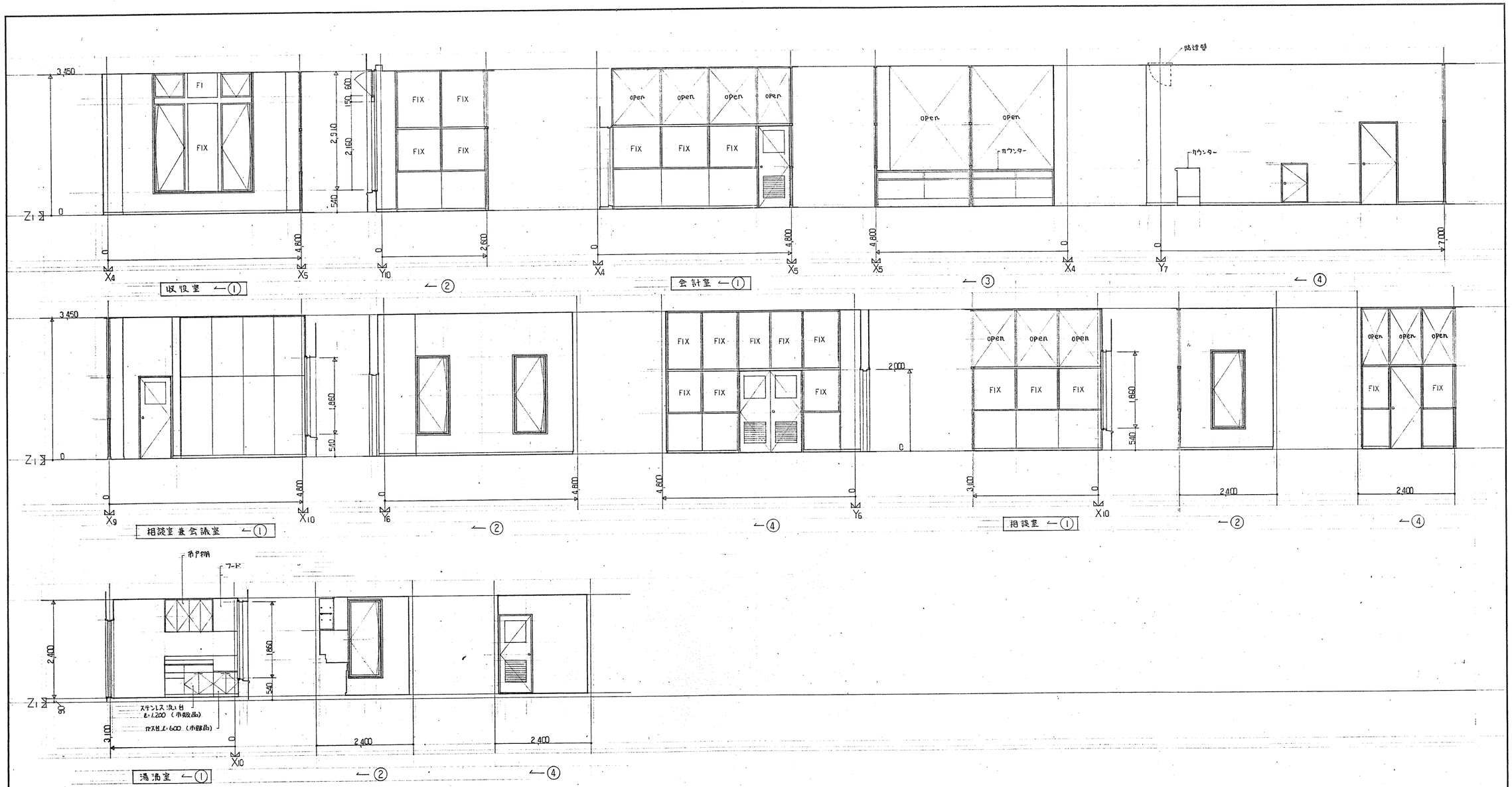
市民ロビー ←④

事務所 ←②

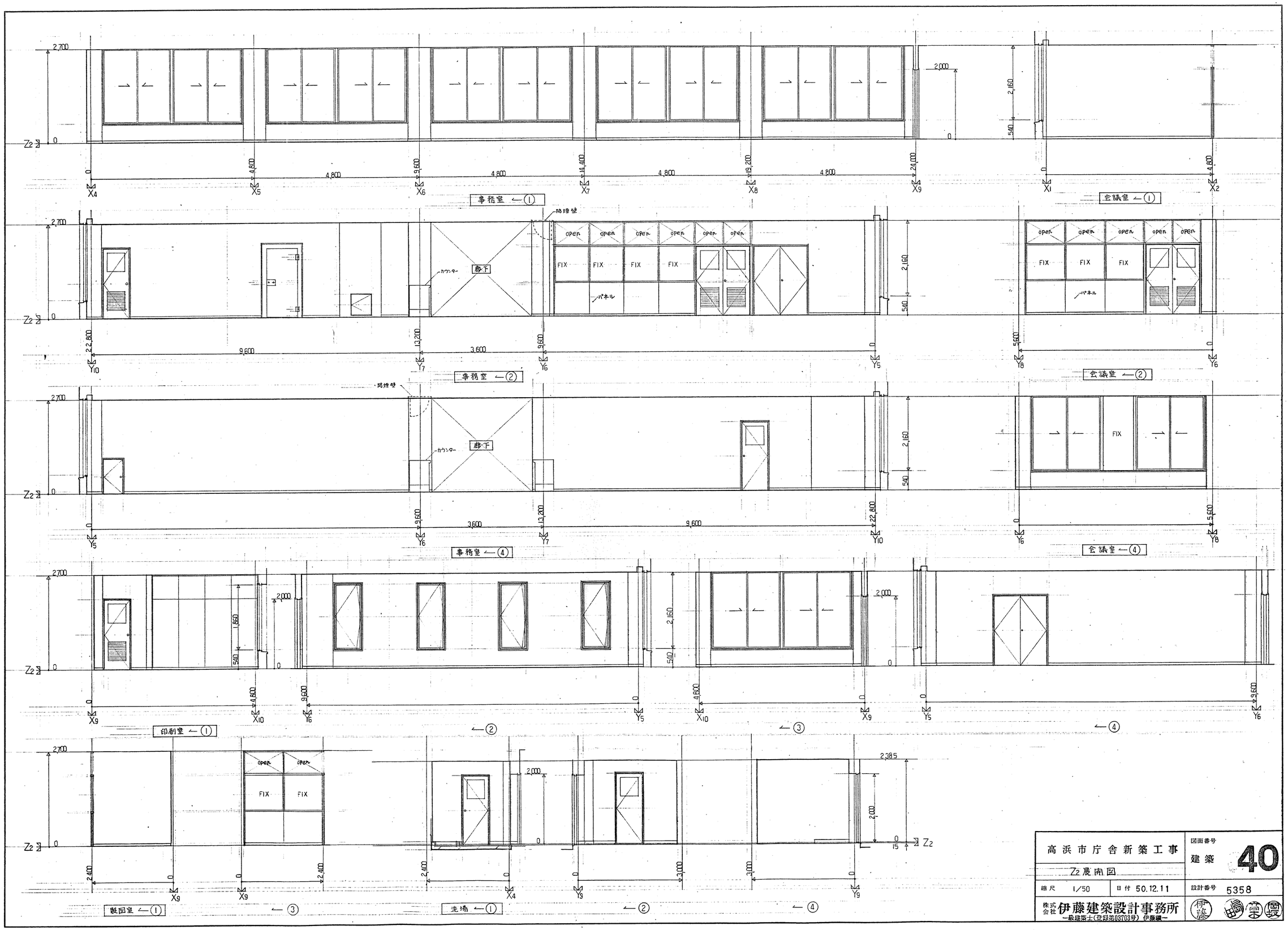
事務室 ←③

← ④

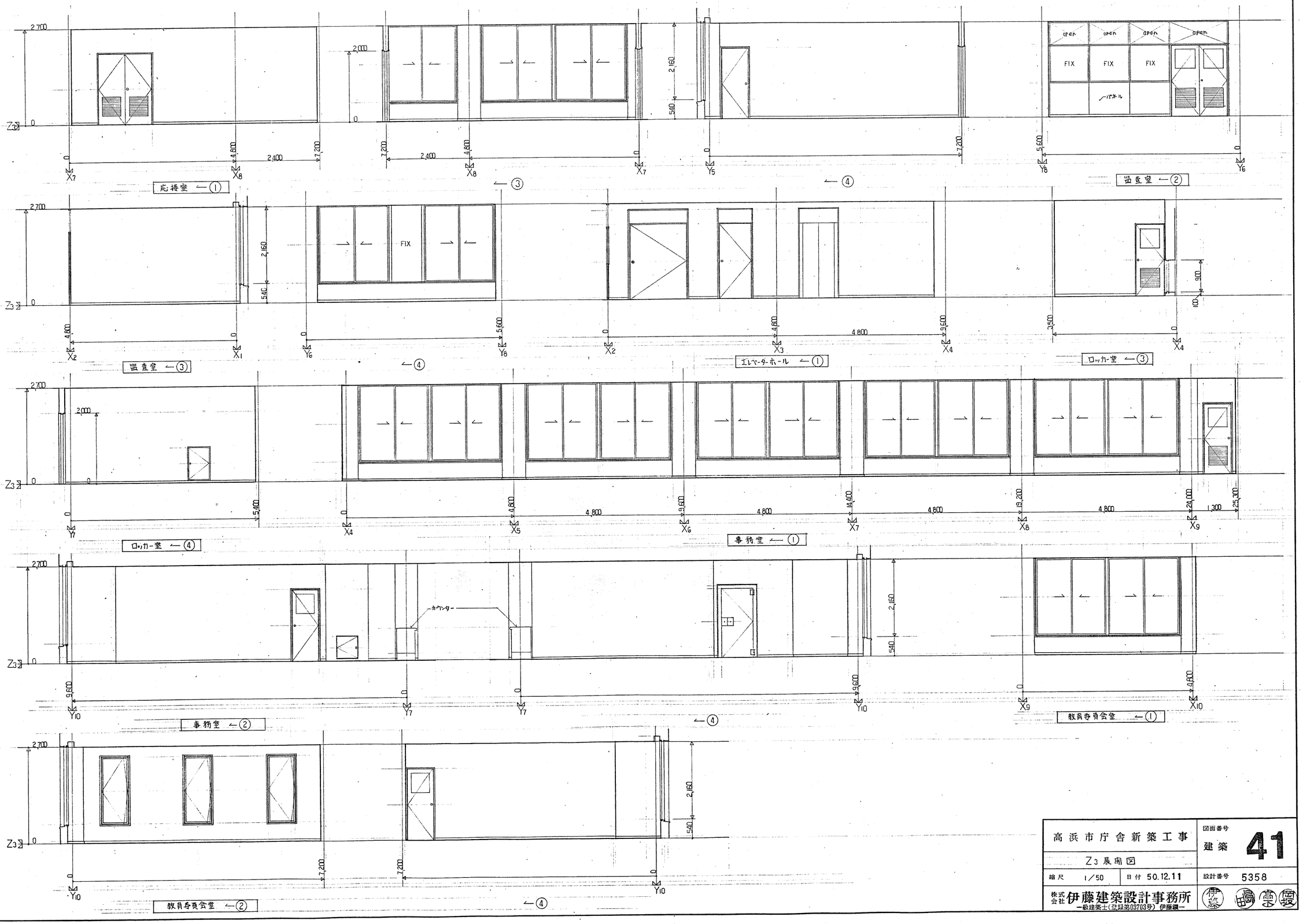
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 38
Z1 展開図			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤譲一			



高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 39
Z1 展開図			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤譲一		伊藤	鋼望閣



高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 40
Z2 展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03708号) 伊藤巖一		



高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 41
Z3 展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐘一		

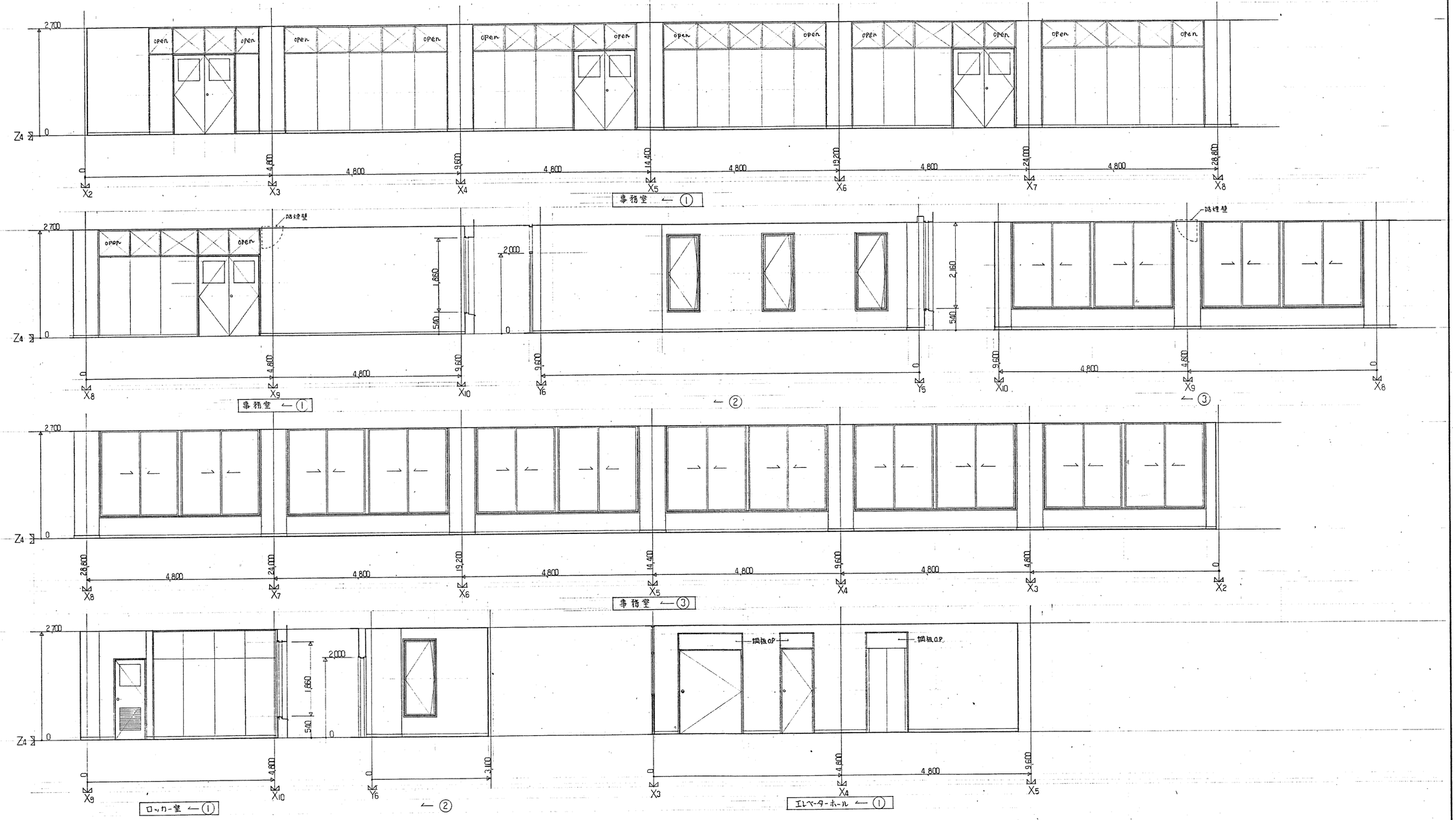


高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 42
Z3 展開図			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037089号) 伊藤誠一			

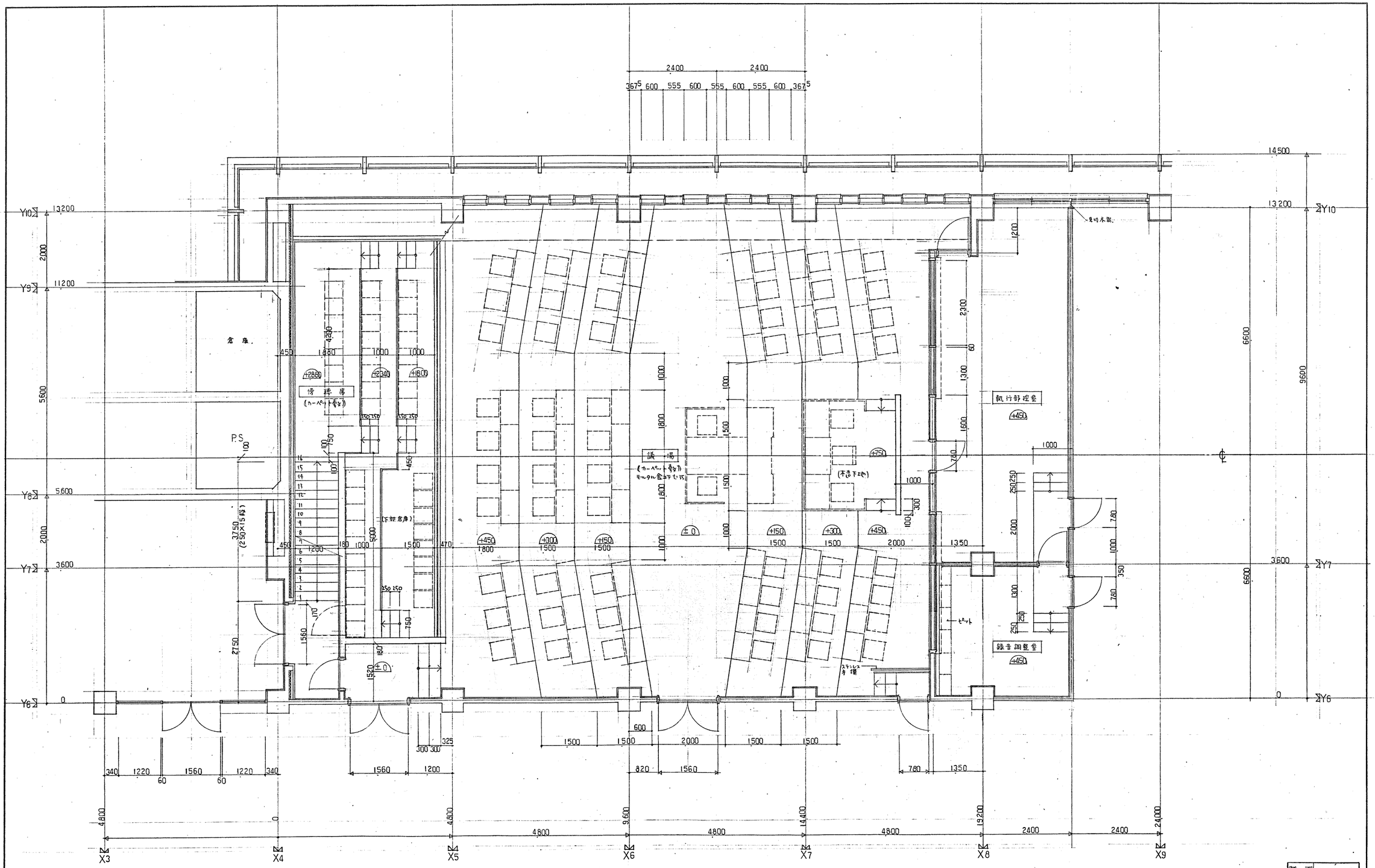


高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 43
Z4 展開図	
縮尺 1/50	日付 50.12.11
設計番号 5358	

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤譲一

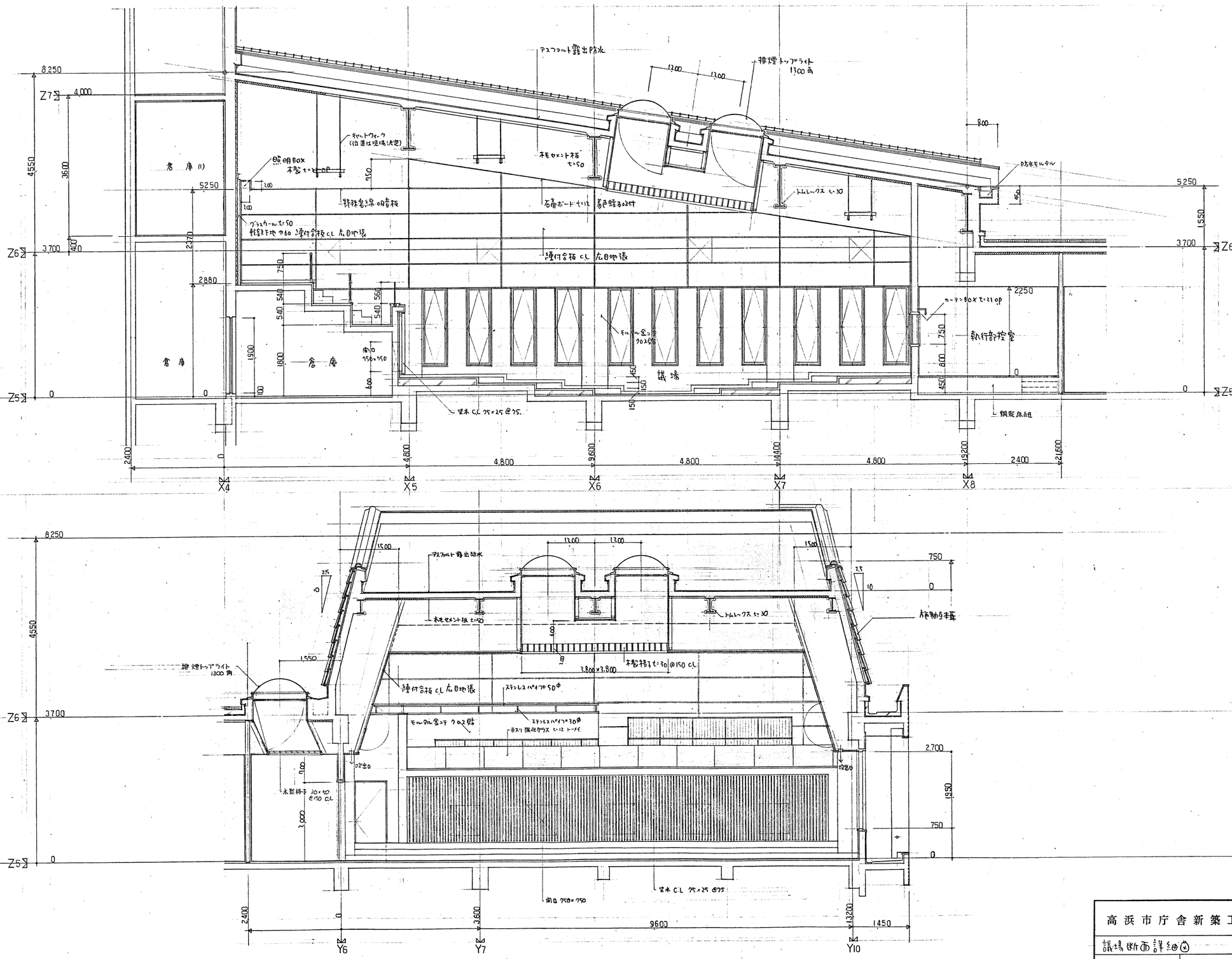


高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 44
Z4 展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎬一		伊藤 鎬一 富雄

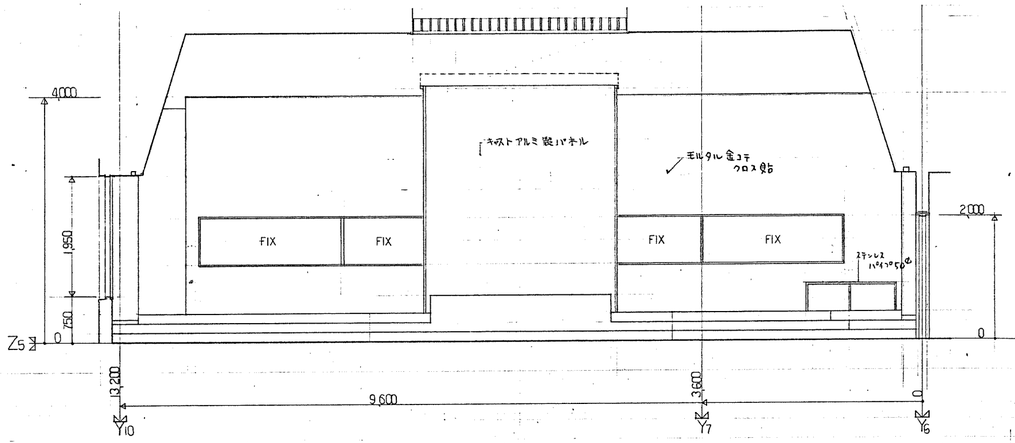


訂正 55.3.7

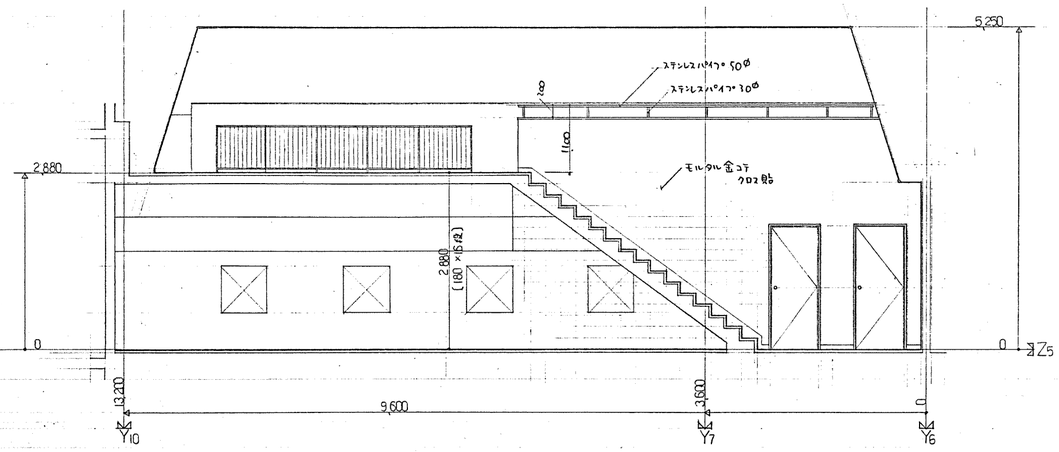
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 45
議場平面詳細(2)		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一		



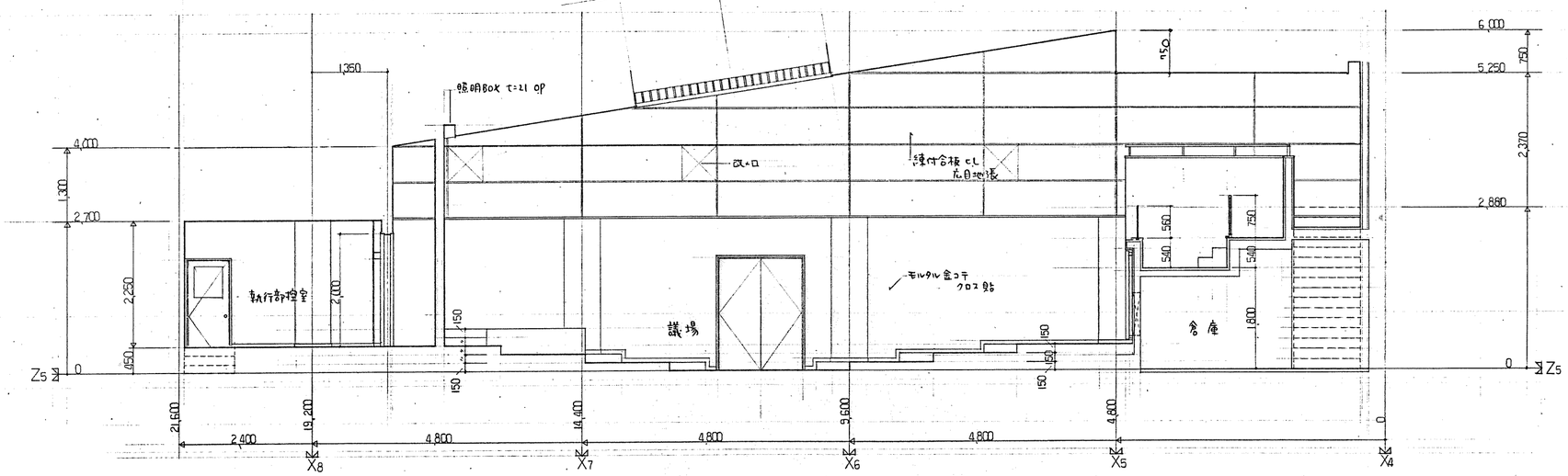
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 46
議場 断面詳細		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 鳴 章 愛



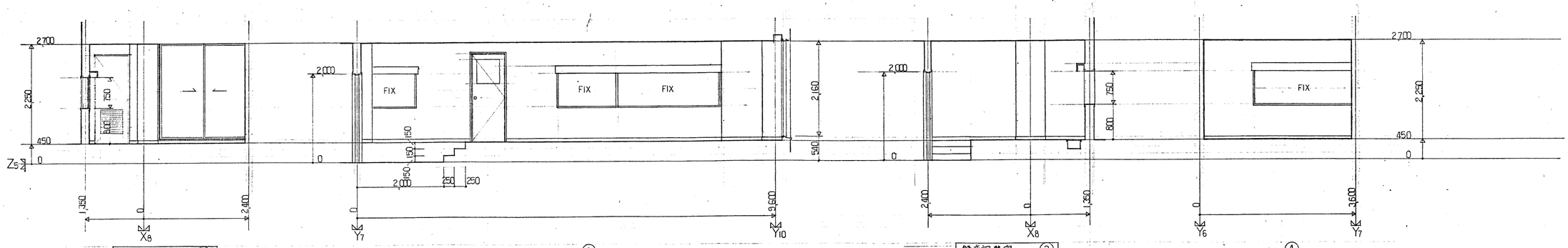
議場 ←②



傍聴席 ←②



議場 ←③



執行部控室 ←①　←④　録音調整室 ←③　←④

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 47
議場展開図		
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一		伊藤

議員室

和室10帖

上部 格子ランマ

上部 ランマ格子

拡張カウンター

流し排

天井も照明ボックス

倉庫(3)

PS

CH.

湯沸室

上部フード

吊戸棚

ステンレス流し台 L=1,200 (市販品)

ガス台 L=600 (市販品)

押入

アルミサッシ FIX

議員室平面詳細図 1/50

議員室及和室10帖 ① 1/50

湯沸室 ① 1/50

議員控室 ① 1/50

格子ランマ

OPEN.

照明ボックス

天井

床

織部荒 杉柾

上部 OPEN.

OPEN

ECS

フロート錠 t5

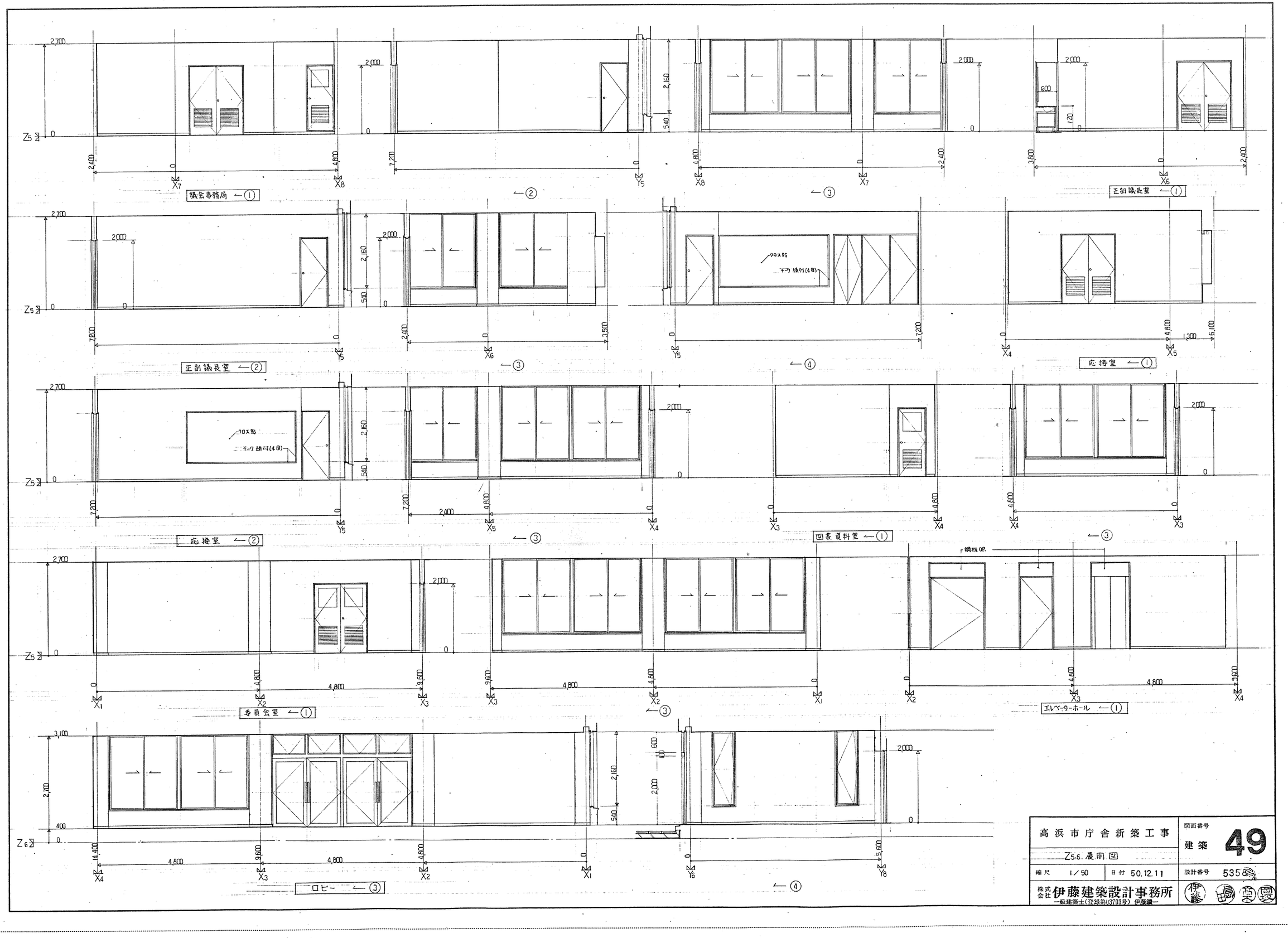
木製建具間仕切

2700
2160
1800
1620
1440
1200
1080
960
900
720
680
600
540
480
420
360
300
210
180
150
120
115
100
90
80
60
0

2400
4800
4080
4000
2000
1920
1740
1680
1600
1560
1500
1450
1200
1000
780
750
700
600
500
480
300

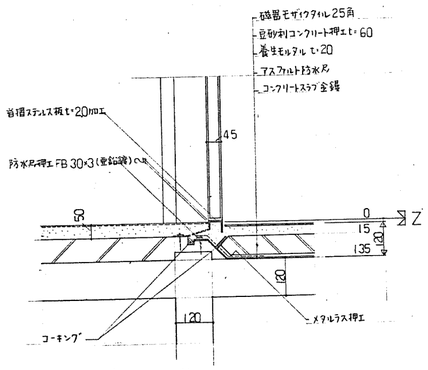
X5 X8 X9 X10
Y5 Y6 Y7 Y10
Z5 Z6

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 48
Z5 平面詳細・展開図	
縮尺 1/50	日付 50.12.11
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一	設計番号 5358

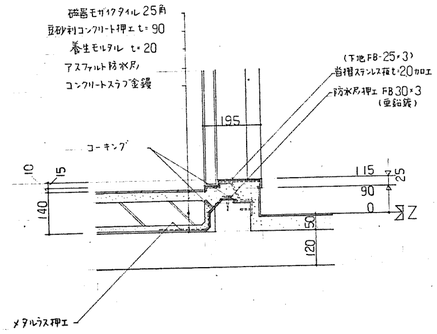


高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 49
Z5.6. 展開図		
縮尺 1／50	日付 50.12.11	設計番号 535
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤譲一		

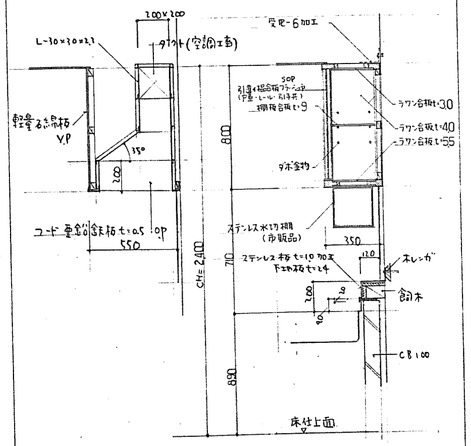
便所出入口笠石詳細 1/10



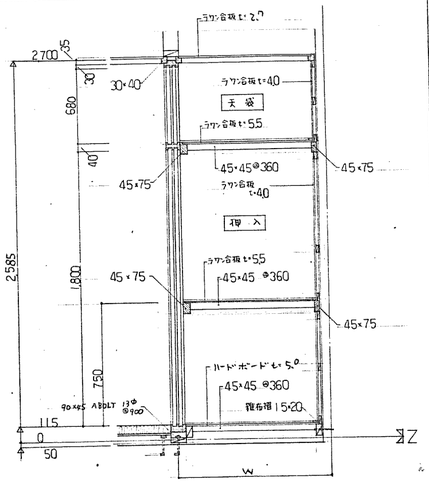
湯沸室出入口笠石詳細 1/10



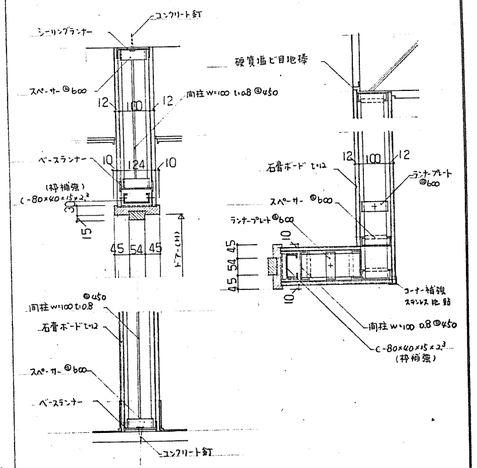
湯沸室吊戸棚詳細 1/20



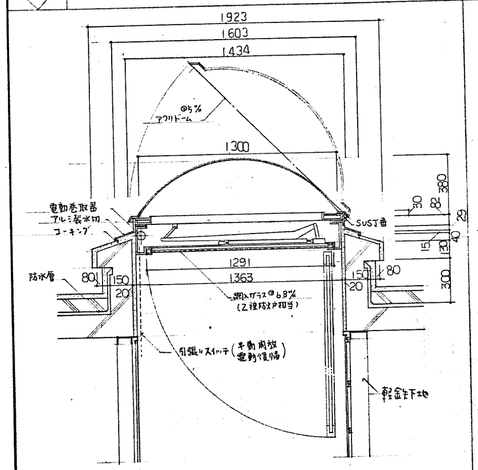
和室押入詳細 1/20



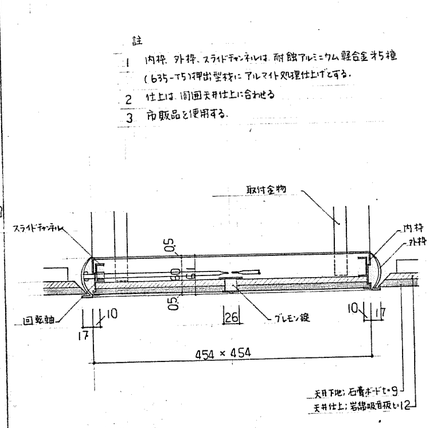
軽量鉄骨間仕切壁詳細 1/10



排煙トップライト 1/20

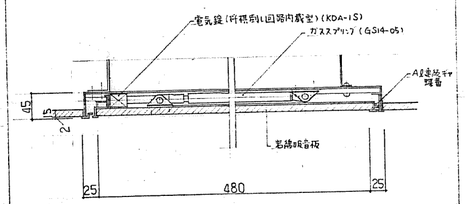


天井点検口 断面詳細図 1/5

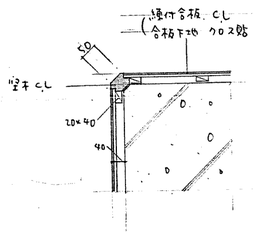


註
1 内枠、外枠、スライドチャンネルは、耐候アルミニウム軽合金 5種 (6S5-T5) 押出型材に アルマイト処理仕上げとする。
2 仕上は 周囲天井仕上に合わせる
3 市販品を使用する。

防煙壁 1/5

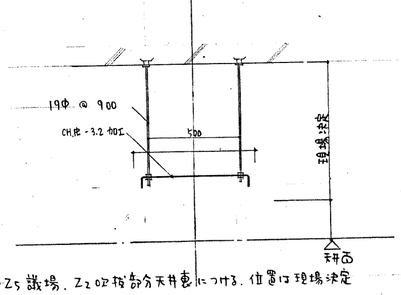


コーナービート詳細 1/10



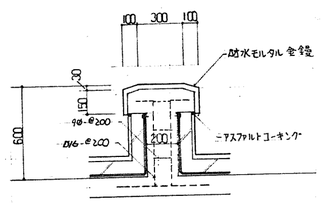
・駐車場内の出隅、柱型のコーナビートは L-50×50×4 FE H=1500 とする。

キャットウォーク詳細 1/20



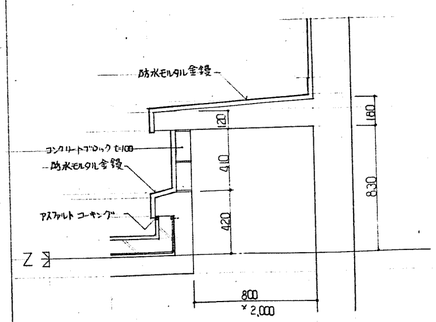
・Z5 鉄場、Z20 相当分天井裏につける。位置は現場決定

設備用基礎 1/20



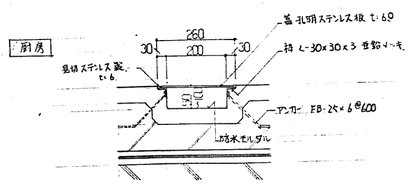
(位置及び長さは現場決定)

P.S 立上り 1/20

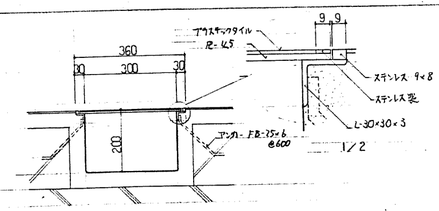


各ピット 1/10

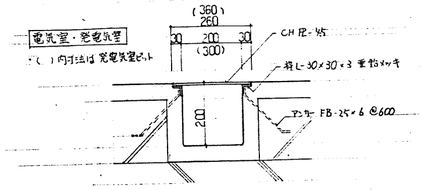
厨房



電話交換室

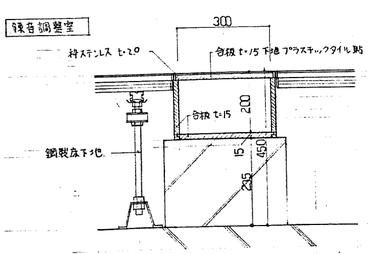


電気室・発電気室



・( ) 内寸法は 発電気室ピット

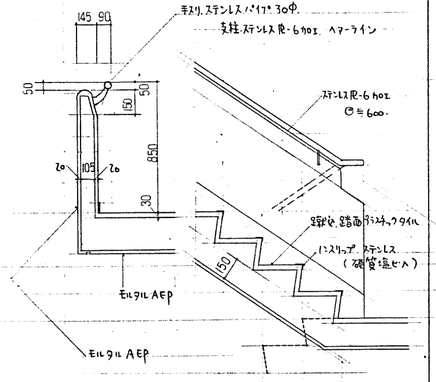
録音調整室



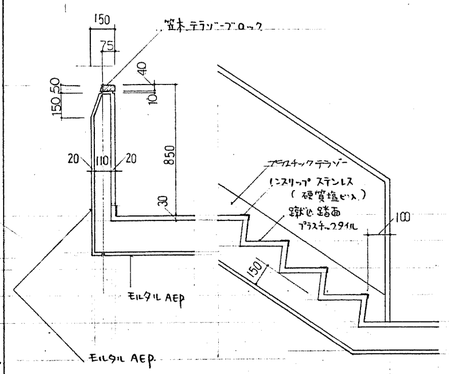
訂正 552・3・7

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 50
部分詳細図 (その1)			
縮尺	日付 50.12.11	設計番号	535.8
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑一			伊藤 馬 富 岡

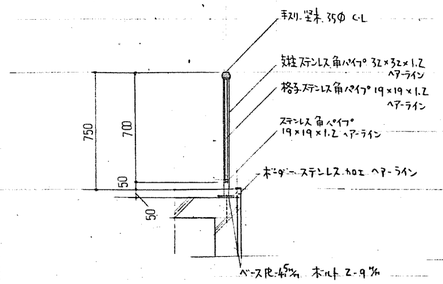
NO1 階段 踏段手すり詳細 1/20



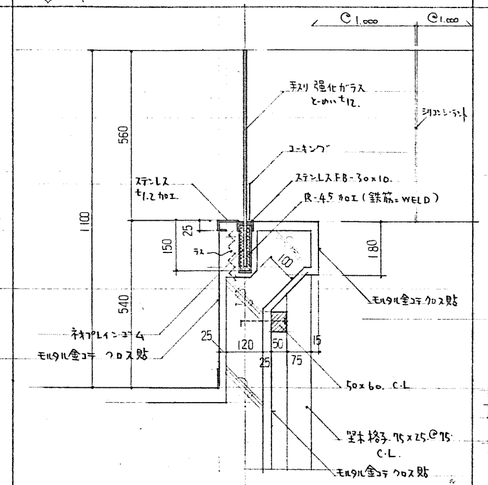
NO2 階段 踏段手すり詳細 1/20



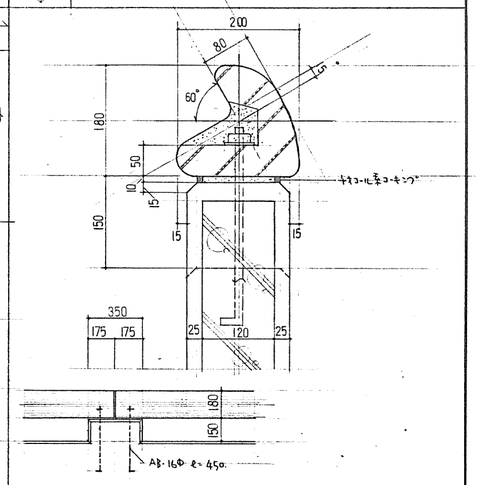
議場手すり 詳細 その1. 1/20



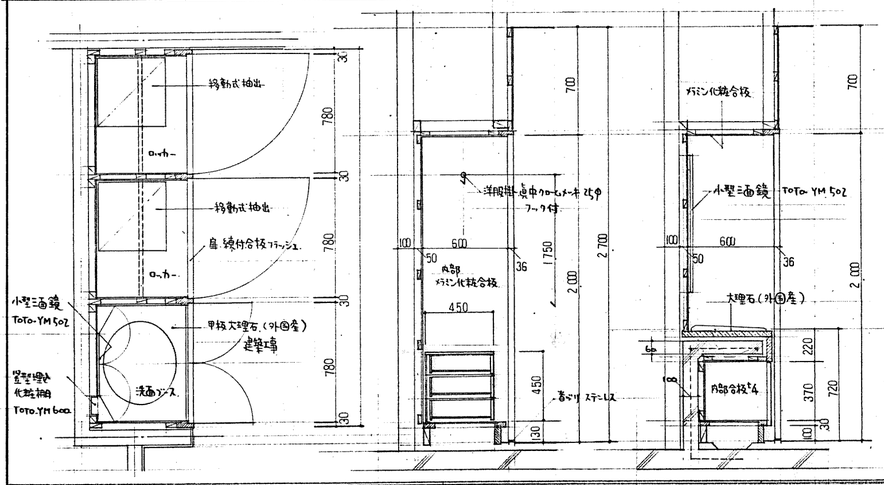
議場手すり その2. 1/10



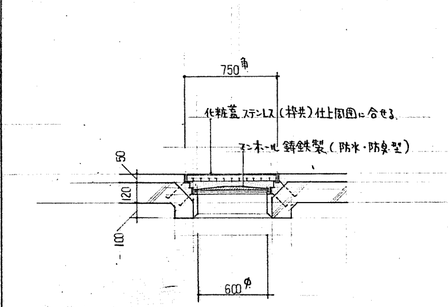
プレコン手摺詳細 1/5



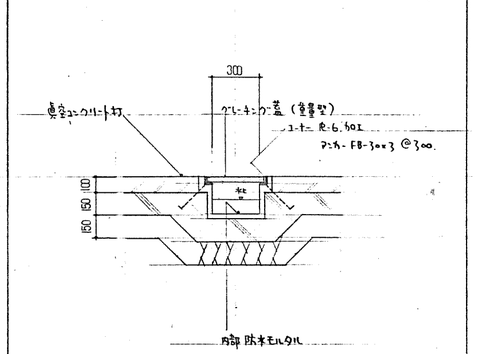
Z5. 正副議長室. ロッカー&洗面ブース 詳細 1/20



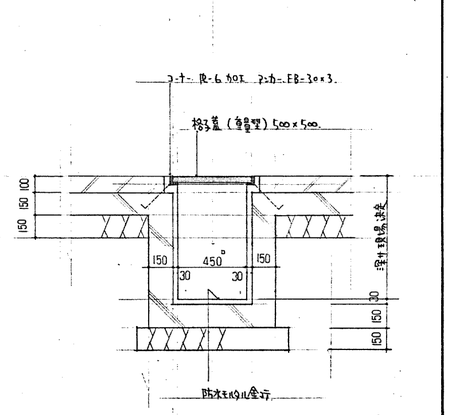
マンホール 化粧蓋 詳細 1/20



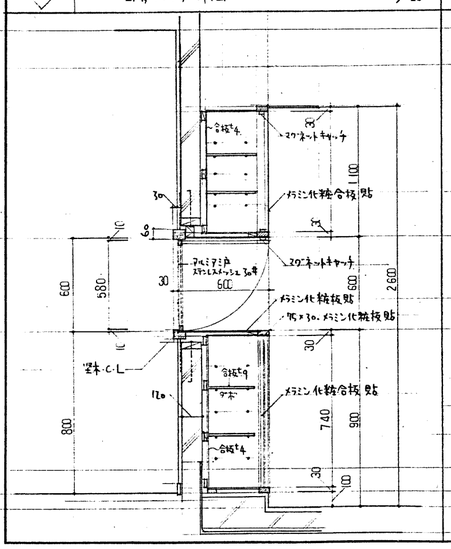
駐車場 床排水溝詳細 1/20



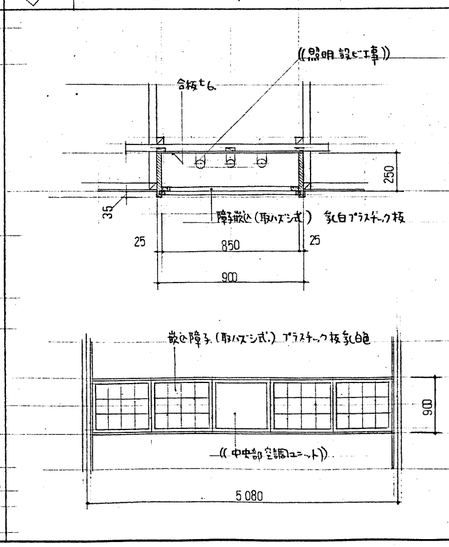
駐車場排水桝詳細 1/20



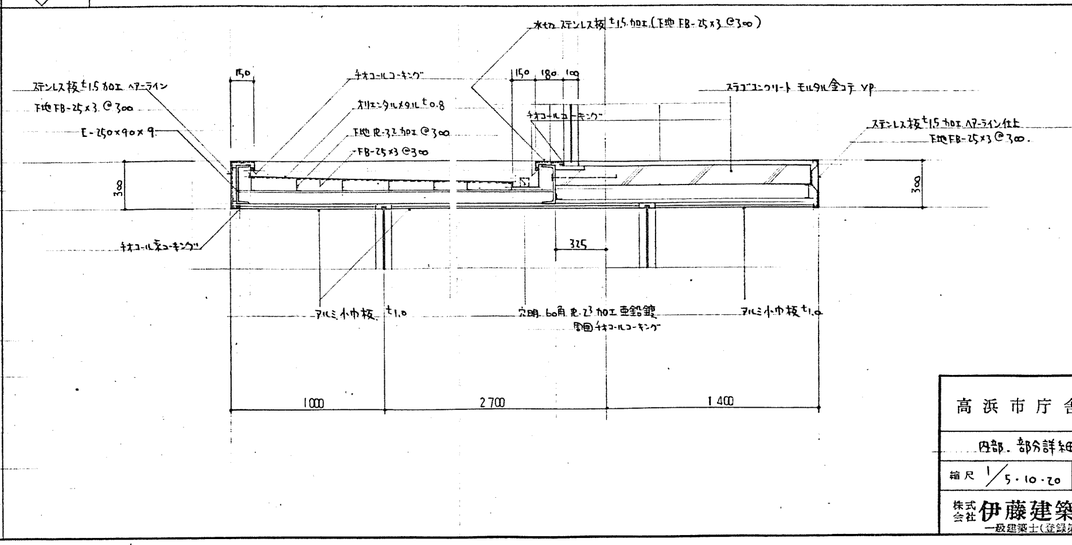
厨房 ハッチ 詳細 1/20



議員室 (和室) 床 照明ボックス 詳細 1/20



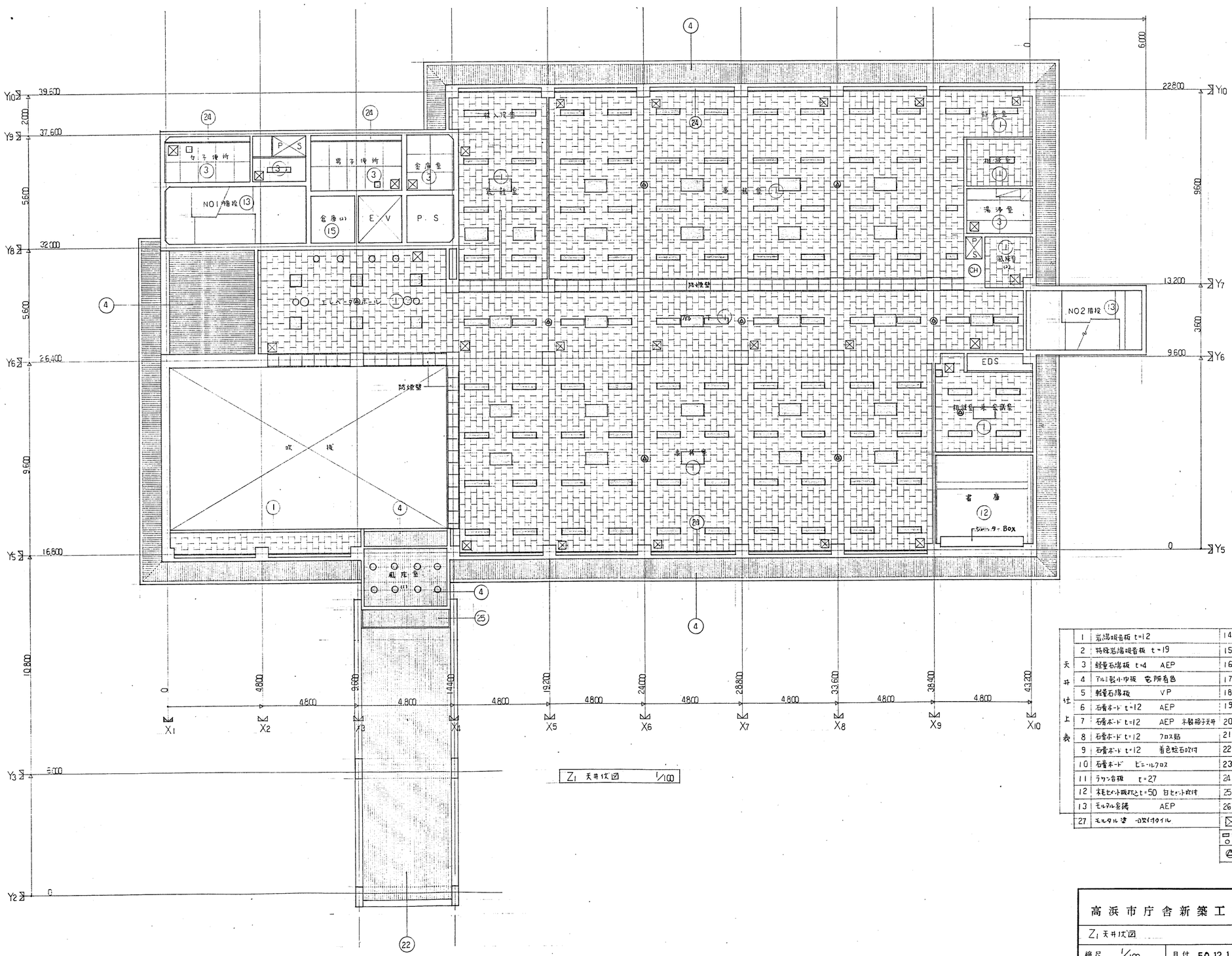
玄関風除室 床詳細



高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 51
内部. 部分詳細 (其の2)			
縮尺 1/5・10・20	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮			

1	岩綿吸音板 t=12	14	モルタル金鏝
2	特殊岩綿吸音板 t=19	15	CR-45 FE
3	軽量石膏板 t=9 AEP	16	ステンロホール裏張石膏ボード張 VP
4	アルミ製ルーバー 焼付塗色	17	木毛セメント板 t=50打とアクリル系リシン吹付
5	軽量石膏板 VP	18	コンクリート化粧打放シアクリル樹脂系カラークリヤー仕上
6	石膏ボード t=12 AEP	19	コンクリート化粧打放シアクリル系リシン吹付
7	石膏ボード t=12 AEP 木製幅木共	20	コンクリート打放シフレン防塵シ
8	石膏ボード t=12 フロス貼	21	コンクリート打放シ
9	石膏ボード t=12 着色軽石吹付	22	アルミ製波板張 t=20
10	石膏ボード t=12 ビニールクロス	23	杉縦目板張目張
11	ラワン合板 t=27	24	板 t=21 OP
12	木毛セメント板打とい 50 目セメント吹付	25	ステンレス板（エッチング）
13	モルタル金鏝 AEP	26	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付
27	モルタル塗 吸湿タイル		天井点検口
			天井埋込用設備器具穴
			スピーカー

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 52
Z-1 天井伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一			



天井仕上表					
	1	岩綿吸音板 t=12	14	モルタル金鏝	
	2	特殊岩綿吸音板 t=19	15	CRC-45 FE	
	3	軽量石膏板 t=4 AEP	16	スタイロホーム裏貼、石膏セット板 VP	
	4	アルミ製小巾板 電解着色	17	木毛セメント板 t=50打上 アクリル系リシン吹付	
	5	軽量石膏板 VP	18	コンクリート化粧打放 アクリル樹脂系カラークリヤー仕上	
	6	石膏ボード t=12 AEP	19	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付	
	7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子天井	20	コンクリート打放シケレン狂通シ	
	8	石膏ボード t=12 クロス貼	21	コンクリート打放シ	
	9	石膏ボード t=12 着色軽石吹付	22	アルミ前張板貼 t=20	
	10	石膏ボード ビニールクロス	23	杉柾合板製目張	
	11	ラワン合板 t=27	24	板t=21 OP	
	12	木毛セメント板打とt=50 白セット吹付	25	ステンレス板(エッチング)	
	13	モルタル金鏝 AEP	26	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付	
	27	モルタル塗 一部タイルタイル		天井点検口	
				天井埋込用設備器具穴	
				スピーカー	

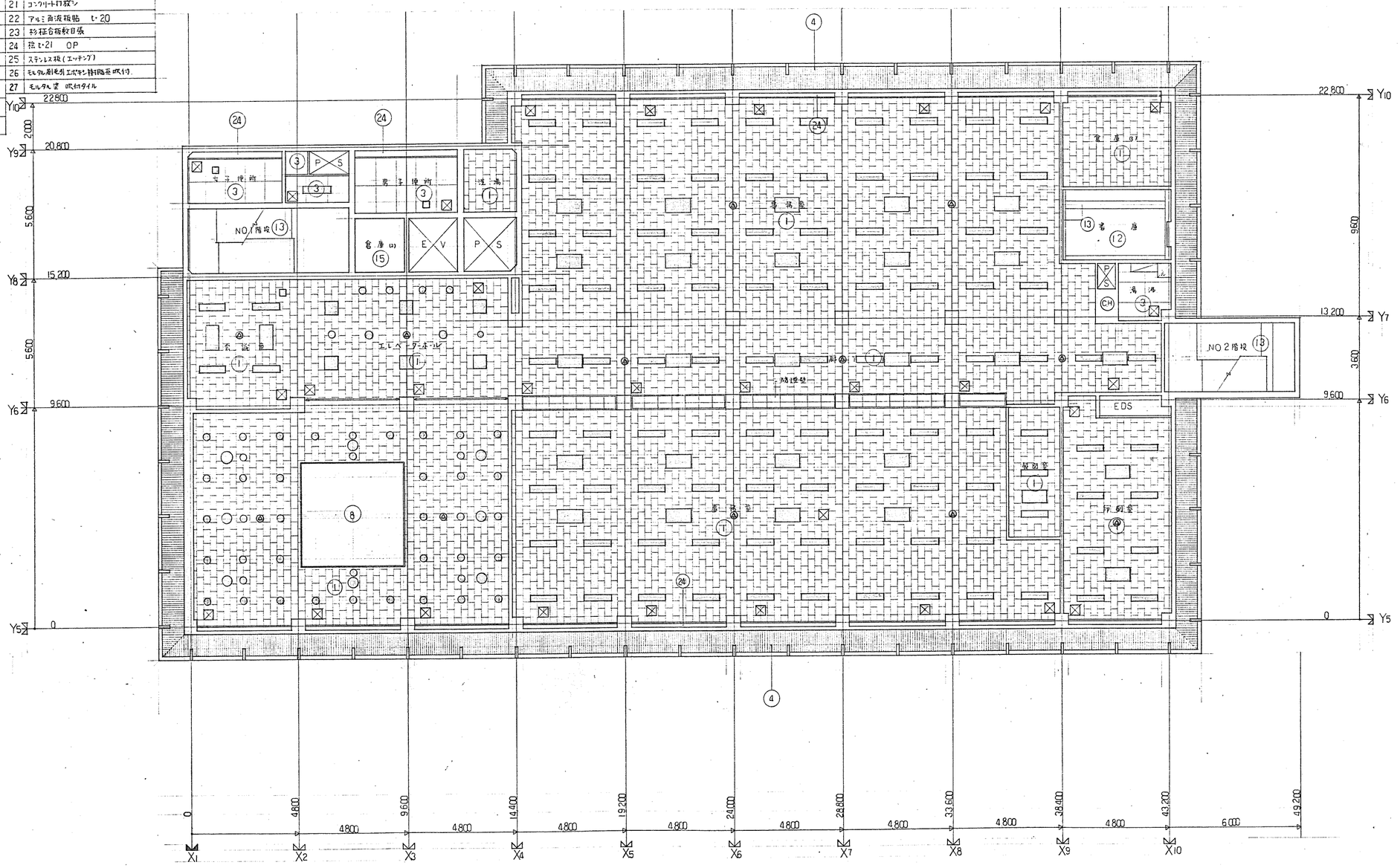
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 53
Z1 天井伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037109号) 伊藤嘉一			

天井仕上表			
	1	岩綿吸音板 t=12	14 モルタル金鏝
	2	特殊岩綿吸音板 t=19	15 CHR-45 F.E
	3	軽量石膏板 t=4 AEP	16 スタイロホーム張貼 石膏セメント板 VP
	4	アルミ製小穴板 色艶有り	17 木毛セメント板 t=50打込 アクリル系リシン吹付
	5	軽量石膏板 VP	18 コンクリート化粧打放:アクリル樹脂系カラークリヤー仕上
	6	石膏ボード t=12 AEP	19 コンクリート化粧打放アクリル系リシン吹付
	7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子天井	20 コンクリート打放シタレン塗装
	8	石膏ボード t=12 フロス貼	21 コンクリート打放シ
	9	石膏ボード t=12 着色模石吹付	22 アルミ面板張貼 t=20
	10	石膏ボード ビニールフロス	23 珪酸合板敷目張
	11	ラワン合板 t=27	24 抜 t=21 OP
	12	木毛セメント板打込 t=50 白セメント吹付	25 ステンレス板(エッチング)
	13	モルタル金鏝 AEP	26 モルタル刷毛引エポキシ樹脂無吹付.
			27 モルタル金 吹付タイル

天井点検口

天井埋込用設備器具穴

スピーカー



Z2 天井伏図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 54
Z2 天井伏図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一		伊藤 鐵 富夫

天井仕上表					
	1	岩綿吸音板 t=12		14	モルタル金鏝
	2	特殊岩綿吸音板 t=19		15	CP-4.5 FE
	3	軽量石膏板 t=4 AEP		16	スタイロホーム裏貼 石膏セメント板 VP
	4	アルミ製小巾板 ㊙焼着色		17	木毛セメント板 t=50打ち アクリル系リシン吹付
	5	軽量石膏板 VP		18	コンクリート化粧打放 アクリル樹脂系クリヤー吹付
	6	石膏ボード t=12 AEP		19	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付
	7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子天井		20	コンクリート打放シ ケレン引通シ
	8	石膏ボード t=12 クロス貼		21	コンクリート打放
	9	石膏ボード t=12 着色繊石吹付		22	アルミ自溶吸貼 t=2.0
	10	石膏ボード ビニールクロス		23	杉柾合板縦目張
	11	ラワン合板 t=27		24	板 t=21 O.P
	12	木毛セメント板打とt=50 白セメント吹付		25	ステンレス板(エッチング)
	13	モルタル金鏝 AEP		26	モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付
				27	モルタル 壁 吸付タイル.

⊡	天井埋込用設備器具穴
Ⓐ	スピーカー
⊠	天井点検口



Z3 天井伏図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築	55
Z3 天井伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所		伊藤	嶋堂岡

天井は上長			
	1	岩綿吸音板 t=12	14 モルタル金鏝
	2	特殊岩綿吸音板 t=19	15 CR-45 FE
	3	軽量石膏板 t=4 AEP	16 スタイロホーム貼 石膏セメント板 VP
	4	アルミ製小申板 電解着色	17 木毛セメント板 t=50打と アクリル系リシン吹付
	5	軽量石膏板 VP	18 コンクリートに直打仮アクル樹脂系カラークリヤー
	6	石膏ボード t=12 AEP	19 コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付
	7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子天井	20 コンクリート打放シ クレン樹脂シ
	8	石膏ボード t=12 フロス貼	21 コンクリート打放シ
	9	石膏ボード t=12 着色粒石吹付	22 アルミ面流板貼 t=20
	10	石膏ボード ビニールクロス	23 杉柾合板 縦目張
	11	ラワン合板 t=2.7	24 壁 t=21 OP
	12 木毛セメント板打とと 50目セメント吹付		25 ステンレス板 (エッチング)
	13	モルタル金鏝 AEP	26 モルタル刷毛引 エポキシ樹脂系吹付
			27 モルタル壁 吹付タイル

天井埋込照明器具穴
スピーカー
天井点検口



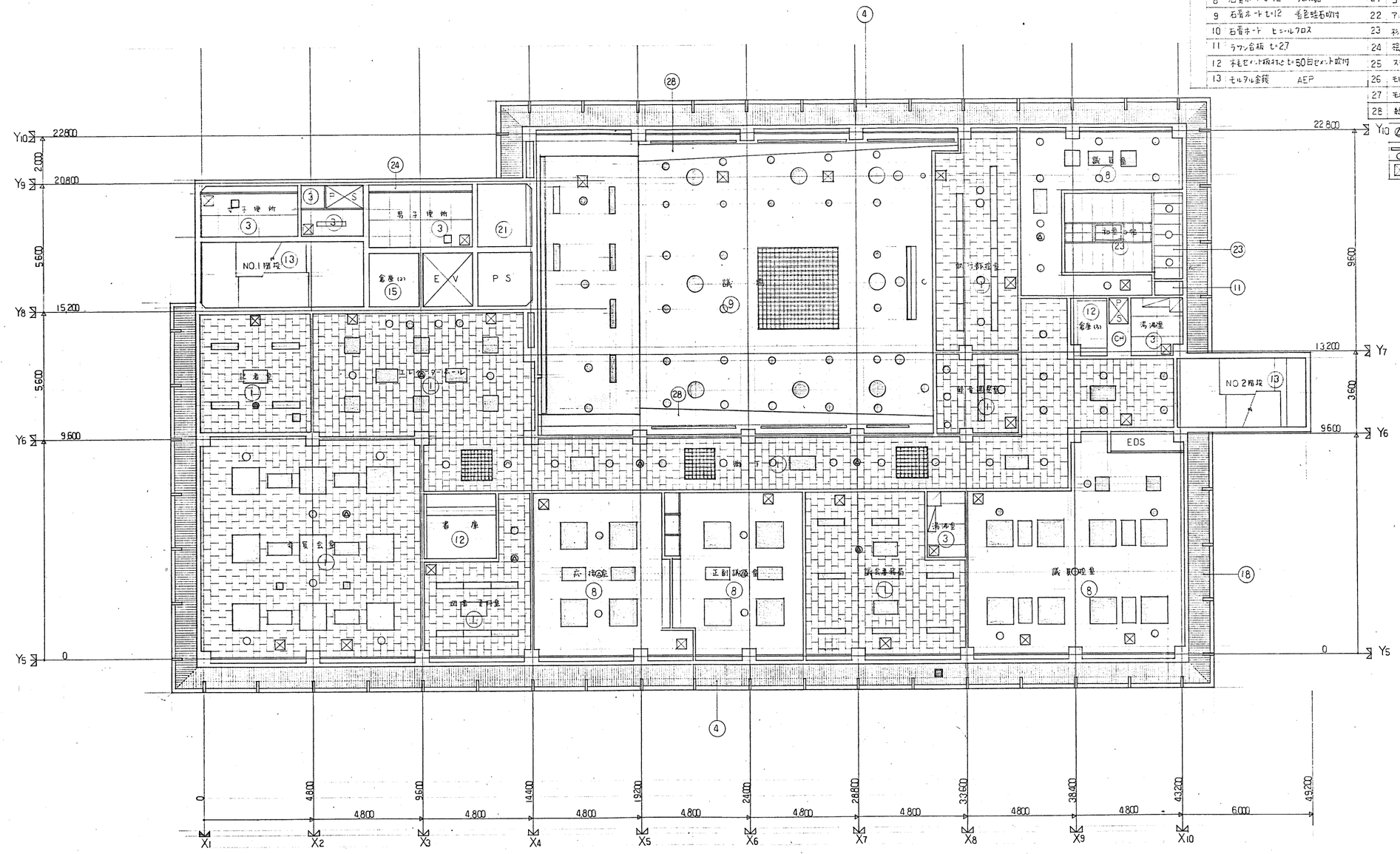
Z4 天井伏図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 56
Z4 天井伏図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋倉 鎮

天井仕上表

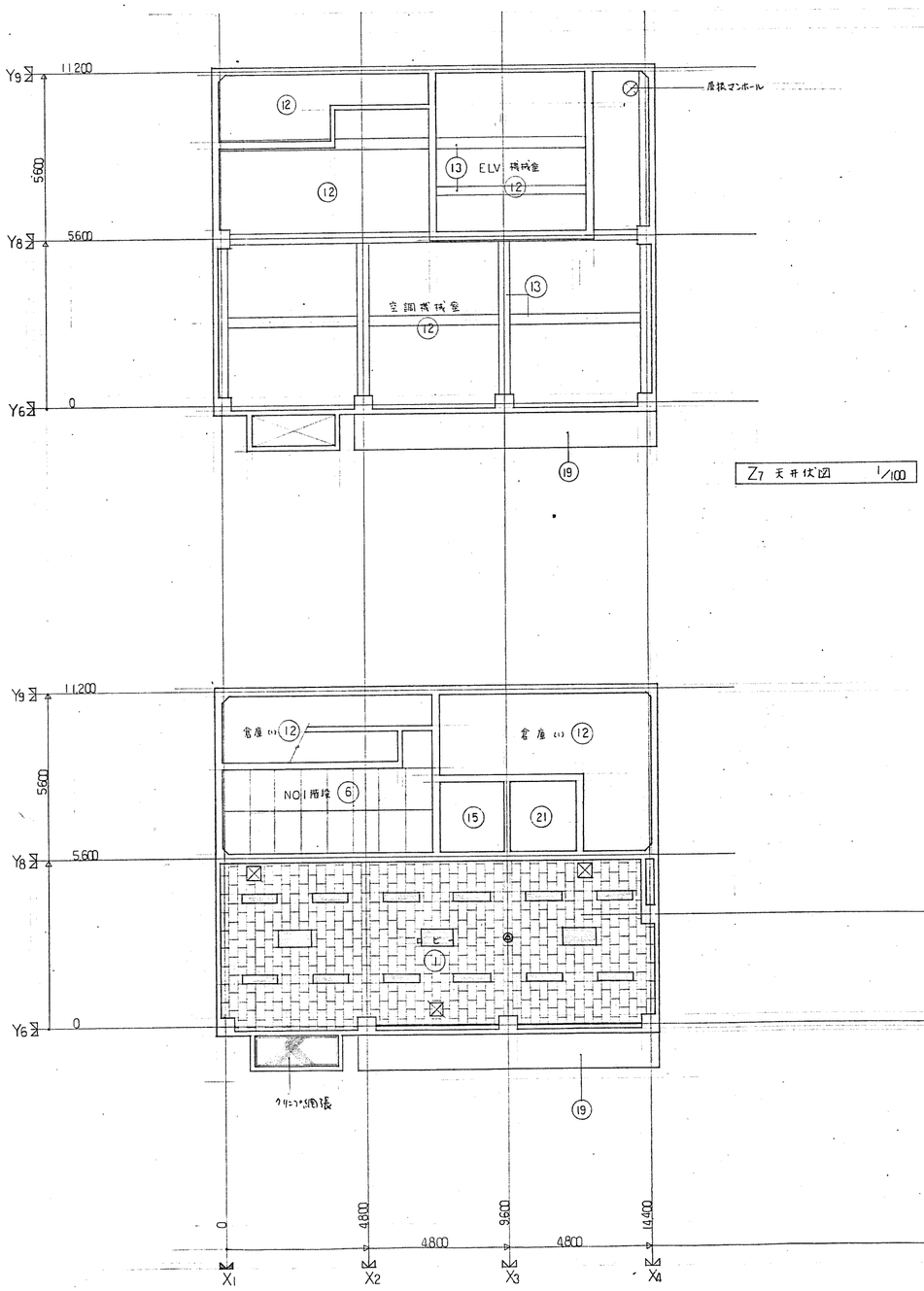
1	岩綿吸音板 t=12	14	モルタル金鏝
2	特殊毛織吸音板 t=19	15	CP-45FE
3	軽量石膏板 t=9 AEP	16	スタイロフォーム裏貼 石膏セメント板 VP
4	アルミ製ルーバー 電解着色	17	木毛セメント板 t=50打ち アクリル系リシン吹付
5	軽量石膏板 VP	18	コンクリート化粧打放アクリル系リシン吹付
6	石膏ボード t=12 AEP	19	コンクリート化粧打放アクリル系リシン吹付 カラークリヤー
7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子共	20	コンクリート打放ワンプレシ塗
8	石膏ボード t=12 クロス貼	21	コンクリート打放シ
9	石膏ボード t=12 着色珪石吹付	22	アルミ自流板貼 t=20
10	石膏ボード ヒシールクロス	23	移植合板敷目張
11	ラワン合板 t=2.7	24	板 t=21 OP
12	木毛セメント板打ち t=50 目セメント吹付	25	ステンレス板(エッチング)
13	モルタル金鏝 AEP	26	モルタル刷毛引エポキシ樹脂系吹付
		27	モルタル 浮 吹付タイル
		28	縁付合板くし 目地張り

△ スピーカー
天井埋込用設備器具穴
天井点検口

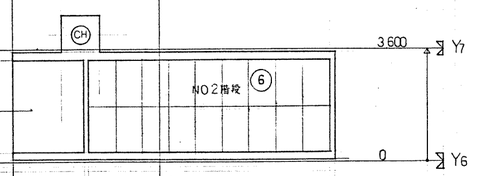


Z5 天井伏図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 57
Z5 天井伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一		伊藤	鳥 高 岡



Z7 天井伏図 1/100



Z6 天井伏図 1/100

天井仕上表

1	岩綿吸音板 t=12	14	モルタル金鏝
2	特殊岩綿吸音板 t=19	15	CR-45 FE
3	軽量石膏板 t=4 AEP	16	スタロホーム裏貼、石膏セメント板 VP
4	アルミ製小巾板 電解着色	17	木毛セメント板 t=50 打込 アクリル系リシン吹付
5	強化石膏板 VP	18	コンクリート化粧打放 アクリル樹脂系カラークリヤー
6	石膏ボード t=12 AEP	19	コンクリート化粧打放 アクリル系リシン吹付
7	石膏ボード t=12 AEP 木製格子天井	20	コンクリート打放シクレン斑直シ
8	石膏ボード t=12 クロス貼	21	コンクリート打放シン
9	石膏ボード t=12 着色粒石吹付	22	アルミ角波板貼 t=20
10	石膏ボード ビニールクロス	23	杉荒合板 縦目張
11	ラワン合板 t=27	24	板 t=21 OP
12	木毛セメント板打込 t=50 目セメント吹付	25	ステンレス板（エッチング）
13	モルタル金鏝 AEP		

	天井点検口
	天井埋込用設備器具穴
	スピーカー

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 58
Z6, Z7 天井伏図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第02708号）伊藤鎮一		

符号・形式	AW-1	アルミ製2重引違イサッシュ
姿図	AW-1Bハ（ ）寸法ヲ表ス	4070 (3870) / 2000 (1900) 70 2000 (1900) / 2160 (2460) / 540 / Z
位置・数量	Z2～Z5 各所	
見込	100	
硝子	熱線吸収型フロート板ガラス t=6 (AW-1Bハ t=8)	
金物	引手、クレセント	
仕上	電解着色	
備考		

符号・形式	AW-2	アルミ製2連（FIX付）引違イサッシュ
姿図	5000 / 2000 70 860 70 2000 / FIX / 2160 / 540	
位置・数量	各所	
見込	100	
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-2a	アルミ製2連ランマ内倒シ引違イサッシュ
	AW-2bハ（ ）寸法ヲ表ス —Z1エレベーターホール	
姿図	5000 / 2000 860 2000 / 70 70 / FIX / 150 / 810 / 2460 (2910) / (1900) 1610 / 540	
位置・数量	Z-Z1エレベーターホール	
見込	100	
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考	手動開閉装置付	

符号・形式	AW-3	アルミ製竪軸こり出窓FIX付（ランマこり出窓）
姿図	FIX / FIX / 600 / 150 / 2160 / 2910 / 540 / 70 750 760 750 / 2400	
位置・数量	Z-1、Z1 各所	
見込	100	
硝子	〃	
金物	規格金物一式	
仕上	〃	
備考	手動開閉装置付	

符号・形式	AW-4	アルミ製竪軸こり出窓FIX付（ランマこり出窓）
姿図	FIX / FIX / 600 / 150 / 2160 / 2910 / 540 / 70 / 750 750 / 1570	
位置・数量	Z-1	
見込	100	
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-5	アルミ製引違イサッシュ
姿図	1700 / 2160 / 540 / Z	
位置・数量	空調機械室	
見込	70	
硝子	熱線吸収型フロート板ガラス t=6	
金物	引手、クレセント	
仕上	電解着色	
備考		

符号・形式	AW-6	アルミ製竪軸こり出し窓
	AW-6Aハ（ ）寸法ヲ表ス	
姿図	750 (600) / 1845 (2160) / 540	
位置・数量	各所	
見込	100	
硝子	〃	
金物	規格金物一式	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-7	アルミ製横軸2重回転窓（ブラインド内ソウ型）
姿図	600 / 1950 / 750	
位置・数量	講場	
見込	95	
硝子	内側 トーメイ曇きガス5%t 外側 熱線吸収曇ガラス t=5	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-8	アルミ製内倒シ窓
姿図	600 / 600 / 1800	
位置・数量	男子、女子便所	
見込	70	
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-9	アルミ製 FIX 2重窓
姿図	3660 / 2300 1300 / 60 / FIX FIX / 750 / 1250	
位置・数量	講場	
見込	100	
硝子	片面-ミラーガラス t=6 片面-調トガラス t=6.8	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-10	アルミ製引分ケサッシュ（袖FIX付）
姿図	3000 / 755 1400 755 / 45 45 / FIX ← → FIX / 1000 / 1000	
位置・数量	管理員控室	
見込	70	
硝子	トーメイ t=5	
金物	引手、クレセント	
仕上	アルマイト処理	
備考		

符号・形式	AW-11	アルミ製引違イサッシュ
姿図	600 / 600 / 1000 / Z	
位置・数量	宿直室	
見込	70	
硝子	トーメイ t=5	
金物	ソロバンロール、ステンレスバカフ、シリンダー錠、取込取手	
仕上	アルマイト処理	
備考		

符号・形式	AW-12	アルミ製引違イサッシュ
姿図	1700 / 1500 / 900	
位置・数量	運転手控室	
見込	70	
硝子	〃	
金物	引手、クレセント	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-13	アルミ製FIX窓
姿図	2000 / FIX FIX / 1000 / 1000	
位置・数量	コントロール室	
見込		
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AW-14	アルミ製カーテンウォール（竪軸・回転窓付）
姿図	詳細図参照	
位置・数量	NO2階段	
見込		
硝子	ミラーガラス t=6	
金物	規格金物一式	
仕上	電解着色	
備考		

符号・形式	AW-15	アルミ製カーテンウォール（竪軸・回転窓付）
姿図	詳細図参照	
位置・数量	NO2階段	
見込		
硝子	〃	
金物	〃	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	SSD-1	ステンレス製強化ガラス自動扉
姿図	1000 45 2000 45 1000 / FIX FIX FIX / 2100 / 吊元	
位置・数量	Z1 風除室	
見込	100	
硝子	強化ガラスドア t=12、ランマ熱線吸収ガラス t=6	
金物	フロアヒンチ、シリンダー本締錠、自動扉装置一式	
仕上	ステンレスヘアーライン	
備考		

符号・形式	AD-1	アルミ製両開き框扉（ランマ、袖、FIX付）
姿図	4800 / 1550 1600 1550 / 50 50 / FIX FIX FIX / FIX FIX / 750 150 3000 / 2100 / Z	
位置・数量	Z-1 風除室	
見込	100	
硝子	熱線吸収型ガラス t=8、強化ガラスドア t=12、ランマ熱線吸収ガラス t=6	
金物	フロアヒンチ、シリンダー本締錠、ステンレス押棒（ℓ=600）	
仕上	電解着色	
備考		

符号・形式	AD-2	アルミ製両開き框扉（ランマ、袖 FIX付）
姿図	AD-1 ニ全ジ	

符号・形式	AD-3	アルミ製両開框扉（ランマ付）
姿図	1600 / FIX / 300 100 2000 / 2400	
位置・数量	Z1 風除室ロ	
見込	100	
硝子	〃	
金物	ピボットヒンジ、フランス落シ、ステンレス押棒（ℓ=600）	
仕上	〃	
備考		

符号・形式	AD-4	アルミ製両開框扉 2連（ランマ・内倒シ付）
姿図	4070 / 2000 70 2000 / 600 100 2700 / 2000	
位置・数量	Z6 ロビー	
見込	100	
硝子	〃	
金物	ピボットヒンヂ、フランス落シ	
仕上	〃	
備考	手動開放装置付	

符号・形式	AD-5	アルミ製両開キフラッシュ扉
姿図	4120 / 1220 1560 1220 / 60 60 / open open open / FIX FIX / 600 100 2700 / 2000	
位置・数量	Z1相談室、Z2会議室前廊下、Z3監査室Z4前放射線室Z5エレベーターホール	
見込	70	
硝子	トーメイフロートガラス t=6	
金物	ピボットヒンヂ、モノロックディアシリンダー錠、フランス落シ、戸当り	
仕上	〃	
備考	ガラリ山型（540×540×2）	

符号・形式	AD-6	アルミ製両開キフラッシュ扉
姿図	1800 / 2160 / 540	
位置・数量	Z1 空調機械室	
見込	70	
硝子	〃	
金物	ピボットヒンヂ、モノロックディアシリンダー錠、フランス落シ、戸当り	
仕上	〃	
備考		

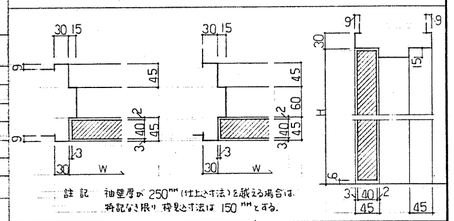
建具表　建具共通事項

1 寸法
寸法欄記入数値は W×H を示し、建具（扉）と枠との関係は、建具（扉）枠廻り標準詳細図による。

2. 金物
2-1 扉を枠金物が ピボットヒンジの場合で 床の段違いなどのため、ピボットヒンジが 不可能な場合は、フランス落しとする。
2-2 戸当りは、特記なき限り あおり止兼ゴム付戸当りとし、竪框とする。
又、大便所用戸当りは、握り棒兼用ゴム付戸当りとする。
2-3 首摺は、特記なき限り「隣接した室間の仕上が異なる場合」「床高に差のある場合」に設け、形状は 下記のように 分類し 首摺詳細図による。
a. 外部に面する出入口又は床高に差（≧45%）のある場合 DS-1
b 床高に差（＜45%）のある出入口の場合 DS-2
c 床高に差がなく隣接する2室間の床仕上が異なる場合 DS-3
d. 前項(c)の出入口で 強化ガラス扉等 扉面がうすい出入口の場合 DS-4
尚、首摺の材質は 下記のようにする。
1 DS-1, DS-2, DS-3, 内外共ステンレス鋼 t=1.8~8cr t=2.0 %
2 DS-4, 〃 内外共ステンレス鋼 t=1.8~8cr t=2.0%

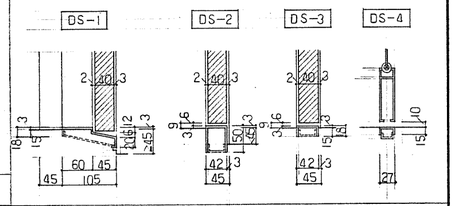
3 其の他
3-1 シリンダー錠にマスターキーを3本製作すること。（鋼製、木製建具共通とする）
3-2 防音扉は、防音扉詳細（下図）による。
3-3 FIX入りガラスとあるは 型板入FIXガラス t=6.8 とする。

建具（扉）枠廻り標準詳細図　1/6

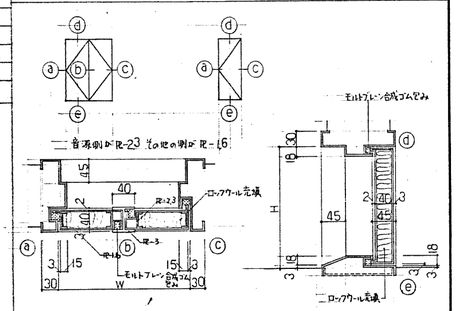


註記 袖壁厚が 250mm（仕上寸法）を越える場合は、特記なき限り 袖見込寸法は 150 mm とする。

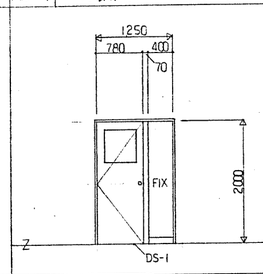
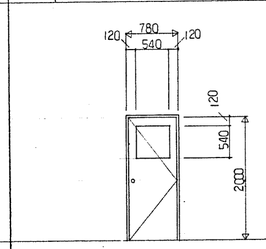
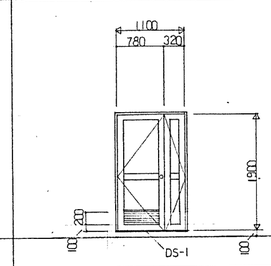
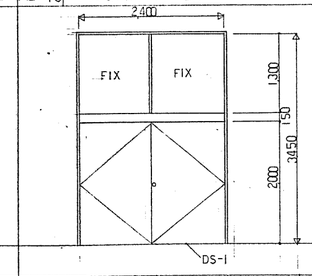
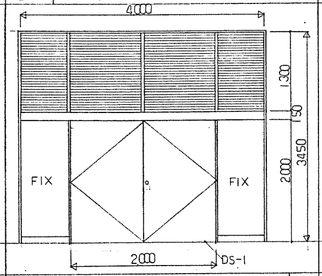
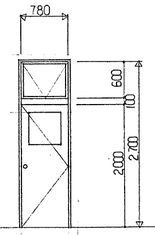
首摺標準詳細図　1/6

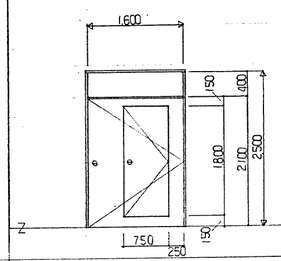
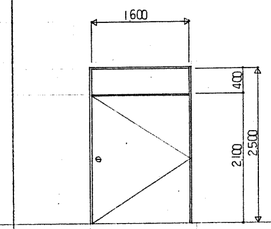
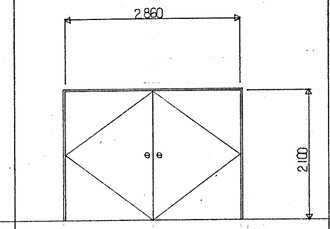
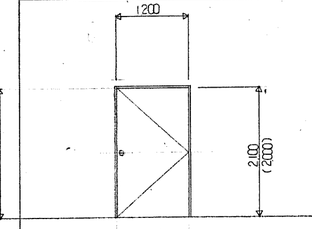
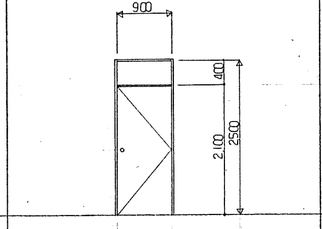
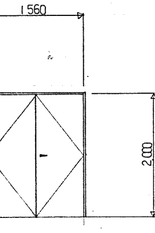
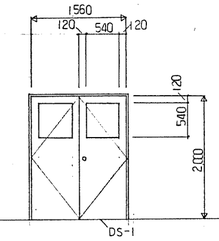


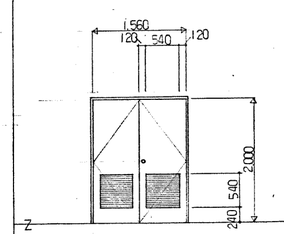
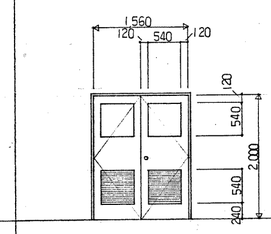
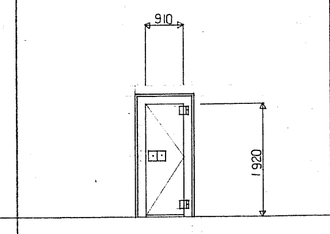
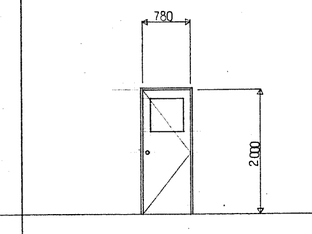
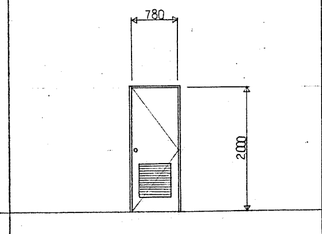
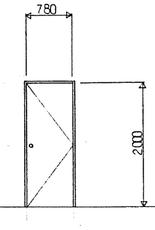
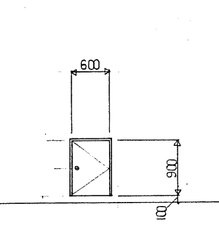
防音扉枠廻り詳細図　1/6

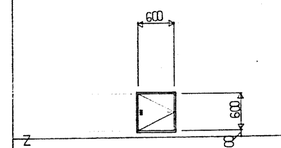
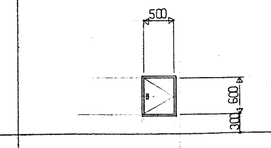
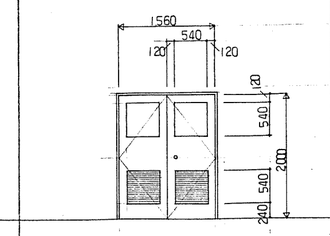
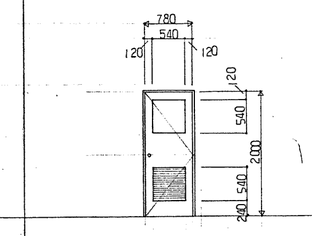
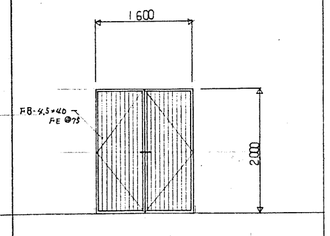


高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 59
建具表（其の1）	
縮尺	日付 50.12.11
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第037038号）伊藤篤一	設計番号 5358

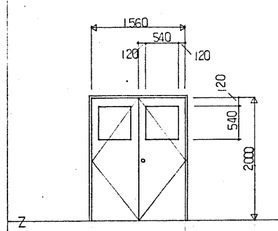
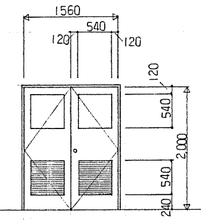
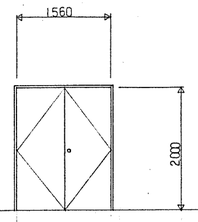
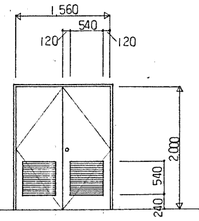
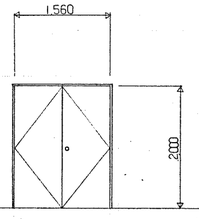
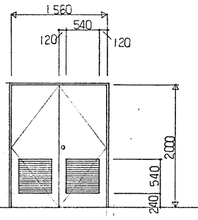
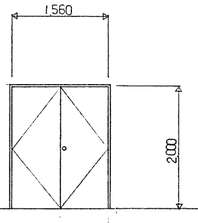
符号・形式	AD-7 アルミ製片開きフラッシュ扉（油切，FIX付）	AD-8 アルミ製片開きフラッシュ扉	AD-9 アルミ製片開き框扉	AD-10 アルミ製両開きフラッシュ扉	AD-11 アルミ製両開きフラッシュ扉（ガラリ付）	AD-12 アルミ製片開きフラッシュ扉（上部ランマ付框ごし）	
姿図							
位置・数量	Z-1 NO.2階段	各所	Z-1 浴室	Z-1 電気室	Z-1 機械室	Z-1 廊下	
見込	70	70	70	100	100	100	
硝子	トーメイフロートガラス t=6	トーメイフロートガラス t=5	型ガラス t=4	型ガラス t=6°	〃	トーメイフロートガラス t=5 ランマ：トーメイフロートガラス t=6	
金物	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，戸当り	〃	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，フランス落シ，戸当り	〃	〃	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，戸当り	
仕上	電解着色	〃	アルマイト処理	電解着色	〃	〃	
備考			ガラリ山型（580×200）		ガラリ防水型（4000×1300）		

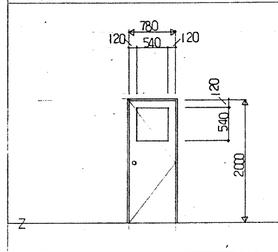
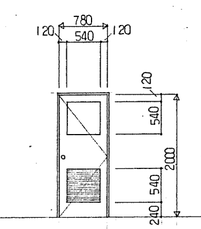
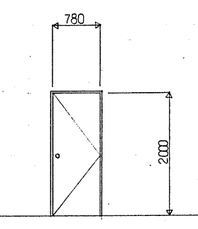
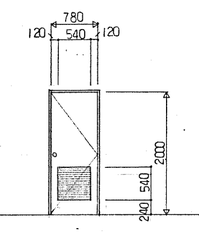
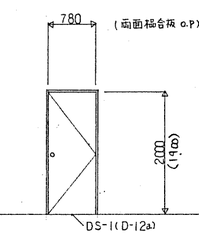
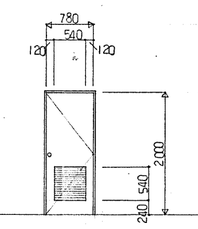
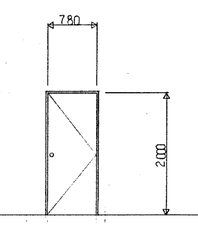
符号・形式	SD-1 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-2 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-3 鋼製両開きフラッシュ扉	SD-4 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-5 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-6 鋼製両開きフラッシュ扉	SD-7 鋼製両開きフラッシュ扉
姿図				SD-4a,b（ ）寸法ヨコ長 — NO.2階段 			
位置・数量	NO.1 階段	NO.1 階段	NO.2 階段	NO.1 階段	エレベーターホール	Z-1 機械室，排風機室，Z-1 空調機械室	排水ポンプ室，ポンプ室，NO.2階段室
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子							型ガラス t=4
金物	オートヒンジ，埋込取手（クワリ扉付）	オートヒンジ，埋込取手	〃	〃	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，戸当り	ピボットヒンヂ，ハンドル2個付シリンダー錠，フランス落シ，戸当り	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，フランス落シ，戸当り
仕上	FE	〃	〃	〃	〃	〃	〃
備考	甲防，煙感知器連動装置付	〃	〃	〃	甲防	防音扉	

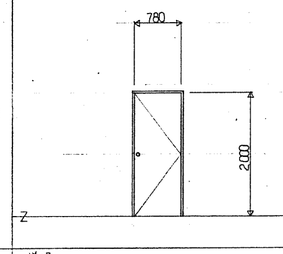
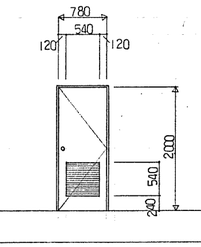
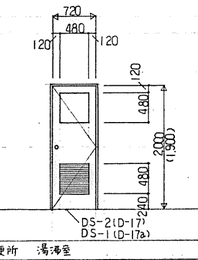
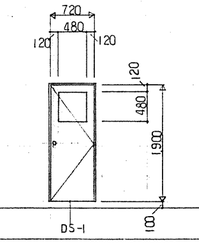
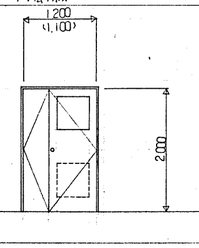
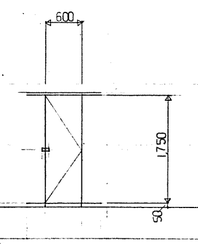
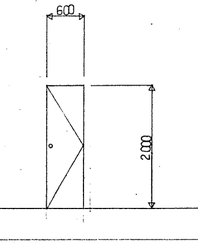
符号・形式	SD-8 鋼製両開きフラッシュ扉	SD-9 鋼製両開きフラッシュ扉	SD-10 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-11 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-12 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-13 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-14 鋼製片開きフラッシュ扉
姿図							
位置・数量	Z-1 書庫	Z-1 資料庫(1)(2)，EV機械室	書庫	運転手控室，駐車場，倉庫	コントロール室	Z-1 倉庫，金庫室	PS 改メロ
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子		型ガラス入 t=4		型ガラス t=4	〃	〃	
金物	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，フランス落シ，戸当り	〃	規格金物一式	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，戸当り	〃	〃	ピボットヒンヂ，取込取手
仕上	FE	〃	〃	〃	〃	〃	〃
備考	ガラリ山型（540×540×2）	〃	書庫扉				

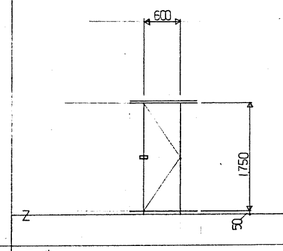
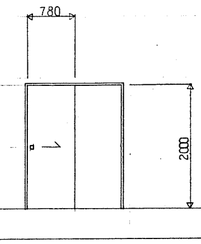
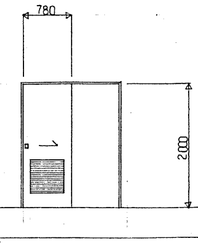
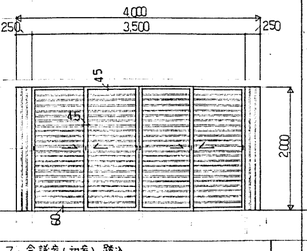
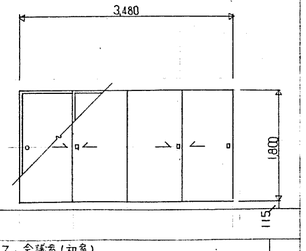
符号・形式	SD-15 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-16 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-17 鋼製両開きフラッシュ扉	SD-18 鋼製片開きフラッシュ扉	SD-19 鋼製両開き格子扉
姿図					
位置・数量	PS 改メロ	駐車場	Z-1 相談室，Z-2 会議室，製図室，Z-3 監査室，Z-4 市政資料室	Z-1 事務室	駐車場
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子			型ガラス t=4	型ガラス t=4	
金物	ピボットヒンヂ，分電盤錠	〃	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，フランス落シ，戸当り	ピボットヒンヂ，モノロックタイプシリンダー錠，戸当り	カンヌキ錠
仕上	FE	耐火塗料の上FE	鋼製扉は切の仕上に含む	鋼製扉は切の仕上に含む	F.E
備考			ガラリ山型（540×540×2）	ガラリ山型（540×540）	

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 60
建具表 （其の2）			
縮尺	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第037093号） 伊藤 [illegible]			

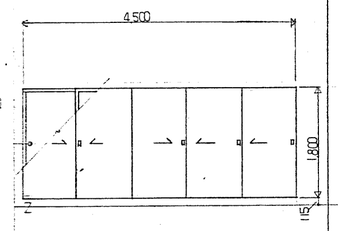
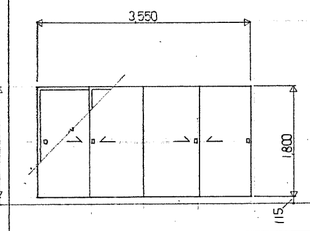
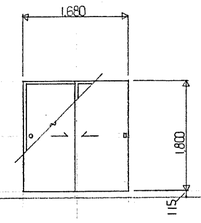
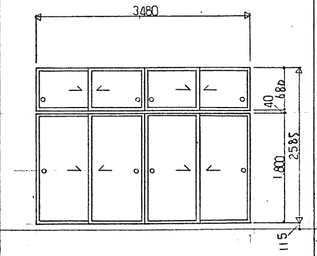
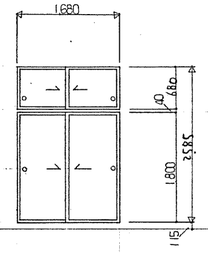
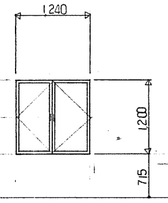
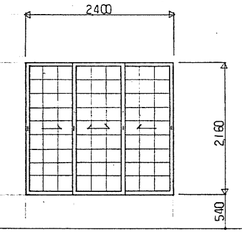
符号・形式	D－1 木製両開きフラッシュ扉	D－2 木製両開きフラッシュ扉	D－3 木製両開きフラッシュ扉	D－4 木製両開きフラッシュ扉	D－5 木製両開きフラッシュ扉	D－6 木製両開きフラッシュ扉	D－7 木製両開きフラッシュ扉
姿図							
位置・数量	食堂 Z3 Z4 会議室 Z6 事務室、電話交換機室	普段会室 講習室 委員長室 副会長室 印刷室 Z1 休憩室、タイプ室	市長室	Z3 応接室	助役室	Z3 前室 Z5 応接室、講習控室 議会事務局、正副議長室	議場
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子	型ガラス t=4	〃	〃	〃	〃	〃	〃
金物	ピボットヒンギ、モノロックタイプシリンダー錠、フランス落シ、戸当り	〃	〃	〃	〃	〃	〃
仕上	福合板 O.P	〃	縁付合板	〃	片面－縁付合板、片面－福合板 OP	〃	片面－クロス貼 片面－福合板 O.P
備考		アルミ製ガラリ山型（540×540×2）		アルミ製ガラリ山型（540×540×2）		アルミ製ガラリ山型（540×540×2）	

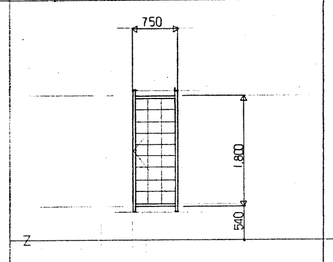
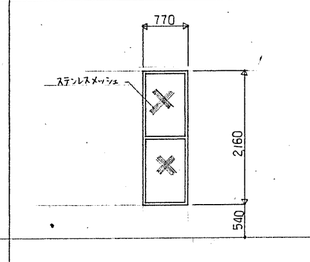
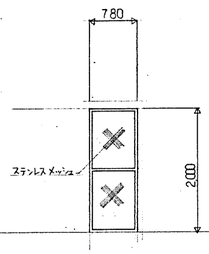
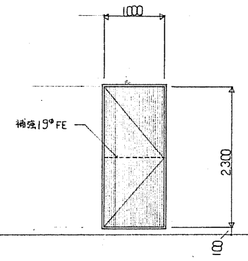
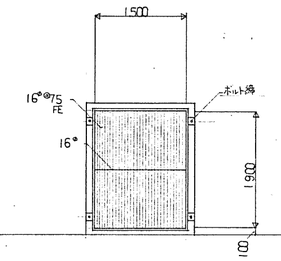
符号・形式	D－8 木製片開きフラッシュ扉 D－8a ハ ガラスナシ ── 議場下部客席	D－9 木製片開きフラッシュ扉	D－10 木製片開きフラッシュ扉	D－11 木製片開きフラッシュ扉	D－12 木製片開きフラッシュ扉 D－12a ハ（ ）寸法ヲ示ス ── 議場控室	D－13 木製片開きフラッシュ扉	D－14 木製片開きフラッシュ扉
姿図							
位置・数量	各所	各所	市長室	市長室	Z3 応接室、会議室 Z5 議場控室	Z3 助役室	議場
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子	型ガラス t=4	〃	〃	〃	〃	〃	〃
金物	ピボットヒンギ、モノロックタイプシリンダー錠、戸当り	〃	〃	〃	〃	〃	〃
仕上	福合板 OP	〃	縁付合板	〃	片面－縁付合板、片面－福合板 OP	〃	片面－クロス貼 片面－福合板 OP
備考		アルミ製ガラリ（540×540）		アルミ製ガラリ（540×540）		アルミ製ガラリ（540×540）	

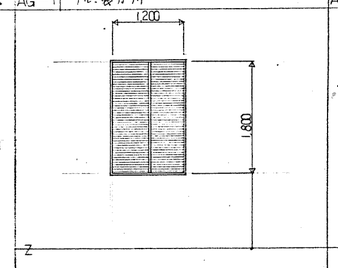
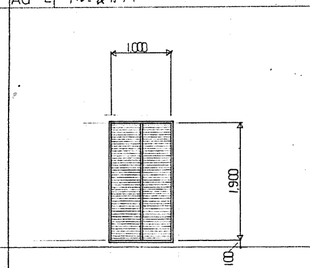
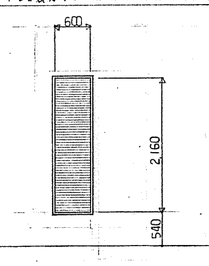
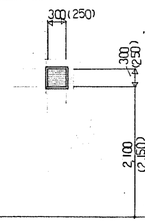
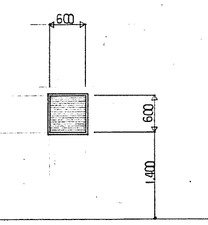
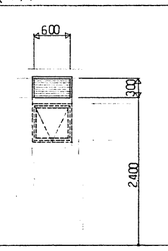
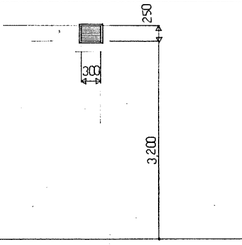
符号・形式	D－15 木製片開きフラッシュ扉	D－16 木製片開きフラッシュ扉	D－17 木製片開きフラッシュ扉 D－17a ハ（ ）寸法ヲ示ス	D－18 木製片開きフラッシュ扉	D－19 木製親子フラッシュ扉 D－19a ハ ガラリ付 D－19b ハ（ ）寸法ヲ示ス	D－20 木製片開きフラッシュ扉	D－21 木製片開きフラッシュ扉
姿図							
位置・数量	議場	議場	男子、女子便所 湯沸室	Z3 湯沸室	各所	男子、女子便所	SK PS
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）
硝子			型ガラス t=4	〃	〃	〃	〃
金物	ピボットヒンギ、モノロックタイプシリンダー錠、戸当り	〃	ピボットヒンギ、モノロックタイプ空錠	〃	ピボットヒンギ、モノロックタイプシリンダー錠、フランス落シ、戸当り	ラバトリーヒンギ 内掛錠（表示付） 戸当り	丁番 棒主付空錠
仕上	クロス貼	片面－クロス貼 片面－福合板 OP	福合板 VP	〃	〃	アクリル成付鋼板	〃
備考		アルミ製ガラリ（540×540）	アルミ製ガラリ（480×480）				

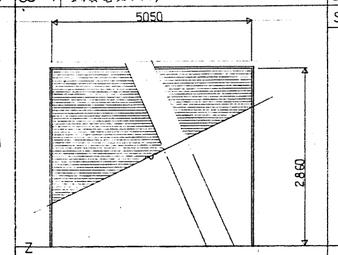
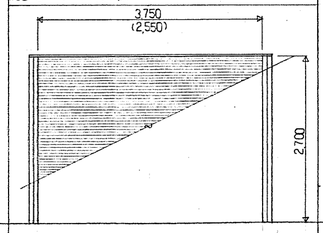
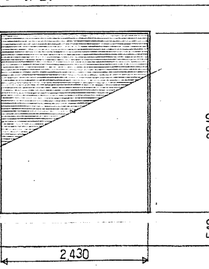
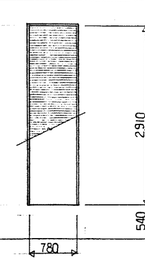
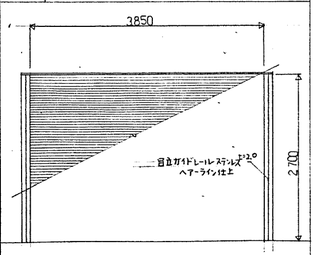
符号・形式	D－22 木製片開きフラッシュ扉	D－23 木製片引きフラッシュ戸	D－24 木製片引きフラッシュ戸	D－25 木製4本引違い格子戸	D－26 木製4本引違いフラッシュ戸（戸袋）
姿図					
位置・数量	Z3 洗面	Z5 倉庫ロ	Z-1 食品庫	Z-1 会議室（和室）踏込	Z-1 会議室（和室）
見込	40（扉）	40（扉）	40（扉）	40（扉）	
硝子					
金物	ラバトリーヒンギ 内掛錠（表示付） 戸当り	引手、滑板、吸込引手		ビニール戸車、レール、本引手、シリンダー捻締錠	滑板、引手（横開、木吸込引手）
仕上	デコラ	福合板 OP		杉柾 C.L	片面 福合板 O.P 片面 本島の子板、縁框巾縁 C.L
備考			アルミ製ガラリ（540×540）		

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 61
建具表			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第09703号）伊藤鑛一		伊藤 鑛	

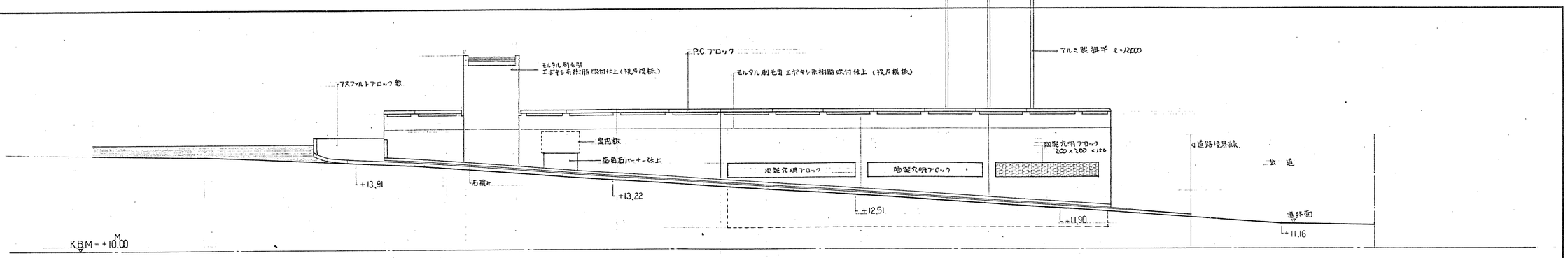
記号形式	D-27 木製5本引違イフスマド（戸襖）	D-28 木製4本引違イフスマド（戸襖）	D-29 木製引違イフラッシュド（戸襖）	D-30 木製4本引違イフスマド	D-31 木製引違イフスマド	D-32 木製両開キフスマド	D-33 木製3本引障子ド
手図							
配置数量	Z5 和室(10帖)	Z5 和室(10帖)	Z-1 用務員室、宿直室	Z-1 会議室(和室)	Z-1 用務員室、宿直室	Z5 和室(10帖)	Z-1 会議室(和室)
見込	40	40	40	18	18	18	30
建具							
金物	溝板、引手(襖側、本鴨沢引手)	〃	〃	溝板 引手	〃	丁番	溝板、引手
仕上	片面 襖紙貼合板　片面 本鳥の子紙 襖框糸縁 C.L	〃	片面 硝合板 O.P 片面 本鳥の子紙、襖框糸縁 C.L	片面 本鳥の子紙　片面 裏紙 襖框糸縁 C.L	〃		杉框 C.L 美濃紙 面心引手(木製)
備考							

記号形式	D-34 木製片開キ障子ド	D-35 木製片開キアミド	D-36 木製片開キアミド			SG-1 鋼製ガラリ	SG-2 鋼製ガラリ
手図							
配置数量	Z5 和室(10帖)	Z-1 宿直室 用務員室	Z-1 厨房			Z1, Z2 PS	
見込	30	30	40			70	70
建具							
金物	丁番	溝板 引手	丁番			丁番	
仕上	杉框 C.L 美濃紙	杉框 C.L	O.P			FE ド型ガラリ 内面ステンレス格子だけ	内面フリンジ鋼付
備考							

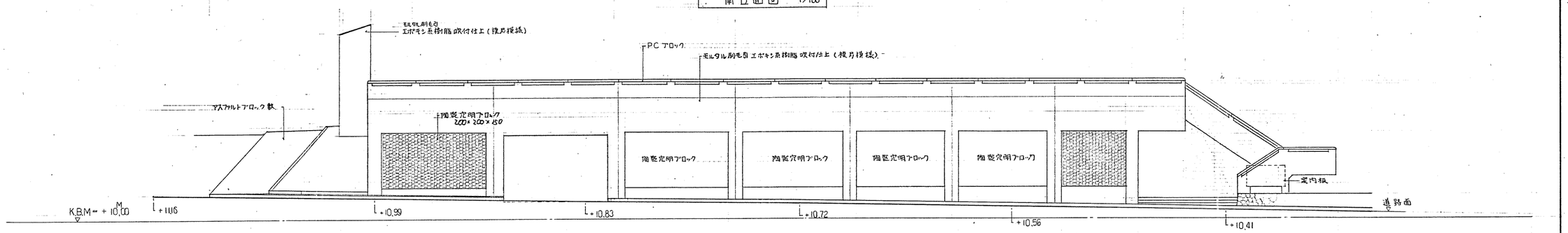
記号形式	AG-1 アルミ製ガラリ	AG-2 アルミ製ガラリ	AG-3 アルミ製ガラリ	AG-4 アルミ製ガラリ	AG-5 アルミ製ガラリ	AG-6 アルミ製ガラリ	AG-7 アルミ製ガラリ
手図				AG-4a,ハ( )寸法ヲ示ス 			
配置数量	Z-1 倉庫	排水ポンプ室	空調機械室	湯沸室	空調機械室	ELV機械室	Z-1 用務員室
見込	70	70	70	70	70	70	70
建具							
金物							
仕上	電蝕着色	〃	〃	〃	アルマイト処理	〃	〃
備考	防水型	〃	〃	AG-4aノミ防水型　AG-4ハ山型	防水型	〃	〃

記号形式	SS-1 鋼製電動シャッター	SS-2 鋼製軽量シャッター	SS-4 鋼製電動シャッター	SS-5 鋼製電動シャッター	SS-6 鋼製電動シャッター
手図		SS-3 ハ( )寸法ヲ示ス 			
配置数量	Z-1 駐車場	Z-1 売店	Z-1 倉庫	倉庫	Z2 エレベーターホール
見込					
建具					
金物	標準附属金物一式	〃	〃	〃	〃
仕上	スラット両面 FE	〃	〃	〃	スラット両面FE アングルステンレス製ヘアーライン仕上 まくさステンレス板t=2.0 ヘアーラインけよ
備考	スラット t=1.6	スラット t=0.8	スラット t=1.6		

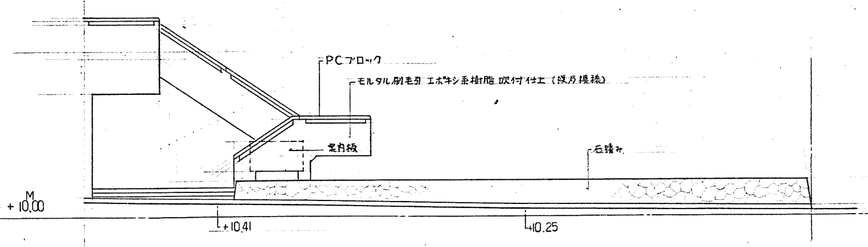
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 62
建具表 (其の4)			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑		伊藤	高浜



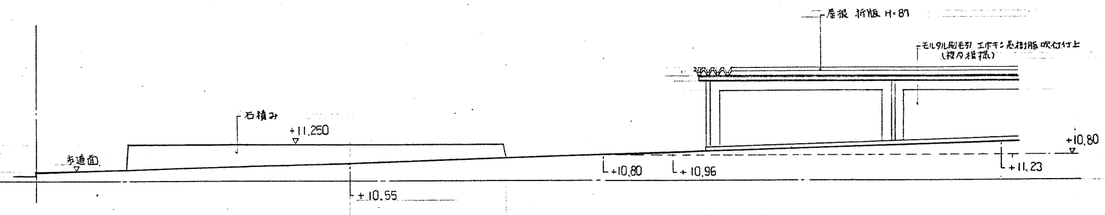
南立面図 1/100



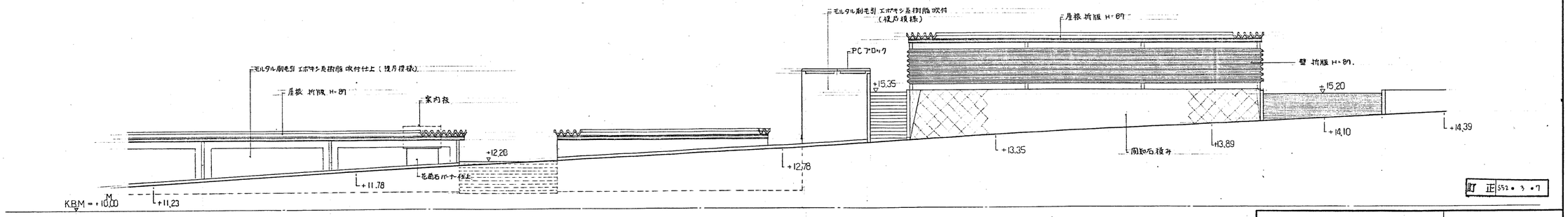
東立面図 1/100



東立面図 1/100



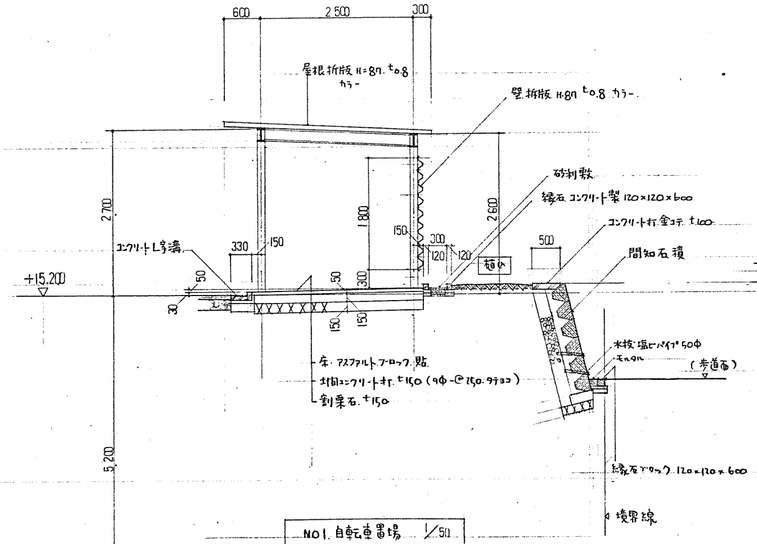
北立面図 1/100

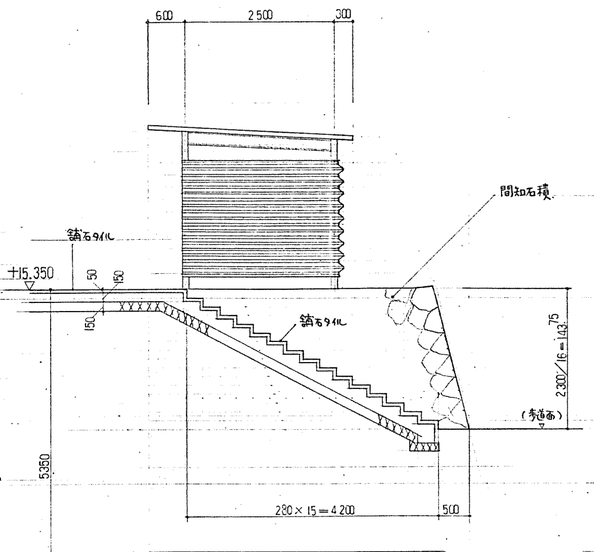


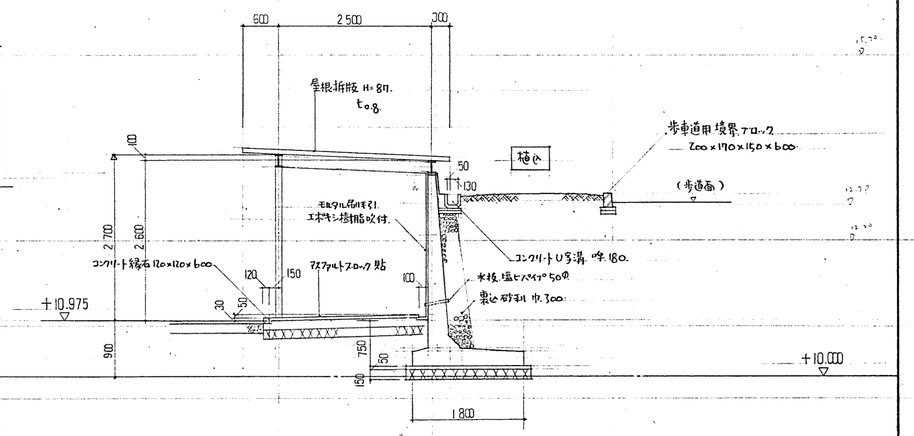
北立面図 1/100

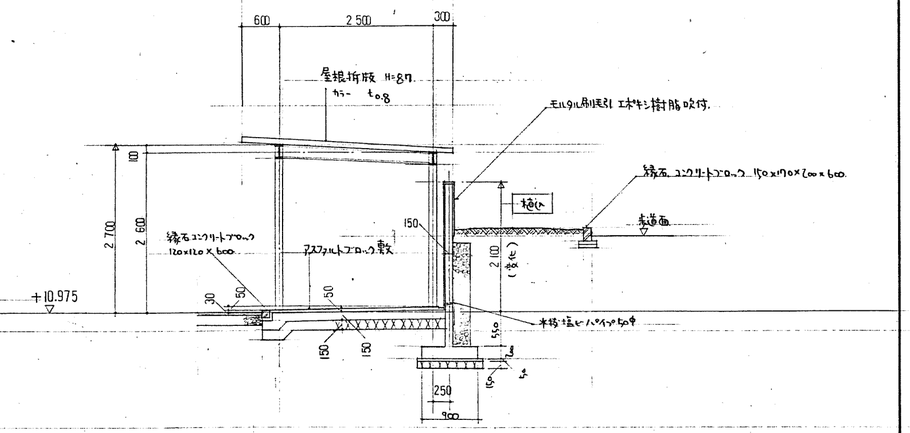
訂正 S52・3・7

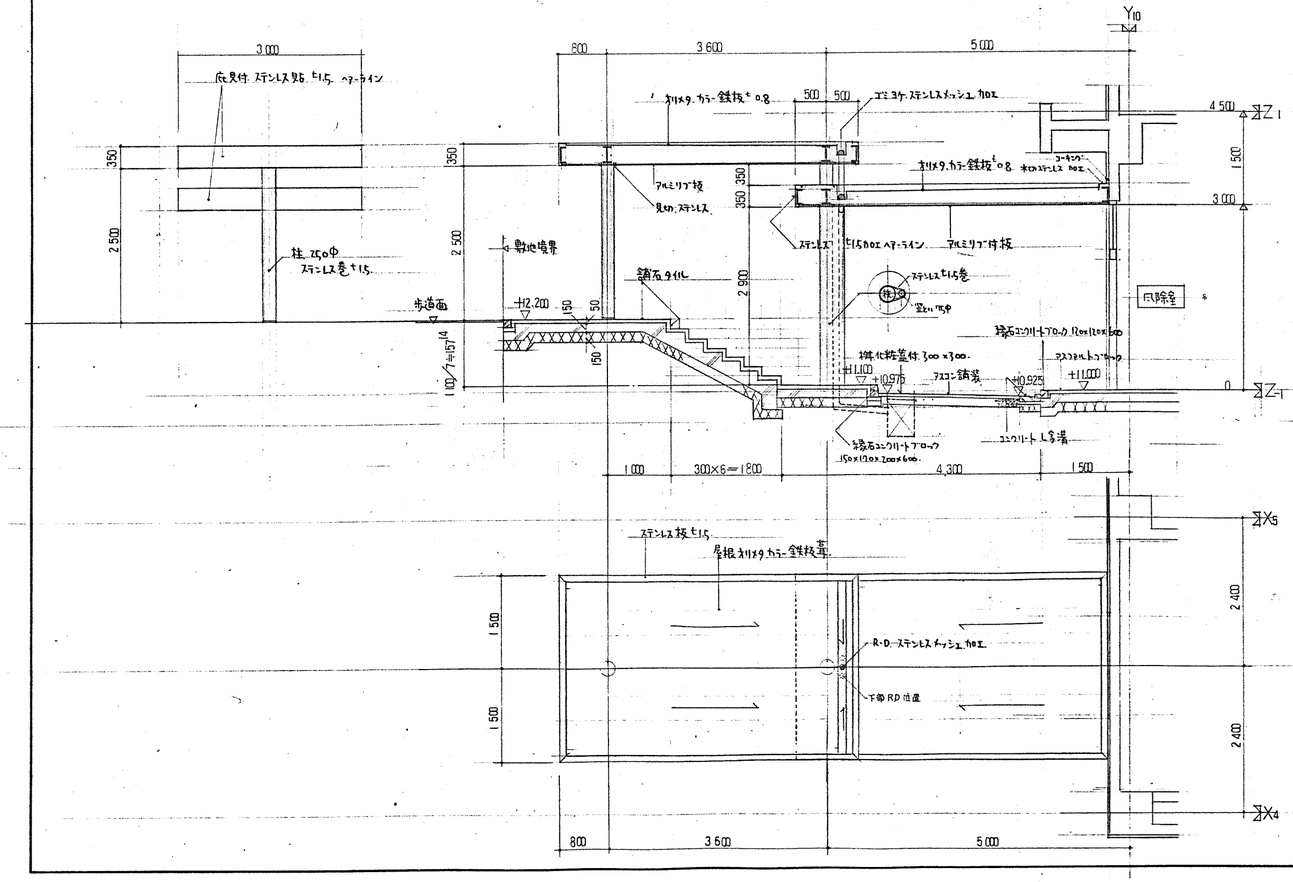
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 63
外部廻り立面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑			











高浜市庁舎新築工事

自転車置場詳細図 および 庇詳細図

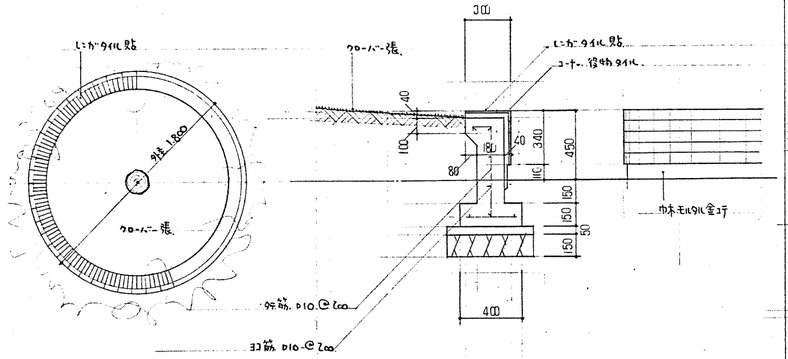
縮尺 1/50 日付 50.12.11

図面番号 建築 64

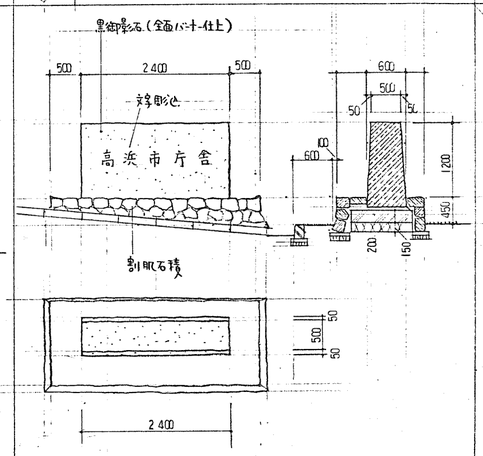
設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一

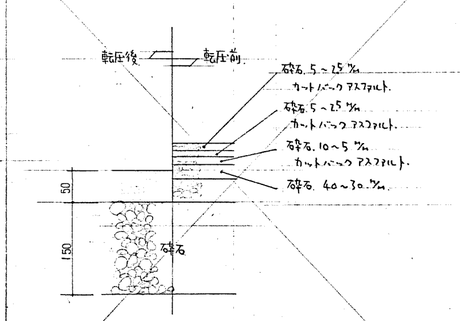
植込詳細 1/50・1/20



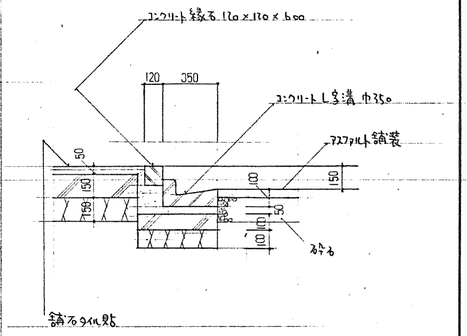
銘板詳細 1/50



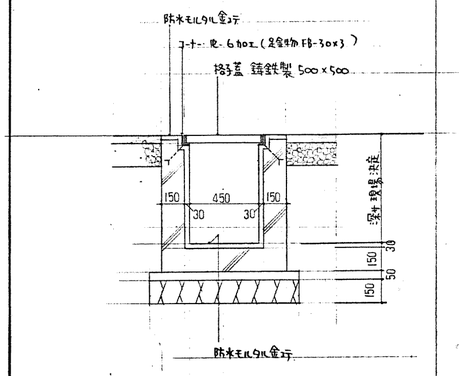
アスファルト舗装詳細 1/5



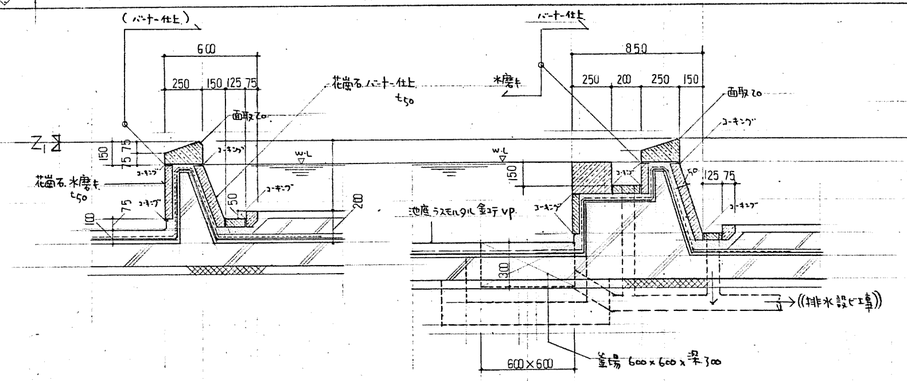
縁石・L字溝 詳細 1/20



会所桝詳細 1/20



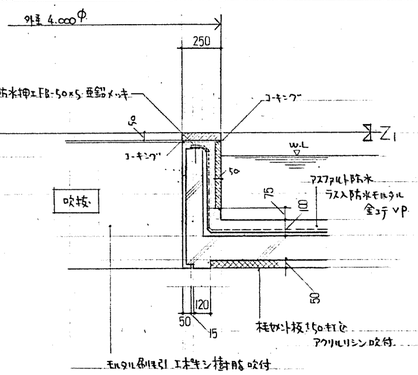
池 詳細



周囲立上り 詳細

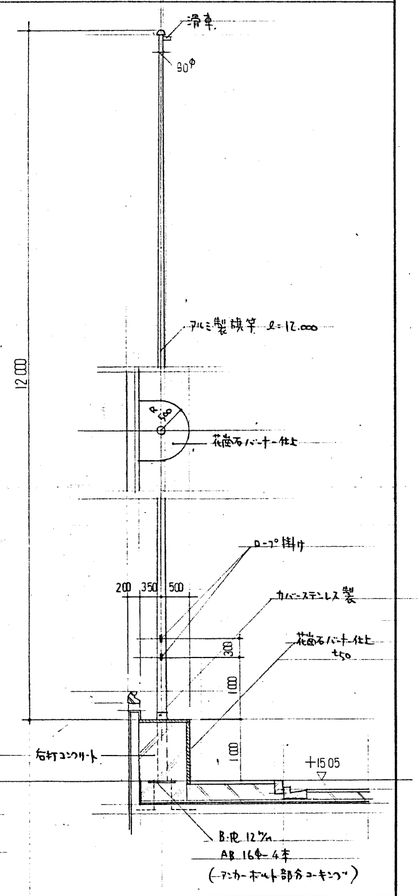
オーバーフロー 詳細

吹抜 1/20

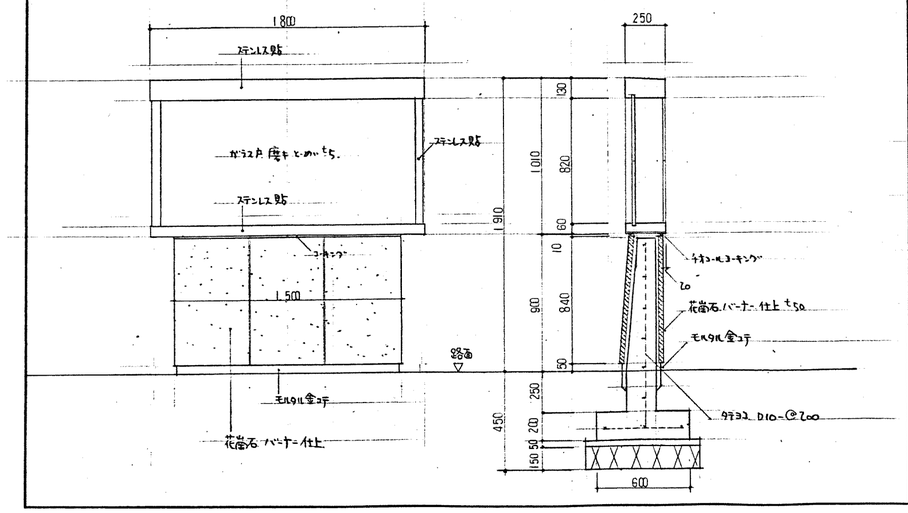


中央部 吹抜立上り詳細

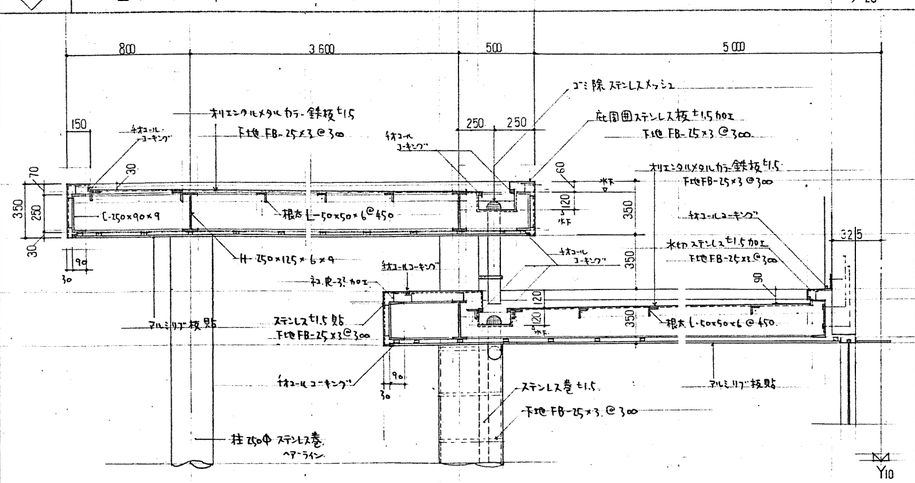
手摺詳細 計3本 1/50



案内板詳細 (タジマポスターケース 18-8. Aタイプ) 1/20



Z-1 端床詳細 1/20



高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 65
外構詳細図		
縮尺 1/5. 20. 50	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037035号) 伊藤識		伊藤 富雄

構造特記仕様書 1/2

S 50.9.30 作成

1 一般事項

1 工作物名は鉄筋コンクリート構造または鉄骨鉄筋コンクリート構造の鉄筋コンクリート造部分に関する工事に適用する。
2 本仕様書に明記なきものはJASS 5 鉄筋コンクリート工事に従う。
3 本仕様書と構造設計図との食い違いは重要のある場合は当所に確認を行なう事を要する。
4

旨 本仕様書は下記の資料に基づき作成したものである。

JASS 5 鉄筋コンクリート工事	日本建築学会	S. 50.1.15
鉄筋コンクリート構造計算規準	〃	46.5.30
壁構造設計規準	〃	49.11.5
鋼構造設計規準 III ～ガス圧接	〃	48.5.15
建築工事共通仕様書		

2 構造計算ﾃﾞｰﾀ

1 使用材料の許容応力度

		長期	短期	備考
コンクリート Fc= 210	圧縮	70 kg/cm²	140 kg/cm²	
	せん断	7 〃	10.5 〃	
Fc= 〃	圧縮			
	せん断			
鉄筋	SR24	1600	2400	現場相当品可
	SD30	2000	3000	規格品
	SD35	2200	3500	
鉄骨	SS41 (t≦40mm)	1600	2400	厚さ>40mmは(許容応力度が低減)。
	SM50A	2200	3300	溶接をする。
	STK41	1600	2400	角型管

2 個別荷重

1 主要部分積載荷重

室名	当初積載荷重

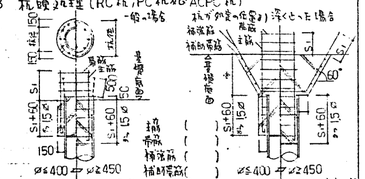
2 積雪量 60 cm kg/m²
3 風荷重 $q_h = 60$ 厚
4 震度 K = 0.2

3 基礎

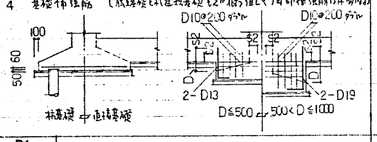
1 直接基礎
許容地耐力 長期(20) t/m²
短期(40) t/m²
早期載荷試験 荷重(60) t/m²
仕様は日本建築学会基礎構造設計規準による。
※ 載荷試験の結果 基礎を変更することがある。
割栗 基礎下(150) 捨ｺﾝｸﾘｰﾄ下(150) 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下(150)
捨コンクリート (50)
土間コンクリート t (—) 配筋(——)
土間面による

杭基礎
1 杭 種類 (——) 全 長 (——)
耐力 支持層(——) 杭頭 (——)
先端深度(——) 周面 (——)
はめあい (——) 杭間距 (——)
2 試験杭
杭打試験 ( ) 本程度に於いて( ) 本杭と杭
長さは本杭＋2.0mとする。
杭載荷試験 荷重( ) t
仕様は日本建築学会基礎構造設計規準による。
※ 試験杭の結果 杭長及び本数を変更することがある。

3 杭頭処理 (RC杭, PC杭及びACPC杭)



4 基礎梁貫通孔 (鉄筋梁および壁梁は構造設計規準の床開口)



4 コンクリート

1 コンクリートの仕様

適用箇所	コンクリートの種類	設計強度 Fc kg/cm²	骨材の最大寸法	骨材の種類	軽量コンクリート1種の場合	セメントの種類	最小単位セメント量	最大単位水セメント比	許容スランプ	型枠取外し時期		型枠取外しの限界強度		現場打設時の養生	現場打設時の養生	耐久設計基準強度	試験
										柱	梁	柱	梁				
基礎・地中梁	普通	210	粗骨	I	甲	普通ポルトランドセメント	300	65	15±1	I	I	25		—	湿潤養生7日以上	35±0.5	
スラブ・屋根	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	18±1	〃	〃	〃		—	〃	〃	
地中壁・擁壁・柱(梁型部分を除く)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	15±1	〃	〃	〃		〃	〃	〃	

2 コンクリートの品質試験
1. 生コンクリートの品質試験は選択される試験業者が直接行う。
なお生コン生産等に試験を行行なわれる場合は試験業者,使用工場のもとに行う。前述医院に関しては公的試験所にて行なわれる。
2 試験要領 上記の表に「零」とあるコンクリートについては使用工場のもとに試験場を行い強度試験(材令7週)を行い仕様を確認する。
3 スランプの小さい生コン 使用の指定により作業期始前,及び コンクリート150m³打込みごとにスランプ・空気量の測定を行う。前スランプは JIS-A-1101 により空気量は JIS-A-1128 により測定をする。
4 圧縮強度試験 コンクリート150m³ごとまたは使用の指定により1回に6個1週,4週各3個)の試料を採取する。尚養生は現場水中養生とする。
5 その他必要と思われる仕様の指示する試験等

5-1 鉄筋の表示記号と試験

1 鉄筋断面の表示記号

符号	⊙	⊠	⊕	⊖	○	●	'	'
鉄筋	D32 32φ	D29 28φ	D25 25φ	D22 22φ	D19 19φ	D16 16φ	D13 13φ	D10 9φ

2 材料引張試験
現場搬入鉄筋は,全種,各径ごとに引張試験を行い,不合格品があればその種別は全部取替えとする。ただしミルシートおよびメーカーの試験報告書を提出した場合は省略することがある。
3 圧接部の抜取り引張試験
任意の杭により現場の圧接部より必要本数を抜取り,検査工作基準および圧接により引張りおよび曲げ試験を行い,コンクリート打設前に結果を提出すること。
ただし任意の機関等により試験を省いてもよい。

5-2 鉄筋の加工

箇所	鉄筋種別	曲げ内法径 r	折曲げ要領
主筋部	SR 24 SD 24	15d以上	a. 曲げ角が180°の場合 4d以上
	SR 30 SD 30 SD 35	20d以上	b. 曲げ角が90°の場合 (住宅筋の3階等)
	SD 40	25d以上	c. 曲げ角が135°の場合 (中柱・梁など) 6d以上
帯筋部	i) SR 24 (SD 30)	15d以上 (20d以上)	i) 柱及び梁・壁筋・スリーブ補強筋 用 以外の鉄筋
	ii) 溶接金網	3.0d以上	※ 但し D29 (38φ) 以上の鉄筋は +1.0d とする。

註) d は鉄筋の公称直径とする。

5-3 鉄筋の定着及び継手長さ

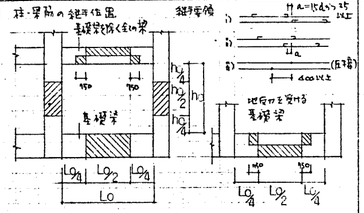
d= 鉄筋の公称直径

鉄筋	フック	種別	コンクリートの設計基準強度 Fc 180	210	240≦
SR24	あり	S1	45d	40d	35d
		S2	25d (30d)	25d (30d)	25d (30d)
SD 30	なし	S1	45d	45d	40d
		S2	30d (35d)	30d (35d)	30d (35d)
	あり	S1	35d	30d	25d
		S2	20d (25d)	20d (25d)	20d (25d)
SD35	なし	S1	50d	45d	40d
		S2	35d (40d)	35d (40d)	35d (40d)
	あり	S1	35d	30d	30d
		S2	25d (30d)	25d (30d)	25d (30d)

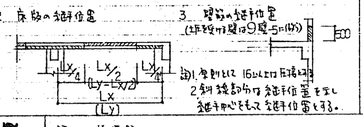
註) 1. S1, S2 はそれぞれ引張鉄筋,圧縮鉄筋の場合とする。
2. ( ) 内は軽量コンクリート使用の場合。
3. 他の異なる鉄筋の継手長さは最も小さい鉄筋の値による。

5-4 鉄筋の継手位置

1 柱・梁筋の継手位置



2 床筋の継手位置



3 壁筋の継手位置
(壁厚が壁Hの1/2以上の場合)



註) 1. 各割れば 16d以上の重ね継手
2. 斜め線部分は継手位置をさけ継手がどうしても継手位置とする。

5-5 異形鉄筋の最小定着フック

1 柱の周囲及び袖壁の出隅にある主筋
2 梁(及び壁筋)の出隅及び下端にある主筋
3 壁の出隅に沿った鉄筋
4 端末のまき筋
5 折れ梁の先端のまき筋
6 貫通孔の補強筋
7 柱主筋の最後部

上記に該当する鉄筋のまき端部にはフックをつける。

●印鉄筋がフック付とする。

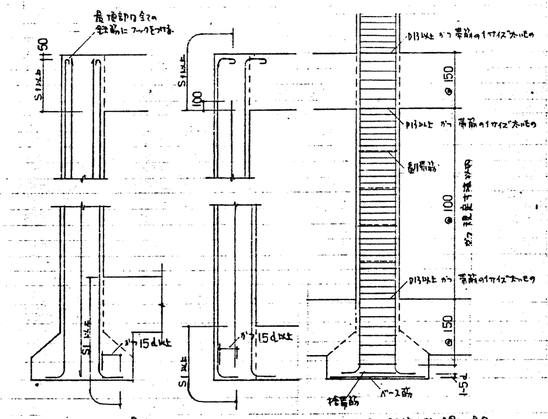
5-6 鉄筋のかぶり

構造部分の種別			普通コンクリート	軽量コンクリート
土に接しない部分	耐力壁以外の壁	仕上 なし	30	30
		仕上 あり	20	20
	柱・梁・耐力壁	屋内 仕上 なし	30	30
		屋内 仕上 あり	30	30
	擁壁		40	40
土に接する部分	柱・梁・床版・耐力壁		40	50
	基礎・擁壁		60	70
水槽			50	—

註) 1. ( ) 内は信頼の出る施工を得て使用する。
2. 表面鉄筋を使用の時は表の値から使用鉄筋の15d以上引く。
3. 軽量コンクリートは1種および2種に適用する。
4. 仕上なしについては 柱・梁(15)床版・壁(10)を加算しこれより減じた部位に含むものとする。

6 柱の配筋要領

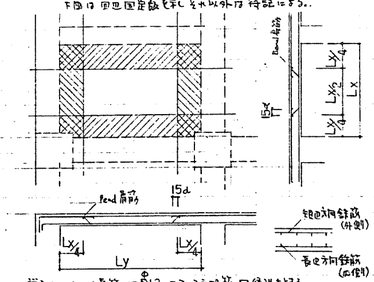
1 柱脚・柱脚鉄筋の定着


最後部の全ての鉄筋にフックをつける
S1+6d
S1+6d
150
100
150
S1 以上
S1 以上
15d以上
15d以上
S1 以上
S1 以上
S1+6d
S1+6d
副帯筋
@100
柱の現寸法
@150
@150
15d以上
15d以上
15d以上

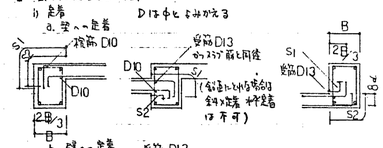
8 床版

S 50. 9. 30 伊藤

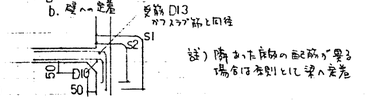
1 鉄筋リストによる配筋範囲
下図は固定図例を示しそれ以外は特記による。



2 鉄筋の定着および継手
i) 定着 Dは中とよみかえる
a. 梁への定着



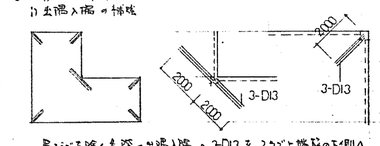
b. 壁への定着



註) 隣あう床版の配筋が異なる場合は各別とし梁へ定着

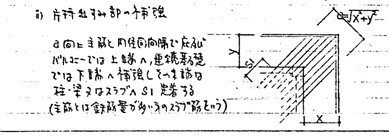
ii) 継手
継手位置は5-4 鉄筋の継手位置により 継手長さは S2 とする。
やむをえない場合は それ以外で S1 とする。

3 床版開口部補強
i) 出隅入隅の補強

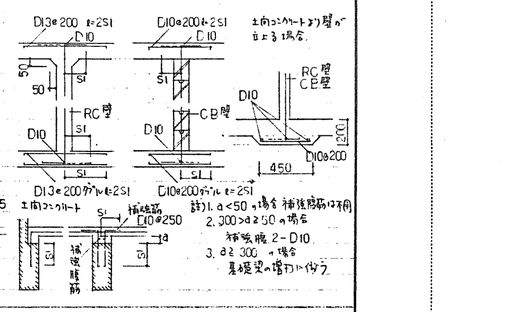


直交ぐるを除く各辺の出隅入隅へ 3-D13 を スラブと補筋の下側へ補強しその末端は梁または壁へ S1 定着する

ii) 片持出床部の補強



4 床版と壁の接する場合の補強



註) 1. a<50 の場合 補強筋は不用
2. 300>a≧50 の場合
補強筋 2-D10
3. a≧300 の場合
梁壁の増打に従う

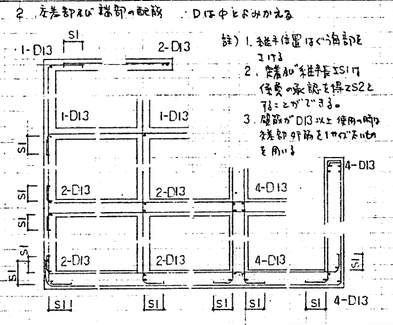
9 壁

1 壁断面の基準配筋 Dは中とよみかえる

符号	厚	タテ筋	ヨコ筋	配列
W 8	80	D10@300	D10@300	シングル
W 10	100	D10@250	D10@250	シングル
W 12	120	D10@200	D10@200	シングル
W 15	150	D10@150	D10@150	シングル
W 15b	150	D10@250	D10@250	ダブルラダル
W 18	180	D10@200	D10@200	ダブル
W 20	200	D10@200	D10@200	ダブル
CB 10	100	D10@400	D10@400	シングル
CB 15	150	〃	〃	〃
CB 20	200	〃	〃	〃

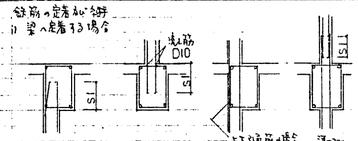
註) 1. 構造設計図中に特記ある場合はそれに準ずる。
2. 所要配筋の場合、各側とも外筋を外側配筋とし他筋 ― 筋D10 外周ピッチ @600 とする

2 定着部および継部の配筋 Dは中とよみかえる

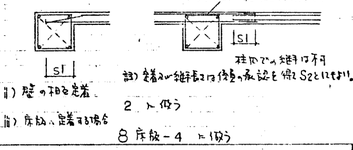


註) 1. 継手位置はやや強部とする
2. 定着が定着長 ≥S1 で後更の際鉄筋を探≥S2とすることができる。
3. 開筋が D13 以上 使用の時は 鉄筋の外筋を1本のばらせを用いる

3 鉄筋の定着および継手
i) 梁へ定着する場合

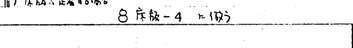


ii) 柱へ定着する場合



註) 定着が 4d 以下は 後更の際 S2 とする。

iii) 壁の相互定着

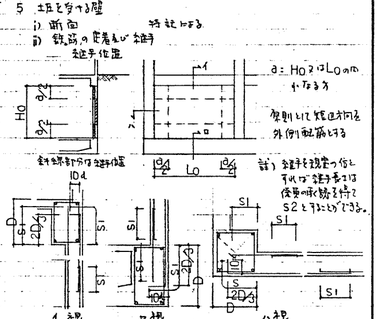


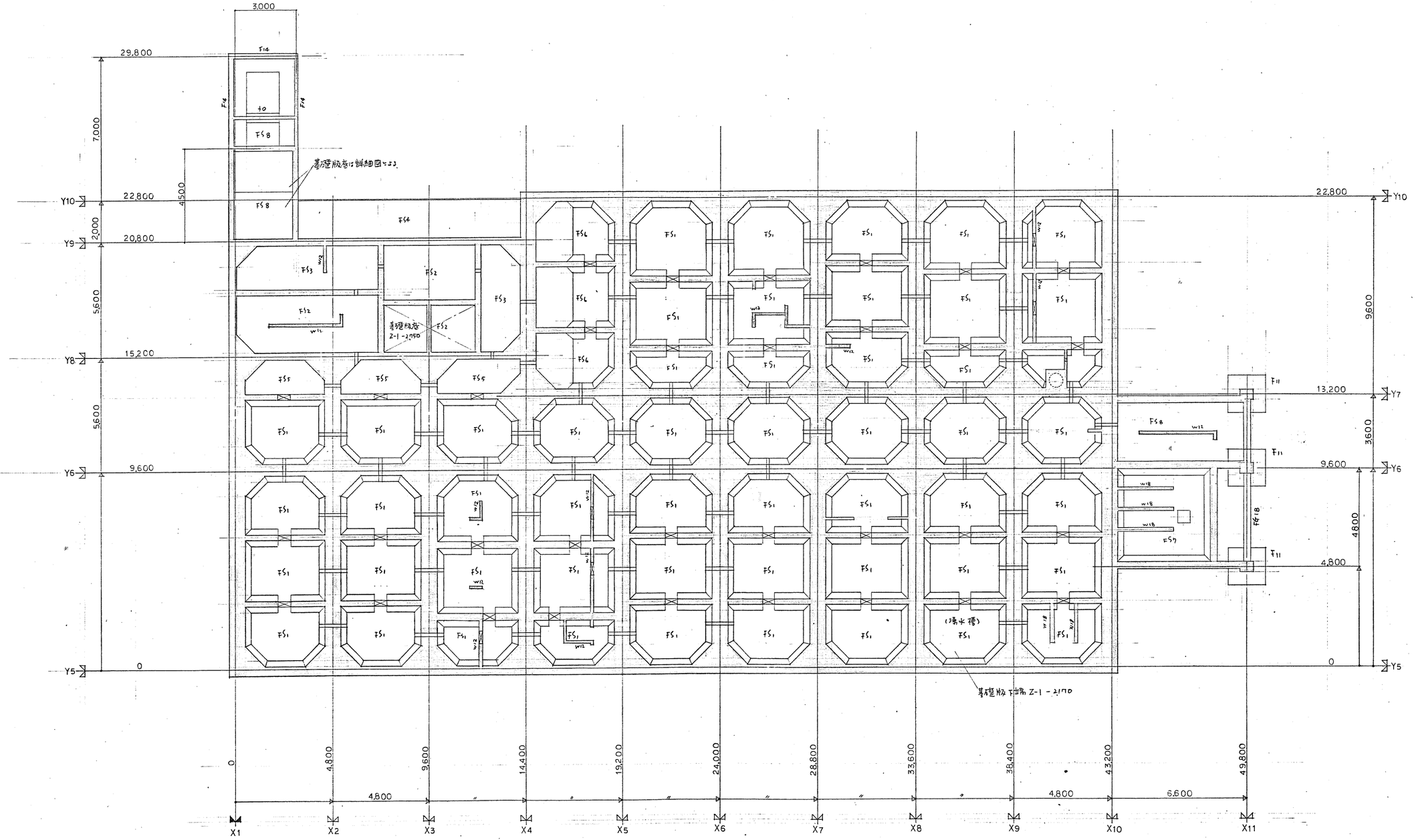
iv) 床版へ定着する場合
8 床版-4 へ従う

4 耐震壁 Dは中とよみかえる

符号	厚	タテ筋	ヨコ筋	配列
BW12	120	1 に同じ		
BW15	150			
BW15D	150			
BW18	180			
BW20	200	D10@200	D10@200	ダブル
BW25	250	D10-13 ≪@200	D10-13 ≪@200	ダブル
BW30	300	D13@200	D13@200	ダブル

5 土圧を受ける壁
i) 断面 特記による
ii) 鉄筋の定着および継手
継手位置

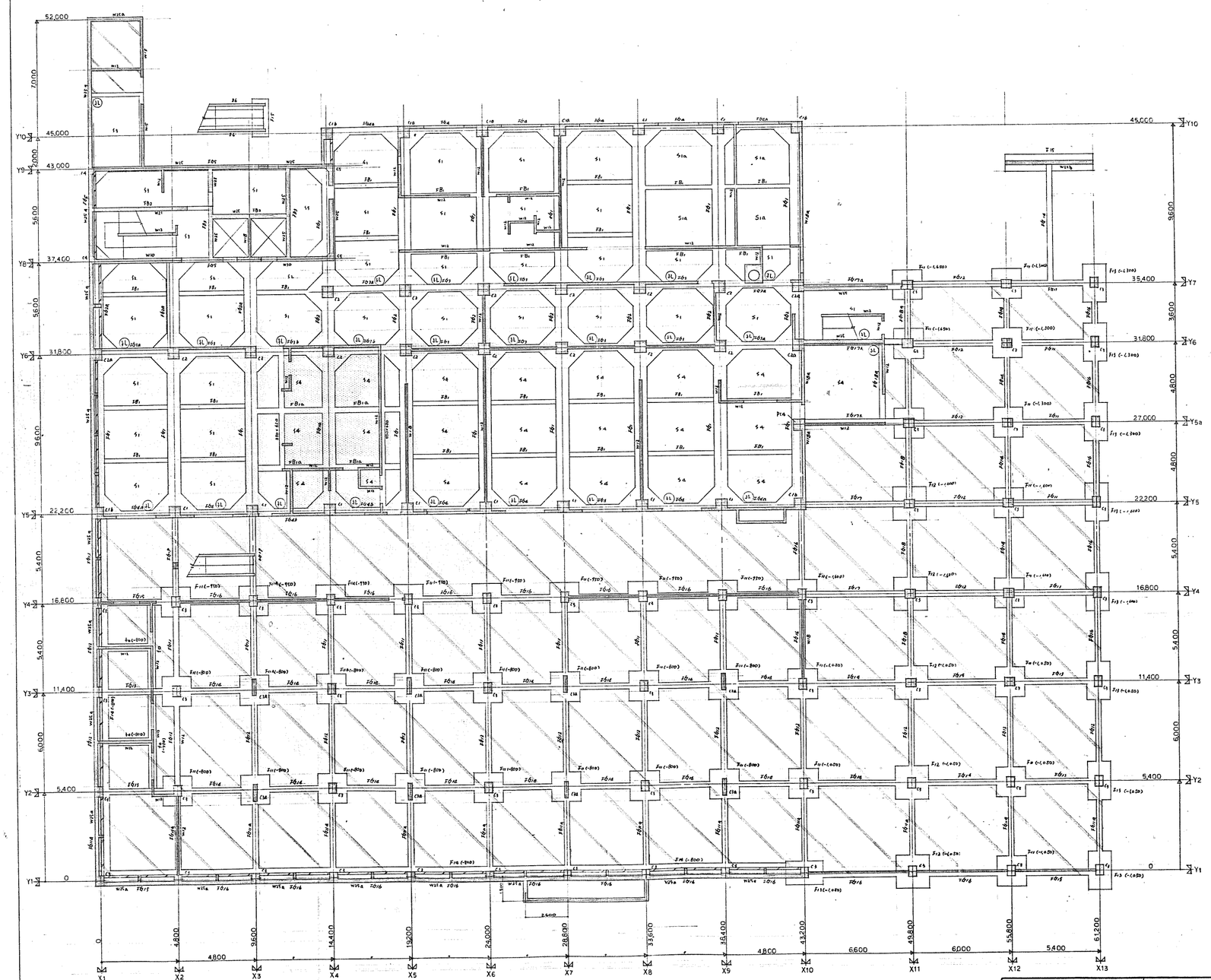

Ho
Lo
Lo/4
Lo/4
Lo
Lo/4
Lo/4
Lo/4



基礎伏図 1/100

注. 特記なき限り下記による.
1. 基礎底盤は Z-1 -1,650 とする.
2. ▨ 印は人孔 600□×900H とする.
3. ═ 印は通風管 I 100φ. T 150φ とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 68
基礎伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第08703号) 伊藤眞一			

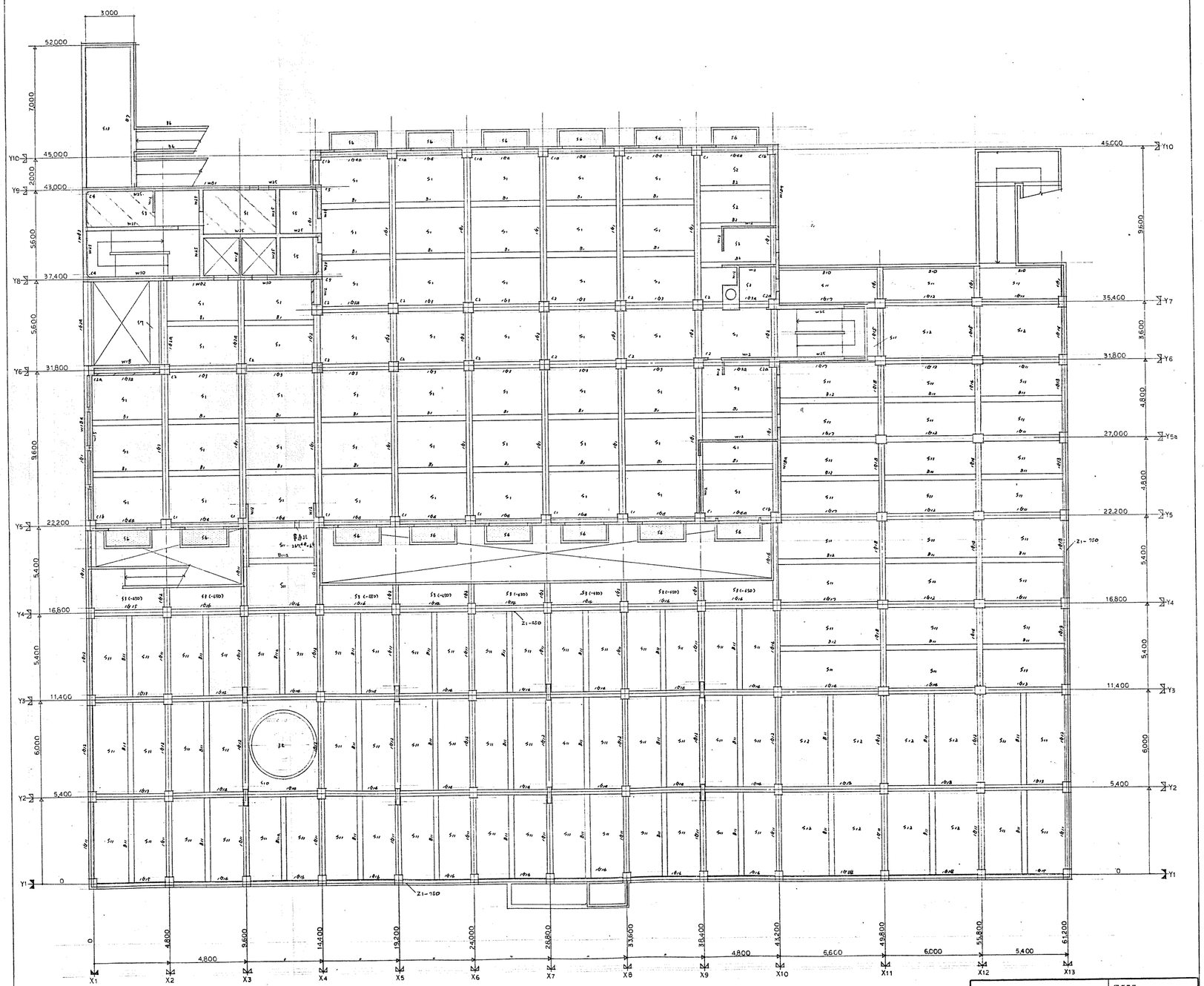


Z-1 床現状図 & 基礎伏図 1/100

注. 特記なき限り下記による.

1. 壁厚は W15 (B15) とする.
2. スラブ主筋は Z-1 -3D とする.
3. ▭ 貫通スラブ開口は Z-1 -500 とする
4. ▭ 貫通スラブ開口は Z-1 -300 とする
5. ▭ 貫通スラブ開口は X1~X5 間は 1 重梁間は 300×300 とする. X6~X13 間は 1 重梁間は 400×400 とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 69
二床現状図 & 基礎伏図		
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士事務所(01783号) 伊藤鎮一		



Z1 床埋戻図 1/100

注. 斜数字は床下寸法を示す

1. ミラマを揃は Z1-150 とする
2. 印スラマを揃は Z1-135 とする
3. 印ミラマを揃は Z1-150 とする
4. 壁厚は W15 (印150) とする
5. 印はコンクリート打設とする

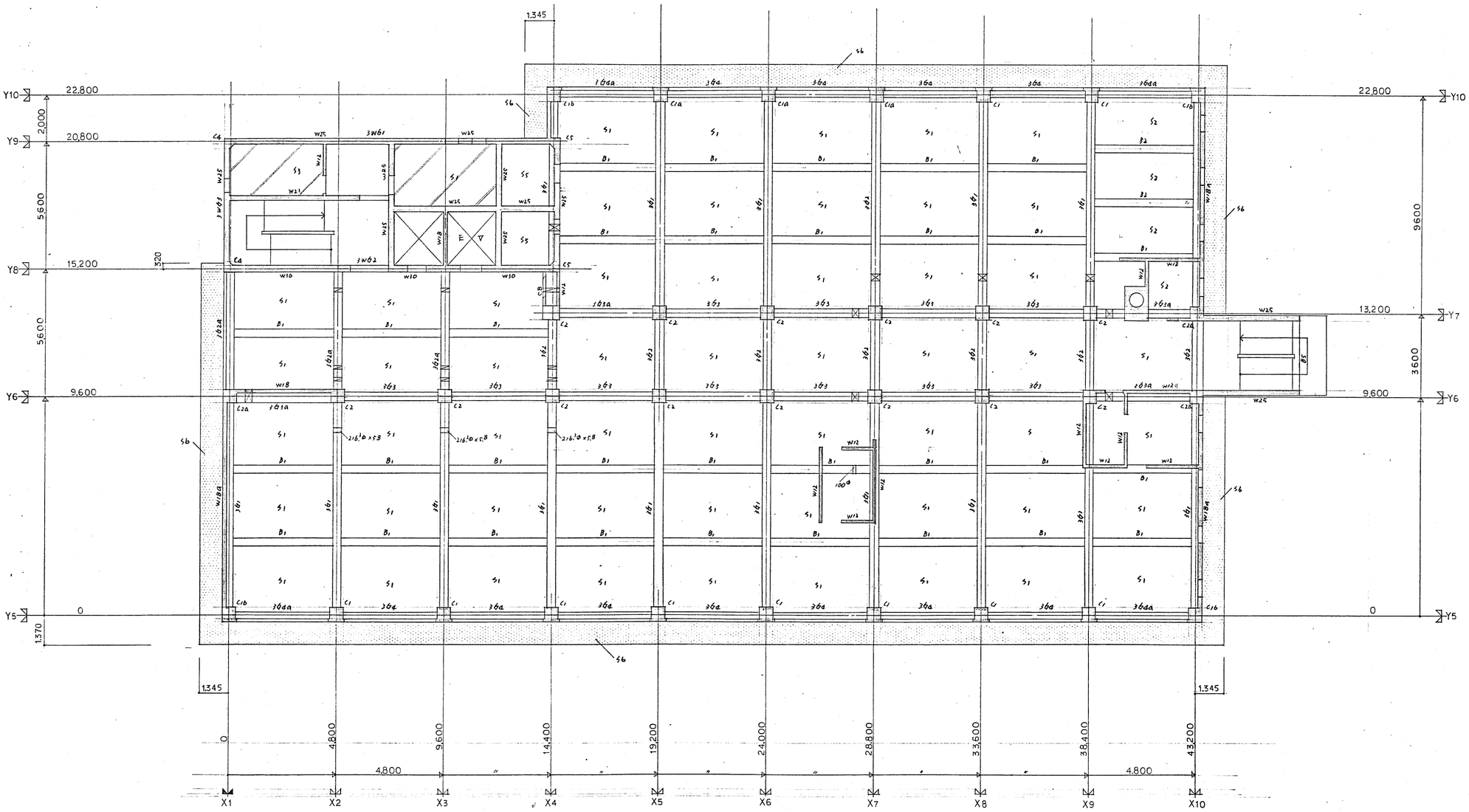
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 70
Z1 床埋戻図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士事務所(愛知県知事(ロ)第2358号) 伊藤義一			



Z2 床梁伏図　1/100

註. 特記なき限り下記による
1. スラブ支筋は Z2-50 とする.
2. 壁厚は W15 (@150) とする.
3. ▨ 印 スラブ支筋は Z2-150 とする.
4. ▭ 印は、コンクリートブロック壁を示す.
5. ▨ 印 スラブ支筋は Z2-175 とする.
6. ▭ 印は 梁貫通孔 $118^{\phi} \times 69$ とする.
7. ▭ 印は 〃 $165^{\phi} \times 65$ とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 71
Z2床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一			

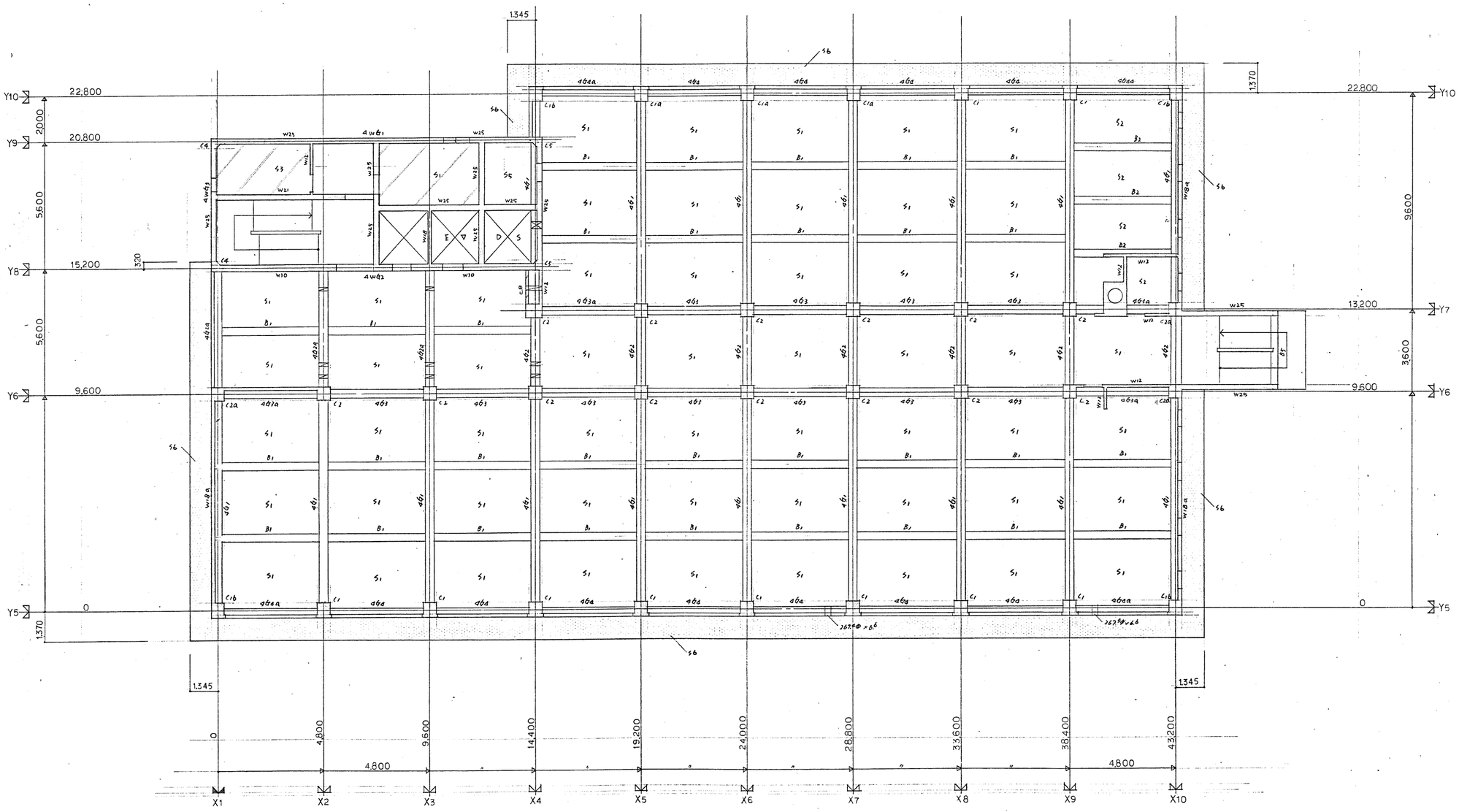


Z3 床梁伏図 1/100

註. 特記なき限り下記による.

1. スラブ天端は Z3 −50 とする.
2. 壁厚は W15 (φ150) とする.
3. □印 スラブ天端は Z3−150 とする.
4. ▭印 スラブ天端は Z3−135 とする.
5. ⊠印 梁貫通孔 3-$\frac{1}{2}$"φ×4.8 とする.
6. ⊠印 〃 1-$\frac{1}{2}$"φ×4.5 とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 72
Z3床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

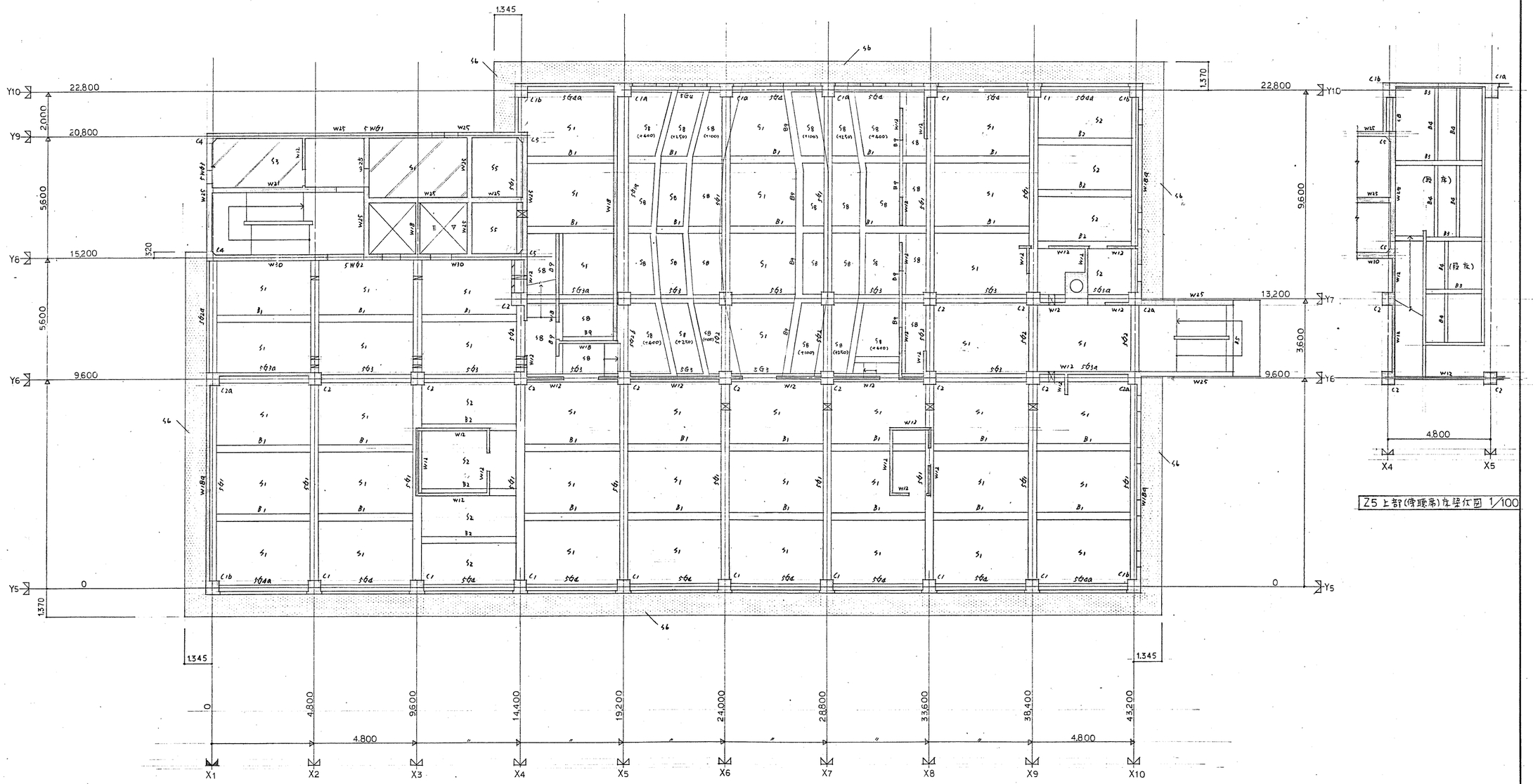


Z4 床梁伏図 1/100

説. 特記なき限り下記による.

1. スラブ天端は Z4-50 とする.
2. 壁厚は W15 (同150) とする.
3. ▭ 印 スラブ天端は Z4-150 とする.
4. ▭ 印 スラブ天端は Z4-135 とする.
5. ▭ 印 梁貫通孔 318*50×6 とする.
6. ▭ 印 〃 165*40×4 とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 73
Z4 床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤眞一			



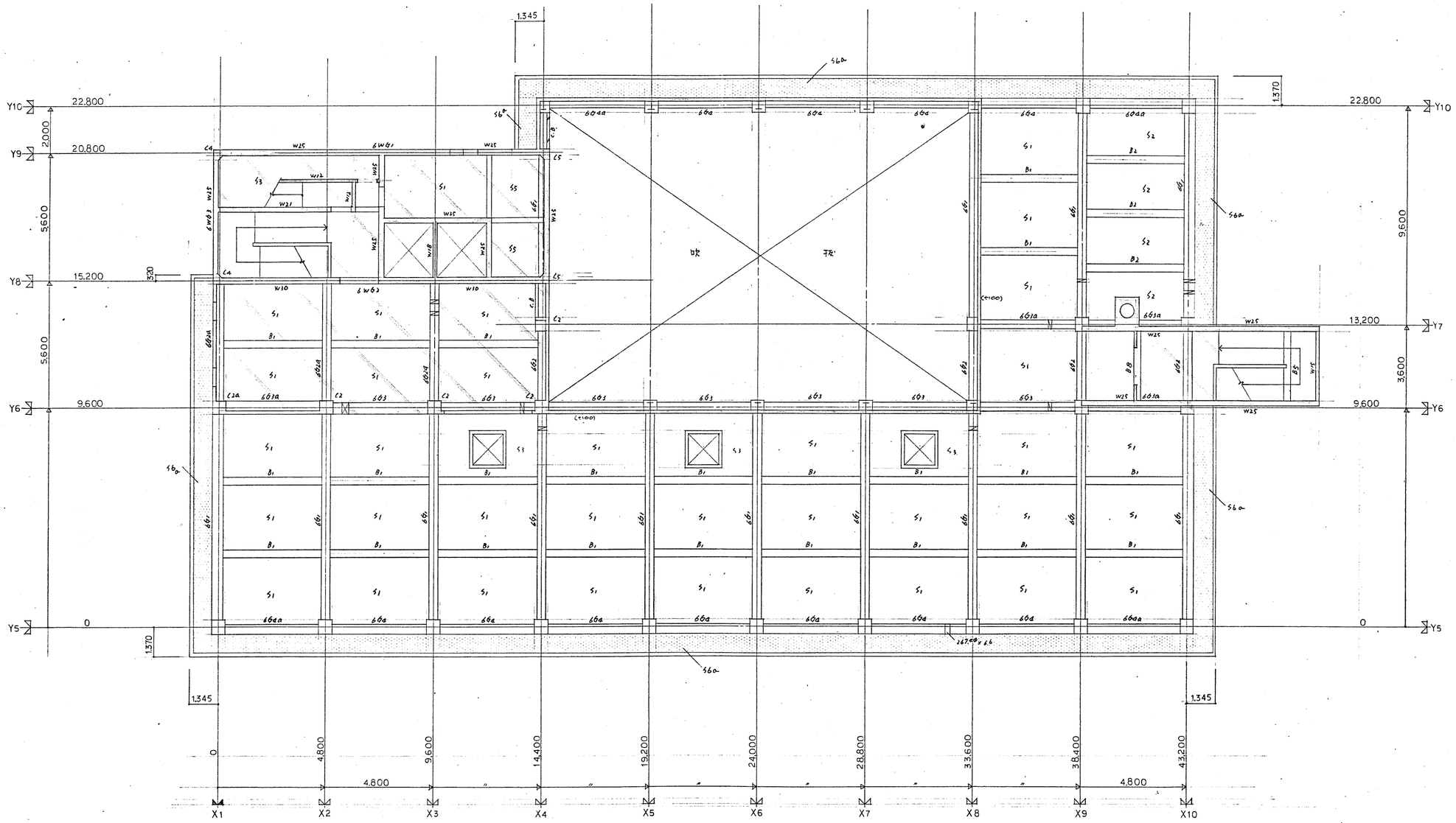
Z5 上部(停車席)床梁伏図 1/100

Z5 床梁伏図 1/100

注. 特記なき限り下記による.

1. スラブ天端は Z5 -150 とする.
2. 壁厚は W15 (@150) とする.
3. □印 スラブ天端は Z5-150 とする.
4. ═印 スラブ天端は Z5-135 とする.
5. ═印 梁貫通 3L 318.5φ × 6.9 t とする.
6. ═印 〃 165.2φ × 4.5 t とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 74
Z5 床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤			

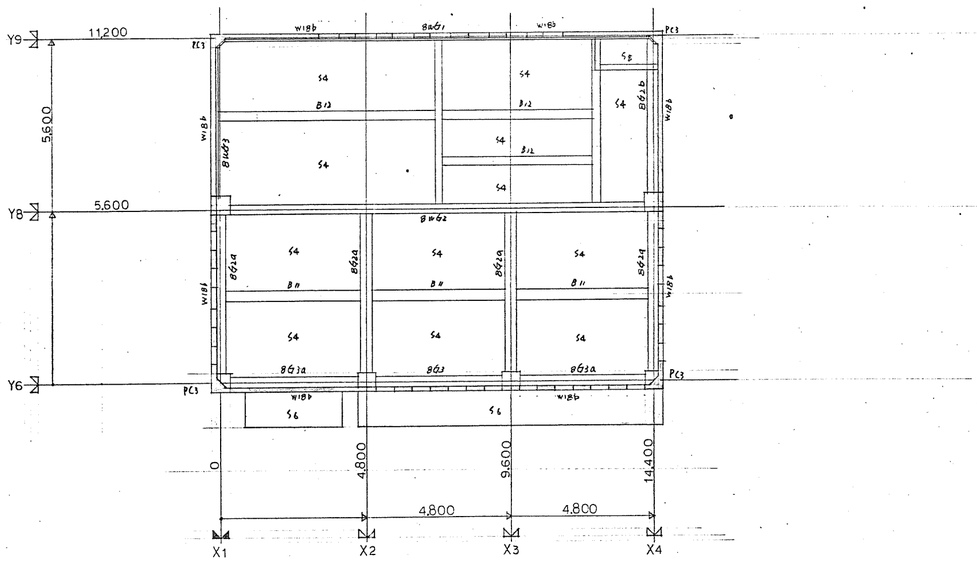


Z6 床梁伏図 1/100

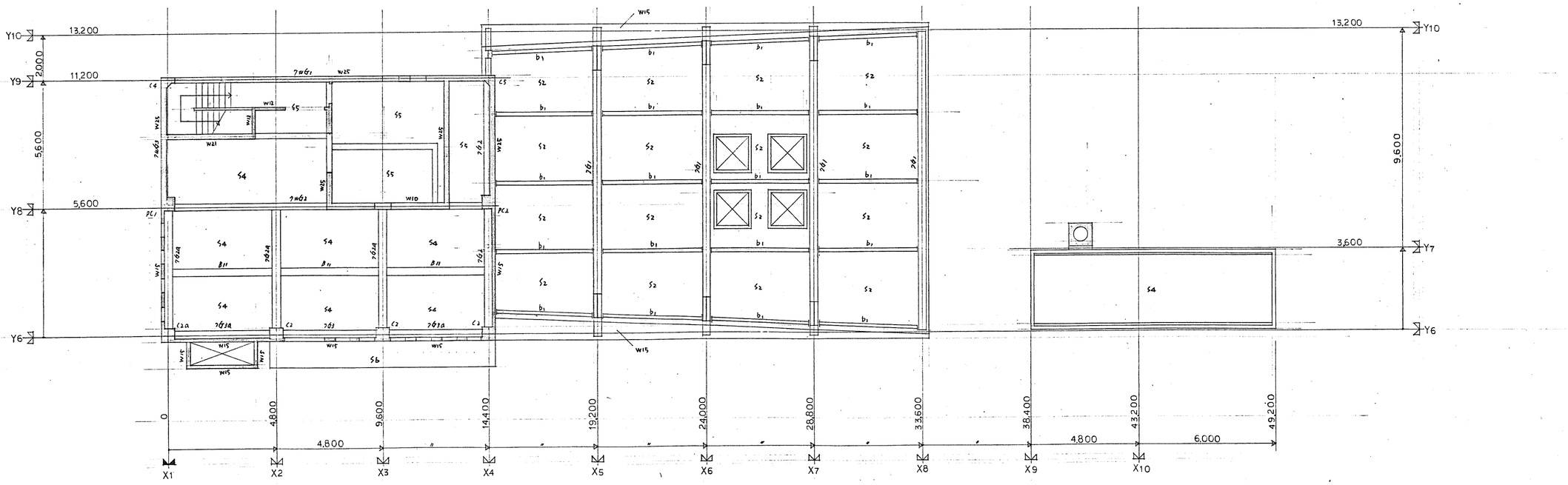
註. 特記なき限り下記による.

1. スラブ天端(HT)はZ6 ±0とする. (床上)はZ6+100とする.
2. 壁厚はW15 (@150) とする
3. ▭ 印 スラブ天端はZ6 -100とする.
4. ▭ 印 〃 Z6 +370とする.
5. ▭ 印 梁貫通孔 318.0×6.1とする
6. ▭ 印 〃 165.0×6.6とする

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築	75
Z6床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鍵一		K. 伊藤	

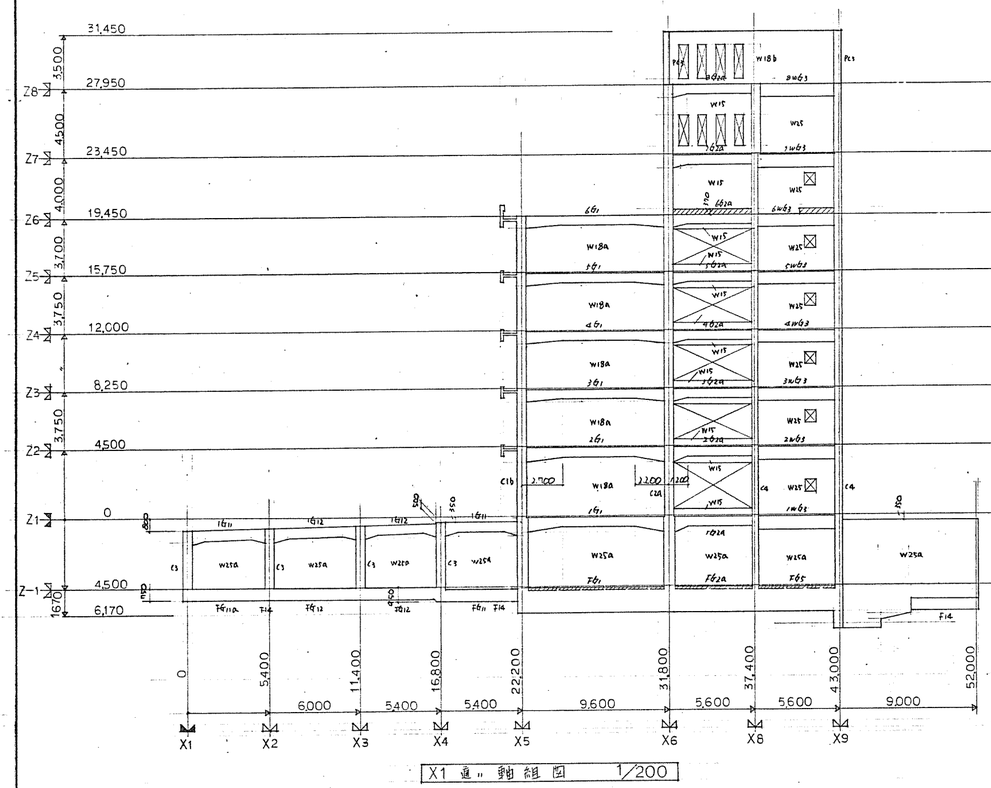


Z8 床梁伏図 1/100

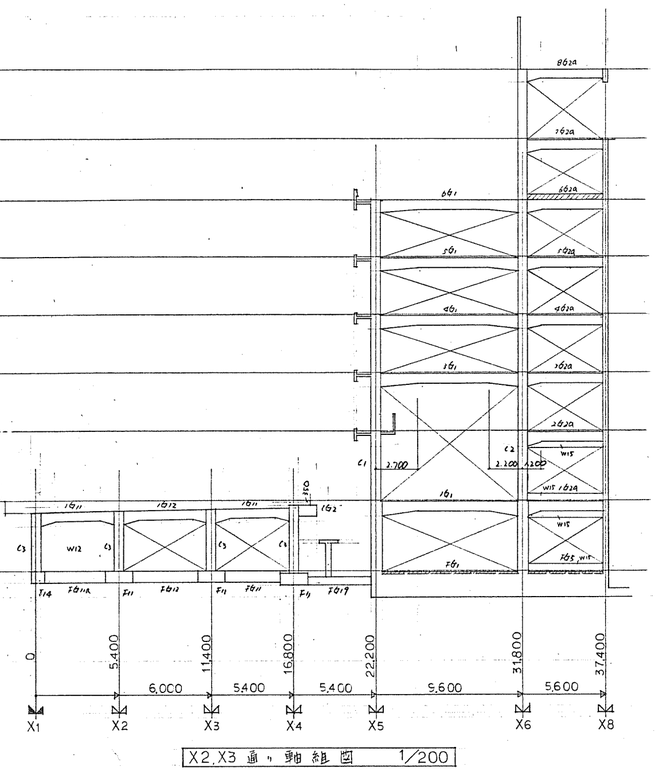


Z7 床梁伏図 1/100

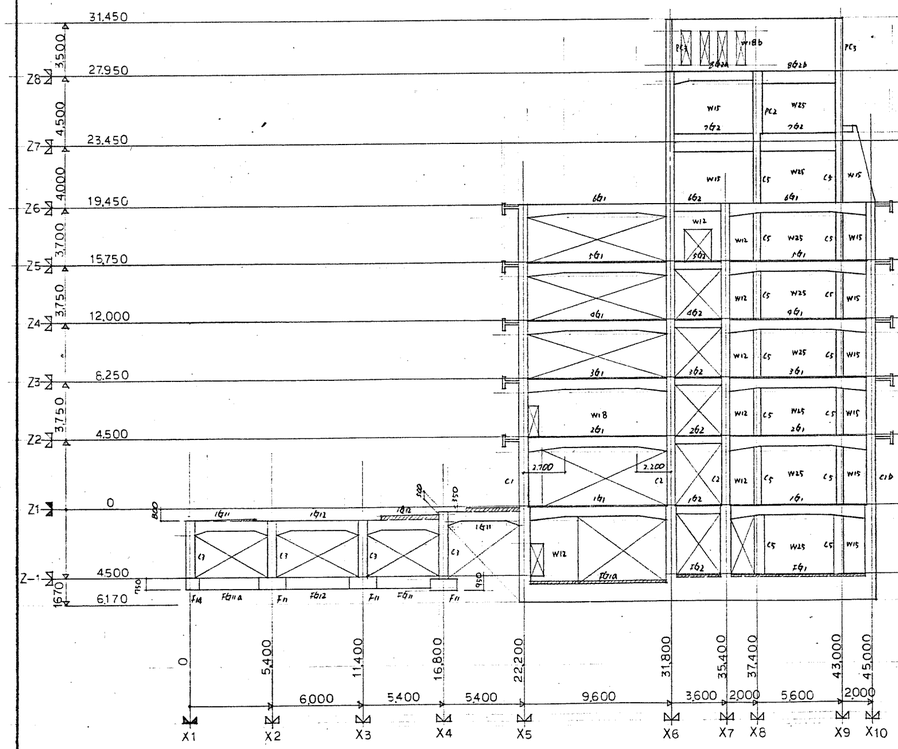
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 76
Z7,8床梁伏図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037035号) 伊藤誠一			



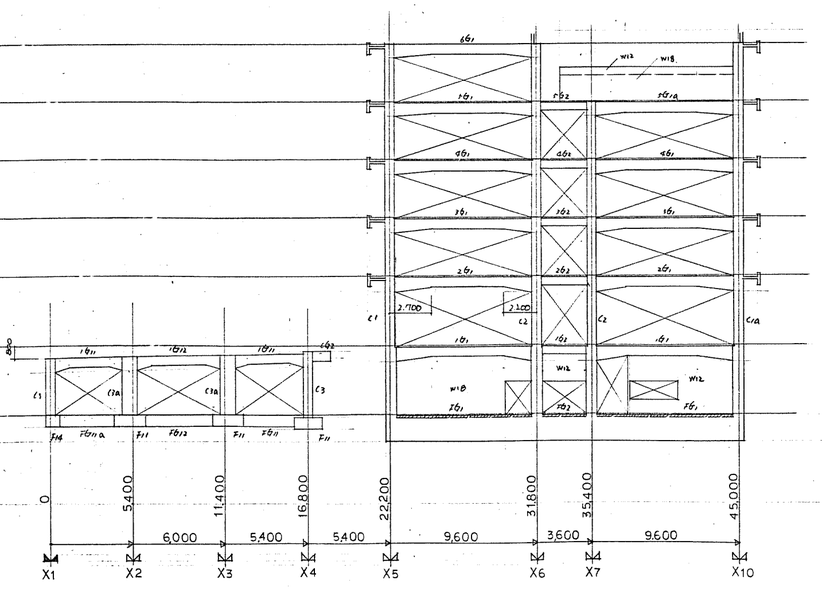
X1 通り 軸組図 1/200



X2,X3 通り 軸組図 1/200



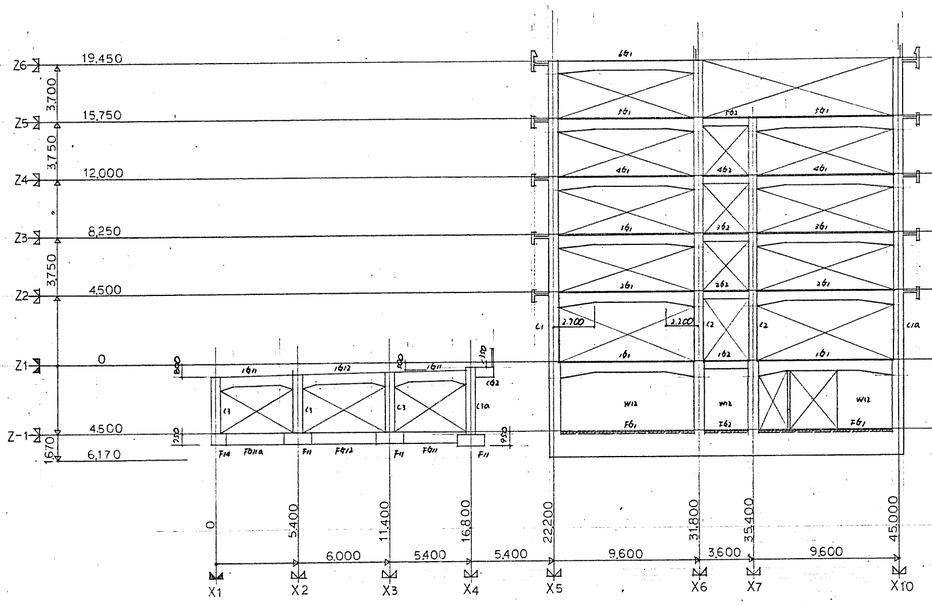
X4 通り 軸組図 1/200



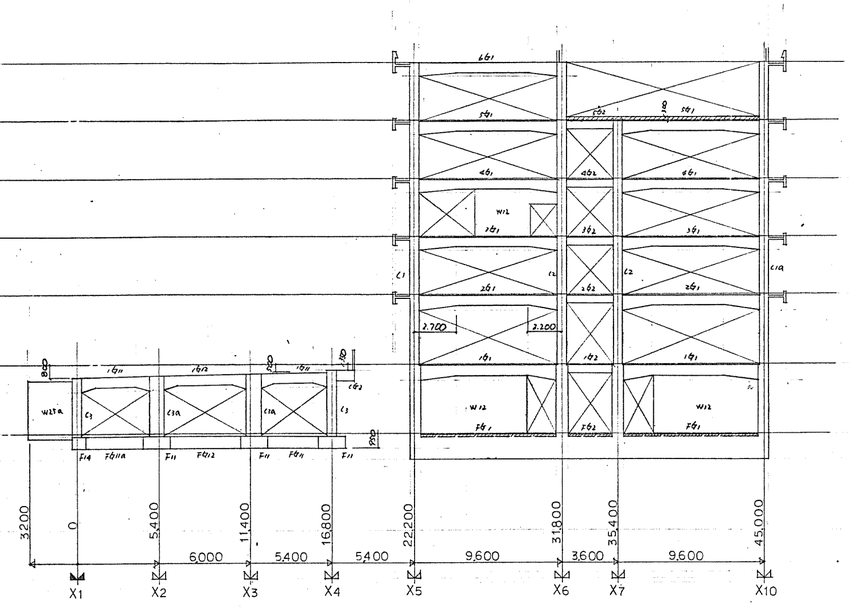
X5 通り 軸組図 1/200

註、特記ない限り下記による。
1. ▨ 印、梁せい同下寸寸。

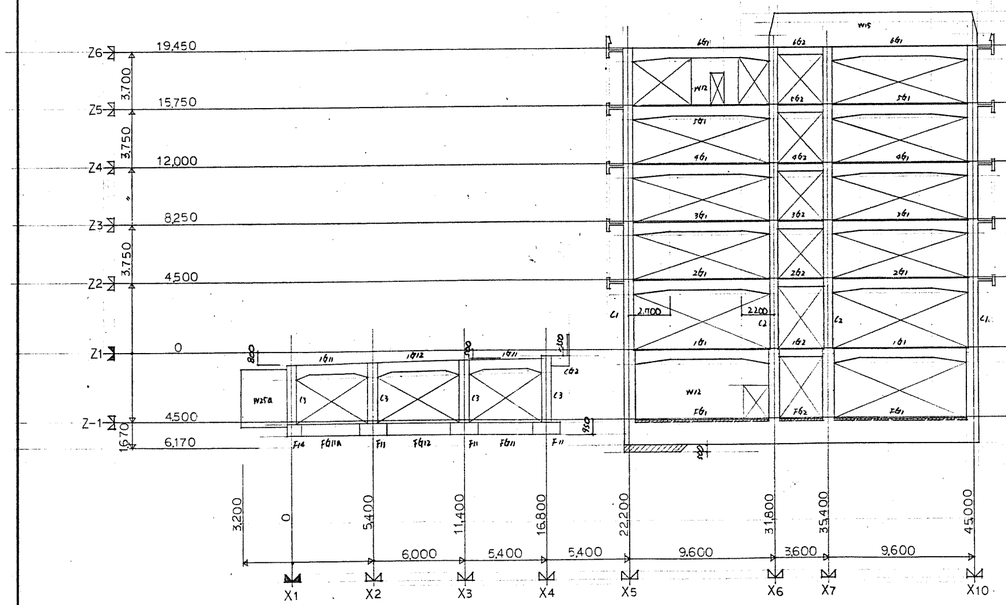
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 77
軸組図 (1)			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第10818号) 伊藤鑑一			



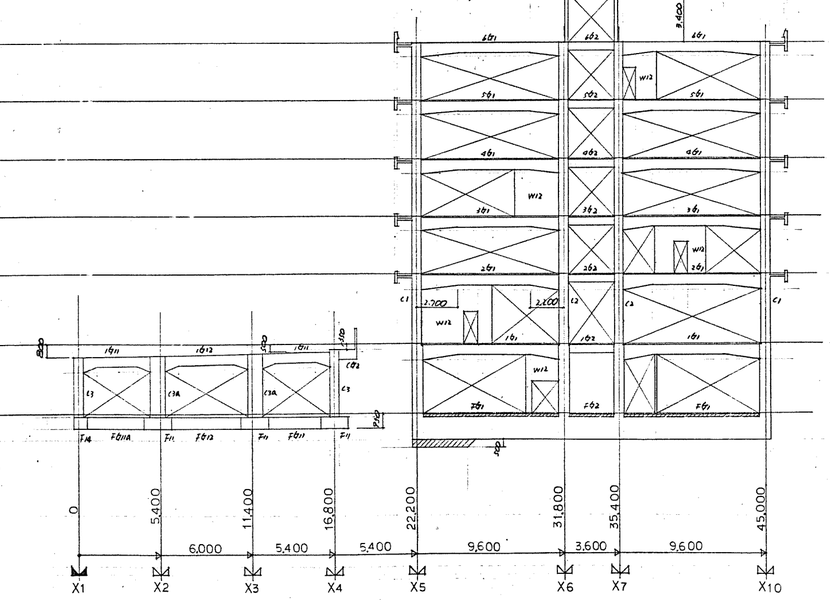
X6 通り軸組図 1/200



X7 通り軸組図 1/200



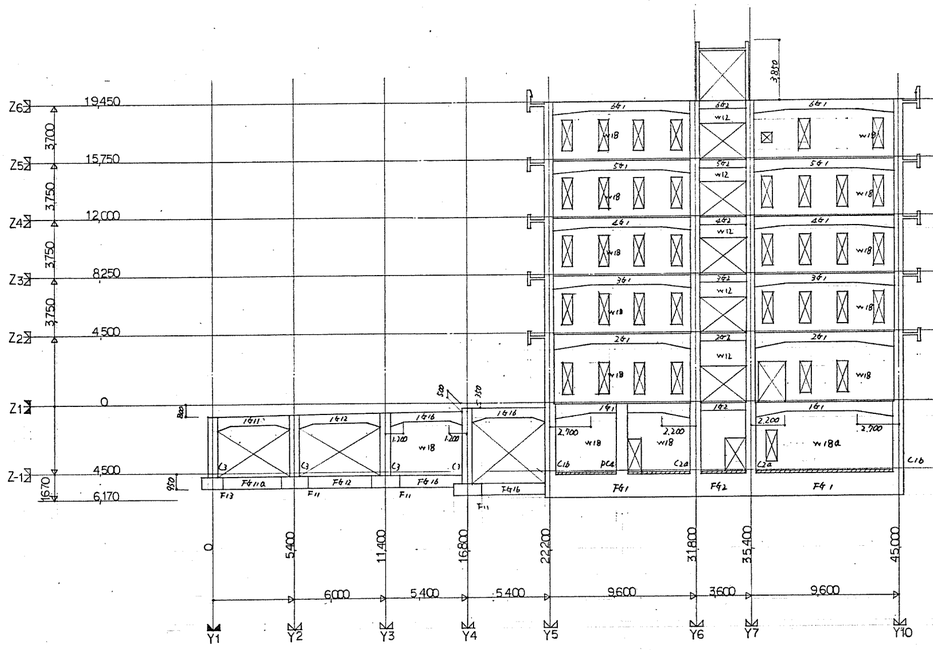
X8 通り軸組図 1/200



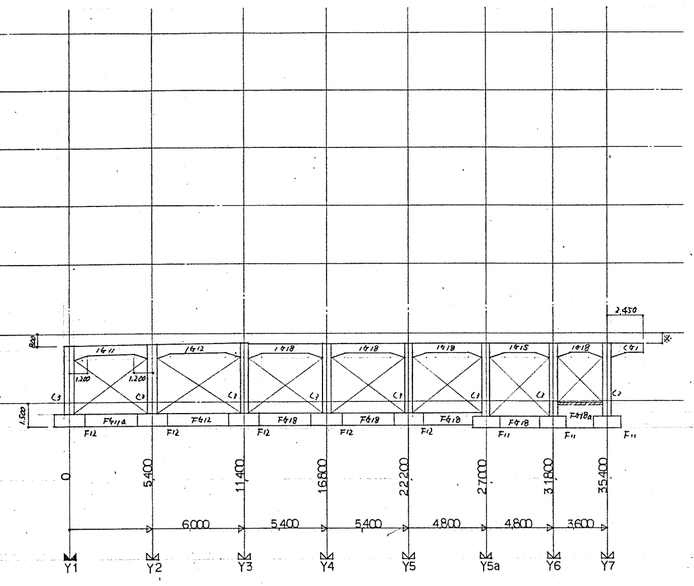
X9 通り軸組図 1/200

註、▨ 印は梁せい増部分を示す

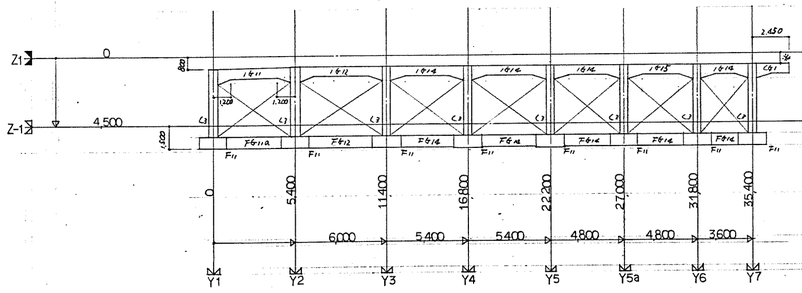
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 78
軸組図 (2)			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037103号) 伊藤鑛一			



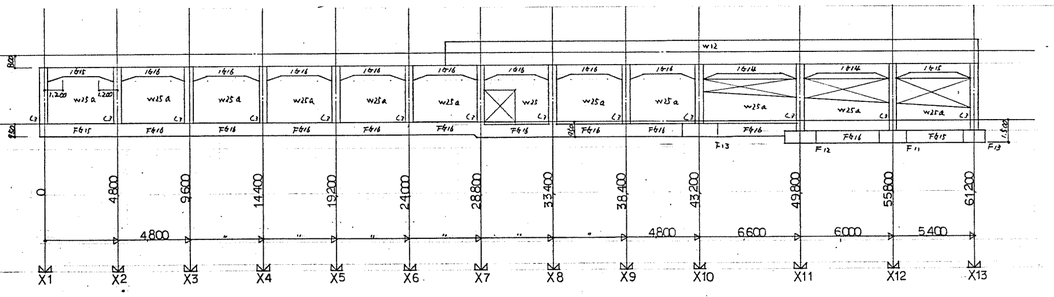
X10 通軸組図 1／200



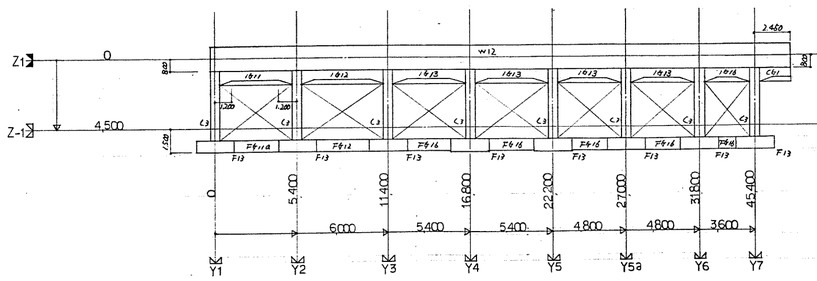
X11 通軸組図 1／200



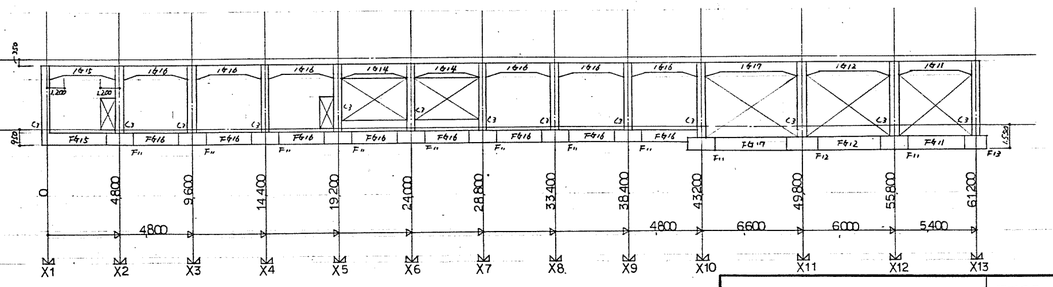
X12 通軸組図 1／200



Y1 通軸組図 1／200



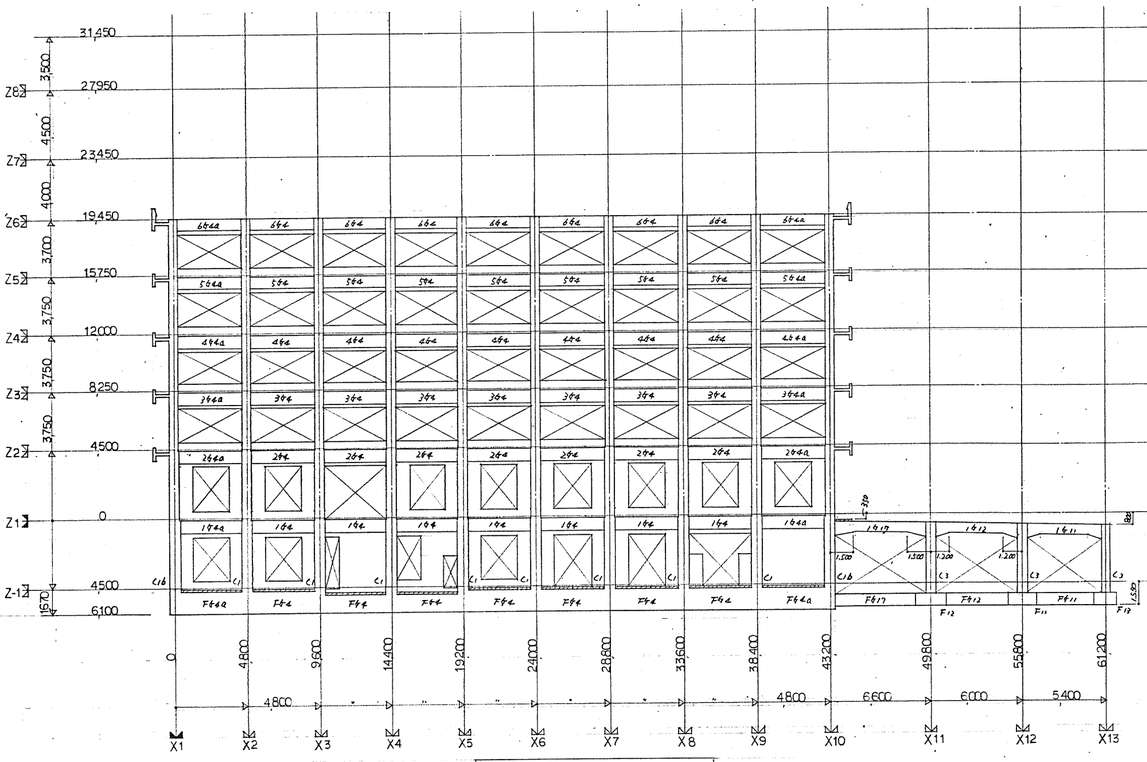
X13 通軸組図 1／200



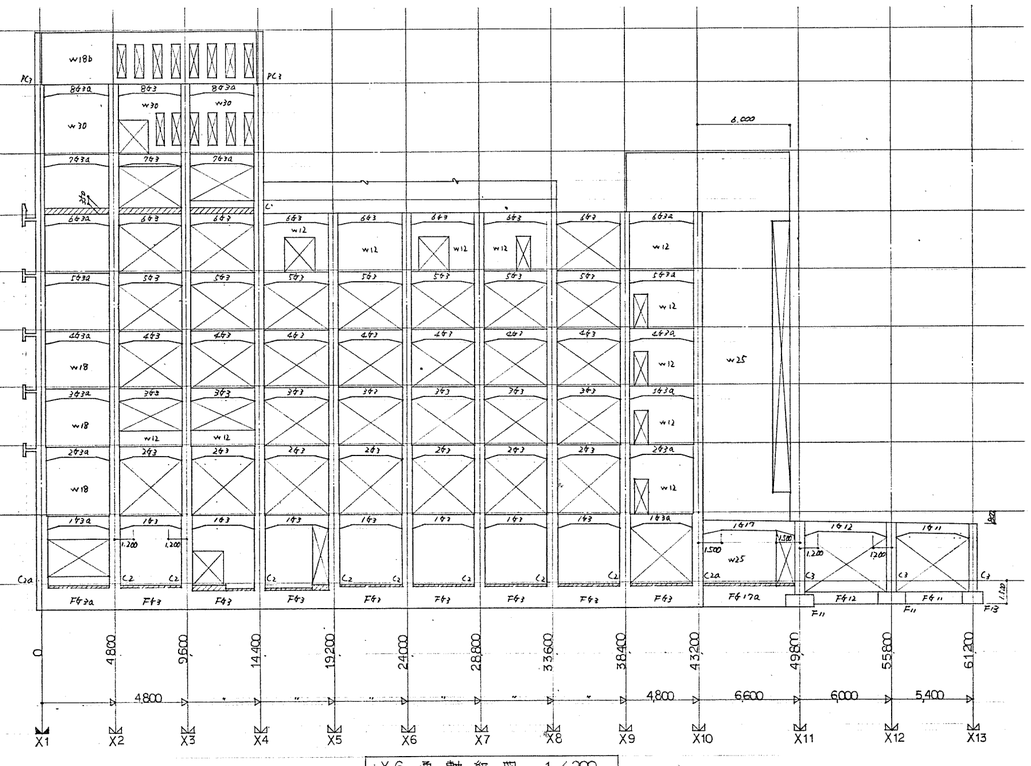
Y4 通軸組図 1／200

(註) a. 特記なき限り壁厚はw15とする。
b. ▨ は逆増コンクリートを示す。
c. ※寸法は現寸による。

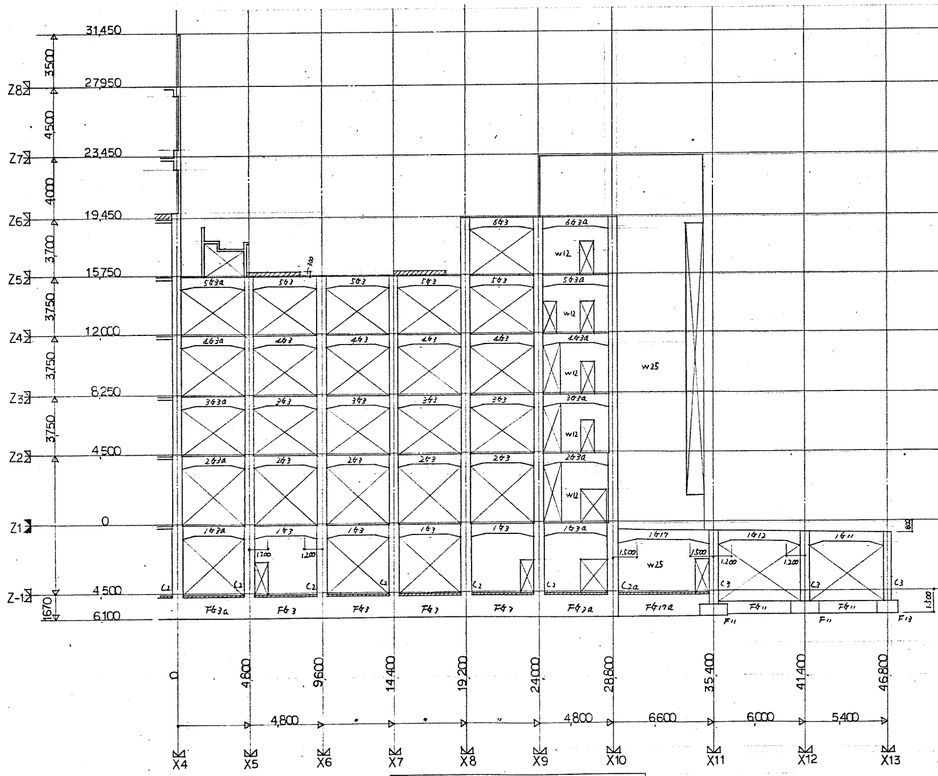
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 79
軸組図 (ろ)		
縮尺 1／200	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第6037(3)号) 伊藤誠一		K. 伊藤



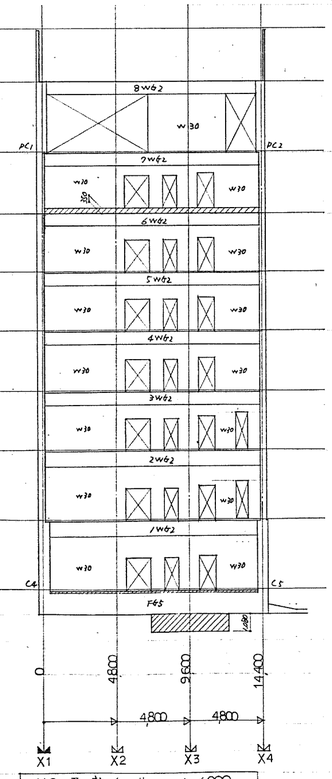
Y5 通軸組図 1/200



Y6 通軸組図 1/200



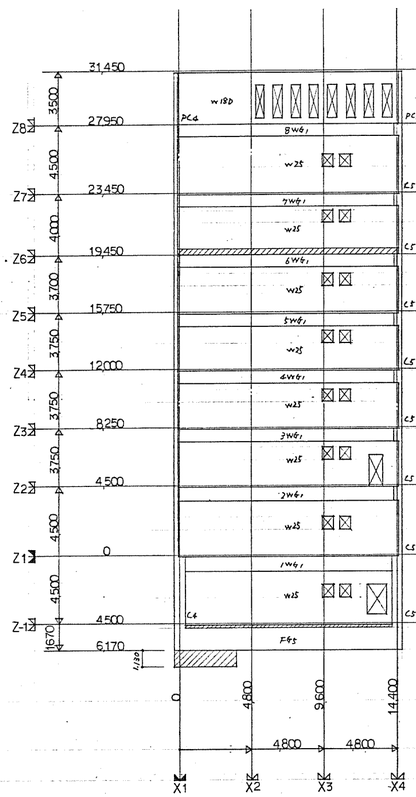
Y7 通軸組図 1/200



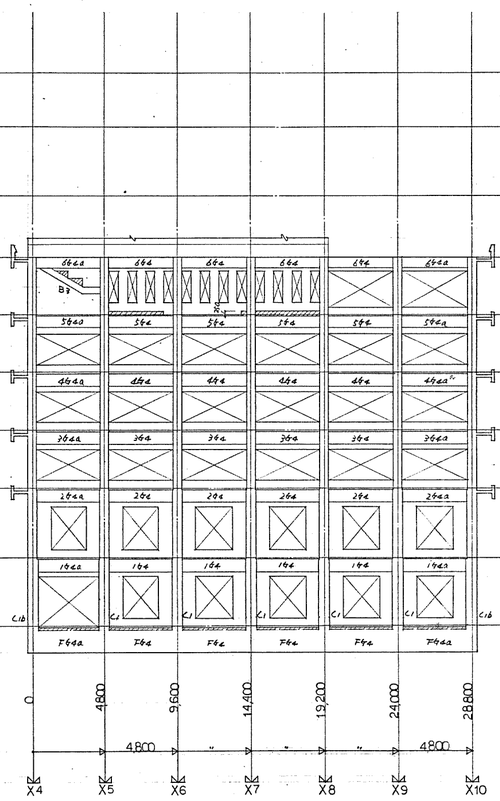
Y8 通軸組図 1/200

(註) a. 特記なき限り梁厚は w15とする。
b. ▨ は型増コンクリートを示す。

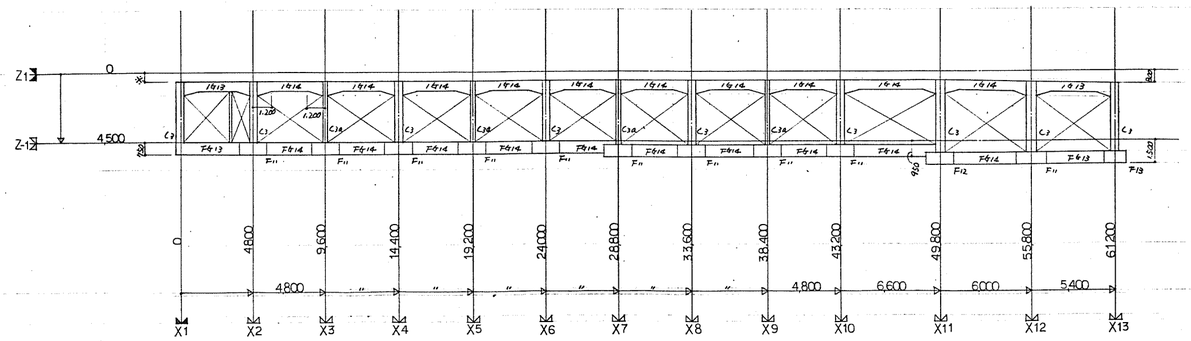
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 80
軸組図 (4)		
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤眞一		



Y9 通軸組図 1／200



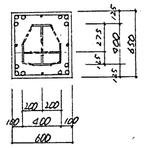
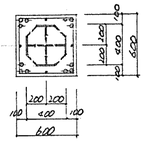
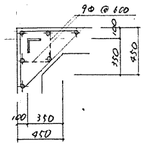
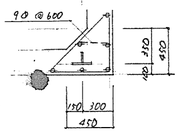
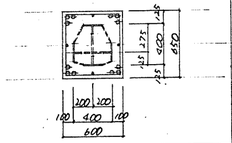
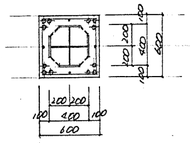
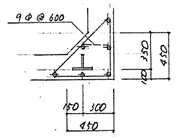
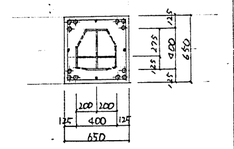
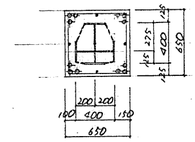
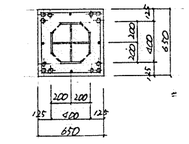
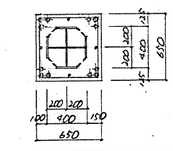
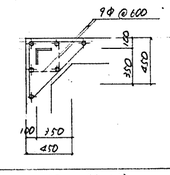
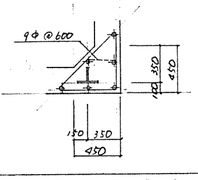
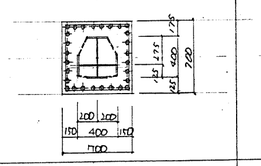
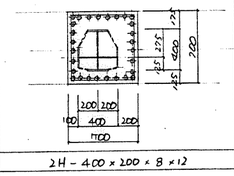
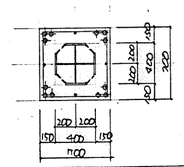
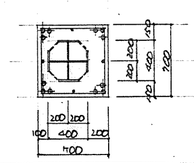
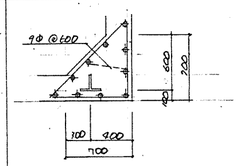
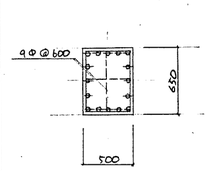
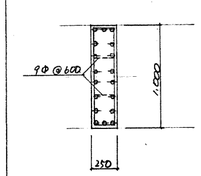
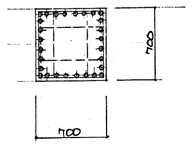
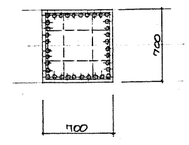
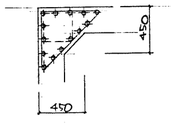
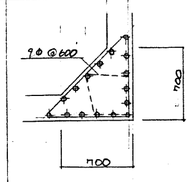
Y10 通軸組図 1／200



Y3 通軸組図 1／200

(註) a. 特記なき限り壁厚は W15 とする。
b. ※印は、現寸にて決定する。
c. ▨ は、基礎打コンクリートを示す。

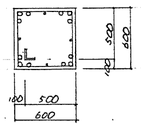
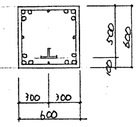
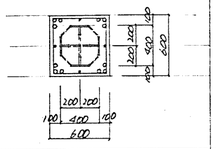
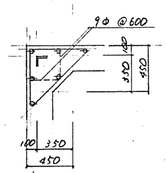
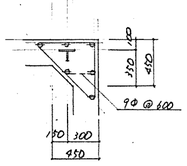
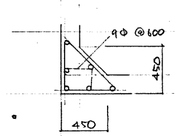
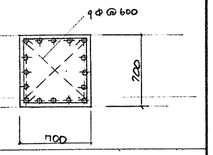
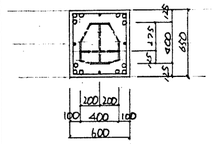
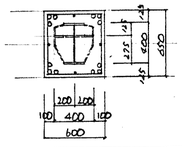
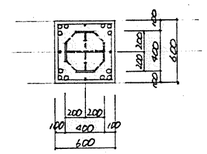
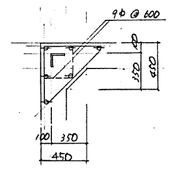
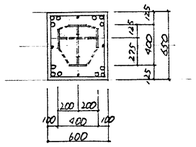
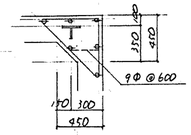
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 81
軸組図 (ち)			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		K.Ito	

	C1	C1a	C1b	C2	C2a	C4	C5	C3	C3a
大梁 Z3		断面はC1柱に合じ	断面はC1柱に合じ		断面はC2柱に合じ				
FLG	4CT-87.5×175×7.5×11			4CT-87.5×175×7.5×11		L-130×130×12	CT-122×175×7×11		
TIE	2FB-75×9@350			2FB-75×9@350					
補助TIE	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)			4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)					
主筋	12-D19, 4-D16			12-D22 4-D16		6-D25	6-D22		
HOOP	9φ@100			9φ@100		9φ@100	9φ@100		
大梁 Z2		断面はC1柱に合じ	断面はC1柱に合じ		断面はC2柱に合じ	断面はZ3柱に合じ 但しHOOPのみ13φ@100			
FLG	4CT-87.5×175×7.5×11			2H-400×200×8×12			CT-147×200×8×12		
TIE	2FB-75×9@350								
補助TIE	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)			4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)					
主筋	12-D22, 4-D16			12-D25, 4-D16			6-D25		
HOOP	13φ@100			13φ@100			13φ@100		
大梁 Z1		断面はC1柱に合じ							
FLG	2H-400×200×8×12		2H-400×200×8×12	2H-400×200×8×12	2H-400×200×8×12	L-150×150×12	CT-147×200×8×12		
TIE									
補助TIE	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)		4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)				
主筋	12-D25, 4-D16		12-D25, 4-D16	12-D25, 4-D16	12-D25, 4-D16	6-D25	6-D25		
HOOP	13φ@100		13φ@100	13φ@100	13φ@100	13φ@100	13φ@100		
柱頭 Z-1		断面はC1柱に合じ				断面はZ1柱に合じ			
FLG	2H-400×200×8×12		2H-400×200×8×12	2H-400×200×8×12	2H-400×200×8×12		CT-147×200×8×12		
TIE									
補助TIE	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)		4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)	4FB-65×9@600(但し梁取付部のみ4FB-75×9)		10-D25	16-D22	18-D22
主筋	28-D25		28-D25	12-D25, 4-D16	12-D25, 4-D16		13φ@200	9φ@100	9φ@100
HOOP	13φ@100		13φ@100	13φ@100	13φ@100				
柱脚 Z-1		断面はC1柱に合じ	断面はC1柱に合じ		断面はC2柱に合じ			断面は柱頭に合じ	断面は柱頭に合じ
主筋	28-D25			36-D25		14-D25	16-D25		
HOOP	13φ@100			13φ@100		13φ@100	13φ@100		
DIAG	9φ@600			9φ@600		9φ@600	9φ@600		

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 82
柱断面リスト (1)	
縮尺 1/30 / 日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一	K.伊藤

1/30

柱断面リスト (2)

	C1	C1a	C1b	C2	C2a	C4	C5	PC1	PC2
									
FLG								L-100×100×10	CT-97×150×6×9
主筋								12-D19, 4-D16	12-D19, 8-D16
HOOP								9φ @100	9φ @100
Z7					断面はC2柱に含む			PC3 	PC4 
FLG				4CT-87.5×175×7.5×11		L-100×100×10	CT-97×150×6×9		
TIE				2FB-75×9@350					
補助TIE				4FB-65×9@600 (但し梁取付部内4FB-75×9)					
主筋				12-D19, 4-D16		6-D22	6-D22	6-D19	16-D25
HOOP				9φ @100		9φ @100	9φ @100	9φ @100	13φ @100
Z6				断面はZ7に含む	断面はC2柱Z7に含む	断面はZ7に含む	断面はZ7に含む		
FLG									
TIE									
補助TIE									
主筋									
HOOP									
Z5			断面はC1柱に含む		断面はC2柱に含む		断面はZ7に含む		
FLG	4CT-87.5×175×7.5×11	H-400×200×8×12, 2CT-87.5×175×7.5×11		4CT-87.5×175×7.5×11		L-130×130×9			
TIE	2FB-75×9@350	2FB-75×9@350		2FB-75×9@350					
補助TIE	4FB-65×9@600 (但し梁取付部内4FB-75×9)	4FB-65×9@600		4FB-65×9@600 (但し梁取付部内4FB-75×9)					
主筋	12-D19, 4-D16	12-D19, 4-D16		12-D19, 4-D16		6-D22			
HOOP	9φ @100	9φ @100		9φ @100		9φ @100			
Z4	断面はZ5に含む		断面はC1a柱に含む	断面はZ5に含む	断面はC2柱Z5に含む	断面はZ5に含む			
FLG		4CT-87.5×175×7.5×11					CT-122×175×7×11		
TIE		2FB-75×9@350							
補助TIE		4FB-65×9@600 (但し梁取付部内4FB-75×9)							
主筋		12-D19, 4-D16					6-D22		
HOOP		9φ @100					9φ @100		

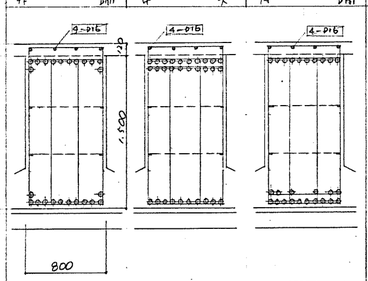
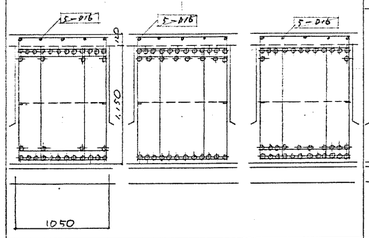
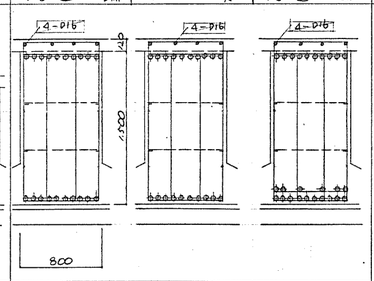
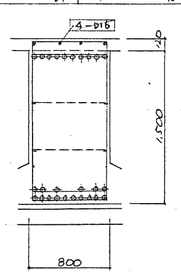
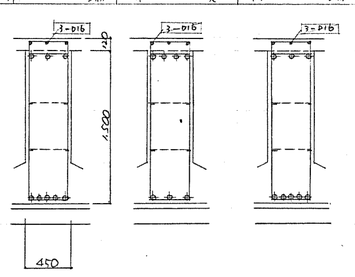
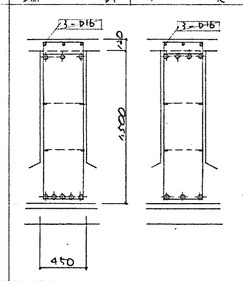
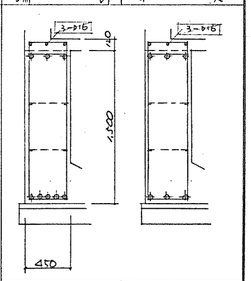
1/30

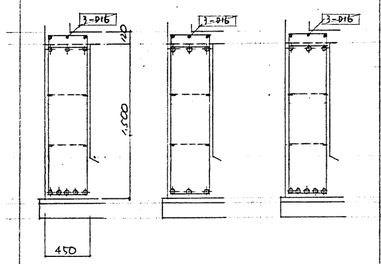
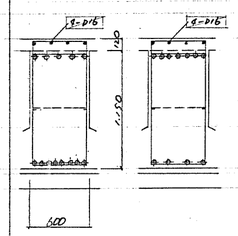
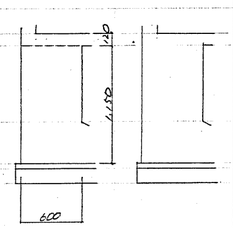
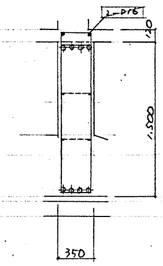
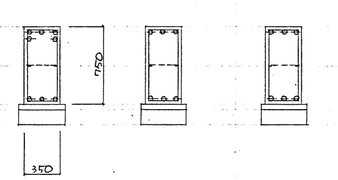
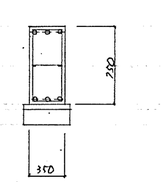
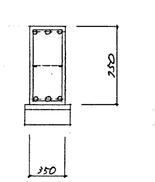
高浜市庁舎新築工事	図面番号	建築 83
柱断面リスト (2)		
縮尺 1/30	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第U37U03号) 伊藤織一		

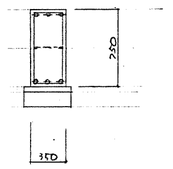
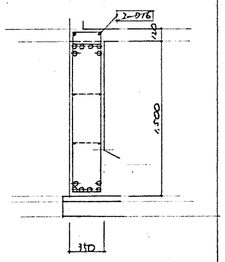
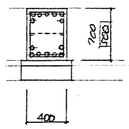
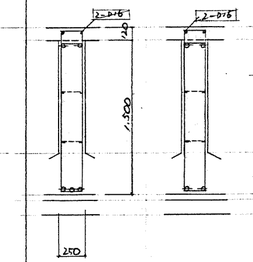
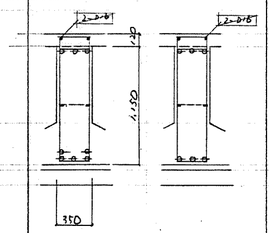
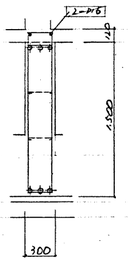
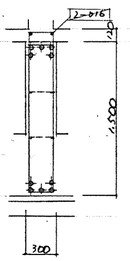
551-4-8 訂正

地中梁断面リスト

1/30

符号	FG1			FG1a			FG2a			FG2			FG3a			FG3		FG4	
	外端	中央	内端	外端	中央	内端	Y8通り端	中央	Y6通り端	端部	中央		外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央
形状																			
主筋上	12-D25	20-D25	10-D25	16-D25	20-D25	19-D25	10-D25	10-D25	10-D25	10-D25			3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25
〃 下	12-D25	10-D25	16-D25	16-D25	12-D25	22-D25	10-D25	10-D25	16-D25	16-D25			5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D25	5-D25	3-D25
STP	4-13φ @150	4-13φ @200	4-13φ @150	4-13φ @150	4-13φ @200	4-13φ @150	4-13φ @200			2-13φ @150			2-13φ @200			2-13φ @200		2-13φ @200	
腰筋	4-13φ			2-13φ			4-13φ			4-13φ			4-13φ			4-13φ		4-13φ	

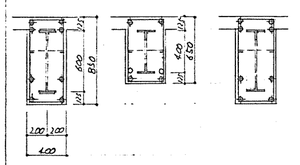
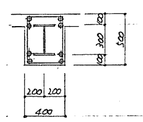
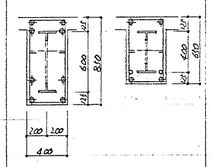
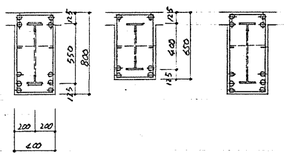
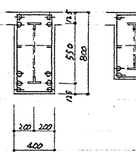
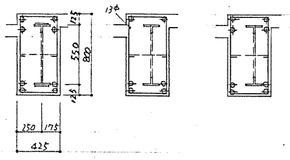
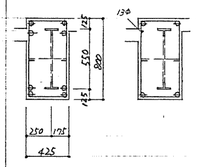
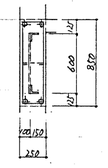
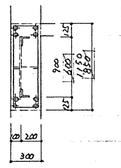
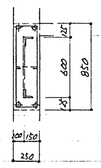
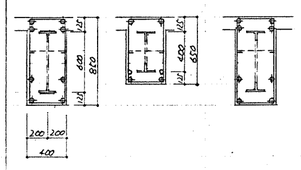
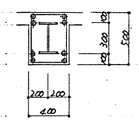
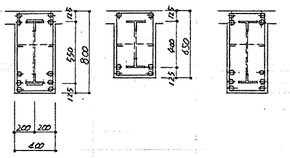
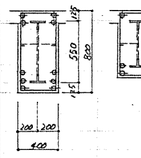
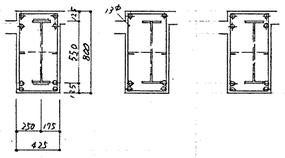
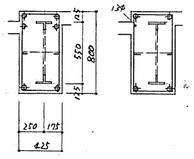
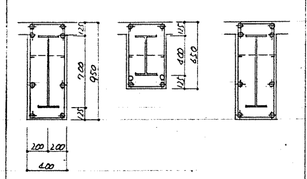
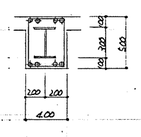
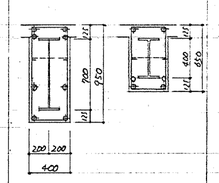
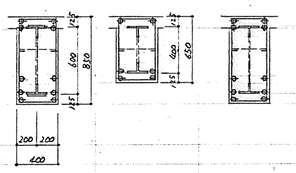
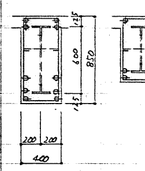
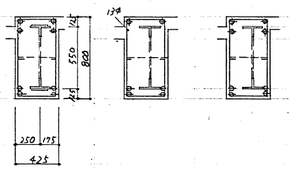
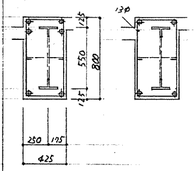
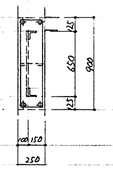
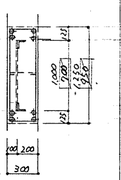
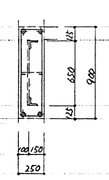
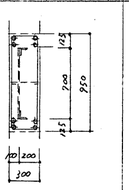
符号	FG4a			FG3b		FG4b		FG5			FG11a			FG11 FG12		FG13 FG14 FG15	
	外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央	端部	中央		外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央
形状																	
主筋上	3-D25	3-D25	3-D25	5-D25	7-D25			4-D25			5-D22	3-D22	3-D22	3-D22		3-D22	
〃 下	5-D25	3-D25	5-D25	8-D25	4-D25	断面は FG3b に左に		4-D25			3-D22	3-D22	3-D22	3-D22		3-D25	
STP	2-13φ @200			2-13φ @200				2-13φ @200			2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150	
腰筋	4-13φ			2-13φ				4-13φ			2-13φ			2-13φ		2-13φ	

符号	FG16 FG17 FG18		FG17a FG18a		FG19		FB1		FB1a		FB2	FB3		
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部 中央	端部	中央	
形状														
主筋上	3-D22		6-D22		7-D22		2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D25	5-D25		
〃 下	3-D22		6-D22		7-D22		3-D22	2-D22	5-D22	3-D22	3-D25	5-D25		
STP	2-9φ @150		2-13φ @200		2-9φ @150		2-13φ @200		2-13φ @200		2-13φ @200	2-13φ @200		
腰筋	2-13φ		4-13φ		2-13φ		4-13φ		2-13φ		4-13φ	4-13φ		

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 84
地中梁断面リスト	
縮尺 1/30	日付 50.12.11
設計番号 5358	
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤邇	

S51·4·8 訂正

大梁断面リスト

符号	G1			G2		G2a		G3a			G3		G4a			G4		WG1	WG2	WG3
	外端	中央	内端	端部	中央	Y6通端	中央・Y8通端	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部 中央	端部 中央	端部 中央
4																				
FLG	2CT-87.5×175×7.5×11			2R-16×175		2CT-87.5×175×7.5×11		2CT-75×150×7×10			2CT-62.5×125×6.5×9		2CT-75×150×7×10			2CT-62.5×125×6.5×9		2L-75×75×9	2L-75×75×6	2L-75×75×9
COVER	2R-6×150							2R-9×100					2R-9×100							
LAT	FB-90×9 (60°)			(WEB) R-9×276		FB-90×9 (60°)		FB-75×9 (60°)			FB-75×9 (60°)		FB-75×9 (60°)			FB-75×9		FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)
主筋上	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25		4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D22	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D22	2-D25	2-D25	X4箇所 2,500 4-D25 / X1箇所 中段 2-D25	2-D25
主筋下	2-D25	2-D19 2-D25	2-D25	4-D25		2-D25	2-D19 2-D25	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	2-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @200	2-9φ @100	2-9φ @200
腹筋	2-9φ					2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ	2-9φ	2-9φ
	外端	中央	内端	端部	中央	Y6通端	中央・Y8通端	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部 中央	端部 中央	端部 中央
3				 2R-25×175		4G2a に左じ												4WG1 に左じ	4WG2 に左じ	4WG3 に左じ
FLG	2CT-87.5×175×7.5×11			~~2R-19×175 (SM-50A)~~		2CT-87.5×175×7.5×11		2CT-87.5×175×7.5×11			2CT-75×150×7×10		2CT-87.5×175×7.5×11			2CT-75×150×7×10		2L-75×75×9	2L-75×75×9	2L-75×75×9
COVER	R-9×150							2R-9×150					2R-9×150							
LAT	FB-90×9 (60°)			(WEB) R-9×268 (SM-50A)		FB-90×9 (60°)		FB-90×9 (60°)			FB-75×9 (60°)		FB-75×9 (60°)			FB-75×9		FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)
主筋上	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25		4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	2-D25	X4箇所 2,500 4-D25 / X1箇所 中段 2-D25	2-D25
主筋下	2-D25	2-D19 2-D25	2-D25	4-D25		2-D25	2-D19 2-D25	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	2-D25	2-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @200	2-9φ @100	2-9φ @200
腹筋	2-9φ					2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ	2-9φ	2-9φ
	外端	中央	内端	端部	中央	Y6通端	中央・Y8通端	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部 中央	端部 中央	端部 中央
2				 2R-25×200																
FLG	2R-22×200	H-400×200×8×12	2R-22×200	~~2R-19×200 (SM-50A)~~		2R-22×200	H-400×200×8×12	2CT-100×200×8×12			2CT-87.5×175×7.5×11		2CT-100×200×8×12			2CT-87.5×175×7.5×11		2L-75×75×9	2L-75×75×9	2L-75×75×9
COVER								2R-9×150					2R-9×150			2R-9×150				
LAT	R-656×9		(WEB) R-656×9	(WEB) R-9×268 (SM-50A)		(WEB) R-656×9		FB-90×9 (60°)			FB-90×9 (60°)		FB-90×9 (60°)			FB-90×9 (60°)		FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)
主筋上	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25		4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	2-D25	X4箇所 2,500 4-D25 / X1箇所 中段 2-D25	2-D25
主筋下	2-D25	2-D19 2-D25	2-D25	4-D25		2-D25	2-D19 2-D25	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	2-D25	2-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @200	2-9φ @100	2-9φ @200
腹筋	2-9φ					2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ	2-9φ	2-9φ
	外端	中央	内端	端部	中央	Y6通端	中央・Y8通端	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部 中央	端部 中央	端部 中央
1	2G1 に左じ			2G2 に左じ		2G2a に左じ		2G3a に左じ			2G3 に左じ		2G4a に左じ			2G4 に左じ		2WG1 に左じ		2WG3 に左じ
FLG	2R-22×200	H-400×200×8×12	2R-22×200	~~2R-19×200 (SM-50A)~~		2R-22×200	H-400×200×8×12	2CT-100×200×8×12			2CT-87.5×175×7.5×11		2CT-100×200×8×12			2CT-87.5×175×7.5×11		2L-75×75×9	2L-75×75×9	2L-75×75×9
COVER								2R-9×150					2R-9×150			2R-9×150				
LAT	R-656×9		(WEB) R-656×9	(WEB) R-9×276 (SM-50A)		(WEB) R-656×9		FB-90×9 (60°)			FB-90×9 (60°)		FB-90×9 (60°)			FB-90×9 (60°)		FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)
主筋上	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25		4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	2-D25	4-D25	2-D25
主筋下	2-D25	2-D19 2-D25	2-D25	4-D25		2-D25	2-D19 2-D25	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	2-D25	2-D25	2-D25	4-D25	2-D25
STP	2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @150			2-9φ @150		2-9φ @200	2-9φ @200	2-9φ @200
腹筋	2-9φ					2-9φ		2-9φ			2-9φ		2-9φ			2-9φ				

1/30

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 85
大梁断面リスト (1)	
縮尺 1/30	日付 50.12.11
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士も(登録第0370号) 伊藤鑑一	設計番号 5358

551-4・8訂正

大梁断面リスト (1)

符号	G1	G2	G2a	G3a	G3	G4a	G4	WG1	WG2	WG3
8			Y6通 端 / 中央・Y8通 端	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央			端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央
FLG			2CT-75×150×7×10	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9			2L-75×75×6	2L-75×75×6	2L-75×75×6
COV R										
LAT			FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9			FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)
主筋上			4-D22 / 2-D22	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19			2-D25	4-D25	2-D25
主筋下			2-D22 / 2-D19 2-D22	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 4-D19			2-D25	4-D25	2-D25
STP			2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150			2-9φ @200	2-9φ @200	2-9φ @200
腹筋			2-9φ	2-9φ	2-9φ			2-9φ	2-9φ	2-9φ
7	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	Y6通 端 / 中央・Y8通 端	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央
	STA-LBT 3-9φ @100		8G2aに左じ	8G3aに左じ	8G3に左じ			8WG1に左じ	8WG2に左じ	8WG3に左じ
FLG	2PL-28×350 (SM-50A)	2CT-75×150×7×10	2CT-75×150×7×10	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9			2L-75×75×6	2L-75×75×6	2L-75×75×6
COV R										
LAT	(WEB) PL-12×994 (SM-50A)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)			FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)
主筋上		4-D22 / 2-D22	4-D22 / 2-D22	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19			2-D25	4-D25	2-D25
主筋下		2-D22 / 2-D19 2-D22	2-D22 / 2-D19 2-D22	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 4-D19			2-D25	4-D25	2-D25
STP		2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150			2-9φ @200	2-9φ @200	2-9φ @200
腹筋		4-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ			2-9φ	2-9φ	2-9φ
6	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	Y6通 端 / 中央・Y8通 端	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央
FLG	2CT-75×150×7×10	H-300×150×6.5×9	2CT-75×150×7×10	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2L-75×75×6	2L-75×75×6	2L-75×75×6
COV R										
LAT	FB-75×9(60°)		FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)
主筋上	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D22	4-D22 / 2-D22	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19	2-D25	X₂端より2500 4-D25 / X₁端・中央 2-D25	2-D25
主筋下	2-D22 / 2-D19 2-D22 / 2-D22	4-D22	2-D22 / 2-D19 2-D22	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 4-D19	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 2-D19	2-D25	4-D25 / 2-D25	2-D25
STP	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @200	2-9φ@100 / 2-9φ@200	2-9φ @200
腹筋	2-9φ		2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ
5	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	Y6通 端 / 中央・Y8通 端	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	外端 / 中央 / 内端	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央	端部 / 中央
		6G2に左じ		4G3aに左じ	4G3に左じ	4G4aに左じ	6G4に左じ	6WG1に左じ	4WG2に左じ	6WG3に左じ
FLG	2CT-75×150×7×10	H-300×150×6.5×9	2CT-75×150×7×10	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2CT-625×125×6.5×9	2L-75×75×6	2L-75×75×6	2L-75×75×6
COV R										
LAT	FB-75×9(60°)		FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)	FB-75×9(60°)
主筋上	4-D25 / 2-D25 / 4-D22	4-D22	4-D22 / 2-D25	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19	4-D22 / 2-D22 / 4-D22	4-D19 / 2-D19	2-D25	X₂端より2500 4-D25 / X₁端・中央 2-D25	2-D25
主筋下	2-D25 / 2-D19 2-D25 / 2-D22	4-D22	2-D22 / 2-D19 2-D25	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 4-D19	4-D19 / 4-D19 / 4-D19	2-D19 / 2-D19	2-D25	4-D25 / 2-D25	2-D25
STP	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @150	2-9φ @200	2-9φ@100 / 2-9φ@200	2-9φ @200
腹筋	2-9φ		2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ	2-9φ

1/30

高浜市庁舎新築工事

大梁断面リスト (2)

縮尺 1/30　日付 50.12.11

図面番号 建築 86

設計番号 5358

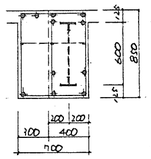
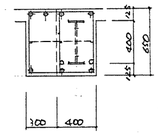
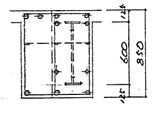
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤巌一

K. Itoh 巌

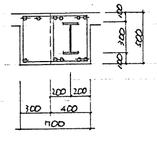
551-4-85正

大梁・小梁断面リスト 1/30

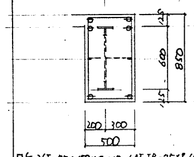
5G1a

符号	外端	中央	内端
形状			
FLG	2CT-75×150×7×10	2CT-75×150×7×10	2CT-75×150×7×10
COVER			
LAT	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)	FB-75×9 (60°)
主筋上	6-D25	4-D25	6-D22
主筋下	3-D25	3-D25, 2-D19	3-D22
STP	3-9φ @150		
腹筋	3-9φ		

5G2b

符号	端部	中央
形状		
FLG	H-300×150×6.5×9	
COVER		
LAT		
主筋上	6-D22	
主筋下	6-D22	
STP	3-9φ @150	
腹筋		

8G2b

符号	端部	中央
形状		
FLG	2CT-95×150×7×10 LAT FB-75×9 (60°)	
主筋上	4-D22	
主筋下	2-D22	
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-9φ	

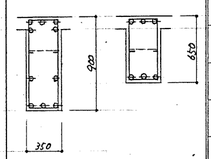
CG1

符号	基部	先端
形状	断面は1G18 端部なし	断面は1G18 中央になし

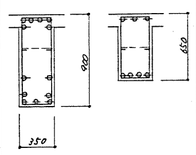
CG2

符号	基部	先端
形状	断面は1G11 端部なし	断面は1G11 中央になし

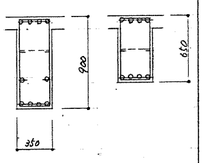
G11・G12

符号	端部	中央
形状		
主筋上	5-D22	3-D22
主筋下	3-D22	3-D22
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-D10	

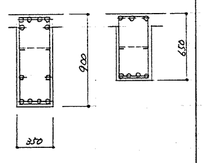
G13・G14

符号	端部	中央
形状		
主筋上	6-D22	3-D22
主筋下	5-D22	4-D22
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-D10	

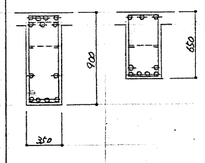
G15・G16

符号	端部	中央
形状		
主筋上	4-D22	
主筋下	4-D22	
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-D10	

G17

符号	端部	中央
形状		
主筋上	6-D22	3-D22
主筋下	4-D22	4-D22
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-D10	

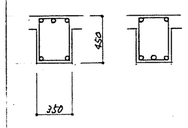
G18

符号	端部	中央
形状		
主筋上	7-D22	3-D22
主筋下	4-D22	6-D22
STP	2-9φ @150	
腹筋	2-D10	

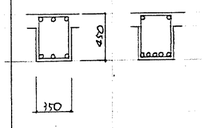
B10

符号	端部	中央
形状	断面は1G11 端部になし	断面は1G11 中央になし

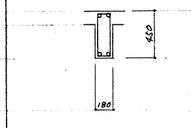
B1

符号	端部	中央
形状		
主筋上	3-D19	2-D19
主筋下	2-D19	3-D19
STP	2-9φ @200	
腹筋		

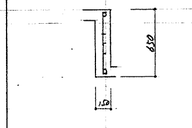
B2

符号	端部	中央
形状		
主筋上	3-D19	2-D19
主筋下	3-D19	5-D19
STP	2-9φ @200	
腹筋		

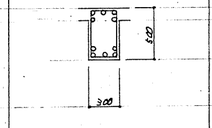
B3

符号	端部	中央
形状		
主筋上	2-D19	
主筋下	2-D19	
STP	2-9φ @200	
腹筋		

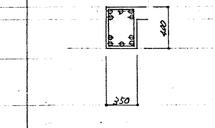
B4

符号	端部	中央
形状		
主筋上	1-D19	
主筋下	1-D19	
STP	1-9φ @100	
腹筋	2-9φ	

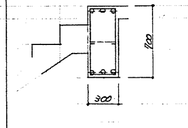
B5

符号	端部	中央
形状		
主筋上	5-D19	
主筋下	5-D19	
STP	2-13φ @100	
腹筋		

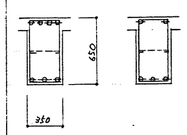
B6

符号	端部	中央
形状		
主筋上	5-D22	
主筋下	5-D22	
STP	2-9φ @200	
腹筋		

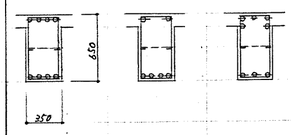
B7

符号	端部	中央
形状		
主筋上	3-D22	
主筋下	3-D22	
STP	2-9φ @200	
腹筋	2-9φ	

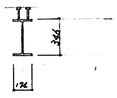
B11

符号	外端	中央	内端
形状			
主筋上	4-D22	2-D22	5-D22
主筋下	3-D22	3-D22	3-D22
STP	2-9φ @200		
腹筋	2-D10		

B12

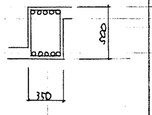
符号	外端	中央	内端
形状			
主筋上	4-D22	2-D22	5-D22
主筋下	4-D22	4-D22	3-D22
STP	2-9φ @200		
腹筋	2-D10		

b1

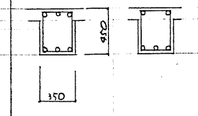
符号	端部	中央
形状		
	H-346×174×6×9	

2-ネジボルト 1-19φ 2=19φ L=120 @100 @200

B8

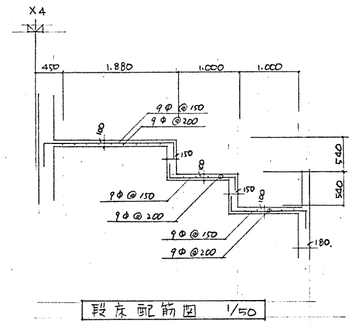
符号	端部	中央
形状		
主筋上	5-D19	
主筋下	5-D19	
STP	2-9φ @200	
腹筋		

B9

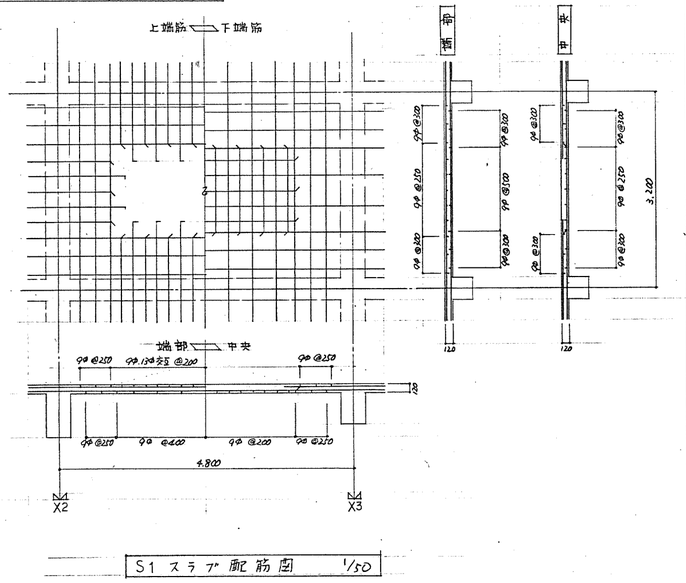
符号	端部	中央	
形状			
主筋上	3-D19	2-D19	
主筋下	3-D19	3-D19	
STP	2-9φ @200		
腹筋			

床版配筋リスト

符号	厚	周辺	ハンチ	層	主筋 端部	主筋 中央	配力筋	副筋 端部	副筋 中央	配力筋
S1	120	四辺固定	ナシ	上	9φ @200		9φ @250	9φ @250		9φ @200
				下	9φ @400	9φ @200	9φ @250	9φ @500	9φ @250	9φ @200
S2	120	全上	〃	上	9φ 13φ交互 @200			9φ @250		
				下	9φ 13φ交互 @200			9φ @250		
S3	180	全上	〃	上	9φ 13φ交互 @200			9φ @200		
				下	9φ 13φ交互 @200			9φ @200		
S4	150	全上	〃	上	13φ @200			9φ 13φ交互 @200		
				下	13φ @200			9φ 13φ交互 @200		
S5	150	全上	〃	上	9φ 13φ交互 @200			9φ 13φ交互 @200		
				下	9φ 13φ交互 @200			9φ 13φ交互 @200		
S6	厚150 先120	指出し	〃	上	13φ @200			9φ @200		
				下	9φ @200			9φ @200		
S7	120	全上	〃	上	13φ @200			9φ @200		
				下	9φ @200			9φ @200		
S8	120	四辺固定	〃	上	9φ @200			9φ @250		
				下	9φ @200			9φ @250		
S9	300	全上	〃	上	D16 @200			D16 @200		
				下	D16 @200			D16 @200		
S10	180	全上	〃	上	D16 @200			D16 @200		
				下	D16 @200			D16 @200		
S11	180	四辺固定	ナシ	上	9φ 13φ交互 @200			9φ @200		
				下	9φ 13φ交互 @200			9φ @200		
S12	180	全上	〃	上	13φ @150			9φ 13φ交互 @200		
				下	13φ @150			9φ 13φ交互 @200		
S6a	150	指出し	〃	上	13φ @125			9φ @200		
				下	9φ @125			9φ @200		



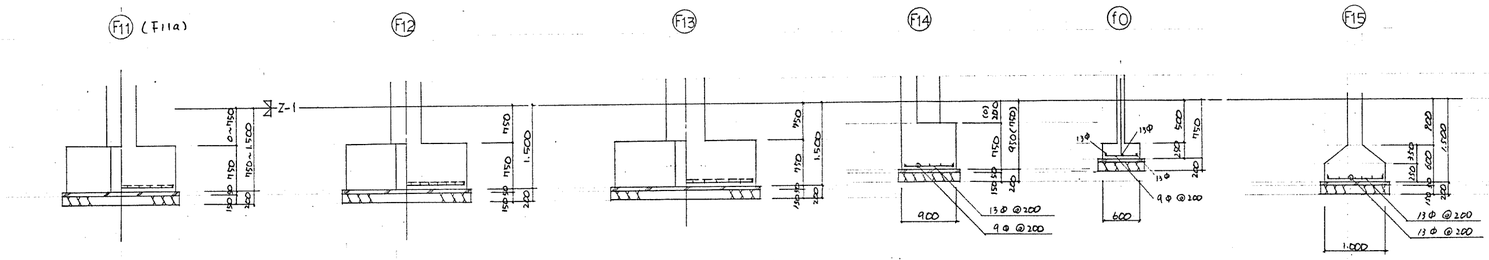
段床配筋図 1/50

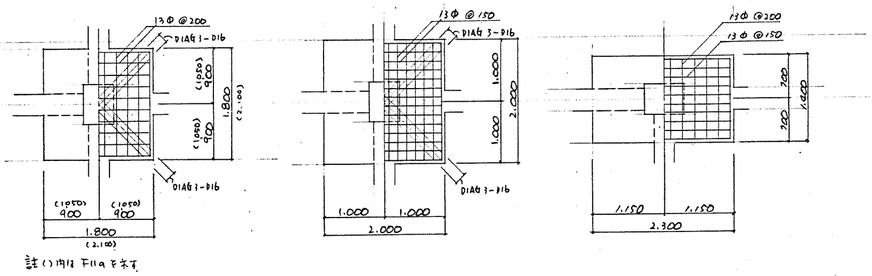


S1 スラブ配筋図 1/50

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 87
大梁小梁断面リスト、スラブ配筋図	
縮尺 1/30 1/50 日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤巖	K.いとう 巖

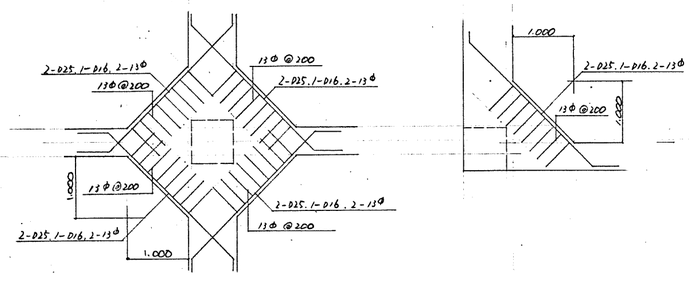
551-4-8 訂正



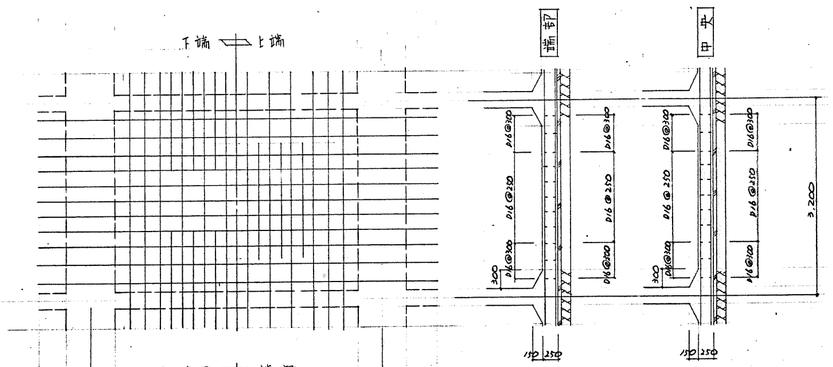


註 ( ) 内は F11a を示す

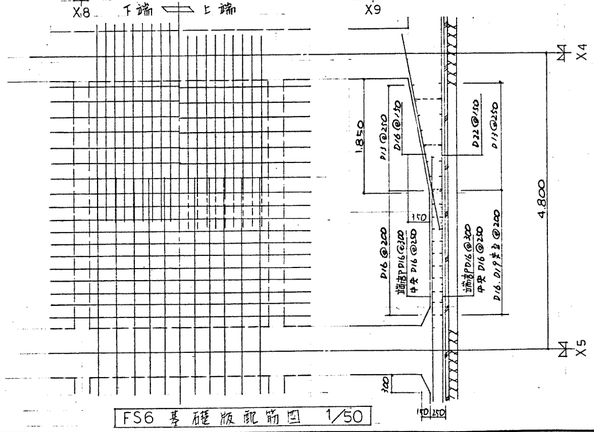
基礎配筋図 1/50



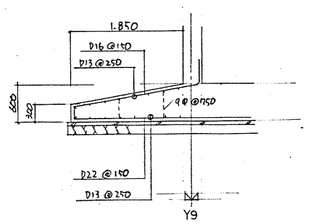
地中梁水平ハンチ配筋図 1/50



FS1 基礎版配筋図 1/50



FS6 基礎版配筋図 1/50



FS4 基礎版配筋図 1/50

基礎版断面リスト

符号	周囲	厚	ハンチ	層	主筋方向 端部	主筋方向 中央	主筋方向 配力筋	副筋方向 端部	副筋方向 中央	副筋方向 配力筋
FS1	四辺固定	250	100×150	上	D16 @400	D16 @200	D16 @250	D16 @250	〃	〃
				下	D16, D19 主3 @200	D19 @400	D16 @250	D16 @250	〃	〃
FS2	全上	600	なし	上	D16 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
				下	D22 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
FS3	全上	600	なし	上	D16 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
				下	D22 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
FS4	指太レ	基 600 先 300	なし	上	D16 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
				下	D22 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
FS5	四辺固定	600	なし	上	D16 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
				下	D22 @150	〃	〃	D13 @250	〃	〃
FS6	全上	詳細図による		上下	詳細図参照の事					
FS7	全上	300	300×150	上	13Φ @150	〃	〃	13Φ @200	〃	〃
				下	13Φ @150	〃	〃	13Φ @200	〃	〃
FS8	全上	250	なし	上	13Φ @150	〃	〃	13Φ @250	〃	〃
				下	13Φ @150	〃	〃	13Φ @250	〃	〃

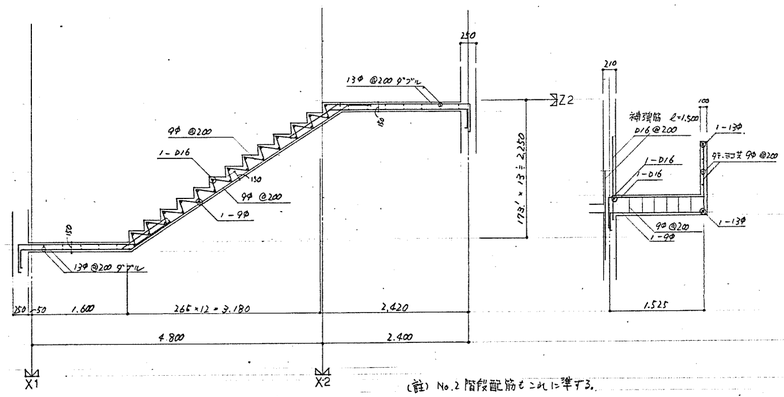
高浜市庁舎新築工事

基礎版配筋図、基礎版断面リスト

図面番号 建築 88

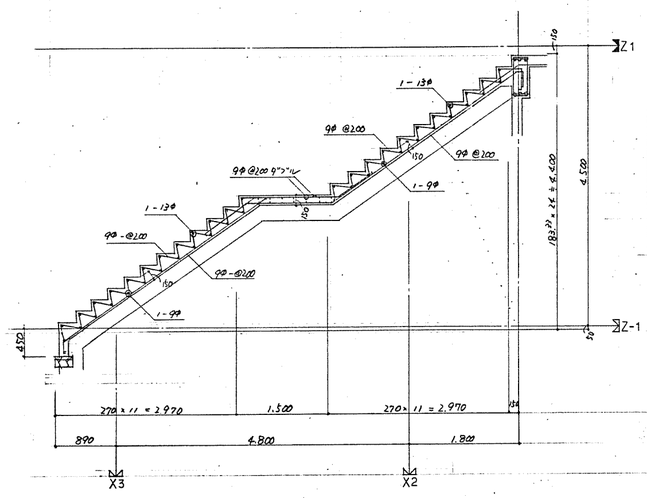
縮尺 1/50　日付 50.12.11　設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第087038号) 伊藤鑑一

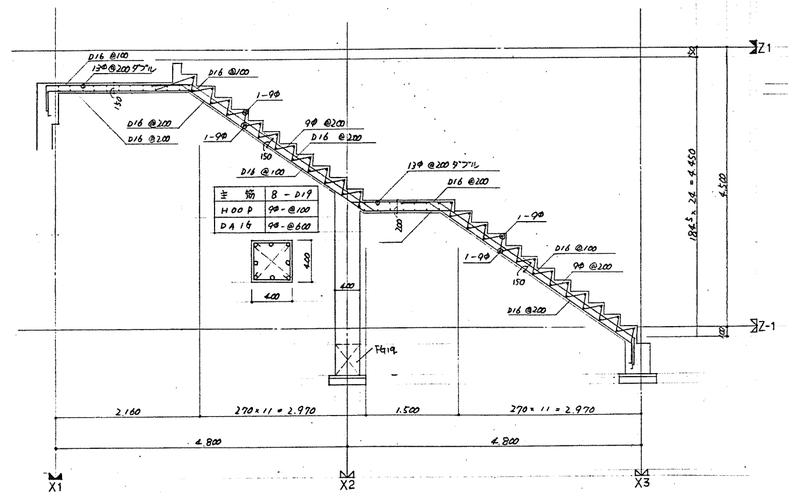


(註) No.2 階段配筋もこれに準ずる.

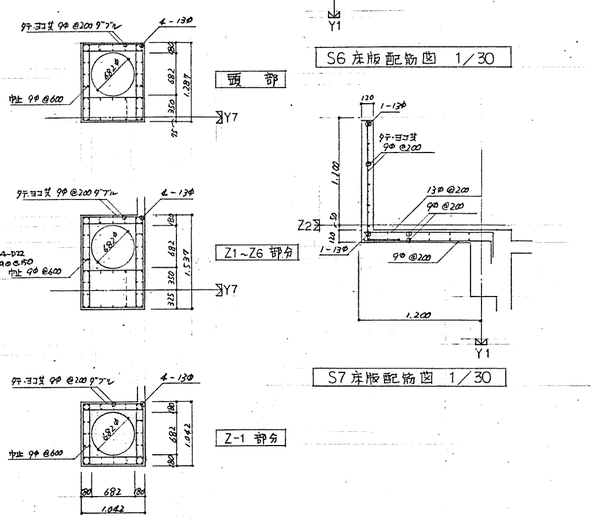
No.1 階段配筋詳細図 1/50



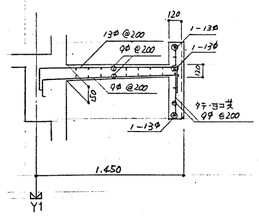
No.4 階段配筋詳細図 1/50



No.5 階段配筋詳細図 1/50



頭部

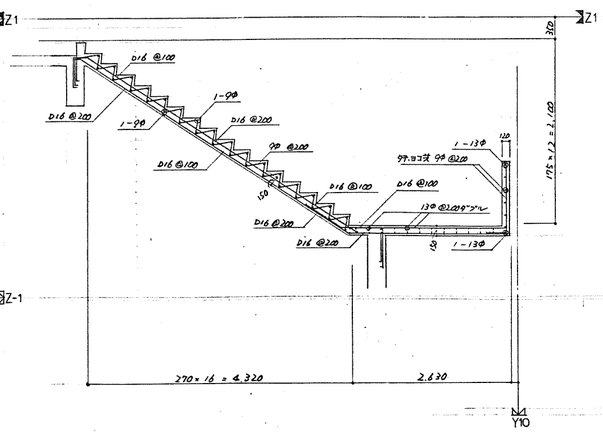


S6 床版配筋図 1/30

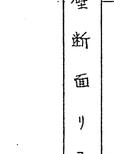
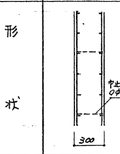
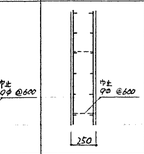
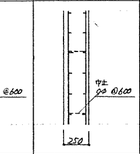
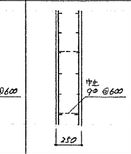
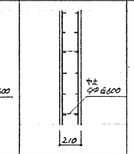
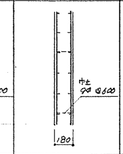
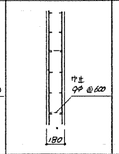
S7 床版配筋図 1/30

Z-1 部分

煙突配筋図 1/50



No.3 階段配筋詳細図 1/50

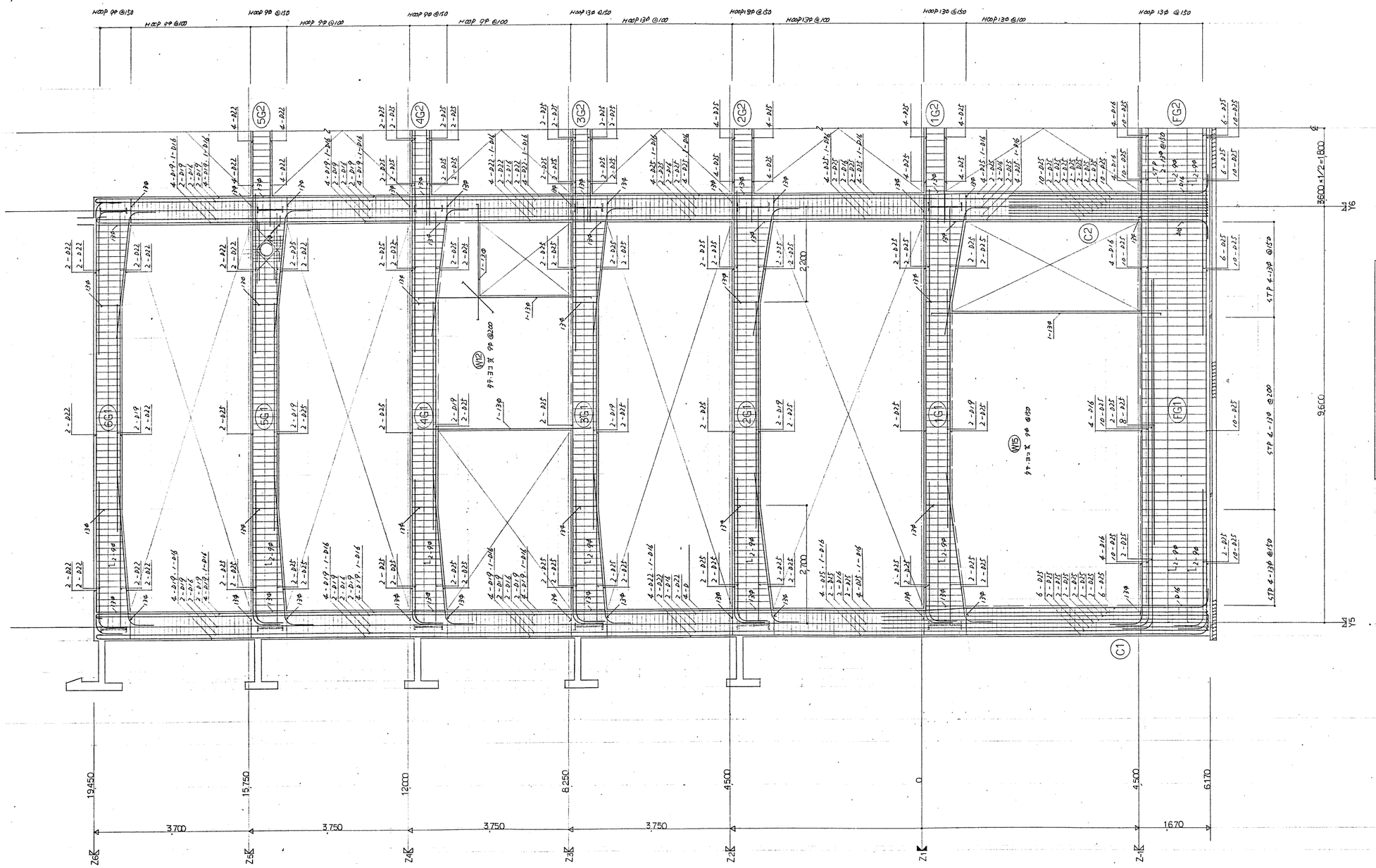
壁断面リスト	符号	W30	W25b	W25a	W25	W21	W18	W18a	W15	W12	W18b
	形状										
	縦筋	D16 @200 ダブル	13φ @200 ダブル	13φ @200 ダブル	13φ @200 ダブル	9φ 13φ交互 @200ダブル	9φ @200 ダブル	9φ 13φ交互 @200ダブル	9φ @150	9φ @200	D16@200 ダブル
	横筋	13φ @200 ダブル	13φ @200 ダブル	13φ @200 ダブル	9φ 13φ交互 @200ダブル	9φ 13φ交互 @200ダブル	9φ @200 ダブル	9φ 13φ交互 @200ダブル	9φ @150	9φ @200	13φ @200 ダブル
開口補強	縦	2-D19			2-D16	2-D16	2-13φ	2-D16	1-13φ	1-13φ	2-D19
	横	2-D19			2-D16	2-D16	2-13φ	2-D16	1-13φ	1-13φ	2-D19
	斜	2-D19			2-D16	2-D16	2-13φ	2-D16	1-13φ	1-13φ	2-D19

註. コンクリート、ブロック壁 横筋は 又7、ふところ 9φ @400 とする.

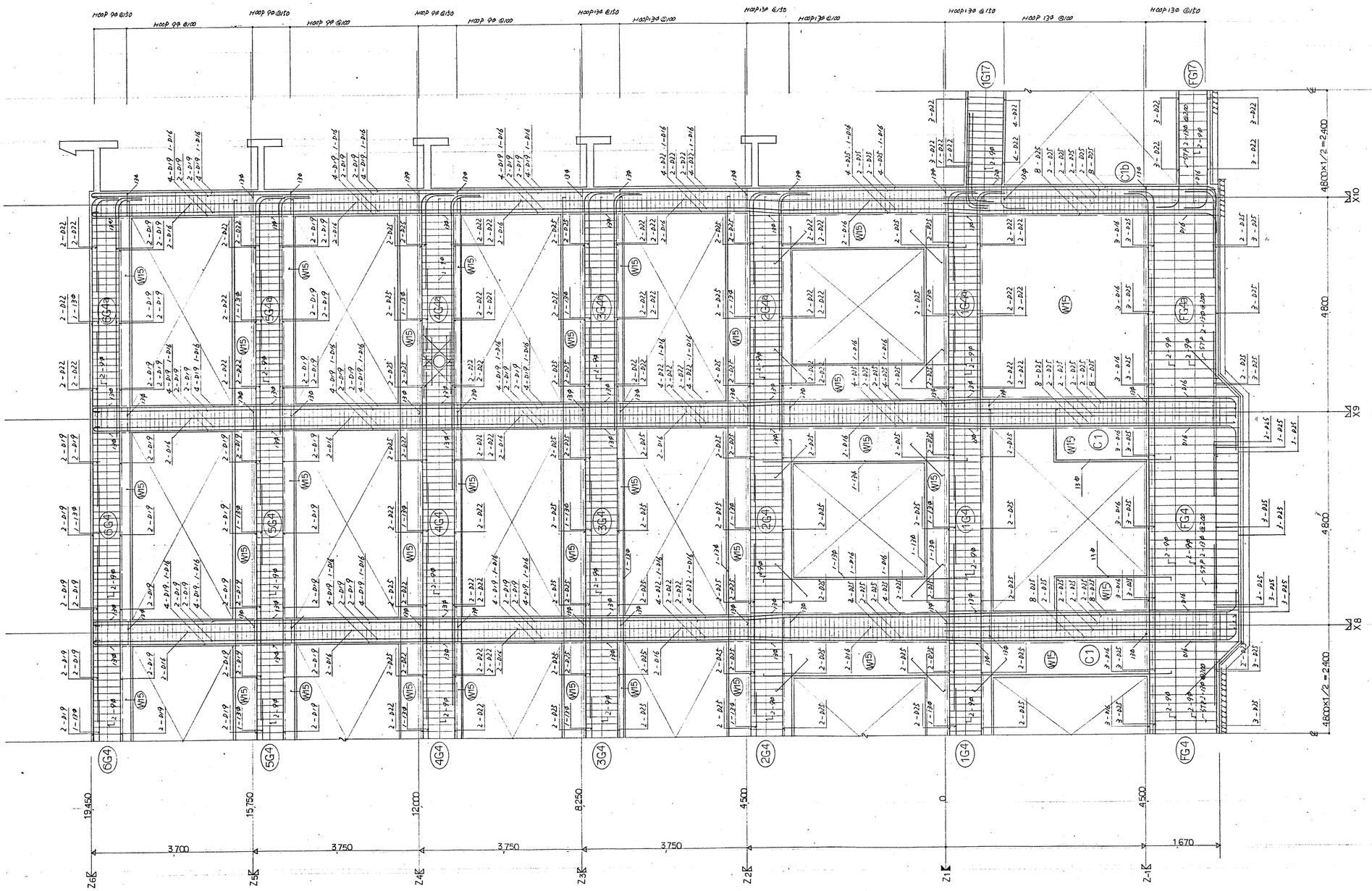
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 89
階段、煙突配筋図、壁断面リスト.			
縮尺 1/30, 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

(注) a 特記のない限り、壁ｽﾀｯﾌﾟﾙｰﾌﾟは 9φ @150 とする。

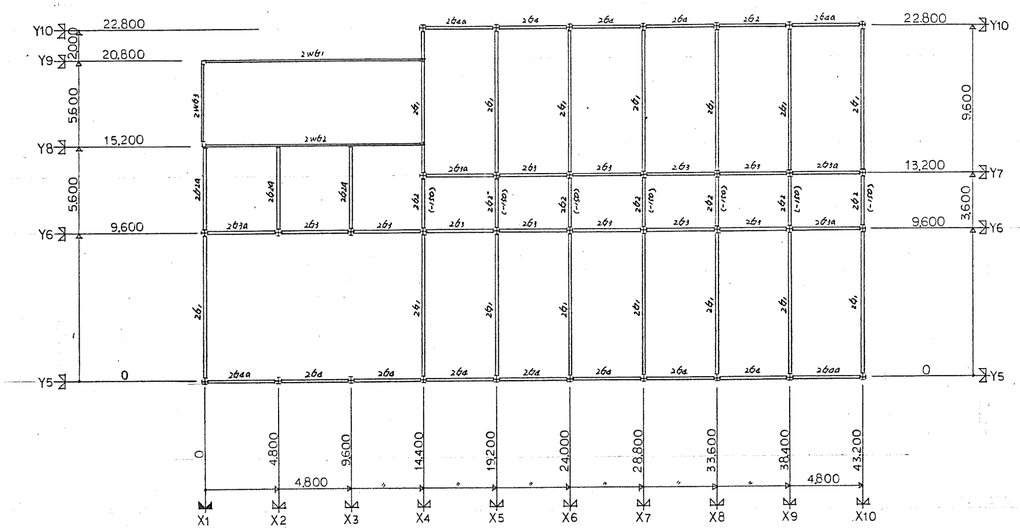
X7 通架構配筋図 1/50



高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 90
X7通架構配筋図 (1)			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鑑			

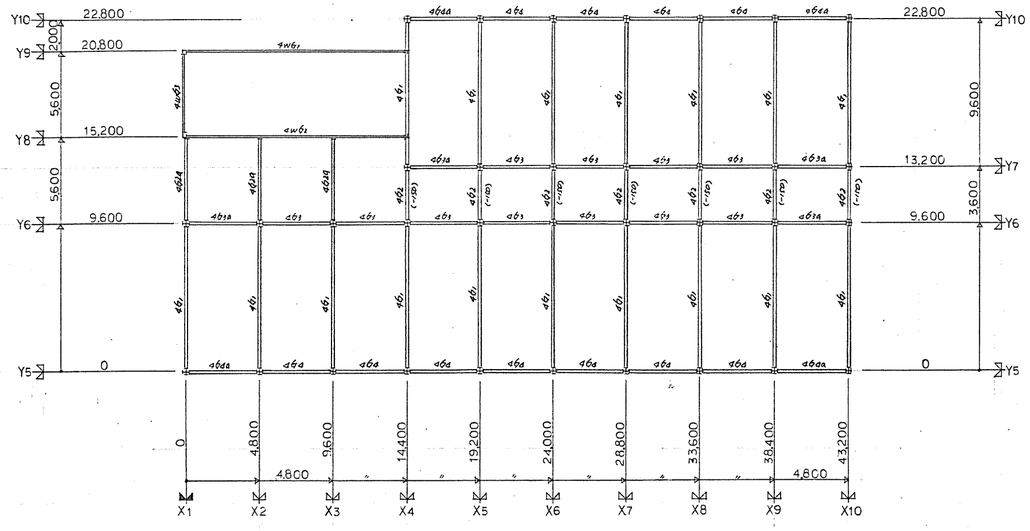


高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 91
Y5通芯構配筋図 (2)			
縮尺 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一		K.Ito 伊藤 顕一	



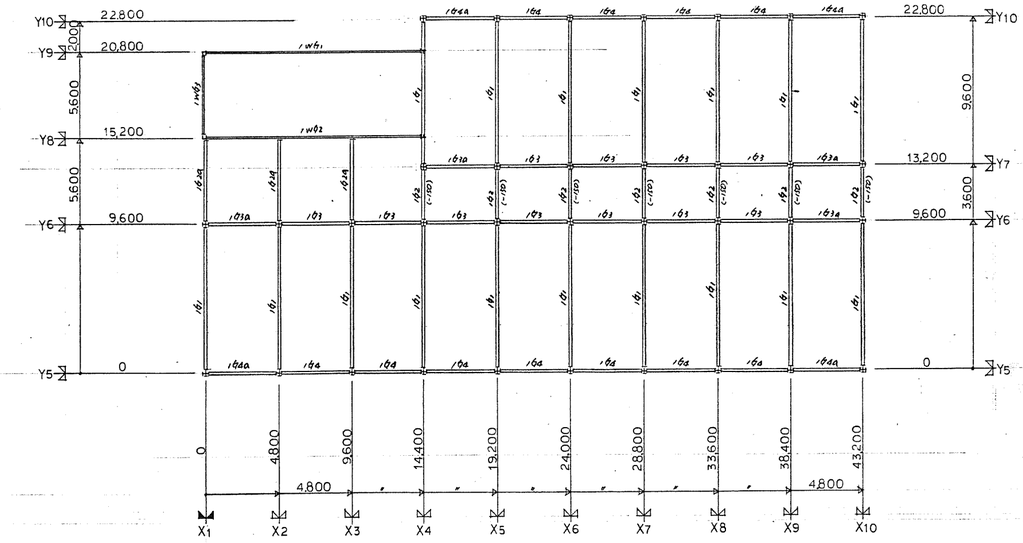
Z2 鉄骨梁伏図 1/200

註. 特記なき限り鉄骨梁天端はZ2-175とする.



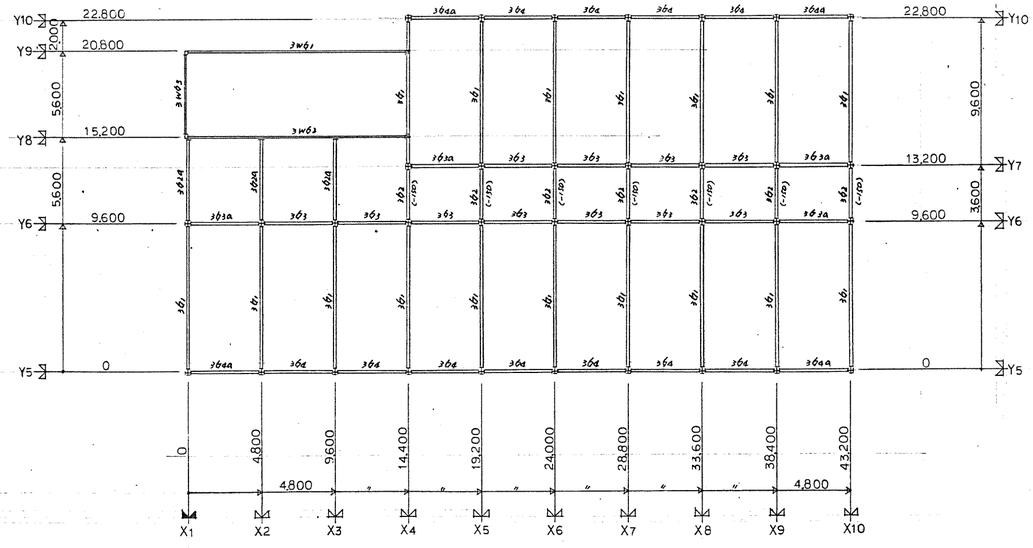
Z4 鉄骨梁伏図 1/200

註. 特記なき限り鉄骨梁天端はZ4-175とする.



Z1 鉄骨梁伏図 1/200

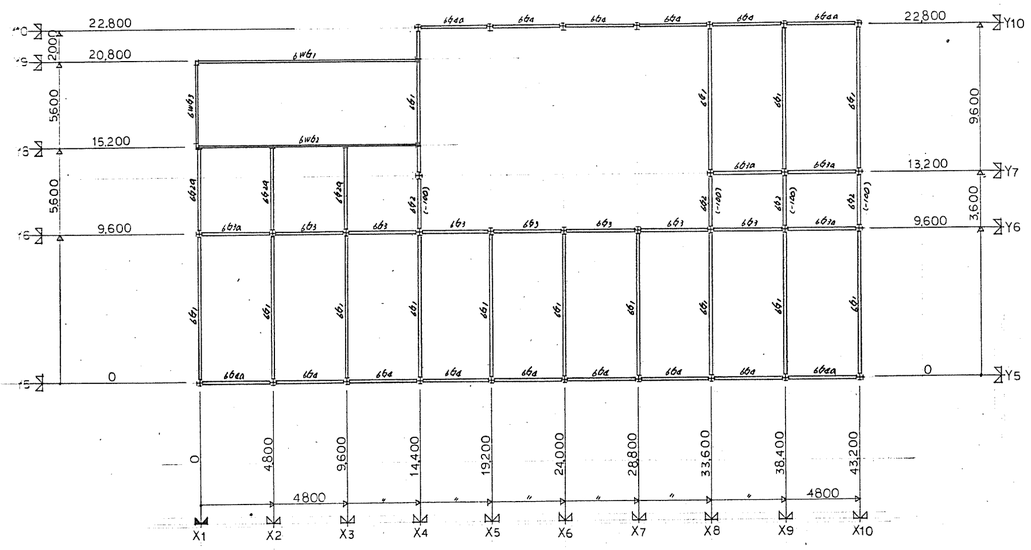
註. 特記なき限り鉄骨梁天端はZ1-175とする.



Z3 鉄骨梁伏図 1/200

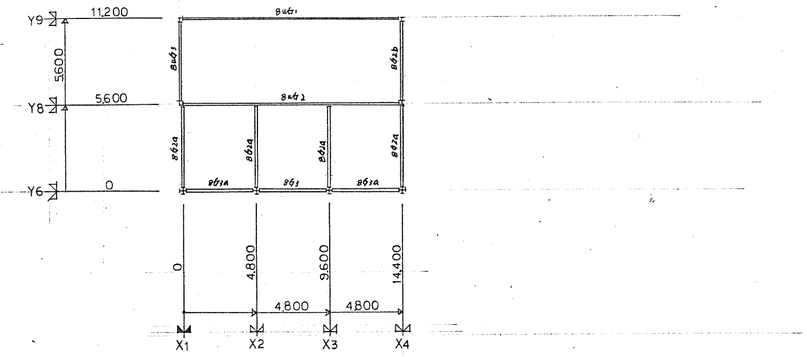
註. 特記なき限り鉄骨梁天端はZ3-175とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 92
鉄骨梁伏図. (1)		
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一		



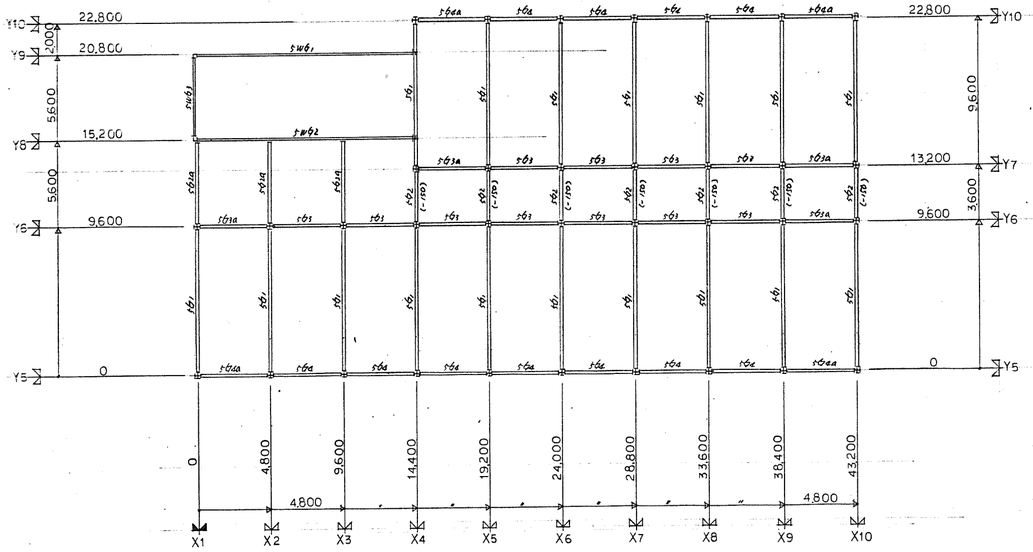
Z6 鉄骨梁伏図 1/200

註. 特記なき限り鉄骨梁主端は Z6-125 とする.



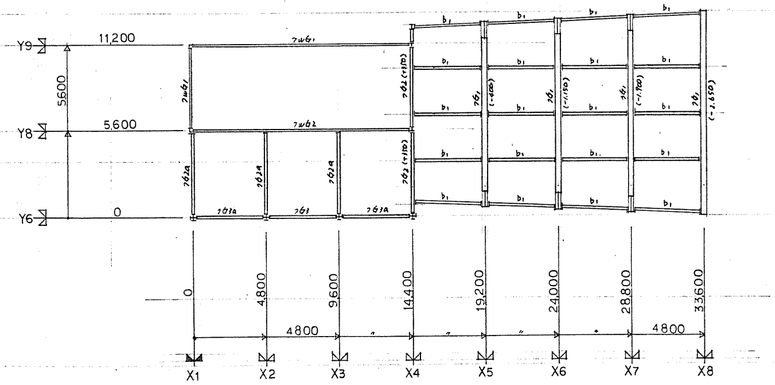
Z8 鉄骨梁伏図 1/200

註. 特記なき限り梁主端は Z8-125 とする.



Z5 鉄骨梁伏図 1/200

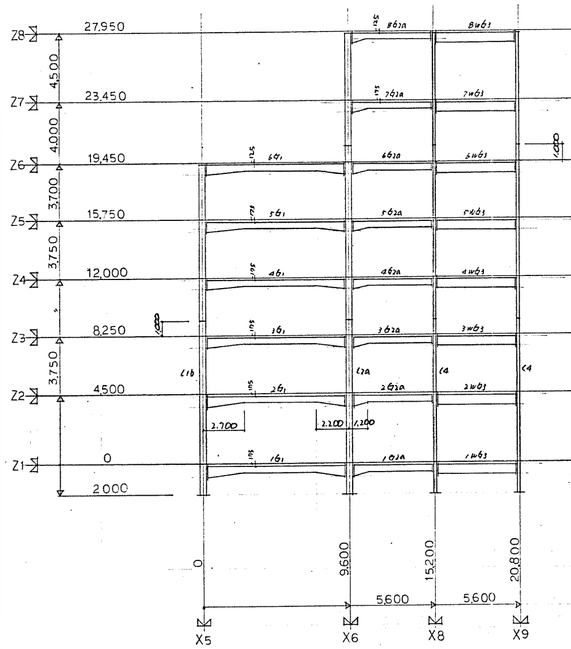
註. 特記なき限り鉄骨梁主端は Z5-175 とする



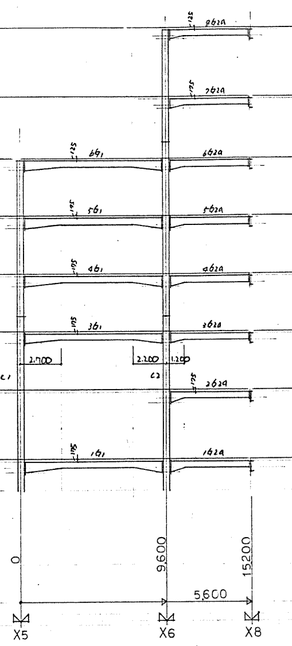
Z7 鉄骨梁伏図 1/200

註. 特記なき限り鉄骨梁主端は Z7-175 とする.
但し小梁は Z6 梁主端に各々配付とする.

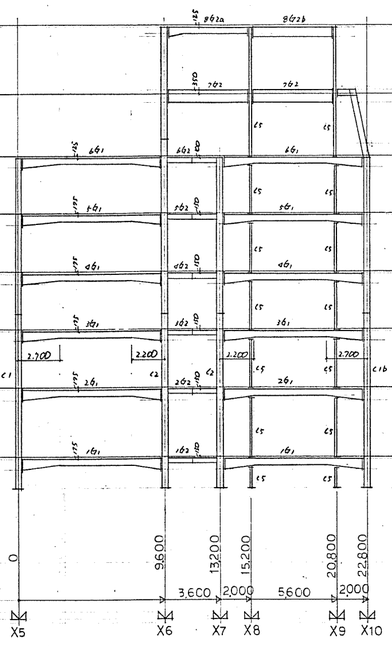
高浜市庁舎新築工事		図面番号 建築 93
鉄骨梁伏図 (2)		
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		K. Ito



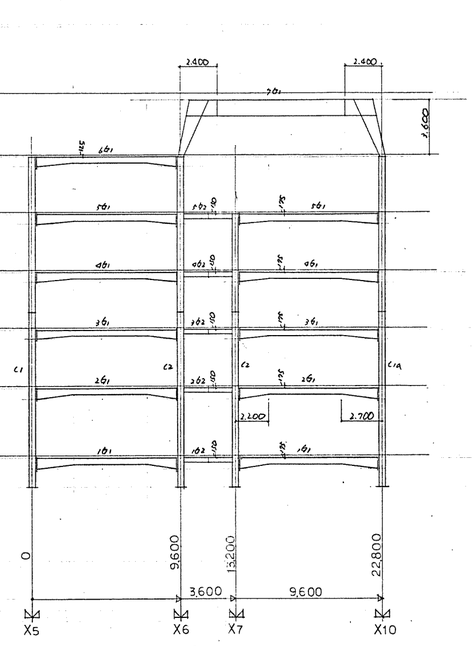
X1 通り 鉄骨軸組図 1/200



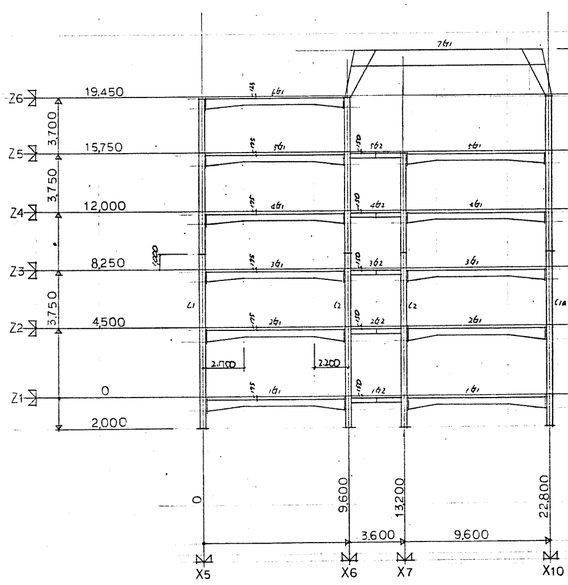
X2,X3 通り 鉄骨軸組図 1/200



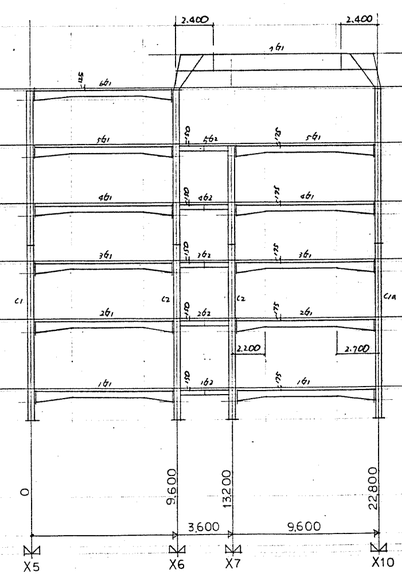
X4 通り 鉄骨軸組図 1/200



X5 通り 鉄骨軸組図 1/200

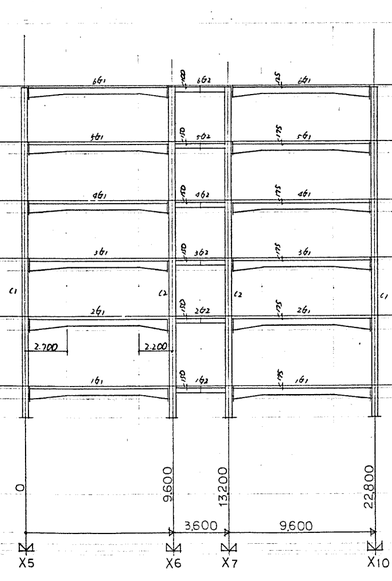


X6 通り 鉄骨軸組図 1/200

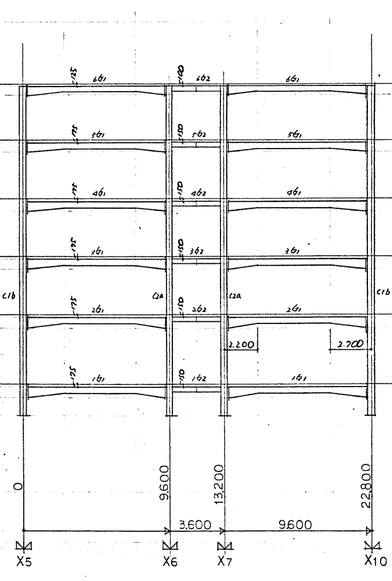


X7 通り 鉄骨軸組図 1/200

註. X8 通りは X7 通りに準ず.



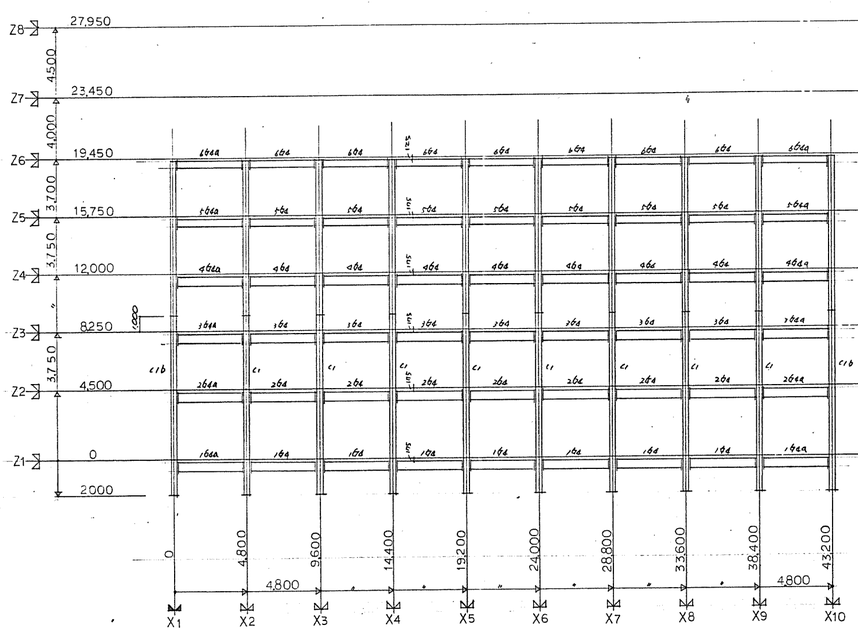
X9 通り 鉄骨軸組図 1/200



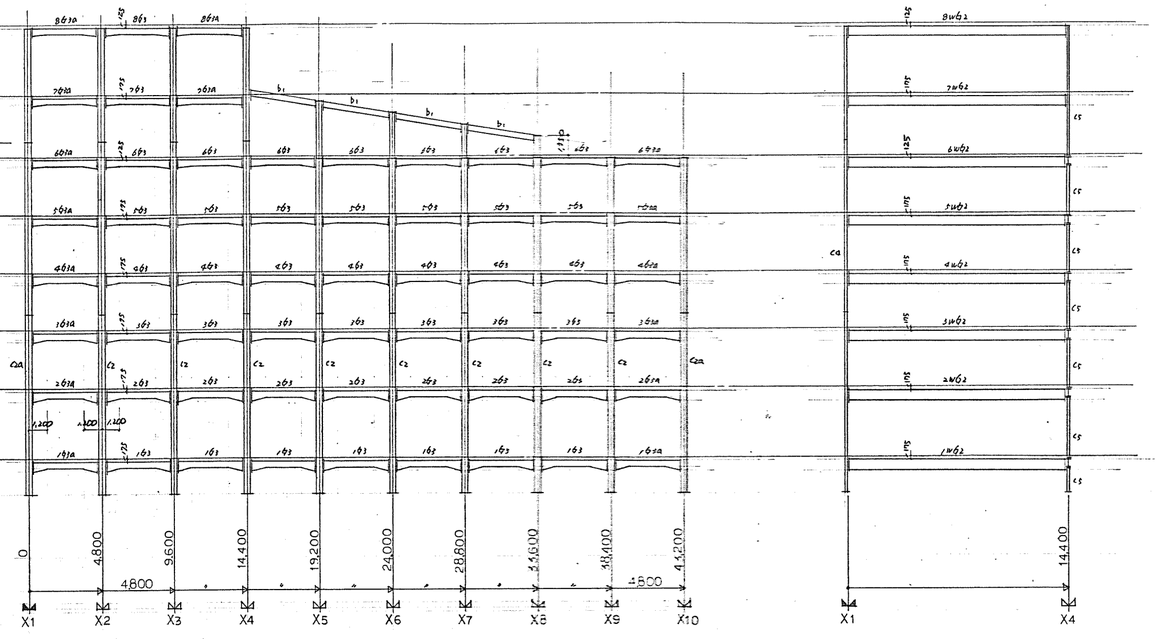
X10 通り 鉄骨軸組図 1/200

註) 各階天伏梁は端部を工場製作とし中央部を高力ボルトにてスプライスとする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 94
鉄骨軸組図. (1)			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03709号) 伊藤嚴一			

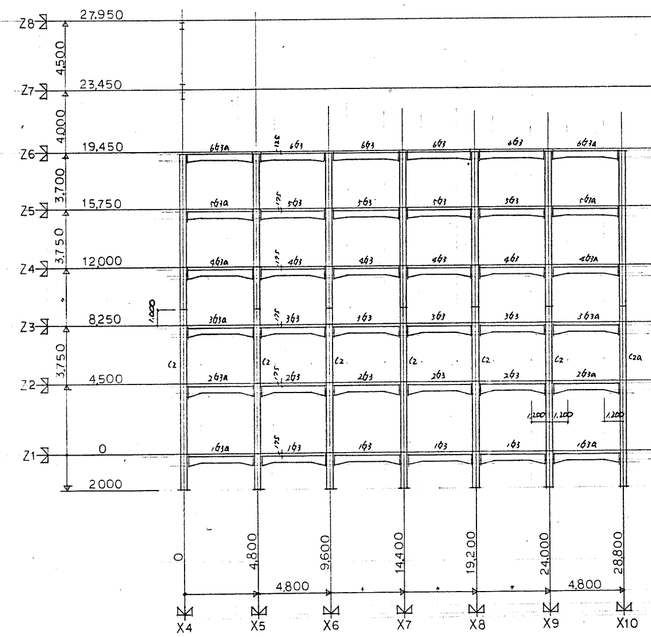


Y5 通り 鉄骨軸組図 1/200

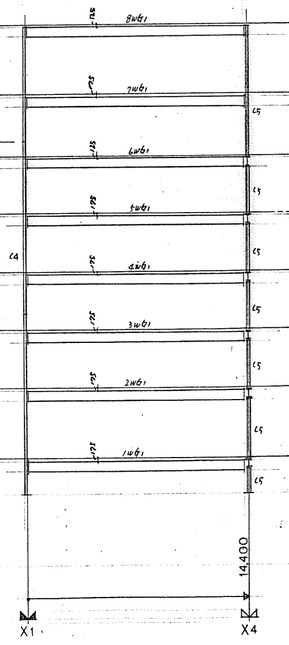


Y6 通り 鉄骨軸組図 1/200

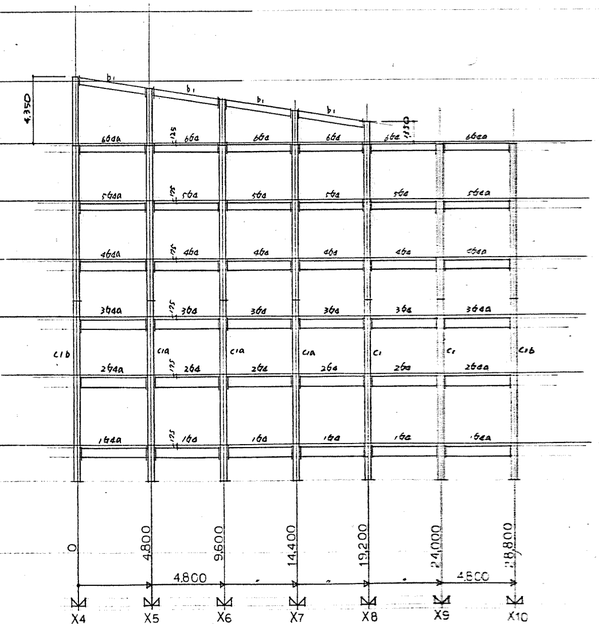
Y8 通り 鉄骨軸組図 1/200



Y7 通り 鉄骨軸組図 1/200



Y9 通り 鉄骨軸組図 1/200



Y10 通り 鉄骨軸組図 1/200

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 95
鉄骨軸組図 (2)			
縮尺 1/200	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嘉一			

C4 柱(4ヶ所)鉄骨詳細図 1/20

C1 柱(4ヶ所)鉄骨詳細図 1/20

e 断面	
イ	4 PL-9
ロ	4 FB-125×9

d 断面	
イ	4CT-B27×175×21×11
ロ	2 FB-75×9
ハ	4 FB-65×9

c 断面	
イ	4 PL-9
ロ	4 FB-125×9

b 断面	
イ	2H-400×200×8×13
ロ	4 FB-65×9

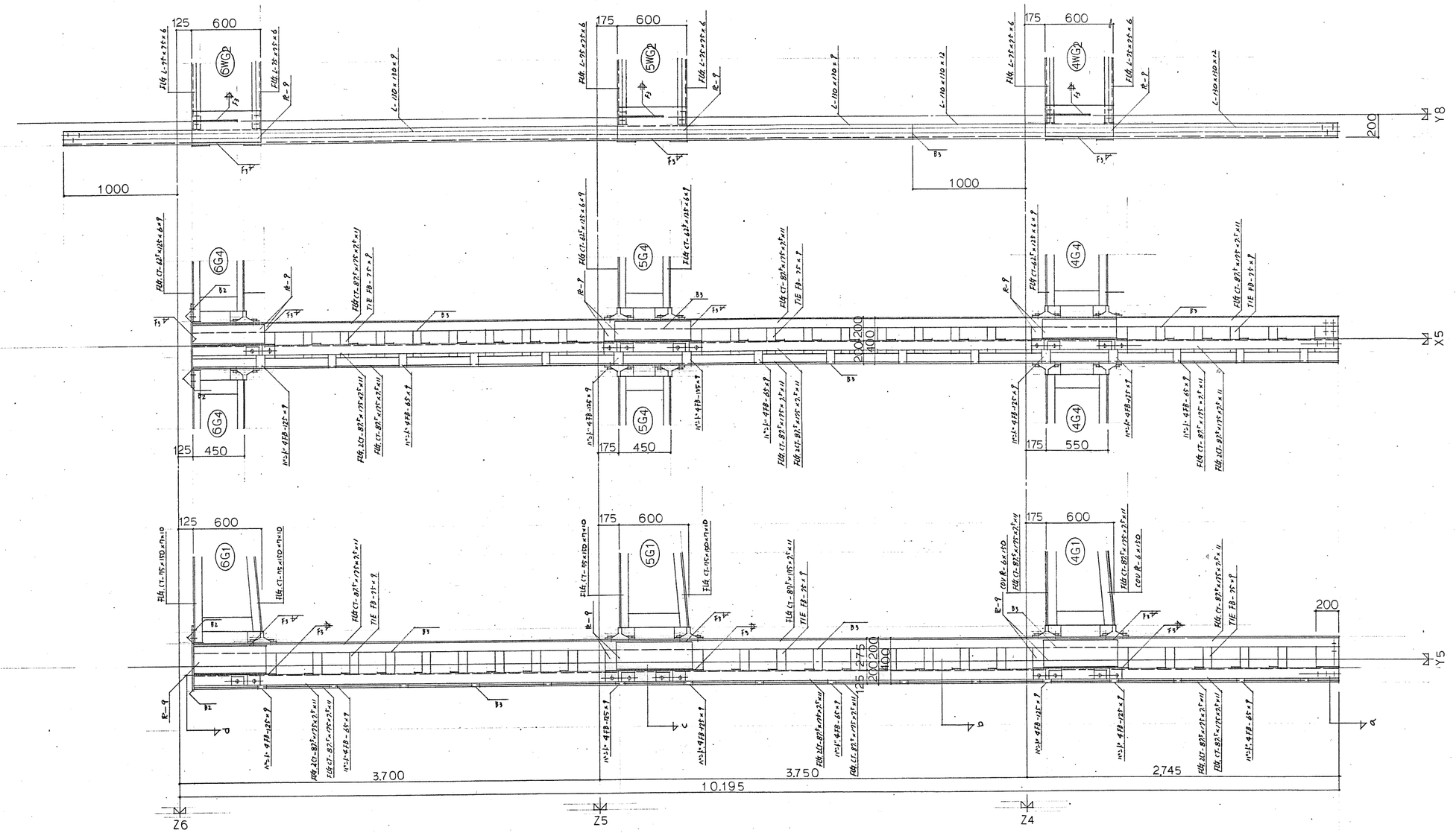
a 断面	
イ	PL-22×450
ロ	4-M24
ハ	

f 断面	
イ	PL-19×325×325
ロ	2 PL-12
ハ	2-M24

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 96
C1柱(4ヶ所)鉄骨詳細図.	
縮尺 1/20	日付 50.12.11
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第08703号) 伊藤鑑	設計番号 5358

C4 柱(2節)鉄筋詳細図 1/20

C1 柱(2節)鉄筋詳細図 1/20

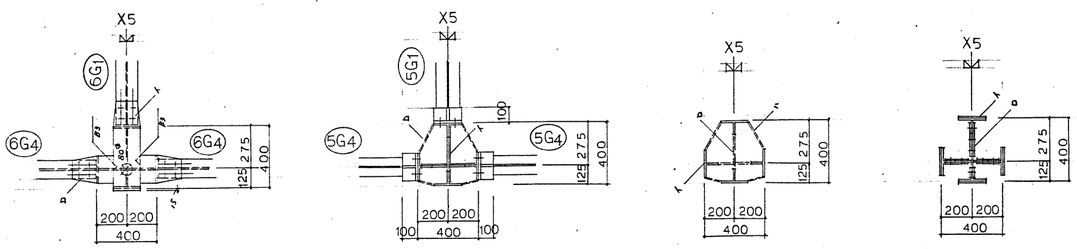


d 断面	
イ	R-12
ロ	2E-9

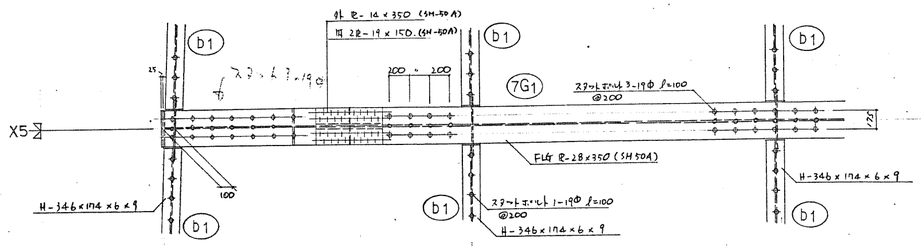
c 断面	
イ	4E-9
ロ	4FB-125×9

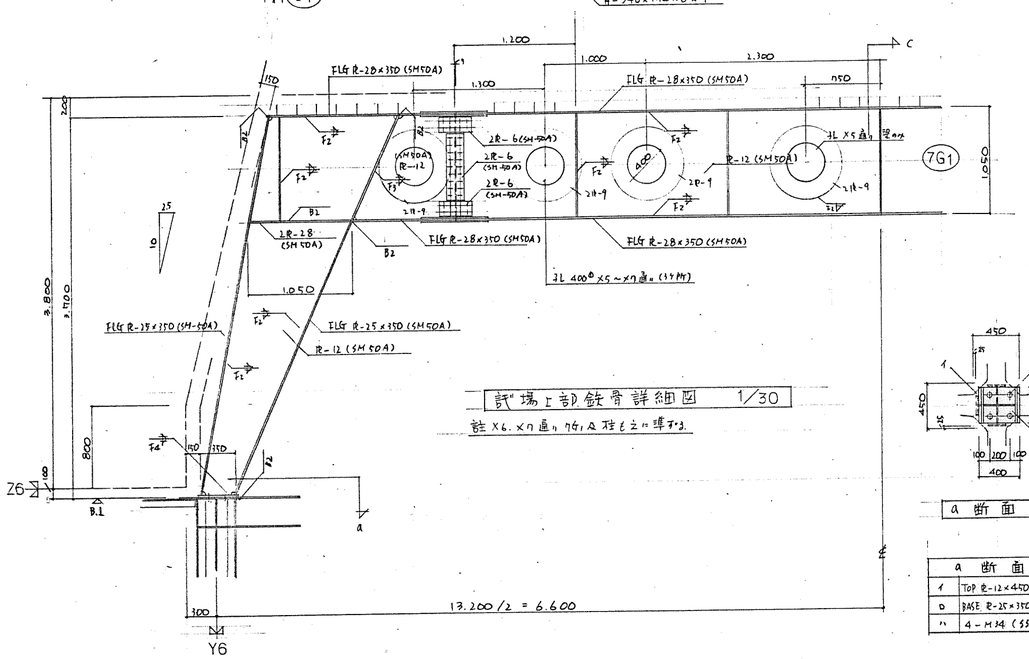
b 断面	
イ	4CT-BST×175×25×11
ロ	2FB-25×9
ハ	4FB-65×9

a 断面	
イ	4E-12×175
ロ	8E-9



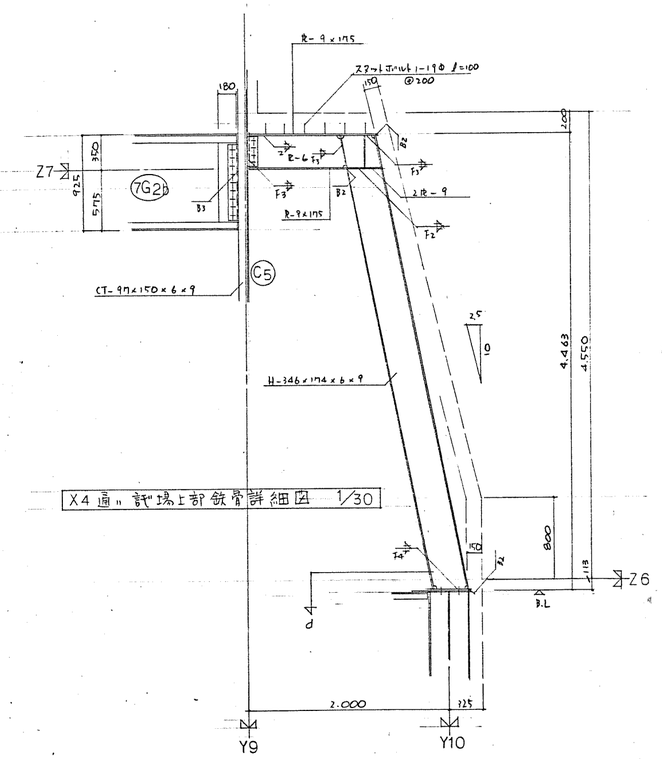
高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 97
C1柱(2節)鉄筋詳細図.			
縮尺 1/20	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤誠一			



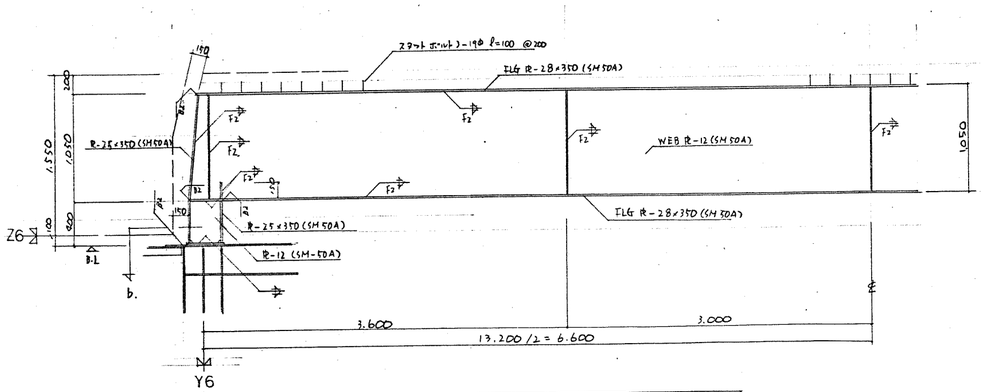


a 断面 1/30

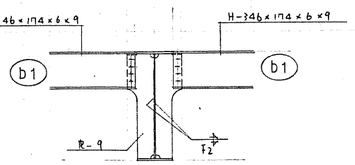
a 断面	
1	TOP R-12×450×450
D	BASE R-25×350×400
11	4-M34 (SS-50)



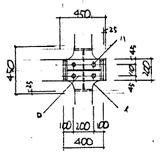
X4通り 試場上部鉄骨詳細図 1/30



X8通り 7G1 詳細図 1/50

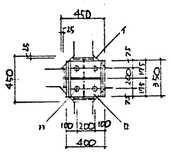


C 断面 1/30



d 断面 1/30

d 断面	
1	TOP R-12
D	BASE R-19×200×400
11	4-M24

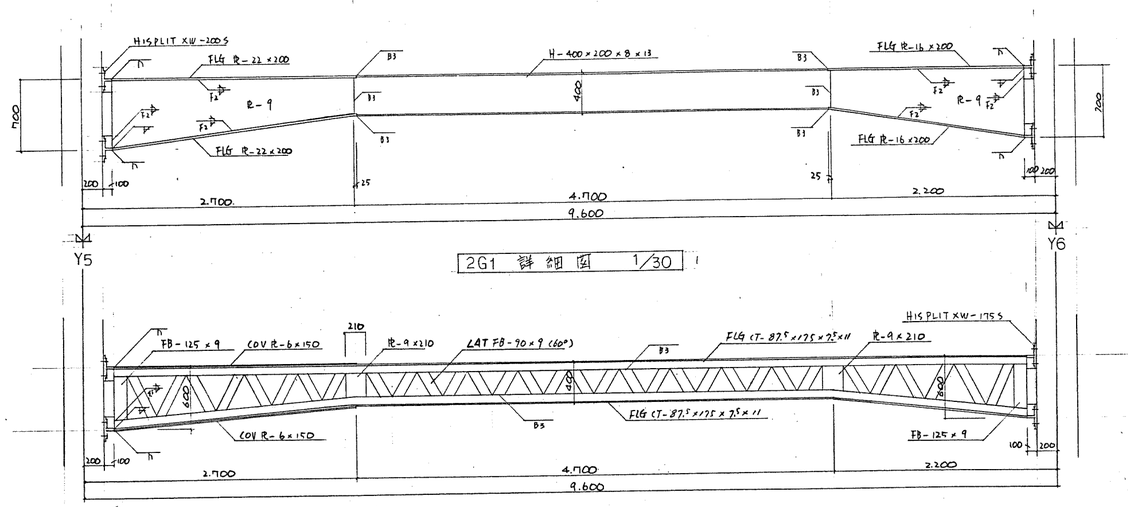


b 断面 1/30

b 断面	
1	TOP R-12×450×450
D	BASE R-25×350×400
11	4-M34 (SS-50)

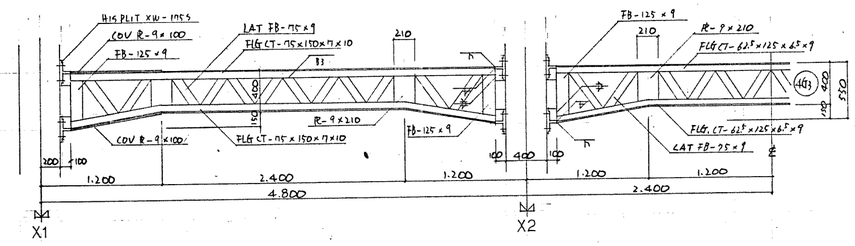
註. 特記なき限り下記による
1. ｽﾀｯﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄは 9mm とする.
2. 現場接合ﾎﾞﾙﾄは F10T. M20 とする.
M20 P=70 C=60

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 98
議場上部鉄骨詳細図			
縮尺 1/30, 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第3703号) 伊藤譲一		K.よね馬	

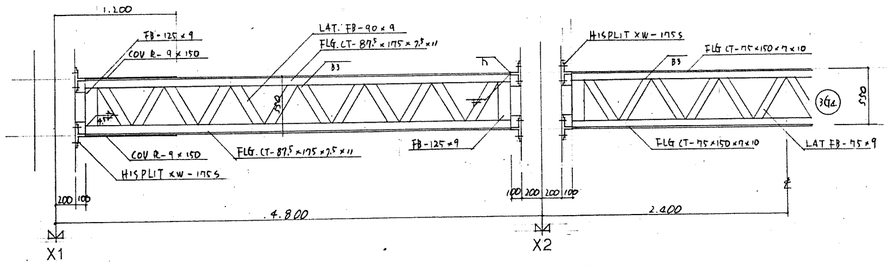


2G1 詳細図 1/30

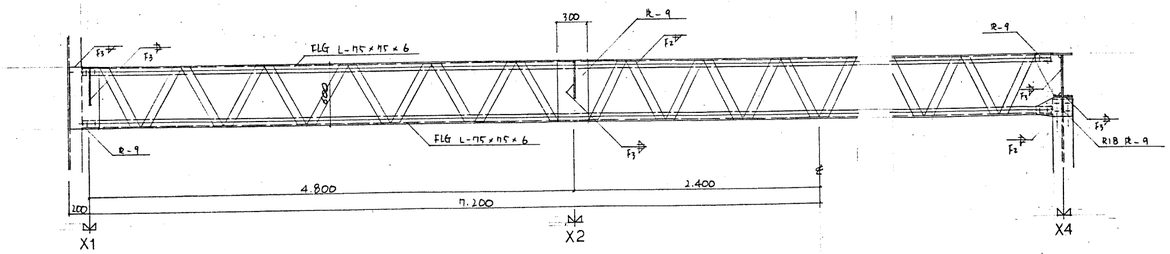
4G1 詳細図 1/30



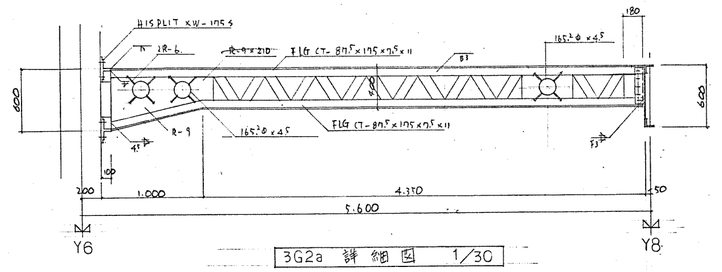
4G3a. 4G3 詳細図 1/30



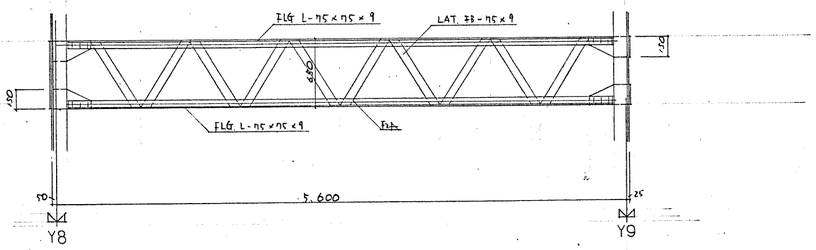
3G4a. 3G4 詳細図 1/50



3WG2 詳細図 1/30



3G2a 詳細図 1/30



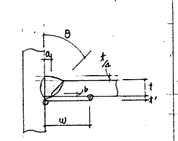
2WG3 詳細図 1/30

継手基準

形状	部材	フランジ面 ボルト (n1)	フランジ面 添板 (外)	フランジ面 添板 (内)	フランジ面 p	フランジ面 g1	フランジ面 g2	フランジ面 e1	ウエブ面 ボルト (n2)	ウエブ面 添板	ウエブ面 p	ウエブ面 e2
	H-288×300 (SM50A)	16 - M20	PL-14×350	2PL-9×150	35	40	70	40	17 - M20	2PL-6×165 4PL-6×305	70	40
	H-216×200 (SM50A)	8 - M20	PL-9×200	2PL-12×75	70	35		40	5 - M20	2PL-6×285	40	40
	H-(194)×150×6×9 (SM50A)	(96) 6 - M20	PL-(12)×175	2PL-12×70	70	35		40	5 - M20	2PL-6×285	40	40
	PL-12×200	4 - M20	PL-6×200	2PL-9×75	70	35		40	3 - M20	2PL-6×165	70	40
	H-300×150×6.5×9	4 - M20	PL-9×150		70	35		40	3 - M20	2PL-6×165	70	40

溶接基準

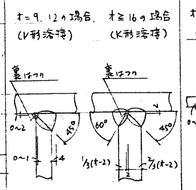
B1 突合せ溶接 (レ形裏当て)



t	a	b	θ	t'	w
9	6	≦2	45°	6	30
12	6	〃	〃	6	〃
16	7	〃	〃	6	〃
19以上	10	≦2	35°	9	30

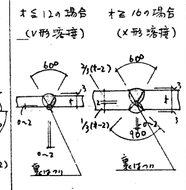
B2 突合せ溶接 (V形, K形)

t=9, 12の場合 (V形溶接) t≧16の場合 (K形溶接)

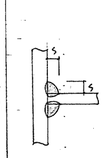


B3 突合せ溶接 (V形, X形)

t≦12の場合 (V形溶接) t≧16の場合 (X形溶接)



FB 隅肉溶接 (重ね) の脚長 (S)



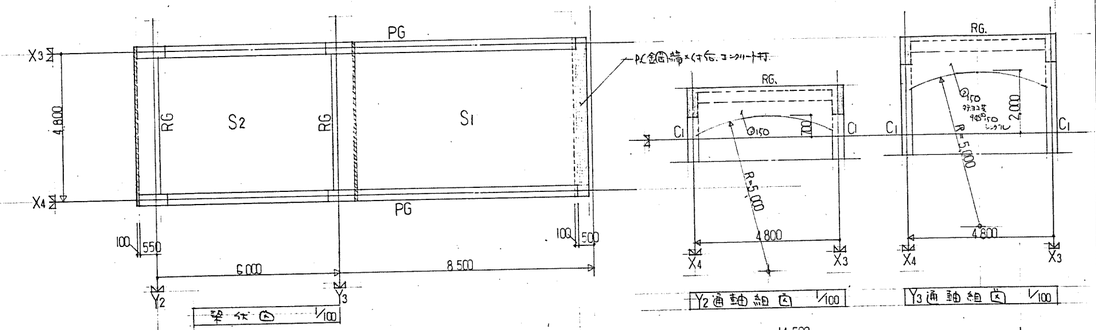
記号		板厚 (t) 6	9	12	16	19	22	25
F1	スケフターの場合	5	5	7	9	11	12	14
F2	フランジとウエブ合わせリブプレートの場合	5	6	7.5	10	12	14	16
F3	継手A(ほぼ)で曲げ応力の位置を目的とする場合	6	7	9.5	13	15.5	18	21
F4	継手A(ほぼ)で剪断応力の位置を目的とする場合	6	9	12	16	19	—	—

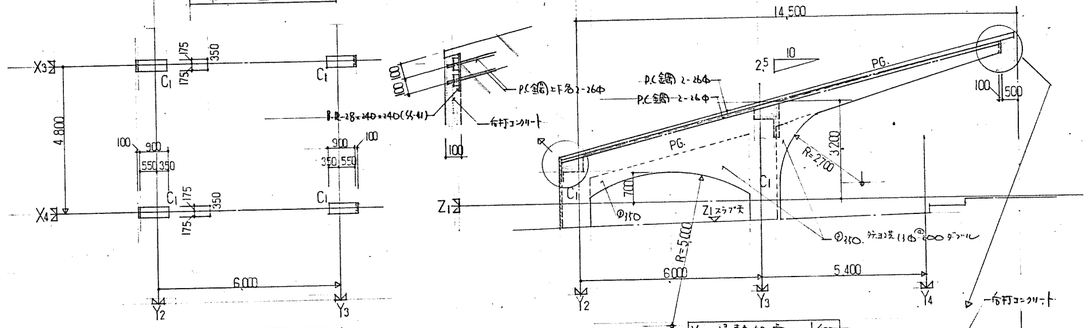
板厚 (t) F1, F2については ウエブ, リブ, スケフターの厚さ.
F3, F4については 薄い方の母材の厚さ

使用材料 鋼板 SS41, SM50A.
形鋼 SS41
現場締付ボルト F10T M20 但し HISPLIT
取付ボルトは F11T. M22とする.
アンカーボルト SS-41, SS-50

高浜市庁舎新築工事		図面番号	建築 99
鉄骨詳細図 継手基準 溶接基準			
縮尺 1/30, 1/50	日付 50.12.11	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤巌			

玄関ホール・子供用品除室上部鉄骨詳細図　1/100・1/30　註）鉄骨詳細特記外 ガセットPL-6、ボルト H7B(F10T) M16





梁・柱断面リスト 1/30

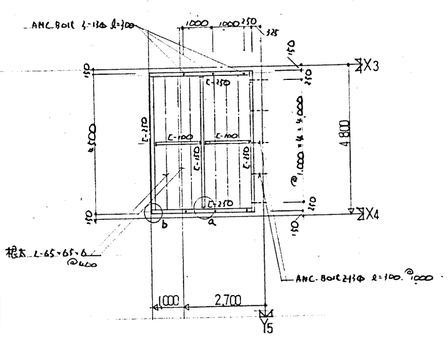
符号	PG 端部	PG 中央	RG 端部	RG 中央
断面	900×1,150	900×1,150	900×500	900×500
上筋	2 - D22	2 - D22	5 - D22	3 - D22
下筋	2 - D22	2 - D22	4 - D22	4 - D22
STP	2-9φ @150		3-13φ @150	
腹筋	2 - 9φ			

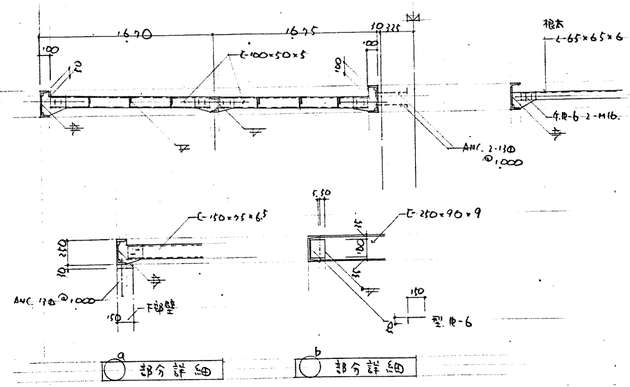
(PC鋼棒 4-26φ)

符号	C1
断面	550×900
主筋	10 - D22
HOOP	9φ @100
DIA	

符号	階	固定	位置	主筋 端部	主筋 中央	配力筋	副筋 端部	副筋 中央	配力筋
S1	1FL	両固定	上筋	9φ 1段落@150	9φ@100	9φ@200	9φ 1段落@200	9φ@400	9φ@150
			下筋	13φ@100	13φ@150		9φ 1段落@400	9φ 1段落@200	
S2	1FL	両固定	上筋	9φ 1段落@150	9φ@100		9φ 1段落@150	9φ@200	9φ@200
			下筋	9φ@100	9φ 1段落@150		9φ@100	9φ 1段落@150	

註）アルミストラコンクリート 仕様
PC鋼棒　材種 JIS G3109　SBPR.110/125　C種1号
コンクリート　$F_c28 = 350\ kg/cm^2$




16,700
16,975
10,225
C-100×50×5
ANC. 2-11φ @1,000
山形鋼 L-65×65×6
B.PL-6 2-M16.
C-150×75×6.5
C-250×90×9
ANC. 11φ @1,000
下設壁
150
150
150

NO1 架 伏 図 1/100

NO2 架 伏 図 1/100

NO3 架 伏 図 1/100

(自転車置場) NO1 基礎伏図 1/100

(自転車置場) NO2 基礎伏図 1/100

(自転車置場) NO3 基礎伏図 1/100

NO.1 軸 組 図 1/100

NO2 軸 組 図 1/100

NO3 軸 組 図 1/100

NO3 背面壁立 1/100

鉄筋詳細 1/30

X4, X5 通壁立 1/100

X10 通壁立 1/100

F1, F2 基礎詳細 1/50

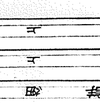
F1A 基礎詳細 1/30

擁壁配筋詳細 1/30

高浜市庁舎新築工事	図面番号 建築 101
自転車置場詳細図	
縮尺 1/100 1/50 1/30 日付 50.12.11	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第13703号) 伊藤嘉一	


応接室 ←①
←③
←④
FIX
パネル
open
電気室 ←②
電気室 ←③
←④
エレベーターホール ←①
ロッカー室 ←③
ロッカー室 ←④
事務室 ←①
事務室 ←②
電気室 ←①
カウンター


スライディングウォール
会議室(1) ← ①
← ②
← ③
会議室(2) ← ①
助役室 ← ②
助役室 ← ①
市長室 ← ①
市長室 ← ③
市長応接室 ← ①
(市長)洗面 ← ①
(市長)洗面便所 ← ④
湯沸室 ← ①
2,700
2,000
2,160
540
1,860
1,900
2,400
1,700
3,100
2,315
4,800
9,600
6,500
2,400
3,200
0









図番	図面	凡例	名称	数量	備考
数字－01	数字	1	2	3	
数字－02	数字	4	5	6	
数字－03	数字	7	8	9	
数字－04	数字	0	1	2	1／200
数字－05	数字	3	4	5	1／100
数字－06	数字	6	7	8	1／100
数字－07	数字	9	0	1	1／100
数字－08	数字	2	3	4	1／100
数字－09	数字	5	6	7	1／100
数字－10	数字	8	9	0	1／100
数字－11	数字	1	2	3	1／100
数字－12	数字	4	5	6	1／50
数字－13	数字	7	8	9	1／50
数字－14	数字	0	1	2	1／30
数字－15	数字	3	4	5	1／30
数字－16	数字	6	7	8	1／20
数字－17	数字	9	0	1	——
数字－18	数字	2	3	4	1／20
数字－19	数字	5	6	7	1／20
数字－20	数字	8	9	0	1／50
数字－21	数字	1	2	3	——
数字－22	数字	4	5	6	1／50

数字 中 記 号 文 字

図番	図面	凡例	名称	数量	備考
記号－01	記号	A	B	C	——
記号－02	記号	D	E	F	——
記号－03	記号	G	H	I	——
記号－04	記号	J	K	L	1／200
記号－05	記号	M	N	O	1／100
記号－06	記号	P	Q	R	1／100
記号－07	記号	S	T	U	1／100
記号－08	記号	V	W	X	1／100
記号－09	記号	Y	Z	&	1／100
記号－10	記号	(	)	[	1／100
記号－11	記号	]	{	}	1／100
記号－12	記号	!	?	#	1／50
記号－13	記号	%	+	-	1／50
記号－14	記号	*	/	=	1／30
記号－15	記号	'	"	^	1／30
記号－16	記号	<	>	~	1／20
記号－17	記号	$	£	¥	——
記号－18	記号	@	;	:	1／20
記号－19	記号	.	,	`	1／20
記号－20	記号	_		\	1／50
記号－21	記号	＿	＿	＿	——
記号－22	記号	＿	＿	＿	1／50

記 号 文 字

図番	図面	凡例	名称	数量	備考
文字－01	文字	あ	い	う	——
文字－02	文字	え	お	か	——
文字－03	文字	き	く	け	——
文字－04	文字	こ	さ	し	1／200
文字－05	文字	す	せ	そ	1／100
文字－06	文字	た	ち	つ	1／100
文字－07	文字	て	と	な	1／100
文字－08	文字	に	ぬ	ね	1／100
文字－09	文字	の	は	ひ	1／100
文字－10	文字	ふ	へ	ほ	1／100
文字－11	文字	ま	み	む	1／100
文字－12	文字	め	も	や	1／100
文字－13	文字	ゆ	よ	ら	1／100
文字－14	文字	り	る	れ	1／100
文字－15	文字	ろ	わ	を	1／100
文字－16	文字	ん	ア	イ	1／100
文字－17	文字	ウ	エ	オ	1／100
文字－18	文字	カ	キ	ク	1／100
文字－19	文字	ケ	コ	サ	1／50
文字－20	文字	シ	ス	セ	1／50
文字－21	文字	ソ	タ	チ	1／30
文字－22	文字	ツ	テ	ト	1／50
文字－23	文字	ナ	ニ	ヌ	1／20
文字－24	文字	ネ	ノ	ハ	1／100
文字－25	文字	ヒ	フ	ヘ	1／100
文字－26	文字	ホ	マ	ミ	1／100
文字－27	文字	ム	メ	モ	1／100
文字－28	文字	ヤ	ユ	ヨ	1／100
文字－29	文字	ラ	リ	ル	1／100
文字－30	文字	レ	ロ	ワ	1／100
文字－31	文字	ヲ	ン	図	——
文字－32	文字	亜	阿	悪	——
文字－33	文字	宛	安	暗	——

文 字 図 面 サ ン プ ル

図番号	図面名称
00	商 業 市 庁 舎 新 築 工 事
	図 面 リ ス ト

縮尺	——	日付	50.12.16	設計番号	5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
静岡県十(part illegible)一番地二 電話番号二

工事仕様書

1. 工事名称　高浜市庁舎新築工事

2. 工事場所　愛知県高浜市高浜町五丁目30番地

3. 整地雑積

4. 建築概要

(A) 構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階，地上5階，塔屋2階

(B) 建築面積　2,468.66㎡（746.77坪）

(C) 延床面積　7,679.65㎡（2,321.28坪）

(D) 床面積の内訳
Z-1	2,980.68㎡	（720.16坪）
Z1	986.83	（298.42）
Z2	888.20	（268.68）
Z3	1,003.04	（303.42）
Z4	1,003.04	（303.42）
Z5	1,046.45	（316.55）
Z6	196.31	（59.38）
Z7	169.10	（51.15）
自転車置場	124.75	（37.73）

(E) 建物の高さ　1階高：表示地盤面（KBM=10.000）より KBM+1.550 とする
パラペット天端　+20.150
塔屋パラペット天端　+31.550

5. 工事種目
A 給水設備工事
B 給湯設備工事
C 排水及通気設備工事
D 衛生器具設備工事
E ガス設備工事
F 消火設備工事
G 厨房器具設備工事
H 急に構設備工事

特記仕様書

本工事は仕上げ仕様書・添付図面・工事請負契約書並に保護の指示に従い、日本建築学会編「建築設備工事共通仕様書」に依り新輝官公庁の諸規定に基き施工する。

諸手続
本工事請負業者は関係諸官庁への一切の手続きを行い、それに要する費用は全て本工事請負業者にて負担する。

施工図および竣工図
主設計図は設計の大要を示すものであって、本仕様書及び設計図に示す範囲内にて明示無き部分でも、施行上、施工上、本工事完成に於いて当然必要と見られる事項については、保護の指示に従い異議なくこれを実施する。
又、工事着手前に建築請負業者並に他の工事請負業者等の打合せを密にし、遺漏なく詳細施工図を作成し、保護の承認を受けた後、施工するものとし、万一設計図について疑義のある時は、事前に保護と打合せを行い、その指示に従う事。工事の施行前に工事監理者に提出する事。
竣工図は現場施工完了後、原図にて提出する事。

1. 給水設備
本設備は、給水本管より50φ以上、50φにて分岐し、地下式ステンレス製受水槽（1ヶ所 本工事）に貯水した後、ポンプにより屋上高架水槽（1ヶ所 本工事）に揚水し、各衛生器具へ重力式にて給水する。
弁類は、受水槽給水口は給水用ボール弁、その他はJIS 5kg/cm² ゲート弁とする。

2. 給湯設備
厨房には湯沸器、洗面室・浴室・更衣室・正副議長室には5号、自重室には28.0°の貯気温水器を本工事にて設置し、各室の給湯を行う。

3. 排水及び通気設備
本設備は、給水・雑排水屋内合流・屋外合流とし、汚水槽（　　果塚工事）より貯留槽、ポンプアップにて、合併処理浄化槽（50 m³/日 本工事）にて浄化後、道路側溝へ放流する。駐車場のガソリントラップは本工事とする。又、雨水排水は、立樋、雨落ます及び埋管工事とし、会計検査以降本工事とする。

4. 衛生器具設備
本設備は、図示位置に衛生器具を整備に取り付ける。又、便所内の小便器、洗浄流し、洗面器は全てユニット便器で取り付ける。尚、色は全てアイボリーとする。

5. ガス設備
本設備は、ガス本管より50φにて分岐し、屋外ガス灯へ供給する。
尚、計量器系統は、一般系統と厨房系統の2系統とし、電子ガスの看板表示とする。

6. 消火設備
本設備は、消防法、消防法施行令、消防法施行規則及び所轄消防署の指導に基き、誠実に施工する。設備種類は、駐車場は泡消火設備、その他は、屋内消火栓設備および連結送水管設備とする。ゲート弁は JIS 10kg/cm² とする。

7. 厨房器具設備
本設備は、各1階厨房に隣接図に基き厨房器具を設置する。尚、厨房器具は本工事とする。

8. 浄化槽設備
本設備は、図示位置に合併式し尿浄化槽（50 m³/D、流入水質 BOD 200PPM，放流水質 BOD 30PPM）を設置する。

9. 配管材料
本工事に使用する管及び継手は下記の通りとする。

給水管	塩ビライニング鋼管	
	ライニング鋼管継手	
屋内汚水管	JIS G 5525 排水用鋳鉄管	
	メカニカル継手（1.2号図に示す範囲は硬質塩ビ管）	
屋内雨排水管	JIS G 3442 ダクタイル鉄管	
	ドレネジ継手　（1.2号図に示す範囲は硬質塩ビ管）	
通気管	JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管	
	ドレネジ継手　（1.2号図に示す範囲は硬質塩ビ管）	
衛生器具との接続	HASS-203による排水通気および設備図記号	
給湯管	JIS H 3300 脱酸銅管、又はASTM B88-L型	
	器具類の規格に合格せる成型品による継手	
屋外排水管	JIS A 5303 による遠心力鉄筋コンクリート管 1種	
	モルタル巻石	
ガス管	JIS G 3454 配管用炭素鋼鋼管	
	JIS B 2301　2202 によるねじ込継手	
	JIS B 2211、2212 によるフランジ継手	
消火管	JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管	
	JIS B 2301　2202 によるねじ込継手	
	JIS B 2211、2212 によるフランジ継手	
亜鉛気管	JIS G 3452　黒ガス管	

10. 保温塗装仕様
給水管・排水管・給湯管
土中・コンクリート内	アスファルトジュートテープ巻（両面塗付）	
屋内隠蔽	グラスウール保温筒（1号）厚50、アルミクロス	
屋内露出	上記 アルミクロスを鋲打に置替　調合ペイント二回	
屋外露出	グラスウール保温筒（1号）アスファルトフェルト	
	亜鉛鉄板巻　鐘止め1回　調合ペイント二回	
屋外露出井	屋外露出管に準ず（但しグラスウール巻）	
消火管		
コンクリート内	アスファルトジュートテープ巻（両面塗付）	
天井内	グラスウール保温筒（1号）厚50　端部巻	
雲出管（駐車場、機械室PS）	鐘止め1回　調合ペイント二回	
屋外露出部分ボール弁	給水管に準ず	
ガス管、通気管		
コンクリート内	防錆テープ巻きアスファルトジュートテープ巻き（両面塗付）	
露出管	鐘止め1回　調合ペイント二回	

11. 保温材の厚さ
屋内グラスウール25ミリとする。但し、排水は生ゼフェルト(1号) 10%にても可とする。

指定メーカー

本工事に使用する諸材料・機器は下記のメーカーの製品とする。又、下記と同等品以上の製品と認められるものを使用する場合は、保護の承認をもって使用する事が出来る。尚、使用メーカーによる勾配等の変更は本工事内にて処理する。

亜鉛鍍鋼管	川崎製鉄	日本鋼管	新日本製鉄
	住友金属工業		
鋼管用継手	○日本金属	日本鋼管継手	理研ビートンアソシエイテッド工業
	東京高圧継手	大阪ドレネージ	
塩ビライニング鋼管	川崎製鉄	三菱樹脂	○積水化学
	新日本製鉄	住友金属	久保田鉄工
脱酸鋼管	五味銅管工業	日立電線	神戸製鋼所
	三菱金属鉱業	○住友軽金属工業	
排水用鋳鉄管	○久保田鉄工	東京鉄工所	春日川鋳工所
	大崎鋳工所	南陽鋳工所	
鉛管	日本鉛管	芝浦鉛管	大日金属工業
ヒューム管	JIS指示許可工場		
弁類	東洋バルブ	工和バルブ	○北塚バルブ
	三吉機械工業		
鋳鉄製品	小島鉄工所	南陽鋳工	○大崎鋳工所
	春日川鋳工所		
衛生器具	○東陶機器	伊奈製陶	
耐震器具	エメット	○日本調理機	富士厨房
	中部マサヒ		
受水槽	春花工業 相当品	○三菱金属	
ポンプ	日立製作所	荏原製作所	川本ポンプ
	○神鋼ポンプ	酉原機械	
温水器	○イトミック	○三菱電機	東芝電気
	日立製作所		
湯沸器	電気ガス指定品		
衛生水槽	○積水工業	三菱樹脂	東陽積層
浄化槽	○中日本浄機工業 相当品		
保温材	四外マベデト	日東紡績	富士石綿
	日本硝子繊維	○旭ファイバーグラス	

竣工図
施工者　須賀工業(株)
日付　S52.3.7
株式会社　伊藤建築設計事務所

高浜市庁舎新築工事		図面番号	衛生 01
特記仕様書			
縮尺 ――	日付 50.12.16	設計番号	5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士（登録第03703号）伊藤親一

機器表

記号	名称	仕様	備考
PT－1	受水槽	ステンレスパネルタンク（FLこみ付）	屋上
		寸法 3000 × 2500 × 2400H FLS 4P	
PT－2	高置水槽	F.R.P製サンドイッチ型 容量 900ℓ	ポンプ室
		寸法 2000 × 2500 × 2000H FLS 5P	
PT－3	呼水槽	鋼板製自型 （ブラケット付） 容量 100ℓ	ポンプ室
		寸法 500 × 500 × 500H FLS 2P	
PP－1	揚水ポンプ	多段タービンポンプ 耐light品共	ポンプ室
		50φ × 400 ℓ/m × 45 m × 5.5 kw （3φ 200V） PP－2と自動交互	
PP－2	同上	同上	〃
		同上	
PP－3	消火ポンプ	多段タービンポンプ 耐light品，サクションカバー共	〃
		80φ × 500 ℓ/m × 75 m × 15 kw （3φ 200V） （スター）	
PP－4	揚水ポンプ	水中ポンプ 耐light品共 PP－5と自動交互 異常同時 非常	地下槽
		80φ × 400 ℓ/m × 4 m × 2.2 kw （3φ 200V） キャブタイヤケーブル6mm	
PP－5	同上	同上	〃
		同上	
PP－6	汚水ポンプ	立型プレートレスポンプ 耐light品共 PP－7と自動交互 異常同時 非常	汚水槽
		80φ × 400 ℓ/m × 8 m × 2.2 kw （3φ 200V）	
PP－7	同上	同上	〃
		同上	
PP－8	加圧ポンプ	加圧ポンプ（浴槽用） 耐light品共	ポンプ室
		25φ × 32.0 ℓ/m × 23 m × 0.4 kw （1φ 100V）	
PP－9	〃	自吸式渦流ポンプ	
		25φ × 25 ℓ/m × 10 m × 0.2 kw （3φ 200V）	エ，機械室
		（圧力タンク，圧力スイッチ，圧力計，逆止弁，バルブ付）	
EB－1	電気温水器	厨房員室用 容量 280ℓ	
		電源 1φ 200V 3.0 kw （耐light品仕）	
EB－2	超小型電気温水器	洗面器用 容量 5.4ℓ （1ユニット ES-5B 相当品）	建築法附5項
		缶体 SUS 27 1.2 m/m 1φ 100V 1kw （耐light品仕）	

衛生器具附属品表

名称	記号	附属品番
手元大便器	C－48	TV150NS. TS25B2. TC254. TS156. TS38WN7S. YR3. YR3S. TS39DAY. TS116AY.
和凡 〃	C－375VR	TV150NC. TB2C32. TS3FWA7S. TS116AY.
両用便器	C－375AVR	TV183. TB2C32. TS3HWA7S. TS116AY.
小便器ユニット	UJ－42L	UU－437L #54 × 3 TP605 × 3
洗面器ユニット	UJ－L2L	L－331 #54 × 2 TGL306SA × 2 TPS1255 × 2
〃	UJ－L2R	L－331 #54 × 2 TGL306SA × 2 TPS1255 × 2
湯沸用流しユニット	UJ－SKR	SK322 #64 T33AS19
洗面器	L－230	T210 T4A T6P TS126AS T9RAY T8CAY
〃	L－525	TGL525PNN T236A TL236C
〃	L－331	TL331PS
〃	L－306	TL306PS
手洗器	L－5B	T407 T22P TS126AS TA2AY
〃	L－1D	T205 T4A T9PL TL220DAY.
〃	L－60	T20 T22DP TA2AY

注）器具取付穴当てコンクリート壁穴取付ける場合はAYボルト，木割穴に取付ける場合はネジと使用するものとする。
又，ユニットの取付穴はボルト，ナットを使用する。

高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 C2
機器表，衛生器具附属品表		
縮尺 ——	日付 50.12.16	設計番号 5358
野村藤井建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号） 野村勝一		倉 田 番

PT-2

PP-9

PT-1

PT-3

PP-8

PP-12

PP-3

PP-67

PP-45

Z8

Z7

Z6

Z5

Z4

Z3

Z2

Z1

屋内消火栓(埋込型) 40A, 65A

屋内消火栓(露出型)

連結送水口 100A

一消火用水槽 (兼用)

一消防用水槽 (兼用)

系統図

設計計算書

設備

1. 屋内消火栓　　2. 泡消火栓

1. 基準日に同時放水可能ほか管水時間

	放水量	放水圧	個数	時間
1. 屋内消火栓	130 l/min	1.7 kg/cm²	2 個	20 分
2. 泡消火栓	100	3.3	2	15

2. 水源水量

1. 26 m³/hr × 2 個 × 1/2 = 7.800 l

2. 100 l/min × 2 個 × 15 min × 1/2 = 4.500 l

計 12.3 m³

3. 揚水量

1 ヶ 2 = 130 l/min × 2 個 + 100 l/min × 2 = 500 l/min

4. 揚程

	1	2
配管摩擦損失水頭	6	2
放水圧	17	35
実揚程	33	7
ホース損失	20	3
計	63	52

故に 1 を x とし 余裕 x 1.5 x 1.1 = 104 m

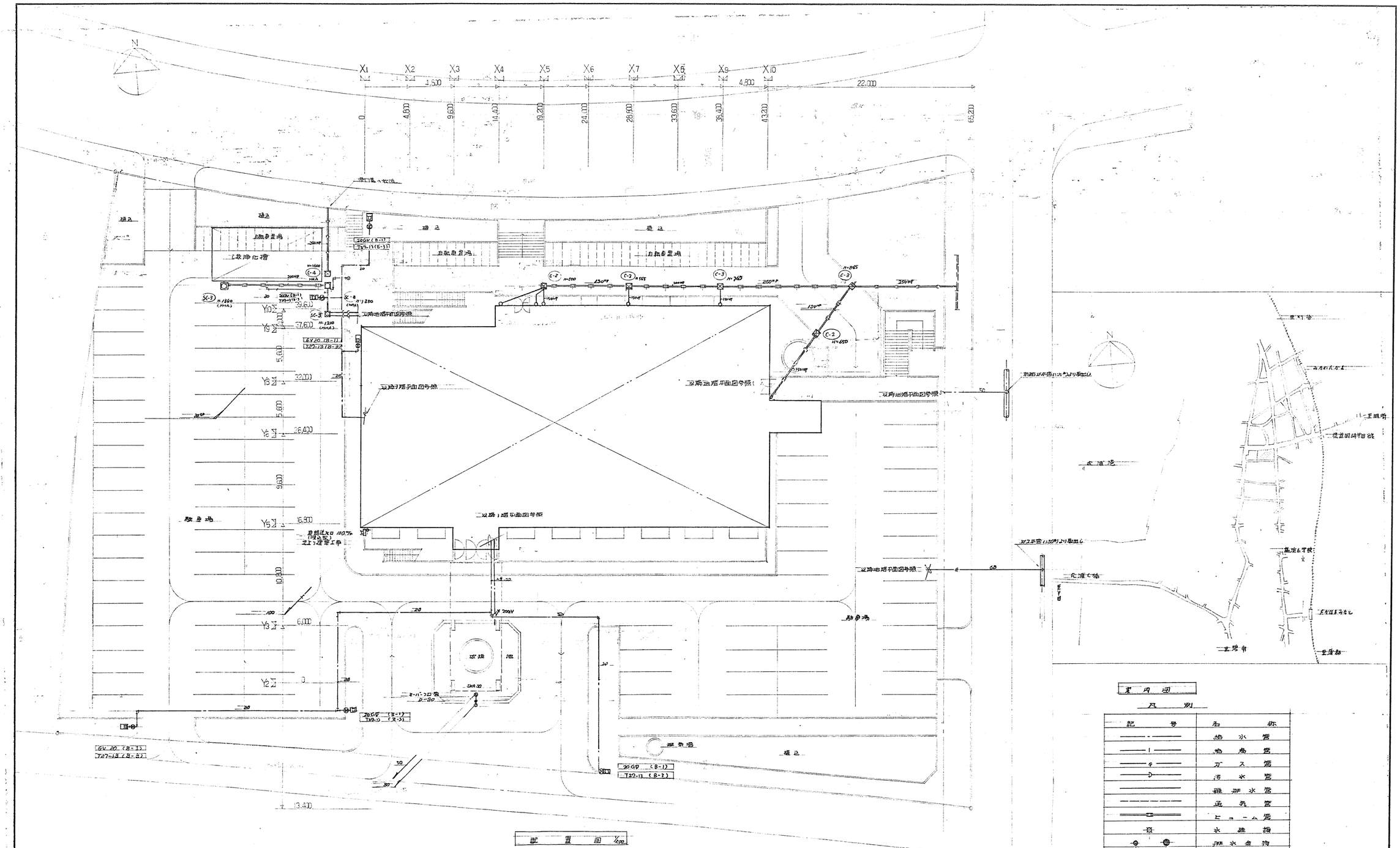
5. モータ出力

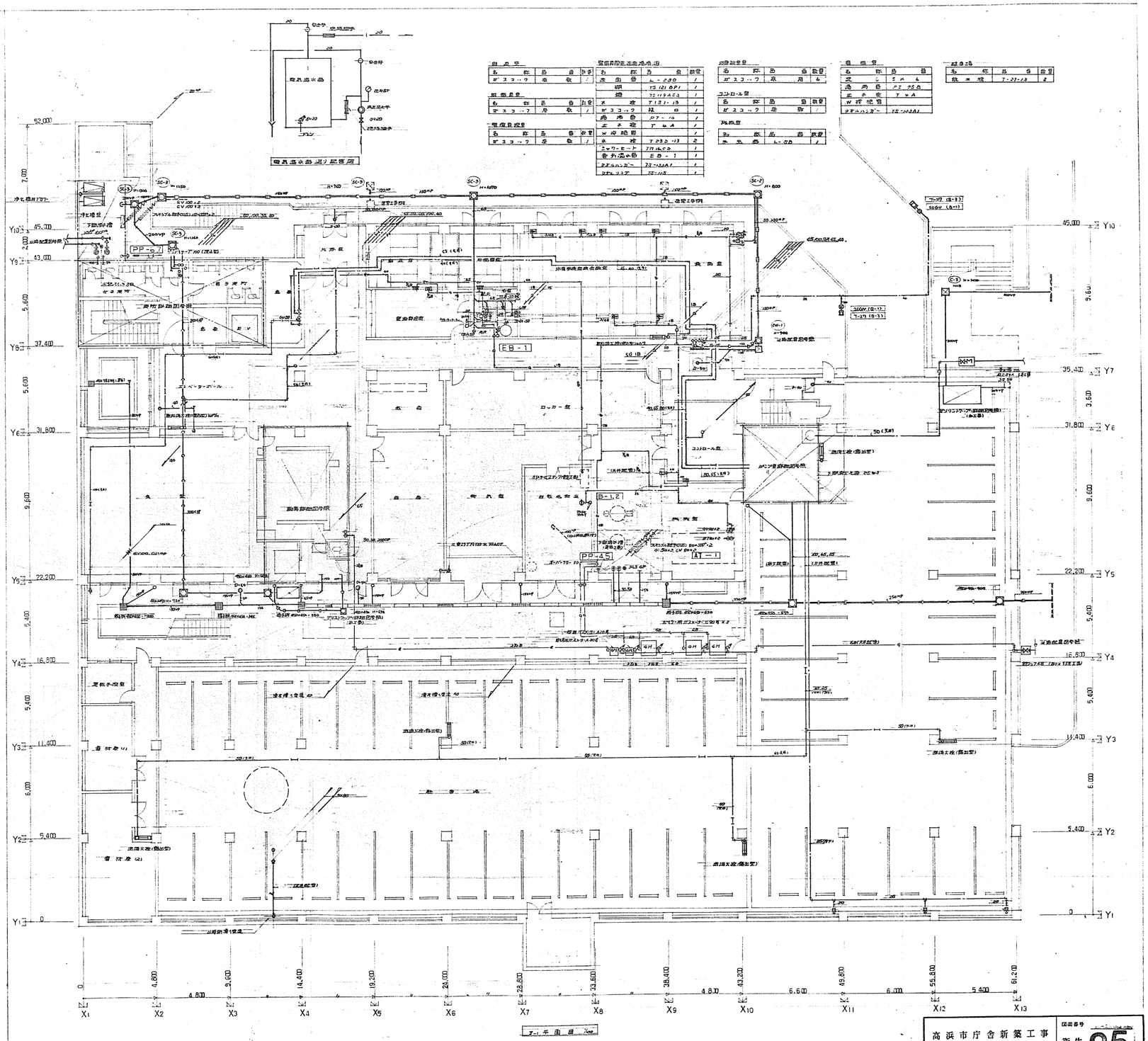
$$\frac{0.163 \times 0.5 \times 73 \times 1.1}{0.6} = 11.2 \text{ kw}$$

6. ポンプモータ仕様

(PP-3) ラインポンプ 80φ x 300 l/min x 75 m x 15 kw

高浜市庁舎新築工事		図面番号	衛生 03
系統図			
尺度 ———	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 [illegible] 設計事務所 一級建築士(登録第[illegible]号) [illegible]			


X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
4,500
4,800
22,000
0
4.800
9.600
14.400
19.200
24.000
28.800
33.600
38.400
43.200
63.200
Y10
Y9
Y8
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
39.600
37.600
32.000
26.400
16.800
10.800
6.000
0
5.600
5.600
9.600
10.800
駐車場
駐車場
駐車場
駐車場
進入
進入
進入
自転車置場
自転車置場
自転車置場
上屋
上屋
上屋



高浜市庁舎新築工事		図面番号	衛生 05
Z-1 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.10	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第6003号) 伊藤鎮一			

手洗器		
ガスコック	座	3

湯沸器	
名称	品番
水栓	T131-13
ガスコック	刃口
湯沸器	PT-10
止水栓	ヤサA
W用流雪	
タオル掛	TS113A1

女子便所	
男子便所	
倉庫	
倉庫(2)	
E.V	
光庭	
廊下	
市民ロビー(展示、待合)	
事務室	
相談室	
相談室兼会議室	
書庫	
屋内消火栓(易操型)40A	
風除室	
風除室(2)	
池	
吹抜	

Y10 39,600 / Y9 37,600 / Y8 32,000 / Y6 26,400 / Y5 16,800 / Y4 11,400 / Y3 6,000 / Y2 0

2,000 / 5,600 / 5,600 / 9,600 / 5,400 / 5,400

22,600 Y10 / 13,200 Y7 / 9,600 Y6 / 0 Y5

9,600 / 3,600

X1 0 / X2 4,800 / X3 9,600 / X4 14,400 / X5 19,200 / X6 24,000 / X7 28,800 / X8 33,600 / X9 38,400 / X10 43,200

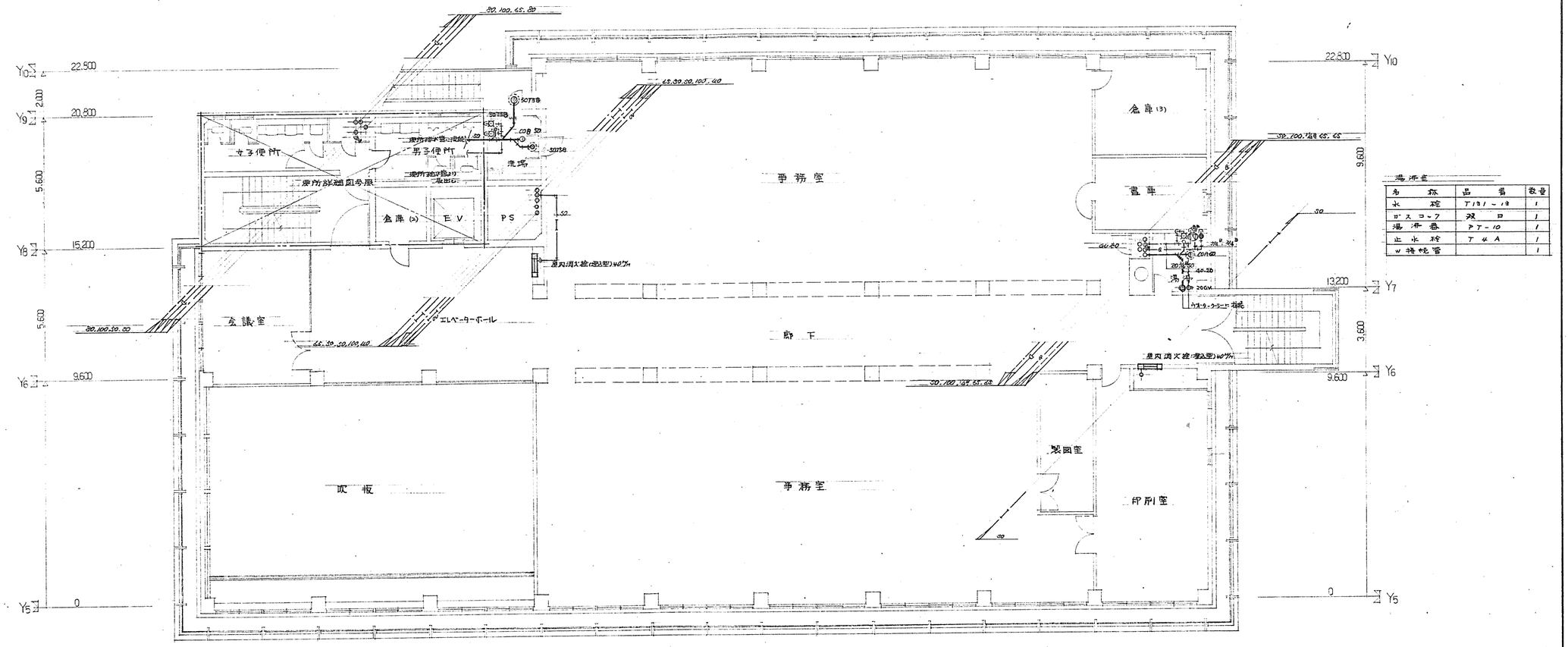
4,500 / 4,800 / 4,600

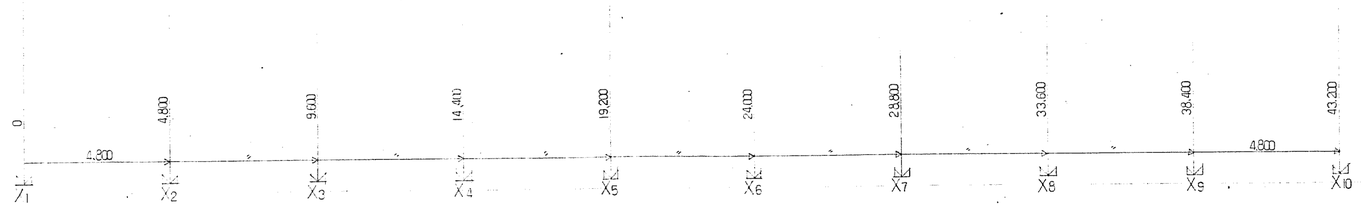
Z1 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 06
Z1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 時 喬

衛生	
名称	品番
水栓	T23B-13

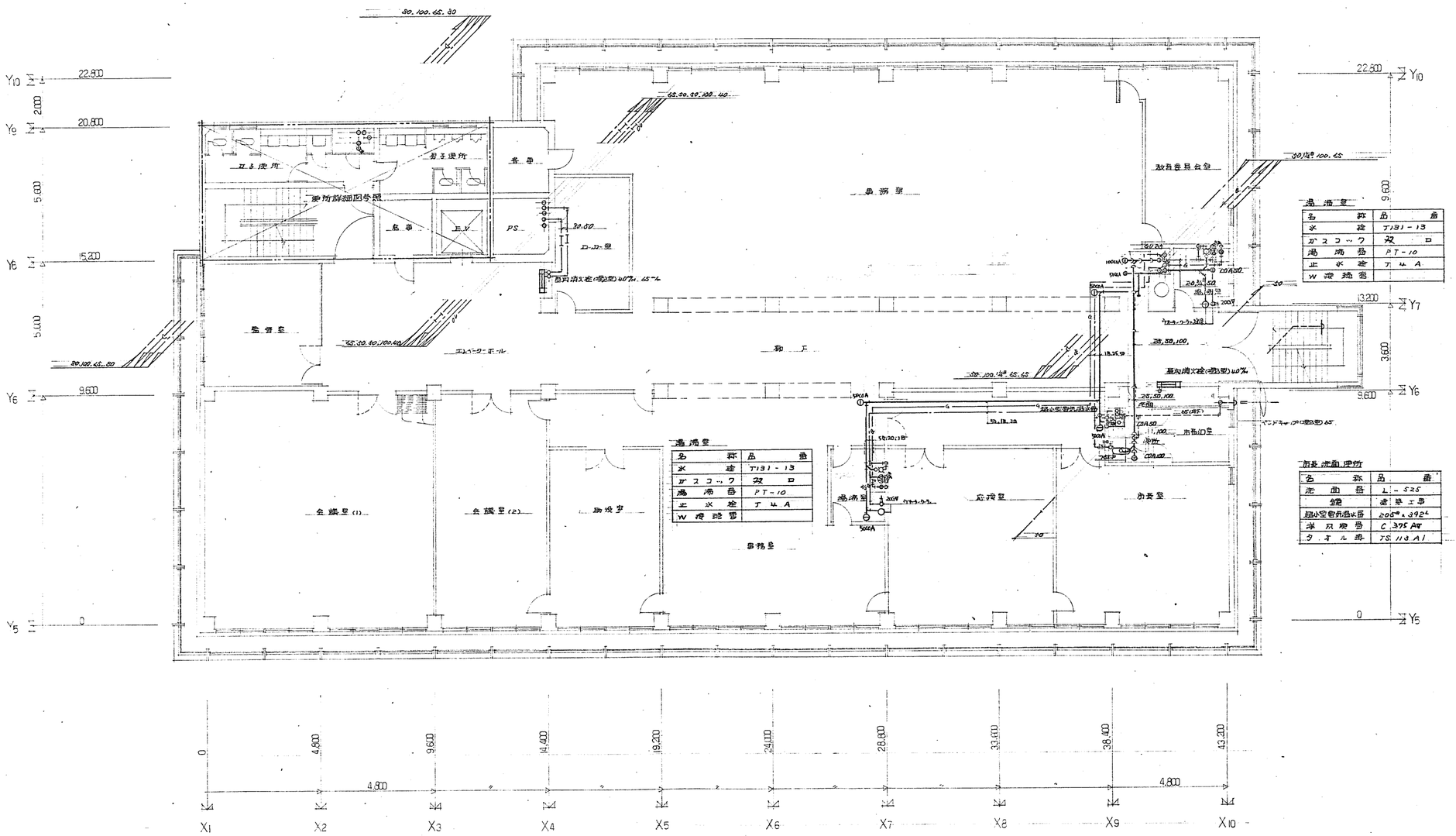
衛生		
名称	品番	数量
水栓	T13J～13	1
ロスコーフ	双口	1
湯伸器	PT-10	1
止水栓	T 4 A	1
4 持送管		1



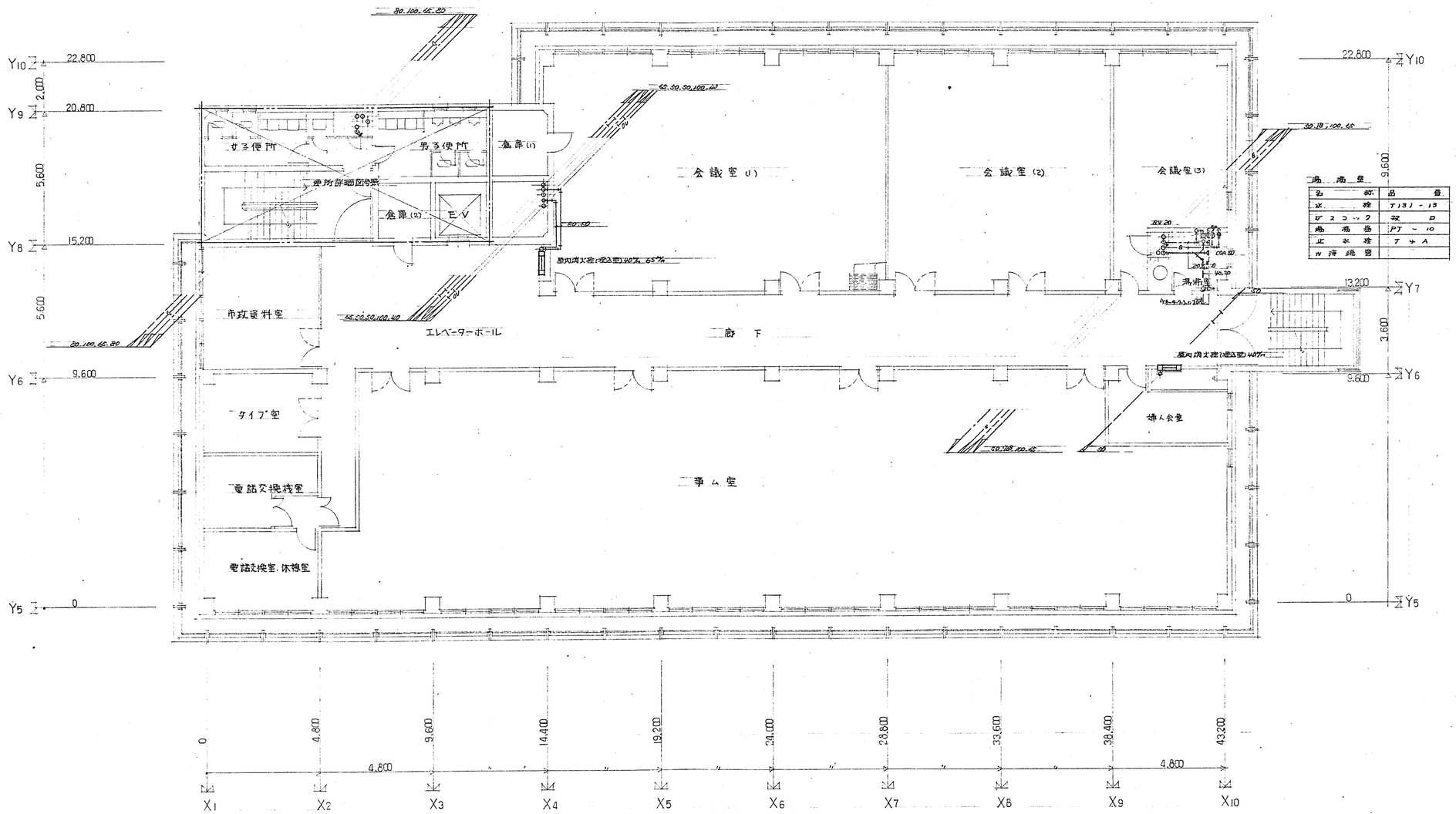


Z₂ 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事			図面番号 衛生 07
Z 2 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16		設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03709号) 伊藤顕一			



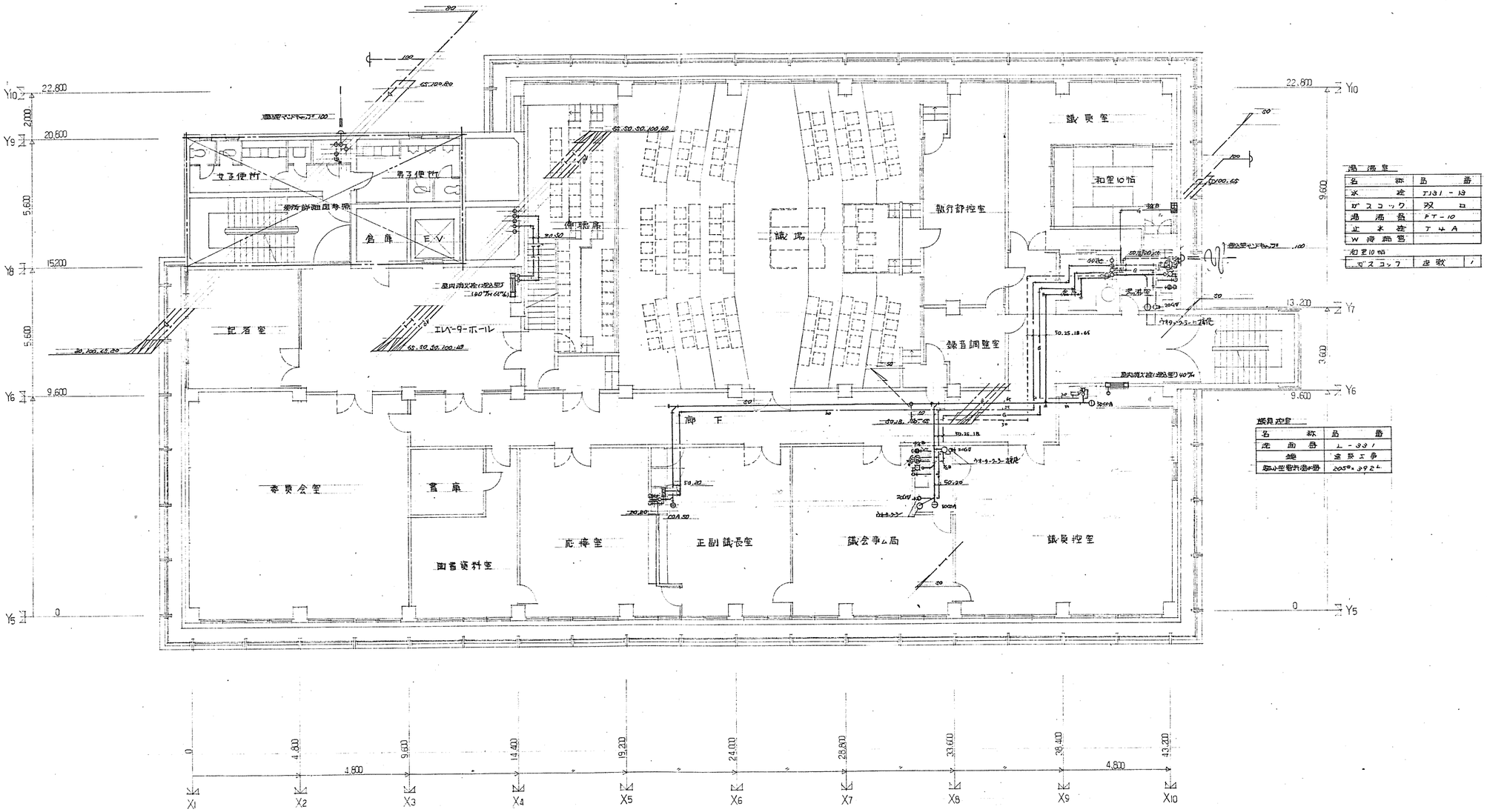
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 08
Z3 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		



扇風量	
名称	品番
水栓	T13J-13
ダスコック	双口
扇風器	PT-10
止水栓	ヲサA
W排風器	

Z4 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 09
Z4平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第057039号) 伊藤鋼一		



湯沸室

名称	品番
水栓	T131-13
ガスコック	双口
湯沸器	PT-10
止水栓	T-4A
W排煙管	
和室10帖	
ガスコック	単数 1

換気空

名称	品番
送風機	L-331
換気工事	
超小型電気温水器	205ℓ 392ℓ

正副議長室

名称	品番
送風機	L-525
超小型電気温水器	205ℓ 392ℓ

湯沸室

名称	品番
水栓	T131-13
ガスコック	双口
湯沸器	PT-10
止水栓	T-4A
W排煙管	

乙5平面図 1/100

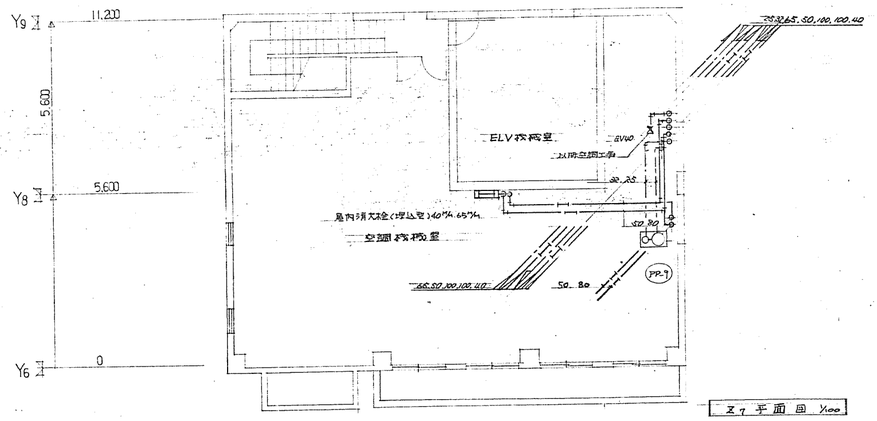
高浜市庁舎新築工事

乙5平面図

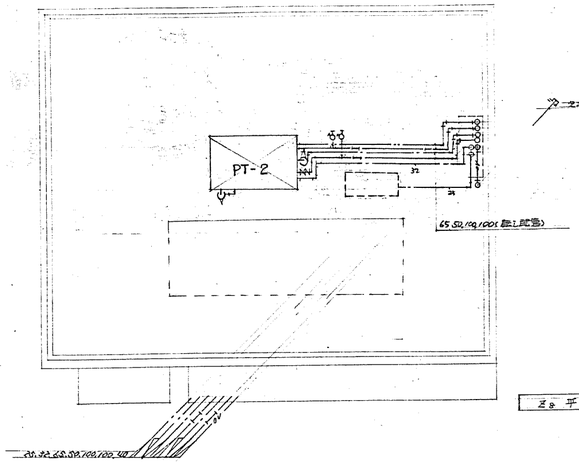
図面番号 衛生 10

縮尺 1/100　日付 50.12.16　設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一



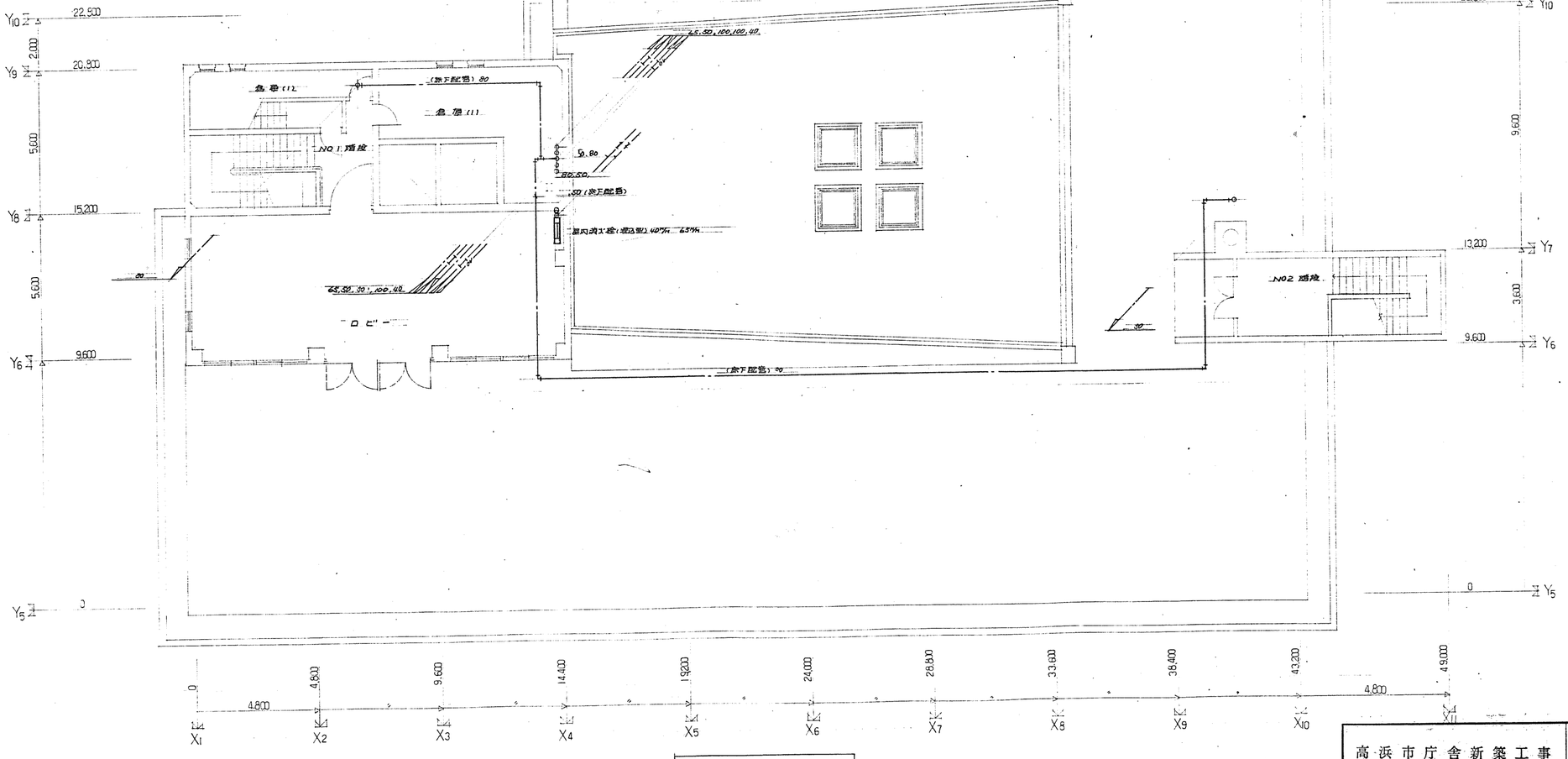
Z 7 平面図 1/100



Z 8 平面図 1/100

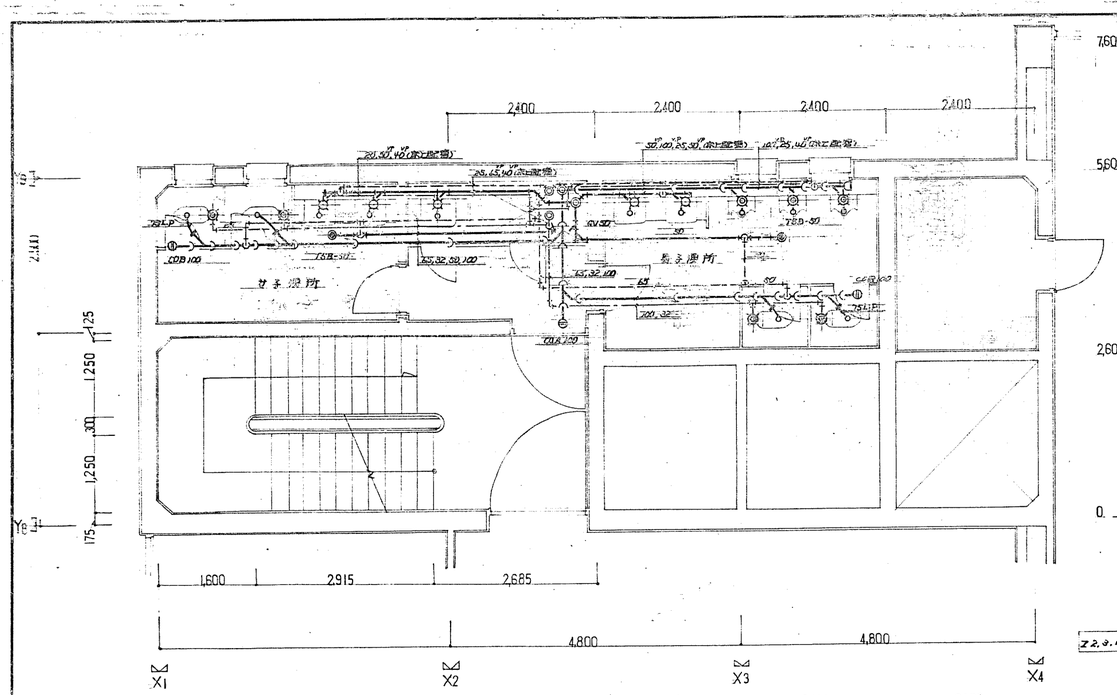
高置水槽

揚水管	65
給水管	Gv100.GV32
消火管	Gv50, CvS0
オーバーフロー	100 SUS防虫網付
ドレン管	Gv50
電極棒	SP
フレキシブル継手	65A(SUS).SOOA
通気管口	Gv100 Cv100
テスト弁	40, 65

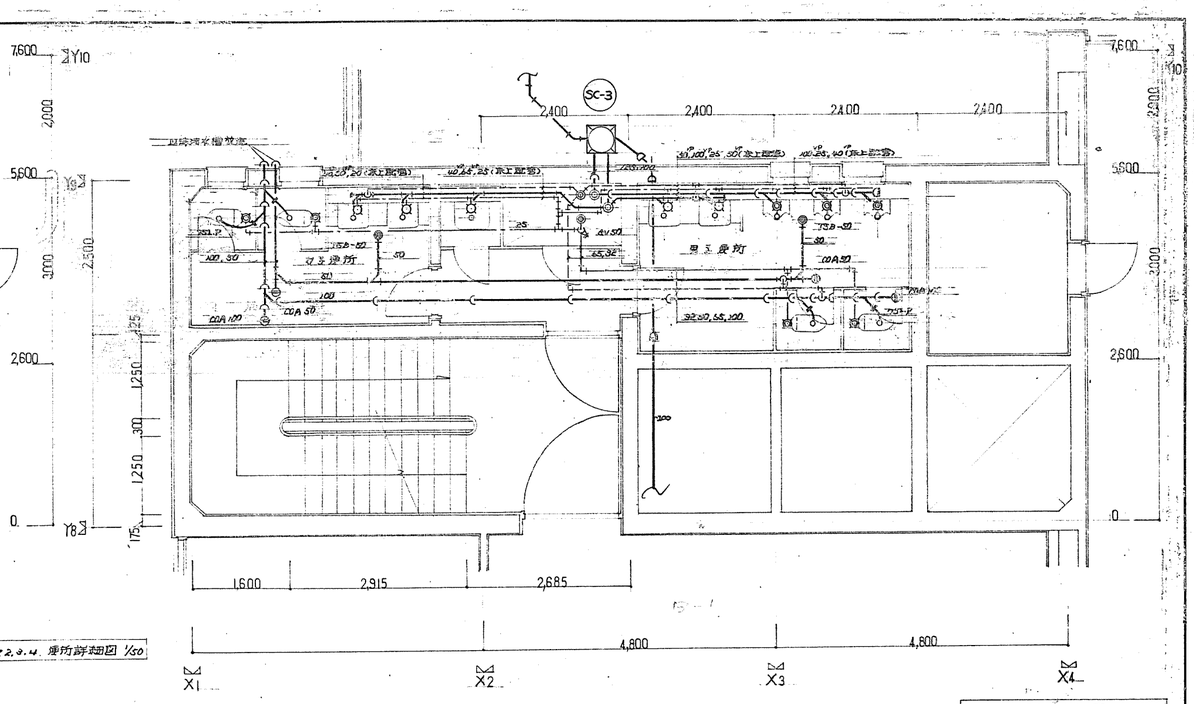


Z 6 平面図 1/100

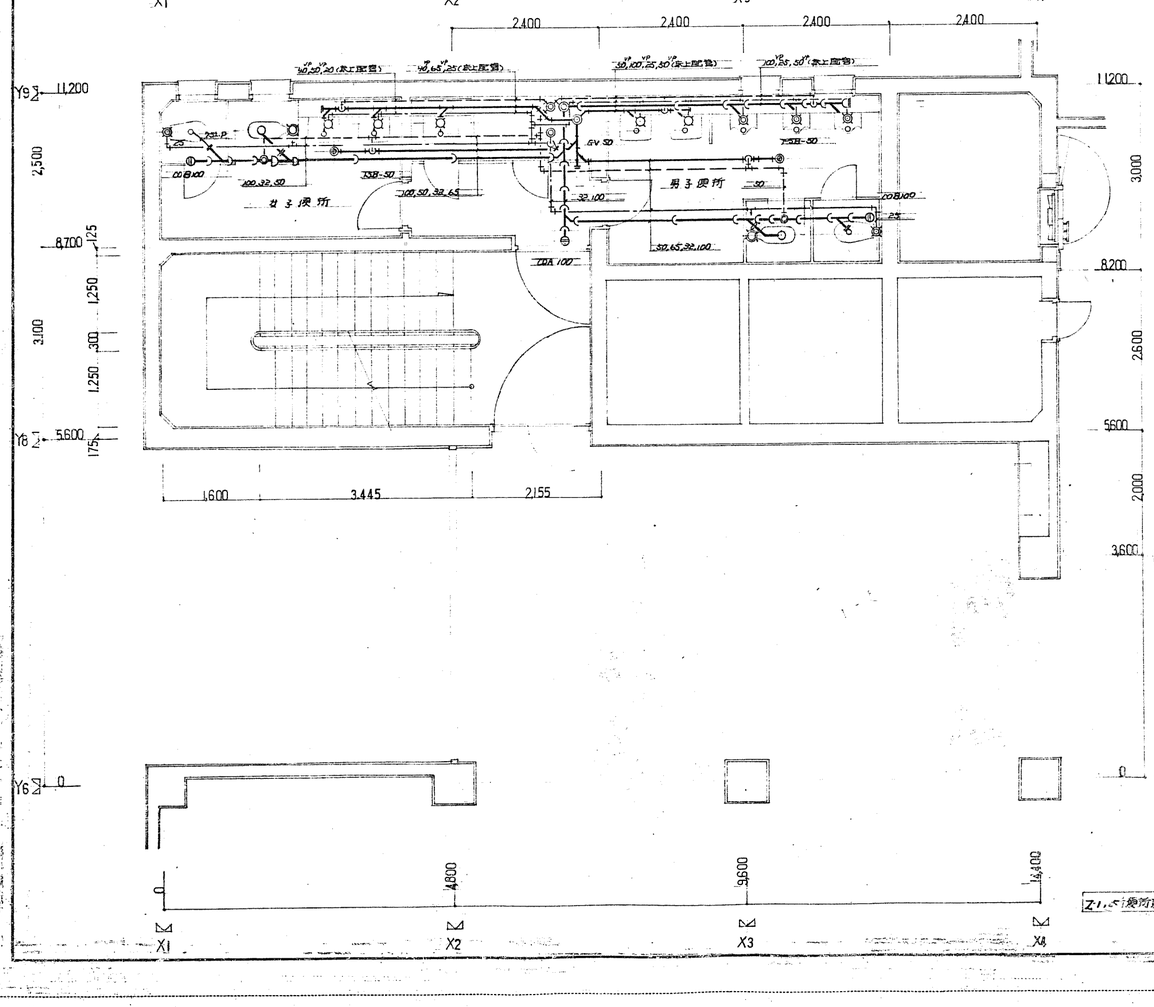
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 11
Z 6.7.8 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一		伊藤 嶋 喬



Z-1 便所詳細図 1/50



Z-2,3,4 便所詳細図 1/50



Z-1,5 便所詳細図 1/50

衛生器具表

名称	品番	B F	1 F	2 F	3 F	4 F	5 F
(男子便所)							
小便器ユニット	UT U3L	1	1	1	1	1	1
洗面器ユニット	UT L2L	1	1	1	1	1	1
床 只 便 器	C 48		1				1
和 只 便 器	C 375VR	2	1	2	2	2	1
(女子便所)							
洗面器ユニット	UT L2R	1	1	1	1	1	1
床 只 便 器	C 48		1				1
和 只 便 器	C 375VR	2	1	2	2	2	1
清掃用流しユニット	UT SXR	1	1	1	1	1	1
湯器製理配取	A3B A21 N20	4	4	4	4	4	4
〃	A3B A21 N2	2	2	2	2	2	2

注) トイレユニットパネル等組立据付工事、位生器具まわりとう止め塗装工事

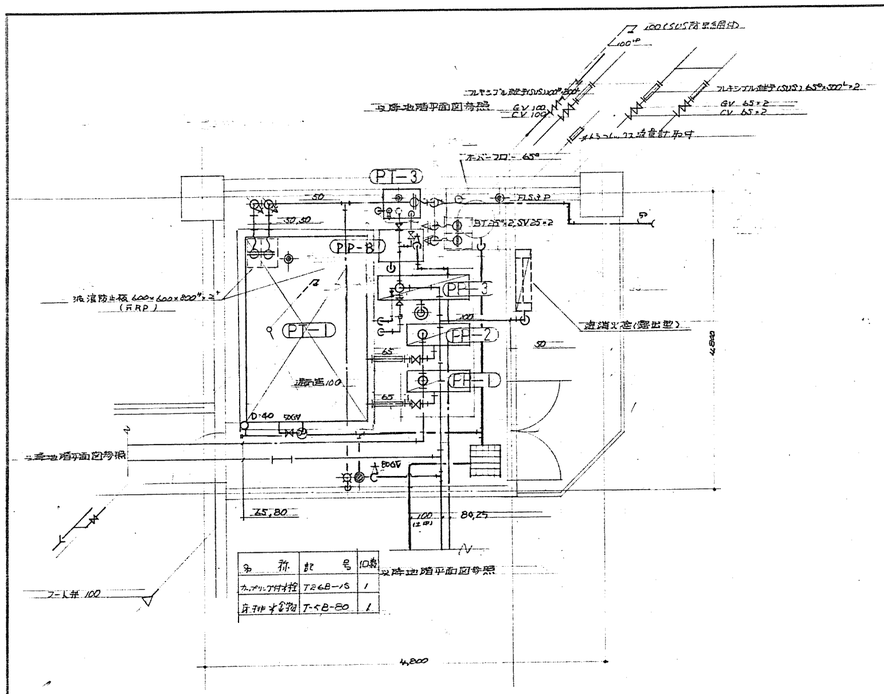
高浜市庁舎新築工事

Z-1～5便所詳細図

図面番号 衛生 12

縮尺 1/50　日付 50.12.16　設計番号 5358

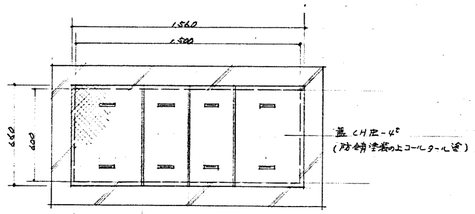
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士事務所(愛知県(07)0098号) 伊藤誠一

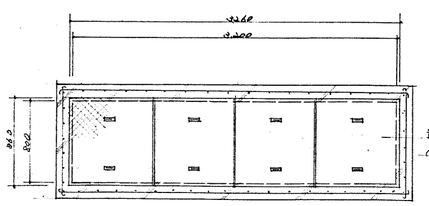


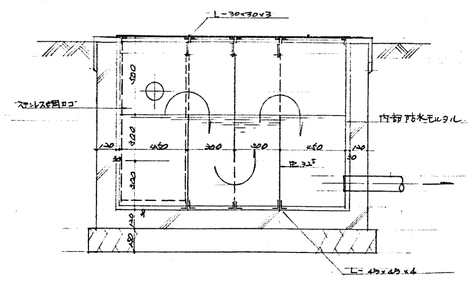
ポンプ室詳細図 1/50

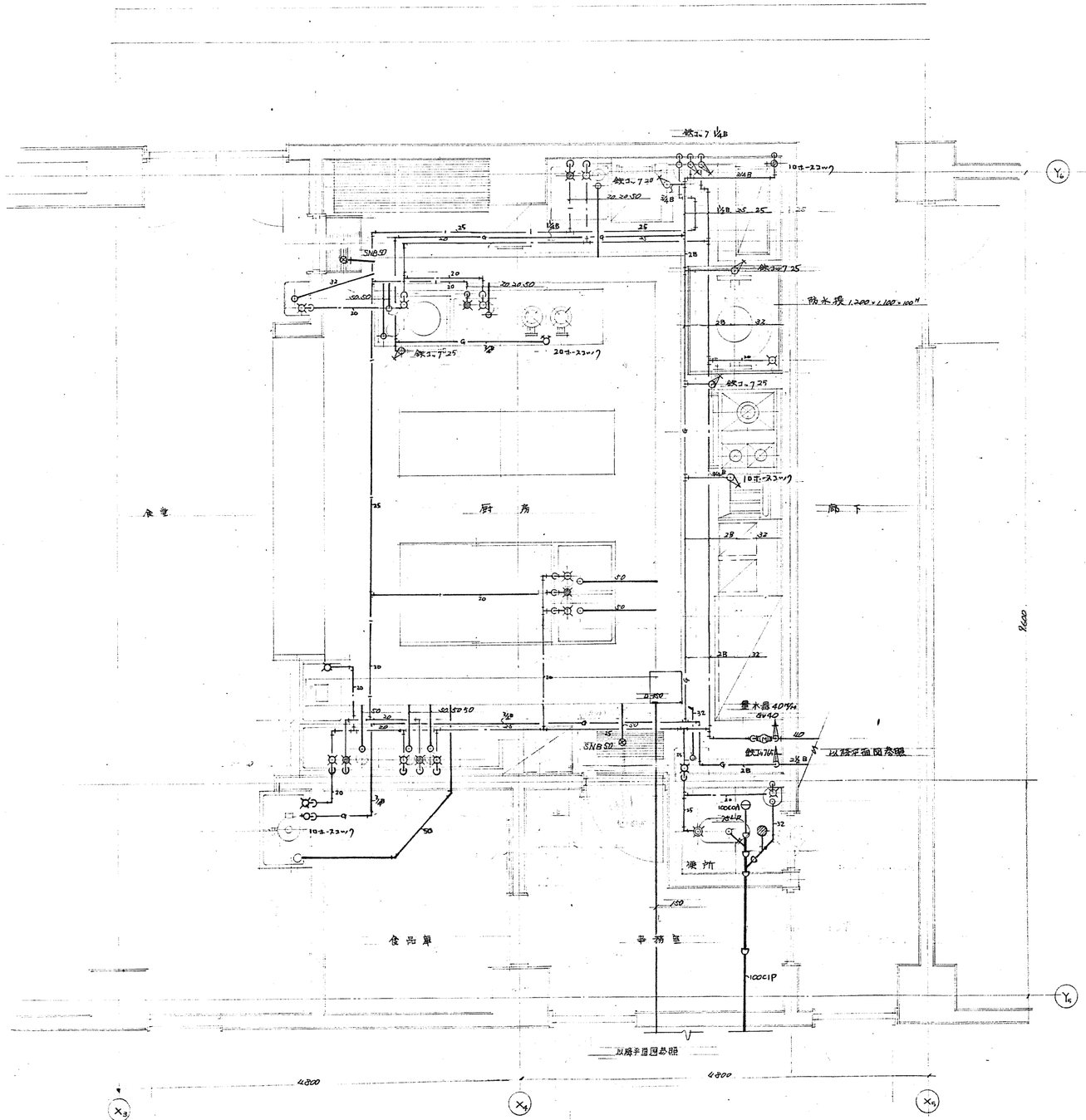
PT－1	
給水管(自圧)	BT50×2, SV50×2
揚水管	GV 65×2
オーバーフロー	(SUS)50φ×100
ドレン	GV 50
ドレンバン用排水	40 Bm
電極棒	FLS 5P
フレキシブル継手(SUS)	65φ×500L×2

PT－3	
給水管(自圧)	BT20, SV 20
消火ポンプ吐出水管	20, GV 20, CV 20
オーバーフロー	25
ドレン	GV 20
電極棒	FLS 2P
自動逃し弁	オートカット 20






L-30×30×3
ステンレス製目皿
内部防水モルタル
450
300
300
450
150
150
150



厨房詳細図 1/30

原券

水栓	T 131-13	4
〃	T 137L-13	8
〃	T 136R-13	4
〃	T 136LR-13	2
〃	T 3008-13	2
10ガスユニット		3
20 〃		1
手洗器	L-6B	1
カガミ	TS 119AS-3	1
棚	S-3	1
タオル掛	TS 113 A1	1

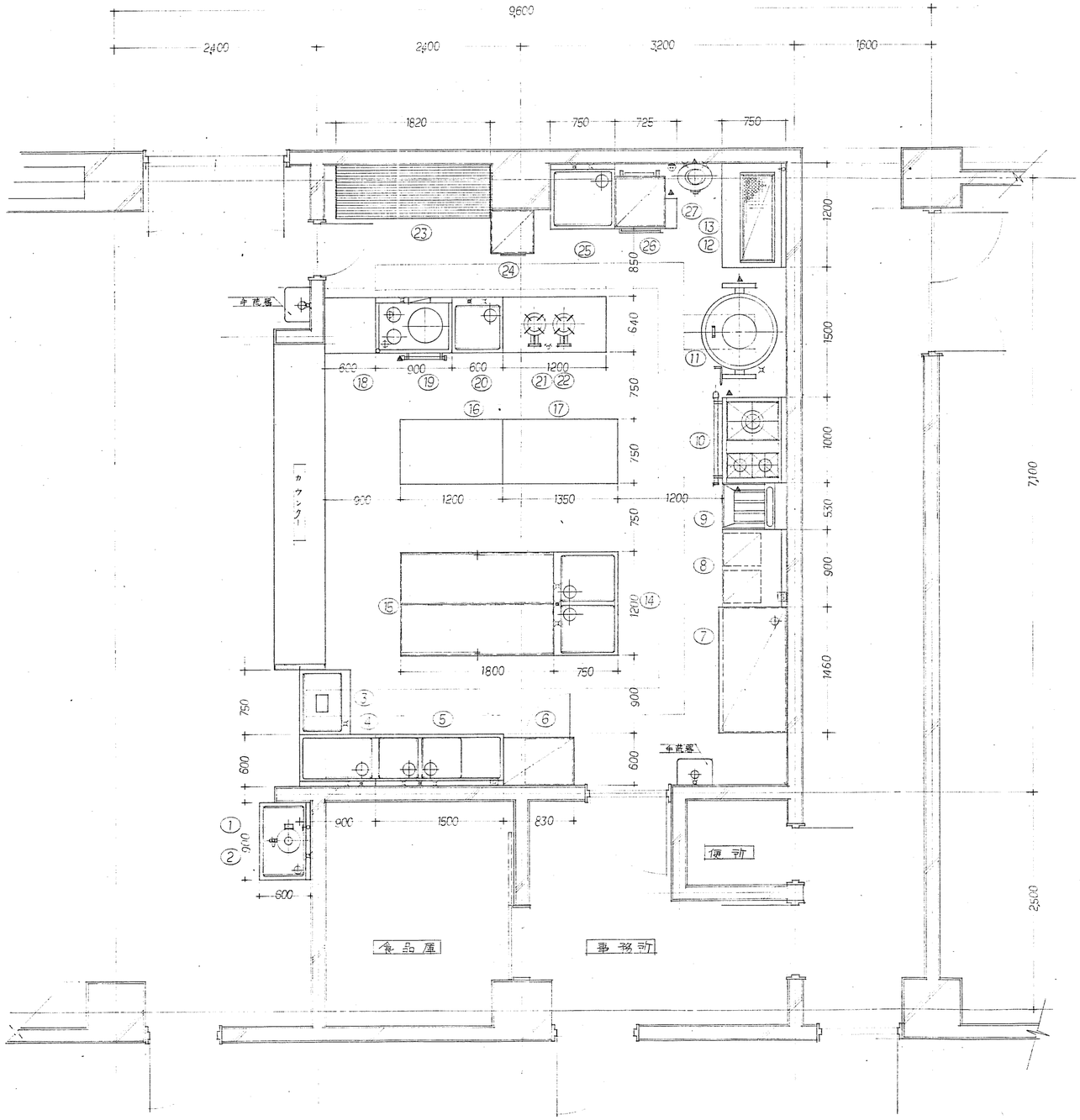
食堂

手洗器	L-13D	1
水栓	T-4A	1
10ガスユニット		1
カガミ	TS 119AS-3	1
棚	TS 121BP1	1

便所

大便器	C-375AVR	1
手洗器	L-60	1
排水金物	T-6B 40	1
タオル掛	TS 113 A1	1
壁紙収	A38A21N20	1

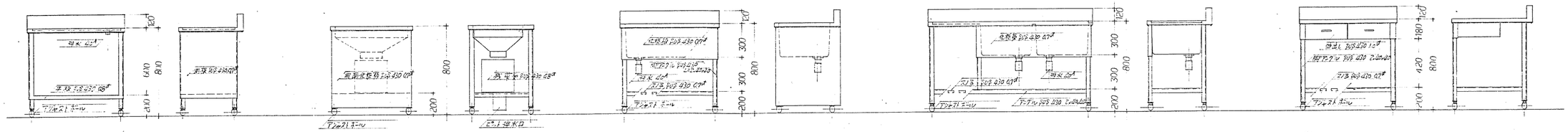
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 14
厨房詳細図		
縮尺 1/30	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一		伊藤 鐵 畠



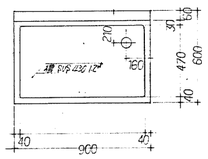
No	品名	規格	寸法 W	D	H	数	給水	給湯	排水	電気 100V W	3φ200V kW	ガス 消費 kcal/H	ホース	備考
1	湯沸台		900	600	800	1			40 1					
2	卓上式湯沸器	ρT-20	262	355	750	1	15 1						ホースコック(大) 1	47oo 要	11ℓ
3	ゲストテーブル		750	600	800	1	15 1		ピット排水						
4	食器洗シンク		600	900	800	1	20 1	20 1	40 1						
5	水切付2槽シンク		1500	600	800	1	20 2	20 2	40 2						
6	食器消毒保管庫	ES-2H	830	550	1750	1					3.2				適5ヶ
7	冷蔵冷凍庫	SRR-1306F	1460	800	1775	1			40 1		0.4				名冷機
8	作業台		900	750	800	1									抽出し2ヶ付
9	フライヤー	CFH-5360	530	600	800	1						20 1	9500 要		バック甲板付
10	ガステーブルレンジ	CBT-323D	1000	700	800	1						25 1	24000 要		
11	回転釜	GHTD-26	1282	870	855	1	20 1		ピット排水			25 1	23000 要		55ℓ
12	作業台		1200	750	800	1									
13	魚焼器	R-4416	1005	400	662	1							ホースコック(大) 1	8550 要	
14	2槽シンク		1200	750	800	1	20 2	20 1	40 2						
15	盛付台		1800	600	800	2									片面引違下付
16	盛付作業台		1200	750	800	1									
17	盛付作業台		1350	750	800	1	〃								
18	脇台		600	640	750	1									
19	うどん釜	CM-9064	900	640	750	1	20 1		40 2			25 1	19000 要		
20	1槽シンク		600	640	750	1	20 1	20 1	40 1						
21	ガス台		1200	640	750	1									
22	セル輪	二重	477	330	128	2							ホースコック大 2	7200×2 要	
23	エルクターシェルフ		1820	610	1900	1									
24	米ナイロ	R-PT-120	500	500	1350	1									120ℓ
25	1槽シンク		750	750	800	1	20 1	20 1	40 1						
26	自動皮剥器	CRA-100	725	670	1200	1				40		20 1	16000 要		9ℓ×2
27	ワイラント	TH-24号A	480	380	1040	1	25 1	25 1				32 1	45000 要		

記号 給水 給湯 排水 床排水 ガス立上り ガス1口 ガス2口 スイッチ(三相) スイッチ(単相) コンセント(壁) 電動機(単相) 電動機(3相) 電動機(単相) ヒーター(単相)

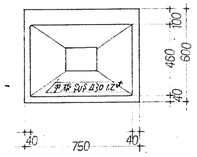
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 15
厨房機具配置図		
縮尺 1/30	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐘一		伊藤 嶋 畠



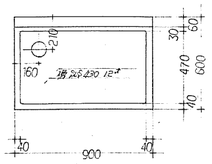
① 洗 米 台



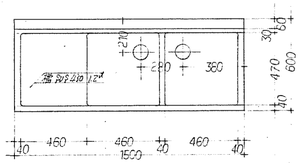
③ ダストテブル



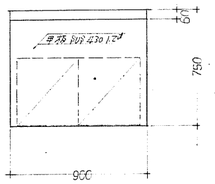
④ 厨 器 具 シンク

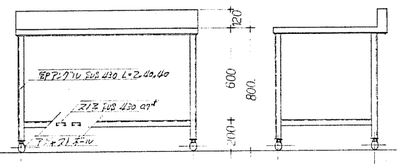


⑤ 水 切 付 シンク

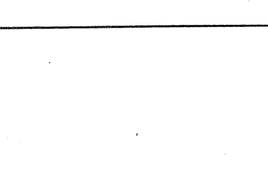


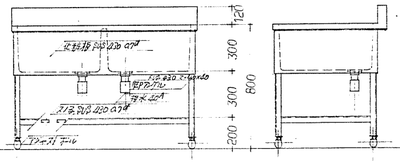
⑧ 作 業 台



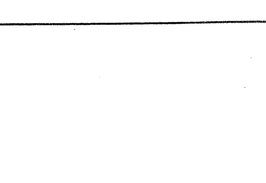


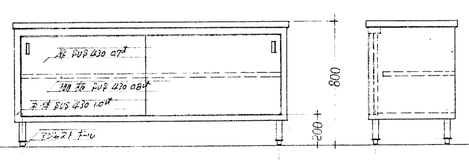
⑫ 作 業 台



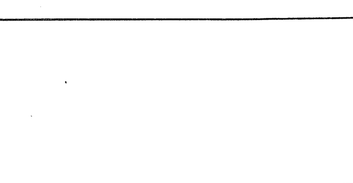


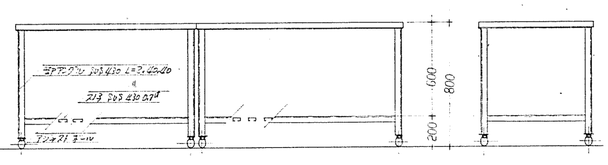
⑭ 2 槽 シンク



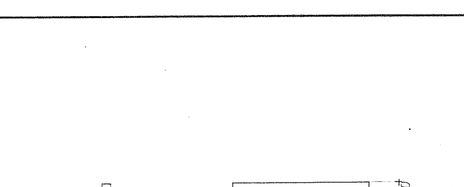


⑮ 盛 付 台 2台

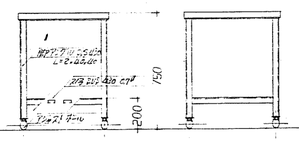




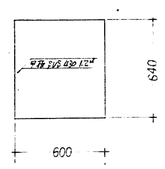
⑯ 盛付作業台

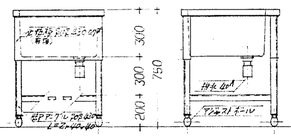


⑰ 盛付作業台

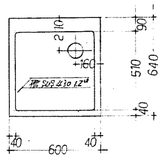


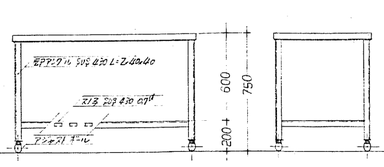
⑱ 洗 台



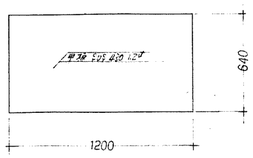


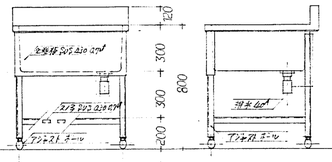
⑳ 1 槽 シンク



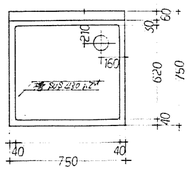


㉑ ガ ス 台

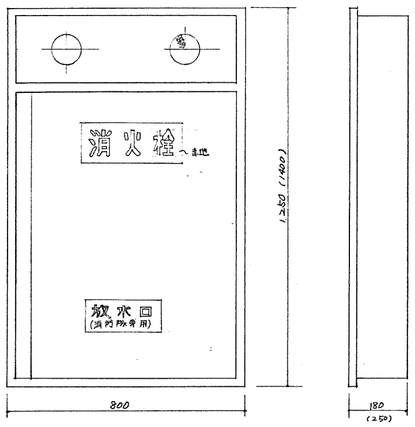




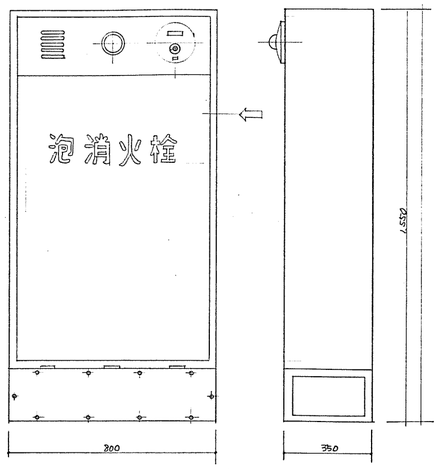
㉕ 1 槽 シンク



高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 16
厨房器具単品図		
縮尺 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		

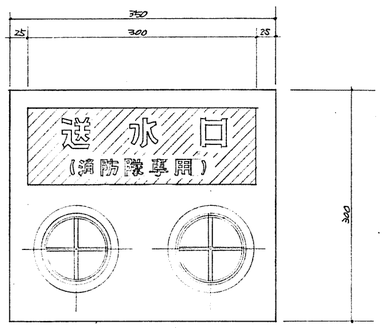


屋内消火栓箱



注) ( ) は消防隊専用栓を設けるとき

移動式泡消火栓箱



双口送水口

屋内消火栓仕様

(1) 消火栓箱

1.6㎜厚鉄板にて製作し 塗装は長鋼脚クローム メッキ仕上げとし 見本品による。

塗装は路鋪客要のとき 指定色メラミン焼付塗装とする又等は アク仮 ビニル仕上げとする。

取付方法は躯体指示とし 図示寸法は現場にて

変更する事もある。前扉裏面に消防組産の文字書入れの事。

(2) 消火栓バルブ

町野式 呈 40㎜、65㎜ 90°型 砲金製 クローム メッキとする。

(3) ノズル

胴部は鋳鉄製クローム メッキ、その他は真鍮製クローム メッキとし 町野式 カップリング付 40㎜

取付 放水口径 19㎜とする。

(4) カップリング

砲金製 クローム メッキのもので 町野式 径 40㎜とする。

(5) ホース掛

砲金製クローム メッキのもので 20掛 10㎜ ボルトにて取付ける。

(6) ホース

径 40㎜ ビルディング ホースで カップリングには銅線にて緊縛する。15m 二本を組入れる。

尚、1ヶ所の工事に対して別に5mのもの(カップリング共)を1本組入れるものとする。

泡消火栓

(1) 消火栓箱

屋内消火栓箱に同じ

(2) 消火栓バルブ

ボールバルブを 40㎜ 砲金製 クローム メッキとする。

(3) ノズル

胴部はアルミ製、その他は砲金 製クローム メッキとし 町野式カップリング 40㎜ 取付

放水口径 38㎜とする。

(4) カップリング

砲金製クローム メッキのもので 町野式 径 40㎜とする。

(5) ホース掛

砲金製クローム メッキのもので 15掛 10㎜ ボルトにて取付ける

(6) ホース

20m 1本組入れる。その他は屋内消火栓に同じ

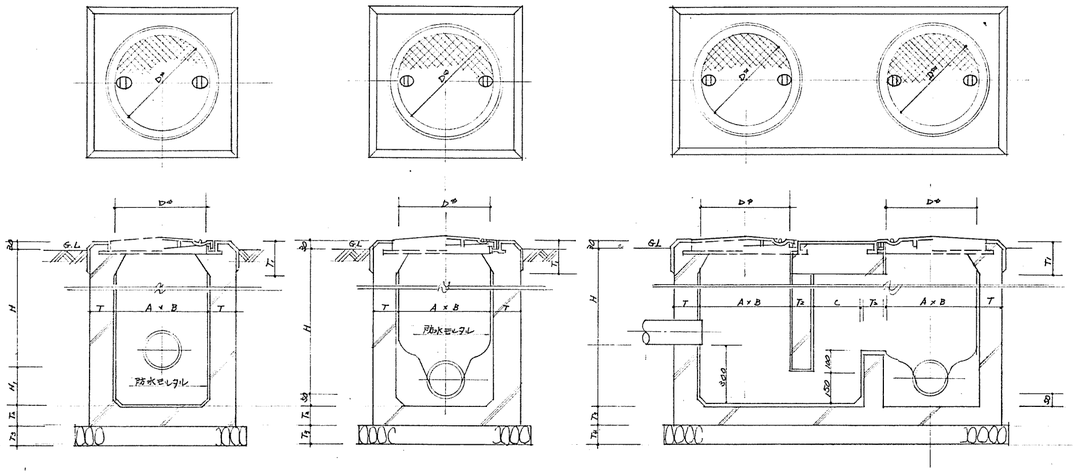
(7) 屋上タンクなし屋上

50人用タンク 内蔵

ただし 点モ フッカー吹付とする

送水口

砲金製ホワイトブロンズ メッキ仕上とし、先込は町野式専用 65㎜×4とする。



排水桝(C型)　　汚水桝(SC型)　　合流桝(CW型)

排水桝

桝番号	A × B	H	T	T_1	T_2	T_3	H_1	D㎜
C − 1	450 × 450	450以下	90	100	100	100	200	300
C − 2	450 × 450	460 ～ 600	90	100	100	100	200	450
C − 3	600 × 600	610 ～ 1200	90	100	100	120	200	450
C − 4	750 × 750	1210 ～ 2000	120	120	120	150	300	600

汚水桝

桝番号	A × B	H	T	T_1	T_2	T_3	D㎜
SC − 1	450 × 450	450以下	90	120	100	120	300
SC − 2	450 × 450	460 ～ 600	90	120	100	120	450
SC − 3	600 × 600	610 ～ 1200	120	120	120	150	600
SC − 4	750 × 750	1210 ～ 2000	150	120	150	200	600

合流桝

桝番号	A × B	H	T	T_1	T_2	T_3	T_4	D㎜	C
CW − 1	450 × 450	450以下	90	120	80	100	120	300	150
CW − 2	450 × 450	460 ～ 600	90	120	80	100	120	450	200
CW − 3	600 × 600	610 ～ 1200	120	120	80	120	150	600	200
CW − 4	750 × 750	1210 ～ 2000	150	120	80	150	200	600	200

桝仕様書

本設計図は桝の標準図を示すものであって詳細図面又は特記仕様書と示す事項かま標準図あい特記者と意なる場合は前者によるものとする。

(1) 各桝の大きさ、深さ 排水管径ならび勾配は設計図面に示すものとする。但し現場の状況に依る多少の変更は係員と打合せの上施工する。

(2) 桝本体は現場コンクリート打(1:3:6)又は金型成形桝用ブロック積とする。

(3) SC型桝用マンホール蓋は特記なき限り HHB 型鋼鉄製マンホール蓋(コーター ル張付鋳付)とする。

(4) C型桝用蓋は、SC型用マンホール蓋と同等のものとする。

(5) CW型桝は現場コンクリート打ちとし鉄筋ダテヨコ共 6㎜ @200 を入れる。マンホール蓋は特記なき限り HH A型鋳鉄製マンホール蓋(コールタール塗付鋳付)とする。

(6) 桝の内面仕上げは防水モルタル塗(屋仕上)仕上とする。但し本体に桝用プロックを使用する場合は係員と承認を得て防水モルタル仕上を省略する事が出来る。尚プロックの目地は防水モルタル込を行う。

(7) 汚水と雑排水の接続にCW型桝を使用しない場合は雑排水桝側に防臭トラップを取付けること。

(8) C-4、SC-4 について アミ ダラ(ガス管) @300 を取付けること

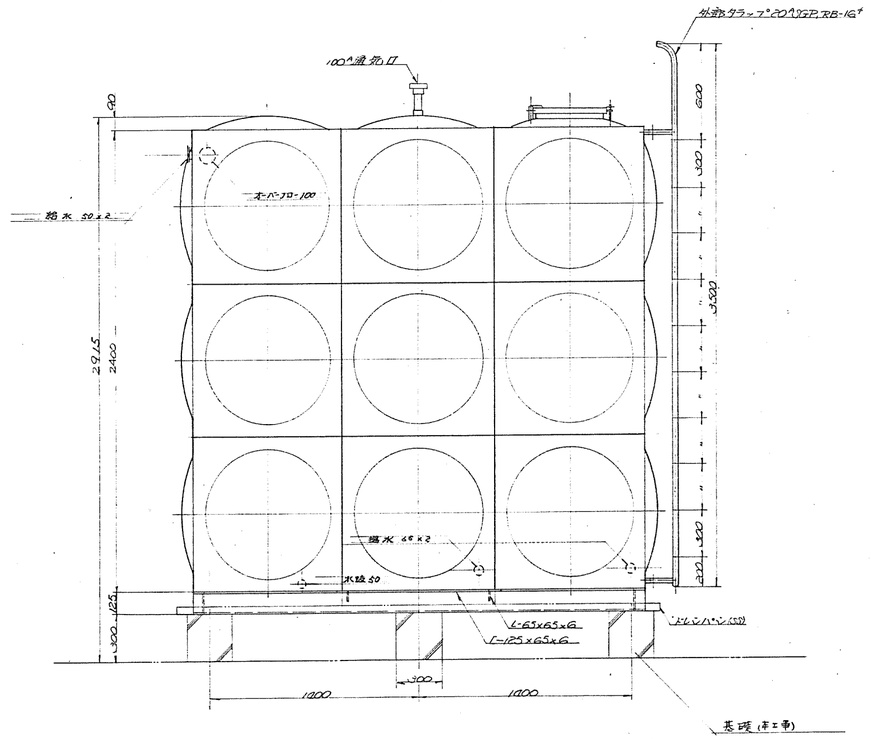
高浜市庁舎新築工事

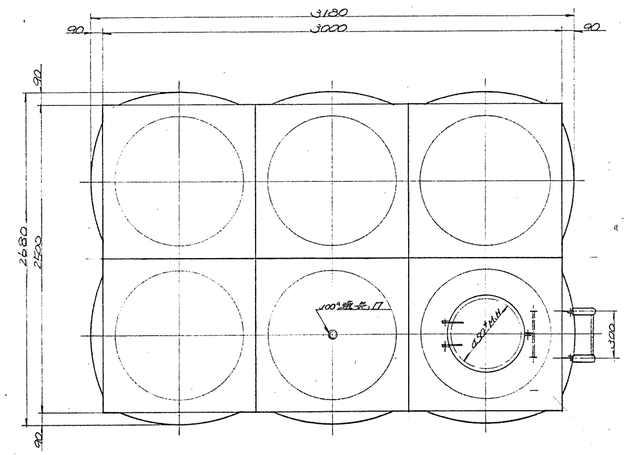
設計図番号 衛生 17

設計趣旨

縮尺 ——　日付 50.12.16　設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第0070号) 伊藤源一

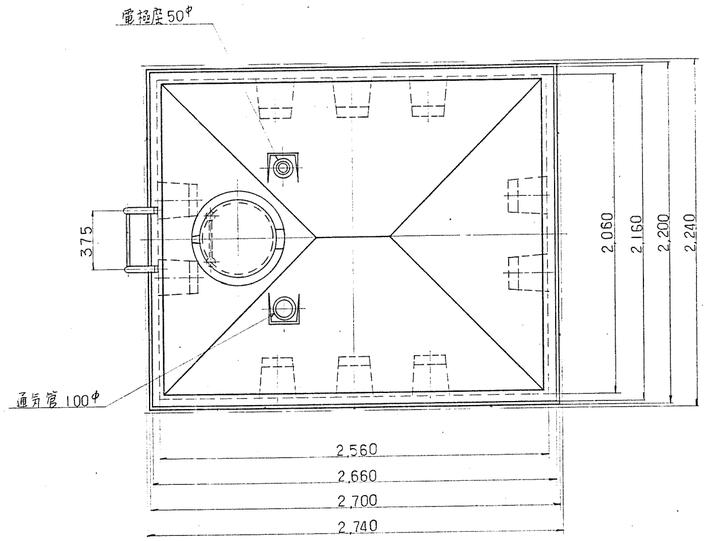


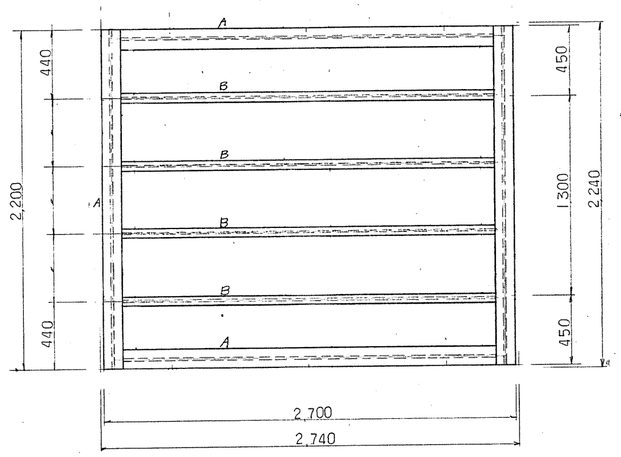


ステンレスパネル受水槽 仕様 S=1/20 塗

寸法	3000×2500×2400H 18m³
板厚	天井板 側板上一段 SUS304-1.5t
	底板 側板中下段 SUS304-2.0t
補強	L-30×30×3 (SUS)
附属品	タラップ 内部 PB-3×38. RB-12t (SUS)
	外部 20ΦSGP. RB-16t (SS)
	架台 3200×2000×150H (SS)
	L-125×65×6. L-65×65×6
	ドレンパン 3100×2000×50H アル22t (SS)
仕上	SUS露出赤錆洗い後 防錆アルミ取付
	SS赤錆止メヘイント2回

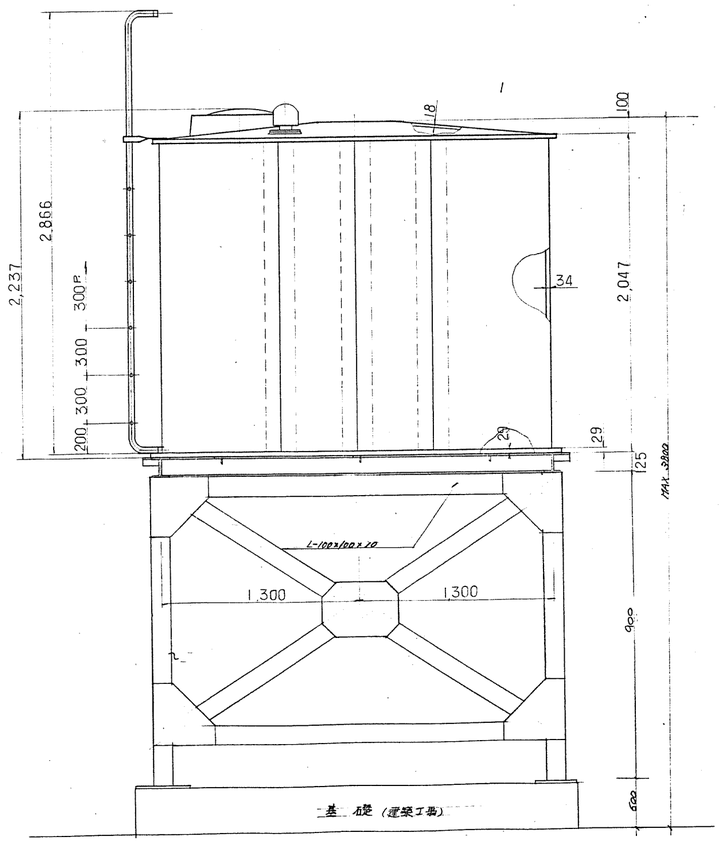
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 18
受水槽詳細図		
縮尺 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一		

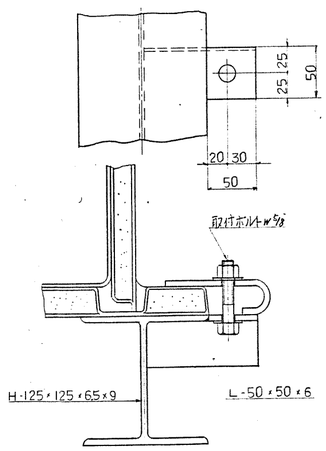




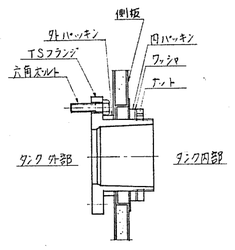
架台図

A 材 H-125×125×65×9
B 材 H-125×60×6×8





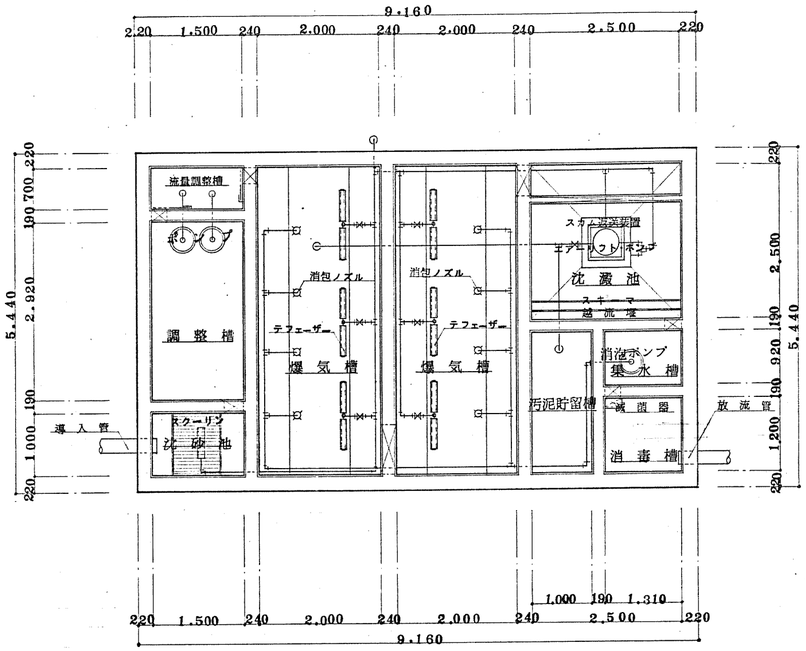
アンカー取付詳細図



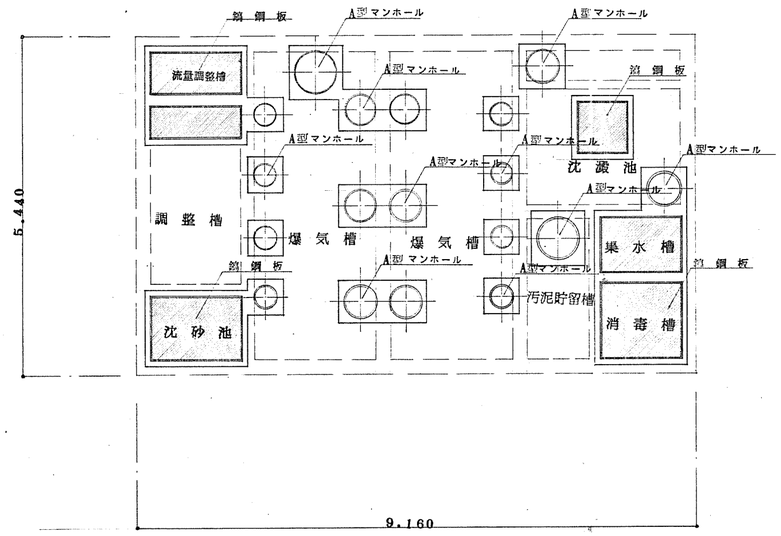
取出口詳細図

名称	材質	寸法	数量	備考
水槽	FRP		1	
マンホール	FRP	450φ	1	
取出口	PVC		4	指定サイズによる
通気管	〃	100φ	1	
電極座	PVC	2"PS	1	
外ダクター	SS	375巾	1	シルバーペイント仕上
内ダクター	PVC	300巾	1	

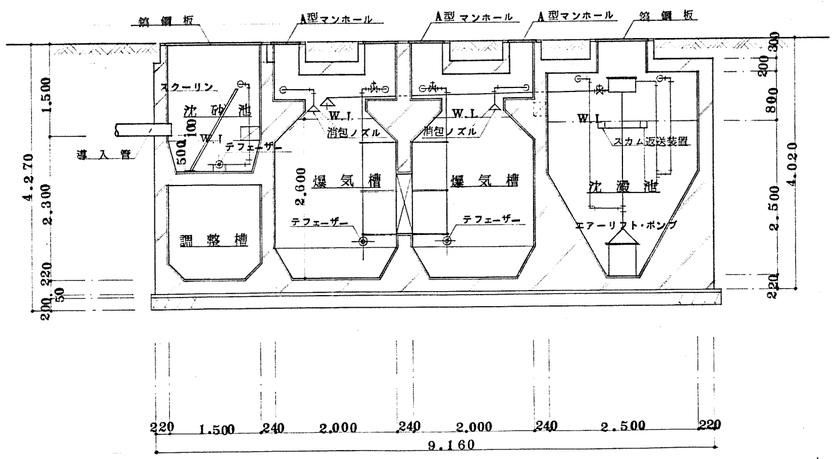
高浜市庁舎新築工事		図面番号	衛生 19
高置水槽詳細図			
縮尺 1/20	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤	鎮



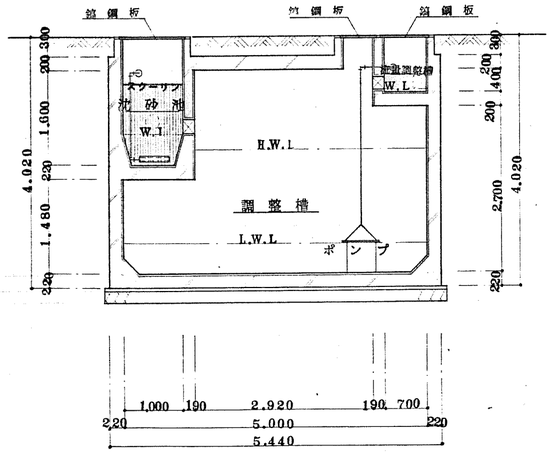
平面図



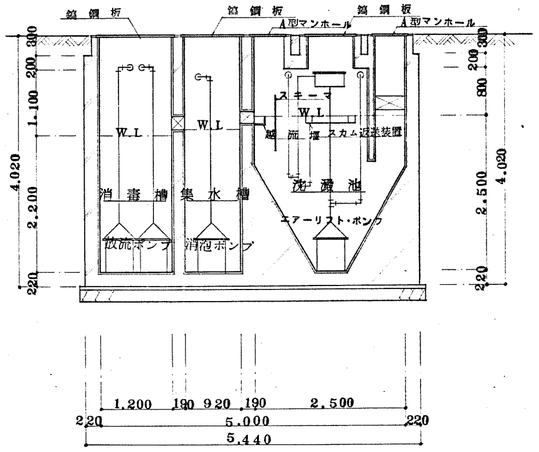
上部平面図



断面図



調整槽断面図



沈澱池断面図

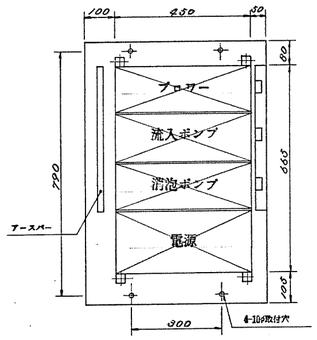
高浜市庁舎新築工事

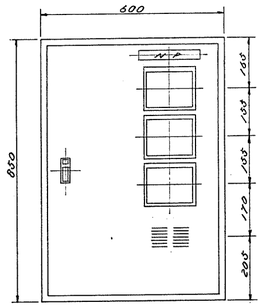
合併処理浄化槽(変更配置)

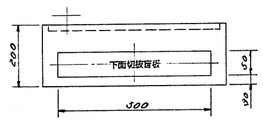
図面番号 衛生 20

縮尺 1/50　日付 50.12.16　設計番号 5358

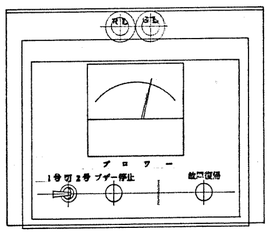
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一

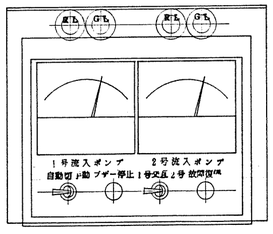


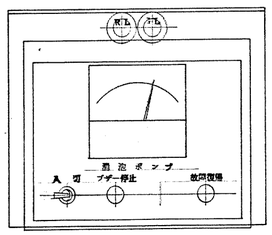


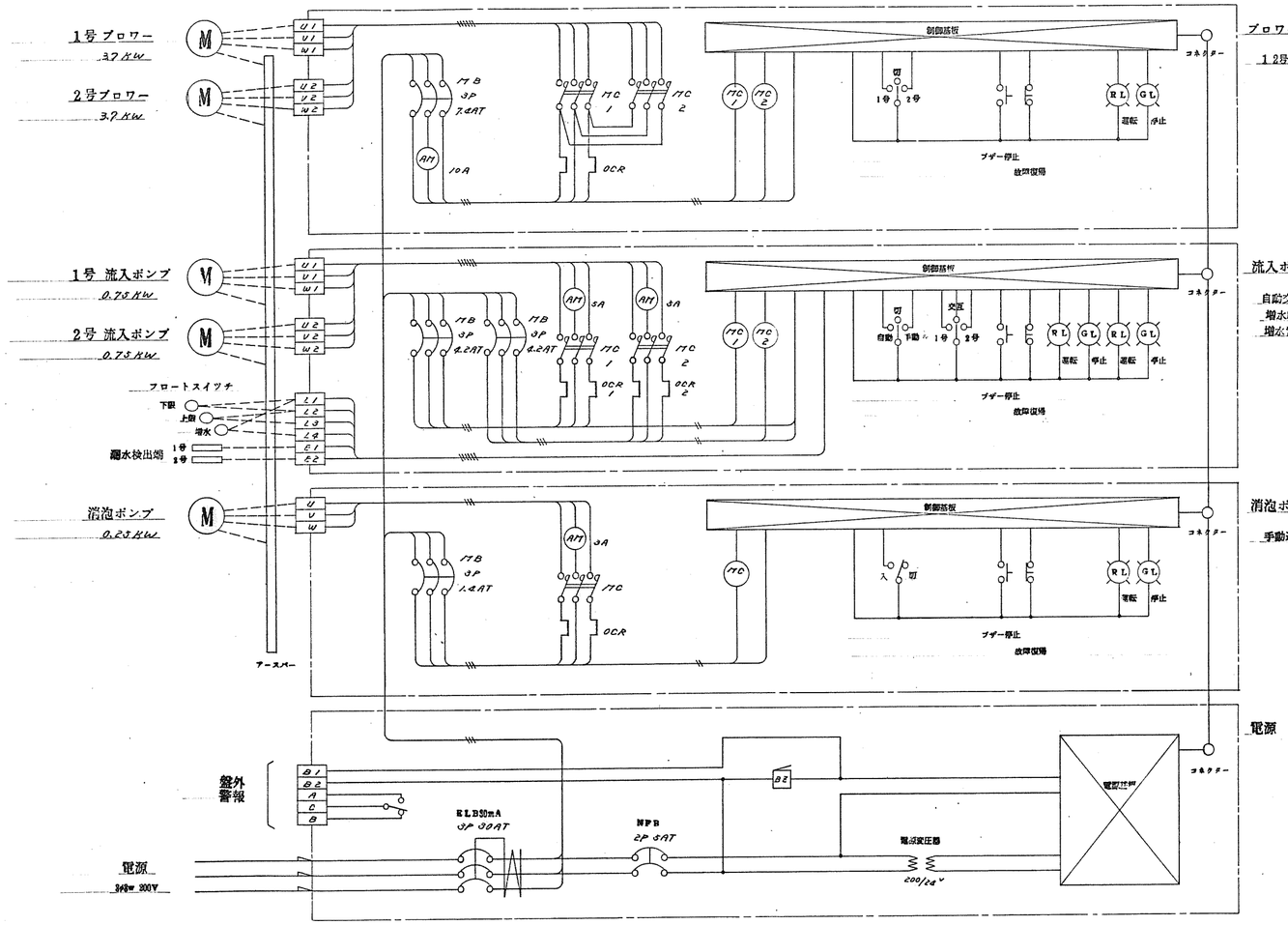


NP---汚水処理装置制御盤

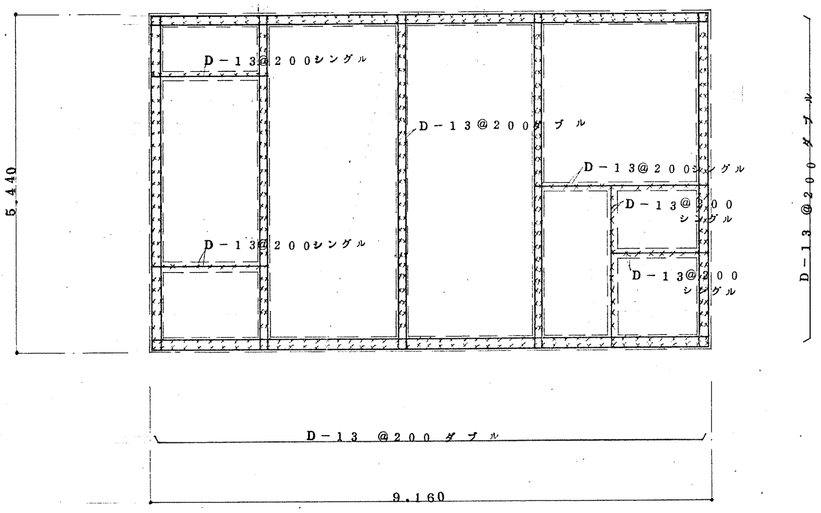




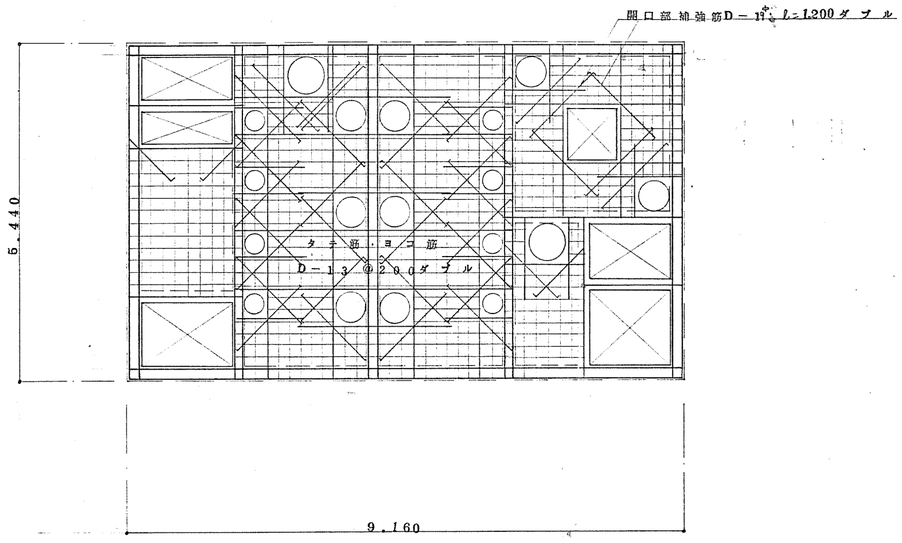




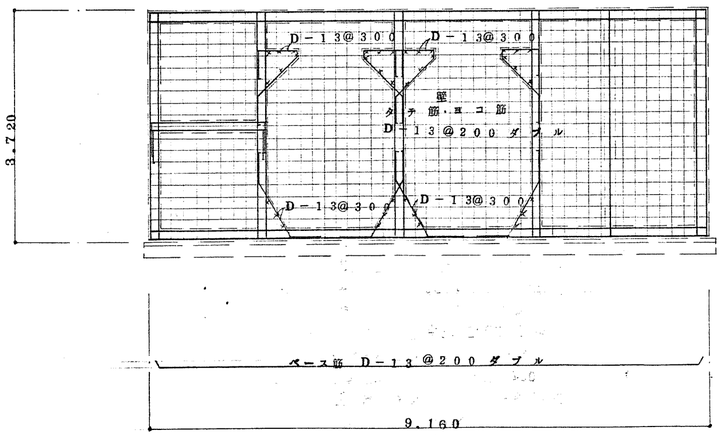
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 21
合併処理槽詳細図（動力.盤成）		
縮尺 ———	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第067095号) 伊藤鐘一		伊藤 上嶋 番



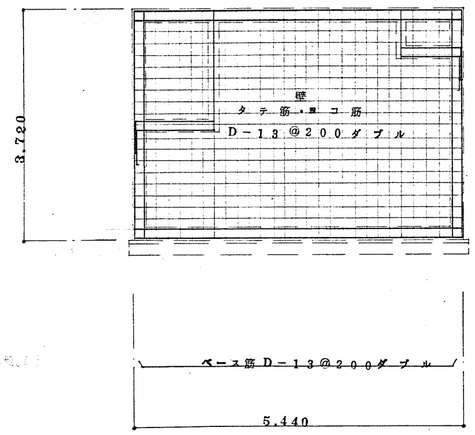
平面配筋図



上部スラブ配筋図

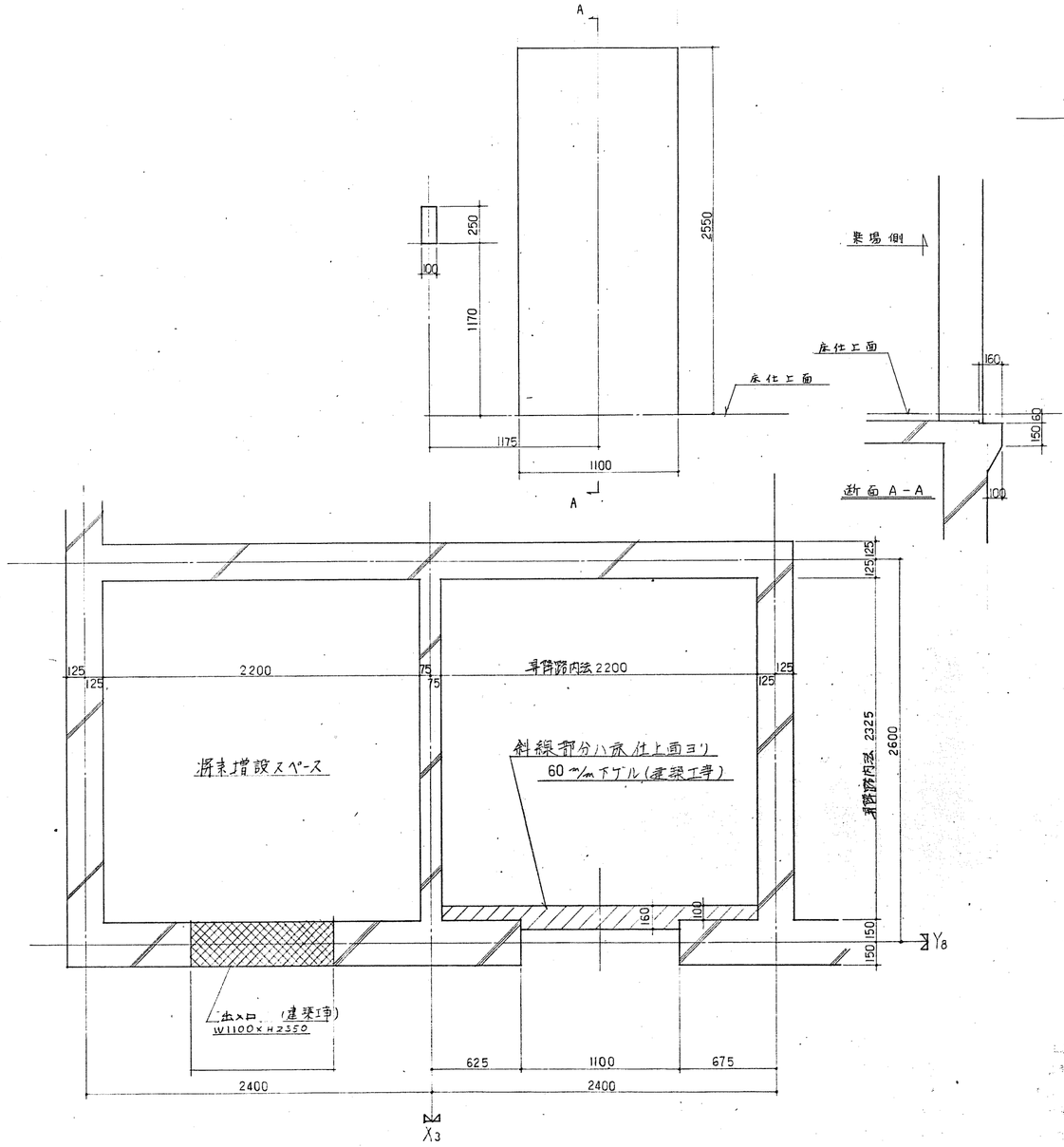


断面配筋図



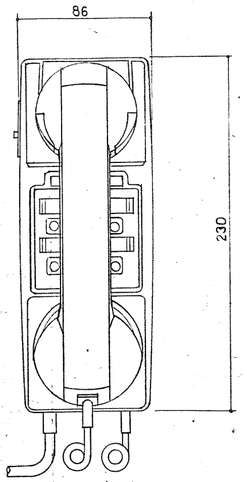
断面配筋図

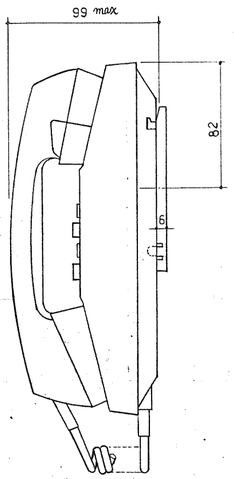
高浜市庁舎新築工事		図面番号 衛生 22
合併処理槽詳細図（躯体）		
縮尺 1/50	日付 50.12.1	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		

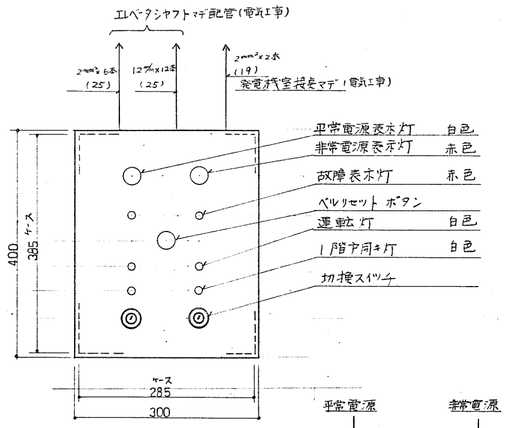


高浜市庁舎新築工事		図面番号 昇降機 05
エレベータ機器据付説明図		
縮尺 1/2 · 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一		伊藤 鋼一 三宅

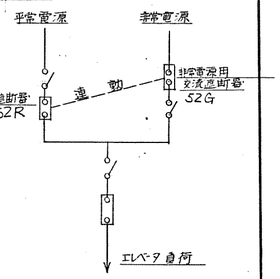
エレベータ用インターホン外形図







エレベータ監視盤
(BFコントロール室監視盤組込)

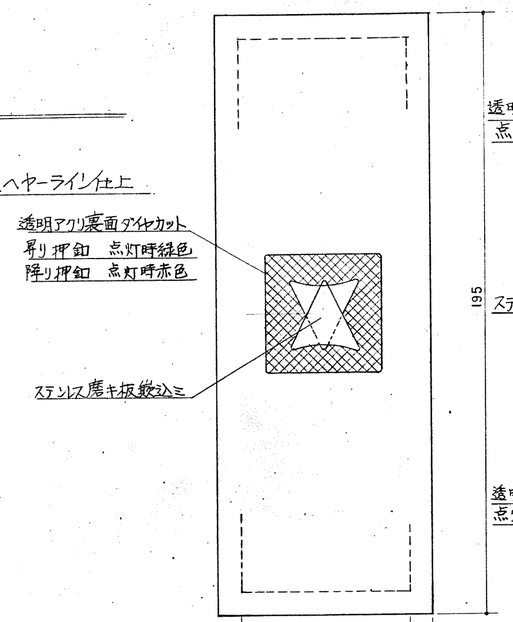


(52R) ガバナトキメークスル接点ヨリ供給(電気工事)

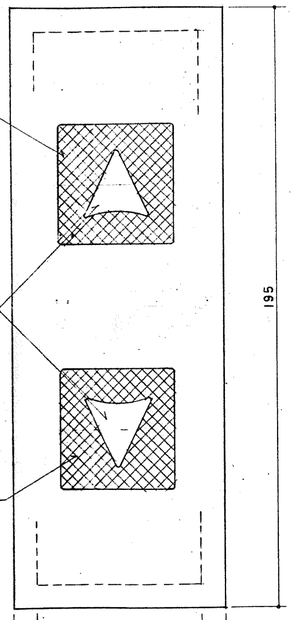
乗場押釦外形図

仕様

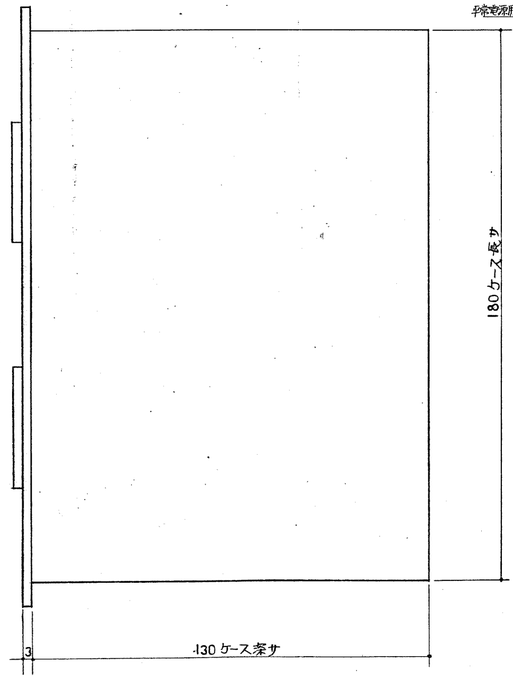
プレート　アルミ合金ヘヤーライン仕上

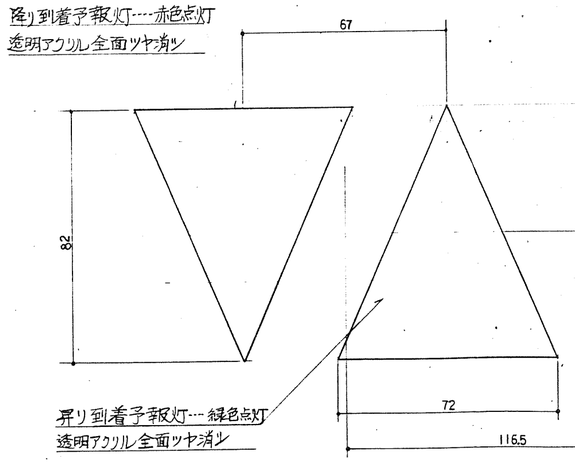


最上(下)階用

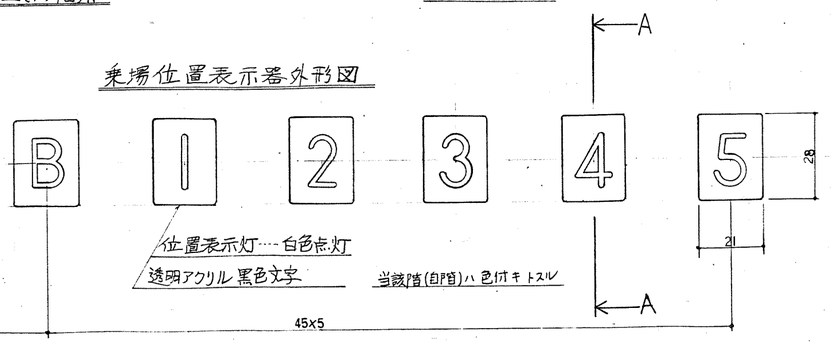


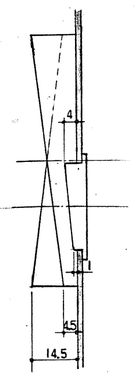
中間階用





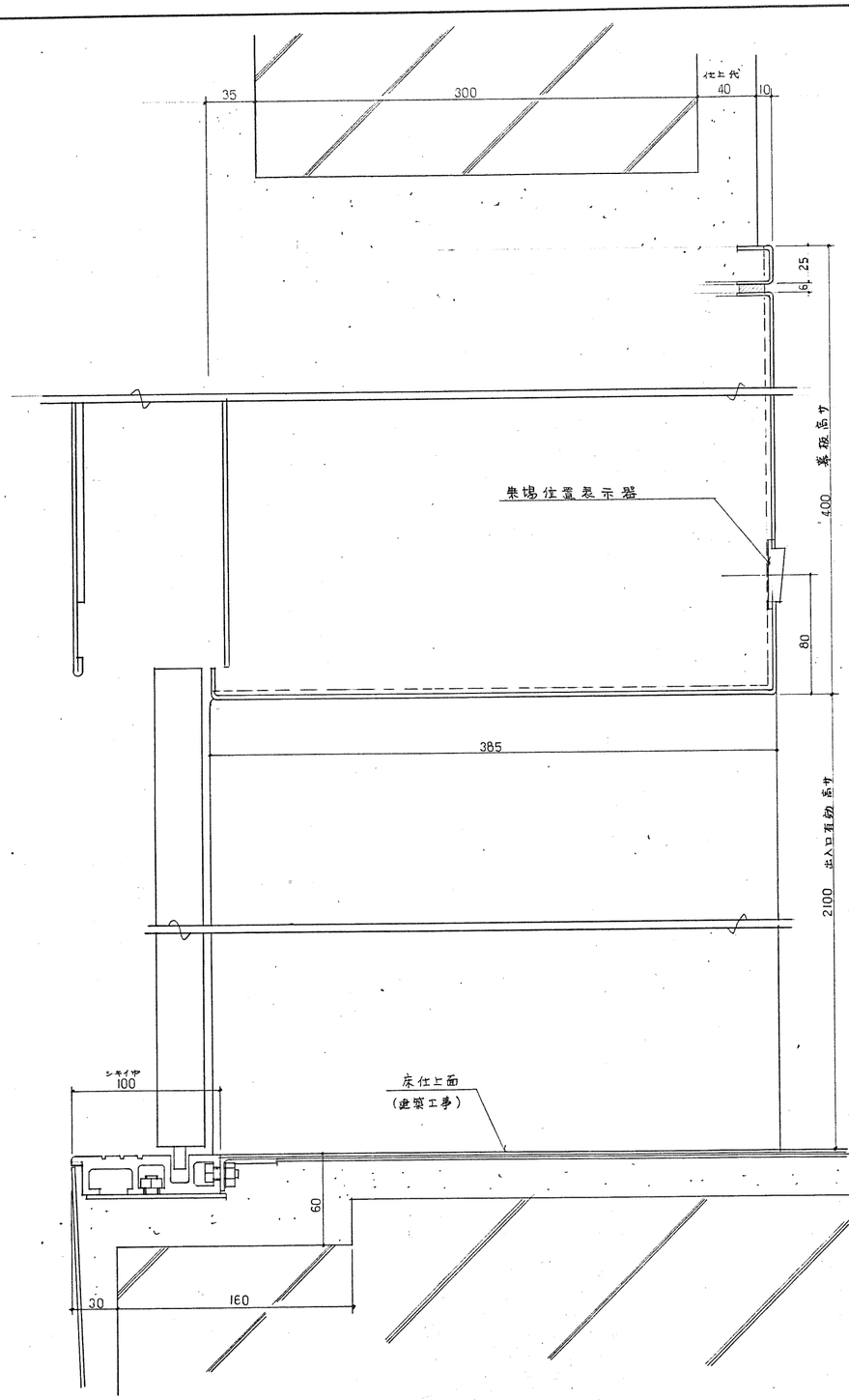
乗場位置表示器外形図



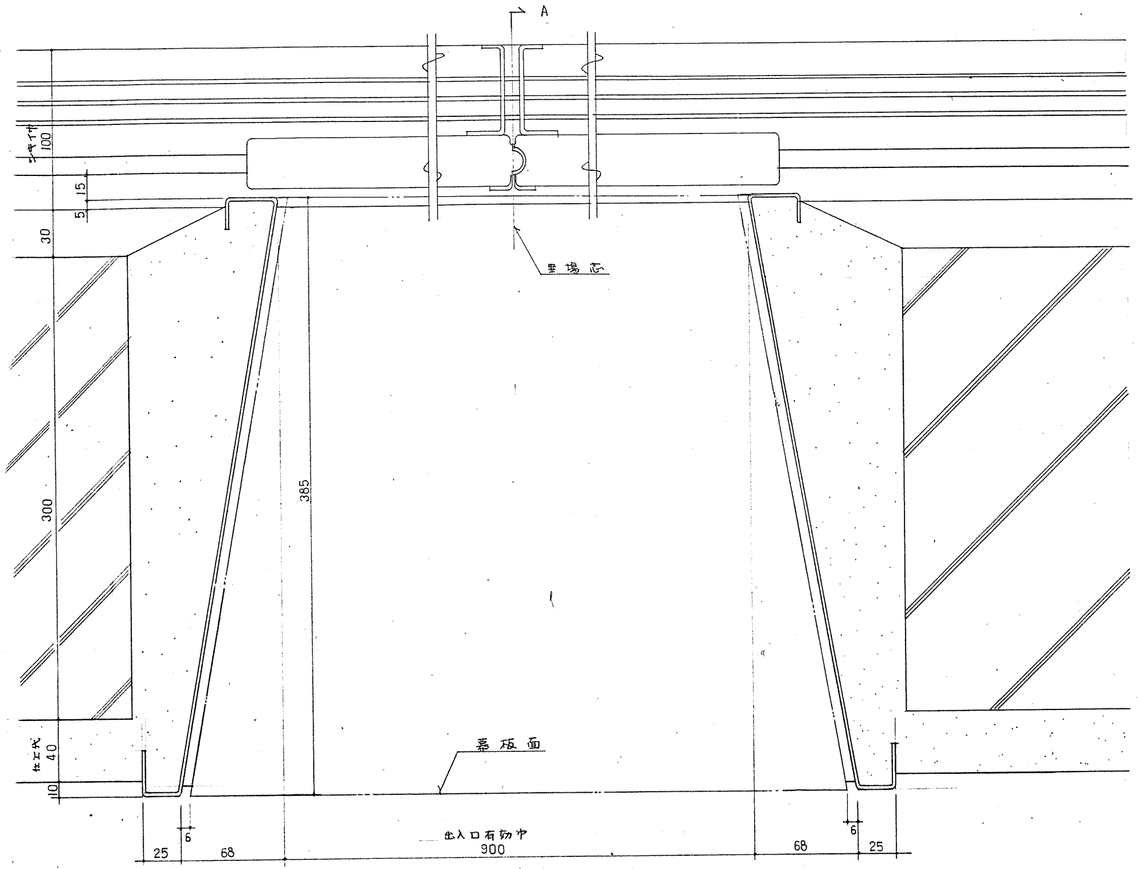


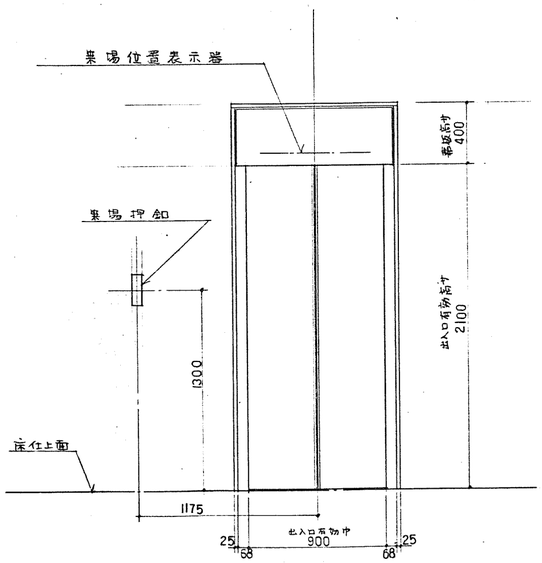
A-A 断面矢視図

高浜市庁舎新築工事		図面番号 昇降機 04
インターホン 乗場押ボタン 乗場位置表示器 エレベータ監視盤 詳細図		
縮尺 1/1 1/2 1/5	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤		



断面 A－A





乗場意匠仕様	
三方枠	1階……ステンレス板ヘヤーライン仕上 他階……鋼板製ラッカー仕上
扉	同上
幕板	同上
敷居	硬質アルミ製

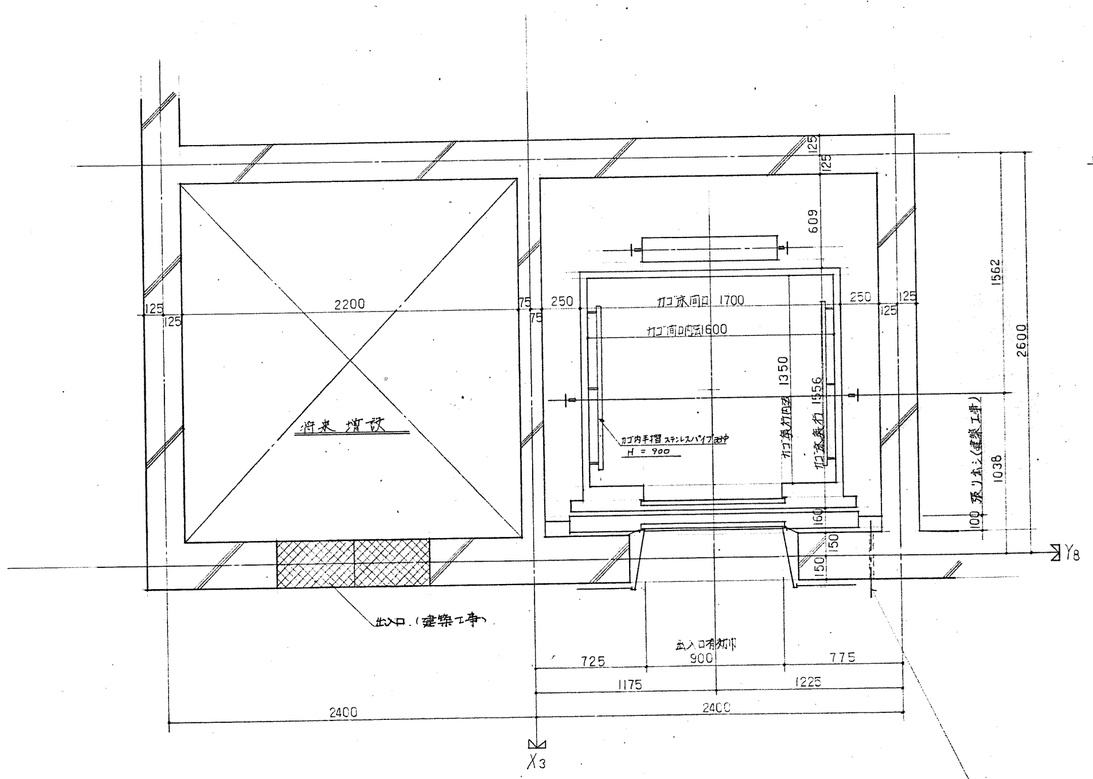
高浜市庁舎新築工事		図面番号 昇降機 02
乗場詳細図		
縮尺 1/2 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一		伊藤 堀 三宅

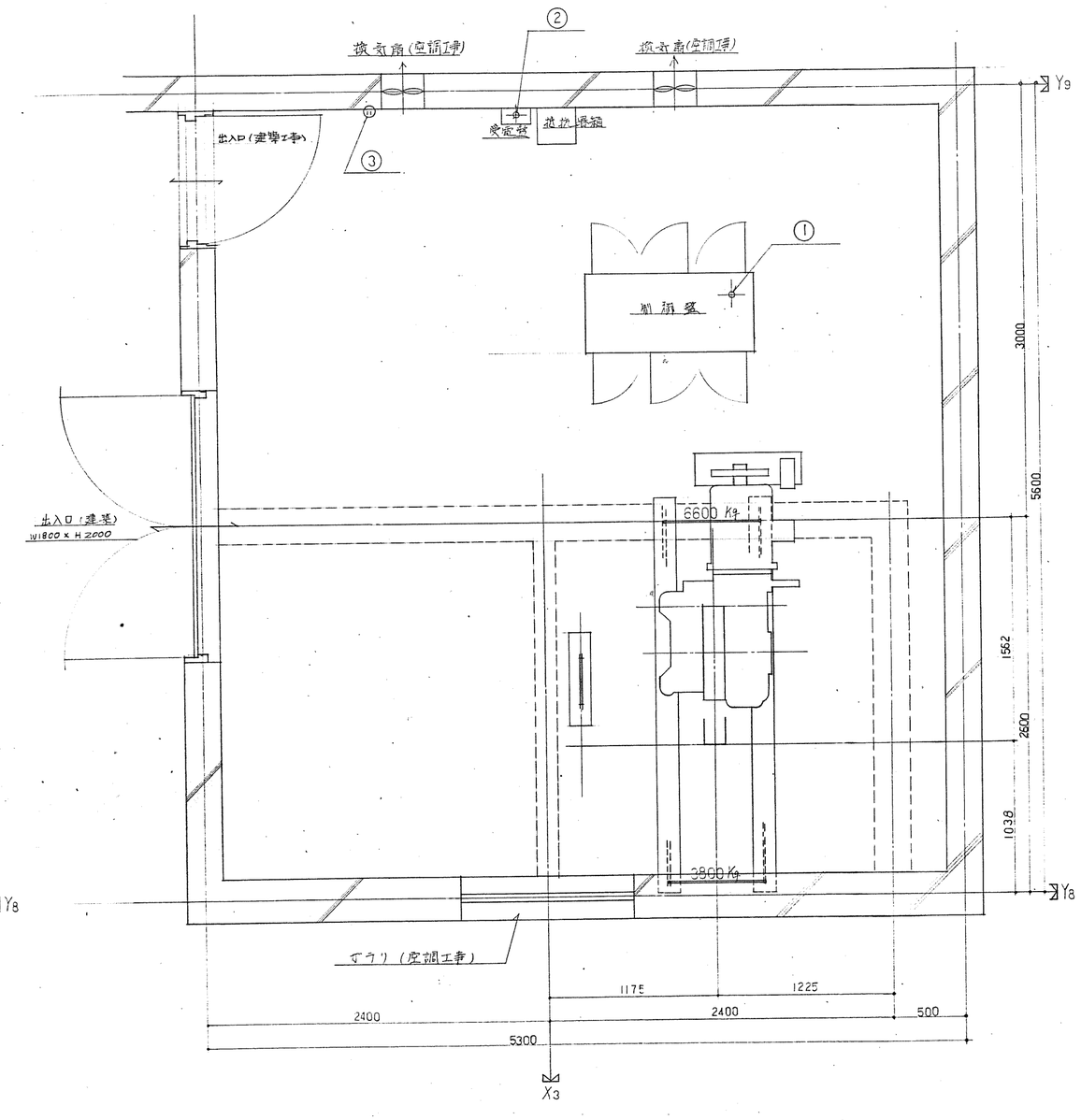
① 照明用電源引込み位置（電気工事）
AC-100 V 60 HZ 1φ 1 KW/1台
引込み位置 制御盤マデ

② 動力用電源及び接地アース線引込み位置（電気工事）
AC-200 V 60 HZ 3φ 15 KW
一次側電源容量 27.3 KVA
ヒューズ NF 150 A
電線長 51 mマデ 30 mm²
62 mマデ 38 mm²
78 mマデ 50 mm²
上記数値は1台分ヲ表ハス
引込位置 受電盤マデ

③ 点検用コンセント（電気工事）
AC-100 V 60 HZ 1φ 1 KW

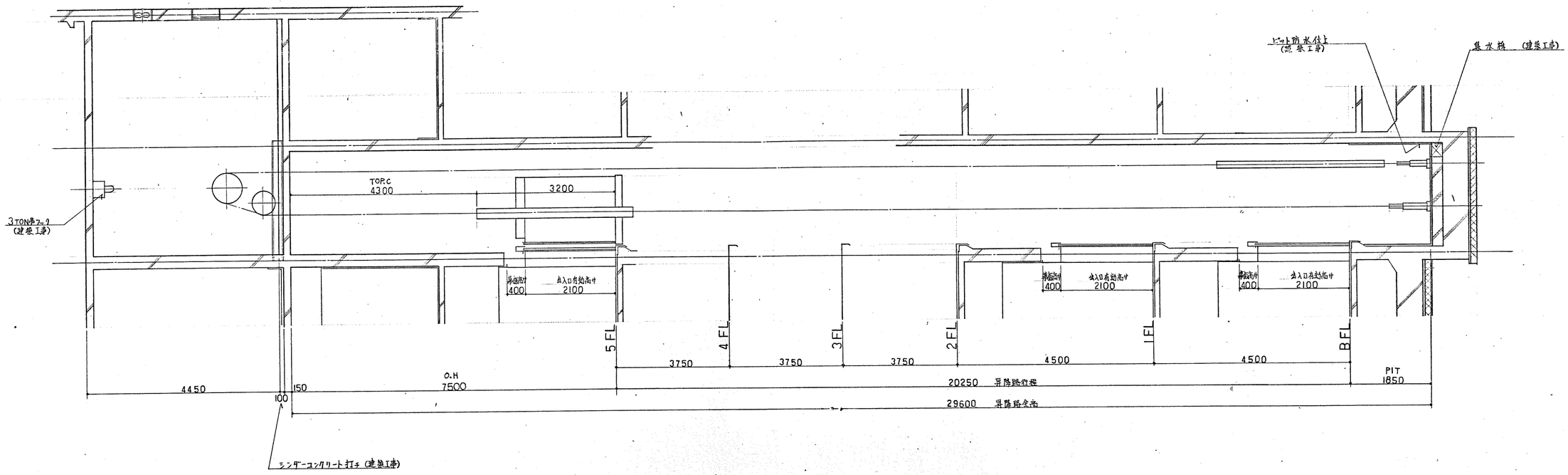
換気扇風量 ハ1台ニツキ 44 m³/min 以上トスル





昇降路カラBFコントロール室インターホン取付位置マデ配線0.9mm×10本（本工事）
全エフラエレベータシャフトマデ配管25中延長45m（電気工事）

高浜市庁舎新築工事		図面番号 昇降機 03
エレベータ平面詳細図		
縮尺 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤顕一		



エレベータ仕様

用途	乗用
方式	交流帰還制御方式
容量	900 kg ・ 13名
速度	90 m/min
電源	3φ3W200V60Hz
モートル	15 kW ・ 6P
カゴ内法	間口1600 × 奥行 1350
戸開	電動式2枚戸2枚中央開き式
行程	20.250 m
全高	29.600 m
停止個所	B・1・2・3・4・5階・計6ヶ所
操作方式	方向性集合全自動方式

附加仕様 カゴ室内 手摺り1ヶ付

ステンレスパイプ38φ H=900 (コの両側に取付)

除外工事

1. 昇降路及び機械室築造工事
2. 各階出入口及び機械室床仮明工事
3. 残仕上張り廻し工事及びピット防水工事
4. 機械室ハ吊上機ソノ他重量物搬入口設備
5. 〃 底部音響シンダーコンクリート打ち工事
6. 〃 受電盤迄動力用電源及び第3種アース線ノ配管配線工事
7. 〃 制御盤迄照明用電源ノ配管配線工事
8. 〃 ノ照明設備及び点検用コンセント設備
9. 〃 内装光及び換気設備
10. 昇降路ヨリ非常ハンターホンノ配管 工事

竣工図		
施工者	日本オーチス・エレベーター(株)	
日付	S52・3・7	
株式会社	伊藤建築設計事務所	

高浜市庁舎新築工事		図面番号 昇降機 01
仕様、昇降路断面図		
縮尺 1/50	日付 50.12.16	設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤嗣一

工事概要書

1. 工事名称　高浜市庁舎新築工事

2. 工事場所　愛知県高浜市高取町高場30番地

3. 敷地面積

4. 建築規模

(A) 構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階, 地上5階, 塔屋2階

(B) 建築面積　2468.66㎡ (746.77坪)

(C) 延床面積　7673.65㎡ (2321.28坪)

(D) 床面積の内訳

Z-1	2,380.68㎡	(720.16坪)
Z1	986.83	(298.52)
Z2	888.20	(268.68)
Z3	1003.04	(303.42)
Z4	1003.04	(303.42)
Z5	1046.45	(316.55)
Z6	196.31	(59.38)
Z7	169.10	(51.15)
自転車置場	124.75	(37.73)

(E) 建物の高さ　1階床高　基準地盤面(KBM=10.000)より KBM+15,300 とO
パラペット天端　+20150
塔屋パラペット天端　+31,550

5. 工事種目

A 空調機器設備工事
B ダクト及び吹出口設備工事
C 配管設備工事
D 換気設備工事
E 自動制御設備工事

特記仕様書

本工事は全て本仕様書, 添付図面, 工事請負契約書並びに条項の指示に従い, 日本建築学会編"建築設備工事共通仕様書"に従い, 諸法令及び公庁の指導に基き施工する。

適予定

本工事請負業者は, 当該施設公庁への予定一切と打合い, それに要する費用は本工事請負業者の負担とする。

施工図及び竣工図

本設計図は施工の大要を示すものであって, 本仕様書及び設計図に示す範囲内にて明記無き部分でも, 技術上, 施工上, 本工事完成に於いて当然必要と思われる事項については, 承認の指示に従い, 異議なくこれを実施する。

又, 工事着手前に, 建築工事請負業者及び他の工事請負業者のお合せと密に連絡なく鉄組施工図を作成し, 承認の承認を得た後施工するものとし, 万一設計図について疑義のある時は, 直ちに監督と打合せを行い, その指示に従う事。工事の施工監督は, 監督する。

竣工図は現場完了後原図にて提出する。

1. 設計条件

		DB °C	WB °C	相対湿度 %
夏	室内	26	18.7	50
	室外	34	27	58
冬	室内	21	14.9	30
	室外	-1	-4	50

2. 空調方式及び系統

1F, 2F ロビー系統, 5F 講堂系統の2系統は水冷式ヒートポンプパッケージ型空調機に依り空気調和を行うもので, これに伴うエアーフィルターの掃除を行う。

その他各階各室系統は小型水冷ヒートポンプ空調機による冷房及び全熱交換器による処理外気導入と行う。

上記方式に伴う冷却塔(密閉式), 温水ボイラー, 蓄熱タンク, ポンプ, ファン等の据付及び配管設備工事, ダクト設備工事, 自動制御設備工事等の一切と施工する。

3. 空調機器設備

本工事は2項空調方式に示す各機器の据付及び試運転調整を行うものである。

各機器の据付に当っては, 振動及び騒音に充分留意するものとする。但し, 温水ボイラーのバーナーは将来天然ガスに切替え時にも対処できるものとする。

4. 空調ダクト設備

ダクトは JIS G 3302 に依る亜鉛鉄鋼板とし, 板厚及びフランス, 補強アングル, 吊金具寸法は下記に依る。

円形ダクト 直径 (φ)	矩形ダクト 長辺 (mm)	板厚 (mm)	補強アングル寸法	間隔
500 以下	900 以下	0.5 (#26)	25 × 25 × 3	900 以内
510 ～ 750	901 ～ 750	0.6 (#24)	25 × 25 × 3	〃
760 ～ 1000	751 ～ 1500	0.8 (#22)	30 × 30 × 3	〃
1010 ～ 1250	1501 ～ 2250	1.0 (#20)	40 × 40 × 3	〃
1260 以上	2251 以上	1.2 (#18)	40 × 40 × 5	〃

亜鉛ダクト フランジ アングル寸法	間隔	吊金 アングル寸法	棒鋼	間隔
25 × 25 × 3	3600 以内	25 × 25 × 3	9φ	2700 以内
25 × 25 × 3	〃	25 × 25 × 3	〃	〃
30 × 30 × 3	2700 以内	30 × 30 × 3	〃	〃
40 × 40 × 3	1800 以内	40 × 40 × 3	〃	〃
40 × 40 × 5	〃	40 × 40 × 5	〃	〃

吹出口, 吸込口は全てアルミ製とし, 整流器, 風量調整ダンパー, フリアムチャンバー付とする。

キャンバス継手は表面パテ処理を施したガラスクロスを使用する。

ダクトの曲り部分には曲率半径が巾以下の場合はガイドベーン(2枚以上)を設ける。

5. 配管設備

配管材料は下記に依る。

	材料	給水	冷却水	温水, 冷温水	冷水	排水	ガラス繊維水
直管	亜鉛鋼管 JIS G 3452	○	○	○		○	○
	塩ビライニング鋼管	○ EXT-1ヘAT-1品			○		
	塩ビライニング鋼管用				○		
継手	鋳鉄鋼管用 JIS B 2302	○	○	○		○	
	鋳鉄フランジ JIS B 2203				○		

ゲート弁は口径50A以下を JIS B 2031-2023 に依る青銅製仕切弁とし口径65A以上を JIS B 2031-2044 に依る青銅製仕切弁とする。チャッキ弁は口径50A以下を JIS B 2025, 口径65A以上を JIS B 2048 に依るものとする。全て JIS K

温度計は, バイメタル式丸型(JIS)とする。

6. 換気設備

本工事は図示箇所の強制換気(1種, 3種)を行うもので, 送排風機及び換気ダクトについては3, 4, 項に準ずるものとする。厨房用及び便所排気管は塩ビライニング鋼管とする

7. 自動制御設備

本工事は本空気調和設備に必要な自動制御設備一切と施工する。

8. 塗装工事

・ダクト(グラスクール原色品, 25㎜厚)(パッケージ型空調機に接する給気及び還気ダクトのみ適用)

露出	1. 原色着(2号, 20K)	2. 塗装仕	3. アルミ箔押補強テープ
屋内隠蔽	1. 錆	2. 原色着(2号, 32K)	3. 石灰ボード(壁鉄下地)
屋外露出	1. 原温上鉄錆	2. アスファルトフェルト	3. アルミクロス
屋外隠蔽	1. 原温上鉄錆	2. アスファルトフェルト	3. 原着 4. 鋼帯
屋外露出	1. 原温上鉄錆	2. アスファルトフェルト	3. 鉄錆 4. 亜鉛鉄板

給水管, 排水管(グラスクール原色品20㎜厚(小型パッケージの排水管は保温仕上は不要)

露出	1. 原色上錆錆	2. アスファルトフェルト	3. アルミクロス
屋内隠蔽	1. 錆	2. 錆 布	3. 指定色OP2回塗
屋外露出	1. 原温上アスファルトフェルト	2. 亜鉛鉄板	
熱源水の屋外配管	屋外露出に準ずる。但し保温筒厚50㎜		

・遮音(ロックウール原色帯25㎜ 2号)

1. 原温上鉄錆 2. 亜鉛鉄板

・蓄熱タンク(ロックウール原色帯50㎜ 2号)

1. 木枠組 2. 原色帯(2号32K) 3. 鉄錆 4. 亜鉛鉄板

・蓄熱水槽　同上

9. 塗装工事

保温上(屋内露出配管保板, ダクト)　指定色所次塗料2回塗

機器(〃)　同上

〃 (屋外露出配管保板) 1. 錆止め　2. 指定色OP2回塗

土中コンクリート内配管　アスファルトジョイテープ巻重塗打

床パイダクト　フランジ部分, 支持金物部分, 吊ボルト部分は錆止めき施工の事

10. 消音内貼

グラスウール25㎜(24K)内貼の上 ガラスクロス押え

指定メーカー

本工事に使用する諸材料, 機器は下記のメーカーの製品とする。又下記と同等品以上の製品と認められるものに使用する場合は承認の承認をもって使用する事が出来る。

尚, 使用メーカーに依る動力等の変更は全て本工事内にて処理する。

冷却塔	日本スピンドル	○空研工業	新晃工業
温水ボイラー	日本ボイラー	巴商会	○昭和鉄工
水冷ヒートポンプ型	○三菱電機	日立製作所	ダイキン工業
空調器	三菱重工		
小型水冷ヒートポンプ型	○日本ビーマック	泉芝電気	
空調器			
全熱交換器	○三菱電機相当品		
エアーフィルター	○新日ベルト	日本スピンドル	日本エアーフィルター
	日本バイリーン	長浜空気調和	新晃工業
高性能	長松工業相当品	○三菱金属	
膨張タンク	同上		
ポンプ	日立製作所	荏原製作所	川本製作所
	極東興業	○伊藤製作所	
ファン	○日立製作所	荏原製作所	松下精工
	極東技術	ミツマ送風機	
亜鉛鉄板	JIS表示許可工場製品		
スパイラルダクト	栗本鉄工所	藤森産業	大阪ラセン管工業
吹出口, 吸込口ダンパー類	○ケー工	東海金属	空研工業
	丸光産業	新晃工業	
鋼管	川崎製鉄	日本鋼管	新日鉄
		○住友金属工業	
塩ビライニング鋼管	川崎製鉄	三菱樹脂	○積水化学
	新日鉄	住友金属工業	久保田鉄工
弁類	東洋バルブ	大和バルブ	○北沢バルブ
弁類	三吉機械	フシマン	ベン
フレキシブル継手	大阪ラセン管工業	東京フレックス	○日本ベロー
保温材	内外アスベスト	日本アスベスト	名古石綿
	日東紡績	日本硝子繊維	○旭ファイバー
自動制御機器	山武ハネウェル	○東京計器	ワギハマジョンソン
セパレート型クーラー	○三菱電機	日立電作所	ダイキン工業
	三菱重工		

竣工図

施工者　須賀工業(株)
日付　S52・3・7
株式会社 伊藤建築設計事務所

高浜市庁舎新築工事
特記仕様書

図面番号　空調 01
尺度　——　日付　50.12.16　設計番号　5358

株伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤剛一

機器一覧表

記号	名称	仕様	設置場所
CT－1	冷却塔	密閉式　冷却能力 877,500 kcal/H　冷却水量 291.6 l/min (37°C ～ 32°C)	Z8屋外
		送風機 5.5 KW × 4台　循水ポンプ 3.75 KW × 2台　蒸発 38－200V　基礎架台共	
B－1	温水ボイラー	循環型立型炉筒煙管式温水ボイラー　出力 900,000 kcal/H　伝熱面積 6.67 m² ガス消費量 95.2 m³/H	Z－1機械室
		電源 1.6A KW (3φ－200V)　(バーナーは天然ガス使用可能品)	
B－2	同上	同上	同上
LN－1	全熱交換器	処理風量　給気側 22,600 m³/H　排気側 19,300 m³/H	Z7機械室
		空気条件　夏　室内 DB26°C 50%　室外 DB 34°C 58%	
		冬　室内 DB21°C 50%　室外 DB −1°C 50%	
AC－1	ロビー系成立調器	水冷ヒートポンプパッケージ型空調器　冷房能力 46,500 kcal/H　暖房能力 33,000 kcal/H	Z－1機械室
		熱源水量 135 l/min (45°C ～ 15°C)　加湿量 6.2 kg/H　風量 8600 m³/H	
		機外静圧 55 mmAq　送風機 3.75 KW　圧縮機 5.5 KW × 2　クランクケースヒーター	
		0.062 KW × 2　遠方操作取出端子付	
AC－2	諸室系成立調器	水冷ヒートポンプパッケージ型空調器　冷房能力 44,500 kcal/H　暖房能力 33,500 kcal/H	Z7機械室
×2台		熱源水量 149 l/min (45°C ～ 15°C)　加湿量 7.5 kg/H　風量 7,200 m³/H	
		機外静圧 35 mmAq　送風機 3.75 KW　圧縮機 5.5 KW × 2　クランクケースヒーター	
		0.062 KW × 2　遠方操作取出端子付	
AC－3	厨房用空調器	天井形ビルトクワー　冷房能力 12,000 kcal/H　室内ユニット 送風機 0.1 KW (1φ－200V)	Z－1厨房
		室外ユニット　送風機 0.4 KW　圧縮機 3.75 KW　電源 3φ－200V	
AF－1	全熱交換器用	タイマー式ロールフィルター　処理風量 22,600 m³/H　電動機 0.12 KW (3φ－200V)	Z7機械室
	エアーフィルター	集塵効率 85% (比色法)　フィルター沪材 1次フィルドン #600　2次ガラスセン イ	
		(TAC ハイロール. A-8-200　ニッタ相当品)	
AF－2	諸室用エアーフィルター	集塵効率 75% (比色法)　処理風量 14,400 m³/H　フィルター沪材 1次フィルドン #600　同上	
		2次ガラスセン イ	
		(ファンダース・エコセル. K型システム フルEC-15K. メッシ ECS-73K ニッタ相当品)	
AF－3	ロビー用エアーフィルター	タイマー式ロールフィルター　処理風量 8,600 m³/H　電動機 0.2 KW (3φ－200V)	Z－1機械室
		集塵効率 30～35% (比色法)　フィルター沪材　フィルドン #400	
		AC-1ヘ ファンモインター ロック	
HP－1	小型水冷ヒートポンプ	天井埋ペイ型　冷房能力 2,350 kcal/H　暖房能力 3,000 kcal/H　熱源水量 9 l/min	Z－1～Z6各室
	パッケージ空調器	(45°C ～ 15°C)　圧縮機 0.75 KW　送風機 0.035 KW　寒冷地仕様 一式共	
		過電流動作 . 4V20 × 2 付	
HP－2	同上	床置露出型　冷房能力 2,350 kcal/H　暖房能力 3,000 kcal/H　熱源水量 9 l/min　同上	
	(ロ－ボ－ット)	(45°C ～ 15°C)　圧縮機 0.75 KW　送風機 0.03 KW　寒冷地仕様 一式共	
		過電流動作　4V20 × 2 付	
HP－3	同上	床置露出型　冷房能力 3550 kcal/H　暖房能力 4500 kcal/H　熱源水量 13.5 l/min　同上	
	(ロ－ボ－ット)	(45°C ～ 15°C)　圧縮機 1.1 KW　送風機 0.05 KW　寒冷地仕様 一式共	
		過電流動作　4V20 × 2 付	
AT－1	蓄熱槽	ステンレス製パネルタンク　20,000 l　4500 × 2,500 × 2,000 H　市販仕切板付(3槽)　Z－1機械室	
EXT－1	膨張タンク	ステンレス製角型二重式　1,800 l　2000 × 1000 × 1000 H　FLS 2P付 基礎架台共 Z8屋外	

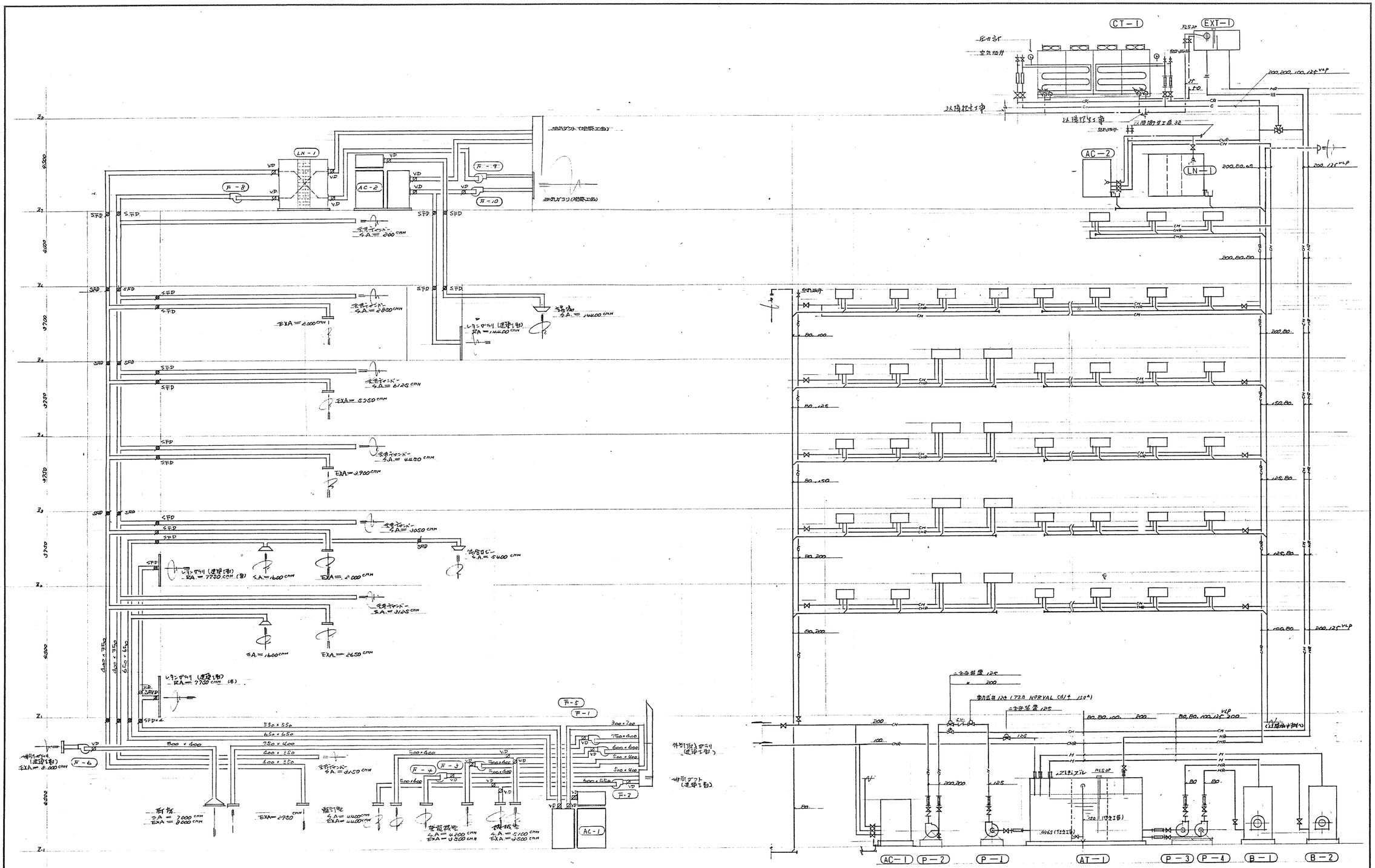
記号	名称	仕様					設置場所
		型式	口径 (A)	水量 (l/min)	揚程 (m)	電動機 (KW)	用途	
P－1	2次温水ポンプ	片吸込渦巻型	125	1380	40	22 (Y－Δ)	GV. CV 圧力計	Z－1機械室
P－2	循環水ポンプ	同上	150	2916	36	30 (Y－Δ)	同上	同上
P－3	1次温水ポンプ	同上	80	450	10	1.5 (L－S)	同上	同上
P－4	同上	同上	80	450	10	1.5 (L－S)	同上	同上
		型式	番手 (#)	風量 (m³/H)	静圧 (mmAq)	電動機 (KW)	備考	
F－1	機械室給気室送風機	片吸込シロッコファン	3	9500	25	3.7	天井吊	Z－1機械室
F－2	同上 別機	同上	3	7900	25	2.2	同上	同上
F－3	自家発給気室送風機	同上	2 1/2	4200	25	1.5	同上	Z－1自家発室
F－4	同上 別風機	同上	2 1/2	4500	25	1.5	同上	同上
F－5	厨房送風機	同上	3	7.000	25	2.2	同上	Z－1機械室
F－6	同上排風機	同上	3	8.000	30	3.7	同上	Z－1倉庫
F－7	駐車場排風機	同上	4	13.300	25	3.7	同上	Z－1南駐車場
×2台								
F－8	諸室収送風機	同上	5	22600	90	18.5 (Y－Δ)	床置	Z7機械室
F－9	同上排風機	同上	5	19300	65	11.0 (Y－Δ)	天井吊	同上
F－10	諸湯排風機	同上	2	2.000	15	0.4	同上	同上
F－11	湯沸室排風機	ミニシロッコファン	1	420	11.	0.1 (1φ－100V)	同上	Z－1湯沸室
F－12	同上	同上	1	300	6	0.1 (1φ－100V)	同上	Z3同上
F－13	同上	同上	1	300	6	0.1 (1φ－100V)	同上	Z5同上
F－14	和室排風機	同上	1	200	6	0.1 (1φ－100V)	同上	Z5和室
F－15	諸湯送風機	片吸込シロッコファン	4	16.800	45	7.5 (Y－Δ)	同上	Z7機械室

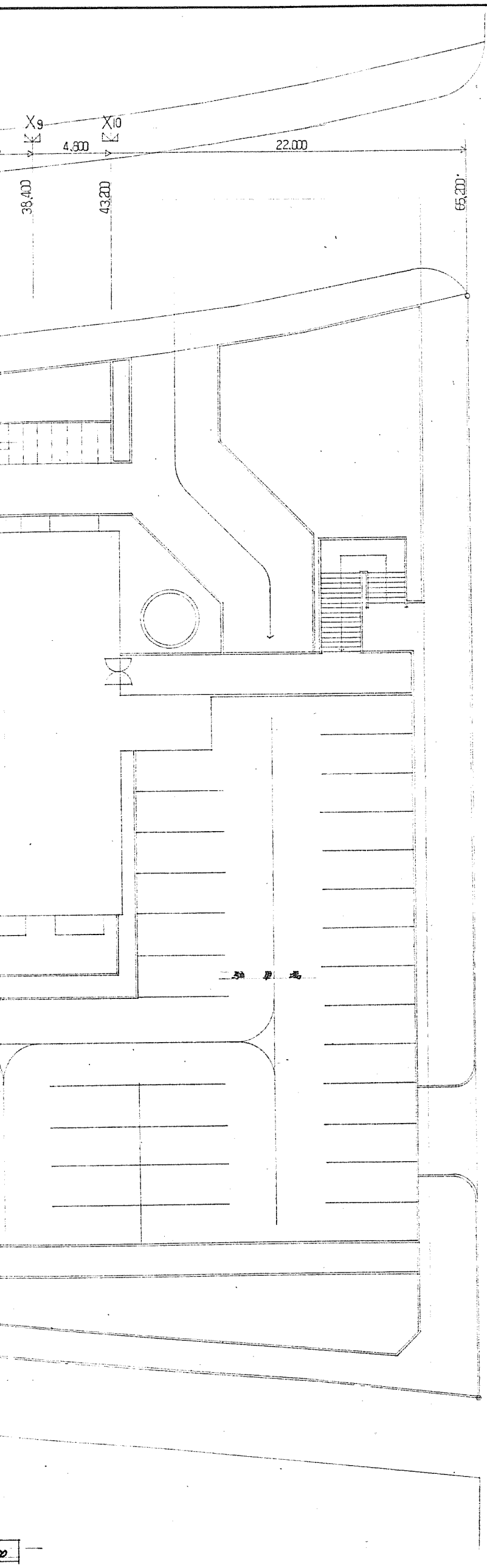
水理水冷ヒートポンプは下記の範囲より選定する.

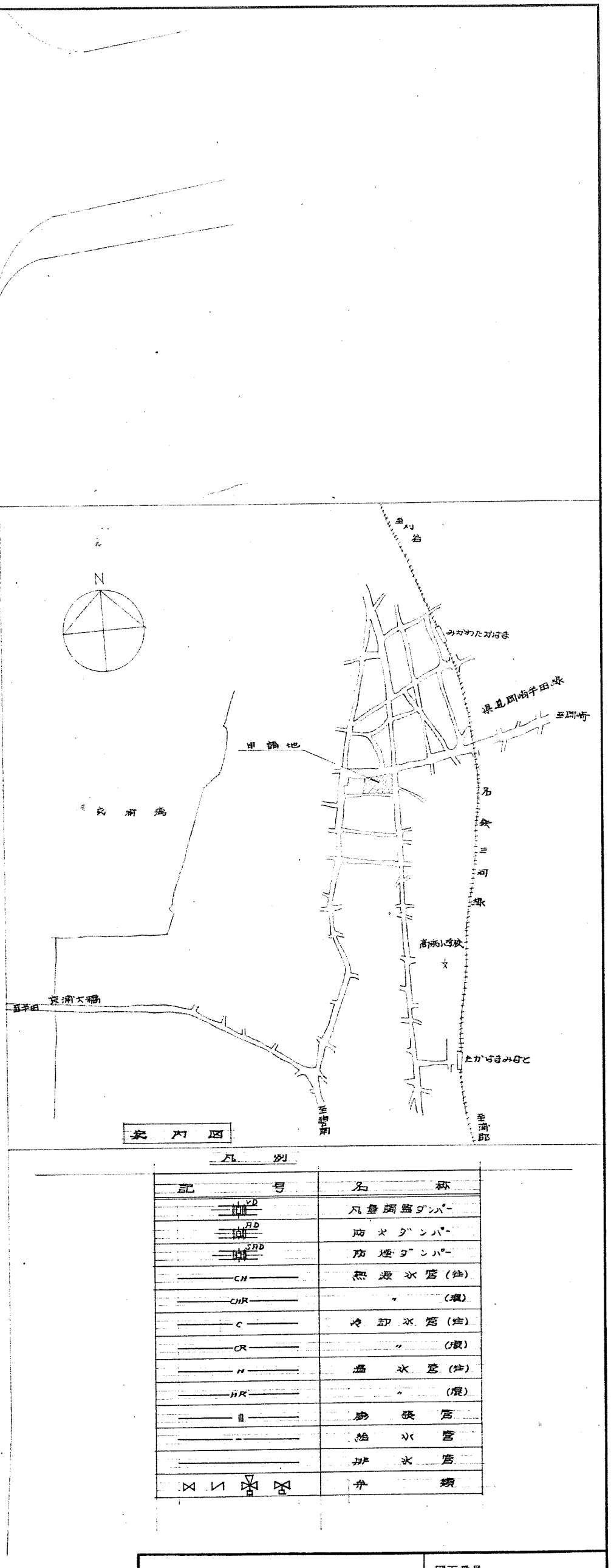
	日本ピーマック	東芝
HP－1	T－201	——
HP－2	L－252	RAM－83AB
HP－3	L－1101	RAM－113AB

注) 使用メーカーにより排水管に放熱の必要の場合は各工事用にて施工の事.
2.系統番号の数字は明記なき限り 3φ－200Vとする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 02
機器表		
縮尺 ——	日付 50.12.16	設計番号 5358
株伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第00703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋 藤


CT－1
EXT－1
AC－2
LN－1
AT－1
P－1
P－2
P－3
P－4
B－1
B－2
AC－1
F－1
F－2
F－3
F－4
F－5
F－6
F－7
F－8
F－9
F－10
S.F.D
R.F.D
S.A.＝800 CMH
S.A.＝6125 CMH
S.A.＝14400 CMH
EXA＝2000 CMH
EXA＝5750 CMH
S.A.＝4450 CMH
EXA＝3900 CMH
S.A.＝1050 CMH
S.A.＝5400 CMH
EXA＝2000 CMH
S.A.＝3125 CMH
S.A.＝1600 CMH
EXA＝2650 CMH
EXA＝2730 CMH
EXA＝8000 CMH
S.A.＝9450 CMH
S.A.＝7000 CMH
EXA＝8000 CMH
EXA＝2950 CMH
S.A.＝4400 CMH
EXA＝4400 CMH
S.A.＝9500 CMH
EXA＝9500 CMH
S.A.＝7100 CMH
EXA＝9500 CMH
EXA＝7730 CMH (要)
S.A.＝1600 CMH
EXA＝2000 CMH
S.A.＝1440 CMH
EXA＝1440 CMH
Z3
Z2
Z1
Z-1
6500
4000
3700
3250
3250
3700
5200
6200
550×550
650×650
750×400
400×350
400×350
500×400
500×400
500×650
300×700
750×400
600×600
500×400
500×400
500×650
400×350
400×650
400×350
VD
SAD
SFD
RFD
CH
CHR
HR
M
MR
C
CR
FD
200,200,100,125 V.L.P
200,150,65
200,80,65
200,80
150,80
125,80
100,80
200,125 V.L.P
80,100
80,125
80,150
80,200
80,200
100
125
150
200
200×200
125×125
80
100
(空調用予備)
(1721番)
(1722番)
(1723番)
(1724番)
(1725番)
(1726番)
(1727番)
(1728番)
(1729番)
(1730番)
(1731番)
(1732番)
(1733番)
(1734番)
(1735番)
(1736番)
(1737番)
(1738番)
(1739番)
(1740番)
(1741番)
(1742番)
(1743番)
(1744番)
(1745番)
(1746番)
(1747番)
(1748番)
(1749番)
(1750番)
(1751番)
(1752番)
(1753番)
(1754番)
(1755番)
(1756番)
(1757番)
(1758番)
(1759番)
(1760番)
(1761番)
(1762番)
(1763番)
(1764番)
(1765番)
(1766番)
(1767番)
(1768番)
(1769番)
(1770番)
(1771番)
(1772番)
(1773番)
(1774番)
(1775番)
(1776番)
(1777番)
(1778番)
(1779番)
(1780番)
(1781番)
(1782番)
(1783番)
(1784番)
(1785番)
(1786番)
(1787番)
(1788番)
(1789番)
(1790番)
(1791番)
(1792番)
(1793番)
(1794番)
(1795番)
(1796番)
(1797番)
(1798番)
(1799番)
(1800番)
(1801番)
(1802番)
(1803番)
(1804番)
(1805番)
(1806番)
(1807番)
(1808番)
(1809番)
(1810番)
(1811番)
(1812番)
(1813番)
(1814番)
(1815番)
(1816番)
(1817番)
(1818番)
(1819番)
(1820番)
(1821番)
(1822番)
(1823番)
(1824番)
(1825番)
(1826番)
(1827番)
(1828番)
(1829番)
(1830番)
(1831番)
(1832番)
(1833番)
(1834番)
(1835番)
(1836番)
(1837番)
(1838番)
(1839番)
(1840番)
(1841番)
(1842番)
(1843番)
(1844番)
(1845番)
(1846番)
(1847番)
(1848番)
(1849番)
(1850番)
(1851番)
(1852番)
(1853番)
(1854番)
(1855番)
(1856番)
(1857番)
(1858番)
(1859番)
(1860番)
(1861番)
(1862番)
(1863番)
(1864番)
(1865番)
(1866番)
(1867番)
(1868番)
(1869番)
(1870番)
(1871番)
(1872番)
(1873番)
(1874番)
(1875番)
(1876番)
(1877番)
(1878番)
(1879番)
(1880番)
(1881番)
(1882番)
(1883番)
(1884番)
(1885番)
(1886番)
(1887番)
(1888番)
(1889番)
(1890番)
(1891番)
(1892番)
(1893番)
(1894番)
(1895番)
(1896番)
(1897番)
(1898番)
(1899番)
(1900番)
(1901番)
(1902番)
(1903番)
(1904番)
(1905番)
(1906番)
(1907番)
(1908番)
(1909番)
(1910番)
(1911番)
(1912番)
(1913番)
(1914番)
(1915番)
(1916番)
(1917番)
(1918番)
(1919番)
(1920番)
(1921番)
(1922番)
(1923番)
(1924番)
(1925番)
(1926番)
(1927番)
(1928番)
(1929番)
(1930番)
(1931番)
(1932番)
(1933番)
(1934番)
(1935番)
(1936番)
(1937番)
(1938番)
(1939番)
(1940番)
(1941番)
(1942番)
(1943番)
(1944番)
(1945番)
(1946番)
(1947番)
(1948番)
(1949番)
(1950番)
(1951番)
(1952番)
(1953番)
(1954番)
(1955番)
(1956番)
(1957番)
(1958番)
(1959番)
(1960番)
(1961番)
(1962番)
(1963番)
(1964番)
(1965番)
(1966番)
(1967番)
(1968番)
(1969番)
(1970番)
(1971番)
(1972番)
(1973番)
(1974番)
(1975番)
(1976番)
(1977番)
(1978番)
(1979番)
(1980番)
(1981番)
(1982番)
(1983番)
(1984番)
(1985番)
(1986番)
(1987番)
(1988番)
(1989番)
(1990番)
(1991番)
(1992番)
(1993番)
(1994番)
(1995番)
(1996番)
(1997番)
(1998番)
(1999番)
(2000番)
(2001番)
(2002番)
(2003番)
(2004番)
(2005番)
(2006番)
(2007番)
(2008番)
(2009番)
(2010番)
(2011番)
(2012番)
(2013番)
(2014番)
(2015番)
(2016番)
(2017番)
(2018番)
(2019番)
(2020番)
(2021番)
(2022番)
(2023番)
(2024番)
(2025番)
(2026番)
(2027番)
(2028番)
(2029番)
(2030番)
(2031番)
(2032番)
(2033番)
(2034番)
(2035番)
(2036番)
(2037番)
(2038番)
(2039番)
(2040番)
(2041番)
(2042番)
(2043番)
(2044番)
(2045番)
(2046番)
(2047番)
(2048番)
(2049番)
(2050番)
(2051番)
(2052番)
(2053番)
(2054番)
(2055番)
(2056番)
(2057番)
(2058番)
(2059番)
(2060番)
(2061番)
(2062番)
(2063番)
(2064番)
(2065番)
(2066番)
(2067番)
(2068番)
(2069番)
(2070番)
(2071番)
(2072番)
(2073番)
(2074番)
(2075番)
(2076番)
(2077番)
(2078番)
(2079番)
(2080番)
(2081番)
(2082番)
(2083番)
(2084番)
(2085番)
(2086番)
(2087番)
(2088番)
(2089番)
(2090番)
(2091番)
(2092番)
(2093番)
(2094番)
(2095番)
(2096番)
(2097番)
(2098番)
(2099番)
(2100番)
(2101番)
(2102番)
(2103番)
(2104番)
(2105番)
(2106番)
(2107番)
(2108番)
(2109番)
(2110番)
(2111番)
(2112番)
(2113番)
(2114番)
(2115番)
(2116番)
(2117番)
(2118番)
(2119番)
(2120番)
(2121番)
(2122番)
(2123番)
(2124番)
(2125番)
(2126番)
(2127番)
(2128番)
(2129番)
(2130番)
(2131番)
(2132番)
(2133番)
(2134番)
(2135番)
(2136番)
(2137番)
(2138番)
(2139番)
(2140番)
(2141番)
(2142番)
(2143番)
(2144番)
(2145番)
(2146番)
(2147番)
(2148番)
(2149番)
(2150番)
(2151番)
(2152番)
(2153番)
(2154番)
(2155番)
(2156番)
(2157番)
(2158番)
(2159番)
(2160番)
(2161番)
(2162番)
(2163番)
(2164番)
(2165番)
(2166番)
(2167番)
(2168番)
(2169番)
(2170番)
(2171番)
(2172番)
(2173番)
(2174番)
(2175番)
(2176番)
(2177番)
(2178番)
(2179番)
(2180番)
(2181番)
(2182番)
(2183番)
(2184番)
(2185番)
(2186番)
(2187番)
(2188番)
(2189番)
(2190番)
(2191番)
(2192番)
(2193番)
(2194番)
(2195番)
(2196番)
(2197番)
(2198番)
(2199番)
(2200番)
(2201番)
(2202番)
(2203番)
(2204番)
(2205番)
(2206番)
(2207番)
(2208番)
(2209番)
(2210番)
(2211番)
(2212番)
(2213番)
(2214番)
(2215番)
(2216番)
(2217番)
(2218番)
(2219番)
(2220番)
(2221番)
(2222番)
(2223番)
(2224番)
(2225番)
(2226番)
(2227番)
(2228番)
(2229番)
(2230番)
(2231番)
(2232番)
(2233番)
(2234番)
(2235番)
(2236番)
(2237番)
(2238番)
(2239番)
(2240番)
(2241番)
(2242番)
(2243番)
(2244番)
(2245番)
(2246番)
(2247番)
(2248番)
(2249番)
(2250番)
(2251番)
(2252番)
(2253番)
(2254番)
(2255番)
(2256番)
(2257番)
(2258番)
(2259番)
(2260番)
(2261番)
(2262番)
(2263番)
(2264番)
(2265番)
(2266番)
(2267番)
(2268番)
(2269番)
(2270番)
(2271番)
(2272番)
(2273番)
(2274番)
(2275番)
(2276番)
(2277番)
(2278番)
(2279番)
(2280番)
(2281番)
(2282番)
(2283番)
(2284番)
(2285番)
(2286番)
(2287番)
(2288番)
(2289番)
(2290番)
(2291番)
(2292番)
(2293番)
(2294番)
(2295番)
(2296番)
(2297番)
(2298番)
(2299番)
(2300番)
(2301番)
(2302番)
(2303番)
(2304番)
(2305番)
(2306番)
(2307番)
(2308番)
(2309番)
(2310番)
(2311番)
(2312番)
(2313番)
(2314番)
(2315番)
(2316番)
(2317番)
(2318番)
(2319番)
(2320番)
(2321番)
(2322番)
(2323番)
(2324番)
(2325番)
(2326番)
(2327番)
(2328番)
(2329番)
(2330番)
(2331番)
(2332番)
(2333番)
(2334番)
(2335番)
(2336番)
(2337番)
(2338番)
(2339番)
(2340番)
(2341番)
(2342番)
(2343番)
(2344番)
(2345番)
(2346番)
(2347番)
(2348番)
(2349番)
(2350番)
(2351番)
(2352番)
(2353番)
(2354番)
(2355番)
(2356番)
(2357番)
(2358番)
(2359番)
(2360番)
(2361番)
(2362番)
(2363番)
(2364番)
(2365番)
(2366番)
(2367番)
(2368番)
(2369番)
(2370番)
(2371番)
(2372番)
(2373番)
(2374番)
(2375番)
(2376番)
(2377番)
(2378番)
(2379番)
(2380番)
(2381番)
(2382番)
(2383番)
(2384番)
(2385番)
(2386番)
(2387番)
(2388番)
(2389番)
(2390番)
(2391番)
(2392番)
(2393番)
(2394番)
(2395番)
(2396番)
(2397番)
(2398番)
(2399番)
(2400番)
(2401番)
(2402番)
(2403番)
(2404番)
(2405番)
(2406番)
(2407番)
(2408番)
(2409番)
(2410番)
(2411番)
(2412番)
(2413番)
(2414番)
(2415番)
(2416番)
(2417番)
(2418番)
(2419番)
(2420番)
(2421番)
(2422番)
(2423番)
(2424番)
(2425番)
(2426番)
(2427番)
(2428番)
(2429番)
(2430番)
(2431番)
(2432番)
(2433番)
(2434番)
(2435番)
(2436番)
(2437番)
(2438番)
(2439番)
(2440番)
(2441番)
(2442番)
(2443番)
(2444番)
(2445番)
(2446番)
(2447番)
(2448番)
(2449番)
(2450番)
(2451番)
(2452番)
(2453番)
(2454番)
(2455番)
(2456番)
(2457番)
(2458番)
(2459番)
(2460番)
(2461番)
(2462番)
(2463番)
(2464番)
(2465番)
(2466番)
(2467番)
(2468番)
(2469番)
(2470番)
(2471番)
(2472番)
(2473番)
(2474番)
(2475番)
(2476番)
(2477番)
(2478番)
(2479番)
(2480番)
(2481番)
(2482番)
(2483番)
(2484番)
(2485番)
(2486番)
(2487番)
(2488番)
(2489番)
(2490番)
(2491番)
(2492番)
(2493番)
(2494番)
(2495番)
(2496番)
(2497番)
(2498番)
(2499番)
(2500番)
(2501番)
(2502番)
(2503番)
(2504番)
(2505番)
(2506番)
(2507番)
(2508番)
(2509番)
(2510番)
(2511番)
(2512番)
(2513番)
(2514番)
(2515番)
(2516番)
(2517番)
(2518番)
(2519番)
(2520番)
(2521番)
(2522番)
(2523番)
(2524番)
(2525番)
(2526番)
(2527番)
(2528番)
(2529番)
(2530番)
(2531番)
(2532番)
(2533番)
(2534番)
(2535番)
(2536番)
(2537番)
(2538番)
(2539番)
(2540番)
(2541番)
(2542番)
(2543番)
(2544番)
(2545番)
(2546番)
(2547番)
(2548番)
(2549番)
(2550番)
(2551番)
(2552番)
(2553番)
(2554番)
(2555番)
(2556番)
(2557番)
(2558番)
(2559番)
(2560番)
(2561番)
(2562番)
(2563番)
(2564番)
(2565番)
(2566番)
(2567番)
(2568番)
(2569番)
(2570番)
(2571番)
(2572番)
(2573番)
(2574番)
(2575番)
(2576番)
(2577番)
(2578番)
(2579番)
(2580番)
(2581番)
(2582番)
(2583番)
(2584番)
(2585番)
(2586番)
(2587番)
(2588番)
(2589番)
(2590番)
(2591番)
(2592番)
(2593番)
(2594番)
(2595番)
(2596番)
(2597番)
(2598番)
(2599番)
(2600番)
(2601番)
(2602番)
(2603番)
(2604番)
(2605番)
(2606番)
(2607番)
(2608番)
(2609番)
(2610番)
(2611番)
(2612番)
(2613番)
(2614番)
(2615番)
(2616番)
(2617番)
(2618番)
(2619番)
(2620番)
(2621番)
(2622番)
(2623番)
(2624番)
(2625番)
(2626番)
(2627番)
(2628番)
(2629番)
(2630番)
(2631番)
(2632番)
(2633番)
(2634番)
(2635番)
(2636番)
(2637番)
(2638番)
(2639番)
(2640番)
(2641番)
(2642番)
(2643番)
(2644番)
(2645番)
(2646番)
(2647番)
(2648番)
(2649番)
(2650番)
(2651番)
(2652番)
(2653番)
(2654番)
(2655番)
(2656番)
(2657番)
(2658番)
(2659番)
(2660番)
(2661番)
(2662番)
(2663番)
(2664番)
(2665番)
(2666番)
(2667番)
(2668番)
(2669番)
(2670番)
(2671番)
(2672番)
(2673番)
(2674番)
(2675番)
(2676番)
(2677番)
(2678番)
(2679番)
(2680番)
(2681番)
(2682番)
(2683番)
(2684番)
(2685番)
(2686番)
(2687番)
(2688番)
(2689番)
(2690番)
(2691番)
(2692番)
(2693番)
(2694番)
(2695番)
(2696番)
(2697番)
(2698番)
(2699番)
(2700番)
(2701番)
(2702番)
(2703番)
(2704番)
(2705番)
(2706番)
(2707番)
(2708番)
(2709番)
(2710番)
(2711番)
(2712番)
(2713番)
(2714番)
(2715番)
(2716番)
(2717番)
(2718番)
(2719番)
(2720番)
(2721番)
(2722番)
(2723番)
(2724番)
(2725番)
(2726番)
(2727番)
(2728番)
(2729番)
(2730番)
(2731番)
(2732番)
(2733番)
(2734番)
(2735番)
(2736番)
(2737番)
(2738番)
(2739番)
(2740番)
(2741番)
(2742番)
(2743番)
(2744番)
(2745番)
(2746番)
(2747番)
(2748番)
(2749番)
(2750番)
(2751番)
(2752番)
(2753番)
(2754番)
(2755番)
(2756番)
(2757番)
(2758番)
(2759番)
(2760番)
(2761番)
(2762番)
(2763番)
(2764番)
(2765番)
(2766番)
(2767番)
(2768番)
(2769番)
(2770番)
(2771番)
(2772番)
(2773番)
(2774番)
(2775番)
(2776番)
(2777番)
(2778番)
(2779番)
(2780番)
(2781番)
(2782番)
(2783番)
(2784番)
(2785番)
(2786番)
(2787番)
(2788番)
(2789番)
(2790番)
(2791番)
(2792番)
(2793番)
(2794番)
(2795番)
(2796番)
(2797番)
(2798番)
(2799番)
(2800番)
(2801番)
(2802番)
(2803番)
(2804番)
(2805番)
(2806番)
(2807番)
(2808番)
(2809番)
(2810番)
(2811番)
(2812番)
(2813番)
(2814番)
(2815番)
(2816番)
(2817番)
(2818番)
(2819番)
(2820番)
(2821番)
(2822番)
(2823番)
(2824番)
(2825番)
(2826番)
(2827番)
(2828番)
(2829番)
(2830番)
(2831番)
(2832番)
(2833番)
(2834番)
(2835番)
(2836番)
(2837番)
(2838番)
(2839番)
(2840番)
(2841番)
(2842番)
(2843番)
(2844番)
(2845番)
(2846番)
(2847番)
(2848番)
(2849番)
(2850番)
(2851番)
(2852番)
(2853番)
(2854番)
(2855番)
(2856番)
(2857番)
(2858番)
(2859番)
(2860番)
(2861番)
(2862番)
(2863番)
(2864番)
(2865番)
(2866番)
(2867番)
(2868番)
(2869番)
(2870番)
(2871番)
(2872番)
(2873番)
(2874番)
(2875番)
(2876番)
(2877番)
(2878番)
(2879番)
(2880番)
(2881番)
(2882番)
(2883番)
(2884番)
(2885番)
(2886番)
(2887番)
(2888番)
(2889番)
(2890番)
(2891番)
(2892番)
(2893番)
(2894番)
(2895番)
(2896番)
(2897番)
(2898番)
(2899番)
(2900番)
(2901番)
(2902番)
(2903番)
(2904番)
(2905番)
(2906番)
(2907番)
(2908番)
(2909番)
(2910番)
(2911番)
(2912番)
(2913番)
(2914番)
(2915番)
(2916番)
(2917番)
(2918番)
(2919番)
(2920番)
(2921番)
(2922番)
(2923番)
(2924番)
(2925番)
(2926番)
(2927番)
(2928番)
(2929番)
(2930番)
(2931番)
(2932番)
(2933番)
(2934番)
(2935番)
(2936番)
(2937番)
(2938番)
(2939番)
(2940番)
(2941番)
(2942番)
(2943番)
(2944番)
(2945番)
(2946番)
(2947番)
(2948番)
(2949番)
(2950番)
(2951番)
(2952番)
(2953番)
(2954番)
(2955番)
(2956番)
(2957番)
(2958番)
(2959番)
(2960番)
(2961番)
(2962番)
(2963番)
(2964番)
(2965番)
(2966番)
(2967番)
(2968番)
(2969番)
(2970番)
(2971番)
(2972番)
(2973番)
(2974番)
(2975番)
(2976番)
(2977番)
(2978番)
(2979番)
(2980番)
(2981番)
(2982番)
(2983番)
(2984番)
(2985番)
(2986番)
(2987番)
(2988番)
(2989番)
(2990番)
(2991番)
(2992番)
(2993番)
(2994番)
(2995番)
(2996番)
(2997番)
(2998番)
(2999番)
(3000番)
(3001番)
(3002番)
(3003番)
(3004番)
(3005番)
(3006番)
(3007番)
(3008番)
(3009番)
(3010番)
(3011番)
(3012番)
(3013番)
(3014番)
(3015番)
(3016番)
(3017番)
(3018番)
(3019番)
(3020番)
(3021番)
(3022番)
(3023番)
(3024番)
(3025番)
(3026番)
(3027番)
(3028番)
(3029番)
(3030番)
(3031番)
(3032番)
(3033番)
(3034番)
(3035番)
(3036番)
(3037番)
(3038番)
(3039番)
(3040番)
(3041番)
(3042番)
(3043番)
(3044番)
(3045番)
(3046番)
(3047番)
(3048番)
(3049番)
(3050番)
(3051番)
(3052番)
(3053番)
(3054番)
(3055番)
(3056番)
(3057番)
(3058番)
(3059番)
(3060番)
(3061番)
(3062番)
(3063番)
(3064番)
(3065番)
(3066番)
(3067番)
(3068番)
(3069番)
(3070番)
(3071番)
(3072番)
(3073番)
(3074番)
(3075番)
(3076番)
(3077番)
(3078番)
(3079番)
(3080番)
(3081番)
(3082番)
(3083番)
(3084番)
(3085番)
(3086番)
(3087番)
(3088番)
(3089番)
(3090番)
(3091番)
(3092番)
(3093番)
(3094番)
(3095番)
(3096番)
(3097番)
(3098番)
(3099番)
(3100番)
(3101番)
(3102番)
(3103番)
(3104番)
(3105番)
(3106番)
(3107番)
(3108番)
(3109番)
(3110番)
(3111番)
(3112番)
(3113番)
(3114番)
(3115番)
(3116番)
(3117番)
(3118番)
(3119番)
(3120番)
(3121番)
(3122番)
(3123番)
(3124番)
(3125番)
(3126番)
(3127番)
(3128番)
(3129番)
(3130番)
(3131番)
(3132番)
(3133番)
(3134番)
(3135番)
(3136番)
(3137番)
(3138番)
(3139番)
(3140番)
(3141番)
(3142番)
(3143番)
(3144番)
(3145番)
(3146番)
(3147番)
(3148番)
(3149番)
(3150番)
(3151番)
(3152番)
(3153番)
(3154番)
(3155番)
(3156番)
(3157番)
(3158番)
(3159番)
(3160番)
(3161番)
(3162番)
(3163番)
(3164番)
(3165番)
(3166番)
(3167番)
(3168番)
(3169番)
(3170番)
(3171番)
(3172番)
(3173番)
(3174番)
(3175番)
(3176番)
(3177番)
(3178番)
(3179番)
(3180番)
(3181番)
(3182番)
(3183番)
(3184番)
(3185番)
(3186番)
(3187番)
(3188番)
(3189番)
(3190番)
(3191番)
(3192番)
(3193番)
(3194番)
(3195番)
(3196番)
(3197番)
(3198番)
(3199番)
(3200番)
(3201番)
(3202番)
(3203番)
(3204番)
(3205番)
(3206番)
(3207番)
(3208番)
(3209番)
(3210番)
(3211番)
(3212番)
(3213番)
(3214番)
(3215番)
(3216番)
(3217番)
(3218番)
(3219番)
(3220番)
(3221番)
(3222番)
(3223番)
(3224番)
(3225番)
(3226番)
(3227番)
(3228番)
(3229番)
(3230番)
(3231番)
(3232番)
(3233番)
(3234番)
(3235番)
(3236番)
(3237番)
(3238番)
(3239番)
(3240番)
(3241番)
(3242番)
(3243番)
(3244番)
(3245番)
(3246番)
(3247番)
(3248番)
(3249番)
(3250番)
(3251番)
(3252番)
(3253番)
(3254番)
(3255番)
(3256番)
(3257番)
(3258番)
(3259番)
(3260番)
(3261番)
(3262番)
(3263番)
(3264番)
(3265番)
(3266番)
(3267番)
(3268番)
(3269番)
(3270番)
(3271番)
(3272番)
(3273番)
(3274番)
(3275番)
(3276番)
(3277番)
(3278番)
(3279番)
(3280番)
(3281番)
(3282番)
(3283番)
(3284番)
(3285番)
(3286番)
(3287番)
(3288番)
(3289番)
(3290番)
(3291番)
(3292番)
(3293番)
(3294番)
(3295番)
(3296番)
(3297番)
(3298番)
(3299番)
(3300番)
(3301番)
(3302番)
(3303番)
(3304番)
(3305番)
(3306番)
(3307番)
(3308番)
(3309番)
(3310番)
(3311番)
(3312番)
(3313番)
(3314番)
(3315番)
(3316番)
(3317番)
(3318番)
(3319番)
(3320番)
(3321番)
(3322番)
(3323番)
(3324番)
(3325番)
(3326番)
(3327番)
(3328番)
(3329番)
(3330番)
(3331番)
(3332番)
(3333番)
(3334番)
(3335番)
(3336番)
(3337番)
(3338番)
(3339番)
(3340番)
(3341番)
(3342番)
(3343番)
(3344番)
(3345番)
(3346番)
(3347番)
(3348番)
(3349番)
(3350番)
(3351番)
(3352番)
(3353番)
(3354番)
(3355番)
(3356番)
(3357番)
(3358番)
(3359番)
(3360番)
(3361番)
(3362番)
(3363番)
(3364番)
(3365番)
(3366番)
(3367番)
(3368番)
(3369番)
(3370番)
(3371番)
(3372番)
(3373番)
(3374番)
(3375番)
(3376番)
(3377番)
(3378番)
(3379番)
(3380番)
(3381番)
(3382番)
(3383番)
(3384番)
(3385番)
(3386番)
(3387番)
(3388番)
(3389番)
(3390番)
(3391番)
(3392番)
(3393番)
(3394番)
(3395番)
(3396番)
(3397番)
(3398番)
(3399番)
(3400番)
(3401番)
(3402番)
(3403番)
(3404番)
(3405番)
(3406番)
(3407番)
(3408番)
(3409番)
(3410番)
(3411番)
(3412番)
(3413番)
(3414番)
(3415番)
(3416番)
(3417番)
(3418番)
(3419番)
(3420番)
(3421番)
(3422番)
(3423番)
(3424番)
(3425番)
(3426番)
(3427番)
(3428番)
(3429番)
(3430番)
(3431番)
(3432番)
(3433番)
(3434番)
(3435番)
(3436番)
(3437番)
(3438番)
(3439番)
(3440番)
(3441番)
(3442番)
(3443番)
(3444番)
(3445番)
(3446番)
(3447番)
(3448番)
(3449番)
(3450番)
(3451番)
(3452番)
(3453番)
(3454番)
(3455番)
(3456番)
(3457番)
(3458番)
(3459番)
(3460番)
(3461番)
(3462番)
(3463番)
(3464番)
(3465番)
(3466番)
(3467番)
(3468番)
(3469番)
(3470番)
(3471番)
(3472番)
(3473番)
(3474番)
(3475番)
(3476番)
(3477番)
(3478番)
(3479番)
(3480番)
(3481番)
(3482番)
(3483番)
(3484番)
(3485番)
(3486番)
(3487番)
(3488番)
(3489番)
(3490番)
(3491番)
(3492番)
(3493番)
(3494番)
(3495番)
(3496番)
(3497番)
(3498番)
(3499番)
(3500番)
(3501番)
(3502番)
(3503番)
(3504番)
(3505番)
(3506番)
(3507番)
(3508番)
(3509番)
(3510番)
(3511番)
(3512番)
(3513番)
(3514番)
(3515番)
(3516番)
(3517番)
(3518番)
(3519番)
(3520番)
(3521番)
(3522番)
(3523番)
(3524番)
(3525番)
(3526番)
(3527番)
(3528番)
(3529番)
(3530番)
(3531番)
(3532番)
(3533番)
(3534番)
(3535番)
(3536番)
(3537番)
(3538番)
(3539番)
(3540番)
(3541番)
(3542番)
(3543番)
(3544番)
(3545番)
(3546番)
(3547番)
(3548番)
(3549番)
(3550番)
(3551番)
(3552番)
(3553番)
(3554番)
(3555番)
(3556番)
(3557番)
(3558番)
(3559番)
(3560番)
(3561番)
(3562番)
(3563番)
(3564番)
(3565番)
(3566番)
(3567番)
(3568番)
(3569番)
(3570番)
(3571番)
(3572番)
(3573番)
(3574番)
(3575番)
(3576番)
(3577番)
(3578番)
(3579番)
(3580番)
(3581番)
(3582番)
(3583番)
(3584番)
(3585番)
(3586番)
(3587番)
(3588番)
(3589番)
(3590番)
(3591番)
(3592番)
(3593番)
(3594番)
(3595番)
(3596番)
(3597番)
(3598番)
(3599番)
(3600番)
(3601番)
(3602番)
(3603番)
(3604番)
(3605番)
(3606番)
(3607番)
(3608番)
(3609番)
(3610番)
(3611番)
(3612番)
(3613番)
(3614番)
(3615番)
(3616番)
(3617番)
(3618番)
(3619番)
(3620番)
(3621番)
(3622番)
(3623番)
(3624番)
(3625番)
(3626番)
(3627番)
(3628番)
(3629番)
(3630番)
(3631番)
(3632番)
(3633番)
(3634番)
(3635番)
(3636番)
(3637番)
(3638番)
(3639番)
(3640番)
(3641番)
(3642番)
(3643番)
(3644番)
(3645番)
(3646番)
(3647番)
(3648番)
(3649番)
(3650番)
(3651番)
(3652番)
(3653番)
(3654番)
(3655番)
(3656番)
(3657番)
(3658番)
(3659番)
(3660番)
(3661番)
(3662番)
(3663番)
(3664番)
(3665番)
(3666番)
(3667番)
(3668番)
(3669番)
(3670番)
(3671番)
(3672番)
(3673番)
(3674番)
(3675番)
(3676番)
(3677番)
(3678番)
(3679番)
(3680番)
(3681番)
(3682番)
(3683番)
(3684番)
(3685番)
(3686番)
(3687番)
(3688番)
(3689番)
(3690番)
(3691番)
(3692番)
(3693番)
(3694番)
(3695番)
(3696番)
(3697番)
(3698番)
(3699番)
(3700番)
(3701番)
(3702番)
(3703番)
(3704番)
(3705番)
(3706番)
(3707番)
(3708番)
(3709番)
(3710番)
(3711番)
(3712番)
(3713番)
(3714番)
(3715番)
(3716番)
(3717番)
(3718番)
(3719番)
(3720番)
(3721番)
(3722番)
(3723番)
(3724番)
(3725番)
(3726番)
(3727番)
(3728番)
(3729番)
(3730番)
(3731番)
(3732番)
(3733番)
(3734番)
(3735番)
(3736番)
(3737番)
(3738番)
(3739番)
(3740番)
(3741番)
(3742番)
(3743番)
(3744番)
(3745番)
(3746番)
(3747番)
(3748番)
(3749番)
(3750番)
(3751番)
(3752番)
(3753番)
(3754番)
(3755番)
(3756番)
(3757番)
(3758番)
(3759番)
(3760番)
(3761番)
(3762番)
(3763番)
(3764番)
(3765番)
(3766番)
(3767番)
(3768番)
(3769番)
(3770番)
(3771番)
(3772番)
(3773番)
(3774番)
(3775番)
(3776番)
(3777番)
(3778番)
(3779番)
(3780番)
(3781番)
(3782番)
(3783番)
(3784番)
(3785番)
(3786番)
(3787番)
(3788番)
(3789番)
(3790番)
(3791番)
(3792番)
(3793番)
(3794番)
(3795番)
(3796番)
(3797番)
(3798番)
(3799番)
(3800番)
(3801番)
(3802番)
(3803番)
(3804番)
(3805番)
(3806番)
(3807番)
(3808番)
(3809番)
(3810番)
(3811番)
(3812番)
(3813番)
(3814番)
(3815番)
(3816番)
(3817番)
(3818番)
(3819番)
(3820番)
(3821番)
(3822番)
(3823番)
(3824番)
(3825番)
(3826番)
(3827番)
(3828番)
(3829番)
(3830番)
(3831番)
(3832番)
(3833番)
(3834番)
(3835番)
(3836番)
(3837番)
(3838番)
(3839番)
(3840番)
(3841番)
(3842番)
(3843番)
(3844番)
(3845番)
(3846番)
(3847番)
(3848番)
(3849番)
(3850番)
(3851番)
(3852番)
(3853番)
(3854番)
(3855番)
(3856番)
(3857番)
(3858番)
(3859番)
(3860番)
(3861番)
(3862番)
(3863番)
(3864番)
(3865番)
(3866番)
(3867番)
(3868番)
(3869番)
(3870番)
(3871番)
(3872番)
(3873番)
(3874番)
(3875番)
(3876番)
(3877番)
(3878番)
(3879番)
(3880番)
(3881番)
(3882番)
(3883番)
(3884番)
(3885番)
(3886番)
(3887番)
(3888番)
(3889番)
(3890番)
(3891番)
(3892番)
(3893番)
(3894番)
(3895番)
(3896番)
(3897番)
(3898番)
(3899番)
(3900番)
(3901番)
(3902番)
(3903番)
(3904番)
(3905番)
(3906番)
(3907番)
(3908番)
(3909番)
(3910番)
(3911番)
(3912番)
(3913番)
(3914番)
(3915番)
(3916番)
(3917番)
(3918番)
(3919番)
(3920番)
(3921番)
(3922番)
(3923番)
(3924番)
(3925番)
(3926番)
(3927番)
(3928番)
(3929番)
(3930番)
(3931番)
(3932番)
(3933番)
(3934番)
(3935番)
(3936番)
(3937番)
(3938番)
(3939番)
(3940番)
(3941番)
(3942番)
(3943番)
(3944番)
(3945番)
(3946番)
(3947番)
(3948番)
(3949番)
(3950番)
(3951番)
(3952番)
(3953番)
(3954番)
(3955番)
(3956番)
(3957番)
(3958番)
(3959番)
(3960番)
(3961番)
(3962番)
(3963番)
(3964番)
(3965番)
(3966番)
(3967番)
(3968番)
(3969番)
(3970番)
(3971番)
(3972番)
(3973番)
(3974番)
(3975番)
(3976番)
(3977番)
(3978番)
(3979番)
(3980番)
(3981番)
(3982番)
(3983番)
(3984番)
(3985番)
(3986番)
(3987番)
(3988番)
(3989番)
(3990番)
(3991番)
(3992番)
(3993番)
(3994番)
(3995番)
(3996番)
(3997番)
(3998番)
(3999番)
(4000番)
(4001番)
(4002番)
(4003番)
(4004番)
(4005番)
(4006番)
(4007番)
(4008番)
(4009番)
(4010番)
(4011番)
(4012番)
(4013番)
(4014番)
(4015番)
(4016番)
(4017番)
(4018番)
(4019番)
(4020番)
(4021番)
(4022番)
(4023番)
(4024番)
(4025番)
(4026番)
(4027番)
(4028番)
(4029番)
(4030番)
(4031番)
(4032番)
(4033番)
(4034番)
(4035番)
(4036番)
(4037番)
(4038番)
(4039番)
(4040番)
(4041番)
(4042番)
(4043番)
(4044番)
(4045番)
(4046番)
(4047番)
(4048番)
(4049番)
(4050番)
(4051番)
(4052番)
(4053番)
(4054番)
(4055番)
(4056番)
(4057番)
(4058番)
(4059番)
(4060番)
(4061番)
(4062番)
(4063番)
(4064番)
(4065番)
(4066番)
(4067番)
(4068番)
(4069番)
(4070番)
(4071番)
(4072番)
(4073番)
(4074番)
(4075番)
(4076番)
(4077番)
(4078番)
(4079番)
(4080番)
(4081番)
(4082番)
(4083番)
(4084番)
(4085番)
(4086番)
(4087番)
(4088番)
(4089番)
(4090番)
(4091番)
(4092番)
(4093番)
(4094番)
(4095番)
(4096番)
(4097番)
(4098番)
(4099番)
(4100番)
(4101番)
(4102番)
(4103番)
(4104番)
(4105番)
(4106番)
(4107番)
(4108番)
(4109番)
(4110番)
(4111番)
(4112番)
(4113番)
(4114番)
(4115番)
(4116番)
(4117番)
(4118番)
(4119番)
(4120番)
(4121番)
(4122番)
(4123番)
(4124番)
(4125番)
(4126番)
(4127番)
(4128番)
(4129番)
(4130番)
(4131番)
(4132番)
(4133番)
(4134番)
(4135番)
(4136番)
(4137番)
(4138番)
(4139番)
(4140番)
(4141番)
(4142番)
(4143番)
(4144番)
(4145番)
(4146番)
(4147番)
(4148番)
(4149番)
(4150番)
(4151番)
(4152番)
(4153番)
(4154番)
(4155番)
(4156番)
(4157番)
(4158番)
(4159番)
(4160番)
(4161番)
(4162番)
(4163番)
(4164番)
(4165番)
(4166番)
(4167番)
(4168番)
(4169番)
(4170番)
(4171番)
(4172番)
(4173番)
(4174番)
(4175番)
(4176番)
(4177番)
(4178番)
(4179番)
(4180番)
(4181番)
(4182番)
(4183番)
(4184番)
(4185番)
(4186番)
(4187番)
(4188番)
(4189番)
(4190番)
(4191番)
(4192番)
(4193番)
(4194番)
(4195番)
(4196番)
(4197番)
(4198番)
(4199番)
(4200番)
(4201番)
(4202番)
(4203番)
(4204番)
(4205番)
(4206番)
(4207番)
(4208番)
(4209番)
(4210番)
(4211番)
(4212番)
(4213番)
(4214番)
(4215番)
(4216番)
(4217番)
(4218番)
(4219番)
(4220番)
(4221番)
(4222番)
(4223番)
(4224番)
(4225番)
(4226番)
(4227番)
(4228番)
(4229番)
(4230番)
(4231番)
(4232番)
(4233番)
(4234番)
(4235番)
(4236番)
(4237番)
(4238番)
(4239番)
(4240番)
(4241番)
(4242番)
(4243番)
(4244番)
(4245番)
(4246番)
(4247番)
(4248番)
(4249番)
(4250番)
(4251番)
(4252番)
(4253番)
(4254番)
(4

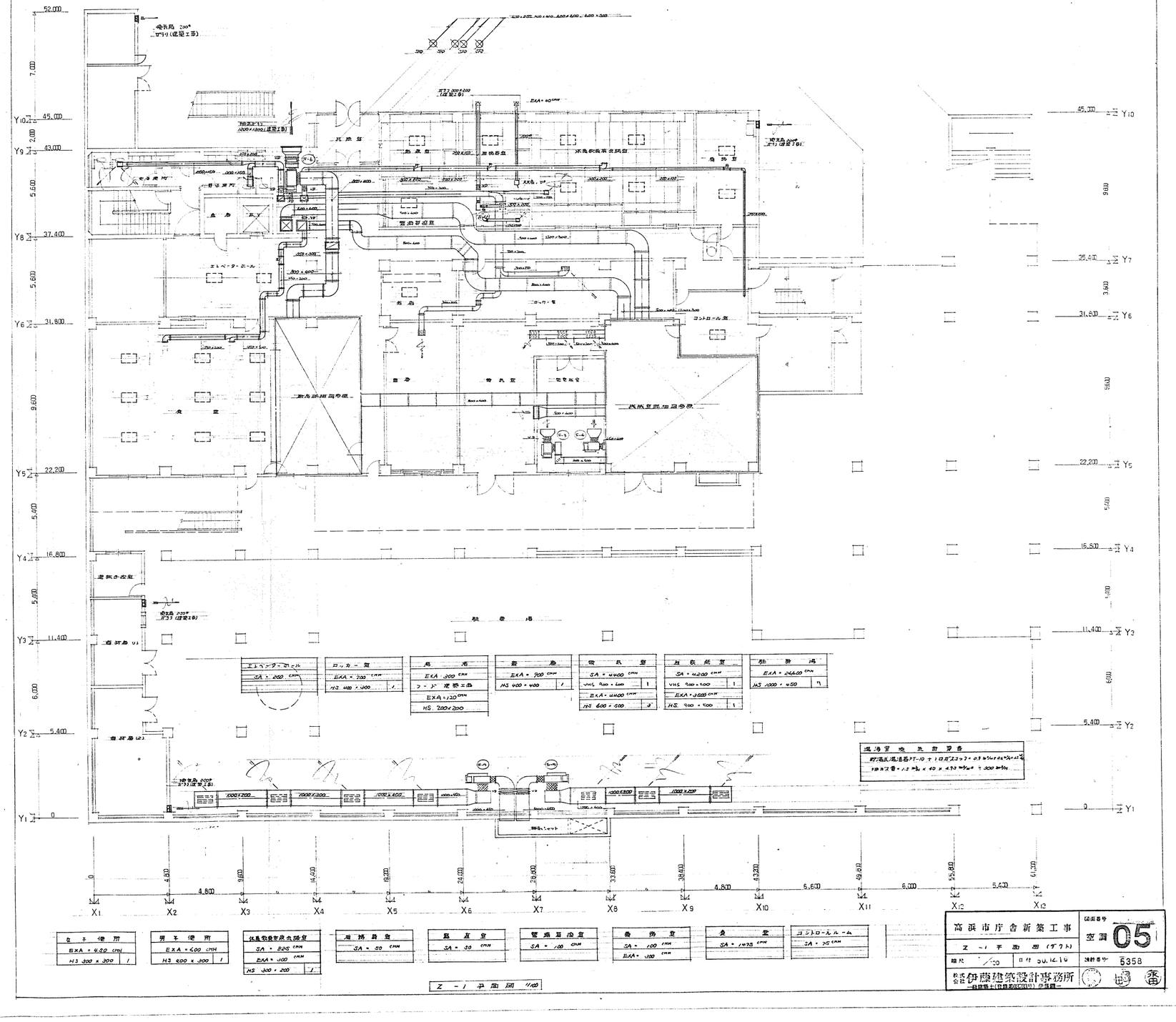




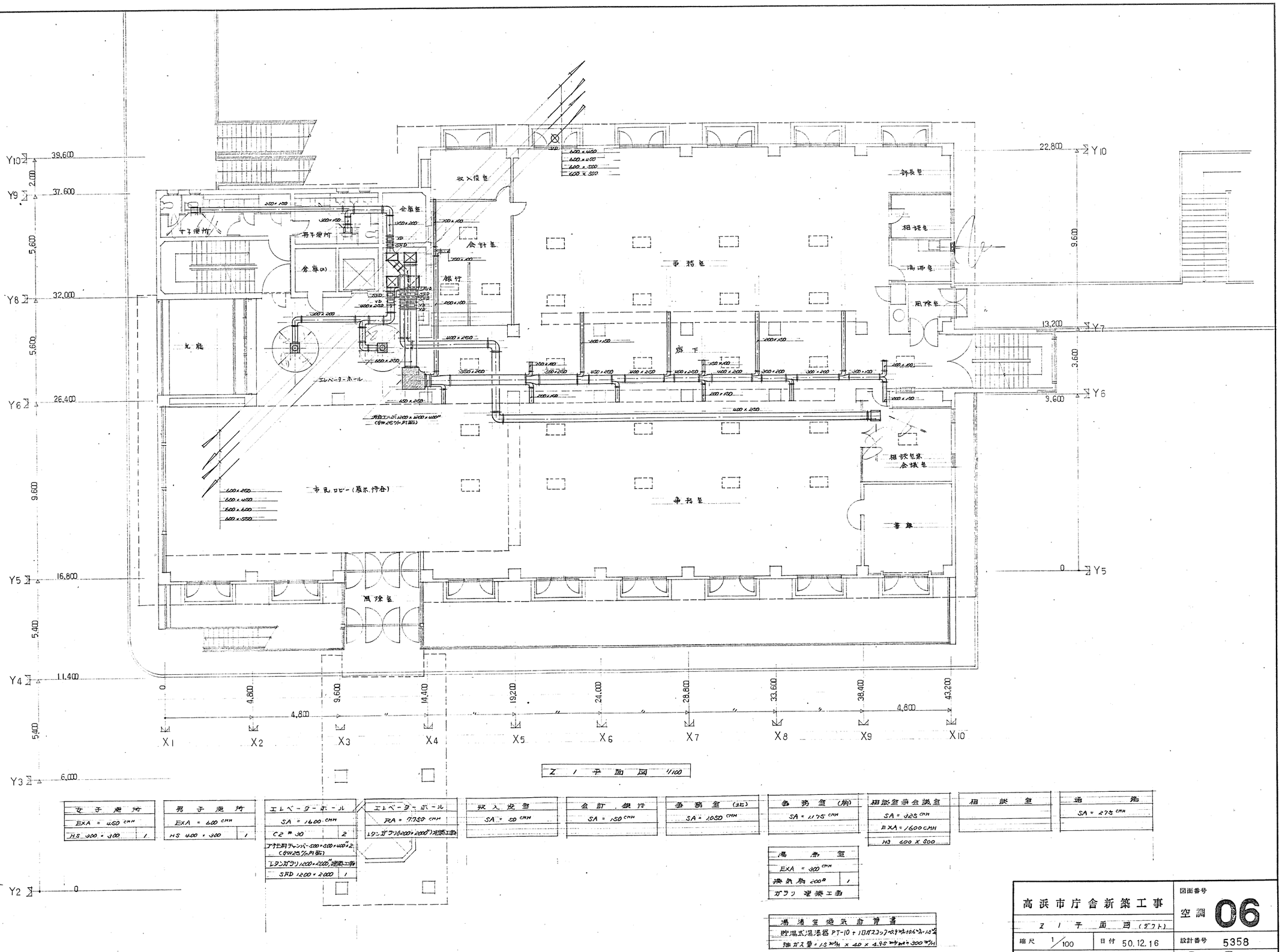
凡例

記号	名称
VD	風量調整ダンパー
FD	防火ダンパー
SFD	防煙ダンパー
CH	冷温水管(往)
CHR	〃 (還)
C	冷却水管(往)
CR	〃 (還)
H	温水管(往)
HR	〃 (還)
	膨張管
	給水管
	排水管
	弁類

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 04
配置図		
縮尺 1/200	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 岡崎 永田



高浜市庁舎新築工事	図面番号 空調 05
Z－1 平面図 (その1)	
縮尺 1/100 日付 50.12.10	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士事務所(愛知県知事(イ)第1111号)	

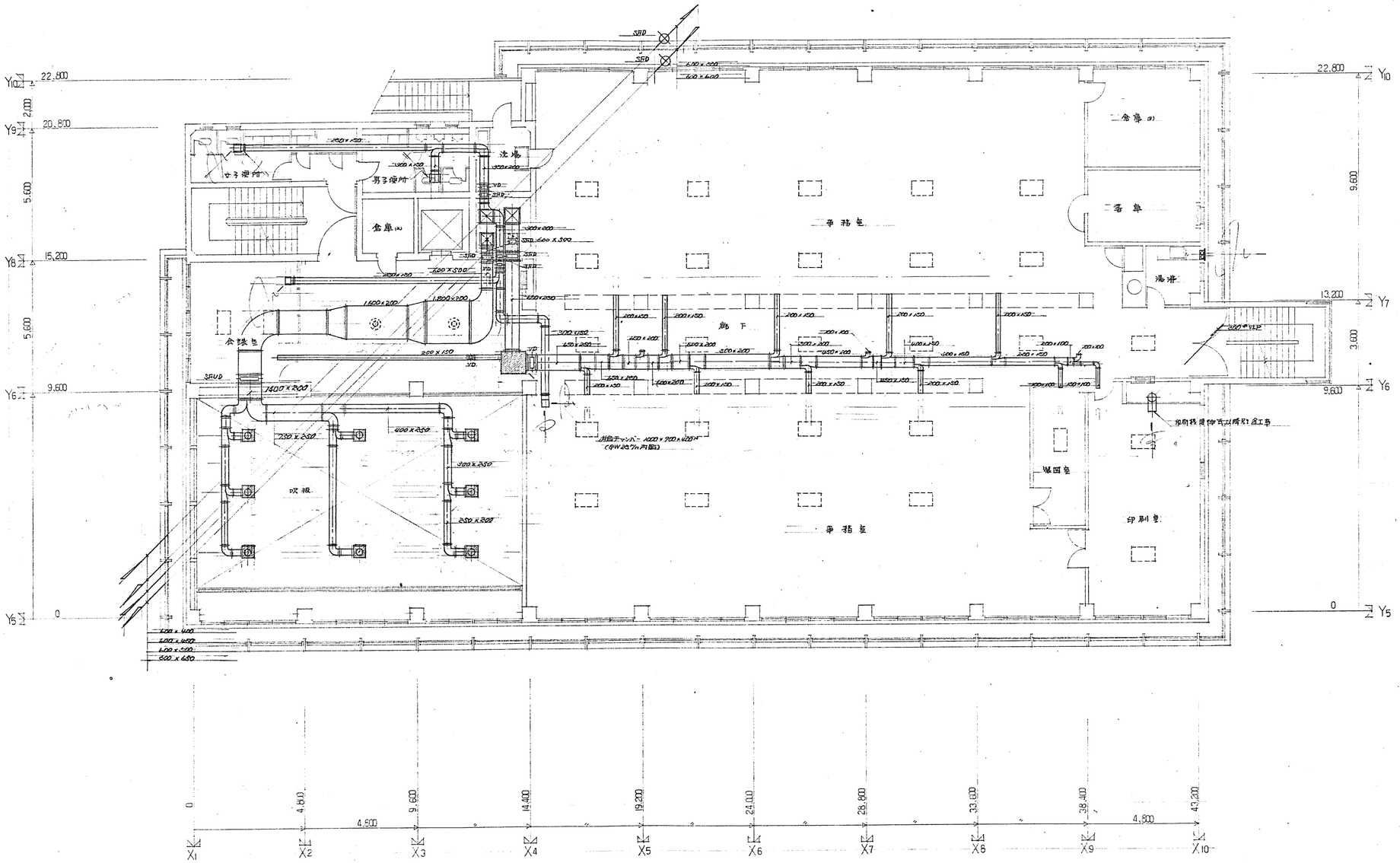


女子便所	男子便所	エレベーターホール	エレベーターホール	収入役室	会計・銀行	事務室(北)	事務室(南)	相談室兼会議室	相談室	通路
EXA = 450 CMH	EXA = 600 CMH	SA = 1600 CMH	RA = 7750 CMH	SA = 50 CMH	SA = 150 CMH	SA = 1050 CMH	SA = 1175 CMH	SA = 325 CMH		SA = 275 CMH
HS 300 × 300 1	HS 400 × 300 1	C2 # 30 2	レタンガラリ(1200×2000)対策工事					EXA = 1600 CMH		
		アナ共用チャンバー 500×500×400H 2 (CGW25°/n円缶)						HS 600 × 500		
		レタンガラリ 1200×2000 対策工事								
		SFD 1200×2000 1								

湯沸室	
EXA = 300 CMH	
換気扇 600Φ	1
ガラリ 単独工事	

湯沸室換気扇算書
貯湯式湯沸器 PT-10 + 10ガスコック 0.3m³/h×196.5h/d×1.5/2
排ガス量 = 1.5 m³/h × 4.0 × 4.95 m³/m² = 300 m³/h

高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 06
Z 1 平面図 (ダクト)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			



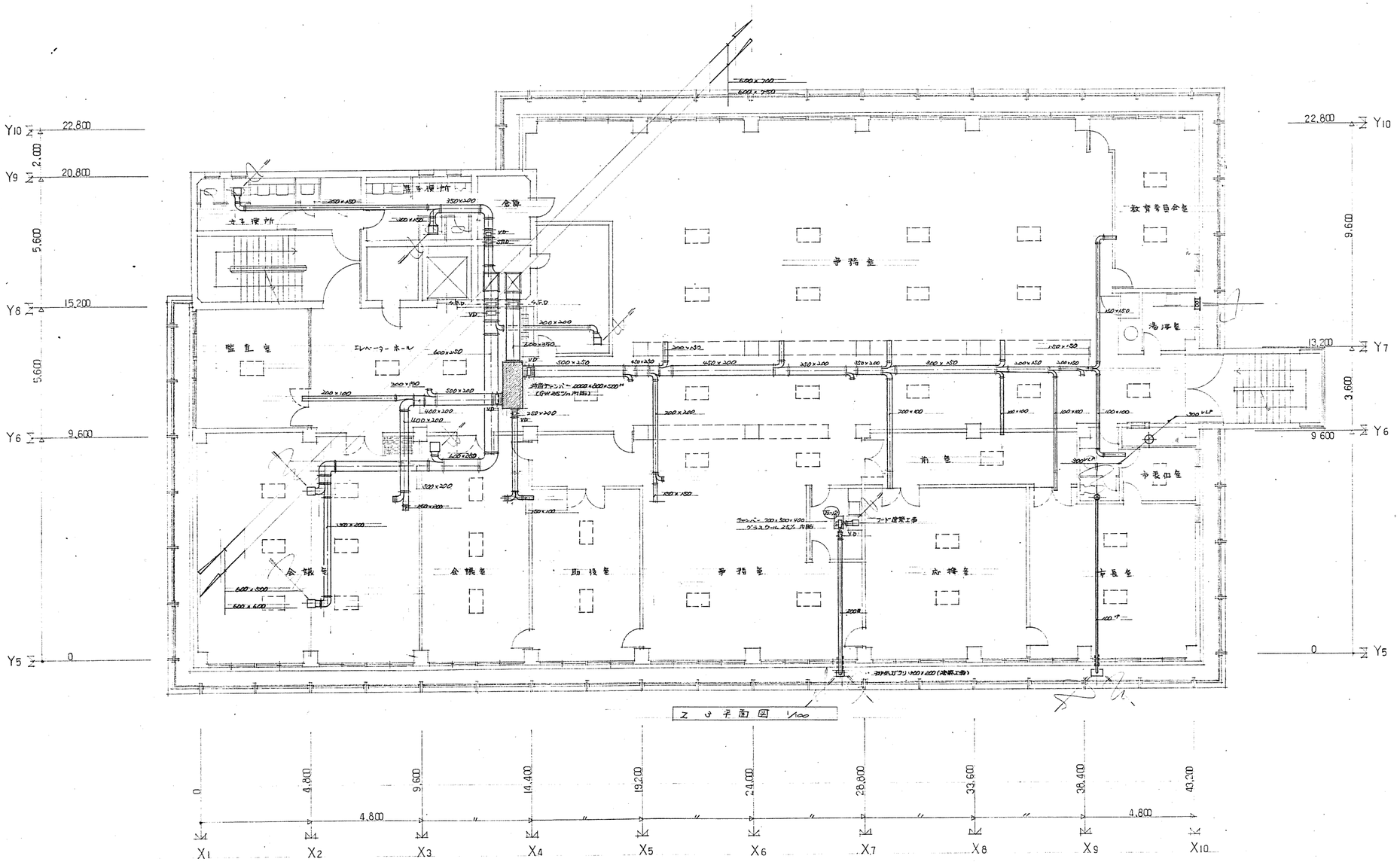
Z 2 平面図 1/100

女子便所	男子便所	エレベーターホール	エレベーターホール	事務室(北)	事務室(南)	湯沸室
EXA = 450 CMH	EXA = 600 CMH	SA = 1600 CMH	RA = 7750 CMH	SA = 1175 CMH	SA = 1125 CMH	EXA = 300 CMH
HS 300×300 1	HS 400×300 1	C2 #30 2	トランガリ(1200×2000)可変吸込			換気扇 200φ 1

倉庫	製図室	印刷室	暴々室	通路	吹抜	温湯室換気計算書
SA = 600 CMH	SA = 75 CMH	SA = 125 CMH	EXA = 500 CMH	SA = 250 CMH	SA = 5400 CMH	貯湯式湯沸器 PT-10+1口ガスコック 0.9×10+1.6×4=15 m³/h
EXA = 450 CMH			HS 300×300 1		ノズル φ900 8	瞬ガス量 = 15 m³/h × 4.0 × 4.93 m³/m³ + 300 m³/h
HS 300×200 1						

ノズル用チャンバー 1000×700×420H
(GW 25 t/m 内貼)

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 07
Z 2 平面図(テスト)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮		伊藤 鎮



監 査 室
SA= 125 CMH

エレベーターホール
SA= 250 CMH

事務室(1)
SA= 1,150 CMH

教育委員会室
SA= 125 CMH

会議室(1)
SA= 1225 CMH

会議室(2)
SA= 600 CMH

助役室
SA= 75 CMH

事務室(2)
SA= 450 CMH

応接室
SA= 125 CMH

市長便所	
EA= 50 CMH	
天井換気扇 150φ	1

事務室用湯沸室	
EA= 300 CMH	
HS 250×250	1

廊 下
SA= 250 CMH

女子便所	
EA= 450 CMH	
HS 300×300	1

男子便所	
EA= 600 CMH	
HS 400×300	1

ロッカー室	
EA= 600 CMH	
HS 300×300	1

会議室(1)	
EA= 1,600 CMH	
HS 600×400	2

会議室(2)	
EA= 800 CMH	
HS 600×400	1

市長応接室
SA= 25 CMH

前 室
SA= 25 CMH

市長室
SA= 25 CMH

湯沸室	
EXA= 300 CMH	
換気扇 200φ	1

湯沸室換気計算書

厨房式湯沸器 PT-10F 10カロコンフ= 0.9 m³/h + 0.6 m³/h = 1.5 m³/h

排ガス量 = 1.5 m³/h × 10 × 1.93 m³/m³ ≒ 300 m³/h

高浜市庁舎新築工事

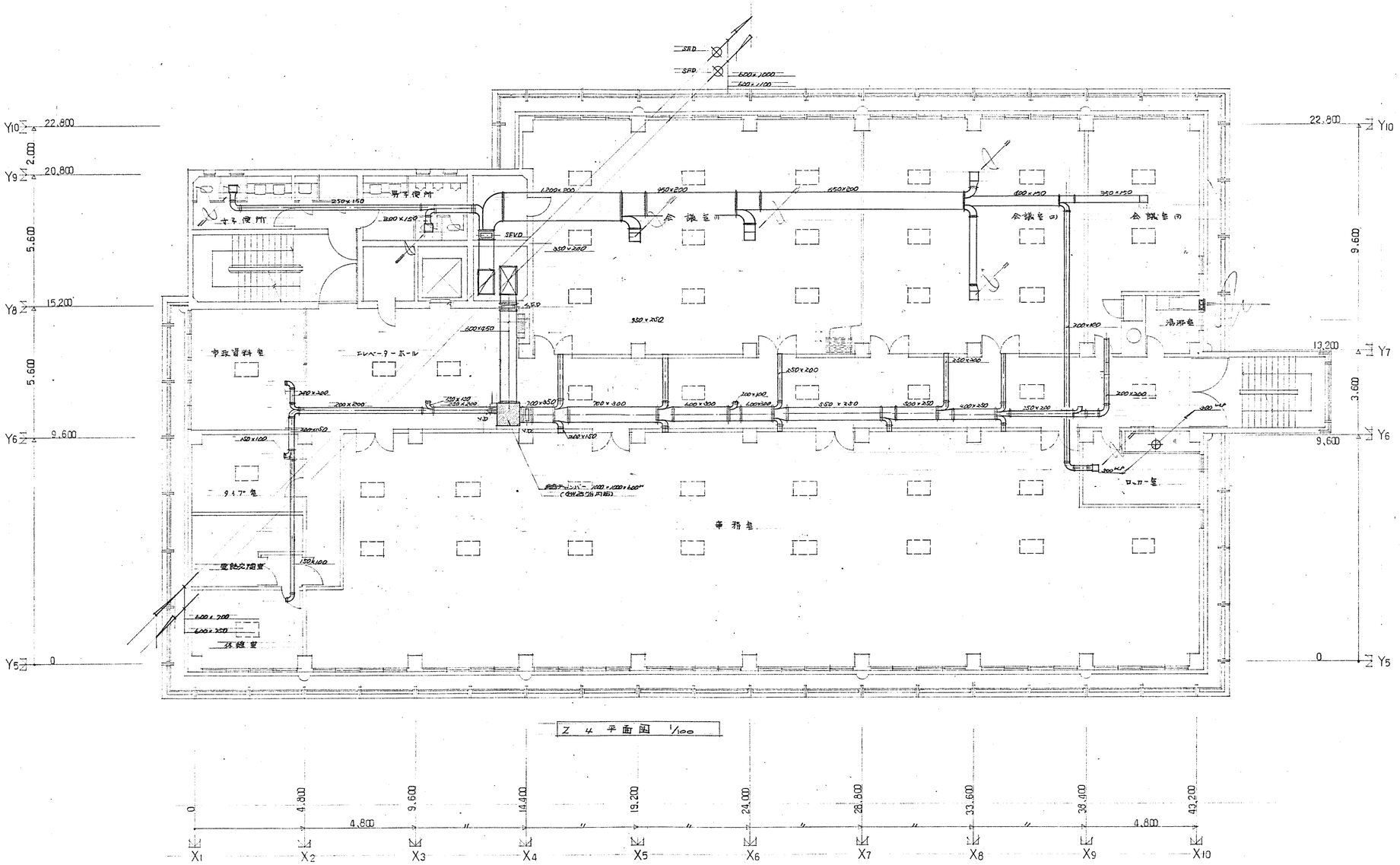
Z3 平面図 (タイト)

縮尺 1/100　日付 50.12.16

図面番号 空調 08

設計番号 5358

株式会社伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一

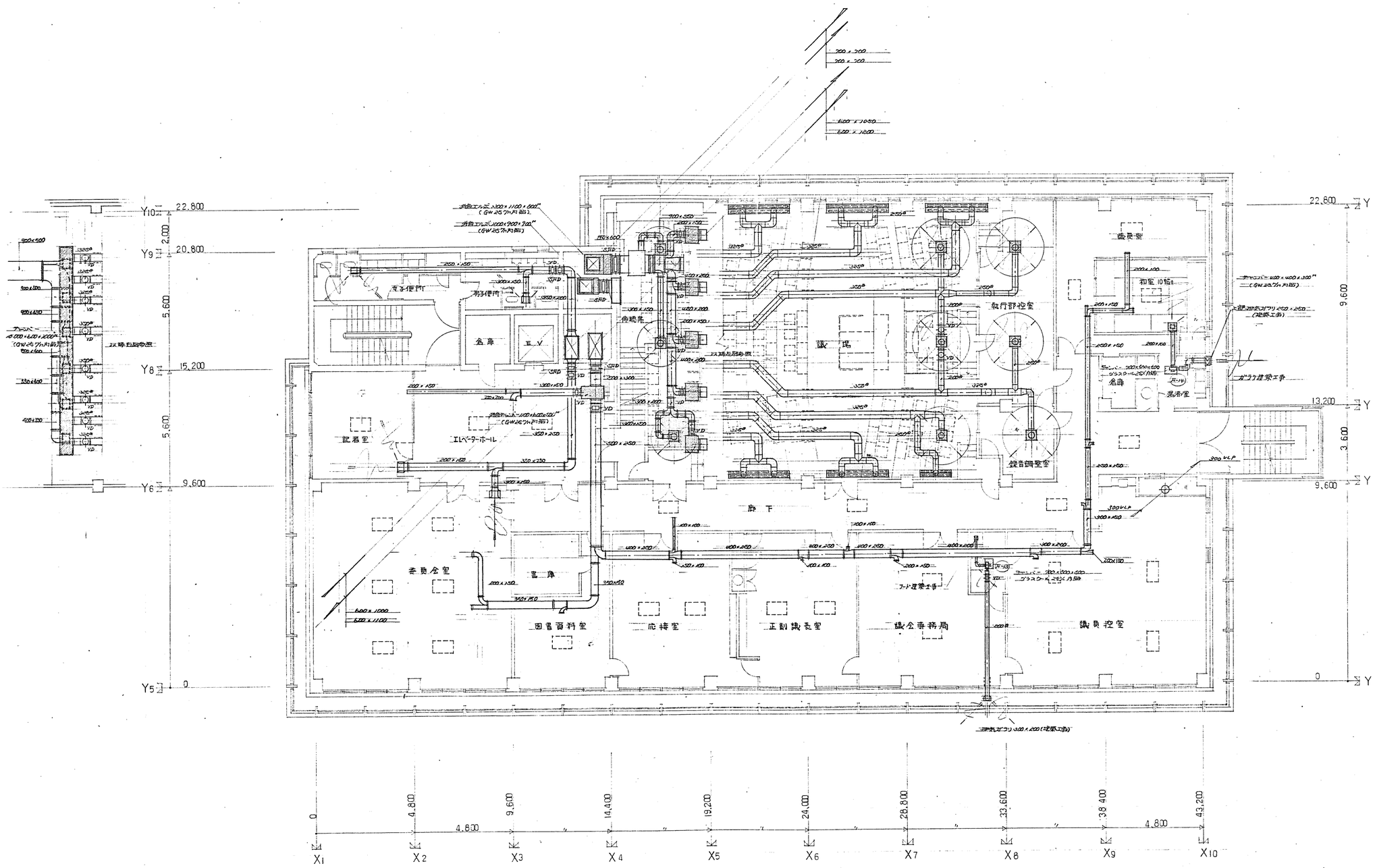


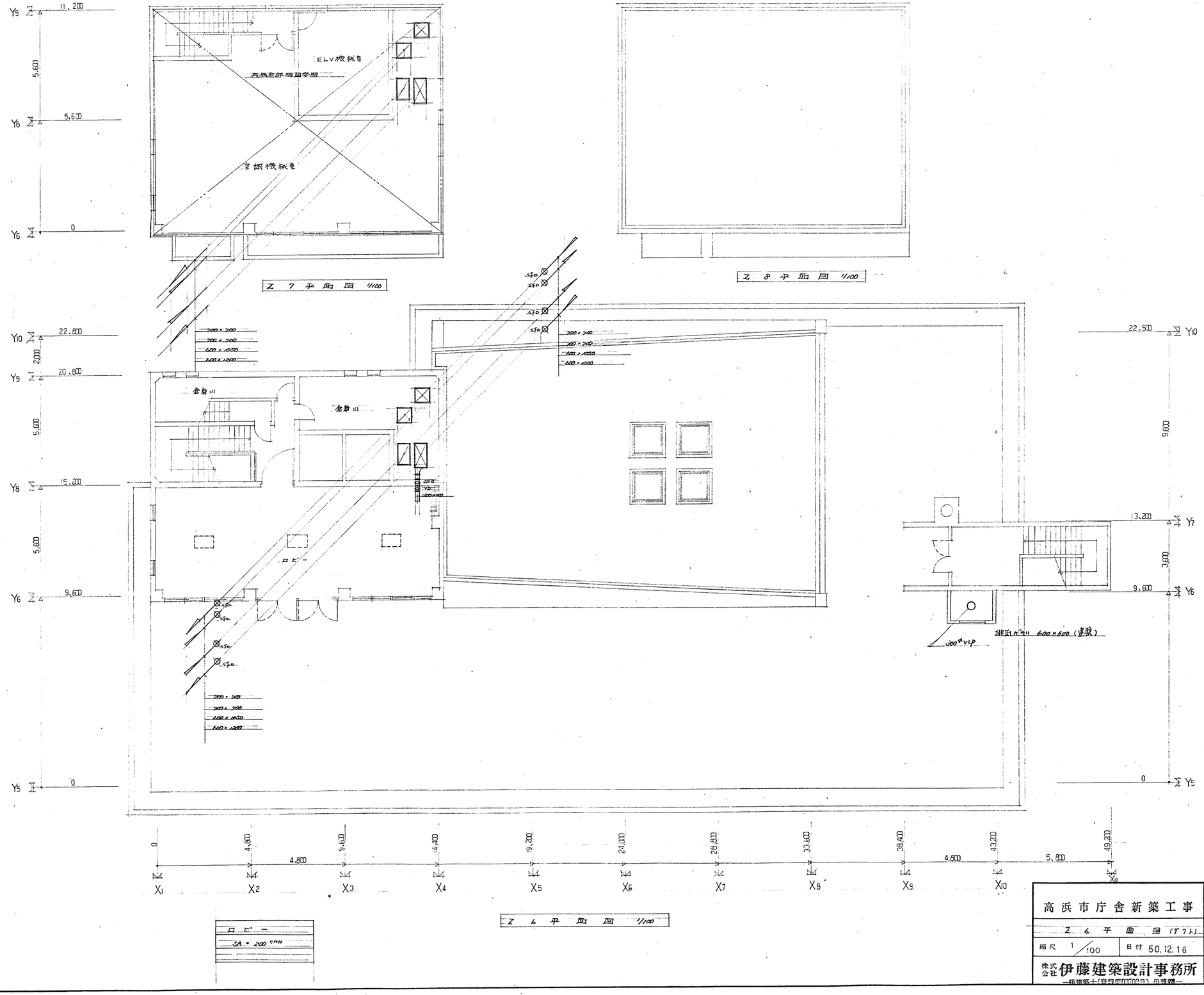
Z 4 平面図 1/100

市政資料室	タイプ室	休憩室	電話交換室	エレベーターホール	会議室(1)	会議室(2)	会議室(3)	湯沸室	湯沸室地元申請書
SA= 125 CMH	SA= 75 CMH	SA= 175 CMH	SA= 75 CMH	SA= 250 CMH	SA= 1,775 CMH	SA= 1,200 CMH	SA= 500 CMH	EXA = 300 CMH	局湯式湯沸器 PT-10+旧ガスコンフ=0.9²×0.85×1.2倍
								排気扇 200φ 1	強力ファン量=15²×1.1×0.9×0.85×0.8×300

事務室	女子便所	男子便所	ロッカー室	廊下	会議室(1)	会議室(2)	会議室(3)
SA= 1,725 CMH	EA= 450 CMH	EA= 600 CMH	EA= 200 CMH	SA= 225 CMH	EA= 2,300 CMH	EA= 1,550 CMH	EA= 650 CMH
	HS 300×300 1	HS 400×300 1	HS 200×200 1		HS 500×400 (1,180) 2	HS 400×400 (775 CMH) 2	HS 400×300 1

高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 09
Z 4 平面図 (ダクト)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03702号) 伊藤雄一		伊藤	高田	平田


Y10 22.800
Y9 20.800
Y8 15.200
Y6 9.600
Y5 0
2,000
5,600
5,600
9,600
22,600 Y
13,200 Y
9,600 Y
0 Y
9,600
3,600
X1 0
X2 4,800
X3 9,600
X4 14,400
X5 19,200
X6 24,000
X7 28,800
X8 33,600
X9 38,400
X10 43,200
4,800
4,800
玄関
女子便所
男子便所
倉庫
E.V
電気室
以降共用会議
議場
執行部控室
録音調整室
廊下
エレベーターホール
記者室
委員会室
書庫
図書資料室
応接室
正副議長室
議会事務局
議員控室
和室 10帖
倉庫
湯沸室
ガラス建具工事
ガラス建具工事
ガラス建具工事



高浜市庁舎新築工事

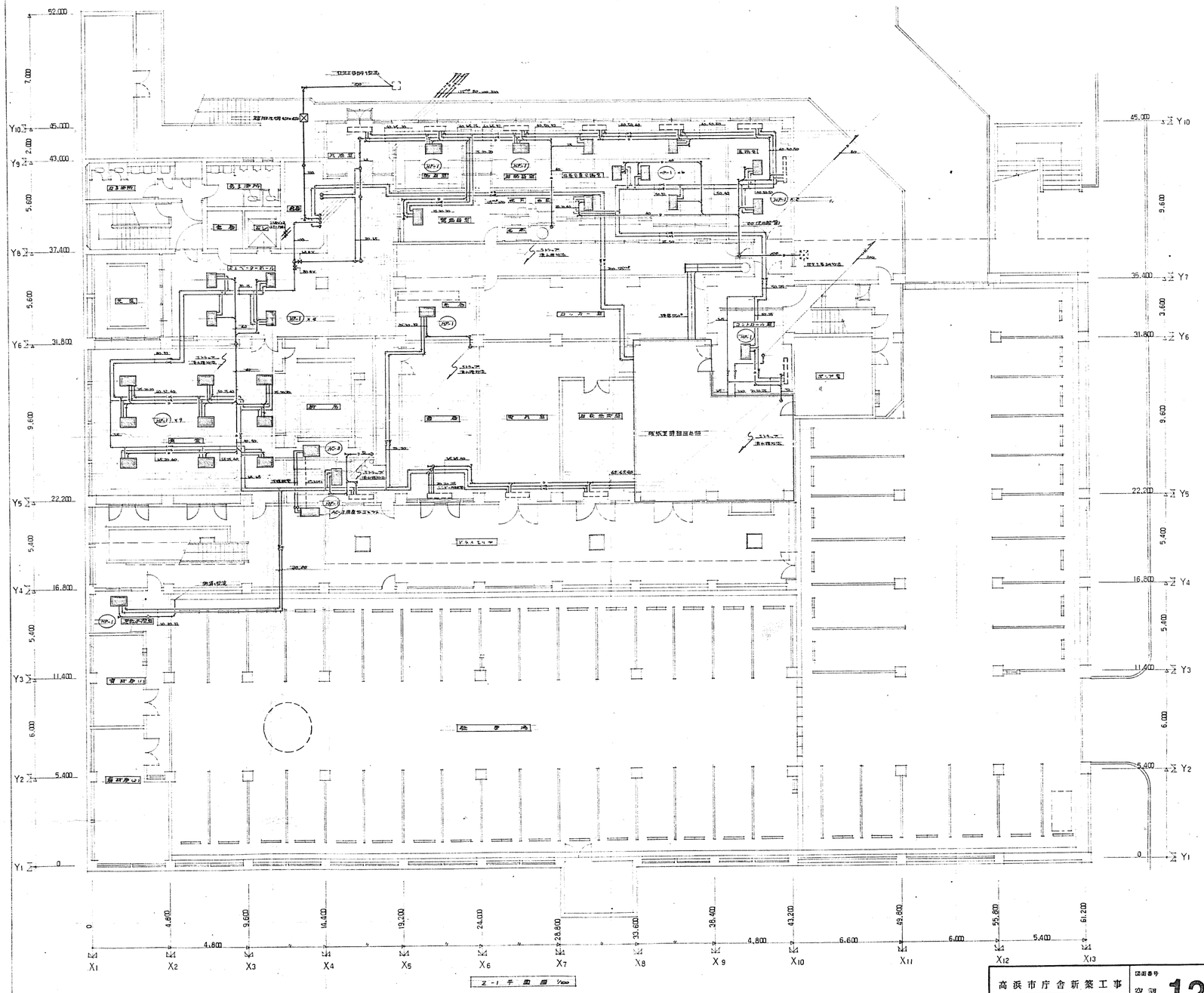
Z 6 平面図 (デフト)

縮尺 1/100　日付 50.12.16

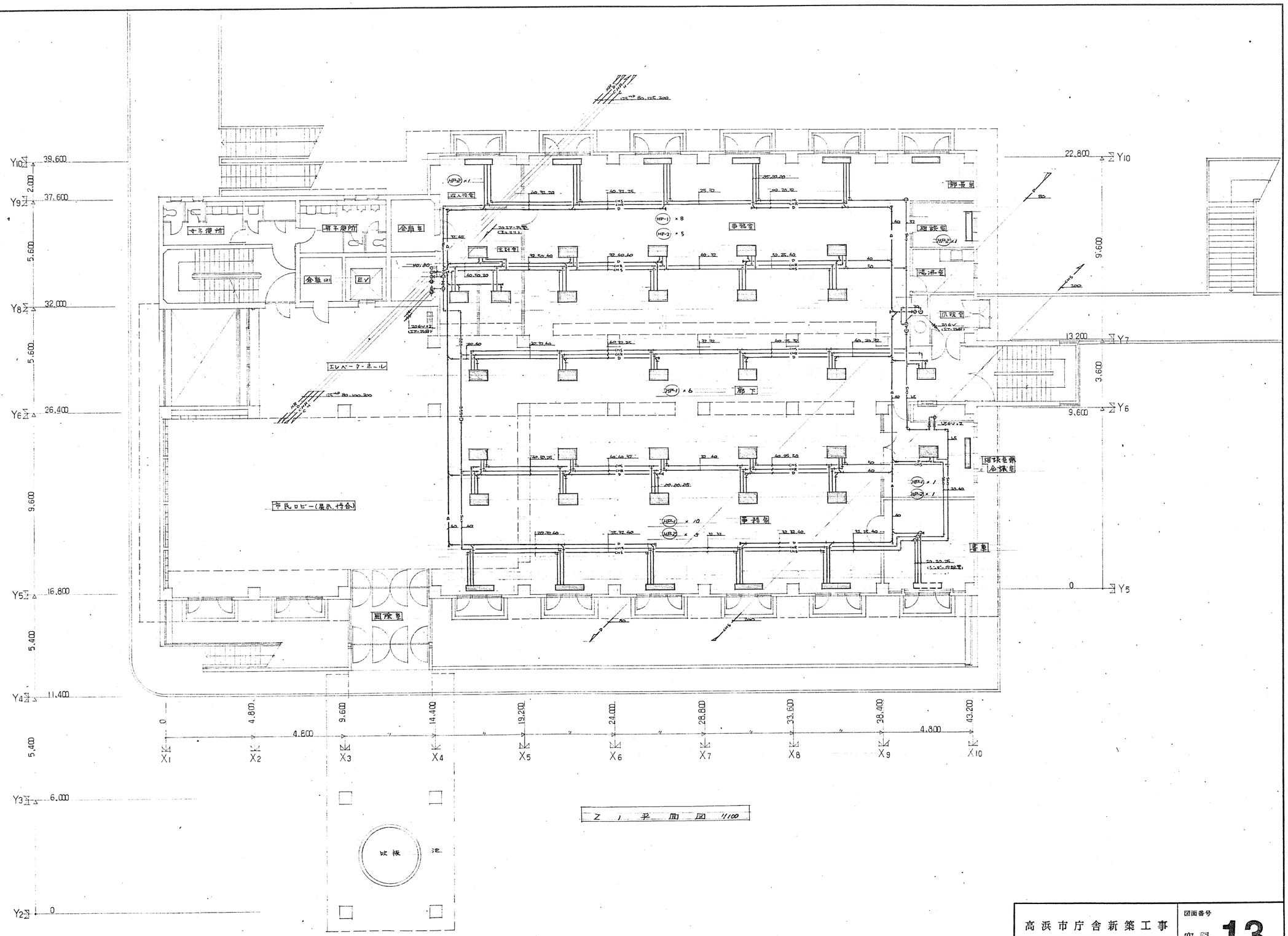
図面番号 空調 11

設計番号 5358

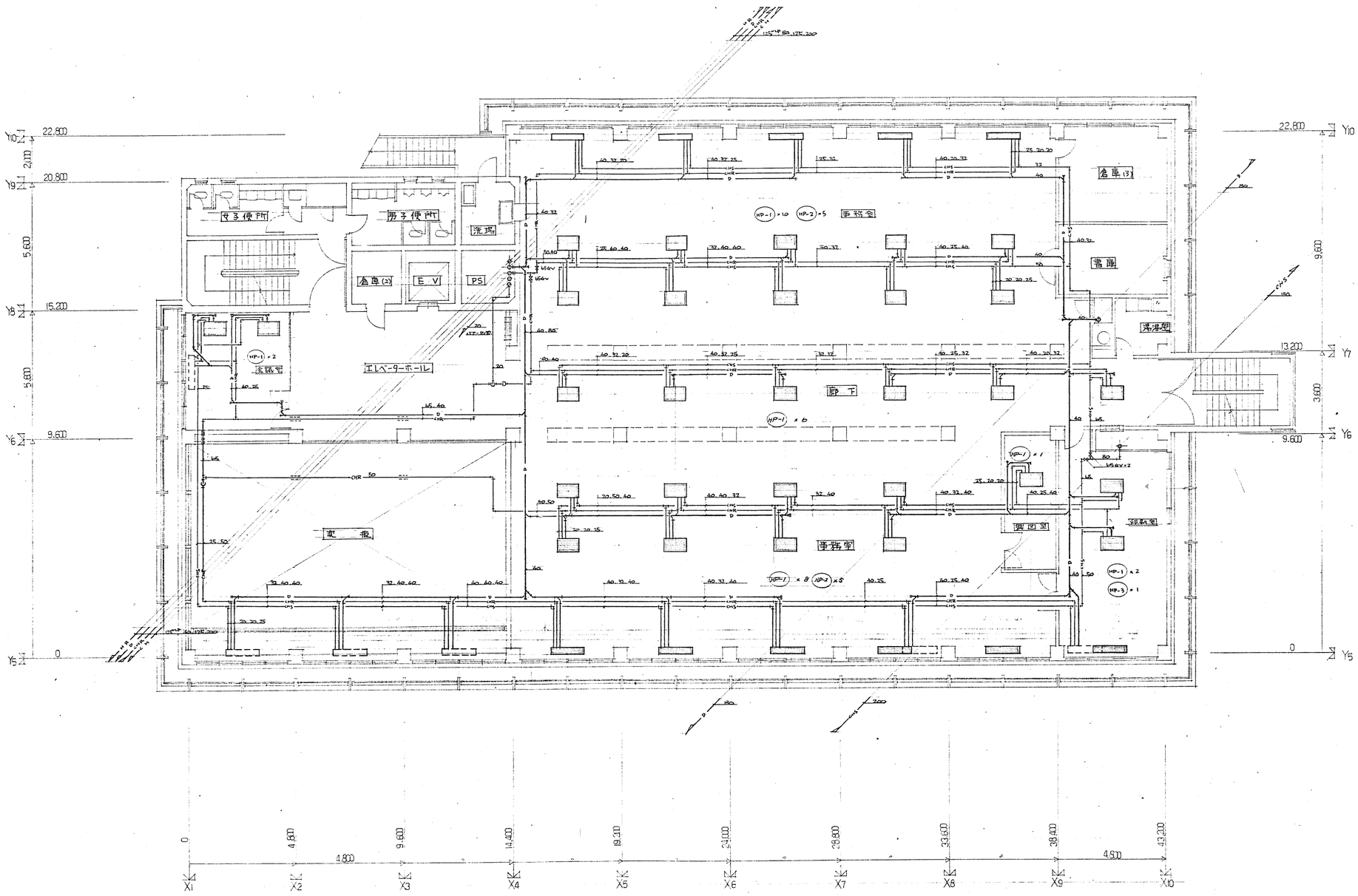
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤剛一



高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 12
Z-1 平面図（配管）		
縮尺 1/100	日付 50.12.15	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第005039) 伊藤嘉一		



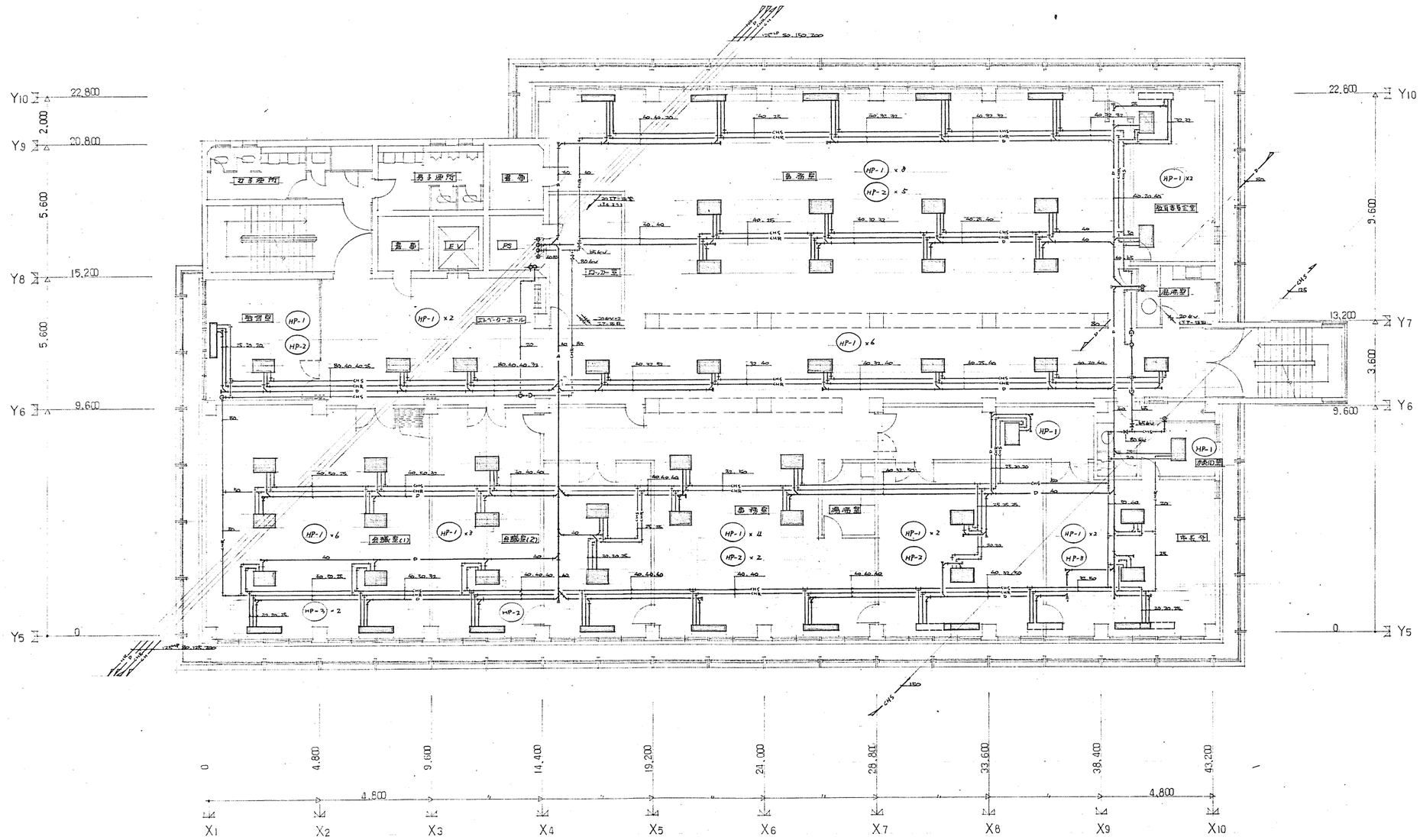
高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 13
Z1 平面図 (配管)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤



乙2 平面図 1/100

(注) 配管は天井内配管とする

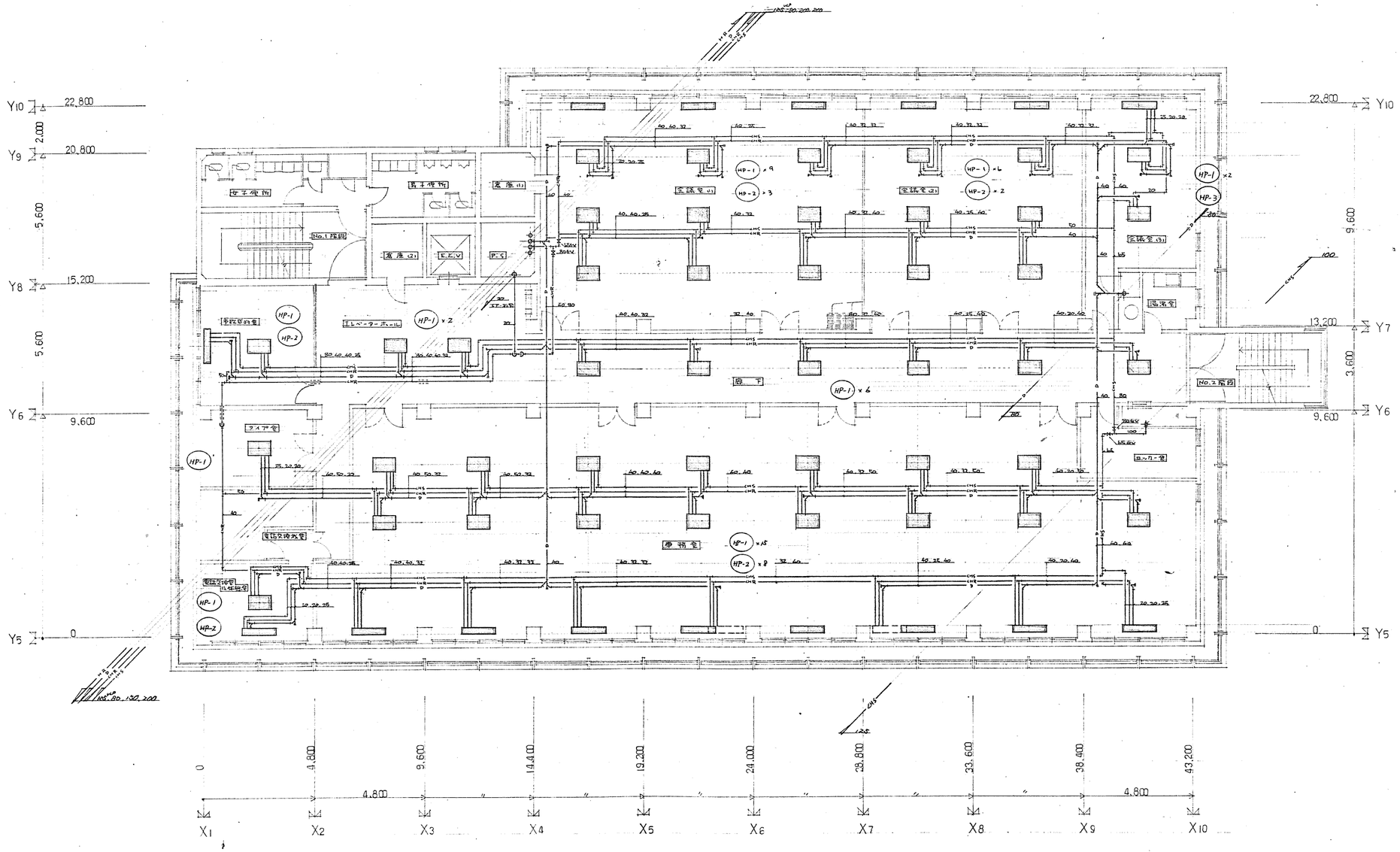
高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 14
乙2 平面図 (配管)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録 [illegible]) 伊藤鋼一		伊藤 鋼一

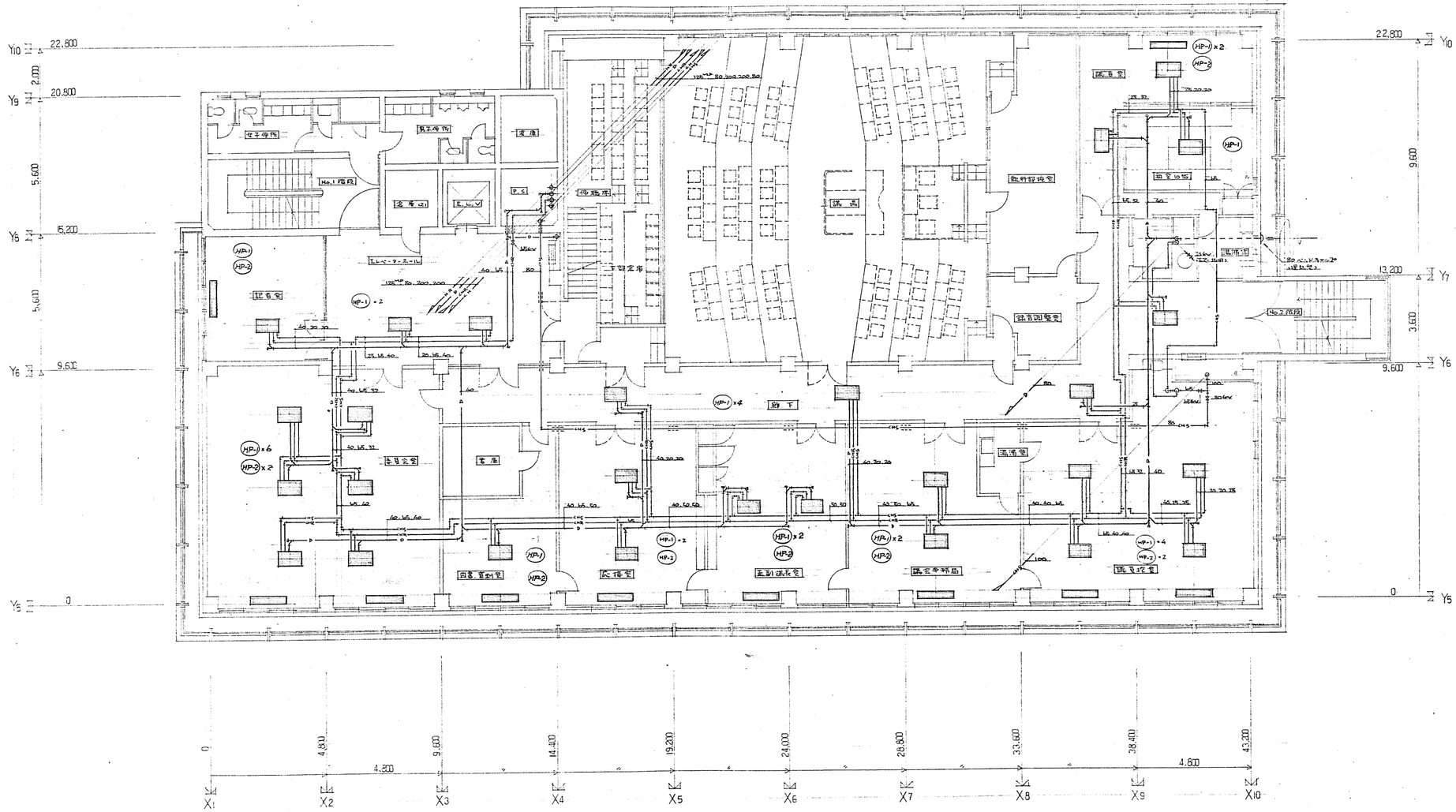


Z3 平面図 1/100

(注) 配管は天井内配管とする。

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 15
Z3 平面図 (配管)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎌一		伊藤 島田 永田

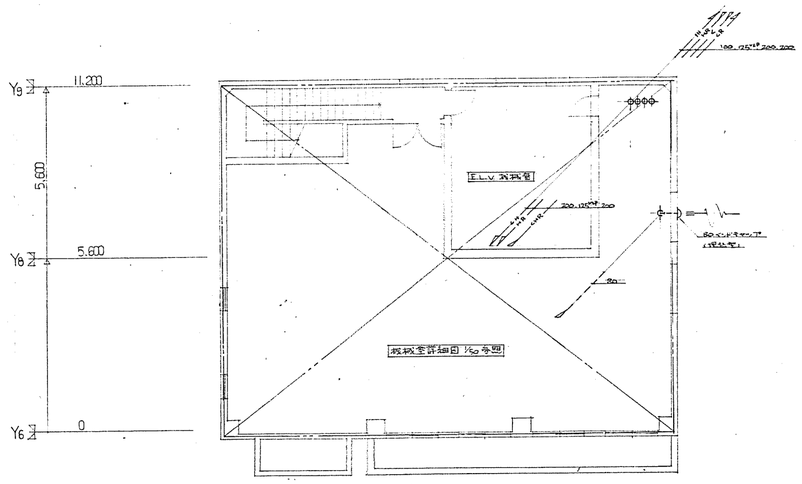

Y10 22,800
2,000
Y9 20,800
5,600
Y8 15,200
5,600
Y6 9,600
Y5 0
22,800 Y10
9,600
13,200 Y7
3,600
9,600 Y6
0 Y5
HP-1 ×9
HP-2 ×3
HP-1 ×6
HP-2 ×2
HP-1 ×2
HP-3
HP-1 ×2
HP-1 ×4
HP-1 ×15
HP-2 ×8
HP-1
HP-2
HP-1
HP-2
No.1 階段室
No.2 階段室
エレベーター ホール
E.C.V
P.S
倉庫 (2)
倉庫 (3)
倉庫 (1)
電気室
電話交換室
守衛室
ロッカー室
ラック室
便所
便所
便所

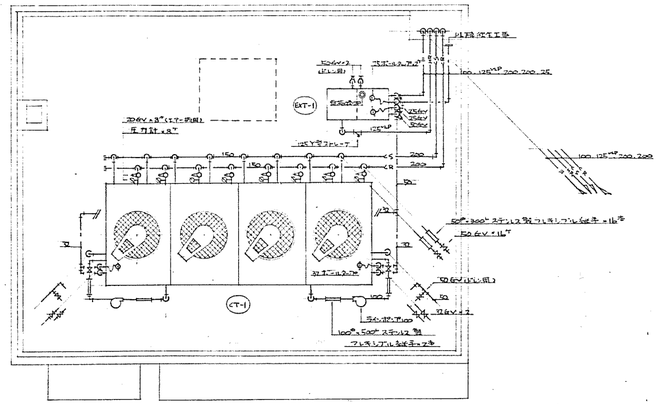


乙5 平面図 1/100

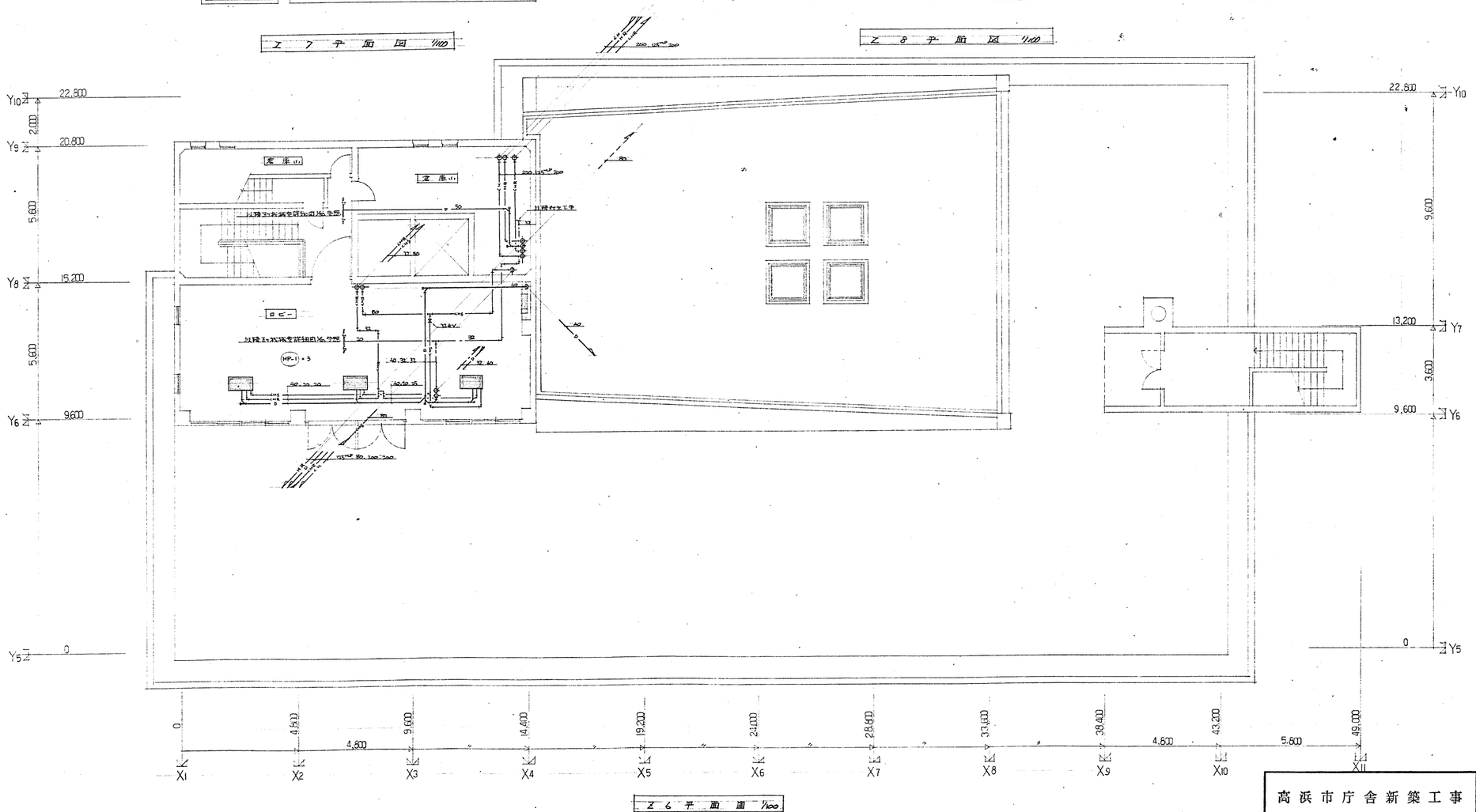
(注) 配管は天井内配管とする.

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 17
乙5 平面図 (風管)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋 畚





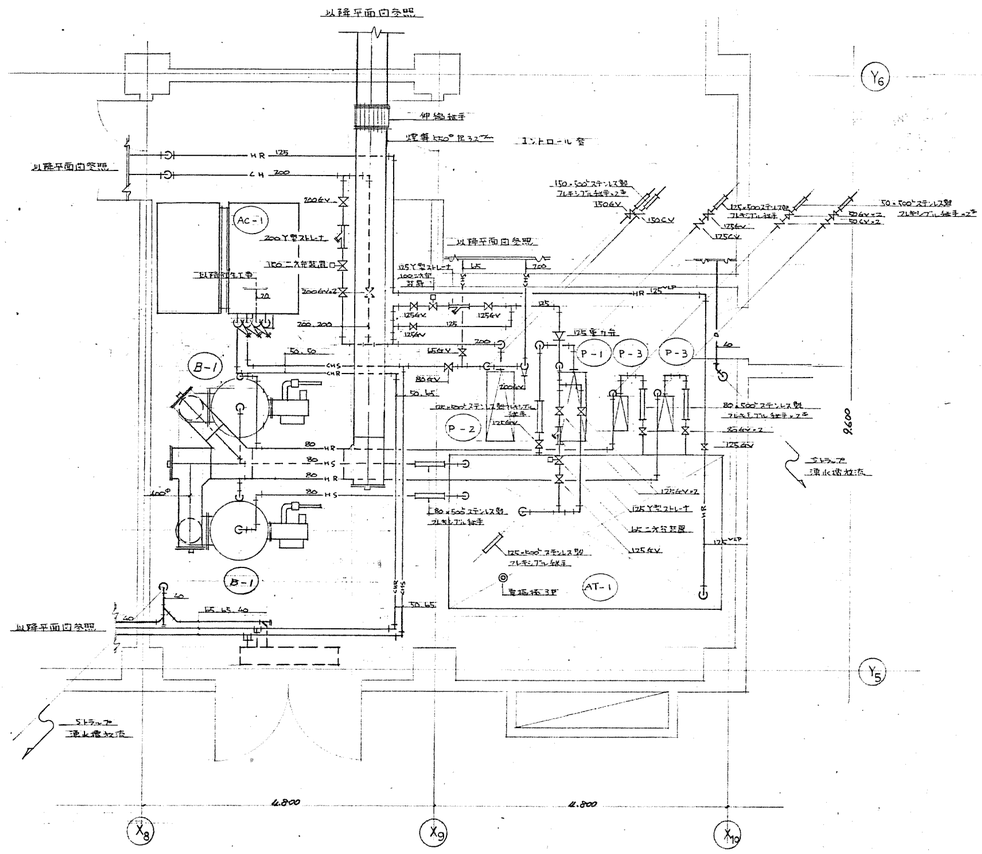
1 7 平 面 図 1/100



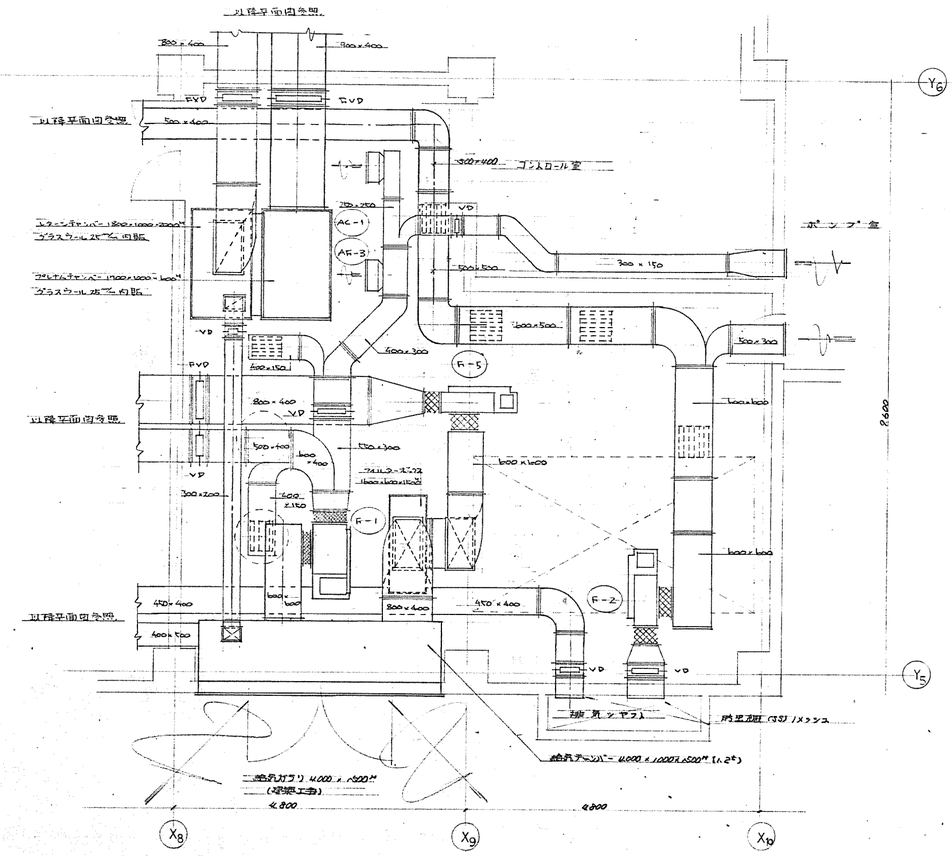
Z 6 平 面 図 1/100

Z 8 平 面 図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 18
Z 6.7.8 平 面 図 (配管)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一		伊藤 嶋 永田	



機械室配管詳細図 1/50



機械室ダクト詳細図 1/50

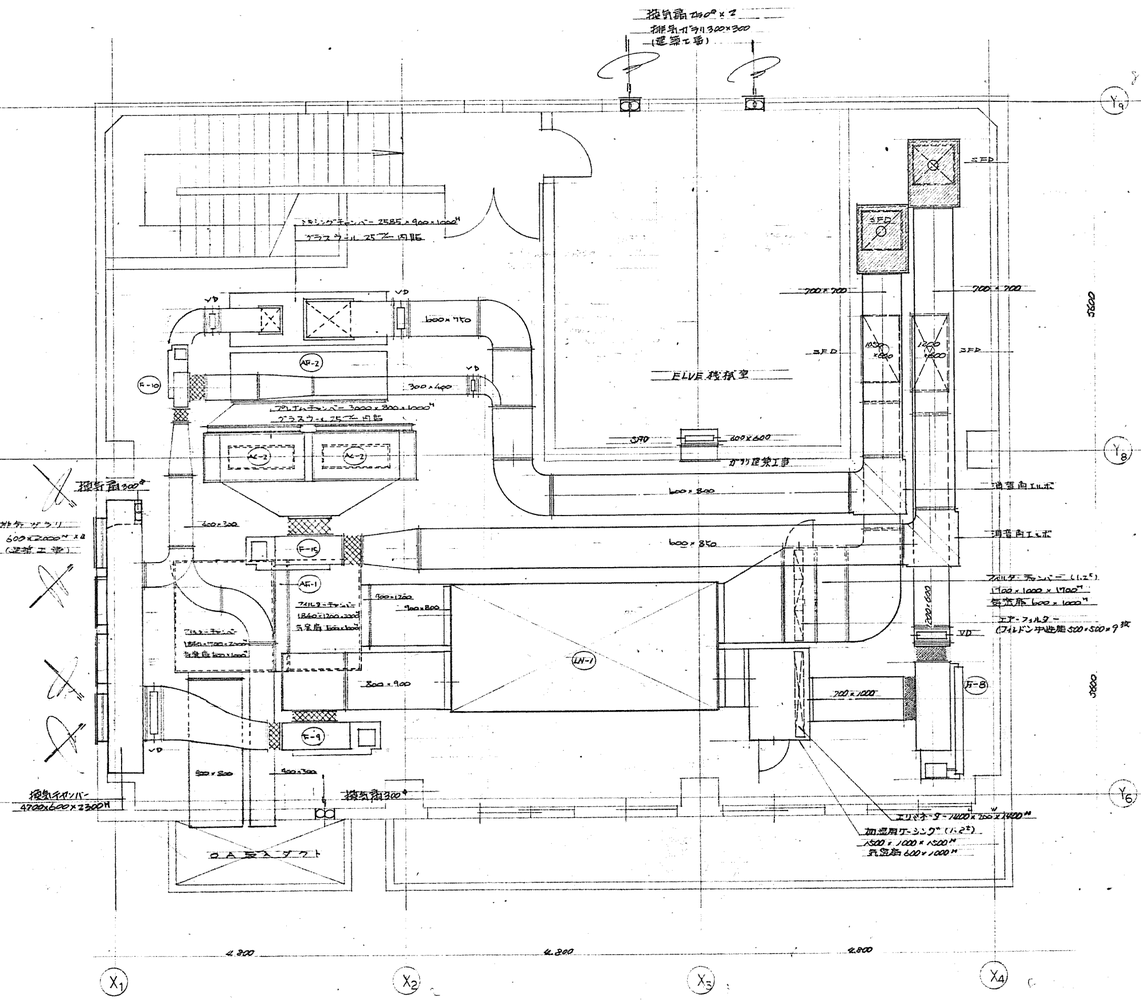
AC-1

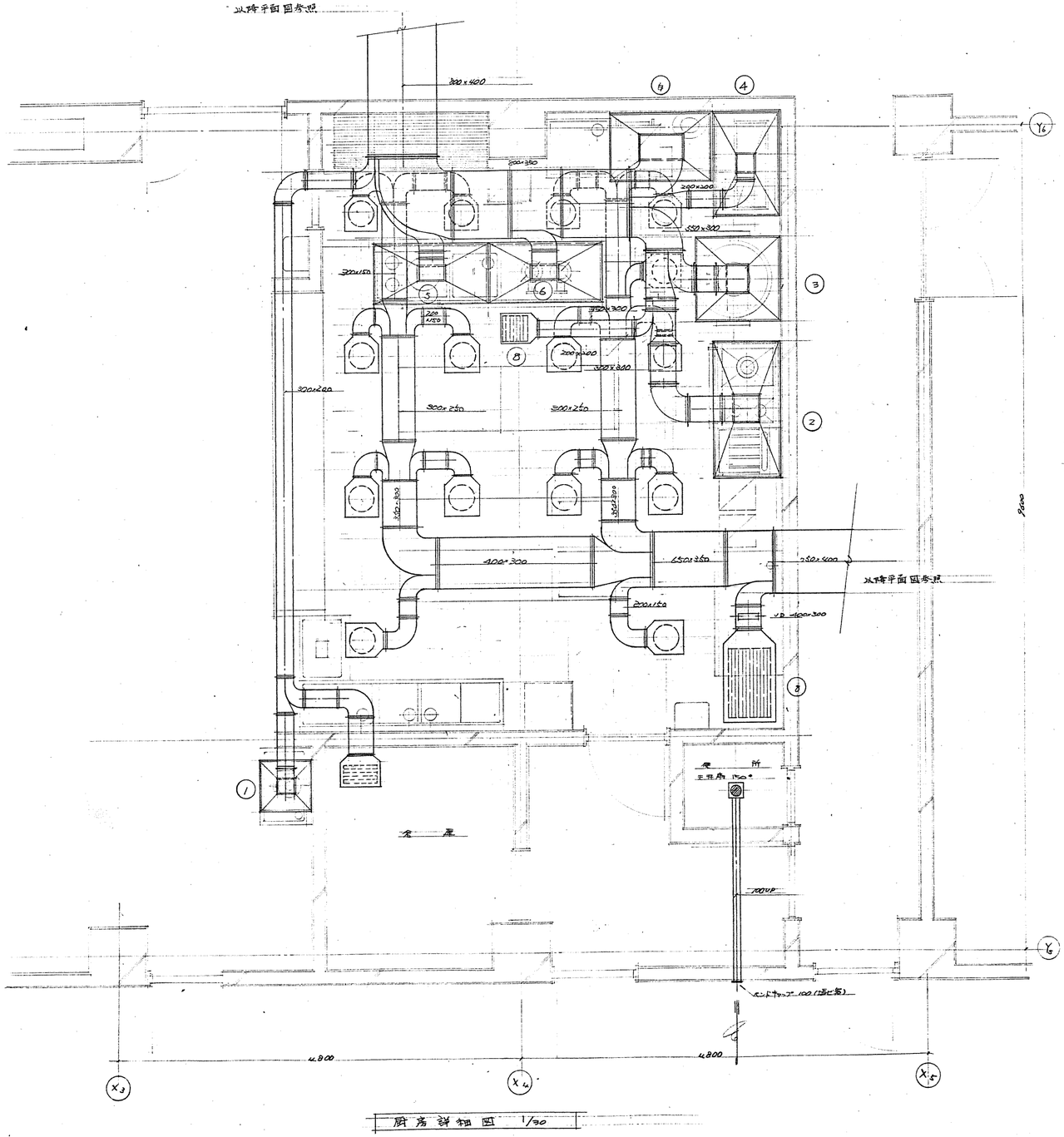
冷温水(往)	GU50
〃 (還)	GU50
加湿	GU20
ドレン	32

機械室	
SA = 3,500 CMH	
HS 500 × 400	4
EXA = 3,500 CMH	
HS 500 × 500	4

ボンプ室	
SA = 500 CMH	
HS 400 × 300	1
EXA = 500 CMH	
HS 500 × 300	1

高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 19
2-1 機械室詳細図 (ダクト配管)			
縮尺 1/50	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一		伊藤 嶋	


ELVE機械室
ガラリ設置工事
排気ガラリ300×300
(屋外より)
給気ガラリ300×300
(屋外より)
ガラリ 25ミリ 内張
ガラリ 25ミリ 内張
ルーフファン 3000×900×1000H
ルーフファン 1800×1200×1000H
ルーフファン 1800×1200×1000H
ルーフファン 1800×1200



厨房詳細図 1/30

番号	名称	風量	フード寸法	ダクト寸法	グリスフィルター	備考
1	貯湯式湯沸器	300 CMH	600×600	200×150	無	V.D付 化粧カバー 溶接工事
2	フライヤー	1,500	1,600×800	300×300	有	VFD付 〃 〃
	テーブルレンチ					
3	回転釜	1,100	1,000×1,000	300×250	無	V.D付 〃 〃
4	魚焼器	400	1,200×800	200×200	有	VFD付 〃 〃
5	うどん釜	600	1,350×700	300×150	無	V.D付 〃 〃
6	七輪	600	1,350×700	300×150	〃	〃 〃 〃
7	自動炊飯器	2,800	1,200×800	500×300	無	〃 〃 〃
	ワイラント					
8	厨房	400	HS 900×900	200×200	無	
	計	8,000				

グリスフィルター"ファイターフィルター"(日本金属)(相当品)

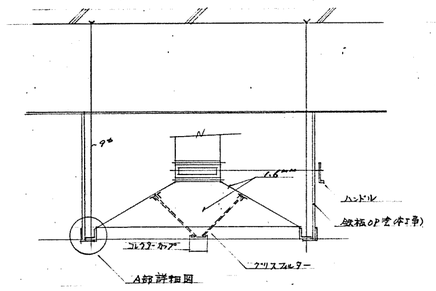
厨房	
OA= 2200 CMH	
HS 800×550	1
OA= 4,800 CMH	
ベンチルーバー 300²	15

便所
EXA= 60 CMH
天井扇 150Φ(パイプ物加)

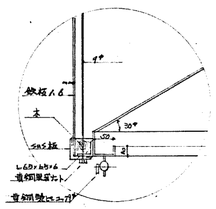
倉庫
EXA= 300 CMH
HS 300×200 1

給気計算書

フード番号	名称	能力 m³/h	ガス量 %	補正ガス量 m³/h
1	貯湯式湯沸器	4.700	1.1	1.1 × 40 × 4.95 = 218
2	フライヤー	9.500	2.1	2.1 × 〃 × 〃 = 416
2	テーブルレンチ	24.000	5.4	5.4 × 〃 × 〃 = 1.069
3	回転釜	23.000	5.1	5.1 × 〃 × 〃 = 1.010
4	魚焼器	8.550	1.9	1.9 × 〃 × 〃 = 376
5	うどん釜	19.000	4.3	4.3 × 〃 × 〃 = 852
6	七輪	7200×2	3.2	3.2 × 〃 × 〃 = 634
7	自動炊飯器	16.000	3.6	3.6 × 〃 × 〃 = 713
9	ワイラント	45.000	10.0	10.0 × 〃 × 〃 = 1980
	計			7248 m³/h

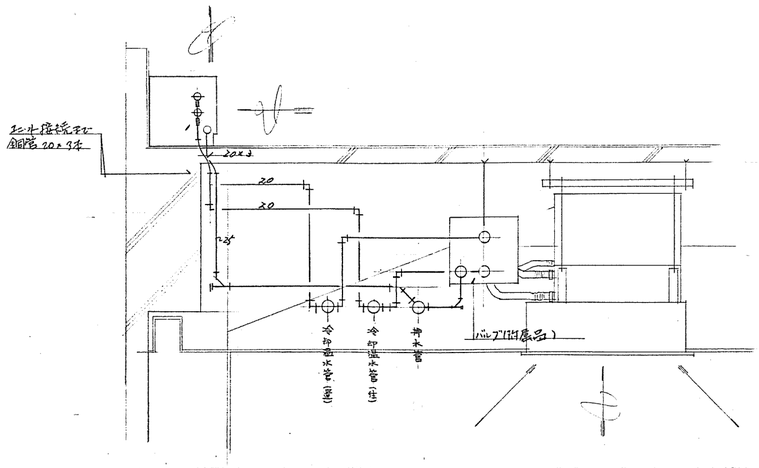


フード取付詳細図



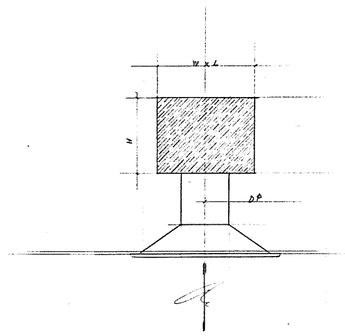
A部詳細図

高浜市庁舎新築工事	図面番号	空調 21
厨房詳細図		
縮尺 1/30	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一		

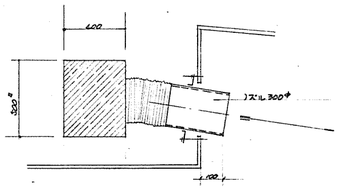


ヒートポンプ取付詳細図

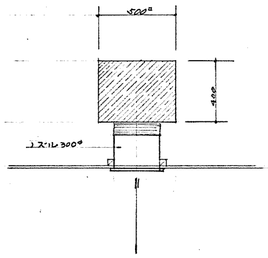
D*	W	L	H
300*	500	500	600
250*	500	500	600



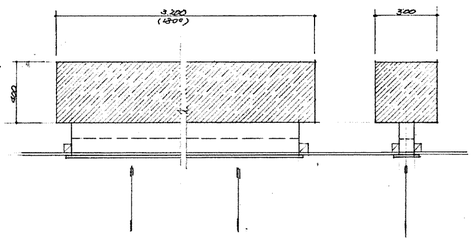
アネモ取付詳細図



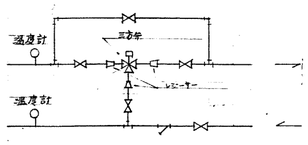
ノズル取付詳細図(現場) 1/10



ノズル取付詳細図(ロビー) 1/10

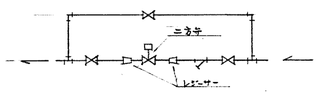


フリースライン取付詳細図 1/10



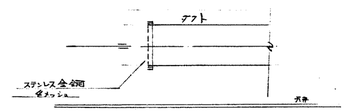
GV×3 (管サイズに同じ)
Y型ストレーナー(、)

三方弁装置



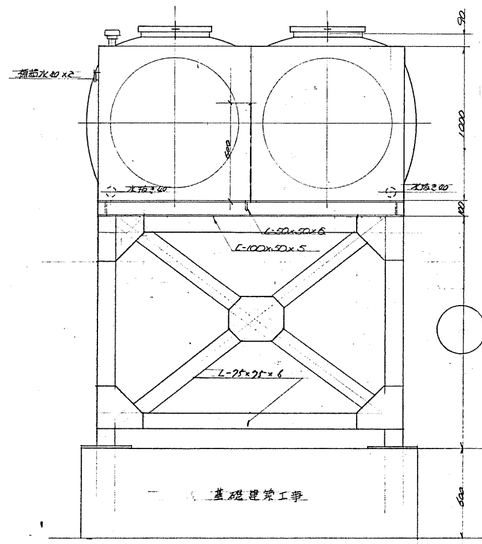
GV×3 (管サイズに同じ)
Y型ストレーナー(、)

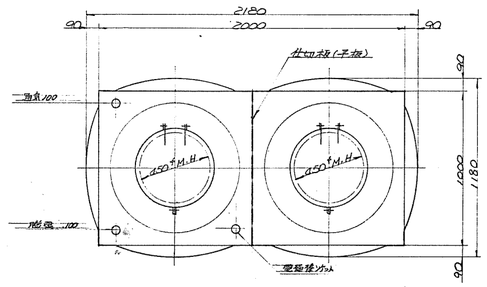
二方弁装置



天井内デフト詳細図

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 22
地区残室他詳細図		
縮尺 1/50	日付 50.12.16	課許番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤剛一		伊藤

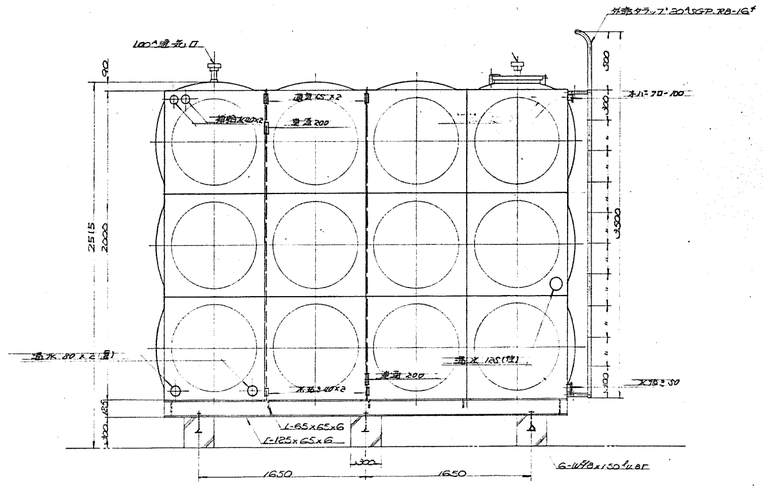


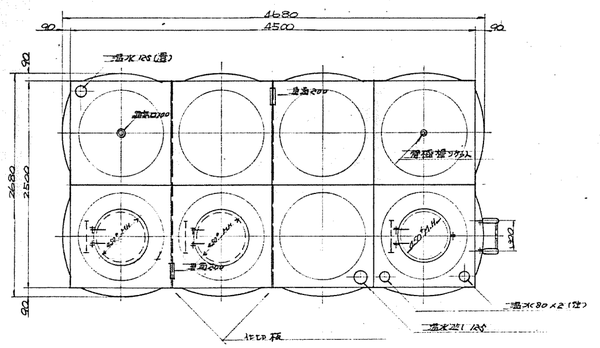


冷却塔面より吸り取って調節

ステンレスパネル膨張タンク仕様 S=1/20 1基

寸法	2000×1000×1000H	2m³
板厚	天井板 側板 底板 SUS304-1.5t	
	仕切板(干板) SUS304-2.0t	
架台	2000×1000×100H	(SS)
	L-100×50×5, L-50×50×6	
仕上	SUS溶接部酸洗仕後 防錆アルミ塗付	
	SS赤錆止メラペイント2回	



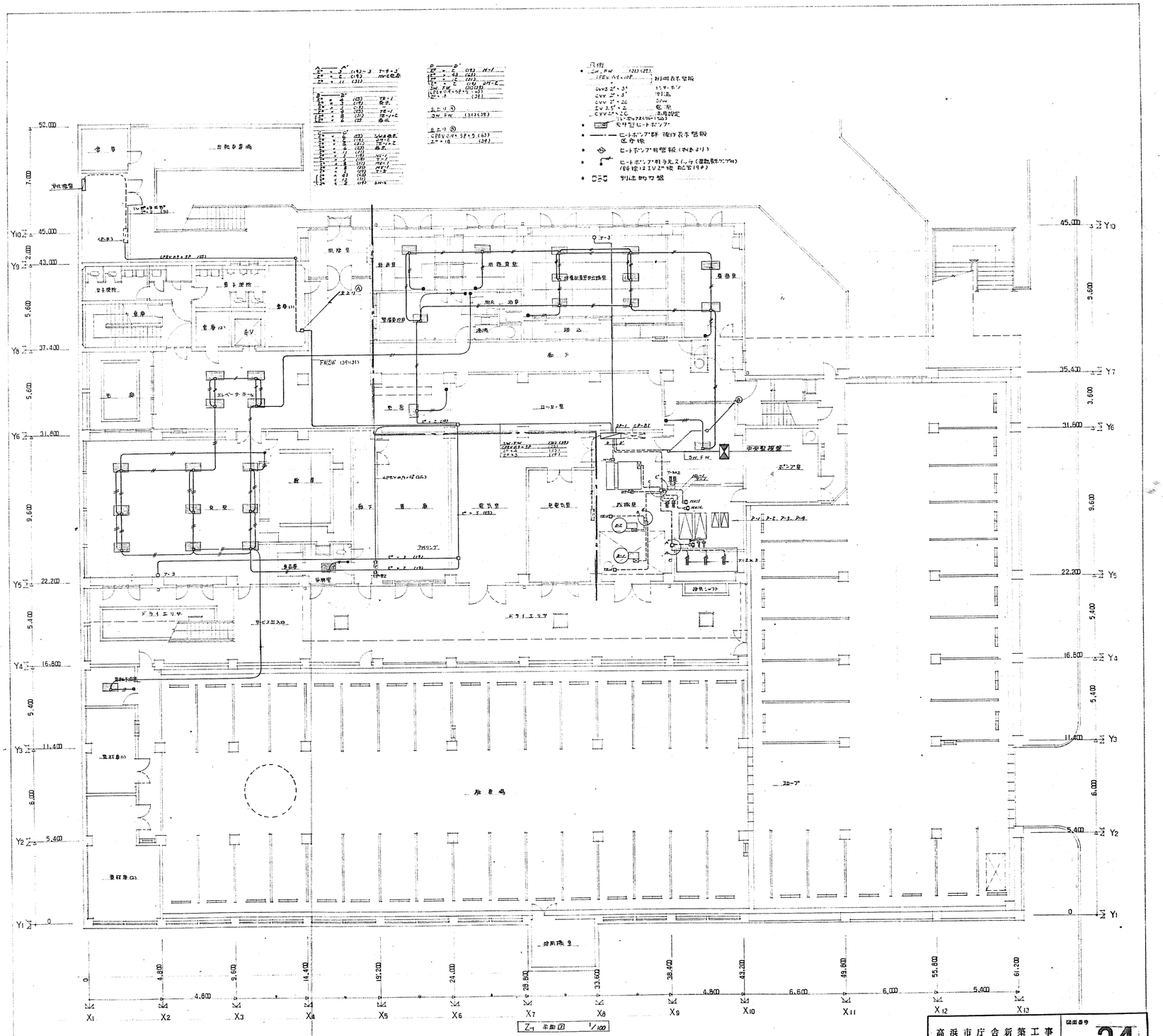


ステンレスパネル蓄熱槽 仕様 S=1/50 1基

寸法	4500×2500×2000H 22.5m³
板厚	天井板 側板上一段 SUS304-1.5t
	底板 側板中下段 SUS304-2.0t
補強	L-30×30×3 (SUS)
附属品	タラップ 附帯 RB-3x35, RB-12.7x3 (SUS)
	外径 20ASGP. RB-1.6t (SS)
	架台 6000×2000×125H (SS)
	L-125×65×6, L-65×65×6
仕上	SUS溶接部酸洗仕後 防錆アルミ塗付
	SS赤錆止メラペイント2回
	仕切板(干板) SUS304-2.0t

(注) 指定厚温厚を考慮してマンホール、タラップ等の出の寸法を決める

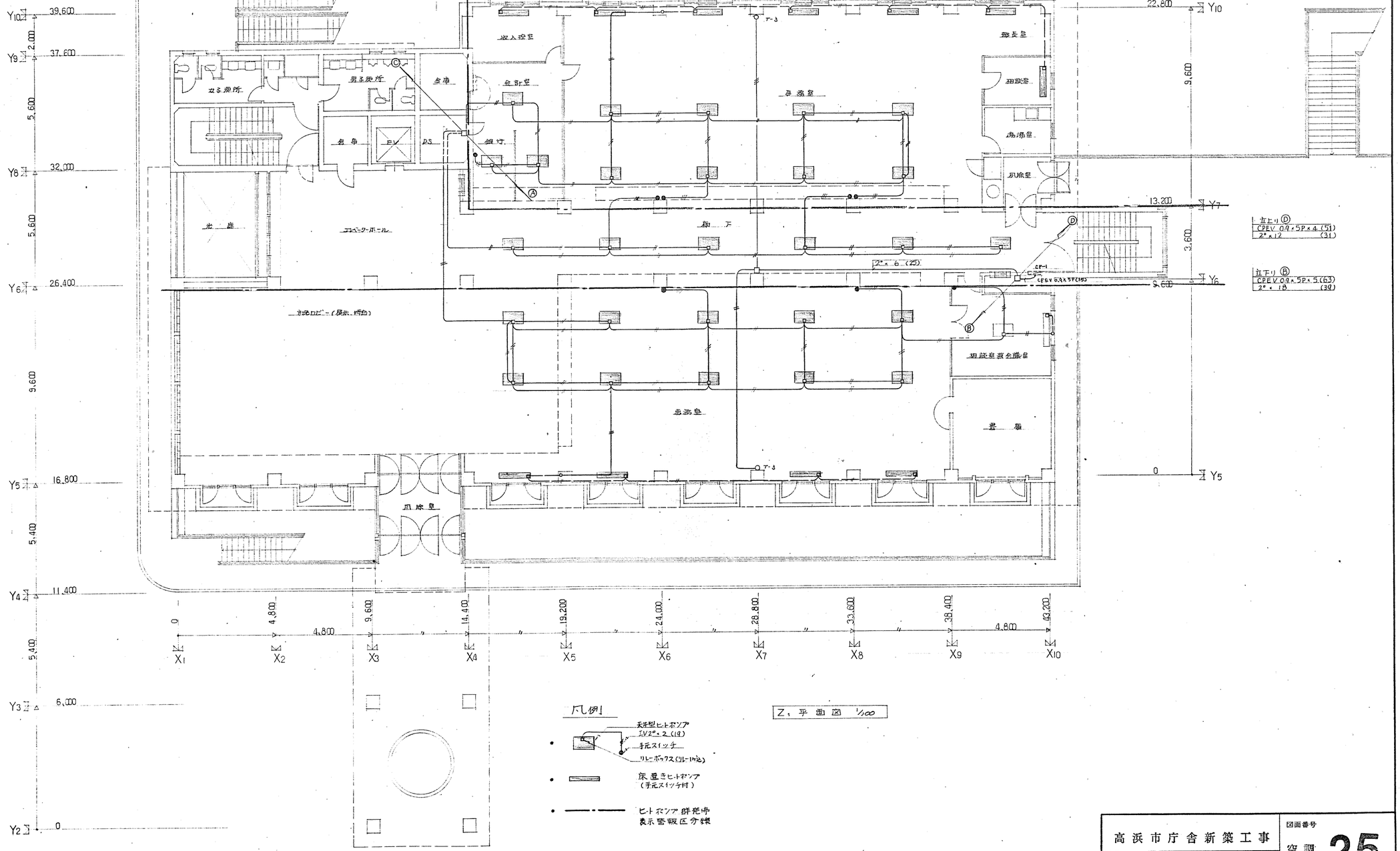
高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 23
蓄熱槽、膨張水槽詳細図		
縮尺 1/20	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03033)伊藤鋼一		伊藤 鋼一 永田



高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 24
Z-1 平面図 (自動回路)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所			

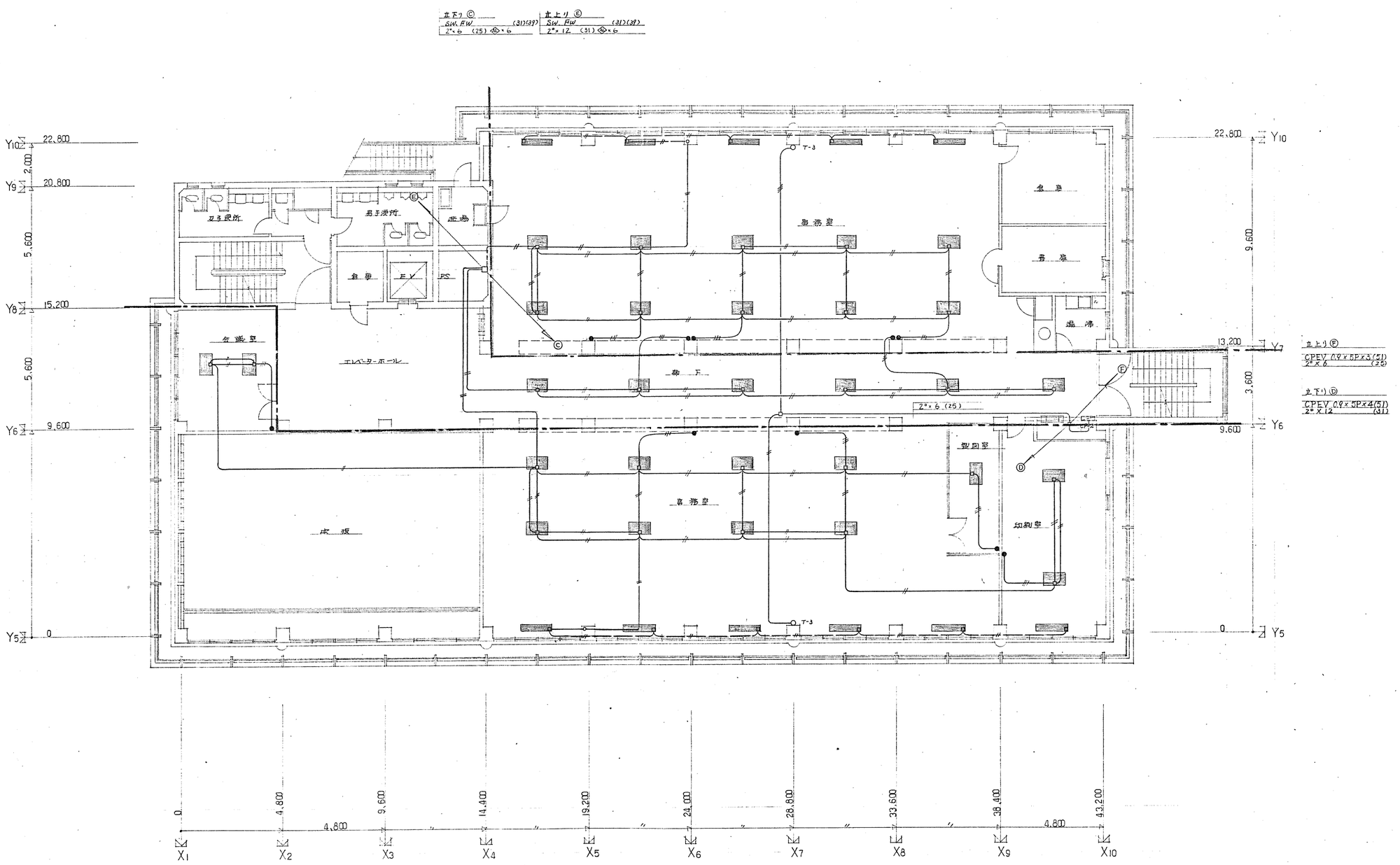
立下り Ⓐ
SW. FW (31)(39)

立上り Ⓒ
SW. FW (31)(39)
2×6 (25) Ⓐ×3



2, 平面図 1/100

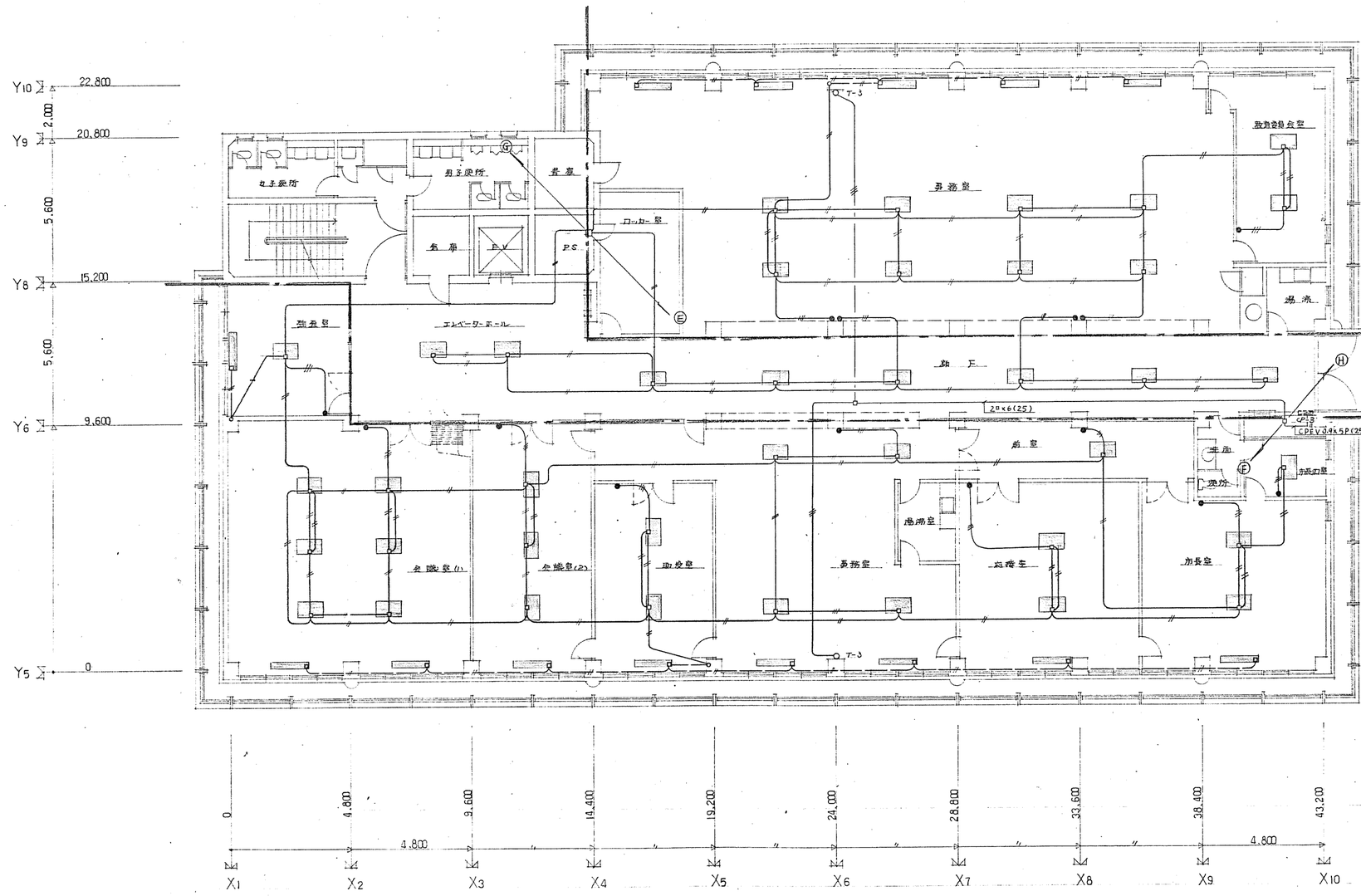
高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 25
2, 平面図 (自動制御)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐘一		伊藤



高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 26
Z2 平面図 (自動制御)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	535.
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一		伊藤 嶋 畠	

立下り Ⓔ	
Sw. FW	(31)(39)
2ᵉ×12	(31) ﾍﾞﾝﾄﾞ×6

立上り Ⓖ	
Sw. FW	(31)(39)
2ᵉ×18	(39) ﾍﾞﾝﾄﾞ×9



立上り Ⓗ
CPEV 0.9×5P×2 (39)

立下り Ⓕ
CPEV 0.9×5P×3 (39)
2ᵉ×6 (25)

凡例

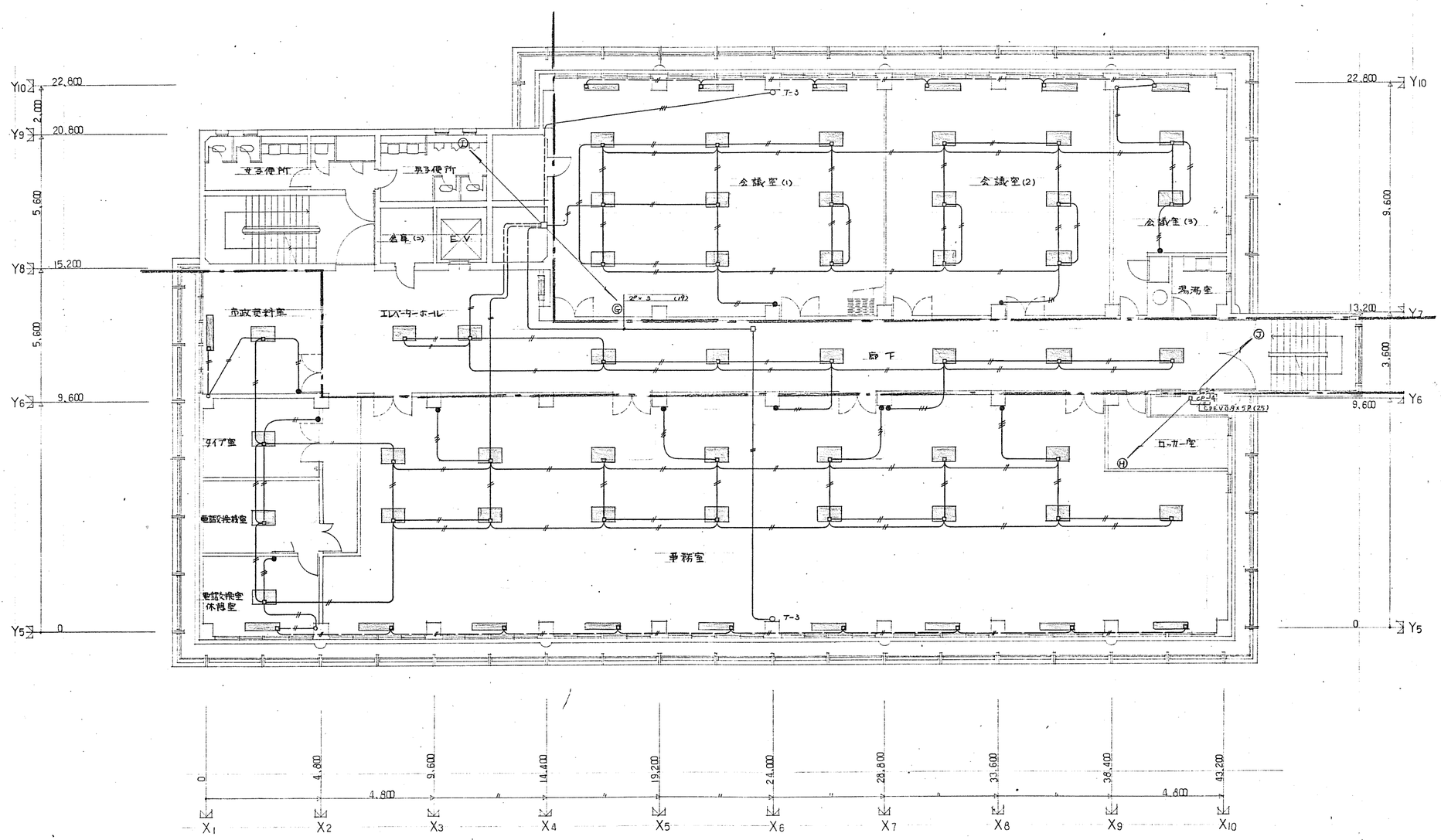
- リモートボックス(リモコン内蔵)
- IV 2ᵉ×2(19)
- 手元スイッチ
- 天井型ヒートポンプ
- 床置きヒートポンプ (手元スイッチ付)
- ヒートポンプ群発停表示警報区分線

Z3 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 27
Z3 平面図 (自動制御)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一			

立下り ②
Sw. FW (31)(39)
22 × 18 (39) ⇩×9

立上り ①
Sw. FW (31)(39)
2B × 6 (25) T-5×2
2B × 24 (51) ⇩×12



立上り ⑦
CPEV 0.9×5P (25)

立下り ⑧
CPEV 0.9×5P×2 (39)

Z4 平面図 1/100

凡例
- リレーボックス(リレー内蔵)
- IV 2B×2(19)
- 手元スイッチ
- 天井型ヒートポンプ
- 床置きヒートポンプ (手元スイッチ付)
- ヒートポンプ群発停表示盤区分線

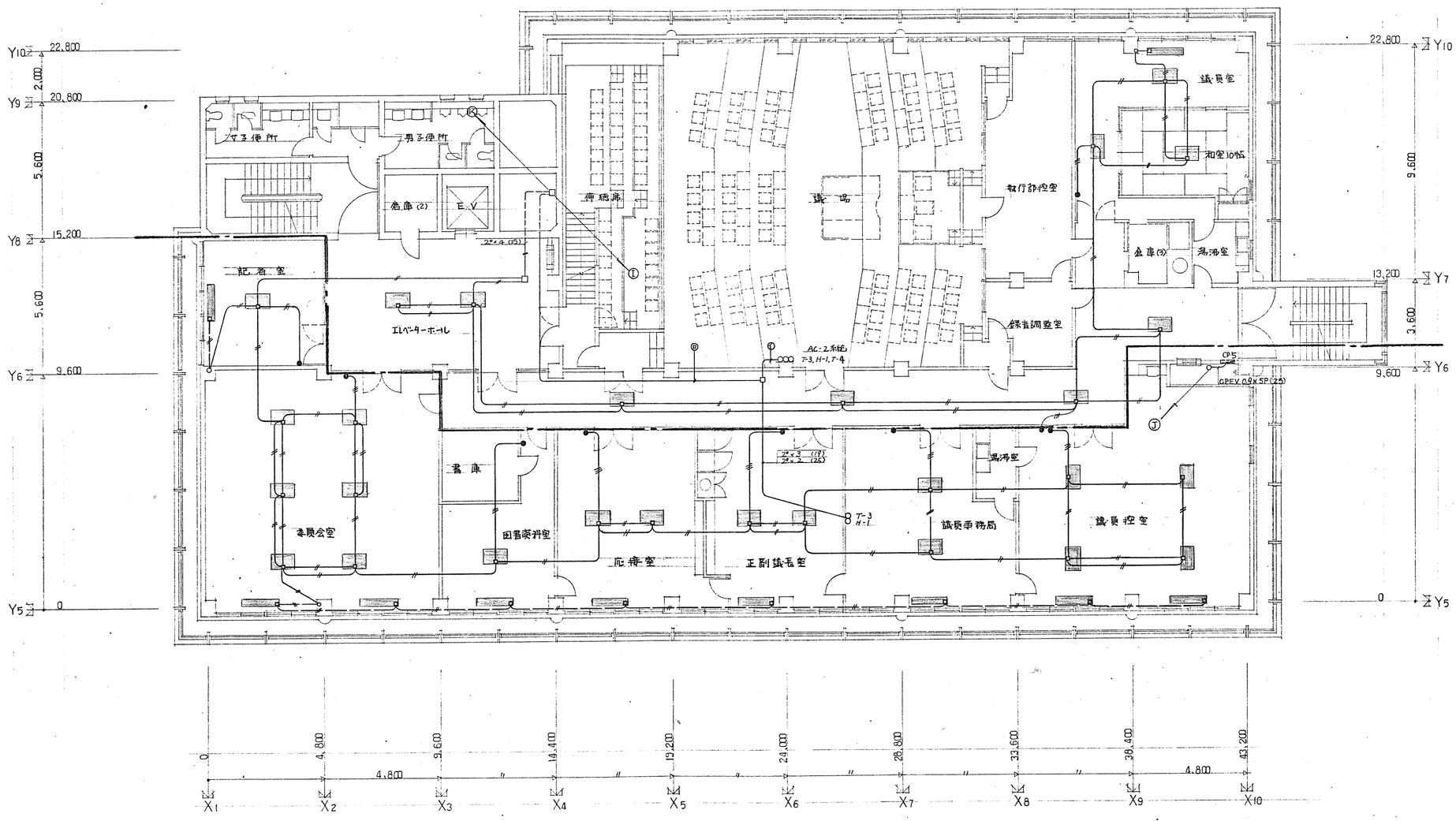
高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 28
Z4 平面図 (自動制御)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鍵一		伊藤 嶋 藤

立下り Ⓘ

SW	FW	
2" × 6	(25)	T-3,2
2" × 24	(51)	⊕×12

立上り Ⓚ

SW	FW	
2" × 12	(31)	T-3,4
2" × 7	(25)	H-1,2,T-4
2" × 29	(51)	⊕×14



Ⓓ
2" × 5 (25)
2" × 3 (19)

Ⓔ
2" × 7 (25)
2" × 6 (25)

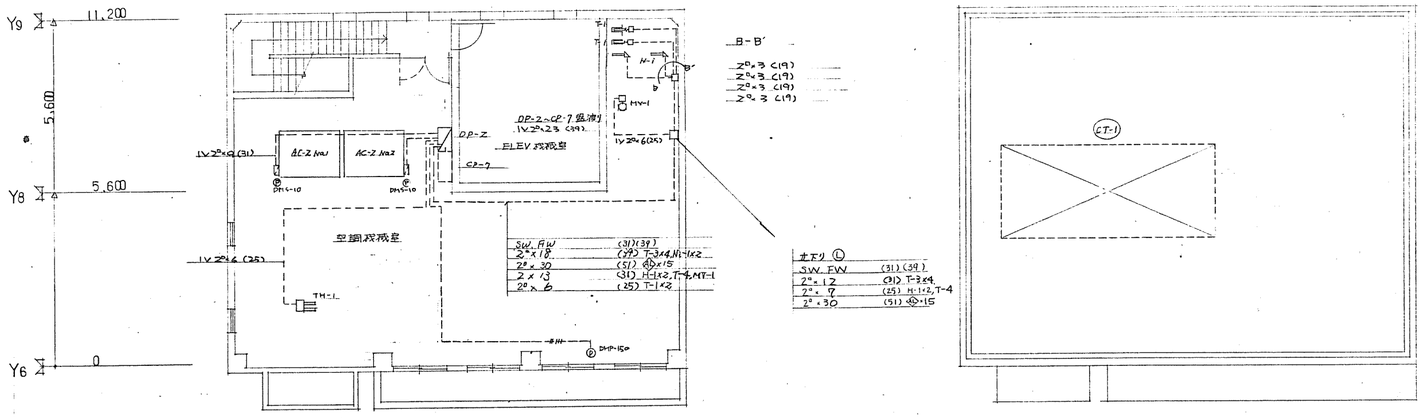
立下り Ⓙ
CPEV 0.9×5P(25)

Z5 平面図 1/100

凡例

- リレーボックス(ルーバー型)
- 天井型ヒートポンプ
- IV 2" × 2 (19)
- 手元スイッチ(壁面ランプ付)
- 床置きヒートポンプ (手元スイッチ付)
- ヒートポンプ群制御表示警報区分線

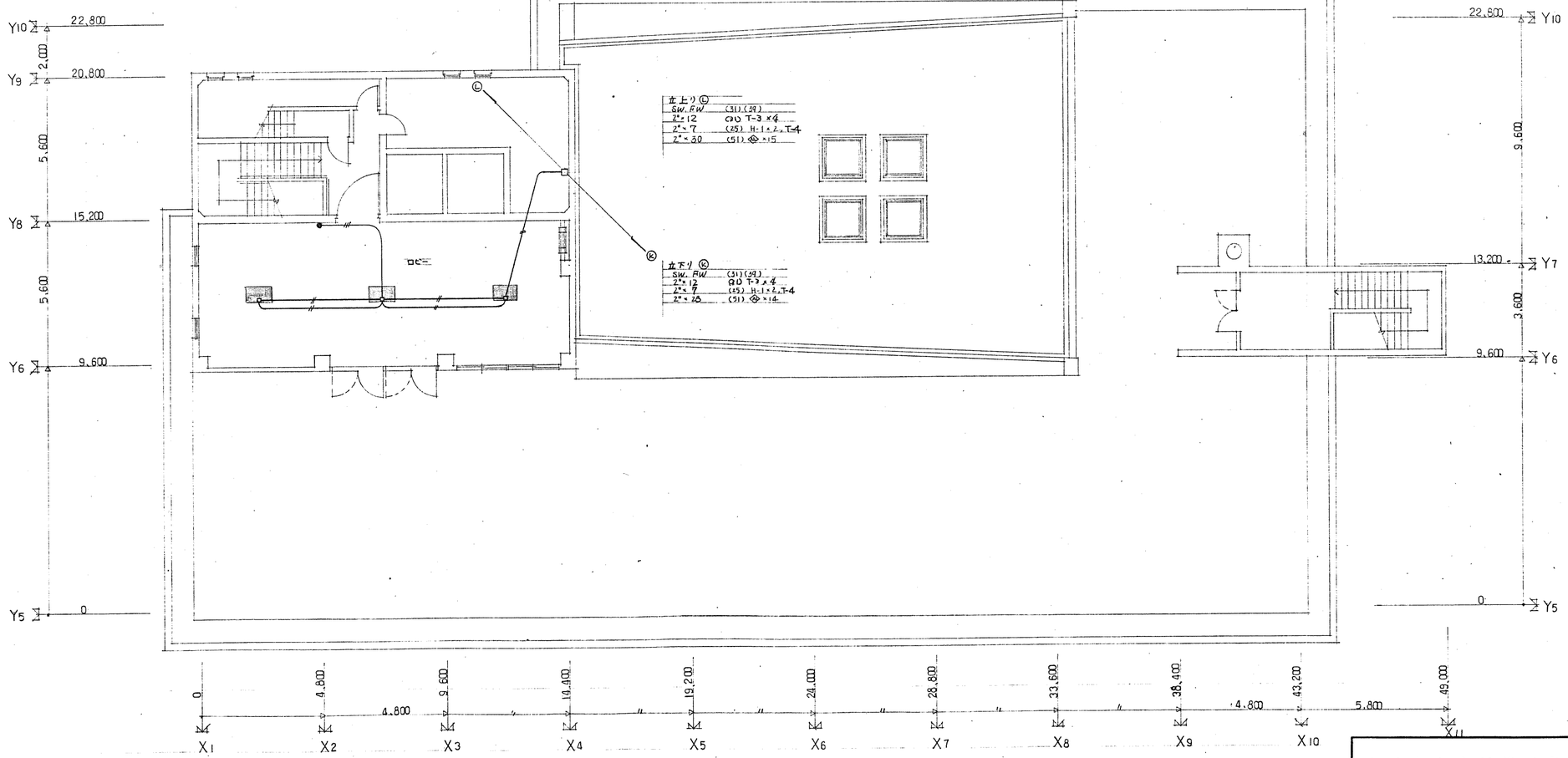
高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 29
Z5 平面図 (自動制御)			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037013) 伊藤鎮一		伊藤	横田 平田



Z₇ 平面図 1/100

Z₈ 平面図 1/100

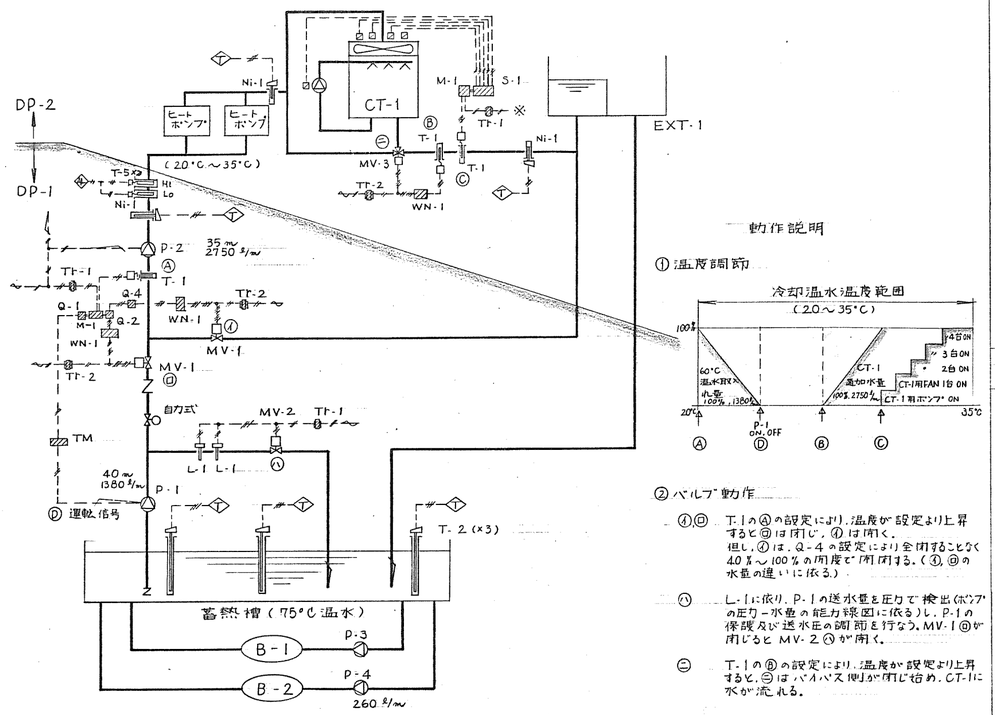
凡例
リレーボックス(リレー内蔵)
天井型ヒートポンプ
IV 2°×2 (19)
手元スイッチ



Z₆ 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 30
Z₆, Z₇, Z₈ 平面図 (自動制御)		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 —一級建築士(登録番03703号) 伊藤鎮—		伊藤 嶋 浩

① 熱源系統図　1セット　DP-1,2



動作説明

① 温度調節

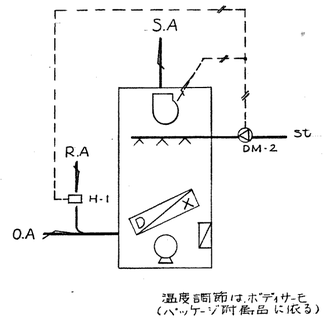
② バルブ動作

④Ⓑ　T-1のⒶの設定により、温度が設定より上昇するとⒷは閉じ、④は開く。但し、④は、Q-4の設定により全閉することなく40%～100%の開度で閉閉する。(③、Ⓓの水量の違いに依る。)

Ⓐ　L-1に依り、P-1の送水量を圧力で検出(ポンプの圧力－水量の能力線図に依る)し、P-1の保護及び送水圧の調節を行なう。MV-1Ⓓが閉じるとMV-2Ⓐが開く。

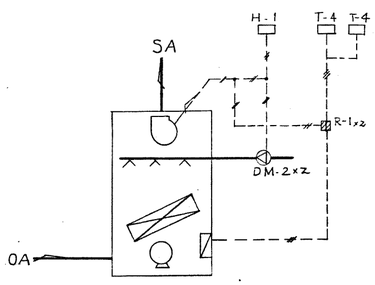
㊀　T-1のⒷの設定により、温度が設定より上昇すると、㊀はバイパス側が閉じ始め、CT-1に水が流れる。

② AC-1 ロビー系統　1セット　DP-1

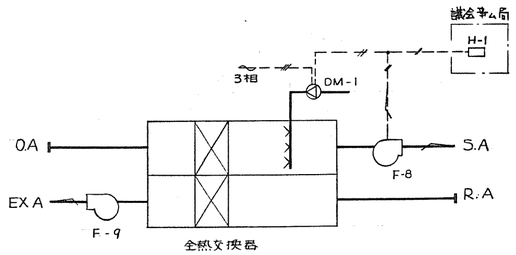


温度調節はボディサーモ
(パッケージ附属品に依る)

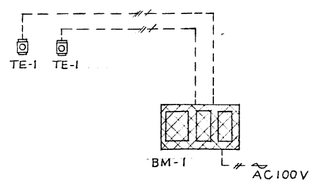
③ AC-2 議場系統　1セット　DP-2



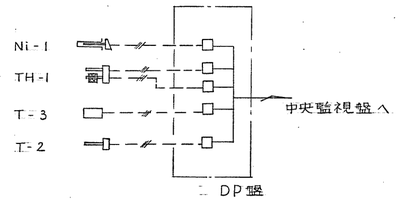
④ 全熱交換器系統　1セット　DP-2



⑤ ガス検知器系統　1セット



⑥ 測温系統



⑦ 測温系統一覧表

階	系統名	測温体 Ni-1 温度	T-2 温度	T-3 温度	TH-1 乾球	TH-1 湿球	現場盤(DP盤)	備考
PH2F	外気乾湿球				○	○	DP-2	
B1F	食堂			○			DP-1	
〃	休養救護室			○			〃	
1F	商事務室			○			〃	
〃	北 〃			○			〃	
2F	南 〃			○			〃	
〃	北 〃			○			〃	
3F	南 〃			○			〃	
〃	北 〃			○			〃	
4F	南 〃			○			DP-2	
〃	北 〃			○			〃	
5F	議場			○			〃	
〃	議会事務局			○			〃	
B1F	熱源水槽	○					DP-1	
〃	〃 堰	○					〃	
〃	蓄熱槽1		○				〃	
〃	〃 2		○				〃	
〃	〃 3		○				〃	
PH2F	CT-1入口	○					DP-2	

⑧ ヒートポンプ警報回路　17セット



(注) ヒートポンプは グループに分け、中央に故障表示を出す。
グループ分けは下記の通り。

階	系統数
B1F	2
1F	3
2F	3
3F	3
4F	3
5F	2
PH1F	1
計	17

⑨ 凡例

―ﾊﾟ―	IV2.0線使用、斜線は本数
▨	現場盤(DP盤)内組込機器
▩	中央監視盤内組込機器
~	電源(特記無き場合はAC 200V)
TH	測り温(DP盤を介して中央監視盤へ)
AL	警報(〃)
S/W	夏冬切換信号(中央監視盤より)

高浜市庁舎新築工事
計装図(自動制御)
縮尺 ―― 日付 50.12.16
図面番号 空調 31
設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一
伊藤 嶋 番

① 動力監視盤一覧表

設置階	記号	名称	操作 起動 停止	表示ランプ 運転	停止	故障	満水	減水	警報	現場盤(DP盤)	動力盤	備考
B1	AC-1	ロビー系統空調器	○	○	○	○				DP-1	AC-1	
PH2	AC-2	議場系統 〃	○	○	○	○				DP-2	AC-2	
RF	CT-1	冷却塔		○	○	○				〃	CP-7	P-2及びサーモの両着の運転信号に依り運転
B1	B-1	温水ボイラー		○	○	○				DP-1	B-1	
〃	B-2	〃		○	○	○				〃	B-2	
〃	P-1	2冷温水ポンプ		○	○	○				〃	CP-B1	P-2及びサーモの両着の運転信号に依り運転
〃	P-2	熱源水ポンプ	○	○	○	○				〃	〃	
〃	P-3	1冷温水ポンプ	○	○	○	○				〃	〃	
〃	P-4	〃	○	○	○	○				〃	〃	
〃	F-1	機械室電気室送風機		○	○	○				〃	〃	F-2と連動
〃	F-2	〃 排風機	○	○	○	○				〃	〃	
〃	F-3	自家発室送風機		○	○	○				〃	〃	自家発と連動
〃	F-4	〃 排風機		○	○	○				〃	〃	
〃	F-5	厨房送風機		○	○	○				〃	CP-B2	F-6と連動
〃	F-6	〃 排風機	○	○	○	○				〃	〃	
〃	F-7	駐車場排風機	○	○	○	○				〃	CP-B1	
PH2	F-8	熱回収送風機		○	○	○				DP-2	CP-7	F-9と連動
〃	F-9	〃 排風機	○	○	○	○				〃	〃	
〃	F-10	議場排風機		○	○	○				〃	〃	AC-2と連動
RF	EXT-1	膨張タンク						○		〃	〃	
		冷却温水温度警報							○	DP-1	T-5	
B1	PP-1	揚水ポンプ		○	○	○				DP-1	CP-B1	
〃	PP-2	〃										
〃	PP-3	消火ポンプ		○	○					〃	〃	
〃	PP-4	湧水ポンプ		○	○	○				〃	〃	
〃	PP-5	〃										
〃	PP-6	汚物ポンプ		○	○	○				〃	CP-B3	
〃	PP-7	〃										
〃		浄化槽盤(トータル警報)				○				〃	浄化槽盤	
B1		消火水源						○		DP-1	CP-B1	
〃		予備水水源							○	〃	〃	
〃		受水槽						○		〃	〃	
PH		高架水槽						○		DP-2	CP-7	
B1		蓄熱槽						○		DP-1	CP-B1	
〃		汚水槽							○	〃	CP-B3	
〃		清水槽							○	〃	CP-B1	
B1		ヒートポンプ 南(2)	○	○	○	○				DP-1	CP-B1	動力盤より取出し
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
1F		〃 南	○	○	○	○				〃	CP-1	〃
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
〃		〃 内	○	○	○	○				〃	〃	〃
2F		〃 南	○	○	○	○				〃	CP-2	〃
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
〃		〃 内	○	○	○	○				〃	〃	〃
3F		〃 南	○	○	○	○				〃	CP-3	〃
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
〃		〃 内	○	○	○	○				〃	〃	〃
4F		〃 南	○	○	○	○				〃	CP-4	〃
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
〃		〃 内	○	○	○	○				〃	〃	〃
5F		〃 南	○	○	○	○				〃	CP-5	〃
〃		〃 北	○	○	○	○				〃	〃	〃
PH		〃	○	○	○	○				〃	〃	〃
B1		〃 南(2)	○	○	○	○				〃	CP-B2	〃(ヒートポンプ)

設置階	記号	名称	操作 起動 停止	表示ランプ 運転	停止	故障	満水	減水	現場盤(DP盤)	動力盤	備考
B1		ヒートポンプ 南(1)			○				DP-1	ヒートポンプ	ヒートポンプ本体より取出し
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
1F		〃 南			○				DP-2	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
〃		〃 南			○				〃	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
2F		〃 南			○				〃	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
3F		〃 南			○				〃	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
4F		〃 南			○				〃	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃
5F		〃 南			○				〃	〃	〃
〃		〃 北			○				〃	〃	〃

② 弁及び加湿器選定表

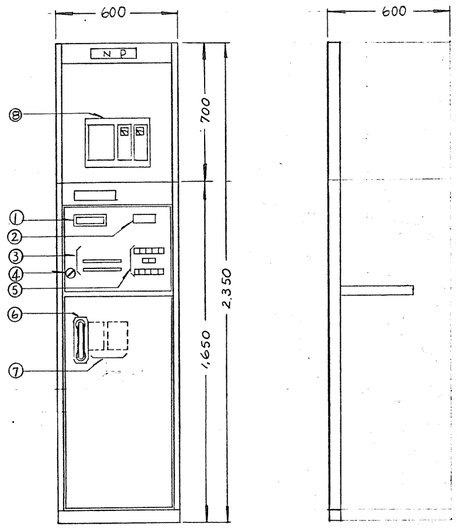
系統	型番	流体	流量	ΔP	Cv	弁寸法	備考
AC-1 加湿	DMS-10	市水	6.2 kg/h	—	—	—	流量は必要加湿量
AC-2 加湿	DMS-10(x2)	市水	15 kg/h	—	—	—	〃
全熱交換器	DMP-150	市水	74 kg/h	—	—	—	〃
CT	VCT-312CF	冷温水	2.750ℓ/min	5mAq	270	125A	
熱源往	VJ02100	冷温水	1.380ℓ/min	3mAq	175	100A	
熱源還	VK-222CF	冷温水	2.750ℓ/min	3mAq	350	150A	
蓄熱槽バイパス	VJ02065	冷温水	1.380ℓ/min	20mAq	68	65A	

③ 機器表

記号	型番	名称	個数	備考
T-1	TD7B11Z	温度調節器	3	
T-2	1TT1500	蓄熱槽用温度検出器	3	
T-3	QTS	温度検出器	12	
T-4	TS-3	温度調節器	2	
T-5	RAK22001	〃	2	警報用
NI-1	1TT150	白金測温抵抗体	3	Pt 100Ω
L-1	PS.2511	圧力調節器	2	
TH-1		外形乾湿球温度検出器	1	
H-1	HSC	湿度調節器	2	
H-2	HBC	〃	1	ダクト用
DM-1	DMP-150	大容量加湿器	1	制御用Mg1はDP盤内組込み
DM-2	DMS-10	高圧加湿スプレー	3	
R-1		補助リレー	2	
BM-1	GP-502AM	ガス検出器	1	
TE-1		〃 検出端	2	
S-1	SSS	ステップコントローラ	1	6段用
M-1	MET	モジュトロールモータ	2	
Tr-1	TA-25	トランス	3	
Tr-2	TA-100	〃	3	
WN-1	RX-1001B	ブリッヂ平衡リレー	3	
Q-1	Q631A	補助スイッチ	1	
Q-2	Q181A	補助ポテンショメータ	1	
Q-4	PRT-11	最小開度設定器	1	
TM		タイマー	1	10分
MV-1	MK-10	アクショネータモータ	2	
	〃	弁ヨーク	2	
	V-A	複座弁	2	
MV-2	M6040	モジュトロールモータ	1	
	Q455C	弁リンケージ	1	
	V5064A	複座弁	1	
MV-3	MK-10	アクショネータモータ	1	
	〃	弁ヨーク	1	
	VCT	三方弁	1	

高浜市庁舎新築工事		図面番号 空調 32
動力監視盤一覧表(自助負担)		
縮尺 ——	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一		伊藤 鋼一 承認

① 中央監視盤

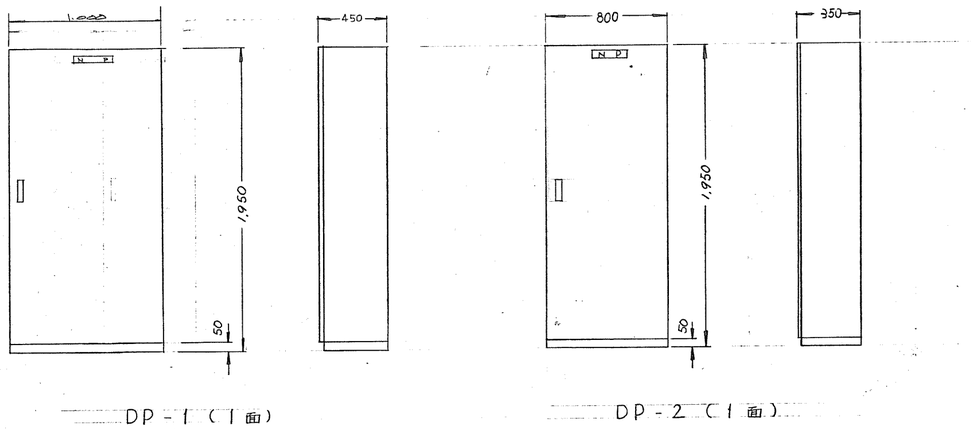


記号	名称	備考
①	温度指示計	-20.0～100°C
②	監視要表示器	00～99 100点
③	選択押ボタン	
④	手動操作電源スイッチ	
⑤	手動又は自動によるグループ別並びに監視押ボタン	
⑥	構内通話	
⑦	動力発停プログラムタイマー	2チャンネル
⑧	ガス検知器	2点用

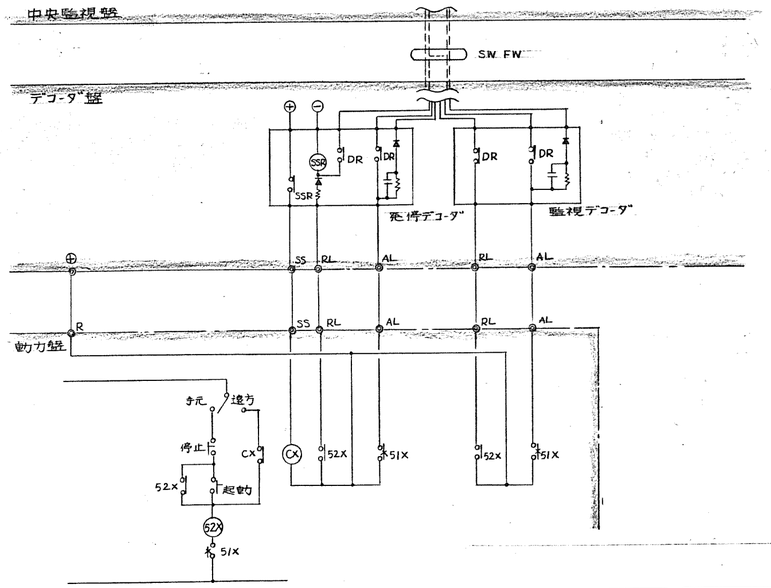
② 監視盤仕様

項目	仕様	備考
1. 警報検出スキャニング	空調衛生諸設備に異常が発生すると同時に自動スキャニングが始まり、その点が検出されると監視要表示器にコード番号が表示される。(ブザーにより知らせる。)	
2. 運転状態監視スキャニング	諸設備の運転状態を随時把握できる様に手動でスキャニングを始められる。	
3. 動力のチャンネル発停	動力を発停スケジュールに応じて5チャンネルにグループ別けし、随時手動によって動力のグループ発停スキャニングを始めることができる。	
4. 動力の個別発停	動力点のコード番号2桁の選択押ボタンで選択することにより、任意の動力を単独に起動、停止させることができる。	
5. 動力プログラム発停	5チャンネルの動力グループのうち、2チャンネルについては内蔵されたプログラムタイマーによって、1週間分のプログラム発停ができる。	
6. 温度アナログ指示	監視要のうち温度の測定点のコード番号を選択押ボタンで選択すると温度指示計に指示される。(-20°～100°C)	
7. 構内通話	データセンターにはハンドセット型の送受器があり、現場の子機からの呼出しによって相互に同時通話ができる。	
8. ガス漏洩検知	ガス漏洩濃度指示及び警報ブザー付。	

③ デコーダ盤



④ 監視盤外部結線図



高浜市庁舎新築工事

中央監視盤,デコーダー表図 (自動制御部)

図面番号 空調 33

縮尺 —— 日付 50.12.16

設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第10703号) 伊藤鎮

図面リスト

図番	図面名称	縮尺
01	特記仕様書	
02	配置図、附近案内図	1/200
03	送電系統図	
04	電気室コントロール室詳細図	1/30
05	発電機室詳細図	1/30
06	発電機燃料貯油槽詳細図	1/20
07	幹線系統図	
08	動力負荷表	
09	幹線動力設備 Z-1 平面図	1/100
10	〃 Z1 〃	1/100
11	〃 Z2 〃	1/100
12	〃 Z3 〃	1/100
13	〃 Z4 〃	1/100
14	〃 Z5 〃	1/100
15	〃 Z6,7,8 〃	1/100
16	電灯自家表 NO1	
17	〃 NO2	
18	〃 NO3	
19	照明器具姿図 NO1	
20	〃 NO2	
21	電灯コンセント設備 Z-1 平面図	1/100
22	〃 Z1 〃	1/100
23	〃 Z2 〃	1/100
24	〃 Z3 〃	1/100
25	〃 Z4 〃	1/100
26	〃 Z5 〃	1/100
27	〃 Z6,7,8 〃	1/100
28	弱電設備系統図 NO1	
29	〃 NO2	
30	自話交換機械時計仕様,配置図	1/50
31	弱電機器姿図 NO1	
32	〃 NO2	
33	〃 NO3	
34	〃 NO4	
35	〃 NO5	
36	弱電設備 Z-1 平面図	1/100
37	〃 Z1 〃	1/100
38	〃 Z2 〃	1/100
39	〃 Z3 〃	1/100
40	〃 Z4 〃	1/100
41	〃 Z5 〃	1/100
42	〃 Z6,7,8 〃	1/100
43	弱電設備機器詳細図	1/50
44	防災設備姿図,系統図,凡例	
45	防災設備 Z-1 平面図	1/100
46	〃 Z1 〃	1/100
47	〃 Z2 〃	1/100
48	〃 Z3 〃	1/100
49	〃 Z4 〃	1/100
50	〃 Z5 〃	1/100
51	〃 Z6,7,8 〃	1/100
52	避雷針設備 Z6,7,8 平面図	1/100
53	〃 東立面図	1/100
54	〃 南立面図	1/100

高浜市庁舎新築工事

図面リスト

縮尺 ———— 日付 50.12.16

図面番号 電気 00

設計番号 5358.

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤巌一

工事概要書

1 工事名称　高浜市庁舎新築工事

2 工事場所　愛知県高浜市高取町高山2番地

3 敷地面積

4 建築概要

(A) 構造　鉄筋耐火コンクリート造
地下1階・地上5階、塔屋2階

(B) 建築面積　2,668.66㎡（796.77坪）
7,673.65㎡（2,321.28坪）

(C) 延床面積

(D) 床面積の内訳

又-1	2,380.68㎡	（720.16坪）
又1	986.83	（298.52）
又2	888.20	（268.68）
又3	1,003.04	（303.42）
又4	1,003.04	（303.42）
又5	1,046.47	（316.55）
又6	196.31	（59.38）
又7	169.10	（51.15）
自転車置場	104.75	（31.68）

(E) 建物の高さ　1階床面、機械室塔屋面（KBM=10.000）より 4KBM+15.500 Io
ヒラペット天端　+20.150
塔屋ヒラペット天端　+31.550

5. 工事種目

1. 受変電設備
2. 自家発電設備
3. 幹線及び動力設備
4. 照灯コンセント設備
5. 電話設備
6. 拡声放送設備
7. 電気時計設備
8. テレビ共聴設備
9. 出退表示設備
10. インターホン設備
11. 防犯設備
12. 避雷設備

特記仕様書

本工事は、全て本仕様書・添付図面・工事請負契約書並に保員の指示に従い、通産省技術指導・日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」および電力会社関係規程により施工し、官庁設備に関しては官庁側の意向を十分に加味して施工する事。

尚、防災設備に関しては、建築基準法・消防法・施工令官側条法規に準じる。但し、上記規程に合格する理由をもって、本仕様書に指定する以外の推奨材料を使用し、或は独自施工としてはならない。

届手続

本工事請負業者は関係諸官庁、打合関係会社等への一切の手続きを行い、それに要する費用は全て本工事請負業者にて負担する。

施工図および竣工図

本契約図は設計の大要を示すものであって、本仕様書および設計図に示す範囲内にて明示無き部分でも、技術上・施工上、本工事完成に於いて当然必要と認められる事項については、係員の指示に従い、異議なくこれを実施する。

又、工事着手前に建築請負業者並びに他の工事請負業者等の打合せを密にし、重複なく詳細施工図を作成し、係員の承認を受けた後、施工するものとし、又一般計図について疑義のあるときは事前に係員と打合せを行い、その指示に依う事。

施工図は現場確定後7日以内に提出する事。

1 受変電設備

本設備は、引込柱以降地中埋設にて地下1階電気室までの引込配線及び屋内受変電設備の一切を施工する。

(1) 変圧方式

受電	AC 3φ 3W	6600V	60HZ.
動力	AC 3φ 3W	210V	60HZ.
照灯（コンセント）	AC 1φ 3W	210V/105V	60HZ.

(2) 変圧器　油入自冷式（変圧器容量は本工事に含む）
(3) 油入遮断器　電磁石操作式
(4) その他取付機器仕様は図示による。尚、備品として下記測品を納入する。
電圧計（ボータブル型）、電流計（ボータブル型）　テスター、
メガー（500V）　強度計（0°C～100°C）　各1ケ
ペンチ（大・小）各1ケ　ドライバー（大・中・小）各1ケ
高圧ゴム手袋　1組　ディスコン操作棒（長・短）各1本

2 自家発電設備

本設備は図示の如く非常用発電機設備の一切を施工するもので、停電時に自動起動し、非常用負荷の運転を可能とし、エンジン起動はバッテリー起動とする。又、仕様は設計図に依る。

3 幹線及び動力設備

本設備は図示の如く、電気室低圧配電盤より次回以降各分電盤、操作盤までの負荷主幹に至る一切を施工する。尚、動力、電灯、電熱等はその種別ごとまで要とする。操作盤に係は分電盤の項に準ずる。

4 照灯　コンセント設備

本設備は、照灯分電盤以降図示の如く、各器具に至る配管・配線・器具納入取付best に至る一切を施工する。

(1) 分電盤　理科理論型を標準とし、回路及び容量等は図示に依る。外郭は板厚1.6㎜以上の溶鋼板製にして、扉の板厚は2.3㎜とする。（プレスリング加工の場合は板厚1.6㎜）
(2) 配線器　300V 10A 連用埋込型を標則とする。プレートは金属製
(3) コンセント　125V 2P 15A 連用埋込型を標則とする。プレートは金属製
(4) 照明器具　納入及び外観は図示に依るも、詳細は器具図を提出し、係員の承認を受ける。
(5) 点滅器　引1.40W以上はラピット断切型とし、20W以下はプロー高力型とする。

5 電話設備

図示の如く、電話用配管、配線、器具の納入取付箇所の一切を施工する。
器具仕様は主設計図に依る。

6 拡声放送設備

(A) 一般放送
図示の如く地下1階コントロール室に放送用アンプを設置し、それ以降各器具に至る配管・配線・器具の納入取付箇所の一切を施工する。

(B) 体育館放送
図示の如く与野録音調整室に操作ボタン型マイクを設置し、各鉄骨取エにマイク、天井面にスピーカーを取り付け、配管・配線・器具取付箇所の一切を施工する。

7 電気時計設備

図示の如く地下1階コントロール室に親時計を設置し、子時計に至る配管・配線・器具納入取付箇所の一切を施工する。

8 テレビ共聴設備

図示の如くUHFテレビインテイ（UHFアマチュア、VHFに来る）を設置し、以降各器具に至る配管、配線、調整の一切を施工する。但し、アンテナ取付方位は関東放送衛星の上最良の方向とすること。

9 出退表示設備

図示の如く出退表示器を設置し、配管配線、器具の納入取付箇所の一切を施工する。

10 インターホン設備

図示の如くインターホンの配管・配線・器具の納入取付及び無線用の配管のみの一切を施工する。

11 防犯設備

本設備は建築基準法及び消防法に基き設備するもので、火災が発生した場合最寄の連絡知器が自動感知又は手動発信機（設備運転員を含む）に作号を送り、警報を発生しめると同時に、その位置を表示し、防火扉、防火シャッター排煙ダンパー等に動作作号を送り動作確認をする。

12 避雷設備

本設備は建築基準法により、JISA-4201 に準拠して施工する事。

指定メーカー

本工事に使用する諸材料・器具は下記のメーカーの製品とする。又、下記と同等品以上の製品と認められるものを使用する場合は、係員の承認をもって使用する事が出来る。

電線管	日本パイプ製造	東京鋼管	松下電工
金工附属品	上記メーカーの他	須賀工業	三恵商事
電線及ケーブル	古河電工 日立電線	住友電工	藤倉電線 大日日本電線
受変盤	日立製作所 東芝電気	三菱電機	富士電機工作所
発電機	日本車輌 日立製作所	明電舎	三菱電機
配電盤・操作盤	中立電機	富士電機製作所	大日製作所
電磁接触器	三菱電機 富士電機	日立製作所 安川電機	東芝電気
トーレッドプレート	三菱電機 日幸電機	日立製作所	東芝電気
照明器具	松下電工 三恵商事	東芝電材 ヤマギワ	日立製作所　大光電機 高富電機
配線器具	松下電工	神保電器	東芝電材
拡声放送	松下通信 東亜特殊	日本無線	日本ビクター
時計	工工C	マイエー	松下電工
インターホン	アイホン	松下通信	新星電機
電話	日本電気 富士通	日立製作所	沖電気
火災報知機	ホーチキ	ニッタン	沖電気
防排煙装置	ホーチキ 能美防災	ニッタン	沖電気
出退表示器	松下通信 日本電気	T.I.C	アイホン
テレビ共聴	ホーチキ 愛知電子	ハオアンテナ DXアンテナ	マスプロ
時刻表示器	松下通信 日本電気	T.I.C	アイホン
警報装置	日本信号	ホーチキ電子	

竣工図
施工者　東海電気工事(株)
日付　S52.3.7
株式会社 伊藤建築設計事務所

高浜市庁舎新築工事
特記仕様書
縮尺　日付 50.12.16
株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士（登録第03703号）伊藤鋼一

図面番号　電気 01
設計番号　5358

N

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

4,800 4,800 4,800 22,000

0 4,800 9,600 14,400 19,200 24,000 28,800 33,600 38,400 43,200 65,200

Y10 39,600
Y9 37,600
Y8 32,000
Y6 26,400
Y5 16,800
Y3 6,000
Y2 0

2,000 5,600 5,600 9,600 10,800

電話引込柱
コンクリート柱 300kg 8m-14cm

H.H.800×800×1,500
中蓋600*直付

CV5.5*-2C JP(28) ㊍
埋設深さ H=1,700

CV5.5*-2C JP(28) ㊎
CV5.5*-2C JP(28) ㊏
埋設深さ H=1,200

CV5.5*-2C JP(28) ㊐
CV5.5*-2C JP(28) ㊑
埋設深さ H=1,200

CV2.0-2C JP(22) F

CV2.0-2C JP(22) F

CV5.5*-2C JP(28) F

CPEV 12-2P JP(22)
CV 1.6-2C JP(22)

CVV 2*-2C JP(28)

CV5.5*-2C JP(28) ㊒
埋設深さ H=1,200

CV5.5*-2C JP(28) ㊓
埋設深さ H=600

CV8*-4C JP(36) ㊔
CV 5.5*-2C JP(28) ㊕

1.2×3 (1P)
1.6×2 (1P)

(12-A)×2

(8-B)×5

(8-B)×3

(12-A)×2

(8-B)×2

検出器

ルーフファン

屋外灯(フェニックス型)

(36-A)

(36-H)

(36-B)

(35-A)

(36-A)

SP-4

SP-4

(36-B)

——	(5t)	電話引込
——	(5t)	〃
14*×1	(19)	E1

—C—	(5t)	電話引込
—C—	(5t)	〃
14*×1	(19)	E1

BL-1

14*×4 (31) ㊗㊘
14*×2 (31) ㊙
5.5*×2 (25) ㊚

1.2×3 (1P)
1.6×2 (1P)

CV5.5-2C (31) ㊛

1.6×3 (2P) 電源
1.2×3 (1P) 検出器

1.2×2 (19)

1.2×5 (19)

避雷針3箇所 (E1,E2,E3,E4,E5×2)

W.H

30° 30° 30° 30° 30° 30° 30°

E1 E2 E3 E4 E5 E6 E7

受電機器ボックス取付型

以降電気室詳細図
Z-1 電気室

上屋工型

CV38-3C (79) 高圧引込
CV5.5-2C (28) SOG電源

6KV
CV38-3C (79) 高圧引込
CV5.5-2C (28) SOG電源
B1F フロア配管

燃料油注油口
地下貯蔵式
1KL0.4

CV2-4C (25)

通気管 SGP32(A)
注油口 SGP50(A)

油量表示ランプサーカ

H.H.900×800×1300
中蓋600*直付

14*×4 (31) ㊖㊘
14*×2 (31) ㊙
5.5*×2 (25) ㊚

H.H.800×800×1300
中蓋600*直付

警報制御盤
遠隔手押釦箱

BEスピーカーユニット2Z作成

1.6×6 (31) 通報表示灯
1.2×7 (25) 検出器×2

14*×4 (31) ㊖㊘
14*×2 (31) ㊙
5.5*×2 (25) ㊚
OP1.2-2C (19) 放送

1.6×3 (19) 1.2×3 (19)
非常用

1.6×3 (19)

非常用

誘導灯(フェニックス型)

5.5*×2 (25) ㊚
OP1.2-2C (19) 放送

SP-4

(36-B)

WH1.2×2C JP(22) 放送
CV5.5*-2C JP(28) ㊌
CV5.5*-2C JP(28) ㊍
埋設深さ H=600

CV 14*-2C JP(36) ㊌
CV 8*-2C JP(28) ㊍

OP1.2-2C JP(22) 放送
埋設深さ H=1200

8*×4 (31) ㊖㊘
14*×2 (31) ㊙

OP1.2-2C (19) 放送

8*×2 (28) ㊛
14*×4 (31) ㊛㊘

OP1.2-2C (19) 放送

(12-A)×2

CV55*-2C (28) JP

(36-A)

CV5.5*-2C JP(28) ㊐
CV5.5*-2C JP(28) ㊑

CV5.5*-2C JP(28) ㊒
CV5.5*-2C JP(28) ㊓

H.H.800×800×1300
中蓋600*直付

SOG 22KV 200A 耐塩型
接地線取付

CV5.5*-2C JP(28) ㊓
埋設深さ H=600

CV4KV38*-3C JP(79) 高圧引込
CV5.5*-2C JP(28) SOG電源

構内ポール柱 コンクリート柱 350φ 12m-18cm

配置図 1/200

至 ノリ松

みかわたかはま

申請地

県道61号平田線

至田口市

名鉄河和線

名古屋市坂文

衣浦大橋

至半田

至岩南

たかはまおなと

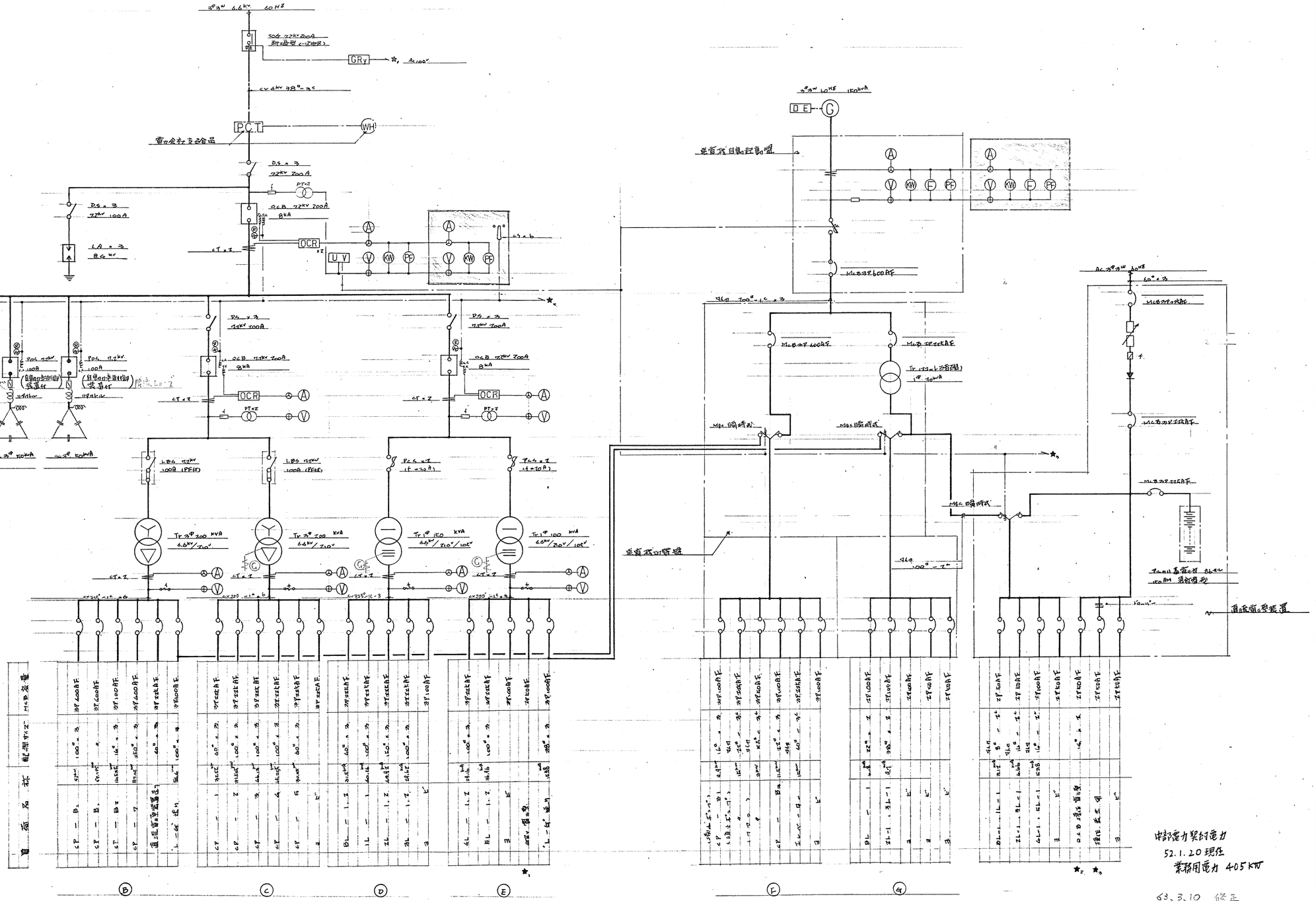
至蒲郡

附近案内図

(注)
1. 駐車場警報設備は 3-1 駐車場に設置するものとする。

63.3.10 修正

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 02
配置図、附近案内図		
縮尺 1/200	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一		



盤名称	配線サイズ	主要機器
CP — B1	100□ × 3	3P 400AF
CP — B2	150□ × 3	3P 400AF
CP — B3	125□ × 3	3P 100AF
CP — B4	250□ × 3	3P 400AF
CP — 予	60□ × 3	3P 225AF
通信電源装置より	100□ × 3	3P 100AF
CP — C1	60□ × 3	3P 225AF
CP — C2	100□ × 3	3P 225AF
CP — C3	100□ × 3	3P 225AF
CP — C4	100□ × 3	3P 225AF
CP — C5	60□ × 3	3P 225AF
CP — C6	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-1	60□ × 3	3P 100AF
1L — 1-1	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-1	150□ × 3	3P 100AF
3L — 1-1	100□ × 3	3P 100AF
CP — D1	100□ × 3	3P 100AF
CP — D2	100□ × 3	3P 100AF
CP — D3	100□ × 3	3P 100AF
CP — D4	100□ × 3	3P 100AF
CP — D5	100□ × 3	3P 100AF
CP — D6	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-1	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-2	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-2	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-2	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-2	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-2	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-3	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-3	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-3	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-3	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-3	100□ × 3	3P 100AF
CP — E1	100□ × 3	3P 100AF
CP — E2	100□ × 3	3P 100AF
CP — E3	100□ × 3	3P 100AF
CP — E4	100□ × 3	3P 100AF
CP — E5	100□ × 3	3P 100AF
CP — E6	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-4	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-4	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-4	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-4	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-4	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-5	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-5	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-5	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-5	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-5	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-6	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-6	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-6	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-6	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-6	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-7	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-7	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-7	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-7	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-7	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-8	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-8	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-8	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-8	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-8	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-9	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-9	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-9	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-9	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-9	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-10	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-10	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-10	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-10	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-10	100□ × 3	3P 100AF
BL — 1-11	100□ × 3	3P 100AF
1L — 1-11	100□ × 3	3P 100AF
2L — 1-11	100□ × 3	3P 100AF
3L — 1-11	100□ × 3	3P 100AF
4L — 1-11	100□ × 3	3P 100AF
予備	100□ × 3	3P 100AF

(注)
1. 出注 監視盤取付予定

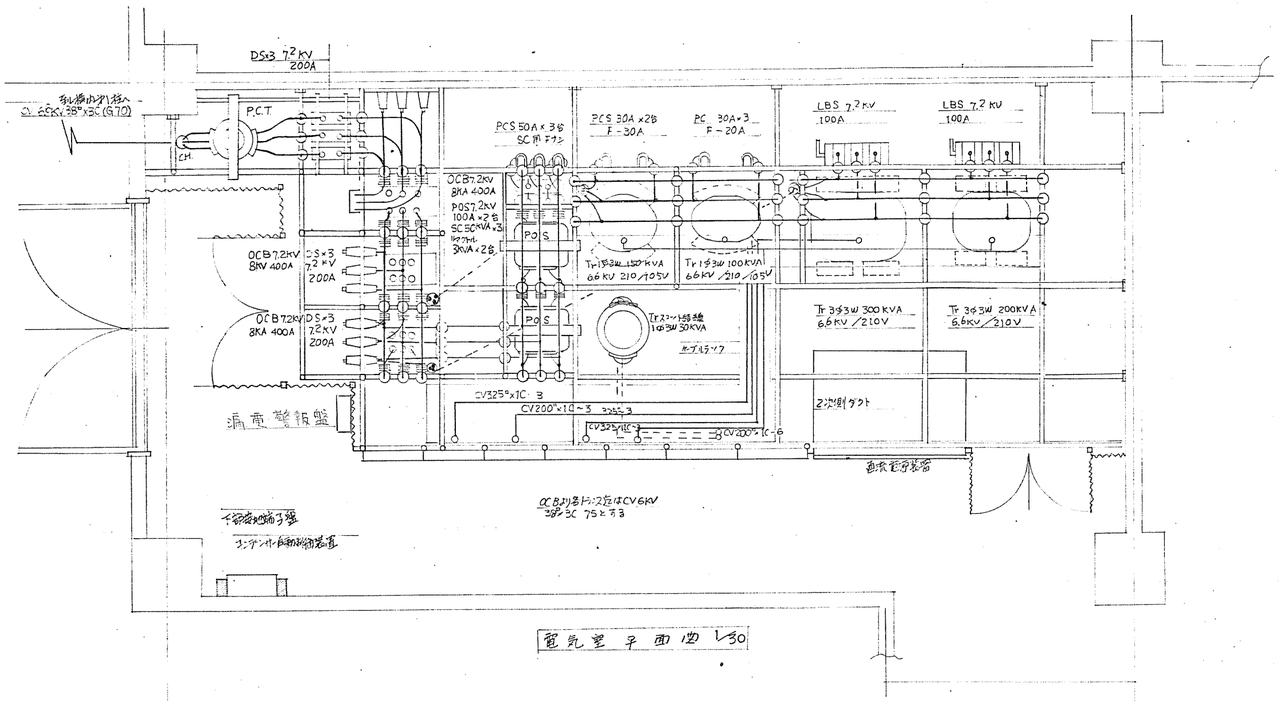
安直系統図

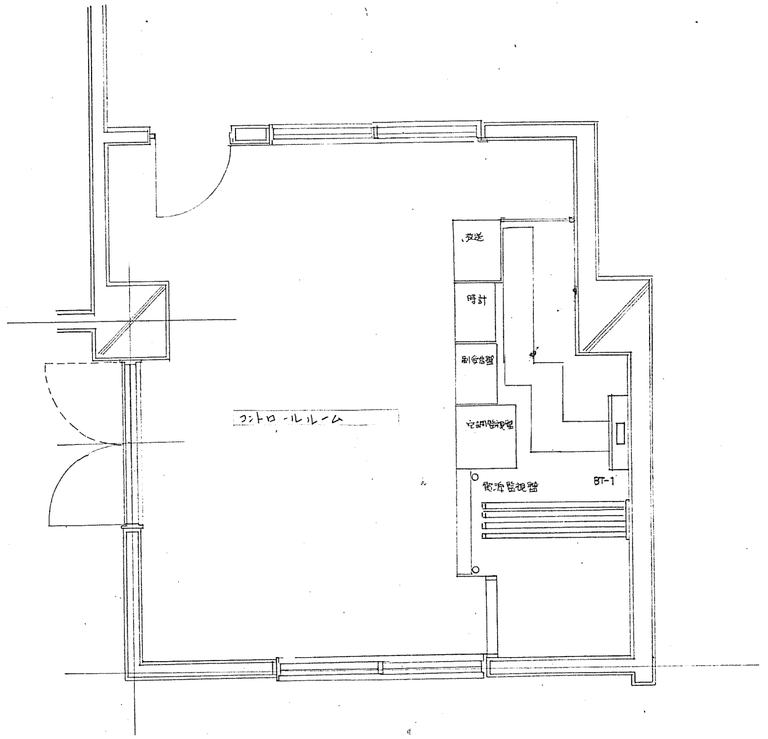
申請電力契約電力
52.1.20 現在
業務用電力 405KW

63.3.10 修正

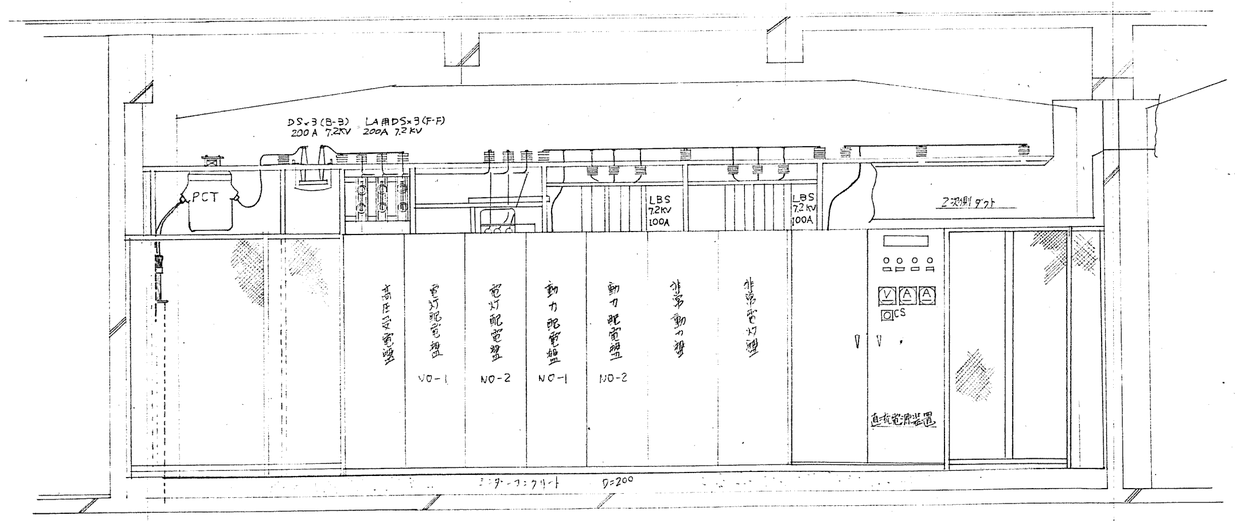
高浜市庁舎新築工事	図面番号	電気 03
通信系統図		
縮尺 —	日付 50.12.16	設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一

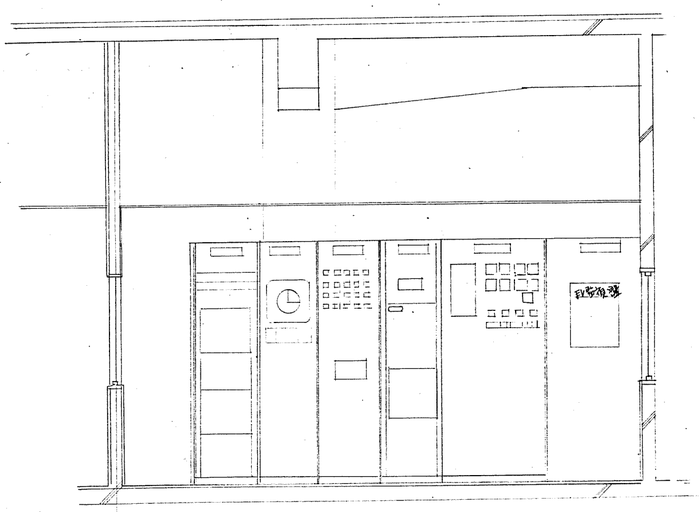




コントロールルーム平面図 1/30



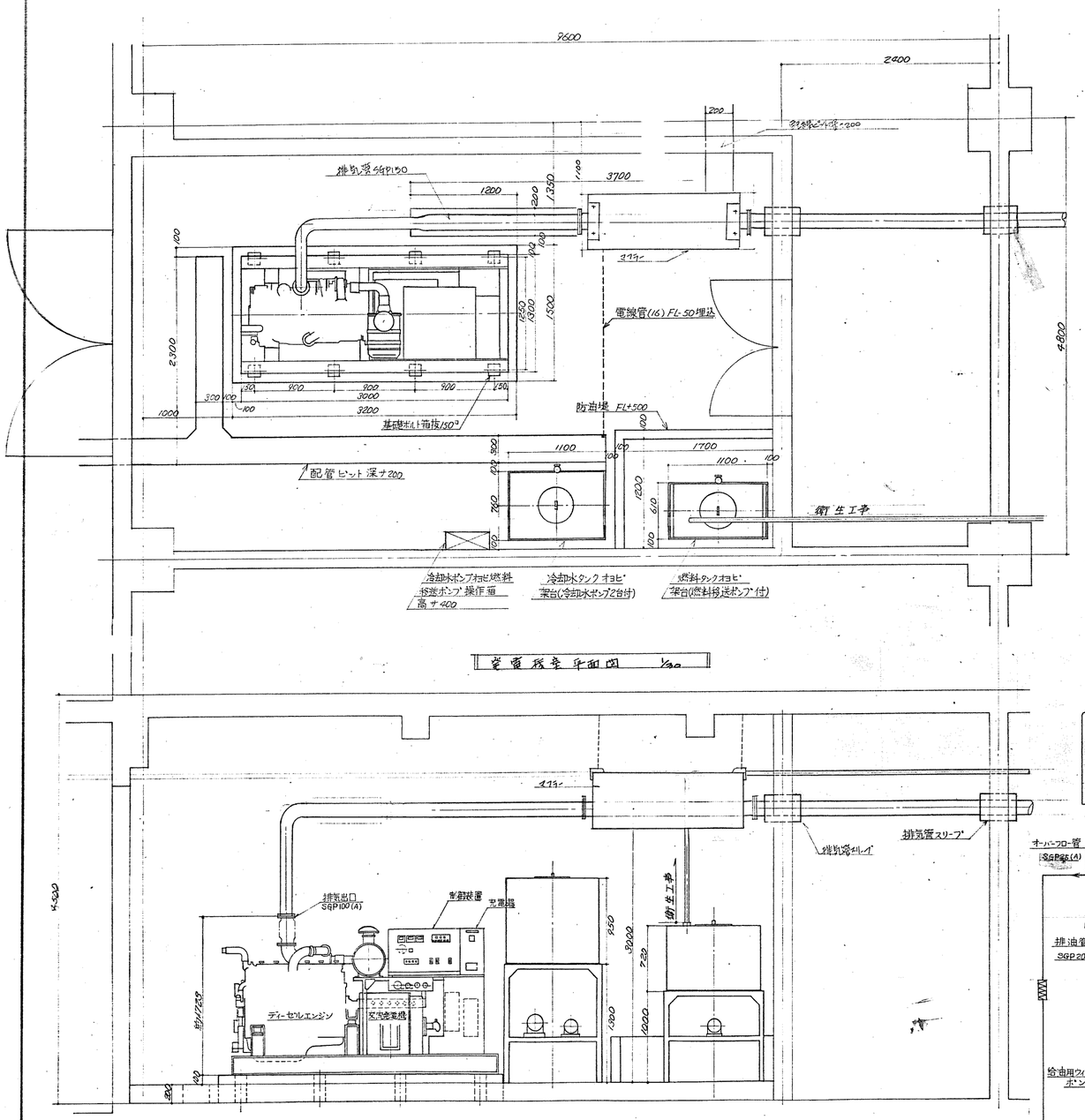
電気室正面図 1/30



コントロールルーム正面図 1/30

63.3.10 修正

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 04
電気室・コントロール室詳細図			
縮尺	日付	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所			三電

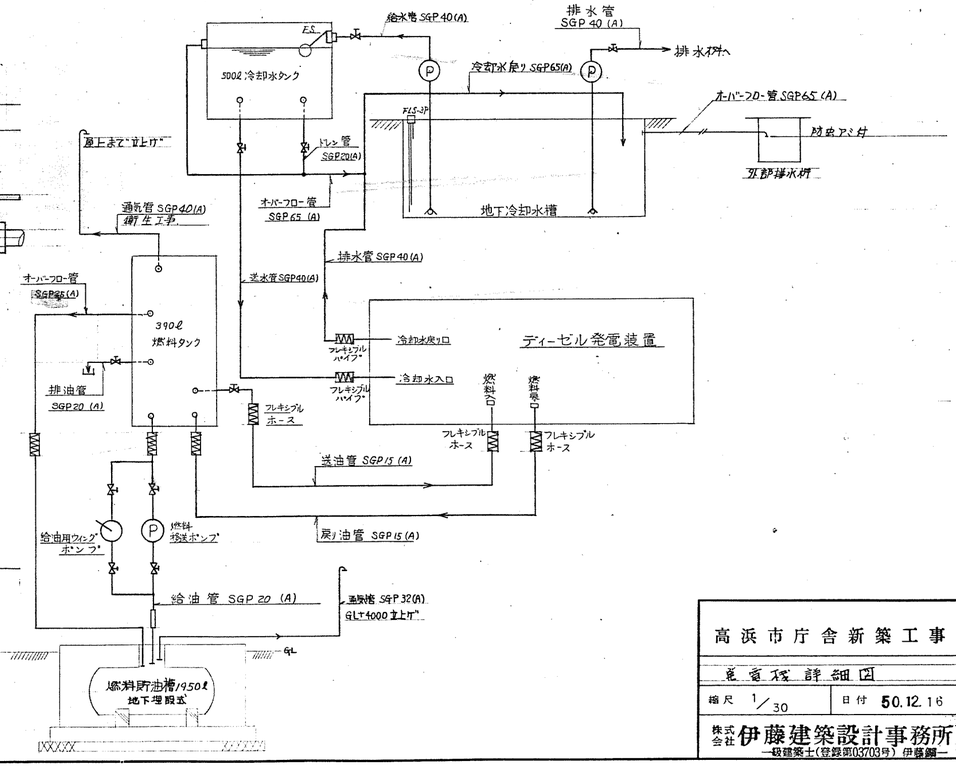


発電機室平面図 1/30

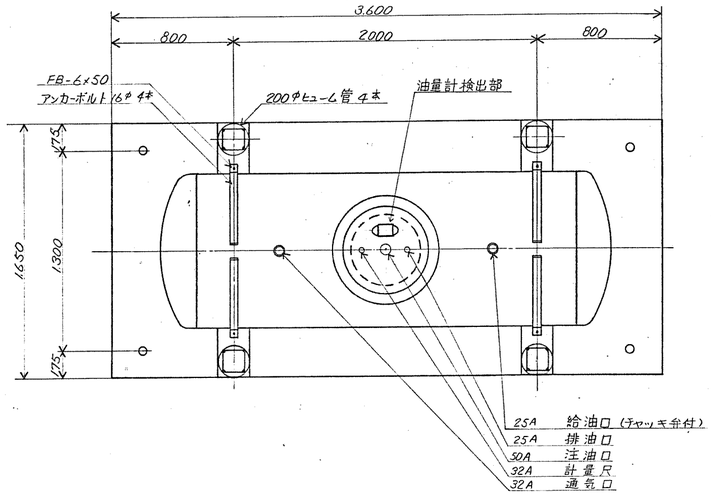
発電機断面図 1/30

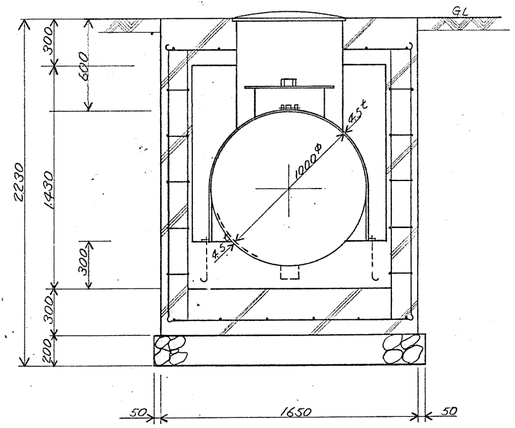
ディーゼル発電装置仕様

1. ディーゼルエンジン
   - (1) 形式　4サイクル水冷
   - (2) 定格　連続
   - (3) 出力　180 PS 以上 (気圧 760 mm Hg, 気温 20°C 湿度 65%)
   - (4) シリンダー数　6
   - (5) シリンダー径 x 行程　120 mm x 150 mm
   - (6) 過給機　軸流式排気タービン過給式
   - (7) 回転数　1800 r.p.m
   - (8) 燃焼室形式　予燃焼室式
   - (9) 冷却方式　水タンクによる水冷
   - (10) 潤滑方式　強制潤滑式
   - (11) 始動方式　電気式 (DC 24 V 5.2 kW 電動機による)
   - (12) 燃料消費率　195 gr/PS.h 以下
   - (13) 使用燃料　軽油
   - (14) 使用潤滑油　API 分類 CB 級以上
   - (15) 過速度耐量　無負荷において 10% 過速度で 1 分間の運転に耐えること
   - (16) 速度変動率　70% 負荷投入時, 全負荷より断時において 瞬時 10%, 整定 5% 以下であること.
2. 交流発電機
   - (1) 形式　三相自励文克同期発電機, 横軸回転界磁, 開放保護自己通風式
   - (2) 定格　連続
   - (3) 出力　150 kVA
   - (4) 電圧　220 V
   - (5) 電流　394 A
   - (6) 力率　80% 遅れ
   - (7) 周波数　60 Hz
   - (8) 極数　4
   - (9) 相数　3φ-3W
   - (10) 絶縁　B 種
   - (11) 励磁方式　自励式
   - (12) 中性点接地方式　非接地
   - (13) ディーゼルエンジンとの連結方式　直結片軸受
   - (14) 過速度耐量　無負荷において 20% 過速度で 1 分間の運転に耐えること
   - (15) 波形狂い率　無負荷電圧の波形狂率は 10% 以内のこと
3. 発電機制御装置 (発電装置本体搭載型)
   - (1) 発電機電圧調整器
     - 1) SCR式自動電圧調整器
   - (2) 自動始動装置
     - 1) 運転方式　自動起動手動停止式 (手動運転可能)
     - 2) 始動時間　40 秒以内始動
     - 3) 保護装置　油圧低下・水温上昇・過速度・始動不能・過電流・非常停止
     - 4) 警報装置　ベル警報・ランプ表示
4. 電気始動装置 (発電装置本体搭載型)
   - (1) 蓄電池
     - 1) 形式　シール形高率放電用据置鉛蓄電池
     - 2) 電圧・容量　DC 2V, 150 AH
     - 3) 個数　12 個
   - (2) 自動充電装置
     - 1) 方式　全自動式
     - 2) 出力　浮動時 DC 26.2V　均等時 DC 28.8V
5. 燃料タンク (架台付)　1式
   - (1) 容量　390 ℓ
   - (2) 用途　A重油用
   - (3) 附属品 油面計, フロートスイッチ, ウイングポンプ
6. 冷却水タンク (架台付)　1式
   - (1) 容量　500 ℓ
   - (2) 附属品 水面計, フロートスイッチ, 電極棒 2ヶ (満減水警報用)
7. 燃料移送ポンプ　1台
   - (1) 呼び径　15
   - (2) 容量　12 ℓ/min
   - (3) 電動機　定格 0.4 kW AC 220 V 3φ 60 Hz
8. 冷却水ポンプ　1台
   - (1) 自吸水式
   - (2) 容量　2 ton/h 以上
   - (3) 電動機定格 1.5 kW AC 220 V 3φ 60 Hz
9. 冷却水ポンプ (地下水槽吸出用)　1台
   - (1) 自吸水式
   - (2) 容量　2 ton/h 以上
   - (3) 電動機定格 1.5 kW AC 220 V 3φ 60 Hz
10. ポンプ操作盤
    - (1) 形式　壁掛式
    - (2) 用途　1) 燃料移送ポンプおよび冷却水ポンプ全自動運転用
      2) 冷却水ポンプ (地下水槽吸出用) 手動運転用
11. 排気消音器　1個
    - (1) 形式　天井吊式
    - (2) 騒音　1m 離れた地点で 110 ホン以下 (A レンジ)
12. 燃料貯油槽
    - (1) 形式　横型地下埋設式
    - (2) 容量　1950 ℓ
    - (3) 用途　軽油用

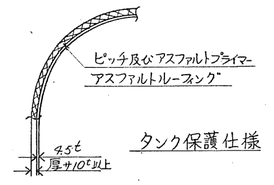


高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 05
発電機詳細図			
縮尺 1/30	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嗣一			

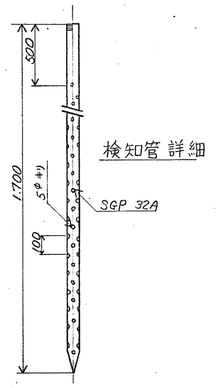




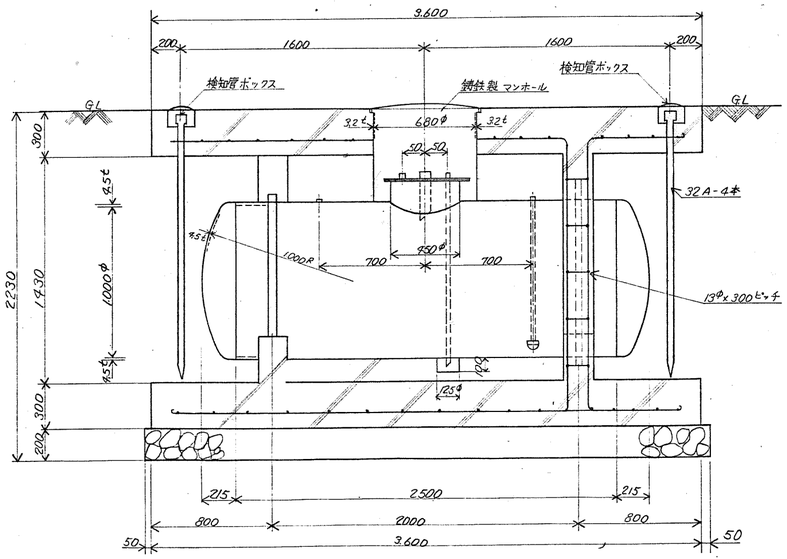
1950ℓ 燃料貯油槽

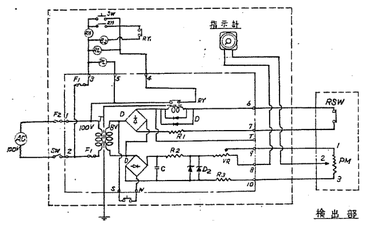


タンク保護仕様



検知管 詳細





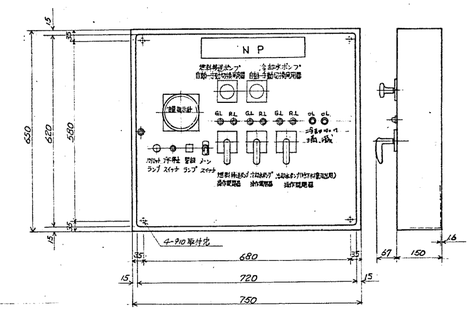
指示電源部

タンク容量計算

全容量 = $1^2 \times 0.785 \left(2.52 + \frac{0.2 \times 2}{3}\right) = 2.083\ kl$

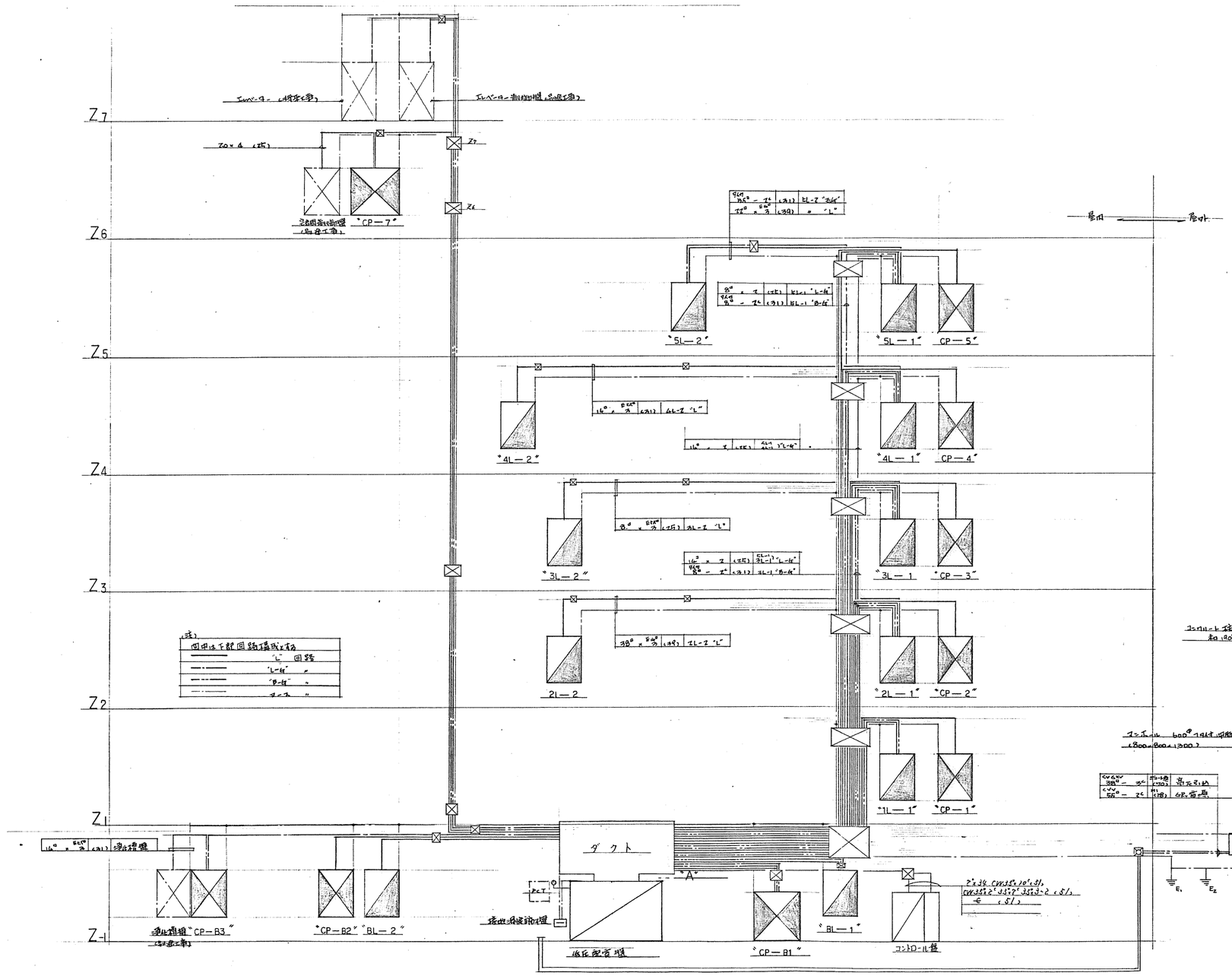
空間容量 = $2.083 \times 6.4\% = 0.133\ kl$

実容量 = $2.083 - 0.133 = 1.950\ kl$



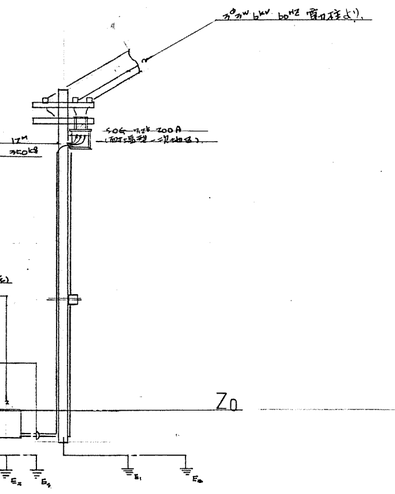
ポンプ操作箱外形図 1/6

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 06
発電機燃料貯油槽詳細図		
縮尺 1/20 1/10	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮		



「A」

CVV 50° － 7C	(25)	4芯ケーブル
8° × 3	(25)	BL－2 〃
16° × 3 EM20°	(31)	CP－B2 〃
22° × 3 EB0°	(39)	CP－B3 〃
250° × 3	(37)	CP－7 〃
38° × 1	(25)	アース
架台 50° － 3C	(75)	エレベータ－
－0	(〃)	〃 (増設)
60° × 3 EB0°	(51)	CP－5 〃
100° × 3	(63)	5L－1 〃
〃	(〃)	CP－6 〃
架台 16° － 7C	(38)	5L－1)－B－4C
100° × 3	(63)	4L－1 〃
〃	(〃)	CP－3 〃
〃	(〃)	3L－1 〃
〃	(〃)	CP－2 〃
架台 16° － 7C	(38)	3L－1)－B－4C
38° × 7	(38)	2L－1)－L－4C
150° × 3	(75)	2L－1 〃
60° × 3	(51)	CP－1 〃
100° × 7	(63)	1L－1 〃
22° × 7	(31)	BL－1 〃－4C
50° × 3	(51)	〃 〃
16° × 7	(31)	CP－B1 〃－4C
架台 22° － 3C EM20°	(51)	〃 〃
100° × 6	(85)	〃 〃
5.5㎟ × 2		2L－1, 5L－1
7.10 8㎟ × 2C	(81)	BL－1 1L－1

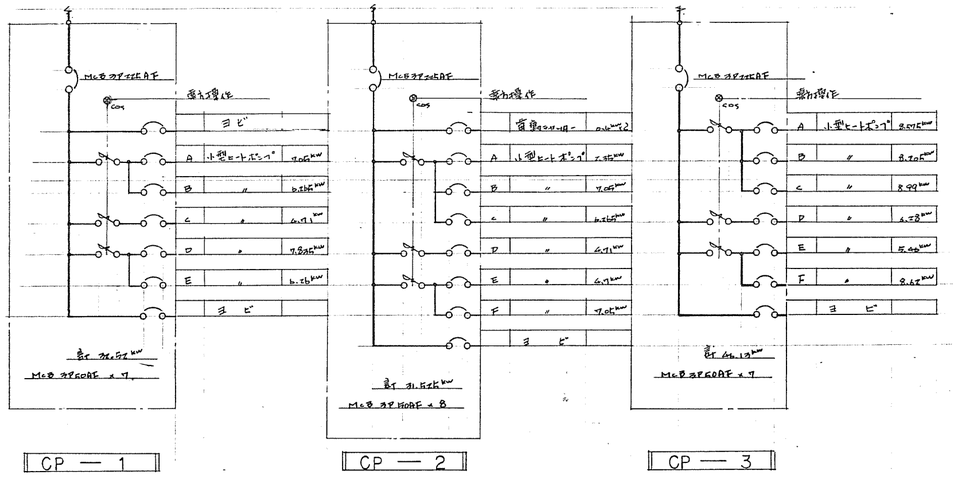


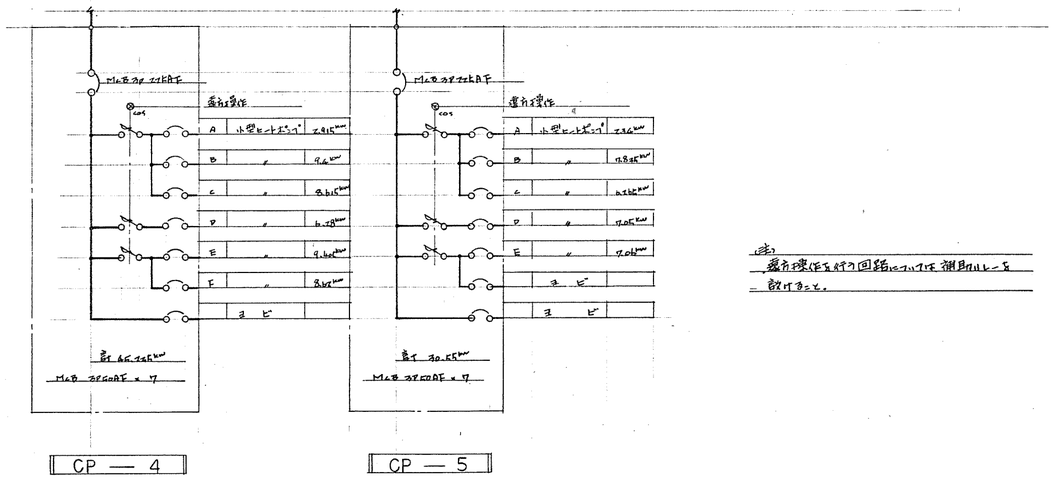
(注)
図中は干部回路構成を有
―――― 'L' 回路
―――― 'L－4' 〃
―――― 'B－4' 〃
―――― ダクト 〃

幹線系統図

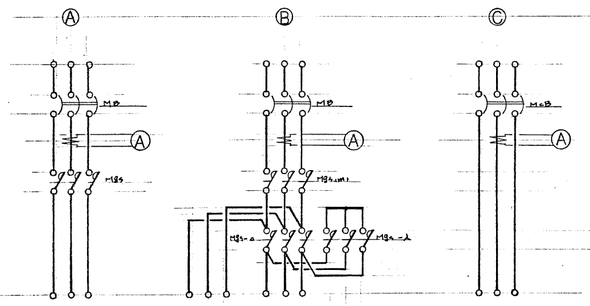
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 07
幹線系統図		
縮尺	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤圓一		

盤記号	電源区分	負荷記号	負荷名称	容量	回路番号	操作	表示	備考
						ON OFF AL EL 故障		
CP-B1		P-1	冷温水ポンプ	22kW	Ⓑ	○ ○ ○ ○ ○		
		P-2	熱源水ポンプ	30kW	Ⓑ	○ ○ ○ ○ ○		
		P-3	冷温水ポンプ	11kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		P-4	〃	〃	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		F-1	送風機（機械室用）	3.7kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		F-2	排風機（〃）	22kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		F-7	〃（駐車場）	3.7kW×2	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		Ac-1	空調器（ロビー系統）	16.3kW	Ⓒ			ﾕﾆｯﾄｺﾝﾃﾞ 5.5kW×2 ﾕﾆｯﾄﾌｧﾝ 0.4kW×2
		B-1	温水ボイラー	0.8kW	Ⓒ			
		B-2	〃	〃	Ⓒ			
		AF-2	ﾁｬｰｼﾞﾝｸﾞｰ（ロビー用）	0.2kW	Ⓒ			
		Ⓐ	小型ヒートポンプパッケージ	7.06kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		MCBを使用のこと
		Ⓑ	〃	7.06kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		〃
		Ⓒ	〃	7.06kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		〃
		PP-1	揚水ポンプ	55kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		)自動交互運転
		PP-2	〃	〃	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		PP-4	補水ポンプ	45kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		)自動交互 異常同時運転
		PP-5	〃	〃	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		PP-3	消火ポンプ	11kW	Ⓑ	○ ○ ○ ○ ○		プレッシャーリレー取付 MCBを使用のこと 受信機への起動信号、自動切の場合
		F-3	送風機（屋内消火栓）	11kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		)屋内消火栓ポンプの起動信号（自動切の場合）
		F-4	排風機（〃）	〃	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		AT-1	蓄熱槽	5m³ SP			○ ○ ○	
		PT-1	受水槽	〃 6T			○ ○ ○	PP-1.2 空転防止
		PT-2	雨量水槽	〃 5T			○ ○ ○	〃 ON.OFF
		PT-3	呼水水槽	〃 2T			○ ○	
		PT-4	消火受水槽	〃 3T			○ ○ ○	
		EAT-1	膨張タンク	〃 2T			○	
		PT-5	湧水槽	〃 6T			○ ○	PP-4.5 ON.OFF
CP-B2		F-5	送風機（厨房）	22kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		F-6	排風機（〃）	22kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
		HP-1	小型ヒートポンプパッケージ	0.78kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		MCBを使用のこと
			食器消毒保管庫	2.05kW	Ⓒ			
			冷凍冷蔵庫	0.7kW	Ⓒ			
		AC-3	室外ユニット	2.35kW	Ⓒ			
			室内ユニット	〃	Ⓒ			1φ 200V
CP-B3		PP-6	給湯ポンプ	3.7kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		)自動交互 異常同時運転
		PP-7	〃	〃	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		
			薄化種槽 走り	6kW 槽容量 5m³ SP 2T	Ⓒ			
		PT-6	給湯槽				○ ○	PP-6.7 ON.OFF
CP-B7		CT-1	冷却塔（フタニ）	55kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		系統空調と事務室用は過荷保護にてON.OFF
		〃	（〃）	〃	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		〃
		〃	（〃）	〃	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		〃
		〃	（〃）	〃	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		〃
		〃	（ポンプ）	3.7kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		〃
		〃	（〃）	〃	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		〃
		AC-2	空調器（議場系統）	22.8kW	Ⓒ			ﾕﾆｯﾄｺﾝﾃﾞ 5.5kW×2 ﾕﾆｯﾄﾌｧﾝ 0.2kW×2
		F-8	送風機（熱回収用）	18.5kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		
		F-9	排風機（〃）	11kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		
		F-10	〃（議場用）	0.6kW	Ⓐ ○	○ ○ ○ ○ ○		
		AF-1	ロールフィルター	0.12kW	Ⓒ			
			空調制御盤 走り	0.2kW	Ⓒ			別置基礎 0.1kW
		PP-9	循環ポンプ	0.4kW	Ⓐ	○ ○ ○ ○ ○		F-10.11.7 ON.OFF
		F-15	ブースターファン	11kW	Ⓒ			



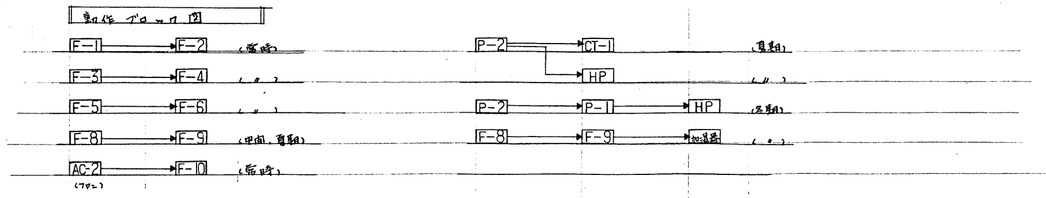


(注)
暖房機能を持つ回路については別紙ルール
に従うこと。

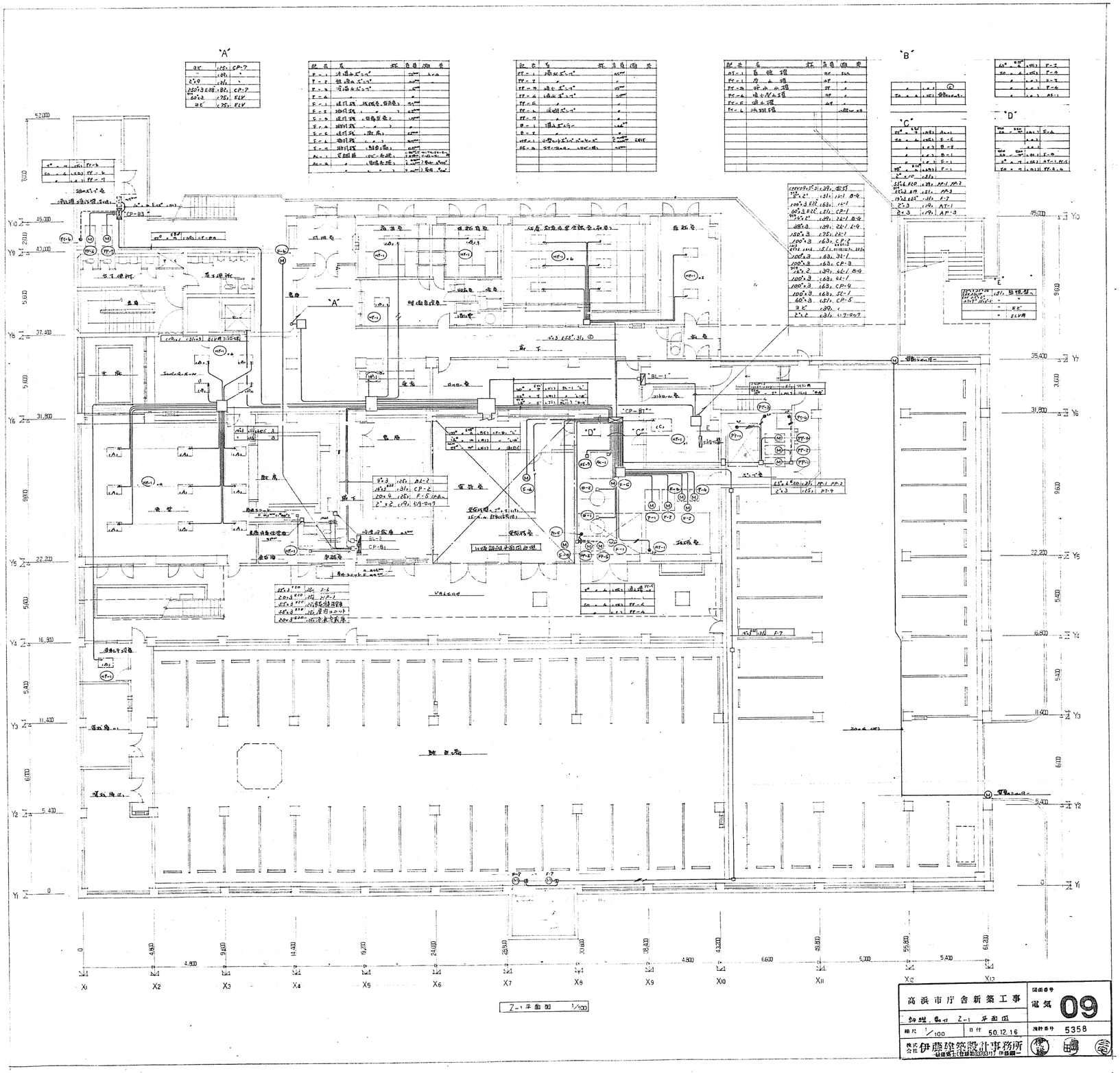


主回路基準結線図

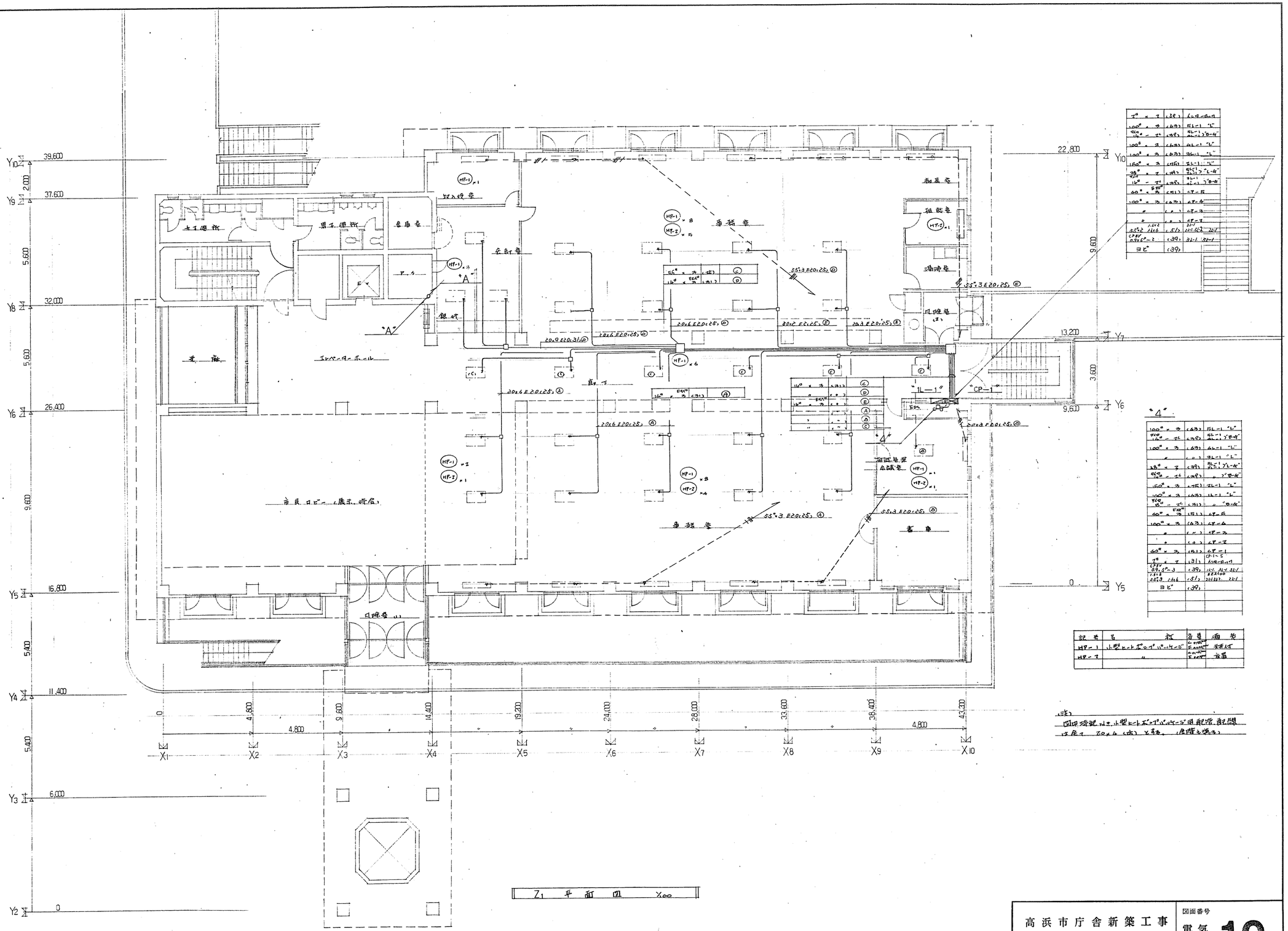
電源計は下記の回路を除く
・食器消毒保管庫
・冷凍冷蔵庫
・空調制御盤



高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 08
動力負荷表	
縮尺 / 日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一	



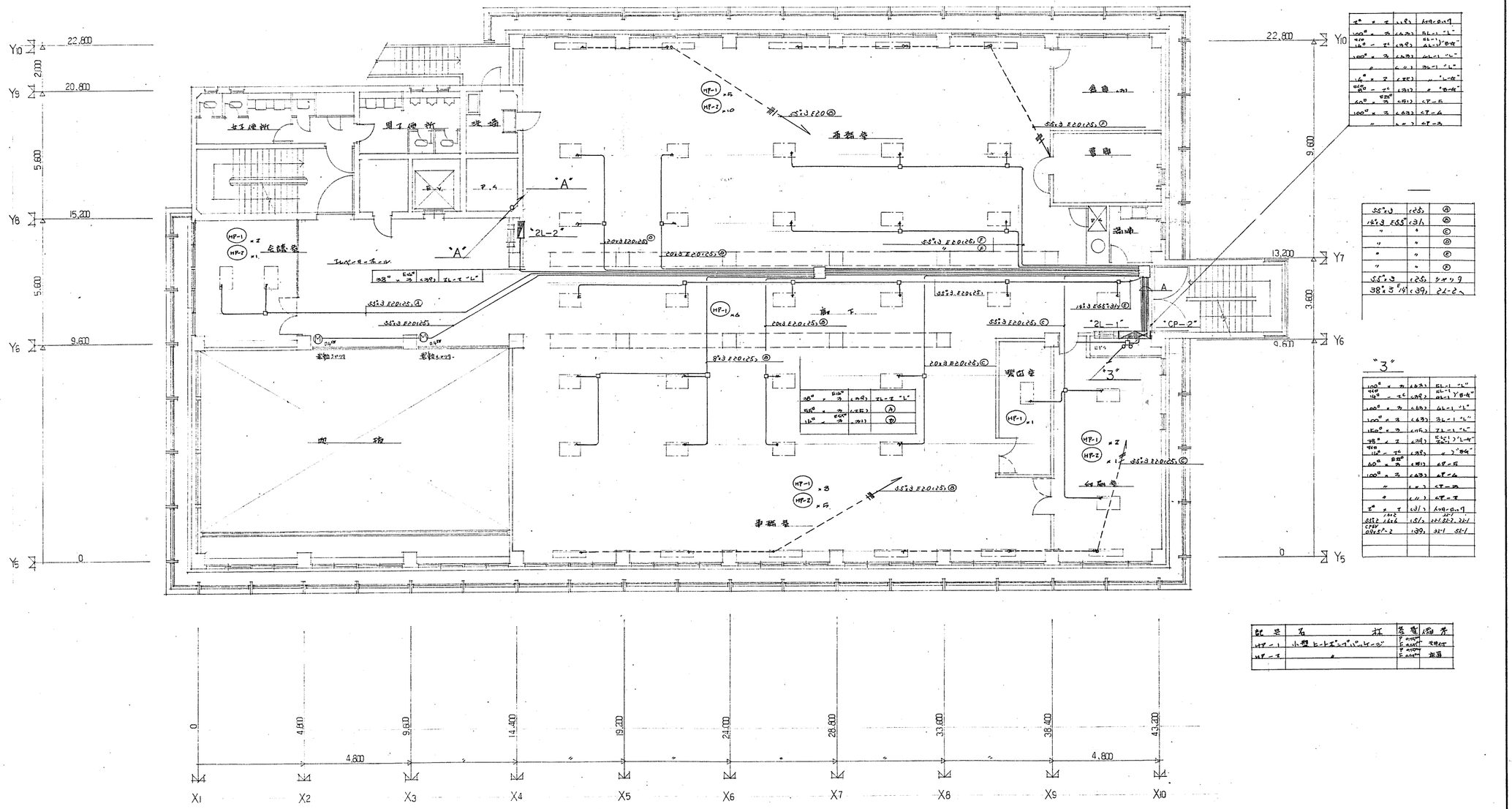
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 09
図面名称 Z-1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第6001号) 伊藤誠一		



記号	名称	容量	備考
HP-1	小型ヒートポンプパッケージ	6.0HP	天井埋込
HP-2	〃	5.0HP	壁掛

（注）
図中記載の小型ヒートポンプパッケージ用配管、配線は屋内 70φ（内）×1本、保護も含む。

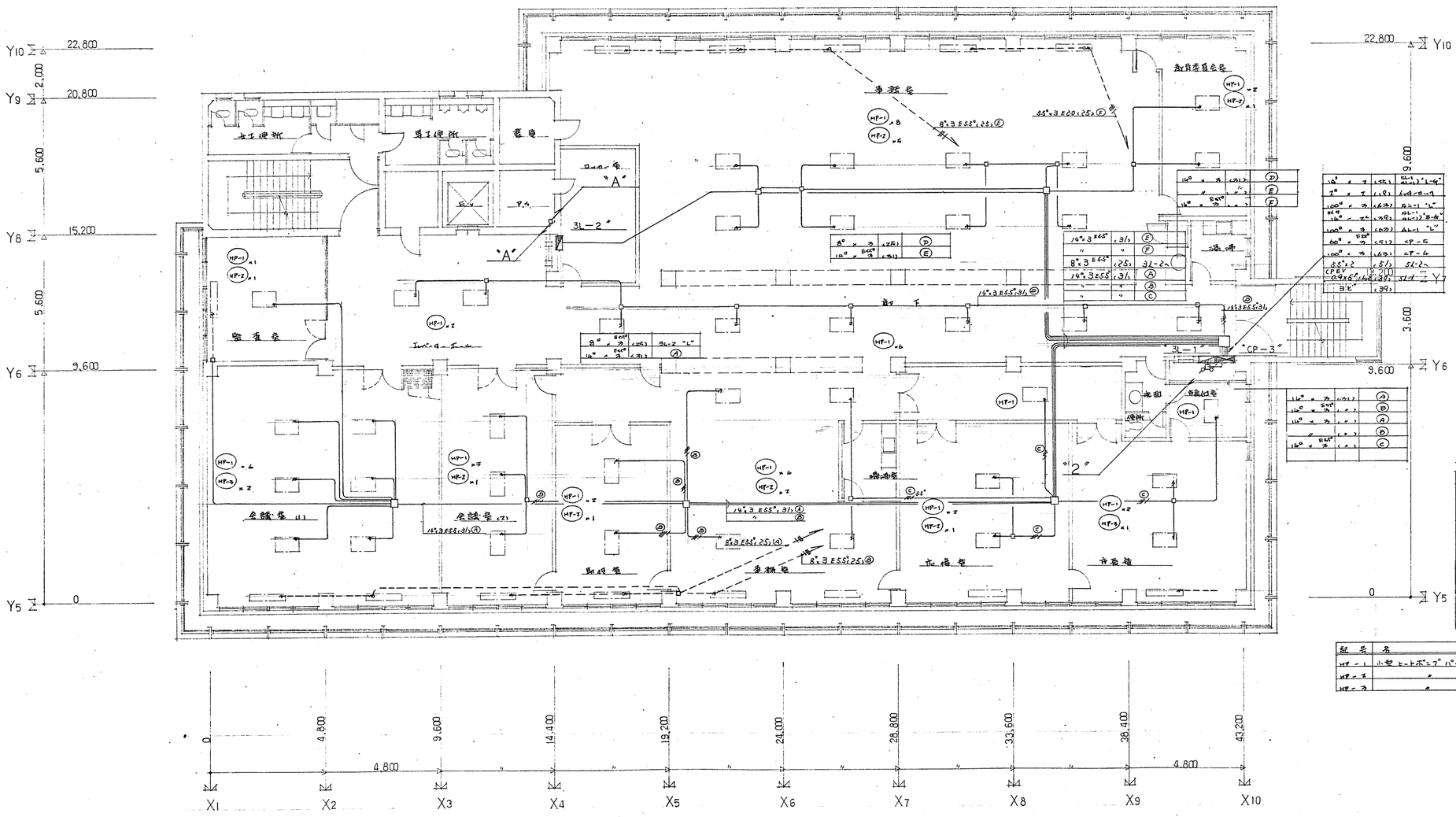
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 10
動線、室名 Z1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤鋼一		



Z2 平面図 1/100

記号	名称	容量	備考
HF-1	小型ヒートポンプパッケージ	7.0HP 三相200V	天井埋込
HF-2	〃	4.0HP 三相200V	厨房

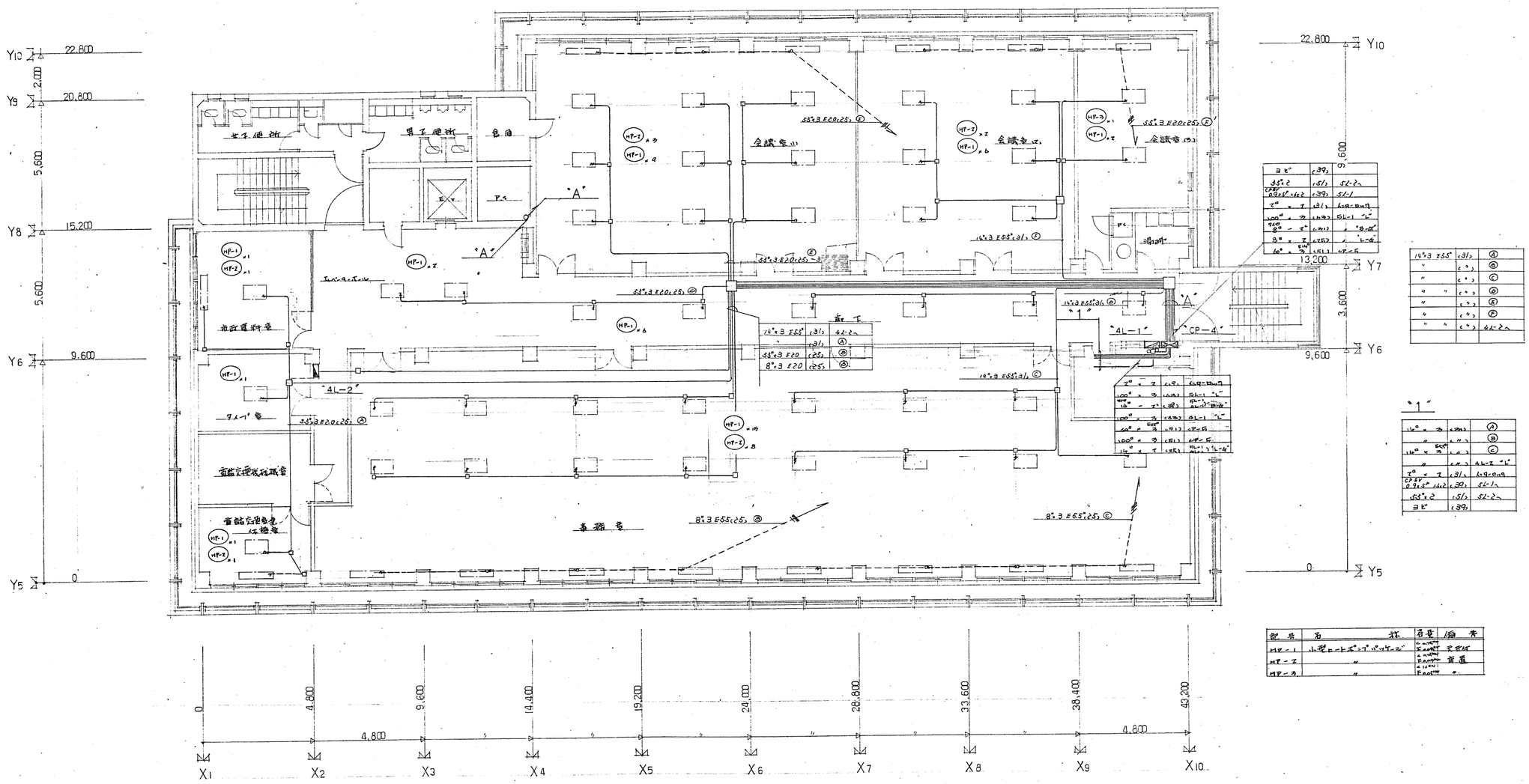
高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 11
動力・動力 Z2 平面図	
縮尺 1/100	日付 50.12.16
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一	設計番号 5358



Z3 平面図 1/100

記号	名称	容量	備考
HP-1	小型ヒートポンプパッケージ	0.4kW 1φ100V	天吊
HP-2	〃	0.4kW 1φ100V	床置
HP-3	〃	0.4kW 1φ100V	〃

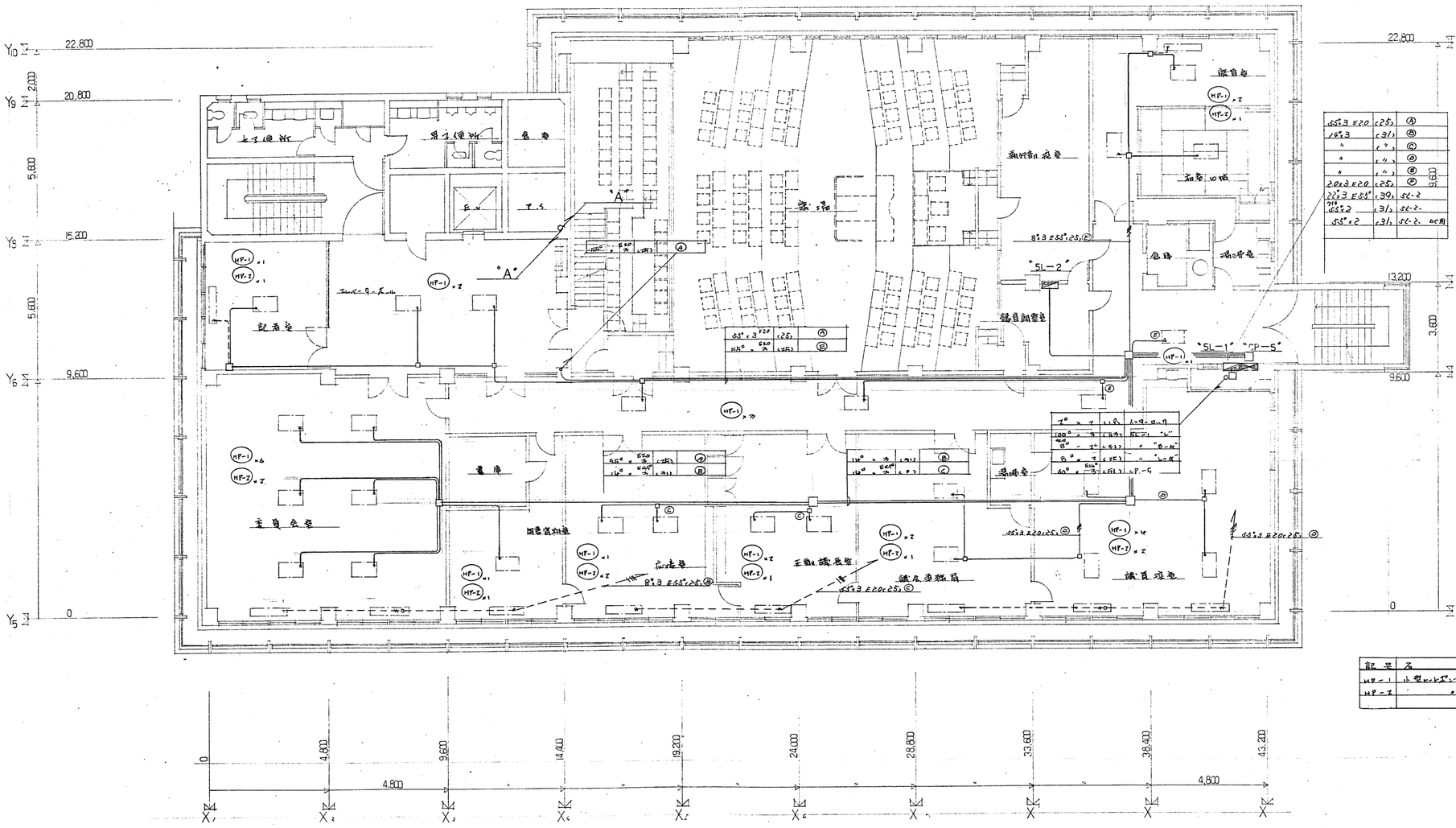
高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 12
動線 配灯 Z3 平面図	
縮尺 1/100	日付 50.12.16
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一	設計番号 5358



記号	名称	容量	備考
HP-1	小型ヒートポンプパッケージ	5.0kW	天井埋
HP-2	〃	4.0kW	壁掛
HP-3	〃	5.6kW	〃

Z4 平面図 X100

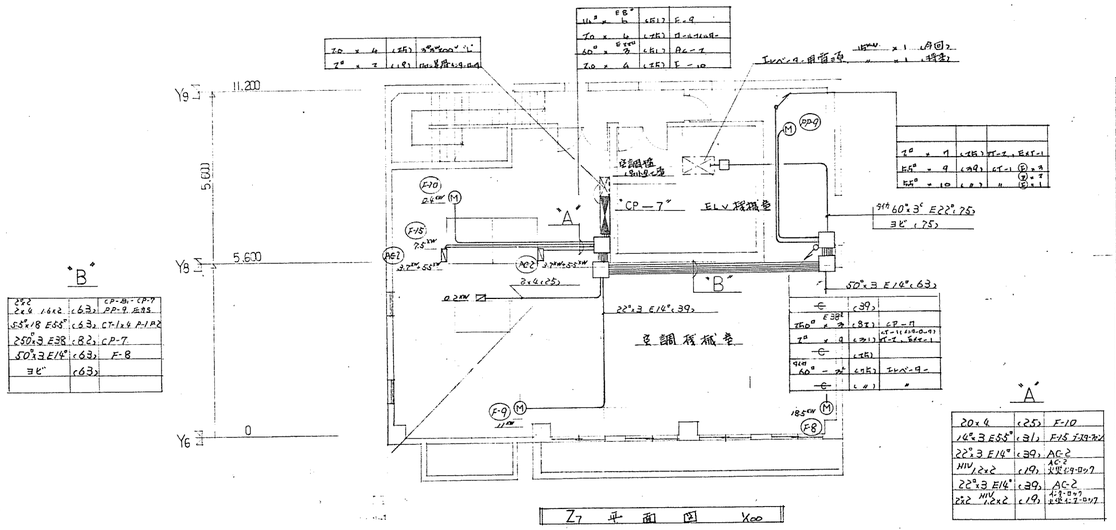
工事名	高浜市庁舎新築工事
図面名	駆動 動力 Z4 平面図
縮尺	1/100
日付	50.12.16
図面番号	電気 13
設計番号	5358
設計者	株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一

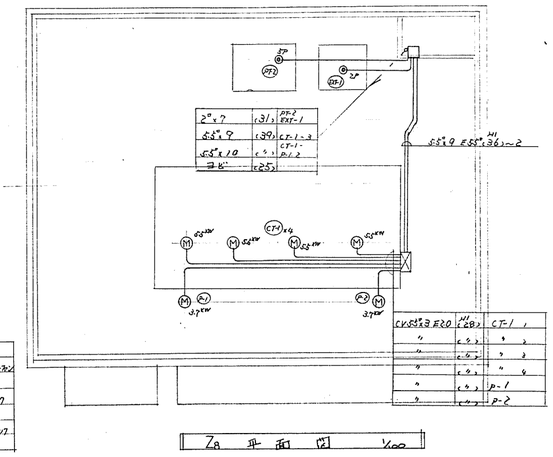


Z5 平面図 X₀₀

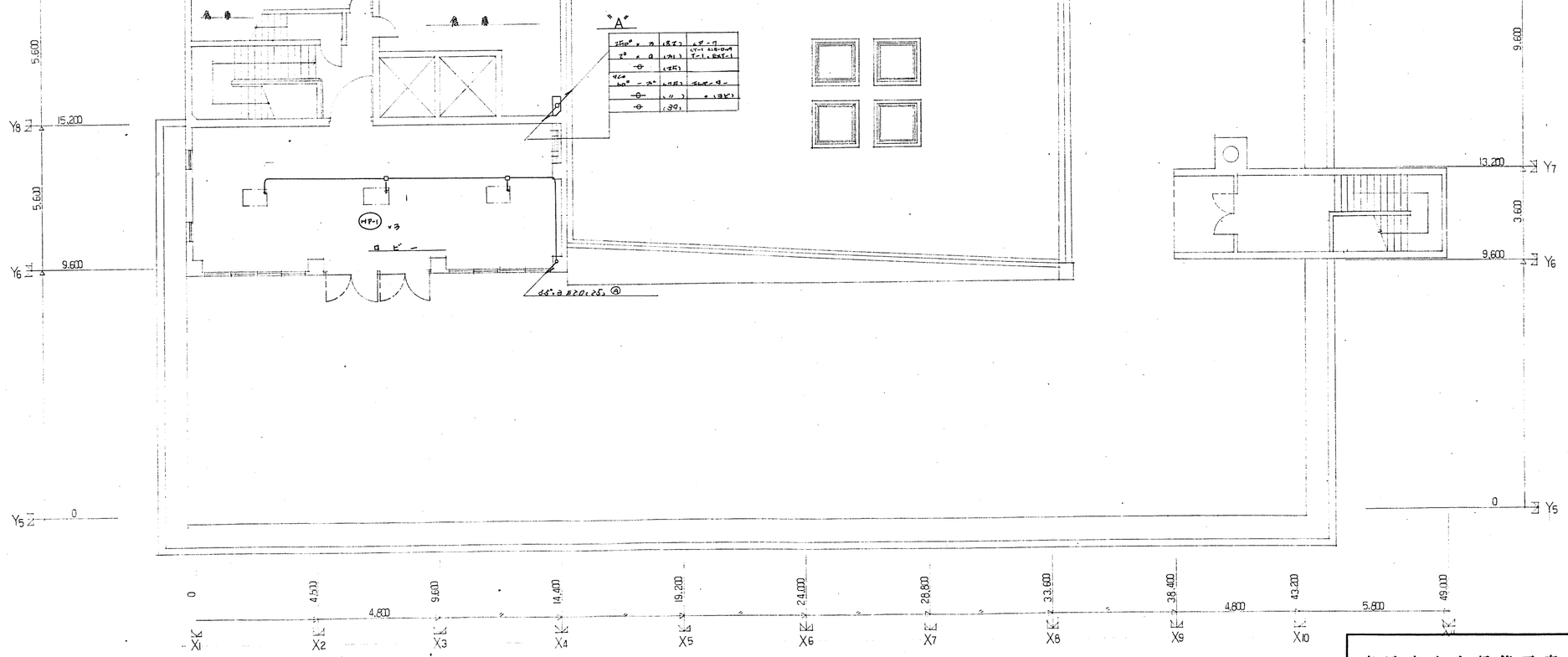
記号	名称	容量	備考
HP-1	小型ヒートポンプパッケージ	6.0kW	天吊
HP-2	〃	5.0kW	〃

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 14
動線 動力 Z5 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.10	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤國一			





記号	名称	容量	備考
CT-1	冷却塔	5.5kW×2 7.5kW×2	
AC-2	膨張水張置調整弁	22kW	x2
F-8	送風機(鋼板製)	18.5kW	
F-9	〃 (〃)	11kW	
F-10	〃 (鋳鉄製)	7.5kW	
GASHIRE	ガス漏れ検知器	NIL	
EXT-1	膨張槽(ゴム膜式)	7P	
PT-7	高置水槽(鋼板製)	6P	
HT-1	小型ヒートポンプパッケージ	0.75HP	予備機
PP-9	加圧給水ポンプ	0.2kW	
F-15	ブースターファン	75W	



高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 15
機械 動力 Z6.7.8 平面図	
縮尺 1/100	日付 50.12.16
設計番号 5358	
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一	

電灯負荷表 (1)

BL－1

BL－2へ
MCB3P50AF/50AT.
L 1φ3W 200/100V
MCB3P225AF/175AT.

種名称	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
	200V	Ⓐ	MCB2P50AF/20AT			1,560 VA	
	〃	Ⓑ	〃			2,400 〃	
	〃	Ⓒ	〃			960 〃	
	〃	Ⓓ	〃			840 〃	
	〃	Ⓔ	〃			600 〃	
	〃	Ⓚ	〃		2P20A × 1	1,320 〃	
	〃	Ⓚ	〃		〃 × 1	1,320 〃	
	〃	Ⓚ1-0	〃		〃 × 2	1,800 〃	
	〃	Ⓚ1-0	〃		〃 × 2	1,080 〃	
	〃	Ⓘ	〃			3,400 〃	
	〃	Ⓓ	〃			2,000 〃	
	〃		〃		2P-20A × 2		予備
	〃		〃 × 4				〃
	100V	Ⓡ	MCB1P50AF/20AT		1P20A × 1	720 VA	
	〃	Ⓡ1-0	〃		〃 × 2	1,480 〃	
	〃	Ⓝ	〃		〃 × 1	120 〃	
	〃		〃		〃 × 2		予備
	〃	①	〃			100 〃	
	〃	②	〃			720 〃	
	〃	③	〃			840 〃	
	〃	④	〃			720 〃	
	〃		〃 × 2				予備
	〃	⑤	〃			800 〃	
	〃	⑥	〃			600 〃	
	〃	Ⓐ	〃	384		800 〃	
	〃	Ⓑ	〃			300 〃	
	〃	⑦	〃			700 〃	
	〃	Ⓒ	〃			700 〃	
	〃	⑧	〃			500 〃	
	〃	⑨	〃			200 〃	
	〃	⑩	〃			400 〃	
	〃	⑪	〃			400 〃	
	〃	⑫	〃			400 〃	
	〃	⑬	〃			500 〃	
	〃		〃		リモコントランス × 1		
	〃		〃 × 5				予備
	200V	Ⓟ	MCB2P50AF/20AT			1,500 VA	
	〃	⑭	〃			720 〃	
	〃	⑮	〃			500 〃	
	〃	⑯	〃			750 〃	
	〃	⑰	〃			1,000 〃	
	〃		〃 × 1				予備
	100V	Ⓠ	MCB1P50AF/20AT			150 VA	
	〃	Ⓜ	〃			300 〃	
	〃	Ⓜ	〃			150 〃	
	〃	Ⓛ	〃			500 〃	一般合計容量 35,870 VA
L－G 1φ3W 200/100V.	200V	㉑	MCB2P50AF/20AT			2,760 VA	
	〃	㉒	〃			600 〃	
	100V	㉓	〃			1,080 〃	
	〃	㉔	〃			500 〃	
							L－G 合計容量 4,940 VA
B－G 1φ2W 100V.	100V	㉕	MCB2P50AF/20AT			1,160 VA	
	〃	㉖	〃			640 〃	
							B－G 合計容量 1,800 VA

BL－2

種名称	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
L 1φ3W 200/100V MCB3P50AF/50AT 積算電力計 1φ3W 10A 限定付.	200V	Ⓐ	MCB2P50AF/10AT			1,380 VA	
	〃		〃 × 1				
	100V	①	MCB1P50AF/10AT	44		370 〃	
	〃	①	〃			300 〃	
	〃		〃 × 2				一般合計容量 2,050 VA

1L－1

L 1φ3W 200/100V MCB3P225AF/100AT.
B－G 1φ2W 100V.

種名称	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
	200V	Ⓓ1-0	MCB2P50AF/20AT		1P20A × 2	2,880 VA	
	〃	Ⓓ1-0	〃		〃 × 2	2,880 〃	
	〃	Ⓓ1-0	〃		〃 × 2	3,240 〃	
	〃	Ⓑ1-0	〃		〃 × 2	2,880 〃	
	〃	Ⓚ	〃		〃 × 1	1,440 〃	
	〃		〃		〃 × 1		予備
	〃	Ⓐ	〃			2,160 VA	
	〃	Ⓑ	〃			360 〃	
	〃	Ⓒ	〃			1,440 〃	
		Ⓝ	MCB 1P50AF/20AT		1P20A × 1	270 〃	
		Ⓝ1-0	〃		〃 × 2	1,480 〃	
		Ⓝ1-0	〃		〃 × 2	1,280 〃	
		Ⓜ	〃		〃 × 1	750 〃	
			〃 × 1		〃 × 2		予備
		①	〃			280 〃	
			〃 × 1				
		④	〃			300 〃	
		⑤	〃			500 〃	
		Ⓐ	〃			300 〃	
		Ⓒ	〃	364		400 〃	
		Ⓑ	〃			400 〃	
		Ⓒ	〃			500 〃	
		⑥	〃			300 〃	
		⑨	〃			1,000 〃	
		⑨	〃			1,000 〃	
		⑧	〃			1,000 〃	
		⑩	〃			1,000 〃	
		⑪	〃			1,000 〃	
		⑫	〃			1,000 〃	
		⑬	〃			1,000 〃	
		⑭	〃			1,000 〃	
		⑮	〃			1,000 〃	
		⑯	〃			1,000 〃	
		⑰	〃			1,500 〃	
		⑦	〃			1,500 〃	
		⑦	〃			1,500 〃	
		⑦	〃			1,500 〃	
			〃		リモコントランス		L 合計容量 40,540 VA
			〃 × 6				予備
B－G 1φ2W 100V.	100V	Ⓡ	MCB2P50AF/20AT			1,200 VA	B－G 合計容量 1,200 VA.
	〃		〃 × 1				予備

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 16
電灯負荷表 NO.1			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一			

電灯負荷表（2）

2L－1

2L－2へ

MCB3P100AF/60AT.

MCB3P225AF/150AT

1φ3W200/100V

L-G 1φ3W 200/100V

B-G 1φ2W 100V

DC 100V 操作用

警鈴設定

BF監視灯にても可.

盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	㉑ 4Ω	MCB2P50AF/20AT		2P20A × 2	1,320 VA	
		〃	㉓ 4Ω	〃		〃 × 2	1,920 〃	
		〃	㉕ 4Ω	〃		〃 × 2	960 〃	
		〃	㉗ 4Ω	〃		〃 × 2	2,880 〃	
		〃		〃 × 2		× 2		予備
		〃	①	〃			1,680 〃	
		〃	③	〃			1,440 〃	
		〃	⑤	〃			2,000 〃	
		〃	⑦	〃			2,000 〃	
		〃	⑨	〃			3,400 〃	
		〃		〃 × 3				予備
		100V	④	MCB1P50AF/60AT	22S		400 〃	
		〃	⑥	〃			500 〃	
		〃	⑧	〃			400 〃	
		〃	⑩	〃			500 〃	
		〃	⑫	〃			1,000 〃	
		〃	⑭	〃			1,000 〃	
		〃	⑯	〃			1,000 〃	
		〃	⑱	〃			1,000 〃	
		〃	⑳	〃			1,000 〃	
		〃	㉒	〃			1,000 〃	
		〃	㉔	〃			1,000 〃	
		〃	㉖	〃			1,000 〃	
		〃	㉘	〃			1,000 〃	
		〃		〃 × 5		リモコンR32		予備
								2L 合計容量 31,400＋800 VA.
		200V	㉛	MCB2P50AF/20AT		2P20A × 1	1,200 VA	
		〃	㉝	〃		〃 × 1	960 〃	
		〃		〃 × 2				予備
		100V	⑪	〃			400 〃	
		〃	⑬	〃			500 〃	
		〃		〃 × 2				予備
								2-G 合計容量 3060 VA
		100V	⑮	MCB2P50AF/20AT			1,040 〃	
		〃	⑰	〃			400 〃	
		〃		〃 × 1				予備
		〃	㉟				900 VA	2-B-G
								B-G 合計容量 2340 VA
		200V	㉞	MCB2P50AF/20AT			900 VA	
		〃	㉜	〃		2P20A × 1	1,360 〃	
		〃	㉚	〃		〃 × 1	1,360 〃	
		〃	㉘	〃		〃 × 1	1,360 〃	
		〃	㉖	〃		〃 × 1	1,360 〃	
		〃						
		100V	㉔	MCB1P50AF/20AT	12S	1P20A × 1	1,200 〃	
		〃	㉒	〃		〃 × 1	1,500 〃	
		〃	⑳	〃		〃 × 1	1,500 〃	
		〃	⑱	〃		〃 × 2	1,680 〃	
		〃		〃 × 2				
		〃	①	〃			100 〃	
		〃		〃 × 3				
		〃	⑦	〃			400 〃	
		〃		〃 × 1				
								2L 合計容量 12520 VA

3L－1

1φ3W200/100V

2-G 1φ3W 200/100V

B-G 1φ2W 100V

盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	㉙	MCB2P50AF/40AT			2,880 VA	
		〃	㉗	〃			2,100 〃	
		〃	㉕	〃			960 〃	
		〃	㉓	〃			1,500 〃	
		〃	㉑	〃			540 〃	
		〃		〃 × 3				予備
		〃	㉙ 4Ω	〃		2P20A × 2	1,920 〃	
		〃	㉗ 4Ω	〃		〃 × 2	1,200 〃	
		〃		〃 × 2		〃 × 2		予備
		100V	①	MCB1P50AF/40AT	22S		1,360 VA	
		〃	②	〃			360 〃	
		〃		〃 × 2				
		〃	③	〃			800 〃	
		〃	⑤	〃			700 〃	
		〃	⑦	〃			1,000 〃	
		〃	⑨	〃			1,000 〃	
		〃	⑪	〃			500 〃	
		〃	⑬	〃			400 〃	
		〃	⑮	〃			1,000 〃	
		〃	⑰	〃			1,000 〃	
		〃	⑲	〃			1,000 〃	
		〃	㉑	〃			1,000 〃	
		〃	㉓	〃			1,000 〃	
		〃	㉕	〃			400 〃	
		〃		〃 × 4		リモコンR32		予備
								2L 合計容量 23,600
		200V	㉜	MCB2P50AF/60AT		2P20A × 1	2,160 VA	
		〃		〃 × 1				予備
		〃	㉛	MCB2P50AF/20AT			720 〃	
		〃		〃 × 1				予備
		100V	⑩	MCB2P50AF/60AT			500 〃	
		〃	⑫	〃			300 〃	
		〃		〃 × 2				2-G 合計容量 3,680 VA
		100V	㉝	MCB2P50AF/60AT			1,480 〃	予備
		〃	㉟	〃			640 〃	
								B-G 合計容量 2,120 VA
		200V	㉞	MCB2P50AF/30AT			1,680 VA	
		〃	㉜	〃			1,000 〃	
		〃		〃 × 2				予備
		100V	⑩	MCB1P50AF/40AT			1,480 〃	
		〃		〃 × 1				予備
		〃	①	〃	10S		100 〃	
		〃	②	〃			960 〃	
		〃	④	〃			300 〃	
		〃	⑥	〃			300 〃	
		〃		〃 × 3		リモコンR32		予備
								2L 合計容量 5,820 VA.

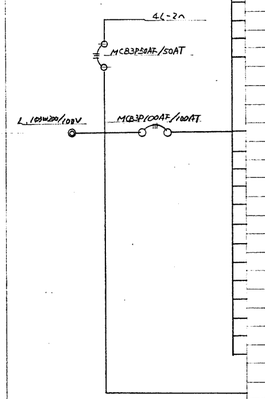
3L－2

1φ3W200/100V

高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 17
電灯負荷表 NO.2	
縮尺	日付 50.12.16
設計番号 5358	
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤嗣一	

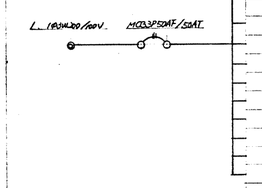
電灯負荷表 (3)

4L－1



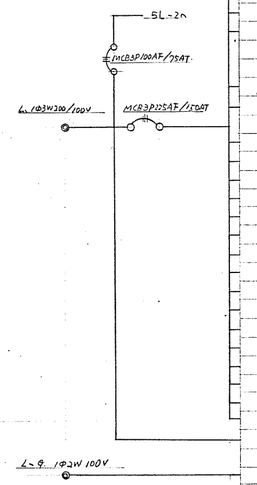
盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	④	MCB2P50AF/20AT			2,820 VA	
		〃	⑧	〃			2,880 〃	
		〃	⑫	〃			1,440 〃	
		〃	⑯	〃			1,000 〃	
		〃	⑳ 4Ω	〃		2P-20A × 2	1,680 〃	
		〃	㉔ 4Ω	〃		〃 × 2	1,920 〃	
		〃	㉘ 4Ω	〃		〃 × 2	1,920 〃	
		〃		〃 × 3				予備
		100V	①	MCB1P50AF/20AT			60 VA	
		〃	⑤	〃			600 〃	
		〃	⑨	〃			600 〃	
		〃	⑬	〃			600 〃	
		〃	⑰	〃			300 〃	
		〃	㉑	〃			1,000 〃	
		〃	㉕	〃			1,000 〃	
		〃	㉙	〃	16A		1,000 〃	
		〃	㉝	〃			1,000 〃	
		〃	㉟	〃			1,000 〃	
		〃	㊱	〃			1,000 〃	
		〃	㊲	〃			1,000 〃	
		〃		〃		リモコントランス		
		〃		〃 × 4				予備
								L. 分計容量 22,120VA
		100V	㊳	〃			300 VA	
	L-9. 193W200/100V MCB3P50AF/50AT	200V	㊴	MCB2P50AF/20AT			660 VA	
		〃		〃				
		100V	㊵	〃			300 〃	
		〃	㊶	〃			1,500 〃	
		〃		〃 × 2				予備
								L-9 分計容量 2,460VA
	B-9. 193W100V	100V	㊷	MCB2P50AF/20AT			1,280 VA	
		〃	㊸	〃			540 〃	
								B-9 分計容量 1,820VA.

4L－2



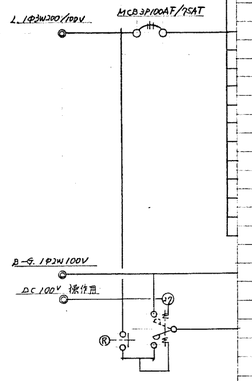
盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	㊹ 4Ω	MCB2P50AF/20AT		2P-20A × 2	1,440 VA	
		〃	㊺	〃			960 〃	
		〃	㊻	〃			420 〃	
		〃		〃 × 3				予備
		100V	㊼ 4Ω	MCB1P50AF/20AT		1P-20A × 2	1,480 〃	
		〃	①	〃			360 〃	
		〃	④	〃			500 〃	
		〃	⑦	〃			200 〃	
		〃	⑩	〃			1,000 〃	
		〃	⑬	〃	12A		1,000 〃	
		〃	⑯	〃			1,000 〃	
		〃		〃		リモコントランス		
		〃		〃 × 4				予備.
								L 分計容量 8,340 VA.

5L－1



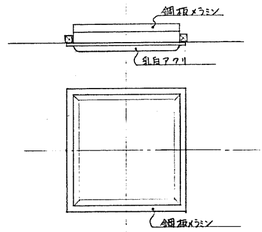
盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	①	MCB2P50AF/20AT			2,880 VA	
		〃	⑤	〃			2,940 〃	
		〃	⑨	〃			2,280 〃	
		〃	⑬	〃			2,160 〃	
		〃	⑰	〃			1,560 〃	
		〃	㉑	〃			420 〃	
		〃	㉕	〃			2,340 〃	
		〃		〃 × 3				予備
		100V	㉙ 4Ω	MCB1P50AF/20AT		1P-20A × 2	1,480 〃	
		〃		〃 × 1				予備
		〃	①	MCB1P50AF/20AT			1,500 〃	
		〃	③	〃			560 〃	
		〃	④	〃			1,160 〃	
		〃	⑥	〃			150 〃	
		〃	⑦	〃			600 〃	
		〃	⑧	〃	20A		300 〃	
		〃	⑩	〃			200 〃	
		〃	⑪	〃			600 〃	
		〃	⑫	〃			200 〃	
		〃	⑭	〃			300 〃	
		〃	⑮	〃			1,000 〃	
		〃	⑰	〃			1,000 〃	
		〃	⑱	〃			400 〃	
		〃	㉑	〃			600 〃	
		〃		〃		リモコントランス		
		〃		〃 × 3				予備
		100V	㉒	〃			300 VA	L. 分計容量 26,910 VA
	L-9. 193W100V	〃	㉓	MCB2P50AT/20AT			500 VA	L-9. 分計容量 500 VA
	B-9. 193W100V	〃	㉔	〃			1,240 VA	
		〃	㉕	〃			560 〃	
		〃	㉖	〃			240 〃	B-9 分計容量 2060 VA

5L－2

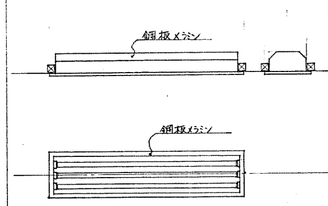


盤名称	結線	電圧	回路記号	分岐スイッチ	N.S	リモコンリレー	容量	備考
		200V	㉗	MCB2P50AF/20AT		2P-20A × 1	1,050 VA	
		〃	㉘	〃		〃 × 1	200 〃	
		〃	㉙	〃		〃 × 1	1,050 〃	
		〃	㉚	〃		〃 × 1	720 〃	
		〃	㉛	〃		〃 × 1	1,200 〃	
		〃	㉜	〃		〃 × 1	600 〃	
		〃	㉝	〃		〃 × 1	180 〃	
		〃	㉞	〃			900 〃	盤表面R ㉞用ライトコントロール取付
		〃		〃 × 2				
		100V	㉟	MCB1P50AF/20AT		1P-20A × 1	900 〃	
		〃	㊱	〃		〃 × 1	900 〃	
		〃	㊲	〃		〃 × 1	800 〃	
		〃		〃 × 3				
		〃	①	〃			300 〃	盤表面R ①用ライトコントロール取付
		〃	④	〃	16A		400 〃	
		〃	⑧	〃			600 〃	
		〃	⑨	〃			200 〃	
		〃	⑪	〃			200 〃	盤表面R リモコセレクター12回路用×1
		〃	⑫	〃			200 〃	取付の事.
		〃		〃		リモコントランス		
		〃		〃 × 3				
								L. 分計容量 11,350 VA
		100V	㊳	MCB2P50AF/20AT			320 VA	
		〃	㊴	〃			1,200 〃	L-B-9 回路
								B-9 分計容量 1,520 VA

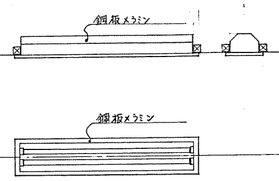
高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 18
電灯負荷表 NO.3			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			



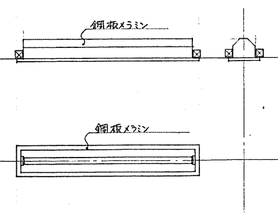
1	A	FL 40W	× 6
	D	FL 40W	× 4
	C	FL 40W	× 1
	D	FL 20W	× 6



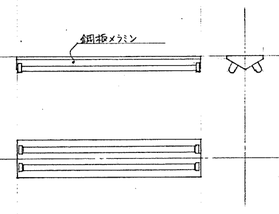
2	A	FL 40W	× 3
	D	同上	＋ミニ球40W 非常用
	C	FL 20W	× 3
	D		



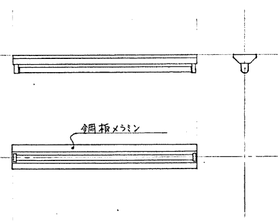
3	A	FL 40W	× 2
	D	同上	＋ミニ球40W 非常用
	C	FL 20W	× 2
	D	同上	＋ミニ球40W 非常用
	E	FL 40W	× 2 調光用安定器
	F	同上	＋ミニ球40W非常用 調光用



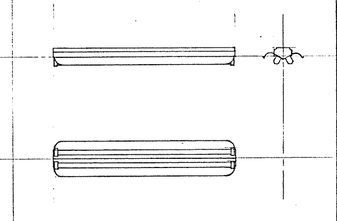
4	A	FL 40W	× 1 (調光用)
	D	同上	＋ミニ球40W 非常用
	C	同上	



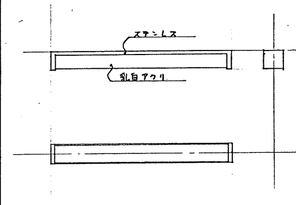
5	A	FL 40W	× 2
	D	同上	防湿型
	C	同上	＋ミニ球40W 非常用

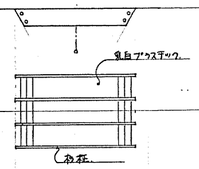


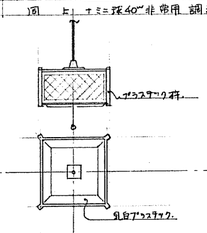
6	A	FL 40W	× 1
	D	FL 20W	× 1

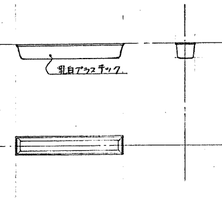


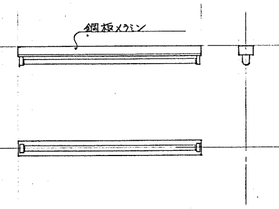
7	A	FL 40W	× 2 C.L
	D	同上	P.P
	C	同上	＋ミニ球40W P.P 非常用
	D	FL 40W	× 1 P.P
	E	FL 40W	× 1 片反射型
	F	FL 20W	× 1 W.P (200ア)
	G	FL 20W	× 2 ＋ミニ球40W











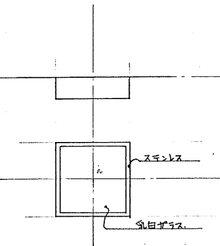
8	A	FL 40W	× 1
	D	FL 20W	× 1

9	A	FL 20W	× 3

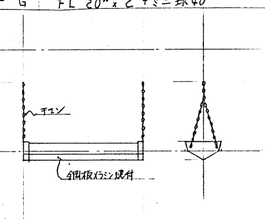
10	A	FCL 32W	＋ 30W

11	A	FL 20W	× 1 防水型

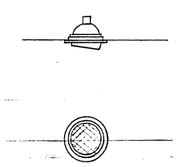
12	A	FL 40W	× 1
	D	FL 20W	× 1
	C	FL 40W	× 1

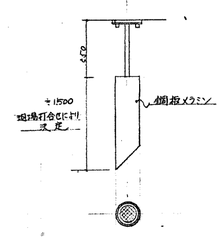


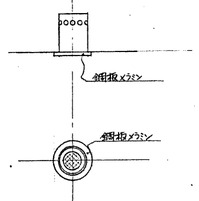
13	A	FCL 30W	× 1
	D	同上	＋ミニ球40W 非常用
13	C	FCL 30W	× 1 P.P
13	D	同上	＋ミニ球40W P.P

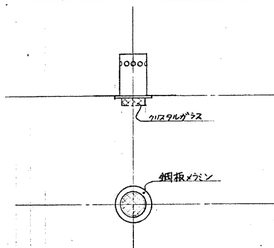


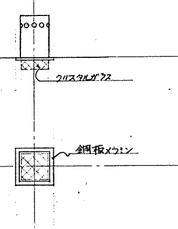
14	A	FL 15W	× 1 防雨灯

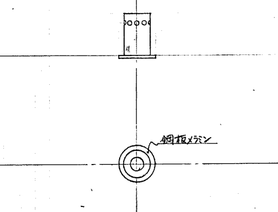


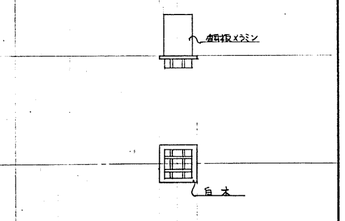












15	A	ハイビーム150W (自在型)	

16	A	ハイビーム100W	

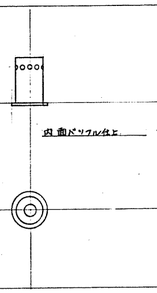
17	A	ハイビーム100W	
	D	同上	非常用

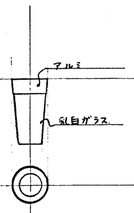
18	A	IL 40W	
	D	同上 ＋ミニ球40W	非常用

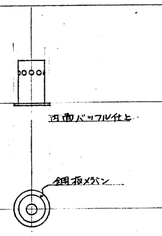
19	A	IL 60W	
	D	同上 ＋ミニ球40W	非常用

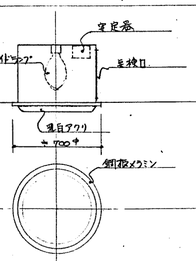
20	A	IL 40W	
	D	同上 ＋ミニ球40W	非常用
	C	IL 60W	

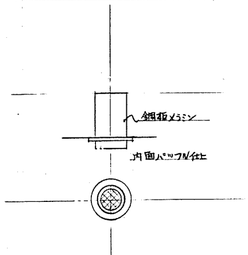
21	A	IL 40W	

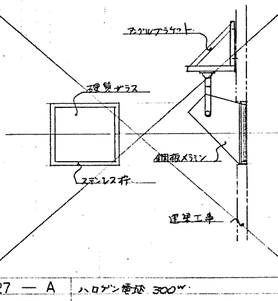


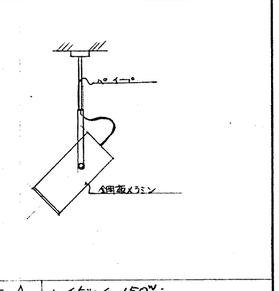












22	A	IL 40W	
	D	同上 ＋ミニ球40W	非常用
	C	IL 40W	〃
	D	IL 60W	〃

23	A	IL 40W	

24	A	ミニハロゲン150W	
	D	同上	非常用

25	A	メタルハライド300W	

26	A	ハイビーム100W	

27	A	ハロゲン電球300W	

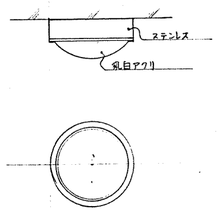
28	A	ハイビーム150W	

照明器具姿図

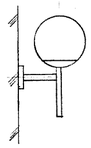
(注)

1. 蛍光灯FL40W以上は全て高力率ラピットスタート方式とし、他は全て低力率グロースタート方式とする。但し、サークライン型蛍光灯は低力率グロースタートとする。
2. 照明器具の定格電圧は水銀灯メタルハライド灯蛍光灯40W以上はA.C200Vとし他は全てA.C100Vとする。
3. 非常用照明器具は全て非常電源別置型とする

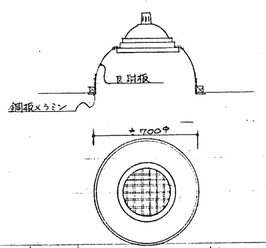
高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 19
照明器具姿図 No.1			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037031号) 伊藤鎧一			



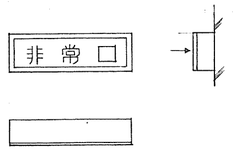
29 − A	FCL 40W × 2 防水型		
〃 − B	FCL 30W × 1 〃		



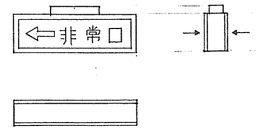
30 − A	HF 100W バッストレス (ホワイト)		



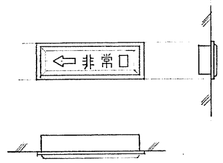
31 − A	HF 300W (ホワイト)		



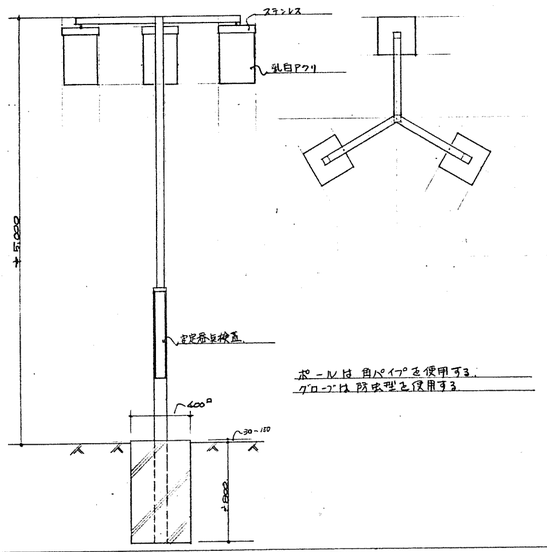
32 − A	FL 10W × 1 バッテリー内蔵型		



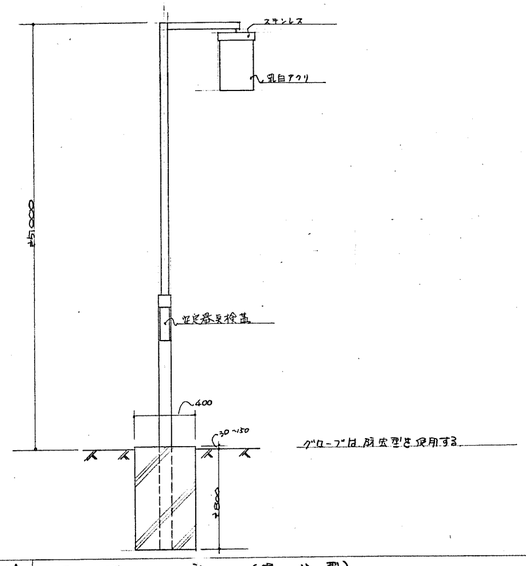
33 − A	FL 10W × 1 (両面型) バッテリー内蔵型		



34 − A	FL 10W × 1 バッテリー内蔵型		



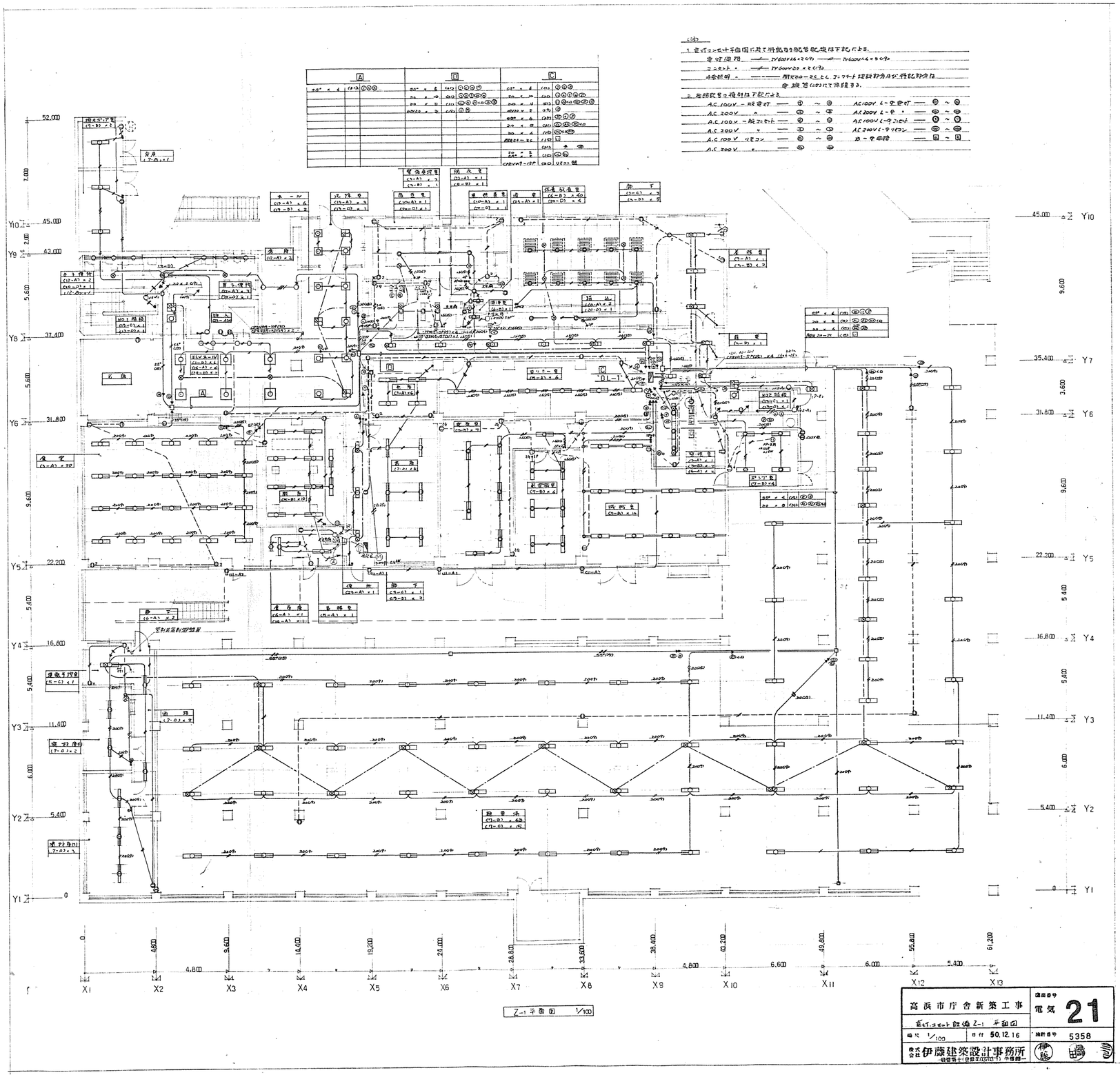
35 − A	HF 200W × 3 (埋込型)		
B	同上 (ベース型)		



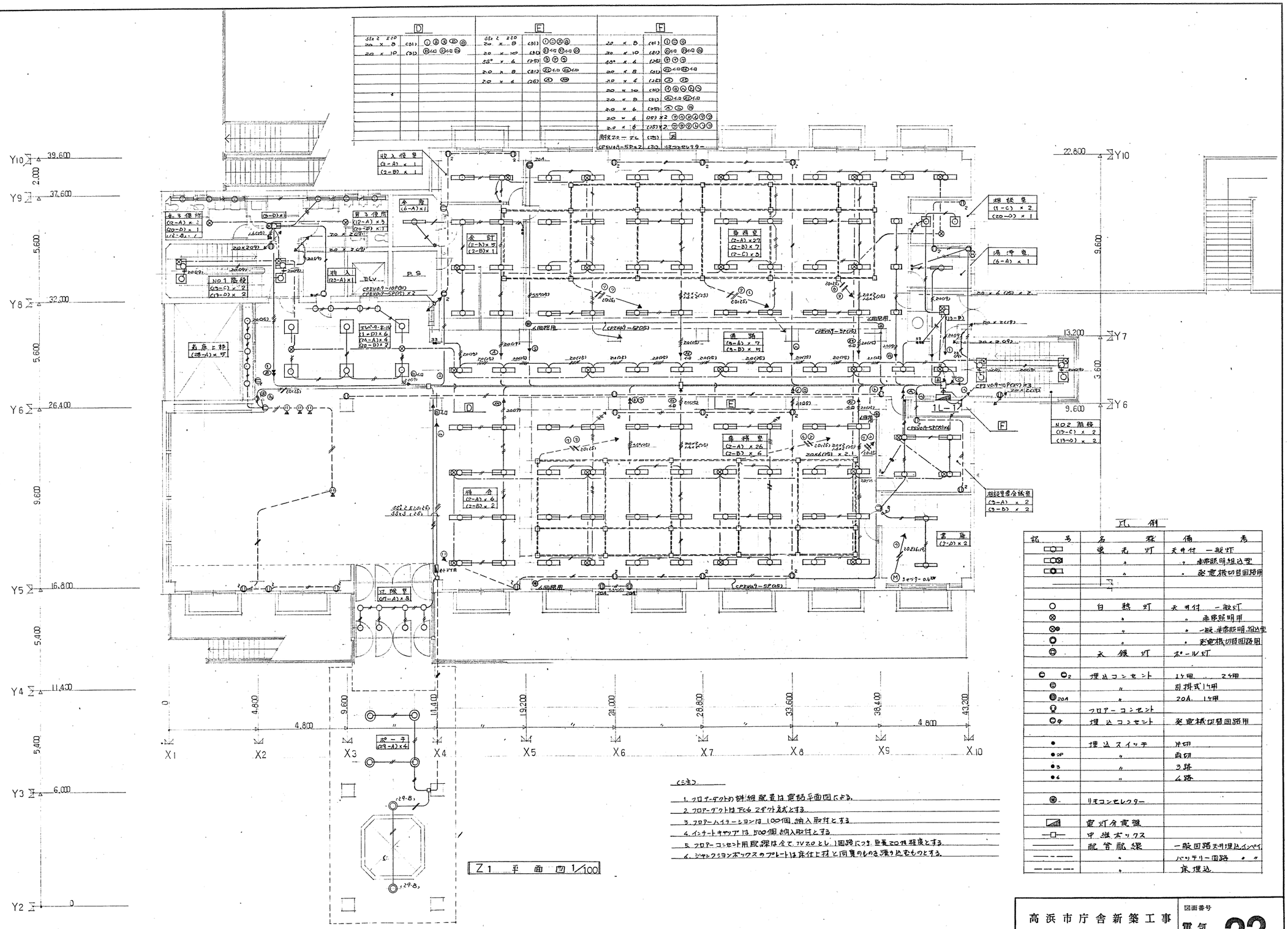
36 − A	HF 200W × 1 (埋込型)		
B	同上 (ベース型)		

照明器具姿図

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 20
照明器具姿図 No2			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一			



高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 21
電灯コンセント設備 Z-1 平面図	
縮尺 1/100 日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所	



D			E			F		
55ϕ 2 E20			55ϕ 2 E20			20 × B	(81)	①②③
20 × B	(81)	①②③④⑤⑥	20 × 10	(81)	①②③④⑤	20 × 10	(81)	①②③④⑤
20 × 10	(81)	①②③④⑤⑥	55ϕ × 6	(25)	⑤⑥⑦	55ϕ × 6	(25)	⑤⑥⑦
			20 × 8	(81)	⑪⑫ ⑭⑮	20 × 8	(81)	⑪⑫ ⑭⑮
			20 × 6	(25)	⑭⑮	20 × 6	(25)	⑭⑮
						20 × 10	(81)	⑦⑧⑨⑩⑪
						20 × 8	(81)	⑫⑬ ⑮⑯
						20 × 6	(25)	⑮⑯
						20 × 6	(25)×2	⑫⑬⑭⑮⑯⑰
						20 × 6	(25)×2	⑭⑮⑯⑰⑱⑲
						耐火20－5L	(25)	5
						CPEV0.9－5P×2	(30)	⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

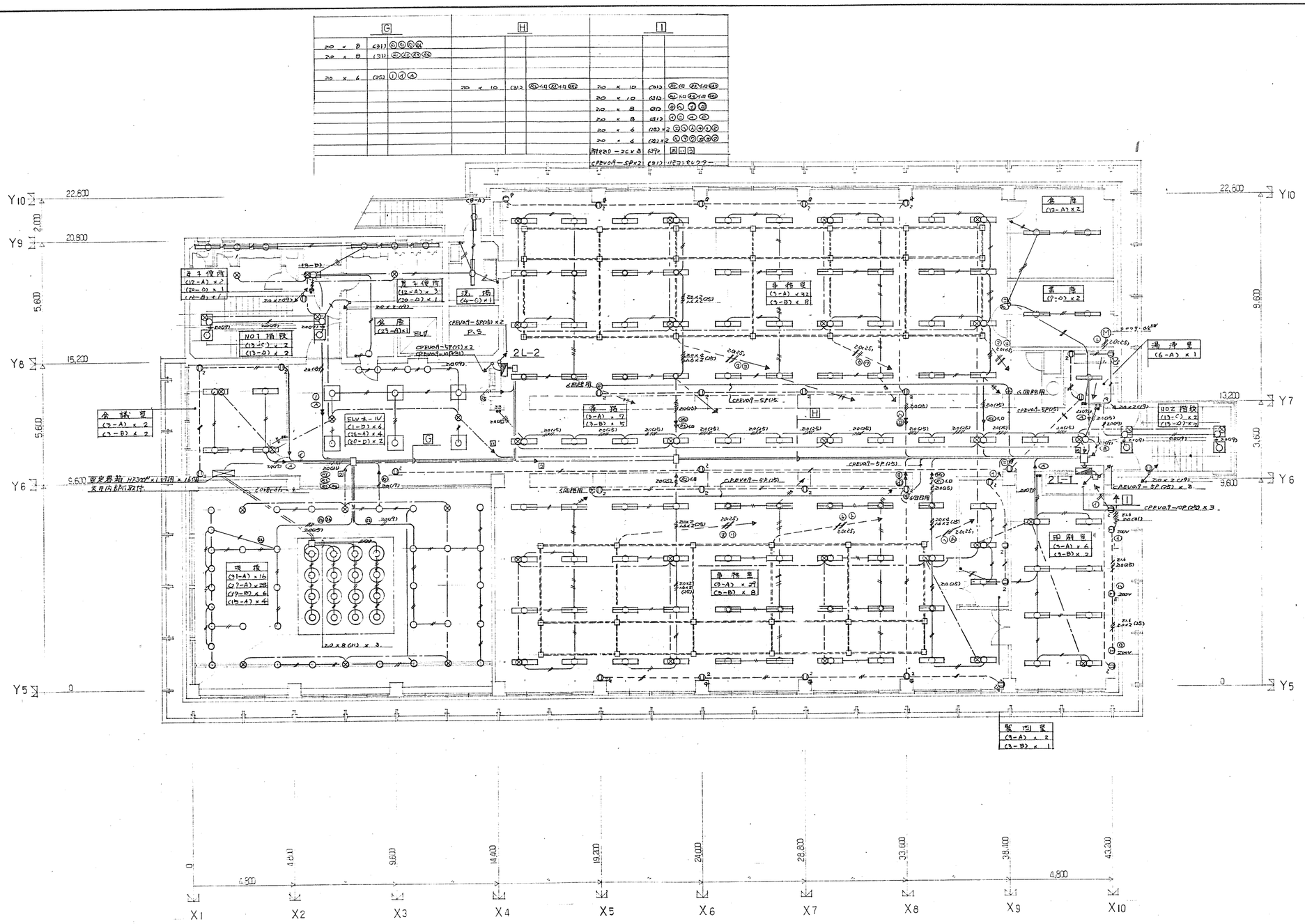
(ニュウ)

1. フロアーダクトの詳細配置は電話平面図による。
2. フロアーダクトは下6ダクト式とする。
3. フロアーハイテーションは100個納入取付とする
4. インテートキャップは500個納入取付とする
5. フロアーコンセント用配線は全てIV2.0とし1回路につき、負荷20W程度とする。
6. ジャンクションボックスのプレートは床仕上材と同質のものを張り込むものとする。

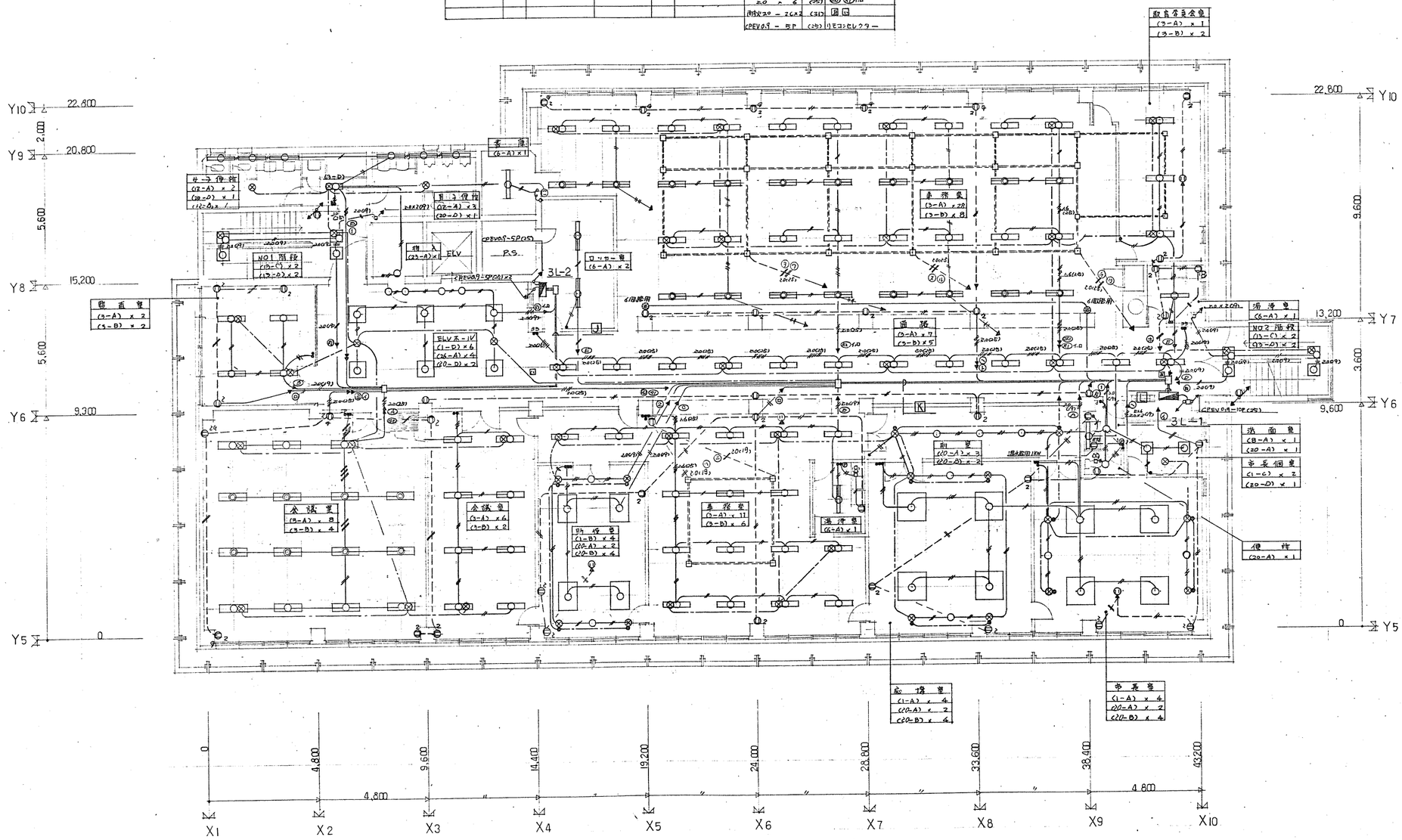
凡例

記号	名称	備考
	蛍光灯	天井付 一般灯
	〃	〃 非常照明組込型
	〃	〃 変電機切替回路用
○	白熱灯	天井付 一般灯
⊗	〃	〃 非常照明用
⊗⊗	〃	〃 一般・非常照明組込型
○	〃	〃 変電機切替回路用
◎	水銀灯	ポール灯
○ ○2	埋込コンセント	1ヶ用 2ヶ用
⊖	〃	引掛式1ヶ用
⊖20A	〃	20A 1ヶ用
⊖F	フロアーコンセント	
⊖T	埋込コンセント	変電機切替回路用
●	埋込スイッチ	片切
●DP	〃	両切
●3	〃	3路
●4	〃	4路
⊛	リモコンセレクター	
	蛍灯分電盤	
—□—	中継ボックス	
———	配管配線	一般回路天井埋込インペイ
— — —	〃	バッテリー回路 〃 〃
— — — —	〃	床埋込

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 22
直灯コンセント設備 Z1 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			


G
H
I
20 × 8 (31) ②③④⑤⑥
20 × 8 (31) ⑤⑥⑦⑧⑨
20 × 6 (25) ①④Ⓐ
20 × 10 (31) ⑤-10 ⑥-10 ⑦-10
20 × 10 (31) ⑤-10 ⑥-10 ⑦-10
20 × 8 (31) ①②
20 × 8 (31) ①②④⑤
20 × 6 (25)×2 ①②③④⑤⑥
20 × 4 (25)×2 ①②③④⑤⑥
PAL20 − 26 × 3 (39) A B D
CPEV09 − SP×2 (31) リミットセレクター
Y10
Y9
Y8
Y6
Y5
22,600
20,800
15,200
9,600
0
2,000
5,600
5,600
9,600
3,600
13,200
Y7
2L-2
2L-1
男子便所 (12-A)×3 (20-D)×1
女便所 (23-A)×1
NO1 掃除 (13-C)×2 (13-D)×2
湯沸室 (6-A)×1
UDZ 掃除 (13-C)×2 (13-D)×2
倉庫 (13-A)×2
倉庫 (7-D)×2
印刷室 (3-A)×6 (3-B)×2
製図室 (3-A)×2 (3-B)×1
会議室 (3-A)×2 (3-B)×2
事務室 (3-A)×32 (3-B)×8
湯沸 (3-A)×1 (3-B)×1
ELV 4-11V (1-D)×4 (24-A)×4 (26-D)×2
吸排 (31-A)×16 (27-A)×28 (27-B)×6 (15-A)×4
CPEV09−SP(25)
CPEV09−SP(25)×2
CPEV09−SP(25)×3
CPEV09−OP(25)×3
CPEV09−SP(25)×2
CPEV09−SP(25)×2
CPEV09−SP(25)×2

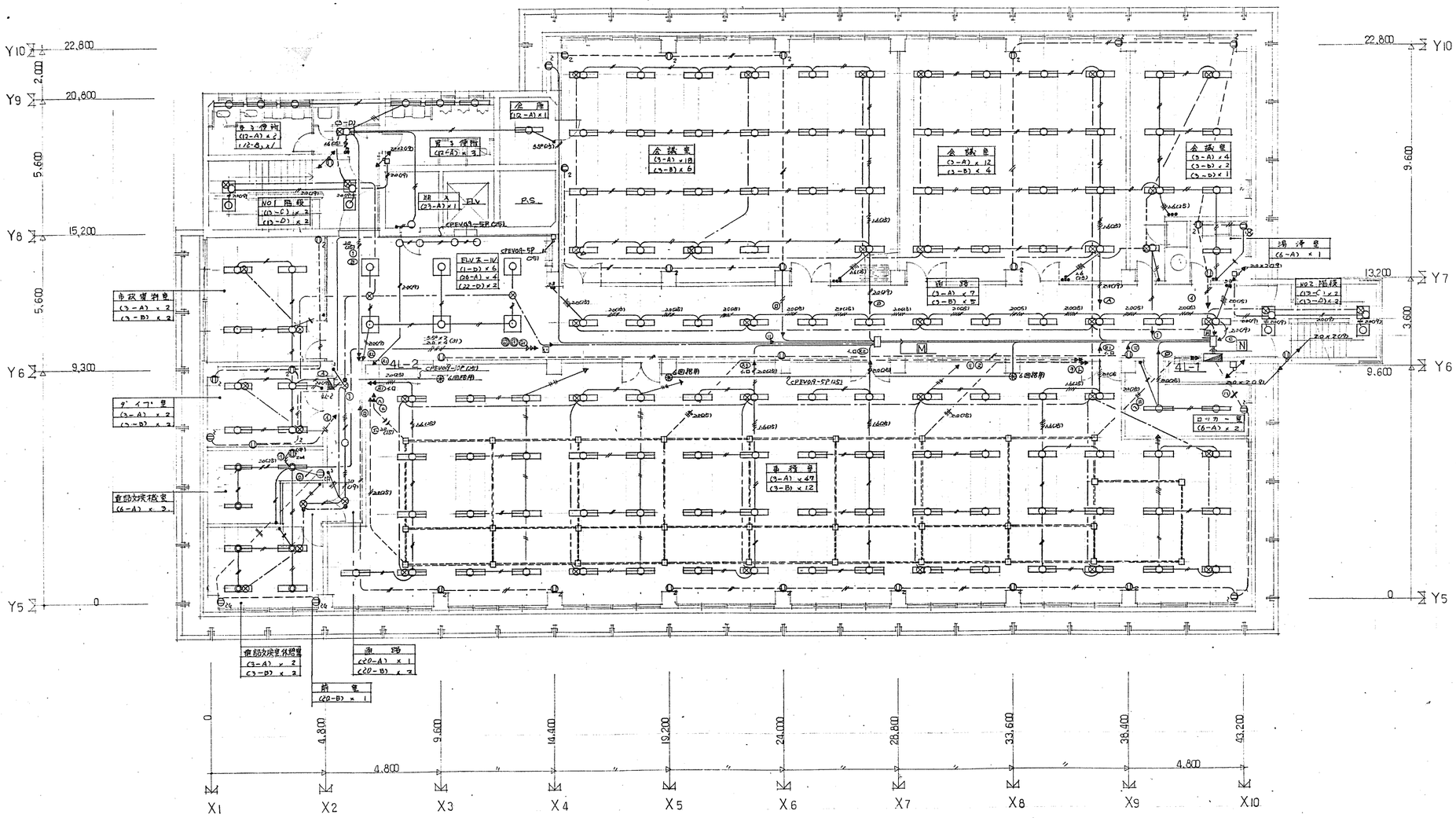
J			K			L		
20 × 8	(30)	①Ⓑ①Ⓔ	20 × 4	(35)	Ⓑ Ⓔ	20 × 4	(35)	Ⓑ Ⓔ
20 × 4	(35)	ⒶⒺ	20 × 10	(31)	⑤Ⓐ①Ⓑ Ⓔ	20 × 10	(31)	⑤①②③Ⓔ
			20 × 10	(31)	ⒹⒸ⑤Ⓐ Ⓔ t1.0	20 × 10	(31)	ⒹⒸ⑤Ⓐ Ⓔ t1.0
						20 × 10	(31)	⑤①②③Ⓔ
						20 × 6	(25)×2	⑤①②③Ⓐ Ⓔ
						20 × 6	(25)	①④Ⓔ
						20 × 6	(25)	Ⓑ Ⓔ t1.0
						開口20 - 2(2×2)	(31)	開口
						CPEV0.9 - 8P	(28)	ﾘﾓｺﾝｾﾚｸﾀｰ



Z3 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 24
直ﾃﾞ・コンセント設備 Z3 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋 三宅

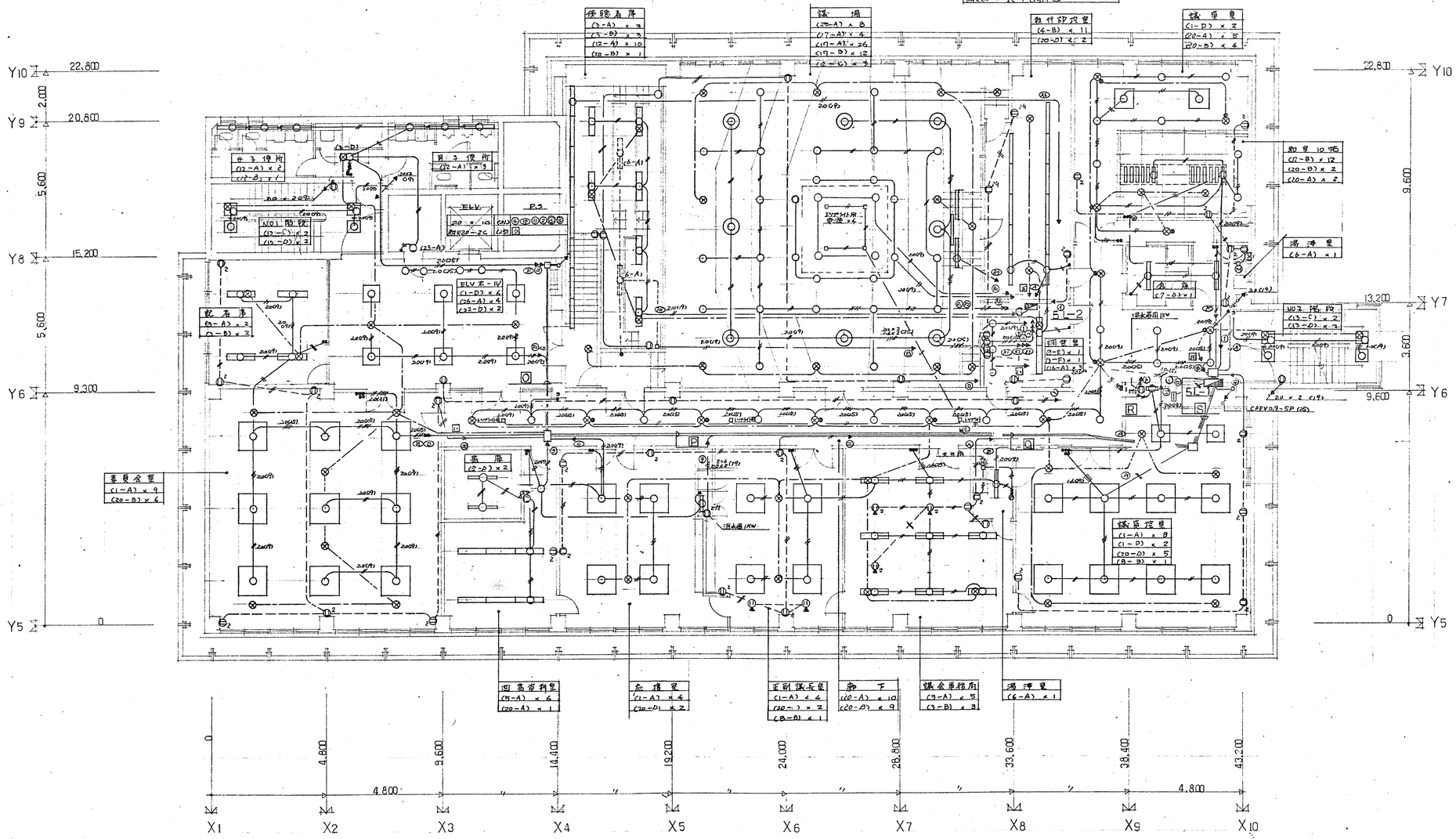
M			N		
20 × 10	(31)	Ⓢ Ⓣ-1 Ⓤ-1	20 × 10	(31)	Ⓢ Ⓣ-1 Ⓤ-1
20 × 2 / 55° × 2	(25)	Ⓜ Ⓝ	20 × 2 / 55° × 2	(25)	Ⓜ Ⓝ
			20 × 10	(30)	Ⓐ Ⓒ Ⓔ Ⓖ-1
			20 × 6	(25)	Ⓘ Ⓚ Ⓔ
耐火 2.0 - 26	(25)	Ⓛ	耐火 2.0 - 26	(25)	Ⓛ
			耐火 2.0 - 36	(35)	Ⓟ
			CPEV08 - 5P	(05)	リモコンセレクター
55° × 2 / 20 × 4	(31)	Ⓐ Ⓘ Ⓚ	55° × 2 / 20 × 4	(31)	Ⓐ Ⓒ Ⓔ



Z4 平面図 1/100

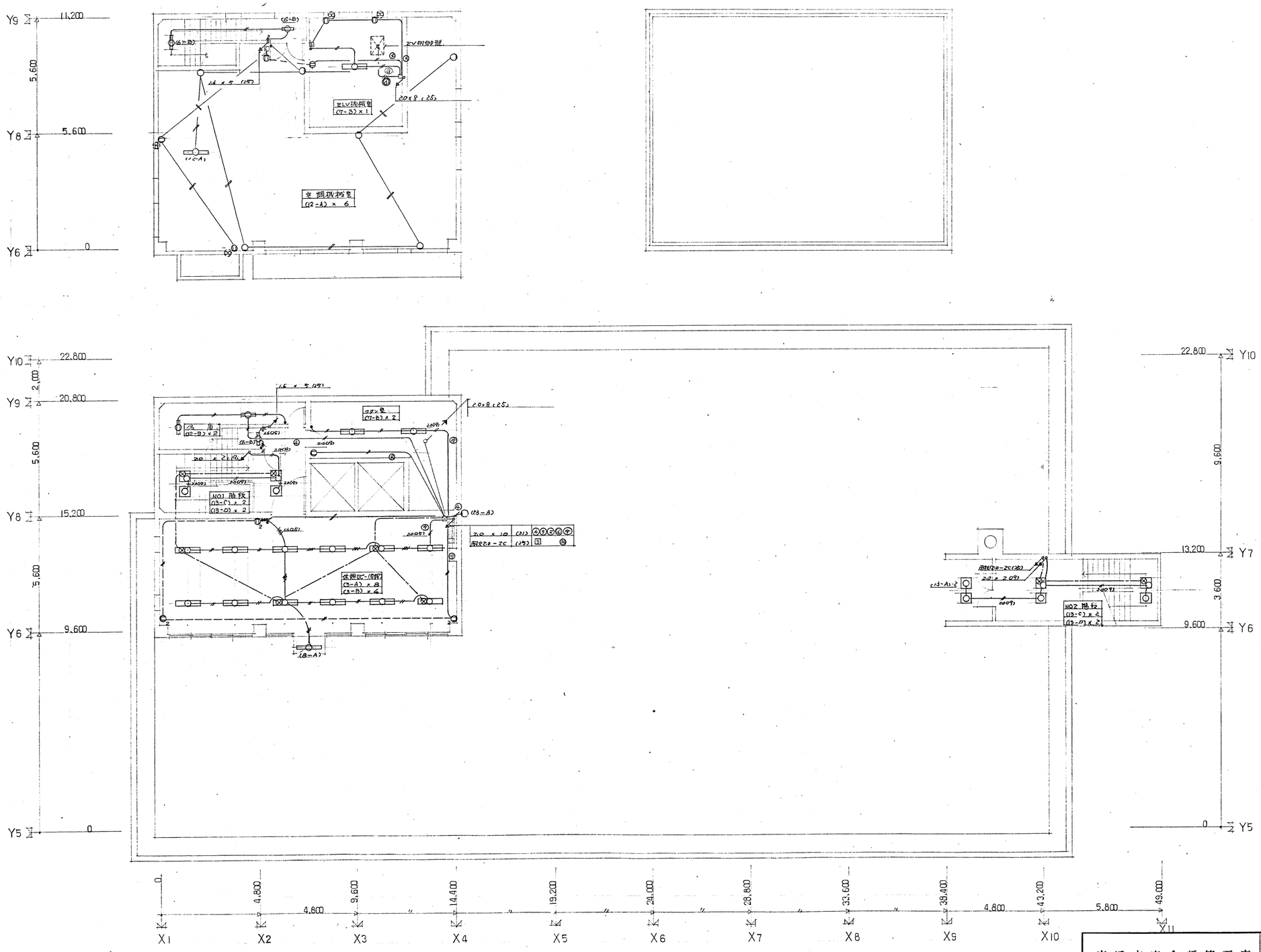
高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 25
自火・コンセント設備 Z4 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤譲一			伊藤 嶋 宅

Q			P			Q			R			S		
20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭⑮	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭⑮	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭
20 × 4	(25)	⑮⑯	20 × 4	(25)	⑭⑮	20 × 4	(25)	⑭⑮	20 × 4	(25)	⑭⑮	20 × 4	(25)	⑭⑮
耐火20 − 26	(25)	㉒	耐火20 − 26	(25)	㉒	耐火20 − 26	(25)	㉒	耐火20 − 26	(25)	㉒	耐火20 − 26	(25)	㉒
			20 × 6	(25)	⑩⑪⑫⑬	20 × 6	(25)	⑩⑪⑫	20 × 6	(25)	⑩⑪⑫	20 × 6	(25)	⑩⑪⑫
			20 × 8	(25)	⑫⑬⑭⑮	20 × 6	(25)	⑭⑮⑯	20 × 6	(25)	⑭⑮⑯	20 × 6	(25)	⑭⑮⑯
			耐火20 − 26	(25)	㉑	耐火20 − 26	(25)	㉑	耐火20 − 26	(25)	㉑	耐火20 − 26	(25)	㉑
						20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭⑮	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭⑮	20 × 10	(31)	⑩⑪⑫⑬⑭⑮
						20 × 4	(25)	⑭⑮	20 × 4	(25)	⑭⑮	20 × 6	(25)	⑭⑮
												20 × 6	(25)	⑮⑯
												20 × 8	(31)	⑫⑬⑭⑮
												耐火20 − 26	(25)	㉓



Z5 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 26
電気 コンセント設備 Z5 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐘一			



1Z6 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 27
躯体コンクリート打設 Z6.7.8. 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一		伊藤 嶋田 三宅



電話設備

註記
1. ―○― は フロアーダクト (FC-6) を使用する。2ダクト方式
2. ――― は (19) とする。
3. ―C― は (25) とする。
4. 図中の端子盤は本工事とする。
5. インサートスタッドキャップは500個、ローゼンショアウトレット 色甲型150個 とし取付位置は現場指示とする。
6. 床埋込アウトレットボックスには フロアーカバー(低低耐荷型)付とする。
7. 電話器台数は150台とし端子盤より各電話器までの 配線は1台当り20mとして施工のこと。
8. 配線は TIV 0.8-2C とする。

拡声放送設備

註記
1. 配線は HIV 1.2 (19) とする。
2. 明記なきスピーカは SP-1 とする。
3. (H) は 耐熱制御ケーブルとする。
4. (MC-S)(HMC-S) はマイク用シールドビニルケーブルとし 耐熱とする。

電気時計設備

註記
1. 配線は 1.2 (19) とする。

高浜市庁舎新築工事

弱電設備系統図 No.1

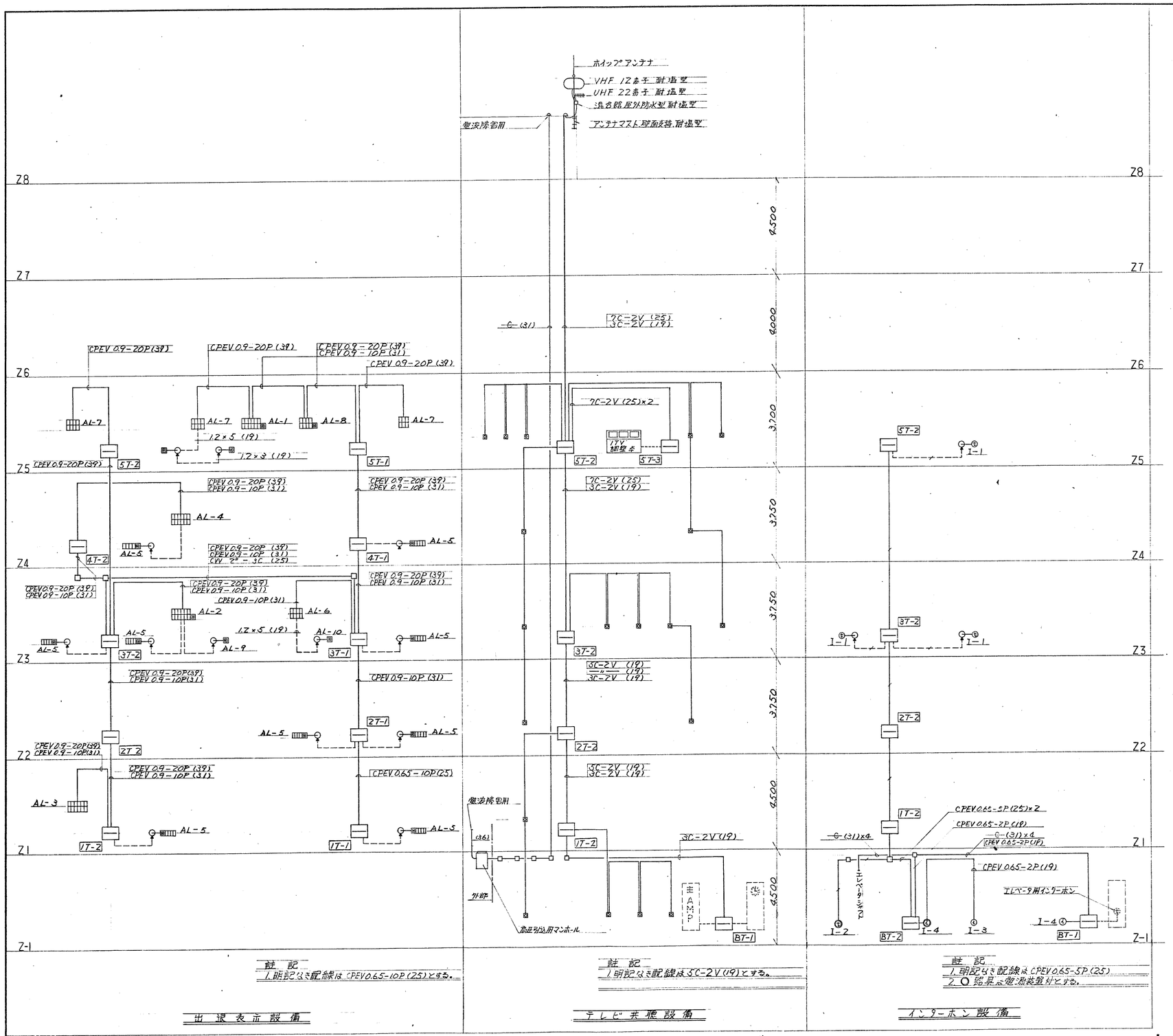
図面番号 電気 28

縮尺

日付 50.12.16

設計番号 5358

株式会社 伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐘一



端子盤内訳

盤名	電話	放送	時計	出退表示	テレビ	インターホン	防災
BT-1	5P	60P	10P	—	—	10P	40P
BT-2	30P	20P	—	—	—	5P	70P
1T-1	20P	40P	5P	10P	—	—	—
1T-2	30P	—	—	30P	—	—	60P
2T-1	20P	30P	5P	10P	—	—	—
2T-2	30P	—	—	30P	—	—	60P
3T-1	50P	30P	5P	30P	—	—	—
3T-2	50P	—	—	60P	4分配器 1台	5P	50P
4T-1	30P	10P	5P	30P	—	—	—
4T-2	30P	20P	—	30P	—	—	40P
5T-1	10P	10P	5P	30P	—	—	—
5T-2	20P	—	—	20P	4分岐器 1台	5P	40P
5T-3	—	100P	—	—	—	—	—
6T-1	—	—	—	—	—	—	10P

註記
1. 明記なき配線は CPEV 0.65-10P (25) とする。

出退表示設備

註記
1. 明記なき配線は 3C-2V (19) とする。

テレビ共聴設備

註記
1. 明記なき配線は CPEV 0.65-5P (25)
2. ○印は表示灯付とする。

インターホン設備

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 29
弱電設備系統図	NO1	
縮尺	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鋼一		

電話交換機設備仕様書

Ⅰ　一般事項

1. 基　準　　本装置は日本電信電話公社が定める構内交換設備に関する技術基準及び関係法規を完全に満足するものとする。尚本仕様書に記入なき事項でも美観上、機能上当然と思われるものは本工事に含むものとする。

2. 保　証　　使用開始後1ヶ年以内にあきらかに設計製作上あるいは工事不良によると認められる故障が発生したときは、すみやかに改修又は取替を無償で行うものとする。

3. 検　収　　本装置工事完了後、係員並びに日本電信電話公社の立合検査合格をもって検収とする。

Ⅱ　機器仕様

1. 種類形式　クロスバ式中継台方式自動交換機とし、キャビネットタイプとする。尚キャビネットは壁面設置可能なものを用いる。
2. 交換方式　制御 ― 完全共通制御
   接続 ― 2段-3段リンク接続
3. 収容回線

種　類	容　量	実　装	備　考
局　線	20	15	9/W 10　9/O 5
内　線	200	150	

4. 番号方式

種　類	番　号		備　考
局線発信	0		
内線番号	×××		3数字 200～299
扱者呼出	×		1数字
自動転送	××		2数字

5. 基本機能

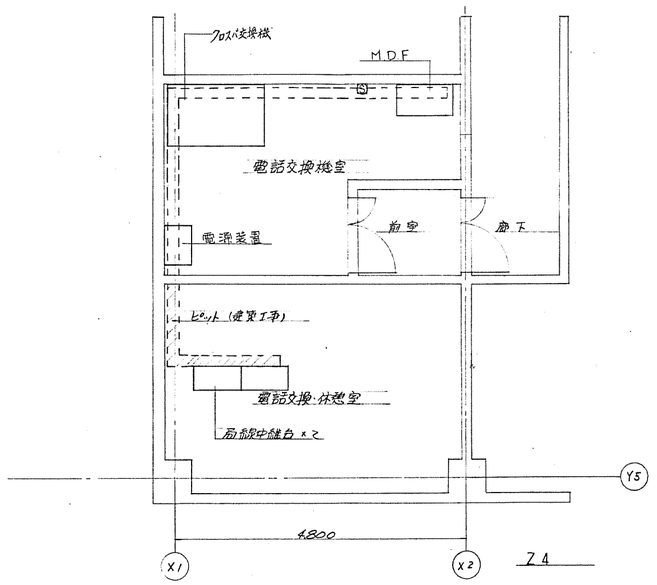
ハイスピードダイヤル	市外発信制御	自動転送	スタッフコール	サービスクラス(回線別)	局線自動切替	ハウラ音送出	保留音送出
ラインロックアウト	夜間転送	ナンバーグループ	信号器自動切替	話中ランプ箱			

6. 電気的条件　電源電圧　42－56 V
   直列抵抗　1000Ω以下
   並列抵抗　甲クラス 20PPSのときは 300Ω以下(電話機を含む)
7. 使用部品　本交換装置の各種機器はすべて日本電信電話公社のクロスバ交換機用標準部品またはそれと同等以上のものを使用する。
8. 局線中継台　無組式局線中継台(据置形)　1台
9. 電源装置　75 V－20 A サイリスタ整流器(AVR付)　1台
   48 V－108 AH 蓄電池　1式
10. 電話機　650－A1　電話機(色は後日指示)　150台
11. 秘書電話　104 相当品　2組
12. 夜間転送　5回線収容　1台
13. 本配線盤　自立形配線盤(200回線用)　1式
14. 保守用部品　メーカ標準　1式

Ⅲ　工事仕様

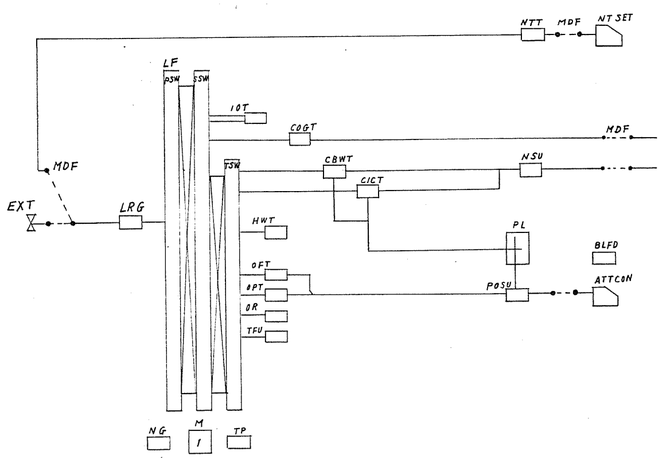
1. 指行調整工事　本工事は日本電信電話公社の技術基準並びに関係法規に基づく標準工法にて入念に施工すること。使用資材は日本電信電話公社仕様品並びにJIS規格品であること。施工中発生する問題点については係員と協議のとその指示に従う。
2. 申　請　本工事に関する日本電信電話公社への申請手続は請負者にて行い、その費用も負担する。

電話交換機 機器配置図　1/50



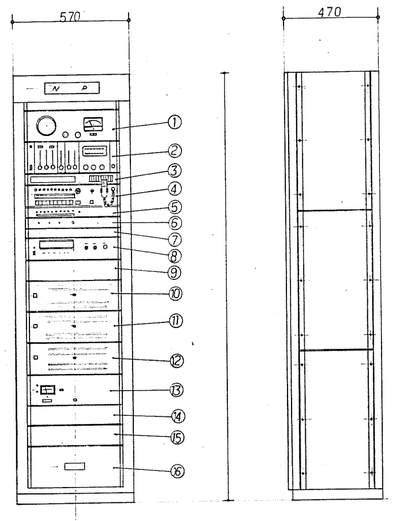
電話交換機設備配置図　1/50

中継方式図



記号	説　明
LF	ラインフレーム
PSW	一次スイッチ
SSW	二次スイッチ
TSW	三次スイッチ
LRG	ライン回路
M	マーカ
IOT	内線相互トランク
OPT	扱者呼出トランク
OFT	割込トランク
PL	座席リンク
OR	警復レジスタ
POSU	座席装置
COGT	発信局線トランク
CBWT	着信局線トランク
CICT	着信局線トランク
HWT	ハウラ音トランク
TP	信号装置
TFU	自動転送ユニット
TRU	市外発信制御ユニット
NTT	夜間転送トランク
NSU	夜間転送ユニット
ATTCON	局線中継台
BLFD	話中ランプ箱
NTSET	夜間転送台
EXT	内線電話機
MDF	本配線盤

高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 30
電話交換機 特記仕様 配置図	
縮尺 1/50	日付 50.12.16
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一	設計番号 5358



庁内放送用音響装置外観図

番号	名称	備考
1	モニター部	
2	ミキシング増巾部	
3	出力リレー部	
4	非常警報操作部	10局用
5	一般放送スピーカ出力スイッチ部	10局+一予
6	入力切替リレー部	
7	増巾放送表示ランプ部	
8	チャイム及ミュージック放送用テレコ	エンドレス方式
9	プラントパネル	
10	非常及一般放送用電力部	60W
11	駐車場用電力部	60W
12	基上ミュージック用電力部	120W
13	非常電源部	
14	プラントパネル	
15	電源制御部	
16	接続端子盤部	

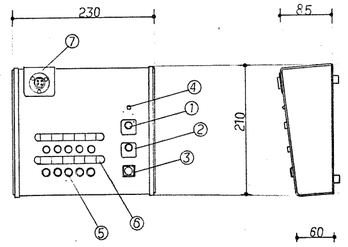
庁内放送用音響装置仕様

仕様概要	
1 本機は地下コントロール室に設置する庁内放送用ロッカー型音響装置で、消防法の基準に合致し且つ自治省消防庁の認定品とする。	
2 下記の放送が自動又は手動にて行なえること。	
イ. AM.FM ラジオ 多増巾放送	
ロ. 警備員室よりの連絡非常警報放送（自動起動、手動）	
ハ. 交換室よりの増巾及スピーカ回路別一般呼出放送	
ニ. 一階受付よりの駐車場及び所の個別呼出し	
ホ. 内蔵のエンドレステレコによる始業終業休憩用チャイムの自動放送及び屋外その時報ミュージックの自動放送	
ト 本機よりのスピーカ回線別一般呼出放送及び増巾非常放送	
定格	
電源 一般放送	AC 100V 50~60Hz
〃 非常 〃	DC 24V（ニッケルカドミューム蓄積池）
ラジオ	AM.FM 受信機内蔵
周波数特性	100~10000 Hz ±3dB以内
歪率	5% 以下（1,000 Hzにて）
音質調整	低音 100Hz 高音 10,000Hz ±10dB以上可変
入力	
ラジオアンテナ	AM.FM 各1回路
マイク	600Ω -72dBm 3 〃
ピックアップ	100KΩ -30dBS 1 〃
テープ再生	20KΩ -10dBS 1 〃
予備	100KΩ -10dBS 1 〃
交換室中継入出力	
音声入力	600Ω -20dBm 1回路
コールサイン制御	DC 24V 1 〃
PA電源制御	〃 2 〃
入力リレー 〃	〃 2 〃
スピーカ回線 〃	〃 10+1予 〃
〃 使用表示	〃 10 〃
一階受付用中継入出力	
音声入力	600Ω 0dBm 1 〃
コールサイン制御	DC 24V 1 〃
PA電源 〃	〃 1 〃
入力リレー 〃	〃 1 〃
スピーカ 〃	〃 2 〃
〃 使用表示	〃 2 〃
連絡非常警報操作表示出力	
音声入力	600Ω 0dBm 1 〃
スピーカ別回路 10.	DC 24V 10 本
〃 動作表示	〃 8 〃
電源及制御	〃 1 〃
出力	
出力電力	PA1 60W
	PA2 〃
	PA3 120W
回線数	表数図参照
非常電源部	
消防法基準による5ヶ年ニッケルカドミューム蓄電池とすること。	
モニター部	モニタースピーカによる検聴が可能のこと。
メータにより PA出力及電源電圧の検視可のこと	

一階受付用レピータ

仕様概要	RM-2
1 本機は一階受付に設置し来客の受望により B1 及び屋外の駐車場呼出しを行うもので、下記の操作及び制御が行なえること。	
イ. B1 及び屋外駐車の個別呼出し放送	
ロ. PA2（ロッカー部）の電源の操断及び入力の操断	
ハ. スピーカ回線の使用表示（自局及他局各々の）	
2 定格	
電源	DC 24V ロッカー本体より供給
周波数特性	50~15000 Hz ±6dB以内
歪率	1% 以下
出力	0 dBm 600Ω 平衡 1回路
マイクロホン	フレキシブルチューブ付エレクトレットコンデンサー
	マイクロホン附属のこと。
その他	自動出力レベル調整付アンプとする。
3 外観寸法	交換室用レピータと同寸法とする
	但しスピーカ制御スイッチは2回路
	とすること。

庁内放送用音響装置系統図

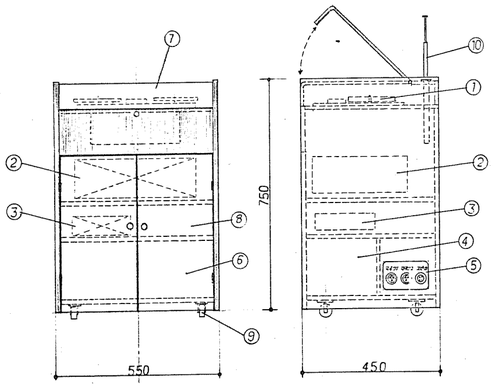


番号	名称
1	急報スイッチ
2	一斉放送スイッチ
3	コールサインスイッチ（アッテネータ付）
4	電源表示灯
5	スピーカ回線制御スイッチ
6	〃 動作表示灯
7	マイクロホンコンセント

4階受換室用レピータ等図

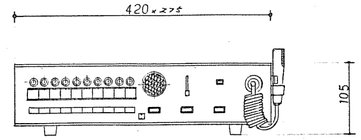
交換室用レピータ仕様	RM-1
仕様概要	
1 本機は交換室より庁内の一般放送を行なうもので、下記の操作が行なえること。	
イ. スピーカ回線別 放送 10回路	
ロ. PAの電源の操断 入力の切換（PA1. PA2 個別制御）	
ハ. スピーカ回線使用表示（自局及他局各々）	
2 定格	
急報	DC 24V ロッカーより供給
周波数特性	50~15000 Hz ±6dB以内
歪率	1% 以下
アテネュエータ	エレクトレットコンデンサーマイク附属のこと
出力	0dBm, 600Ω 平衡 1回路
その他	マイク増巾器は自動出力レベル調整付とすること。
	マイクロホンはフレキシブルチューブ付
	とする。

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 31
弱電設備 姿図 No.1			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤鋼一			



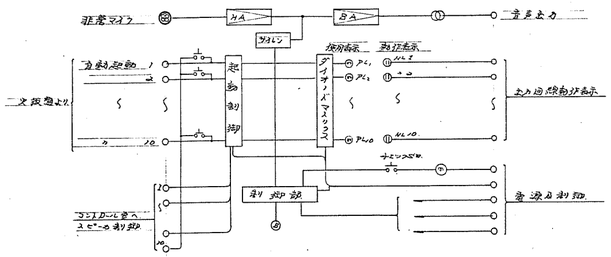
会議室音増幅器収納箱

記号	名称
1	テープレコーダ収納部
2	増巾器 〃
3	ワイアレス受信機 〃
4	扣入
5	端子盤
6	前面鏡音扉
7	テレコ部上蓋
8	ワイアレスマイク収納部
9	自在キャスター
10	折立ロッド式ワイアレスアンテナ

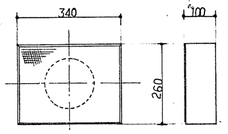


遠隔非常警報操作器 1台

遠隔非常警報操作器仕様 RM-3	
概要	
	本機は警報装置に設置とコントロール室の非常放送用音響装置を遠隔操作するもので、消防法に合致した設定をとる。本機は下記の操作が行えること。
	イ. 火報連と接点と自動起動が行えること。
	ロ. 手動による階別非常放送。
定格	
電源	DC24Vとし本体(コントロール室音響器置)より供給すること。
マイク	非常放送用鍵附音型ハンドマイク付とする。
音声出力	本体非常放送入力に適合のこと。
周波数特性	300～6,000 Hz 16dB以内
重量	本体 5kg以下
外観寸法	別図参照

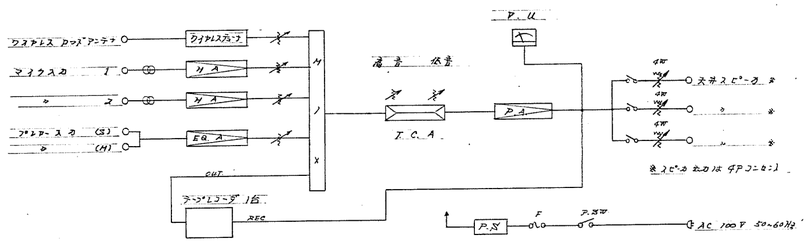


非常警報操作系統図



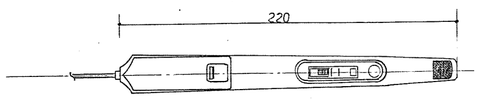
ボックス	ファイバーボード サランネット張
定格入力	3W
再生周波数範囲	150～10,000 Hz
使用スピーカ	160φ ダイナミック型

カベカケ型スピーカ SP-2



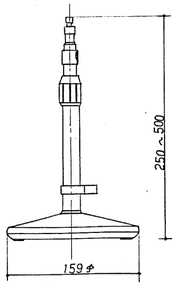
会議室音響装置系統図

会議室音響装置仕様	
1.増巾器仕様	3.テープレコーダ仕様
入力回路 マイクロホン −70dBm 600Ω 平衡 2回路	形式 スライドモノラル オープンリール式
プレヤー −30dBm 100kΩ 1ヶ	テープ速度 19cm/sec, 9.5cm/sec ツースピード
〃 −50dBm 50kΩ 1ヶ	再生周波数範囲 50～12,000 Hz
ワイアレスアンテナ ロッドアンテナ内蔵	4.収納箱
出力回路 100Vスピーカライン ATT内蔵 3回路	ラワン合板 15%, 鏡付化粧合板仕上(指定)
総合定格出力 15W 最大 30W	5.増巾器 周波数特性 50～15,000 Hz ±3dB以内
2.ワイアレス受信機仕様	〃 重量 50～15,000 Hz 3%以下
受信周波数 40.68MHz	

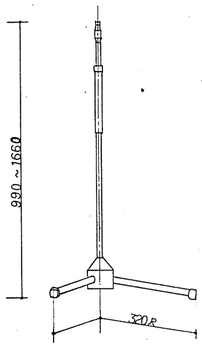


ワイアレスマイク送信機 1台

ワイアレスマイク送信機仕様 (会議室用)	
送信周波数	40.68 MHz
変調方式	水晶発信制御方式
マイクロホン	エレクトレットコンデンサーマイクロホン
重量	1kg以下
使用電池	単三乾電池2本 40時間使用可能
外観寸法	24×39×220mm 関係による。

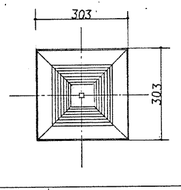


卓上型マイクスタンド
会議室用 1台



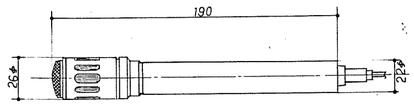
※ フリースリップ2段式

床上型マイクスタンド
会議室用 1台



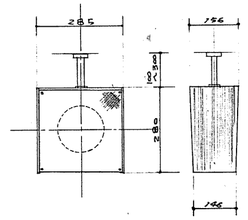
パネル	プラスチック製
定格入力	3W
再生周波数範囲	100～8,000 Hz
使用スピーカ	160φ ダイナミック型

天井埋込型スピーカ SP-1



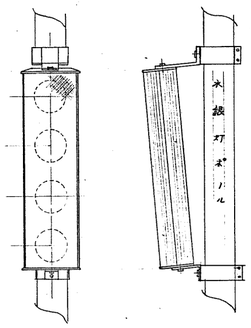
会議室用マイクロホン仕様	
形式	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
感度	600Ω 平衡型 −70dB以上
再生周波数範囲	20～15,000 Hz
音質調整	M.F. 切換式
使用電池	単三 1本
出力コネクター	ATS規格 14P3S ジャック付

会議室用マイクロホン
2台



ボックス	化粧合板 サランネット張
定格入力	3W
再生周波数範囲	200～10000 Hz
使用スピーカ	160φ ダイナミック型 2ヶ
吊バイプ	19φ 鋼管パラミン焼付仕上

両面型天井吊スピーカ SP-3

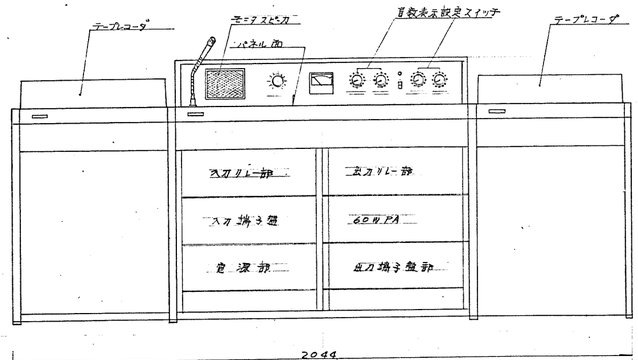


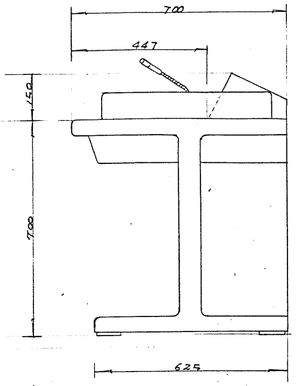
ボックス	アルミ合金製 防水型
定格入力	15W
再生周波数範囲	200～8,000 Hz 20dB以内
使用スピーカ	120φ ダイナミック型 4ヶ
取付金具	水銀灯ポール取付金具付
前面パネル	アルミパンチングメタル
その他	屋外用防滴型

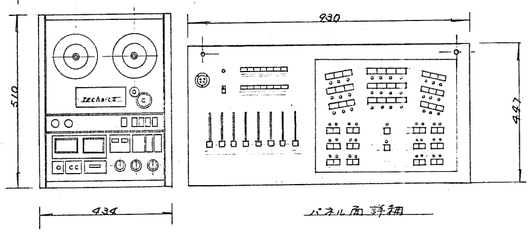
屋外用ツインスピーカ SP-4

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 32
弱電設備系統 No2			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			

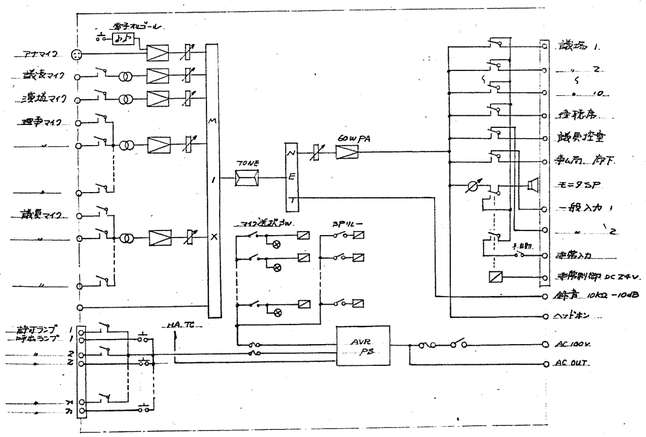
議場用調整卓







パネル面詳細



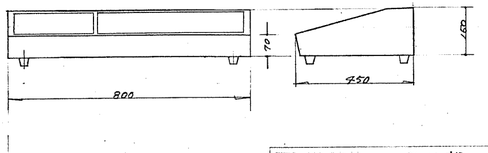
電源	AC 100V 50/60Hz
出力	定格 60W オールトランジスタ
周波数特性	50～15,000Hz ±3dB以下
ひずみ率	1%以下
トーンコントロール	バス、トレブル
マイク入力	5回路（アナウンス×1 マイク×4）
	自復式選択スイッチにより切換式
	600Ω 平衡型 −70dB
許可ランプ	DC 24V AVR PS より3.
呼出ランプ	DC 24V. AVR PS より3.
スピーカ出力	1回路 自動ハウリングキャンセル回路付
アナウンスマイク	エレクトレットコンデンサ、フレキシブル式
電話ボコール	4音式
	非常放送リレー内蔵
テープレコーダ	2台内蔵
	2トラック2チャンネル式 マイクロスイッチ操作方式
	3ヘッド 3モーター型
	7号オープンリール用
	9.5cm/sec. 19cm/sec. 2スピード
マイク選択は、リモコン可能とする。	
頁数表示器	操作卓内蔵とする。

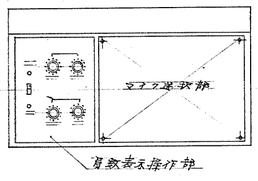
マイクロホン（議席用）



型式	エレクトレットコンデンサマイク、フレキシブル
インピーダンス	600Ω 平衡型
感度	−52dB
周波数特性	50～15,000Hz
指向特性	単一指向性
S/N	40dB以上
電源	許可ランプ電源より供給

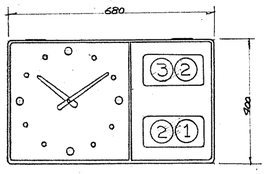
マイク選択リモコン





マイク選択リモコン組仕様

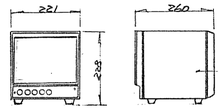
マイク選択部は調整卓パネル面に平す
頁数表示操作部スイッチ及び表示灯により、調整卓とのどちらからでも表示操作可能とすること。



表示部

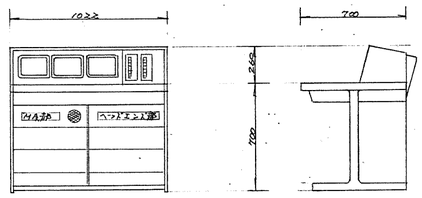
操作部	調整卓内マイク選択盤の両才に組込	
	操作方式	ロータリーSW式
	表示灯	2灯×2
表示部	型式	壁掛片面時計付
	表示管	75φ数字放電管
		前面スモークアクリル
	時計	30秒自動修正パルス式
		ホワイトブロンズ針 120°文字
	外観	焼色塗装 SPC.

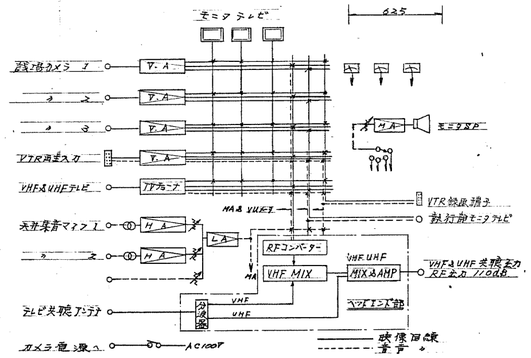
モニターテレビ



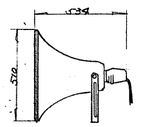
モニターテレビ	親村卓1台、操作卓内3台収納
9型 CCTV兼用 白黒モニターテレビとする。	
解像度 ホ平700本以上とする	
音声入力 0dB 出力 0.5W スピーカ内蔵 映像入力 1.0Vp-p	

テレビ操作卓





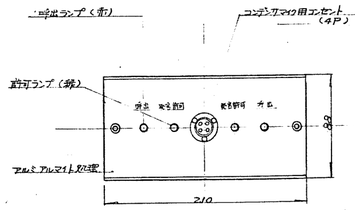
屋上ミュージック用スピーカ



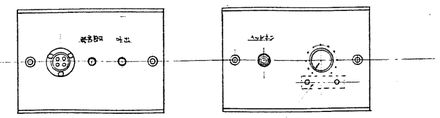
型式	セパレート式トランペットスピーカ
定格入力	30W
インピーダンス	930、400
音圧レベル	107dB以上
周波数特性	230～5,000Hz

マイクプレート、ヘッドホンプレート

理事着用

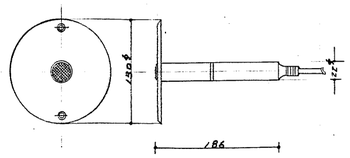


議員用



ヘッドホンプレート
連記着用
ヘッドホン附属の巻

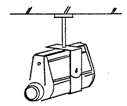
天井埋込型集音マイクロホン



議場用集音マイクロホン（先型天井埋込プレート付）

型式及感度	ダイナミック型 600Ω 平衡 −70dB
再生周波数	20～13,000 Hz

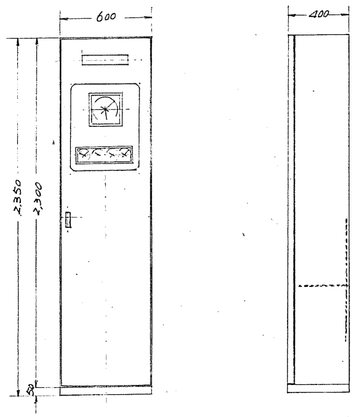
テレビカメラ（冷金具付）



電源	AC 100V より テレビ操作卓より供給
出力	Vp-p 1.0V 75Ω コポジット
撮像管	1/2" セパレートメッシュビジコン
レンズ	F1.8 6.5% 広角レンズ Cマウント
走査方式	内部同期 2:1 インターレース
	自動感度調整付

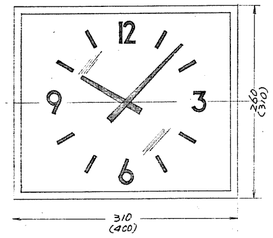
高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 33
弱電設備基図 No.3			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤譲一			

親時計



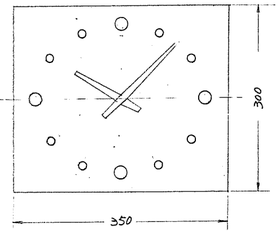
型　式　自立型4回路独立式
指　度　±0秒　ラジオコントロール付
出　力　DC24V 直結30分パルス　4回路
時報出力　2回路ずき　曜日自動選別機能付
メロディアイテム　2曲内蔵（4本×6本）
電　源　AC100V
非常電池　鉛式 6V 36AH×4

A



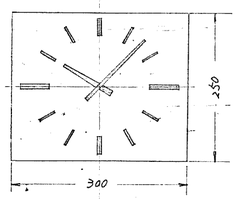
型　式　壁掛角型 ガラス入り
寸　法　260×310　(310×400)
外　枠　SPC　指定色
文字板　アルミ　白色
文　字　黒色印刷
指　針　アルミ黒色

B　（）内寸法



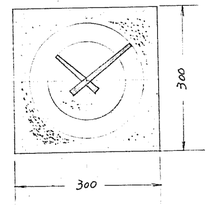
型　式　壁掛角型
寸　法　300×350
文字板　ヘヤライン（横目）
文　字　WBメッキ
指　針　〃

D



型　式　半埋込角型
寸　法　250×300
文字板　青銅 ブロンズメッキ
文　字　青銅色
指　針　青銅色

H



型　式　壁掛角型
寸　法　310×300×38
文字板　アルミ特殊鋳造
文　字　エカンゲヘアーライン
指　針　アルミ黒色

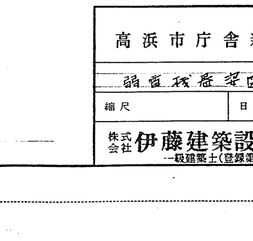
L

型　式　壁掛角型
寸　法　310×330
外　枠　化粧合板 ミカン張付
文字板　金色 クロスヘアーライン
文　字　金メッキ
指　針　金メッキ

E

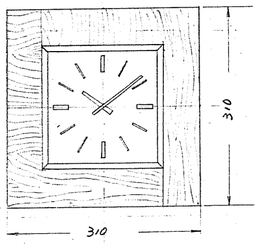
型　式　壁掛角型
寸　法　160×500×38
文字板　アルミ特殊鋳造
文　字　エカンゲヘアーライン仕上
指　針　アルミ黒色

I



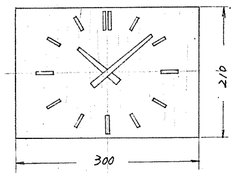
型　式　壁掛角型
寸　法　250×300
文字板　青銅 ホワイトブロンズ
文　字　青銅 青銅色
指　針　青銅 青銅色

M



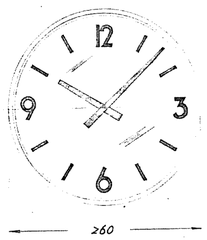
型　式　壁掛角型
寸　法　310×310
外　枠　化粧合板ローズウッド張付
文字板　金色クロスヘアーライン
文　字　金メッキ
指　針　金メッキ

F



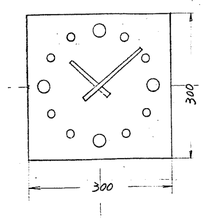
型　式　壁掛角型
寸　法　210×300
文字板　化粧合板 テークオビ張付
文　字　青銅 金メッキ
指　針　青銅 金メッキ

J



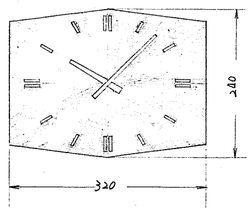
型　式　壁掛丸型 ガラス入り
寸　法　φ260
外　枠　SPC　指定色
文字板　アルミ　白色
文　字　黒色印刷
指　針　アルミ黒色

C



型　式　壁掛角型
寸　法　300×300×38
文字板　ヘヤライン（横目）
文字部　WBメッキ
指　針　〃

G



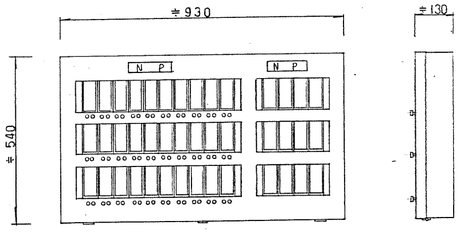
型　式　半埋角型
寸　法　240×320
文字板　アクリル　黒色
文　字　青銅 ホワイトブロンズ

K

N

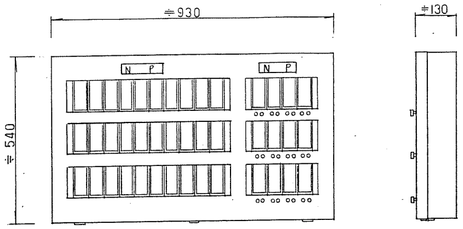
高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 34
弱電設備 系図 No.6			
縮尺	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士（登録第03703号）伊藤鎮一			

出退表示器 AL-1



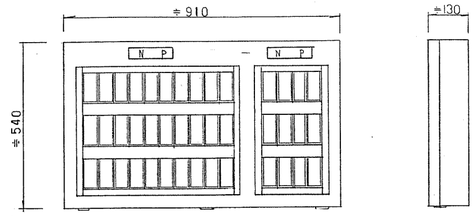
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 表示窓数 12窓．30窓
- 操作窓数 30窓
- 表示窓動作 軸反転三角柱式
- 操作方式 アッシュボタン方式
- 材質 ケース：S.P.C
  カバー：アクリステック(アクリル)

出退表示器 AL-2



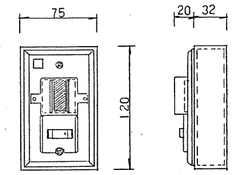
定格
- 感動電圧 DC24V
- 表示窓数 30窓．12窓
- 操作窓数 12窓
- 表示窓動作 軸反転三角柱式
- 操作方式 アッシュボタン方式
- 材質 ケース：S.P.C
  カバー：アクリステック(アクリル)

出退表示器 AL-3 AL-4



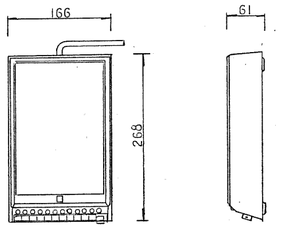
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 表示窓数 30窓．12窓
- 表示窓動作 軸反転三角柱式
- 材質 ケース：SUS 304 (AL-3) SPC (AL-4)
  カバー：アクリステック(アクリル)

出退表示器卓上型 AL-9 AL-10



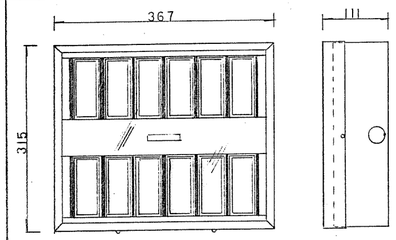
定格
- 感動電圧 DC24V
- 操作窓数 1窓(AL-9) 2窓(AL-10)
- 操作方式 シーソースイッチ式
- 表示窓動作 軸反転2面式
- 材質 パネル：ABS ケース：HIPS

出退表示器卓上型 AL-5



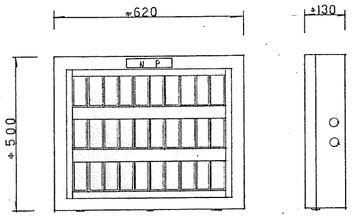
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 表示窓数 11窓
- 操作窓数 1窓
- 操作方式 アッシュボタン方式
- 材質 アクステック(HIPS)

出退表示器 AL-6



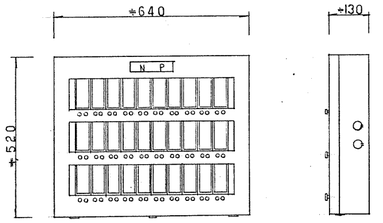
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 表示窓数 12窓
- 表示窓動作 軸反転三角柱式
- 材質 ケース：SPC
  カバー：アクリステック(アクリル)

出退表示器 AL-7



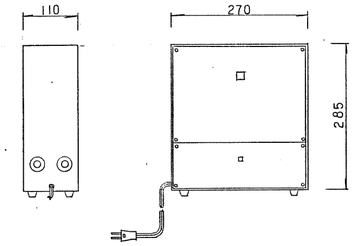
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 表示窓数 30窓
- 表示窓動作 軸反転三角柱式
- 材質 ケース：S.P.C
  カバー：アクリステック(アクリル)

出退表示器 AL-8



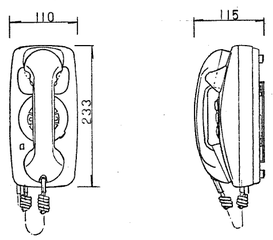
定格
- 感動電圧 DC 24V
- 操作表示窓数 30窓
- 操作個数 30個
- 操作方式 アッシュボタン方式
- 材質 ケース：S.P.C
  カバー：アクリステック(アクリル)

12窓用リレーボックス 1台



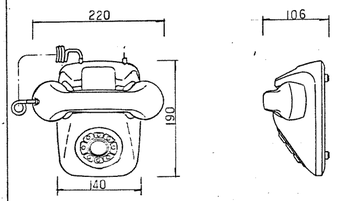
定格
- 動作電圧 DC 24V
- 受所接点容量 4A
- 電源部 DC±24V 5A

壁掛型インターホン親機 I-1



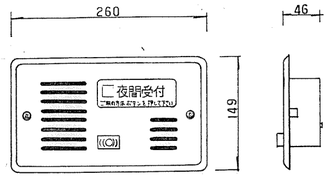
定格
- 電源電圧 DC12V
- 呼出音 トランジスタによる発振音
- 並列数 8台まで
- 通話方式 同時通話
- 材質 A.B.S

卓上型インターホン親機 I-2



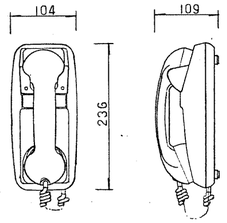
定格
- 電源電圧 DC12V
- 呼出音 トランジスタによる発振音
- 並列数 8台まで
- 通話方式 同時通話
- 材質 A.B.S

夜間受付用ドアホン子機 I-3



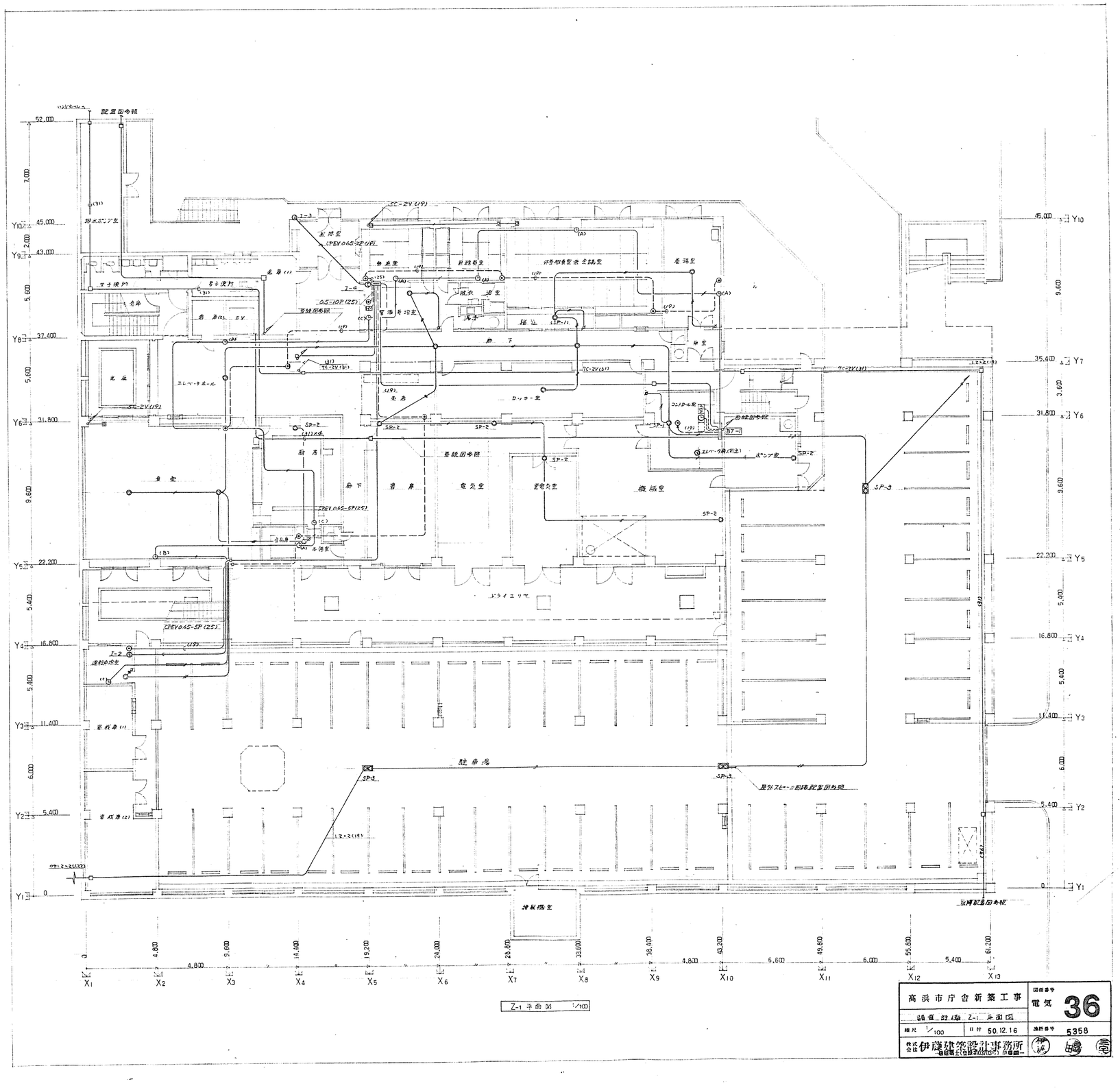
定格
- 電源電圧 DC 6V
- 消費電力 待受時 1.1W 動作時 1.2W
- 通話方式 抵抗式同時通話
- 材質 ステンレス
- 電源 付とする

壁掛型インターホン親機 I-4

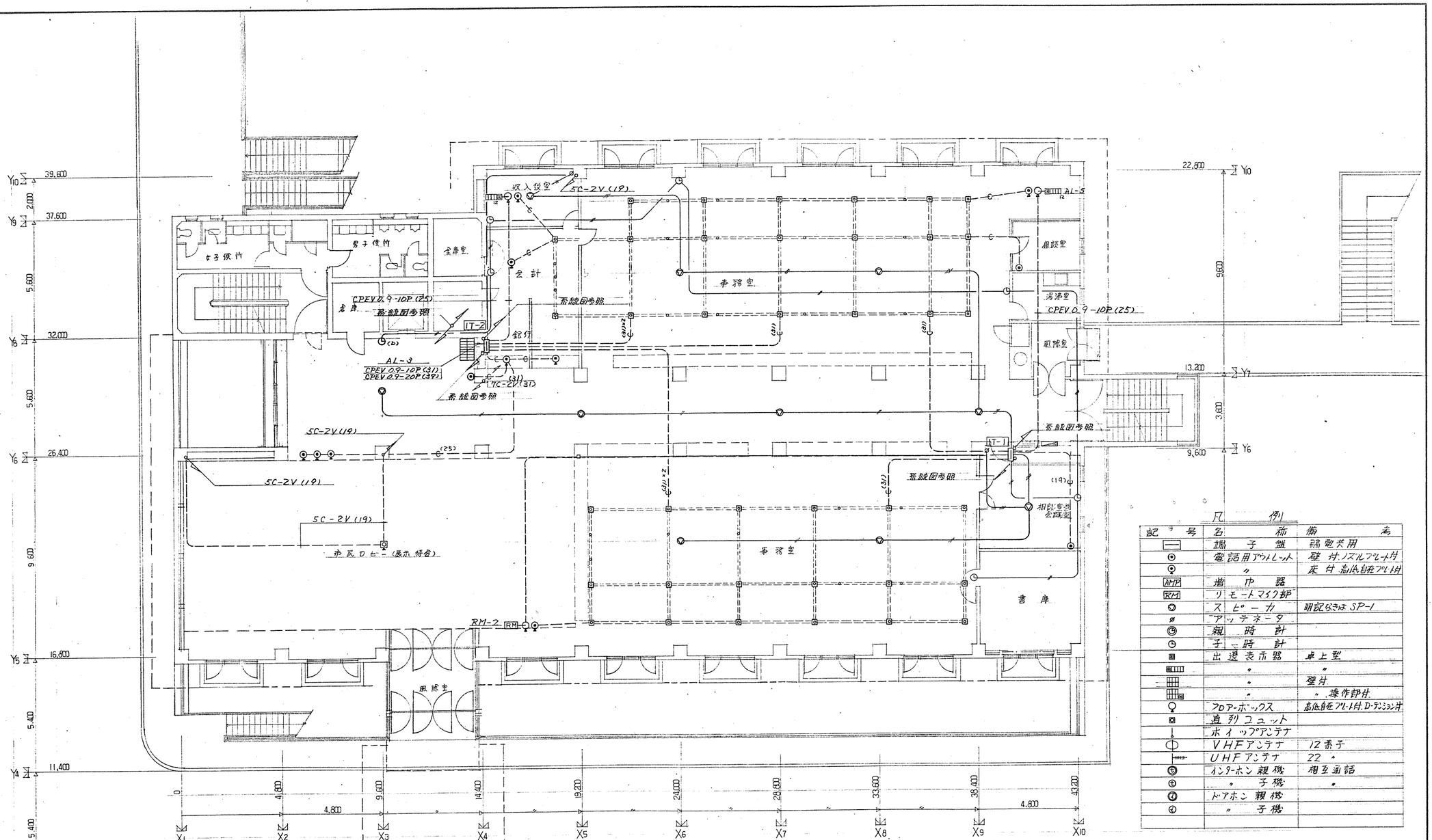


定格
- 電源電圧 AC 100V
- 呼出音形式 電子チャイム音
- 通話方式 同時通話
- 配線数 2線(有極性)
- 材質 A.B.S

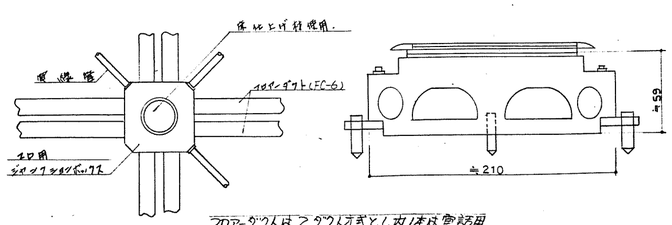
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 35
設備機器姿図 NO.5		
縮尺	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037031号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋 三宅



高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 36
設備 27 階 Z-1 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	通番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所			



Z1 平面図 1/100



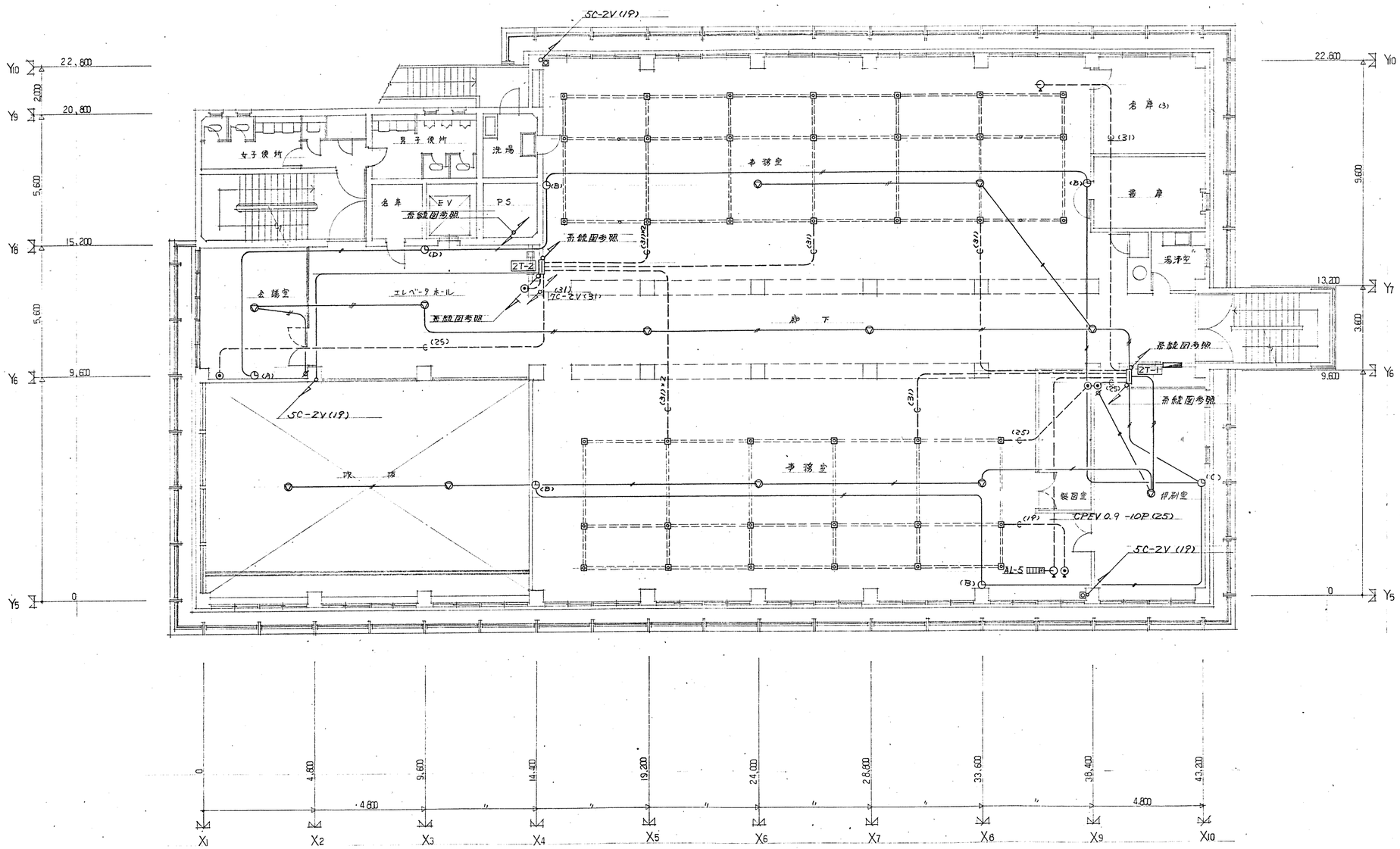
フロアーダクト及びダクト方式とし、1本は電話用
とし1本はフロアーコンセント用として使用する。

セダクト方式　　ダクトフロアボックス（セダクト用）

凡例

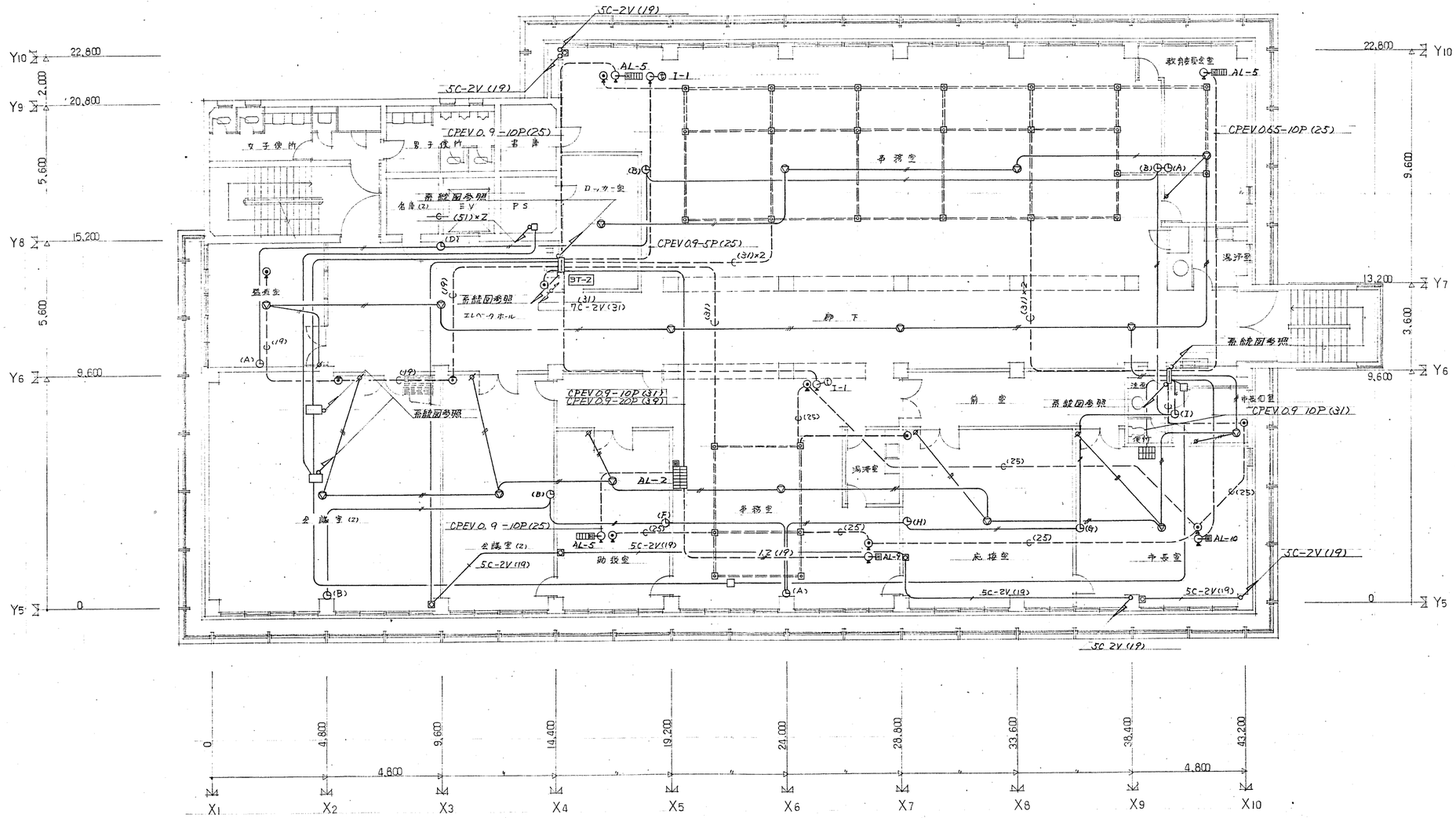
記号	名称	備考
	端子盤	弱電共用
⊙	電話用アウトレット	壁付 ノズルプレート付
⊙	〃	床付 高低自在プレート付
AMP	増巾器	
RM	リモートマイク部	
▽	スピーカ	明記なきはSP-1
ø	アッテネータ	
◉	親時計	
◷	子時計	
▣	出退表示器	卓上型
▣	〃	〃
▦	〃	壁付
▦	〃	〃 操作部付
⊙	フロアーボックス	高低自在プレート付 D-テンション付
▣	直列ユニット	
	ホイップアンテナ	
	VHFアンテナ	12素子
	UHFアンテナ	22 〃
⑭	インターホン親機	相互通話
⑭	〃 子機	〃
④	トーホン親機	
④	〃 子機	

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 37
弱電設備 Z1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一		



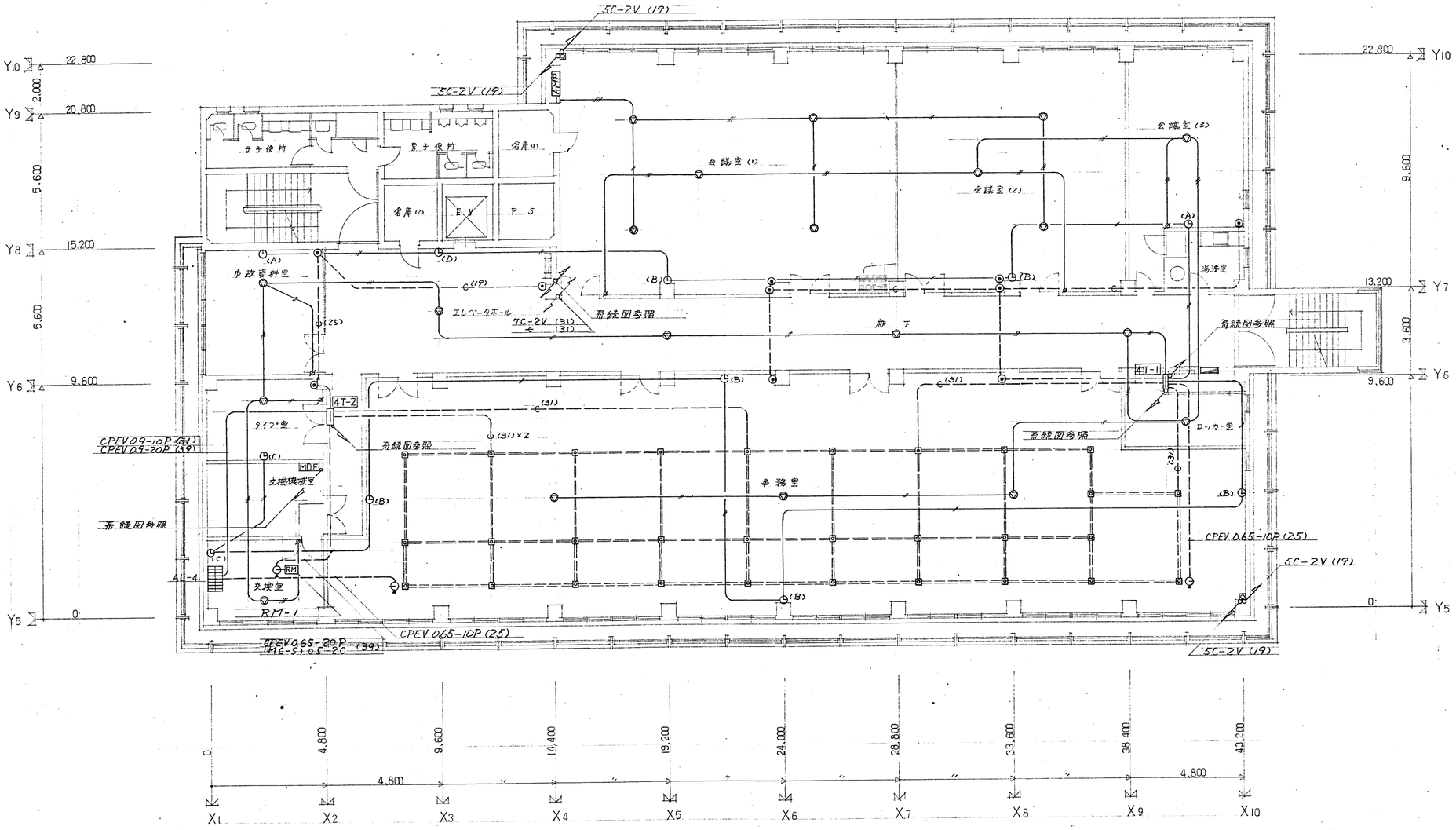
Z2 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事			図面番号 電気 38
弱電設備 Z2 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16		設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037033号) 伊藤鋼一			



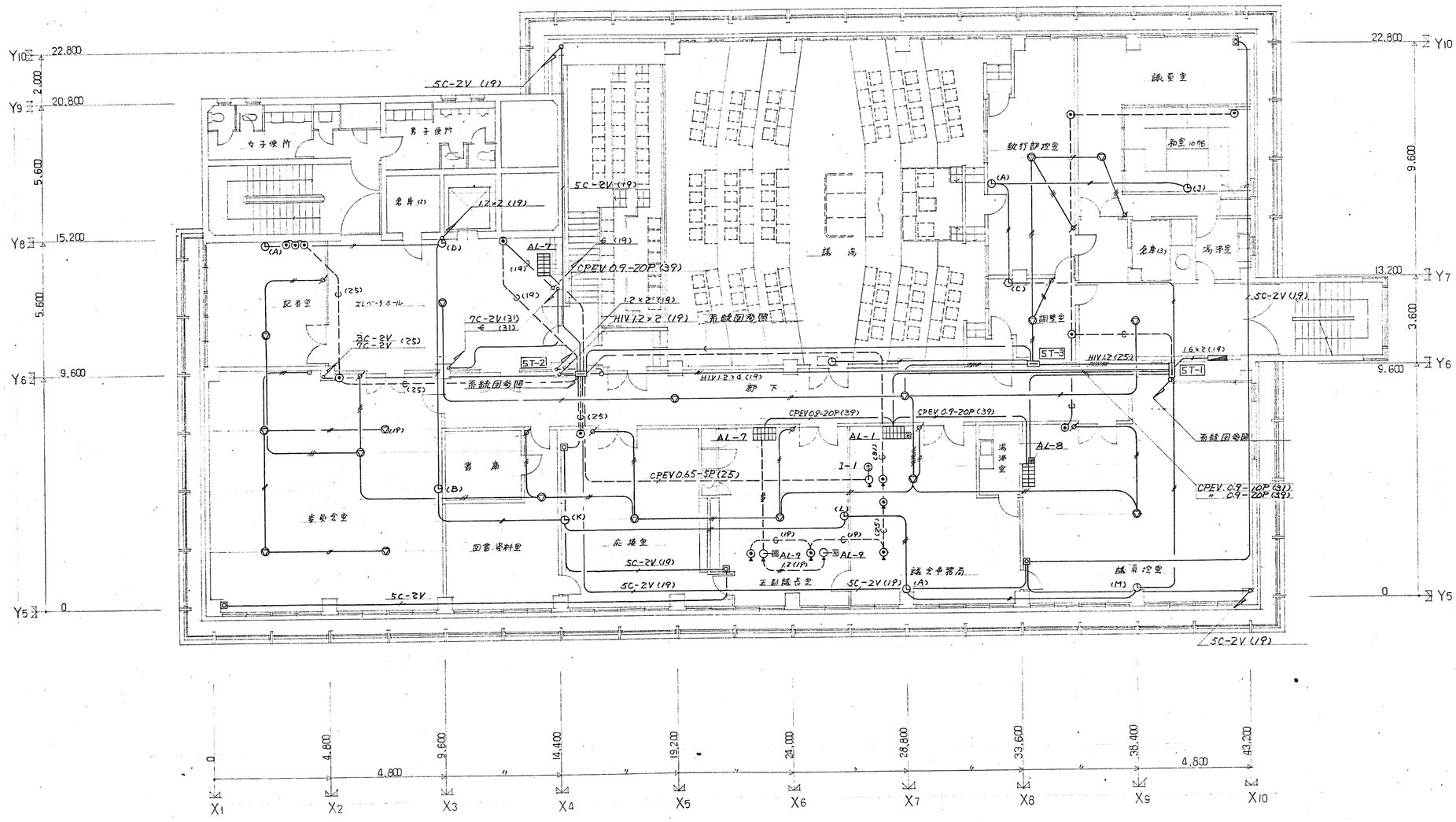
Z3 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 39
弱電設備 Z3 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一			



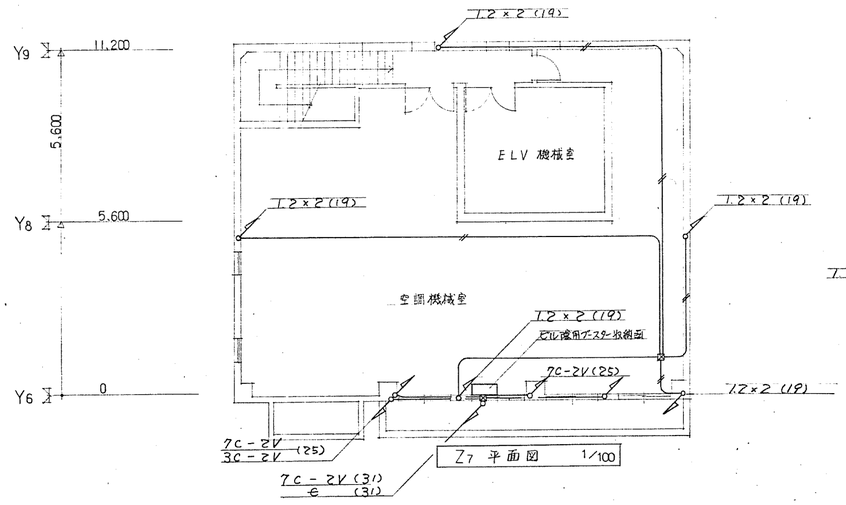
Z4 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 40
弱電設備 Z4 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤錦一			

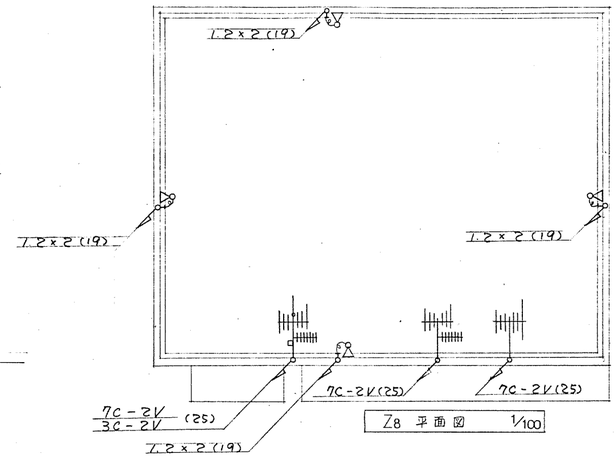


Z5 平面図 1/100

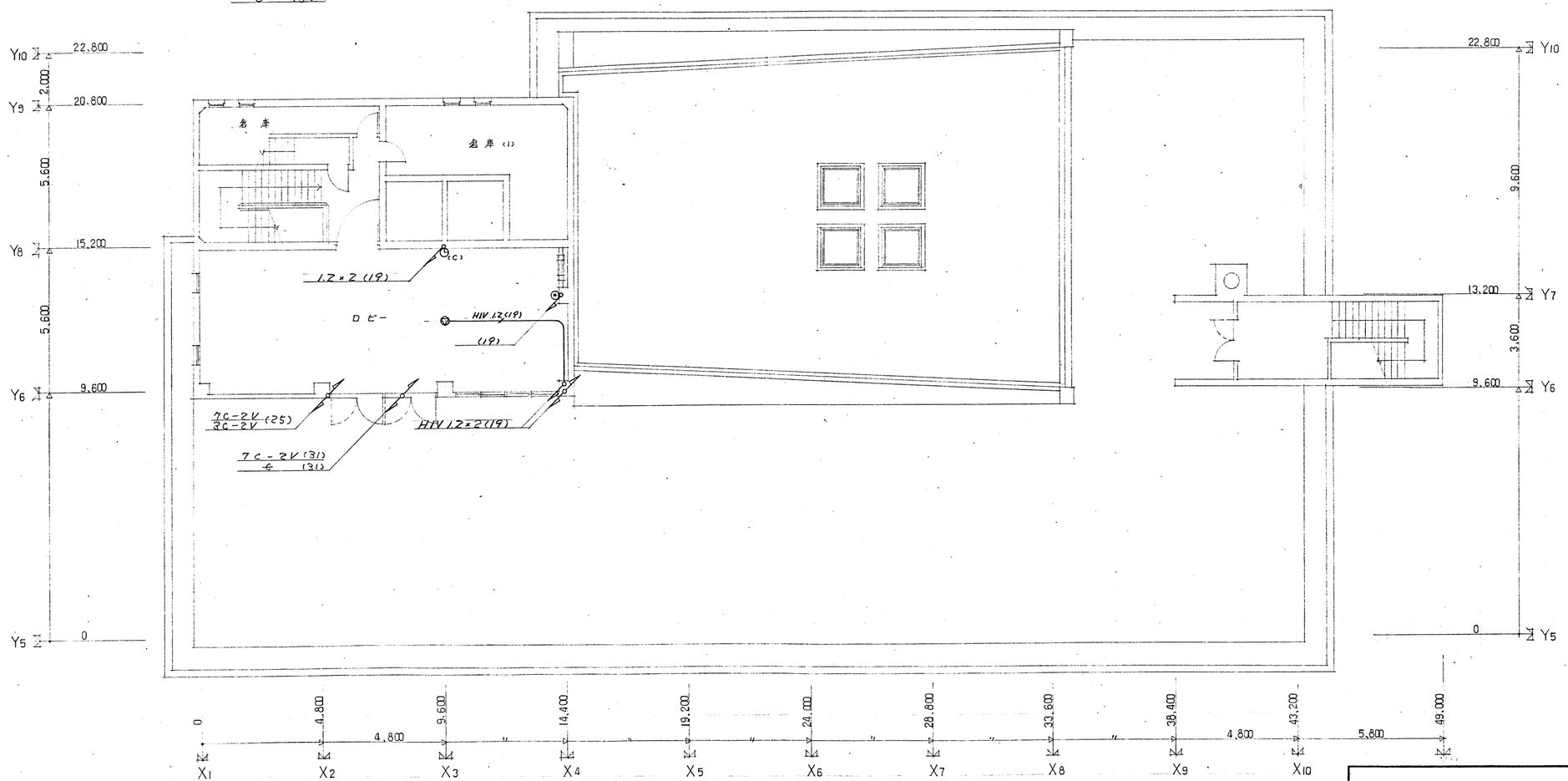
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 41
弱電設備 Z5 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鍵一		



Z7 平面図 1/100

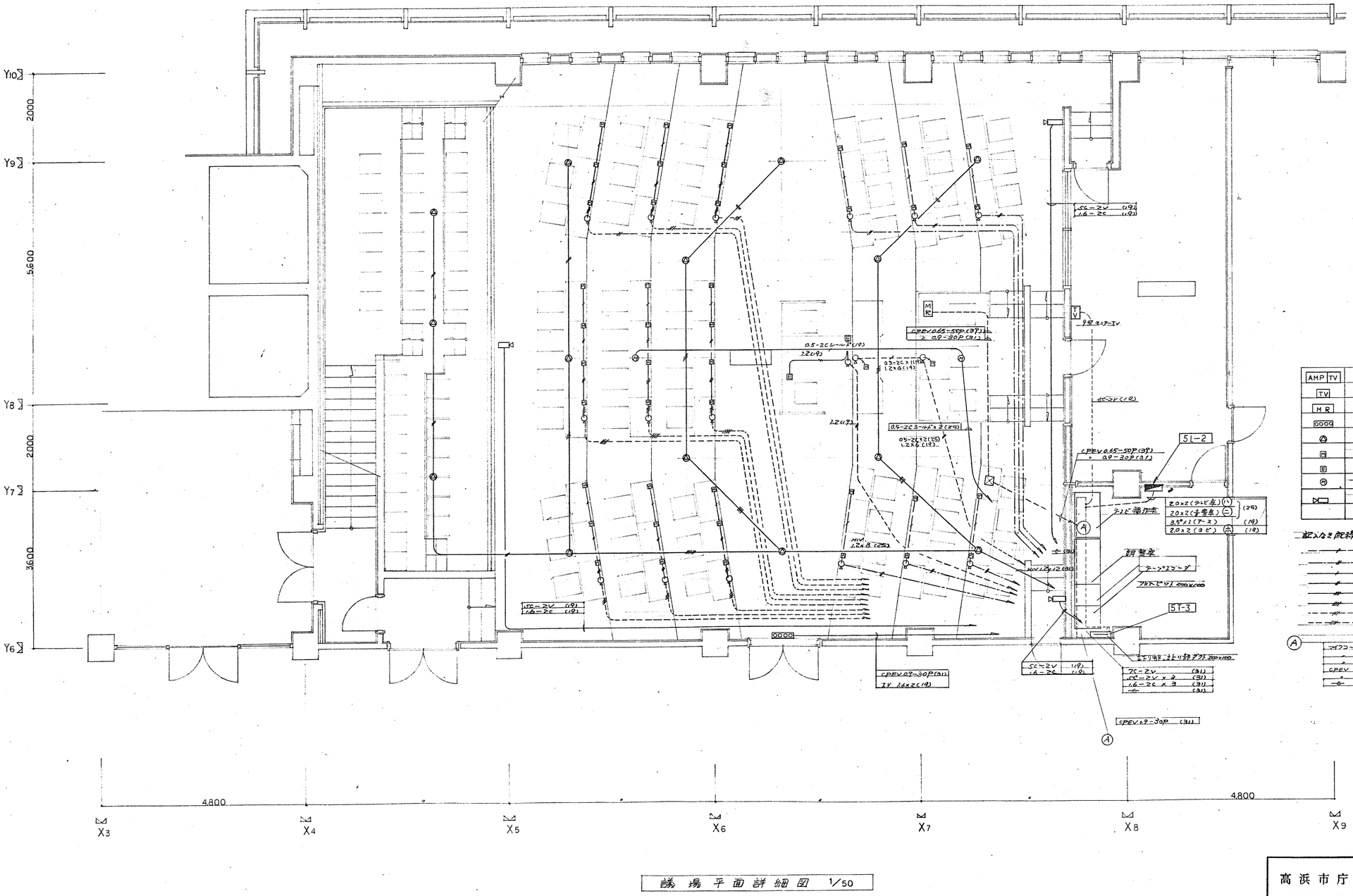


Z8 平面図 1/100



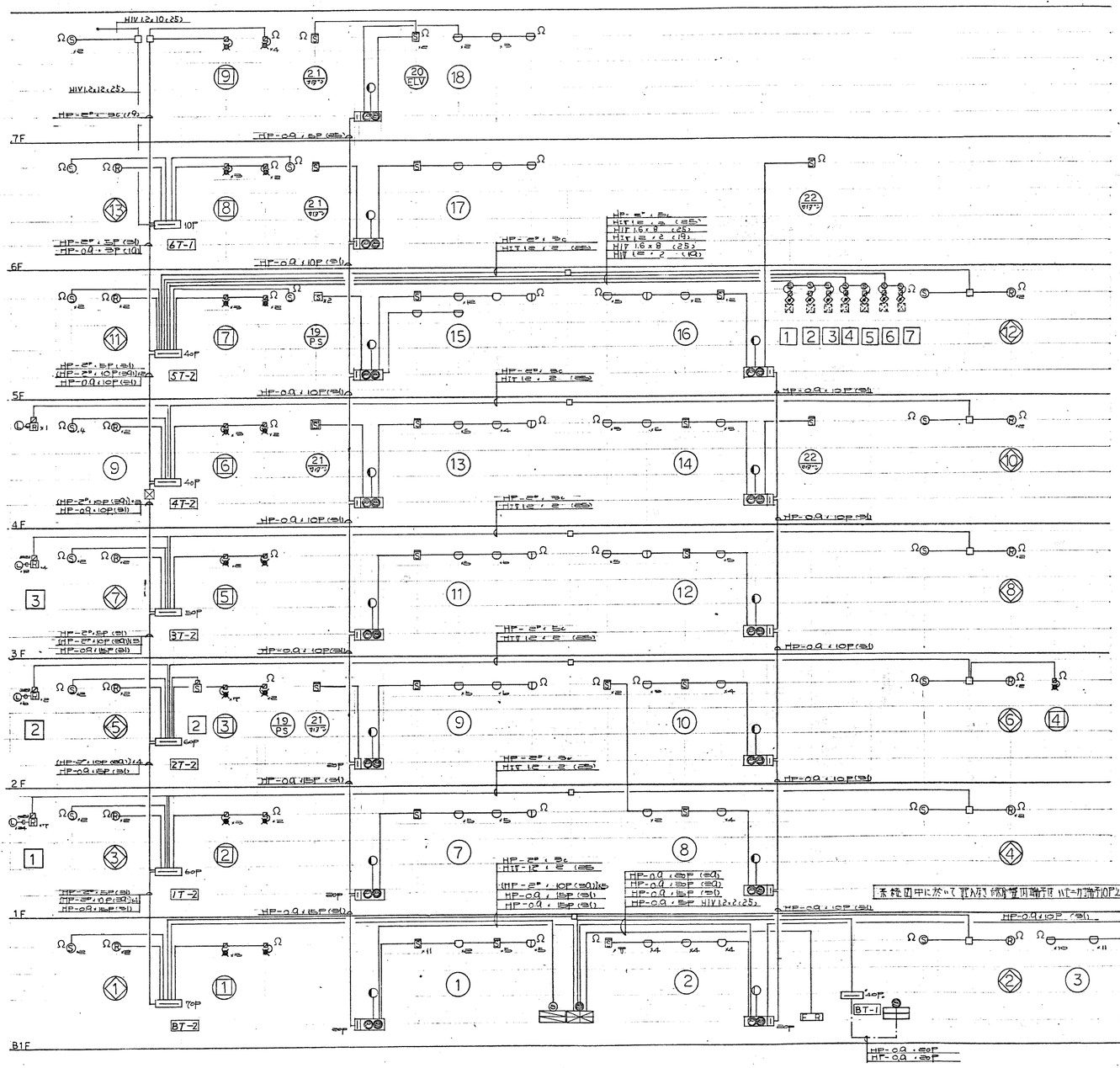
Z6 平面図 1/100

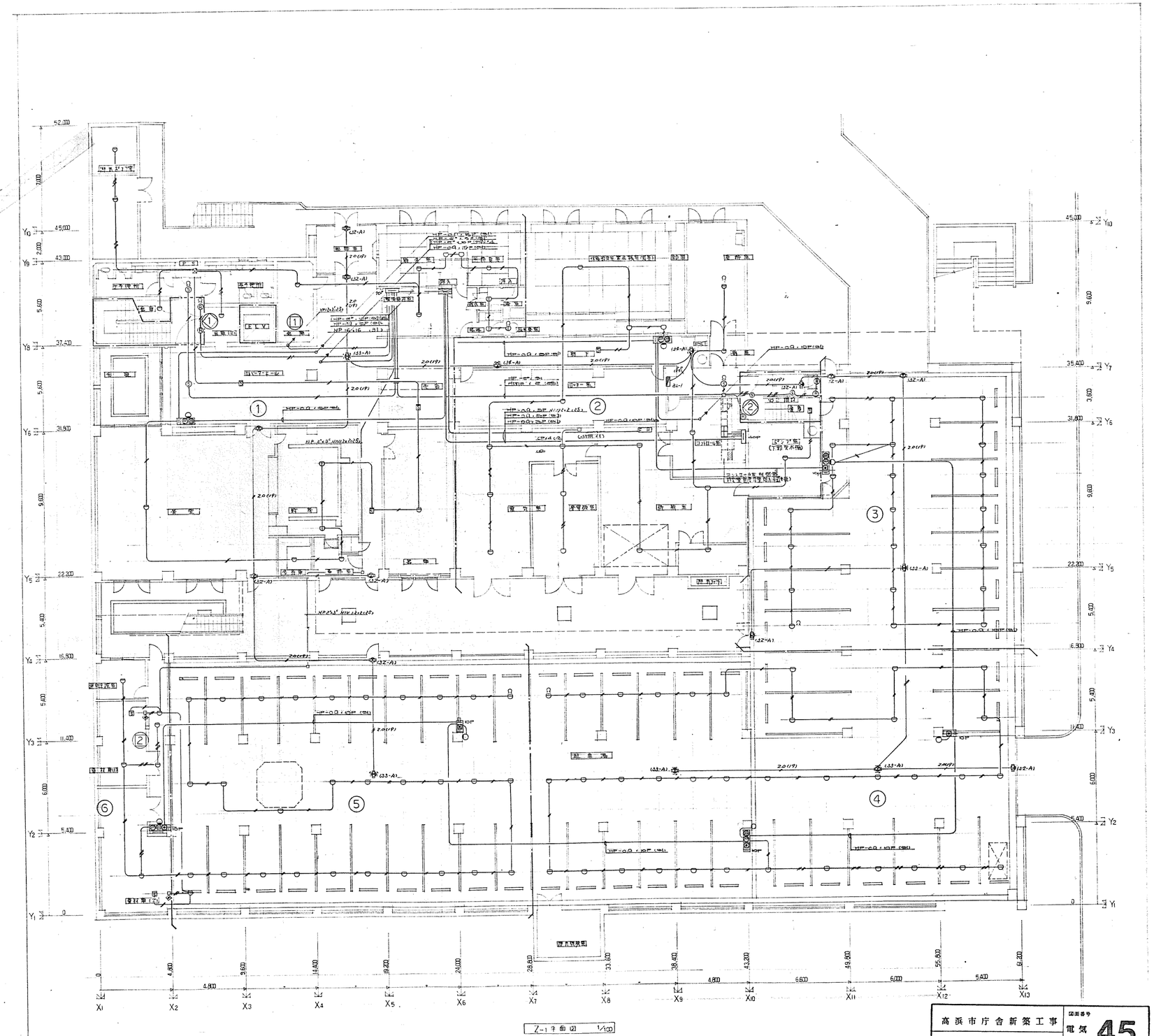
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 42
弱電設備 Z6.7.8 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037103号) 伊藤鎧一		



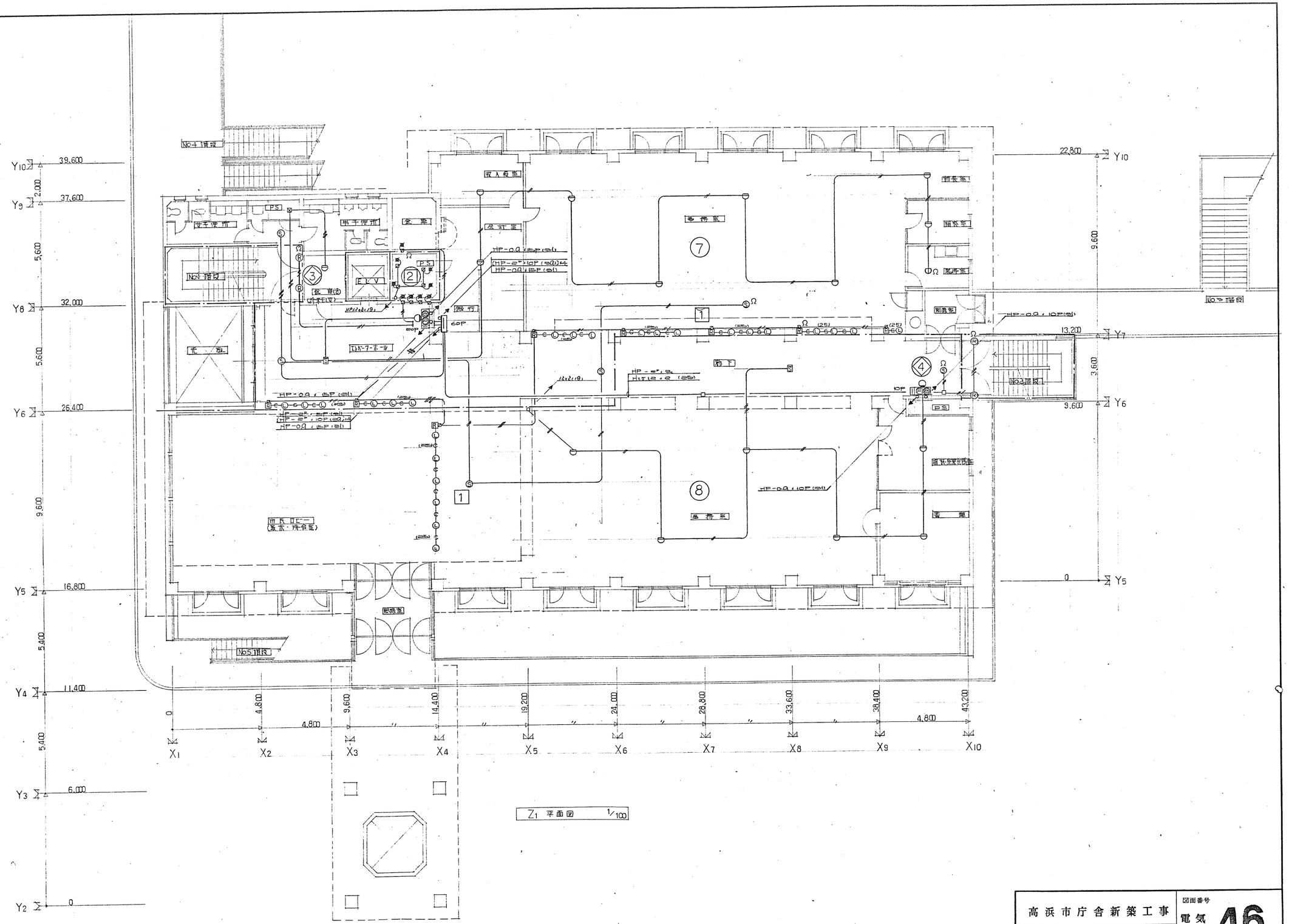
議場平面詳細図 1/50

高浜市庁舎新築工事	図面番号 電気 43
弱電設備 議場詳細図	
縮尺 1/50	日付 50.12.16
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤嗣一	設計番号 5358

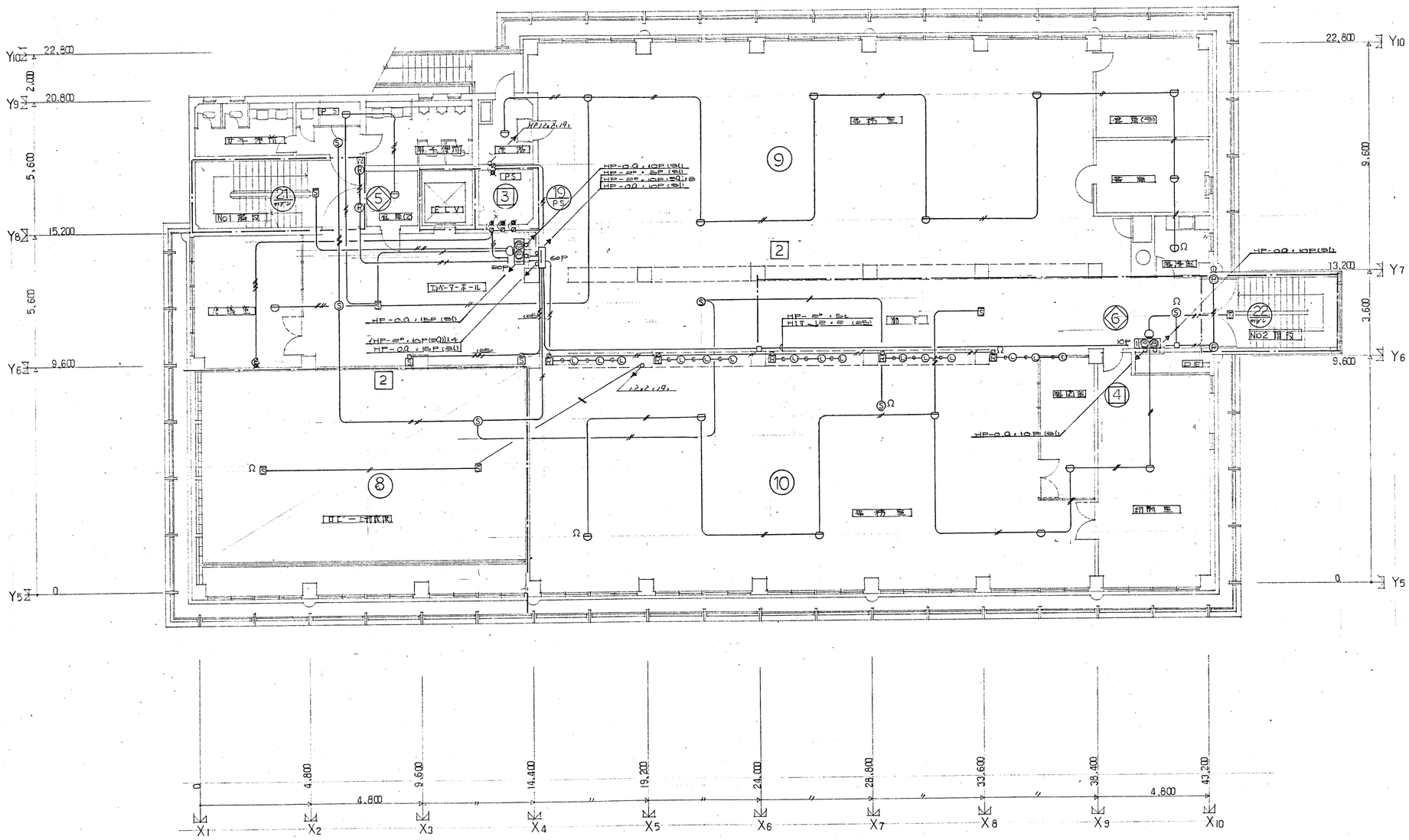

7F
6F
5F
4F
3F
2F
1F
B1F
HIV 1.2×10×25
HP-09 / 5P (5)
HP-09 / 10P (5)
HP-09 / 15P (5)
HP-09 / 20P (5)
HP-09 / 30P (5)
HP-09 / 40P (5)
HP-09 / 50P (5)
HP-09 / 60P (5)
HP-09 / 70P (5)
HP-09 / 80P (5)
HP-09 / 100P (5)
HP-09 / 125P (5)
HP-09 / 150P (5)
HP-09 / 200P (5)
HP-09 / 250P (5)
HP-09 / 300P (5)
HP-09 / 400P (5)
HP-09 / 500P (5)
HP-09 / 600P (5)
HP-09 / 800P (5)
HP-09 / 1000P (5)
HP-09 / 1200P (5)
HP-09 / 1500P (5)
HP-09 / 2000P (5)
HP-09 / 2500P (5)
HP-09 / 3000P (5)
HP-09 / 4000P (5)
HP-09 / 5000P (5)
HP-09 / 6000P (5)
HP-09 / 8000P (5)
HP-09 / 10000P (5)
HP-09 / 12000P (5)
HP-09 / 15000P (5)
HP-09 / 20000P (5)
HP-09 / 25000P (5)
HP-09 / 30000P (5)
HP-09 / 40000P (5)
HP-09 / 50000P (5)
HP-09 / 60000P (5)
HP-09 / 80000P (5)
HP-09 / 100000P (5)
HP-09 / 120000P (5)
HP-09 / 150000P (5)
HP-09 / 200000P (5)
HP-09 / 250000P (5)
HP-09 / 300000P (5)
HP-09 / 400000P (5)
HP-09 / 500000P (5)
HP-09 / 600000P (5)
HP-09 / 800000P (5)
HP-09 / 1000000P (5)
HP-09 / 1200000P (5)
HP-09 / 1500000P (5)
HP-09 / 2000000P (5)
HP-09 / 2500000P (5)
HP-09 / 3000000P (5)
HP-09 / 4000000P (5)
HP-09 / 5000000P (5)
HP-09 / 6000000P (5)
HP-09 / 8000000P (5)
HP-09 / 10000000P (5)
HP-09 / 12000000P (5)
HP-09 / 15000000P (5)
HP-09 / 20000000P (5)
HP-09 / 25000000P (5)
HP-09 / 30000000P (5)
HP-09 / 40000000P (5)
HP-09 / 50000000P (5)
HP-09 / 60000000P (5)
HP-09 / 80000000P (5)
HP-09 / 100000000P (5)
HP-09 / 120000000P (5)
HP-09 / 150000000P (5)
HP-09 / 200000000P (5)
HP-09 / 250000000P (5)
HP-09 / 300000000P (5)
HP-09 / 400000000P (5)
HP-09 / 500000000P (5)
HP-09 / 600000000P (5)
HP-09 / 800000000P (5)
HP-09 / 1000000000P (5)
HP-09 / 1200000000P (5)
HP-09 / 1500000000P (5)
HP-09 / 2000000000P (5)
HP-09 / 2500000000P (5)
HP-09 / 3000000000P (5)
HP-09 / 4000000000P (5)
HP-09 / 5000000000P (5)
HP-09 / 6000000000P (5)
HP-09 / 8000000000P (5)
HP-09 / 10000000000P (5)
HP-09 / 12000000000P (5)
HP-09 / 15000000000P (5)
HP-09 / 20000000000P (5)
HP-09 / 25000000000P (5)
HP-09 / 30000000000P (5)
HP-09 / 40000000000P (5)
HP-09 / 50000000000P (5)
HP-09 / 60000000000P (5)
HP-09 / 80000000000P (5)
HP-09 / 100000000000P (5)
HP-09 / 120000000000P (5)
HP-09 / 150000000000P (5)
HP-09 / 200000000000P (5)
HP-09 / 250000000000P (5)
HP-09 / 300000000000P (5)
HP-09 / 400000000000P (5)
HP-09 / 500000000000P (5)
HP-09 / 600000000000P (5)
HP-09 / 800000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 30000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 40000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 50000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 60000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 80000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 100000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 120000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 150000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 250000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 300000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 400000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 600000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 800000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1200000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 1500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 2500000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 3000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 4000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 5000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 6000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 8000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 10000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 12000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 15000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 20000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000P (5)
HP-09 / 25000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000000



高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 45
附室設備 Z-1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(任登録第6061号) 伊藤喜三		

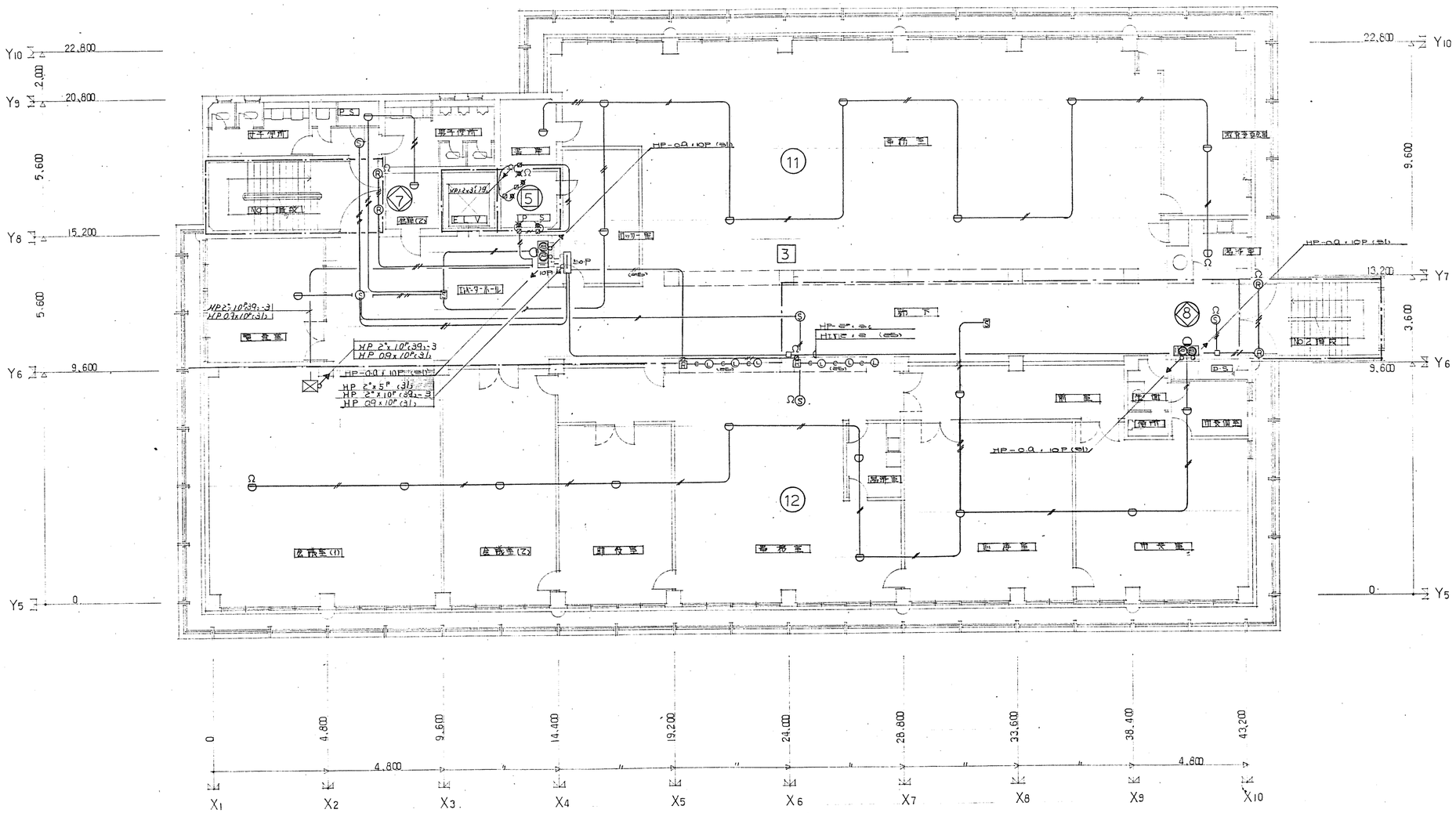


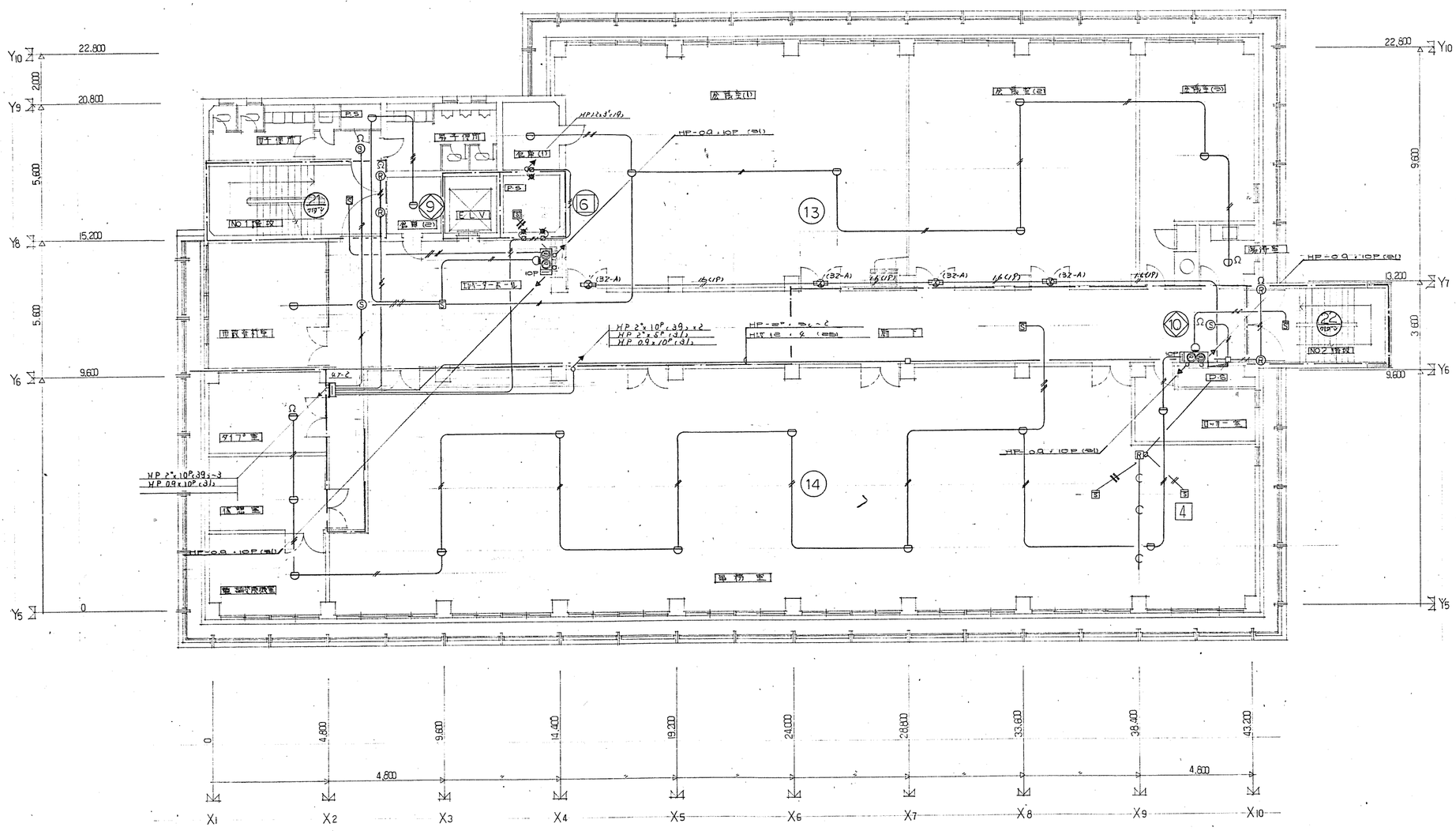
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 46
昭空設備 Z1 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎧一		伊藤 山田 三宅



Z2 平面図 1/100

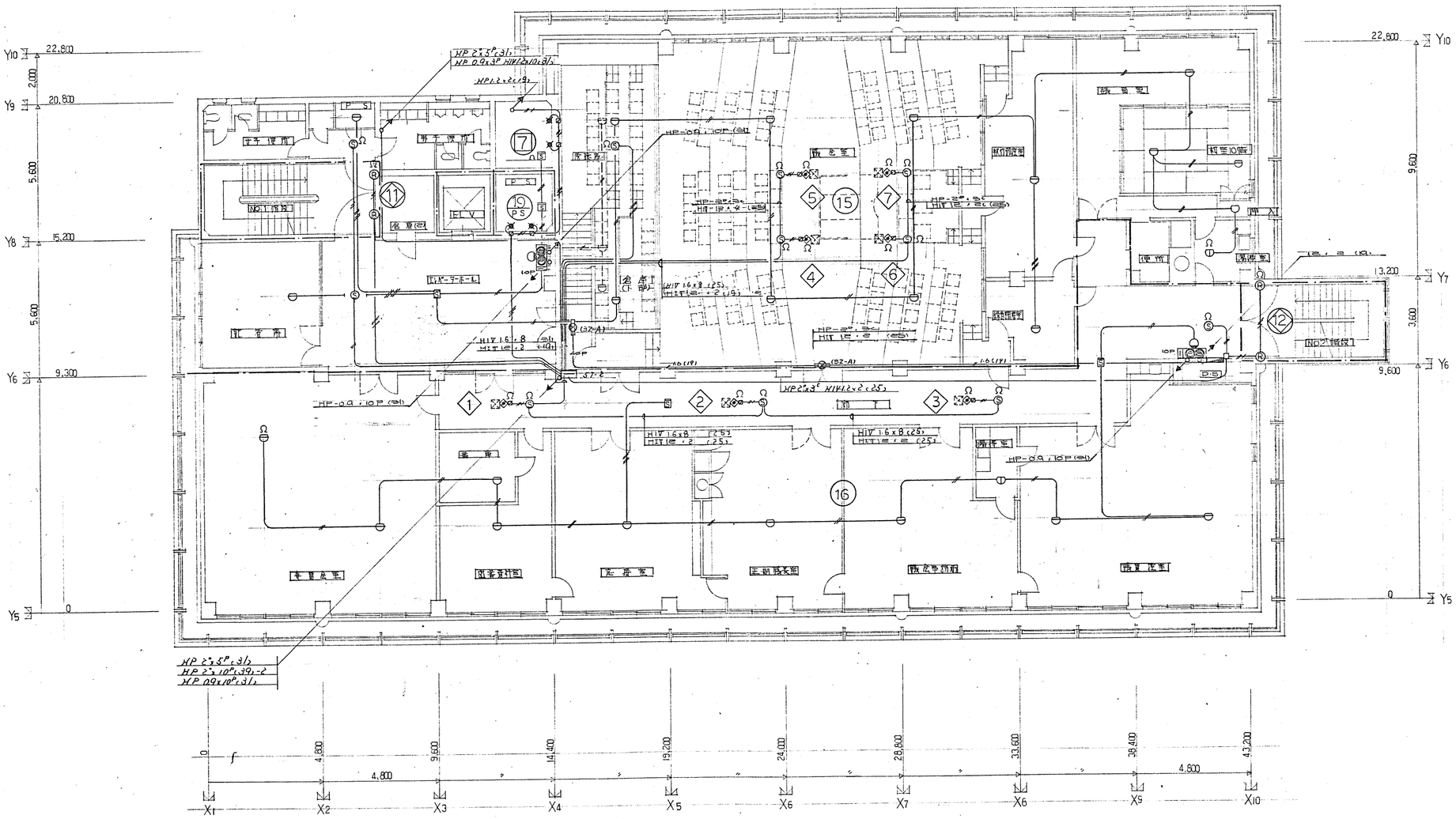
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 47
地下設備 Z2 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16.	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第103703号) 伊藤鎮一		伊藤 鎮一 三良


Y10
22,800
2,000
Y9
20,800
5,600
Y8
15,200
5,600
Y6
9,600
Y5
0
9,600
Y7
13,200
3,600
Y6
9,600
Y10
22,800
Y5
0
0
4,800
9,600
14,400
19,200
24,000
28,800
33,600
38,400
43,200
4,800
4,800
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
X10
11
12
3
7
5
8
HP 2"x10"@39.3
HP 09x10"@3)
HP 2"x5"@3)
HP 2"x10"@39.3
HP 09x10"@3)
HP-09x10P(SV)
HP-09x10P(SV)
HP-09x10P(SV)
HP-09x10P(SV)
NO.1 階段
NO.2 階段
EV
PS
DS
玄関室(1)
玄関室(2)
調整室
事務室
印刷室
印刷室
倉庫
倉庫
倉庫



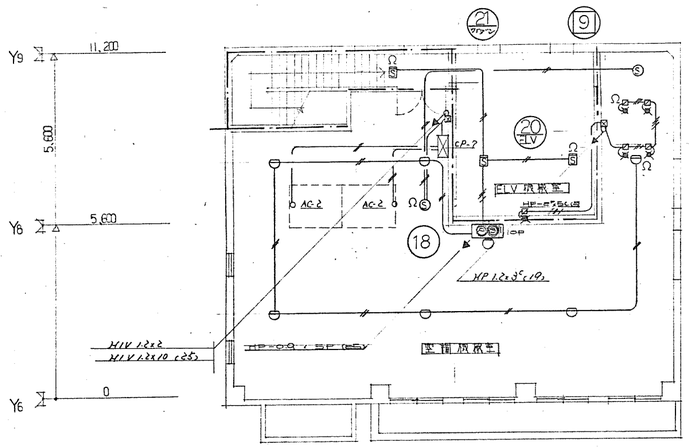
Z4 平面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気	49
附室設備 Z4 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録東03703号) 伊藤鐘一		伊藤 嶋 三宅	

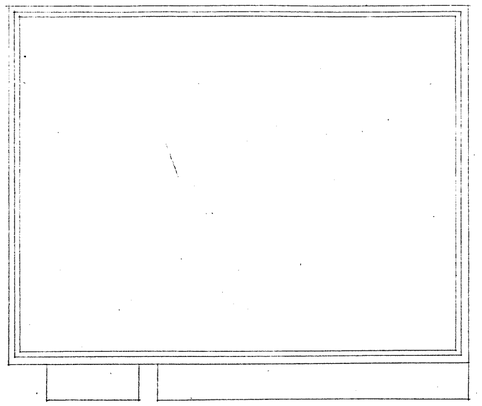


Z5 平面図 1/100

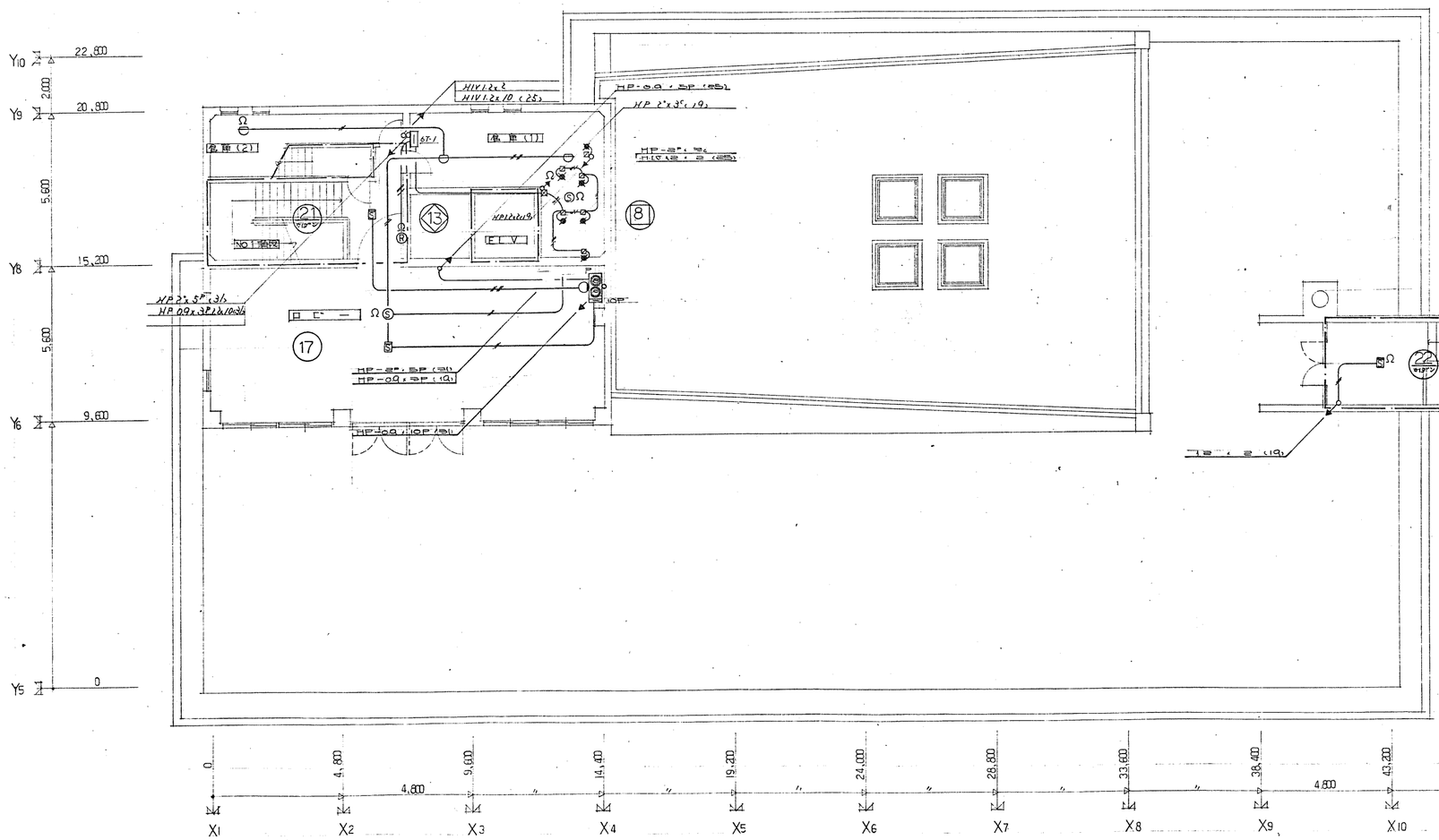
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 50
防災設備 Z5 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		



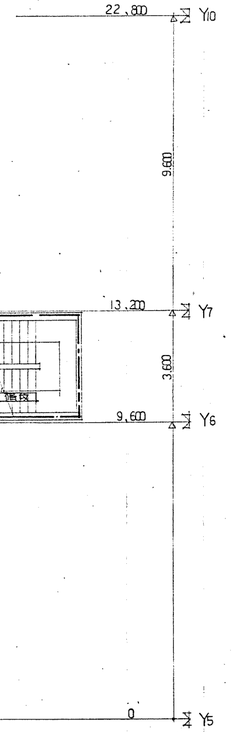
Z7 平面図 1/100



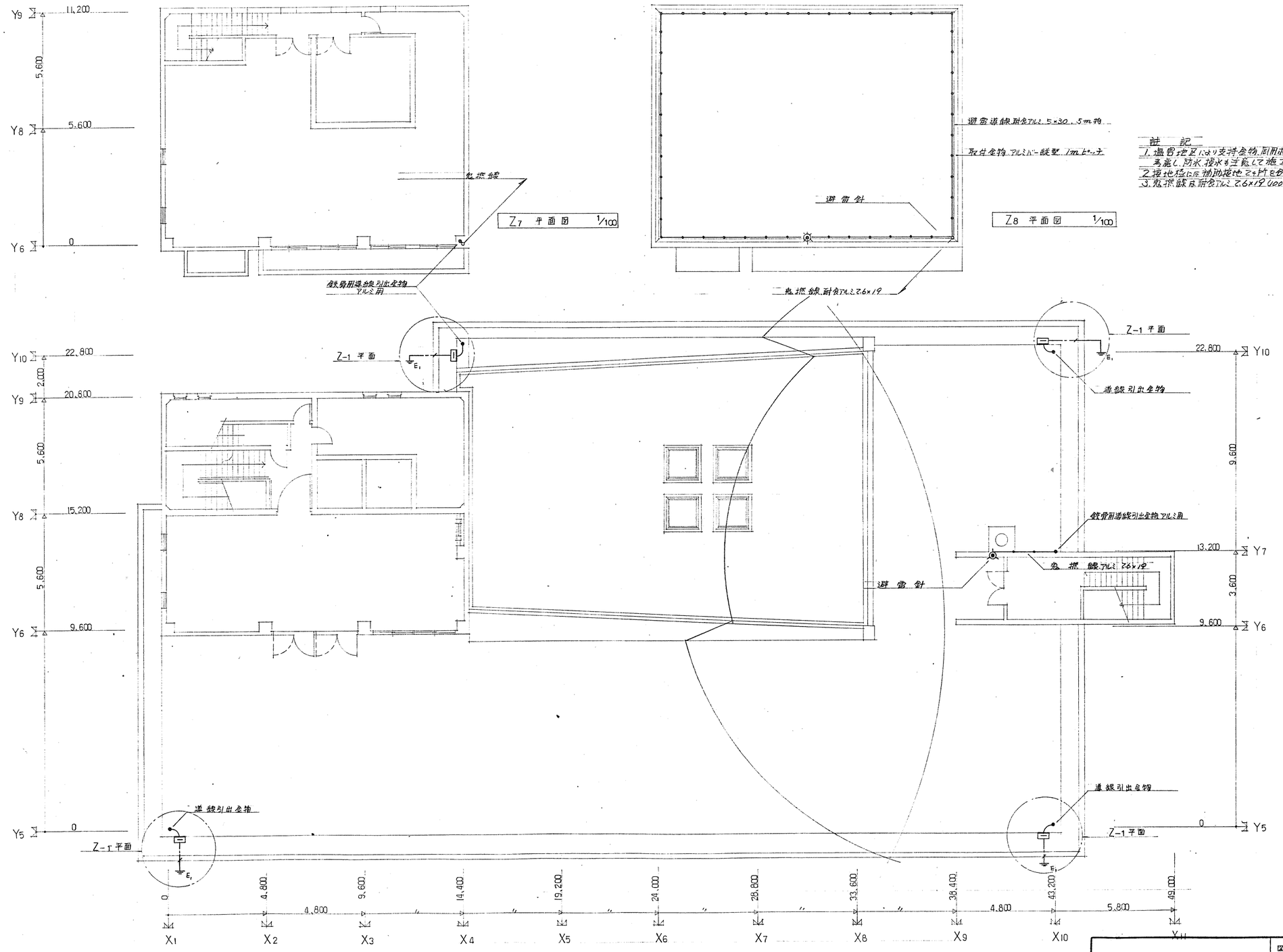
Z8 平面図 1/100



Z6 平面図 1/100



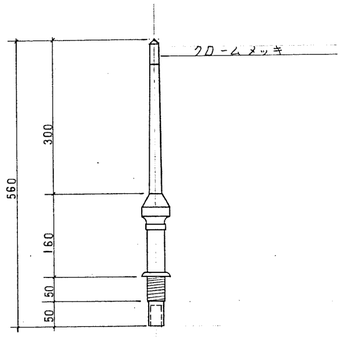
高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 51
内容 設備 Z6.7.8 平面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第037035) 伊藤鎌一		



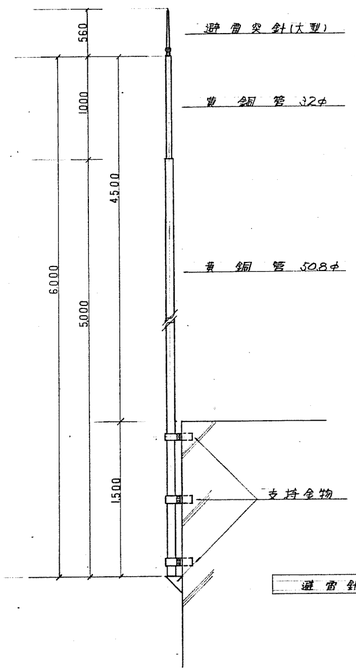
記

1. 避雷地足により支持金物、両用ボルト等は耐塩を考慮し、防水、接水を注意して施工の事。
2. 接地極には補助接地ピットを設置して施工の事。
3. 丸棒線は耐食アルミ 26×19 (L20°) を使用の事。

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 52
避雷針設備 Z6.7.8 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鐵一			



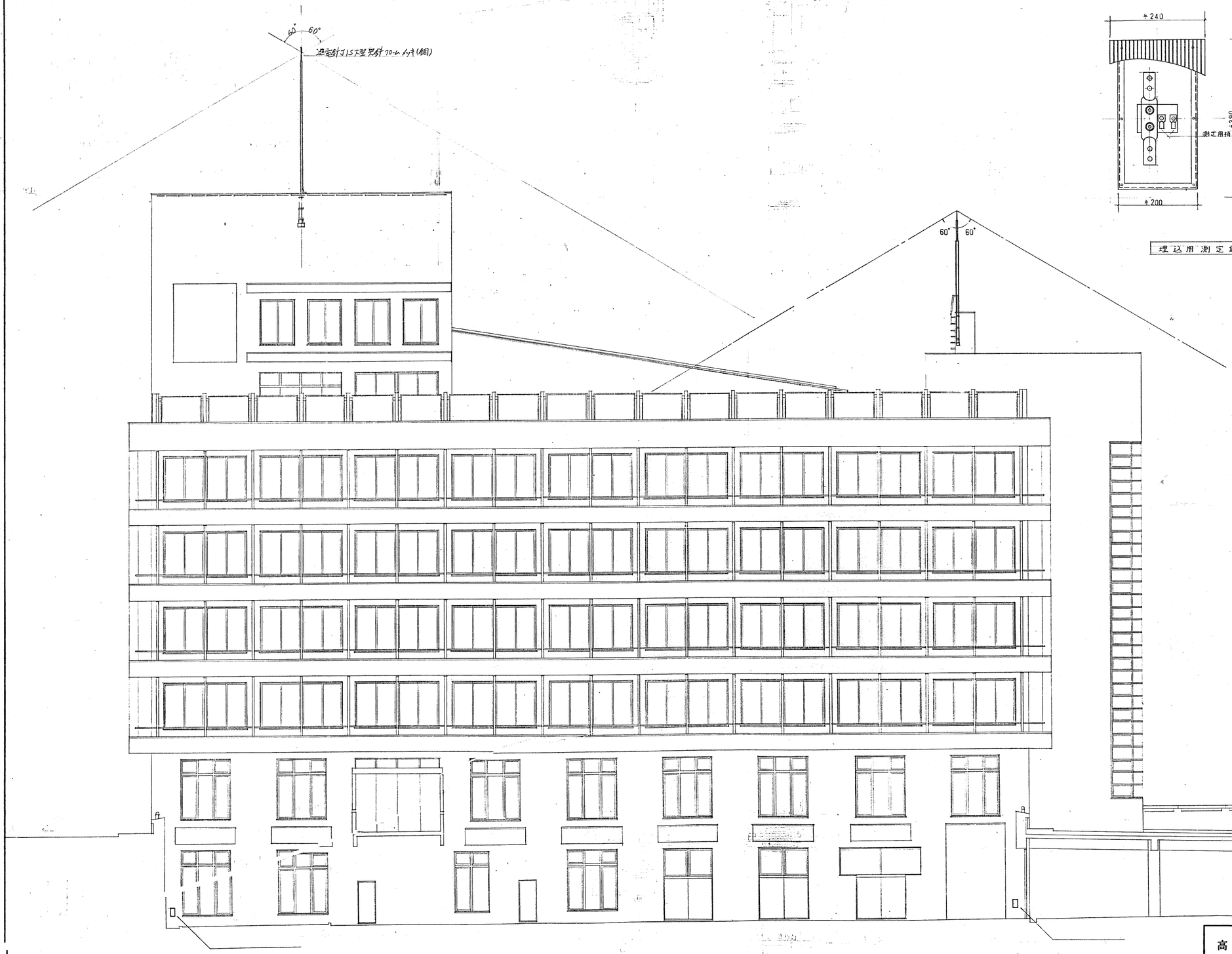
避雷突針 1/6

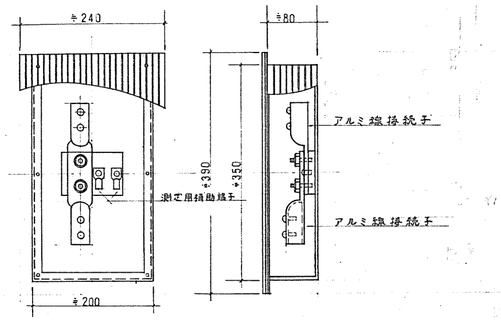


避雷針取付詳細図 1/30

東立面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号 電気 53
避雷針設備 東立面図		
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤圓一		



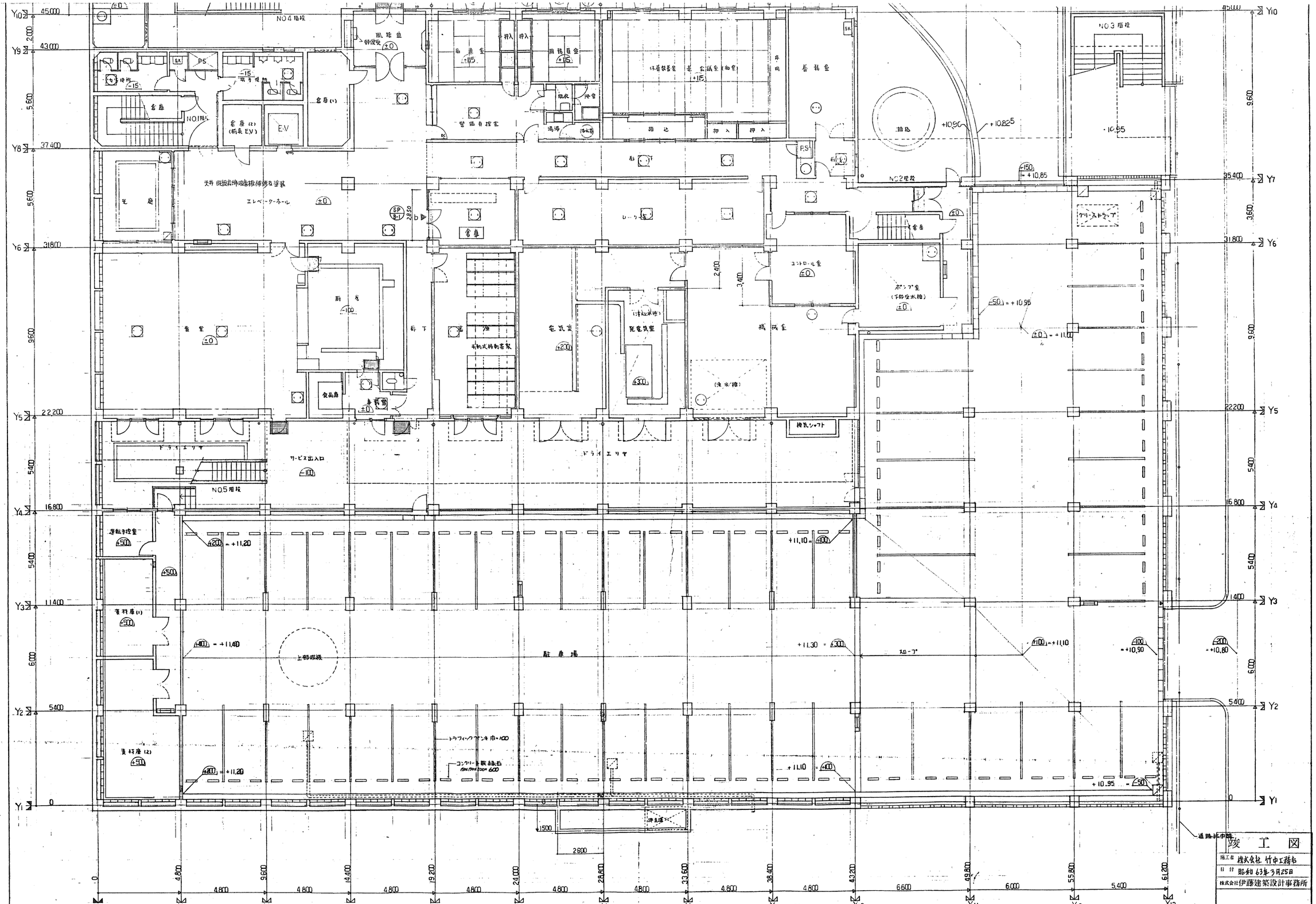


耐食アルミ合金製化粧目地

埋込用測定端子ボックス

南立面図 1/100

高浜市庁舎新築工事		図面番号	電気 54
避雷針設備 南立面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤顕一		伊藤	



凡例・仕様

- (SP) 鋼製パーテーション 見込70 焼付塗装 (既設パーテーションメーカーに揃える)
- (SPD) 鋼製パーテーション開口 幅見込38 焼付塗装 (既設パーテーションメーカーに揃える)
- (WD) 木製フラッシュ扉 見込40 両面合板SOP 木製枠 SOP
- J番 ステンレス丁番
- MC モノロックタイプシリンダー錠 (既設マスターキー系列に合せる)
- 下 フランス落し
- DC ドアーチェック
- 室名札 アクリル板 挿込式
- 室名札 アクリル板 彫刻文字
- c 機名表示板 黒艶消アクリ 文字プロセス印刷 480×150 天井ピクチャーレール L=1000より チェン吊
- VB 竪型ブラインド アルミ製羽根付塗装 (既設ブラインドメーカーに揃える)
- 既設天井仕上材撤去範囲 斜線下地は既設流用
- 天井点検口 450×450 アルミ枠 仕上は岩綿吸音板貼
- 天井廻縁 : アルミ

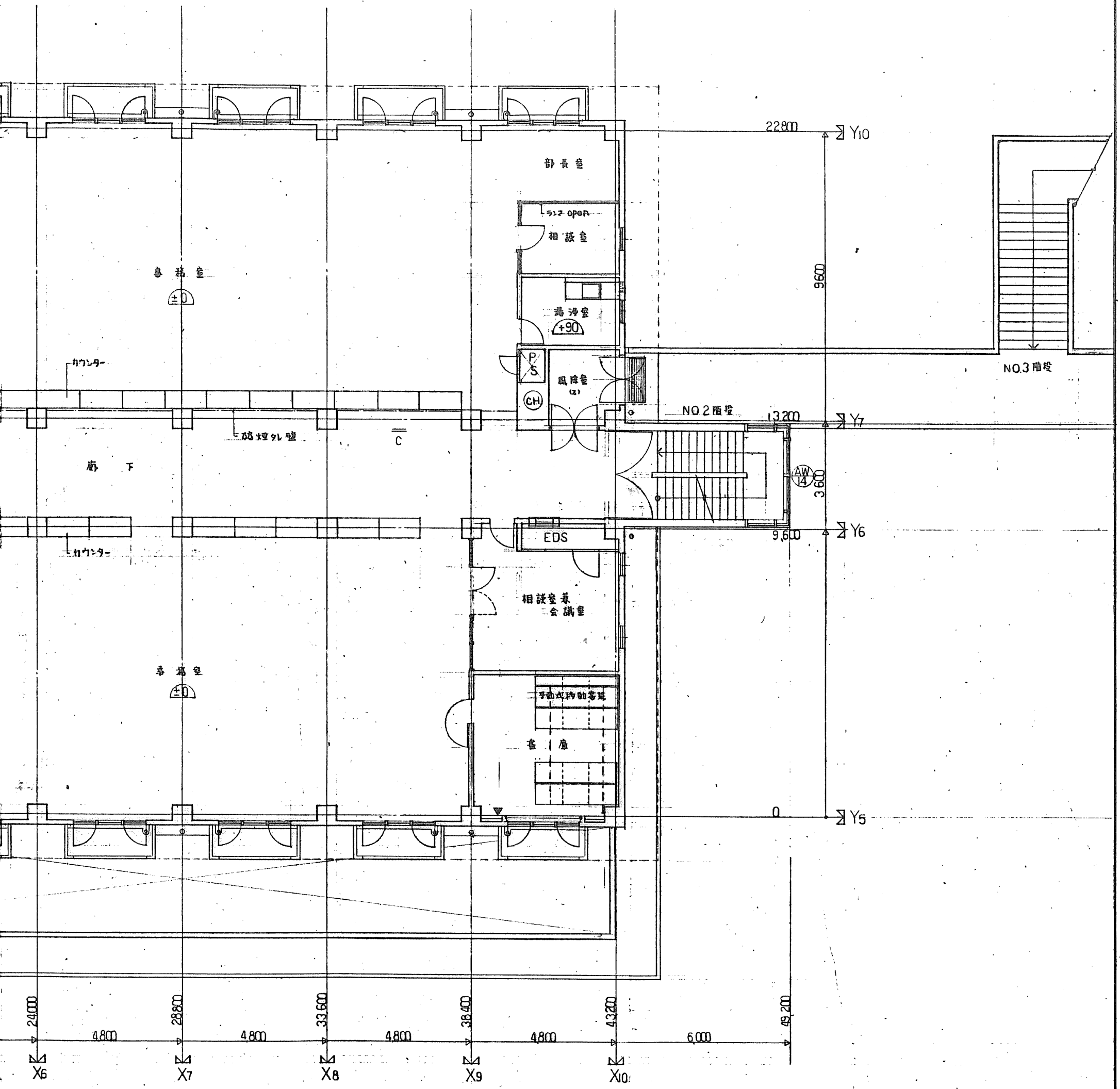
Z-1 平面図 1/100

(SP B-1) 2850 P P P P 2700
地下1階 倉庫 1ヶ所 扉 倉庫: J番, MC, F

特記事項
1. 既設部分を汚染または破損した場合は現況に復旧すること.
2. 既設間仕切 撤去後の床・壁・天井は補修すること.

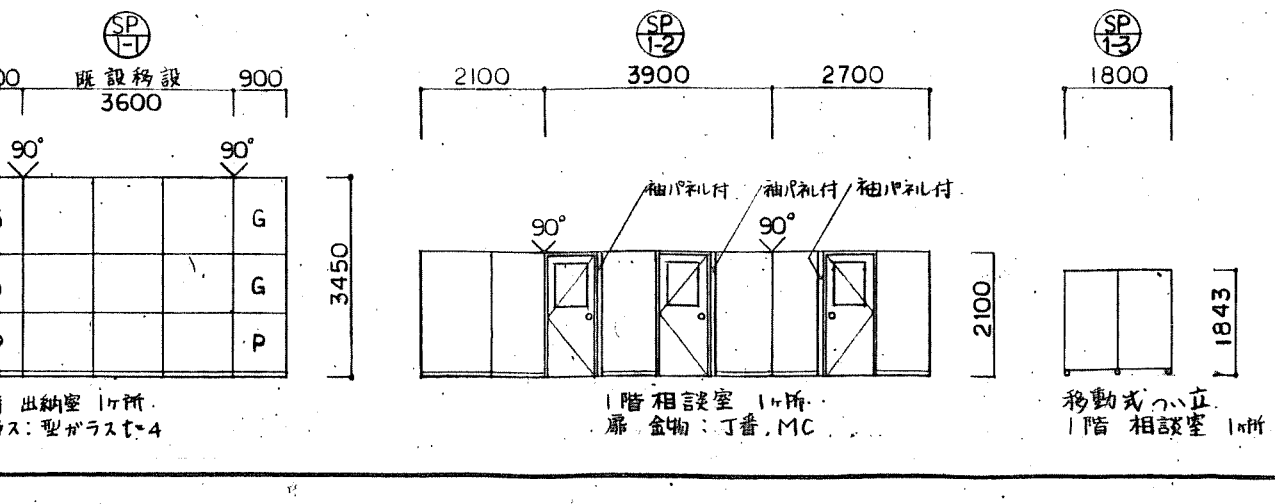
竣工図
施工者 株式会社 竹中工務店
日付 昭和63年3月25日
株式会社伊藤建築設計事務所

高浜市庁舎間仕切改修工事	図面番号 建築 01
Z-1 平面図	
縮尺 1/100	日付 62.12.21
株式会社 伊藤建築設計事務所	設計番号 871013



1/100

±0 とする.



高浜市庁舎間仕切改修工事		図面番号	建築 02
Z1 平面図			
縮尺 1/100	日付 62.12.21	設計番号	871013
株式会社 伊藤建築設計事務所		担当	高木

バルコニー H20 FD125φ

FD125φ

250 1200

22800 Y10

倉庫(3)

事務室

倉庫

P/S

湯沸 +90

CH

FD125φ

NO2 階段

13200 Y7

9600

3600

廊下

9,600 Y6

EDS

FD125φ

カウンター

カウンター

既設間仕切撤去

事務室

印刷室

バルコニー H20 FD125φ

FD125φ

0 Y5

250 1200

225 1200

24000 28800 33600 38400 43200 49200

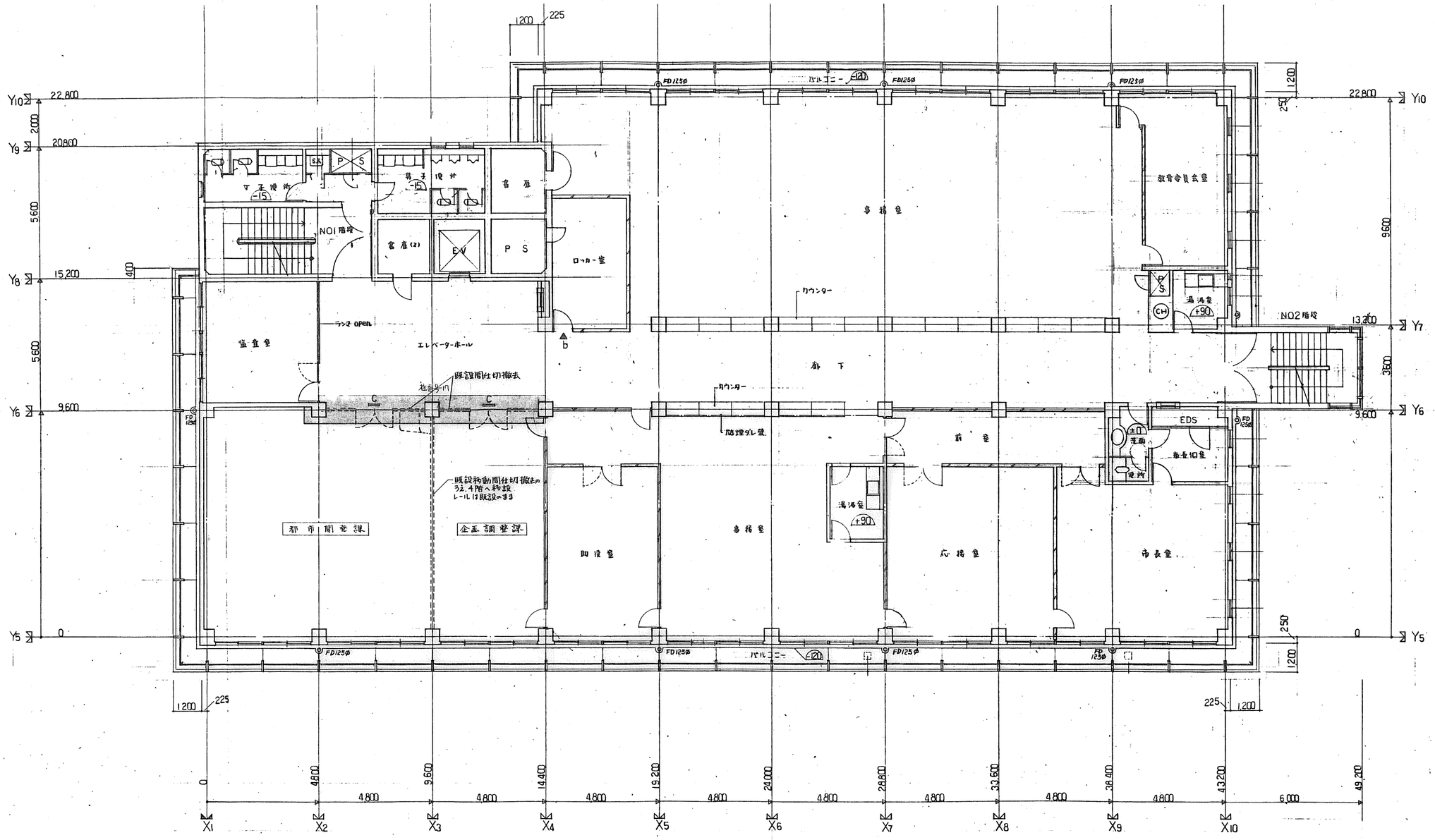
4800 4800 4800 4800 6000

X6 X7 X8 X9 X10

1/100

⑩ 通り.

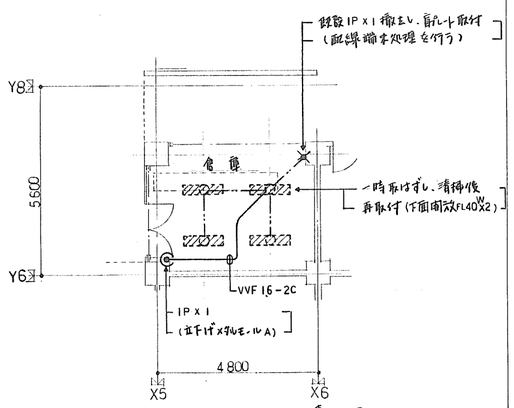
高浜市庁舎間仕切改修工事		図面番号 建築 03
Z2 平面図		
縮尺 1/100	日付 62.12.21	設計番号 871013
株式会社 伊藤建築設計事務所		福井 富本 遠藤 蔵垣



Z3 平面図 1/100

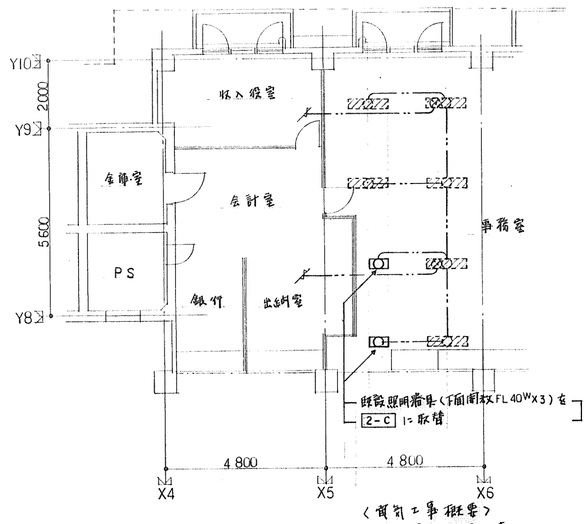
……特記なき限り ±0 とする。

高浜市庁舎間仕切改修工事		図面番号 建築 04
Z3 平面図		
縮尺 1/100	日付 62.12.21	設計番号 871013
株式会社 伊藤建築設計事務所		



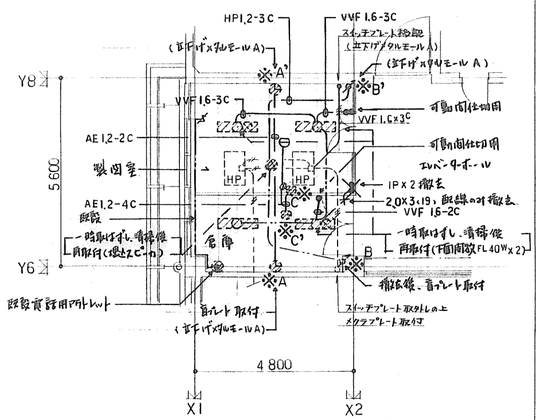
〈 電気工事概要 〉
1. 集積器 取付工事（撤去含む）

Z-1 平面図 1/100



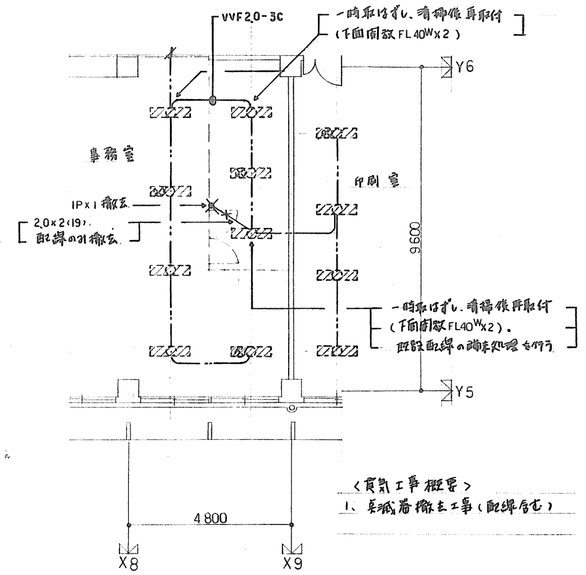
〈 電気工事概要 〉
1. 照明器具 取替工事

Z1 平面図 1/100



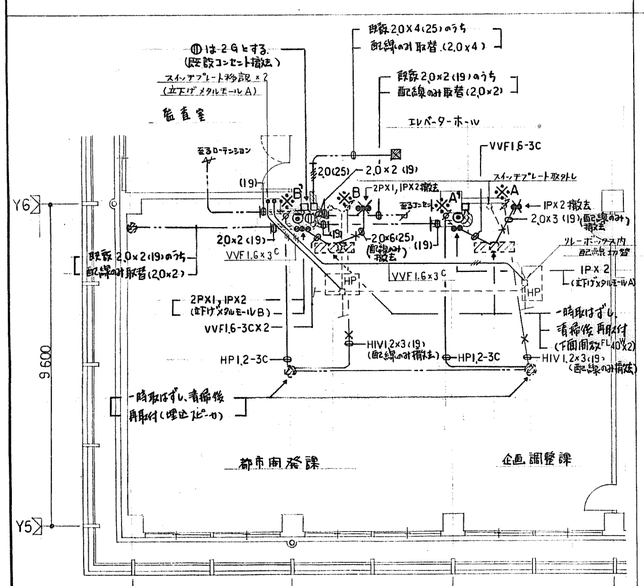
〈 電気工事概要 〉
1、集積器取付工事（撤去含む）
2、電気時計 ※A より ※A' へ 移設工事。
3、アッテネーター ※B より ※B' へ 〃 。
4、感知器取付工事
5、 〃 ※C より ※C' へ 移設工事。
尚、※C 撤去後は、盲プレート取付。

Z2 平面図 1/100



〈 電気工事概要 〉
1、集積器撤去工事（配線含む）

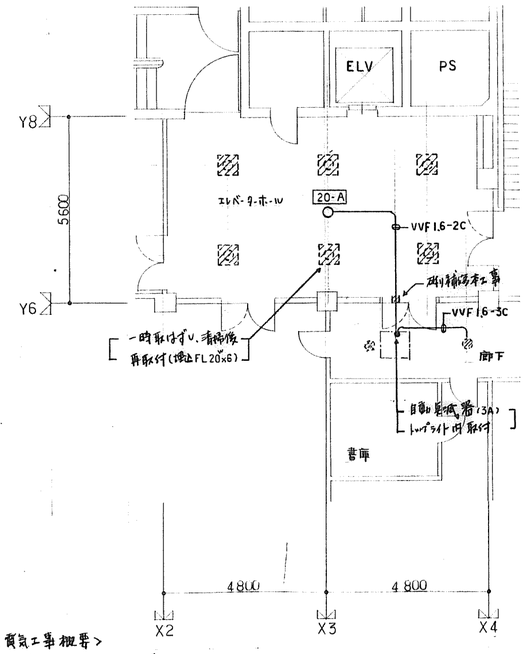
Z2 平面図 1/100



〈 電気工事概要 〉
1、集積器取付工事（撤去含む）
2、コンセント取付工事（ 〃 ）
3、電話アウトレット取付工事（ 〃 ）
4、アッテネーター 移設工事（ 〃 ）
※A より ※A' へ , ※B より ※B' へ , （エドガメタルモールA）

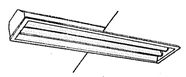
〈 記 〉
1、記号 ▭▭ は 砂 補修工事を示す。
2、既設柱に於いて、コンセント及び電話配管は、斫りまたは行い既設配管と接続する。

Z3 平面図 1/100

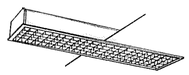


〈 電気工事概要 〉
1、エレベーターホール照明取付工事

Z5 平面図 1/100



3 - A	FL 40W x 2	
2 - C	FL 20W x 3	

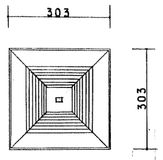


A	FL 40W x 3	

QA コンフォート器具



20 - A	IL 40W x 1	



天井埋込型スピーカ SP-1

パネル	プラスチック製
定格入力	3W
再生周波数範囲	100 ~ 1000 Hz
使用スピーカ	160φ ダイナミック型

電気凡例

記号	名称	備考
S	手元開閉器	メーター付
▭	照明器具（蛍光灯）	
○	〃 （白熱灯）	
•	集積器	片開
2	フロアコンセント	扉付（水道管埋設付）
2	コンセント	壁付（2ケ口）
P	電話用アウトレット	〃（ベルプレート付）
S	スピーカ	天井
AMP	一般放送用アンプ	
⊖	差動式スポット型感知器	2種
◎	TV直列ユニット	
▨	照明器具（蛍光灯）	既設
⊘	〃 （白熱灯）	〃
⊖	コンセント	〃
P	電話用アウトレット	〃
S	スピーカ	〃
T	電気時計	〃
	いんぺい配線（配管）	
----	配管配線	既設
×—	〃 （配線）	撤去
×	集積器	〃

高浜市庁舎間仕切改修工事

電気・空調 Z-1, Z1, Z2, Z3, Z5 改修平面図

図面番号 電気 01

縮尺 1/100 | 日付 62.12.21 | 設計番号 871013

株式会社 伊藤建築設計事務所

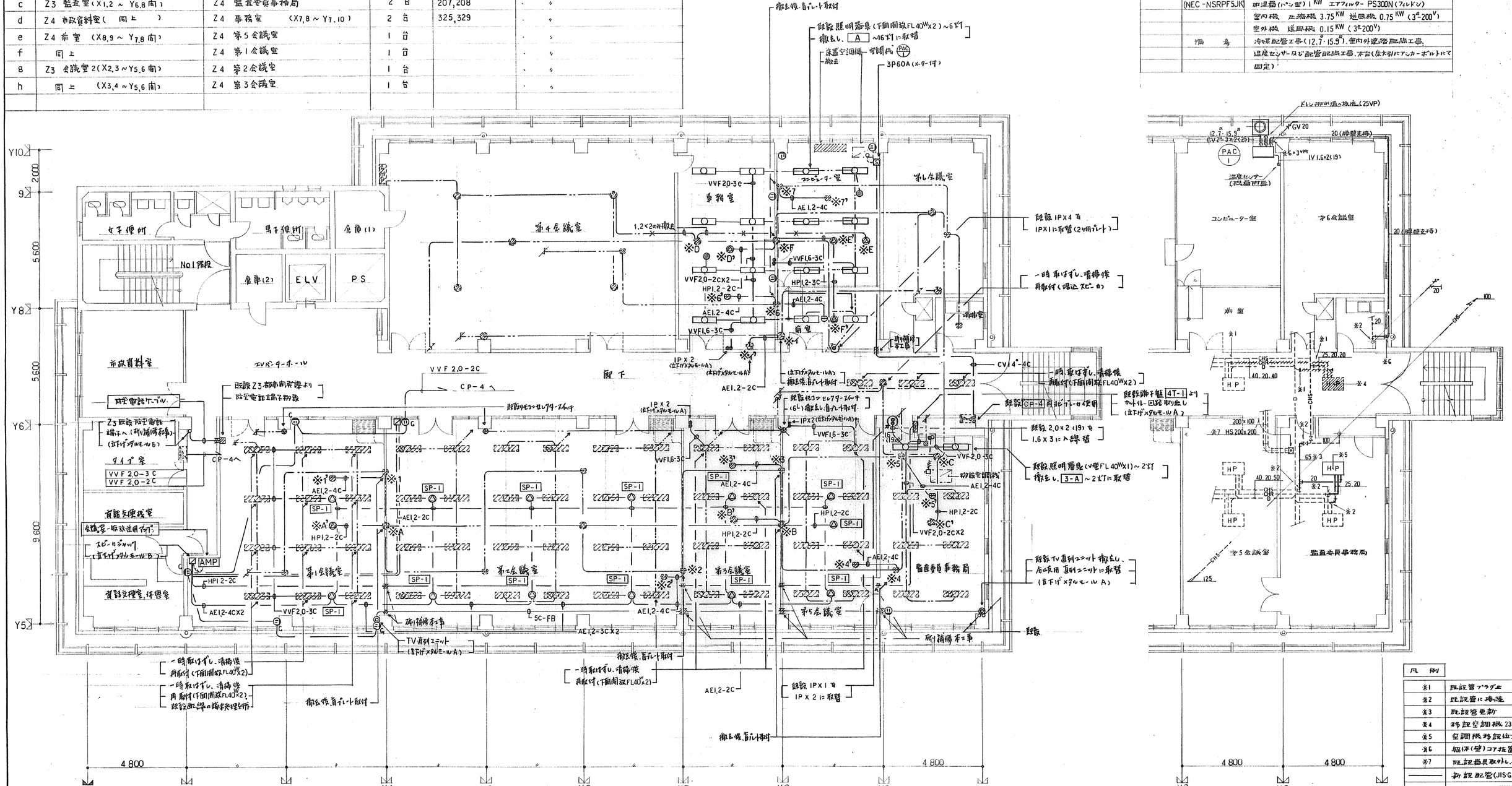
内線電話機 物設表

注)1. 物設工事に於いて1台当り、20m（TIVO8-2C）及びローゼットルール（亀甲型）を取込む 2. 物設工事に係い、端子盤の配線替も本工事とする。

項目	物設前室名称	物設後室名称	台数	内線番号	備考
a	Z3 事務室（X5,6 ～ Y5,6 間）	Z3 企画調整課	4 台	300～302，308	砂補修本工事
b	Z2 〃 （X6,7 ～ Y5,6 間）	Z3 都市開発課	4 台	265,266,288,299	〃
c	Z3 監査室（X1,2 ～ Y6,8 間）	Z4 監査委員事務局	2 台	207,208	〃
d	Z4 市政資料室（ 同上 ）	Z4 事務室 （X7,8 ～ Y7,10）	2 台	325,329	〃
e	Z4 前室 （X8,9 ～ Y7,8 間）	Z4 第5会議室	1 台		〃
f	同上	Z4 第1会議室	1 台		〃
g	Z3 会議室2（X2,3 ～ Y5,6 間）	Z4 第2会議室	1 台		〃
h	同上 （X3,4 ～ Y5,6 間）	Z4 第3会議室	1 台		〃

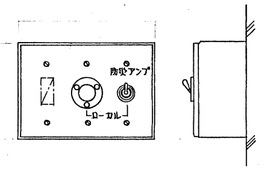
機器仕様

記号	名称	仕様
PAC-1	電算室用空調機	冷房能力 13000 kcal/H 再熱ヒーター 3 KW 2段
	(NEC-NSRPF5JK)	加湿器（パン型）1 KW エアフィルター PS300N（フィレドン）
		室内機 圧縮機 3.75 KW 送風機 0.75 KW（3φ-200 V）
		室外機 送風機 0.15 KW（3φ-200 V）
	備考	冷媒配管工事（12.7・15.9φ）室内外連絡配線工事、
		温度センサー及び配管配線工事、本台（床共用）アンカーボルトにて
		固定）

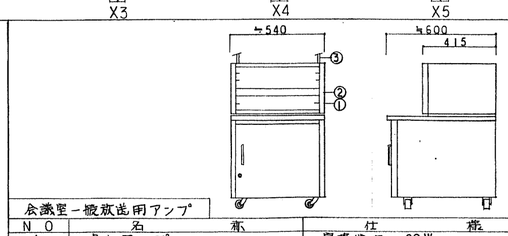


凡例

※1	既設管プラグ止
※2	既設管に接続
※3	既設管更新
※4	移設空調機 2350 kcal/H 0.75 KW
※5	空調機移設位置
※6	躯体（壁）コア抜箇所
※7	既設器具取外し、再取付
———	新設配管（JIS G 3452 白）
—·—·—	〃 （JWWA-K-116-VB）
- - - - -	既設配管及びダクト



スピーカジャック	
プレート	新金 3ヶ用
コンセント	7P キャノンコネクタ
スイッチ	スナップSW ローカル/全館放送切換
リレー	非配時切換

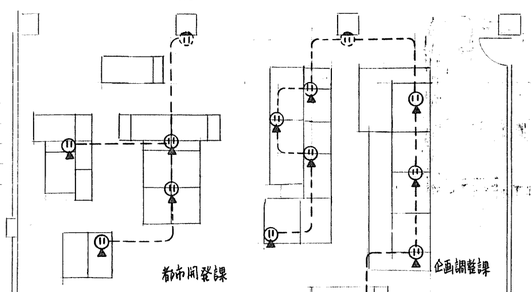


会議室一般放送用アンプ

NO	名称	仕様
1	卓上アンプ	定格出力 60W スピーカスイッチ 5局＋一斉 入力 マイク×3 ライン4
2	ワイヤレス受信機 6CH用	200MHz帯 2波同時受信
3	ワイヤレスアンテナ	ダイバシティー方式 ロッド式 2本
付属品	ワイヤレスマイク 6本 ダイナミックマイク 1本	卓上スタンド付

〈電気工事概要〉

1、照明器具取替工事。（撤去含む）
2、非常灯取付工事。（〃）
3、コンセント取付工事。（〃）
4、スピーカ取付工事。
5、〃 物設工事（※Aより※A'へ ～ ※Fより※F'へ）
6、電気時計 〃 （※イより※イ'へ）
7、感知器取付工事。
8、〃 物設工事。（※1より※1'へ ～ ※7より※7'へ）
9、テレビ直列ユニット取付工事。
10、会議室系統一般放送取付工事。
11、防災電話端子物設工事。
12、内線電話機 物設工事。（上記物設表参照）



Z4 平面図 1/100

Z3 平面図 1/100

高浜市庁舎間仕切改修工事

賃気・空調 Z4 改修平面図

縮尺 1/100 日付 62.12.21

図面番号 電気 空調 02

設計番号 871013

株式会社 伊藤建築設計事務所

SP 4-1
4150
4階 第1会議室 2ヶ所
第2会議室
ガラス：型ガラス t=4

SP 4-2
4150
4階 第2会議室 3ヶ所
第3会議室
ガラス：型ガラス t=4
扉 金物：丁番，MC，F，DC
ガラス：型ガラス t=4

SP 4-3
8925
型ガラス ｴｯﾁﾝｸﾞｶﾞﾗｽ
4階 コンピューター室，前室 1ヶ所
ガラス：型ガラス t=4
扉 金物：丁番，MC，DC
ガラス：型ガラス t=4

SP 4-4
5000
4階 コンピューター室 1ヶ所
扉 金物：丁番，MC，F，DC
ガラス：型ガラス t=4

移動間仕切
8925
4階 第1会議室 1ヶ所

WD 4-1
1600
4階 第5会議室 1ヶ所
扉 金物：丁番，MC，F，DC
ガラス：型ガラス t=4

VB 4200W×2400H
既設カーテン，間仕切レール共 撤去

移動間仕切レール共 撤去
軽鉄間仕切（床からFスラブまで）
石膏ボードt=12二重貼・両面MLP
（内部 グラスウール充填）
コンピューター室
床 フリーアクセスフロア
帯電防止プラスチックタイル貼
巾木 プラスチック巾木
CH＝2400
既設軽鉄間仕切のうち，石膏ボード片面
撤去のうえ石膏ボード二重貼・両面MLP
（内部 グラスウール充填）
天井 岩綿吸音板 t=12 直貼工法
（軽鉄下地は既設流用）
既設間仕切 撤去
軽鉄間仕切（床より天井まで）
監査委員事務局室内仕工
床 ルーフカーペット（フェルト下地）を100%
パイル長5.5mm，既設プラスチックタイル
は既設のまま，
壁（X9通） 石膏ボードt=12 二重貼
両面MLP（内部グラスウール充填）
天井 既設岩綿吸音板 AEP 吹付
既設防煙壁
煙感知器より防煙壁に至る配線切断

エレベーターホール・廊下・電子計算室
第1会議室 ～ 第6会議室
天井 既設岩綿吸音板 塗装

移動間仕切レール受詳細図 1/100
・鉄部は防錆塗装を施す
・設置4ヶ所 3ヶ所

スロープ詳細図 1/50

踏段詳細図 1/50

フリーアクセスフロアー詳細図 1/50

Z4 平面図 1/100
・雑誌なき限り ±0 とする。

・フリーアクセスフロアー仕様
・孔ミダイキャスト製 450×450×H
・帯電防止プラスチックタイル貼
・強度 中梁集中荷重 300kg たわみ量 2.0mm
・耐震金物（ストリンガー@900）付
・フリーアクセスフロアーパネルケーブル取出口は
15ヶ所設置する。

5階平面図 1/100

高浜市庁舎間仕切改修工事
Z4 平面図
縮尺 1/100
日付 62.12.21
図面番号 建築 05
設計番号 871013
株式会社 伊藤建築設計事務所

目　　次

1）　ま　え　が　き ..... 2)

2）　調査地の地質状況 ..... 4)

3）　ボーリング結果 ..... 7)

4）　ＬＬＴ試験 ..... 9)

5）　土質試験結果 ..... 10)

6）　地盤の支持力について ..... 15)

7）　構造物の沈下について ..... 18)

8）　ま　と　め ..... 25)

〔折り込み附図〕

調査地案内図（Ｓｃａｌｅ １：５０,０００）

調査地点位置図（Ｓｃａｌｅ１：４００）

地質断面図（Ｓｃａｌｅ Ｈ１：２００，Ｖ１：２００）

地質柱状図

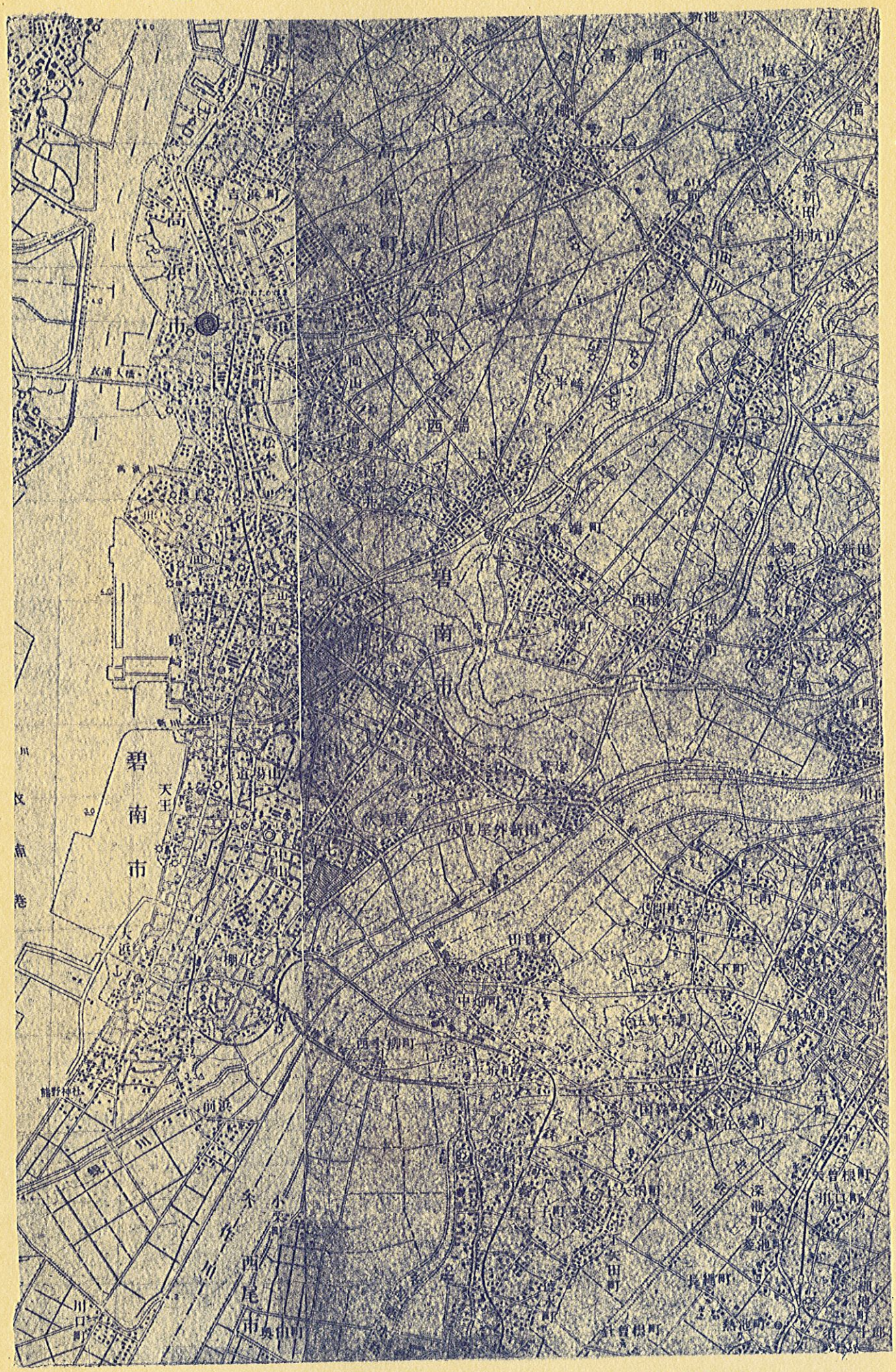
〔巻末資料〕

横方向Ｋ値測定データ集

土質試験結果集

現場写真集

図1 調査地案内図



Scale 1:50000

調査地

1）　まえがき

本調査は高浜市の御依頼により株式会社応用地質調査事務所が実施したものである。以下にその結果を御報告します。

○調査件名：高浜市庁舎新築工事地質調査

○調査期間：昭和５０年８月１０日～９月30　日

○調 査 地：愛知県高浜市地内

○調査目的：本調査地に於ては現在、ＲＣ５Ｆ（地下１Ｆ）程度の規模を持つ新庁舎の建設が計画されている。この為敷地の地質構成を明らかにし、併せて地盤の工学的特性を把握する目的で今回調査を行なった。

○調査内容：表－１・２に今回行なった調査の数量を示す。

表－１　現場出来高表

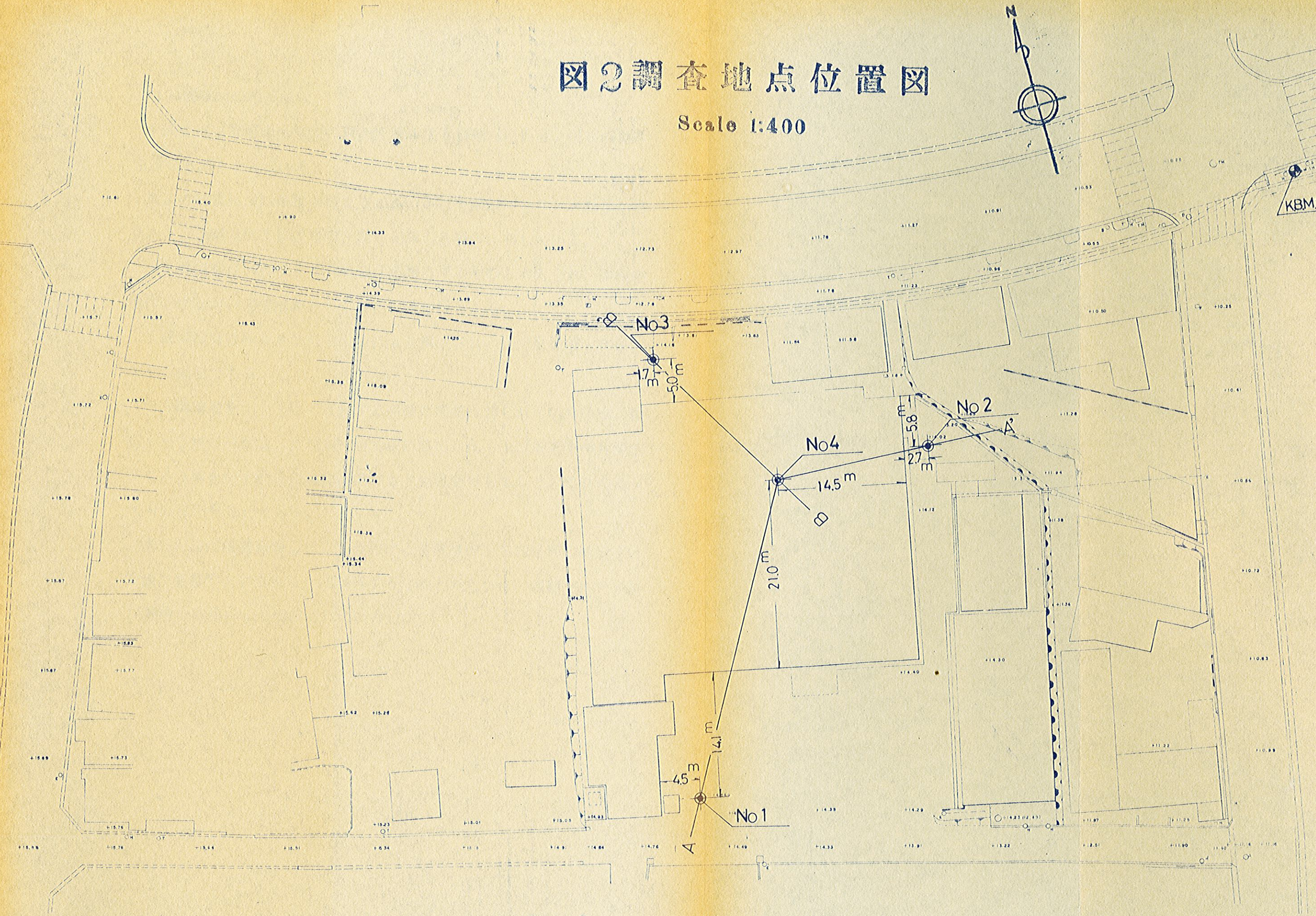
B No.	掘進長(m)	標準貫入試験(回)	不攪乱試料採取(個)	ＬＬＴ試験 (回)
1	25.30	25		
2	30.08	30		
3	20.30	20		
4	20.22	19	1	2
計	95.90	94	1	2

表－２　土質試験出来高表

粒度試験	比重試験	自然含水比試験	単体重量試験	一軸圧縮試験	圧密試験
5	5	5	1	1	1

図2調査地点位置図

Scale 1:400



2）調査地の地質状況

本調査地は衣浦湾～境川の東岸に分布する台地上にあり、現在の高浜市役所の敷地となっている。

周辺の地質状況は未だ不明な点が多いが、今回のボーリング結果から見ると、上部及び下部洪積層・第三紀層の各層が分布している。

上部洪積層はいわゆる〝碧海層〟に相当するものと考えられ、砂層を主体とするが一部では礫を多く混え、砂礫層となる。

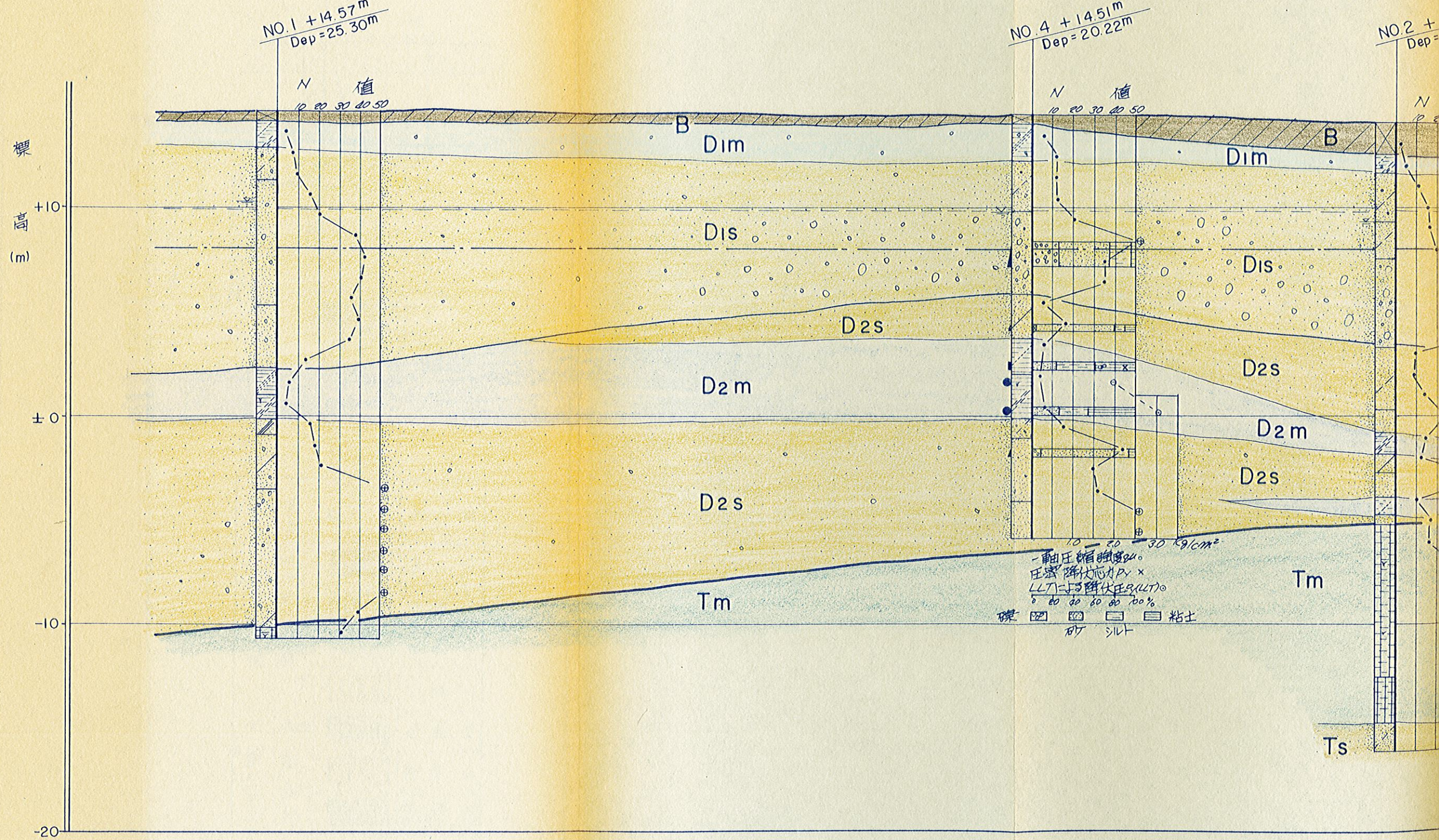
下部洪積層は砂層及び粘性土層により構成され、上部洪積層と比較してやゝ細粒である。

尚、洪積層を上・下部に区分する明確な根拠は得られていないが、標高6～3mの試料は、それが一時地表に露出した（上位層と不整合関係になる）事を示す鉄分の酸化現像つまり褐色を呈しており、これによって今回は区分を行なった。

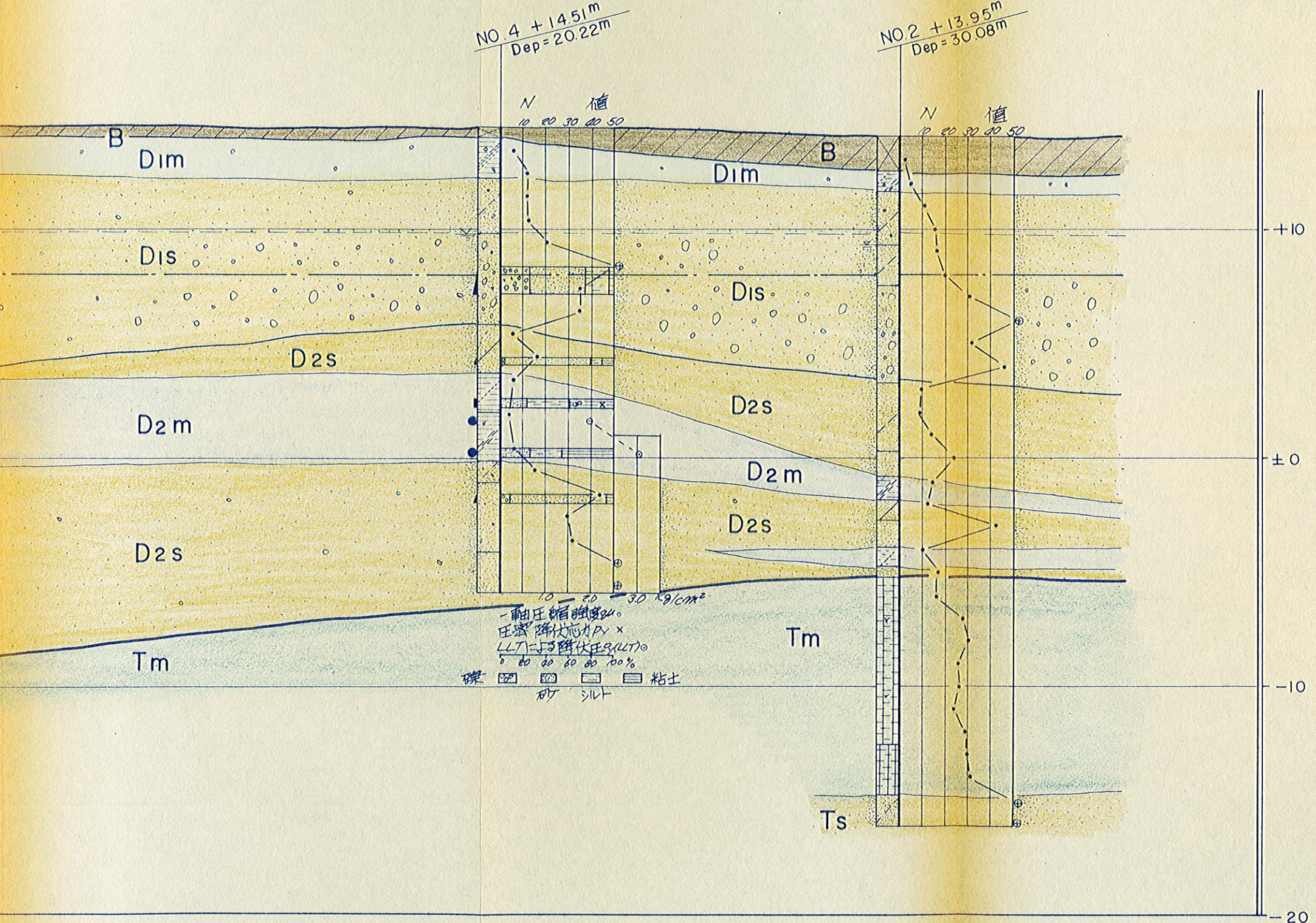
第三紀層は伊勢湾周辺に広く分布する常滑層群（名古屋周辺に於ていゝ〝瀬戸層群〟と称される）に相当するものと考えられ、固結シルト・及び細粒の砂層により構成されている。

図3 A ~ A' 地 質 断 面 図

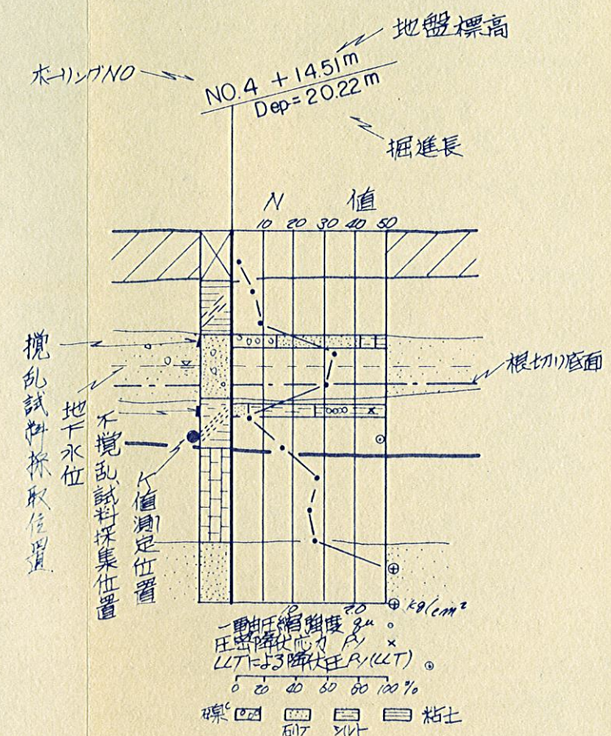
Scale $\frac{H}{V}$ = 1:200



～ A' 地 質 断 面 図　　Scale $\frac{H}{V}$ = 1:200



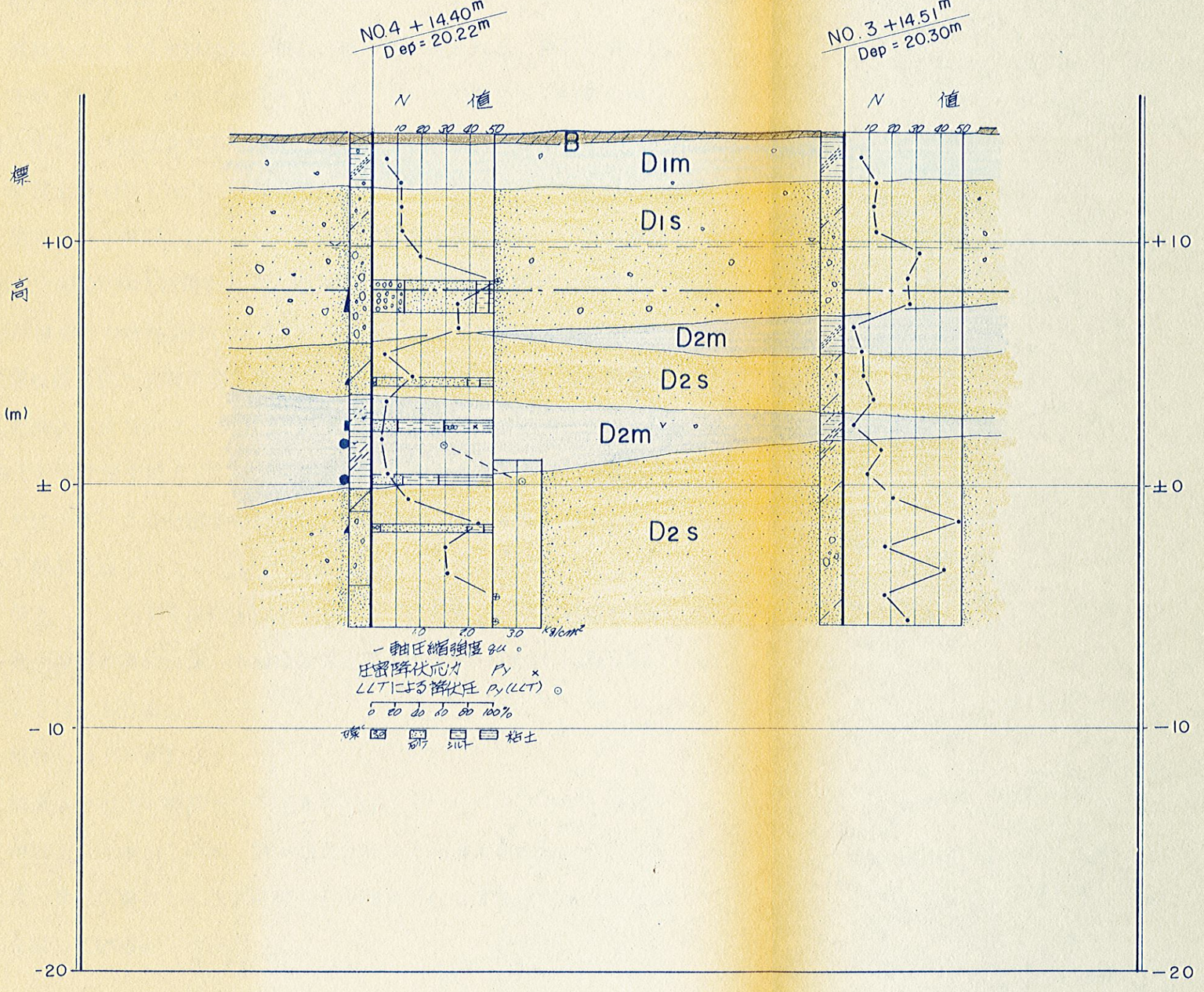
凡　例



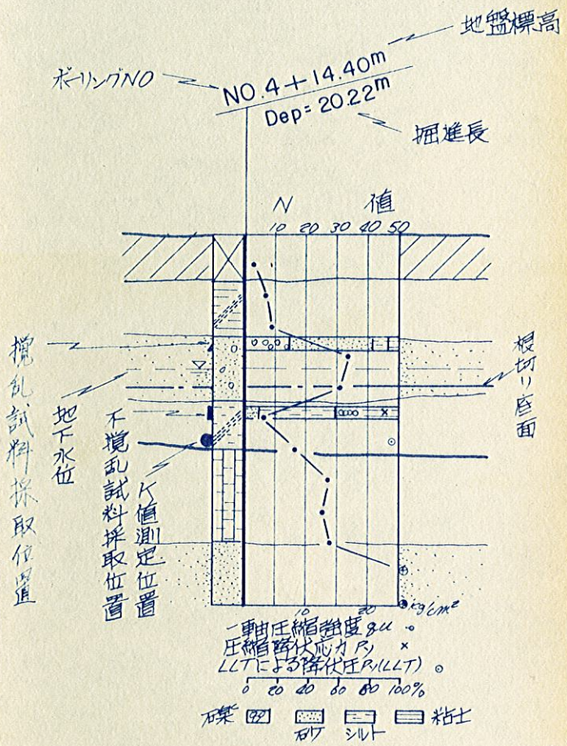
時代区分	地質区分		記号	地質
			B	盛土
洪積世	洪積層	上部	Dis	砂質土
			Dim	粘性土
		下部	D2s	砂質土
			D2m	粘性土
新第三紀	鮮新紀		Ts	砂質土
			Tm	粘性土(固結シルト)

図4 B ~ B' 地 質 断 面 図

Scale $\frac{H}{V}$ = 1 : 200



凡例



時代区分	地質区分		記号	地質
			B	盛土
洪積世	洪積層	上部	D1s	砂質土
			D1m	粘性土
		下部	D2s	砂質土
			D2m	粘性土
新第三紀	鮮新紀		Ts	砂質土
			Tm	粘性土(固結シルト)

3）ボーリング結果

今回の調査で明らかになった各層の特徴を上位層より以下に述べる。

○上部洪積層（D1）

粘性土層（D1m）

標高１２～１３m以上に分布し、盛土(B)に覆われる。色調は黄灰色～茶褐色を呈し、全体に砂分を多く混える。一部に径５㎝前後の礫を混入する。N値は３～７を示す。

砂質土層（D1s）

標高２～８m以上に分布し、下部洪積層を直接に覆い、上部洪積層粘性土層（D1m）に覆われる。地質断面図にも示した様に、本層と下部洪積層との境界面は、No.４孔附近を頂部として凸形を示している。色調は淡灰色～淡黄灰色を呈する。上部３～４m前後はシルト分を混えた淘汰不良の砂であるが、下部では径７０㎜以下のチャート礫及び、若干の風化礫を混入し，　　一部では砂礫となる。N値は上部３～４mは１０～２０を示すのに対し、下部では３０～４０を示す。

○下部洪積層（D2）

標高－７～－１０m以上、２～８m以下に分布し、第三紀層を覆い上部洪積層に覆われる。本層は砂質土層（D2s）及び粘性土層(D2m)により構成される。

粘性土層（D2m）

標高５m以上・標高－２～±０m以上３～－１m以下の間・標高－５m以上－４m以下の間、計３層が分布すると考えられる。色調は暗灰色～青灰色を呈し、上部洪積層との境界附近では風化作用の為茶褐色を呈している。

若干の腐植物及び径３０㍉前後の礫を混入する。本層は全体に砂分を多く混え、一部では砂質土と漸移している。Ｎ値は５前後を示すが、No.２孔に於ては１０～１５と若干高い値を示している。

砂質土層（D2s）

暗灰色～黄灰色を呈し、一部ではやゝ緑色を帯びる。一部に径５～１０㍉の礫及びシルト分を混入し、淘汰は不良である。

上部洪積層（D2）との境界附近では、風化の為褐色を帯びＮ値も１０前後と緩いが、深部では３０～５０以上と高い値を示す。

○第三紀層（T）

本層はNo.１孔及びNo.２孔で確認された。標高－７～－１０m以下に分布し、下部洪積層との境界はNo.２孔～No.１孔にかけて傾斜しているものと考えられる。

粘性土（固結シルト）層（Tm）

青灰色～緑灰色を呈し、一部では風化の為に褐色を帯びる。一部に若干の腐植物を混入する。本層の層厚はNo.２孔で確認され9.５０mである。Ｎ値は１６～３２を示し、下部になるにつれやゝ高い値を示す。

砂質土層（Ts）

No.２孔でのみ確認された。標高－１4.７０m以下に分布する。暗灰色を呈し、多量のシルト分を混入する。Ｎ値は５０以上である。

尚、掘進時に一夜放置の後孔内泥水位を測定した。各孔毎に多少のバラツキは認められるが、ほゞ標高9.８前後であると考えられるので以降の検討にあたっては地下水位＝標高9.８mを使用する。

4）ＬＬＴ試験

今回No.4孔に於て、標高3.7～－0.15m間に分布する下部洪積層粘性土層（D2m）中の2点（標高1.6m及び標高0.2m）でＬＬＴ試験を行なった。今回使用した試験器は、当社で開発・製作したＬＬＴである。

ＬＬＴは孔内に挿入したゾンデをガス圧により膨張させ、ゾンデ径の変位量と、加圧状況とから、地盤の工学的諸定数を測定するものである。

ＬＬＴから得られる土の工学的定数と土質試験結果等の間には密接な相関々係が得られており、特にＬＬＴによる降伏圧Pyと圧密試験による圧密降伏応力Pyがほゞ等しいという事が知られている。今回のLLT試験は圧密試験に加えて洪積粘性土（D2m）のPyを求める事を主たる目的として実施したものである。試験方法及び解析法の概要については巻末に示したので参照されたい。

試験結果を表－3に示す。

表－3　横方向K値測定結果

測定位置（標高m）	N値	地盤係数 K (kg/cm³)	弾性係数 EL (kg/cm²)	降伏圧 Py (kg/cm²)
1.6	4	13.36	77.98	1.87
0.2	6	19.69	111.86	3.15

5）　土質試験結果

今回No. 4 孔で試料の採取を行ない室内土質試験に供した。採取深度等を次に示す。

採取深度 (GL −m)	地質区分	実施した試験	試料採取の方法
6.00 ～ 7.30	D1 s	物理試験	標準貫入試験による攪乱試料
10.00 ～ 10.30	D2 s		
11.90 ～ 12.42	D2m	物理試験 力学試験	デニソン・サンプラーによる不攪乱試料
14.00 ～ 14.30	D2m	物理試験	標準貫入試験による攪乱試料
16.00 ～ 16.30	D2 s		

試験結果は図－7 土性図にまとめてある。以下に各試験毎に概略述べる。

○物理試験

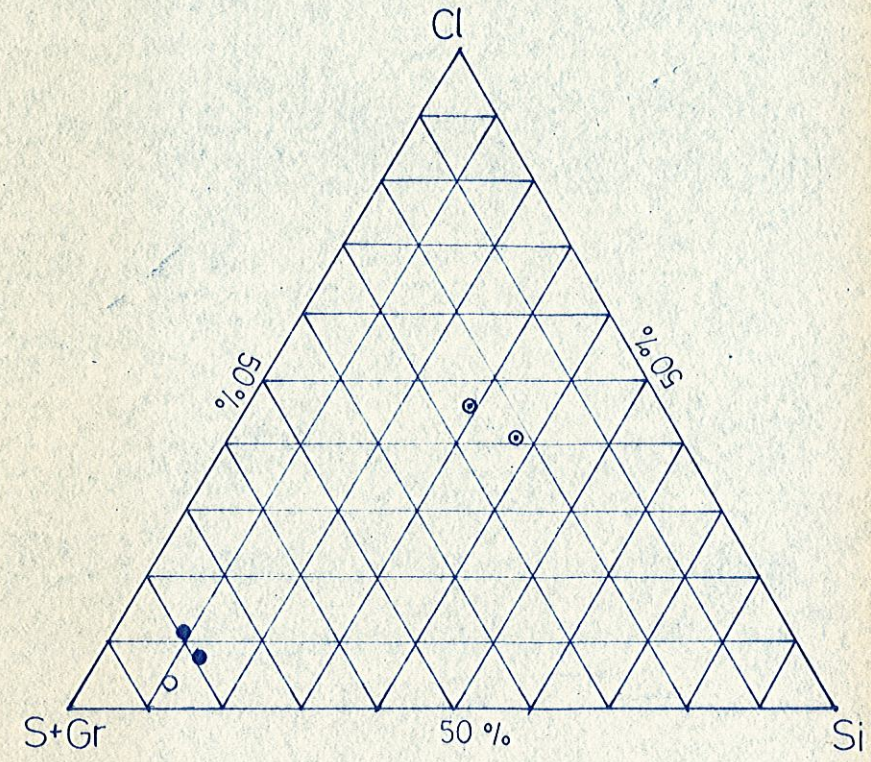
粒度試験

粒度試験結果を三角座標にまとめたものを図－5 に示す。

図－6 に明らかな様に、各層毎にその粒度分布を識別する事は可能であるが、同一層中に於ては、その粒度分布に大きな差異は認められない。

図-5 粒度試験

三角座標



○	D_1S
◎	D_2m
●	D_2S

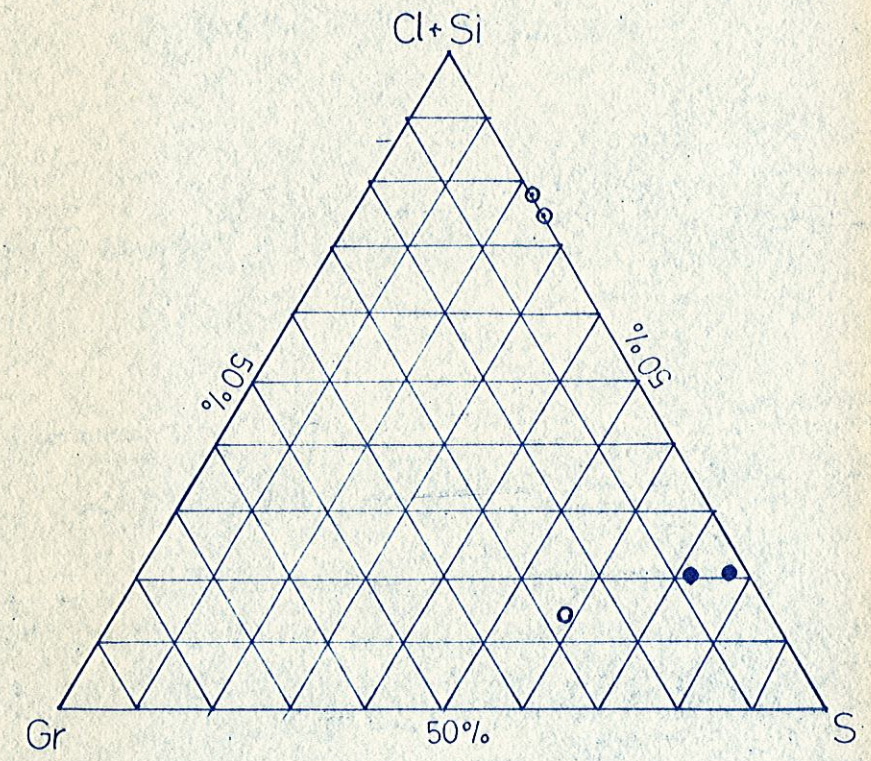
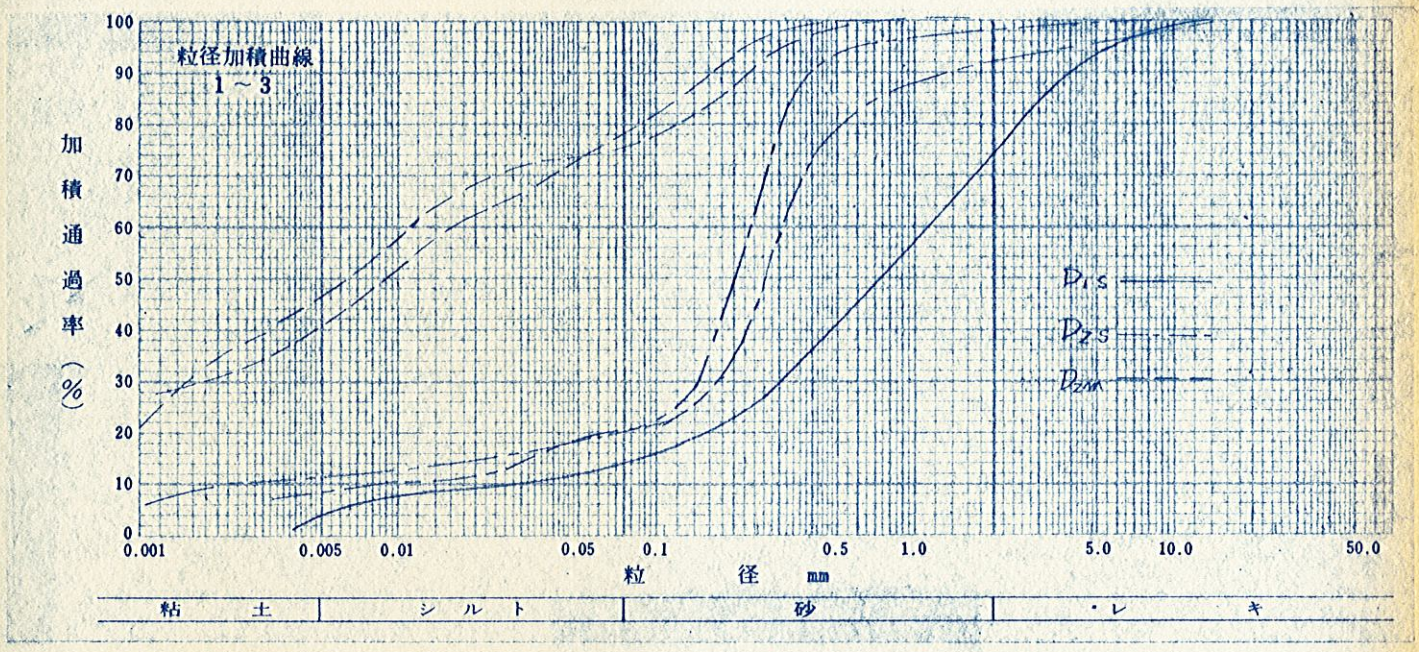


図-6　粒度分布図



礫・砂分含有量は上部洪積層砂質土層（D1s）で８５％、下部洪積層砂質土層（D2s）で８０％、下部洪積層粘性土層（D2m）で２０～２５％を示す。

自然含水比

D1s層で１０％以下、D2m層で４０～６０％、D2s層では１０～４０％が得られた。

比　重

2.7～2.65を示す。D2m層より下位の試料については、その上位と比較して若干低い値が得られている。

単位体積重量

D2m層の不攪乱試料のみを対象として試験を行なった。$\gamma = 1.5$ g/cm³を示す。

○力学試験

D2m層より採取した不攪乱試料を対象として一軸圧縮試験及び繰り返し圧密試験を行なった。

一軸圧縮試験

一軸圧縮強度 qu = 1.525～1.720 kg/cm²が得られた。尚、破壊歪 εf = 2.7 ～ 4.1 %であり、試料には大きな乱れはないものと考えられる。

圧密試験

圧密降伏応力 Py = 2.25 kg/cm²が得られた。

図－7　土　性　図

調査地点　B-NO.4　　地盤標高　+14.40 m

標尺 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	地質	試料採取
	0.40	0.40		表土	
	2.20	1.80		砂質粘土	
	4.60	2.40		礫混り中粗砂	
5					4.00
					4.30
	8.55	3.95		砂　礫	
10					10.00
	10.70	2.15		粘土混り細砂	10.30
					14.00
					14.32
	14.55	3.85		砂混り礫混り粘質土	14.80
15					14.30
	15.45	0.90		礫混り細中砂	
					16.00
					16.30
	18.50	3.05		〃　〃	
20	20.72	1.72		細　砂	

圧密降伏応力 Py (kg/cm²)　40　20　30

一軸圧縮強さ qu (kg/cm²)　10　20　30

LLTによる降伏圧 Py(LLT)

粒度による土の分類　礫分　砂分　シルト分　粘土分　20　40　60　80 (%)

土粒子の比重　2.5　2.6　2.7

単位体積重量　1.5　1.6　1.9 (g/cm³)

自然含水比

液性限界

塑性限界　40　60　80 (%)

間隙比　1.8　1.9　2.0　2.1

圧縮指数　0.2　0.3　0.4　0.5

6）　地盤の支持力について

今回得られたデータにより、地盤の支持力の算定を行なう。

尚、地質断面図に示した様に直接基礎の支持層となるD1s層の層厚が一部薄くなっている為、D1s層の下位のD2m層・D2sの各層についても支持力の検討を行なう事にする。

建築基礎構造設計基準・同解説によれば、地盤の許容支持力度は次式で与えられている。

$$qa = \frac{1}{3}(\alpha C Nc + \beta \gamma_1 B N\gamma + \gamma_2 Df Nq) \quad (t/m^2)$$

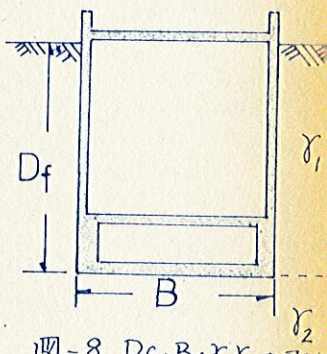
α, β：形状係数

C：粘着力（t/m^2）

γ_1, γ_2：単位体積重量（t/m^3）（図－8 参照）

Nc, Nγ, Nq：支持力係数

Df, B：図－8 参照



図－8 Df・B・γ1γ2の取り

こゝで$\gamma_2 \times Df$は各孔から得られた値の最小値

$\gamma' H = \gamma_2 Df = 9.33\ t/m^2$を使用する。

○D1s層

※

$$\phi = \sqrt{20N} + 15° = \sqrt{20 \times 30} + 15° = 39°$$

$$C = 0$$

故に地盤の長期許容支持力度は、

$$qa = \frac{1}{3}(\beta \gamma_1 B N\gamma + \gamma_2 Df Nq)$$

$$= \frac{1}{3}(\beta \times 1.2 \times B \times 30.5 + 9.33 \times 33.6)$$

$$= 12.2\beta \times B + 104.50\ t/m^2$$

※大崎の式を使用した。尚N値はD1s層のほゞ低限であるN＝30を使用した。

こゝで、$\beta > 0$，$B > 0$であるから$qa > 104.5\ t/m^2$となる。

○ D2m層

$\phi = 0°$

※※
$C = 8.23\ t/m^2$

故に地盤の長期許容支持力度は

$$qa = \frac{1}{3}(\alpha C Nc + \gamma_2 Df Nq)$$

$$= \frac{1}{3}(\alpha \times 8.23 \times 5.3 + 9.33 \times 3.0)$$

$$= 14.54\alpha + 9.33$$

こゝで$\alpha = 1.0 + 0.3\frac{B}{L}$であるから

$$qa = 14.54\left(1.0 + 0.3\frac{B}{L}\right) + 9.33$$

$$= 4.36 \times \frac{B}{L} + 23.87\ t/m^2$$

$\frac{B}{L} > 0$であるから$qa > 23.87\ t/m^2$となる。

○ D2s層

$C = 0°$

※※※
$\phi = \sqrt{20N} + 15° = \sqrt{20 \times 5} + 15° = 25°$

故に地盤の長期許容支持力度は

$$qa = \frac{1}{3}(\beta \gamma_1 BN\gamma + \gamma_2 Df Nq)$$

$$= \frac{1}{3}(\beta B \times 0.8 \times 3.3 + 9.33 \times 7.6)$$

$$= 0.88 \times \beta \times B + 23.64\ t/m^2$$

$\beta > 0$、$B > 0$より$qa > 23.64\ t/m^2$となる。

地盤の長期支持力度を次表に示す。

※※
土質試験結果による。

※※※
大崎の式を使用して、D2s層の低限である$N = 5$とした。

	長期許容支持力度　（t/㎡）
D1s層	qa＞104.5　t/㎡
D2m層	qa＞ 23.87　〃
D2s層	qa＞ 23.64　〃

構造物荷重は15t/㎡程度であり、支持層が変化した場合を考慮しても、十分な支持力は期待できよう。

7）　構造物の沈下について

建設予定の構造物の基礎形式をベタ基礎とした場合のD2m層に生じる圧密沈下量についての検討を以下に行なう。

現在、詳細な設計条件は不明である為、以下の条件を仮定する。

○構造物荷　重：$\triangle P = 15\ t/m^2$

○根切り低面標高：8 m

尚、こゝでは粘性土層の層厚及び粘性土層の中央部に於ける根切り後の有効応力の分布から、最大沈下量を示すと考えられるNo.4孔と最小沈下量を示すと考えられるNo.3孔とのデータを使用し、不同沈下量の検討も合せて行なう事にする。（図-9-11参照）

最大沈下量（No.4孔）

粘土層の圧密沈下量は次式で与えられている。

$$S = \frac{e_1 - e_2}{e_1 + 1} H \cdots\cdots (6,\ 1)$$

S：沈下量

H：粘性土層層厚

e_1：応力度 σ_1 に対応する間隙比

e_2：応力度 σ_2 に対応する間隙比

σ_1：建物建設以前の有効地中応力度

σ_2：建物建設後の有効地中応力度

こゝで　$\sigma_1 = 7.42\ t/m^2$

$\sigma_2 = 22.42\ t/m^2$

故に図-12より

$e_1 = 1.35$

$e_2 = 1.315$

粘性土層厚 $H = 3.85\,m$ であるから、

(6, 1)式より

$$S = \frac{e_1 - e_2}{1 + e_1} H = \frac{1.35 - 1.315}{1 + 1.35} \times 3.85 = 0.057\ (m)$$

故に最大沈下量 $Smax = 5.7\,cm$

最小沈下量 (No.3孔)

No.3孔周辺に於いては、粘性土層は2層分布しているので、

上位の粘性土層

$\sigma_1 = 1.64\ t/m^2$

$\sigma_2 = 16.64\ t/m^2$

$e_1 = 1.365$

$e_2 = 1.325$

$H1 = 1.55\,m$

下位の粘性土層

$\sigma_1 = 4.28\ t/m^2$

$\sigma_2 = 19.28\ t/m^2$

$e_1 = 1.357$

$e_2 = 1.32$

$H2 = 1.05\,m$

(6, 1)式より、上位の粘性土層の沈下量S1は、

$$S1 = \frac{e_1 + e_2}{1 + e_1} H1 = \frac{1.365 - 1.325}{2.365} \times 1.55 = 0.026\,m$$

下位の粘性土層の沈下量S2は

$$S2 = \frac{e_1 - e_2}{1 + e} \cdot H2 = \frac{1.357 - 1.32}{2.357} \times 1.05 = 0.016\,m$$

故に最小沈下量 $S_{min}=S1+S2=0.026+0.016=0.042m=4.2cm$

以上の結果より最大不同沈下量は

$$Smax-S_{min}=5.7-4.2=1.5cm$$

となる。

以下の結果を次表に示す。

最大沈下量	最小沈下量	最大不同沈下量
5.7 cm	4.2 cm	1.5 cm

建築基礎構造設計基準・同解説によれば、ベタ基礎の場合、最大許容沈下量を20 cm、許容相対沈下量を 2.0 cm と規定している。建物の実際の沈下状況においては不同沈下量（Su）と相対沈下量（SR）との間には Su＞SR の関係があり上記の様に不同沈下量が 1.5 cm 程度であれば特に建物に悪影響を生じないものと考えられる。

さらにこの計算の中には応力の分散度や瞬間沈下量について考慮していないのでかなり安全側（過大）な計算結果となっている。

図-9 等.厚線・等有効応力線図

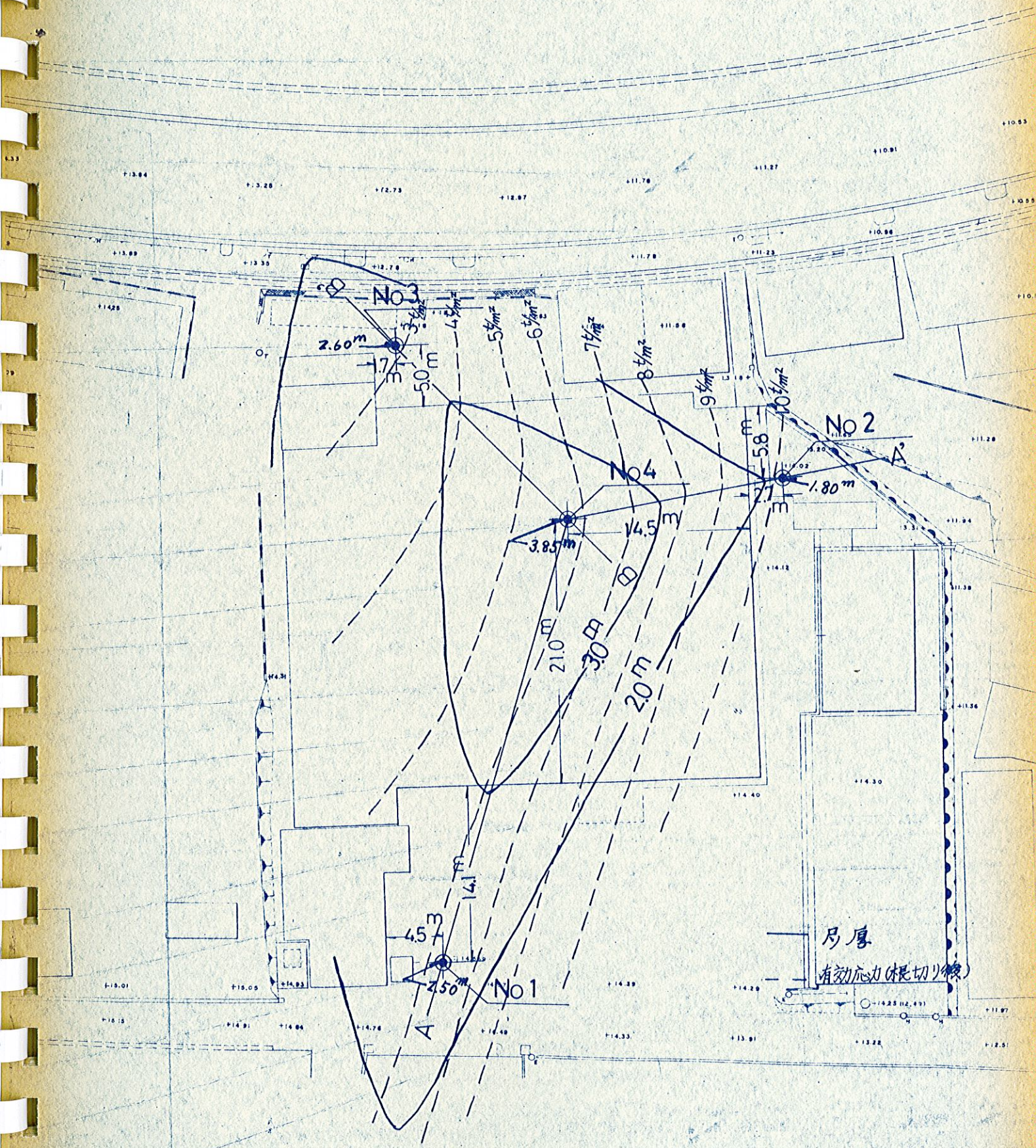


図-10 有効地中応力分布図
(No.4孔)

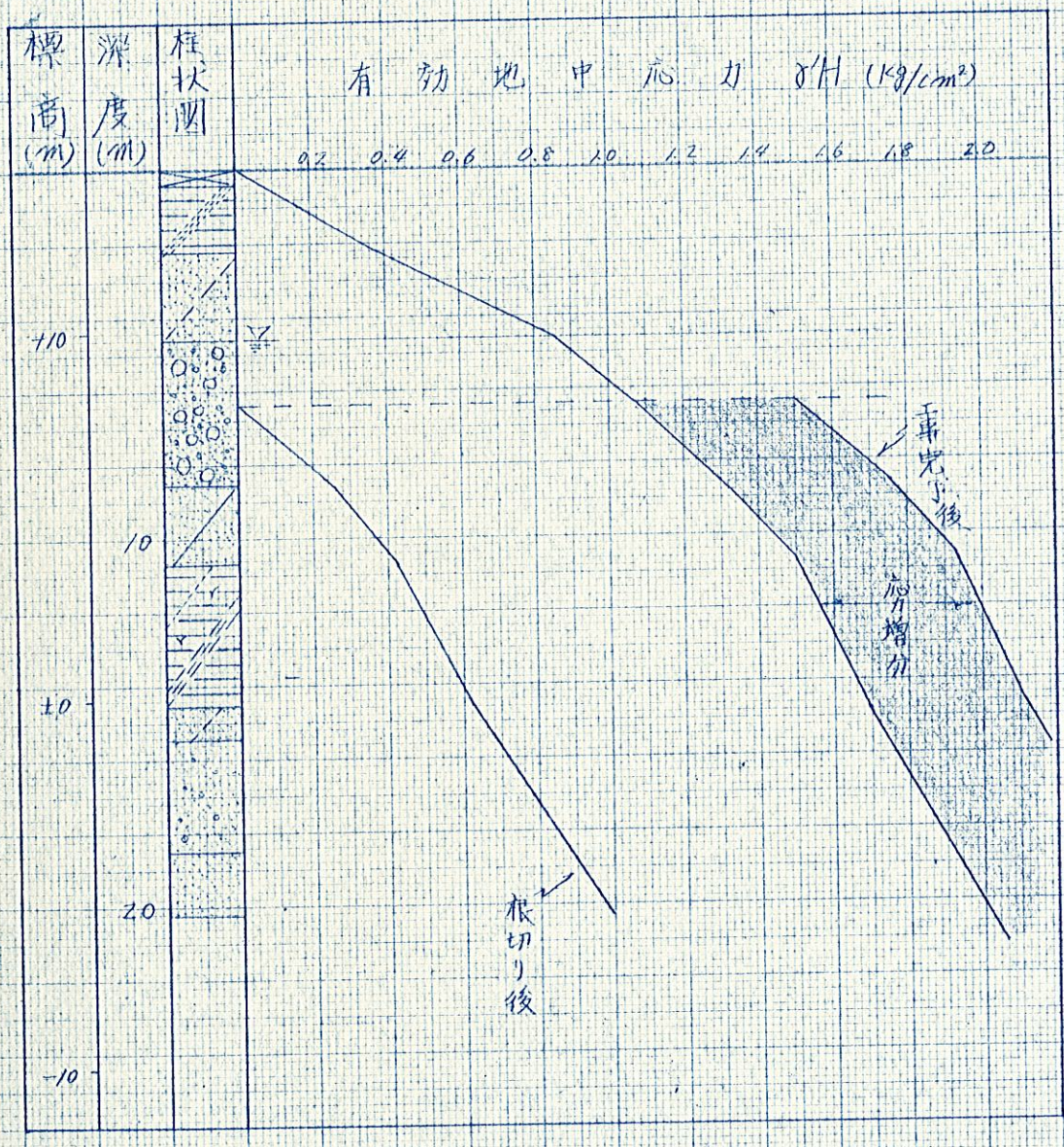
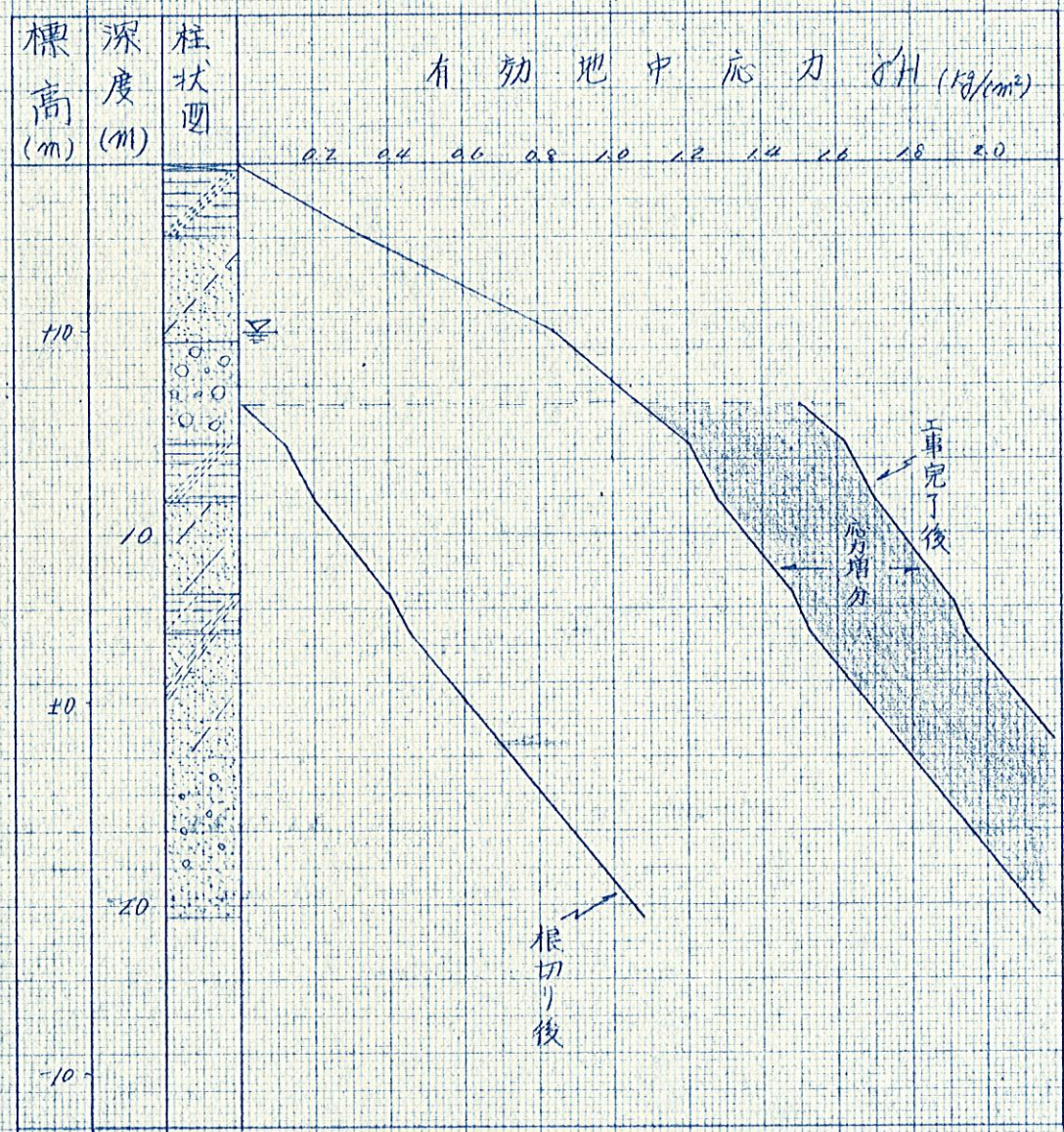
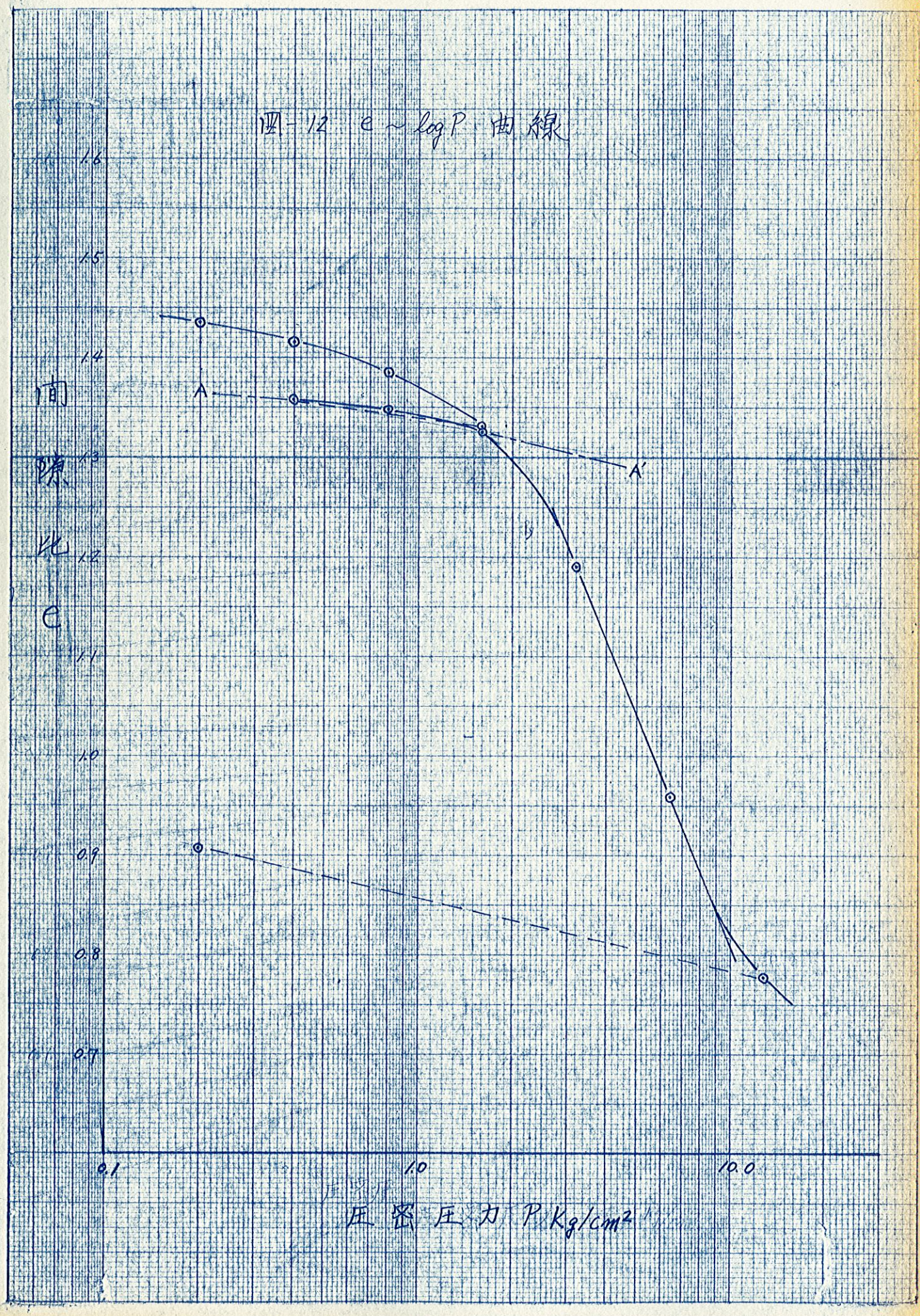


図 11 有効地中応力分布図
(No 3 孔)





四-12 e ~ log P 曲線

8） ま と め

今回の調査の結果明らかになった事柄を以下に述べる。

① 本調査地には上下部2層の洪積層及び第三紀層が分布する。

② ＬＬＴ試験の結果、地盤係数Ｋ＝１３～１９kg/cm³、降伏圧 $P_{y(LLT)}$ ＝1.8～3.1kg/cm³が得られた。

③ 土質試験の結果、一軸圧縮強度ｑｕ＝1.525～1.720kg/cm²、圧密降伏応力Ｐｙ＝２２５kg/cm²が得られた。

④ 構造物の沈下量は、最大沈下量は5.7cm、最小沈下量は4.2cm、最大不同沈下量は1.5cmとなる。

⑤ 標高８mまで根切りをした場合、ベタ基礎形式でも、荷重１５t/m²に対する十分な地盤の支持力は得られる。

⑥ 最大沈下量、最大不同沈下量共に建築基礎構造設計基準、同解説で規定された許容値以下であり、今回の調査結果でみる限りベタ基礎を採用しても問題は無いと考えられる。

以 上

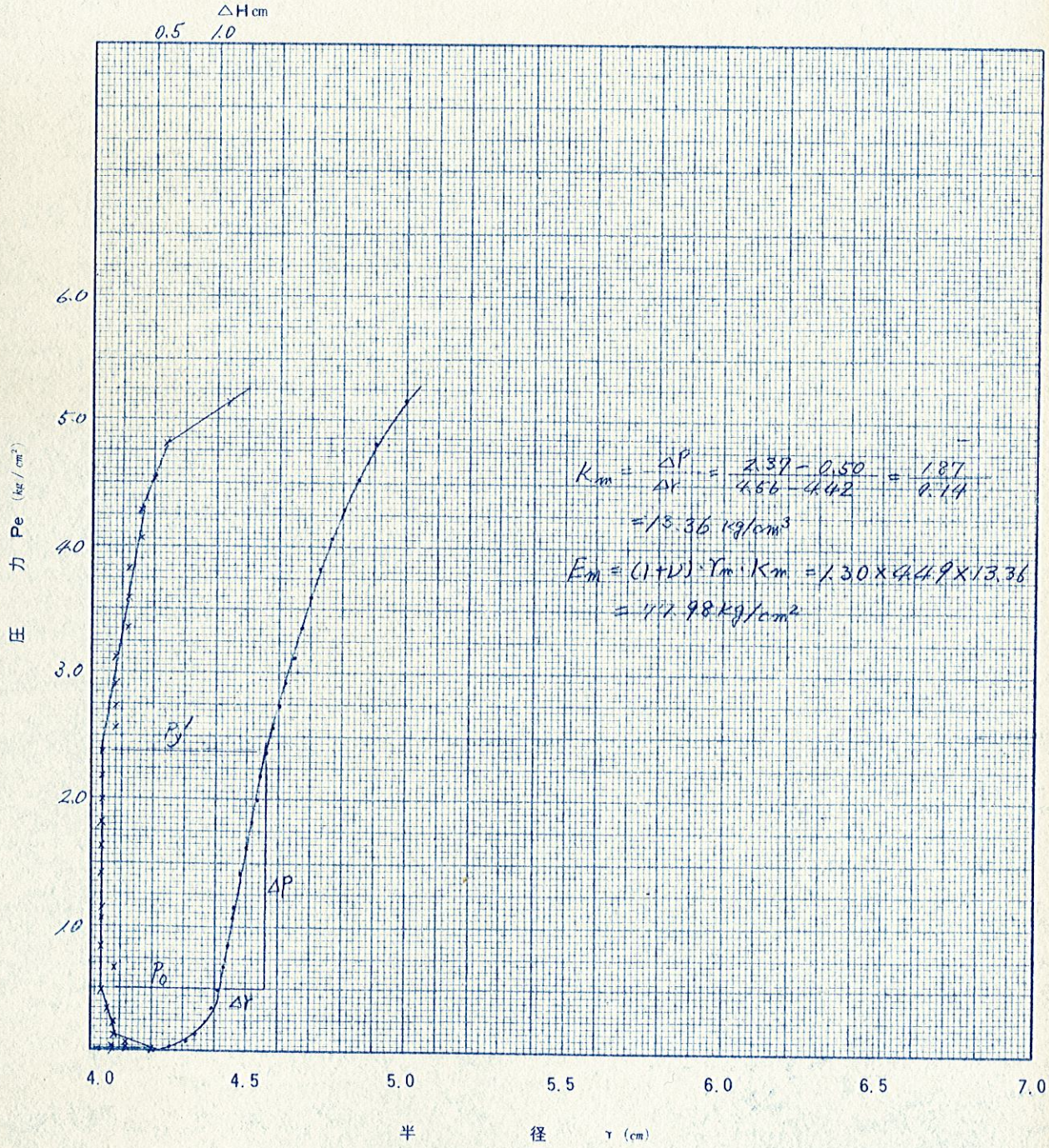
横方向K値　測定データ集

第　図 LLT試験結果図

調査件名	高浜市庁舎新築工事地質調査
測定 No.	4 - 1
深　度	GL - 12.80 m
地質名	砂混り粘性土
N　値	4

試験地の地質状況並びに試験時の状況	

静止土圧 Po (kg/cm²)	降伏圧 Py (kg/cm²)	破壊圧 Pl (kg/cm²)	地盤係数 K (kg/cm³)	弾性係数 E (kg/cm²)	K値を求めた中間半径 r m (cm)
0.5	1.87		13.36	77.98	4.49



$$K_m = \frac{\Delta P}{\Delta Y} = \frac{1.37 - 0.50}{4.66 - 4.42} = \frac{1.87}{0.14}$$

$$= 13.36 \text{ kg/cm}^3$$

$$E_m = (1+\nu) \cdot r_m \cdot K_m = 1.30 \times 4.49 \times 13.36$$

$$= 77.98 \text{ kg/cm}^2$$

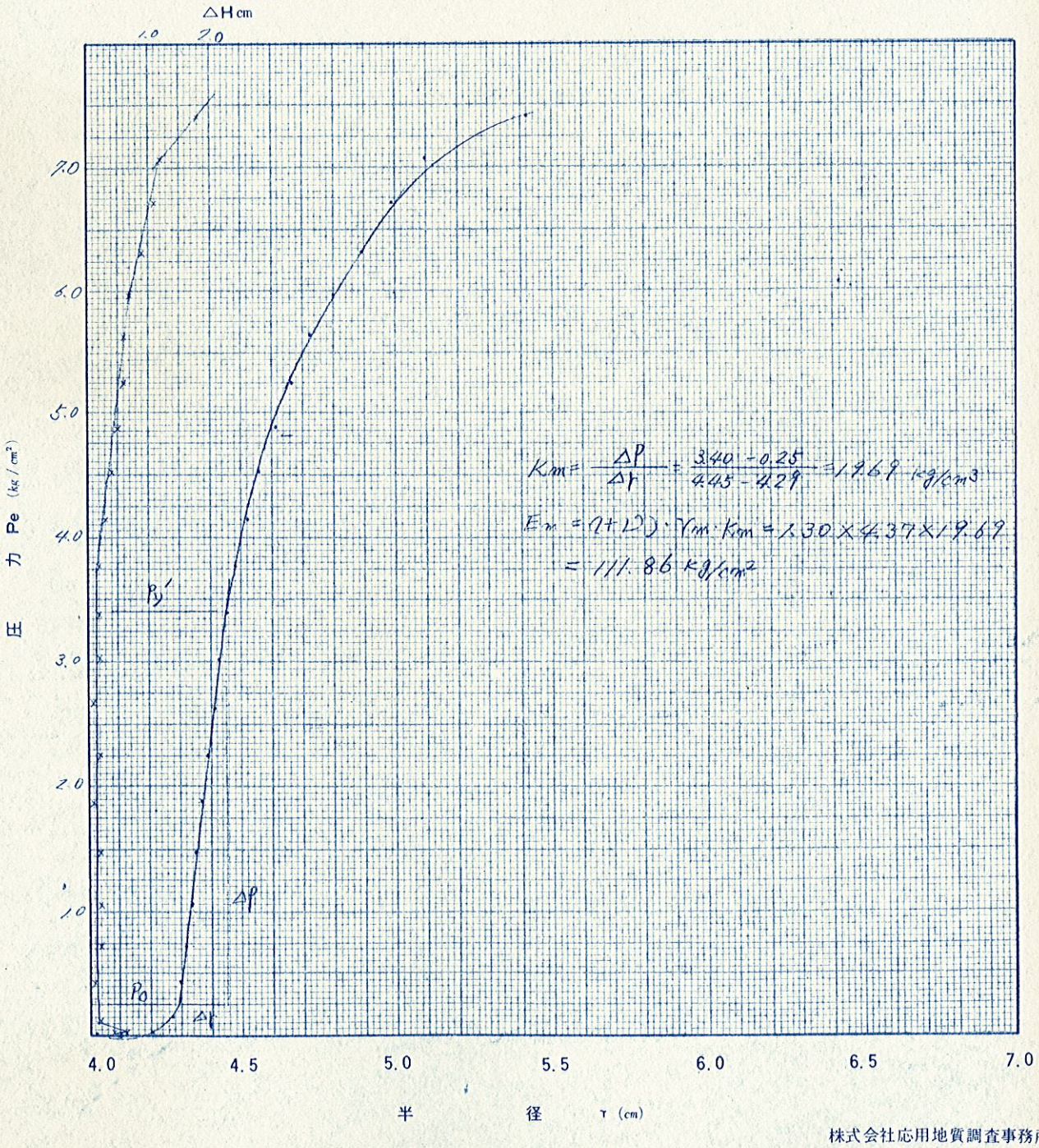
株式会社応用地質調査事務所

第　図LLT試験結果図

調査件名	高浜市[illegible]新築工事地質調査
測定 No.	4 - 2
深　度	GL - 14.20 m
地質名	砂混りシルト質粘土
N　値	6

試験地の地質状況 並びに試験時の状況	

静止土圧 Po (kg/cm²)	降伏圧 Py (kg/cm²)	破壊圧 Pl (kg/cm²)	地盤係数 K (kg/cm³)	弾性係数 E (kg/cm²)	K値を求めた中間半径 r m (cm)
0.25	3.15		19.69	111.86	4.37



$$Km = \frac{\Delta P}{\Delta r} = \frac{3.40 - 0.25}{4.45 - 4.29} = 19.69\ kg/cm^3$$

$$E_m = (1+\nu) \cdot r_m \cdot K_m = 1.30 \times 4.37 \times 19.69 = 111.86\ kg/cm^2$$

株式会社応用地質調査事務所

横方向K値試験

地盤の水平方向の力学的特性（地盤反力係数K値、変形係数E値、降伏圧Py．破壊圧Pℓ等）を知るための現位置試験機としては建設省土木研究所型K値試験器、プレシオメーター、L.L.T等の孔内水平載荷試験装置が現在主に使用されている。いずれもKoglerの平面歪の理論を応用したもので、孔内にゴムチューブを押入し、このチューブを高圧ガスによって加圧膨脹させ、この時の圧力とチューブの膨脹量の関係から地盤の変形係数を求めるものである。今回の試験では当社で開発したL.L.T.Ⅱ型によって実施した。これは図に示すように単一セルのもので、3つのセルをもつプレッシオメーターとの相対誤差は2％程度であることが実験により求められている。

○測　定　操　作

① ボーリングにより孔径85㎜の試験孔を掘削する。

② 測定装置を組立てた後ゾンデと圧力計高さとを平衡にして静水圧0の状態に調整しその時のスタンドパイプの水位を読めとる。

③ ゾンデを測定深度に設置し静水圧のみによるゴムチューブの膨脹量を測定する。

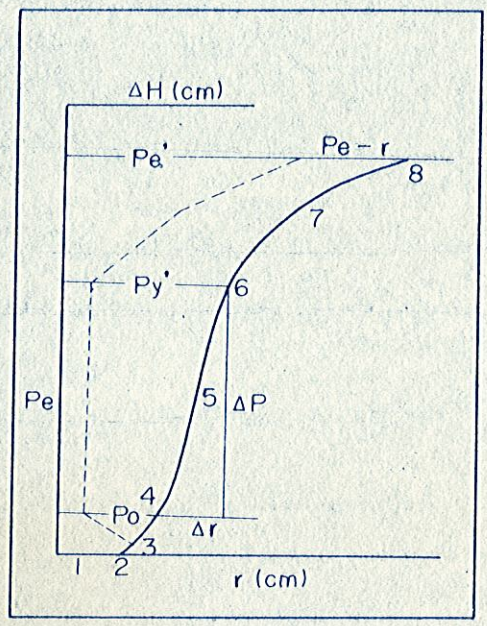
④ ガスボンベからN_2ガスを送り、スタンドパイプの水位を15″、30″、60″、120″、の4回にわたり読む。

ガス圧は2分経過毎に上げる。

その圧力増加は普通0.1～1.0 kg/cm²で行なわれているが今回は測定箇所の地質、N値から推定して0.2～0.3 kg/cm²のステップとした。

⑤ 測定終了は最大加圧に至るか、または容積計の容量を越える変形を生じる場合とする。

○ 試験時の地盤



Pe－r，Pe－ΔH曲線を模式的に描くと左図のようになる。
並びに地盤の挙動は次の過程をたどる。

① セル自身の自由膨脹過程で孔壁には接していず地盤への応力伝達はない。

② セルが孔壁に接する。

③ 押し出された孔壁を主動土圧に抗して押し戻す再圧縮過程で地盤反力は除々に増大し変形速度ΔHは減少する。

④ 初期の孔壁に達して地盤の静止土圧と均衡を保つ点でこの時の圧力を静止土圧Poと見なす事ができる。

⑤ 受動土圧を地盤内に生ずる載荷過程の初期直進段階でいわば地盤の擬似弾性変形領域である。Pe－r 曲線はほゞ直線をなし変形速度は一定値をとる。

⑥ 地盤の降伏点

⑦ 地盤の流動、変形が除々に増大進行し破壊に至る過程である。

⑧ 地盤の破壊点

真の降伏圧 Py，破壊圧 Pℓ は次式で表わされる。

$$Py = Py' - Po$$
$$P\ell = P\ell' - Po$$

○ 測定結果の整理　図－1　参照

(1) 孔壁に加わる有効圧 Pe の決定

載荷面で地盤に働く圧力 Pe は次のように求める。

$$Pe = Pm + Ps - Pg$$

たゞし　Pm ; セル内圧力

Ps ; 静　水　圧

Pg , ゴムチューブの膨脹に伴って増加するゴム自身の反力

（予め実験的に求めてある）

(2) 載荷時の孔の半径 r の決定

載荷によってセル内に注入された水量とセルの膨脹量に等しい。今、膨脹過程に於いて、ゴムチューブの体積変化がなく、円筒形に歪み、変形が2次元的に取り扱えるとすれば次式が成り立つ。

$$\pi r^2 \ell = \pi r_0^2 \ell + HA$$

たゞし　r ; 載荷時の孔の半径（セル半径）

r_0 ; 初期のセルの半径

ℓ ; セルの長さ

H ; 載荷時の容積計水位変化量

A ; 容積計内断面積

したがって

$$r = \sqrt{r_0^2 + \frac{HA}{\pi \ell}}$$

(3) K値の決定

Pe － r 曲線の直線区間（地盤が擬似弾性変形をする領域で、Pe － r 曲線はほゞ直線となり、△Hはほゞ一定の値をとる）の勾配として求め

る。

すなわち，$K = \frac{\triangle Pe}{\triangle r}$

(4)　E値（弾性係数）の決定

地盤の変形が，平面歪の条件を満たしているとすれば，弾性係数Eは理論的に次式で求められる。

$$E = (1 + \nu) K \cdot rm$$

たゞし　ν ；ポアソン比（0.3と仮定）

K ；(3)で求めたK値

rm ；K値を求めた直線区間の中間半径

○測定結果の設計への適用.

K値は載荷様式、載荷巾、変位によって異なり、孔内水平載荷試験で求めた測定K値そのものを設計に用いることはできない。

測定K値をもとにこれらの補正を行い、杭の設計K値を算出する公式は次式で表わせられる。

比K値　$ko = \frac{\pi}{2} \cdot \sqrt[4]{2 ro \cdot (rm - ro)^2} \cdot Km$

一般K値　$K = \frac{\pi}{2} \cdot \sqrt[4]{\frac{2 ro \cdot (rm - ro)^2}{By^2}} \cdot Km$

こゝで　ro ；ＬＬＴゾンデの初期半径（cm）

rm ；K値を求めた時の中間半径（cm）

B ；杭　巾　（cm）

y ；杭の変位量（cm）

Km ；測定K値

土質試験結果集

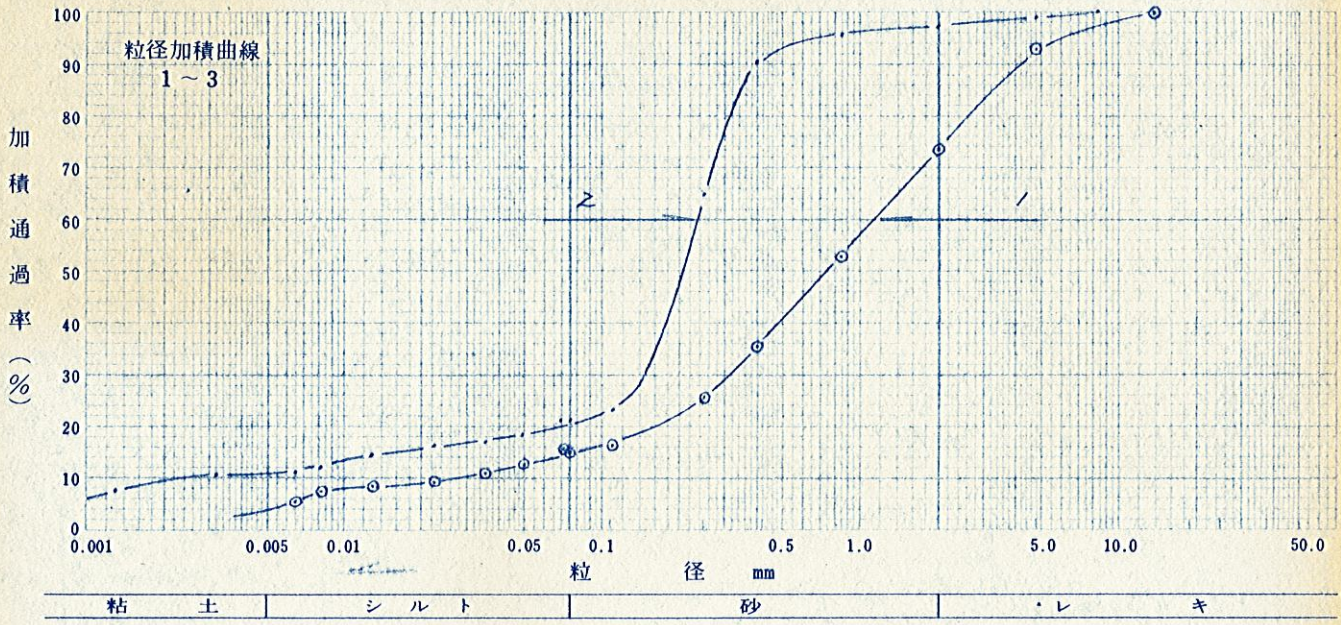
土質試験結果一覧表

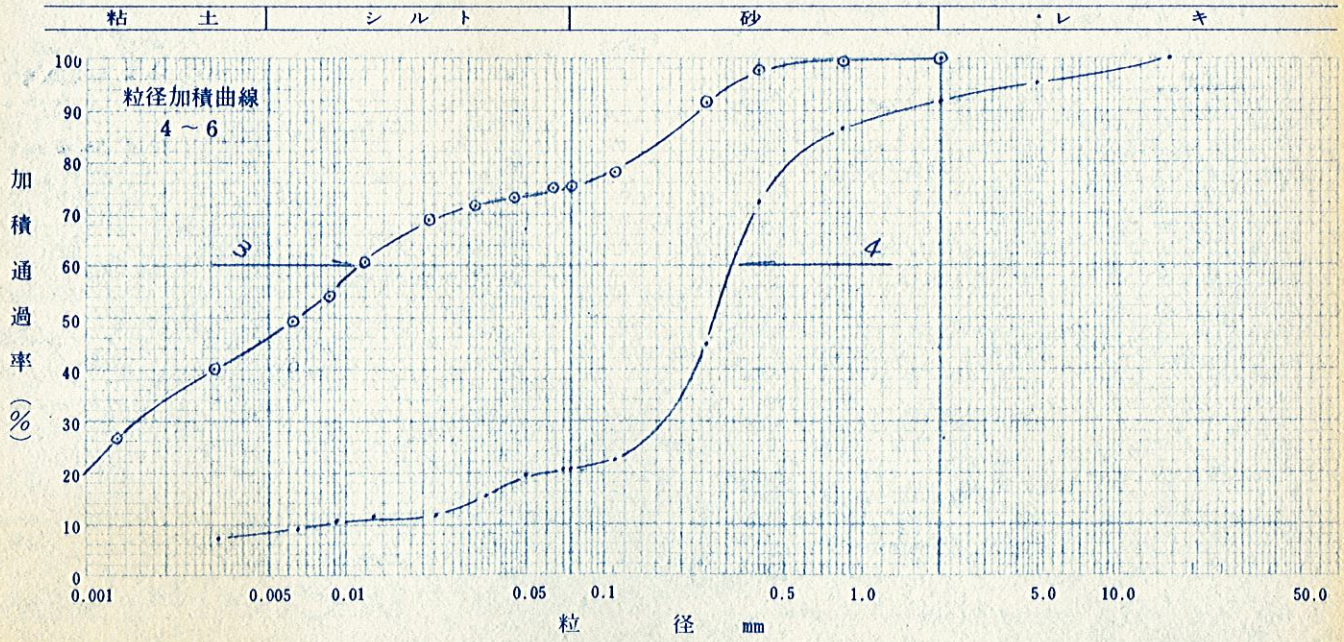
	試料番号	D4-1	D4-2	D4-3	D4-4		
	深さ m	6.00 ~ 7.30	10.00 ~ 10.30	14.00 ~ 14.30	16.00 ~ 16.30	. ~ .	. ~ .
粒度試験	レキ分 %	26.5	3.0	0.0	8.0		
	砂分 %	58.5	76.5	25.0	71.5		
	シルト分 %	11.0	9.5	29.0	12.5		
	粘土分 %	4.0	11.0	46.0	8.0		
	最大粒径 mm	13.9	8.25	2.0	15.5		
	均等係数 Uc	39.3	97.9	—	38.8		
	曲率係数 Uc'	3.12	37.3	—	11.7		
コンシステンシー試験	液性限界 W_L %						
	塑性限界 W_P %						
	塑性指数 I_P						
分類	粒度による分類	砂混り粘土ローム	砂混り粘土ローム	粘土	砂混り粘土ローム		
土粒子の比重 Gs		2.67	2.72	2.66	2.67		
自然含水比 W %		8.2	40.1	48.2	16.2		
単位体積重量 γ g/cm³							
乾燥密度 γ_d g/cm³							
間ゲキ比 e							
飽和度 Sr %							
一軸圧縮試験	一軸圧縮強さ qu kg/cm²						
	変形係数 E_{50} kg/cm²						
	鋭敏比 St						
三軸圧縮試験	試験条件 *						
	粘着力 C kg/cm²						
	セン断抵抗角 ϕ°						
一面セン断試験	試験条件 *						
	粘着力 C kg/cm²						
	セン断抵抗角 ϕ°						
圧密試験	圧密降伏応力 Py kg/cm²						
	圧縮指数 Cc						
	体積圧縮係数 Mv cm²/kg						
	圧密係数 Cv cm²/day						

※ UU：非圧密非排水セン断，CU：圧密非排水セン断，CD：圧密排水セン断

粒 度 試 験

	1	2	3	4	5	6
試料番号	D4-1	D4-2	D4-3	D4-4		
深さ m	6.00 ~ 7.30	10.00 ~ 10.30	14.00 ~ 14.30	16.00 ~ 16.30	. ~ .	. ~ .
レキ分 %	26.5	3.0	0.0	8.0		
砂分 %	58.5	76.5	25.0	71.5		
シルト分 %	11.0	9.5	29.0	12.5		
粘土分 %	4.0	11.0	46.0	8.0		
粒度による分類	礫混り砂	礫混り砂	粘土	礫混り砂		
最大粒径 D_{max} mm	13.9	8.25	2.0	15.5		
60 % 粒径 D_{60} mm	1.1	0.235	0.011	0.31		
30 % 粒径 D_{30} mm	0.31	0.145	0.0015	0.17		
10 % 粒径 D_{10} mm	0.028	0.0024	—	0.008		
均等係数 U_c	39.3	97.9	—	38.8		
曲率係数 U_c'	3.12	37.3	—	11.7		





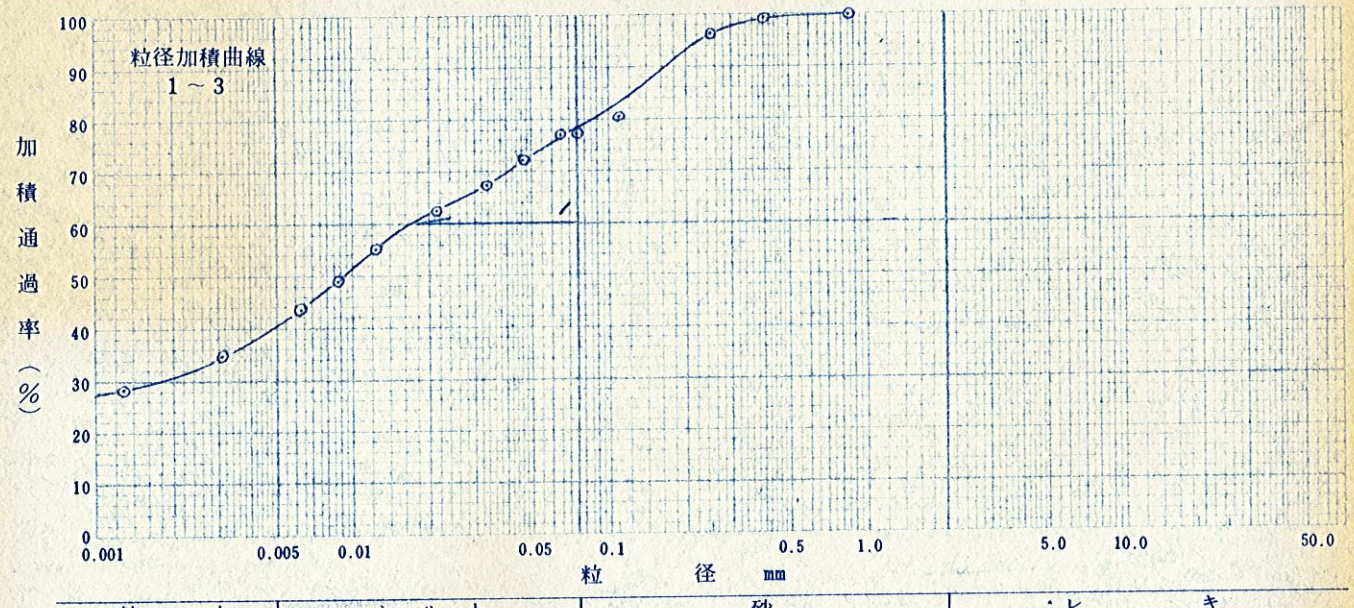
土質試験結果一覧表

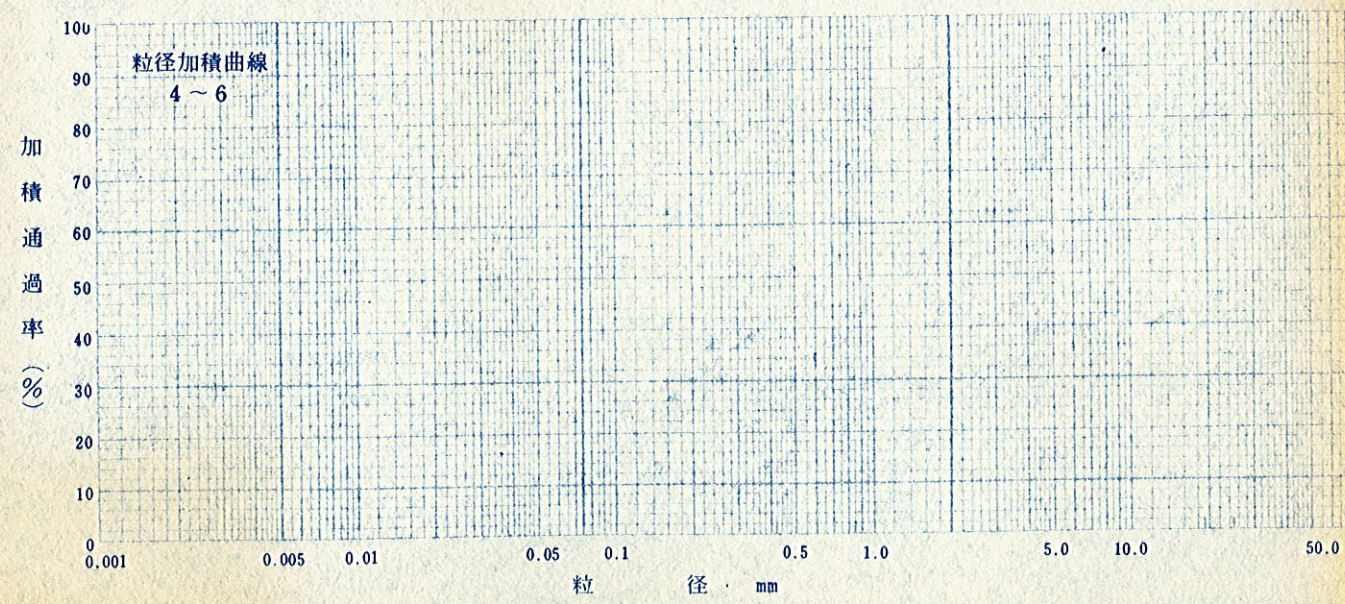
試料番号		T1-1					
深さ	m	11.90 ~ 12.42	. ~ .	. ~ .	. ~ .	. ~ .	. ~ .
粒度試験	レキ分 %	0.0					
	砂分 %	22.0					
	シルト分 %	37.5					
	粘土分 %	40.5					
	最大粒径 mm	0.85					
	均等係数 Uc	—					
	曲率係数 Uc'	—					
コンシステンシー試験	液性限界 W_L %						
	塑性限界 W_P %						
	塑性指数 I_P						
分類	粒度による分類	粘土					
土粒子の比重	Gs	2.64					
自然含水比	W %	60.9					
単位体積重量	γ g/cm³	1.500					
乾燥密度	γ_d g/cm³	0.932					
間ゲキ比	e	1.832					
飽和度	Sr %	87.8					
一軸圧縮試験	一軸圧縮強さ qu kg/cm²	1.525 ~1.720					
	変形係数 E_{50} kg/cm²	62 ~ 84					
	鋭敏比 St						
三軸圧縮試験	試験条件 *						
	粘着力 C kg/cm²						
	セン断抵抗角 ϕ°						
一面セン断試験	試験条件 *						
	粘着力 C kg/cm²						
	セン断抵抗角 ϕ°						
圧密試験	圧密降伏応力 Py kg/cm²	2.25					
	圧縮指数 Cc	0.295					
	体積圧縮係数 Mv cm²/kg	3.59×10^{-2}					
	圧密係数 Cv cm²/day	4.15×10^{2}					

※ UU：非圧密非排水セン断，CU：圧密非排水セン断，CD：圧密排水セン断

粒度試験

	1	2	3	4	5	6
試料番号	T1-1					
深さ m	11.90 ~ 12.42	. ~ .	. ~ .	. ~ .	. ~ .	. ~ .
レキ分 %	0.0					
砂分 %	22.0					
シルト分 %	37.5					
粘土分 %	40.5					
粒度による分類	粘土					
最大粒径 D_{max} mm	0.85					
60 % 粒径 D_{60} mm	0.017					
30 % 粒径 D_{30} mm	0.0018					
10 % 粒径 D_{10} mm	—					
均等係数 U_c	—					
曲率係数 U_c'	—					





一軸圧縮試験

試料番号	T 1－1
深さ	11.90m ～ 12.42m

供試体の採取位置　下 | 1.2 | 3.4 | 50 | 上

供試体　高さ H＝ 8.0 cm, 平均直径 D＝ 3.5 cm

観察

1 緑灰色 砂混りシルト質粘土 腐植物(木片)多量混入

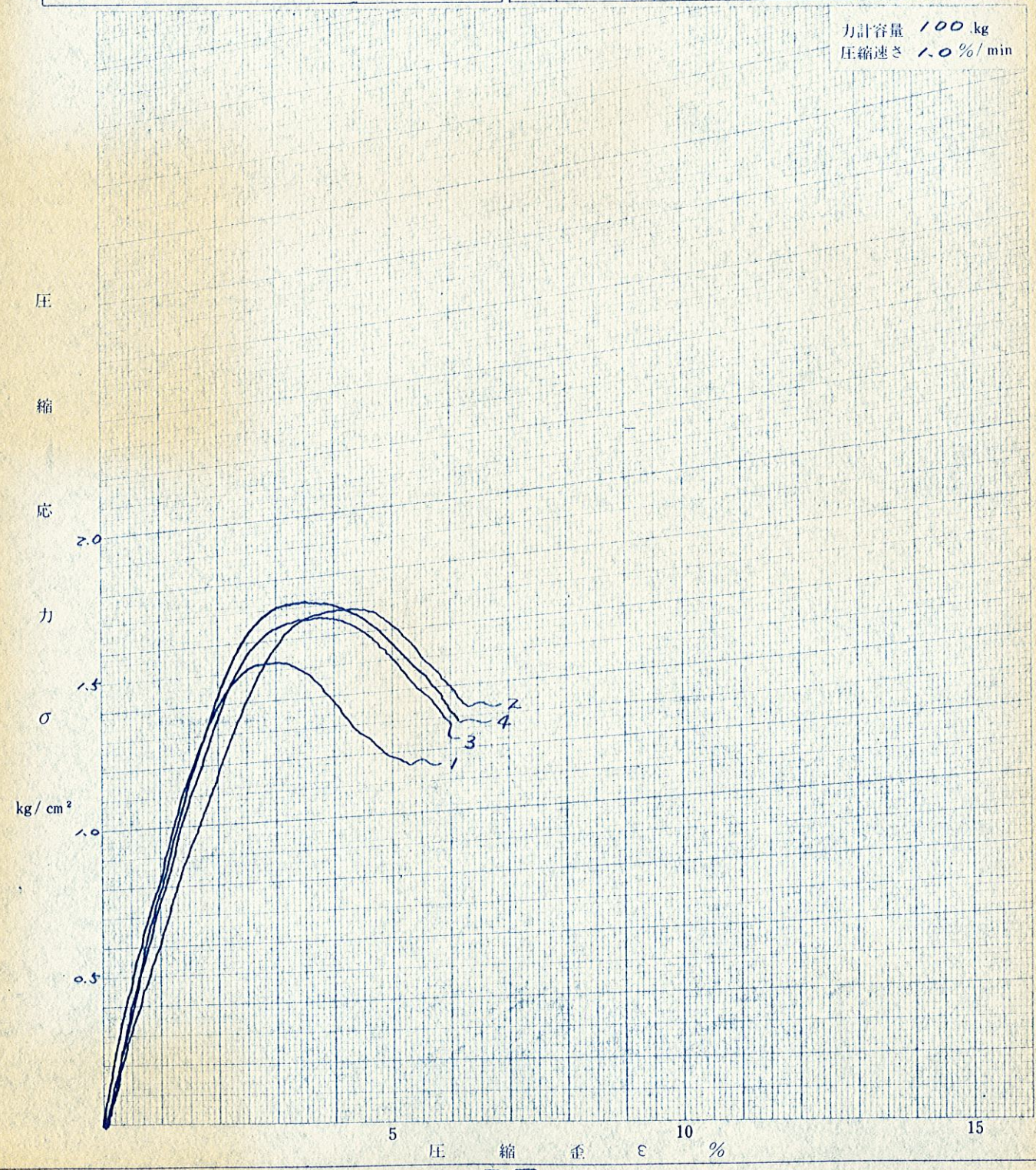
2

3

4

供試体	含水比 w %	単位体積重量 γ_t g/cm³	一軸圧縮強さ q_u kg/cm²	破壊歪 ε_f %	変形係数 E_{50} kg/cm²
1	61.3	1.414	1.525	2.7	8.4×10
2	55.8	1.567	1.680	4.1	6.2×10
3	61.1	1.494	1.662	3.4	7.2×10
4	65.4	1.524	1.720	3.4	7.8×10
	.	.	.	.	. ×10

力計容量 100 kg
圧縮速さ 1.0 %/min



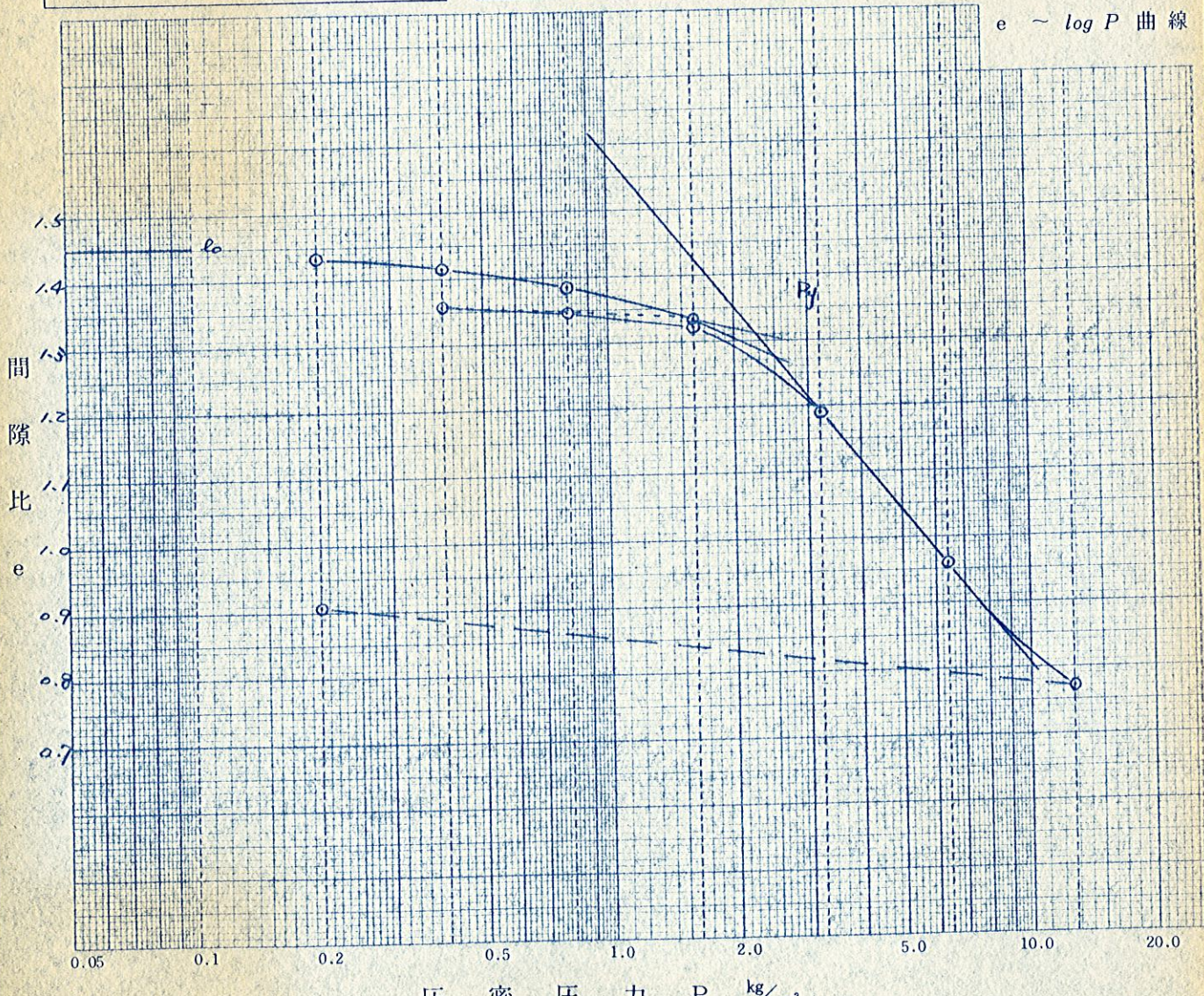
圧密試験

試料番号	T1-1
深さ m	11.90 ~ 12.42
供試体直径D cm	6,00
供試体高さH cm	2,00
比重 Gs	2.64
含水比 w %	52.2
単位体積重量 γ_t g/cm³	1.639
飽和度 Sr %	95.0
圧密降伏応力 Py kg/cm²	2.25
圧縮指数 Cc	0.295

観察
暗青灰色
砂質粘土
腐植物 貝がら片 雲母片 混入

圧密圧力 P kg/cm²	間隙比 e	体積圧縮係数 Mv cm²/kg	圧密係数 Cv cm²/day	
0.0	1.451	3.25×10^{-2}	1.10×10^{3}	. ×10
0.2	1.435	3.90×10^{-2}	9.97×10^{2}	. ×10
0.4	1.416	3.39×10^{-2}	9.75×10^{2}	. ×10
0.8	1.384	2.74×10^{-2}	9.41×10^{2}	. ×10
1.6	1.331	9.51×10^{-3}	. ×10	. ×10
0.4	1.358	9.62×10^{-3}	2.25×10^{3}	. ×10
0.8	1.348	1.25×10^{-2}	1.59×10^{3}	. ×10
1.6	1.325	3.59×10^{-2}	4.15×10^{2}	. ×10
3.2	1.191	3.31×10^{-2}	1.95×10^{2}	. ×10
6.4	0.959	1.50×10^{-2}	2.02×10^{2}	. ×10
12.8	0.771	. ×10⁻	. ×10	. ×10
0.2	0.907	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.	. ×10⁻	. ×10	. ×10
.	.			

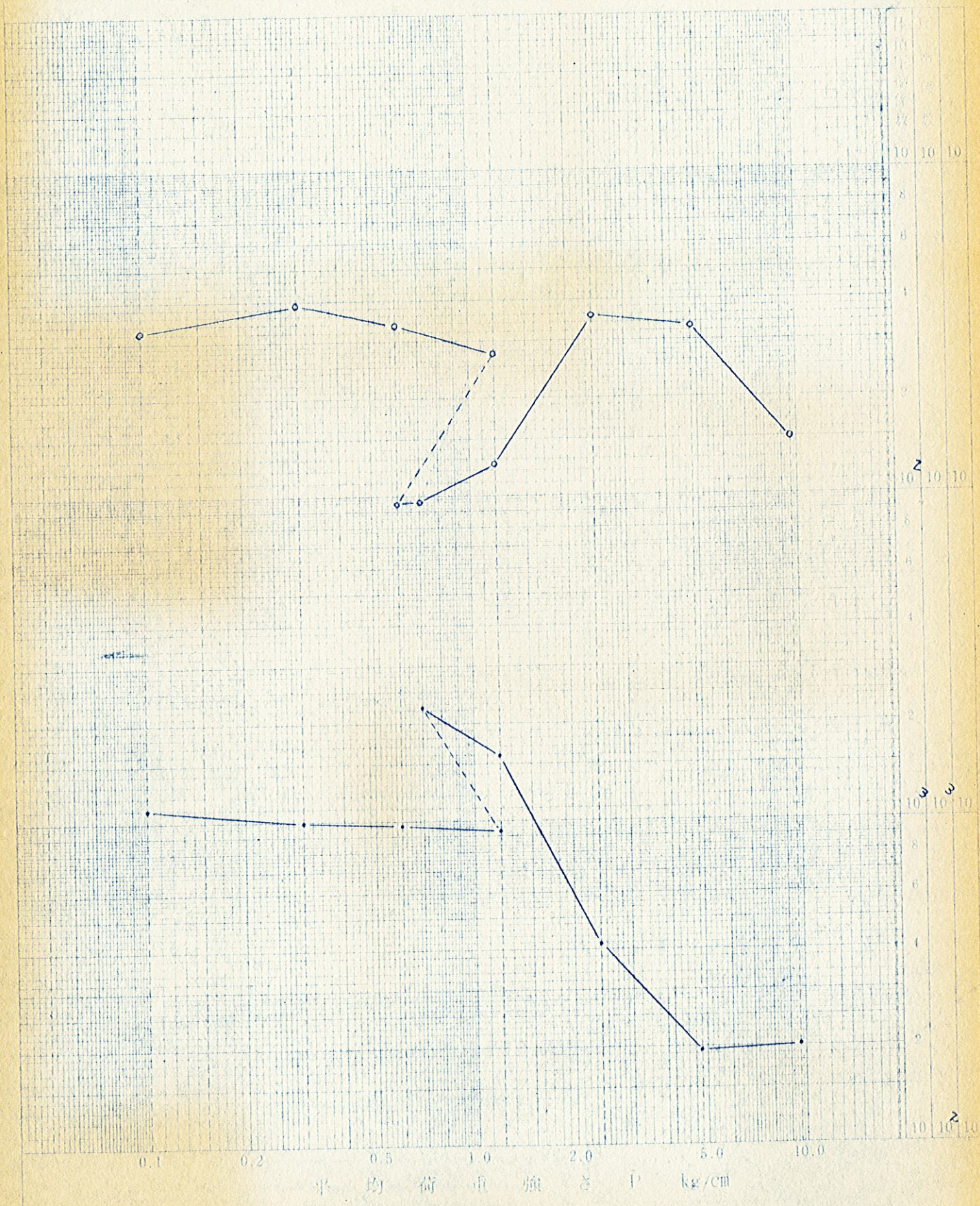
e ~ log P 曲線



圧密試験

log P～log Mv (cm²/kg) 曲線：○
log P～log Cv (cm²/day) 曲線：●

試料番号
T1-1



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
0	14.17	0.40	0.40		黒灰色	表土	根を混りである		
1	12.87	1.70	1.30		黄灰色	砂混りシルト質粘土	所により粘土分多く砂質粘土となっている所もある		極軟
2	11.39	3.20	1.50		淡黄灰色	シルト混り中砂	所により多量のシルト分を含む所がある ϕ5~10mmの礫混入 雲母片混入	緩	
3									
4							ϕ5~30mmの亜円礫混入する 礫はチャートが主体であり風化が進んでいる 所により礫分多くなり礫となっている所もある	中	
5									
6								密	
7					淡灰色	礫混り中砂	下部は礫径大きくなり、最大径ϕ=70mm位 760mm附近より粗砂となる		
8						～			
9	5.27	9.30	6.10			礫混り粗砂		～	
10									
11					淡灰色	粗砂	含水量多い 若干ではあるがϕ5~10mmの小礫混入 1140mm以深若干のシルト分混入	密	
12	2.37	12.20	2.90						
13					青灰色	砂質粘土	上部は砂と粘土の互層状を呈する 不規則である 1370mm以深粘土分多くなる 炭化植物混入		中
14					～	～			
15	-0.13	14.70	2.50		暗灰色	砂混りシルト質粘土		中	
	-0.83	15.40	0.70		緑灰色	粘土質中砂	下部にいれ砂多くなる	～	
16							所により粘土分の多い所もある 若干ではあるがϕ=5mm位の小礫混入	中	
17					緑灰色	粘土混り中砂			
18	-3.53	18.10	2.70				1770mm以深粘土分少ない		
19						礫混り粗砂	含水量多い ϕ=5~30mmの礫混入する	極密	
20						～		～	
21					淡灰色	細中砂	2160mm附近より細中砂となり粘土分混入しなくなる	密	
22							粒度配合良好		
24	-10.18	24.70	6.60			粘土混り細砂	2360mm附近より、粘土と砂の互層状を呈する		堅
25	-10.73	25.30	0.60		茶灰色	固結シルト	変化木片混入		

標準貫入試験

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.00	3/30	1	1	1
1.30				
2.00	7/30	3	2	2
2.30				
3.00	9/30	3	4	2
3.30				
4.00	15/30	4	6	5
4.30				
5.00	20/30	5	7	8
5.30				
6.00	37/30	10	13	14
6.30				
7.00	42/30	12	13	17
7.30				
8.00	40/30	12	13	15
8.30				
9.00	35/30	9	12	14
9.30				
10.00	39/30	12	13	14
10.30				
11.00	34/30	9	12	13
11.30				
12.00	13/30	5	5	3
12.30		試料落下		
13.00	5/30	2	1	2
13.30				
14.00	4/30	1	2	1
14.30				
15.00	15/30	5	5	5
15.30				
16.00	18/30	5	6	7
16.30				
17.00	21/30	6	6	9
17.30				
18.00	50/29	10	21	19/9
18.29				
19.00	50/17	24	26/7	
19.17				
20.00	50/25	17	17	16/5
20.25				
21.00	50/21	20	26	4/1
21.21				
22.00	50/16	27	23/6	
22.16				
23.00	50/23	17	21	12/3
23.23				
24.00	39/30	10	17	12
24.30				
25.00	31/30	9	10	12
25.30				

N値 0 10 20 30 40 50

試料 採取方法 / 採取深度 m

(註) 1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）
- ○—1　乱さない試料
- ⊙—2　貫入試験機による試料
- ●—3　コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 / 45/50 / 3.70	3.20—3.70 は試料採取深度（m）
	45/50 は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

3. 標準貫入試験の項で 10 cm 毎の打撃回数とは最初の 10 cm 貫入に要した打撃回数，10cm～20cmの間で要した打撃回数，20cm～30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

応用地質調査事務所

標高 尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
1	12.45	1.50	1.50		黒灰色	盛土	上部500mmは表土であり，互礫混りである それ以深はシルト質粘土である		極軟
2	11.55	2.40	0.90		黄灰色	砂混りシルト質粘土	所により砂質粘土となっている箇所もある 若干の小礫混入		中
3					黄灰色	シルト混り細中砂	所によりシルト分を多量に混入する 若干の小礫混入 風化の小礫混入 風化礫，粗砂混入	中	
4	9.30	4.65	2.25					〜	
5					黄灰色	シルト混り細砂	所々に茶褐色を呈するところもある 上部はシルト質砂の所もある．小礫混入 粒度配合良好	中密	
6	7.50	6.45	1.80						
7					黄灰色 〜 淡灰色	砂 礫	上部は礫分が少ない φ=5〜10mmの礫主体 max10cm以上 マトリックスはシルト混り中砂である 8.40〜9.20m間は礫混り粗砂となっている 礫はチャートの亜角礫が主体である	（	
8									
9									
10	3.25	10.70	4.25		淡灰色			密	
11					黄灰色	シルト混り細中砂	所々シルトを混入しない所がある 若干の雲母片混入 粒度配合良好 所により砂とシルトの互層を呈する	緩	
12								緩	
13	0.30	13.65	2.95					中	
14	-0.80	14.75	1.10		淡黄灰色	中 砂	含水量多い 粒度均等	中	
15					青灰色	砂混りシルト質粘土 〜 粘土混り中砂	全般に砂分多く下部になるにつれて多くなる．非常に不規則な地層である	中密	硬
16	-2.75	16.70	1.85						
17	-3.75	17.90	1.20		暗灰色	中 砂	粒度均等である	密	
18	-4.75	18.70	0.80		暗灰色	砂混りシルト			硬
19	-5.25	19.20	0.50		緑灰色	細 砂	若干のシルト混入	中	
20					茶褐色 〜 青灰色	固結シルト	上部は腐植植物混入 1990mm付近より青灰色となる シルト質粘土である		極硬
21									
22							所々に厚さ5mm位の亜炭片を挟在する		
23					緑灰色		23m〜24m間は，やや軟かくなり，若干の砂及び腐植植物混入	〜	
24					〜				
25					青灰色 〜 緑灰色				
26	-12.55	26.50	7.30						
27					暗灰色	固結シルト	若干の腐植植物混入 全般に若干の砂を混入する		極硬
28	-14.75	28.70	2.20						堅
29					暗灰色	シルト混り細砂	上部は多量のシルト分を混入 良く締っている	極密	
30	-16.13	30.08	1.38					極密	

標準貫入試験

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.00	2/30	1	1	1
2.00	5/30	1	2	2
3.00	11/30	3	4	4
4.00	15/30	5	5	5
5.00	16/30	3	5	8
6.00	20/30	5	6	9
7.00	30/30	9	10	11
8.00	50/26	16	20	14/6
9.00	31/30	10	9	12
10.00	46/30	16	12	18
11.00	9/30	3	3	3
12.00	9/30	3	2	4
13.00	13/30	4	4	5
14.00	24/30	9	7	8
15.00	15/30	3	6	6
16.00	12/30	3	4	5
17.00	42/30	11	15	16
18.00	10/30	3	3	4
19.00	17/30	6	5	6
20.00	16/30	5	5	6
21.00	28/30	7	9	12
22.00	30/30	7	10	13
23.00	26/30	8	8	10
24.00	26/30	6	9	11
25.00	24/30	6	8	10
26.00	29/30	8	9	12
27.00	30/30	9	10	11
28.00	32/30	8	10	14
29.00	50/6	50/6		
30.00	50/8	50/8		
30.08				

N値 0 10 20 30 40 50

試料 採取方法	試料 採取深度 m
⊕	
⊕	

（註）1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

○—1　乱さない試料

⊙—2　貫入試験機による試料

●—3　コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 / 45/50 / 3.70

3.20−3.70 は試料採取深度（m）

45/50 は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

3. 標準貫入試験の項で 10 cm 毎の打撃回数とは最初の 10 cm 貫入に要した打撃回数，10cm〜20cmの間で要した打撃回数，20cm〜30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

応用地質調査事務所

調査地点 建造物構造物地点

調査年月日 昭和50年8月22日～8月26日

孔口標高

孔内水位 GL－4.50m

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
	14.31	0.20	0.20		茶褐色	表土			
1					茶褐色	砂質粘土	シルト分も混入し、いわゆるロームである所により砂の混入量が少なくシルト質粘土の所もある		中
2	12.56	1.95	1.75						
3					淡黄灰色	シルト混り細中砂	上部はϕ=5mm以下の小礫混入する所々にシルト分の混入しない所がある若干の雲母片混入粗砂個々に礫混入	中	
4									
5	9.71	4.80	2.85						
6					淡黄灰色	礫混り中粗砂	上部はϕ=5～10mm以下の小礫混入（MAX30%）所々礫分なく粗砂を混入する所もある下部はϕ=70mm前後のシルト礫混入	密	
7	6.96	7.55	2.75					中	
8					茶褐色	砂質粘土	含水量多い下部に礫分の多いのを混入し、所により細砂となっている		中
9	5.41	9.10	1.55						
10					茶褐色	シルト混り細砂～粘土混り中砂	全般的にϕ=5mm以下の小礫混入（MAX30%）所々に粘土の薄い層が10cmを挟んでいる	緩	軟
11	2.91	11.60	2.50					中	
12	1.86	12.65	1.05		暗灰色	砂混りシルト質粘土	所により砂の多い所があり1.50m付近は粗砂混じりϕ=50mm以下の礫混入		
13					茶褐色	シルト質細砂～シルト混り細砂～細砂	上部はシルトの混入量多くまた部分的に不規則な地層となっている試料の落下が著しい	中	中
14									
15									
16							所々にϕ=5～10mmの礫を混入し、16.75m以深はϕ=50mm位の礫混入	密	中
17					黄灰色			中	
18						細砂	15.25m付近より混入量少なくそれ以深はシルトと雲母砂の互層状を呈する所々によりシルト質細砂となっている所もある	密	中
19								中	
20	-5.79	20.30	7.65		茶褐色				

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	採取方法	採取深度 m
1.00	7/30	2	2	3		
1.30						
2.00	13/30	3	4	6		
2.30						
3.00	12/30	4	4	4		
3.30						
4.00	13/30	4	4	5		
4.50						
5.00	31/30	10	10	11		
5.30						
6.00	26/30	9	8	9		
6.30						
7.00	27/30	8	9	10		
7.30						
8.00	4/32	1	1	2/12		
8.32						
9.00	7/30	2	3	2		
9.30						
10.00	8/30	2	3	3		
10.30						
11.00	12/30	4	3	5		
11.30						
12.00	4/33	1	1	2/13		
12.33						
13.00	15/30	試料落下	7	5	3	
13.30						
14.00	10/30	5	3	2		
14.30						
15.00	21/30	7	4	10		
15.30						
16.00	48/30	14	15	19		
16.30						
17.00	17/30	試料落下	8	5	4	
17.30						
18.00	42/30	12	14	16		
18.30						
19.00	17/30	5	5	7		
19.30						
20.00	27/30	6	9	12		
20.30						

N値 0 10 20 30 40 50

（註）1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

○－1　乱さない試料

⊙－2　貫入試験機による試料

●－3　コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 / 45/50 / 3.70　3.20－3.70 は試料採取深度（m）

45/50 は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

3. 標準貫入試験の項で 10 cm 毎の打撃回数とは最初の 10 cm 貫入に要した打撃回数，10cm～20cmの間で要した打撃回数，20cm～30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

応用地質調査事務所

調査地点　愛知県高浜市地内　　標　高　＋12.40 m

調査年月日　昭和50年8月18日～8月31日　　孔内水位　GL.－2.60 m

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
0	14.00	0.40	0.40		暗茶褐色	表土	根が侵入する		
1					茶褐色	砂質粘土	所により砂量の砂利混入 若干ではあるが ϕ=5mm/m位の小礫混入		中硬
2	12.20	2.20	1.80						
3					淡黄灰色	シルト混り中粗砂	上部は ϕ=5~10mm/m位の小礫混入 所によりシルト質細砂となっている所がある 粒度的に良好	中密	〃
4	9.80	4.60	2.40						
5					淡黄灰色	砂礫	全般に少量のシルト分を混入する ϕ=10~30mm/mの亜円礫が主体である maxは ϕ=70mm/mで礫はチャートが主体である マトリックスはシルト混り中砂となっている 所により礫分の少くない所もある	極密	〃
6									
7								密	〃
8	5.85	8.55	3.95						
9					茶褐色	粘土混り細砂	所々に厚さ10cm位粘土的被覆 雲母片混入 砂は所により砂質シルトとなっている所もある	緩	中
10	3.70	10.70	2.15						
11					暗灰色	砂混りシルト質粘土	所々に砂分の多い所があり，非常に不均質な地盤となっている 全般的に若干の植物根混入 青灰色を呈する所もある 下部は ϕ=30mm/m位のチャート礫を少量に混入	中	〃
12									
13									
14	-0.15	14.55	3.85						
15	-1.05	15.45	0.90		暗灰色	シルト混り細中砂	上部シルト分多く下部になるにつれ砂となる	中密	〃
16					暗灰色	中砂	全体的に若干の小礫混入する 比較的均粒な均等含水量多い		
17									
18	-4.10	16.50	3.05				下部は ϕ=20~30mm/mの円礫混入		〃
19					暗灰色	細砂	若干のシルト分混入 粒度的に良好	極密	
20	-5.82	20.22	1.72						

標準貫入試験

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.00	5/30	2	1	2
1.30				
2.00	11/30	2	2	7
2.30				
3.00	11/30	6	3	2
3.30				
4.00	12/30	4	4	4
4.30				
5.00	20/30	7	6	7
5.30				
6.00	30/24	12	20	10/4
6.24				
7.00	35/30	10	9	16
7.30				
8.00	35/30	11	12	12
8.30				
9.00	5/30	2	1	2
9.30				
10.00	16/30	5	6	5
10.30				
11.00	6/30	1	2	3
11.30				
12.30	4/30	1	2	1
12.80				
14.00	6/30	2	2	2
14.30				
15.00	15/30	5	4	6
15.30				
16.00	44/30	15	13	16
16.30				
17.00	30/30	9	10	11
17.30				
18.00	32/30	10	10	12
18.30				
19.00	50/14	27	23/4	
19.14				
20.00	50/22	16	24	10/2
20.22				

N値 0 10 20 30 40 50

K値 12.80

K値 14.20

K値 15.00 (失敗)

試料 採取方法	試料 採取深度 m
○	11.90 42/42 12.32

（註）1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

○－1　乱さない試料

⊙－2　貫入試験機による試料

●－3　コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

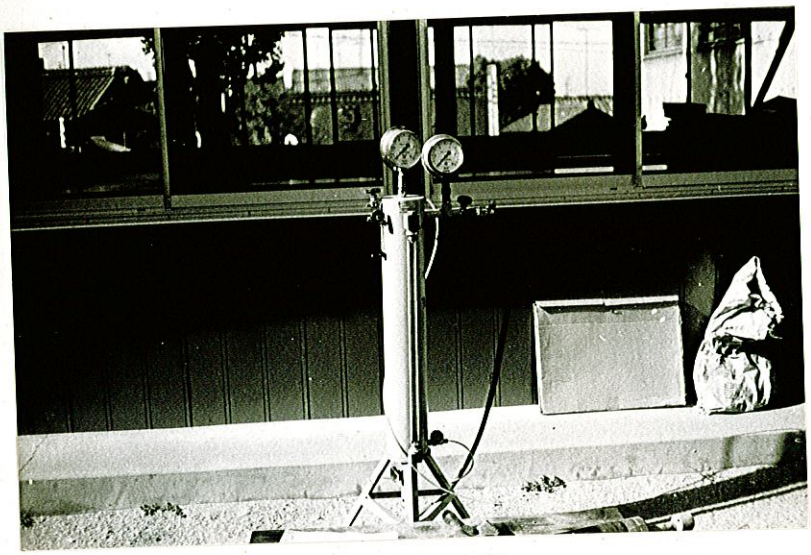
3.20 / 45/50 / 3.70

3.20－3.70 は試料採取深度（m）

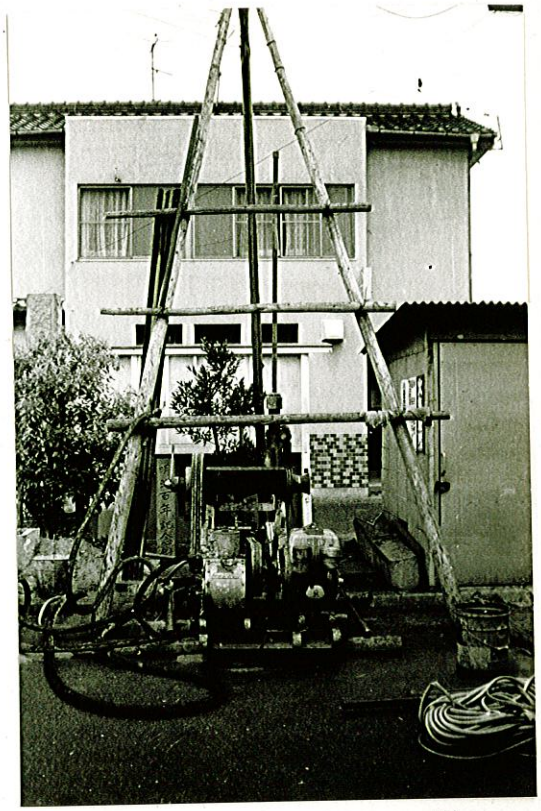
45/50 は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

3. 標準貫入試験の項で 10 cm 毎の打撃回数とは最初の 10 cm 貫入に要した打撃回数，10cm～20cmの間で要した打撃回数，20cm～30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

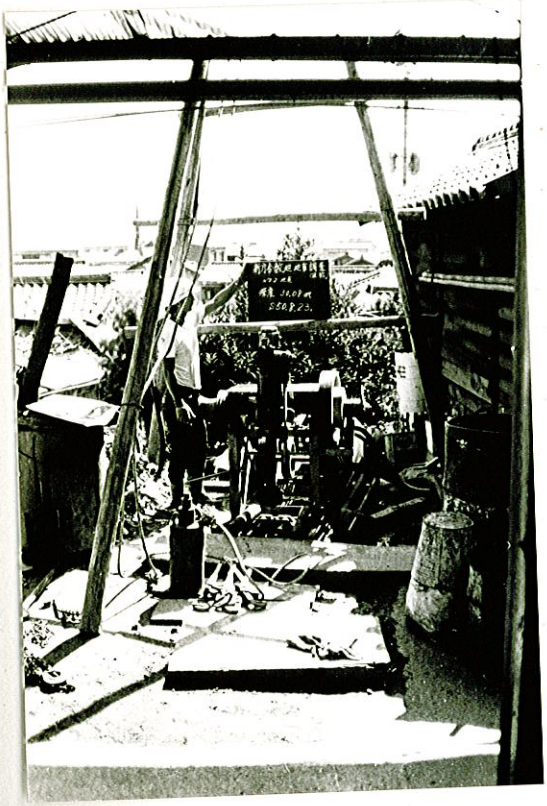
現　場　写　真　集



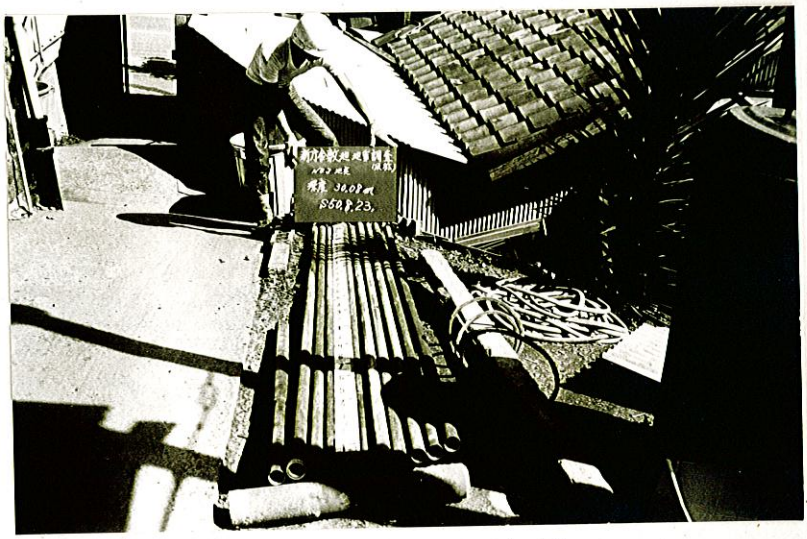
LLT測定風景



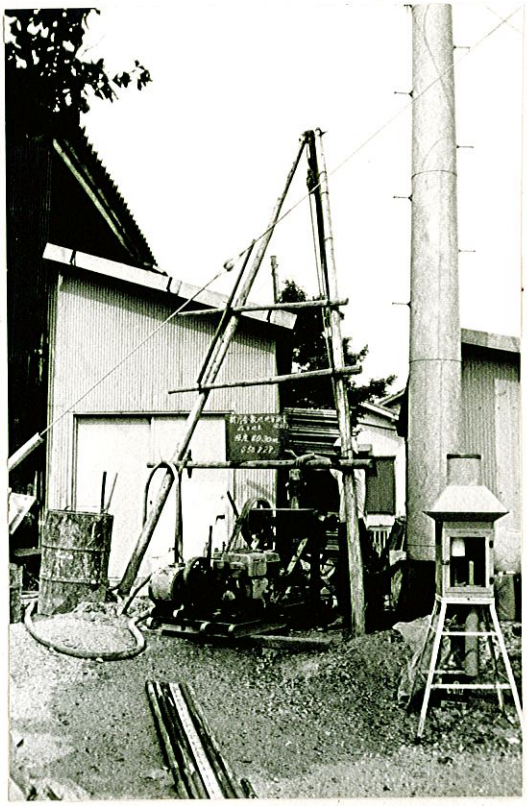
BNo.1　　現場風景



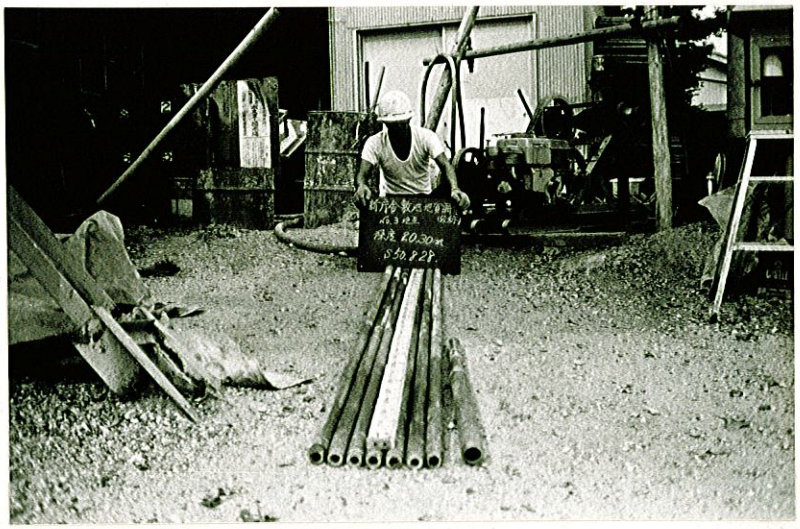
BNo.2　　現場風景



BNo.2　　検尺風景



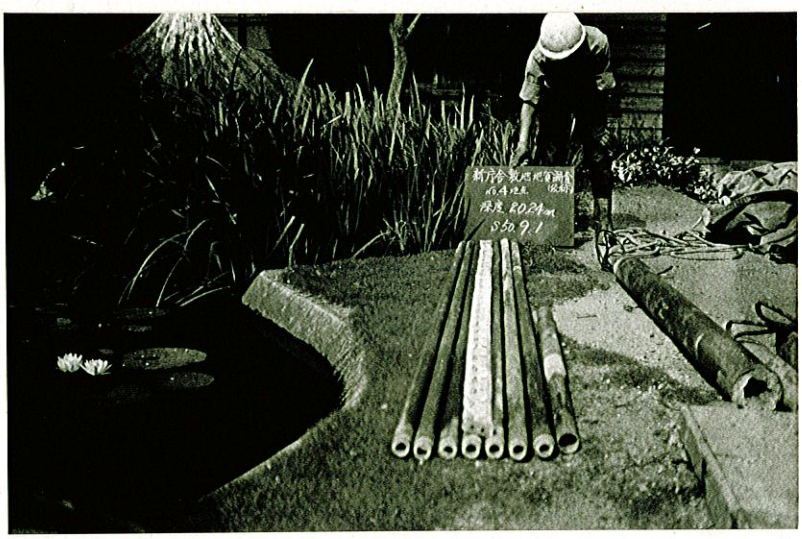
BNo.3　　現場風景



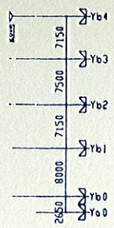
BNo.3　　検尺風景



BNo.4　　現場風景



BNo.4　　検尺風景





4階 屋上広場 床屋 求積図

駐輪場B 求積図



a 3.14×12.3²×(67/360)+88.412
88.412+11.315×4.82/2+61.142

b 3.14×12.3²×(35/360)+46.185
46.185+7.09×10.05/2+10.557

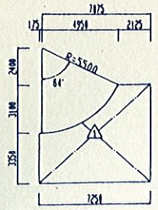
c 3.14×12.3²×(11/360)+14.515
14.515+2.3×12.085/2+0.617
0.617+2.3×2.035+5.297

カ 61.142−(10.557−5.297)×55.883

1階R部分寸法を示す S=1/500
(カ 求積図)

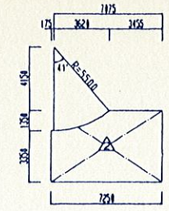


き◇ 3.14×12.5²×(67/360)+91.310
91.310−4.9×11.5/2+63.135



3.35×7.25+24.287

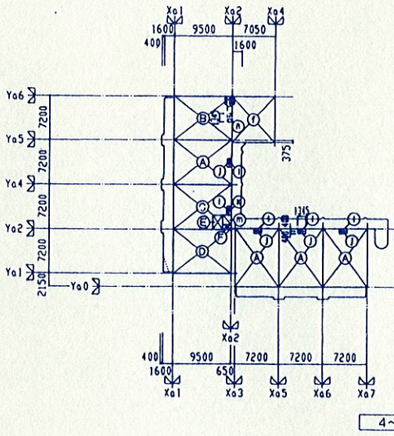
2F部分 3.14×5.5²×(64/360)+16.886
16.886−4.05×2.4/2+10.846
△ 7.075×3.1−10.846+24.287+35.273



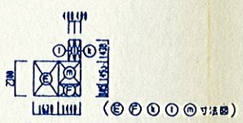
3.35×7.25+24.287

3F部分 3.14×5.5²×(41/360)+10.817
10.817−3.62×4.15/2+3.305
△ 7.075×1.35−3.305+24.287+30.531

光庭 吹抜部寸法を示す S=1/200
(△△ 求積図)

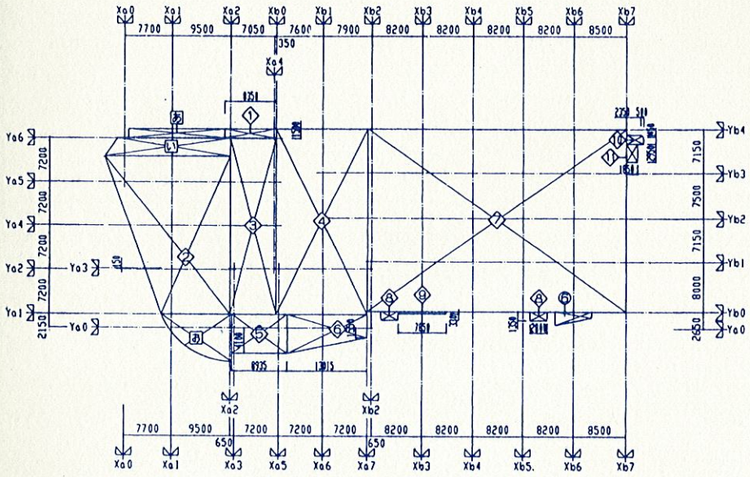


4～13 階

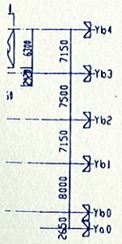


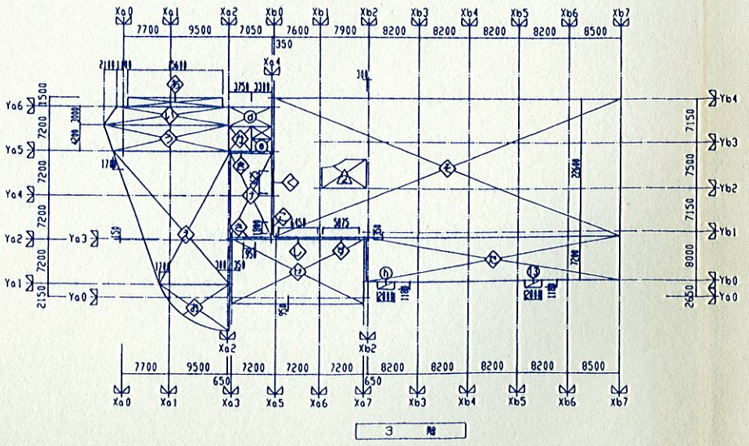
Dユニット五間繰り寸法 S=1/200

2、3階R部分寸法を示す S=1/500
(き◇ 求積図)



A−1棟 建築面積 求積図 S=1/500





3 階

床面積 求積図 S=1/500

建築面積計算表 (m²)

①	8.350×1.500 = 12.525	あ	= 23.400	
②	(11.200+20.400)×25.800/2 = 407.640	い	= 58.050	
③	7.400×28.800 = 213.120	う	= 63.135	
④	14.850×30.300 = 449.955	え	= 9.150	
⑤	8.935×6.250 = 55.843			
⑥	(6.250+3.700)×13.015/2 = 64.749			
⑦	41.950×29.800 = 1250.110			
⑧×2	2.800×1.350×2 = 7.560			
⑨	7.850×0.330 = 2.590			
⑩	3.14×0.500²/4+0.500×0.950+2.350×1.450 = 4.078			
⑪	1.850×2.950 = 5.457			
	2473.627		153.735	
A−1棟 建築面積				2627.37
駐輪場B 建築面積				16.00
合計 建築面積				2643.37

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA−1棟建築工		
鴻池組和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:500
主任技術者	現場代理人	難隣	求積図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	難鈴	1・17	年月日	H8.2.28

面積計算表

(m²)

符号	計算式	計
㋐	41.950×21.800	914.510
㋑	14.850×9.075-△×2	72.883
㋒	15.200×12.840	195.168
㋓	17.050×8.000	136.400
㋔	8.165×8.000	65.320
㋕	41.600×19.750	821.600
㋖	7.925×20.550	162.858
㋗	24.900×8.000	199.200
㋘	41.300×2.050	84.665
㋙	8.225×2.050	16.861
㋚	0.350×7.575	2.651
㋛	8.400×7.200	60.480
㋜	(8.400+0.770)×21.520/2	98.669
㋝	9.500×7.075	67.212
㋞	9.800×7.620	74.676
㋟	(7.310+7.560)×0.700/2	5.204
㋠	求積図	55.882
㋡	7.050×4.100	28.905
㋢	7.575×12.300	93.172
㋣	7.575×9.800	74.992
㋤	0.350×1.600	0.560
㋥	0.350×12.150	4.252
㋐	15.600×1.500	23.400
㋑	(18.300+20.400)×3.000/2	58.050
㋒	(18.900+20.400)×4.200/2	82.530
㋓	(11.500+19.200)×21.600/2	331.560
㋔	求積図	63.135
㋕	3.750×4.000	15.000
㋖	3.450×0.375	1.293
㋗	0.350×3.625	1.268
㋘	6.750×13.525	91.293
㋙	2.400×0.350	0.840
㋚	0.350×3.300	1.155
㋛	7.575×9.500	71.962
㋜	6.450×0.350	2.257
㋝	5.875×0.350	2.056
㋞	14.025×8.950	125.523
㋟	0.350×3.350	1.172
㋠	56.800×22.600-△-◇	1195.482
㋡	41.600×7.200	299.520
㋐	15.600×1.500	23.400
㋑	(18.300+20.400)×3.000/2	58.050
㋒	(18.900+20.400)×4.200/2	82.530
㋓	(11.500+19.200)×21.600/2	331.560
㋔	求積図	63.135
㋕	3.750×4.000	15.000
㋖	3.450×0.375	1.293
㋗	0.350×3.625	1.268
㋘	6.750×13.525	91.293
㋙	0.350×1.800	0.630
㋚	1.950×0.350	0.682
㋛	6.450×0.350	2.257

符号	計算式	計
㋜	5.875×0.350	2.056
㋝	21.600×10.450	225.720
㋞	56.800×22.600-△	1253.147
㋟	41.600×7.200	299.520
㋠	7.250×7.300	52.925
①	7.950×7.575	60.221
②	7.950×12.840	102.078
③	1.550×1.185	1.836
④	21.600×11.435	246.996
⑤	16.735×8.000	133.880
⑥	(0.950+2.100)×6.000/2	9.150
⑦	1.760×2.920	5.139
⑧	3.220×6.300	20.286
⑨	6.450×12.850	82.882
⑩	7.275×22.600	164.415
⑪	7.050×9.425	66.446
⑫	0.350×3.625	1.268
⑬	2.800×1.180	3.304
⑭	1.430×2.800	4.004
△1	求積図	35.273
△2	求積図	30.533
△3	5.200×5.950	30.940
△4	7.300×5.750	41.975
①	8.835×8.000	70.680
②	3.300×3.300	10.890
③	2.000×8.000	16.000
Ⓐ	7.200×9.500-①-⑪	67.324
Ⓑ	7.200×9.500-⑭	67.324
Ⓒ	7.200×9.500-Ⓔ-Ⓕ-ⓚ-①-ⓜ	60.196
Ⓓ	7.200×9.500	68.400
Ⓔ	1.630×2.300	3.749
Ⓕ	1.440×0.805	1.159
ⓐ	9.500×13.075	124.212
ⓑ	7.050×7.575	53.403
ⓒ	5.100×0.950	4.845
ⓓ	7.050×3.200	22.560
ⓔ	3.300×2.375	7.837
ⓕ	7.050×7.575	53.403
ⓖ	7.600×7.575	57.570
ⓗ	2.800×1.180	3.304
ⓘ	1.345×0.400	0.538
ⓙ	1.345×0.400	0.538
ⓚ	0.400×1.430	0.572
ⓛ	0.400×1.430	0.572
ⓜ	1.440×1.495	2.152
ⓝ	1.345×0.800	1.076

A－1棟　階別床面積表

(m²)

階別	非住宅部分							住宅部分			合計
	駐車場	店舗	福祉施設(保育施設)	福祉　教育施設(専門学校)	集会室	共用	小計	住宅専用面積	住宅共用面積	小計	
PH F									⑥ 57.57	57.57	57.57
13 F								Ⓐ×4+Ⓗ+Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ+Ⓕ 470.13	ⓕ+Ⓙ×④+①+ⓜ+ⓝ 59.36	529.49	529.49
12 F								↑	↑	↑	↑
11 F								↑	↑	↑	↑
10 F								↑	↑	↑	↑
9 F								↑	↑	↑	↑
8 F								↑	↑	↑	↑
7 F								↑	↑	↑	↑
6 F								↑	↑	↑	↑
5 F								↑	↑	↑	↑
4 F						㉒×2 21.78	21.78	↑	↑	↑	551.27
3 F				㋐~㋔ 2451.55		⑬ 3.31	2454.86		ⓓ+ⓔ+ⓗ 33.71	33.71	2488.57
2 F			㋑~㋒ 2367.50	㋕ 52.93		⑬+⑭ 7.31	2427.74		ⓓ+ⓔ+ⓗ 33.71	33.71	2461.45
1 F	㋖+㋗+㋘+㋙+㋚ 1285.19	㋐~㋕ 564.01			① 70.68	⑩+⑪+⑫+⑬+⑭ 322.32	2242.20		Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ+ⓗ 185.77	185.77	2427.97
B F	㋐+㋑+㋒+㋓+㋔+㋤ (+△×2) 1448.82 (+150) (1536.94)					①+②+③+④+⑤+Ⓑ+⑦+Ⓐ 579.59	2028.41 (2116.53)				2028.41 (2116.53)
合計	2734.01 (2822.13)	564.01	2367.50	2504.48	70.68	934.31	8174.99 (9263.11)	4701.30	904.36	5605.66	実床延床面積 14780.65 延床面積 (14868.77)

注1)　(内)は、建築基準法上の床面積を示す。
注2)　機械式駐車　1台　15m²/台

面積一覧表

(m²)

	建築面積	延床面積
A－1棟	2627.37	14868.77
駐輪場B	16.00	16.00
合計	2643.37	14884.77

容積対象延床面積

(m²)

	計算式	計
駐輪場B 及び A－1棟駐車場	㋐+㋑+㋒+㋓+㋔+㋕+㋖+㋗+㋙+150+③	2755.93
合計床面積×1/5	(14868.77+③)×1/5	2976.95
容積対象延床面積	2755.93 < 2976.95 14884.77-2755.93	12128.84

タイプ別床面積表

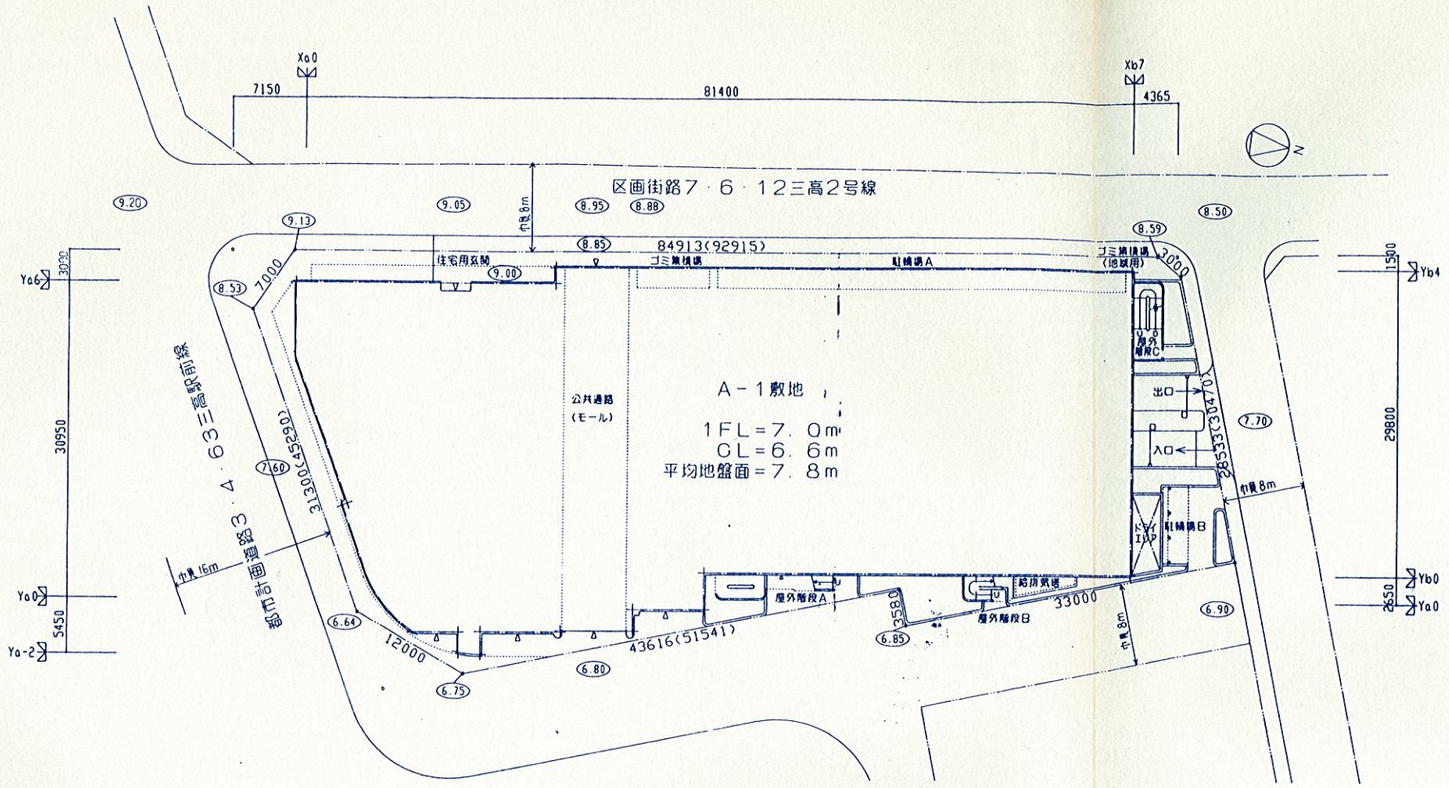
住宅金融公庫融資対象専有面積

(m²)

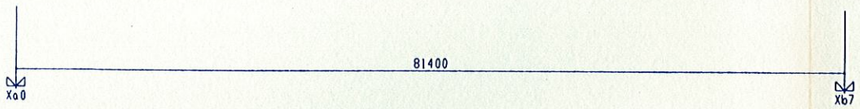
タイプ名	1戸当り床面積	戸数	形式	タイプ別計
A－1 TYPE	67.32	30	3LDK	2019.60
A－2 TYPE	67.32	10	3LDK	673.20
B TYPE	67.32	10	3LDK	673.20
C TYPE	60.19	10	2LDK	601.90
D TYPE	73.30	10	3LDK	733.000
合計		70		4700.90
定率 1.31倍				6158.17

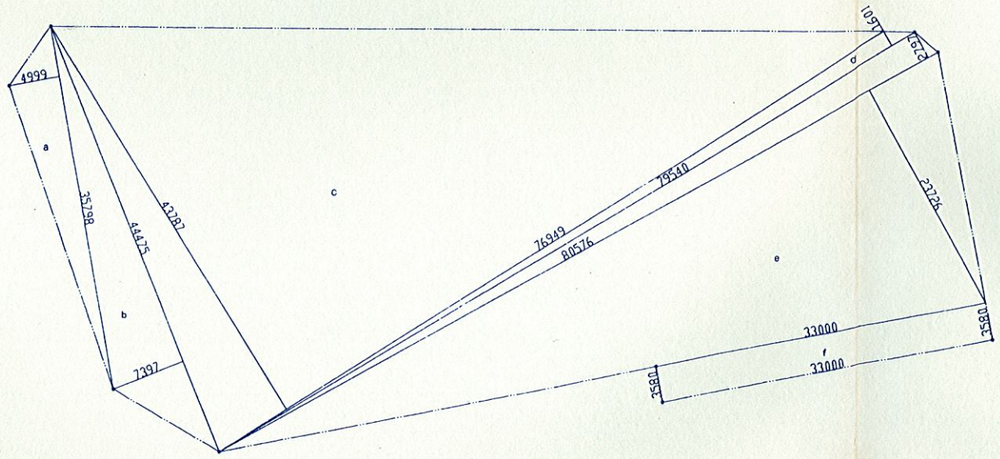
竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図 縮尺
主任技術者	現場代理人	階層	面積表 製図
安藤斉志	安藤斉志	階調	2.17 年月日 H8.2.28

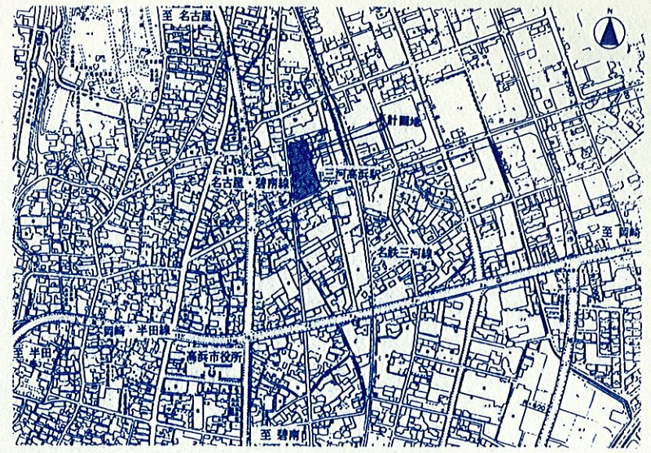


配置図　S＝1／300





敷地求積図　S＝1／300



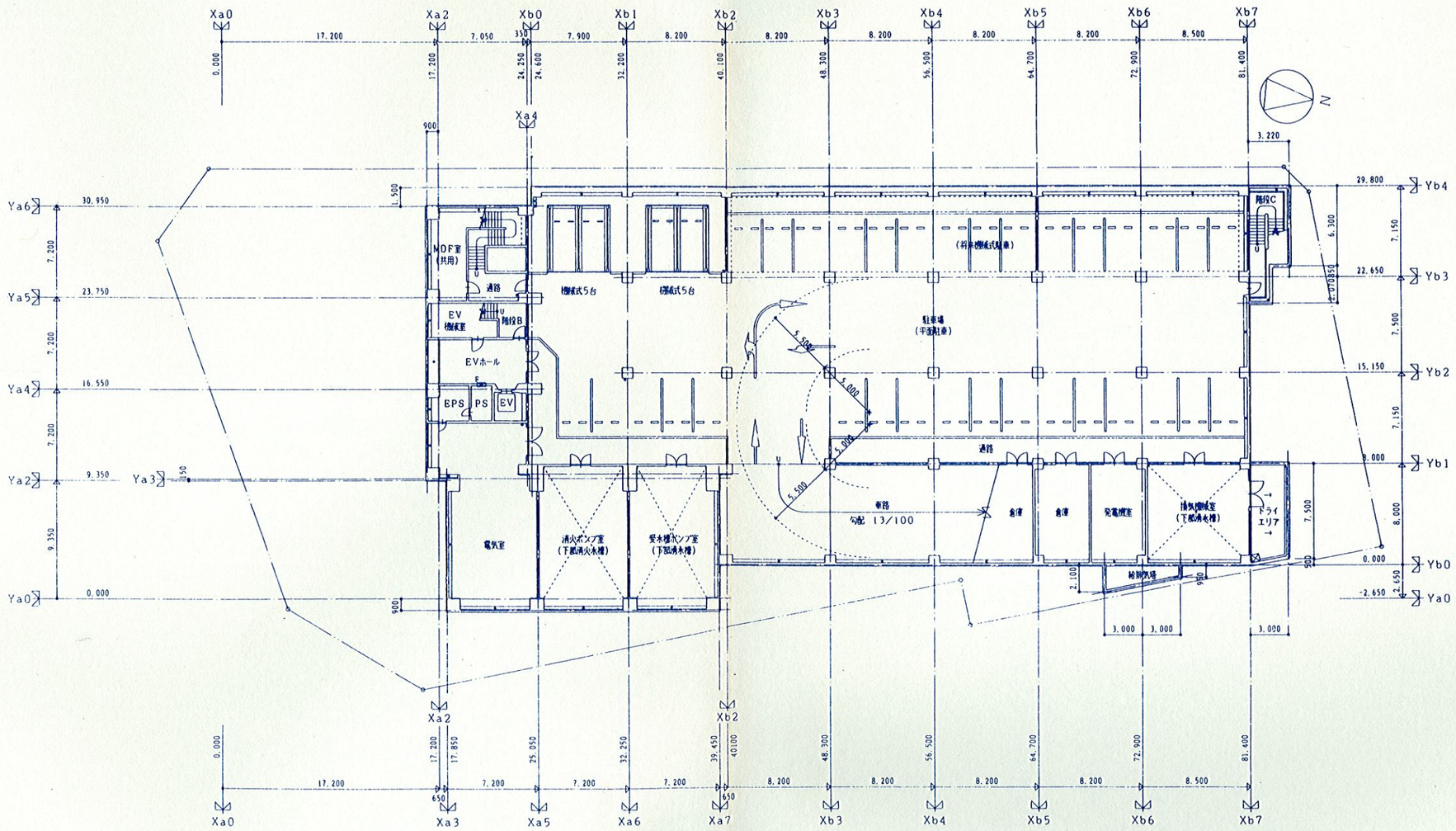
付近見取図　S＝1／5000

建築工事概要	
工事場所	高浜市春日町五丁目2－19番外18筆
敷地面積	3189.01㎡
地域地区	商業地域　防火地域　建ペイ率 100%　容積率 400%
建ペイ率	2643.37 /3189.01×100 = 82.9 % < 100%
容積率	12128.84 /3189.01×100 = 380.4 % < 400%
階数	B1F － 13F　PH1F
建築面積	2643.37 ㎡
延床面積	14884.77 ㎡
容積対象床面積	12128.84 ㎡
最高高	平均GL+42.950m
軒高	平均GL+40.950m
地下深	平均GL－6.800m
構造	基礎：既製コンクリート杭打基礎　躯体：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）
駐車場	屋内自走式 63台　屋内機械式 10台　合計 73台

敷地面積計算式			
a	4.999 x 35.798 /2	＝	89.477
b	7.397 x 44.475 /2	＝	164.490
c	43.787 x 76.949 /2	＝	1684.682
d	79.540 x 1.601 /2	＝	63.671
e	80.576 x (2.797 + 23.726) /2	＝	1068.558
f	33.000 x 3.580	＝	118.140
合計		＝	3189.01

竣工図

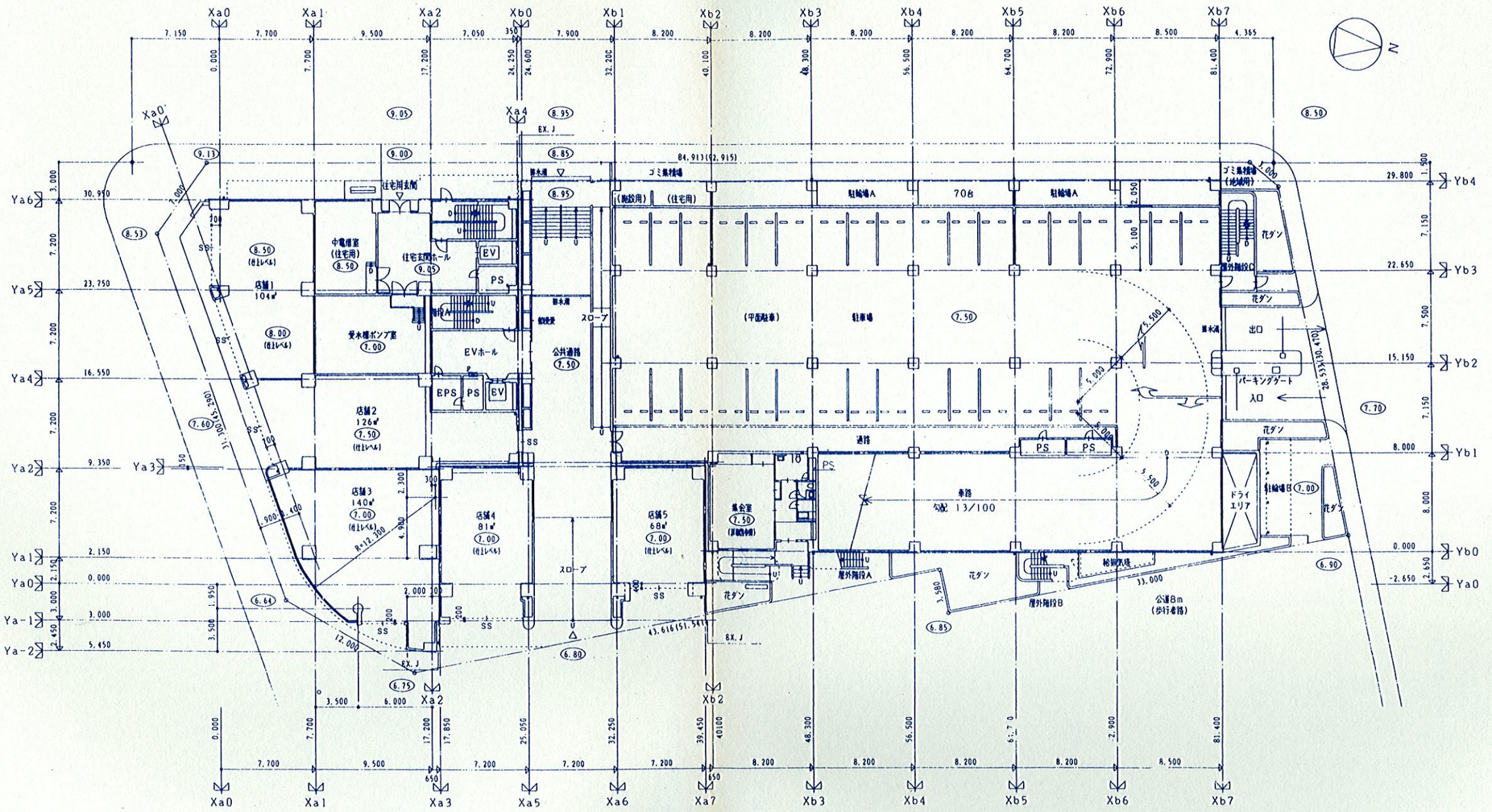
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:300
主任技術者	現場代理人	題綱	配置図・敷地求積図・附近見取図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題号	3．17	年月日	H8．2．28



地階平面図 S=1/200

F 消火栓(設備)

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:200
主任技術者	現場代理人	題綱	地階平面図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題綱号	4.17	年月日	H8.2.28



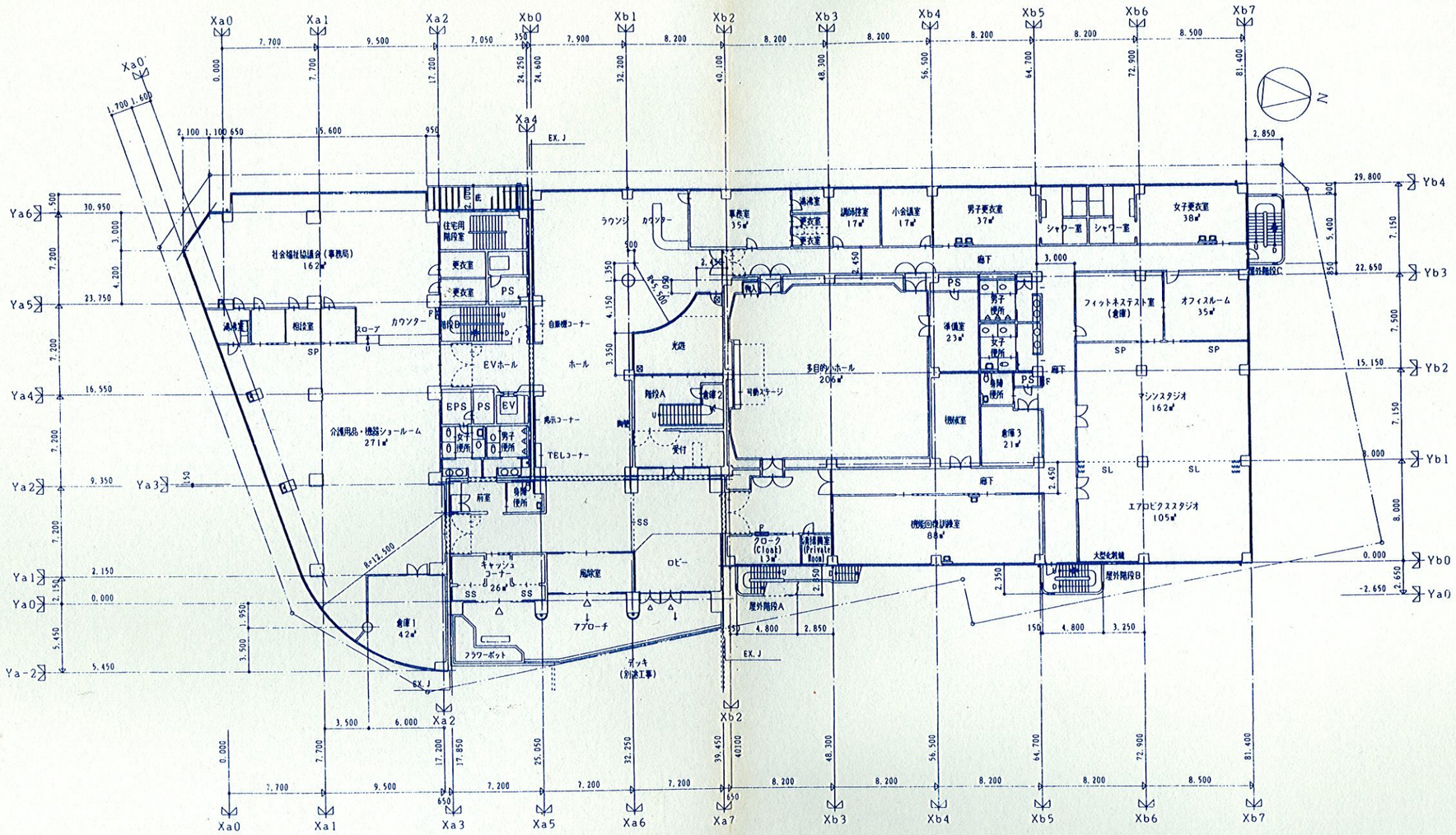
1階平面図 S=1/200

F ○○○ 消火栓(設備)

駐車台数　38台 (平面駐車)
合計駐車台数　75台
98台 (将来機械駐車40台を増設した場合)

竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:200
主任技術者	現場代理人	題名	1 階 平 面 図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	期間	5 . 17	年月日	H8.2.28

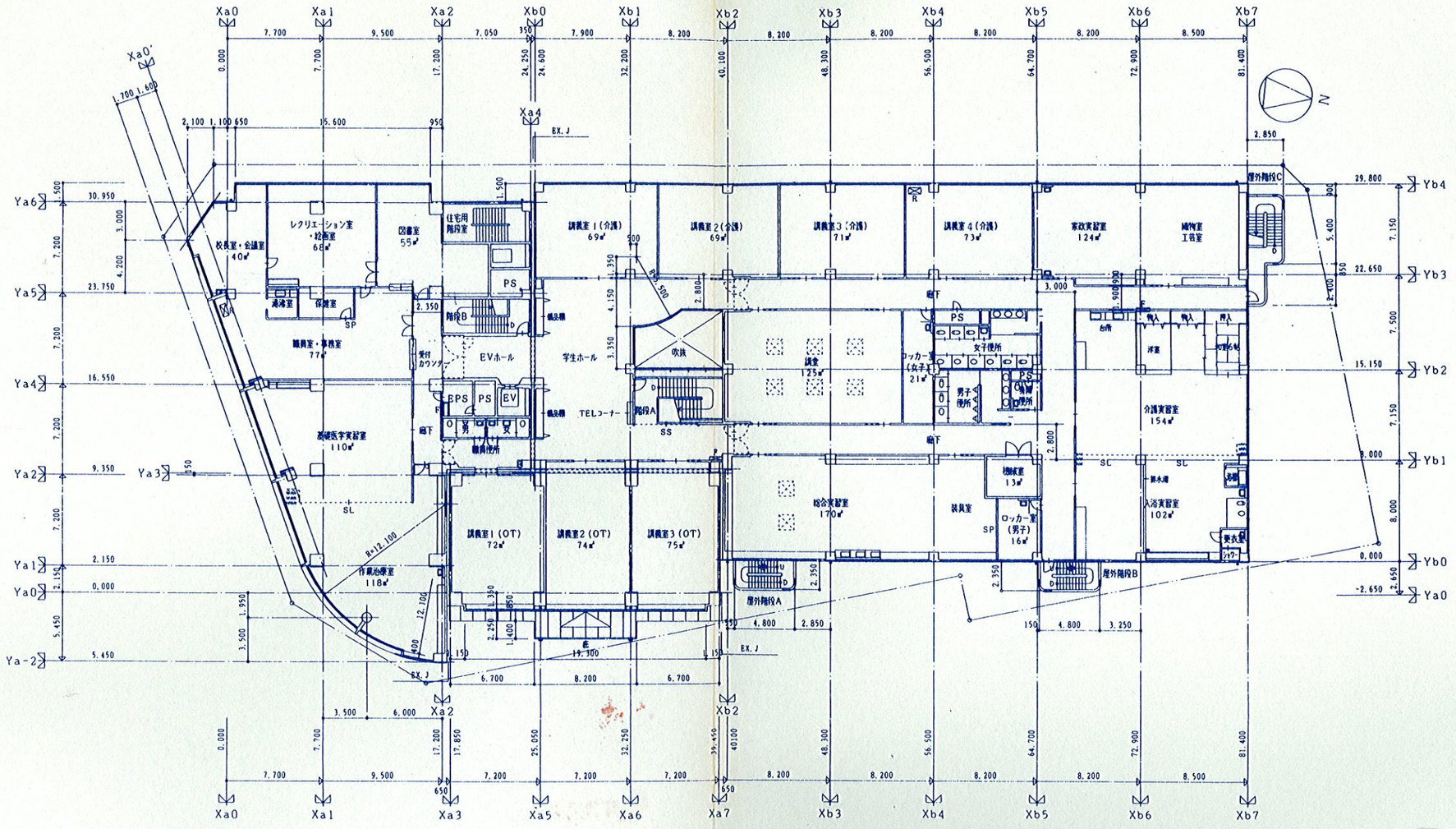


2階平面図 S=1/200

F ○ 消火栓（設備）

竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:200
主任技術者	現場代理人	題隔	2 階 平 面 図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題隔	6.17	年月日	H8.2.28

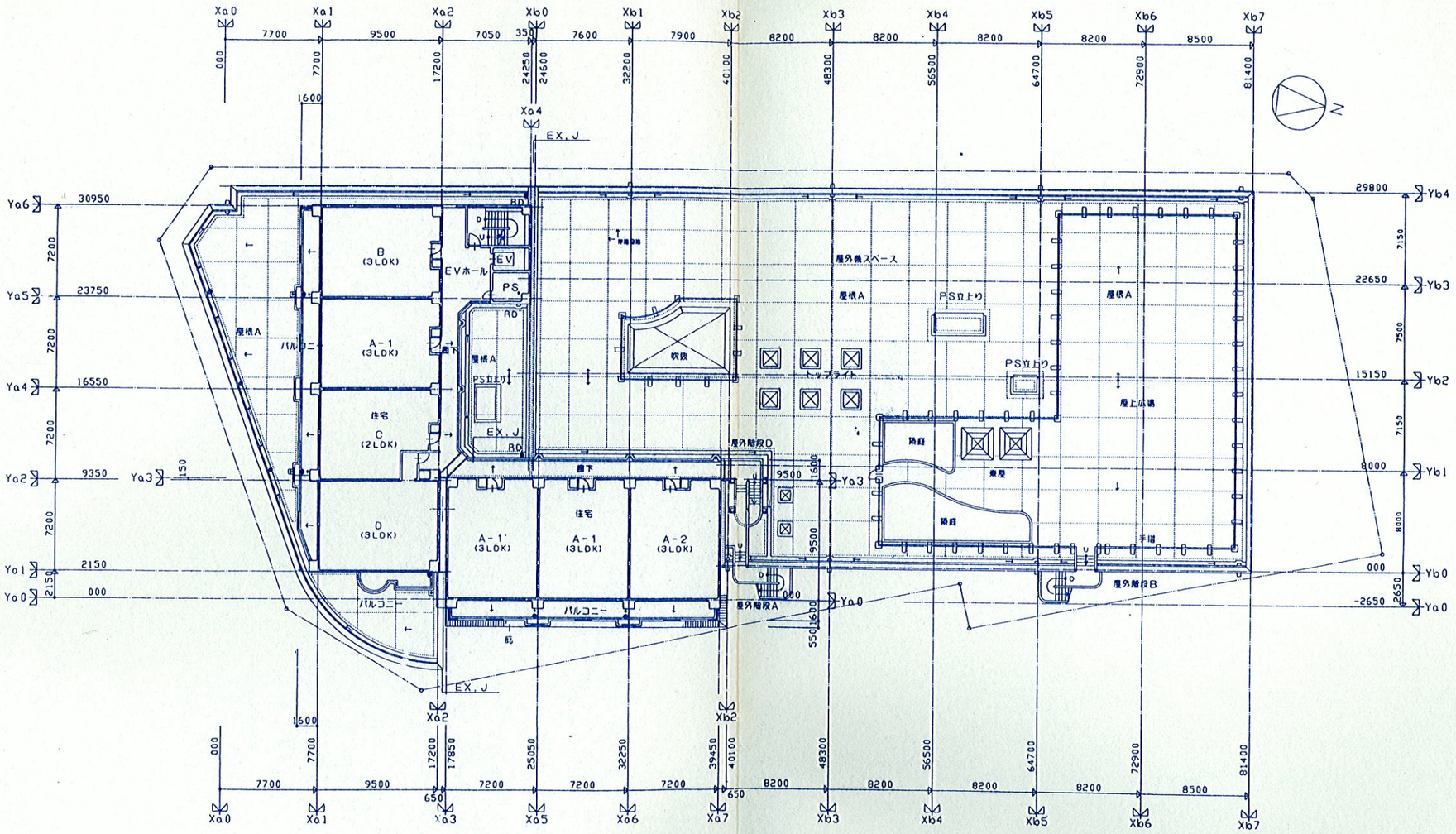


3階平面図 S=1/200

F 消火栓(設備)
R 救助袋(建築)

竣工図

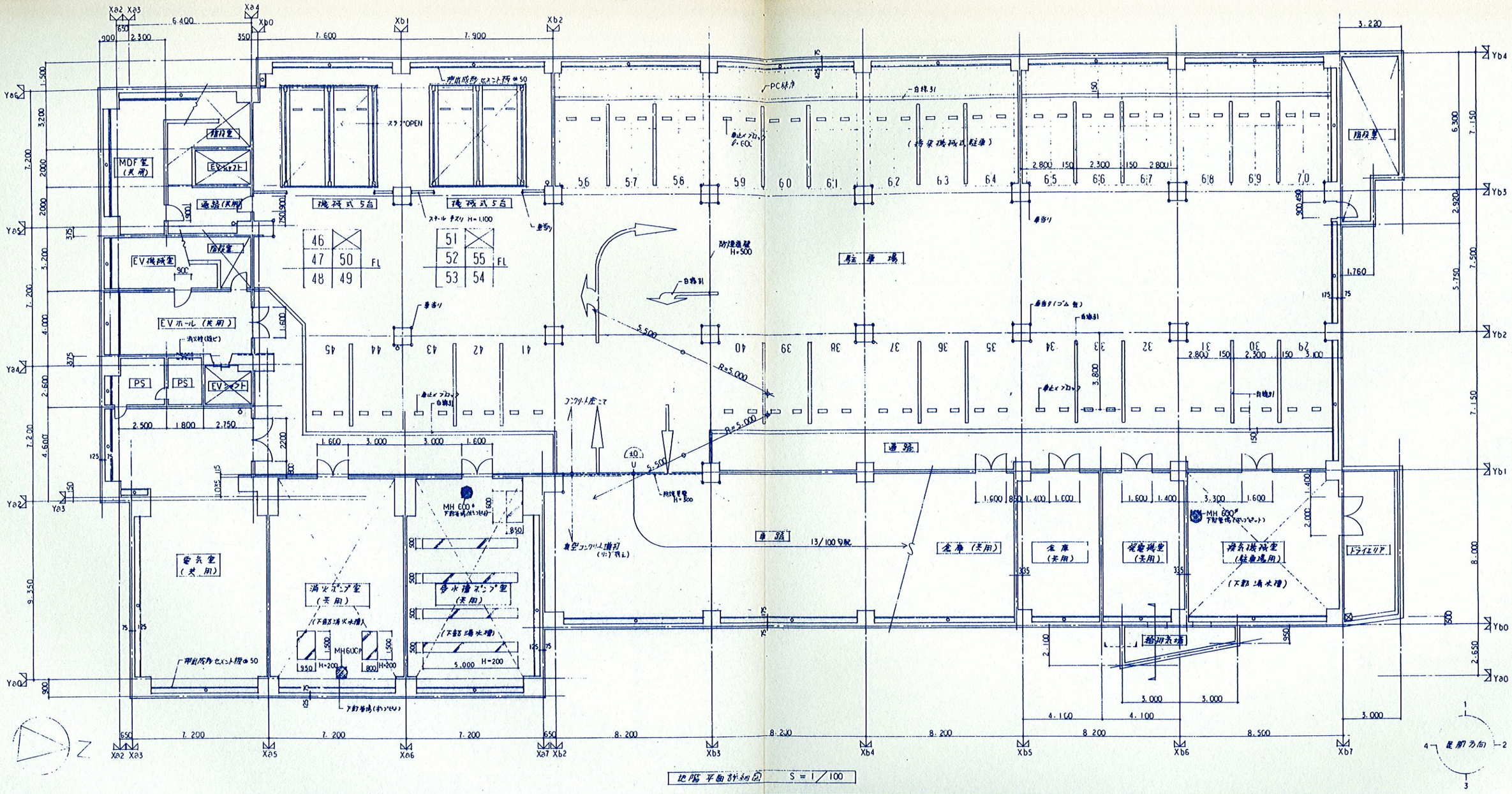
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:200
主任技術者	現場代理人	題目	3 階 平 面 図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題目	7.17	年月日	H8.2.28



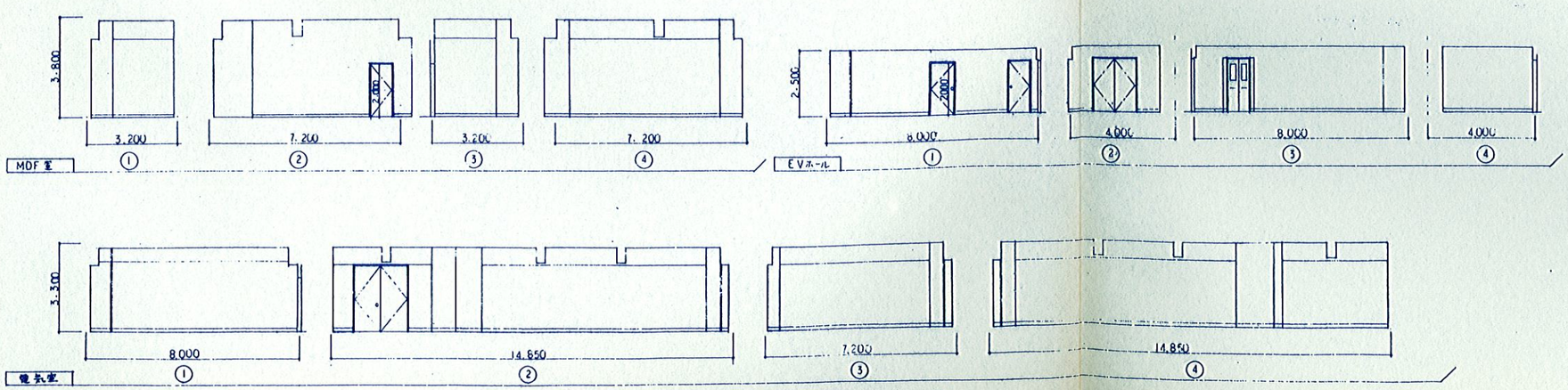
4階平面図　S＝1／200

竣工図

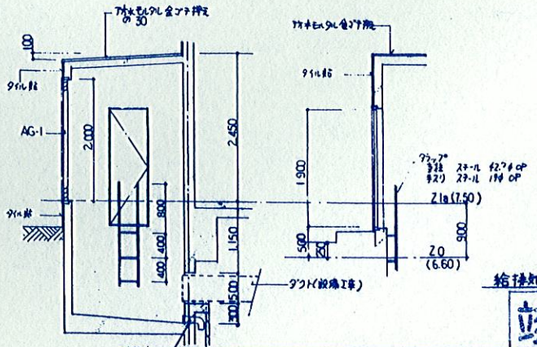
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池組和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1：200
主任技術者	現場代理人	題名	4 階 平 面 図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題名	8．17	年月日	H8．2．28



地階平面詳細図 S=1/100



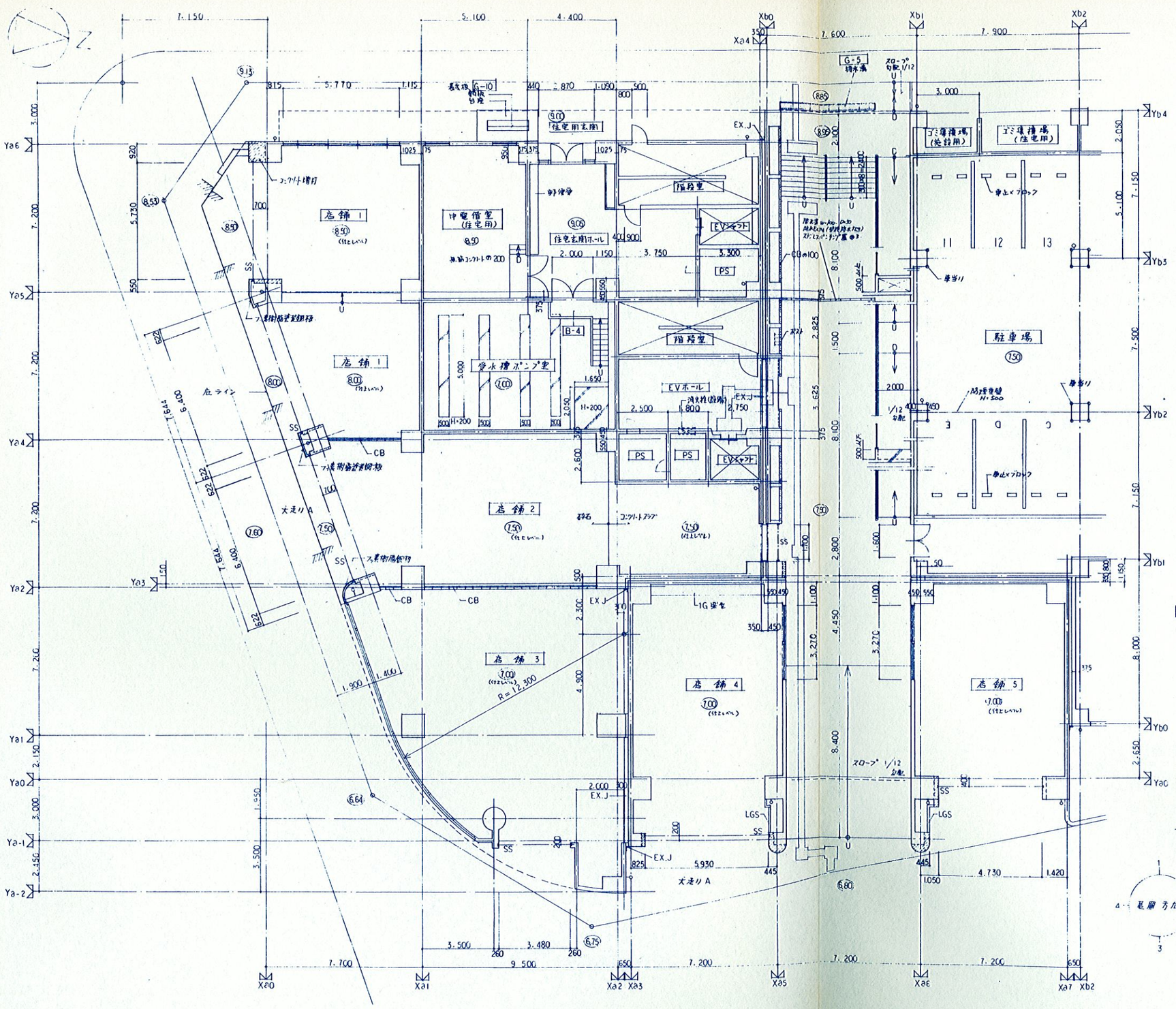
地階展開図 S=1/100



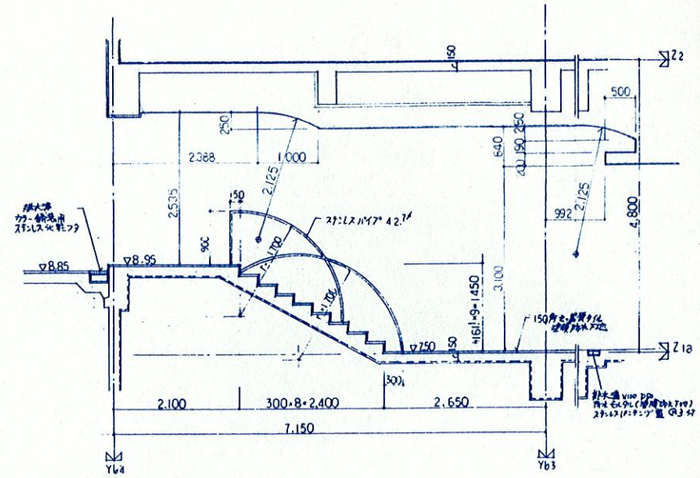
給排気塔詳細図 1/50

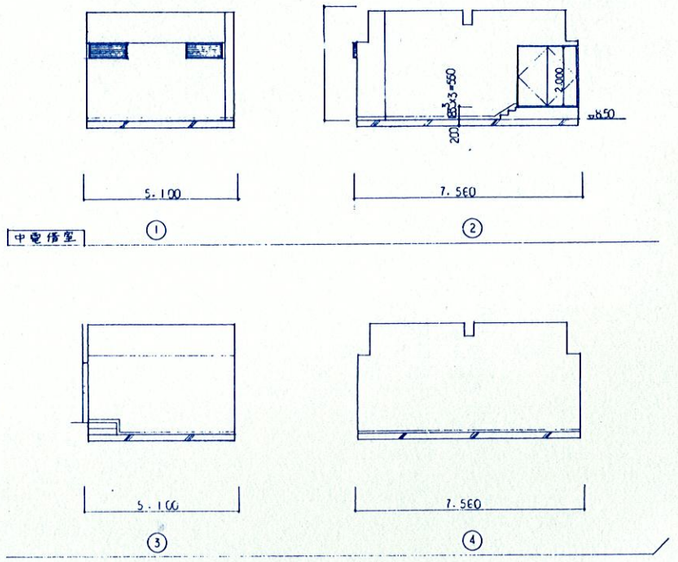
竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工		
鴻池観和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:100
主任技術者	現場代理人	職種	地階平面詳細図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	職種	9.17	年月日	H8.2.28



1階 平面詳細図 (1) S=1/100

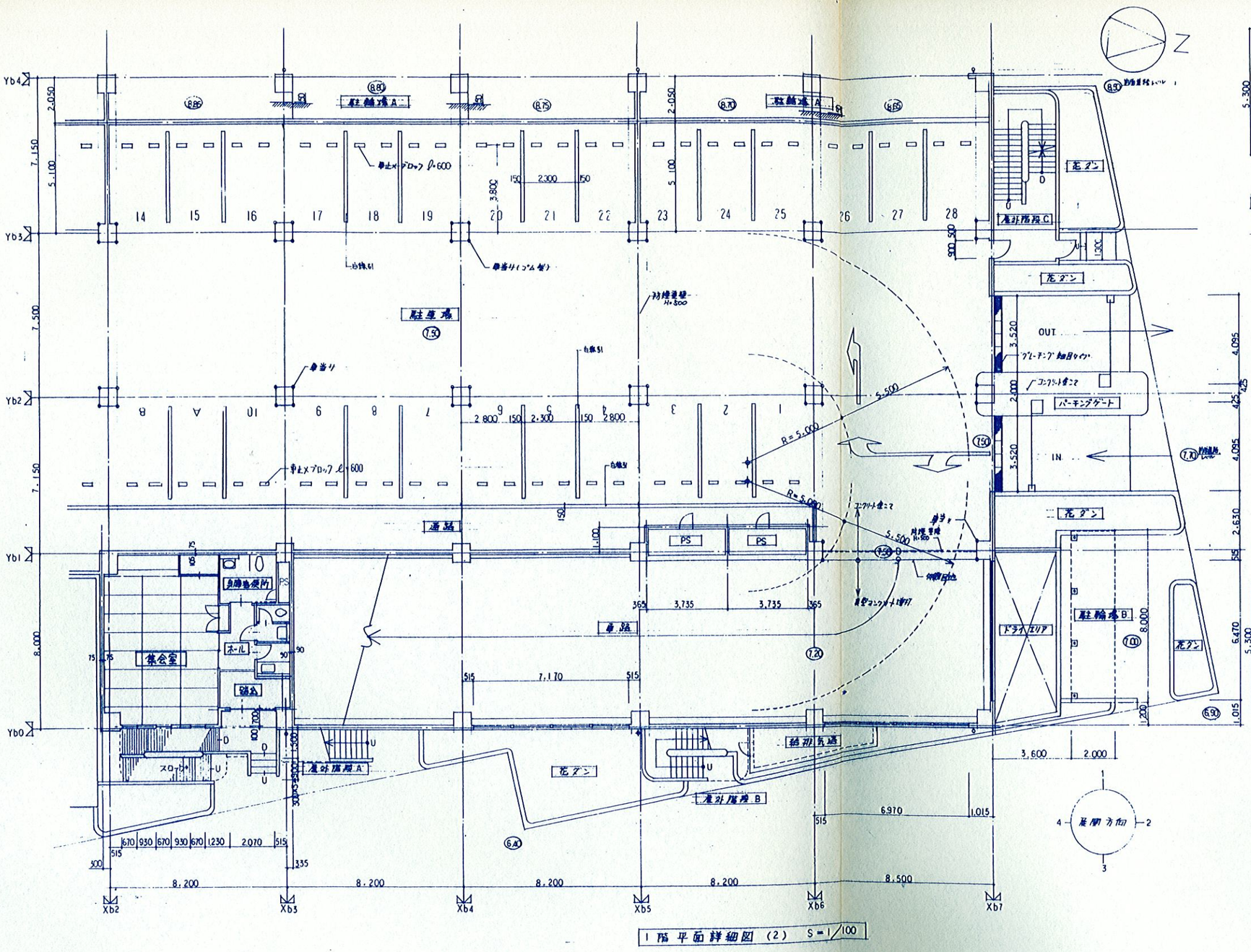




1階 展開図 S=1/100

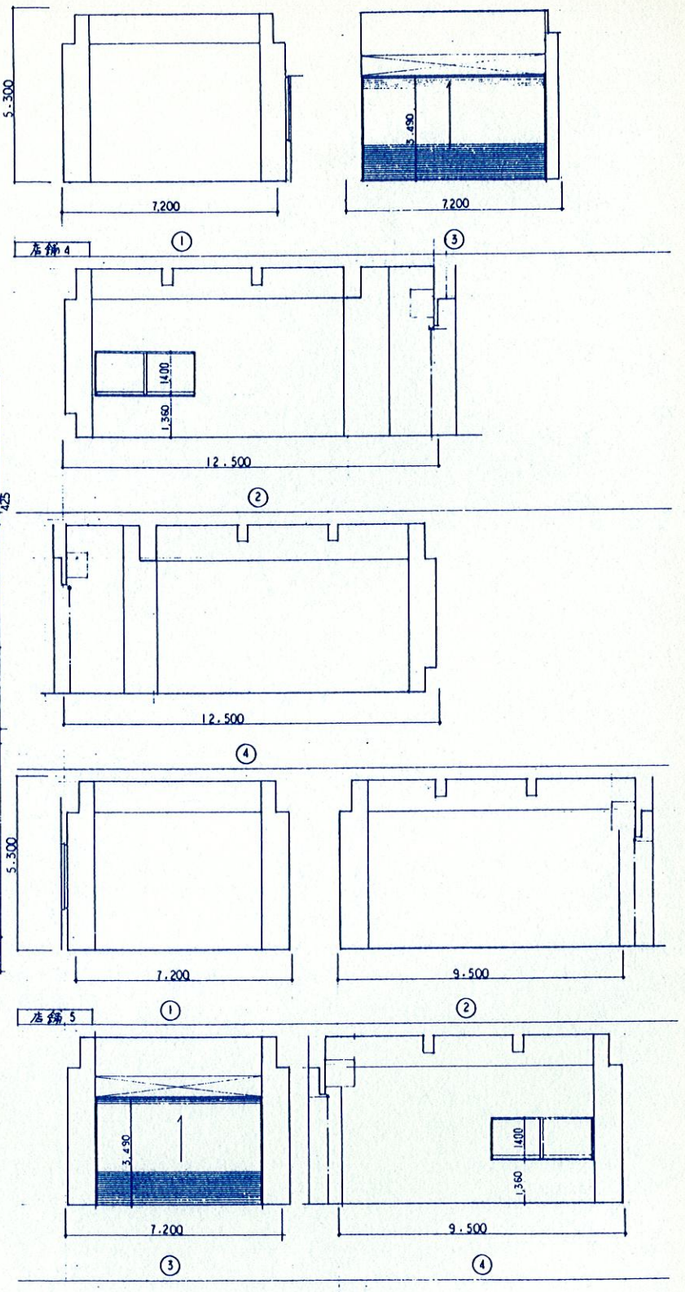
竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:100
主任技術者	現場代理人	題請	1階平面詳細図（1）	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題請	10.17	年月日	H8.2.28



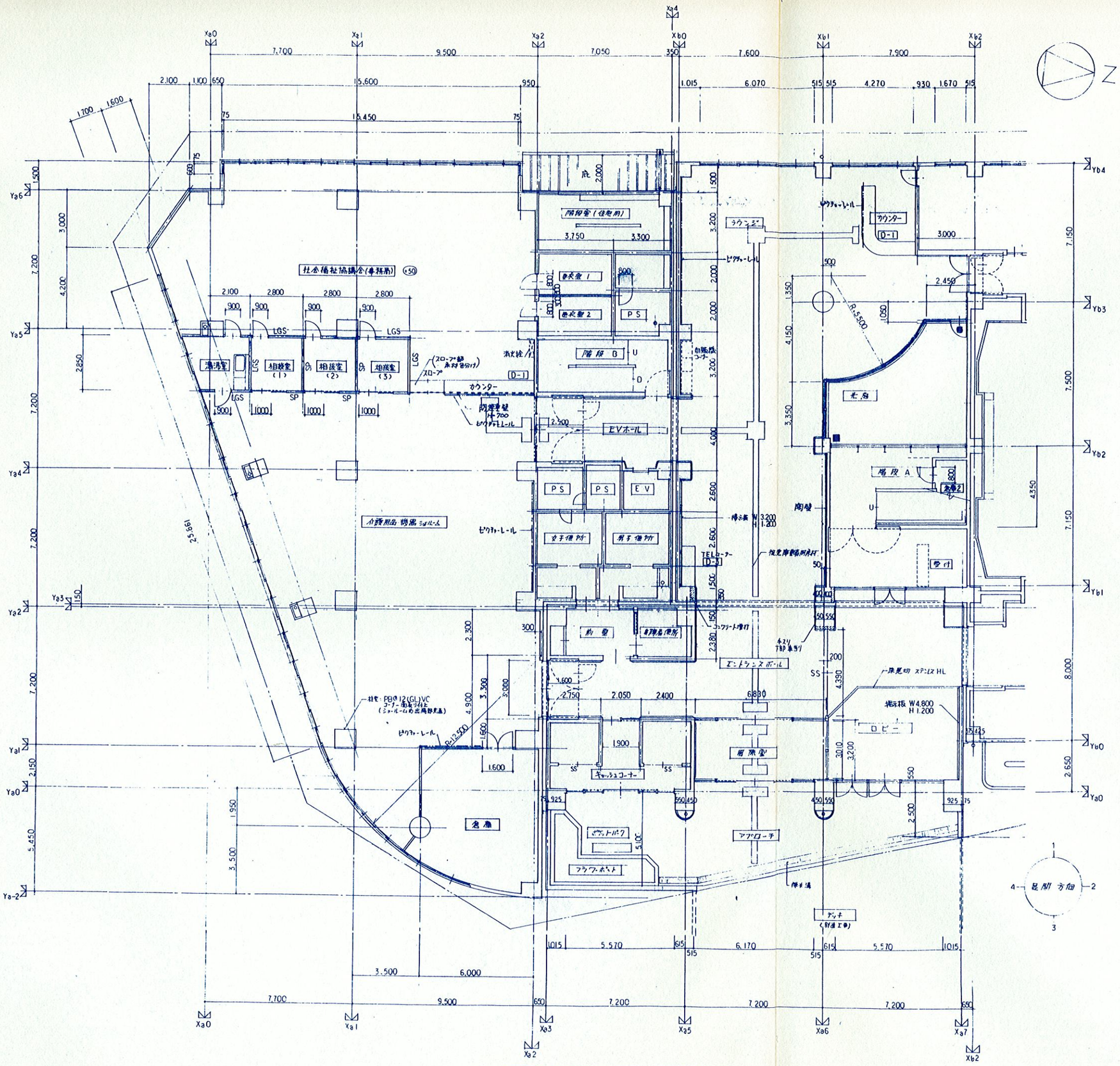
1階平面詳細図 (2) S=1/100

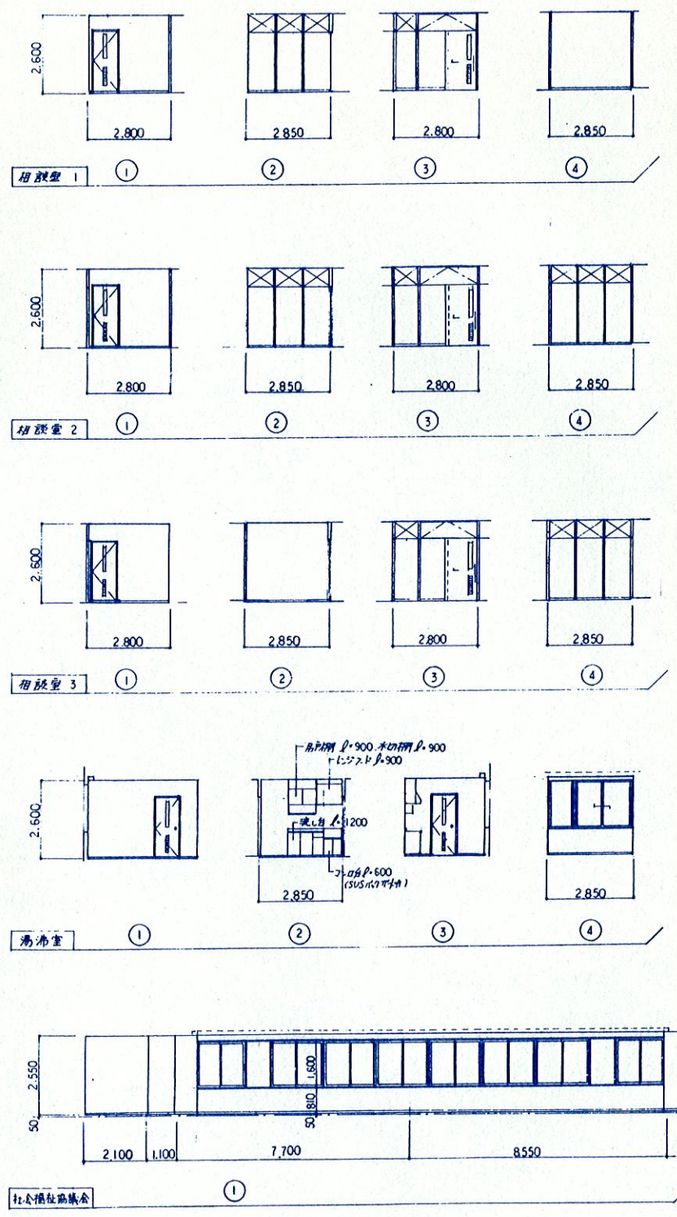
1階屋開図 S=1/100



竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:100
主任技術者	現場代理人	階層	1階平面詳細図(2)	製図	
安藤斉志	安藤斉志	階数	11.17	年月日	H8.2.28

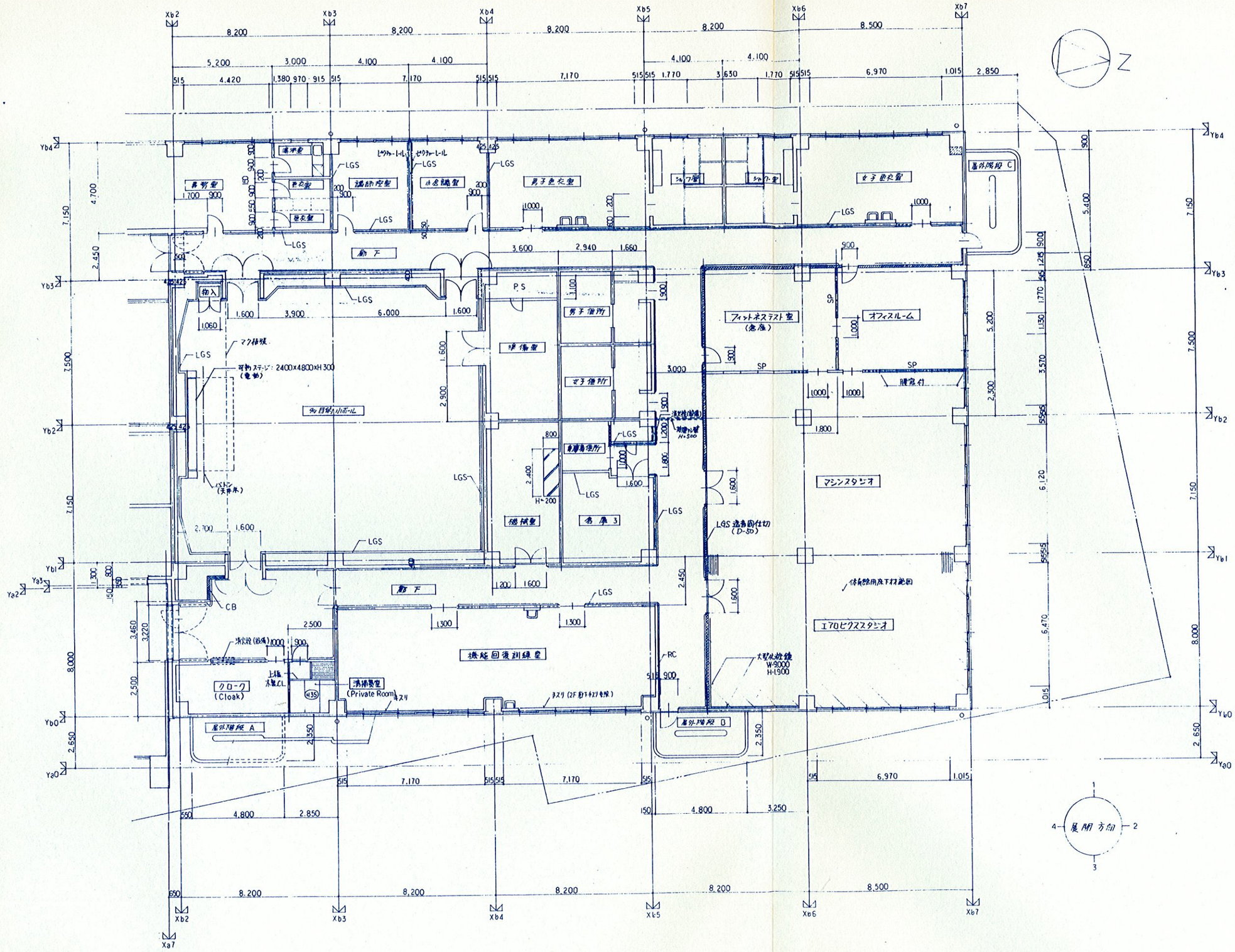




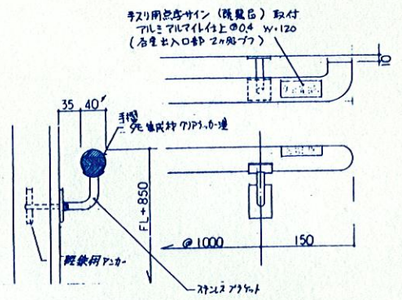
2階 展開図 S=1/100

竣工図

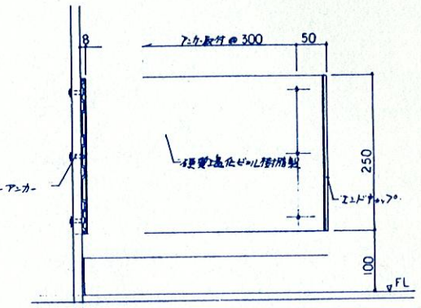
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事	
池田親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺 1:100
主任技術者	現場代理人	製図	2階平面詳細図(1)	製図
安藤斉志	安藤斉志		12.17	年月日 H8.2.28



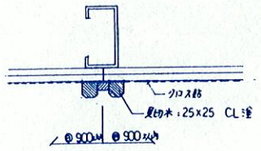
2階平面詳細図 (2) S=1/100



2階廊下手すり詳細図 1/5



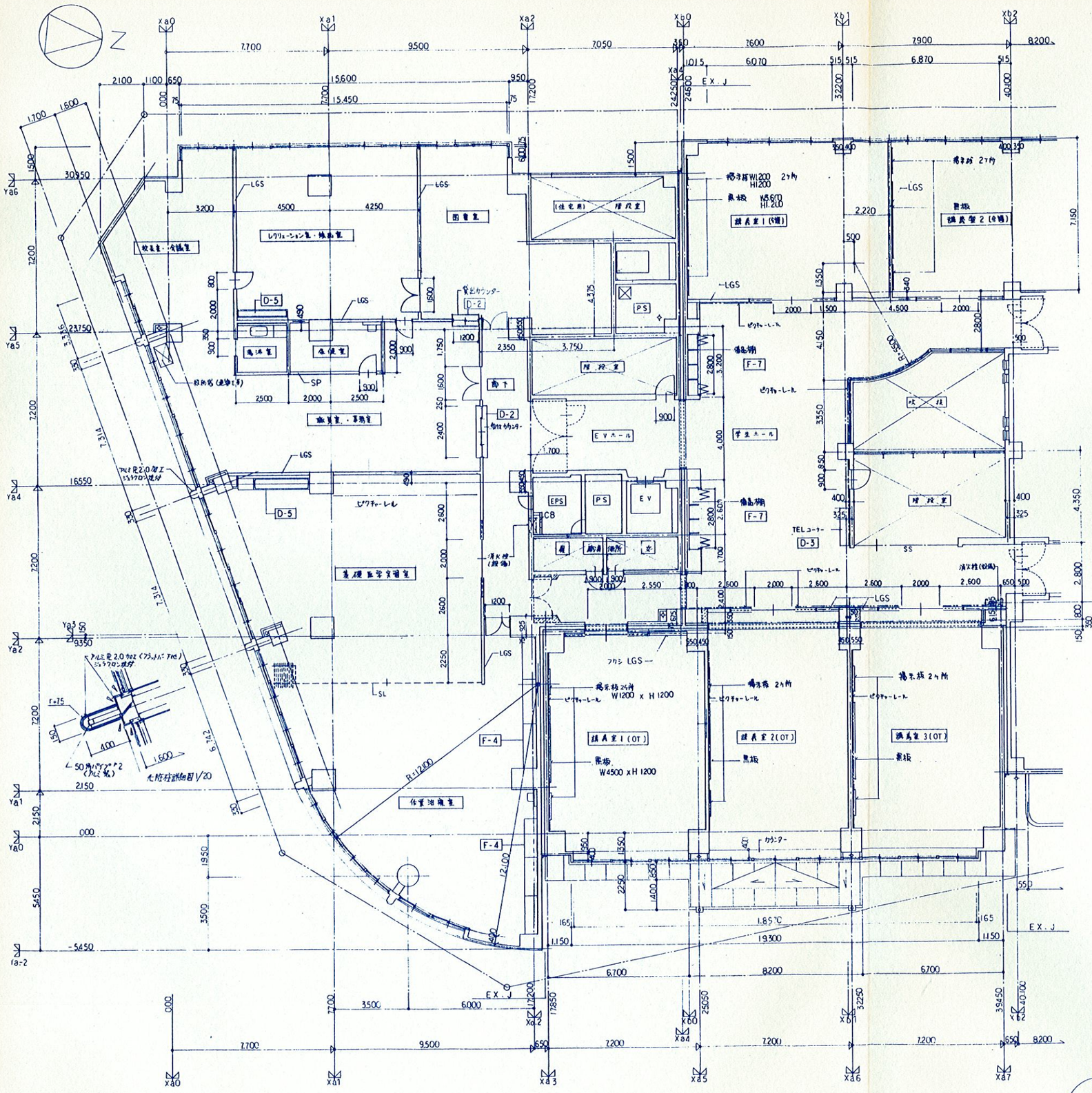
2階廊下手すり詳細図 1/5

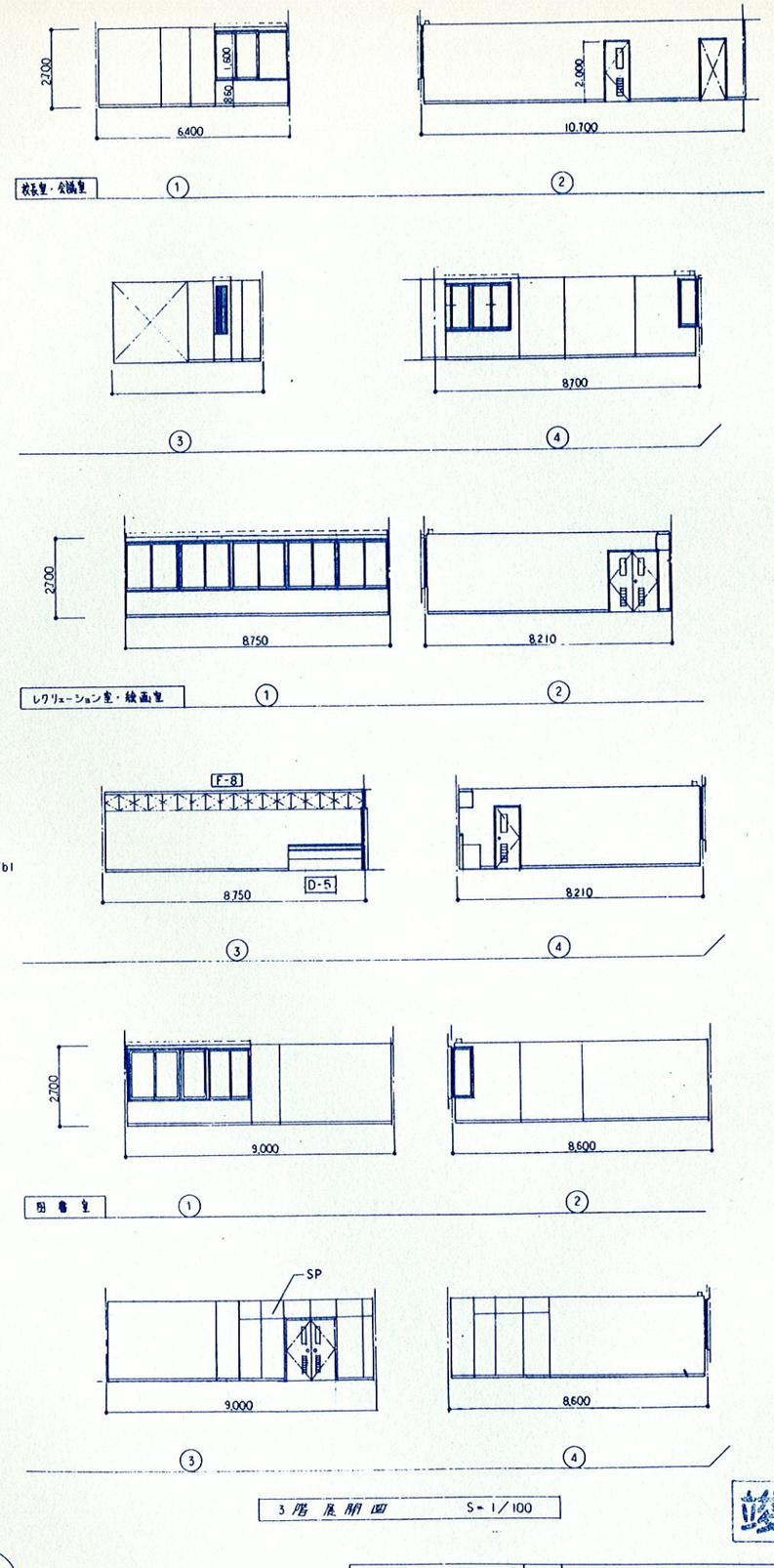


多目的小ホール壁側化粧パネル詳細図 1/5

竣工図

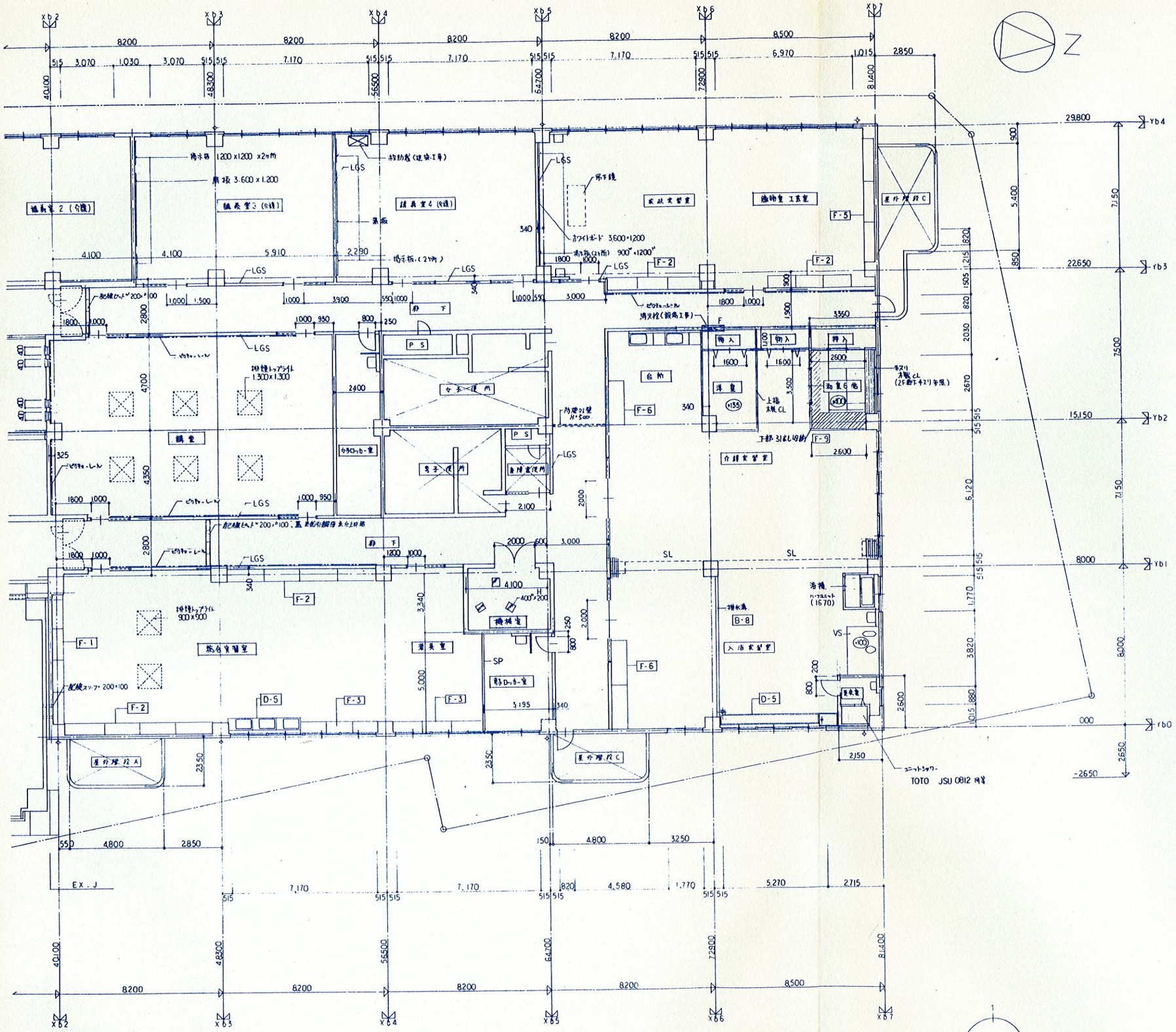
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工		
鴻池観和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1：100
主任技術者	現場代理人	施工	2 階 平 面 詳 細 図 （2）	製図	
安藤斉志	安藤斉志	監督	13．17	年月日	H8.2.28

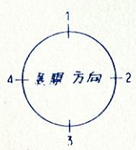




請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池組和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:100
主任技術者	現場代理人	題名	3階平面詳細図(1)	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題名	14・17	年月日	H8.2.28

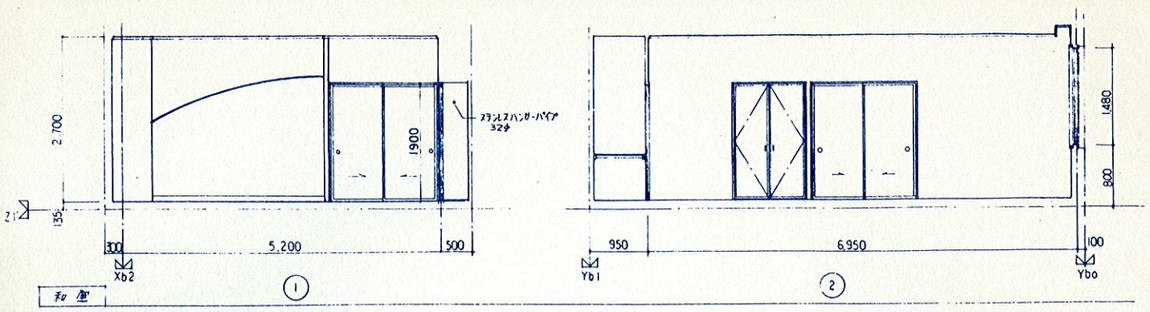
竣工図

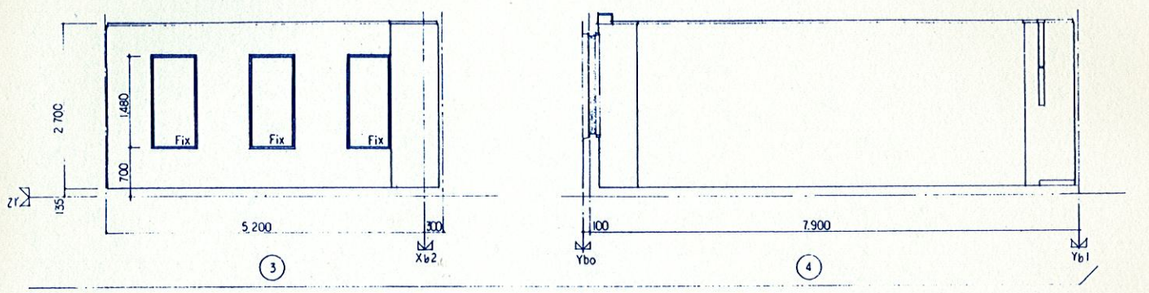


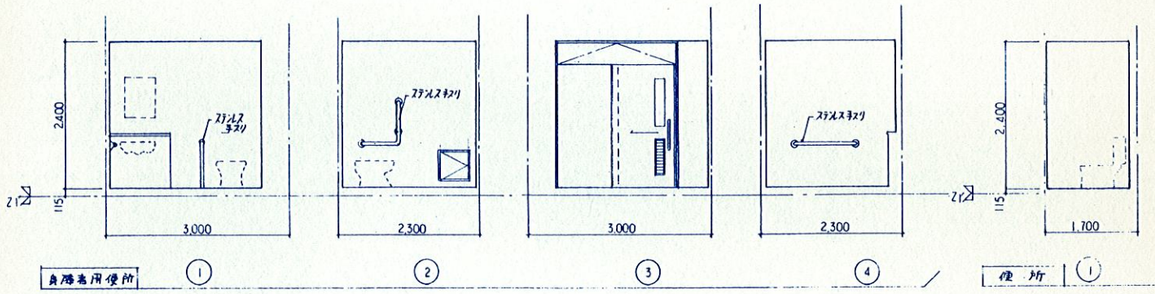


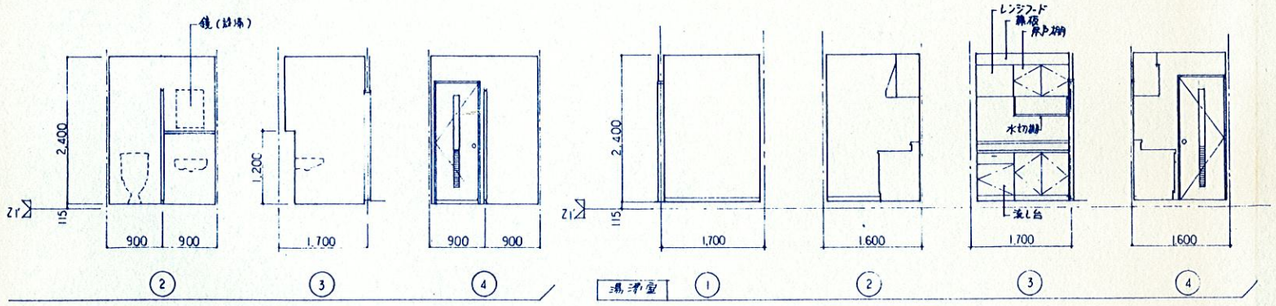
竣工図

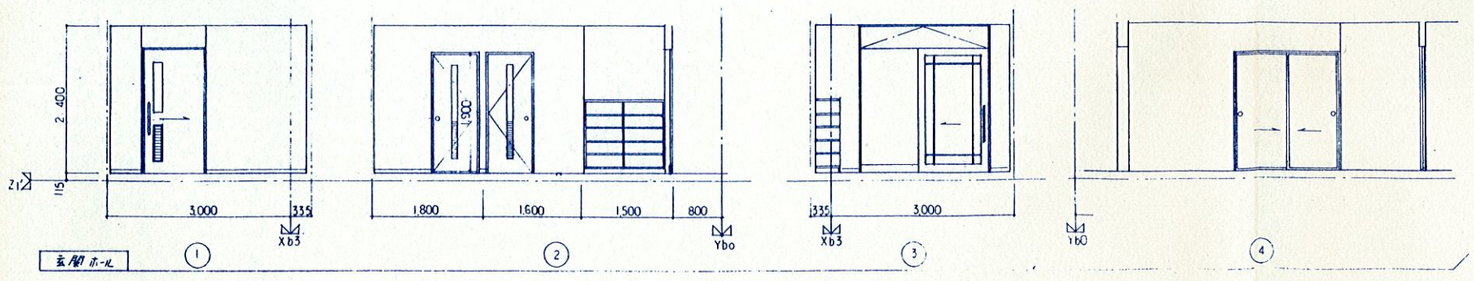
請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池組和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1：100
主任技術者	現場代理人	題綱	3階平面詳細図（2）	製図	
安藤斉志	安藤斉志	題綱	15．17	年月日	H8.2.28



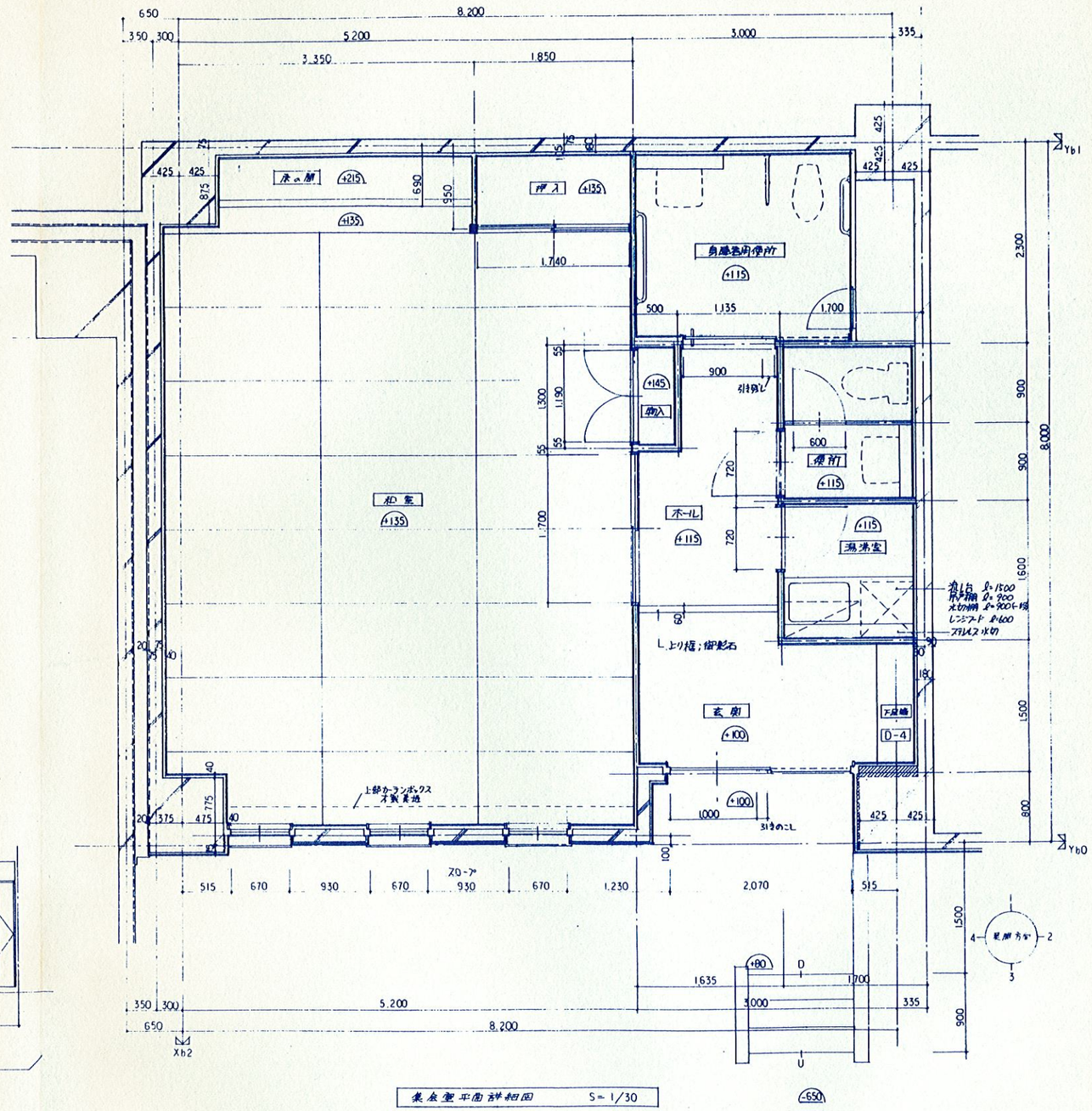








展開図 S=1/50

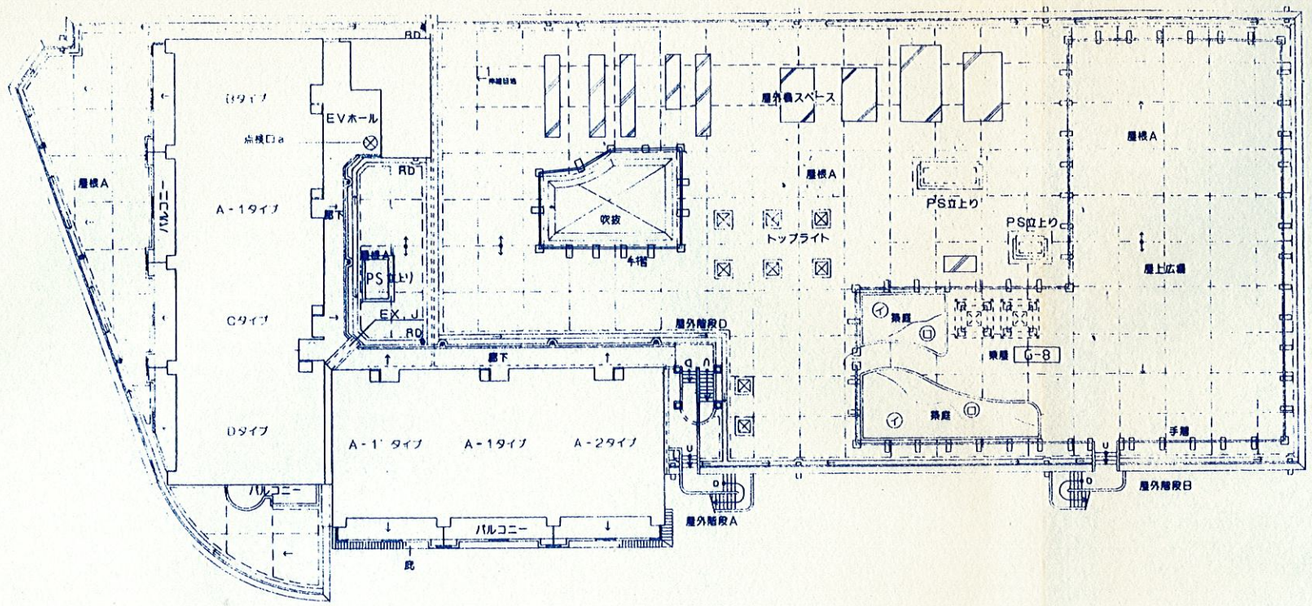


集会室平面詳細図 S=1/30

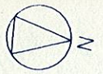
Z1からのレベルを示す。

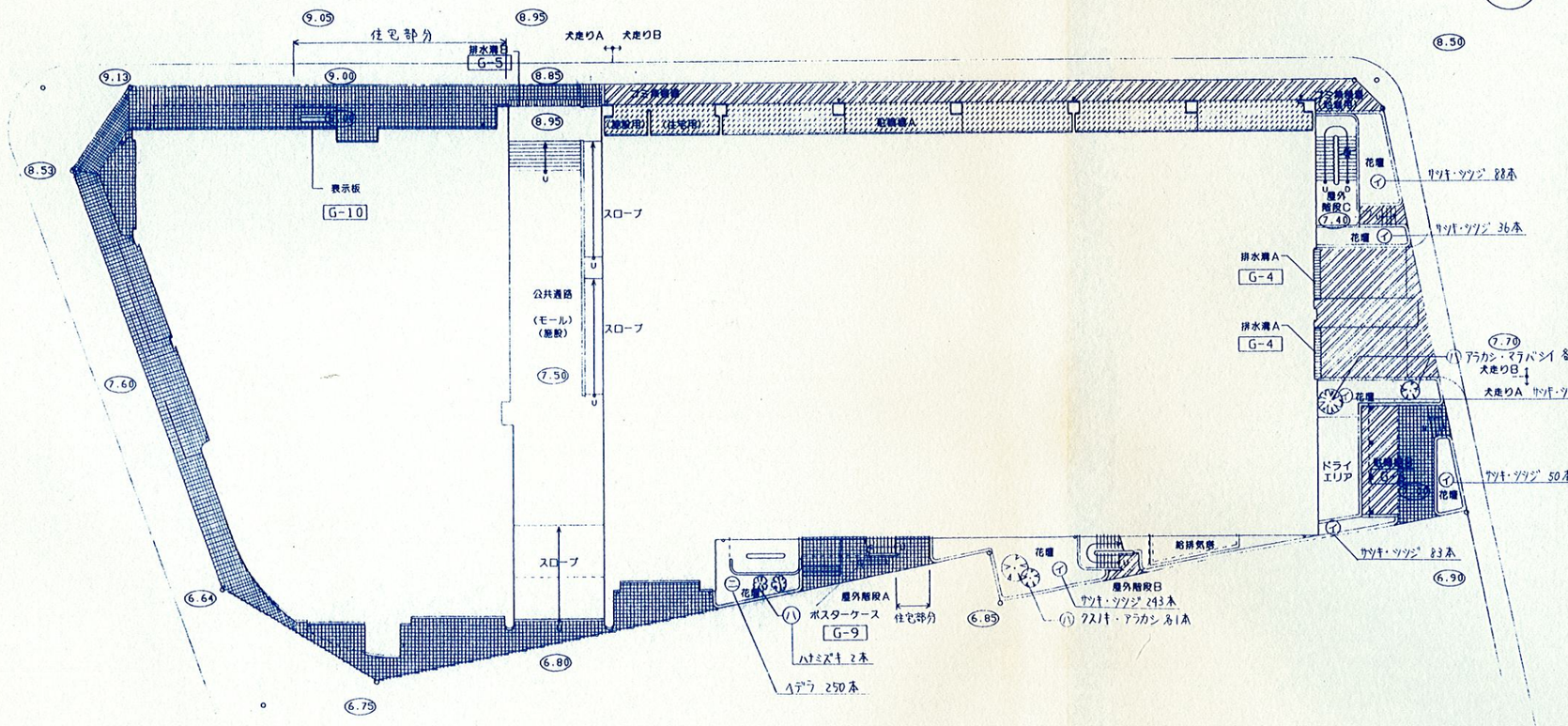
竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工事		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:50 1:30
主任技術者	現場代理人		集会所平面詳細図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	隠影	16.17	年月日	H8.2.28



4階屋上 外構図 1/200





1階 外構図 1/200

外構図凡例

- 設備基礎（4階屋上） 特記Bと兼り H=200 — 床押えコンクリートとの取り合いは伸縮目地（既製品）を設ける。アスファルト防水層増貼り。
- 床下トレンチピット点検口（4F住戸のみ）
- a：開放廊下設置（2ケ所） 鋳鉄製マンホール600角（甲種防火戸同等品）化粧蓋
- b：A-2タイプ洗濯室物入前（1ケ所） 鋳鉄製マンホール600角（甲種防火戸同等品） +アルミ枠床下点検口600角

植栽工事凡例

- (イ) サツキ、ツツジ混植 (客土：H=500)
- (ロ) タマリュウ密植 (客土：H=300)
- (ハ) 高木：クスノキ、アラカシ、マテバシイ、ハナミズキ (1本、2本、1本、2本)
- (ニ) ヘデラ 1株、3目立 250本

床仕上げ凡例

- 犬走りA：150角タイル貼り
- 犬走りB：コンクリート金コテ
- 犬走りC：防水モルタル金コテ

竣工図

請負者名		名称	三高駅西地区第1種市街地再開発ビルA－1棟建築工		
鴻池親和建設工事共同企業体			三高駅西再開発ビル建築工事竣工図	縮尺	1:200
主任技術者	現場代理人	施図	外構図	製図	
安藤斉志	安藤斉志	施設	17.17	年月日	H8.2.28

いきいき広場拡張工事

図面表紙共 44枚

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
	(意匠)		(電気)		(機械)
A-01	建築改修工事特記仕様書1	E-01	電気設備工事特記仕様書1	M-01	機械設備工事特記仕様書1
A-02	建築改修工事特記仕様書2	E-02	電気設備工事特記仕様書2	M-02	機械設備工事特記仕様書2
A-03	建築改修工事特記仕様書3	E-03	電気設備工事特記仕様書3	M-03	機械設備工事特記仕様書3
A-04	建築改修工事特記仕様書4	E-04	電気設備工事特記仕様書4	M-04	機械設備工事特記仕様書4
A-05	建築改修工事特記仕様書5	E-05	電灯設備　3階平面図	M-05	機械設備工事特記仕様書5
A-06	建築改修工事特記仕様書6	E-06	コンセント設備　3階平面図	M-06	機械設備工事特記仕様書6
A-07	建築工事指定資材	E-07	弱電設備　3階平面図	M-07	健康ホール平面詳細図（衛生）
A-08	配置図・付近見取図	E-08	電話設備　仕様書	M-08	健康ホール平面詳細図（加湿給水）
A-09	仕上表	E-09	電話設備　系統図	M-09	健康ホール平面詳細図（空調配管）
A-10	撤去図	E-10	電話、情報設備　2階平面図	M-10	健康ホール平面詳細図（換気ダクト）
A-11	改修後平面図	E-11	電話、情報設備　3階平面図	M-11	相談室A・B平面詳細図（加湿給水）
A-12	平面詳細図・改修要領図			M-12	相談室A・B平面詳細図（空調配管）
A-13	建具表			M-13	相談室A・B平面詳細図（換気ダクト）
A-14	矩計図・部分詳細図			M-14	幼児用便所平面詳細図
A-15	サイン計画図			M-15	病後児保育室平面詳細図
				M-16	託児所こころん平面詳細図
				M-17	男子・女子便所平面詳細図

完成図

建 築 改 修 工 事 特 記 仕 様 書

章	節・項目	特記事項	備考
1章 一般事項	1節 一般事項		
	1.1.1 適用範囲	1. この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。 1）豊浜市契約規則 2） 工事請負契約書 3） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成　２２　年版） 4） 〃　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成　〃　年版） 5） 〃　公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成　〃　年版） 6） 〃　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成　〃　年版） 7） 〃　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成　〃　年版） 8） 〃　公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成　〃　年版） 9） 〃　建築物解体工事共通仕様書（平成　１８　年版） 10） 鉄筋、ガス圧接、コンクリート及び鉄材の塩散検査は、愛知県建設部制定「建築工事用資材塩散検査散検要領（平成２１年版）」による。 11） アルカリ骨材反応抑制暫定対策実施要領（平成２１年版） 2. 特記事項の適用優先順位　1. ・（㊀は○）　2. ※ ただし ・（又は○）㊀※のある場合は共に適用する。 3. 本工事に使用する資材は、「建築工事指定資材」によるものとする。 4. 設計図書に関する疑義は原則として、入札執行前に質問書の提出によって確かめるものとする。	
	1.1.3 官公署その他への届出手続等	・工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係組織への必要な届出手続等を遅滞なく行う。	
	1.1.4 工事実績情報の登録	・請負代金額が500万円以上の工事は、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(CORINS)に、工事実績情報の登録を、その内容について監督員の確認を（JACICの様式「登録のための確認のお願い」に従って）受けた上、行う。 また、登録後にJACICが発行する「登録内容確認書」を、監督員へ提出する。	
	1.1.7 別途契約の関連工事	項目 / 工事区分（建築・電気・管・空調・汚水処理）/ 備考 設備スリーブ箱入 ※ ※ ※ ※ 屋上用構造体補強 ※ 〃 防水処理 ※ 天井・壁埋込器具切込特強 ※ 設備機器基礎・防水処理 ※ 設備機器用アンカーボルト ※ ※ ※ ※ （外部）空気取入・換気ガラリ ※ （内部）空気取入・換気ガラリ ※ 換気扇取付枠 ※ 建物内外配線配管ピット蓋 ※ 建物内排水溝 ※ たて樋接続用横引管 ※ 発電機用　冷却用給水排水 ※ 〃　燃料用油配管 ※ 〃　通気管 ※ 〃　オイルタンク ※ 動力制御盤及び配線 ※ 自動制御盤及び配線 ※ ※ 自動制御盤への電源送り ※ ファンコイルへの電源送り ※ 液面電極体リレー及び配線 ※ 床排水金物 ※ 流し台排水金物 ※ 〃　設備接続 ※ 天井下地共 / 防水処理又は配管 / 機器類に伴うもの / 減圧水槽以降 / 燃料小出槽以降 木幅・その他マンホール ※ 厨房機器接続 ※ 化粧棚及び鏡 実験台設備接続 ワイランド用受台 ※ 防煙ﾚｰﾀﾞｰ、同用煙感知器、防火戸自閉装置及び各戸の配線 ※ 雨上屋までの電源送り ※ 排煙口開放装置 ※ 排煙口手動開放装置 ※ 消火栓箱込発信器類及び取付 ※ 不燃性ガス消火設備への電源送り ※ 床上制御盤及び制御配線 ※ 電動扉版・電動パリマスクへの電源送り ※ 受水槽・高架水槽基礎 ※ 〃・〃　架台 ※ 天井・壁改め口 ※ 床・改め口 ※ 汚水桝 ※ 雑排水桝 ※ 雨水桝 ※ 備考：汚水処理槽流入影槽入口汚水桝を除く	
	1.1.8 疑義に対する協議等	・設計図書について監督員と協議を行った結果、設計図書の訂正又は変更を行う場合の措置は、契約書の規定によるほか「愛知県建設部設計変更事務取扱要領」（平成22年2月2日付21建企第506号）に定めるところによる。（http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/gijyutsu/sekkeihenkouyouryou.pdf）	
	2節 工事関係図書		
	1.2.1 概成工期	・ ・ 有（ 年 月 日） ※ 無	
	1.2.2 施工計画書	・つり足場を使用するすべての工事において、つり足場の組立・解体作業中の墜落・転落による労働災害防止の方法等の記入及び愛知労働局労働基準部労働基準課安全課長事務通絡（平成２２年７月６日）の注意事項をふまえた施工計画書を作成し、監督員に提出する。	平成22年7月23日付22建企第332号建設企画課長通知
	1.2.4 工事の記録	1. 本工事は電子納品の対象工事とする。 2. 対象となる成果品の作成については、「愛知県電子納品運用ガイドライン（案）」及び「愛知県デジタル写真管理情報基準（案）」に基づくものとする。 3. 成果品の提出部数については、電子媒体（ＣＤ－Ｒ）２部とする。 4. 受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行うものとする。また、検査時（中間検査、完了検査）に写真情報の閲覧機器を準備するものとする。 5. その他、電子納品に関する詳細な取扱いについては、発受注者協議の上、決定する。	工種 600
	・工事写真	1. 着手前　工事の着手に先だち、敷地及び周辺道路、隣接物、工作物等の現況を撮影する。 2. 工事中　右図に示す黒板に所定事項を明記し、工事の進捗状況を撮影、記録するとと共に、特に施工後隠ぺい又は埋設される部分は、被写体に幅広テープを添え撮影する。 3. 完成時　外部（カラー　箇所） 内部（カラー　箇所）　※デジタルカメラの撮影素子の有効画素数は400万画素を標準とする。	名称 / 位置 / 工種 / 備考 / 撮影年月日　450
	3節 工事現場管理		
	1.3.1 施工管理	・主任技術者・監理技術者の設置その他の主任技術者・監理技術者に関する制度の運用については、「監理技術者制度運用マニュアル」（平成１６年３月１日付け国総建第３１８号国土交通省総合政策局建設業課長通知）によるものとする。	
	1.3.3 電気保安技術者	・ ※ 適用する ⊙ 適用しない	
	1.3.5 施工条件	・ 1） 施工時間　時間制限　⊙ 有　※ 無　2） 部位別の施工順序　順序制限　・ 有（ ）　※ 無 3） 工事車両の駐車場所　場所制限　※ 有（※敷地内 ○ 敷地外）　・ 無 4） 資機材置場所　置場制限　※ 有（※敷地内 ○ 敷地外）　・ 無　5） その他　・（ ）	
	1.3.6 品質管理	・「工事監理ガイドライン」（平成21年9月1日策定　国土交通省住宅局建築指導課）　・適用する ○・適用しない 適用に当たっては、「工事監理ガイドライン」４．（１）確認項目及び確認方法の例示一覧（別紙）に、確認項目として掲げられた工事内容のうち、「具体的な確認方法」欄に品質管理記録により確認するものについて、（２）留意事項に留意し、品質管理の記録を監督員に提出し確認を受ける。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた確認項目については、この限りでない。 1. 引き渡しを要するものは、監督員の指定する場所に整理し、発生無作調書を作成し施設管理者へ引き渡す。 2. 引き渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、下記建設副産物の項及び関係法令等に従い、適正に処理する。処分完了後に返付されたマニュフェストＤ、Ｅ票を監督員に提示し、承認を受けた上でＡ、Ｂ、Ｄ及びＥ票の写しを提出する。 3. 本工事で発生する産業廃棄物のうち愛知県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物については、愛知県産業廃棄物課が課税されるので適正に処理すること。 4. PCBを使用している機器材料は、引渡しを要する。鍍去した機器のﾒｰｶｰ名・型番・製造年月日を記載したリストを作成して公共建築課へ提出する。 5. 昭和４７年以前の建築物で、下記の物品はPCBの混入が疑われるため、専門の分析機関に依頼し、その有無を確認する。蛍光灯安定器、ｺﾝﾃﾞﾝｻ、変圧器（絶縁油中の濃度0.5mg/kg以下のものは対象外。）、ｶﾞｽｹｯﾄ（ﾊﾟｯｷﾝ）系ｼｰﾘﾝｸﾞ	

章	節・項目	特記事項	備考
1章 一般事項	1.3.8 発生材の処理等	1. 発生材については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）その他関係法令の規定を遵守し「愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱」（以下「リサイクルガイドライン」という。）に基づき、適正に処理する。 2. 事前に「リサイクルガイドライン」に定める計画書を監督員に提出する。 1）「 再生資源利用計画書 （実施書） （様式５） 」　2）「 再生資源利用促進計画書 （実施書） （様式６） 」 3）「 建設廃棄物処理計画書 （実施書） （様式７） 」 3. 工事完了時に「リサイクルガイドライン」に定める実施書及び入力した電子データを監督員に提出する。 1）「 再生資源利用計画書 （実施書） （様式５） 」　2）「 再生資源利用促進計画書 （実施書） （様式６） 」 4. 建設リサイクル法第９条第１項の対象建設工事に該当する工事は、再資源化等が完了したとき、同法第１８条第１項に基づく報告として、監督員に「再資源化等報告書」を提出すること。	
	・建設副産物		
	・撤去・更新時のフロン等の取扱い	・愛知県建設副公共建築設フロン類回収仕様（H21.4.1）による。	
	・分別収集	・ ・ しない　※ する　「リサイクルガイドライン別添３」による。	
	・再資源化施設への搬出	・工事に伴い発生する指定副産物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出する。 ※ コンクリート塊　※ アスファルトコンクリート塊　※ 建設発生木材　・（ ）	
	・再生資源の利用の指定	・使用する資材は、リサイクル資材の率先利用を図るため「愛知県あいくる材率先利用方針」を遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用に努める。 1） 以下の資材の内、「愛知県あいくる材率先利用方針」第３のＡグループの資材は、あいくる材の認定資材を使用する。 ① 再生加熱アスファルト混合物　② 再生鋲盤材　③ コンクリート二次製品 ④ 舗装用ブロック　⑤ 木質ボード　⑥ 再生硬質塩化ビニル管 ⑦ ＰＥＴ製小口径側ふた　⑧ 堆肥・植栽基盤材　⑨ 間伐材利用のＩＴ事用看板 2）その他指定材一覧 施工場所 / 品目 / 規格 / 再生原料等の指定（・指定しない ・ / ・指定しない ・）	
	・再生資源の利用の報告	・工事完了時にあいくる材の使用実績をリサイクルガイドライン様式８「あいくる材使用状況報告書」及び様式９「あいくる材使用実績集計表」を電子データ（ＦＤ）で監督員に提出する。	
	4節 材料		
	1.4.1 環境への配慮	・「愛知県公共建築グリーン整備基準」（平成19年版） ※ 適用する（計画シートの作成 ・ する ・ しない） ・ ㊀用しない 「愛知県環境物品等調達方針」（http://www.pref.aichi.jp/0000009402.html を参照。）別記2(19)に掲げられた一般資材、建設機械の選定に当たっては、事業ごとの特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、品目ごとの判断の基準を満足するものの使用を積極的に推進するものとする。	
	1.4.2 材料の品質等	1. 本工事に使用する資材は、品質が規格値を満足しかつ価格が適正である場合には、県内産の優先使用に努めるものとする。 2. 本工事において愛知県内で産出された木材（愛知県内で産出された木材を使用した製材加工品を含む。以下、「県産材」という。）を使用する場合は、以下による。 ・県産材を使用する部位は、設計図書で定められた部位のほか、次のとおりとする。 ・ ・ ・ ・ ・使用する県産材は、愛知県産材認証機構に登録された認定事業者（以下、単に「認定事業者」という。）が「あいち認証材」として証明し、出荷したものとする。 ・請負者は、工事現場に搬入した県産材が「あいち認証材」であることの確認を、出荷事業者が交付する、認定事業者登録番号等（図－１）が明記された出荷伝票等により行う。 ・請負者は、出荷伝票に記載された出荷事業者が認定事業者であることの確認を、愛知県産材認証機構が運営管理するWebページ（http://www2.ocn.ne.jp/~ninkikou/）にて公表される認定事業者登録台帳により行う。 図－１ この木材は、＜あいち認証材＞です。 愛知県産材認証機構認定事業者登録番号No. O－000	
	5節 施工調査		
	1.5.2 施工数量調査	・調査範囲　※ 外壁　※ 屋上防水　・ 内装　・ 塗装 ・調査方法　※ 打診法　・ 赤外線法　・ 反射法	
	1.5.3 調査のための破壊部分の補修方法	・補修方法　・（ ）	
	6節 施工		
	1.6.2 技能士	・ ※ 適用する ・ 適用しない 適用除外 / 改修工事標準仕様書 工事種別 / 改修工事標準仕様書 工事の区分 / 資格（技能検定における選択作業） / 備考 ※ 鉄筋工事 / 加工及び組立 / １級鉄筋技能士 / 適用工事は右記による ※ コンクリート工事 / 型枠 / １級型枠施工技能士 / 〃 ※ 仕上げ / 仕コンクリートこて仕上げ / １級左官技能士 / 〃 ※ 防水工事 / アスファルト防水工事作業 / １級防水施工技能士 / 〃 ※ シート防水 / 〃 ※ 塗膜防水 / 〃 ※ シーリング / 〃	
	1.6.5 施工の検査等	・見本施工　・ 行う　※ 行わない	
	1.6.9 化学物質の濃度測定	・下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。 ・測定する室/測定箇所　（ 健康ホール / 3） （ 託児所 /3） （ / ） ・測 定 方 法　※ パッシブ型採取法　・ 文部科学省「学校環境衛生の基準」による　・（ ） ・対象物質　※ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン ・ 文部科学省「学校環境衛生の基準」の対象とする６物質 ・着工前の測定　※ 行わない　・ 行う（ ）	
	8節 完成図等		
	1.8.1 完成時の提出図書	・工事完了前に次の図書を作成し監督員に提出する。 1） 完成原図（指工図を除く）　2） 完成図の２つ折り製本　1部　3） 契約図A3判の２つ折り製本　2部 4） 契約図の２つ折り製本　1部　5） 長尺に関する資料　1部　6） 施設台帳の作成又は整備（高等学校及び特別支援学校を除く） 7） その他必要書類　1部 8） 契約図、完成図（指工図を除く）のPDFファイル（公共建築課PDFファイル作成ガイドラインによる。）	
	1.8.2 完成図	・完成図の種類はお記とする。　1. 配置図 2. 平面図・求積表 3. 仕上げ表 4. 施工図 5. その他監督員の指示するもの ・原図作成方法　※ ＣＡＤ作成レケミカル和紙出力　・（ ） サイズ　※ 設計原図と同じ　・（ ） CADデータ　・ 提出しない　・ 提出する（ ） CAD図面の作成にあたっては国土交通省「建築CAD図面作成要領（案）」に基づいて作成する。	
	その他 ・光熱水費	・建物引き渡しまでの電気、水道、ガス等の料金（基本料金を含む）は、建議の上、各工事請負者が負担する。	
	・工事中の安全管理	・工事中の建築物その他工作物または施設については、東海、東南海地震注意情報が発表された場合、安全対策を講じた上で、原則として工事を中止するものとする。	
	・事故報告	・工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に送やかに提出すること。	
	・施工体制台帳	・建設業法第24条の７第１項の規定により作成した施工体制台帳（同項の規定により記載すべきものとされた事項に変更が生じたことに伴い新たに作成されたものを含む。）の写しを監督員に提出すること。	

・愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱
・再資源化等報告書
以上の資料は建設企画課のホームページhttp://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku から入手すること

平成14年４月１日実施
・あいくる材認定一覧
・愛知県あいくる材率先利用方針
・その他提出書類の様式等
以上の資料は建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku から入手すること

適用工事は原則として次による
(1) 延べ5,000㎡以上の工事。
(2) その他、特に必要と認められるもの。

平成４年６月23日制定
平成16年２月10日改訂

1.8.3 (a) (f) ～ (5)

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第１３条

特記		製図		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 校の内 A-01
		訂正		主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 建築改修工事特記仕様書１

都築建設工業株式会社

章	節・項目	特記事項	備考
1章 一般共通事項	・施工体系図	・請負金額が５００万円以上の工事について、１次下請総額の如何に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示する。（ただし、下請負に付さない工事、当初請負金額が５００万円未満で、変更後５００万円以上となる工事を除く。）	
	・工事費内訳明細書	・契約約款第3条第1項の規定による「工事費内訳明細書」の作成及び提出　※要しない　・　要する	
	・各種調査への協力	・本工事が、公共事業労務費調査、共通費実体調査等の対象工事になった場合は必要な協力をすること。	
	・工事コスト調査の協力	・本工事が低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、工事完了時に愛知県が行う工事コスト調査に協力しなければならない。なお、コスト調査における作業内容等については別途、監督員の指示によること。 また、本工事の一部を下請けする場合は、下請者についても工事コスト調査等の協力を得ること。	
	・騒音・振動対策	・「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達）」及び関連法規の規定を厳守し施工する。 また、騒音規制法、振動規制法の規制の対象となる作業（特定建設作業）及び下記に指定した建設機械については、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」（建設大臣告示）により指定された建設機械を使用する。 作業名：　建設機械名： 作業名：　建設機械名：	昭和51年 3月 2日制定 昭和62年 3月30日改正 平成 9年 7月31日告示 平成13年4月改正
	・排出ガス対策型建設機械	・排出ガス対策型建設機械の適用　※ 有り　⊙ なし （対象機種：バックホウ、車輪式トラクターショベル、ブルドーザー、発動発電機、空気圧縮機、油圧ユニット、ローラー類、ホイルクレーン（いずれもディーゼルエンジン出力7.5～260kW）） （対象規制値：排出ガス対策型建設機械指定要領（国土交通省総合政策局）の別表１（１次基準値））	平成3年10月8日制定 平成14年4月1日改正
	・薬液注入工法	・薬液注入工法により地盤の改良を行う場合は、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」（建設省事務次官通達）による。	昭和49年 7月10日制定
2章 仮設工事	2節 足場その他		
	2.2.1 足場その他	・足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（平成21年4月24日厚生労働省労働基準局長 基発第0424002号）に規定する、「手すり先行工法等に関するガイドライン」第3定義 1.手すり先行工法 に記載の、別紙１（「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」）の２の（２）手すり設置方式又は２の（３）手すり先行専用足場方式により行う。 ・屋根面からの墜落事故防止対策として、必要に応じて、JIS A8971（屋根工事用足場及び防止方法）に基づき、雄方作業台、滑り忍下、墜落防護さく等の足場及び装備機材を設置する。 ・（c）内部足場　種別：　※ 脚立・足場板等　・（　） ・（d）外部足場　※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種　（表2．2．1） 養生　・ 防護シート（JIS A8952）　・ 防護ネット（JIS A9960）　・ 防音シート　・（　） ・（e）材料、撤去材等の運搬方法　・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種　（表2．2．2）	
	3節 養生		
	2.3.1 既存部分の養生	・ | 部位及び家具等の名称 | | | | | | 養生方法 | | | | | | 移動場所（保管場所） | | | | |	
	2.3.2 仮設間仕切り	・・A種 ・ B種 ※ C種　（表2・3・1）　設置箇所　※ 図示による 材種　・ 合板張さ　※ 9mm ・（　）　※ せっこうボード張さ　※ 9.5 mm ・（　） 仕上げ塗装等　・ 有　※ 無 ・種別　※ 木製（合板張り）　・（　）　設置箇所　※ 図示による	
	・仮設扉		
	4節 仮設物		
	2.4.1 監督員事務所、請負者事務所等		
	・監督員事務所	・設置　※ 設けない　・ 既存建物内の一部　・ 構内に新設　規模　・（　）㎡程度 ・標準備品　机、いす、書棚、打導予定表、ゴム長靴、雨合羽、保護帽、懐中電灯、安全帯、衣類ロッカー 請負者加入の電話子機、冷暖房機器、消火器、清掃器、掃除具 ・選択備品　・ パソコン　・ プリンター　・ ＦＡＸ　・ 複写機	
	・請負者事務所その他	・※ 構内（従業員宿舎を除く）　・ 構外	
	・建設現場標識及び建設工事名称板の設置	・※ 設ける　⊙ 設けない　900以上 （例） ○○○○センター改修工事　3000以上 設計監理　愛知県建設部建築担当局　1000以上 公共建築課 ○○建築設計事務所	
3章 防水及び断熱工事	1節 一般事項		
	3.1.3 施工一般	・降雨等に対する養生方法　※ 3．1．3（a）による　・（　）	
	3.1.4 改修工法の種類及び工程	・防水　種類（　）　保護層彩色の有無　※ 設ける　・ 設けない ・シーリング　種類（　）	
	2節 既存防水層の処理		
	3.2.2 アスファルトの材料	・・1種　・ 2種　※ 3種　・ 4種	
	3.2.5 ルーフドレン廻りの処理	・改修用ドレン設置の有無　※ 設ける　・ 設けない	
	3.2.6 既存下地の補修及び処置	・補修箇所の形状、長さ、数量等　※ 図示による ・既存露出防水層の表面仕上塗装の除去（R4AS、R4AS1、R4C、R4D1工法）　※ デッキブラシ水洗い　・ 高圧水洗浄　JIS K2207 ・塗膜防水層の表面仕上塗装の除去（L4X工法）　※ デッキブラシ水洗い　・ 高圧水洗浄　JIS K2207 ・既存保護層を撤去し防水層を非露出とした立上り部等の補修及び処置（P0S、P0S1工法） ※ 3.2.6（d）（3）（イ）①～③による　・（　）	
	・架台回り等の処置	※ 図示による　・ 監督員との協議による	
	3節 アスファルト防水		
	3.3.2 材料	・捨さえ金物　※ アルミ製L－３０×１５×２．０mm程度　・（　） ・粘着層付改質アスファルトルーフィング　材質　※ 非露出複層防水層R種　・（　）　厚さ（　）mm ・改質アスファルトルーフィングシート　材質　※ 露出単層防水層R種　・（　）　厚さ（　）mm ・屋根保護防水断熱工法の断熱材　材質　※ 押出法ポリスチレンフォーム保温材３種ｂ２４ｍｍ厚付き（JIS A9511）　・（　）　厚さ（　）mm ・屋根露出防水断熱工法　材質　※ ルーフィング版製造所の仕様　・（　）　厚さ（　）mm ・絶縁用シート材料　屋根保護防水工法　※ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm　・（　） 屋根保護防水断熱工法　※ ポリエステルを平織りしたフェルト状のもの（70g/m²程度）　・（　） ・保護コンクリート　適用の有無　※ 無　・ 有 設計基準強度　※ 18N/mm2　・（　）　スランプ　※ 15cm　・（　） ・立上り部脱式保護材　※ 図示による ・立上り部保護れんが　※ JIS R1250（普通レンガ）　・（　）	
	3.3.3 種別及び工程	・ | 施工箇所 | 改修工法 | 新規防水層の種別 | | | | |	改修工法は表３．１．１
		・脱気装置（M3D、M3D1、M4D1、P0D、P0D1工法） ・ 設ける（種類及び設置数量　※ 製造所の指定による　・（　））　・ 設けない ・仕上塗料塗り（P0D1、W3D1、W4D1工法）　※ 適用の有無　※ 無 ・ 有　種類（　）　使用量（　） ・保護層（P1E、P2E工法）　※ 適用の有無　※ 無 ・ 有　仕様等（　）	
	3.3.5 保護層等の施工	・平場の保護コンクリート厚さ こて仕上げ　※ 80mm　・　床タイル張り等の仕上げ　※ 60mm　・	
	4節 改質アスファルトシート防水		
	3.4.2 材料	・改質アスファルトシートの種類・厚さ　※ 3．4．2（a）による　・（　） ・露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材の材質・厚さ 材質　※ 改質アスファルトシート製造所の仕様による　・（　）　厚さ　・（　）	

章	節・項目	特記事項	備考
3章 防水及び断熱工事	3.4.3 種別及び工程	・ | 施工箇所 | 改修工法 | 新規防水層の種別 | | | | |	改修工法は表３．１．１
		・脱気装置（M3AS、M3AS1、M4AS1、P0AS1工法） ・ 設ける（種類及び設置数量　※ 製造所の指定による　・（　））　・ 設けない ・防湿層（W3AS1、W4AS1、P0AS1工法）　・ 設ける（仕様等　）　・ 設けない ・下地に部分的に溶着・接着させる場合の施工法　・（　）	
	5節 合成高分子系ルーフィングシート防水		
	3.5.2 材料	・絶縁用シート　※ 発泡ポリエチレンシート　・（　）	
	3.5.3 種別及び工程	・ | 施工箇所 | 改修工法 | 新規防水層の種別及び厚さ | | | | |	改修工法は表３．１．１
		・脱気装置（P0S、P0S1、S4S、S4S1、S3S、S3S1、W4S、W4S1工法） ※ 設ける　・ 設けない ・断熱材　※ 設ける　・ 設けない　種類（　）　厚さ（　） ・既存防水層を撤去したPCコンクリート部材下地の目地処理（接着工法）　・（　） ・種別S－F１の場合のPCコンクリート部材の入隅部の増張り　・（　） ・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した機械的固定方法　・（　）	
	6節 塗膜防水		
	3.6.3 種別及び工程	・ | 施工箇所 | 改修工法 | 新規防水層の種別 | | | | |	
		・脱気装置（P0X、L4X工法）　※ 設ける　・ 設けない ・保護層（シート、コンクリートまたはモルタル）（P1Y、P2Y工法）　※ 設ける　・ 設けない 仕様等（　）	
	・保証年限	・防水の長証期間は工事目的物引渡しからモルタル防水５年、その他防水１０年とする。	
	7節 シーリング		
	3.7.2 材料	・ | 改修工法 | | | | | | 施工箇所 | | | | | | 種類 | | | | |	改修工法は表３．１．２
	3.7.3 目地寸法	・ | 施工箇所 | コンクリート打継ぎ部 | ひび割れ発生部 | ガラス回り（5.12.3）以外 | 左記以外 | | 目地幅（mm） | ※ 20・（　） | ※ 20・（　） | ※ 5・（　） | ※ 10・（　） | | 目地深さ（mm） | ※ 10・（　） | ※ 10・（　） | ※ 5・（　） | ※ 10・（　） |	
	3.7.7 ブリッジ工法	・ボンドブレーカー張り及びエッジング材張り　・ 行う　・ 行わない	（3.7.7（b）（1）、（2））
	3.7.8 シーリング材の試験	・接着性試験　※ 簡易接着性試験　・（　）	
	8節 とい		
	3.8.2 材料	・材種等　※（　） ・防露材　※ 表3．8．3による　・（　） ・ロックウール保温筒のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　） ・既存とい、その他の撤去及び隣溝等に対する養生方法　・（　） ・鋼管製といの防露　※ 表3．8．4による　・（　） ・ロックウール保温筒のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　） ・たてどい受金物の取付け　・（　）	（表3．8．1）
	9節 アルミニウム製笠木		
	3.9.2 材料	・部材の種類　・ 押出し２５０形　・ 押出し３００形　・ 押出し３５０形 ・板材折り曲げ形　本体幅　・（　）mm　板厚さ　※ 2.0mm　・（　）mm ・表面処理　※ A－１種又はB－１種　・（　）　（表5．2．2） ・既存笠木撤去及び新規笠木の下地補修　・（　） ・板材折曲げ形笠木の取付け方法　・（　） ・建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した固定金具 間隔　・（　）mm　固定方式　・（　）　その他　・（　）	
4章 外壁改修工事	1節 一般事項		
	4.1.4 外壁改修工法の種類	・ | 外部仕上げ / 部位 | コンクリート打放し仕上げ | モルタル塗り仕上げ | タイル張り仕上げ | | ひび割れ部 | ※ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 | ※ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 | ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 | | 欠損部 | ※ 充填工法 ・（　） | ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 | ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 | | 浮き部 | | ・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 | ・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 | | 目地 | | ・ 目地ひび割れ部修工法 ・ 伸縮目地改修工法 |	
	・塗り仕上げ外壁	・ 薄付け仕上塗材塗り　・ 厚付け仕上塗材塗り　・ 複層仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り　・ マスチック塗材塗り　・ 可とう形改修用仕上塗材塗り	
	2節 材料		
	4.2.2 工法別使用材料	・樹脂注入工法　エポキシ樹脂　・ 低粘度形　・ 中粘度形　（JIS A6024） ・Uカットシール材充填工法　シーリング材料　※ ポリウレタン系シーリング材（・1成分形　・2成分形）　・（　） ・シール工法　4．2．2（c）を　※ 適用する　・ 適用しない ・充填工法　4．2．2（d）を　※ 適用する　・ 適用しない ・アンカーピンニング注入工法　ポリマーセメントスラリー　※ 監督員に実積等の資料を提出　・（　） アンカーピン材質等　※ ステンレスSUS304 呼び径 4 mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの　・（　） ・注入口付アンカーピンニング注入工法　注入口付アンカーピン材質等　※ ステンレスSUS304 呼び径 6 mm　・（　）	
		・モルタル塗替え工法　既製目地材　・ 使用する　・ 使用しない　形状　・（　） ・タイル（部分）張替え工法　4．2．2（h）（1）を　※ 適用する　・ 適用しない ・タイルの形状、寸法、用途による区分、耐凍害性の有無、標準色・特別色の別等 （　） ・タイル役物　・ 使用する　・ 使用しない ・試験張り　※ しない　・ する ・見本焼き　※ しない　・ する	

特記		改図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	都築建設工業株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	設計番号 P10066 / 図面番号 改め内 A-02 / 尺 NS / 図名 建築改修工事特記仕様書２

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

章	節・項目		特記事項	備考
4 左官	3節	コンクリート打放し仕上げ外壁の改修	・塗り仕上げ工法　仕上塗材の種別、仕上げ形状、工法（表4．2．4）は下記による。 施工箇所 / 呼び名 / 仕上げの形状 / 工法 ・複層仕上塗材の耐候性　※ 耐候形3種　・ 耐候形（　）種 ・複層仕上塗材の上塗材の種類　・（　　）（表4．2．5） ・仕上塗材の防火材料の指定　・有（建築基準法に基づき認定を受けたもの）　・無 ・複層仕上塗材の増塗材　・有　・無	（表4．2．4） （表4．2．4）
	4節	モルタル塗り仕上げ外壁の改修	・外装厚塗材Cの上塗材　セメントスタッコ以外の塗材の場合　・（　）	
	5節	タイル張り仕上げ外壁の改修	・種類 コンクリート打放し仕上げ外壁（4.3.4）：※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法／注入間隔 ※ 200～300mm間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・手動式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・機械式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／ひび割れ部の注入状況検査・実施する（4．3．4（f）による）・実施しない モルタル塗り仕上げ外壁(4.4.5)：※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法／注入間隔 ※ 200～300mm間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・手動式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・機械式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／ひび割れ部の注入状況検査・実施する（4．3．4（f）による）・実施しない タイル張り仕上げ外壁(4.5.5)：※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法／注入間隔 ※ 200～300mm間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・手動式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／・機械式エポキシ樹脂注入工法／注入口間隔・（　）／樹脂注入量・（　）／ひび割れ部の注入状況検査・実施する（4．3．4（f）による）・実施しない	
	4.3.4	樹脂注入工法	・コア抜き検査　・有　・無　有の場合　個数　※（個／長さ500mごと及びその端数　・（　）　補修方法　・（　）	4.3.4 (f) (i) ～ (iii)
	4.3.5	Uカットシール材充填工法	・シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルを充填　・有　・無	4.3.5 (d) (1) (iv) ①、②
	4.4.9	モルタル塗替え工法	・全塗厚20mmを超える場合の処置（タイル張り下地等含む）　・（　）	
	4.4.10	アンカーピンニング	・浮き部分に対するアンカーピン本数（本／㎡）（一般部分）※ 16 ・（　）（指定部分）※ 25 ・（　）	
	4.5.9	部分エポキシ樹脂注入工法	・樹脂充てん量（挿入孔1箇所当たり）　※ 25ml　・（　）ml	
	4.4.11	アンカーピンニング	・浮き部分に対するアンカーピン本数及び注入口数 アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法：アンカーピン本数（本／㎡）：一般部分 ※ 13 ・（　）／指定部分 ※ 20 ・（　）／注入口の箇所数（箇所／㎡）：一般部分 ※ 12 ・（　）／指定部分 ※ 20 ・（　）／樹脂注入量（注入口1箇所当たり）※ 25ml ・（　） アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法：アンカーピン本数（本／㎡）：一般部分 ※ 13 ・（　）／指定部分 ※ 20 ・（　）／注入口の箇所数（箇所／㎡）：一般部分 ※ 12 ・（　）／指定部分 ※ 20 ・（　）／樹脂注入量（注入口1箇所当たり）※ 50ml ・（　）	
	4.5.10	全面エポキシ樹脂注入工法		
	4.4.12	アンカーピンニング		
	4.5.11	全面ポリマーセメントスラリー注入工法		
	4.4.13	注入口付アンカーピンニング	・浮き部分に対するアンカーピン本数（本／㎡）（一般部分）※ 9 ・（　）（指定部分）※ 16 ・（　）	
	4.5.12	部分エポキシ樹脂注入工法	・樹脂充てん量（挿入孔1箇所当たり）　※ 25ml　・（　）ml	
	4.4.14	注入口付アンカーピンニング	・浮き部分に対するアンカーピン本数及び注入口数 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法：アンカーピン本数（本／㎡）：一般部分 ※ 9 ・（　）／指定部分 ※ 16 ・（　）／注入口の箇所数（箇所／㎡）：一般部分 ※ 9 ・（　）／指定部分 ※ 16 ・（　）／樹脂注入量（注入口1箇所当たり）※ 25ml ・（　） 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法：アンカーピン本数（本／㎡）：一般部分 ※ 9 ・（　）／指定部分 ※ 16 ・（　）／注入口の箇所数（箇所／㎡）：一般部分 ※ 9 ・（　）／指定部分 ※ 16 ・（　）／樹脂注入量（注入口1箇所当たり）※ 50ml ・（　）	
	4.5.13	注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法		
	4.4.15	注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法		
	4.5.14			
	4.5.8	タイル張替え工法	・伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置　※ 表4．5．1　・（　）／目地の幅・深さ　※ 3．7．3による　・（幅　mm　深さ　mm）／接着力試験　面積50㎡以下の危険性の少ない場合は省略する。 ・工法　外装タイル　・密着張り　・改良積上げ張り　・改良圧着張り／ユニットタイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り	
	4.5.15	注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	・注入口付アンカーピンの本数　・（　）本／㎡	
	4.5.16	目地改修工法	・伸縮調整目地　位置　・（　）　寸法　・（　）	
	6節	塗り仕上げ外壁等の改修		
	4.6.2	仕上塗材仕上げ一般事項	・工程ごとの所要量　※ 表4．6．1　・（　）	
	4.6.3	既存塗膜等の除去及び下地処理	・工法　・サンダー工法　・高圧水洗工法　・塗膜はく離剤工法　・水洗いい工法 ・下地調整　ポリマーセメントモルタル又は防水形仕上塗材主材の使用　・しない　・する ・処理範囲　※ 既存仕上面全体　・（　） ・下地のひび割れ割等の補修　・	
5 建具	1節	一般事項		
	5.1.3	改修工法	・ ・ かぶせ工法　※ 撤去工法（ 引抜き工法　※ はつり工法 ）	
	5.1.4	防火戸	・開口周囲の補修工法及び範囲　※ 図示による ・ ※ 図示による	
	5.1.5	建具見本の製作	・自動閉鎖機構　・有　・無　・装置連動　・ヒューズ　・熱感知器　・煙感知器　・無 ・ ・有　※ 無	
	5.1.6	取り付け調整等	・仮組　・実施する　実施しない ・ブラインドボックス等の再使用　有　・無　再使用するもの　（ 現場にて協議の上決定すること）	
	2節アルミニウム製建具、3節鋼製建具、4節鋼製軽量建具、5節ステンレス製建具			
	5.2.2	性能及び構造	・外部に面するアルミニウム製建具の種別（表5．2．1）　・A種　・B種　・C種 ・上記によらない場合（JIS A4706 又は A4702） 耐風圧性　・S-4　・S-5　・S-6　・（　） 気密性　・A-3　・A-4　・（　） 水密性　・W-4　・W-5　・（　）	
	5.2.3	材料	・網戸　・設置する　※ 設置しない 防虫網の仕様　※ 合成樹脂製　・ガラス繊維入り合成樹脂製　ステンレス製（SUS316）	
	5.2.4	形状及び仕上げ	・表面処理　・A-1種　・A-2種　※ B-1種（屋外）　・B-2種　※ C-1種（屋内）　・C-2種　・D種　D種の表面処理が常温乾燥形の塗装の場合　・（　） ・袴見込み　※ 表5．2．1による　・（　）mm	（表5．2．2）

章	節・項目		特記事項	備考
5 建具	5.2.5	工法	・水きり板　・（　）　ぜん板　・（　）　その他（　）　・（　）	
	5.2.2	建具の	・	ドアセット JIS A 4702
	5.3.2	性能及び構造	アルミニウム製建具：防音ドア、サッシ：⊙無 ・有 遮音性 ・T1・T2・T3・T4／断熱ドア、サッシ：⊙無 ・有 断熱性 ・H1・H2・H3 ・H4・H5／耐煙ドアセット：⊙無 ・有 面内変形追随性 ・D1・D2・D3 鋼製建具：防音ドア、サッシ：⊙無 ・有 遮音性 ・T1・T2・T3・T4／断熱ドア、サッシ：⊙無 ・有 断熱性 ・H1・H2・H3 ・H4・H5／耐煙ドアセット：⊙無 ・有 面内変形追随性 ・D1・D2・D3 鋼製軽量建具：防音ドア、サッシ：・無 ⊙有 遮音性 ・T1・T2・T3・T4／断熱ドア、サッシ：⊙無 ・有 断熱性 ・H1・H2・H3 ・H4・H5／耐煙ドアセット：⊙無 ・有 面内変形追随性 ・D1・D2・D3 ステンレス製建具：防音ドア、サッシ：⊙無 ・有 遮音性 ・T1・T2・T3・T4／断熱ドア、サッシ：⊙無 ・有 断熱性 ・H1・H2・H3 ・H4・H5／耐煙ドアセット：⊙無 ・有 面内変形追随性 ・D1・D2・D3	サッシ JIS A 4706
	4.5.2			
	4.4.2			
	5.3.2	性能及び構造	・簡易気密型ドアセットの気密性、水密性の適用　※ する　・しない ・外部建具耐風圧性　・S-4　・S-5　・S-6	（表5．3．1） （表5．2．1）
	5.4.2	性能及び構造	・簡易気密型ドアセットの気密性の適用　※ する　・しない	
	5.4.3	材料	・ビニル被覆鋼板　・有　⊙無 ・カラー鋼板　・有　⊙無 ・召合せ、縦小口包み板等の材質　※ 鋼板　⊙ステンレス鋼板　・アルミニウム合金の押出形材	
	5.4.4	形状及び仕上げ	・鋼板類の厚さ　※ 表5．3．2による　・（　）mm	
	5.5.3	材料	・材料　※ SUS304　・SUS430JIL　・SUS430	
	5.5.4	形状及び仕上げ	・表面仕上げ　※ HL仕上げ　・（　）	
	5.5.5	工法	・曲げ加工　※ 普通曲げ　・角出し曲げ	
	6節	建具用金物		
	5.6.1	適用範囲	・既製又はこれに準ずる建具用金物のうち機能上必要最小限のもの　※ 建具製造所の仕様による　・（　）	
	5.6.2	材質、形状及び寸法	・材質　※ 表5．6．1（*の適用は図示による）　・（　）	
	5.6.3	取付け位置	・握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等　※ 図示による　・（　）	
	5.6.4	鍵	・マスターキー　※ 有　（　）組　・無　現場にて協議の上決定すること。 ・本数　※ 3本1組　・（　）本1組 ・鍵箱の有無　※ 有　・無	
	7節	自動ドア開閉装置		
	5.7.2	性能	・スライディングドア用自動ドア開閉装置の性能値　・SSLD-1　・SSLD-2　・DSLD-1　・DSLD-2	（表5．7．1）
	5.7.3	機構	センサースイッチの種類　・マット　・電波　・光線（反射）　・音波　・熱線　・光電　・タッチ　・ペダル　・引しボタン　・多機能便所	（表5．7．3）
	5.7.2	性能	・スイングドア用自動ドア開閉装置の性能値　・SWD-1　・SWD-2	（表5．7．2）
	5.7.3	機構	センサースイッチの種類　・マット　・電波　・光線（反射）　・音波　・熱線　・光電　・タッチ　・ペダル　・引しボタン　・多機能便所	（表5．7．3）
			・寒冷地における凍結防止措置　・（　）	
	8節	自閉式上吊り引戸装置		
	5.8.3	性能等	・性能　※ 表5．8．1による　・（　）	
	9節	重量シャッター		
	5.9.2	形式及び機構	・種類　・一般重量シャッター　・外壁用防火シャッター　・屋内用防火シャッター　・防煙シャッター ・開閉機能による種類　※ 上部電動式（手動併用）　・上部手動式	（表5．9．1）
			・耐風圧性能による区分　・（　）　・50　・80　・120	JIS A 4705
	10章	軽量シャッター	・シャッターケースの設置　・有　・無	
	5.10.2	形式及び機構	・開閉形式　・上部電動式（手動併用）　※ 手動式 ・耐風圧性能による区分　・（　）　・50　・65　・80	（表5．10．1） JIS A 4704
	5.10.3	材料	・スラット材質　※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（JIS G3312）又は塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯（JIS G3318） ・（　）	
	5.10.4	形状及び仕上げ	・スラット形状　・インターロッキング形　・オーバーラッピング形	
	11章	オーバーヘッドドア		
	5.11.2	形式及び機構	・セクション材料　※ スチールタイプ　・アルミニウムタイプ　・ファイバーグラスタイプ ・耐風圧性能による区分　・50　・75　・100　・125 ・開閉方式　※ バランス式　・チェーン式　・電動式 ・収納形式　・スタンダード形　・ローヘッド形　・ハイリフト形　・バーチカル形	JIS A 4715
	5.11.3	材料	・ガイドレール材料　※ 溶融亜鉛めっき鋼板（Z27）　・ステンレス鋼板（・SUS304 ・SUS436JIL ・SUS430）	
	12章	ガラス		
	5.12.2	材料	・フロート板ガラス　種類　・（　） ・型板ガラス　種類　・（　） ・網入板ガラス　種類　・（　） ・線入板ガラス　種類　・（　） ・合わせガラス　種類　・LI　・LII-1　・LII-2　・LIII ⊙強化ガラス　種類　・TI　⊙TII ・熱線吸収板ガラス　性能　・1種　・2種 ・複層ガラス　断熱性　・1種（U1）　・2種（U2）　・3種（U3－1）　・3種（U3－2） 日射遮蔽性　・4種（E4）　・5種（E5） ・熱線反射ガラス　日射遮蔽性　・1種　・2種　・3種 耐久性　・A類　・B類 ・倍強度ガラス　種類　・（　） ・ガラス留め材　⊙シーリング材（3章7節による）　・ガスケット　（※ グレイジングチャンネル形　・グレイジングビード形　）	JIS R 3202 JIS R 3203 JIS R 3204 JIS R 3204 JIS R 3205 JIS R 3206 JIS R 3208 JIS R 3209 JIS R 3221 JIS R 3222 JIS A 5756
	5.12.3	ガラス溝の寸法、形状等	・ガラス溝の大きさ　※ 表5．12．1による　・（　）	
	5.12.4	工法	・熱線反射ガラスの詰物調整　・（　）	
	5.12.5	ガラスブロック積み	・材料　・ガラスブロック：表面形状（　）呼び寸法（　）厚さ（　）／・壁用金属枠（　）・壁用金属枠補強材（　）／・力骨：材質（　）寸法（　）形状（　）／・化粧目地モルタルの色（　）・シーリング材の種類（　）／・金属製化粧カバー：材質（　）寸法（　）形状（　） ・工法　・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法（　）／・目地幅：平積み（　）mm　密実積み（　）mm／・伸縮調整目地：幅（　）mm　位置 @（　）m以内　力骨の補強方法（　）	3章7節[シーリング]による

特記		数図訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 改の内 A-03	都築建設工業株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 建築改修工事特記仕様書3	

章	節・項目		特記事項	備考
6 左官	1節	一般事項		
	6.1.2	基本要求品質	・天井内既存壁撤去に伴う天井改修範囲　※ 壁面より青側600mm程度　・ 図示による ・天井撤去に伴う壁面改修範囲　※ 既存のまま　・ 図示による	
	2節	既存面の障害並びに下地補修		
	6.2.2	工法	・ビニル床シート等の除去　：　下地モルタル撤去（浮き、欠損部等）　・（　　） ・合成樹脂塗り床材の除去等　・ 機械的除去工法　・ 目荒し工法 ・床清掃範囲　※ 図示による	
	3節	既存壁の障害並びに下地補修		
	6.3.2	工法	・間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修　※ モルタル塗り（4．4．9）　・（　　）	
	5節	木下地等		
	6.5.1	一般事項	・表面仕上げ　（表6．5．1）　・ A種　※ B種　・ C種	
	6.5.2	材料	・含水率　（表6．5．2）　※ A種　・ B種 ・保存処理木材　適用箇所　（　　） ・等級　構造材及び下地材　※ 6．5．2（a）（2）（ⅲ）①、②　・（　　） 造作材　※ A種　・ B種	（表6．5．3）
			・代用樹種　（表6．5．4）　※ 認める　・ 認めない	
			・構造用集成材　品名（　　）　強度等級　・（　　） 材面の品質　※ 2種　・（　　）　接着性能　・（　　） 樹 種 名　・（　　）	
			・構造用単板積層材　樹 種 名　・（　　）　接着性能　・（　　） 曲げ性能　・（　　）　厚さ　・（　　）	
			・造作用集成材　樹 種 名　・（　　）　見付け材面の品質　※ 1等　・（　　）	
			・化粧ばり造作用集成材　心材の樹種名　・（　　） 化粧薄板の樹種名　・（　　）　厚さ　・（　　） 見付け材面の品質　※ 1等　・（　　）	
			・造作用単板積層材　表面の品質　※ 天然木化粧加工　・（　　） 防虫処理　・（　　）	
			・床張り用5.5cm合板　接着の程度　※ 1類　・（　　） 表板の樹種名　・（　　）　・ 防虫処理　・ 難燃処理	
			・床張り用12cm合板　接着の程度　※ 1類　・（　　）　板面の品質　※ C－D　・（　　） 等　級　※ 2級　・（　　）　表板の樹種名　・（　　） 防虫処理　・（　　）	
			・集成材、合板、パーティクルボード、MDF及び接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　　）	
			・木材保存剤　種　類　・（　　）　品　質　・（　　）	表面処理用木材保存（防腐・防蟻）剤は監督員の承諾するものとする。
			・防蟻処理　・（　　）	
			・防虫処理　ラワン材　※ KI　・（　　）　ラワン材以外　・（　　）	
	6節	軽量鉄骨天井下地		
	6.6.2	材料	・野縁等の種類　屋　内　※ 19形　・ 25形　屋　外　・ 19形　※ 25形	（表6．6．1）
	6.6.3	形式及び寸法	・屋外の野縁受け吊りボルト及びインサート間隔　・（　）m　野縁間隔　・（　）m	
	6.6.4	工法	・既存の埋込みインサート　ⓘ 使用する　※ 使用しない ・あと施工アンカーの引抜き試験　※ 行う　ⓘ 行わない 引抜き試験の仕様（屋外の場合）　・（　　）	
			・設計図書に表示されている開口部の補強方法 野縁又は野縁受　・（屋内19形 屋外25形）　吊りボルトの間隔が900mmを超える場合　・（屋内19形 屋外25形） ・天井のふところが3mを超える場合の補強　・（　　） ・耐震性を考慮した補強　・（　　） ・耐風圧を考慮した補強（屋外の軒天井、ピロティ天井等）　・（　　）	
	7節	軽量鉄骨壁下地		
	6.7.3	形式及び寸法	・スタッド、ランナーの種類　※ 表6．7．1　・（　　）	
	8節	ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り		
	6.8.2	材料	・ビニル床シート　種　類　※ NC　・（　）　色柄　※ 無地　・（　） 厚さ（mm）　・ 2.0　※ 2.5　・（　） 工法　※ 熱溶接工法　・ 突き付け工法	JIS A 5705
			・ビニル床タイル　種類　・（　　）　厚さ（mm）　※ 2.0　・ 3.0　・（　）	JIS A 5705
			・特殊機能床材　（帯電防止床シート、視覚障害者用床タイル、耐駄荷重性床シート） 種類　・（　）　性能　・（　）　形状　・（　）　厚さ（mm）　・（　）	
			・ビニル幅木　厚さ（mm）　※ 1．5　・（　）　高さ（mm）　※ 60　・（　）	
			・ゴム床タイル　種　類　・（　）　厚さ（mm）　・（　）	
			・接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	6.8.3	工法	・下地（モルタル塗り、木造以外）　工法　・（　）	
			・ビニル床シート張り（熱溶接工法）　適用　・（　）	
	9節	カーペット敷き		
	6.9.3 ～ 6.9.4	材料、工法	・織じゅうたん　種別　・ A種　・ B種　・ C種　（表6．9．1）　織り方　・（　） パイルの形状　・（　）　帯電性　※ JIS L 1021-16 人体帯電圧3kV以下　・（　）	
			・タフテッドカーペット パイルの形状　・（　）　帯電性　※ JIS L 1021-16 人体帯電圧3kV以下　・（　） パイル長　・（　） 工　法　・ グリッパー工法　・ 全面接着工法	
			・ニードルパンチカーペット 厚さ（mm）　・（　）　帯電性　※ JIS L 1021-16 人体帯電圧3kV以下　・（　）	
			ⓘタイルカーペット 種　類　※ 第1種　・ 第2種　敷き方（全面接着工法の場合） パイルの形状　※ ループパイル　・（　）　平場　※ 市松　・（　） 寸　法　※ 500mm角　・（　）　階段　※ 模様流し　・（　） 総 厚 さ　※ 6．5mm　・（　）	JIS L 4406
			・下敷き材　※ JIS L3204 第2種第2号、厚さ 8mm　・（　）	
			・取付用付属品　見切り　材質（　）　種類（　）　形状（　） 押さえ金物　材質（　）　種類（　）　形状（　）	
			・接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	10節	合成樹脂塗り床		
	6.10.2	材料	・塗料のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	6.10.3	工法	・弾性ウレタン塗り床　仕上げの種類　※ 平滑　・ 防滑　・ つや消し	（表6．10．3）
			・エポキシ樹脂塗り床　仕上げの種類　・ 骨材流し展べ　・ 厚膜流し展べ　・ 樹脂モルタル　・ 防滑	（表6．10．4～表6．10．7）
	11節	フローリング張り		
	6.11.2	材料	・単層フローリング　・ フローリングボード　・ フローリングブロック　・ モザイクパーケット ・複合フローリング　・ 複合1種フローリング　・ 複合2種フローリング　・ 複合3種フローリング ・複合フローリング、接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	6.11.3	工法	・・ 湿式工法（モルタル埋込み工法）　・ 乾式工法　（　・ 釘留め工法　・ 接着工法　）	
	6.11.4	モルタル埋込み工法	・張種　※ なら　・（　）　厚さ(mm)　※ 15　・（　）　大きさ(mm)　※ 303×303　・（　）	（表6．11．1）
	6.11.5	釘留め工法	・張種　※ なら　・（　）　複合フローリングの種別　・ A種　・ B種　※ C種 防湿処理　・ 必要（下張り）　・ 不要	（表6．11．3）

章	節・項目		特記事項	備考
6 左官	6.11.6	接着工法	・張種（モザイクパーケットを除く）　※ なら　・（　） ・モザイクパーケット　張種　・（　）　厚さ　・（　）mm　大きさ　・（　） ・練敷材（裏面）　※ 合成樹脂発砲シート　・（　）	（表6．11．1、2、4）
	6.11.7	仕上げ	・仕上塗装　※ ウレタン樹脂ワニス　・ オイルステイン＋ワックス　・ ワックス	
	12節	畳敷き		
	6.12.2	材料	・種　別　・ A種　・ B種　・ C種　・ D種　（表6.12.1　・ KT-I　・ KT-II　・ KT-III　・ KT-K　・ KT-N）	
	13節	せっこうボード、その他ボード及び合板張り	・合板類、MDF、パーティクルボード及び接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
			・厚　さ　・（　）	
	6.13.2	材料	・種　類　普通合板（難燃処理）　表面の樹種名　・（　）　板面の品質　・（　） 防虫処理　・（　） 天然木化粧合板（難燃処理）　化粧板の樹種　・（　）防虫処理　・（　） 特殊加工化粧合板（難燃処理）　表面性能　・（　）防虫処理　・（　）化粧加工の方法　・（　）	
			・軽鉄下地ボード遮音壁に用いる遮音シール材　・ アクリル系　・ ウレタン系　・ ジョイントコンパウンド	
	5.13.3	工法	・下地　・ 軽量鉄骨下地　・ 木造下地　・（　）	
			・合板類の張付け　種　別　・ A種　※ B種	（表6．13．3）
			・せっこうボードの目地工法　種　別　・ 目透かし工法　・ 突付け工法　・ 継目処理工法	（表6．13．5）
	14節	壁紙張り		
	6.14.2	材料	・品　質　・（　）　防火性能　ⓘ（　不燃　）	
			・ホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	15節	モルタル塗り		
	6.15.3	材料	・既製目地材　適用　・（　）　形状　・（　） ・床目地　設置　・ 有　・ 無　工法　※ 押し目地　・（　）	
	16節	タイル張り		
	6.16.2	一般事項	・特殊調整目地　位置　・（　　） ・接着力試験　座板50mm以下の危険性の少ない場合は、監督員の承諾を受けて省略する。	
	6.16.3	材料	・用途による区分 / 形状・寸法 / きじの質 / 耐凍害性の有無 / 標準色・特別色の別	
			・役物　・ 有　・ 無　・ 試験張り　・ 有　※ 無　・ 見本焼き　・ 有　※ 無 ・接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	6.16.5	施工	・モルタル塗りのコンクリート下地面　・ 目荒し工法　・（　） ・壁タイル　・ 改良積上げ張り　・ 壁タイル接着剤張り	（表6．16．5）
			・視覚障害者誘導ブロック　・ 屋内　※ 塩化ビニル製　・ 磁器又はせっ器質タイル　・ レジンコンクリート製 ・屋外　※ 磁器又はせっ器質タイル　レジンコンクリート製	突起の形状・寸法及び配列はJIS T9251による
	17節	セルフレベリング材		
	6.17.2	材料	・品質　・ せっこう系　・ セメント系　・ 塗厚（　）mm	（表6．17．1）
7 塗装	1節	一般事項		
	7.1.3	材料	・塗料のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）	
	2節	下地調整		
	7.2.1	一般事項	・RB種の既存塗膜の除去範囲　※ 塗替え面積の30%　・（　）	
	7.2.2	木部の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．1）
	7.2.3	鉄鋼面の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．2）
	7.2.4	亜鉛めっき鋼面の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．3）
	7.2.5	モルタル面及びプラスター面の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．4）
	7.2.6	コンクリート及びALCパネル面の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．5）
		コンクリート及び押出成形セメント板面の下地調整	・・ RA種　・ RB種　・ RC種	（表7．2．6）
	7.2.7	せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整	・・ RA種　※ RB種　・ RC種	（表7．2．7）
	3節	錆止め塗料塗り		
	7.3.3	鉄鋼面	・鉄鋼面　※ A種（見え掛り部分）　※ B種（見え隠れ部分）　※ C種（塗替え）　（表7．3．3）	
			・亜鉛めっき鋼面　・ A種　・ B種　※ C種（塗替え）　（表7．3．4）	
	4節	合成樹脂調合ペイント塗り		
	7.4.2	塗料の種類	・※ 1種　・ 2種	
	7.4.3	木部	・新規　※ A種　・ B種　・ C種　（表7．4．1）　塗替え　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．4．1）	
	7.4.4	鉄鋼面	・・ A種　※ B種　・ C種　（表7．4．2）	
	7.4.5	亜鉛めっき鋼面	・鋼製建具の塗り替え　※ A種　・ B種　・ C種　（表7．4．3） 新規に塗る場合及びその他の塗り替え　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．4．3）	
	5節	クリヤラッカー塗り		
	7.5.2	クリヤラッカー塗り	・・ A種　※ B種　（表7．5．1）	
	7節	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り		
	7.7.2	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	・・ A種　※ B種　（表7．7．1）	
	8節	耐候性塗料塗り		
	7.8.2	鉄鋼面	・鉄鋼面　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．8．1）	
	7.8.3	亜鉛めっき鋼面	・亜鉛めっき鋼面　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．8．2）	
	7.8.4	コンクリート及び押出成形セメント板面	・コンクリート面、押出成形セメント板面　・ A-1種　・ A-2種　・ B-1種　・ B-2種　・ C-1種　・ C-2種	
		ゼオライト板面耐候性塗料塗り		
	9節	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り		
	7.9.2	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り	・コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面 ・ A種　※ B種　・ C種　（表7．9．1）　しみ止め（塗替えの場合）　※ しみ止めシーラー　・（　）	
	7.9.3	ルションペイント塗り	・木部（屋内）　※ A種（新規（多孔質広葉樹を除く））　※ B種（塗替え）　・ C種　（表7．9．2）	
	7.9.4		・鉄鋼面（屋内）　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．9．3）	
	7.9.5		・亜鉛めっき鋼面（屋内）　・ A種　※ B種　・ C種　（表7．9．4）	
	10節	合成樹脂エマルションペイント塗り		
	7.10.2	合成樹脂エマルションペイント塗り	・コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面 ・ A種　※ B種　・ C種　（表7．10．1）　しみ止め（塗替えの場合）　※ しみ止めシーラー　・（　）	
	11節	合成樹脂エマルション模様塗料塗り		
	7.11.2	合成樹脂エマルション模様塗料塗り	・コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード（屋内に限る） ・ A種　※ B種　・ C種　（表7．11．1）	

特記		製図	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	都築建設工業株式会社
		訂正	主責 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 建築改修工事特記仕様書4

章	節・項目		特記事項	備考
7	12節	ウレタン樹脂ワニス塗り		
仕	7.12.2	ウレタン樹脂ワニス塗り	・木部　・A種　※B種　(表7．12．1)	
上	14節	木材保護塗料塗り		
げ	7.14.2	木材保護塗料塗り	・木部　・A種　※B種　(表7．14．1)	
塗	15節	マスチック塗材塗り		
装	7.15.2	マスチック塗材塗り	・・A種　・B種　(表7．15．1) ・仕上材塗り　・有　(・アクリル樹脂エナメル　・つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ)　・無	
8	1節	一般事項		
鉄	8.1.3	コンクリートの種類及び強度	・※Ⅰ類　・Ⅱ類　(表8．1．1) ・建築基準法第37条第2号に規定する国土交通大臣の認定を受けたコンクリート　・(　) ・種類　・普通コンクリート　・軽量コンクリート ・強度　普通コンクリート　・(　)36N/m2以下　軽量コンクリート　・(　)27N/m2以下	
筋	8.1.4	普通コンクリートの品質	・前卸し地点におけるスランプ　※18cm　・(　) ・合板せき板を用いる打放し仕上げ　・A種　・B種　・C種	(表8．1．3)
コ	8.1.5	鉄筋製作工場	・加工能力　(　)　・施工管理技術者　(　)	
ン	8.1.6	鉄筋の工作図	・縦縞距離　変力ボルト(　)m　普通ボルト(　)m　アンカーボルト(　)m ・ボルト間隔　変力ボルト(　)m　普通ボルト(　)m　アンカーボルト(　)m ・ゲージ　変力ボルト(　)m　普通ボルト(　)m　アンカーボルト(　)m	
ク	2節	材料		
リ	8.2.1	鉄筋	・※JIS G3112 (種類の記号：　)　・建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けた鉄筋	
ー	8.2.2	溶接金網	・・網目の形状 (　)　・寸法 (　)　・鉄線の径 (　)	
ト	8.2.4	あと施工アンカー	・・金属系アンカー　セット方式　・(　)　※本体打込み式 引張耐力 (　) せん断耐力 (　) 径 (　)mm　埋込み深さ (　)mm 接合筋　種類 (　)　径 (　)mm　長さ (　)mm ・接着系アンカー　アンカーの種類　・(　)　※カプセル型 引張耐力 (　) せん断耐力 (　)　アンカー筋 径(　)mm アンカー筋 径(　)mm　埋込み深さ (　)mm アンカー筋の種類　・(　)　※異形棒鋼 (表8．2．1) アンカー筋の躯体内への定着長さ　・(　) ・性能確認試験　・行う　・行わない	
工	8.2.5	普通コンクリートの材料	・セメントの種類　※普通ポルトランドセメント　※混合セメントのA種　・(　) ・高炉セメントB種　・(　)　フライアッシュセメントB種　・(　) ・細骨材の種類　フェロニッケルスラグ細骨材　・使用する　※使用しない 銅スラグ細骨材　・使用する　※使用しない 電気炉酸化スラグ細骨材　・使用する　※使用しない 再生骨材H　・使用する　※使用しない ・砕石、砕砂、ﾌｪﾛﾆｯｹﾙｽﾗｸﾞ細骨材、銅ｽﾗｸﾞ細骨材、電気炉酸化ｽﾗｸﾞ骨材、砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A　・B　(JIS A 5308 (レディーミクストコンクリート)「附属書1レディーミクストコンクリート用骨材」による) ・混和剤の種類　※JIS A 5308規定品　・8．2．5 (f) (1)　・8．2．5 (f) (2)	
事	8.2.6	型枠の材料	・せき板の種類　※合板　・(　) 合板を用いる場合 厚さ　※12mm　・(　) 材質　・広葉樹　・針葉樹　※複合材(針葉材50%以上) 種類　・表面加工品(コンクリート型枠用合板(日本農林規格)) ・B－C(コンクリート型枠用合板(日本農林規格)) ・ラス型枠については、下記の仕様により使用できるものとする。 1) 使用可能部位　独立基礎、地中梁(ただし、見えがかり部、ピット内部は合板型枠とする。) 2) 鉄筋の最小かぶり厚さ　ラス型枠を使用した部分の鉄筋の最小かぶり厚さは、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)5．3．5表に示す数値の＋10mmするものとする。 3) コンクリートのスランプ及び打込み　スランプは15cm又は18cmとする。バイブレーターを使用するときには、ラス型枠に直接当てないように注意する。 4) その他　各メーカーで仕様が異なるため、それぞれの施工要領書等で確認する。 ・スリーブの材種　・鋼管　・硬質ポリ塩化ビニル管　・溶融亜鉛めっき鋼板　・つば付き鋼板	(表8．2．4)
材	8.2.7	鋼材の種類	・種類の記号：・SM400A　・SM490B　・SM490C　・SSC400　・(　) ・規格等：※JIS規格品　・(　) ・使用箇所：	(表8．2．5)
	8.2.8	高力ボルトの種類	・種類　※トルシア形高力ボルト　・JIS 形高力ボルト　・溶融亜鉛めっき高力ボルト 径　・(M　)	
	8.2.9	溶接材料	・溶接棒、ガス以外の材料　・(　)	
	8.2.10	モルタル及びグラウト材	・柱底均しモルタル　※無収縮モルタル (8.2.10 (b) による)　・(　) ・無収縮グラウト材　・現場調合　※プレミックスタイプ 無収縮グラウト材の品質： 項目 / コンシステンシーの範囲 / 圧縮強度 / 乾燥収縮 品質 / J14ロート 8±2秒 / 30N/m2以上 / 0×10－4	
	8.2.11	連続繊維シート	・材料 (　)　工法 (　)　引張強度 (　)N/m2　ヤング係数 (　)Gpa	
	8.2.12	鋼材の材料試験等	・JIS G 0901 (建築用鋼板及び平鋼の超音波探傷試験による等級分類と判定基準) による試験　・行う　・行わない	
	3節	鉄筋の加工及び組立		
	8.3.2	加工	・90°未満の折曲げの内法直径　・(　)m	
	8.3.4	継手及び定着	継手 ・使用か所　重ね継手　(　) ガス圧接継手　(　) 機械式継手　(　) 溶接継手　(　) ・重ね継手 主筋及び耐力壁　※40d (軽量コンクリートの場合は50d) と表8.3.2による長さの大きい値　・(　) 先組工法等で柱、梁の主筋の継手を同一か所に設ける場合 (隣り合う継手の位置)　・(　) ・継手位置　※図示による　・(　) 定着 ・柱に取り付ける梁の引張り鉄筋　※40d (軽量コンクリートの場合は50d) と表8.3.4の定着長さのうち大きい値　・(　) その他 ・帯筋組立の形　・(　)	
	8.3.5	鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	・軽量コンクリートのかぶり厚さ　柱、梁、スラブ、壁(土に接する部分)　・(　)m　(表8．3．6) 基礎、擁壁、耐圧スラブ(土に接する部分)　・(　)m　(表8．3．6) 耐久性上不利な か所(塩害を受けるおそれのある部分等)　・(　)m ・特殊な鉄筋継手の鉄筋相互のあき　・(　)mm	
	8.3.7	壁の配筋及び補強	・壁の配筋　・(　) ・壁開口部の補強　・(　)	
	8.3.8	ガス圧接	・超音波探傷試験　・しない　・する	

章	節・項目		特記事項	備考
8	4節	特殊な鉄筋継手		
鉄	8.4.2	機械式継手	・種類　・(　)　工法、品質の確認方法、不良部の修正方法　※施工計画書(品質計画)　・(　)	
筋	8.4.3	溶接継手	・・適用する(D16以下の組径鉄筋)　・適用しない	
コ	5節	コンクリートの発注、製造及び運搬		
ン	8.5.5	調合管理強度	・構造体強度補正値(S) 室温を元に施工する場合(室内工事)　・(　) 温度補正を行わない場合　・(　)	
ク	8.5.8	混和材料	・起泡、AE減水剤、高性能AE減水剤、ﾌﾗｲｱｯｼｭⅠ種、Ⅱ種以外の混和材料 ※監督員の承諾による　・(　)	
リ	8.5.10	構造体用モルタルの調合	・圧縮強度　・(　)　フロー値　・(　)	
ー	7節	コンクリートの工事現場内運搬並びに打込み及び締固め		
ト	8.7.8	暑中におけるコンクリートの取扱い	・構造体強度補正値(S)　※6N/m2　・(　)N/m2	
工	8.7.9	型枠工事	・打増し厚さ(外部に面するｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ(仕上塗材、吹付け、塗装等仕上げを行う場合を含む))　・(　)mm ・シアコネクタをセパレーターとして使用する場合　・(　)	
事	9節	高い強度のコンクリートの取扱い		
	8.9.1	一般事項	・混和材料 AE減水剤標準型・遅延型、高性能AE減水剤標準型・遅延型(JIS A 6204) 以外の混和材料　・(　)	
	8.9.8	型枠	・存置期間　・(　)	
	10節	軽量コンクリート		
	8.10.1	一般事項	・常時、土あるいは水に直接接する部分に用いる場合　・(　) ・ 種別 / 所要気乾単位容積質量 (t／m3) / 適用箇所 / 備考 ・1種 /	(表8．10．1)
			・2種 / 種別は表8．10．1による	
	8.10.2	材料	・所要気乾単位容積質量の値　・(　)	
	11節	あと施工アンカー工事		
	8.11.2	穿孔	・埋込み配管等の穿孔　範囲　・(　)　方法　・(　)	
	8.11.5	施工確認試験	・施工確認試験　※引張試験機による引抜試験(8．11．5 (1) ～ (5)による)　・(　) ・確認強度　※鋼材又はコンクリート破壊による引抜り強度の小さい方の2／3　・(　)	
	12節	仮設用部材の取付け等		
	8.12.9	鉄骨工作　仮組	・仮組の実施　・行う　※行わない	
	13節	高力ボルト接合		
	8.13.2	摩擦面の性能及び処理	・すべり係数試験　・行う　試験の方法　(　)　試験片摩擦面の状態　(　) ・行わない	
	8.13.7	締付け	・JIS形座力ボルトのボルトの長さが呼び径の5倍を超える場合の回転量　(　)回転	
	14節	溶接接合		
	8.14.3	技能資格者	・技量付加試験　・行う　※行わない	
	8.14.4	材料準備	・開先の形状　・(　)	
	8.14.7	溶接施工	・エンドタブの切断　・有　(使用か所　・　)　・無 ・完全溶込み溶接　溶接部の余盛高さ　・(　)mm　※JASS6 付則6[鉄骨精度検査基準]付表3[溶接]による スカーラップの形状　・(　) ・部分溶込み溶接　溶接部の余盛高さ　・(　)mm　※JASS6 付則6[鉄骨精度検査基準]付表3[溶接]による ・隅肉溶接　溶接部の余盛高さ　・(　)mm　※JASS6 付則6[鉄骨精度検査基準]付表3[溶接]による	
	8.14.11	溶接部の試験	・完全溶込み溶接部の超音波探傷試験　・行う　・行わない ・放射線透過試験　・行う　・行わない ・エンドタブを用いたマクロ試験　・行う　・行わない	
	16節	鉄骨の錆止め塗装		
	8.16.3	塗料の種別	・錆止め塗料　SRC造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内面　※表7．3．1のA種　・(　) 特記により塗装を行う場合の耐火被覆材の接着する面　・(　)	
	17節	耐火被覆		
	8.17.2	耐火被覆の種別及び性能	・種別　・ラス張りモルタル塗り　・耐火材吹付け　・耐火板張り　・耐火材巻付け ・性能　・(　)	
	19節	現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事		
	8.19.2	既存部分の撤去等	・既存仕上の撤去範囲　※本工事に支障となる最小限の範囲(既存構造体を露出させる)　・(　) ・工事に支障となる設備機器、配管等の撤去、移設　※監督員との協議による　・(　) ・既存構造体の撤去範囲　※図示による　・(　) ・はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置　※図示による　・(　) ・打継ぎ面となる範囲の既存構造体コンクリート面の目荒しの程度　※図示による　・(　)	
	8.19.3	既存部分の処理	・割裂補強筋の仕様　・(　)	
	8.19.6	鉄筋の加工及び組立	・コンクリート打込み工法　・流込み工法　・圧入工法	
	8.19.8	コンクリートの打込み	・処理方法　※8.19.9 (1) ～ (9) による　・(　)	
	8.19.9	既設構造体との取合い		
	8.19.10	仕上げ	・(　)	
	20節	鉄骨ブレースの設置工事		
	8.20.7	既存構造体との取合い	・既存構造体との取合い　割裂補強筋の仕様　※図示による　・(　)	
	8.20.9	仕上げ	・仕上げ　・(　)	
	21節	柱補強工事		
	8.21.5	溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖ﾌｰﾌﾟ巻き工法	・溶融金網巻き工法及び溶接閉鎖ﾌｰﾌﾟ巻き工法 型枠の組立及び取外し 柱頭及び柱脚に断間を設ける場合　※図示による　・(　) 打ち込むコンクリート又はグラウト材の厚さ　※図示による　・(　) コンクリート及び構造体用モルタルの打ち込み　・流込み工法　・圧入工法	
	8.21.6	鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法	・鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法 鋼板等の加工 柱頭及び柱脚に断間を設ける場合　※図示による　・(　)	
	8.21.7	連続繊維補強工法	・連続繊維補強工法 下地処理　ひび割れ部の改修工法　・4.1.4 (a) (1) (i)　・4.1.4 (b) (1) (i) 面取りの大きさ(柱の隅角部)　※図示による　・(　) 連続繊維補強材の強度試験　・行う　(試験数量：　)　・行わない	
	8.21.8	仕上げ	・仕上げ　・(　)	
	22節	耐震スリット新設工事		
	8.22.2	施工	・施工　スリット　幅(　)m　深さ(　)m ・充填材の挿入及び周囲補修等	

充填材の種類 / 使用箇所 / 仕様 / 備考
耐火材
遮音材
シーリング　仕様は表3．7．1の記号による

既存部分の撤去部の補修　※撤去材と同一材で補修する　・(　)　・監督員との協議による

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 A-05	都築建設工業株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 建築改修工事特記仕様書5	

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

章	節・項目	特記事項	備考
6	1節 アスベスト含有建材の処理工事		
	9.1.1 一般事項	・アスベスト含有吹付け材、アスベスト含有保温材等及びアスベスト含有成形板の処理にあたっては、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）第９章第１節「アスベスト含有建材の処理工事」に基づき、適切に処理すること。 処理工法　※ 除去工法　・ 封じ込め工法　・ 囲い込み工法 ・アスベスト封じ込め処理工事 劣化の著しい部分、下地との接着が不良な部分については９．１．３により除去し、粉じん飛散防止処理剤を用いて封じ込め処理を行う。 封じ込めの工法は施工業者の仕様による。　なお、施工にあたっては、９．１．３（ａ）、（ｃ）、（ｄ）を適用する。 ・アスベスト囲い込み処理工事 あと施工アンカー等で吹付け面を荒らす恐れのある場合は、９．１．３（ａ）、（ｃ）、（ｄ）を適用する。 ・アスベスト含有調査　・ 行う　・ 行なわない ・アスベスト粉じん濃度測定　・ 行う　・ 行なわない ・アスベスト粉じん濃度測定を行う場合は下記による。ただし、改築し工事を含む場合は、改築し工事特記仕様書「6.1.4アスベスト粉じん濃度測定」による。	

測定時期	測定場所	測定点	備　考
処理作業中	① 負圧・除じん装置の	出口吹き出し風速m/sec	（注）1
	② 処理作業室外	4方向各1点（敷地境界）	（注）1
処理作業後（養生中）	③ 処理作業室内	（注）2	（注）3

（注）１　透過率１０ｆ／ｃｃ以上検出された場合は、その原因を確認すること。
（注）２　各施工箇所ごとの室面積が１０㎡以下は１点、５０㎡以下までは２点、３００㎡以下までは３点とする。３００㎡を超えるものは、３００㎡ごとに１測定点を追加する。

	9.1.2 除去工事共通事項 ・石綿作業主任者	・石綿作業主任者技能講習修了者または平成１８年３月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者の内から石綿作業主任者を選任し、法令に基づき作業の方法・労働者の指導等必要な措置を行うこと。 特に、主たる工事がアスベスト対策工事の場合は、自社所属の石綿作業主任者を選任すること。
5	9.1.3 アスベスト含有吹付け材の除去	・処理を行う吹付けアスベストの仕様等

材　料　名	厚さ（mm）	含有率（%）	処理を行う範囲
			※ 図示　・
			※ 図示　・

・工法　※ 9.1.3（b）（i）～（iii）による　・（　）
・除去物及び汚染物の処理　※ 密封処理　・ セメント固化
・アスベスト含有吹き付け材の溶融固化　・（　）
・アスベスト含有保温材等及び成形板として処理するもの

品　名	部　位	品　名	部　位
	※ 図示　・		※ 図示　・
	※ 図示　・		※ 図示　・

・作業場の隔離　・ 行う　・ 行わない
・保管、運搬、処分等　※ 9.1.5（c）（i）～（iii）による　・（　）

	9.1.4,5 アスベスト含有保温材等、成形板の除去	
	2節 断熱アスファルト防水改修工事	
	9.2.3 改修工法の種類及び工程	・工法の種類　・ P1B1　・ P2A1　・ P00 1　・ T1B1　・ W3D1　・ W4D1
	3節 外断熱改修工事	
	9.3.2 材料	・種類　・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材（JIS A 9511）　・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材A種（JIS A 9511） ・ フェノールフォーム保温材のF☆☆☆（JIS A 9521）　・ ロックウール（JIS A 9504） ・ グラスウール（JIS A 9504） ・厚さ（　）mm ・外装材の種類（　）　・外装材の防火性能（　）
	9.3.3 既存外壁の処置	・仕上材の撤去（　）　・下地面の清掃（　） ・下地（断熱材設置部分）に欠損部がある場合の改修工法 ※ 4.1.4による　・（　）
	9.3.4 工法	・通気層　・ 有　・ 無　厚さ　・（　） ・断熱材の施工　・ 有　・ 無　※ 断熱材製造所の仕様による　・（　） ・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法　・（　） ・外装材の施工　・（　）
	4節 ガラス改修工事	
	9.4.2 材料	・複層ガラス　材料板ガラス　種類　・（　）　厚さの組合せ　・（　） 複層ガラス　厚さ　・（　）　複層ガラスの断熱性、日射遮へい性による区分　※ U3－1　・ U3－2
	5節 断熱・防露改修工事	
	9.5.2 断熱材打込み工法	・

種　類	種　別	厚　さ（mm）	品質・規格
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			ＪＩＳ Ａ９５１１の規格品
・ 押出法ポリスチレンフォーム			〃
・ 硬質ウレタンフォーム保温材Ａ種			〃
・ フェノールホーム保温材			〃

・フェノールフォーム保温材のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）
・接着剤のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　）

	9.5.3 断熱材現場発泡工法	・種類　※ A種1　・（　）　吹付け厚さ（　）mm
	6節 屋上緑化改修工事	
	9.6.2 材料	・種類　・ 芝　・（　）　・見切り材（　）　・舗装材（　） ・水張き管（　）　・ マルチング材（　）　・その他（　）
	9.6.3 工法	・建設省告示第1458号による風圧力に対応した固定工法　・（　） ・かん水装置　設置　・ 有　・ 無　種類　・（　） ・既存保護層等の撤去　・ 有　・ 無　※ 3.2.3による　・（　）
	9.6.4 転植芝及び地被類の枯保証	・期間　※ 引渡の日から1年　・（　）
	7節 透水性アスファルト舗装改修工事	
	9.7.2 既存舗装の撤去及び再利用	・既存舗装の撤去　・（　）　・再利用　・（　）
	9.7.3 路床	・遮断層　・ 有　・ 無　厚さ　・（　） ・凍上抑制層　・ 有　・ 無　材料　・（　）　厚さ　・（　） ・路床安定処理　・ 有　・ 無　方法　※ 添加材料（厚さ300㎜、目標CBR=20～30%）　・（　） ・盛土材料　・ A種　・ B種　・ C種　・ D種　（表9．7．1） ・遮断層に用いる材料　・ 川砂　・ 海砂　・ 良質な山砂 ・路床安定処理用材料　・ 普通ポルトランドセメント　・ 高炉セメントB種　・ フライアッシュセメントB種　（表9．7．3） ・ 生石灰特号　・ 生石灰1号　・ 消石灰特号　・ 消石灰1号 ・ジオテキスタイル　・ 有　・ 無　品質　・（　） ・発生土の処理　※ 場外搬出　・（　） ・路床土のCBR試験　・ 行う　・ 行わない ・砂の粒度試験　・ 行う　・ 行わない
	9.7.4 路盤	・厚さ　車道部　※ 150㎜　・（　）　歩道部　※ 100㎜　・（　） ・材料　種別　※ 再生材クラッシャラン　・ 砕石　・ クラッシャラン鉄鋼スラグ　・（　）　（表9．7．5） ・締固め度試験　・ 行う　・ 行わない　9.7.4（d）（ii）①～③による
	9.7.5 舗装の構成及び仕上り	・舗装厚さ　車道部　※ 50㎜　・（　）　歩道部　※ 30㎜　・（　） ・舗装の平坦性　・（　）

※監督員の保護具・保護衣は請負者が随時で準備すること。

章	節・項目	特記事項	
	9.7.6 舗装の材料	・材料　車道部　※ ポリマー改質アスファルトⅠ型　・（　） 歩道部　※ ストレートアスファルト　・（　）	9.7.9 (c) (2) 、(3) 、
	9.7.9 試験	・透水性アスファルト混合物等の抽出試験　・ 行う　・ 行わない	
4	火災保険等加入方法等	・建築工事又は建設工事の保険の種類は、建設工事保険、火災保険又は組立保険とする。 期間は、工事資材の現場搬入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。（特に定めのない限り、契約上の工事完成期日経過後１４日間とする。） 保険金受取人（被保険者）は、請負業者とする。	
	特定建設資材の再資源化等	・建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成12年法律第104号）以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表１又は２、及び３の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「７解体工事に基する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、現場条件の変更等、請負者の責によるものではない事項については、この限りでない。また、請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第１項に基づく報告として、監督員に「再資源化等報告書」を提出すること。「再資源化等報告書」は、建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/から入手すること。 （注）別表４については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。尚請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。	

・別表１　建築物に係る解体工事

工　程	作業内容	分別・解体等の方法
・ 建築設備、内装材等	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業と機械作業の併用
・ 屋根ふき材	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 外装材、上部構造部材	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ その他（　）	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用

・別表２　建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

工　程	作業内容	分別・解体等の方法
・ 造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 基礎、基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 上部構造部分、外装	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 屋根	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 建築設備、内装等	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○ 手作業と機械作業の併用
・ その他（　）	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用

・別表３　建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（外構・工作物等）

工　程	作業内容	分別・解体等の方法
・ 舗装	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 土工	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 基礎	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 本体工事	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ 本体付属品	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用
・ その他（　）	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業と機械作業の併用

・※ 別表４　再資源化等をする施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所　在　地
・ コンクリート		
・ 鉄及びコンクリートから成る建設資材		
・ アスファルトコンクリート		
・ 木材		

(社)公共建築協会の「建築材料・設備材料等品質性能評価事業」により評価をうけた建築材料・設備機材等（評価書に「納入地区および当該建設場所がその地区に含まれるアフターサービス地区」の欄があるものは場合に限る。）については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書」に適合するものと扱う。
なお、評価をうけていることの確認は、監督員に評価書の写しを提出することにより行う。

検印		設計図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 A-06	都築建設工業株式会社
				主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 建築改修工事特記仕様書６	No.60

建 築 工 事 指 定 資 材

項　　目	特　　記　　事　　項
1. 化学物質を発散する建築材料等の使用制限の原則	本工事に使用する資材は、次の建築材料等の適正な選択による対策を講じること。 1）ステレンを発散する建築材料等の使用制限の原則

対策をとる建築材料等		使用制限の原則
①	合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材	発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。
②	家具、書架、実験台、その他の什器等	①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
③	ユリア樹脂板	発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
④	壁紙	発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。
⑤	壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤	
⑥	保温材、緩衝材、断熱材	
⑦	塗料	
⑧	仕上塗材	

2）トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを含有する塗料及び接着剤の使用制限の原則

対策をとる建築材料等		使用制限の原則
①	壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤	含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。
②	塗料	

3）クロルピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有する防腐・防蟻剤の使用制限

対策をとる建築材料等	使　用　制　限
木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤	含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後に現場へ搬入する。

4）可塑剤を使用している建築材料等の使用制限の原則

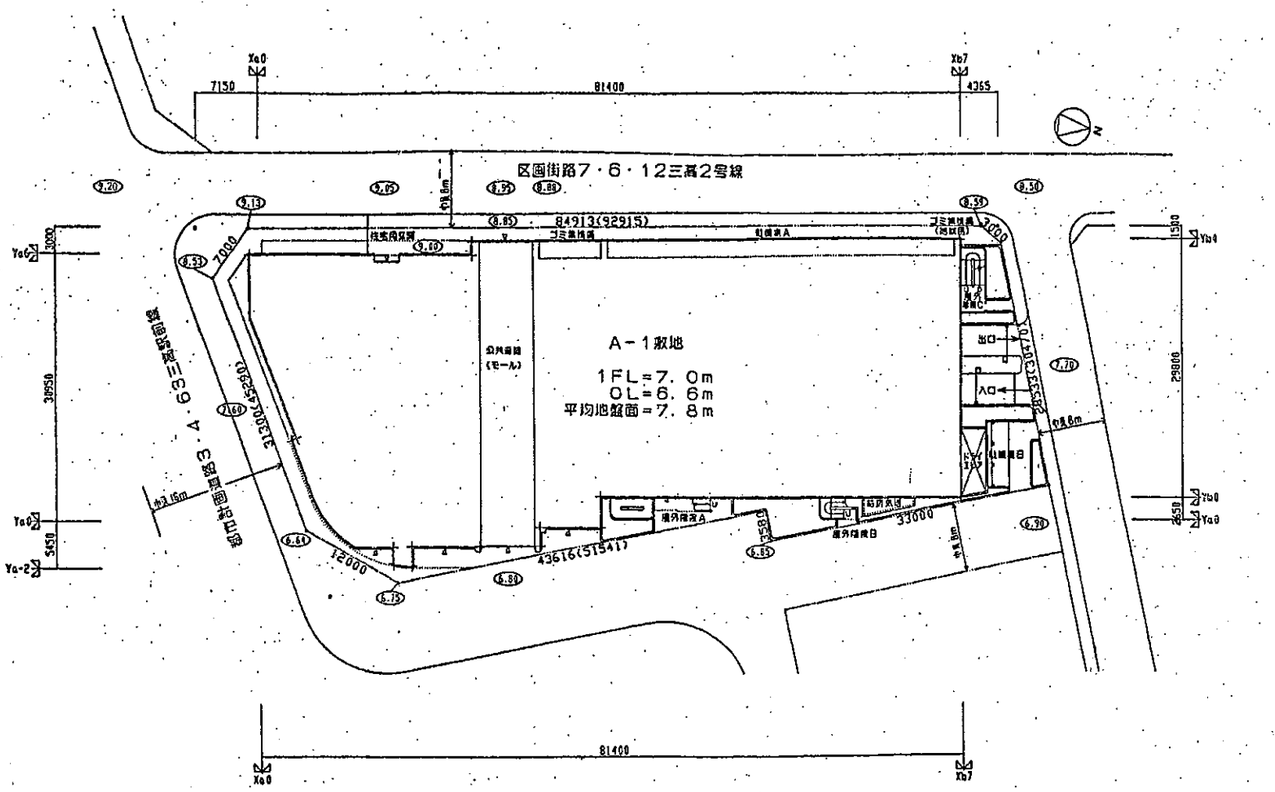
対策をとる建築材料等		使用制限の原則
①	壁紙用接着剤	フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているＪＡＳ又はＪＩＳの規格品とする。
②	木工用接着剤	フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。

2. 建築工事指定資材一覧	1）本工事で使用する資材は、「あいくる材認定一覧」によるもの以外は次の建築工事指定資材一覧による。 2）あいくる材のうち、再生加熱アスファルト混合物、再生路盤材、コンクリート二次製品、舗装用ブロック、再生セラミック管、土木建築用プラスチック資材、再生路床材の使用にあたっては工事契約日より３ヶ月以内に実施した試験結果証明書を添付すること。 3）ＪＩＳマーク表示品と指定された資材は、工業標準化法施行規則に基づき、製品・包装の外面、容器の外面、結束符札又は出荷ごとの納品書にＪＩＳマークの表示のあるものとする。 4）「ＢＬ部品」（優良住宅部品認定制度により、(財)ベターリビングが認定した優良住宅部品）と特記のあるものは、本指定資材を適用しない。なお、「ＢＬ部品」はＢＬマーク表示が確認できるものとする。 5）(社)公共建築協会の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価をうけた建築材料・設備機材等（評価書に「納入地区及びアフターサービスの地区」の欄のあるものは当該建設場所がその地区に含まれる場合に限る。）については、本指定資材を適用しない。なお、評価をうけていることの確認は、監督員に評価書の写しを提出することにより行う。

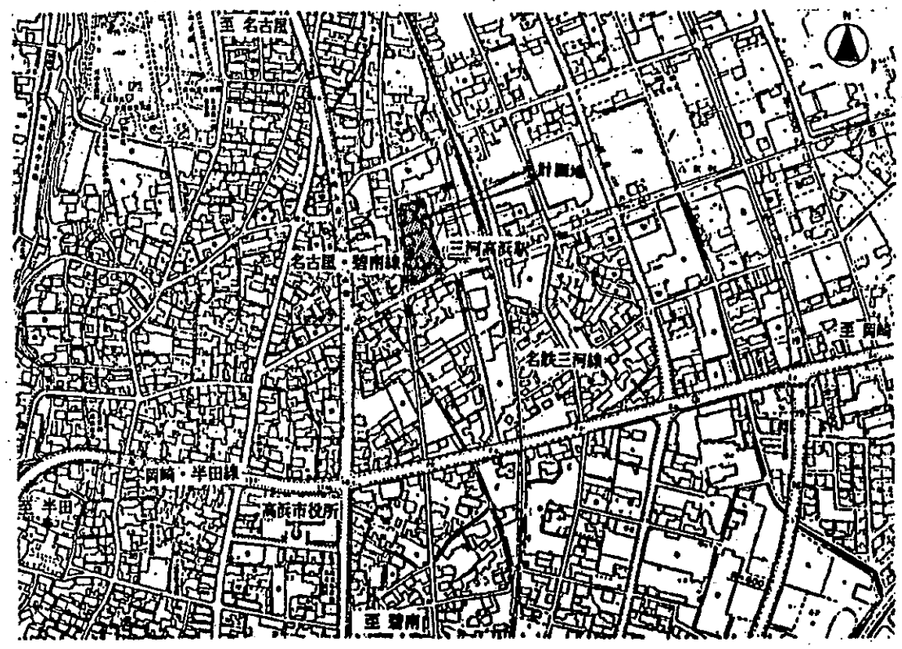
建 築 工 事 指 定 資 材 一 覧

章	指定資材	適用範囲	規格資材	
第4章 地業工事	杭	Ｐ　Ｈ　Ｃ 杭	ＪＩＳＡ５３７３	（プレキャストプレストレストコンクリート製品）　ＪＩＳマーク表示品
		Ｐ　Ｒ　Ｃ 杭	ＪＩＳＡ５３６１	（プレストレスト鉄筋コンクリートくい）　ＪＩＳマーク表示品
第5章 鉄筋工事	異形鉄筋		ＪＩＳＧ３１１２	（鉄筋コンクリート用棒鋼）　JISマーク表示品
			ＪＩＳＧ３１１７	（鉄筋コンクリート用再生棒鋼）　JISマーク表示品
第6章 コンクリート工事	レディーミクストコンクリート		普通コンクリート又は軽量コンクリート別のJIS A 5308（レディーミクストコンクリート）による。JIS表示許可工場で製造されたコンクリート	
	コンクリート混和剤	ＡＥ剤	JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）適合品で、JIS A 6204の4.2による塩化物イオン量はⅡ種に限る。	
		ＡＥ減水剤標準形	JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）適合品で、JIS A 6204の4.2による塩化物イオン量はⅠ種に限る。減水率は12%以上15%以下のもとする。	
第7章 鉄骨工事	鋼材		ＪＩＳＧ３１０１	（一般構造用圧延鋼材）　ＪＩＳマーク表示品
			ＪＩＳＧ３１０６	（溶接構造用圧延鋼材）　ＪＩＳマーク表示品
			ＪＩＳＧ３１１４	（溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材）　ＪＩＳ規格に適合する製品
			ＪＩＳＧ３４４４	（一般構造用炭素鋼管）　ＪＩＳマーク表示品
			ＪＩＳＧ３４６６	（一般構造用角形鋼管）　ＪＩＳマーク表示品
	高力ボルト	Ｊ　Ｉ　Ｓ　型	ＪＩＳＢ１１８６	（摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット）ＪＩＳマーク
		トルシア形高力ボルト	建築基準法に基づき指定又は認定を受けたもの。	
	鉄骨製作加工工場	附属建築物を除く 例　自転車置場及び学校の渡り廊下で平屋建のもの、その他小屋類	建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた、㈱日本鉄骨評価センター又は(社)全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場	
第8章 ブロック及びALCパネル工事	コンクリートブロック		ＪＩＳＡ５４０６	（建築用コンクリートブロック）　ＪＩＳマーク表示品
	ＡＬＣパネル		JIS A 5416	（軽量気泡コンクリートパネル（ＡＬＣパネル））　JISマーク表示品
第9章 防水工事	アスファルト防水	砂付穴あきルーフィング	ＪＩＳＡ６０２３	（あなあきアスファルトルーフィングフェルト）　ＪＩＳマーク表示品
		ストレッチルーフィング	ＪＩＳＡ６０２２	（ストレッチアスファルトルーフィングフェルト）ＪＩＳマーク表示品
	合成高分子ルーフィングシート防水		ＪＩＳＡ６００８	（合成高分子ルーフィングシート防水）　ＪＩＳマーク表示品
	塗膜防水	ウレタンゴム系１，２類ゴムアスファルト系	ＪＩＳＡ６０２１	（建築用塗膜防水材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＳＲ・１		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＳＲ・２		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＰＳ・２		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＭＳ・２		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＰＵ・２		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
	シーリング材　ＡＣ・１		ＪＩＳＡ５７５８	（建築用シーリング材）　ＪＩＳマーク表示品
第11章 タイル工事	陶磁器質タイル（モザイクタイル・内装タイル）		ＪＩＳＡ５２０９	（陶磁器質タイル）　ＪＩＳマーク表示品
	陶磁器質タイル（外装タイル・床タイル・特殊タイル）		ＪＩＳ表示許可工場で製造されたもの	
第12章 木工事	木材の製造		製材の日本農林規格	
第13章 屋根及びとい工事	スレート		ＪＩＳＡ５４３０	（繊維強化セメント板）のスレート波板　ＪＩＳマーク表示品
	配管用鋼管	とい材料	ＪＩＳＧ３４５２	（配管用炭素鋼鋼管）　ＪＩＳマーク表示品
	排水管継手	同　上	ＪＩＳＢ２３０３	（ねじ込み式排水管継手）　ＪＩＳマーク表示品
	硬質塩化ビニル管	同　上	ＪＩＳＫ６７４１	（硬質塩化ビニル管）　ＪＩＳマーク表示品
	長尺亜鉛めっき鋼板		ＪＩＳＧ３３１２	（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）　ＪＩＳマーク表示品　（屋根用）
			ＪＩＳＧ３３０２	（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）　ＪＩＳマーク表示品　（屋根用）
			ＪＩＳＫ６７４４	（ポリ塩化ビニル被覆金属板）のSGのＡ種　ＪＩＳマーク表示品
第14章 金属工事	軽量鉄骨天井及び壁下地		ＪＩＳＡ６５１７	（建築用鋼製下地材（壁・天井））　ＪＩＳマーク表示品　（屋根用）
第15章 左官工事	せっこうプラスター		ＪＩＳＡ６９０４	（せっこうプラスター）　ＪＩＳマーク表示品
	仕上塗材仕上げ		ＪＩＳＡ６９０９	（建築用仕上塗材）　ＪＩＳマーク表示品
	ロックウール吹付け材		建築基準法に基づき不燃材料の指定又は認定を受けたものでJIS A 9504（人造鉱物繊維保温材）　JISマーク表示品	
第16章 建具工事	アルミ製建具		ＪＩＳ表示許可工場で製造されたもの	
	鋼製建具		社団法人　日本サッシ協会加盟製作所で製造されたもの	
第18章 塗装工事	塗装		ＪＩＳ表示許可工場で製造されたもの	
第19章 内装工事	ポリスチレンフォーム保温材		ＪＩＳＡ９５１１	（発泡プラスチック保温材）　ＪＩＳマーク表示品
	硬質ウレタンフォーム保温材		ＪＩＳＡ９５１１	（発泡プラスチック保温材）　ＪＩＳマーク表示品
	壁紙		ＪＩＳＡ６９２１	（壁紙）　ＪＩＳマーク表示品
	ビニル床タイル、ビニル床シート		ＪＩＳＡ５７０５	（ビニル系床材）　ＪＩＳマーク表示品
	せっこうボード		ＪＩＳＡ６９０１	（せっこうボード製品）　ＪＩＳマーク表示品 （化粧せっこうボード、吸音用穴あきせっこうボードはその基材をＪＩＳ規格品とする。）
	スレートボード		ＪＩＳＡ５４３０	（繊維強化セメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	けい酸カルシウムボード		ＪＩＳＡ５４３０	（繊維強化セメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	パーライト板		ＪＩＳＡ５４３０	（繊維強化セメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	ロックウール吸音板		ＪＩＳＡ６３０１	（吸音材料）　ＪＩＳマーク表示品
	グラスウール吸音板		ＪＩＳＡ６３０１	（吸音材料）　ＪＩＳマーク表示品
	木毛セメント板		ＪＩＳＡ５４０４	（木質系セメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	木片セメント板		ＪＩＳＡ５４０４	（木質系セメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	パーティクルボード		ＪＩＳＡ５９０８	（パーティクルボード）　ＪＩＳマーク表示品
	パルプセメント板		ＪＩＳＡ５４１４	（パルプセメント板）　ＪＩＳマーク表示品
	合板		合板の日本農林規格適合品	
	難燃合板___		難燃合板の日本農林規格適合品	
	特殊合板___		特殊合板の日本農林規格適合品	
	フローリングボード		フローリングの日本農林規格適合品	
	天然木化粧複合フローリング		同　上	
	フローリングブロック		同　上	
	モザイクパーケット		同　上	
第20章 ユニット及びその他工事	浴槽及び釜	FRP・ホーロー・ステンレス	所轄ガス供給者の承認する製作所で製造されたもの ＢＬ部品製作メーカーで製造されたもの	
	ステンレス台所流し・コンロ台		ＢＬ部品製作メーカーで製造されたもの	
第21章 排水工事	排水管		ＪＩＳＡ５３７２	（プレキャスト鉄筋コンクリート製品（水路用遠心力鉄筋コンクリート管）） ＪＩＳＫ６７４１　（硬質塩化ビニル管）　ＪＩＳマーク表示品

特記		改図		いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 A-07	都築建設工業株式会社
		訂正		主査	担当者	検印	縮尺 NS	図名 建築工事指定資材	



配置図　1/500



付近見取図　1/5000

※ 工事場所　高浜市春日町五丁目１６５番地
敷地面積　３１８９．０１㎡

特記		変更訂正		いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 A-08
				主査	担当者	検印	縮尺 図示
							図名 配置図・付近見取図

都築建設工業株式会社

内部仕上表（原状回復後）

階	室名	下地	床	巾木	H	下地	腰・壁	下地	天井	天井高	備考
3	学生ホール	C	CT	VH	60	C	GB−Rァ12（GL） 吹付タイル	L	GB−Rァ12 DRァ15リブ付	2700	→
						L	GB−Rァ12 Δ				
	校長室・会議室	C	Δ	竪木CL	60	W	天然赤錆付化粧合板ァ6 CL	L	Δ DRァ12	Δ	→
	レクリエーション室	C	Δ	VH	60	C	GB−Rァ12（GL） Vクロス	L	GB−Rァ9 Δ	Δ	→
						L	GB−Rァ12 Δ				
	図書室	C	VSァ2.5 WX	Δ	60	C	Δ Mクロス	L	GB−Rァ12 Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	職員室・事務室	C	Δ Δ	Δ	60	C	Δ Vクロス	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	保健室	C	Δ Δ	Δ	60	C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	
						L	Δ Δ				
	基礎医学実習室	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	GB−Rァ9 Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	作業治療室	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	講義室1（OT）	C	VT Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
		OAF	CT			L	Δ Δ				
	講義室2（OT）	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	講義室3（OT）	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	総合実習室	C	VSァ2.5 Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	装具室	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	
							Δ				
	講義室1（介護）	OA	VT Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	講義室2（介護）	OA	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	
						L	Δ Δ				
	講義室3（介護）	C	VSァ2.5 Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	講義室4（介護）	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	家政実習室	C	Δ Δ	VH	60	C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	織物室・工芸室	C	Δ Δ	Δ	60	C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	
						L	Δ Δ				
	講堂	OAF	VT Δ			C	Δ Δ	L	Δ Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	女子ロッカー室	C	VSァ2.5 Δ	VH	60	C	GB−Rァ12（GL） EP	L	GB−Dァ9	2500	→
						L	GB−Rァ12 Δ				
	男子ロッカー室	C	Δ Δ			C	Δ Δ	L	Δ	Δ	→
						L	Δ Δ				
	入浴実習室	C	無筋コンクリート			C	GB−Sァ12（GL） Vクロス	L		2700	
						L	GB−Sァ12 Δ				
						C	GB−Rァ12.5（GL） Δ				
						L	GB−Rァ12.5 Δ				
	更衣室	C	Δ			C	GB−Rァ12 Δ				
						C	GB−Rァ12.5（GL） Δ				
	介護実習室	C	Δ			C	GB−Sァ12（GL） Δ	L		2700	→
						L	GB−Sァ12 Δ				
						C	GB−Rァ12.5（GL） Δ				
						L	GB−Rァ12.5 Δ				
	洋室	C	Δ			C	GB−Rァ12.5（GL） EP−G				
	和室	C	Δ			C	GB−Rァ12.5（GL） Vクロス				→
						L	GB−Rァ12.5 Δ				
	職員便所	C	VSァ2.5 WX	—	—	M	100角陶器質タイル	L	ケイカル板ァ6 VE	2500	→
	男子便所，女子便所	M	50角ユニットタイル アスファルト防水下地	—	—	M	Δ	L	Δ Δ	Δ	→
	身障者便所	C	VSァ2.5 WX	VS巻上げ	—	C	GB−Rァ12（GL） Vクロス	L	Δ Δ	Δ	→
						L	GB−Rァ12 Δ				
	廊下	C	CT	VH	60	C	Δ 吹付タイル	L	GB−Rァ9 DRァ12	Δ	→
						L	Δ Δ				
	EVホール	C	Δ	Δ	60	C	Δ Δ	L	GB−Rァ12 Δ	2700	→
						L	Δ Δ				
共通	階段A	C	Δ	Δ	60	C	GB−Rァ12（GL） Vクロス	C	C打放し 吹付タイル	—	→
								L	GB−Rァ9 DRァ12		

内部仕上表（改修後）

室名	下地	床	巾木	H	下地	腰・壁	下地	天井	天井高	備考
交流ひろば										
会議室										
地域福祉ｾﾝﾀｰ 日本福祉大学										
作業室										
書 庫										
地域福祉ｾﾝﾀｰ 社会福祉協議会										
キッズルームこころん		CTァ11.5 AK2507 一部防滑VSァ2.5 NS803 WX	VH	60						CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
おもちゃ& 絵本の夢ランド		CTァ11.5 AK2507 一部VSァ2.5 FL560 WX	Δ	60						
相談室 相談室A，B		CTァ6.5 GA194	Δ	60	L	GB−Rァ9.5 DRァ12				
		CTァ6.5 GA194	Δ	60						
こども発達センター 子育支援相談室		Δ	Δ	60						
訓練室A		CTァ11.5 AK2507	Δ	60						CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
訓練室B		Δ	Δ	60						CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
会議・研修室A 会議・研修室B		CTァ6.5 GA194	Δ	60						
ワーキングルーム		Δ	Δ	60						
ほっとスペース		Δ	Δ	60						
クッキング スタジアム										
多目的ホール		CTァ11.5 AK2507	VH	60						CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
書 庫										
保育室		CTァ11.5 AK2507 一部VSァ2.5 FL5650 WX	VH	60						CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
健康ホール		CTァ11.5 AK2507	Δ	60		旧更衣室部分のみ新設、他は再利用とする。	L	GB−Rァ12.5 DRァ12	2700	CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
診察室 1		CTァ11.5	Δ	60		旧洋室部分のみ新設、他は再利用とする。	L	Δ Δ		CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
準備室		VSァ2.5	Δ	60			L	Δ Δ	2700	
診察室 2		CTァ11.5	Δ	60		旧和室部分に新設。	L	Δ Δ	Δ	CTァ11.5 AK2507（裏リ ﾌﾗｯｸ250同等品以上）
幼児用便所	M	VSァ2.5 FL560								
	W	VSァ2.5 FL560								
男子便所，女子便所										
多目的便所										
廊下										
EVホール										
階段A										

凡例

C	コンクリート	GB−S	防水石こうボード	VH	ビニル巾木	VE	塩化ビニル樹脂エナメル	
L	軽量鉄骨壁・天井	GB−D	化粧石こうボード	OAF	OAフロアー			
W	木軸組	GB−R−H	普通硬質石膏ボード	SOP	合成樹脂調合ペイント			
M	モルタル	VT	ビニル床タイル	CL	クリヤーラッカー			
SUS	ステンレス SUS304	VS	ビニル床シート	WX	ワックス拭き			
DR	岩綿吸音板	CT	カーペットタイル	EP	合成樹脂エマルションペイント			
ｹｲｶﾙ板	無石綿ケイ酸カルシウム板	Vクロス	ビニルクロス	EP−G	つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ			
GB−R	石こうボード	Mクロス	無機質クロス	GL	石膏系接着剤じか張り工法			

防火材認定リスト

石膏ボードァ9.5	QM−9828
石膏ボードァ12.5	NM−8619
普通硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞ9.5	NM−9625
岩綿吸音板	NM−8599
クロス	個別認定
避音構造 SOJ−0036	
LGS下地@90ｸﾞﾗｽｳｰﾙｱ50充填の上 GB−Rァ12.5+GB−R−Hァ9.5両面張り	

特記事項

1、特記なき限り張物下地はM金コテとする。
2、特記なき限り木部及び鉄部はSOP塗りとする。
3、図中C・Mとあるは特記なき限り金コテ仕上とする。
4、VT・VS等張物の接着剤はエポキシ系とする。
5、DRは特記なき限りGB−Rァ9．5張りとする。
6、特記なき限りVSのジョイント部は溶接継手とする。（巾木共）
7、ステンレスは特記なき限りSUS304、HL仕上とする。
8、Mクロス・Vクロスはサンゲツ AAクラス以上とする。他は特記による。
9、特記なき限りボード出隅はSUS補強金物埋込とする。
10、VT・VS・防塵塗床等は特記なき限りワックス拭き仕上とする。（屋内のみ）
11、クロス下地ボードはテーパージョイント処理とする。
12、特記なき限り天井廻り縁は塩ビ製とする。
13、［　　］部分は既設撤去の上、改修後の材料にて新設を表す。
14、改修後仕上の空白部分は既存のままとする。
15、3階改修対象部分の清掃を行うこととする。

特記

製図
訂正

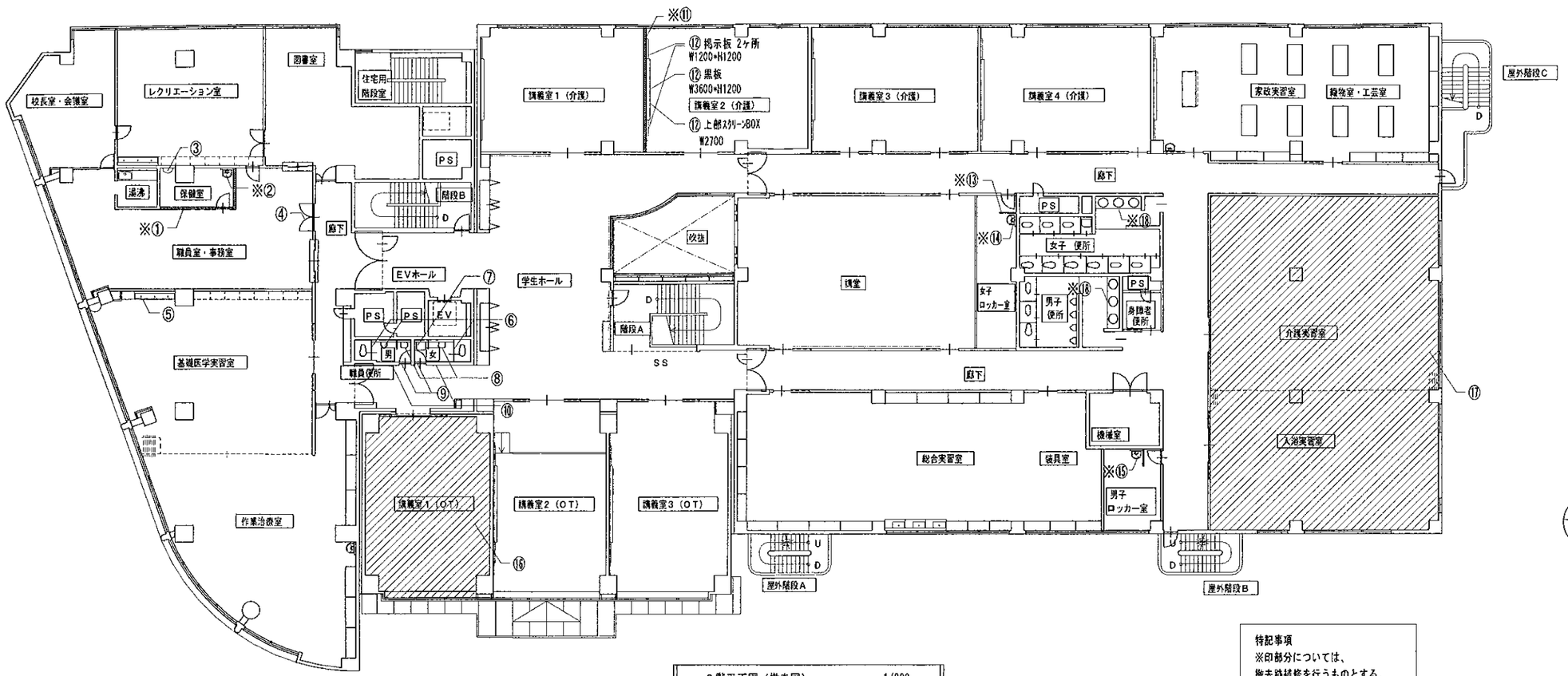
いきいき広場拡張工事 完成図

主査 担当者 検印

設計番号 P10066
縮尺 NS
図面番号 A-09
図名 仕上表

都築建設工業株式会社

撤去図



3階平面図（撤去図） 1/200

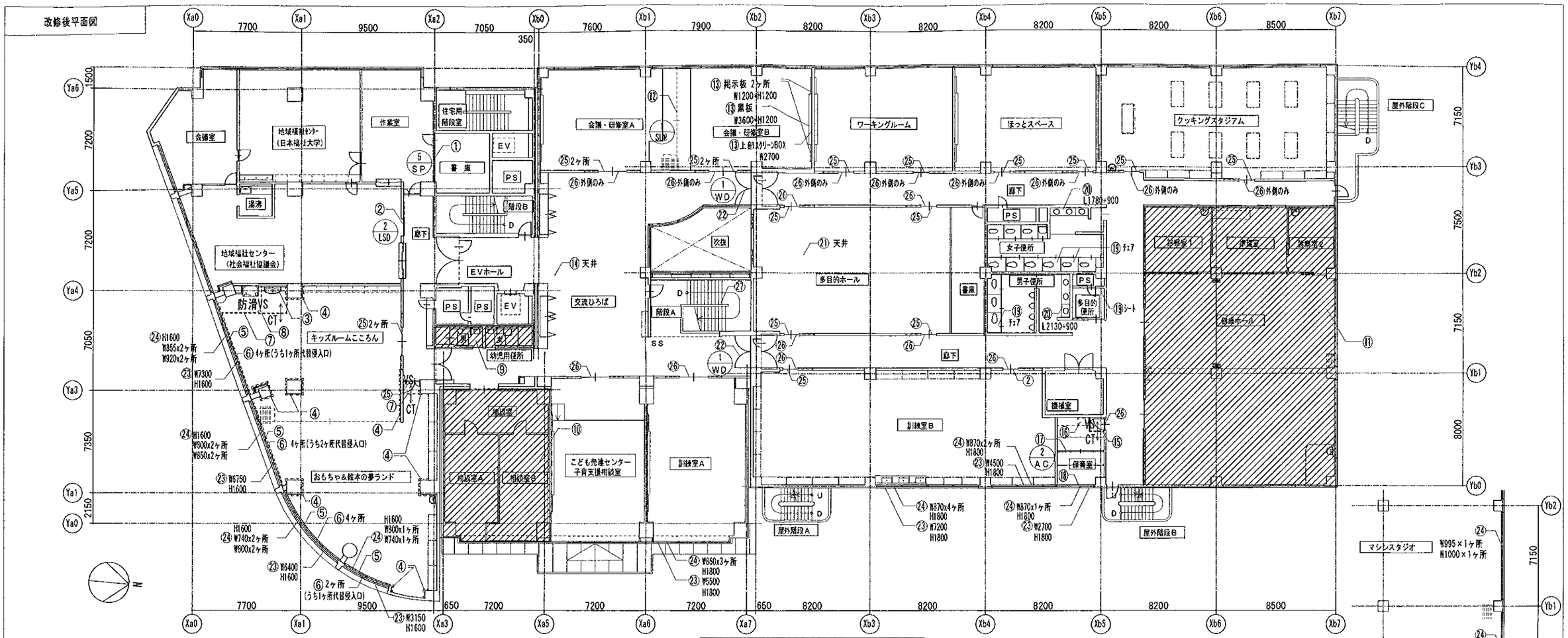
特記事項
※印部分については、
撤去跡補修を行うものとする。

室名	撤去項目	撤去工事内容
職員室・事務室	※①間仕切壁撤去（斜線部分）	スチールパーティションL6990×H2700 スイッチ1個，コンセント1個，アッテネータ2個 共 配管配線についても撤去及び処理を行う。
	※②洗面台撤去	鏡，面台（W760×D100×H950）共
	※③電気温水器撤去	配管配線についても撤去及び処理を行う。
	④建具撤去	両開き軽量スチールフラッシュドアW1600×H2000　額縁共
基礎医学実習室	⑤流し撤去	W2400×D500×H700　面台共
職員便所	⑥便器・トイレブース撤去	大便器2ヶ所，小便器1ヶ所（面台 W1600×D150×H950 共）， トイレブース（W1400×H1900 1ヶ所，W1500×H1900 1ヶ所）
	⑦掃除用流し撤去	面台（W800×D150×H950）共
	⑧洗面台撤去	洗面台2ヶ所，面台（W800×D150×H950 1ヶ所，W1600×D150×H950 1ヶ所）共
	⑨建具撤去	片開き鋼製フラッシュドアW900×H1930　2ヶ所
	※⑱トイレ表示サイン撤去	2ヶ所

室名	撤去項目	撤去工事内容
講義室2（介護）	※⑪LGS壁撤去（斜線部分）	L7490×H2700 コンセント5個，テレビジャック1個 共 配管配線についても撤去及び処理を行う。
	⑫黒板撤去・移設	掲示板，スクリーンBOX共　撤去の上移設（移設先は改修後平面図参照）
女子ロッカー室	※⑬隔て壁撤去	W1000×H1900
	※⑭洗面台撤去	鏡，面台（W760×D100×H950）共
男子ロッカー室	※⑮洗面台撤去	鏡，面台（W760×D100×H950）共
講義室1（OT）	⑯電気設備撤去（斜線部分）	照明24台，スピーカー1個，感知器2個 配管配線についても撤去及び処理を行う。
入浴実習室 介護実習室	⑰電気設備撤去（斜線部分）	照明51台，スピーカー5個，感知器9個，コンセント5個 配管配線についても撤去及び処理を行う。
男子便所 女子便所	⑱手洗カウンター撤去	カウンター（W3050×D700 1ヶ所，W2700×D700 1ヶ所）， 洗面器6ヶ所，鏡2ヶ所共

特記		製図	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 校の内 A-10	都築建設工業株式会社
		訂正	主 責 / 担当者	検 印	縮 尺 1/200	図 名 撤去図

改修後平面図



改修後　3階平面図　1/200

改修後　2階平面図　1/200

階	室名	改修項目	改修工事内容
3	応接室・談話室	①間仕切壁新設	スチールパーティション（建具表参照）
	地域福祉センター	②建具新設	軽量鋼製引き戸（外付け枠型、建具表・部分詳細図参照）取付
	託児所こころん おもちゃ&魔法の夢ランド	③幼児用流し新設	幼児用流し設置(設備工事) 面台(W2650,D150,H1115 LGS下地，壁面：GB-Sﾌｧ9.5+12.5 VPﾌｧ3，天板：SUS PL-1.0) 直下階天井仕上2500×1000の範囲撤去、配管後GB-Rﾌｧ9.5+GRﾌｧ12にて復旧(下地残す) 鏡新設：耐食鏡1200×600 ﾌｧ5 SUS枠
		④壁クッション新設	防護ﾊﾟｯﾄﾞ(錦化ﾘ-HZ9100同等)ﾌｧ60×H1200 巾木H60より上方に設置。
		⑤腰壁クッション新設	防護ﾊﾟｯﾄﾞ(錦化ﾘ-HZ9100同等)ﾌｧ60×H300 腰壁部分(床面よりH550-650)に設置。
		⑥開放制限金物新設	開口制限ｽﾄｯﾊﾟｰ10ヶ所，開口制限ｽﾄｯﾊﾟｰ(代替侵入口)4ヶ所
		⑦床見切新設	ｽﾃﾝﾚｽ製床見切金物(錦ｱｼｽﾄ No. 20-102A 穴あきﾀｲﾌﾟ同等品以上)
		⑧カーテンレール新設	L=4600，吊高さ：500，ﾚｰﾙ：ｱﾙﾐ製ｱﾙﾏｲﾄ仕上，伸縮吊棒
	幼児用便所	⑨便所改修	平面詳細図参照(斜線部分)
	相談室A，B	⑩相談室改修	平面詳細図参照(斜線部分)
	健康ホール	⑪健康ホール改修	平面詳細図参照(斜線部分)
	会議・研修室A，B	⑫スライディングウォール新設	スライディングウォール取付(建具表参照)， レール位置より両側各W1000（ﾊｯﾁﾝｸﾞ部分）において天井仕上 下地とも撤去し、天井補強(部分詳細図参照)の後、同材にて復旧。
		⑬黒板移設	掲示板，スクリーンBOX共
	交流ひろば	⑭液晶ﾃﾚﾋﾞ天井吊具新設	大型ﾃﾚﾋﾞ天井取付金具　馬印CHU-55
3	病後児保育室	⑮床見切新設	SUS[-40×20×1.5
		⑯流し新設	部分詳細図参照 直下階天井仕上1000×1000の範囲撤去、 配管後ｹｲｶﾙ板ﾌｧ6 EP-Gにて復旧(下地残す)
		⑰アコーディオンカーテン新設	引分アコーディオンカーテン取付(建具表参照)， レール位置より両側各W1000（ﾊｯﾁﾝｸﾞ部分）において天井仕上 下地とも撤去し、天井補強(部分詳細図参照)の後、同材にて復旧。
		⑱転落防止手すり新設	ｱﾙﾐ口-50×20×1.6，窓額縁内H=1000，H=1200に設置
	男子便所 女子便所 多目的便所	⑲ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱ・ﾍﾞﾋﾞｰｼｰﾄ新設	床固定型ベビーチェア（TOTO YKA13同等品以上）3ヶ所 取付後防水処理 床固定型ベビーシート（TOTO YKA25 同等品以上）1ヶ所
		⑳洗面台(親子)新設	親子ｶｳﾝﾀｰL1780×900(一方ｴﾙﾛﾝ，錦化TOTO ﾏｰﾌﾞﾗｲﾄｶｳﾝﾀｰ同等品以上)， ﾒﾗﾐﾝ化粧板ｽﾄﾝﾊﾟﾈﾙH800，H600 共　1ヶ所 直下階天井仕上2000×1000の範囲撤去、配管後ｹｲｶﾙ板ﾌｧ6 EP-Gにて復旧(下地残す) 親子ｶｳﾝﾀｰL2130×900(一方ｴﾙﾛﾝ，錦化TOTO ﾏｰﾌﾞﾗｲﾄｶｳﾝﾀｰ同等品以上)， ﾒﾗﾐﾝ化粧板ｽﾄﾝﾊﾟﾈﾙH800，H600 共　1ヶ所 直下階天井仕上2000×1000の範囲撤去、配管後ｹｲｶﾙ板ﾌｧ6 EP-Gにて復旧(下地残す)
	多目的ホール	㉑天井新設(下地共)	既存照明撤去跡天井新設(下地共) 900x900→600x600 15ヶ所
	廊下	㉒幼児用安全建具新設	木製建具取付（建具表参照） 2ヶ所
共通		㉓カーテン新設	カーテン(錦川島ｾｷｺﾝﾄﾞｰﾙII同等品以上) 8ヶ所 ﾗｯｾﾙ，取付金物，ｱﾙﾐ製ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ共
		㉔網戸新設	引違いステンレス網戸 39ヶ所

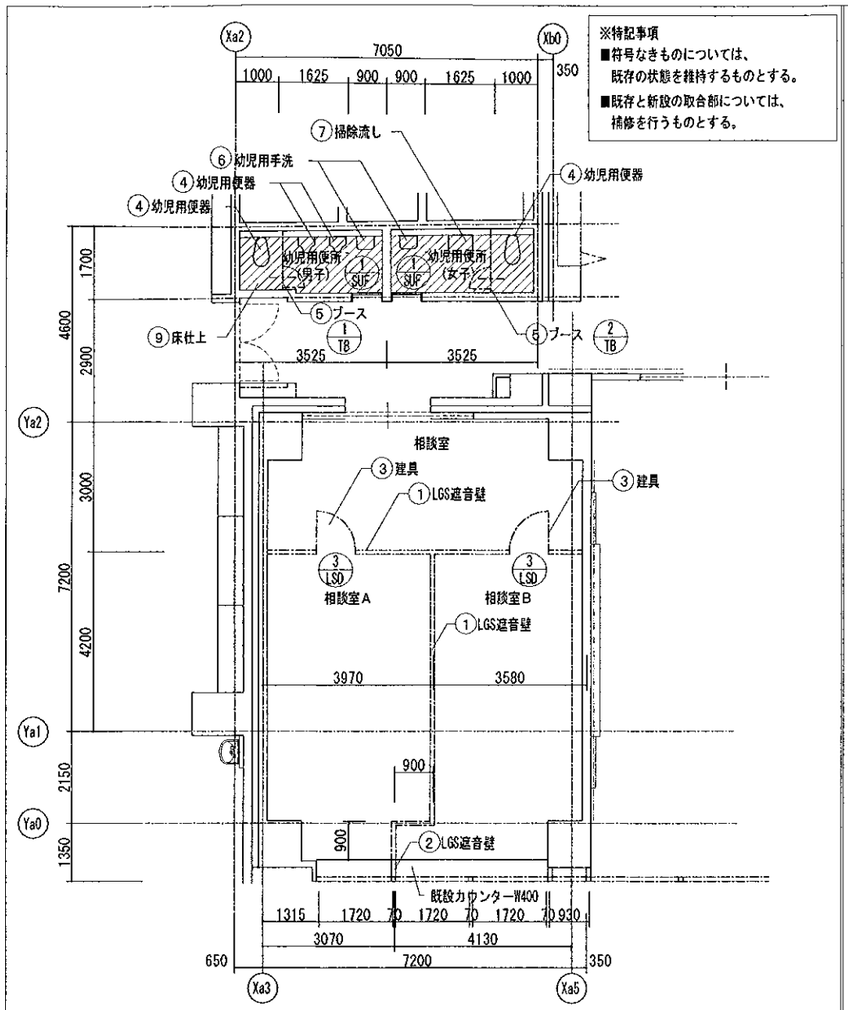
階	室名	改修項目	改修工事内容
共通		㉕ｼﾘﾝﾀﾞｰ箱錠サムターン新設	19ヶ所，室内側ﾒｶう部分に取付
		㉖建具SOP塗装	LSD建具SOP塗装 17ヶ所
	階段A	㉗手すりSOP塗装	階段手すり部分SOP塗装 24m

新設天井開口補強

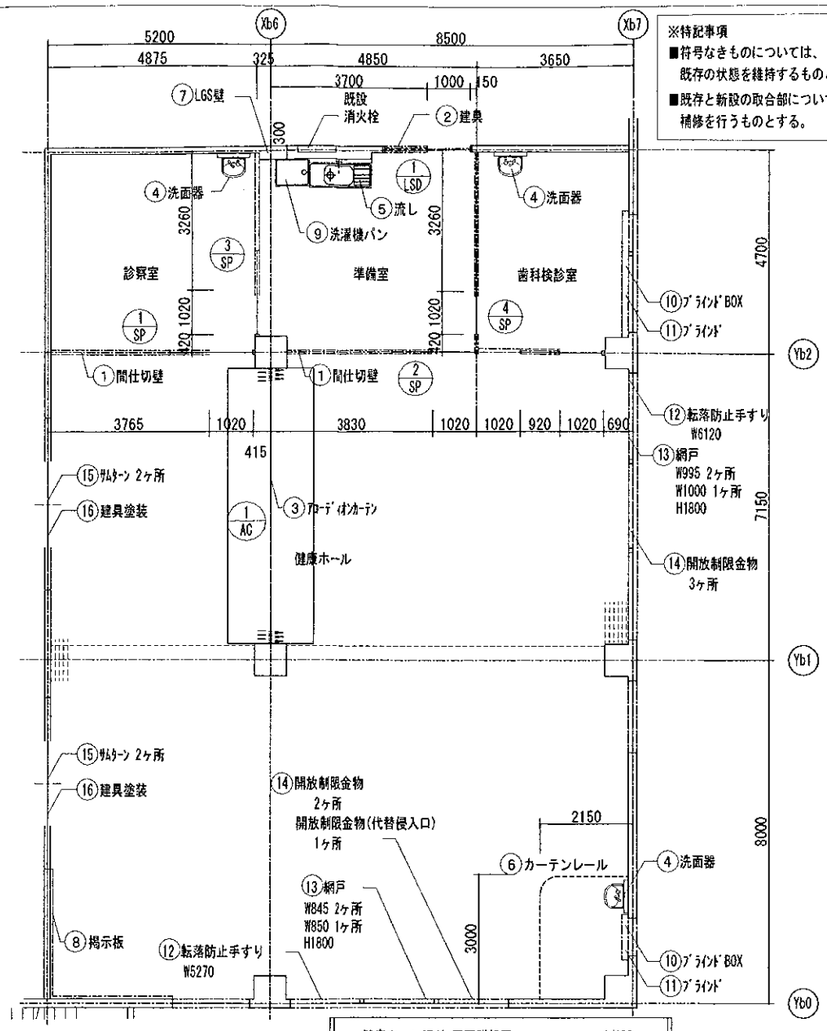
階	室名	寸法・個数
3	相談室A，B	150x1200 6ヶ所，600x800 6ヶ所，250x250 4ヶ所，450x450 1ヶ所
	病後児保育室	150x1200 3ヶ所
	健康ホール，歯科検診室，準備室，診察室	150x1200 4ヶ所，400x400 1ヶ所，600x1000 2ヶ所，200x200 4ヶ所
	多目的ホール	600x600 15ヶ所

特記
1. 寸法は仕上がり寸法とするが、現場実測の上係員の承諾を得て製作施工する事。
2. カーテン類は全て防炎加工品とし、防炎ラベル添付の事。
3. カーテンのひだ倍数は二倍ヒダとする。
4. カーテンの割付・引き割り形式は係員と打合せの上、決定製作施工する事。

製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 A-11	都築建設工業株式会社
	主査	担当者	検印	縮尺 1/200	図名 改修後平面図



相談室・幼児用便所廻り 平面詳細図 1/100



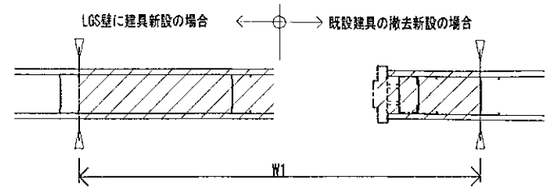
健康ホール廻り 平面詳細図 1/100

室名	改修項目	改修工事内容
相談室A・B	①LGS遮音壁 新設	L15500, LGS下地W90ｸﾞﾗｽｳｰﾙ50充填の上GB-Rﾌ12.5+GB-R-Hﾌ9.5両面張り Vクロス貼 スラブ下まで設置する。
	②LGS遮音壁 新設	L400, LGS下地W90ｸﾞﾗｽｳｰﾙ50充填の上GB-Rﾌ12.5+GB-R-Hﾌ9.5両面張り Vクロス貼 既設ｶｳﾝﾀｰH800の上からスラブ下まで設置。(ｻｯｼ取合部は部分詳細図参照)
	③建具新設	建具表参照
幼児用便所	④幼児用便器 新設	幼児用大便器設置 2ヶ所(設備工事) 面台(W900, D150, H950 LGS下地, 壁面：GB-Sﾌ9.5+12.5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0, 天板：SUS PL-1.0) 幼児用小便器設置(設備工事) 面台(W1600, D150, H950 LGS下地, 壁面：GB-Sﾌ9.5+12.5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0, 天板：SUS PL-1.0)
	⑤ブース 新設	幼児用トイレブース 2ヶ所(建具表参照)
	⑥幼児用手洗 新設	幼児用手洗設置 2ヶ所(設備工事) 面台(W800, D150, H950 LGS下地, 壁面：GB-Sﾌ9.5+12.5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0, 天板：SUS PL-1.0)
	⑦掃除流し 新設	掃除流し設置(設備工事) 面台(W800, D150, H950 LGS下地, 壁面：GB-Sﾌ9.5+12.5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0, 天板：SUS PL-1.0)
	⑧三方枠 新設	鋼製三方枠 2ヶ所(建具表参照)
	⑨床仕上 撤去復旧	斜線部：既存仕上撤去, 下地モルタル補修の上ビニル床シートﾌ2.5
	⑩直下階天井仕上 撤去復旧	直下階天井仕上7000*1500の範囲撤去、配管後ｹｲｶﾙ板ﾌ6 EP-Gにて復旧(下地残す)

室名	改修項目	改修工事内容
健康ホール 診察室 準備室 歯科検診室	①ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ 新設	ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ(建具表参照)
	②建具 新設	鋼製軽量引き戸(建具表参照), 開口補強 既設LGS下地および仕上撤去W2000, H2150
	③ｱｺｰﾃﾞｨｵﾝｶｰﾃﾝ 新設	引分けアコーディオンカーテン(建具表参照) レール位置より両側各W1000(ﾊﾝﾁﾝｸﾞ部分)において天井仕上と 下地共撤去し、天井補強(部分詳細図参照)の後、同材にて復旧。
	④洗面器 新設	洗面器 新設(設備工事) 面台(W800, D150, H950 壁面：GB-Sﾌ9.5+12.5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0, 天板：SUS PL-1.0) 直下階天井仕上1000*1000の範囲撤去、配管後GB-Rﾌ9.5+DRﾌ12にて復旧(下地残す)
	⑤流し 新設	流し 新設(詳細図参照) 直下階天井仕上1500*1000の範囲撤去、配管後GB-Rﾌ9.5+DRﾌ12にて復旧(下地残す)
	⑥カーテンレール 新設	吊高さ：500, レール：アルミ製アルマイト仕上, 伸縮吊棒
	⑦LGS壁 新設	L=2,700 H=2,700 下地：LGS W65 仕上：GB-Rﾌ12 .5 化粧ｹｲｶﾙﾌ6.0
	⑧掲示板 新設	W3000*H1600 1ヶ所, W2650*H1600 1ヶ所 夫々床面よりH500～H2100の高さに設置
	⑨洗濯機パン 新設	890*640 PWF8020B TOTO 同等以上
	⑩ブラインドBOX 新設	アルミ製 W2950 1ヶ所, W1050 1ヶ所 田中金属製MAT-120同等品
	⑪ブラインド 新設	ﾀﾃｶｶﾊﾞｰﾀｶﾙﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ80(ｸｰｺｰﾄﾞ)同等品 W2700+H1800 1ヶ所, W900+H1800 1ヶ所
	⑫転落防止手すり 新設	ｱﾙﾐ□-50*20*1.6 窓額縁内H=1000, H=1200に設置
	⑬網戸 新設	引違いステンレス網戸 6ヶ所
	⑭開放制限金物 新設	開口制限ｽﾄｯﾊﾟｰ5ヶ所, 開口制限ｽﾄｯﾊﾟｰ(代替侵入口)1ヶ所
	⑮ｼﾘﾝﾀﾞｰ箱錠ｻﾑﾀｰﾝ 新設	4ヶ所, 室内側ﾒﾗﾐﾝ部分に取付
	⑯建具 SOP塗装	2ヶ所

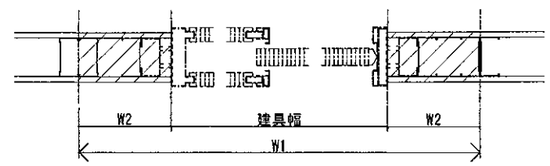
建具新設における壁面改修要領図

LGS壁



建具設置位置直近のLGSスタッドまで(W1)の、下地・仕上及び既設建具を撤去する。
壁面にスイッチ類がある場合、スイッチの無い側の下地・仕上のみ撤去する。

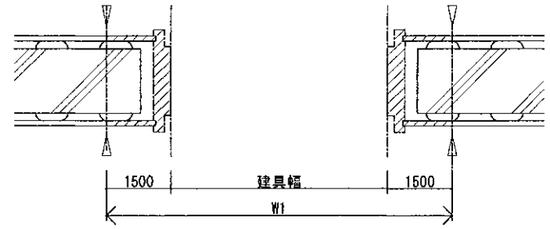
撤去詳細図 S=1/10 ▽ ｶｯﾀｰ目地を示す



新設建具枠からLGSスタッドまで(W2)について
LGS下地及び開口補強を設置し、仕上を新設する。

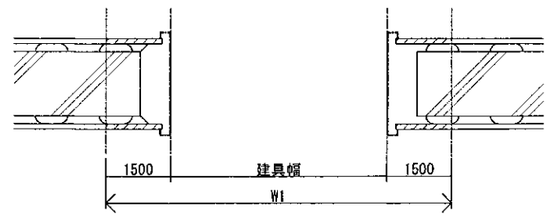
改修詳細図 S=1/10

コンクリート壁



既設建具及び建具設置位置から150までの、仕上を撤去する。

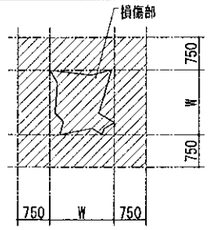
撤去詳細図 S=1/10 ▽ ｶｯﾀｰ目地を示す



仕上を新設する。

改修詳細図 S=1/10

天井面・床面 補修要領図



床・天井の損傷部については、
損傷部より150の範囲について
仕上を撤去し、下地補修を行った上
仕上を新設すること。

補修箇所は、床・天井 各50箇所とし、
監督員の確認を得て決定すること。

改修詳細図 S=1/20

特記
1. 寸法は仕上がり寸法とするが、現場実測の上係員の承諾を得て製作施工する事。
2. カーテン類は全て防炎加工品とし、防炎ラベル添付の事。
3. カーテンのひだ倍数は二倍ヒダとする。
4. カーテンの割付・引き割り形式は係員と打合せの上、決定製作施工する事。

訂図

いきいき広場拡張工事 完成図

設計番号 P10066

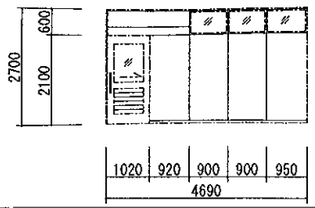
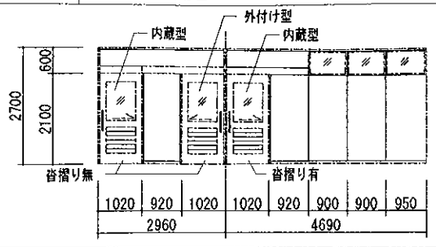
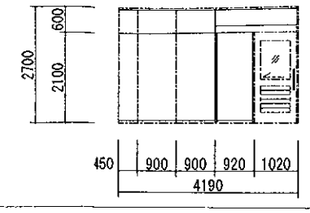
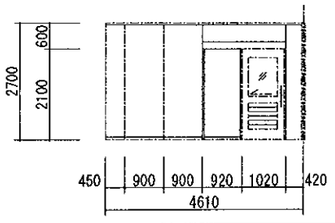
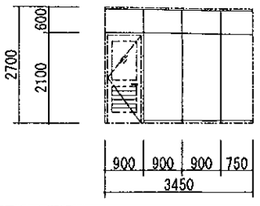
図面番号 枚の内 A-12

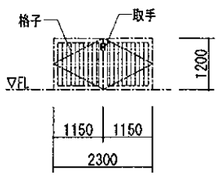
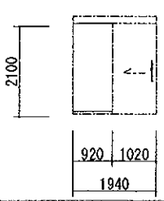
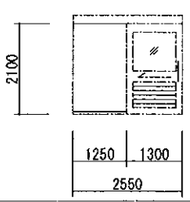
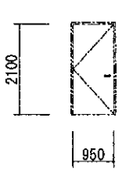
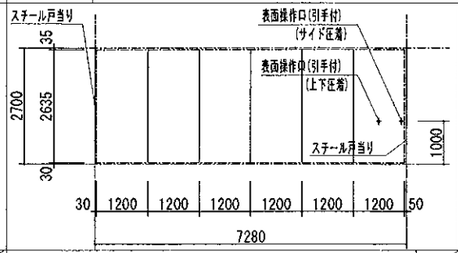
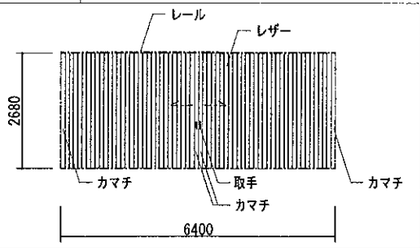
主査 担当者 係印

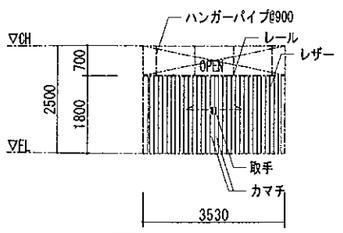
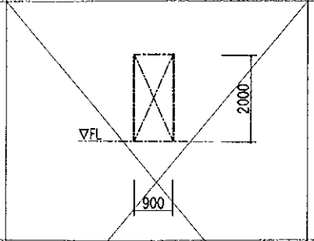
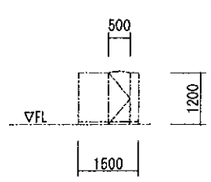
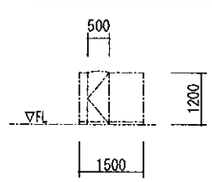
縮尺 図示

図名 平面詳細図・改修要領図

都築建設工業株式会社

符号	名称	① SP	② SP	③ SP	④ SP	⑤ SP
	場所	診察室	準備室・歯科検診室	診察室	準備室	応接室・談話室
姿図						
箇所	見込・形状	1 80	1 80	1 80	1 80	80
硝子	仕上	強化型ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)	強化型ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)	強化型ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)	強化型ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)	強化型ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)
額縁	(材質/仕上/見込)					
水切 皆摺	(材質/仕上/形状)		SUS HL	SUS HL	SUS HL	
付属金物		内蔵型ハンガードア：ハンガーレール，ガイドローラー， SUS握り棒，シリンダー錠錠，ガラリ	ハンガードア：ハンガーレール，ガイドローラー， SUS握り棒，シリンダー錠錠，ガラリ	内蔵型ハンガードア：ハンガーレール，ガイドローラー， SUS握り棒，シリンダー錠錠	内蔵型ハンガードア：ハンガーレール，ガイドローラー， SUS握り棒，シリンダー錠錠	片開き戸：シリンダー本締り錠， ピボットヒンジ，ドアクローザ(ストッパー有) レバーハンドル，ガラリ
備考						

符号	名称	① WD	① LSD	② LSD	③ LSD	① SLW	① AC
	場所	廊下	準備室	地域福祉センター	相談室A，B	会議・研修室A，B	健康ホール
姿図							
箇所	見込・形状	2 扉36	1 扉40 枠134	1 扉40 枠132	2	1 67	1
硝子	仕上	CL	鋼板(焼付塗装)	強化ガラスァ4 鋼板(焼付塗装)	鋼板(焼付塗装)	クロス貼り	
額縁	(材質/仕上/見込)						
水切 皆摺	(材質/仕上/形状)		SUS HL	SUS HL	SUS HL		
付属金物		丁番，取手，戸当り， 打ち掛け錠，付属金物一式，フランス落とし	ハンガーレール，ガイドローラー， SUS握り棒，シリンダー錠錠，戸袋	ハンガーレール，ガイドローラー，SUS握り棒， 床付け戸当り，シリンダー錠錠，ガラリ	シリンダー本締り錠，ピボットヒンジ， ドアクローザ(ストッパー有) レバーハンドル	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理)， コーナー部 直角レール， 消音型水平2段スライド走行輪(ベアリング内蔵)	アルミ製レール，カマチ，取手，クッションゴム， マグネットキャッチ
備考							レザー：塩化ビニル樹脂製

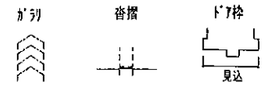
符号	名称	② AC	① SUF	① TB	② TB
	場所	病後児保育室	男子便所・女子便所	幼児用便所(男子)	幼児用便所(女子)
姿図					
箇所	見込・形状	1	2 枠134	1 ブース40，扉20	1 ブース40，扉20
硝子	仕上		HL	メラミン化粧合板フラッシュ	メラミン化粧合板フラッシュ
額縁	(材質/仕上/見込)				
水切 皆摺	(材質/仕上/形状)		SUS w40*20*1.5 HL		
付属金物		アルミ製レール，カマチ，取手，クッションゴム， マグネットキャッチ		LTH，戸当り，ステンレス巾木，表示錠	LTH，戸当り，ステンレス巾木，表示錠
備考		レザー：塩化ビニル樹脂製			

一般事項

1. 建具寸法は、現場にて再調査の上、決定する。
2. 特記なき限り、木製建具、鋼製建具、鋼製軽量建具、重量シャッターの仕上げはＳＯＰとする。
3. 特記なき限り、アルミニウム製建具の枠見込みは７０とする。
4. 特記なき限り、木製戸鋼製戸の見込みは４０．鋼製軽量戸は３６．木製障子は３３とする。
5. 特記なき限り、がらりは建具と同材とする。
6. 特記なき限り、外部はシリンダー箱錠（内側サムターン）とする。ただし、押板、とっ手　　の場合はシリンダー本締錠（内側サムターン）とする。
7. 特記なき限り、内部はモノロックとし形式は下表による。

室名	室外	室内
一般室および下記以外の室	シリンダー	押しぼたん
書庫、倉庫、物品庫など	シリンダー	空錠
湯沸室、掃除具入など	空錠	空錠
浴室など	非常装置付空錠	押しボタン

8. 鋼製軽量建具で簡易気密ドアの縦小口包板（クロロプレンスポンジゴムとの　取合い）の　材質はステンレス鋼板とする。
9. 特記なき限り衝突防止表示の材質はフィルムテープ巾25程度とし、位置は建具形状図による。
10. 特記なき限り建具金物は、ＳＵＳ製とし、ユニオンＫＫ同等品以上とする。特記なき限り常閉防火戸については、オートヒンジ（ストッパー無し）が取付くものとする。
12. 特記なき限りSUS製建具の曲げ加工は、普通曲げとする。
13. 取手、引手の取付位置は監督員と協議の上決定する事。
14. 引き戸には手はさみ防止器具(PVS製指詰防止パッキン)を設置すること。
15. 特記なき限りガラリ・皆摺・ドア枠の形状は以下のタイプとする。



特記		訂正		設計者	担当者	検印	縮尺	図名
				主査			1/100	建具表

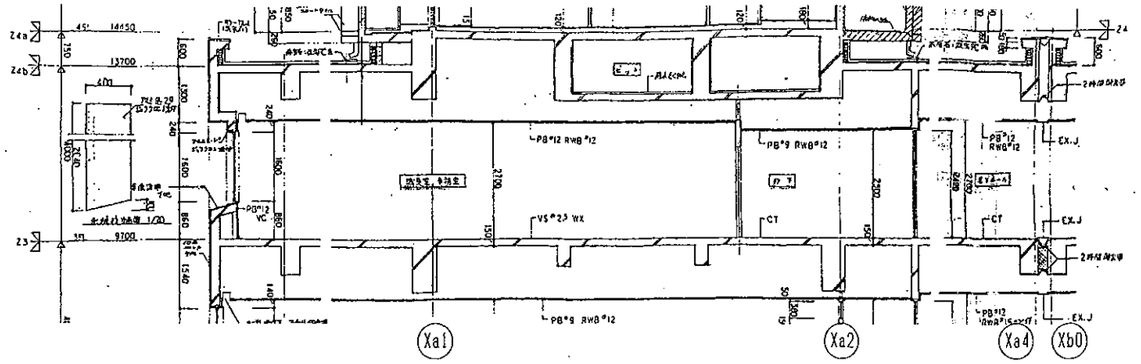
いきいき広場拡張工事　完成図

設計番号 P10066　図面番号 校の内 A-13

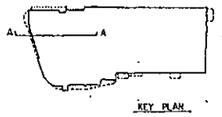
都築建設工業建設工業

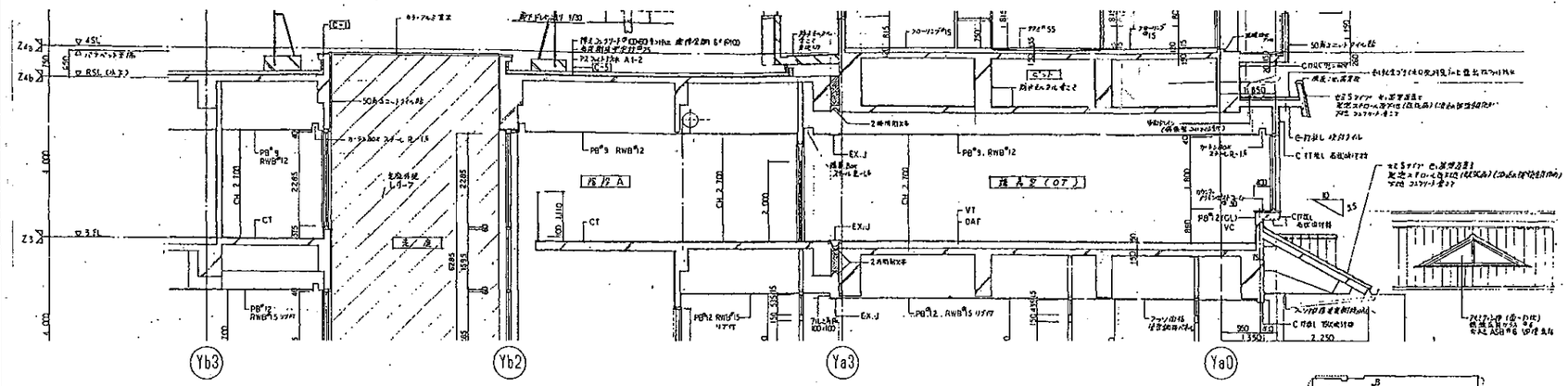


既存　矩計図

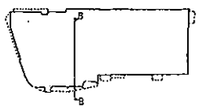


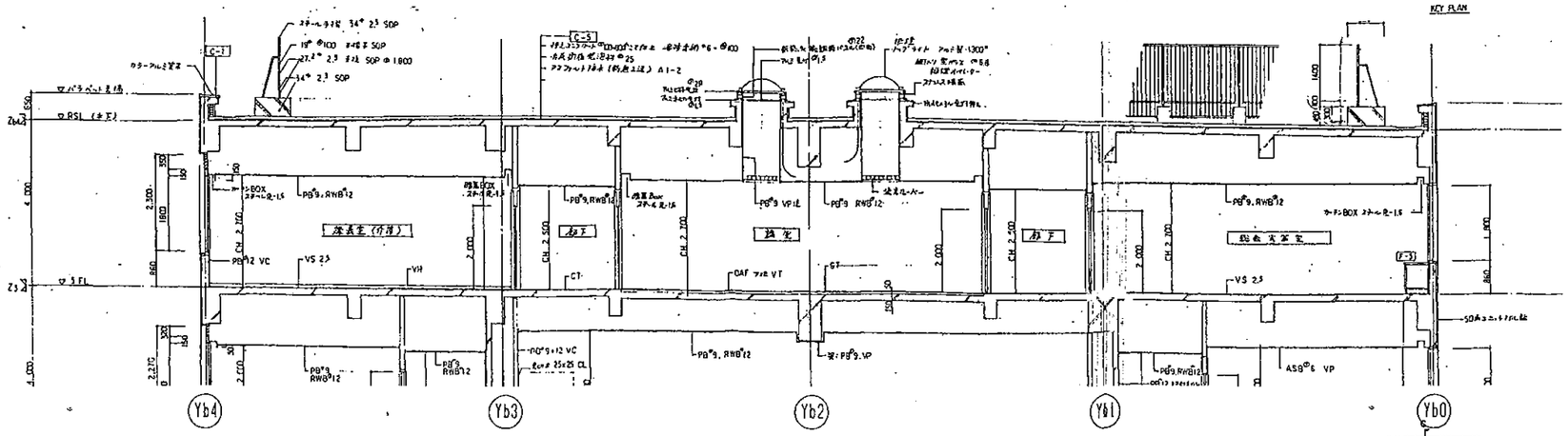
既存　A－A断面図　1/100



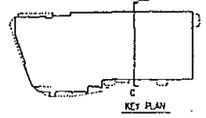


既存　B－B断面図　1/100



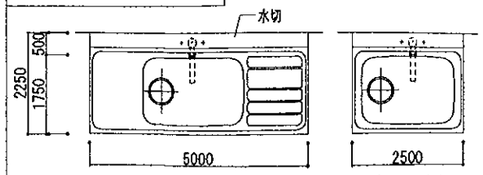


既存　C－C断面図　1/100



改修後　部分詳細図

流し　部分詳細図

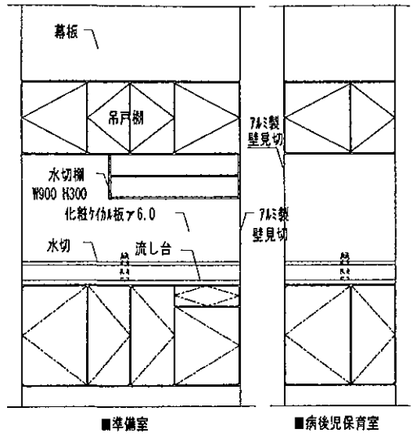


仕様

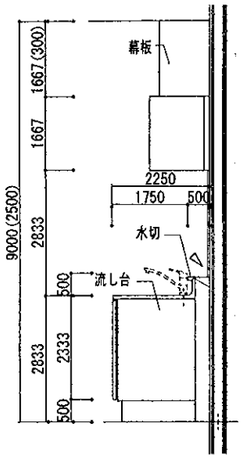
■水切：SUSヮ1.0加工
取付下地：SUS-Lブラケット

■流し台：ナスラック
ピュアッツ　クールウッド（CW）

平面図 S=1:30



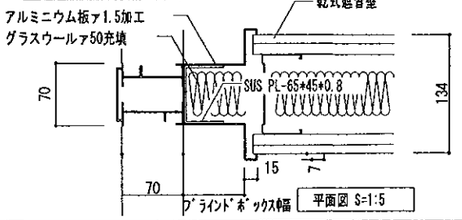
立面図 S=1:30



断面図 S=1:30

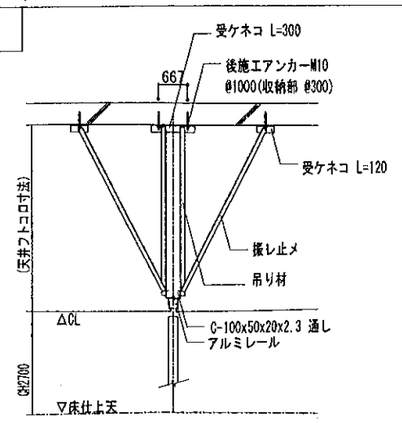
( )は病後児保育室の寸法を示す

サッシ-遮音壁取合部　部分詳細図



平面図 S=1:5

レール取付部 天井補強　部分詳細図



■受ケネコ L=120
L-50x50x4

■受ケネコ L=300
L-50x50x4
@1000（収納部 @300）

■振レ止メ L-30x30x3
@2000以内

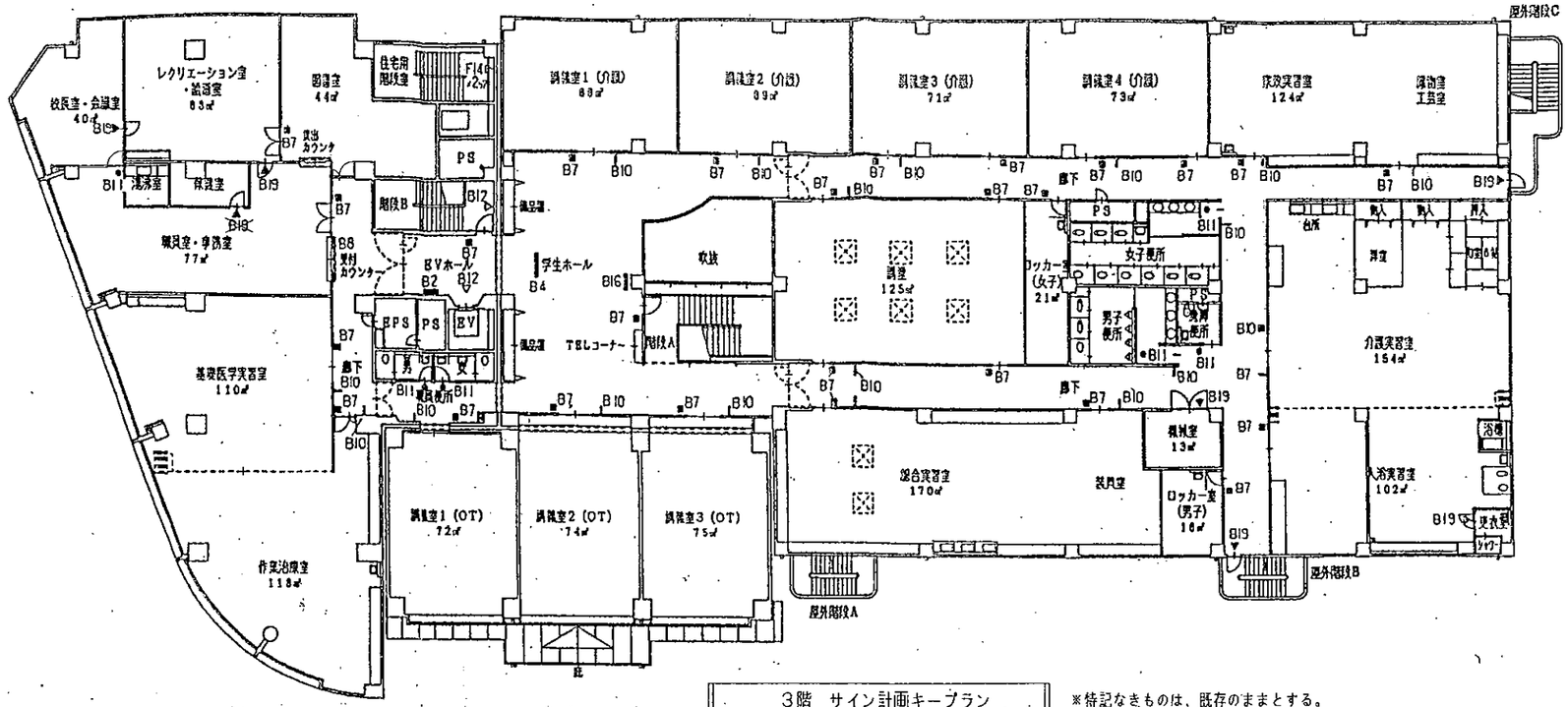
■吊り材 L-30x30x3
@1000（収納部 @300）

スライディングウォール・レール
アコーディオンカーテン・レール　取付断面図 S=1:30

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 牧の内　A-14
			主事 担当者 検印	縮尺 図示	図名 矩計図・部分詳細図
					都築建設工業株式会社

サイン計画　変更要領

名称	変更内容
①室名表示	B7　27ヶ所，B8　2ヶ所，B10　19ヶ所，B19　6ヶ所 改修後の室名に書換え （3階サイン計画キープラン，下表7，8，10，19参照）
②フロア案内板	B2　1ヶ所 改修後の室名に書換え （3階サイン計画キープラン，下表2参照）
③総合案内板	A1(1階)　1ヶ所，E1(2階)　1ヶ所 改修後の室名に書換え （下表1参照）
④誘導表示	E4(地階)　1ヶ所 改修後の室名に書換え （下表4参照）
	※改修後の室名は仕上表参照

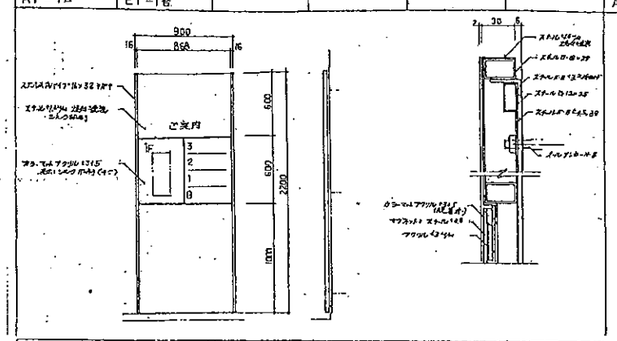


3階　サイン計画キープラン

※特記なきものは、既存のままとする。

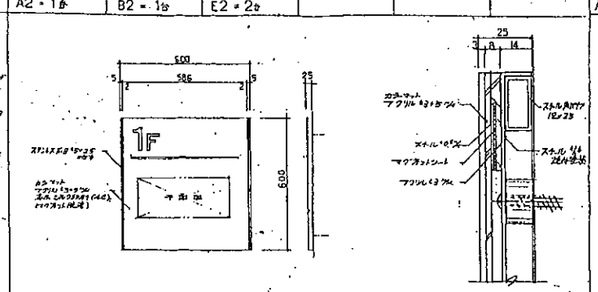
1 総合案内板　2台　S=1/10

A1＝1台　E1＝1台



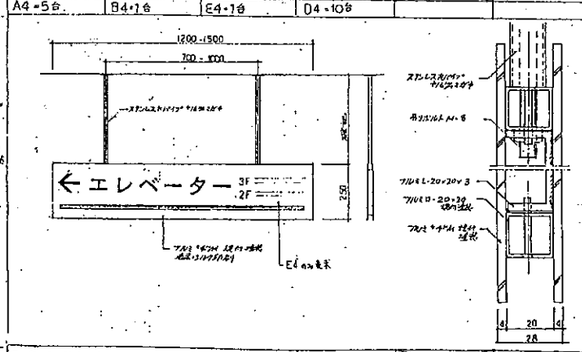
2 フロア案内板　4台　S=1/10

A2＝1台　B2＝1台　E2＝2台



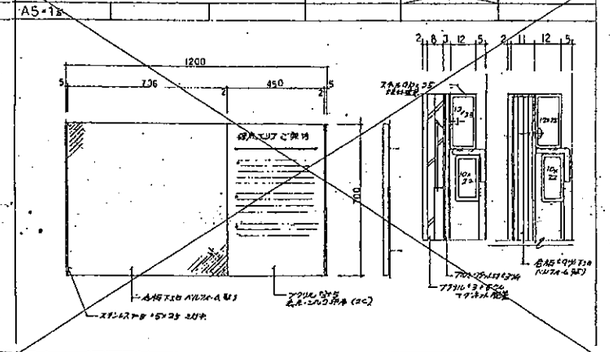
4 時間表示　17台　S=1/10

A4＝5台　B4＝1台　E4＝1台　D4＝10台



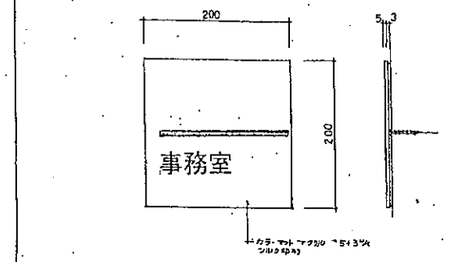
6 利用案内板　1台　S=1/10

A5＝1台



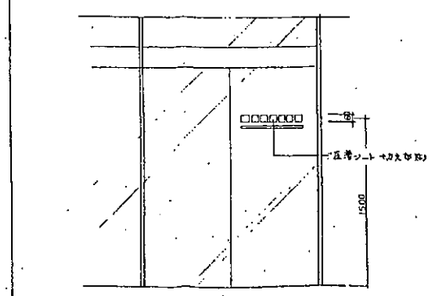
7 室名表示A　56台　S=1/5

A7＝23台　B7＝28台　E7＝4台　D7＝1台



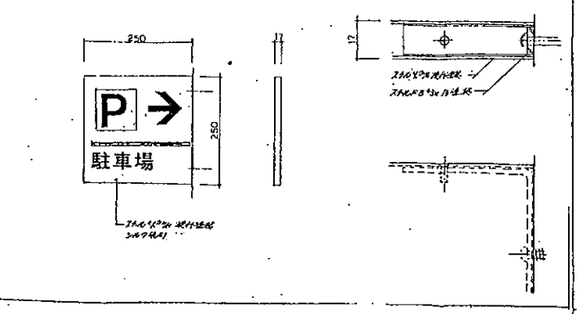
8 室名表示B　6ヶ所　S=1/20

A8＝3ヶ所　B8＝3ヶ所



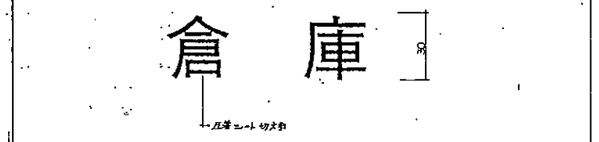
10 突出し表示　30台　S=1/5

A10＝9台　B10＝20台　D10＝1台



19 室名表示E　43ヶ所　S=1/1

A19＝10ヶ所　B19＝8ヶ所　D19＝2ヶ所　E19＝8ヶ所　F19＝15ヶ所



特記		新図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 A-15	都築建設工業株式会社
			主査　担当者　班 60	縮尺 NS	図名 サイン計画図	

電　気　設　備　工　事　特　記　仕　様　書

2010年8月16日改訂

編	第・項目	特記事項	備考
共通事項	第1章　一般事項 第1節　総則 1.1.1　適用	1．この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。 1)愛知県財務規則 2)工事請負契約書 3)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成22年版） 4)〃　公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成〃年版） 5)〃　公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成〃年版） 6)〃　公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成〃年版） 7)〃　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成〃年版） 8)〃　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成〃年版） 9)〃　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成〃年版） 10)〃　公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成〃年版） 11)〃　建築物解体工事共通仕様書（平成18年版） 12)関係法令及び施工基準 13)鉄筋、ガス圧接、コンクリート及び鋼材の抜取検査は、愛知県建設部制定「建築工事用資材抜取検査取扱基準（平成21年版）」による。 14)アルカリ骨材反応抑制暫定対策実施要領（平成21年版） 2．特記事項の適用優先順位　1．・（又は○）　2．※ ただし・（又は○）と※のある場合は共に適用する。 3．本工事に使用する資材は「電気設備工事指定資材」及び「あいくる材認定一覧」によるものとする。 4．設計図書に関する疑義は原則として、入札執行前に質問書の提出によって確かめるものとする。	
	1.1.3　官公署その他への届出手続等	・工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を遅滞なく行う。	
	1.1.4　工事実績情報の登録	・請負代金額が500万円以上の工事は、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(CORINS)に、工事実績情報の登録を、その内容について監督員の確認を（JACICの様式「登録のための確認のお願い」に従って）受けた上、行う。 また、登録後にJACICが発行する「登録内容確認書」を、監督員へ提出する。	
第1編	1.1.7　別契約の関連工事	工事区分：建築／電気／管／空調／汚水処理	
	1.1.8　疑義に対する協議等	・設計図書について監督員と協議を行った結果、設計図書の訂正又は変更を行う場合の措置は、契約書の規定によるほか「愛知県建設部設計変更事務取扱要領」（平成22年2月22日付21建企第506号）に定めるところによる。（http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/girjyutsu/sukkeihenmkouyouryou.pdf）	
第2節	1.2.4　工事の記録	1．本工事は電子納品の対象工事とする。 2．対象となる成果品の作成については、「愛知県電子納品運用ガイドライン（案）」及び「愛知県デジタル写真管理情報基準（案）」に基づくものとする。 3．成果品の提出部数については、電子媒体（CD－R）2部とする。 4．受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行うものとする。また、検査時（中間検査、完了検査）に写真情報の閲覧機器を準備するものとする。 5．その他、電子納品に関する詳細な取扱いについては、発注者協議の上、決定する。	
	・工事写真	1．工事着手前及び工事中 右図に示す黒板に所定事項を明記し、工事の進捗状況を撮影、記録するとともに、特に施工後隠ぺい又は埋設される部分は、被写体に指定テープを添え撮影する。 2．完成時 監督員の指示によりカラー撮影 ※　デジタルカメラの撮影素子の有効画素数は100万画素を標準とする。 件名／名称／位置／工種／備考／撮影年月日　450×300	
第3節	工事現場管理		
	1.3.1　施工管理	・主任技術者・監理技術者の設置その他の主任技術者・監理技術者に関する制度の運用については、「監理技術者制度運用マニュアル」（平成16年3月1日付国総建第318号国土交通省総合政策局建設業課長通知）によるものとする。	
	1.3.2　電気保安技術者	・※　適用する　・　適用しない	
	1.3.3　施工条件	・(2)　(1)～(3)以外の施工条件　・（　）	
		・工事用車両の駐車場所　※　敷地内　・　敷地外（　） ・資機材置場所　※　敷地内　・　敷地外（　）	
	1.3.4　品質管理	・「工事監理ガイドライン」（平成21年9月1日策定　国土交通省住宅局建築指導課）　・適用する　・適用しない 適用に当たっては、「工事監理ガイドライン」4．(1)確認項目及び確認方法の例示一覧（別紙）に、確認項目として掲げられた工事内容のうち、「具体的な確認方法」欄に品質管理記録により確認するものについて、(2)留意事項に留意し、品質管理の記録を監督員に提出し確認を受ける。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた確認項目については、この限りでない。	
	1.3.9　発生材の処理等	1．引き渡しを要するものは、監督員の指定する場所に整理し、発生物特別表を作成し施設管理者へ引き渡す。 2．引き渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、下記建設副産物の項及び関係法令等に従い、適正に処理する。 3．本工事で発生する産業廃棄物のうち、愛知県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物については、愛知県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。 4．PCBを使用している被膜材料は、引渡しを要する。撤去した被膜のﾒｰｶｰ・型番・製造年月日を記載したリストを作成して公共建築監督へ提出する。 5．昭和47年以前の建築物で、下記の物品はPCBの混入が認められるため、専門の分析機関に依頼し、その有無を確認する。 蛍光灯安定器、コンデンサ、変圧器（絶縁油中の濃度0．5mg/kg以下のものは対象外。）、ポリサルファイド（チオコール）系コーキング	
	・建設副産物	1．発生材については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」その他関係法令の規定を遵守し「愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱」（以下「リサイクルガイドライン」という。）に基づき、適正に処理する。 2．事前に「リサイクルガイドライン」に定める計画書を監督員に提出する。 1)「再生資源利用計画書（実施書）（様式5）」　2)「再生資源利用促進計画書（実施書）（様式6）」 3)「建設廃棄物処理計画書（実施書）（様式7）」 3．工事完了時に「リサイクルガイドライン」に定める実施書及び入力した電子データを監督員に提出する。 1)「再生資源利用計画書（実施書）（様式5）」　2)「再生資源利用促進計画書（実施書）（様式6）」	・愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱 ・再資源化等報告書 以上の資料は建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku から入手すること

編	第・項目	特記事項	備考
共通事項	・撤去・更新時のフロン等の取扱い ・分別収集 ・再資源化施設への搬出	・愛知県建設部公共建築様フロン保団収仕様（H21.4.1）による。 ・　・しない　※する　「リサイクルガイドライン別表3」による。 ・工事に伴い発生する指定副産物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出する。 ※　コンクリート塊　※　アスファルトコンクリート塊　※　建設発生木材　・（　）	
	・再資源の利用の指定	・使用する資材は、リサイクル資材の率先利用を図るため、「愛知県あいくる材率先利用方針」を遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用に努める。 1．以下の資材のうち愛知県あいくる材率先利用方針第3のAグループの資材は、あいくる材の認定資材を使用することとする。 ①再生加熱アスファルト混合物　②再生路盤材 ③コンクリート二次製品　④舗装用ブロック ⑤木質ボード　⑥再生硬質塩化ビニル管 ⑦PET製小口径ます用のふた　⑧埋戻・盛土基盤材 ⑨関係付利用の工事用看板 2．その他指定材一覧 施工場所／品目／規格／再生原料等の指定（・指定しない　・指定しない　・指定しない）	平成14年4月1日実施 ・あいくる材認定一覧 ・愛知県あいくる材率先利用方針 ・その他提出書類の様式 以上の資料は建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku から入手すること
		3．工事完了時にあいくる材の使用実績をリサイクルガイドライン様式8「あいくる材使用状況報告書」及び様式9「あいくる材使用実績集約表」を電子データ（FD）で監督員に提出する。 4．あいくる材の指定があるものについて、それ以外のものを使用する場合は、監督員の承諾を要する。	
第1編	第4節　建設副産物 1.4.1　環境への配慮	「愛知県公共建築グリーン整備基準」（平成19年版）　※　適用する（計画シートの作成　・する　・しない）　・　適用しない	
		「愛知県環境物品等調達方針」（http://www.pref.aichi.jp/0000009402.html）を参照。）別記2(19)に掲げられた一般資材、建設機械の選定に当たっては、事業ごとの特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、品目ごとの判断の基準を満足するものの使用を積極的に推進するものとする。	
	1.4.2　建材の品質等	1．使用する建築及び材料は、全てアスベストをふまないものとする。 2．本工事に使用する資材等は、品質が規格値を満足しかつ調施が適正である場合には、県内産の優先使用に努めるものとする。	
	1.4.3　再使用建材（改修工事）	・清掃　※　ウェス　・（　）	
	第5節　施工		
	1.5.7　化学物質の濃度測定	・・測定する　・測定しない 測定する室/箇所数（　/　）（　/　）（　/　） 測定方法　※　パッシブ型採取法　・　文部科学省「学校環境衛生の基準」による　・（　） 対象物質　・ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン ・　文部科学省「学校環境衛生基準」の対象とする6物質 ・着工前の測定　※　行わない　・　行う（　）	平成4年5月23日制定 平成16年2月10日改訂
	第6節　工事検査及び技術検査		
	1.6.2　技術検査	・中間技術検査　・行う　・行わない 行う場合　実施回数（　）回　実施する段階（　）	
	第7節　完成図等		
	1.7.1　完成時の提出図書	・工事完了前に次の図書を作成し監督員に提出する。 1)完成原図（施工図を除く）　2)完成図のA3版2つ折り製本　2部　3)契約図A3判の2つ折り製本　2部 4)契約図の2つ折製本　1部　5)完成図の2つ折り製本　1部　6)施工図の2つ折り製本　1部 7)原金に関する資料　1部　8)その他必要書類　1部 9)契約図、完成図（施工図を除く）のPDFファイル（公共建築様PDFファイル作成ガイドラインによる。） 2）と3）を合本作成すること。	完成図に機器メーカー名及び形式を記入すること。
一般共通事項	1.7.2　完成図	・完成図の種類及び記載内容　※　表1．7．1による（改修は表1．11．1）　・（　） ・原図の様式　※　CAD作成しケミカル和紙出力　・（　） 提出部数　※　原図：1部、複写図：2部　・（　） CADデータ　・　提出しない　※　提出する（　） CAD図面の作成にあたっては国土交通省「建築CAD図面作成要領（案）」に基づいて作成する。	（改修1．11．3）
	その他　・先熱水費 ・仮設 ・工事中の安全管理 ・事故報告 ・工事提内訳明細書 ・養　生（改修工事） ・養生方法及び清掃 ・撤　去（改修工事） ・撤去作業の安全対策（改修工事） ・撤去跡の補修及び復旧（改修工事） ・開口部（床、壁、天井等の撤去後） ・施工詳細台帳 ・施工体系図 ・各種調査への協力 ・工事コスト調査の協力 ・騒音・振動対策	・建物引き渡しまでの電気、水道、ガス等の料金（基本料金を含む）は、協議の上、各工事請負者が負担する。 ・仮設の方法は施設及び監督員と協議する。 ・工事中の建築物その他工作物または施設については、東海、東南海地震注意情報が発表された場合、安全対策を講じた上で、原則として工事を中止するものとする。 ・工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に遅やかに提出すること。 ・契約約款第3条第1項の規定による「工事提内訳明細書」の作成及び提出　※要しない　・　要する ・養生範囲　※　監督員との協議による　・　図示による　（改修1．7．1） ・養生方法及び清掃　（改修1．7．2） 方法　※　ビニルシート　※　合板　・（　） 既存設備の養生方法　※　ビニルシート　※　合板　・（　） 機器等の移動及び養生　・（　） 資材搬入及び撤去搬出経路　※　ビニルシート　※　合板　・（　） ・内容物の回収を要する機器、配管等の処置　※　図示による　・（　）　（改修1．8．1） ・アスベストの撤去　※　図示による　・（　）　（改修1．8．2） ・被覆等撤去後の補修及び復旧　※　図示による　・（　）　（改修1．8．6） 補修方法　※　図示による　・（　） 仕上げの仕様　※　図示による　・（　） ・建設業法第24条の7第1項の規定により作成した施工体制台帳（同項の規定により記載すべきものとされた事項に変更が生じたことに伴い新たに作成されたものを含む。）の写しを監督員に提出すること。 （公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第13条） ・請負金額が500万円以上の工事について、1次下請総額の如何に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示する。（ただし、下請負に付さない工事、当初請負金額が500万円未満で、変更後500万円以上となる工事を除く。） ・本工事が、公共事業労務費調査、共通費実体調査等の対象工事になった場合は、必要な協力をすること。 ・本工事が低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、工事完了時に愛知県が行う工事コスト調査に協力しなければならない。なお、コスト調査における作業内容等については別途、監督員の指示によること。 また、本工事の一部を下請けする場合は、下請者についても工事コスト調査等の協力を得ること。 ・「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達）」及び関連法規の規定を厳守し施工する。 ・また、騒音規制法、振動規制法の規制の対象となる作業（特定建設作業）及び下記に指定した建設機械については、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程（建設大臣告示）」により指定された建設機械を使用する。 作業名：　建設機械名： 作業名：　建設機械名：	平成9年7月31日告示 平成12年12月22日改正

特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-01	都築建設工業株式会社	
				主査	担当者	検印	縮尺 NS	図名 電気設備工事特記仕様書（1）	

編	章・節・項目		特記事項	備考
第1編 一般共通事項		・排出ガス対策型建設機械の適用	※ 有り ・ なし	
		建設機械	（対象機種：バックホウ、車輪式トラクタショベル、ブルドーザー、発動発電機、空気圧縮機、油圧ユニット、ウインチ類、ポンプ（いずれも0.7m³/min以上の出力7.5～260kW））	
			（対象規制値：排出ガス対策型建設機械指定要領（国土交通省総合政策局）の別表1（1次基準値））	平成3年10月8日制定 平成14年4月1日改正
		・薬液注入工法	・薬液注入工法により地盤の改良を行う場合は、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」（建設省事務次官通達）による。	昭和49年 7月10日制定
		・予備品	・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に記載された「予備品」の他、照明器具に用いるランプを種別ごと、大きさ（形）ごとに採用数の3%を具備する。（ただし、端数は切り上げ）	
	第2章 共通工事			
	第1節 仮設工事			
	2.1.1 一般事項	・監督員事務所の規模	・ ・ 設ける（ ㎡程度） ※ 設けない 1200以上	
		・監督員事務所の備品	・電話 ・ 設ける ※ 設けない	
		・建設現場標識及び建設工事名称板の設置	・ ※ 設ける ・ 設けない OO電気工事 ・ 他工事と共同設置 設計監理 愛知県建設部建築担当局 公共建築課	
		・材料置場その他仮設物の設置場所	・ ※ 構内（従業員宿舎は除く） ・ 構外 OO事務所	1200以上
		・監督員事務所（改修）	・設置 ※ 設けない ・ 既存建物内の一部 ・ 構内に仮設 規模 ・（ ）㎡程度 ・標準備品 机、いす、書棚、行事予定表、ゴム長靴、雨合羽、修繕帽、懐中電灯、安全帯、衣類ロッカー ・選択備品 ・ パソコン ・ プリンター ・ FAX ・ 設写機	（改修2．2．7）
		・足場	・足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（平成21年4月24日厚生労働省労働基準局長 基発第0424002号）に規定する、「手すり先行工法等に関するガイドライン」第3定義 1.手すり先行工法 に記載の、別紙1（「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」）の2の（2）手すり据置方式又は2の（3）手すり先行専用足場方式により行う。 ・建設副産物の墜落事故防止対策として、必要に応じて、JIS A8971（建設工事用足場及び施工方法）に基づき、建方作業台、渡り廊下、墜落防護さく等の足場及び装備機材を設置する。	
			・内部足場 種別： ※ 躯体・足場監等 ・（ ）	（改修2．2．2）
			・外部足場 ・ A種 ・ B種 ※ C種 ※ D種 （表2．2．1）	（改修2．2．2）
			養生 防護シート（JIS A8952） ・ 防護ネット（JIS A8960） ・ 防音シート ・（ ）	
			・仮設開口切り ・ A種 ・ B種 ※ C種 （表2・2・2） 設置箇所 ※ 図示による	（改修2．2．3）
			材 種 ・ 合板厚さ ※ 9mm ・（ ） ※ せっこうボード厚さ ※ 9.5mm ・（ ） 仕上げ塗装等 有 ※ 無	
			・仮設扉 種 別 ※ 本製（合板張り） ・（ ） 設置箇所 ※ 図示による	（改修2．2．3）
	工事用電力（改修）	・既存設備を使用できない場合	※ 発電機 ・（ ）	（改修2．2．4）
	第2節 土工事			
	2.2.1 一般事項	・埋戻し土及び盛土	※ 切土の中の良質土 ・（ ）	（改修2．3．1）
	第7節 塗装工事			
	2.7.1 一般事項	・金属性の塗装箇所	厨室・廊下等見えがかり部分の露出配管は原則として塗装する。	
		・塗料のホルムアルデヒド放散量（屋内施工で放散量の測定がある場合）	※ F☆☆☆☆ ・（ ）	
		・塗料の種別、塗り回数	※ 表2．7．1による ・（ ）	
	第8節 スリーブ工事			
	2.8.1 一般事項	・スリーブの材料及び仕様	・鋼管 ・ 硬質塩化ビニル管 ・ 亜鉛めっき鋼板 ・ 鋼板（錆止めペイント） ・ つば付鋼管 ・ 振テープ	（表2．8．1）
	第9節 インサート及びアンカー			
	2.9.1 一般事項	・インサート及びアンカーの許容引抜荷重	※ 表2．9．1（改修は表2．11．1）による ・（ ）	
	2.9.3 あと施工アンカー	・穿孔 埋め込み配管等の接着の範囲及び方法	・（ ）	（改修2．11．3）
		・性能確認試験	・行う ・ 行わない	（改修2．11．3）
		・施工後確認試験	・行う ・ 行わない	（改修2．11．3）
	第10節 はつり工事（改修）			
	2.10.2 非破壊検査	・放射線透過試験	・行う ・ 行わない	
	2.10.3 穴あけ及び補修	・貫通場所及び口径	・（ ）	
	2.10.4 溝はつり及び補修	・はつり深さ	・（ ）	
	2.10.5 開口部補修等	・補修が必要な箇所	・（ ） 防水箇所の貫通処理方法 ・（ ）	
		・竪匠を考慮する場合の仕上げ方法	・（ ）	
	第12節 基礎工事（改修）			
	2.12.1 一般事項	・機器用基礎	・新設（仕様 ） ・ 既設再使用	
		・基礎の補修	・（ ）	
		・既設基礎の解体 周辺被害の養生	・（ ） 防水層の補修 ・（ ）	
		・既設基礎撤去後の補修及び床面仕上げ	・（ ）	
	第13節 仮設備工事（改修）			
	2.13.3 仮電源等	・受変電設備又は発電装置を電源として仮設備する場合	※ 2．13．3（1）～（10）による ・（ ）	
第2編 電力設備工事		材料	・照明器具 1．蛍光灯FL40W相当以上は（ ※ Hf形 ・ ラピッド形 ）を使用する。 2．蛍光ランプ40W相当以上は、Hf形又は低消費電力形とする。（誘導灯用は除く。）	
		・照明器具取付方法	蛍光灯照明器具FL40W1灯相当（同等重量器具を含む）以上は躯体にインサートを使用の上、堅固に取り付ける。	
		施工	・予備配管	分電盤から立上り予備配管として、予備の配線遮断器4個以下の場合は（22）相当を1本、5個以上の場合（22）相当を2本以上、天井裏まで立ち上げる。
			・位置ボックス	1．照明器具で送り配線となるもの及び配線が端末となるものは、位置ボックスを省略してもよい。 2．隠蔽間仕切に設ける配線器具の位置ボックスは省略してもよい。なお配線器具はそれぞれに適合した形式のものとする。 3．原則として、外壁部分への取付は避ける。
			・中継ボックス	配管の1区間が30mを超える場合には途中にプルボックス又はジョイントボックスを設ける。ボックスの支持は4ヶ所とする。ただし、各辺250㎜以下のボックスは2ヶ所でも良い。
			・地中管路	埋設標は地中管路の曲折箇所、直線区間所及び直線部分に設ける。直線部分の場合は30mごとに設ける。ただし、30mに満たないときは、その間に1個とする。
			埋設標識シート	高圧配線、低圧幹線、通信用幹線の地中配管に標識シートを設ける。
	第1章 機材			
	第4節 照明器具			
	1.4.2 構造一般	・照明用ポール	配線用遮断器（引外し装置なし） ・ 設置する ・ 設置しない カットアウトスイッチ ・ 設置する ・ 設置しない	
	第7節 分電盤			
	1.7.3 キャビネット	・ステンレス製キャビネット（屋内用）の厚さ	・1.0mm ・ 1.2mm	
	1.7.6 器具類	・積算計算 計量法による検定付	・ 適用する ※ 適用しない	
		・低圧用SPDクラスⅡの性能	※ 表1．7．10による ・（ ）	
		・低圧用SPDクラスⅠの性能	・（ ）	
	第9節 OA盤			
	1.9.3 キャビネット	・通気口（端子盤部）	・ 設置する（仕様 ） ・ 設置しない	
		・冷却用ファン（端子盤部）	・ 設置する（仕様 ） ・ 設置しない	

2010年8月16日改訂

編	節・項目		特記事項	備考
第2編 電力設備工事	第12節	制御盤		
	1.12.3	キャビネット	・キャビネット（屋内用） ※ 鋼板製厚さ1.6mm以上 ・ ステンレス製厚さ1.2mm以上	
	第14節	電気自動車用急速充電装置		
	1.14.3	キャビネット	・キャビネット（屋内用） ※ 鋼板製厚さ1.6mm以上 ・ ステンレス製厚さ1.2mm以上	
	1.14.4	電力変換装置	・定格直流電圧 ・（ ）	
	第2章	施工		
	第1節	共通事項		
	2.1.1	事前確認（改修）	・配線の確認 照明器具 ・（ ） スイッチ ・（ ） コンセント ・（ ）	（改修 表2．1．1）
			行方不明の回線及び配線の解明 照明器具 ・（ ） スイッチ ・（ ） コンセント ・（ ）	
			端置と開閉器等の対照 スイッチ ・（ ） 制御盤 ・（ ）	
			制御回路の確認 照明器具 ・（ ） スイッチ ・（ ） コンセント ・（ ）	
	2.1.13	耐震施工	・吊り金具等 免震構造 ・（ ） 制震構造 ・（ ）	（改修 2．1．14）
			耐震安全性の分類（表2．1．2） ※ 一般施設 ・（ ）	（改修 表2．1．3）
			・建物への配管の引込み部の耐震処置 ・（ ）	
			・建物のエキスパンションジョイント部の配線 ・（ ）	（改修 2．1．14）
	第10節	パスダクト配線（改修）		
	2.10.2	パスダクトの心設	・ｴﾚﾍﾞｰﾀｼｬﾌﾄ内 ・ 設ける ・ 設けない	
	第14節	地中配線		
	2.14.4	管路等の心設	・埋設シート（高圧又は特別高圧以外の地中配線） ・（ ）	（改修 2．14．4）
	第20節	施工の立会い及び試験		
	2.20.2	施工の試験	・接地抵抗測定 時期 ・（ ） 回数 ・（ ）	
			・照度測定（一般照明） ・ 行う ・ 行わない	（改修 2．20．2）
			・総合動作試験 ・ 行う ・ 行わない	
第3編 受変電設備工事	第1章	機材	機材 ※ 6kV級末処理材はプレハブとする。 ・（ ）	
	第1節	キュービクル式配電盤		
	1.1.3	キャビネット	・キャビネット（屋内） ※ 鋼板製 ・ ステンレス	
			・キャビネット（屋外） ※ 鋼板製 ・ ステンレス製	
	1.1.5	塗内器具類	・積算計器 計量法による検定付 ・ 適用する ※ 適用しない	
	第2節	高圧スイッチギヤ		
	1.2.2	構造一般	・スイッチギヤ ・ CM形 ・ CM形 ・ PM形	
	第5節	低圧スイッチギヤ		
	1.5.2	構造一般	・スイッチギヤ ・ CM形 ・ CS形 ・ CM形 ・ PM形	
	第8節	22/23kV特別高圧スイッチギヤ		
	1.8.2	構造一般	・スイッチギヤ ・ CM形 ・ CM形 ・ PM形 ・ MM形	
	第10節	高圧機器		
	1.10.4	直列リアクトル	・直列リアクトル ・ 油入 ・ モールド	
	1.10.8	高圧負荷開閉器	・避雷器（引込み柱） ・ 設置する ・ 設置しない	
	第13節	絶縁監視装置		
	1.13.3	キャビネット	・キャビネット ※ 鋼板製厚さ1.6mm以上 ・ ステンレス製厚さ1.2mm以上	
	1.13.5	性能	・低圧回路の監視性能 絶縁抵抗時変化の表示 ・ 行う ・ 行わない	
第4編 電力貯蔵設備工事	第1章	総則		
	1.1.1	一般事項	・電力貯蔵装置（電力の平準化を目的とするもの）の主たる電力の貯蔵 ・ ナトリウム ・ 鉛蓄電池 ・ 電電池 ・ その他（ ）	
	第2章	施材		
	第2節	交流無停電電源装置（UPS）		
	2.2.1	一般事項	・UPS ・ 常時ｲﾝﾊﾞｰﾀ給電方式 ・ ﾗｲﾝｲﾝﾀﾗｲﾌﾞ方式 ・ 常時商用給電方式	
	2.2.2	構造一般	・停電保証時間 ・（ ）	
第5編 発電設備工事	第1章	施材		
	第1節	ディーゼル発電装置		
	1.1.4	原動機		
	1.1.4.5	部品等	・燃料油装置の運転時間 ・（ ）	
	1.1.5	補機附属装置等		
	1.1.5.1	部品等	・通風機器 ・（ ）	
	1.1.5.3	減圧水槽、冷却塔等	・減圧水槽 ※ 鋼板製溶接加工 ・ ステンレス鋼板製 ・冷却塔の冷却水 ※ 水道水 ・（ ）	
	1.1.6.4	主要材質等	・キャビネット（給油ボックス等） ・ 鋼板製厚さ1.6mm以上 ※ ステンレス製厚さ1.2mm以上	
	1.1.6.5	排気ガス処理装置等	・原動機の窒素酸化物の規制値 ・（ ）以下	
	1.1.7	燃料等		
	1.1.7.1	燃料油等	・燃料油 軽油 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 特3号 （JIS K 2204）	（表1．1．9）
			重油 ・ 1種（A種）1号 ・ 1種（A種）2号 （JIS K 2205）	
	1.1.8	配管材料等	・燃料、冷却水、排気、始動用空気、換気ﾀﾞｸﾄ等 ・（ ）	（表1．1．10）
	第2節	ガスエンジン発電装置		
	1.2.5	配電盤	・表1．2．3による保安装置の*うち、適用するもの ・（ ）	
	1.2.7	燃料等		
	1.2.7.1	燃料ガス等	・燃料ガス ・ 天然ガス系都市ガス「13A」 ・ 天然ガス系都市ガス「12A」	（表1．2．4）
	第3節	ガスタービン発電装置		
	1.3.4	原動機		
	1.3.4.1	一般事項	・原動機の防音パッケージ周囲1mにおける運転音 ※ 90dB以下 ・（ ）	
	1.3.4.5	部品等	・潤滑油系統の配管に設ける冷却器 ※ 空冷式 ・ 水冷式	
	1.3.5	配電盤	・表1．3．2による保安装置の*うち、適用するもの ・（ ）	
	1.3.7	燃料等		
	1.3.4.1	燃料油	・燃料油 灯油 ・ 1号 ・ 2号 （JIS K 2203）	（表1．3．3）
			軽油 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 特3号 （JIS K 2204）	
			重油 ・ 1種（A種）1号 ・ 1種（A種）2号 （JIS K 2205）	
	第4節	マイクロガスタービン発電装置		
	1.4.1	一般事項	・発電出力200kW超のものの適合事項 ・（ ）	
			・運転方式 系統運転しないもの ・（ ）	
	1.4.3	発電機	・逆変換装置の出力電気方式 ・ 三相3線式 ・ 三相4線式 ・ 単相3線式 ・ 単相2線式	
	1.4.4	原動機	・ｶｲﾊﾟｽｽﾄｰﾋﾟﾝの接続と蒸気又は排ｶﾞｽ吸収式の組合せ ・ 適用する ・ 適用しない	
	1.4.5	制御装置	・保安装置の外部用端子 ・ 設ける（仕様 ） ・ 設けない	
	第5節	燃料電池発電装置		
	1.5.1	一般事項	・ ※ りん酸形燃料電池 ・（ ）	
			・運転方式 系統運転しないもの ・（ ）	
			・設置条件（温度） ※ 1．5．1（f）（1）、（2）による ・（ ）	

特記		製図		いきいき広場拡張工事 完成図		設計番号 P10066	図面番号 枝の内 E-02	都築建設工業株式会社	
		訂正		主査	担当者	検印	縮尺 NS	図名 電気設備工事特記仕様書（2）	管理 / 建築士

編	節	項目	特記事項	備考
第5編 太陽光発電設備	1.5.3	燃料電池装置	・据付電池装置の出力電気方式 ・三相3線式 ・単相3線式	
	1.5.3.2	制御装置	・制御装置の遠方監視用端子 ・設ける（仕様 ） ・設けない	
	第7節	太陽光発電装置		
	1.7.1	一般事項	・太陽光発電装置 ※ 系統連係形 ・（ ） ・自立運転 ・行う ・行わない ・公称出力 ・（ ） ・太陽電池モジュール 公称最大出力 ・（ ）	
	1.7.2	太陽電池アレイ	・交流出力電圧 ・三相 ・単相 ・出力電気方式 ・三相4線式 ・三相3線式 ・単相3線式 ・単相2線式 ・計測表示項目の遠方監視用端子 ・設ける（仕様 ）	
	1.7.4	パワーコンディショナ及び系統連係保護装置		
	第8節	風力発電装置		
	1.8.1	一般事項	・定格出力20kW以上のものの適合事項 ・（ ） ・系統連係 ・有 ・無	
	1.8.2	風車発電装置	・風車 スケール ・（ ） 材質 ・（ ） 形状 ・（ ） その他（ ） ・（ ）	
	第9節	蓄材の試験		
	1.9.1	ディーゼル発電装置等の試験		
	1.9.1.2	原動機の試験	・負荷試験 1.9.1.2 (2) (ハ) に記載の原動機以外で（ロ）の連負荷試験を除く原動機 ・（ ）	
	第2章	施 工		
	2.0.1	事前確認（改修）	・ディーゼル発電設備、ガスタービン発電設備、ガスタービン発電設備、マイクロガスタービン発電設備 機能確認 配線の改修及び更新 ・（ ） 動作確認（機器の取付け、取外し） 発電機 ・（ ） 原動機 ・（ ） 配電盤 ・（ ） 補機制御装置 ・（ ） 動作確認 配線の改修及び更新 ・（ ） 始動の確認（機器の取付け、取外し） 配電盤 ・（ ） 運転状態における制御の確認 始動用空気圧縮機 ・行う ・行わない 始動用補助装置 ・行う ・行わない 保安装置 ・行う ・行わない 調速機 ・行う ・行わない その他（ ） ・行う ・行わない 始動用蓄電池 ・行う ・行わない	
	第1節	ディーゼル発電設備等の据付		
	2.1.7	配管等		
	2.1.7.1	配管一般	・横引き管等 免震構造 ・（ ） 制震構造 ・（ ） 耐震安全性の分類（表2．2．2） ※ 一般施設 ・（ ）	（改修 2．2．7．1）
	2.1.7.5	換気系統配管	・排気管の断熱材（屋内） ※ グラスウール厚さ75mm以上 ・（ ）	
	第4節	太陽光発電設備の据付		
	2.4.2	屋 根	・壁面取付方式（パワーコンディショナ） ※ 第3編2.1.1（(a) (2) ～ (4) は除く）による ・（ ）	
	第6節	施工の立会及び試験		
	2.6.6	太陽光発電設備の試験	・表2．6．5の「施工の試験」の*うち、適用するもの ・（ ）	
第6編 通信・情報設備工事	第1章	機 材		
	第3節	配線器具		
	1.3.2	光コネクタ	・コネクタ ※ SCコネクタ ・（ ）	（JIS X 5150）
	1.3.3	BNCコネクタ	・コネクタ（同軸ケーブル接続）でJIS C 5412の仕様によらないもの ※ テレビ共同受信設備 ※ テレビ電波障害防除設備 ・（ ）	
	第4節	端子盤・機器収納ラック等		
	1.4.2	端子盤等	・端子盤及び集合保安箱（屋内用） ※ 鋼板 ・ステンレス鋼板	
	1.4.4	端子箱	・光ファイバパッチパネルの光コネクタの核一道のポート数 ※ 16ポート以上 ・（ ）	
	1.4.5	通信用SPD	・通信用SPDカテゴリDの性能 ・（ ）	
	第5節	構内情報通信網設備		
	1.5.1	一般事項	・インターフェースの異格 10GBASE-SR ・（ ） 10GBASE-LR ・（ ） 10GBASE-ER ・（ ） 10GBASE-LX4 ・（ ） 10GBASE-T ・（ ） ・パケット転送能力 ・（ ） フィルタリング能力 ・（ ） その他（ ）の能力 ・（ ） インターフェース種別 ・（ ） ポート数 ・（ ） ・通信プロトコル：音声、映像、監視データ専用 ・（ ） ・PoE 電力供給機器（PoE方式） ・（ ） 電力供給方式 ・エンドスパン方式 ・ミッドスパン方式 ・無線LAN 通信方式 ・1：1（対向通信モード） ・N：N（アドホックモード） ・1：N（インフラストラクチャモード） 認証サーバの設置 ・設置する（仕様 ） ・設置しない その他の認証 ・（ ） 暗号化方式 ・（ ） 周波数帯 ・2.4GHz帯 ・5GHz帯 ・2.4GHz帯/5GHz帯 規格 ・RCR STD-33 ・ARIB STD-T66 ・ARIB STD-T71 最大伝送速度 ・11Mbps ・54Mbps ・600Mbps 変調方式 ・OS-SS ・OFDM ・MIMO-OFDM ・収納架内部にUPSを収納し電源供給を行う場合 電圧 ・（ ） 停電補償時間 ・（ ）	表1．5．4
	1.5.2	スイッチ	・優先制御機能（QoS） ・（ ） ・PoE機能（1.4.4 (c) (3) (ニ)～(ヘ)（(ト)～(ヌ)）以外） ・（ ）	
	1.5.3	ルーター	・マルチキャスト機能 ・（ ） 暗号化機能 ・（ ） PoE機能 ・（ ） ・プロトコル（IPv4/IPv6対応） ・（ ）	
	1.5.5	ファイヤウォール	・インターフェース 種類 ・（ ） 数量 ・（ ） 対応可能な同時セッション数 ・（ ） 処理能力 ・（ ） 暗号化機能 ・（ ） その他（ ） ・（ ）	
	1.5.7	ネットワーク管理装置	・オペレーションシステム（ネットワーク管理ソフトウェア運用装置用） ・（ ） ネットワーク管理ソフトウェア運用装置 ・（ ） ・表1．5．7以外のパフォーマンス管理機能 ・（ ） 障害監視機能 ・（ ） オートディスカバリ機能 ・（ ）	
	第6節	構内交換装置		
	1.6.1	一般事項	・局線 回線種別 ・（ ） 使用回線数 ・（ ） 内線 回線種別 ・（ ） 使用回線数 ・（ ）	
	1.6.2	交換装置	・局線応答方式 ・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 ・これらの併用（ ）	
			・IP-PBX 呼制御プロトコル ・（ ） ・VoIPサーバー 呼の処理能力 ・（ ）	
	1.6.3	電源装置	・停電補償時間 ・（ ）	
	1.6.5	電話機等	・IP電話機 ACアダプタ ・（ ）	
	第7節	情報表示装置		
	1.7.2	マルチサイン装置	・操作制御部 スキャナ ・設ける ・設けない ・発光ダイオード式表示板の表示面の性能 画素ピッチ、画面サイズ、輝度、表示画像、全画面ドット数、その他（ ） ・（ ）	
	1.7.4	時刻表示装置		
	1.7.4.6	太陽電池式ｶｰﾄﾞ利用形時計	・内照式時計 点灯時間 ・（ ）時間 点灯保証日数（不日照時） ・（ ）日	
	第8節	映像・音響装置		
	1.8.3	スピーカ	・集合形スピーカ スピーカの性能 ・（ ） キャビネットの材質、形状等 ・（ ）	
	1.8.5	スクリーン	・透過型スクリーン 光学加工を施す場合の形状等 ・（ ）	
	1.8.6	その他の機器		
	1.8.6.3	CDプレーヤ	・演奏機能 ・設ける ・設けない	
	第10節	誘導支援装置		
	1.10.2	音声誘導装置	・検出部 検出方式 ・（ ）	
	第13節	監視カメラ装置		
	1.13.1	一般事項	・伝送方式 ・アナログ伝送方式 ・ネットワーク伝送方式 ・アナログ伝送、ネットワーク伝送併用方式	
	1.13.2	カメラ	・交換形レンズ 区分 ・標準レンズ ・広角レンズ ・望遠レンズ 機能 ・（ ） その他（ ） ・（ ） ・一体型レンズ 機能 ・（ ） その他（ ） ・（ ） ・カメラへの電源供給方式 ・（ ）	
	1.13.4	録画装置	・デジタルレコーダ 解像度設定条件 ・（ ） フレームレート等の録画条件 ・（ ）	

編	節	項目	特記事項	備考
第6編 通信・情報設備工事	第14節	駐車場管制装置		
	1.14.2	管制盤	・カウンタ制御の機能 ・（ ）	（表1．14．1）
	1.14.5	発券機	・・磁気式 ・ICカード式 ・パンチカード式 ・（ ） ・発券方式 ・（ ）	
	第15節	防犯・入退室管理装置		
	1.15.2	制御装置	・入退室管理装置の基本機能 遠隔施解錠制御 ・（ ） スケジュール設定・制御 ・（ ） 記録機能 ・（ ） 照明・空調制御 ・（ ） 防災・防犯等のｲﾝﾀｰﾛｯｸ機能 ・（ ）	（表1．15．1）
	1.15.3	認識部	・ﾊﾞｲｵﾒﾄﾘｸｽ情報 ・指紋 ・網膜 ・指静脈 ・虹彩 ・（ ）	
	1.15.4	その他の機器	・ﾛｯｸﾘﾃﾞｰﾄﾞ 構造 ・（ ） 材質 ・（ ） その他（ ） ・（ ） 車椅子の通行 ・有 ・無	
	1.15.6	表 示	・内照式液晶ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ 画面サイズ ・（ ） 表示色数 ・（ ） 形式 ・（ ） その他（ ） ・（ ） ・ﾌﾟﾗｽﾞﾏﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ 画面サイズ ・（ ） 表示色数 ・（ ） 形式 ・（ ） その他（ ） ・（ ）	
	第2章	施 工		
	第1節	事前確認（改修）		
	2.1.1	事前確認（改修）	・配線の確認（機器の取付け、取外し） 端末機器等 ・（ ） 主装置等 ・（ ） ・行先不明の回路及び配線の解明（機器の取付け、取外し） 端末機器等 ・（ ） ・端末機器等と主装置等の対照（機器の取付け、取外し） 端末機器等 ・（ ）	
	2.1.14	主装置等の更新（改修）	・撤去に支障がある場合の取扱い（ケーブル保護物等） ・（ ）	
	第11節	地中配線		
	2.11.3	管路等の必設	・埋設シート ・設ける ・設けない	（改修2．13．3）
	第20節	ﾃﾚﾋﾞ電波障害防除設備		
	2.20.2	事前調査	・事前調査を行うチャンネル ・（ ）	
	第22節	駐車場管制設備		
	2.22.2	機器の取付け	・光様式検知器 設受光器 間柄 ・（ ）m 取付け高さ ・（ ）m	（改修2．23．2）
	第28節	施工の立会いおよび試験		
	2.28.2	施工の試験	・映像・音響設備 ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ試験 ・行う ・行わない 残響時間試験 ・行う ・行わない 伝送周波数試験 ・行う ・行わない 音圧分布試験 ・行う ・行わない	
第7編 中央監視制御設備工事	第1章	機 材		
	第1節	共通事項		
	1.1.1	一般事項	・中央監視制御装置の信号入力点数 ※ 標準図第6編「中央監視制御設備工事」による ・（ ）	
	第2節	警報盤		
	1.2.6	一般事項	・信号の伝送方式 ・（ ）	
	第3節	防犯形監視制御装置		
	1.3.1	一般事項	・発停異常監視、状態不一致監視機能 ・（ ） 積算上限監視機能 ・（ ） 機器稼動機能監視機能 ・（ ） ｶﾞｽﾒｰﾀ指示機能 ・（ ）	（表1．3．1）
	1.3.4	記録装置	・帳票用印字装置 ・（ ）	
	第4節	監視制御装置		
	1.4.1	一般事項	・積算上限監視機能 ・（ ）	（表1．3．1）
	1.4.2	監視操作装置	・機器構成 ・ｶﾞﾗｽﾏﾄﾘｸｽ ・表示装置（ ・内照式液晶ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ ・プラズマディスプレイ ） ・ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ ・その他（ ） プラズマディスプレイ（表示装置） 画面サイズ ・（ ） その他（ ） ・（ ）	
	1.4.4	記録装置	・帳票用印字装置 印字方式 ・（ ）	
第8編 衛生設備工事	第2章	非設置者専用分電盤		
	第1節	機 材		
	2.1.3	キャビネット	・材料 ※ 鋼板 ・ステンレス鋼板	
	第3章	ナースコール設備		
	第1節	機 材		
	3.1.2	基本形ﾄﾗﾝｽﾐｯﾀ装置	・水気のある場所（ﾄｲﾚ、浴室等）に設置する子機の呼出押しﾎﾞﾀﾝ 防滴性能 ・有 ・無 防湿性能 ・有 ・無	
耐震設計			・本設計図、共通仕様書及び標準図に記載されたもの以外は警報工事における耐震性強化指針(09.4)による。	本表は建築物の構造体が鉄筋コンクリート造、鉄骨造のものに適用する。 上層階は、2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階 中間階は、地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。（平屋建は1階と最上で構成され中間階はなし） 設置場所の区分は被置を支持している床部分にしたがって適用する。 水槽類にはオイルタンク等を含む

・局部震動法による建築設備機器（水槽類を除く）の設計用標準水平震度（KS）

設置場所	耐震安全性の分類 ※ 特定の施設 重要被器	特定の施設 一般被器	・一般の施設 重要被器	・一般の施設 一般被器
上層階、屋上及び塔屋	2．0 (2．0)	1．5 (2．0)	1．5 (2．0)	1．0 (1．5)
中間階	1．5 (1．5)	1．0 (1．5)	1．0 (1．5)	0．6 (1．0)
1階及び地下階	1．0 (1．0)	0．6 (1．0)	0．6 (1．0)	0．4 (0．6)

（注）（ ）内の数値は防振支持の被器の場合に適用する。

・局部震動法による水槽類の設計用標準水平震度（KS）

設置場所	耐震安全性の分類 ※ 特定の施設 重要被器	特定の施設 一般被器	・一般の施設 重要被器	・一般の施設 一般被器
上層階、屋上及び塔屋	2．0	1．5	1．5	1．0
中間階	1．5	1．0	1．0	0．6
1階及び地下階	1．0	1．0	1．0	0．6

・重要被器

受変電設備機器、自家発電設備機器、 直流電源装置、通信機器、電話交換機器、 給水装置、排水装置、重要な空調 排煙機器、中央監視制御機器	透析治療室被器、 透析治用防災機器 避難用被器、 防災機器	火気使用機器、（除、ガス瞬間湯沸器等） 第1種圧力容器、高圧ガス機器、通槽類 105kW以上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽 大型水槽類、特殊ガス容器等

・上記の他、上記を機能させるために必要な機器類、施設特性により重要とされるもの及び特に指定するもの。
・一般被器 重要被器以外のもの

特記		製図訂正	いきいき広場拡張工事 完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-03	都築建設工業株式会社
			主査 担当者 検印	縮尺 NS	図名 電気設備工事特記仕様書（3）	

2010年8月16日改訂

編	章・節・項目	特記事項
その他	・配線器具	・配線器具に使用するプレート類は原則として金属製とする。ただし、防水型等の場合はこの限りでない。
	・電線管	・波付合成樹脂管及びポリエチレン被覆鋼管は、JIS規格適合品を使用すること。
	・電線、ケーブル	・特記なき電線、ケーブルは原則として環境対策品とし、JCS規格（日本電線工業会規格）適合品を使用すること。
	・火災保険等加入方法等	・保険の種類は、火災保険又は組立保険とする。 ・期間は、工事資材の現場搬入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。（特に定めのない限り、契約上の工事完成期日経過後１４日間とする。）
		・保険金受取人（被保険者）は、請負業者とする。
	・電力貯蔵設備工事（改修） 届付等（施工） （改修第4編第2章 第2節２．２．３）	・機器の取外し、再使用　　蓄電池の電解液の処理　　・（　）
	・特定建設資材の 再資源化等	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律［（平成12年法律第104号）以下「建設リサイクル法」という。］に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表１又は２、及び３の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「７解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、現場条件の変更等、請負者の責によるものではない事項については、この限りでない。また、請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第１項に基づく報告として、監督員に「再資源化等報告書」を提出すること。「再資源化等報告書」は、建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/から入手すること。 （注）別表４については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

・別表１　建築物に係る解体工事

工程ごとの作業内容及び解体方法	工　　程	作業内容	分別・解体等の方法
	・建築設備、内装材等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・屋根ふき材	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・外装材、上部構造部材	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎、基礎ぐい	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

・別表２　建築物に係る新築工事等（新築・増築・建替・模様替）

工程ごとの作業内容及び解体方法	工　　程	作業内容	分別・解体等の方法
	・造成等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎、基礎ぐい	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・上部構造部分、外装	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・屋根	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・建築設備、内装等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

・別表３　建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（外構・工作物等）

工程ごとの作業内容及び解体方法	工　　程	作業内容	分別・解体等の方法
	・仮設	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・土工	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・本体工事	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・本体付属品	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

※　別表４　再資源化等をする施設の名称及び所在地

建築物の種類	施設の名称	所在地
・コンクリート		
・コンクリート及びコンクリートからなる建設資材		
・アスファルト・コンクリート		
・木材		

（注）公共建築協会の「建築材料・設備材料等品質性能評価事業」により評価をうけた建築材料・設備機材等（評価書に「納入地区およびアフターサービス地区」の順があるものは当該施設場所がその地区に含まれる場合に限る。）については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書」に適合するものと扱う。なお、評価をうけていることの確認は、監督員に評価書の写しを提出することにより行う。

No.4

電気設備工事指定資材

2007年7月18日改訂

分類		指定資材		適用範囲	品質性能基準
配管・配線	1	電線類	a	全般	JISマーク表示品（JISマーク表示品でないものはJIS・JCS規格適合品）
			b	高圧ケーブル	JIS・JCS規格適合品
			c	通信ケーブル	JCS規格適合品
			d	耐火・耐熱電線	耐火・耐熱電線認定業務委員会の認定を受けている旨の表示（KIMAマーク）のあるもの
	2	電線保護物類	a	全般	JISマーク表示品（FEP・PLPについてはJIS規格適合品）
電力設備	3	配線器具	a	コンセント、スイッチ	JISマーク表示品
	4	照明器具	a	蛍光灯器具	評価各項機器品
			b	白熱灯及びＨＩＤ器具	（４ａ）のメーカー
			c	蛍光灯安定器	JISマーク表示品（JISマーク表示品でないものはJIS・JEL規格適合品）または評価各項機器品（４ｃ）
			d	蛍光灯ランプ	JISマーク表示品（４ｄ）
			e	白熱電球	JISマーク表示品（４ｅ）
			f	ＨＩＤ安定器	JIS規格適合品または評価各項機器品（４ｃ）に含まれるメーカー
			g	ＨＩＤランプ	JIS・JEL規格適合品
	5	防災用照明器具	a	非常用照明器具	(財)日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの
			b	誘導灯	誘導灯認定委員会の認定証票が貼付されたもの
	6	分電盤、制御盤	a	全般	評価各項機器
			b	消防設備用制御盤	(財)日本消防設備安全センターの認定証票が貼付されたもの
	7	避雷設備	a	避雷設備補器	JISマーク表示品
	8	外構材料	a	電柱（コンクリート柱）	JISマーク表示品
電源装置	9	キュービクル式配電盤	a	全般	評価各項機器品
	10	遮断機器	a	高圧遮断器、負荷開閉器	評価各項機器品（１０ａ）
			b	配線用遮断器	JIS規格適合品（１０ｂ）
	11	変圧器	a	全般	評価各項機器品
	12	コンデンサ	a	低圧コンデンサ	JISマーク表示品
			b	高圧コンデンサ	評価各項機器品
	13	電路開閉器類	a	電磁開閉器、接触器	遮断器類の該当メーカー（１０ａ）（１０ｂ）で製造されたもの
	14	直流電源装置	a	全般	評価各項機器品
			b	消防設備用	蓄電池設備認定委員会の認定証票が貼付されたもの
	15	交流無停電電源装置	a	全般	評価各項機器品
	16	自家発電装置	a	全般	(社)日本内燃力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの
通信設備	17	端子盤	a	全般	評価各項機器品
	18	構内交換装置	a	交換機、主装置、電話機	(財)電気通信端末機器審査協会の認定表示があるもの
	19	非常放送	a	消防設備用	非常用設送設備委員会の基準適合ラベルが貼付されたもの
	20	自動火災報知装置	a	感知器、発信器、中継器、受信機	日本消防検定協会の検定合格証票が貼付されたもの
	21	自動閉鎖装置	a	連動制御盤、自動閉鎖装置	(財)日本建築センターの防災性能評定マークが貼付されたもの
	22	非常警報装置	a	ベル、表示灯、起動装置	非常警報設備認定業務委員会の認定証票が貼付されたもの
	23	ガス漏れ警報装置	a	受信機、中継器	日本消防検定協会又は高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付されたもの
			b	検知器	(財)日本ガス機器検査協会の合格証票又は高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付されたもの

（注）1、各規格適合品の番号については、平成19年版国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）による。

2、「評価各項機器品」又は「評価各項機器システム」と記載のあるものは、上記記載の標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合すること及び、メンテナンスの体制についての確認と（社）公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」の評価書の写しを添付させることにより替えることが出来る。
なお、評価各項機器品等でない場合は、標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することと、メンテナンスの体制について文書を提出させ、監督員の承諾を得てから使用する。

特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-04	都築建設工業株式会社
				主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 電気設備工事特記仕様書（4）	

会議室・研修室B	
吊下型Hf32Wx1（再）	2

多目的ホール	
B454	15

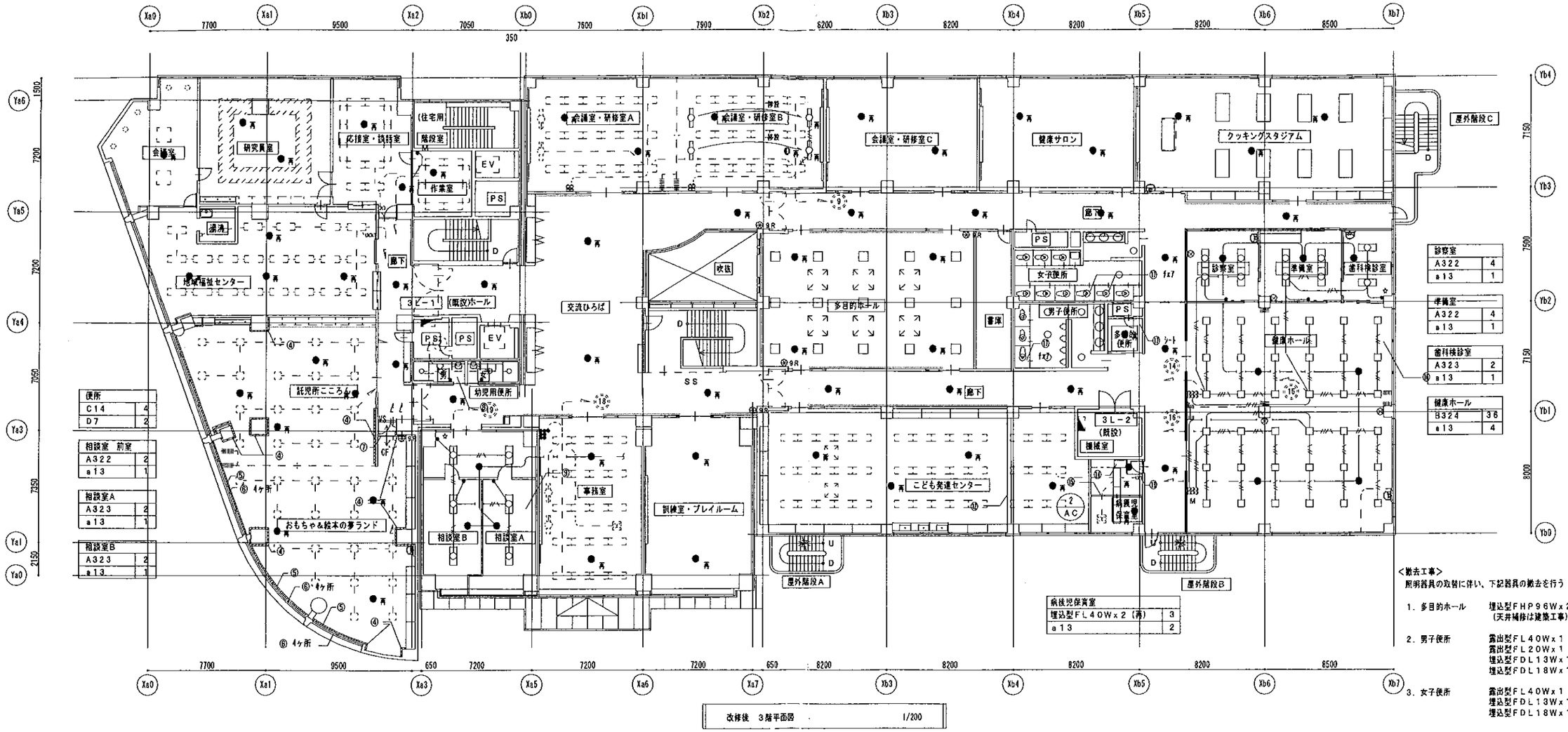
※）配管配線、ボックスは既設流用

男子便所	
C14	3
C18	5
E161	1
E321	2

※）配管配線、ボックスは既設流用

女子便所	
C14	9
C18	3
E321	2

※）配管配線、ボックスは既設流用



便所	
C14	4
D7	2

相談室 前室	
A322	2
a13	1

相談室A	
A323	2
a13	1

相談室B	
A323	2
a13	1

病後児保育室	
埋込型FL40Wx2（再）	3
a13	2

診察室	
A322	4
a13	1

準備室	
A322	4
a13	1

歯科検診室	
A323	2
a13	1

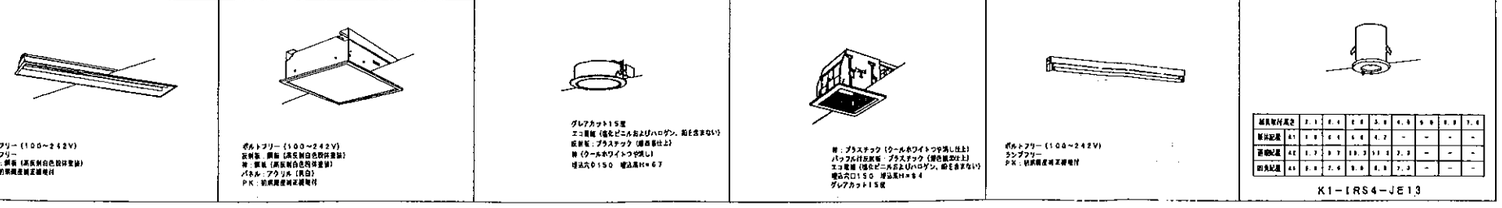
健康ホール	
B324	36
a13	4

改修後　3階平面図　1/200

<撤去工事>
照明器具の取替に伴い、下記器具の撤去を行う

1．多目的ホール	埋込型FHP96Wx2（天井補修は建築工事）	15台
2．男子便所	露出型FL40Wx1	2台
	露出型FL20Wx1	1台
	埋込型FDL13Wx1	3台
	埋込型FDL18Wx1	5台
3．女子便所	露出型FL40Wx1	2台
	埋込型FDL13Wx1	9台
	埋込型FDL18Wx1	3台

	埋込天井灯		埋込天井灯		ダウンライト		ダウンライト		直付天井灯		非常照明	
A322	Hf32Wx2 PK	B324	FHP32Wx4 PK	C14	FML13Wx1	C18	FML27Wx1	E161	Hf16Wx1 PK	a13	JE13Wx1	電池内蔵型
A323	Hf32Wx3 PK	B454	FHP45Wx4 PK					E321	Hf32Wx1 PK			



非常照明									
経過時間[分]	0	1	4	8	10	30	60	90	120
初期照度	4.1	4.0	4.0	3.9	4.0	4.2	-	-	-
最低照度	4.0	3.8	3.7	3.6	3.5	3.3	2.8	-	-
平均照度	4.0	3.9	3.7	3.7	3.6	3.5	3.2	-	-
最高照度	4.1	4.0	3.9	3.8	3.8	3.8	3.6	-	-

K1-[RS4-JE13

・薄線は既設を示す。
・再 印は取り外し再取り付け施設を示す。
・M 印は1種金属線び立ち下げ管を示す。
・☆ 印は既設ﾎﾞﾀﾝ流用を示す。
・特記無き配線は下記とする。
天井内はころがし配線、壁内立下げ部は下記の配管にて保護すること。また、既設壁立下げ部は1種金属線びにて保護すること。

———	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
———///	EM-EEF1.6-3C	(PF18)
———///	EM-EEF1.6-3C	(PF16)
———///	EM-EEF1.6-2C+2C	(PF22)
———///	EM-EEF1.6-2C+2C	(PF22)

・凡例

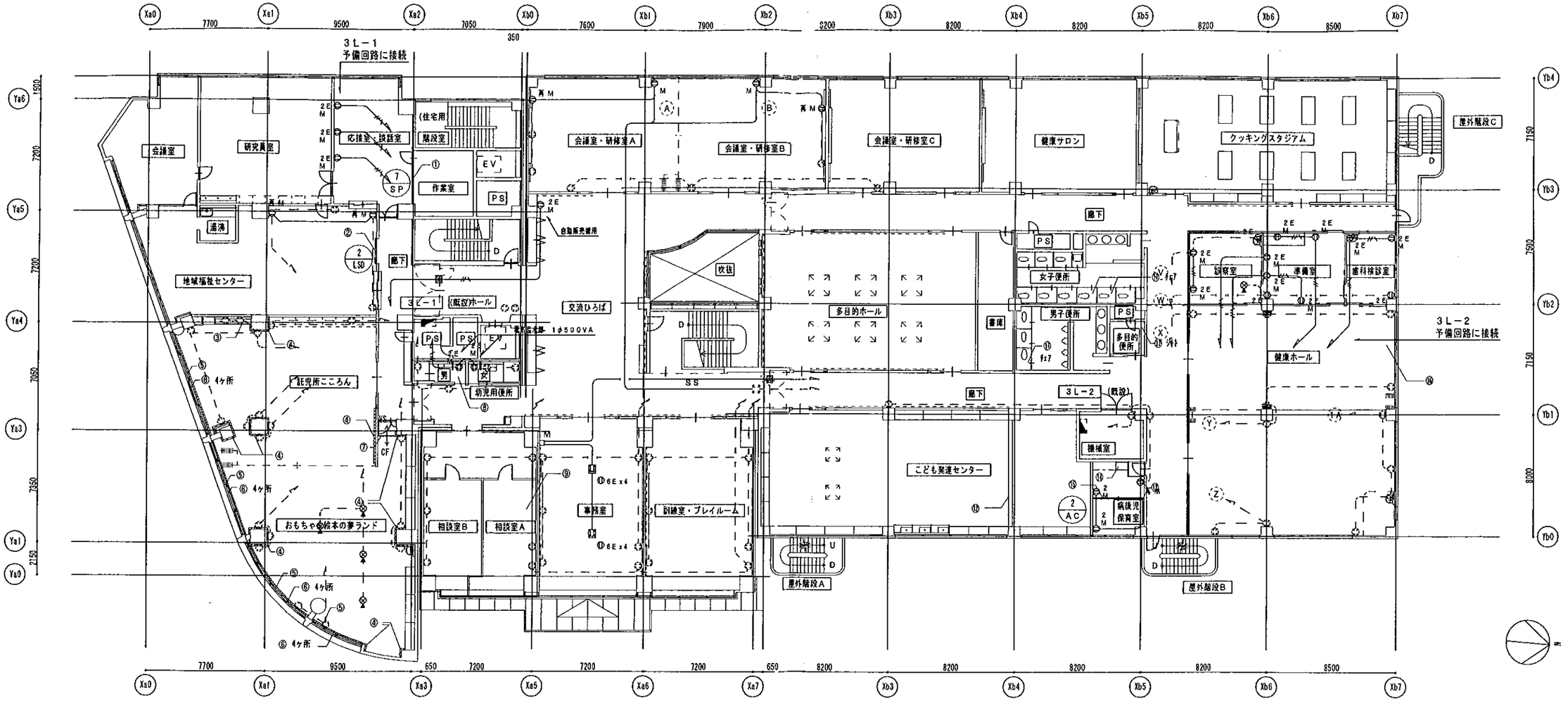
	電灯分電盤
	蛍光灯 ﾎﾞﾀﾝ1英
⊖	埋込Sf 1P15Ax1
⊗	ブランクプレート
⊕ 9R	リモコンスイッチ 9L

・改修箇所の撤去及び配線の処理は総案工事にて行う。
・リモコンスイッチのプレートの取替を行う（新金）。また、名称の無いものについては放本を行う。
・非常照明（K1-[RS4-13）の電池交換を行う。

特記		製図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-05	都築建設工業株式会社
		訂正		縮尺 1/200	図名 電灯設備 3階平面図	

いきいき広場拡張工事　完成図

主査　担当者　検印



改修後　3階平面図　1/200

・薄破線は既設を示す。
・再 印は取り外し再取り付け機器を示す。
・M 印は1種金属線ぴ立ち下げ部を示す。
・☆ 印は既設ﾎﾞｯｸｽ流用を示す。
・特記無き配線は下記とする。
天井内はころがし配線、壁内立下げ部は下記の配管にて施工すること。また、既設壁立下げ部は1種金属線ぴにて施工すること。

———	EM-EEF2.0-2C	(PF22)
—//—	EM-EEF2.0-3C	(PF22)

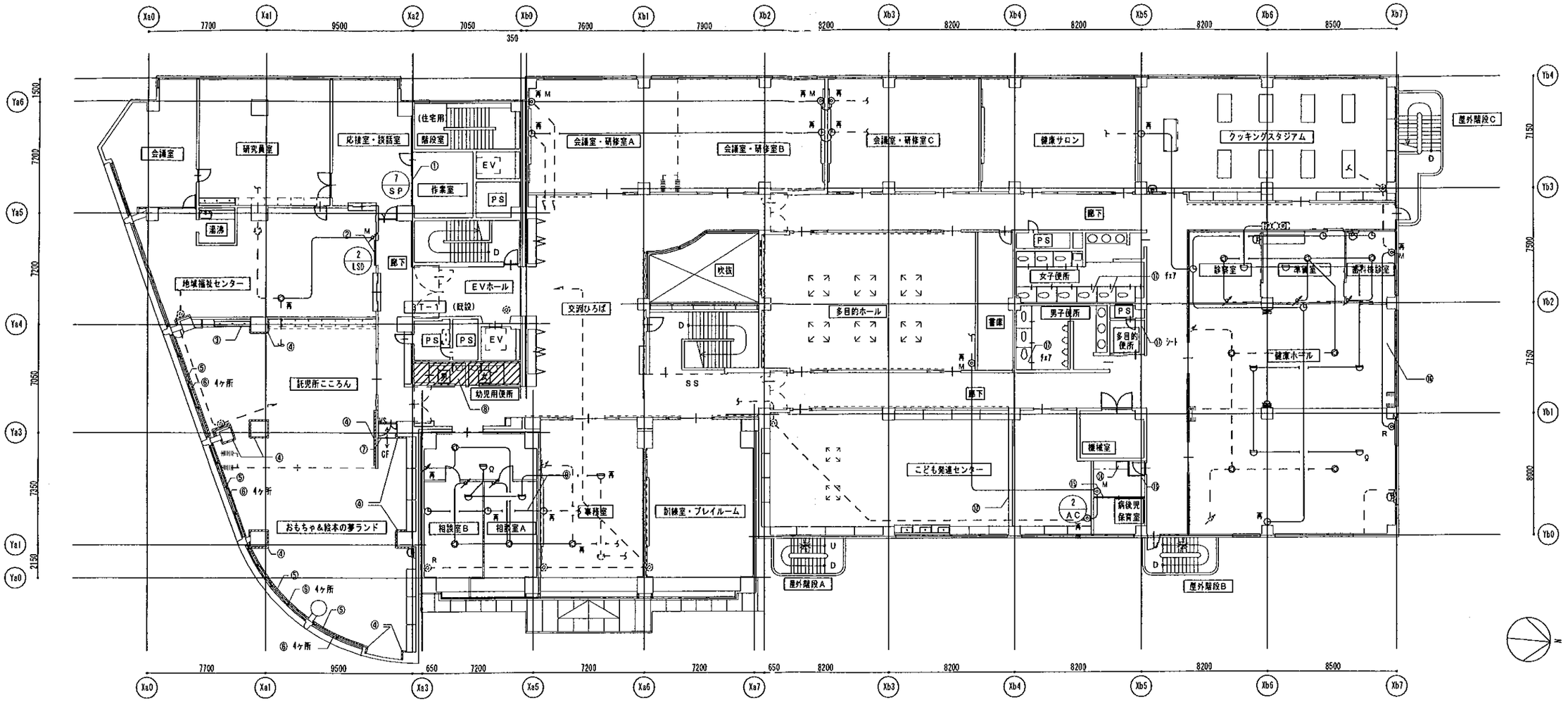
・凡例

	電灯分電盤
2	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2 E付
⊗	ブランクプレート
	フロアーブランクプレート
	OA70ﾌ用4分岐ﾎﾞｯｸｽ
6E	OAﾀｯﾌﾟｺﾝｾﾝﾄ 6個口・3m E付

・改修箇所の撤去及び配線の処理は建築工事にて行う。
・フロアーブランクプレートは、床面から突出しない形状とする。

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-06
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 1/200	図名 コンセント設備　3階平面図

都築建設工業株式会社



改修後　3階平面図　1/200

・薄破線は既設を示す。
・青 印は1種金属線ぴ立ち下げ部を示す。
・M 印は1種金属線ぴ立ち下げ部を示す。
・特記無き配線は下記とする。
天井内はころがし配線、壁内立下げ部は下記の配管にて保護すること。また、既設壁立下げ部は1種金属線ぴにて保護すること。

<放送>
——— EM-HP1.2-3C (PF16)
<時計>
——— EM-AE0.9-2C (PF16)
<テレビ>
——— EM-5C-FB (PF16)

<火報>
——— EM-AE1.2-2C (PF16)

・凡例
- 天井埋込ｽﾋﾟｰｶｰ
- ﾁｬｲﾑ
- 子時計 300φ
- 呼出ユニット CS-7F-7
- 呼出ユニット（押釦） CS-7F-R
- 避難誘導ﾗﾝﾌﾟ型感知器 2種 露出

・改修箇所の撤去及び配線の処理は建築工事にて行う。

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-07	都築建設工業株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 1/200	図名 弱電設備　3階平面図	

電話設備仕様書

1．一般事項

1）本工事は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備技術基準に基づき施行すること。

2）本工事の完了は、提付工事完了後、係員の立会検査合格後引渡しするものとする。

3）検収後１年以内に明らかに設計制作及び工事上の不良による障害が発生した場合は施工業者にて無償修理を行うこと。

4）本工事範囲は機器取り付け、機能データ設定及び総合的試験調整を含むものとする。

2．機器構成

本工事は下記により構成されるものとする。

1）デジタル交換機　　1式
2）停電用多機能電話機　　4台
3）多機能電話機　　２９台
4）一般電話機　　２１台(既設電話機は継続使用する(左の台数のうち5台))

3．機器仕様

3－1．電子ボタン電話

（1）収容回線数

回線種別	実装	使用	容量
局線（ＩＮＳネット６４）	６	５	最大１２８ポート
多機能内線	４０	３３	
一般内線	２４	１６	
ＬＤ	５	５	

注）回線容量は、局線・内線の組み合わせ、及びオプション搭載により変化

（2）番号計画

	番号
局線発信	０
局線応答	８
内線番号	１×，２×，３×，４×

（3）電気的特性

1）内線線路条件

一般内線５００Ω以下（電話機内部抵抗含む）
多機能内線４０Ω以下（電話機内部抵抗含まず）
漏洩抵抗２０ｋΩ以上

（4）サービス機能

・システム短縮ダイヤル　・コールホールド
・可変短縮ダイヤル　・コールパーク
・可変不在転送　・市外発信制御
・代理応答　・不応答転送
・ラストナンバリダイヤル　・フルコールバックトランスファー
・リセットコール　・サービスクラス切替
・ＯＧキューイング　・保留音送出
・内線相互キャンプオン

3－2．本配線盤

本配線盤は交換機内蔵型とする。

3－3．電話機

（1）停電用多機能電話機　ＨＩ－２４Ｅ－ＴＥＬＰＦ１　４台

機能：ＩＳＤＮ停電直通・液晶ディスプレイ・２４ファンクションキー
再ダイヤルボタン・転送ボタン・フッキングボタン・不在ボタン
代理応答ボタン・オンフックボタン・短縮ボタン・保留ボタン

（2）多機能電話機　ＨＩ－２４Ｅ－ＴＥＬＳＤ　９台

機能：液晶ディスプレイ・２４ファンクションキー
再ダイヤルボタン・転送ボタン・フッキングボタン・不在ボタン
代理応答ボタン・オンフックボタン・短縮ボタン・保留ボタン

（3）多機能ハンドルコードレス電話機　ＨＩ－２４Ｅ－ＴＥＬＨＣ　１台

機能：液晶ディスプレイ・２４ファンクションキー・受話器コードレス
再ダイヤルボタン・転送ボタン・フッキングボタン・不在ボタン
代理応答ボタン・オンフックボタン・短縮ボタン・保留ボタン

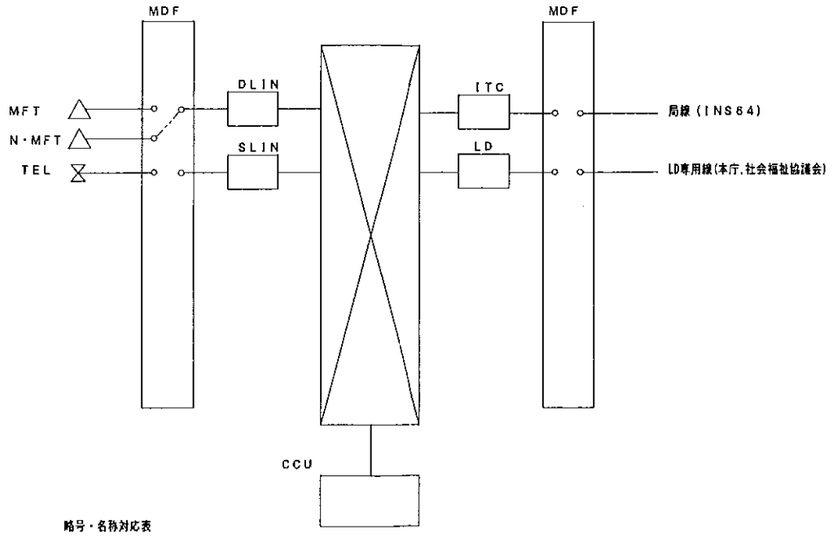
（4）多機能電話機　ＨＩ－１２Ｅ－ＴＥＬＳＤ　１９台

機能：液晶ディスプレイ・１２ファンクションキー
再ダイヤルボタン・転送ボタン・フッキングボタン・不在ボタン
代理応答ボタン・オンフックボタン・短縮ボタン・保留ボタン

（5）一般内線電話機　ＨＩ－Ｐ５　２１台(既設５台)

機能：ＤＰ／ＰＢ切替・フッキング

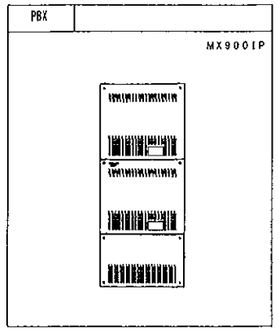
4．中継方式図

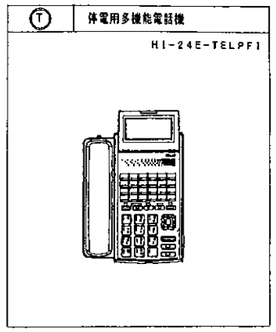


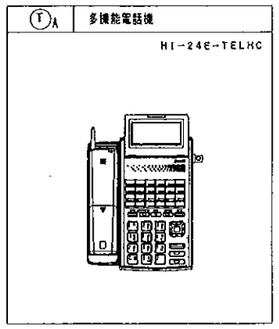
略号・名称対応表

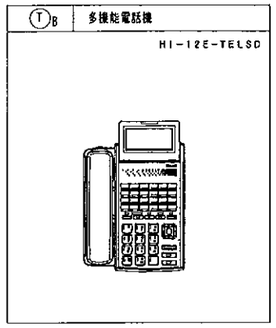
No.	略　号	名　　称
1	ＣＣＵ	共通制御ユニット
2	ＩＴＣ	ＩＮＳ６４用回線ユニット
3	ＬＤ	ＬＤ専用線インターフェイス
4	ＤＬＩＮ	ディジタル多機能内線ユニット
5	ＭＤＦ	主配線盤
6	ＭＦＴ	多機能電話機
7	Ｎ・ＭＦＴ	停電用多機能電話機
8	ＳＬＩＮ	一般内線ユニット
9	ＴＥＬ	一般電話機
10		

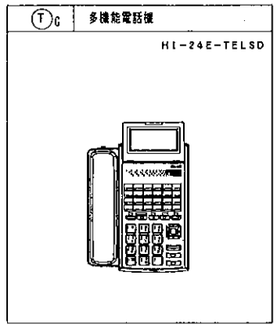
5．外観図

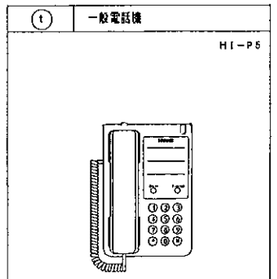












注）品番は参考とする

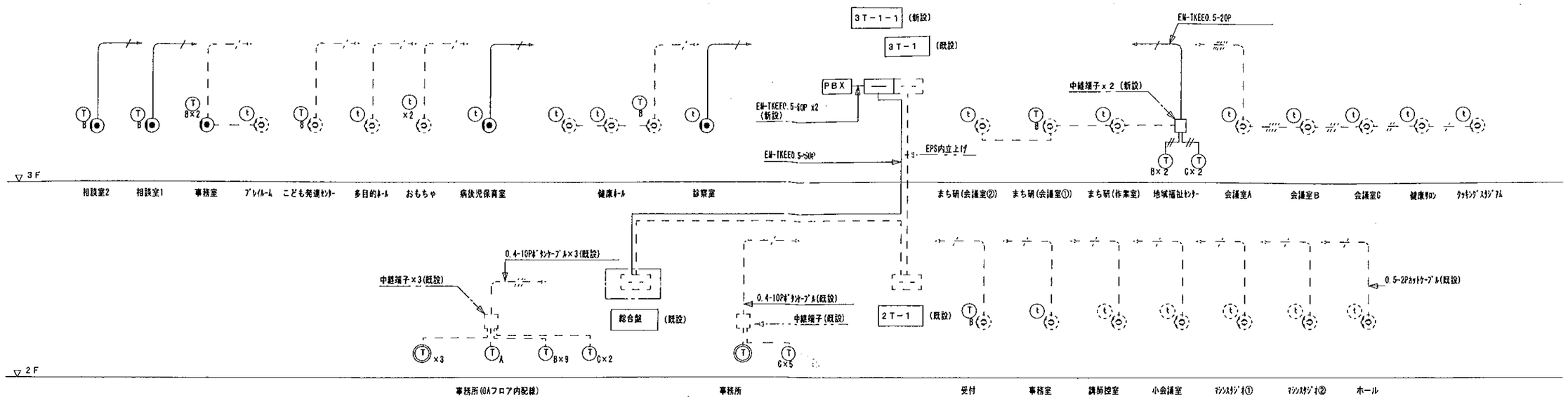
・薄破線は既設を示す。
・黄　印は取り外し再取り付け機器を示す。
・Ｍ印は１種金属線び立ち下げ部を示す。
・特記無き配線は下記とする。
天井内、壁内立下げ部は下記の配管にて保護すること。
また、既設壁立下げ部は１種金属線びにて保護すること。

<電話>
EM-BTIEE0.5-2P（PF16）
EM-BTIEE0.5-2P（PF16）x2

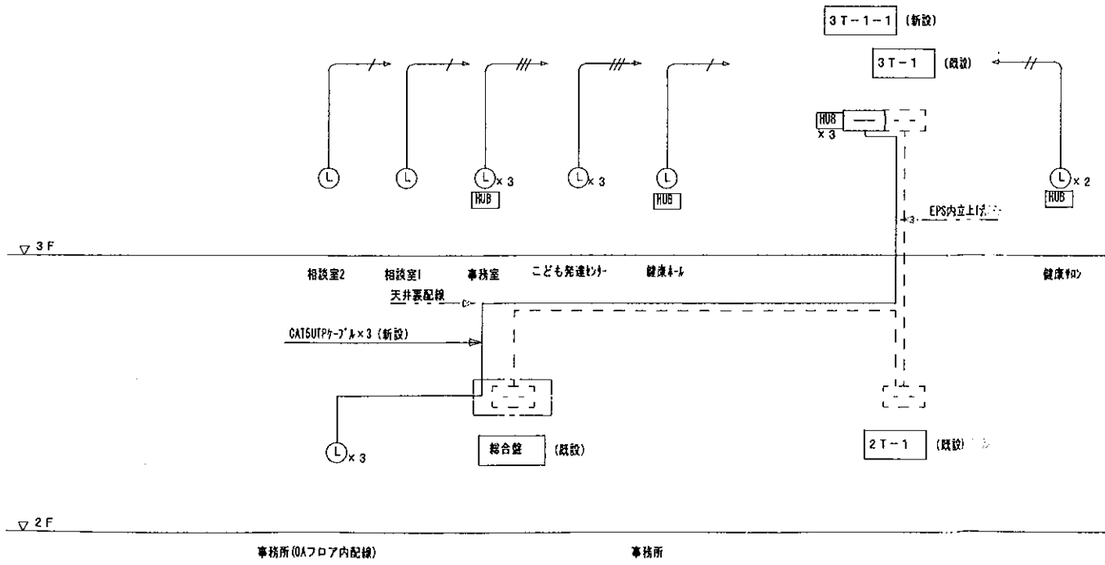
<情報>
EM-UTP0.5-4P（PF16）
EM-UTP0.5-4P（PF16）x2
EM-UTP0.5-4P（PF16）x3
EM-UTP0.5-4P（PF16）x4

・凡例
電話ﾌﾗｸﾞﾌﾟﾗｸﾞ　６極４芯
電話ﾌﾛｱｰﾌﾗｸﾞﾌﾟﾗｸﾞ　６極４芯
HUB　８ポートHUB
情報ﾌﾗｸﾞﾌﾟﾗｸﾞ　８極８芯
情報ﾌﾛｱｰﾌﾗｸﾞﾌﾟﾗｸﾞ　８極８芯
ｱｽﾍﾞﾙﾄﾚｰﾄ、ﾌﾗﾝｸﾞﾌﾟﾚｰﾄ
M　１種金属線び　立ち下げ部
防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法）

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-08	都築建設工業株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 NS	図名 電話設備　仕様書	



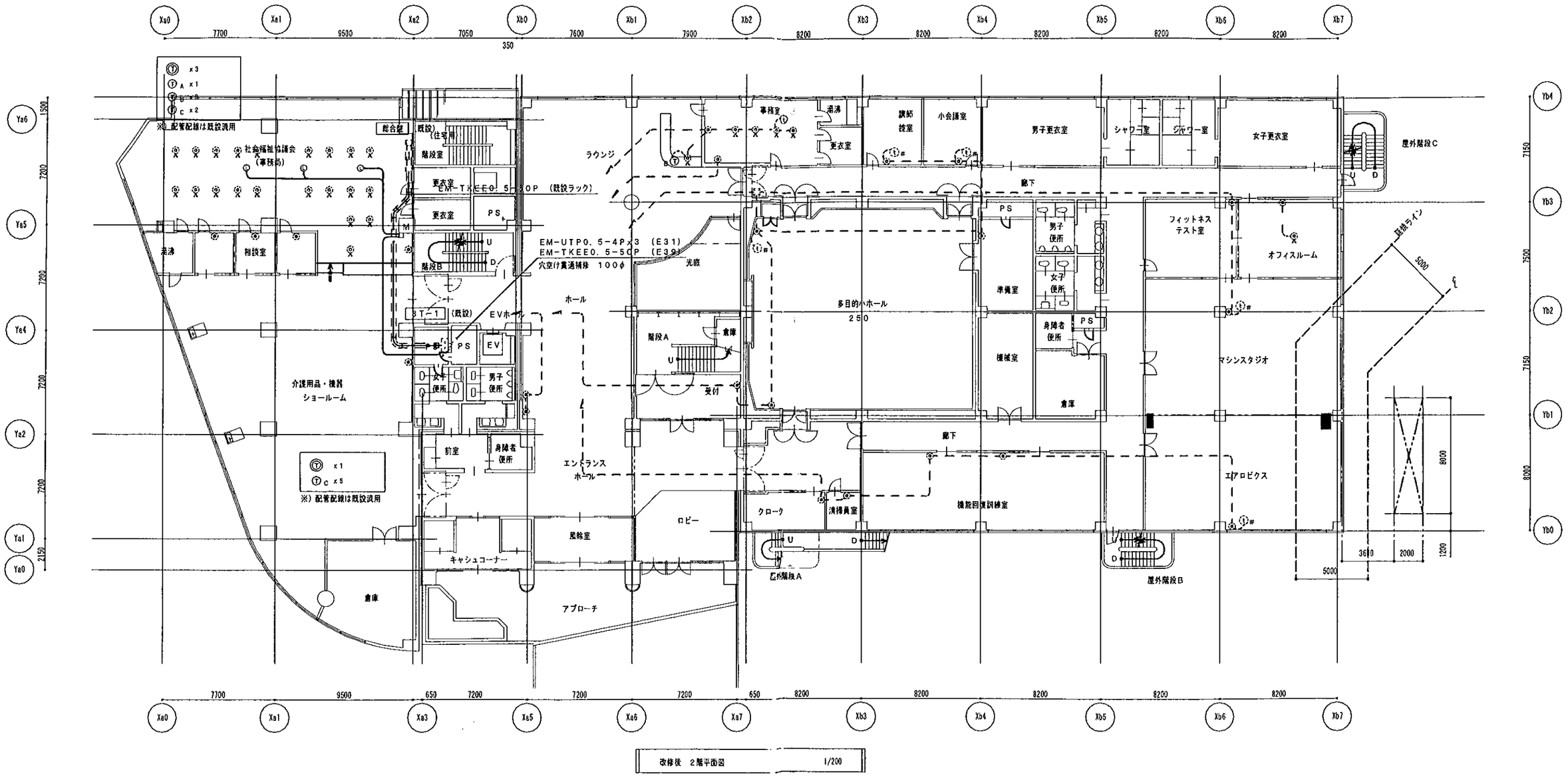
電話設備　系統図



3T-1-1	
電話	100P
電話（予備）	10P
情報	HUB（8ポート）x2
情報（予備）	HUB（8ポート）x1
備考	各セパレータ付　鋼板製壁掛型
	ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax2(E付)　3個
	参考寸法　1000Hx600Wx1500
	盤表面に放熱口

情報通信設備　系統図

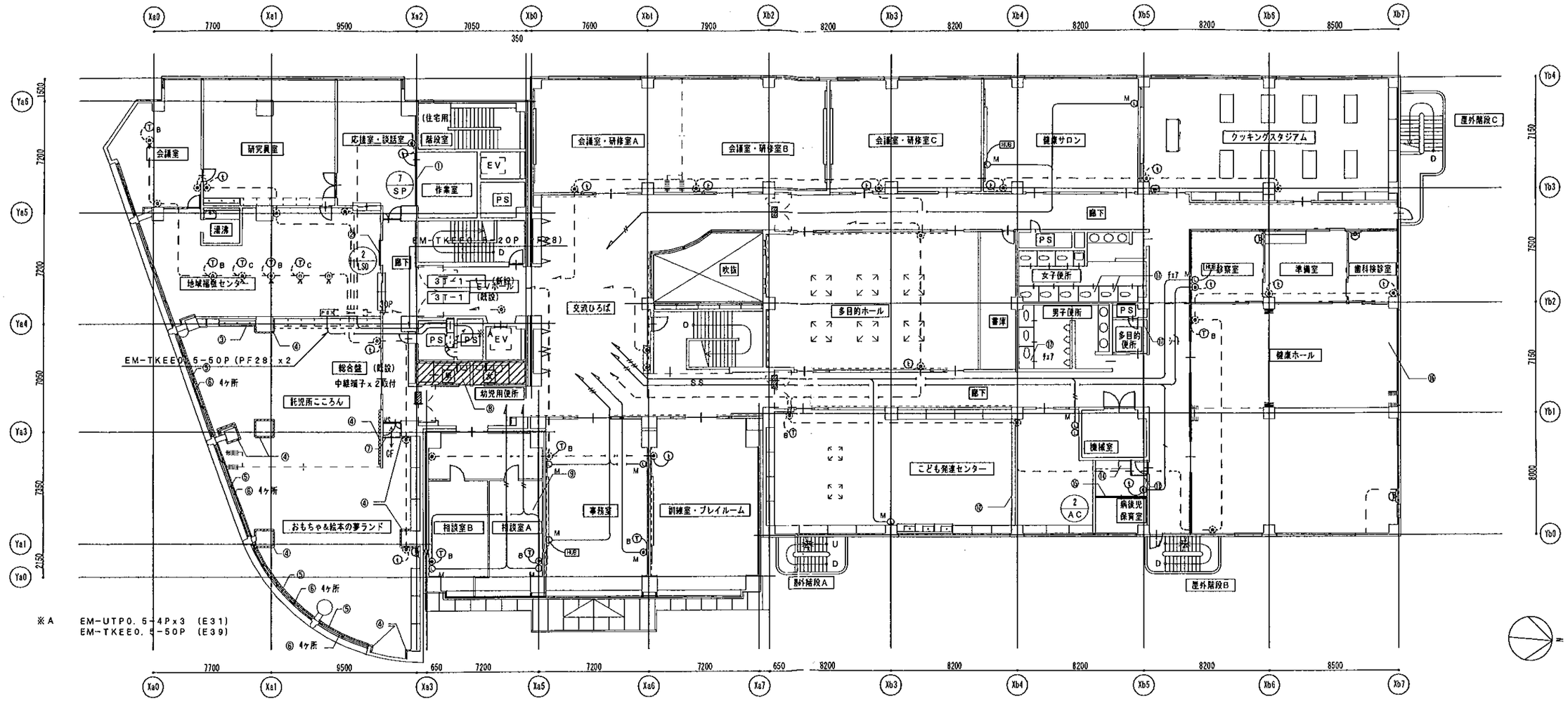
特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-09	都築建設工業株式会社
			主査 / 検印	縮尺 NS	図名 電話設備　系統図	



改修後 2階平面図 1/200

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事 完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-10
			主査 担当者 検印	縮尺 1/200	図名 電話、情報設備 2階平面図

都築建設工業株式会社



改修後 3階平面図 1/200

特記		製図		いきいき広場拡張工事 完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 E-11	都築建設工業株式会社
		訂正		主査 / 担当者 / 検印	縮尺 1/200	図名 電話、情報設備 3階平面図	

機械設備工事特記仕様書

2010年8月16日改訂

編	節・項目	特記事項	備考
共通事項	第1章 一般事項 第1節 総則 1.1.1 適用	1. この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。 1）愛知県財務規則 2）工事請負契約書 3）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成22年版） 4）〃　公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成〃年版） 5）〃　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成〃年版） 6）〃　公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成〃年版） 7）〃　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成〃年版） 8）〃　公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成〃年版） 9）〃　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成〃年版） 10）〃　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成〃年版） 11）〃　建築物解体工事共通仕様書（平成18年版） 12）関係法令及び指工事基準 13）鉄筋、ガス圧接、コンクリート及び鋼材の抜取検査は、愛知県建設部制定「建築工事用資材抜取検査取扱基準（平成21年版）」による。 14）アルカリ骨材反応抑制暫定対策実施要領（平成21年版） 2. 特記事項の適用優先順位　1.　・　（又は○）　2.※ ただし　・　（又は○）と※のある場合は共に適用する。 3. 本工事に使用する資材は「機械設備工事指定資材」及び「あいくる材認定一覧」によるものとする。 4. 設計図書に関する疑義は原則として、入札執行前に質問書の提出によって確かめるものとする。	
	1.1.3 官公署その他への届出手続等	・工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を遅滞なく行う。	
	1.1.4 工事実績情報の登録	・請負代金額が500万円以上の工事は、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(CORINS)に、工事実績情報の登録を、その内容について監督員の確認を（JACICの様式「登録のための確認のお願い」に従って）受けた上、行う。 また、登録後にJACICが発行する「登録内容確認書」を、監督員へ提出する。	
	1.1.7 別契約の関連工事	工事区分：建築／電気／管／空調／汚水処理 ○：設備スリーブ振入／同上照明器具機器／〃 防水処理／天井下地共／防水処理又は配管／被覆除に伴うもの／(外部) 空気取入・換気ガラリ／(内部) 空気取入・換気ガラリ／換気扇取付枠／建物内外配線配管ピット蓋／建物内排水溝／たて樋接続用伏せ管／先電線用　冷却用給水排水／〃　燃料用通気管／〃　通気管／〃　オイルタンク／動力制御盤及び配線／自動制御盤及び配線／自動制御盤への電源送り／ファンコイルへの電源送り／漏電遮断リレー及び配線／作業水金物／流し台排水金物／〃　設備機器 ●：水槽・その他マンホール／設備機器接続／乾湿境及び段／支持金具及び架台／防水処理／ウイランド用受台／防護シャッター、同用煙感知器、防火戸自閉装置及び各箇の配線／同上盤までの電源送り／排煙口制御装置／排煙口手動制御装置／消火設備誘発信号及び取付／不燃性ガス消火設備への電源送り／同上制御盤及び制御配線／電動高架・電動パリマスクへの電源送り／受水槽・高架水槽基礎／〃・〃　架台／天井・壁点口／床・改め口／汚水桝／揚水桝／雨水桝 備考：減圧水槽以降／受槽小出槽以降／汚水処理浄化槽流入側増入口汚水桝を除く	
	1.1.8 疑義に対する協議等	・設計図書について監督員と協議を行った結果、設計図書の訂正又は変更を行う場合の措置は、契約書の規定によるほか「愛知県建設部設計変更事務取扱要領」（平成22年2月22日付21建企第506号）に定めるところによる。（http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/gijyutsu/sekkeihenkouyouryou.pdf）	
共通事項	第2節 工事関係図書 1.2.4 工事の記録	1. 本工事は電子納品の対象工事とする。 2. 対象となる成果品の作成については、「愛知県電子納品運用ガイドライン（案）」及び「愛知県デジタル写真管理情報基準（案）」に基づくものとする。 3. 成果品の提出部数については、電子媒体（CD－R）2部とする。 4. 受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行うものとする。また、検査時（中間検査、完了検査）に写真情報の閲覧機器を準備するものとする。 5. その他、電子納品に関する詳細な取扱いについては、発注者協議の上、決定する。	
	・工事写真	1. 工事着手前及び工事中 右図に示す黒板に所定事項を明記し、工事の進捗状況を撮影、記録するとともに、特に施工図定めい又は埋設される部分は、施写体に幅広テープを添え撮影する。 2. 完成時 監督員の指示によりカラー撮影。 ※デジタルカメラの撮影素子有効画素数は400万画素を標準とする。 黒板：名称／位置／工程／備考／撮影年月日　450×300	
特記事項	第3節 工事現場管理 1.3.1 施工管理	・主任技術者・監理技術者の設置その他の主任技術者・監理技術者に関する制度の運用については、「監理技術者制度運用マニュアル」（平成16年3月1日付け国総建第318号国土交通省総合政策局建設業課長通知）によるものとする。	
	1.3.2 電気保安技術者	・※ 適用する　（公共建築工事標準仕様書（電気工事編）第1編1.3.2による）　・ 適用しない	
	1.3.3 施工条件	・(a) (1)～(3) 以外の施工条件　・（　）	
		・工事用車両の駐車場所　※ 敷地内　・ 敷地外（　）	
		・資機材置場所　※ 敷地内　・ 敷地外（　）	
		・非施工場所が機能停止とされる場合の代替措置　※ 図示による　・（　）	（改修工事）
		・天井内機器等の改修にともなう天井解体の施工条件　※ 図示による　・（　）	〃
	1.3.4 品質管理	・「工事監理ガイドライン」（平成21年9月1日策定　国土交通省住宅局建築指導課）　・適用する　・適用しない 適用に当たっては、「工事監理ガイドライン」4．（1）確認項目及び確認方法の例示一覧（別紙）に、確認項目として掲げられた工事内容のうち、「具体的な確認方法」欄に品質管理記録により確認するものについて、（2）留意事項に留意し、品質管理の記録を監督員に提出し確認を受ける。ただし、あらかじめ監督員の承認を受けた確認項目については、この限りでない。	
	1.3.9 発生材の処理等	1. 引き渡しを要するものは、監督員の指定する場所に整理し、発生物件調書を作成し施設管理者へ引き渡す。 2. 引き渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、下記建設副産物の項及び関係法令等に従い、適正に処理する。 3. 本工事で発生する産業廃棄物のうち、愛知県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物については、愛知県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。 4. PCBを使用している機器材料は、引渡しを要する。解去した機器のﾒｰｶｰ名・型番・製造年月日を記載したリストを作成して公共建築課へ提出する。 5. 昭和47年以前の建築物で、下記の物品はPCBの混入が疑われるため、専門の分析機関に依頼し、その有無を確認する。蛍光灯安定器、コンデンサ、変圧器（絶縁油中の濃度0．5ｍｇ/kg以下のものは対象外。）、ポリサルファイド（チオコール）系コーキング	
	・建設副産物	1. 発生材については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」その他関係法令の規定を遵守し「愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱（以下「リサイクルガイドライン」という。）に基づき、適正に処理する。	・愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱

No.1a

特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-01	都築建設工業株式会社
				主査 担当者 検印	縮尺 —	図名 機械設備工事特記仕様書1	

編	節・項目	特記事項	備考
共通事項		2. 事前に「リサイクルガイドライン」に定める計画書を監督員に提出する。 1）「再生資源利用計画書（実施書）（様式5）」　2）「再生資源利用促進計画書（実施書）（様式6）」 3）「建設廃棄物処理計画書（実施書）（様式7）」 3. 工事完了時に「リサイクルガイドライン」に定める実施書及び入力した電子データを監督員に提出する。 1）「再生資源利用計画書（実施書）（様式5）」　2）「再生資源利用促進計画書（実施書）（様式6）」	・再資源化等報告書以上の資料は建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/ から入手すること
	・解去・更新時のフロン等の取扱い分別収集	・愛知県建設部公共建築基準フロン類回収仕様（H21.4.1）による。 ・ しない　※ する　「リサイクルガイドライン別表3」による。	
	・再資源化施設への搬出	・工事に伴い発生する指定副産物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出する。 ※ コンクリート塊　※ アスファルトコンクリート塊　※ 建設発生木材　・（　）	
	・再生資源の利用の指定	・使用する資材は、リサイクル資材の率先利用を図るため、「愛知県あいくる材率先利用方針」を遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用に努める。 1. 以下の資材のうち愛知県あいくる材率先利用方針第3のAグループの資材は、あいくる材の認定資材を使用すること。 ① 再生加熱アスファルト混合物　② 再生路盤材　③ コンクリートニ次製品 ④ 保水ブロック　⑤ 木質ボード　⑥ 再生硬質塩化ビニル管 ⑦ PET繊小口径ます用のふた　⑧ 堆肥・植栽基盤材　⑨ 間伐材利用の工事用看板 2. その他指定材一覧 施工場所 / 品目 / 規格 / 再生資材等の指定（・指定しない ・） 3. 工事完了時にあいくる材の使用実績をリサイクルガイドライン様式8「あいくる材使用状況報告書」及び様式9「あいくる材使用実績集約表」を電子データ（FD）で監督員に提出する。 4. あいくる材の指定があるものについて、それ以外のものを使用する場合は、監督員の承認を要する。	平成14年4月1日実施 ・あいくる材認定一覧 ・愛知県あいくる材率先利用方針 ・その他提出書類の様式以上の資料は建設企画課のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/ から入手すること
第1編	第4節 建築及び材料 1.4.1 環境への配慮	「愛知県公共建築グリーン整備基準」（平成19年版）　※ 適用する（評価シートの作成　・ する　・ しない）　・ 適用しない 「愛知県環境物品等調達方針」（http://www.pref.aichi.jp/0000009402.html を参照。）別記2（19）に掲げられた一般資材、建設機械の選定に当たっては、事業ごとの特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、品目ごとの判断の基準を満足するものの使用を積極的に推進するものとする。	
	1.4.2 機材の品質等	1. 機器類の能力容量は原則として表示された数値以上とする。（ただし、電気容量は参考とする。） 2. 使用する材料は全てアスベストを含まないものとする。 3. 本工事に使用する資材等は、品質が規格値を満足しかつ価格が適正である場合には、県内産の優先使用に努めるものとする。	
	1.4.3 再使用品（改修工事）	・再使用品　・（　）　特別な清掃　・（　）	
	第5節 施工 1.5.2 技能士	・ ・ 適用する　※ 適用しない 適用箇所 / 作業説明（作業内容 / 資格（技能検定における選択作業）） 被服断熱工事の配管 / 配管工事の施工 / 1級配管技能士（建築配管作業）	
	1.5.8 化学物質の濃度測定	・ ・ 測定する　※ 測定しない 測定する室/箇所数　（　/　）（　/　）（　/　） 測定方法　※ パッシブ型採取法　・ 文部科学省「学校環境衛生の基準」による　・（　） 対象物質　・ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン ・ 文部科学省「学校環境衛生の基準」の対象とする6物質	
	第6節 工事検査及び技術検査 1.6.2 技術検査	・中間技術検査　・ 行う　・ 行わない 行う場合　実施回数　（　）回　実施する段階　（　）	
	第7節 完成図等 1.7.1 完成時の提出書類	・工事完了時に次の図書を作成し監督員に提出する。 1）完成図面（施工図を除く）　2）完成図のA3版2つ折り製本　2部　3）契約図A3判の2つ折り製本　2部 4）契約図の2つ折製本　1部　5）完成図の2つ折り製本　1部　6）施工図の2つ折り製本　1部 7）保全に関する資料　1部　8）その他必要書類　1部 9）契約図、完成図（施工図を除く）のPDFファイル（公共建築課PDFファイル作成ガイドラインによる。） 2）と3）を合本作成すること。	完成図に被服メーカー名・型式及び建設配管の位置寸法を記入すること。
一般共通事項	1.7.2 完成図	・完成図の種類　※ 1．7．2（1）による（改修は1．8．3（1））　・（　） ・原図の様式　※ CAD作成しケミカル和紙出力　・（　） 提出部数　※ 原図：1部、複写図：2部　・（　） ・CADデータ　・ 提出しない　※ 提出する（　） CAD図面の作成にあたっては国土交通省「建築CAD図面作成要領（案）」に基づいて作成する。	
その他	・先航水費	・建物引き渡しまでの電気、水道、ガス等の料金（基本料金を含む）は、協議の上、各工事請負者が負担する。	（改修1．8．4）
	・仮設	・仮設の方法は施設及び監督員と協議する。	
	・工事中の安全管理	・工事中の建築物その他工作物または施設については、東海、東南海地震注意情報が発表された場合、安全対策を講じた上で、原則として工事を中止するものとする。	
	・事故報告	・工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。	
	・施工体制台帳	・建設業法第24条の7第1項の規定により作成した施工体制台帳（同項の規定により記載すべきものとされた事項に変更が生じたことに伴い新たに作成されたものを含む。）の写しを監督員に提出すること。 （公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律第13条）	
	・工事費内訳明細書	・契約約款第3条第1項の規定による「工事費内訳明細書」の作成及び提出　※要しない　・ 要する	
	・養　生（改修工事）	・養生範囲　※ 監督員との協議による　・ 図示による　（改修3．1．1）	
		・養生方法及び清掃　（改修3．2．1）	
		方法　※ ビニールシート　※ 合板　・（　） 既存設備の養生方法　※ ビニールシート　※ 合板　・（　） 調度等の移動及び養生　・（　） 被付施入及び解去被付搬出通路　※ ビニールシート　※ 合板　・（　）	
	・開　孔（改修工事）	・内容物の回収を要する機器、配管等の処置　※ 図示による　・（　）	（改修4．1．1）
	・解去作業の安全対策（改修工事）	・アスベストの解去　※ 図示による　・（　）	（改修4．1．2）
	・解去後の補修及び復旧（改修工事）	・機器等解去後の補修及び復旧　※ 図示による　・（　） ・開口部（床、壁、天井等の開去後）　補修方法　※ 図示による　・（　） 仕上げの仕様　※ 図示による　・（　）	（改修4．2．4）
	・施工体系図	・請負金額が500万円以上の工事について、1次下請負額の如何に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示する。（ただし、下請負に付さない工事、当初請負金額が500万円未満で、変更後500万円以上となる工事を除く。）	
	・各種調査への協力	・本工事が、公共事業労務費調査、共通費実体調査等の対象工事になった場合は、必要な協力をすること。	
	・工事コスト調査の協力	・本工事が抽入れ審格調査制度の調査対象工事となった場合は、工事完了後に愛知県が行う工事コスト調査に協力しなければならない。なお、コスト調査における作業内容等については決定、監督員の指示によること。 また、本工事の一部を下請けする場合は、下請者についても工事コスト調査等の協力を得ること。	
	・騒音・振動対策	・「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達）」及び関連法規の策定を遵守し施工する。 また、騒音規制法、振動規制法の規制の対象となる作業（特定建設作業）及び下記に指定した建設機械については、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」（建設大臣告示）により指定された建設機械を使用する。 作業名：　建設機械名： 作業名：　建設機械名：	昭和51年 3月 2日制定 昭和62年 3月30日改正 平成 9年 7月31日告示 平成12年12月22日改正

No.1b

編	節・項目	特記事項	摘考
第1編 共通事項	・排出ガス対策型建設機械	・排出ガス対策型建設機械の適用　※ 有　・ 無 (対象機種：バックホウ、車輪式トラクターショベル、ブルドーザー、発動発電機、空気圧縮機、油圧ユニット、ローラー類、ホイルクレーン（いずれもディーゼルエンジン出力7.5～260kW）) (対象機械値：排出ガス対策型建設機械指定要領（国土交通省総合政策局）の別表1（1次基準値）)	平成3年10月8日制定 平成14年4月1日改正
	・薬液注入工法	・薬液注入工法により地盤の改良を行う場合は、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」（建設省事務次官通達）による。	昭和49年 7月10日制定
	第1章 一般事項		
	第2節 電動機及び制御盤		
	1.2.1 電動機	・全閉防まつ形を防滴保護形と読み替える。	
	1.2.1.2 誘導電動機の始動方式	・200V三相誘導発電機の始動方式　※ 表2．1．5による　・（　）	
	1.2.2 制御及び操作盤		
	1.2.2.1 制御及び操作盤	・指定機器　・（　） ・表2．1．6の箇材で、△印を適用するもの　※ 図示による　・（　） ・表2．1．7により設ける表示等で、△印を適用するもの　※ 図示による　・（　） ・接点及び端子　※ 表2．1．8による　・（　） ・表2．1．8により設ける接点及び端子で、△印を適用するもの　※ 図示による　・（　）	
	1.2.2.2 インバータ用制御及び操作盤	・インバータ制御を行う場合の制御及び操作盤　※ 1．2．2．1による　・（　）	
	第3節 総合調整		
	1.3.2 総合調整	・適用項目　・風量調整　・水量調整　・室内外空気の温湿度測定　・室内気流及びじんあい測定 ・騒音測定　・飲料水の水質の測定	
	第2章 配管工事		
		・建築物導入部分で不動沈下のおそれのある部分（排水及び通気配管を除く）　※ 図示による　・（　）	(改修2．2．1)
		・既設配管の撤去範囲　※ 図示による　・（　）	(改修2．2．11)
		・既設配管の再生　工法　※ 図示による　・（　） 調査　調査箇所　・（　）　サンプリング個数　・（　）	(改修2．2．13)
	第1節 配管材料		
	2.1.1 配管材料	○内訳による。	
	2.1.2 管及び継手		
	2.1.2.1 冷温水及び冷却水用	・管材　・（　） ・ステンレス鋼管継手の種類　・（　）	(表2．2．1)
	2.1.2.2 蒸気、高温水及び油用	・管材　・（　）	(表2．2．3)
	2.1.2.3 ブライン用	・ブライン管及び継手（永着銘柄）でブライン温度が-10℃を下回る場合　・（　）	(表2．2．4)
	2.1.2.4 冷媒用	・管材　・（　）	(表2．2．5)
		・断熱材被覆銅管の断熱厚さ　一般部分　・表2．2．5 注2　多湿箇所等　・（　）	〃
	2.1.2.5 給水、給湯及び消火用	・管材　・（　）	(表2．2．6)
		・ステンレス鋼管継手の種類　・（　）	
	2.1.2.6 排水及び通気用	・管材　・（　）	(表2．2．8)
	第2節 配管付属品		
	2.2.6 伸縮管継手		
	2.2.6.1 鋼管用	・種類　・ベローズ形（JIS B 2352）　・スリーブ形（SHASE-S003）	
	2.2.10 絶縁継手	・設置箇所　※ 2．5．17．3「鋼管とステンレス鋼管、銅管と鋼管」による　・（　）	(改修2．2．1)
	2.2.14 逆水弁	・方式　※ 2．2．14 (1) ～ (3) による　・（　）	
第2編	2.2.19 緊急遮断弁装置	・・ 設置する　・ 設置しない ・遮断弁の駆動方式　・ 電気式　・ 機械式 ・ ※ 合成樹脂製　・ 人造石とぎ出し製　・ アルミニウム合金製　・ ステンレス鋼製	
	2.2.20 水抜栓		
	2.2.24 スリーブ	・外壁等水密を要する部分はつば付鋼管とする。 その他のスリーブは施業図終を使用してもよいが、配管前に必ず取りはずすこと。	(表2．2．11)
	第3節 計器その他		
	2.3.7 瞬間流量計	・設置式流量計　・ 設置する　・ 設置しない	
	第1節 配管施工の一般事項		
	2.4.1 一般事項	・絶縁継手　設置箇所　・（　）　仕様　・（　）	
	2.4.2 冷温水、ブライン及び冷却水配管	・空調機用トラップの形式　・（　） ・満量調整弁　・ 設置する　・ 設置しない　定流量弁　・ 設置する　・ 設置しない	(改修2．2．2) 〃
	第5節 管の接合		
	2.5.10 ビニル管	・給水管の接合　※ 接着接合　・ゴム輪接合 ・排水管の接合　※ 接着接合　・ゴム輪接合	(改修2．3．10) 〃
	2.5.12 架橋ポリエチレン管	・接合　・電気融着接合　・メカニカル接合	(改修2．3．12)
共通事項	2.5.13 ポリブテン管	・接合　・熱融着接合　・電気融着接合　・メカニカル接合	(改修2．3．13)
	2.5.15 耐火二層管	・接合　・接着接合　・ゴム輪接合（伸縮継手用）	(改修2．3．15)
		・伸縮継手の設置箇所　・（　）	〃
	2.5.16 溶接継手		
	2.5.16.12 溶接部の検査	・非破壊検査　・適用する　・適用しない 検査の種類　・（　）　抽取率　※ 表2.2.16による（改修は表2.2.2）　・（　）	(改修2．3．16．12)
	2.5.16.13 非破壊検査の追加範囲と判定基準	・放射線透過検査　・JIS Z 3104　・JIS Z 3106 ・判定基準　・（　）	(改修2．3．16．13) 〃
	2.5.17 異種管の接合		
	2.5.17.3 銅管とステンレス鋼管銅管と鋼管	・接合表保　※ 標準図（異種管の接合要領P100）　・（　）	(改修2．3．17．3)
	第6節 勾配、吊り及び支持		
	2.6.3 吊り及び支持	・表2．2．20（改修は表2．2．6）の防調振れ止め支持で不要となる箇所のうち特記により必要とする場合 必要箇所　・（　）　支持間隔　・（　）m以下 ・（　）	(改修2．4．3)
	第7節 埋設配管		
	2.7.1 一般事項	・埋設表示テープ　※ 必要（給水管40A以上、消火管） ・埋設給水本管の分岐、曲り部等の施筆防護措置　※ 図示による　・（　） ・地中埋設槽（屋外埋設管の分岐及び曲り部）の設置箇所　※ 図示による　・（　）	(改修2．5．1) 〃 〃
	一般事項（改修のみ）	・埋設部分の調装等のはつり及び復旧工事　施工範囲　※ 図示による　・（　） 調装仕様　※ 図示による　・（　）	(改修2．5．1) 〃
		・地盤対策　※ 図示による　・（　）　建設発生土の処理　※ 場外搬出　・（　）	〃
	2.7.3 防食処置 土中埋設	・植栽、芝生、調装、石貼、タイル等の移設及び撤去、復旧並びに再利用品等　※ 図示による　・（　）	〃
		・鋼管種（合成樹脂などで外面を被覆された部分は除く）はペースト塗布の上ペトロラタム系防食テープ1／2重ね1回巻きとプラスチックテープ（JIS Z 1901厚さ0．4mm）1／2重ね1回巻きとする。 ただし、排水に使用する調管程については プラスチックテープ1／2重ね1回巻きとする。　・ 不要 ・鋼管種（合成樹脂などで外面を被覆された部分は除く）及び配管はプラスチックテープ1／2重ね1回巻きとする。	
	第7節 試　験（改修工事）		
	2.7.1 一般事項	・システム全体の試験　・ 行う　・ 行わない	(改修2．7．1)
		・既設配管との接続部等、既設配管を含む部分の試験方法及び圧力試験　※ 図示による　・（　）	〃
	2.7.4 排水及び通気配管	・塩試験　・ 行う　・ 行わない	(改修2．7．4)
	第3章 保温、塗装及び防錆工事		
	第1節 保温工事		
	3.1.1 一般事項	・この節によらない保温工事　・（　）	
	3.1.4 空気調和設備工事の保温	表2．3．2	(改修3．1．3)

区分	保温の種別	摘考
給水管（断熱管含む）	・イ　・ロ	
低圧蒸気管	・イ　・ロ	
冷水・冷温水管（断熱管含む）	○イ　・ロ　・ハ	
冷媒管	・イ　・ロ	
冷水・冷温水タンク	・イ　・ロ　・ハ	
温水・還水タンク、熱交換器、膨張タンク	・イ　・ロ	
冷水・冷温水ヘッダー	・イ　・ロ　・ハ	
温水・蒸気ヘッダー	・イ　・ロ	
ダクト	・イ　・ロ	
通気内貼	・イ　・ロ	

編	節・項目	特記事項	摘考
		・共同溝の保温種別　・（　）	
		・保温ケース（冷媒管の保温外装）を使用する場合　・（　）	
		・外装材（冷媒管に断熱材被覆銅管を使用した場合）の種別　・（　）	
		・表2．3．2 注9（イ）～（チ）で保温を行うもの　・（　仕様（　））	
		・表2．3．2 注11（イ）～（リ）で保温を行うもの　・（　仕様（　））	
		・保温化粧ケースの材質　・（　）	(表2．3．3)
	3.1.5 給排水衛生設備工事の保温	区分 / 保温の種別 / 摘考　表2．3．5 給水管：○イ　・ロ　・ハ 排水及び通気管：○イ　・ロ　・ハ 給湯管（断熱管含む）：・イ　・ロ 開放型タンク：・イ　・ロ　・ハ 貯湯タンク：・イ　・ロ	(改修3．1．3)
		・共同溝の保温種別　・（　）	
		・表2．3．5 注5（イ）～（ル）で保温を行うもの　・（　仕様（　））	
	3.1.6 保温材の厚さ	○保温材の厚さ（空調設備工事、給排水衛生設備工事） ※ 表2．3．7による　・（　）寒冷地等	(改修3．1．3)
	第2節 塗装及び防錆工事		
	3.2.1 塗　装		
	3.2.1.1 一般事項	・屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　※ F☆☆☆☆　・（　） ・塗装の選択　※ 表2．3．10（改修は表2．3．3）による　・（　）	(改修3．2．1．1) 〃
	3.2.1.3 塗料種別	・調合ペイント　※ JIS K 5516 1種　・（　）　フタル酸樹脂ワニス　※ JIS K 5492　・（　）	(改修3．2．1．3)
	3.2.2 防　錆		
	3.2.2.1 一般事項	・防錆処理を行うもの　※ 図示による　・（　）	(改修3．2．2．1)
	第4章 関連工事		
	第1節 仮設工事		
	4.1.1 一般事項	1200以上 ・・ 設ける（　m程度）　※ 設けない（表2.3.1） 監督員事務所の規模 ・電話　・ 設ける　※ 設けない 監督員事務所の備品 0000工事 設計監理　愛知県建設部建築担当局 公共建築課 00設計事務所 ・　※ 設ける　・ 設けない 建設現場福扉及び建設工事名称板の設置 ・ 他工事と共同設置 ・　※ 構内（従業員宿舎は除く）　・ 構外 材料置場その他仮設物の設置場所 TEL0001	
第2編		・監督員事務所（改修）　・設置　※ 設けない　・既存建物内の一部　・構内に設置　規模　・（　）m程度 ・構外に設置　規模　・（　）m程度 ・標準備品　机、いす、書棚、行事予定表、ゴム長靴、雨合羽、保護帽、懐中電灯、安全帯、衣服ロッカー 諸員負加入の電話子機、冷暖房機器、消火器、湯沸器、救急具 ・選択備品　・パソコン　・プリンター　・ＦＡＸ　・望写機	(改修2．3．1)
		足場 足場	
		・足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（平成21年4月24日厚生労働省労働基準局長 基発第0424002号）に策定する、「手すり先行工法等に関するガイドライン」第3定義 1.手すり先行工法 に記載の、別紙1（「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」）の2の（2）手すり設置方式又は2の（3）手すり先行専用足場方式により行う。 ・屋根面からの墜落事故防止対策として、必要に応じて、JIS A8971（屋根工事用足場及び施工方法）に基づき、踏方作業台、渡り廊下、墜落防護さく等の足場及び設備機材を設置する。	
		・内部足場　※ A種　※ B種　※ C種　※ D種　・ E種　・ F種　（表1．2．1） ・外部足場　・ A種　・ B種　※ C種　※ D種　・ E種　（表1．2．1） ・仮設間仕切り　・ A種　・ B種　※ C種　（表1・2・3）　設置箇所　※ 図示による 材　料　・ 合板厚さ　※ 9mm　・（　）　※ せっこうボード厚さ　※ 9.5mm　・（　） 仕上げ塗装等　・ 有　※ 無	(改修2．2．1) 〃 (改修2．2．3)
	第2節 土工事		
共通	4.2.1 一般事項	・埋戻し及び盛土　：　※ A種　※ B種　・ C種　・ D種 ・建設発生土の利用の指定　：　※ 無　・有（　）からの発生土を利用するものとする。 ・建設発生土の処理　：　処分地の指定　※ 無（自由処分）　・有（　）に搬出し、利用するものとする。 ・埋戻し土及び盛土（改修工事）　※ 切土の中の良質土　・ 山砂　・（　）	(改修7．1．1)
	第3節 地業工事		
	4.3.1 一般事項	・捨コンクリート　：　厚さ　※ 50mm　・（　）mm	
	第4節 コンクリート工事		
	4.4.1 一般事項	・設計基準強度　※ 18N/㎟　・（　）　スランプ　※ 18cm　・（　）	(改修7．3．1)
	第4章 はつり及び穴開け（改修工事）		
	第1節 一般事項		
	4.1.1 共通事項	・埋設物調査　・ 行う（　・ 放射線透過検査　・（　））　・ 行わない	
	4.1.2 非破壊検査	・放射線透過試験　・ 行う　・ 行わない	
	4.1.3 穴開け及び補修	・貫通箇所及び口径　・（　）	
工事	4.1.5 既設基礎の解体はつり	・躯体基礎の仕様（有筋・無筋、防水・非防水、寸法等）　※ 図示による　・（　） ・周辺躯部等の養生　・（　） ・防水層等の補修　※ 図示による　・（　） ・基礎の解体・撤去後の接面仕上げ及び補修　※ 図示による　・（　）	
	第5章 インサート及びアンカー（改修工事）		
	第1節 一般事項		
	5.1.1 共通事項	・既存インサート及びアンカーボルトを使用する場合の引張強度確認試験　・ 行う　・ 行わない	
	第2節 施　工		
	5.2.1 穿　孔	・埋め込み配管等の接合の範囲及び方法　・（　）	
	5.2.3 確認試験	・あと施工アンカーの性能確認試験　・ 行う　・ 行わない ・あと施工アンカーの施工状況確認試験　・ 行う　・ 行わない	
	第6章 基礎工事（改修工事）		
	第1節 一般事項		
	6.1.1 共通事項	・地盤用基礎　・ 新設（仕様　）　・ 既設再使用 ・基礎　・ 標準基礎　・ 防振基礎 標準基礎　基礎の大きさ　・（　x　）	
		・基礎の打ち増し及び補修　※ 図示による　・（　）	
		・防水層の補修　・（　）	
	第7章 鋼構造工事（改修工事）		
	第5節 鋼材工事		
	7.5.2 材　料	・材料の仕上げ（屋内）　・ 溶融亜鉛めっき（2種35）　・ 電気亜鉛めっき　・ 3.2.1による塗装 ・材料の仕上げ（屋外）　・ 溶融亜鉛めっき（2種35）　・ 溶融亜鉛めっき（2種50）　・ ステンレス鋼装（SUS304）	

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-02	都築建設工業株式会社
			主査	担当者	検印	縮尺 —	図名 機械設備工事特記仕様書2

編	節・項目	特記事項	備考
第3編 空気調和設備工事	第1章 機材		
	第1節 ボイラー及び温熱源機		
	1.1.8 バーナー		
	1.1.8.2 オイルバーナー	・燃焼制御方式 ・オン・オフ制御方式 ・ハイ・ロー制御方式 ・比例制御方式	
	1.1.8.3 ガスバーナー	・燃焼制御方式 ・オン・オフ制御方式 ・ハイ・ロー制御方式 ・比例制御方式	
	1.1.9 鋼板製煙道	・ばい煙濃度計 ・（ ） ばいじん量測定口（直往80mm以上） ・（ ）	
		伸縮継手 ・（ ） 掃除口 ・（ ）	
		・厚さ ※ 3.2mm ・（ ）	
	1.1.10 ばい煙濃度計	・投光器及び受光器 ※ 遠隔操作 ・（ ）	
	1.1.12 給水軟化装置	・イオン交換樹脂量 ※ 1属式 ・（ ）	
		・運転方式 ※ 自動式 ・手動式	
	第1節 補 部（改修工事）		
	1.1.2 試 験	・分割挿入を行う装置の試験 ・（ ）	
	第3節 冷凍機		
	1.3.1 チリングユニット		
	1.3.1.1 一般事項	・インバーター制御（圧縮機） ・する ・しない	
		・氷蓄熱用に使用する場合の仕様 ・（ ）	
	1.3.1.5 電動機	・始動方式 ・（ ）	
		・厚さ ※ 3.2mm ・（ ）	
	1.3.2 空気熱源ヒートポンプユニット		
	1.3.2.12 成績係数	・数値 ・（ ）	
	1.3.3 遠心冷凍機		
	1.3.3.1 一般事項	・インバーター制御（圧縮機） ・する ・しない	
		・氷蓄熱用に使用する場合の仕様 ・（ ）	
	1.3.3.4 電動機	・始動方式 ・（ ）	
	1.3.3.11 冷 媒	・冷 媒 ・（ ）	
	1.3.3.14 電動機盤	・遠隔コンデンサー（高圧電動機盤） ・設置する ・設置しない	
	1.3.4 スクリュー冷凍機		
	1.3.4.1 一般事項	・インバーター制御（圧縮機） ・する ・しない	
		・氷蓄熱用に使用する場合の仕様 ・（ ）	
	1.3.4.5 電動機	・始動方式 ・（ ）	
	1.3.4.11 冷 媒	・冷 媒 ・（ ）	
	1.3.5 吸収冷凍機		
	1.3.5.11 成績係数	・数値 ・（ ）	
	1.3.6 直だき吸収冷温水器		
	1.3.6.1 一般事項	・排熱熱交換器 ・有 ・無	
		・排熱加熱源再生器 ・有 ・無	
		・高温再生器 ・煙管式 ・水管式	
	1.3.6.3 本 体	・数値 ・（ ）	
	1.3.6.15 成績係数	・数値 0.90 ・（ ） 0.01 ・（ ）	
	1.3.6.16 燃料削減率		
	1.3.7 小型吸収冷温水器		
	1.3.7.17 補機類	・冷凍機及びポンプ ・組込む ・組込まない	
	第4節 コージェネレーション装置		
	1.4.2 構 成	・冷却塔（排熱用） ・設ける ・設けない	
	1.4.6 補機付属装置等	・補機付属装置等（ ） ・設置する ・設置しない	
	1.4.7 熱回収装置		
	1.4.7.1 一般事項	・構成 ・温水熱交換器 ・排ガスボイラー ・排ガス熱交換器 ・熱回収用ポンプ	
		・その他（ ）	
	1.4.7.5 制御盤	・冷却塔及び冷却水ポンプの制御 ・組込む ・組込まない	
	1.4.14 総合効率	・数値 発電出力基 ・（ ） 排熱回収量 ・（ ） 燃料投入熱量（低位発熱量） ・（ ）	
	第5節 氷蓄熱ユニット		
	1.5.6 氷生成装	・スタティック形 （ ・内融式 ・外融式 ・カプセル式 ） ・ダイナミック形	
	1.5.7 タンク	・材質 ・（ ）	
	1.5.9 成績係数	・数値 ・（ ）	
	第7節 空気調和機		
	1.7.1 ユニット形空気調和機		
	1.7.1.1 一般事項	・部材 ・コイル ・加湿器 ・エリミネーター ・ドレンパン ・送風機	
		・電動機 ・その他（ ）	
		・ユニット形空気調和機の許容装置レベル 設計風量及び全静圧が表を超える場合 ・（ ） （表3．1．6）	
	1.7.1.4 加湿器	・加湿方式 ・蒸気噴霧式 ・水加圧噴霧式 ・水気化式	
	1.7.1.7 送風機	・送風機の吐出口の風速 設計風量が表を下る場合 ・（ ） （表3．1．7）	
	1.7.2 エアハンドリング形空気調和機		
	1.7.2.1 一般事項	・部材 ・コイル ・加湿器 ・エリミネーター ・ドレンパン ・送風機	
		・電動機 ・エアフィルター ・制御盤 ・その他（ ）	
	1.7.2.9 エアフィルター	・メインフィルター ・折込み形（1.8.2） ・袋形（1.8.3） ・電気集塵器（ﾊﾞｲﾊﾟｽ形）（1.8.6）	
	1.7.2.11 制御盤	・ 第2編1．2．2による ・（ ）	
	1.7.3 ファンコイルユニット		
	1.7.3.1 一般事項	・据置形 吸出口 ・（ ） 吸込口 ・（ ） エアフィルター ・（ ）	
	1.7.3.6 ドレンパン	・サブドレンパン ・設置する ・設置しない	
	1.7.5 パッケージ形空気調和機		
	1.7.5.2 構 成	・補助加熱源（温水ｺｲﾙ、蒸気ｺｲﾙ又は電気ﾋｰﾀｰ）、加湿器等 ・（ ）	
	1.7.6 ダクトシュート形ユニット形空気調和機		
	1.7.6.2 構 成	・加湿器 ・（ ）	
	1.7.6.19 冷 媒	・冷媒 ・（ ）	
	1.7.6.20 成績係数	・数値 ・（ ）	
	第8節 空気清浄装置		
	1.8.1 パネル形ｴｱﾌｨﾙﾀｰ		
	1.8.1.2 ろ材ユニット	・ろ材ユニット ・再生式 ・非再生式 ・ろ材交換形 ・適用する ・適用しない	
	1.8.2 折込み形ｴｱﾌｨﾙﾀｰ		
	1.8.2.1 一般事項	・形式 ・（ ）	
	1.8.2.2 ろ材ユニット	・性能 ※ 表3．1．11による ・（ ）	
		・ろ材交換形 ・適用する ・適用しない	
	1.8.3 袋形ｴｱﾌｨﾙﾀｰ		
	1.8.3.2 ろ材ユニット	・ろ材交換形 ・適用する ・適用しない	
	第9節 全熱交換器		
	1.9.2 回転型全熱交換器		
	1.9.2.3 電動装置	・回転数制御装置 ・（ ）	
	第10節 放熱器及び放熱器付属品		
	1.10.1 ファンコンベクター		
	1.10.1.1 一般事項	・据置形 吸出口 ・（ ） 吸込口 ・（ ） エアフィルター ・（ ）	
	第11節 送風機		
	1.11.1 遠心送風機	・ケーシング 水抜き穴（下部） ・（ ）	
		・電動機 JIS C 4212 ・適用する ・適用しない	
		・形式 ※ 遠心送風機 ・斜流送風機 ・軸流送風機	
	1.11.4 儲付機		
	第12節 ポンプ		
	1.12.1 空調用ポンプ	・ケーシングの材質 ・JIS G 5501のFC200以上 ・JIS B 8319のSUS304 ・JIS G 5121のSCS13	
		・電動機 JIS C 4212 ・適用する ・適用しない	
		・フロート弁 口径 ・（ ）mm	
	1.12.2 ボイラー給水ポンプ	・形式 ・横形 ・立形 ・渦流形	
	1.12.3 真空給水ポンプユニット（真空ポンプ方式）	・形式 ・給水ポンプ2台（並式） ・給水ポンプ1台（単式）	
	1.12.4 真空給水ポンプユニット（エゼクター方式）	・形式 ・循環ポンプ2台（並式） ・循環ポンプ1台（単式）	
	1.12.5 オイルポンプ	・形式 ・渦流形 ・歯車形	

編	節・項目	特記事項	備考
第3編 空気調和設備工事	第13節 タンク及びヘッダー		
	1.13.2 温水タンク	・材質 ・SUS304 ・SUS316 ・SUS444	（JIS G 4305）
	1.13.5 開放形膨張タンク	・材質 ・SUS304 ・鋼板	（JIS G 4305）
	1.13.7 オイルタンク	・形式 ・（ ）	
	1.13.9 ヘッダー	・温水管、排水管の接続口 ・（ ）	
	第14節 ダクト及びダクト付属品		
	1.14.1 一般事項	・排煙ダクト ※ 亜鉛鉄板製 ・鋼板製	
	1.14.6 吹出口及び吸出口ﾄﾞｯﾄ	・ボックス ※ 亜鉛鉄板製 ・グラスウール製	
	1.14.7 排気フード	・ダンパー型の点検口（フード囲い） ・（ ）	
		・黄銅製コック（呼び径10～20） ・取付ける ・取付けない ステンレス製コック ・取付ける ・取付けない	
	1.14.8 グリス除去装置	・ ・グリスエクストラクター ・グリスフィルター	
	第15節 制気口及びダンパー		
	1.15.3 吹出口	・材質 ※ アルミニウム製 ・鋼製	
	1.15.4 吸込口	・材質 ※ アルミニウム製 ・鋼製	
	第2章 施 工		
	第1節 機器の据付け及び取付け		
	2.1.1 一般事項	・基礎 ・標準基礎 ・防振基礎	
		・標準基礎 大きさ（W×D） ・（ × ）	
		・被覆 設計用温度 ※ 表3．2．1（設計用水平震度） ・（ ）	（改修2．1．1）
	2.1.9 ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝ装置	・排ガス管、排ガスダクトの保温材の厚さ ・（ ）mm	（改修2．1．9）
	2.1.15 送風機		
	2.1.15.1 遠心送風機	・座面形の据付 ・標準基礎（標準図（基礎施工要領（四））） ・防振基礎	（改修2．1．15．1）
		・基礎の形式 ※ 図示による ・（ ）	〃
		・防振基礎の場合 防振材 ・（ ） 亜鉛絶縁効果 ・（ ）	〃
	2.1.16 ポンプ	・防振基礎の場合 防振材 ・（ ） 亜鉛絶縁効果 ・（ ）	（改修2．1．16）
	第2節 ダクトの製作及び取付け		
	2.2.1 一般事項	・長方形ダクト ・アングルフランジ工法 ・コーナーボルト工法	（改修2．2．1）
	2.2.2 ﾌﾗｯﾄｼﾞﾝｸﾞﾙ工法ﾀﾞｸﾄ		
	2.2.2.2 ﾀﾞｸﾄの板厚	・厨房用排気ダクトの板厚 ・（ ）	（改修2．2．2．2）
	2.2.3 ｺｰﾅｰﾎﾞﾙﾄ工法ﾀﾞｸﾄ		
	2.2.3.1 適用範囲	・ｺｰﾅｰﾎﾞﾙﾄ工法ﾀﾞｸﾄ ・共板フランジ ・スライドオンフランジ工法	（改修2．2．3．1）
	2.2.7 ダクト付属品		
	2.2.7.1 チャンバー	・消音内貼 ・施す（仕様 ） ・施さない	（改修2．2．7．1）
	2.2.7.3 風量測定口	・取付け位置 ※ 図示による ・（ ）	（改修2．2．7．3）
	2.2.8 既設ダクトの再利用（改修工事）	・ダクト内清掃 ・行う ・行わない	
	2.2.9 既設ダクトの撤去（改修工事）	・範囲 ※ 図示による ・（ ）	
	2.2.11 ダクト清掃（改修工事）	・工法 ・（ ） 既存状態の調査・記録する場所及び箇所数 ・（ ）	
		・吹出口、吸込口、ダンパー等の清掃（再取付け含） ・行う ・行わない	
		・ダクト内粉じん測定方法 ・（ ）	
		・清掃後のダクト内面状態の記録写真 記録場所 ・（ ） 箇所数 ・（ ）箇所	
		・仮設ダクト ・設ける ・設けない	
第4編 空気調和設備工事	第1章 機 材		
	第1節 総 則		
	1.1.1 一般事項	・システム構成 ※ 図示による ・（ ） 機能 ※ 図示による ・（ ）	（改修1．1．1）
		・再使用品（改修工事） ・有 ・無	
	第2節 自動制御機器		
	1.2.2 調節部	・中央監視制御装置との通信機能 ・有 ・無	
	1.2.2 機器の改造（改修工事）	・機器の改造 ※ 1．2．2（a）(1) ～ (4)による ・（ ）	
		・中央監視装置のソフトの追加、変更及び機能変更 ・（ ）	
	1.2.3 操作部		
	1.2.3.1 電動弁	・弁の耐圧 ※ 1.0MPa ・（ ）	
		・電気接点（閉開状態の遠方表示用） ・（ ）	
	1.2.3.2 電磁弁	・弁の耐圧 ※ 1.0MPa ・（ ）	
	第3節 自動制御盤		
	1.3.3 キャビネット	・屋内用キャビネット ※ 防錆処理を施した鋼板t=1.6mm ・ステンレス鋼板t=1.2mm ・（ ）	
		防錆処理の種類 ※ 図示による ・（ ）	
	第4節 中央監視制御装置		
	1.4.1 一般事項	・システム構成 ・中央監視盤 ・周辺装置 ・端末装置 ・（ ）	
	1.4.2 中央監視盤	・機能 ・（ ）	
	1.4.2.1 構 成	・システム構成 ・中央処理装置 ・補助記憶装置 ・ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾊﾟﾈﾙ ・操作部 ・直台	
		・伝送制御装置 ・電源装置 ・（ ）	
		・形式 ・コンソール形 ・デスクトップ形 ・壁掛形	
	1.4.2.2 中央処理装置	・主記憶部の記憶容量 ・（ ）	
		・監視制御機能 監視機能 ・（ ） 表示機能 ・（ ） 操作機能 ・（ ）	
		保全業務支援機能 ・（ ） その他（ ） ・（ ）	
	1.4.2.3 補助記憶装置	・形式 ※ 図示による ・（ ）	
	1.4.2.4 表示装置	・表示装置機能 ※ 表4．1．4による ・（ ）	
	1.4.2.5 ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾊﾟﾈﾙ	・形式 ・合成樹脂パネル ・鋼板パネル ・合成樹脂モザイクパネル	
		・表示部（発光ダイオード） 表示項目 ・（ ） 表示点数 ・（ ）	
	1.4.2.6 操作部	・キーボード ・マウス式 ・タッチパネル式	
	1.4.2.7 直 台	・寸法 ※ 図示による ・（ ）	
	1.4.2.9 電源装置	・交流無停電電源装置 ・JEC－2433 ・JIS C 4411－3 （表4．1．5）	
		停電保証時間 ・（ ）	
	1.4.3 周辺装置		
	1.4.3.1 印字装置	・印字装置 ・インクジェット方式 ・電子写真方式 （表4．1．6）	
	1.4.3.2 集合表示装置	・集合表示装置 ・操作スイッチ ・状態表示 ・操作スイッチ ・警報信号 ・その他（ ）	
		・表示点数 ・（ ）	
	1.4.3.3 インターホン	・インターホン ・交互通話方式 ・同時通話方式 （JIS C 6020）	
		・設置場所 ※ 図示による ・（ ）	
	1.4.4 端末装置	・DDC（ﾀﾞｲﾚｸﾄﾃﾞｼﾞﾀﾙｺﾝﾄﾛｰﾗ）	
		熱源用DDC機能 ※（ ）表4．1．7による （表4．1．7）	
		空調用DDC機能 ※（ ）表4．1．8による VAV用DDC機能 ※（ ）表4．1．8による （表4．1．8）	
		ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄDDC機能 ※（ ）表4．1．9による （表4．1．9）	
		ﾕｰｻﾞｰｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ機能 ※（ ）表4．1．10による （表4．1．10）	
	第6節 機材の試験		
	1.6.1 機材の試験	・耐電圧試験 ・行う ・行わない （表4．1．16）	
	第2章 施 工（改修工事）		
	第4節 撤 去		
	2.4.1 既存設備の撤去	・電線管、配線等の撤去範囲 ※ 図示による ・（ ）	

特記		製図		いきいき広場拡張工事 完成図	設計番号 P10066	図面番号 牧の内 M-03	都築建設工業株式会社
		訂正		主査 担当者 検印	縮尺 —	図名 機械設備工事特記仕様書3	

2010年8月16日改訂

編	節・項目	特記事項	備考
第5編 給排水衛生設備工事	第1章 機材		
	第1節 衛生器具		
	1.1.1 一般事項	・小便器用節水装置 ○小便器一体型 ・小便器分離型 ・大便器用便座 ※普通便座 ・暖房便座 (温水洗浄機能の加熱方式 ・貯湯式 ・瞬間式)	(JIS A 4422)
	1.1.3 大便器ユニット	・大便器の種類 ・( ) 給水装置の組合せ ・( ) 配管材 ・( ) ・ケーシング 化粧前板の仕様 ・( ) 甲板の仕様 ・( )	
	1.1.4 小便器ユニット	・小便器の種類 ・( ) 排水装置の組合せ ・( )	
	1.1.5 洗面器ユニット	・洗面器の種類 ・( ) 給湯管 ○要 ・否 配管材 ・( )	
	1.1.6 壁掛型汚物流しユニット	・汚物流しの種類 ・( ) ｼｬﾜｰ付水栓 ・有 ・無 給湯方式 ・( )	
		・ケーシング 化粧前板の仕様 ・( ) 甲板の仕様 ・( ) 配管材 ・( )	
	1.1.7 その他のユニット	・和風大便器ユニット 仕様 ・( ) 補助流しユニット 仕様 ・( ) 手洗器ユニット 仕様 ・( ) 車椅子対応ユニット 仕様 ・( )	
	1.1.8 浴室ユニット	・仕様 壁 ・( ) 床 ・( ) 天井 ・( ) ・給水管 ・要 ・否 給湯管 ・要 ・否	
		・浴槽 材質 ・( ) 大きさ ・( ) 浴槽ふた(ｱﾙｶｯﾄ製) ・要 ・否	(JIS A 5532)
		・照明の種類 ・( )	
		・付属品の仕様 鏡具 ・( ) 鉤 ・( ) 排水トラップ ・( ) タオル掛け ・( )	
	1.1.9 複合浴室ユニット	・仕様 壁 ・( ) 床 ・( ) 天井 ・( )	
		・給水管 ・要 ・否 給湯管 ・要 ・否	
		・浴槽 材質 ・( ) 大きさ ・( ) 照明の種類 ・( )	(JIS A 5532)
		・大便器の仕様 ・( ) 洗面器の仕様 ・( )	(JIS A 5207)
		・付属品の仕様 鏡具 ・( ) 鉤 ・( ) 排水トラップ ・( ) 石けん受け・棚りバー ・( ) タオル掛・タオル掛け ・( ) 延長コード ・( ) ｼｬﾜｰｶｰﾃﾝ ・( ) 化粧棚 ・( ) コンセント ・( )	
	1.1.11 自動水栓	○電源供給方法 ・( ) 手動スイッチ ・有 ・無	
	1.1.12 大便器用洗浄弁	・操作方式 ・手動式 ・電気瞬間式 (・センサー式 ・タッチスイッチ式)	
	1.1.13 鏡	・大きさ (x)	
	1.1.14 化粧扉	・扉 ・陶器製 ・金属製 大きさ (x)	
	1.1.15 水石けん入れ	・型式 ・手洗器一体型 ・手洗器分離型 ・自動供給式 ・適用する ・適用しない	
	第1節 機器・器具(改修工事)		
	1.1.2 鉄筋	・分割搬入の必要のある機器の試験 ・( )	
	第2節 ポンプ		
	1.2.3 小型給水ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ	・制御方式 ・吐出し圧力一定制御 ・末端圧力推定制御	
		・運転方式 ・( ) 24時間強制ｵｰﾄｰｼｮｰの機能 ・有 ・無	
	1.2.4 湧井戸用水中ﾓｰﾀｰﾎﾟﾝﾌﾟ	・揚水管の材質 ・( ) 制御ケーブルの長さ ・( )	
	1.2.6 汚水、雑排水及び汚物用水中ﾓｰﾀｰﾎﾟﾝﾌﾟ	・電動機の種数 ※4種 ※6種 ・( )種	
	第3節 温水発生機等		
	1.3.4 ガス湯沸器	・給湯方式 ・貯湯式 ・瞬間式	
	1.3.5 潜熱回収型給湯器	・熱効率 ※90%以上(基準設定熱量) ・( )	
	1.3.6 貯湯式電気温水器	・制御盤 節電機能 ・組込む ・組込まない	
	1.3.7 ヒートポンプ給湯器	・貯湯タンク容量 ・( )	
	1.3.8 排気筒	・頂部の形状(外気開放の場合) ・( )	
	1.3.9 太陽熱集熱器	・形式 ・平面形 ・真空ガラス管形	
	第4節 タンク		
	1.4.2 タンク		
	1.4.2.1 FRP製一体形ﾀﾝｸ	・給水栓用配管の接続口 ・設ける ・設けない	
	1.4.2.2 FRP製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ	・パネルタンク ※複合板形パネルタンク ・単板形パネルタンク ・二層式タンクの中仕切板の設計荷重度 ・( )	
	1.4.2.3 鋼板製一体形ﾀﾝｸ	・給水栓用配管の接続口 ・設ける(仕様) ・設けない	
	1.4.2.4 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製ﾊﾟﾈﾙ形ﾀﾝｸ(溶接組立型)	・保温(タンク外部) ・設ける(仕様) ・設けない ・二層式タンクの中仕切板の設計荷重度 ・( )	
	1.4.2.5 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製ﾊﾟﾈﾙ形ﾀﾝｸ(ﾎﾞﾙﾄ組立型)	・給水栓用配管の接続口 ・設ける(仕様) ・設けない ・保温(タンク外部) ・設ける(仕様) ・設けない ・給水栓用配管の接続口 ・設ける(仕様) ・設けない	
	1.4.3 貯湯タンク	・電気防食措置 ※外部電源方式 ・流電陽極方式 ※併用方式(マンホール部、管板部)	
	第5節 消毒装置		
	1.5.3 連結送水管		
	1.5.3.1 送水口	・送水口 ・青銅製(呼称65) ・ステンレス製(呼称65) ・型式 ・壁埋込型 ・スタンド型 ・ホースの接続口 ・双口 ・単口形	
	1.5.3.2 放水口	・材質 ・青銅製 ・ステンレス鋼物製 呼称 ・50 ・60	
	1.5.4 屋外消火栓		
	1.5.4.1 屋外消火栓開閉弁	・材質(地上式) ・鋳鉄製(要部青銅製) ・ステンレス鋼物製	
	1.5.5 スプリンクラー		
	1.5.5.1 ﾍﾟﾝｼﾙﾀｲﾌﾟﾍｯﾄﾞ	・ヘッド(閉鎖型)の種別 ・( )	
	1.5.7 泡消火		
	1.5.7.3 感知用ヘッド	・形式 ・閉鎖型スプリンクラーヘッド ・火災感知用ヘッド	
	1.5.9 連結散水		
	1.5.9.1 散水ヘッド	・形式 ・開放型散水ヘッド ・閉鎖型スプリンクラーヘッド	(1.5.5の当該事項によるもの)
	1.5.9.3 送水口	・1の送水区域の散水ヘッド数が4以下のもの ・単口形 ・( )	
	第6節 厨房機器		
	1.6.1 一般事項	・熱調理器で固定金具等で床等に固定するもの ・( )	
		・安全装置の各機材への適用で表5.1.6の△印を適用する機材 ※図示による ・( )	(表5.1.6)
	1.6.5 板金製品		
	1.6.5.2 作業台(調理台、脇台、壁付台等)	・ステンレス鋼板製すのこt=0.8mm以上 ※図示による ・( ) ・ステンレス鋼板製引出しt=1.0mm以上 ※図示による ・( ) ・ステンレス鋼板製戸棚t=1.0mm以上 ※図示による ・( )	
	1.6.6 熱調理器		
	1.6.6.4 ガステーブルレンジ	・丸五徳型の鋼板 ※鋳鉄製t=10mm以上(機械加工品) ※ステンレス鋼板製t=2.0mm以上 ・ステンレス鋼板製t=1.2mm以上	
		・ステンレス鋼板製すのこt=0.8mm以上 ※図示による ・( )	
	1.6.6.5 電気テーブルレンジ	・ステンレス鋼板製すのこt=0.8mm以上 ※図示による ・( )	
	1.6.6.6 ガス及び電気焼物器(ｵｰﾌﾞﾝ付)	・加熱方式 ・ガス式 ・電気式	
	1.6.6.7 ガス及び電気飯炊器(立体炊飯器)	・加熱方式 ・ガス式 ・電気式	
	1.6.6.8 ガス及び電気焼物器	・加熱方式 ・ガス式 ・電気式 ・形式 ・オーブン形 ・開放形	
	1.6.6.9 ガス及び電気煮炊釜	・加熱方式 ・ガス式 ・電気式	
	1.6.7 洗浄消毒機器		
	1.6.7.1 食器洗浄機	・加熱方式 ・ガス式 ・電気式	
	第2章 施工		
	第2節 給排水衛生機器		
	2.2.1 一般事項	・基礎の形式 ・標準基礎 ・防振基礎 標準基礎(標準図(基礎施工要領(一))) 大きさ ※図示による ・( ) ・据置 設計用震度 ※表5.2.1(設計用水平震度) ・( )	(改修2.2.1) 〃 〃
	2.2.2 ポンプ		
	2.2.2.1 給水用ﾎﾟﾝﾌﾟ(横形)及び小型給水ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ	・防振材 ・( ) 振動絶縁効率 ※80%以上 ・( )	(改修2.2.2.1)

地4a

編	節・項目	特記事項	備考
第6編 ガス設備工事	第1章 一般事項		
	第1節 総則		
	1.1.1 一般事項	・都市ガス設備 都市ガス供給会社による責任施工とする。但し検査結果報告書等の提出を行うものとする。 ・液化石油ガス設備 施工は、液化石油ガス設備士が行うものとする。	
	第2節 都市ガス設備の施工 (改修工事)		
	2.2.3 配管		
	2.2.3.1 一般事項	・地中埋設管(屋外埋設管の分岐及び曲り部)の設置箇所 ※図示による ・( )	
	第3節 液化石油ガス設備の施工(改修工事)		
	2.3.2 管の接合	・溶接部の非破壊検査 ・行う ・行わない 検査の種類 ・( ) 抜取率 ・( )	
	第2章 都市ガス設備		
	第1節 機材		
	2.1.1 管及び継手	・管及び継手 ・( )表6.2.1による	
	2.1.3 ガス漏れ警報機	・外部出力端子 ・有 ・無	
	第3章 液化石油ガス		
	第1節 機材		
	3.1.1 管及び継手	・管及び継手 ・( )表6.3.1による ・( )	
	第2節 施工		
	3.2.2 管の接合	・鋼管の接合溶接部の非破壊検査 ・行う (※( )表6.2.3による) ・行わない	
第7編 さく井設備工事	第1章 一般事項		
	第2節 事前調査		
	1.2.1 事前調査	・事前調査 ・既設井分布調査 ・法的規制調査 ・地質調査 ・周辺環境調査(騒音・振動測定)	
	第2章 さく井設備		
	第1節 機材及び施工		
	2.1.1 掘削	・工法 ・パーカッション式 ・ロータリー式 ・ダウンザホールハンマ式	
	2.1.2 電気検層	・測定方法 ※連続測定 ・スポット測定(深度1mごと)	
	2.1.3 ケーシング	・管材 ※配管用炭素鋼鋼管(JIS G 3452) ・配管用ステンレス鋼管(JIS G 3459)	
第8編 浄化槽設備工事	第1章 一般事項		
	第1節 総則		
	1.1.1 一般事項	・処理種別、処理性能による方式、型式	(表8.1.1)
		型式 ・現場施工型 ・ユニット型 処理種別 ・小集落合併処理 ・合併処理	
		処理性能 BOD除去率 ・90%以上 ・95%以上 BOD濃度 ・10mg/L以下 ・20mg/L以下	
	1.1.2 施工範囲	COD濃度 ・規定なし ・10mg/L以下 T-P濃度 ・規定なし ・1mg/L以下	
		T-N濃度 ・規定なし ・10mg/L以下 ・15mg/L以下 ・20mg/L以下	
		方式 ・( )	
	1.1.2 施工範囲	・通付架室 ・設置する (仕様等 ※図示による ・( )) ・設置しない	(表8.1.2 その2)
		防護さく ・設置する (仕様等 ※図示による ・( )) ・設置しない	
		ｺﾝｸﾘｰﾄ配管工事 ・設置する (仕様等 ※図示による ・( )) ・設置しない	(土工事含む)
	第2章 現場施工型浄化槽		
	第1節 機材		
	2.1.12 消泡装置	・消泡装置 ・ノズル式 ・消泡剤式	
	2.1.15 消毒装置	・消毒装置 ※固定塩素剤消毒装置 ※次亜塩素酸ソーダ消毒装置 ・( )	
	2.1.28 マンホール	・ふた ※標準図(マンホールふた)の水利形 ・( )	
	2.1.31 配管	・管 ・( )表8.2.1による 継手 ・( )表8.2.2による 弁類 ・( )表8.2.2による	
	第2節 施工		
	2.2.1 施工	・土留等 ・設置する (仕様等 ※図示による ・( )) ・設置しない	
	第3章 ユニット型浄化槽		
	第2節 施工		
	3.2.1 施工	・基礎等の厚さ ・( )表8.3.1による ・( )	
第9編 昇降機設備工事	第1章 一般事項		
	第1節 総則		
	1.1.1 一般事項	・回生電力蓄電システム ・設置する (仕様等 ※図示による ・( )) ・設置しない	
	第2章 一般エレベーター		
	第1節 一般事項		
	2.1.1 一般事項	・ロープ式エレベーター構造 ・機械室あり ・機械室なし	
	第2節 機材及び施工		
	2.2.1.4 電源盤及び制御盤	・機械室なし ・昇降路内 ・乗場 ・制御装置の機能 ・( )表9.2.1による	
	2.2.2 かご		
	2.2.2.3 かご室	・付加仕様 ・かご内専用証作盤 ・かご内手すり ・かご内鏡 ・かご内専用インジケータ ・キックプレート ・かご出入口検出装置 (・光電式 ・多光軸式) 視覚障がい者用装置 ・点字銘板 ・自動放送装置 ・かご床材	
	2.2.2.3 かごの戸	・材質 ・熱間圧延鋼板(JIS G 3131) t=1.2mm以上 ・冷間圧延鋼板(JIS G 3141) t=1.2mm以上 ・電気亜鉛めっき鋼板(JIS G 3313) t=1.2mm ・( )	
	2.2.2.6 かご操作盤	・かご出入口検出装置 ・光電式 ・多光軸式 ・行先階ボタンの登録消呼び取消し機能 ・適用する ・適用しない	
	2.2.3 乗場		
	2.2.3.1 三方枠	・材質 ・熱間圧延鋼板(JIS G 3131) t=1.5mm以上 ・冷間圧延鋼板(JIS G 3141) t=1.5mm以上 ・電気亜鉛めっき鋼板(JIS G 3313) t=1.5mm ・( )	
	2.2.3.3 乗場の戸	・材質 ・熱間圧延鋼板(JIS G 3131) t=1.5mm以上 ・冷間圧延鋼板(JIS G 3141) t=1.5mm以上 ・電気亜鉛めっき鋼板(JIS G 3313) t=1.5mm ・( )	
	2.2.3.5 乗場ボタン	・専用乗場ボタン(付加仕様) ・設置する(2.2.3.5(2)による) ・設置しない	
	2.2.3.6 インジケータ	・ホールランタン ・設置する ・設置しない ・昇降方向音声装置 ・設置する ・設置しない	
	2.2.3.7 非常着床用出入口	・仕様 ・( )	
	2.2.5 安全装置	・非常止め装置(釣合いおもり側) ・設置する ・設置しない	
	2.2.6 耐震措置		(改修2.2.8)
	2.2.6.2 設計用震度	・地域係数 ※1.0 ・( )	
		・耐震安全性の分類 ・耐震クラスA○3 ・耐震クラスS○3	
		・設計用上下震度 免震構造建築物 ・( )	(表9.2.6)
	2.2.6.3 地震感知部	・加速度の設定方式及び設定値 免震構造建築物 ・( ) 制震構造建築物 ・( )	(表9.2.8)
	2.2.7 管制運転等	・適用 ・( ) (2.2.7.1~2.2.7.8)	
	2.2.8 塗装		
	2.2.8.3 塗装標準	・表面仕上げの塗装程度及び表面平面度の種別 ・1種 ・2種 ・3種	
	2.2.9 電気配線		
	2.2.9.1 一般事項	・保守運転装置用(電話回線)配管、配線 ・設ける ・設けない	

地4b

特記		いきいき広場拡張工事 完成図	設計番号 P10066	都築建設工業株式会社
製図		主査 担当者 検印	縮尺 —	図面番号 枚の内 M-04
訂正			図名 機械設備工事特記仕様書4	

編	節	項	目	特記事項	備考
第9編	第3章		昇降機設備工事		
	第2節		機材及び施工		
	3.2.2		かご	・かご出入口検出装置　・光電式　・多光軸式	
	第6章		エスカレーター		
	第2節		機材及び施工		
	6.2.4		囲　干		
	6.2.4.1		内側板	・材質　・ステンレス鋼板　・透明強化ガラス	
	6.2.7		制御及び運転操作方式	・運転操作方式　自動発停運転機能　・設ける　・設けない	
	6.2.8		安全装置	・エスカレーターと接する部分　・保護板　・（　）	
	6.2.9		耐震措工	・設計用水平震度　地域係数　※　1.0　・（　） ・設計用上下震度　地域係数　※　1.0　・（　）	
第11編	第2章		医療ガス設備工事		
	第1節		機　材		
	2.1.1		医療ガス供給装置		
	2.1.1.1		定置式超低温液化ガス供給装置	・設置施設数　・（　）施設 ・警報装置　※　接点付き液面計　・（　）	
	2.1.1.2		可搬式液化ガス供給装置	・自動切換装置の切換器　・手動式　・自動切換え式	
	2.1.1.5		圧縮空気供給装置	・制御盤　その他の方式　・（　）	
	2.1.1.7		麻酔ガス排除装置	・麻酔ガス排除装置　・エジェクタ方式　・吸引方式 ・余剰麻酔ガス処理装置　・付加する　・付加しない	
	2.1.2		ガスコック、区域別遮断弁、遠隔警報盤		
	2.1.2.1		アウトレット	・その他の種類　・（　）	
	2.1.2.2		区域別遮断弁	・壁以外に取付ける場合　・（　） ・緊急導入口付の場合　・（　）	
	第3節		既存配管設備の変更		
	2.3.1		一般事項	・既存の施主を行う場合の切り離し部　・プラグ止め　・（　） ・仮設供給の方法　・（　）	
	第4節		検査・試験		
	2.4.2		検査・試験の順序	・※　2．4．2による　・（　）	
	2.4.3		検査・試験の時期と内容		
	2.4.3.8		作動及び性能検査	・アウトレット　ガス別同定の検査方法（酸素濃度計による酸素濃度測定）で判別不可能な場合 ・他の方法（　）　・一時的に送気圧力を変える　・単独で試験を行う	
	2.4.3.9		圧縮空気供給装置の清浄度試験	・判定基準　治療用空気の露点温度　※　5℃未満　・（　）寒冷地等	
附属書				・耐震安全性の分類による建築設備機器（水槽類を除く）の設計用標準水平震度（Ks） （※ 特定の施設：重要機器 2．0（2．0）／一般機器 1．5（2．0）；・一般の施設：重要機器 1．5（2．0）／一般機器 1．0（1．5）） ・中間階：重要機器 1．5（1．5）／一般機器 1．0（1．5）／重要機器 1．0（1．5）／一般機器 0．6（1．0） ・1階及び地下階：重要機器 1．0（1．0）／一般機器 0．6（1．0）／重要機器 0．6（1．0）／一般機器 0．4（0．6） （注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。	・本設計図、共通仕様書及び標準図に記載されたものの他は営繕工事における耐震性強化指針（09.4月）による。
				・昇部震度法による水槽類の設計用標準水平震度（Ks） （※ 特定の施設：重要機器 2．0／一般機器 1．5；・一般の施設：重要機器 1．5／一般機器 1．0） ・中間階：重要機器 1．5／一般機器 1．0／重要機器 1．0／一般機器 0．6 ・1階及び地下階：重要機器 1．5／一般機器 1．0／重要機器 1．0／一般機器 0．6	本表は建築物の構造体が鉄筋コンクリート造、鉄骨造のものに適用する。 上層階は、2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階 中間階は、地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。（平屋建は1階と屋上で構成され中間階はなし） 設置場所の区分は被置を支持している床部分にしたがって適用する。 水槽類にはオイルタンク等を含む
				・重要機器：受変電設備機器、自家発電設備機器、直流電源機器、通信機器、電話交換機器、給水装置、排水装置、重要な空調換気機器、中央監視制御機器／危険物関係機器、危険物用防災機器／避難用機器、防災機器／火気使用機器、（除、ガス瞬間湯沸器等）／第1種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類／105kWは上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽／大型水槽類、特殊ガス容器等	
				・上記の他、上記を機能させるために必要な装置類、施設特性により重要とされるもの及び特に指定するもの。 ・一般機器　重要機器以外のもの	

編	節	項	目	特記事項	備考
その他			・火災保険等加入方法等	・保険の種類は、火災保険又は組立保険とする。 ・期間は、工事資材の現場搬入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。（特に定めのない限り、契約上の工事完成期日翌週決14日間とする。） ・保険金受取人（被保険者）は、該当業者とする。	
			・特定建設資材の再資源化等	・建設工事に係わる資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「7解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結前に発注者と該当者の間で確認されたものであるため、発注者が積算と条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、現場条件の変更等、該当者の責によるものではない事項については、この限りでない。また、該当者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づく報告として、監督員に「再資源化等報告書」を提出すること。「再資源化等報告書」は、施設全面積のホームページ http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/から入手すること。 （注）別表4については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。異該当者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。	

・別表1 建築物に係る解体工事

工程ごとの作業内容及び解体方法	工種	作業内容	分別・解体等の方法
	・建築設備、内装材等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・屋根ふき材	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・外装材、上部構造部材	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎、基礎ぐい	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

・別表2 建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

工程ごとの作業内容及び解体方法	工種	作業内容	分別・解体等の方法
	・造成等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎、基礎ぐい	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・上部構造部分、外装	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・屋根	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・建築設備、内装等	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

・別表3 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（外構・工作物等）

工程ごとの作業内容及び解体方法	工種	作業内容	分別・解体等の方法
	・仮設	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・土工	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・基礎	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・本体工事	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・本体付属品	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用
	・その他 （　　）	・有 ・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用

※ 別表4 再資源化等をする施設の名称及び所在地

建築物の種類	施設の名称	所在地
・コンクリート		
・鉄及びコンクリートから成る建設資材		
・アスファルト・コンクリート		
・木材		

（社）公共建築協会の「建築材料・設備材料等品質性能評価事業」により評価をうけた建築材料・設備機材等（評価書に「納入地区およびアフターサービス地区」の欄があるものは当該建設場所がその地区に含まれる場合に限る。）については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書」に適合するものと扱う。なお、評価をうけていることの確認は、監督員に評価書の写しを提出することにより行う。

特記

製図
打正

いきいき広場拡張工事　完成図

主査　担当者　検印

設計番号 P10066

縮尺 —

図面番号　図名　枚の内 M-05

機械設備工事特記仕様書5

都築建設工業株式会社

機 械 設 備 工 事 指 定 資 材

2007年1月1日改訂

分　　類	指 定 資 材	適 用 範 囲	品 質 性 能 基 準			
管	鋼　　管		JISマーク表示品	JIS規格適合品		
	ライニング鋼管		JWWA規格適合品	WSP規格適合品		
	給水用鋳鉄管		JIS規格適合品			
	水道用ダクタイル鋳鉄管		JWWA規格適合品			
	排水、通気用配管		SHASE規格適合品			
	陶　　管		JISマーク表示品	JIS規格適合品	JWWA規格適合品	AS規格適合品
	コンクリート管	埋　　管	JISマーク表示品			
弁及び継手	可撓鋳鉄製管継手		JISマーク表示品	JFE規格適合品		
	鋼管継手		JISマーク表示品	JIS規格適合品	JFE規格適合品	WDJ規格適合品
	ビニル管継手		JISマーク表示品	JWWA規格適合品		
	伸縮管継手（ベローズ形・スリーブB）		評価名簿掲載品			
	角弁井・鋳鉄弁		JISマーク表示品	JV規格適合品		
	減圧弁・温度調整弁		評価名簿掲載品			
ポ　ン　プ	横型遠心ポンプ		評価名簿掲載品			
	水中モーターポンプ（汚水用・雨排水用・汚物用）		評価名簿掲載品			
衛生器具及び付属品	陶　　器	JIS A 5207に該当するもの	JISマーク表示品			
タ　ン　ク	ＦＲＰ製パネルタンク		評価名簿掲載品			
	鋼板製パネルタンク		評価名簿掲載品			
鋳鉄製ふた	マンホールふた・弁開ふた		評価名簿掲載品			
消　火　装　置	スプリンクラー消火システム		評価名簿掲載システム			
	二酸化炭素消火システム		評価名簿掲載システム			
	免消火システム		評価名簿掲載システム			
ボ　イ　ラ　ー	鋳鉄製ボイラー		評価名簿掲載品			
	給湯用鋼製ボイラー		評価名簿掲載品			
温水発生機	真空式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）		評価名簿掲載品			
	貫流式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）		評価名簿掲載品			
冷　凍　機	チリングユニット		評価名簿掲載品			
	直だき吸収式冷温水機		評価名簿掲載品			
冷　却　塔	冷　却　塔		評価名簿掲載品			
空気調和部	ユニット形空気調和機		評価名簿掲載品			
	パッケージ形空気調和機	圧縮機用電動機の出力7.5kW以上	評価名簿掲載品			
	コンパクト形空気調和機		評価名簿掲載品			
	ファンコイルユニット及び誘引型ユニット(室ユニット)		評価名簿掲載品			
送　風　機	遠心送風機（多翼形送風機）		評価名簿掲載品			
ダクト付属品	吹出口・吸込口		評価名簿掲載品			
自動制御	自動制御システム		評価名簿掲載システム			
空気清浄装置	エアーフィルター（パネル形・折り込み形・袋形）		評価名簿掲載品			
	自動巻取形ロールフィルター		評価名簿掲載品			
板	亜鉛板		JIS規格適合品			
保　温　材	ロックウール保温材・グラスウール保温材・ポリスチレンフォーム保温材		JISマーク表示品	JIS規格適合品		

（注）1、各規格適合品の番号については、平成１９年版国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）による。

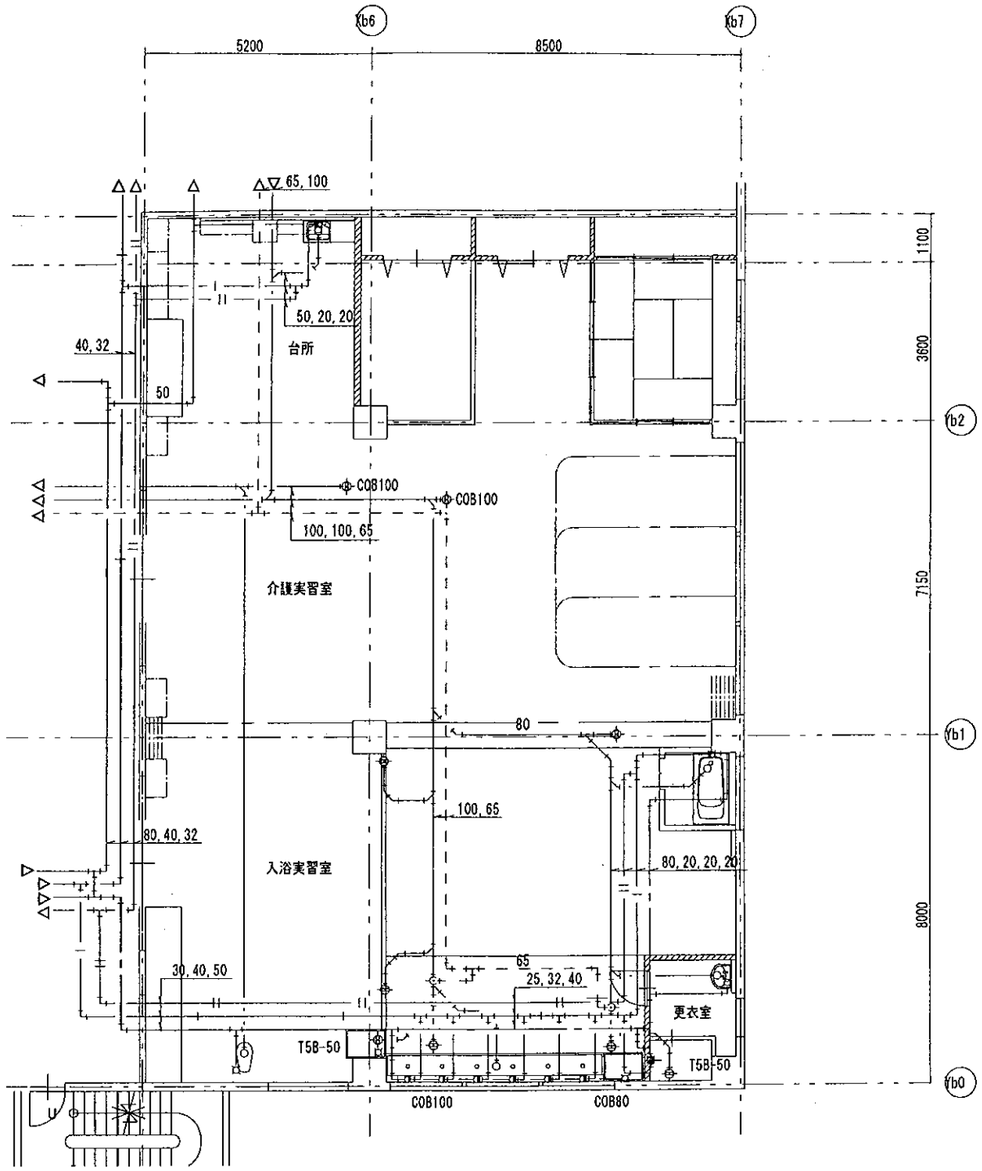
2、「評価名簿掲載品」又は「評価名簿掲載システム」と記載のあるものは、上記記載の標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合すること及び、メンテナンスの体制についての性能を（社）公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」の評価書の写しを添付させることにより替えることが出来る。
なお、評価名簿掲載品等でない場合は、標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することとメンテナンスの体制について文書を提出させ監督員の承諾を得てから使用する。

※
JIS規格	日本工業規格
JWWA規格	日本水道協会規格
WSP規格	日本水道鋼管協会規格
SHASE規格	（社）空気調和・衛生工学会規格
AS規格	塩化ビニル管・継手協会規格
JFE規格適合品	鉄管継手協会規格
WDJ規格適合品	排水鋼管継手工業会規格
JV規格適合品	（社）日本バルブ工業会規格

No.6a

特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-06
				主査 / 担当者 / 検印	縮尺 —	機械設備工事特記仕様書6

都築建設工業株式会社

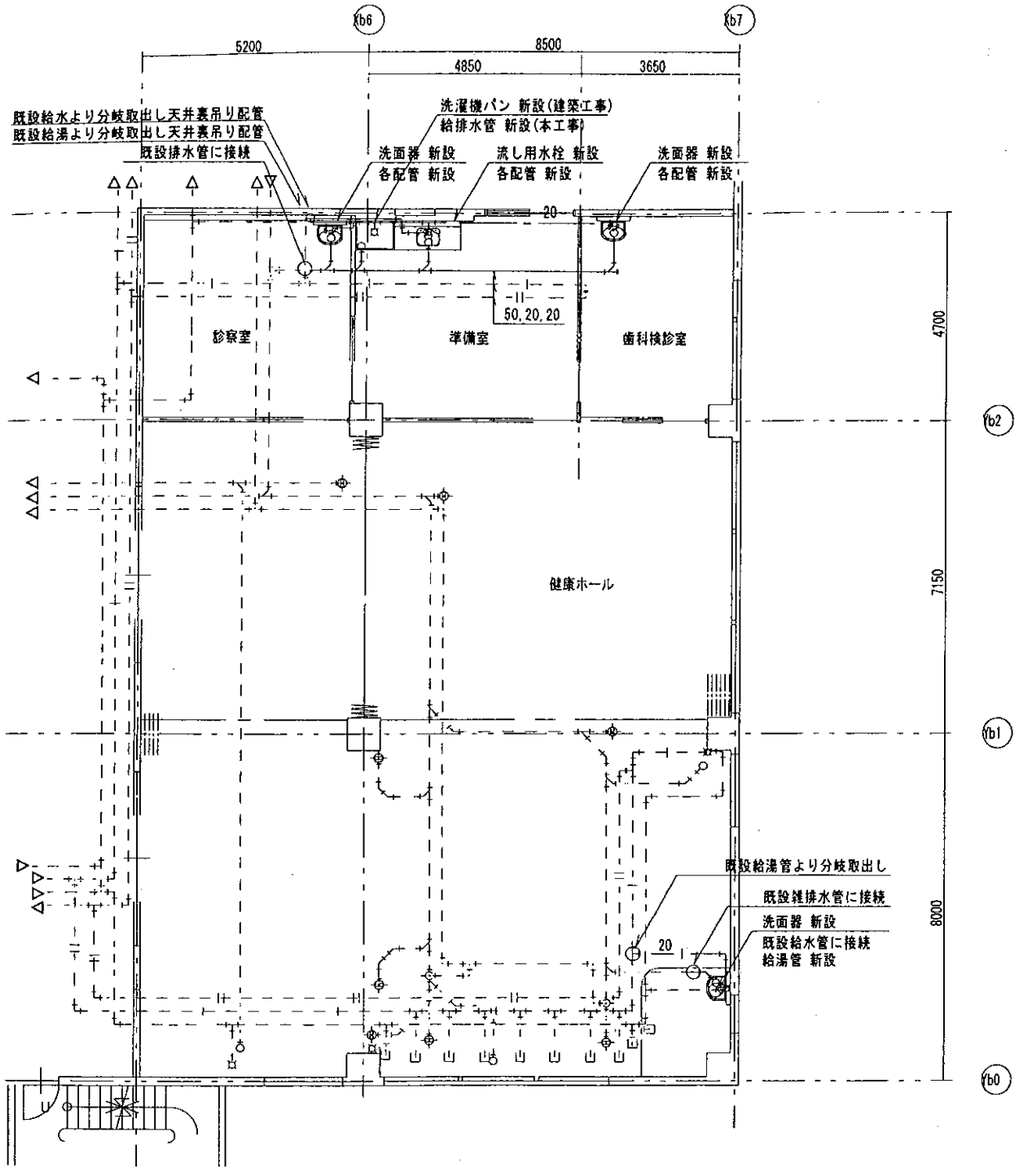


既設平面詳細図　1/100

＊ 既設各衛生器具撤去は全て建築工事とする。

凡　例		
記　号	名　称	備　考
———	既設 給水管	硬質塩ビ製ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(VA)
———	既設 汚水管	鋳鉄管(ﾒｶﾆｶﾙ)
〃	既設 雑排水管	配管用炭素鋼管(白)
- - - - - -	既設 通気管	硬質塩ビ管(VP)
———+———	既設 給湯管(送)	被服鋼管(CU)
———‖———	既設 給湯管(還)	被服鋼管(CU)

注) 健康ホール・幼児用便所・病後児保育室・託児所こころん・男子女子便所、全て共通凡例とする。



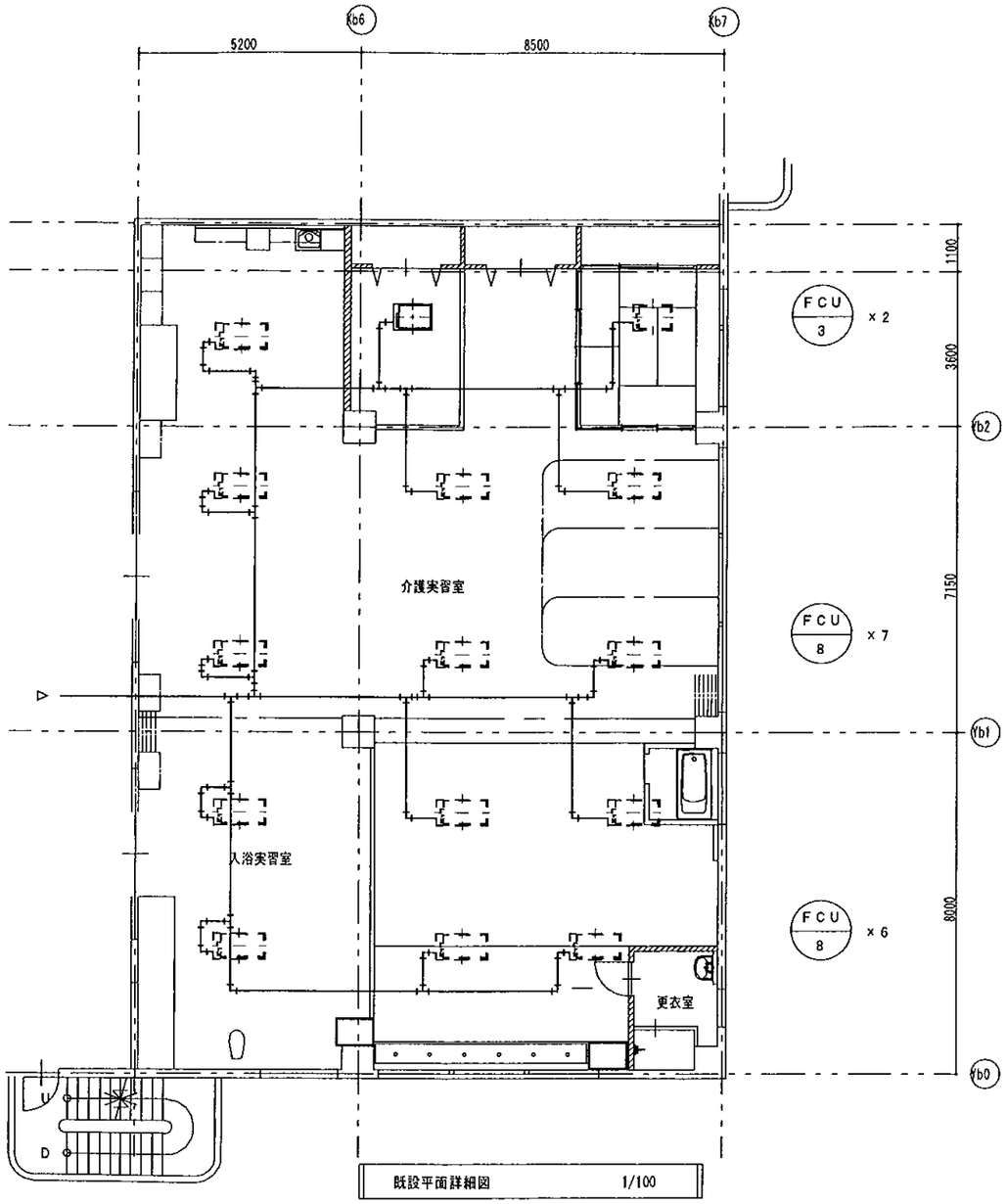
改修平面詳細図　1/100

＊ 既設衛生器具取替えに伴う各配管切替は本工事とする。

衛生器具一覧表			
品　名	品　番	付　属　品	数
壁掛水洗面器	L250DM	TEN50AX・TS126AR・その他付属品一式	3
混合水栓	TKJ30U3R		1
洗濯機用水栓	TW11R		1
化粧鏡	TS119FR3	その他付属品一式	3
洗濯機パン	(建築工事)		(1)

凡　例		
記　号	名　称	備　考
- - - - - -	既設 配管	
———	新設 給水管	硬質塩ビ製ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(VA)
———	新設 雑排水管	耐火二層管
———+———	新設 給湯管(送)	被服鋼管(CU)
———‖———	新設 給湯管(還)	被服鋼管(CU)
- - - - - -	新設 通気管	硬質塩ビ管(VP)

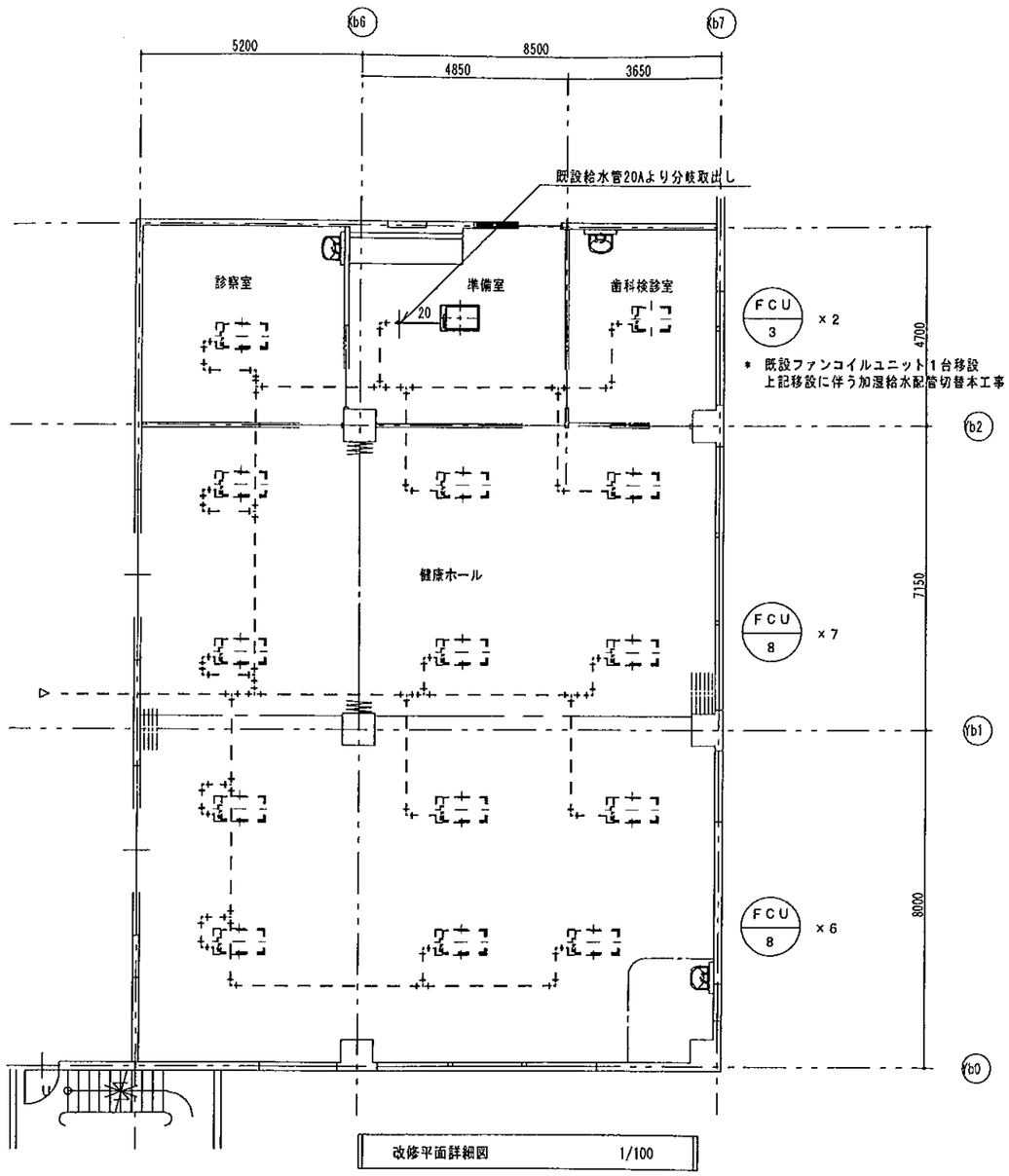
特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　設計図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-07	都築建設工業 株式会社
				主査	担当者	検印	縮尺 1/100	図名 健康ホール



既設平面詳細図　1/100

凡例		
記号	名称	備考
———	既設 給水管	硬質塩ビ製ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(VA)

注) 健康ホール・相談室A,B全て共通凡例とする。



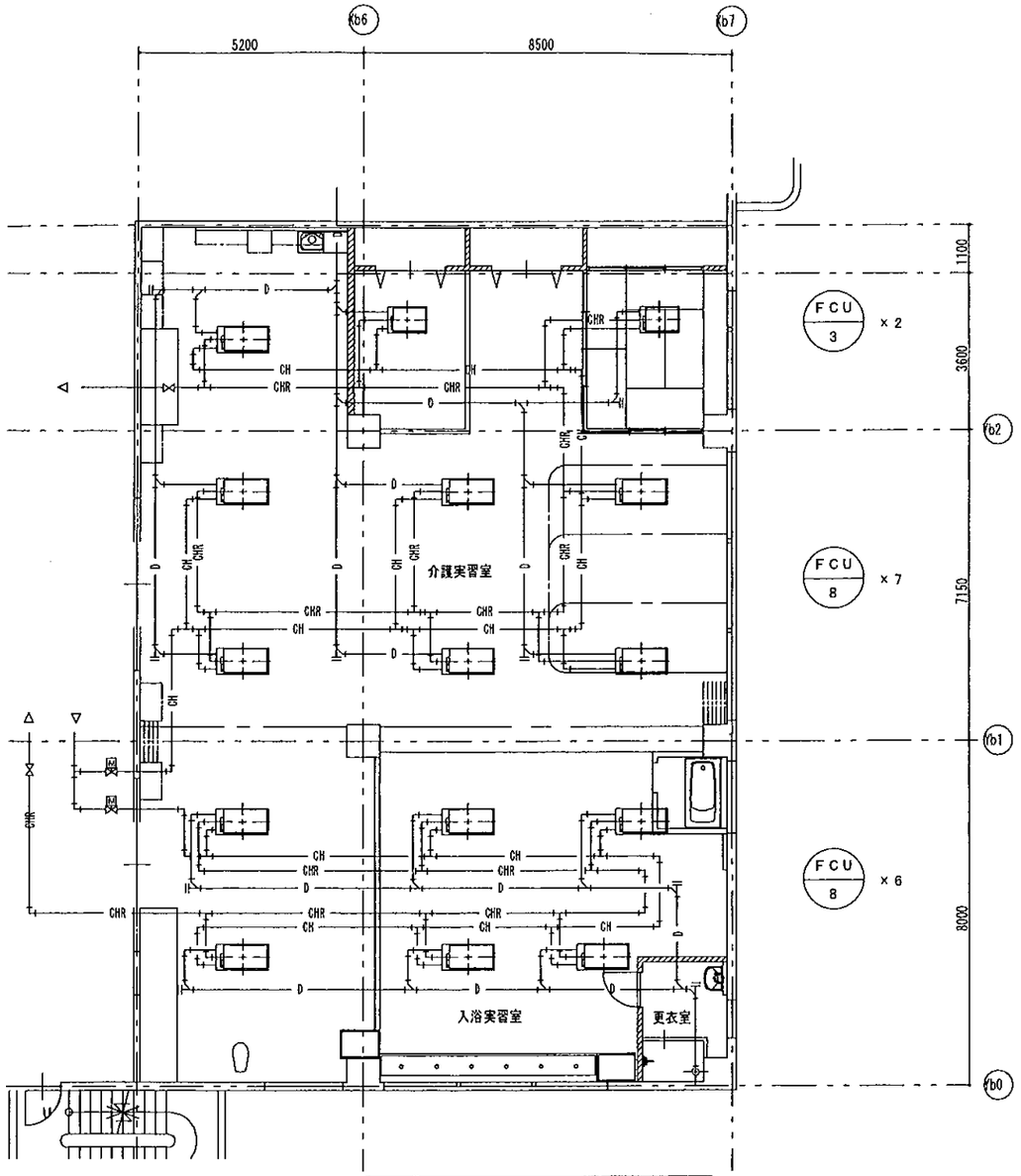
* 既設ファンコイルユニット1台移設
上記移設に伴う加湿給水配管切替本工事

改修平面詳細図　1/100

凡例		
記号	名称	備考
- - - - - -	既設 給水管	硬質塩ビ製ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(VA)
———	新設 給水管	〃

特記		製図訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-08
			主査 担当者 検印	縮尺 1/100	健康ホール平面詳細図(加湿給水)

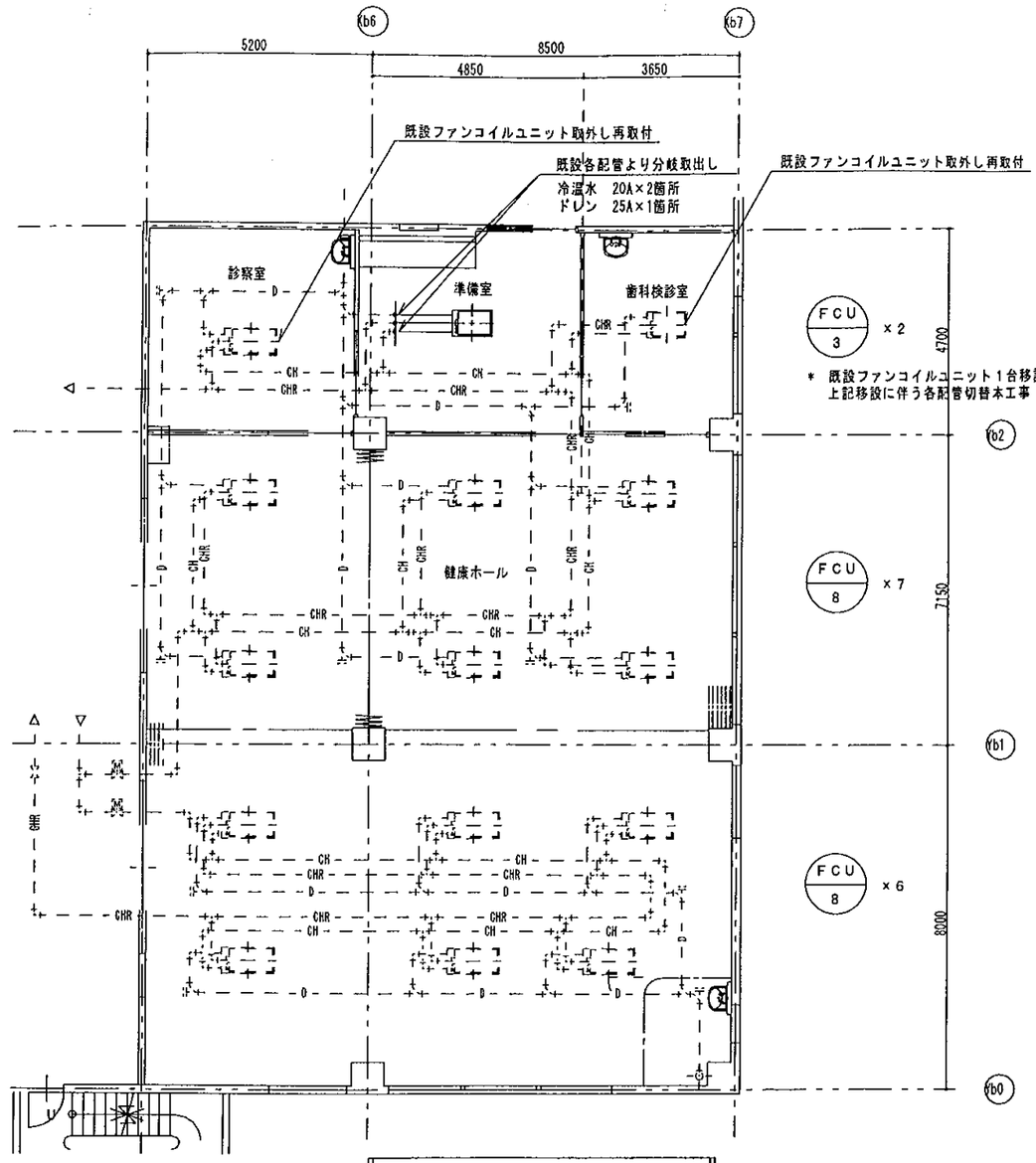
都築建設工業株式会社



既設平面詳細図　1/100

凡　例		
記　号	名　称	備　考
CH	既設 冷温水管(送)	配管用炭素鋼管(白)
CHR	既設 冷温水管(還)	〃
D	既設 ドレン管	配管用炭素鋼管(白)

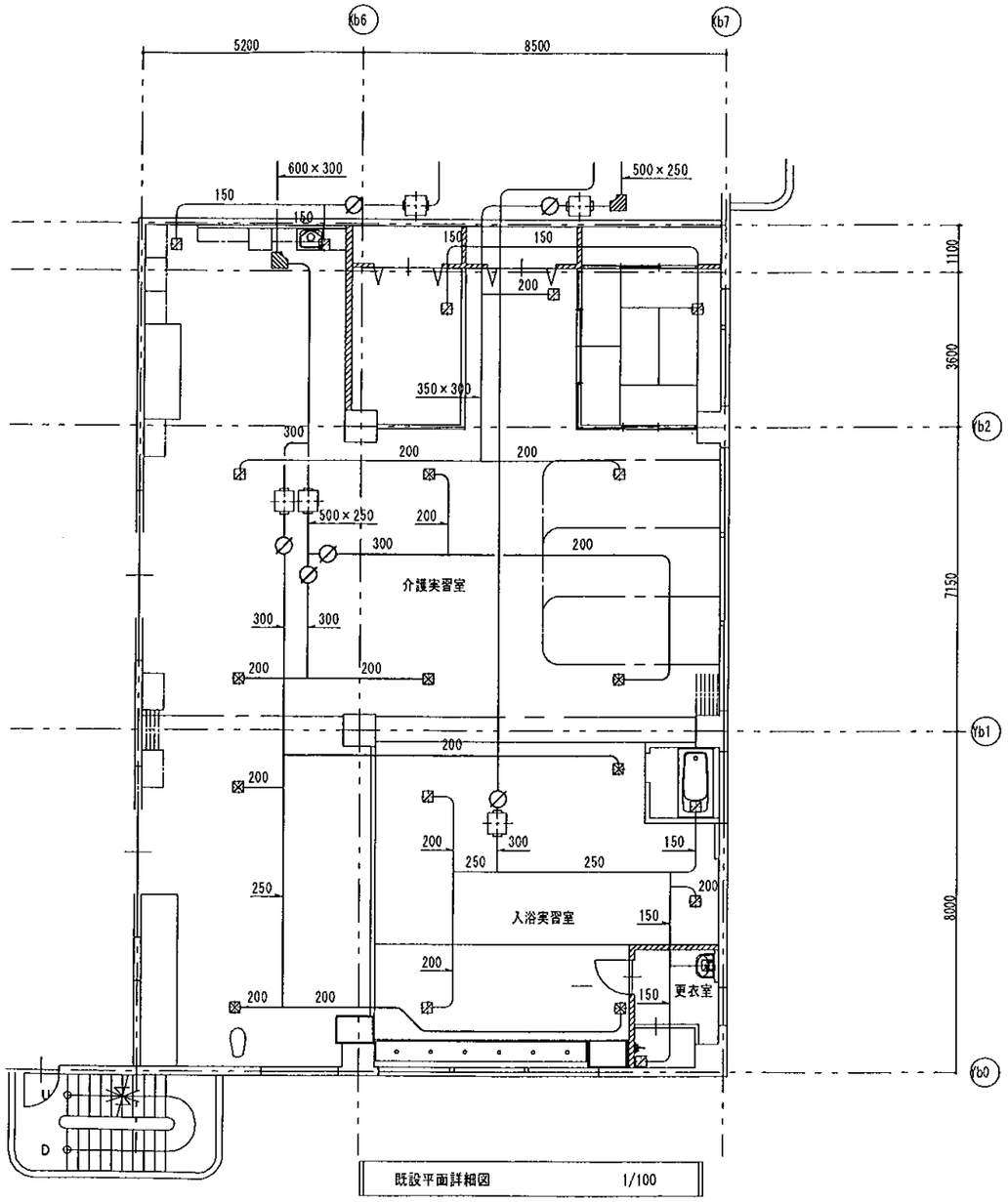
注）健康ホール・相談室A，B全て共通凡例とする。



改修平面詳細図　1/100

凡　例		
記　号	名　称	備　考
- - - - -	既設 配管	
CH	新設 冷温水管(送)	配管用炭素鋼管(白)
CHR	新設 冷温水管(還)	〃
D	新設 ドレン管	配管用炭素鋼管(白)

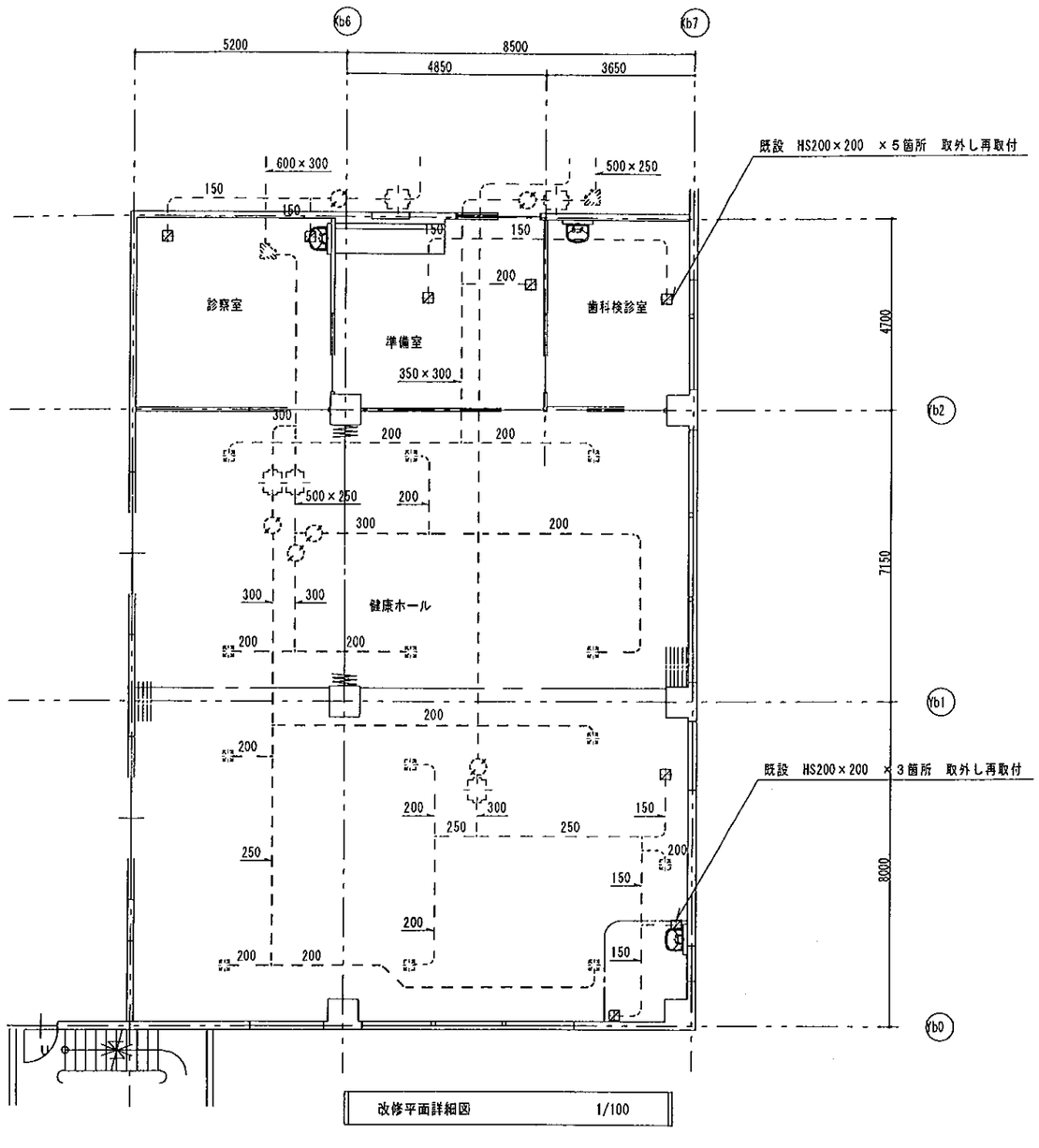
特記		製図訂正		いきいき広場拡張工事　完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-09	都築建設工業株式会社
				主査	担当者	検印	縮尺 1/100	図名 健康ホール平面詳細図(空調配管)



既設平面詳細図　1/100

凡　例	
記　号	名　称
———	既設　ダクト

注）健康ホール・相談室A，B全て共通凡例とする。

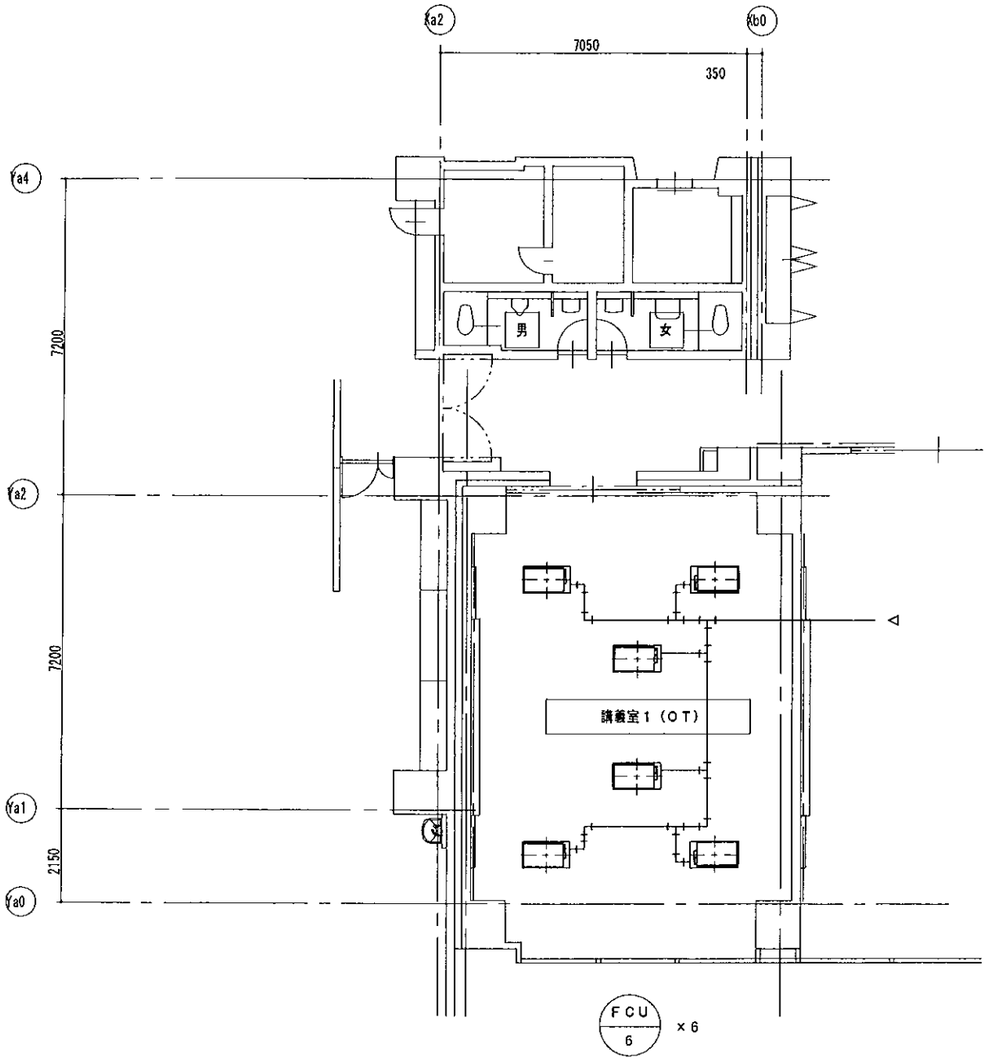


改修平面詳細図　1/100

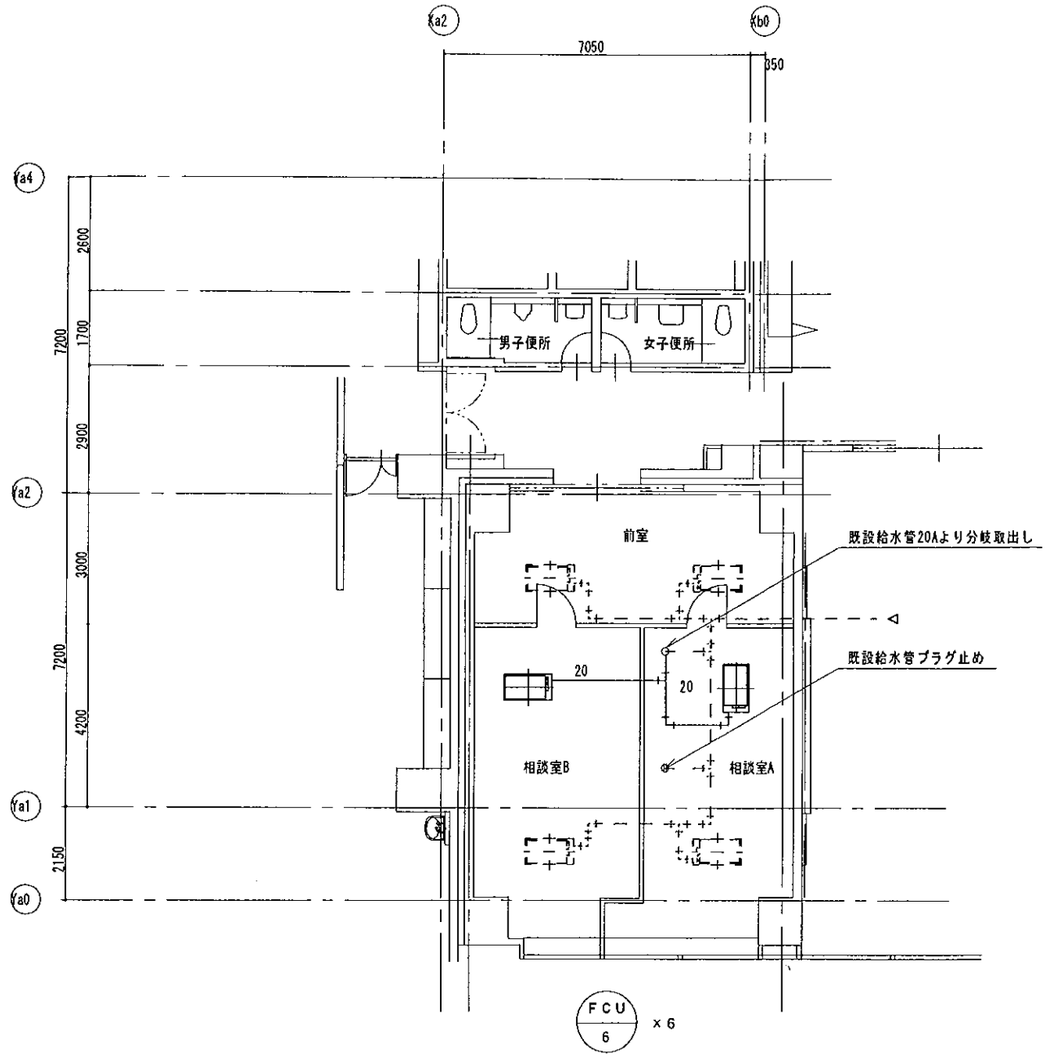
凡　例	
記　号	名　称
- - - - - -	既設　ダクト
———	新設　ダクト

特記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-10
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 1/100	図名 健康ホール平面詳細図(換気ﾀﾞｸﾄ)

都築建設工業株式会社



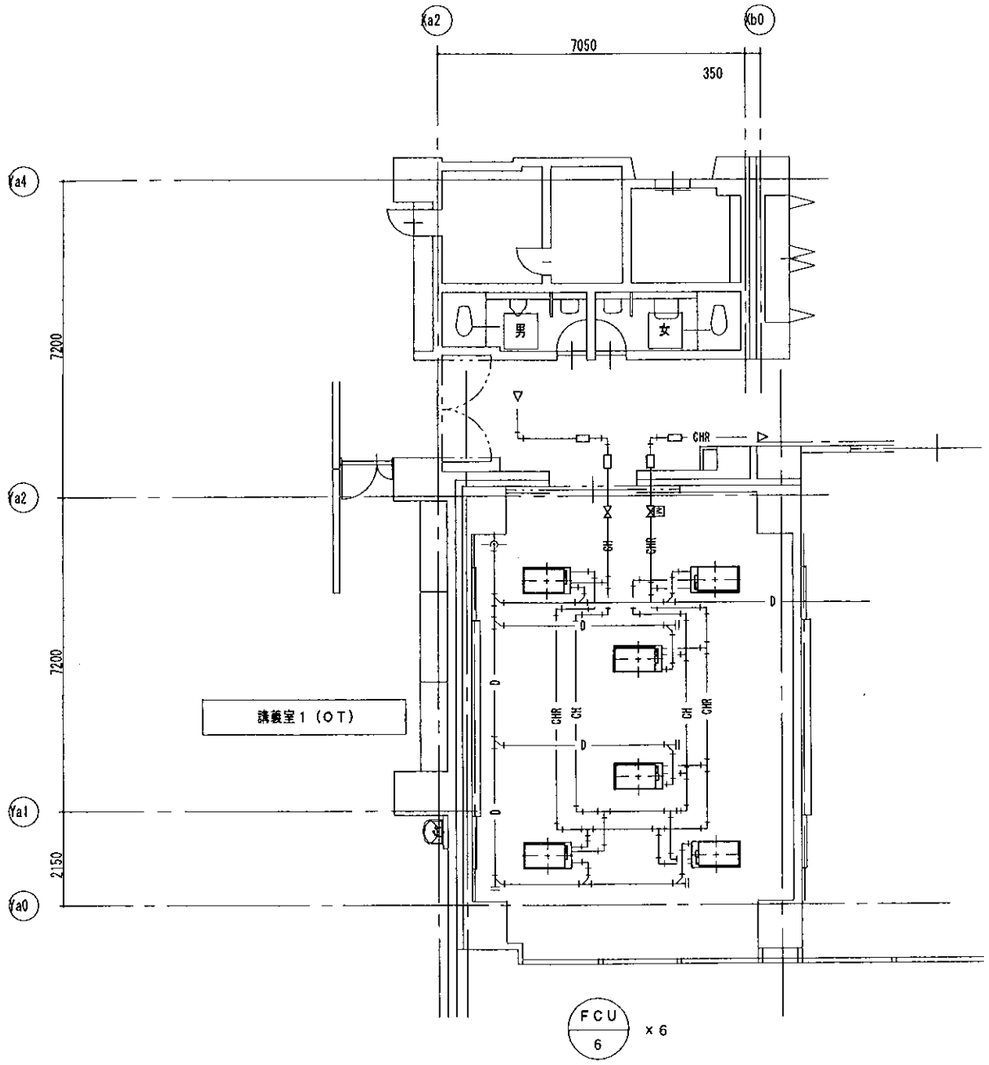
既設平面詳細図　1/100



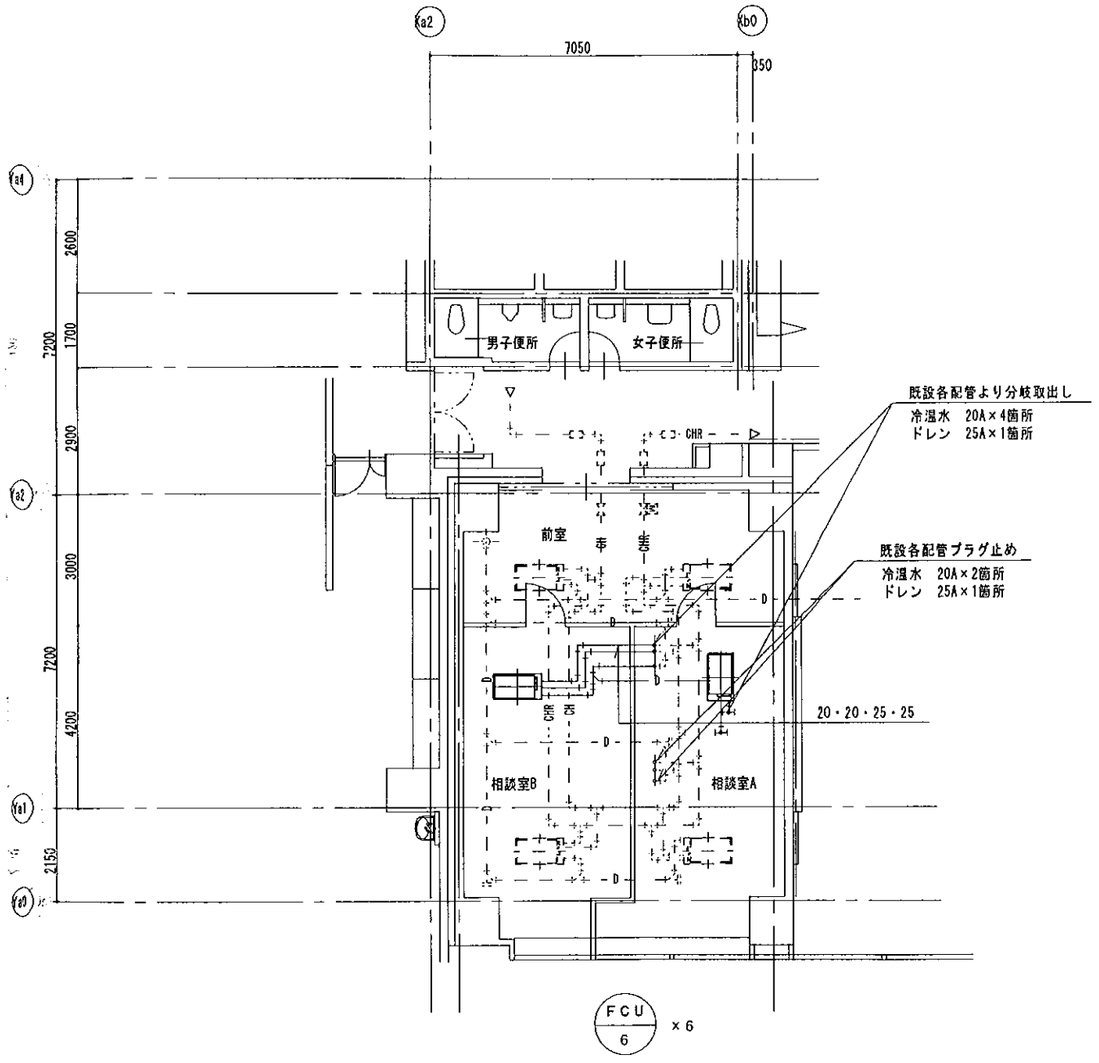
＊ 既設ファンコイルユニット２台移設
上記移設に伴う加湿給水配管切替本工事
天井改修に伴い残り４台の取外し再取付は本工事とする

改修平面詳細図　1/100

物記		製図 訂正	いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-11
		主査	担当者	縮尺 1/100	図名 相談室A・B平面詳細図(加湿給水)
			検印		都築建設工業株式会社



既設平面詳細図　1/100

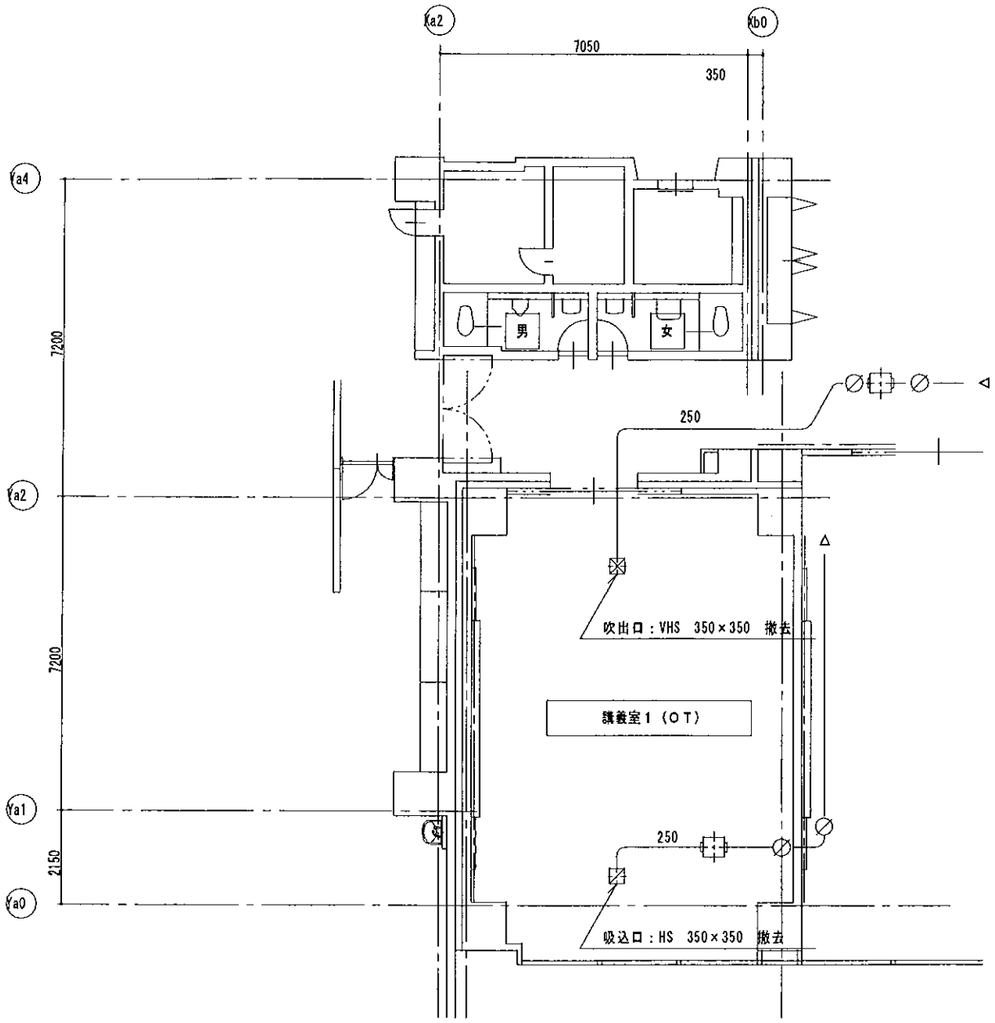


＊ 既設ファンコイルユニット２台移設
上記移設に伴う各配管の切替は本工事
天井改修に伴い残り４台の取外し再取付は本工事とする

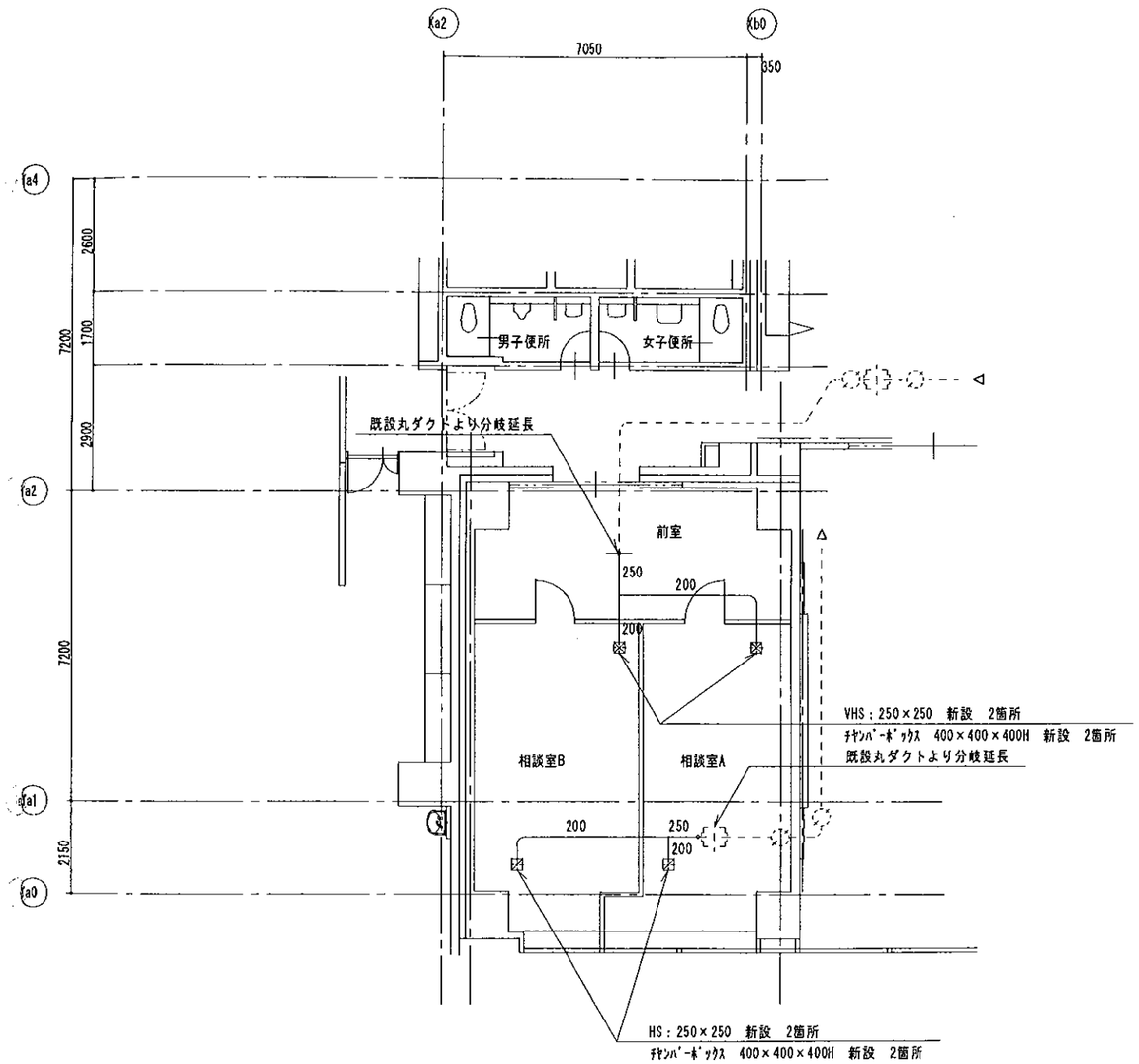
改修平面詳細図　1/100

特記		製図		いきいき広場拡張工事　完成図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-12
		訂正		主査 担当者 検印	縮尺 1/100	図名 相談室A・B平面詳細図(空調配管)

都築建設工業株式会社



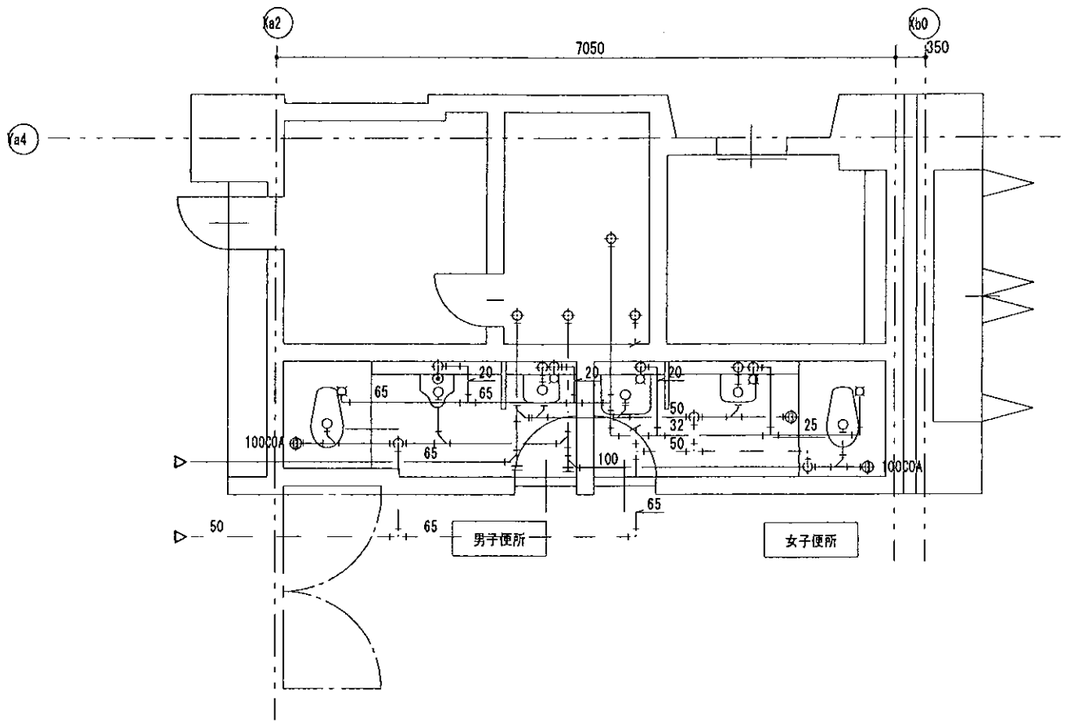
既設平面詳細図 1/100



改修平面詳細図 1/100

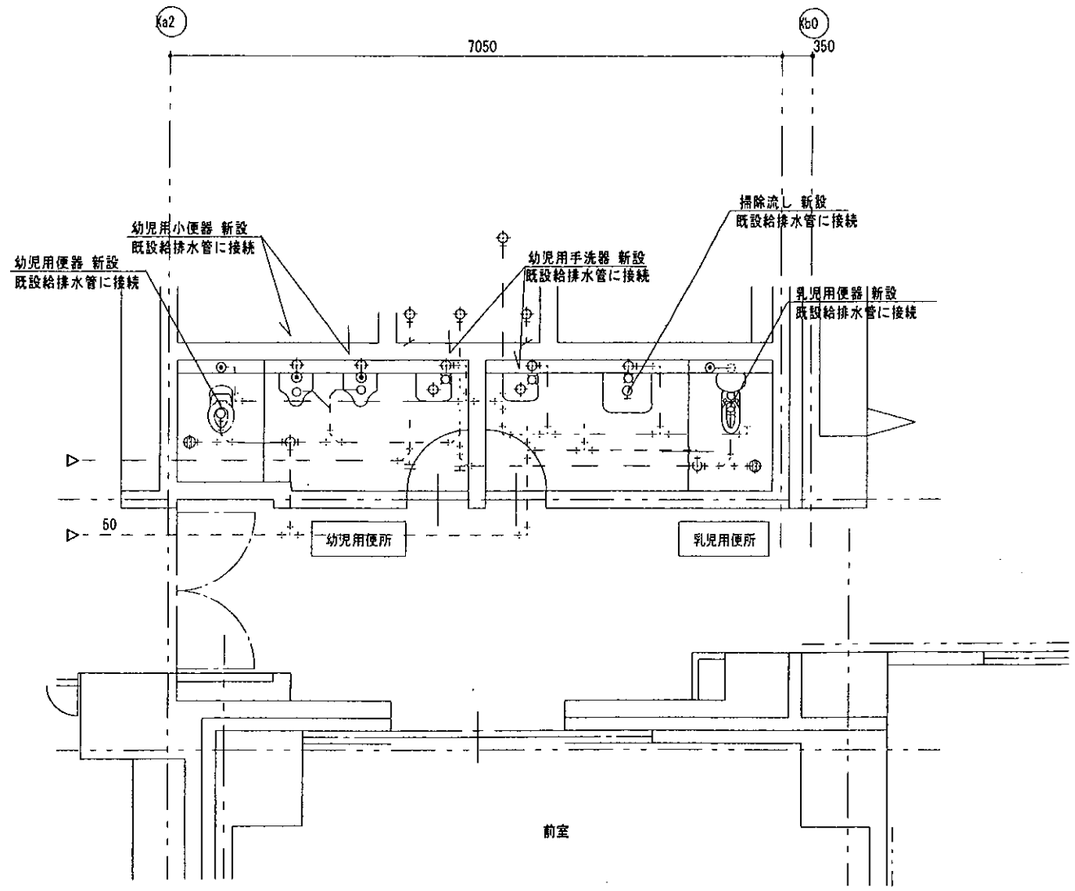
特記		いきいき広場拡張工事 完成図		設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-13	都築建設工業株式会社
製図 訂正		主査	検印	縮尺 1/100	図名 相談室A・B平面詳細図(換気ﾀﾞｸﾄ)	
		担当者				

便所衛生器具一覧表			
品　名	品　番	付　属　品	数
幼児用便器	CS300B	TV760QCX・T82C32・TCF40・その他付属品一式・紙巻器	1
乳児用便器	CS310B	S300BK・TCF41・TS310SG・その他付属品一式・紙巻器	1
幼児用小便器	U310GY	T601PX・T64CP・T9R	2
手洗器	L30DM	T22BP・TS126AR・その他付属品一式	2
掃除用流し	SK22A	TK22・T37SEP・T23AE20C・T9R・その他付属品一式	1
化粧鏡	TS119RAR1	その他付属品一式	2



既存　平面詳細図　1/50

＊ 既設各衛生器具撤去は全て建築工事とする。

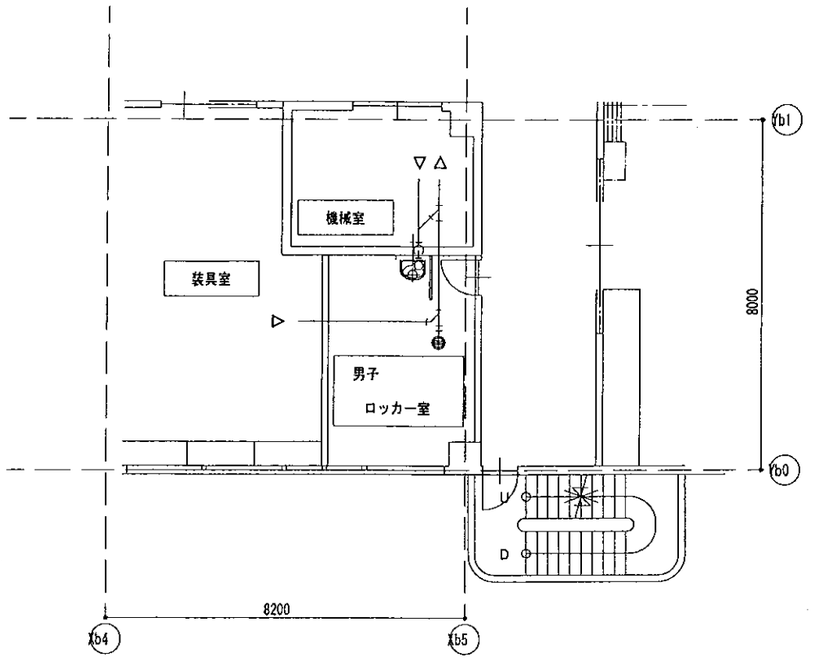


改修後　平面詳細図　1/50

＊ 既設衛生器具取替えに伴う各配管切替は本工事とする。

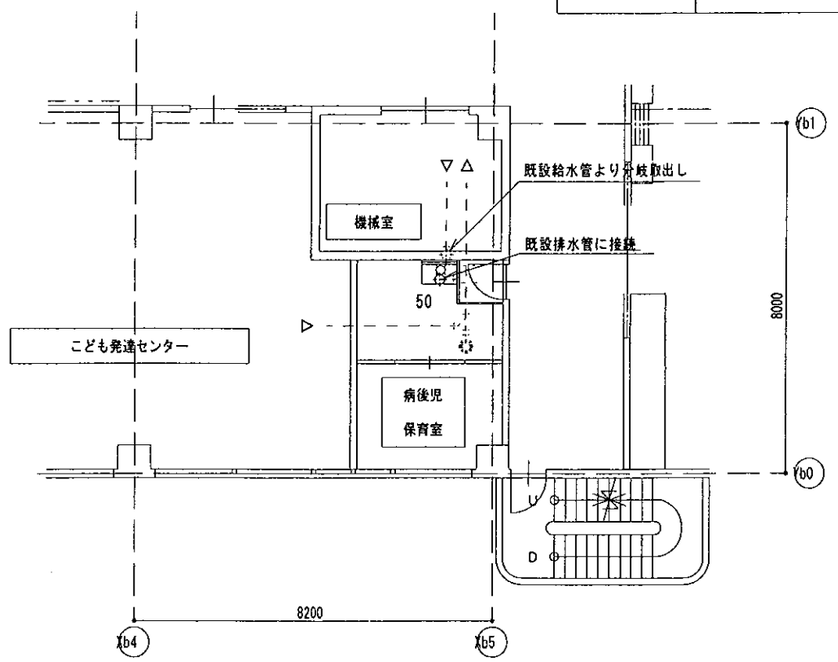
特記		製図訂正	いきいき広場拡張工事　設計図	設計番号 P10066	図面番号 坎の内 M-14	都築建設工業 株式会社
			主査 / 担当者 / 検印	縮尺 1/50	図名 幼児用便所	

病後児保育室		
品　名	品　番	数
泡沫自在水栓	T130AR13C	1



既存　平面詳細図　1/100

＊ 既設各衛生器具撤去は全て建築工事とする。

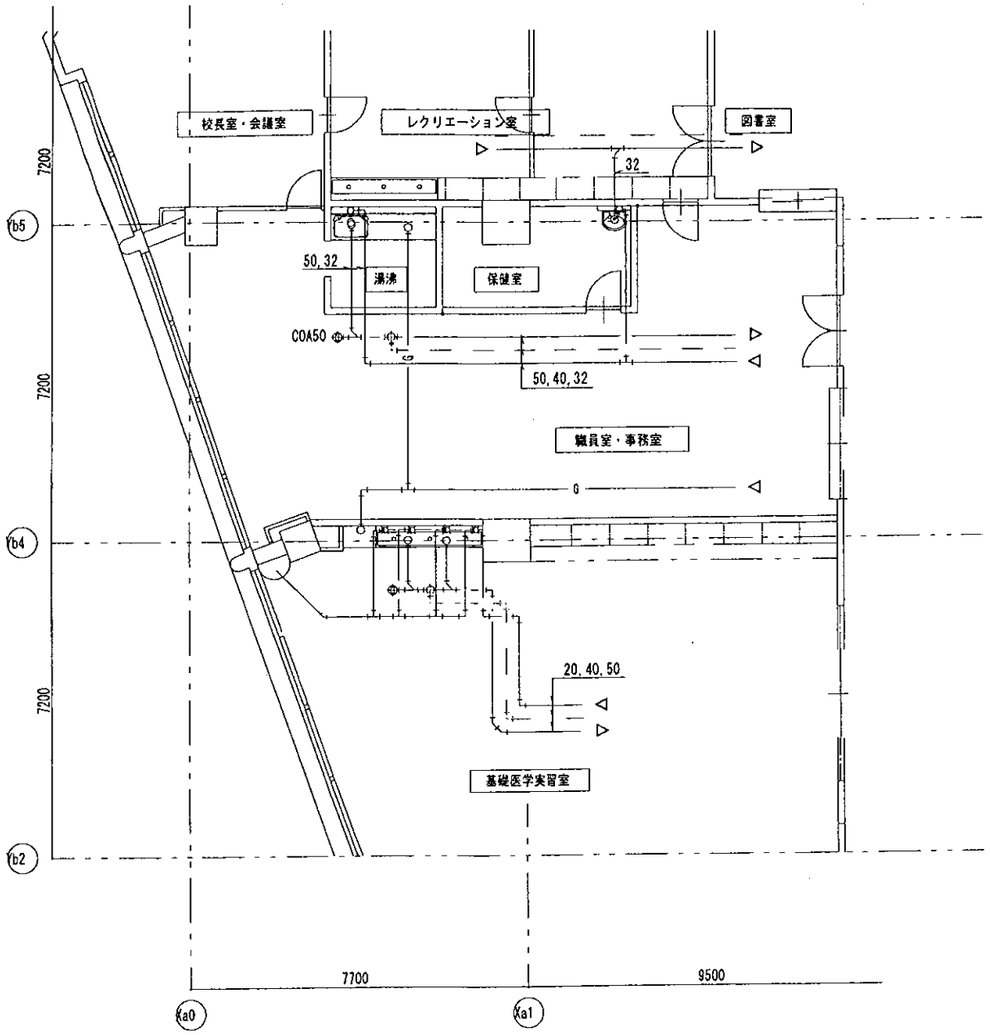


改修後　平面詳細図　1/100

＊ 既設各衛生器具取替えに伴う各配管切替は本工事とする。

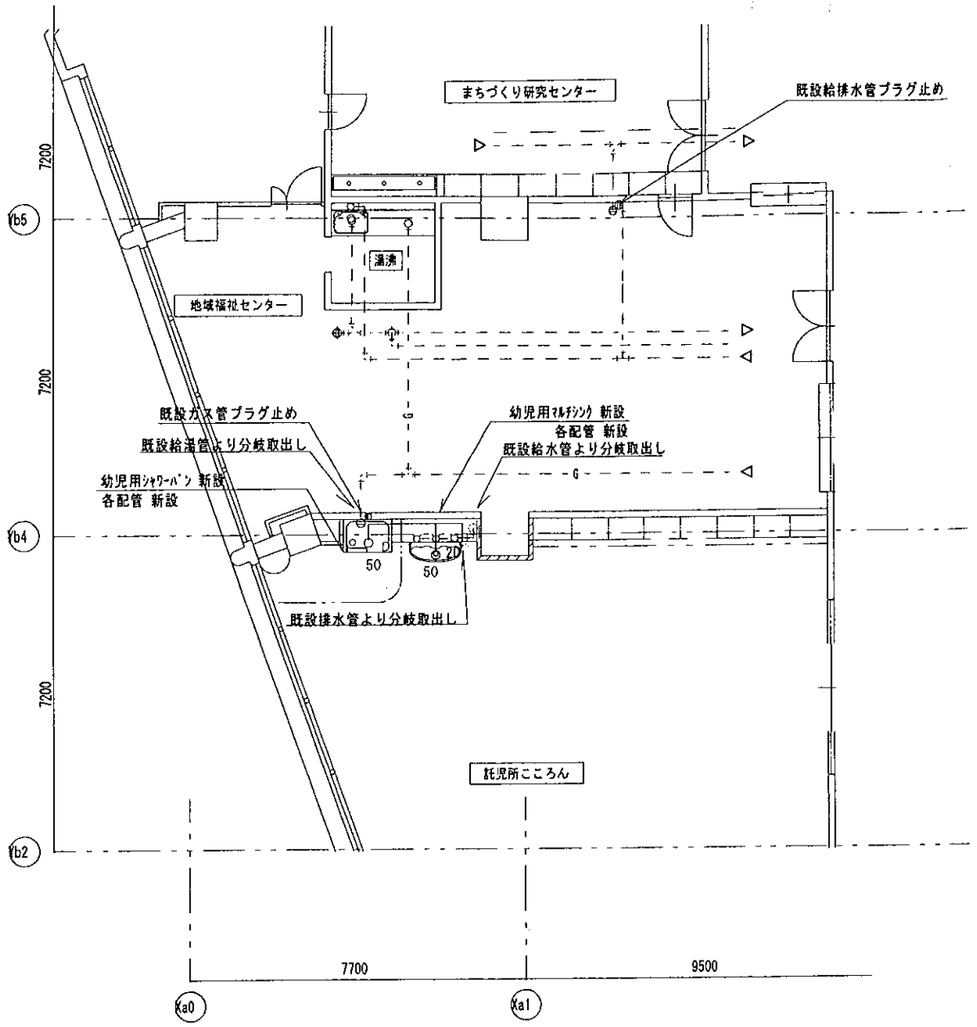
特記		製図 訂正		いきいき広場拡張工事　設計図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-15	都築建設工業 株式会社
			主査	担当者	検印	縮尺 1/100	図名 病後児保育室

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



既存　平面詳細図　1/100

＊ 既設各衛生器具撤去は全て建築工事とする。



改修後　平面詳細図　1/100

＊ 既設衛生器具取替えに伴う各配管切替は本工事とする。

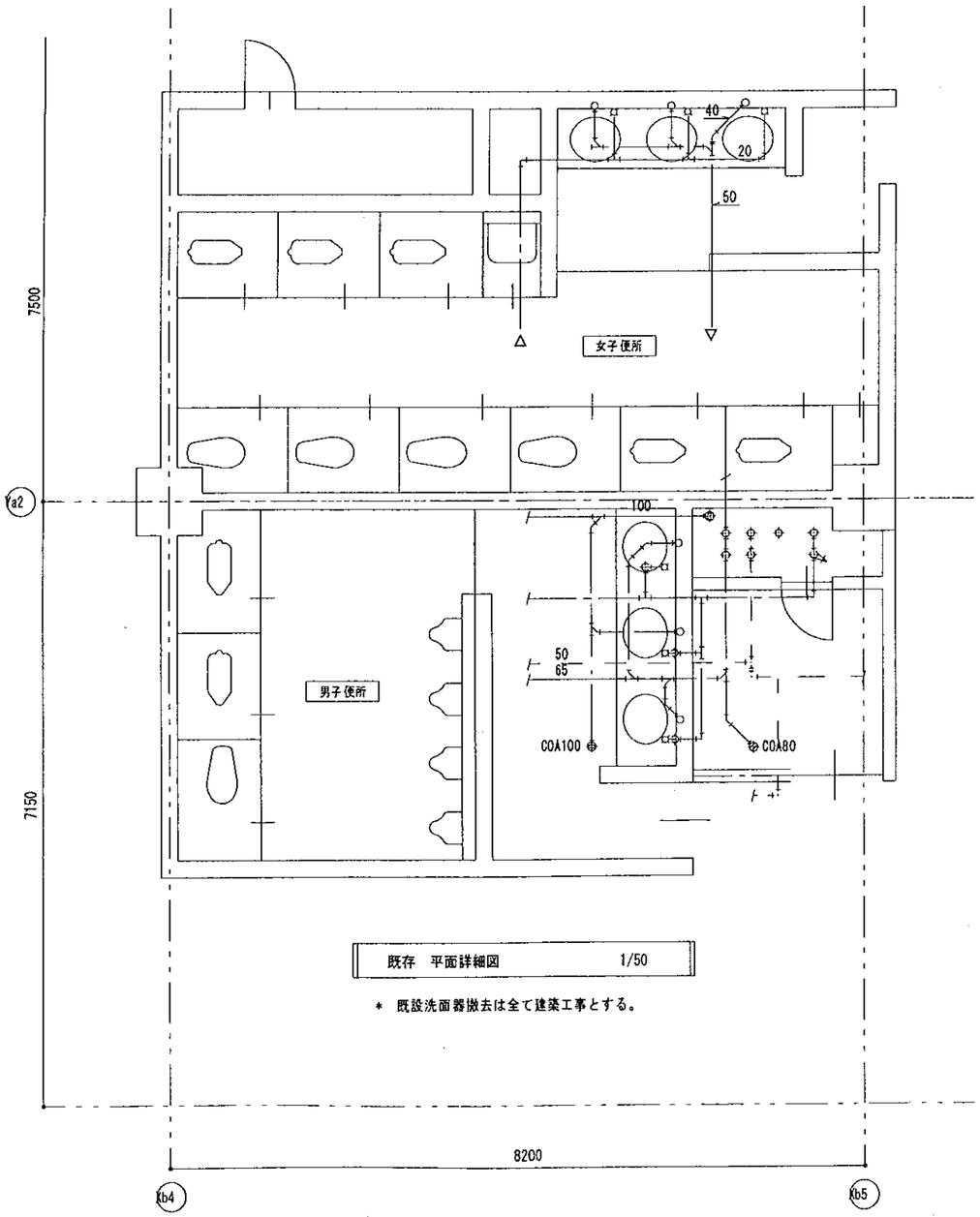
衛生器具一覧表

品　名	品　番	付　属　品	数
幼児用ﾏﾙﾁｼﾝｸ	SKE300LNAS	TEN12ARX・その他付属品一式	1
幼児用ｼｬﾜｰﾊﾟﾝ	PFS1100	その他付属品一式	1

特記		製図訂正	いきいき広場拡張工事　設計図	設計番号 P10066	図面番号 枚の内 M-16
			主査 担当者 検印	縮尺 1/100	図名 託児所こころん

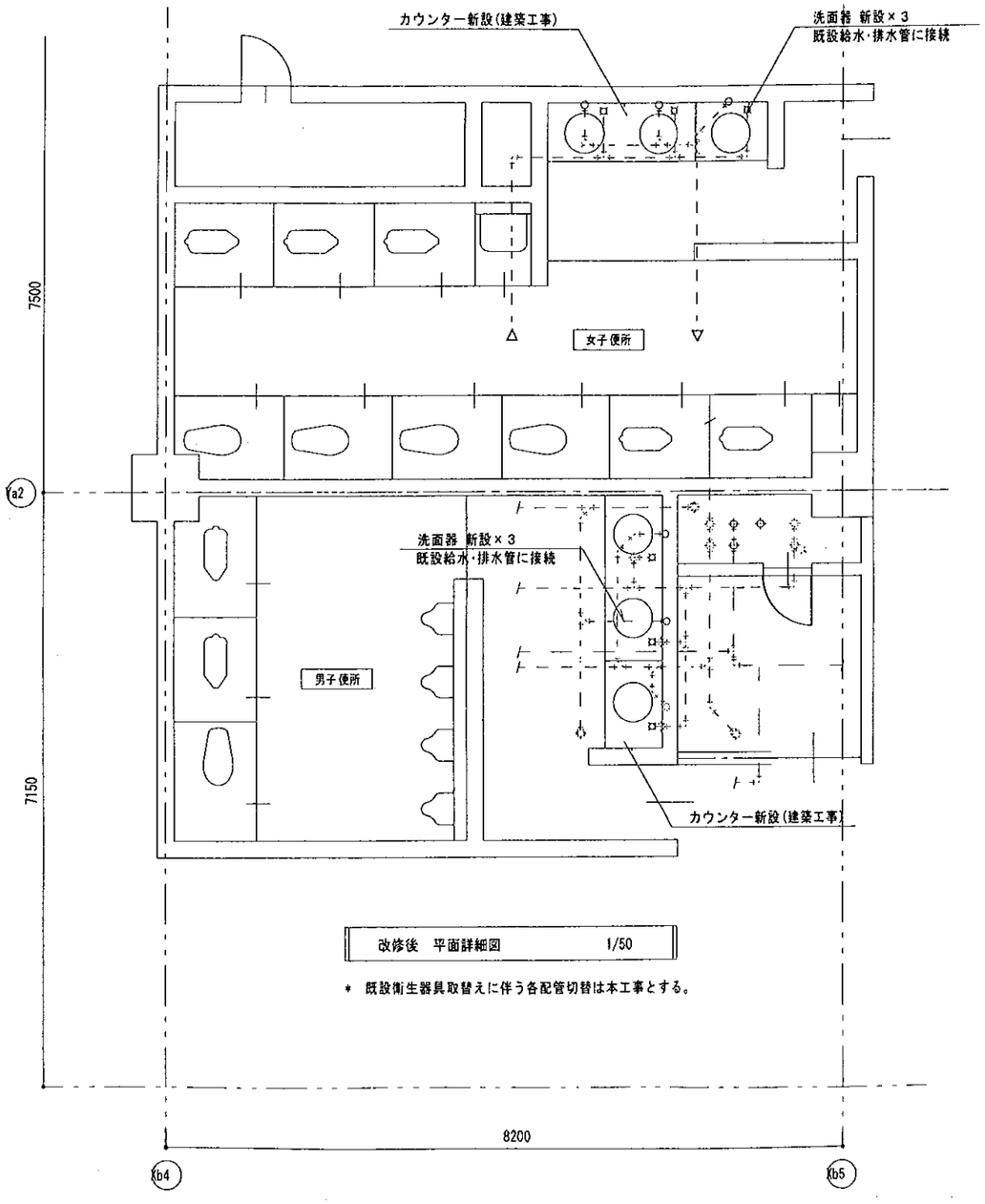
都築建設工業 株式会社

衛生器具一覧表			
品　名	品　番	付　属　品	数
はめ込み丸形洗面器	L507RCU	TS126BDR・TEN41AX・T7SW1・その他付属品一式	6
化粧鏡	TS119GRR60		2
化粧鏡	TS119FR14		4



既存　平面詳細図　1/50

＊ 既設洗面器撤去は全て建築工事とする。



改修後　平面詳細図　1/50

＊ 既設衛生器具取替えに伴う各配管切替は本工事とする。

特記		製図訂正	

いきいき広場拡張工事　設計図

主査	担当者	検印

設計番号	図面番号
P10066	枚の内 M-17
縮　尺	図　名
1/50	男子・女子便所

都築建設工業 株式会社

図面リスト

番号	図面名称	縮尺	備考
00	図面リスト		
01	工事概要書　特記仕様書 (1)		
02	特記仕様書 (2)		
03	建築工事材料メーカー及び施工業者、指定リスト		
04	凡例　外部仕上表　仕上表共通事項		
05	室内仕上表 (1)		
06	室内仕上表 (2)		
07	求積図　面積表	1／300	
08	排煙求積図 及 計算式	1／500	
09	配置図・案内図	1／200	
10	Z-1 平面図	1／100	
11	Z_1 平面図	1／100	
12	Z_2 平面図	1／100	
13	Z_3 平面図	1／100	
14	Z_4 平面図	1／100	
15	Z_5 平面図	1／100	
16	Z_6 Z_7 Z_8 平面図	1／100	
17	南 立面図	1／100	
18	東 立面図	1／100	
19	北 立面図	1／100	
20	西 立面図	1／100	
21	東西断面図	1／100	
22	南北断面図	1／100	
23	矩計図 (1)	1／20	
24	矩計図 (2)	1／20	
25	矩計図 (3)	1／50	
26	便所廻り平面詳細図 及 便所展開図	1／50	
27	NO1 階段詳細図 (1)	1／50	
28	NO1 階段詳細図 (2)	1／50	
29	NO2 階段平面詳細図	1／50	
30	NO2 階段詳細図　煙突詳細図	1／50	
31	NO3, NO4 階段詳細図	1／50	
32	NO5 階段詳細図　雑詳細図	1／50	
33	玄関ポーチ庇 及び 風除室詳細図	1／50	
34	Z-1 平面詳細図	1／50	
35	Z-1 展開図	1／50	
36	Z-1 食堂、厨房平面詳細・展開図	1／50	
37	Z-1 展開図	1／50	
38	Z_1 展開図	1／50	
39	Z_1 展開図	1／50	
40	Z_2 展開図	1／50	
41	Z_3 展開図	1／50	
42	Z_3 展開図	1／50	
43	Z_4 展開図	1／50	
44	Z_4 展開図	1／50	
45	議場平面詳細図	1／50	
46	議場断面図	1／50	
47	議場展開図	1／50	
48	Z_5 平面展開図	1／50	
49	Z_5 Z_6 展開図	1／50	
50	部舎詳細図 (1)	1／50	
51	部舎詳細図 (2)	1／50	
52	Z-1 天井伏図	1／100	
53	Z_1 天井伏図	1／100	
54	Z_2 天井伏図	1／100	
55	Z_3 天井伏図	1／100	
56	Z_4 天井伏図	1／100	
57	Z_5 天井伏図	1／100	
58	Z_6 Z_7 天井伏図	1／100	
59	建具表 (其の1)	1／50	
60	建具表 (其の2)	1／50	
61	建具表 (其の3)	1／50	
62	建具表 (其の4)	1／50	
63	外構立面図	1／100	
64	自転車置場詳細図 及び 庇詳細図	1／50	
65	外構詳細図	1/5 1/20 1/50	
66	構造特記仕様書 (1)		
67	構造特記仕様書 (2)		
68	基礎伏図	1／200	
69	Z-1 床梁伏図 及 基礎伏図	1／100	
70	Z_1 床梁伏図	1／100	
71	Z_2 床梁伏図	1／100	
72	Z_3 床梁伏図	1／100	
73	Z_4 床梁伏図	1／100	
74	Z_5 床梁伏図	1／100	
75	Z_6 床梁伏図	1／100	
76	Z_7, Z_8 床梁伏図	1／100	
77	軸組図 (1)	1／200	
78	軸組図 (2)	1／200	
79	軸組図 (3)	1／200	
80	軸組図 (4)	1／200	
81	軸組図 (5)	1／200	
82	柱断面リスト (1)	1／30	
83	柱断面リスト (2)	1／30	
84	地中梁断面リスト	1／30	
85	大梁断面リスト (1)	1／30	
86	大梁断面リスト (2)	1／30	
87	大梁、小梁断面リスト、スラブ配筋図	1/30, 1/50	
88	基礎版配筋図、基礎版断面リスト	1／50	
89	階段、煙突配筋図、壁断面リスト	1/30 1/50	
90	X7 通 架構配筋図 (1)	1／50	
91	Y5 通 架構配筋図 (2)	1／50	
92	鉄骨梁伏図 (1)	1／200	
93	鉄骨梁伏図 (2)	1／200	
94	鉄骨軸組図 (1)	1／200	
95	鉄骨軸組図 (2)	1／200	
96	C_1 柱 (1F節) 鉄骨詳細図	1／20	
97	C_1 柱 (2F節) 鉄骨詳細図	1／20	
98	議場上部鉄骨詳細図	1/30, 1/50	
99	鉄骨詳細図、溶接基準　溶接基準	1/30, 1/50	
100	玄関ポーチ庇、風除室上部鉄骨、自転車置場庇詳細図	1/30, 1/50, 1/100	
101	自転車置場詳細図	1/30, 1/50, 1/100	

高浜市庁舎新築工事	図面番号 00
図面リスト	
縮尺 ——— 日付 50.12.11	設計番号 8358
株式会社 伊藤建築設計事務所	

工事概要書

1　工事名称　　高浜市新庁舎建設工事

2　工事場所　　愛知県高浜市南高浜町馬場30番地

3　敷地面積　　5,395.14㎡

4　建築規模

(A)　鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階 地上5階 塔屋2階

(B)　建築面積　　2468.66㎡ (746.77坪)

(C)　延床面積　　7673.65㎡ (2321.28坪)

(D)　床面積の内訳

Z-1	2380.68㎡	720.16坪
Z1	986.83	298.52
Z2	888.20	268.68
Z3	1003.04	303.42
Z4	1003.04	303.42
Z5	1046.45	316.55
Z6	196.31	59.38
Z7	169.10	51.15
・自転車置場	124.75㎡	(37.73坪)

(E)　建物の高さ

1階床面	標準地盤面より(KBM H=10,000)	0M = +15,500 K.B.M
パラペット天端	〃	20M150
塔屋パラペット天端	〃	31M550

(F)　構造

地業　　砕石地業

基礎　　ベタ基礎

躯体　　鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート

5　構造計算データー

(A)　許容応力度

		長期	短期	摘要
抗耐力		20 t/㎡	40 t/㎡	
コンクリート	圧縮強度	70 kg/cm²	140 kg/cm²	Fc28=210 kg/cm²
	せん断強度	7.0 kg/cm²	10.5 kg/cm²	
鉄筋		2200 kg/cm²	3,500 kg/cm²	SD-35
		1600 kg/cm²	2,400 kg/cm²	SR-24
鉄骨		1,600 kg/cm²	2,400 kg/cm²	SS-41, SM-41A
		2200 kg/cm²	3,300 kg/cm²	SM-50A

(B)　仮定荷重

(a)　主要部分積載荷重

室名	床の積載荷重	摘要
一般屋根	180 kg/㎡	
塔屋屋根	180 kg/㎡	
事務室	300 kg/㎡	
駐車場・車路	500 kg/㎡	
機械室・倉庫	500 kg/㎡	
議場　大会議室	360 kg/㎡	

(b)　積雪荷重

積雪量　0.3 m

積雪荷重　60 kg/㎡

(c)　風荷重

速度圧　60√h kg/㎡

(d)　地震力

水平震度　k=0.2

但し16mを超える部分は、高さ4m以内を増すごとに0.01を加算した数値。

塔屋及び煙突は k=0.3

特記仕様書

1. 総則

1-1　仕様書の適用範囲

共通仕様書は、日本建築協会編「1975建築工事共通仕様書」(以下共通仕様書という)を適用する。

特記仕様及び設計図は共通仕様書に優先する。

共通仕様書の内容で、この工事に関係のない事項は適用しない。

1-20　工事写真

工事写真は、下記により各3組提出する。

原則として モノクロームとし、竣工写真はカラープリントとする。

(1) 工事着工前の敷地及び周辺の状況写真 (手札版)

(2) 工事の進捗状況を表わすもの毎月1回 (手札版)

(3) 竣工写真は、外部内部の主要箇所 (キャビ判版) 20ヶ所程度

(4) その他、特に記録報告の必要あるもの (手札版)

2. 仮設工事

2-2　仮囲い

仮囲は板塀又はそれに代わるものにより、安全、保全上支障なき様設ける。

監理事務所及び請負業者の工事名称を明記した看板を係員の指示により取付ける。

2-5　係員詰所

係員詰所は、監理事務所用 20㎡程度とし、施錠のできる押入付又は更衣箱を設置する。

3. 土工事

3-8　残土処分

場外指定場所(動浜弁財)に処分する。

4. 地業工事

4-9　地耐力試験 (平板載荷試験)

試験箇所　2ヶ所

載荷最大荷重　60 t/㎡

尚、試験の要領は、日本建築学会基礎構造設計基準に準ずる。

5. コンクリート工事

5-12　骨材

粗骨材の最大粒径は、下記による。

使用箇所	砂利	砕石
主体	20mm以上～25mm以下	20mm以下
基礎	25mm以上～40mm以下	20mm以上～30mm以下

5-22　コンクリートの所要強度及び調合強度

使用区分	所要強度 kg/cm² 又は調合(容積比)	所要スランプ cm	粗骨材	細骨材	備考
基礎	210	15	砂利又は砕石	川砂	減水剤(ポゾリスNo.5L)
主体	210	18	〃	〃	減水剤(ポゾリスNo.5L)
PC梁	350	10	〃	〃	〃
土間コンクリート	210	10	〃	〃	
防水押エ等	1:3:5	15	豆砂利	〃	豆砂利コンクリート

セメント最小使用量は 300 kg/m³ とする。基礎ベタは水密コンクリートとする。

S-5　レディミクストコンクリート

コンクリートの所要強度、細骨材の種類と最大粗径、所要スランプは S-22による。

但し、荷卸時点のスランプは、基礎 15cm 主体 18cmとする。

コンクリート中の空気量の最大値は 5%とする。

S-67　打放しコンクリートの型枠

構板は、ラワン合板(2類)t12以上とし、仕口割付等施工図により決定する。

6. 鉄筋工事

6-1.1　鉄筋

鉄筋	材質
9mm～13mm	SR-24
16mm～32mm	SD-35

異形鉄筋は、デコン35、フジコン35、リバーコン35、スミバー35、Kコン35のいずれかとする。

6-29　抜取検査

試験片の抜取本数は、圧接箇所200ヶ所を1ロットとし、1ロット毎に引張試験片5本とする。

試験、検査及び判定は、日本建築学会溶接工作規準同解説6章による。

7. 鉄骨工事

7-21　鋼材

使用鋼材	材質	備考
鋼板	SS-41	t=25mm以上は SM-41A
	SM-41A, SM-50A	t=28mm以上は SM-50A
型鋼	SS-41	
鋼管	STK-41	梁貫通スリーブ
平鋼	SS-41	
ハイスプリット	SM-50A相当	

7-55　高力ボルト

現場接合ボルトはF10T、F11T、締付け機具はトルクコントロール機構を有するものとする。

7-6.1　溶接工

溶接工はJIS3801に定める試験に合格し、引きつづき同一作業所において6ヶ月以上溶接作業に従事しているものとする。

竣工図

施工者　(株)竹中工務店

日付　S52・3・7

株式会社伊藤建築設計事務所

訂正 S52・3・7

高浜市庁舎新築工事

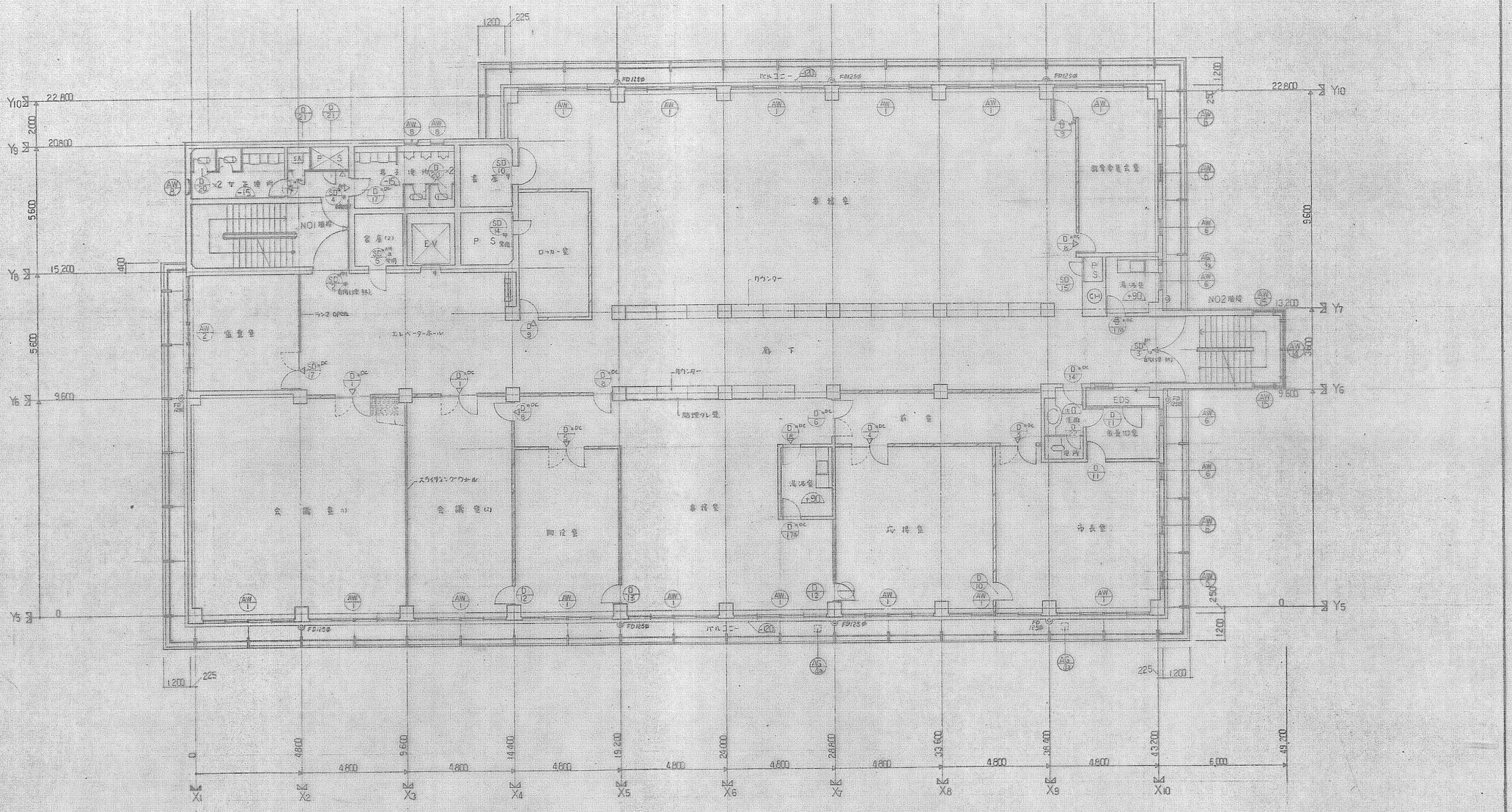
工事概要書、特記仕様書 (1)

縮尺　——　日付 50.12.11

図面番号　建築 01

設計番号　5358

株式会社伊藤建築設計事務所
一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一

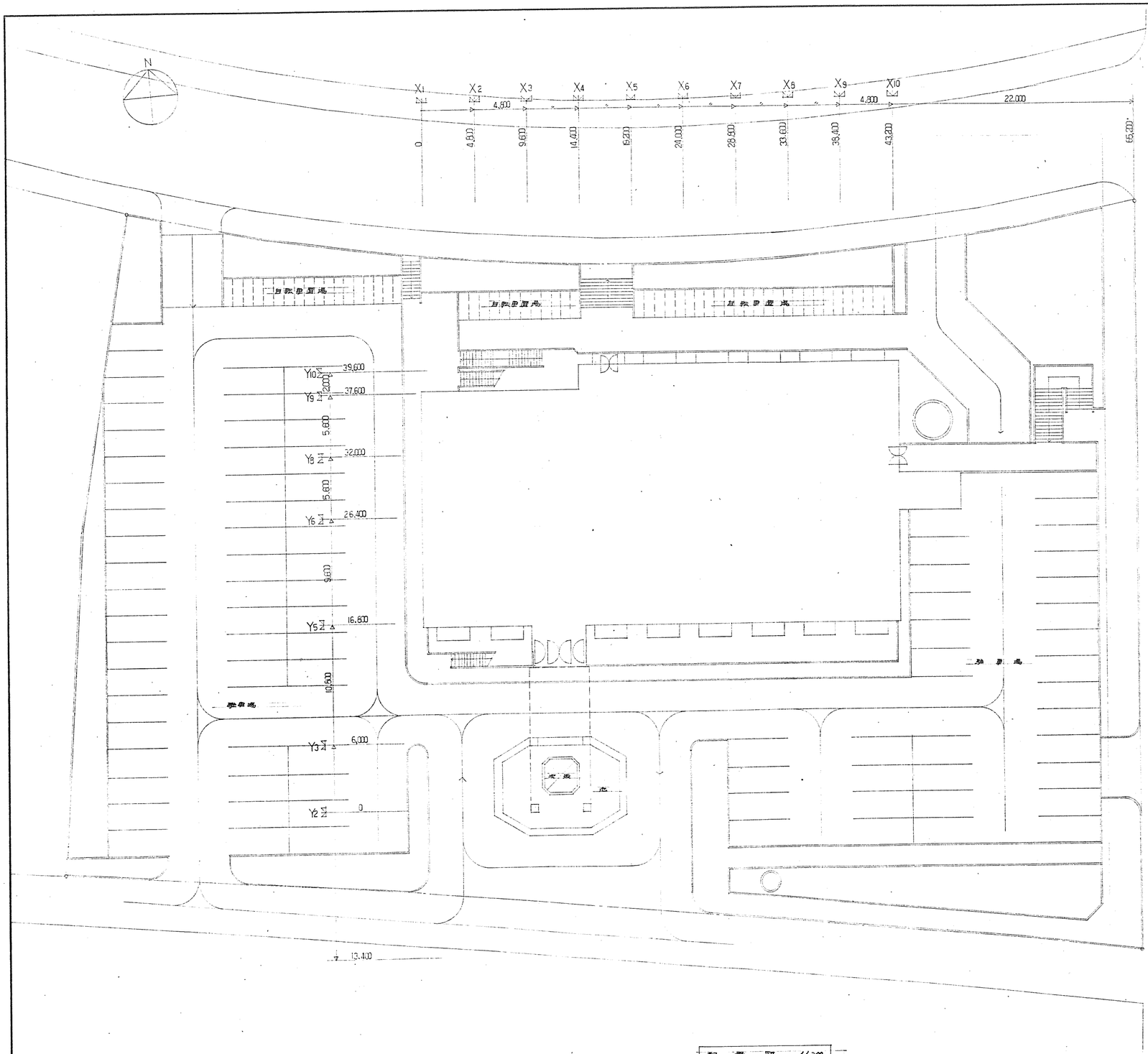


Z3 平面図 1/100

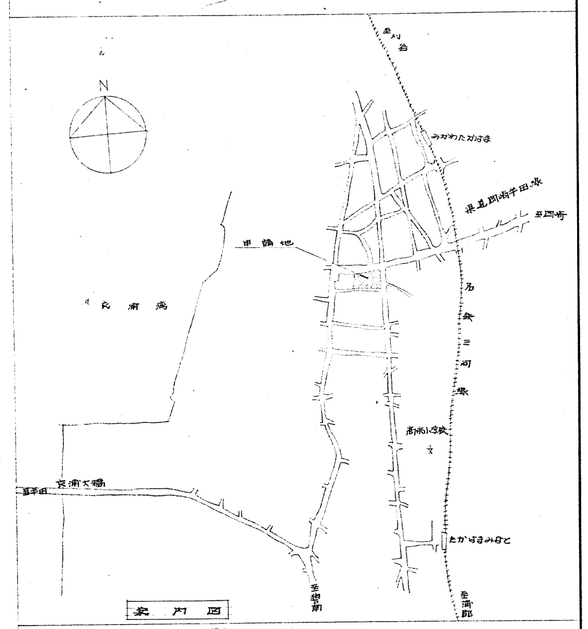
・特記なき限り ±0 ×ずる

訂正 5358-3-07

高浜市庁舎新築工事			図面番号 建築 13
Z3 平面図			
縮尺 1/100	日付 50.12.11		設計番号 5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤喜一			



配置図 1/200

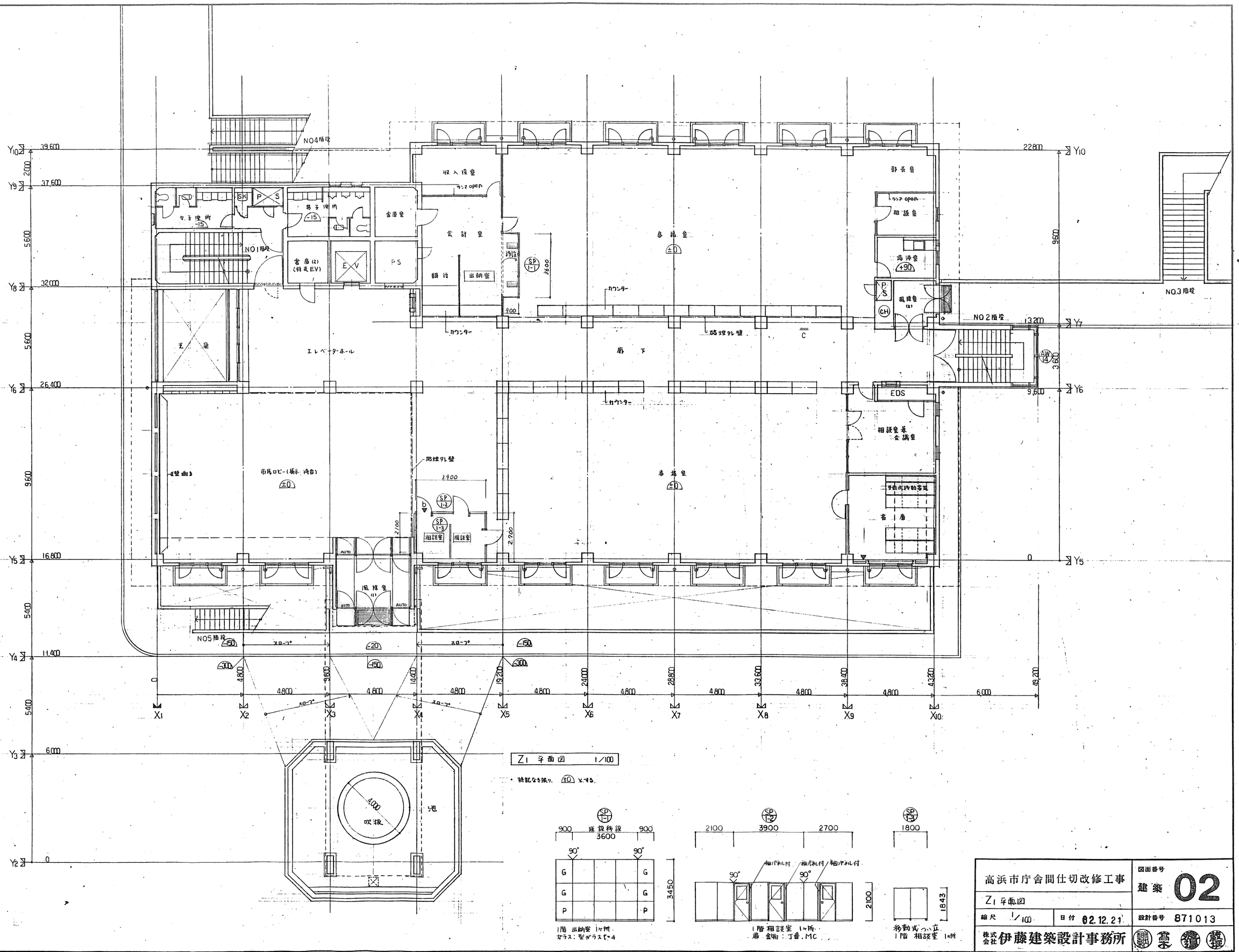


案内図

凡例

記号	名称
VD	風量調整ダンパー
FD	防火ダンパー
SFD	防煙ダンパー
CH	冷温水管(往)
CHR	〃 (還)
C	冷却水管(往)
CR	〃 (還)
H	温水管(往)
HR	〃 (還)
R	冷媒管
—	給水管
—	排水管
	外線

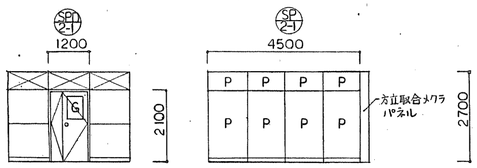
高浜市庁舎新築工事		図面番号	空調 04
配置図			
縮尺 1/200	日付 50.12.16	設計番号	5358
株式会社 伊藤建築設計事務所 一級建築士(登録第03703号) 伊藤鎮一		伊藤 嶋 永田	



Z1 平面図 1/100

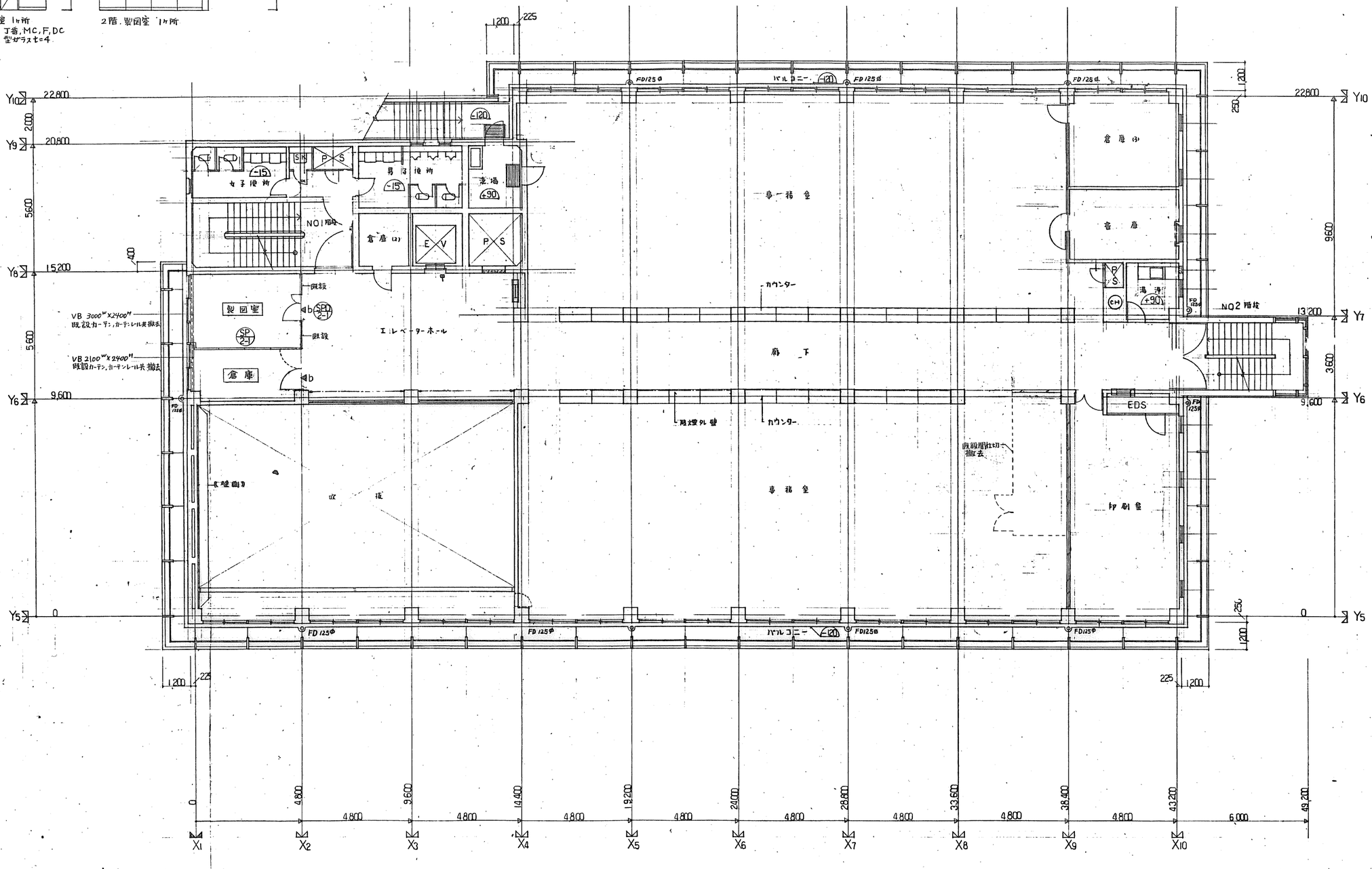
* 特記なき限り、±0 とする。

高浜市庁舎間仕切改修工事		図面番号 建築 02
Z1 平面図		
縮尺 1/100	日付 62.12.21	設計番号 871013
株式会社 伊藤建築設計事務所		構造 意匠 設備



2階 製図室 1ヶ所
扉 金物：丁番，MC，F，DC
ガラス：型ガラス t=4

2階 製図室 1ヶ所



Z2 平面図 1/100

特記なき限り ±0 とする。

高浜市庁舎間仕切改修工事		図面番号 建築 03
Z2 平面図		
縮尺 1/100	日付 62.12.21	設計番号 871013
株式会社 伊藤建築設計事務所		製図 着図